整理番号	個人／法人等	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
20001	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在建設してある原子力発電所の危険性は既に明らか。再稼働をあきらめ、原発ゼロでいく道を進むべき。	日本は地震列島。未だに発見されていない活断層すら1000を超えると言われていて、今、活断層が近くにないと思われている原子力発電所も、安心できない。ましてや、いくつかの原子力発電所の真下には明らかに活断層が走っている。地盤がずれたら、配管も壊れ、核分裂の制御が利かなくなると容易に想像できる。地球の生命体を守るためにも、今こそ日本が決断するべきだと考える。
20002	個人	その他	60代	男性	原発の完全廃絶	地球上のすべての生命という3コストをかけて電気をつくる必要はまったく無い。そんな権利はどこにも存在しない。 宇宙戦艦ヤマトの世界にならないうちに….
20003	個人	会社員・公務員	30代	女性	放射性物質を完全に中和・除去できる技術が完成するまでは、 原発0の未来をめざすべき	原発の安全性について地震など天災の想定の範囲を大きくし点検することでは、再び、”想定外の”事故が起こる可能性はある。 事故が起こってもリカバリできるようになるまでは使用すべきでない。 安全に生活できること以上に優先すべきものはない。 ”責任をとる”ことができる人なんて存在しません。
20004	個人	無職	60代	男性	「2030年までに」再び大地震や津波に襲われない保証はどこにもありません。現在地震の活動期にある日本において、私は「即時原発0%」を実現するための、一刻も早いエネルギー転換政策を望みます。	福島第一原子力発電所の事故を受け、原子力発電が、今まで謳われて来たような「安全で低コストなエネルギー」ではなく、「危険な不良債権」であることが周知の事実となった今、大事故を起こした私たちは、国をあげて大々的なエネルギー政策の転換をするべき時にきています。このような地球規模の大事故を起こし、自国民の救済もできておらず、放射性物質で世界を汚染し続けている日本は2030年などと悠長な事ではなく、一刻も早い原発0%を望みます。 これまでの、原発温存、化石燃料使い切り、消費するだけ消費して面倒なことはすべて後世に押しつけるというような、持続不可能なエネルギー政策は、即刻改めねばなりません。 核廃棄物やCO2の問題を後回しにしない。早急に原発をゼロにし、これ以上核廃棄物をつくらない。石炭への依存を減らし、天然ガスを増やすことなどでCO2の削減を計る。 と同時に、省エネルギー、持続可能な再生可能エネルギーの積極的な推進というエネルギーシフト政策を、心から切望いたします。
20005	個人	自営業	50代	女性	今ある原子力発電所を即刻全て停止、廃炉に向けて動くべき。これからの時間は新たな原発を作るのでなく核物質を安全確実に処理する方法を、人類の知識を集結させて考えて行くことが今生きる私達の責任だと思います。	世界中で処理に困っている使用済み核燃料の最終処分。この方法を解決しない限り、原発の運転は全て一度停止すべきだと思います。どう考えてもこれから先誰一人として確実に処理された核物質を見届けることができないのに、何が安全なのか？そもそも人が直接触ることができない物質を産業に利用しようとしたことが大きな間違いだったと思います。 10万年後の人類が、この世代の人間の犯した罪をどこまで理解し、半減期を迎えるまでの核物質に誰一人触らない保証は無いと思うので、核に人が触れるのはもうやめておいたほうがいいのではないでしょうか。多少不便になっても、別のエネルギーを使った発電方法で、日本を動かすことを考えてほしいと切に願います。
20006	個人	その他	30代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20007	個人	その他	60代	男性	原発の危険性に恐ろしく思う毎日です。地震のたびに、4号機の崩壊がおき予想できない災害が起きないか心配です。一刻もはやく全ての原発の廃棄に向けて英知を集めるべきです。2030年の原発0は常識です。	原発全廃の理由は以下のとおりだ。 (1) 事故の危険性は無限の災害であるし、人間の制御が全くできないもの。 (2) 核物質はその生産から、廃棄まで人間に害を及ぼすものであり、使用すべきものではない。 (3) 現在の技術で安全ではかるとしたら、膨大なお金がかかる。この安全を犠牲にしない限り、経済的にもなりたたない。 (4) 原発の稼動では必ず被爆する労働があり、それは若い労働者によって支えられなければならない。かならず被爆者が生まれるシステムです。 (5) 誰もが危険なこの施設を設置するために金銭的な利益をかかげ、片方では反対者への攻撃や暴力をともなってきた。 そもそも、原子力の開発自体が、人類の危機をも平然と無視した 狂気に基づいたものであったと思う。 以上、原発0への実施と平行して緊急におこなうことがある。それは 原子力災害対策機関を設置することだ。第二の福島を想定した、災害対策 計画をつくり、国民に明らかにし、国民の意見を取り入れた計画をつくる。 そして、具体的な、物質的な準備をおこなうべきだ。私はまだ重大な災害 が起こると考えている。韓国、中国でも起きれば日本に災害はくる。その ような可能性が増している。
20008	個人	会社員・公務員	40代	男性	太陽光、風力による発電は天候に左右されるため基幹電源として期待できない。安定供給、地球温暖化防止の条件を満たす新たな基幹電源となり得る技術が開発されるまでは、原子力発電を維持していくことが必要だ。	太陽光、風力による発電は天候に左右されるものであり、革新的な蓄電技術が開発されない限り、基幹電源として位置付けることはできないと考える。エネルギー価格が上昇し、さらに電力供給が不安定となれば、産業の空洞化が進展することは明らかであり、産業の空洞化によってGDPが低下すれば、国民生活に大きな影響を与えることが想定される。平均寿命と1人あたりのGDPの間には明らかな相関があり、「経済より命が大事」という主張は経済が国民生活を支えているという実態を理解していないと感じられる。 何よりも、電力も含めた安定的なエネルギーを確保することが重要であり、原子力発電が政治的な理由で不安定ということであれば、そのリスクをカバーするための努力は必要である。しかし、基幹電源として計算できる条件を明確にせずに、太陽光、風力に大きな期待を抱くのは幻想に過ぎないと考える。安定供給、地球温暖化防止の条件を満たす新たな基幹電源となり得る技術が開発されるまでは、原子力発電及びその技術を維持していくことが必要だと考える。
20009	個人	自営業	40代	男性	原発は要らない！	無くても 電気はできる。原発は危ない
20010	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を早期に実現するよう求めます。	日本は地震、津波、台風など自然災害の多い国です。福島第一原発事故は原発の安全神話を崩壊させ自然の脅威を証明しました。島根原発周辺にも活断層は存在し、いついかなる時に大地震が発生し重大事故につながるかわからず、住民は常に不安を抱えています。絶対的な安全を実現するには原発をなくすしかありません
20011	個人	家事専業	50代	女性	原発は今すぐ廃止、一基もいらない	放射線は世界で最高に恐ろしい毒素で、人間に防御できない恐ろしい被害を人体に与え、誰にもそれを止めることはできない。 福島の事故に学び謝罪し、二度と放射能被害を出さないために全原発を直ちに廃止すべきだ 福島の事故が収束したというなら、政府機関を福島第一原発の敷地内に移しなさい。
20012	個人	家事専業	50代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20013	個人	法人等	法人等	法人等	原発くたばれ	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」 御意見及びその理由 「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます
20014	個人	その他	40代	女性	原子炉再稼動を反対します。 再生可能エネルギーへの移行を希望します。 2030年に原子炉0パーセントを目指すことを支持します。	日本は、広島・長崎の悲劇から、世界に平和を訴えることを。福島の原子炉の事故の惨事から、これまでの無関心から、目を覚まし、新しい安全なエネルギーの使用へと、変換を示していくような、率先した態度が、この国の使命と思います。
20015	個人	会社員・公務員	20代	女性	【ゼロシナリオ】を支持します。 日本には、もう原発はいりません。	私はゼロシナリオを支持します。 それも、原発依存率を早い段階で「0%」にすることを切に願います。 福島であれだけの住民が汚染に苦しんでいるのを見ておいて、 今後も原発に頼ることなどしたくありません。 原発が安全ではなかったことを、国民みんなが知っています。 原発で出る放射性廃棄物の処理にしても、今は地面に埋めて問題を後回しにしているとしか思えません。 依存を0%にすることはコストも時間もかかると思います。 でも、それを成し遂げたとき、私たちはようやく後世に胸を張ることができます。 美しい日本と私たち国民の暮らしを守るために、政府は英断をしてください。 世界にも、脱原発と再生可能エネルギーへの転換をきっぱりと宣言してください。 日本には世界に先駆けて、クリーンエネルギーの先進国になってほしいです。 そのためならば、節電でも、増税でも、私は協力します。 日本には、もう原発はいりません。
20016	個人	家事専業	60代	女性	辛抱と工夫で必ず安全なエネルギーは開発できる筈です。核廃棄物の処理の目処も立たないで、これ以上後世に負担はかけられません。	3．11は貴重な警鐘です。無駄にしては犠牲になった方々に申し訳がたちません。福島の復興の為に、シニアで担える役割を考えていきたいと思っています。
20017	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発について	原発がありすぎます。 断層の上に出来ている。怖すぎます。 日本は爆弾を抱えて生き凌いでいるのですね。 いえ、世界が無くなってしまう爆弾です。 地震大国であるのにも関わらず、危険性はありません！と、　言いきる政府に、信頼出来かねます。 阪神大震災を経験していますが、まず、原発が地震大国に有ること自体自ら日本の首を締めていると　おもいます。 福島の今の現状をわかっているのなら、原発を再発動させてほしくもない。止めて。電気は、国のために使っているのでしょう？ なら、安全と言い切れる電気を作り替えたいと、願います。
20018	個人	パート・アルバイト	60代	男性	地震、津波のリスクが少ない地域の原発と福島を一緒にすべきでない。 福島の教訓は反映すべきだが、指導者の失敗、能力不足を原発に転嫁する行為は無責任の極みである。	日本のエネルギーは殆ど海外特に中東からの石油、ガスに頼っている。 紛争によりエネルギーの輸入が途絶えても原子力は少なくとも1年の運転が可能であり電気エネルギーの現状3割以上は確保しておくべきである。 また昨今気候変動が激しいいが、CO2削減の公約はどうなったのか。 リスクを低減させる努力は必要だが少なくともユーラシアプレート上の原発は再稼働すべきである。 また新しい設計により安全性を高めた発電所にリプレースすべきである。 このまま不安定な電気供給が続けば工場の海外移転が続き、ますます雇用が悪化し、経済環境は悪化の一方である。 マスコミ、知識人がこれでもかというくらい脱原発を唱え、例えで言えば、第2次世界大戦開始前のヒステリックな環境にある。 先を見越した冷静な判断が必要と考えます。 このままでは韓国、中国の思うつぼです。 国際競争に負け、ますます雇用が悪化していきます。 中国の原子力発電技術協力に参加した経験がありますが、日本はこれで終わりだなと拍手が聞こえてきます。 日本海側の、かつユーラシプレート上、PWR発電所は即稼働して、貴重な外貨をCO2発生原因であり高騰した化石燃料購入に当てるべきではありません。
20019	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを強く支持します。	廃炉・廃棄物処理を含めたコスト面でも、制御技術の面でも、地震多発国としての安全面でも、原子力発電を続けてはならないと思います。 福島の原発事故によって、被災地の人々は土地や仕事や人間関係を奪われてしまいました。また被災地から遠く離れた地域でも、農水産業を始めとする様々な産業が放射能の直接／間接的な影響を被っています。ある日突然理不尽な被害に遭ってしまった人々の無念は、察するに余りあります。 さらに放射能による環境汚染によって、世界中の人々や生物にも被害がおよんでいます。この悲惨な教訓を絶対無駄にしないで下さい。 原発ゼロに向けて政府がリーダーシップを発揮し、再生可能な自然エネルギーを有効活用して産業を育成し、雇用を生み出して下さい。そのようにしてピンチをチャンスに変えて、若者が将来に希望を持てる社会にすることが、私たち大人の責務だと思います。その実現のためには、協力を惜しみません。

20020	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原子力発電所は廃棄したほうがよい。放射能の危険性は専門家も認めている。放射能は効果よりもリスクが大きい。自然エネルギーの開発を早急に。	東京電力福島第一原子力発電所の大事故が収束せず（政府は収束宣言を出しましたが多くの国民は認めていないと思います）、事故原因も究明されていません。また、使用済み核廃棄物の処理技術も確立していません。一日も早く廃棄の方針をたてるべきだと思います。ラジオで聞いたのですが、原発プラントは不良債権を抱えたようなもの、じっとしているのは解決を先おくりするだけで将来に福根を残すと。私もそのように思います。
20021	個人	その他	50代	男性	示された3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しい。」	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20022	個人	自営業	30代	女性	原発廃止	未来の為に、原発は要りません。
20023	個人	無職	60代	男性	電気の安定供給を図るための、基本的な考え方を明確にすべきである・	3案のいずれも、達成不可能であると思われる。従って、達成できない場合、計画停電を余儀なくなるという考え方であろうか。それは、絶対あるべき姿ではない。意見聴取会での説明では、化石燃料の使用量が増加するといっているが、これは、誰が使用するのか。電気の安定供給は、電力会社にあるという、無責任な考え方であろうか。電力会社は民間会社であり、不足する電力を供給できる設備を保持することを義務づけるのであろうか。現在の法体系においても、電力会社に安定供給義務は課せられていない。太陽光発電、風力発電を国民が設置し、電力を供給できるようにすると言っているが、前提条件として、発電する限り、電力の安定供給義務も課せられるというものでなければならない、電力の安定供給義務は国にあり、この義務を放棄することはあってはならない。
20024	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力不足と人命に関わる原発の存続を天秤にかける事は納得できない。また、放射性廃棄物の処理技術が皆無の状況で原発プロジェクトが当たり前のように動いていること自体が暴挙だと思う	電力不足を口実に原発の必要性を切り出すことはやめてほしい。そもそも、人命と電力を天秤にかけること自体理解できない。また、原発の安全性を言っていますが、最初から放射性廃棄物の処理方法も確立されないまま推し進めてきた原発に安全などあるはずが無い。地中に埋めて100万年放置しますみたいな事を平気で言っていますが狭い日本の地下に悪魔の巣窟を作り出すおつもりですか？私は、脱原発のためであるならば計画停電も喜んで協力します。子供達の未来や将来生まれ来る子供達の日本を私達が汚染させてしまってはいけないと思います。現時点で脱原発してもすでに、放射性廃棄物は気が遠くなる程蓄積しているわけですから、安全や汚染の無い日本は取り戻すことはできないのですから、尚更、早急に脱原発への道を切り開いてほしい。
20025	個人	会社員・公務員	40代	女性	まだ情報不足。 1kWhあたりのコストを「原発以外」と「原発」とで概算し、 電気料金を選択させるべき。 全有権者の意思が確認でき、政治方針に反映できる。 今後の現場作業員不足も解消できる。	「原発反対派は電気を使うな！」「原発推進派は事故現場で作業しろ！」 など、感情的な意見をよく目にします。 国土の一部を数年～数十年失ったうえ、国民が長々と感情的に対立するのは、 「諸外国から見られている先進国日本」という観点から、非常にみっともない。 「経済性」と「危険性」。 論点がズレているから、議論が噛み合わないし、まとまらない。 そこで、先ずは「経済性」に論点を絞った次の方法につき、 ご一考頂ければと思います。 (1) 各電力会社ごとに、1kWhあたりのトータルコスト（生涯費用(LCC)）を、 「原発以外のみの場合(※1)」と「原発のみの場合(※2)」とで、それぞれ概算する。 【生涯費用(LCC)(※3)】÷【生涯発電量】＝【生涯発電単価】(円／kWh) ※1…供給力の不足分につき、コンバインドサイクル発電所を 増設した場合のLCCを加算する。 ※2…福島第一事故により増加した費用は含めず、発送電分離で賄う。 プルサーマルがある場合には、六ヶ所再処理工場のLCCを比例配分する。 ※3…生涯費用＝ライフサイクルコスト(LCC) 建設～運転保守管理～解体～廃棄物処理の段階をトータルしたもの。 保険料、利払い、寄付接待費、放射性廃棄物の保管費用等々網羅する。 (2) (1)を開示し、電気料金の請求又は検針時に料金を選択させると、 全有権者の意思が確認でき、今後の政治方針にも反映できる。 なお、今後、現場の下請け作業員が不足するリスクも、 (2)で原発を選択した好意的な国民から補充すると、 反発が少なく、リスクが解消できると思います。
20026	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオ支持します。 その上で全ての原発の即時停止　全て廃炉の支持。再稼動反対！！	これだけ危険な物を後世には残せない。 と同時に昨年の福島第一の事故原因が人災。その後の対策も国は満足に取らないまま国民に意図的に被爆をさせていると言う現実。正確な情報を伝えるべき役割のマスメディアが国民の方を見ないで政府の方に目を向けているのも原因の一つかと思われる。 この先、生まれてくる命が軽んぜられる事の無いよう即時の全原発の停止と全廃炉を望みます。 そして、全ての食材への放射能残留記載と希望する全国民の体内被曝検査を政府指導で行って欲しいと強く願います。
20027	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオに賛成です。	「たかが電気のために命を危険に晒してはいけない」 私も坂本龍一さんと同じ気持ちです。 50年で2回も重大な爆発事故を起こしている原発です。使い続ければ、必ずまた事故を起こすに違いありません。 また、放射性廃棄物の処理方法も決まらないまま、原子力発電を続けようとする事も理解できません。 今後、省エネはますます当たり前になります。 いままで、無駄に電気を使い過ぎていました。省エネ製品の開発も進むでしょう。 省エネと再生可能エネルギーですべての電力を賄えるようになることが理想です。 原子力発電に使っていた膨大な費用を、再生可能エネルギーの実用化と普及に是非使ってください。
20028	個人	家事専業	30代	女性	3つのシナリオにはないですが、原発はゼロにしつつ温暖化対策目標を強化したシナリオが新たにできることを希望します	さまざまな専門家の方々の知恵や技術を集約したら、原発をゼロにしつつ、温暖化対策を強化したエネルギーの計画（経済にも問題のない）が必ずある、と思うのですが。 こどもたちへ、原発に関わる危険なものを残すことはしたくないです。 日本の美しい自然に囲まれて安心して幸せに暮らしていける日本を作っていくことが大切だと思います。
20029	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度0%を目指し、代替エネルギーを真剣に考えるべき。	原発に頼らずに、発電する方法は絶対にあると思います。 放射能問題で国民を不安に落し入れ、嘘や隠蔽、政治的圧力など 愛国心が失われるような出来事が多く続きすぎています。 原発は安全ではない、事故が起きなくても長い未来に負の遺産しか残さない処理のできないものであり、人にも自然にも優しくないもの。 政策とひとりひとりの意識次第で、 原発に頼らなくても絶対にやっていける世の中が作れるはずです。 原発の安全性を問うことよりも、脱原発のために、 どうするべきか、自然エネルギーや節電などについて、 真剣に考える時代が来ていると思います。 今こそ政治に無関心だった人々が、動きだした転換期です。 ここで国民を敵に回すのですか。 文句ばかり言われて、辛くないですか？　人生楽しいのですか？ 原発のために命を落とした方、原発問題に苦しむ福島の方々のこと、 そして日本国民と将来の子供たちのことを真剣に考えてください。 日本人の古来からもつ優しさ、ひたむきさ、 豊かな自然に囲まれてきた自然への敬愛心、 開発技術力。日本人だからこそ、乗り越えられる問題だと思います。 これ以上、日本という国に失望したくありません。 美しい日本を守ってください。
20030	個人	自営業	60代	男性	2030 年のエネルギー・環境に関する3つ選択肢では(1)ゼロシナリオにするべきです。そのために生じる日常生活の不自由は喜んで受け入れます。	自然災害（台風、河川の氾濫、山崩れ、津波等）では1～2年もすれば地域の住人は元の生活場所に戻り、復旧活動もできるようになります。 しかし、原発事故は故郷も日本も捨てなければならなくなります。私は日本を愛する国民の一人として、このような危険な原発は絶対に無くすべきと考えます。そのために生じる日常生活の不自由は喜んで受け入れます。故郷を無くす、日本を捨てるなどということはあってはならないことです。
20031	個人	無職	60代	男性	原子力に依存しない社会を希望します	福島の事故に象徴されるように、人類にとって原子力は一旦問題が起こると制御できない事態を引き起こす。また、使用後の核燃料も何万年も人類の存在を脅かす。経済問題ではなく、人類の存在をかけた問題だと思う。政府の提案する3つの選択肢では経済や電気料金に目をうばわれ、原子力の持つ危険性を隠してしまう。 日本は自然エネルギーを活用できる可能性を大いに秘めている。また、技術力を持っている。原子力に頼らないエネルギー政策に舵を切りなおす事が必要だと思う。 日本は唯一の被爆国です。核の持つ危険性を唯一知る国です。この国が原子力の持つ危険性をもっと真剣に考えるべきだと思う。
20032	個人	会社員・公務員	60代	男性	3つのシナリオの比較情報が不十分である。4つの視点からの数値的比較は示されているが、それが何を意味するのか、我が国や国民にとってどのような影響の可能性があるのかまで示さなければ真の選択に繋がらない。	3つのシナリオにおいて、4つの視点から比較データを提示しているが、その違いが我が国の成り立ち・国民生活においてどんな影響を及ぼす可能性があるのかが示されていない。 そこまで示さないと、地に着いた考察、吟味に基づく選択が困難である。 例えば、 ・GDPの減少額が大きいゼロシナリオでは日本社会・国民生活にGDP減少 が及ぼすリスク、デメリットはどのようなものか。 「空洞化」の懸念はどうなるのか。 ・化石燃料輸入額の違い（ゼロシナリオと20～25シナリオで約1兆円の差） が国の成り立ちや国民生活等に与える影響の内容、程度はどうなのか。 エネルギー安全保障の観点から何が言えるのか。 といった情報である。 是非そこまで突っ込んだ比較評価情報を示してほしい（定量化が困難なら定性的評価でも良いので）。 それがあってこそ選択が可能である。
20033	個人	家事専業	60代	女性	2030年に原発0ではなく、即刻0を目指してほしいです！ 順次廃炉の作業に取り掛かるべきです。	日本は世界有数の地震国です。絶対安全な原発はありえません。「想定外」はいつ起こるかわかりません。 政府が方針を明確にすれば、自然エネルギーの新技術は速いスピードで開発されるでしょう。 節電もがんばれます。経済大国より、安全な国を望みます。
20034	個人	その他	40代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20035	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。なるべく早期に。	今現在、原発はほとんど稼働していませんが、電気は足りていますよね？ 化石燃料に頼りすぎている部分は、再生可能エネルギーの積極的な導入で補えるはずだと思います。 核のごみの問題も解決できず、いったん事故が起これば取り返しのつかない事態になってしまう原発からは一刻も早く脱却する必要があります。 政府が先頭を切ってその姿勢を示してください。わたしたちはきっとついていきます。
20036	個人	無職	60代	男性	直ちに原子炉再稼働をやめさせる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する. 原発の金に踊らされていた我々を福島が目覚めさせてくれた事のを早く気づくべき。	安全な放射能数値なで考るのが愚か、β線の怖さを知ってから鞭を変えたことがありました。放射性廃棄物は宇宙、太陽に打ち込むしか解決が無いのにどうして誰も言わないのか、費用ロケットの成功率が未だ自信が無いせいかもしれませんが、そんな危険放射性廃棄物を作り続ける原発がにくくなります。
20037	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します	ゼロシナリオを支持します。 可能な限り早い実現を。 天災はいつ起こるか分かりません。 起こってからでは遅いのです。

20038	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオに賛同する。絶対に第2の福島をつくってはならない。クリーンエネルギー産業へ国の助成をどんどん行うことによって、新たな産業、雇用もうまれてくる。 この選択はぜひ国民投票を行って決めよう！	ゼロシナリオに賛同する理由は以下のとおり。 ・絶対に第2の福島をつくってはならない。 ・活断層の問題は浮上しているが、活断層の有無にかかわらず、日本で地震が起こらない場所はない。 ・老朽化している原発の危険性と新規に原発を立地する自治体が今の状況であるとはとても思えない。 ・クリーンエネルギー産業を大幅助成で大きく育てていくことで新たな産業の創出、雇用の創出ができる。 この選択は政府の中で決めずに、ぜひ国民投票で決めてほしい。日本の未来がかかっている選択なので、私たち国民自身が直に決めたい。
20039	個人	その他	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」 日本の優れた技術力を使って、環境に負担をかけないサスティナブルなエネルギー、国民が無料で使えるフリーエネルギーを開発して世界の手本になってください。	原発事故以来、数えきれない人々が多くの不安と悲しみを背負っています。 どんな理由があれ、国民の心に悲しみを与える政策は、あってはならないと思います。原発は全ての絆をぶち壊しました。政治家の方々も、同様の思いをされているのだと思います。そして、政治家という立場でさえも、今まで長年続けてきた状況をすぐに変えるのは大変難しい事もお察しします。ですが、国民の命、日本の未来は、今の政治家の皆さんの手の中にあります。 どうか、私たちを、私たちの子供達の未来を守ってください。 日本人の持つ、深い愛情、思いやりの心は、世界に誇るレベルのものです。 日本こそが、本当の平和を実現させて、世界への手本となれる素質がある国だと信じています。 今、私たちは、日本の歴史の中で、本当に重要な時代を迎えています。 どうか、私たち同じ人間として、「心」をひとつに、素晴らしい平和の時代への幕開けを目指しましょう。日本人なら、絶対出来ます。頑張りましょう！！！
20040	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオ	原発再稼動は絶対反対です！もっと自然エネルギーの研究や省エネの努力を重ねて下さい！大切な日本の未来のために！！
20041	個人	自営業	50代	男性	国防上の理由で20～25シナリオがよい。エネルギー安全保障は国の存亡の問題。原発をゼロにしても中国では数百基の原発計画があるので無意味。福島では被曝による死者はゼロで日本の技術の高さが証明された。	2030年時点のエネルギー・環境に関する三つの選択肢について、国防上の視点から意見を申し上げます。 尖閣諸島や沖縄の領有権問題で、日本と対立している中国では、2003年に人民解放軍政治工作条例を改定し、「三戦」をもって政治工作を進めることが定められました。「三戦」とは、「世論戦」「心理戦」「法律戦」の三つの戦いを指します。 「世論戦」は、メディアやWEBネットに自国の有利な情報を流し世論を誘導することです。 「心理戦」は、偽情報を流したり威圧したりして相手の意思をくじくことです。 「法律戦」は、先手を取ってルールを作り、法解釈を自国に有利なように進めるというものです。 古代の兵法「孫子」などの流れを感じさせる戦法ですが、人民解放軍は「三戦」を実施し、敵軍の瓦解工作を展開すると公式に規定したのです。 この「三戦」の影響は、確実に日本を侵害しています。非軍事的な要素における日本と中国の戦争はすでに始まっていると言われており、日本はかなり押し込まれています。 ただ、世論戦を例にとると、現在日本では脱原発・反原発が声高に叫ばれていますが、この世論を誘導しているのは左翼政治家と左翼マスコミです。ここには相当な中国工作員の影響が及んでいるとみられています。中国が日本の脱原発を進める理由は3つ考えられます。 （1）日本が原発をやめるとエネルギー資源をすべてシーレーンを使った輸入に頼ることになり、台湾と沖縄を支配下に置けば日本の急所を押さえ、植民地化ができること。 （2）エネルギー資源の高騰により日本経済と国力が弱まり、支配しやすくなること。 （3）日本が独自の力で核兵器を開発できる可能性を無くせること。 （4）日本の属国化により、日本領海に発見された資源を独占できること。 （4）の資源は中国にとって重要な問題で、チベットやウイグル、南シナ海でも同様の理由で領土・領海を拡張しました。それに中国は、日本が核保有国になることを恐れています。なぜなら、それは恫喝が通用しなくなることを意味していますし、日本が核を保有すれば、国連の常任理事国になる道が開けてしまうからです。（現在の常任理事国はすべて核保有国） このように、非常に戦略的な中国ではありますが、これに対抗しうる政策がかつてありました。故大平正芳氏が総理であった時に、「総合安全保障」という政策が提言されました。その骨子は次のようなものです。 （1）自由で開かれた国際秩序を維持する （2）エネルギー安全保障を実現する （3）食糧安全保障を達成する （4）大地震など自然災害に対する対策を講じる いずれも、現在にこそ真価を発揮しそうな重要なものばかりですが、この総合安全保障という考え方は、2009年に民主党政権が誕生するまでは、日本の国策であったのです。政権が替わったからといって、これが力を失っているわけではなく、現在でも有効となりうる政策です。エネルギー安全保障の観点からバランスよくエネルギー資源を担保するためには、原子力発電のウエイトは30%以上はほしいところです。 また、福島の事故でも、地震そのもので原子炉が壊れた可能性は、事故調査委員会の報告を見ても低いとされており、津波に対する対策が万全であれば問題ありません。海外から原発の発注が相次いだことも、この地震によってかえって日本の原子力技術の信頼性が高まったことがわかります。 福島事故の放射線によって死亡した人はゼロです。逆に火力発電によって国民の死者が増える事が予測されています。リスクマネジメントは感情論に依ってはなりません。世界の環境放射線による被爆では、年間20ミリシーベルトを超える地域でガンにかかる人がゼロであったり、平均寿命が長いというデータもあり、放射線が一概に人体に悪いとは言えません。原発をゼロにしても中国では数百基の新規原発計画があり、事故の時に偏西風で放射性物質が日本に運ばれるのでは無意味なことです。 以上のことを踏まえ、(3)20～25シナリオ(原発依存度20～25%)がよいと私は考えます。できれば(4)として30%以上をおすすめします。
20042	個人	その他	60代	男性	(1)原子力発電は不要！！　即刻、再稼動中止への行動を取るべき。	＊今回の原発事故の結果、政府は再稼動を大飯で決定した。日本は多くの活断層もいたるところに存在し、再稼動はもう大きな地震や津波は当分無いと考えているのか。首相は私の責任で再稼動したと言った。一体再度事故が発生したら、どんな責任が取れるのか！ ＊原発は燃えた燃料を今の技術では地中に埋めるしか方法は無い。そして半減期も長い期間を要するこのような発電方式を将来までの影響を考慮して「了」としているのか、信じられない愚行としか思えない。 ＊原発は安価という、とんでもない事で一体福島の原発事故で将来にわたりどれほどの費用がかかるのか。 たった一箇所の原発で・・・ 発電はタービンを回すだけで良いので地熱でも火力でも他のどんな方法でも放射能を発生させて、あのような悲惨な事故にはならない。ドイツをみてもアメリカでもそれなりに原発について安全策や対応を行っている。政府は世界の原発対応への手本となるべきなのに、世界に対しそのようなチャンスを放棄している、というかそのような思考など無いのではないか。 ＊今後も電力会社は原発を再稼動させたい意向という。何故原発なのか、他の方法をより拡大させて万一事故でもよりFailsafeにもっていく代替策は無いのか。また政治家は原子力に関連する政治献金に今後も相変わらず依存しようと考えるのか。 そんな政治家は不要です。期待して投票したのに今の鈍い政府と自民党には絶対に投票など考えられない。原子力に依存しようとする者を許せない。 ＊国民はこの暑い夏でも電力が不足いうなら懸命に節電をし、電量消費を抑える努力を惜しまない。そのような誠実な国民の努力に政治はどう応えようとをするのか、何と考えるのか。 電力不足を理由として、更なる再稼動を実施しようとするのか。もういい加減、この愚劣な原子力依存行政に終止符を打つべき時期と考える。 金曜日のデモにも参加したい気持ちです。 ＊将来の原発依存度を決める「エネルギー・環境の選択肢に関する意見聴取会」が開かれているが、状況を見ると国民に聴取するとしているが単にアリバイ作りのようなもので、これが終了したら「国民の声」を聞いたというのであろう。 それを報告する者は自分の心に誓って、国民の声を反映したと躊躇無く、恥ずかしく無く言えるのだろうか。
20043	個人	自営業	50代	男性	原発はすぐにすべて廃炉にしてください。	1. 原発の稼動による放射性廃棄物の処理方法がない状態での稼動は、将来への禍根を残すので、許されない。 2. 福島第1原発の事故原因が明らかにならない中での再稼動を安全とするのは、論理的に成り立たない。 3. 再び福島のような事故が起これば、日本が滅ぶ可能性があり、電力の供給は原発以外の方法でも可能であり、国の存亡をかけてのギャンブルは狂気の沙汰である。
20044	個人	会社員・公務員	40代	男性	中部電力名古屋支店社員である。脱原発を支持する。直ちに原発は停止・廃炉にするべきである。	理由 ・使用済み核燃料の処分方法（処分地）が決まっていない。 ・発電コストや二酸化炭素排出で原発は有利など、理由を 頭でいくら考えてもダメ。心（倫理、哲学）で考えない と原発再稼働は受け入れられない。 ・現在の原発に絡む利権・癒着の構造を考えると、とても それらの人たちに原発を運転する資格があるとは考えら れない。また、規制する組織ができたとしても上手く回 るとは思えない。
20045	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発依存0パーセント「ゼロシナリオ」脱原発の立場から取り組む	地震大国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で原発の安全性を保っていくことは現段階の情報量では不可能に近いと思えます。「ゼロシナリオ」の他に私たち日本国民の安全を確保する道はありません。
20046	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」以外に考えられません。	東日本大震災の津波のような「万が一」の事故は、多分そんな頻繁には起こらないし、またすぐ起こるとは思えない。原発を維持する考えの人はそんな「ご都合主義」的な前提を元に考えているのではないでしょうか。 それに、原子力発電はコストが安いといいますが、はたしてそうでしょうか？事故により故郷を奪われ、住むところを奪われ、しかも長い目で見たら健康や命を奪われるかもしれない。こんなに高いコストは他にないのではないでしょうか。 ここまでの事故を起こしておいてなお、反省もなく原発に依存し続ける国など、世界の笑い者になってしまいます。私は日本という国に誇りを持って暮らしたい。なので、原発には絶対反対です。
20047	個人	家事専業	30代	女性	今すぐには出来なくても将来的には原子力に頼らないようにできたらいいと思う。	使用済みの燃料ですら処理しきれないような物に頼るのは無責任過ぎるように思います。 今ある原発を停めた所で危険物を抱え込んでいる事に違いはないと思うので、処理する方法も考えなくてはいけないし、代わりのエネルギーを見つけなくては経済が回らなくて困る事になるとは思います。 選挙の為の案ではなくて、本当に将来の事を考えた案がでる事を願います。 このままの技術で行くならば、原発は将来的には0にした方が良いと思います。
20048	個人	無職	70代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20049	個人	会社員・公務員	40代	男性	世界的に原発はいらない	安全性よりも使用済み核燃料の処理方法はもっと深刻だと思う。2億5千万年も半減期があるものを地中深く埋めて何が起きるのか？未来の人達はホントに大丈夫なのか？
20050	個人	自営業	50代	女性	核と人類は共存できません。人と生き物の命を大切にし、地球を守るため、すぐに原発を全部停止し、停止している原発は二度と稼働させないで下さい。世界中で再生可能なエネルギーの開発への努力が加速しています。	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20051	個人	パート・アルバイト	40代	女性	放射性物質の身体及び環境への悪影響を考慮し、将来的に原発0を目指す指針を明確にして頂きたいと切に願います。	今現在の状況を考えると、代替エネルギーがないままずっと原発0にするのは難しいと思いますが、将来的に原発の稼働を0にすると言う目標を明確にする事は今必要だと思います。原発は経済的なことでコストがかかるのは承知しております。でも、それは上にリスクがあると思います。日本は国土が狭いのでこれ以上放射性物質の蔓延に晒されるのは次世代の成長の妨げになると確信します。日本の技術力は世界でも誇れるものです。今この時から次世代エネルギーにシフトする事が大事だと思います。また、現在の電力の使用法も根本から検証し直すべきだと思います。不必要なライトアップやネオンが多いと思います。利益優先よりも将来を見据えた決断をして頂きたいです。 また、現在の関西電力の企業体質には憤りを感じます。原発依存体質を改善して頂きたいです。一回稼働したからといって次もまたその次も稼働というのは企業として思考が停止しています。福島の現状を理解しているのでしょうか？政府には関西電力に断層があると言う学者の意見も真摯に受け止めるように促して頂きたいです。何十年もかかるかもしれない事ですが、長期的スパンで考え、今回の原発事故による教訓を活かし、次世代エネルギーに移行していくことが大事だと思います。開発は企業に任せた方が効率がいいと思いますが、政府が成すべき事は指針を示していくことだと思います。どうか子供達を大切にする将来原発0の決断を宜しくお願い致します。
20052	個人	自営業	40代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20053	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は技術的に未完成でコントロールが難しく、コストが高く、リスクが大きすぎます。原子力発電は段階的に廃止し、再生可能エネルギーへのシフトを進めるべきと考えます。	3.11の地震にともなう福島の原子旅行発電所の事故の後、いまだにその処理の目途すら立っていない状況であるにもかかわらず、大飯原発の再稼働を行い、さらに原子力発電を進めようとする政府の方針には、まったくもって賛同できません。 まだ自分が20代のころに、忌野清志郎がタイマーズで「サマータイム・ブルース」を歌い、自分も原子力発電に対して反対の意見を持つようになりましたが、それでも特に声をあげたり行動することはしてきませんでした。現在のように全国各地の原子力発電施設を生み、原子力発電を推進してきた責任は私たち自身にもあります。だからこそ、これからは原子力発電に反対の意見を表明していくことが大切と考え、ここに意見を書かせていただきます。 作ってしまったものの後始末にも相当な費用や時間がかかるとは思いますが、これからはすべての原子力発電所を徐々に廃炉にしていくべきです。仮に、そのために電力が足りなくなって経済が停滞したとしても、背に腹は代えられません。 しかも、原子力発電をやめたからと言って、電力が足りなくなることはおそらくないはずです。原子力発電にかけていた費用を、再生可能エネルギーの技術開発や普及のために、またスマートグリッドなどのインフラ整備にかけていくことで、より安全で豊かな世の中にしていきましょう。
20054	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギーに関する意見は、原発については国の将来を考えても反対です。子供たちに負の遺産は残したくないです。	経済の問題もあるのかもしれないけれど、原発は反対です。エネルギーは選べるようになったらいいです。原発の事故は絶対おきないとは言えず、おきたら日本だけでなく、地球のみんなにも被害が及びます。
20055	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	国民の健康権を守ることが出来ない原発は再稼働するべきではない。エネルギー政策の大きな転換を行い、脱原発と地球温暖化対策が両立できる政策を立案するべき。

20056	個人	パート・アルバイト	60代	男性	環境と共生した持続可能な低炭素社会を築くため原発比率をゼロとし再生可能エネルギー比率を高め省エネ社会を目指すべき。ゼロシナリオが最良だが温暖化対策が不十分。省エネ強化のため社会構造の転換誘導施策が必要	環境負荷の小さい持続可能な環境共生社会を築くことが人類共通の目標である。視点1：原子力の安全確保と将来リスクの低減：原発は現世代で解決できない課題を残し、大きな環境負荷とコスト負担を次世代に先送りするもので2010年代のできるだけ早期にゼロにすべき。視点2：エネルギー安全保障の強化：原発は安全・環境面で大きなリスクをもつ。LNG等の燃料供給量や価格も国際政治情勢の影響を受ける。太陽・風などの自然エネルギーにはこのような問題はない。エネルギー密度が低く発電量も気象条件に依存して変動するが、対策として二次電池等の電力貯蔵設備を備えておけば災害や停電時に最小限の自立電源として用いることができる。需給ギャップ調整のため火力発電と組み合わせる場合は自然エネルギー発電分だけ燃料消費を節減できる。視点3：地球温暖化問題解決への貢献：地球温暖化問題は先の世代ほど大きな被害を受けるため、現世代の経済的負担や利便性を多少犠牲にしても今から温暖化対策を強化して将来世代が被る被害や負担を軽減するよう努めるべき。このため太陽光（熱）や風力、水力、地熱等の再生可能エネルギー利用を促進し社会全体の省エネ化を進める。エネルギー不足分は化石燃料がまかなうことになるが、その中では石炭からガス・LNGへの燃料転換を進める必要がある。視点4：コストの抑制、空洞化防止の視点：再生エネルギーシフトを進めるとエネルギー単価が上昇するため、省エネとエネルギー利用効率向上によりコスト削減を図ることが必要。このための産業・社会構造や税制対策、社会システムの変革、ライフスタイルの転換を促進させる。鉄鋼などエネルギー多消費産業の海外移転が予想されるが、日本の省エネ技術が国外に移転する結果、移転先での省エネ・低炭素化を促す効果は大きいと思われる。日本では低炭素社会に向けた新技術分野の産業の成長を図るべき。例え雇用が減少したとしても現実に少子高齢化が進んでいるのでそれに見合った経済規模でよいと思う。国民の幸福はエネルギー消費量やGDPで決まるものではない。再生可能エネルギーによる発電量を増やすため、建物の屋根や壁面のみでなく遊休地や農地、牧草地、高速道路の防音壁やのり面などを利用した太陽光発電・メガソーラーの展開や洋上風力発電の大規模導入などを進めれば、コスト・単価の引き下げ効果が期待される。再生可能エネルギー有効利用のための方策については、太陽光や風力などによる発電電力の変動抑制と需給ギャップ調整方策として広域連系の強化や揚水発電の活用、需要にあわせた供給調整のほか、供給にあわせて需要を調整する方法などさまざまなアプローチがある。分散電源を効率的に制御するためのスマートグリッドの導入、燃料電池コジェネや地域内の熱・電気エネルギー需給調整システムを導入して地域全体でのエネルギー有効利用を図るスマートコミュニティ構築に向けた取り組み等が進められている。これまでの電力系統は大規模集中電源に対応して構築されているので、分散電源に対応するためには連系線の新設や増強など電力系統の再構成が必要になる。通常は送電線の新設に10年以上の期間と1兆円規模の建設費が必要とされているが、送電線用SVC（系統電圧を調整する装置）の導入や連系点に接続する送電線の直流化や昇圧などコスト削減や工期短縮の方策について検討の余地があるのではないか。また広域連系を日常的にスムースに行うため主要発電所を制御する権限をもって全国の基幹送電系統を一元的に管理運用する送電会社または組織を設けること（連系基幹系統の公的管理）を検討してはどうか。社会全体の省エネルギーを推進する方策として照明のLED化など新しい省エネ機器の普及や建物の断熱性能向上と超寿命化、建物と都市緑化による冷房負荷の低減、都市交通分野ではコンパクトシティの構築と鉄道やLRT、自転車へのモーダルシフトにより都市構造と交通体系を統合的に省エネ型に転換するなど低炭素社会に向けた政策的誘導を図ることによってかなりのCO2排出削減の余地があるものと思われる。
20057	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発依存度を何%にするかということではなく、今後原発は新設も増設もできないという前提で、合理的に実現可能なエネルギー対策について、具体的に検討して取組む必要があります。 2030年は通過点です。	2030年で原発依存度がセロでなくても、新設・増設ができなければ遠からず原発依存度はゼロになるので、その事態に備えた取組みを今から始める必要があります。 原発の新設・増設ができ可能性は極めて低いという現実を踏まえて、原発以外の電気エネルギーを確保すること、エネルギー消費の少ない社会を実現するための様々な取組みを検討していただきたいと思います。 2030年の原発依存度がどの数字であっても、実現可能な省エネ政策には取組むべきであり、そのためには効率の悪い設備・機器を販売制限・禁止など厳しい規制も必要ですが、具体的な規制対象は判断基準を決めて議論すべきであると思います。 『効率の悪い設備・機器を販売制限・禁止など厳しい規制も必要』の具体的例として『高効率空調機器以外の暖房機器（ストーブ等）販売禁止』と唐突にストーブを名指しして記載されていますが、具体的な基準も議論されないまま例として記載することは、クリーンエネルギーの政策イメージそのものの信頼性を損なう可能性があります。
20058	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します	原発は再稼働せずに0%とすべき。国民の命と健康を脅かす原発はありえません。エネルギー政策を転換することで、脱原発と地球温暖化対策は両立出来ます。
20059	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。 原発の即時廃止を要求します。 福島を見れば危険な事は明らかです。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発の即時廃止を要求します。 福島を見れば危険な事は明らかです。
20060	個人	会社員・公務員	70代	男性	再生可能エネルギーの利用を飛躍的に拡大し、ゼロシナリオを選択すべきと考えます。	我が家の屋根に、太陽光発電のパネルを今年（2012年）始めに設置しました。3月から6月までの記録を見ますと、一世帯あたりの電力消費量（一か月300KWH）にほぼ匹敵する発電量を得ることができました。最近さらに効率のよいパネルが売り出されたという報道もあります。 このさやかな体験から、太陽光発電をはじめ、再生可能エネルギーの活用はおおいに期待できると実感しました。 研究・開発に国を挙げてとりくめば、さらに性能のよい再生エネルギー発電が可能となり、あわせてその普及にも国を挙げてとりくめば、依存度を35%以上にし、原子量発電依存度を0%にすることができると確信します。
20061	個人	その他	30代	女性	全ての人が安心して過ごせる未来の為に、全ての原子力発電所を速やかに廃止してほしい。それに変わる、自然エネルギーを中心とした、誰の健康も精神も壊すことないエネルギーを運用することに力を注いでほしい。	今回の福島の事故がまだ収束していないのに、再稼動をしてしまう国のエネルギー対策に反対です。 沢山の方々が職や家を奪われた状態で、原発の絶対の安全も確保・証明されず、ひとたび事故が起きてしまうと、放射能や事故の速やかな完全なる収束方法もないのは今回の事故で証明されたはずです。 それに加え、原発を動かす際に必ず出る放射性廃棄物の処理の方法さえないままで、再稼動をしてしまうことは決して許されません。　　本当に原発に頼らないと電気は足りないのか？東電がやってきた様々な過ちが隠毎日の様に新聞の1面を飾り、不信感もいっぱいです。 このまま電気代を値上げして、東電を国有化して何事もなかったかのように、もとの様に戻っていくのでなく、この事故を教訓にして　どこの国よりも積極的に再生可能エネルギーの開発、運用、自然エネルギー大国としての発展を心から希望します。 唯一の被爆国でもある日本が、ここで間違いをおかしてはいけません。全てを教訓にして、今こそ核に頼らずに自分達の力で立ち上がり、更なる安全と本来の日本人が大切にしてきた自然との調和を目指していかなくてはいけないときが今だと思います。
20062	個人	会社員・公務員	50代	男性	現在福島の事故原因が確定しておらず、また、廃棄物の処分方法も決まっていない状態での稼動には反対です、	福島での汚染水などの処理はどうするのでしょうか？福島の地域の除洗はどうなっているのでしょう？そしてその除洗した水はどうなるのでしょうか？全く報道されません。また原発から出る放射性廃棄物の処理は」どうなっているのでしょうか？六ヶ所村からのあとどうなっているのですか？何も決まっていないのに原発を動かすなんて絶対に認められません。
20063	個人	その他	60代	男性	直ちに原発はやめるべき。 この地震列島では原発は私たちの選択選択肢にあげるべきものではない。 自然エネルギーの産業かが、日本経済も生き返らせるでしょう。	直ちに原発はやめるべきだと思いますから、提出された3つの案は子孫に対して長期間の核の被害を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、多くの原発再稼働を行うことになります。この地震列島では原発は私たちの選択選択肢にあげるべきものではないのです。再生可能な自然エネルギーの産業化にできるだけ早く舵を切ることが経済も生き返らせるでしょう。
20064	個人	パート・アルバイト	20代	女性	絶対にゼロシナリオ！！！ 自然再生エネルギーに移行しましょう！！！！	私は女性です。 アウトドアも大好きで、日本の美しい景色も大好きです。 そして将来、健康で五体満足の元気な子供を産みたいです。 福島原発の事故でどこもかしこも放射能で汚染されているこの日本で、これから私達は子供を産むんです。 今、福島の子供たちの体に異変が起きているのはご存じですか？？ 外で遊ぶことを控え、放射能から身を守ってきた福島の子供たちですら異常が起きているんです。 福島原発一ヶ所で日本が危機にさらされているにも拘らず、どうして今止まっている原発まで動かさなくてはならないんですか。 「安全性は確認されている。」「プレートは外れている。」「国民の為。」 安全と言い切れる理由はなんですか？？ 地質調査がどれ程正確なんですか？ いつ来てもおかしくない東北大震災を上回る地震や、人間の力でなど到底対処できない自然災害が起きてしまった時、本当にすべての原発が100%安全と言えるんですか？ 本当に国民の為を思うなら、きちんと国民の意見を聞いてください！！！ 口コミでしか国が国民の意見を募集している事が広がっていかないなんて絶対におかしい！！ もっと大々的にに国民に問いかけるべきだ！！！ 確かに今まで何も考えずに電気を使ってきました。 でもいまは違う。 私だけに限らず、日本国民に節電意識が根付き実行している。 原発が一番ローコストで大量に電気を作れる。 だけど、その為にこの先の自分達や将来の子供たちの命を、自ら危険にさらすことなんて出来ない！！ 電力が足らないなら、足りるように国民に呼びかければいい。 無駄な街灯を消すように国の力を使ったらいい。 今政府がやろうとしている事は、決して国民の為ではない。
20065	個人	自営業	40代	男性	原発をなくして電気代を上げるのは本末転倒、逆に原発比率を上げるべきだ！！！	戦後、日本のエネルギー政策の中心であった原発を昨年の地震のみでなくすのは短絡過ぎる。世界最高水準の日本の技術があったからこそ逆に最小限で地震の際の被害を抑えられたと考えるべきだ。また原発以外の代替エネルギーも決まっていないのに、原発反対派一体どうするつもりか？
20066	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年の発電量に対する原発比率は0%にするべきです。今こそ未来の世代に美しい日本を残す最後のチャンスかもしれません。将来に負担を残す原発依存から脱却してください。	◎今までの反省と、将来の日本の姿について ・福島の事故以来、電力会社の組織、それを支えてきた行政の問題点が明らかになってきました。事故が起きても何の反省も聞かれません。 ・政府には責任の所在を明らかにし、原発のない将来の日本の姿を明確に示して欲しい。 ◎この意見登録について ・原発依存度のみを問うているが、これまでの反省が先であるべきだと思う。 ・私は即刻全部の原子炉を止めろとは考えない。 ・ただ、従来の思想でなし崩しに原発再稼動させる政策は国民を向いているとは到底思えない。 ◎原子力発電の依存度について ・0%以外は現状維持と感じられる。 ・代替手段がないと批判があるが、目標を掲げるのが政治ではないのか。 ・将来の世代に負債を残さないために、決断の時が来た。 ・課題は難しいが、世界に誇れる日本の技術力があれば必ず達成できる。 ・0%という目標が設定されれば、適切な原発再稼動は支持する。
20067	個人	自営業	30代	女性	(1)ゼロシナリオしか選択できません。	とにかく、核のゴミの行く先が決まっていないまま原発を続けるのは、 狂気の沙汰。 電気が不足しても、子供たちの未来をまもるべき。 日本は先を見据えて、新しいエネルギーの方向性を模索し、しっかりと基盤を作る。将来を見据えて行動されたし。
20068	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電はゼロにしてほしいです！もう要りません！	ただお湯を沸かす為に、原料を採掘する時から被爆する人が居て、発電中も被爆しながら管理する人が居て、最後は完全に無害化することが出来ない廃棄物が溜まる一方の、原子力発電は、とても人間の手に負える代物とは思えません。それよりも自然エネルギーにシフトして行って、世界のどこよりもクリーンエネルギー大国ニッポンになった方がいいと思います。日々家族と共に被爆しながら、いつまで健やかに生きられるか分かりませんが、自然エネルギー100%になる我が国を見たいと思います！よろしくお願いします！！！
20069	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。 原発絶対反対。一日でも早くすべての原発を廃炉にするべきである。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発絶対反対。一日でも早くすべての原発を廃炉にするべきである。
20070	個人	無職	60代	男性	原子力発電を出来る限り早い時期に廃止する。 できれば、原子力発電を5年以内に廃止しそのぶんを自然エネルギーに変更する。	日本のような火山国で、至る所に活断層が存在する国土において、又、自然災害が頻発する国土において原子力発電を行うのは、危険極まりない。一度の事故による被害の大きさ、並びに将来に対する放射能の影響は福島原発の事故で十分利った。絶対にもう事故が起こりえないという保証が無い以上、出来る限り早い時期に原子力発電を中止し現在有る原子炉を廃炉にする。 又、廃炉にしたあとの放射性物質の処分方法早く確立し、安全なる処分を行うことが肝心。この処分方法が確立すれば、これ自体が世界的産業として成り立つ。 原発廃止による電力不足は、太陽光・風力・地熱発電・潮力発電等の自然エネルギーにて補完する。 日本の国土を人間が長期間に渡り、住めないようにしてはならない。　以上
20071	個人	家事専業	50代	女性	日本国民の命を助けて下さい	脱原発・即刻核作りの原発を廃炉にして下さい。 毎日福島県の子どもたちは被曝を強いられ続けています。 早く避難させて、十分な補償と継続した健康検査を東電はもちろん原子力を推進してきた関係者の責任、処分を要望します。
20072	個人	自営業	50代	男性	原子力の使用を即停止させて欲しいのです。	直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20073	個人	会社員・公務員	60代	男性	そもそも原子力技術には無理があり、一部支配層の利権を生め出すメカニズムとなっている上に、人類には手に負えない技術であるから、太陽からの恵みで暮らすライフスタイルを目指すべきである。	そもそも大量殺戮兵器として開発された原子力技術であり、そこから新たな富を生み出し、次なる戦争の資金とする為の構造から生まれた原子力発電は、形を変えた核兵器である。 原子力技術は人類が制御できない、始末できない、永遠に未完成の技術であり、その乱用は、人類のよりどころである地球環境に大きな損根を残すこととなった。 愚かな人類を象徴する者であると考える。 与えられたもので生き、決して多くを望まないライフスタイルを早く確立しなければ、人類は早晩絶滅する。 もう遅すぎるかもしれないが、我々に続く子ども達の為にも、今意識を変えなければならない。老人、中高年の老後のためではなく、未来のために。
20074	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電・火力発電から、再生可能な自然エネルギーへの転換を図るべき。	環境問題が叫ばれる昨今、地球温暖化や、危険度の高い電力供給法から、地熱・太陽熱・風力等、環境にやさしい自然エネルギーへの転換を図ることで、安全・安心な環境を整備していくべきでは。 大飯原発再稼動をめぐる抗議行動にもわかるように、国民はいま、安全・安心なクリーンエネルギーを求めている。いまこそ脱原発をめざし、国家的なプロジェクトの創立を期待する。

20075	個人	自営業	50代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます: ・直ちに原子炉再稼働をやめさせる ・積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約　を尊守させる ・再生可能エネルギーの生産を加速させる ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ・化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20076	個人	自営業	50代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。特に地震が多発している現在、安全基準の不明確な現在の原子力施設は、第二の福島やそれ以上の大災害を生む危険性があると思います。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下の提案をします。 ・直ちに原子炉再稼働をやめさせる。 ・積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ・原子力や火力・化石燃料に頼らず、永続的に地球の生態系を保持する再生可能な自然エネルギー政策（太陽光・地熱・風力・波力・小規模水力等）を積極的に推進する。 ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 私達はあなた方が人々の意見に真剣に耳を傾け、私達が誇りを持って後押しすることができ永続的に安心できる新しいエネルギー計画を提案することを強く望んでいます。
20077	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオ希望。 福島第一原発の事故で、原子力の制御の難しさ、放射能物質の恐ろしさを目の当たりにした。再びあんなに恐ろしい事故が起きたら、財政面でも安全面でも、日本は持ちこたえられないと考える。	原発依存度はゼロシナリオを希望します。 昨年の福島第一原発の事故で、原子力の制御の難しさ、放射能物質の恐ろしさを目の当たりにしました。4歳の娘を育てるにあたり、今でも食べ物、外出先に神経を使う日々。再びあんなに恐ろしい事故が日本国内で起きたら、もう日本は持ちこたえられないと考えます。除染費用、瓦礫の処理費用、補償。観光立国も難しいでしょう。そもそも最終処理の方法が決定していない物に依存して生きるのはナンセンスです。 ゼロシナリオを希望します。
20078	個人	会社員・公務員	60代	男性	使用済み核燃料棒の処理が出来ない状態で、原子力発電を継続するのは止めてください。早く米国や仏国に引き取ってもらってください。その、ものすごい量の使用済み核燃料棒を。	お金持ちも頭の良い人もどなたも動物としての特性は、変わりません。「死の灰」を浴びたら死にますよ！はやく気づいてください！どんな理屈を言おうと「命あってのものだね」だということに。
					ゼロシナリオ	どんなりっぱな理屈をこねても、人間生きていてなんぼのものですよ！ お金持ちも頭の良い人も、どなたもどなたも、人体的特性は、変わらないから。 かつての核の抑止力といって核弾頭をどんどん製造していた時に敗戦国日本にプルトニウムを製造させていた米国とか仏国とか英国とかに「使用済み核燃料棒」をすべて引き取ってもらいたいです。 一回投稿してありますが、上のコメント欄（100字以内）にシナリオの選択が書いてないと無効らしいので、再度コメントさせていただきました。 どちらかは、有効にしてくださいね！
20079	個人	自営業	40代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20080	個人	その他	60代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20081	個人	会社員・公務員	50代	男性	。これからは総理は自分手で決めたいね。わけのわからんどじようが 勝手に総理になりゃがって: 今民の事は天皇の方がもっと心配してるとおもいます。国民の半数が再生エネルギを期待している。試したらどう。	今貴方はこの先原子力の廃棄物を何処に捨てるつもり･住めないただの島。そんな国にしたいのですか？人が居ないのに経済は成り立ちますか？。 新しいエネルギを開発するのが企業家日本はそれだけの力を持っていると思います。縛られないで開発を。子供たちの未来のために。
20082	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ（原発依存度ゼロ）を支持します。	人間がコントロールしきれない技術、原発で発電することに反対します。
20083	個人	無職	60代	女性	・再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する	子どもの未来に希望が持てるように、これ以上「死の灰」を増やさないため 自然エンルギーの利用を是非考えてください。
20084	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電の再稼働に反対です。	電子力発電のために出る核のゴミの再処理方法などなく、人間が核を使用することは手に負えきれない事だと思います。 福島で今でも放射能に苦しむ人々、安全な作物をたべれるのかという不安。 取り残されて今も動物たちが飢え死にしようとしていたり、負の連鎖だと思います。 一部の人たちの利権のために、人間のコントロールできない原子力発電は即刻0パーセントにし、自然エネルギーを利用した安全で透明化された電力供給を望みます。
20085	個人	その他	70代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20086	個人	自営業	50代	女性	原発に頼らないエネルギー政策をすすめなければならないと思います。	原子力の平和利用といっても、結局お湯を沸かしているだけなんだなと思います。お湯を沸かすだけなら、なにも放射能なんてそんな危険なものをつかうこともないでしょう。 今まで大量生産大量消費でエネルギーをたくさん作ってたくさん使うのは当たり前でしたが、 これからは近いところで電気を作って、狭いエリアで使う。 ちいさな自然エネルギーの発電所があちらこちらにできればいいのではないかとおもいます。 自然エネルギーの安定供給ができるように、政府はお金を使ってください。
20087	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電を即刻停止して全て廃炉とする。原子力発電の代わりは現有の火力発電の設備を最大限活用する。当然、全国民で節電に取り組む必要があります。	放射性物質を出す原子力発電は行うべきではありません。使用済みの核廃棄物は無害化する方法が無く、数万年以上かけて保管管理する必要があります。気の遠くなるような年月です。もちろん原子力発電は稼働による事故の危険があります。一旦、大事故が発生した時の被害は、福島を見ればわかるように取り返しのつかないものになります。核エネルギーは人間が制御出来るものではありません。原子力発電は即刻停止して全て廃炉にするべきです。原子力に代わるエネルギーは当面の間、火力発電を使うしかありません。自然エネルギーを活用していく必要がありますが、代替エネルギーとするには、まだまだ課題が多いです。火力発電に使用する天然ガス、石炭、重油は輸入に頼っていますが、平和外交で確保するべきです。二酸化炭素が原因の地球温暖化説がありますが、私は間違った説だと考えています。原子力発電は二酸化炭素を排出しないとアピールされていますが、廃熱により海の水をあたため、放射能を出しています。 私は資源を浪費することには反対です。省エネルギーの技術開発を進めて資源を大切にするべきです。そして、我々国民が生活を見直して、節電することが最も大切だと考えています。 以上
20088	個人	自営業	40代	女性	原発は無くて良いです。 経済もすでに十分発展してます。 少し不便で不自由な暮らし方が必要です。	理由は、上記のとおりです。 自然に生きたい、と思えば必要な情報はそれなりに集まります。 お金がすべての生き方ではなく、 人として成長できる生き方を選ぶなら、電気なくても困らないものです。 家には、エアコンも炊飯ジャーも電子レンジもテレビもありませんが、無い生活を味わったことのない人には、このよさはわからないでしょう。 無くても幸せを感じられる事が、大切かと思います。 原発はいりません。 東電さんには、原発をあきらめてもらって、地球にあまり負荷のかからないエネルギー開発を望みます。
20089	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択は、産業、雇用、国民生活への影響や再生可能エネルギーの現実性を考えて、原発事故への感情論とは別に議論すべきで、「20～25シナリオ」が適切であり、技術の推移を踏まえ定期的な見直しを要する。	現在、政府のエネルギー・環境会議の東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえた「エネルギー・環境に関する選択肢」に関する議論が広く国民に求められており、これに応じて「20～25シナリオ」を支持する次の意見を提出する。 1. エネルギーにおける原子力発電比率の選択は、いずれの選択肢も国民生活や雇用への影響が甚大であり、こうした視点を含めた議論が必要である。 わが国は、明治以降、途中に第二次世界大戦と敗戦後の期間はあるものの概ね増加を続けてきた人口が2000年代半ばにピークを迎え、現在は高い平均寿命と出生率低下により高齢化が急速に進み、国力を維持強化し難い環境にある。また、GDPは1990年代半ばにピークとなり、これまでにも多くの産業が賃金、電力・エネルギー、税制等による高コストでの競争力低下を避けるため、国外に拠点を移してきた。国の経済と生活の根幹であるエネルギー政策は、単に環境政策との関連のみならず、重要な産業基盤としてわが国の国内産業の維持・存立を左右するものであり、ひいては国内市場と国民生活の維持が可能かの視点も含めた多面的な議論がなされるべきである。 何れの選択肢でも、電力料金の上昇とCO2対策により各産業のコスト上昇は大きく、製造業、特に素材系産業では、国外立地と比較した競争力低下は著しい。設備投資額が大きく、一旦設備を作ればそこで長期に亘る生産を継続する素材産業では、「20～25シナリオ」ですら、国外への移転志向は強く、これがさらに大きな電力料金の上昇を避けられない「15シナリオ」や「ゼロシナリオ」であれば、わが国の産業の空洞化は一層深刻なものとなる。産業空洞化による雇用機会の縮小は、GDPの低下、可処分所得の低下に繋がるため、国内市場が縮小し内需型産業も衰退が避けられない。 わが国は、税収と歳出のアンバランスにより現在でする膨大な公債残高を抱えているため、今後は高齢化による税収減と支出増に加え、産業の国外移転と雇用の縮小による大幅な税収減に至れば、大量に発行する公債の金融機関による引受も続かず、公的資金投入による国民生活や雇用の維持も不可能になる。 高コストのエネルギーの選択は、わが国の国内産業の衰退と雇用の減少、生活水準の大幅な下落、福祉や教育を含む公的支出の減少という、国の経済と国民生活の両面で現世代と子孫に多大な苦痛を強いる選択でもある。化石燃料や利用可能河川が限られるわが国の採るべき選択は、諸外国とのエネルギーコスト差を最小にとどめ、エネルギーの安定供給と比較的少ないCO2排出を満足できる原子力発電の利用率が大きい「20～25シナリオ」である。 2. 想定する再生可能エネルギーの規模は、コストと環境・健康への問題が将来の技術開発でクリアできなければ非現実的である。 三つの選択肢では、何れも再生可能エネルギーに大きな役割を期待しているが、現時点の技術水準でのかかる大量なエネルギーの供給の現実性には大きな疑問がある。買取制度による推進は、電力コスト増による産業の海外移転促進と国内の空洞化をも促進することになり、公的資金の投入は現在ですら不足する税収の伸びが期待できない中では、さらなる空洞化を加速する増税に踏込まない限り難しいものと考える。 太陽光発電、風力発電共に、その設置箇所の数は非現実的で、設置・維持コスト、風力発電所の環境破壊・健康影響等の問題が、今後の技術開発の中でクリアされて行かない限り、計画の見直しと不足する発電量の別の方法での補足が必要になってこよう。

20090	個人	無職	40代	女性	原発は「ゼロ」にして下さい。	原発は「ゼロ」にして下さい。 安全が不確かなものを、未来の人たちに残していいはずがない。 今の電力不足や不便さのために、雇用を確保するために、原発を稼働させるなんておかしい。 東日本大震災の規模、それ以上の規模の地震が、今後起こらない保証は無いのに、 なぜ原発を稼働させるのか。 自分の家に帰るのが何年先になるのかわからない福島の方々の苦しみを、気持ちを、願いをなぜわからないのか。 私が住んでいる青森県もいつ同じ状況になるのかわからない。 この不安・恐怖を子供たちへ残さないで下さい。 原発は「ゼロ」にして下さい。
20091	個人	会社員・公務員	40代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20092	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。	安全な核廃棄物の最終処分方法が確立されていない現状で、原発をこれ以上続けることに断固反対します。国民の命を守ることが、政府の究極の仕事であると思います。国民の命を脅かす原発を段階的にゼロにするゼロシナリオ、これしか選択肢はありません。
20093	個人	家事専業	30代	女性	原発に頼らない生活を目指したい	今回の福島第一原子力発電所の事故で原発の怖さを知りました。私は素人で謀しいことを意見することはできませんが、専門家の方々が原発の再稼動の危険性や地震がおきた場合の危険性など訴えていらっしゃいます。私の希望は、かわいい我が子やその子孫たち、すべての人の子孫に原発という人間がコントロールできない人を死に追い込むものを残したくありません。今まで原発の恩恵をたくさん頂いてきました。だからこそ、今は危険とわかったのですから原発をなくす方向に進んでいかなければならないのかなと思います。それが今までたくさんの恩恵を与えてくれた原発に対する礼儀ではないでしょうか。
20094	個人	その他	50代	女性	あなた方が示された3つの筋書きではなく、原子力の使用を即停止させて、不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示していただきたいと思います。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20095	個人	会社員・公務員	30代	女性	使用済み核燃料棒や原発施設そのものの安全な処理方法が確立されていない以上、これ以上の原発を増やすべきではなく、原発の稼動も即刻停止するべきだと思います。	使用済み核燃料棒や原発施設そのものの安全な処理方法が確立されていない以上、これ以上の原発を増やすべきではなく、原発の稼動も即刻停止するべきだと思います。処理方法が確立されていない段階での見切り操業では、「まだ処理方法が確立していないから」と何十年でも稼動期間を延長する羽目になるだけです。その間に甚大な事故が発生した場合には、処理方法の未確立に施設の老朽化による被害の拡大も有り得ます。 また、天然ガスにの輸入については、他の化石燃料と抱き合わせ価格であるために、他国に比べると10倍近い価格で購入しているのが現状です。これを抱き合わせを止め、国際水準の価格で輸入するように切替えて火力発電についてのコスト削減も図るべきです。 安全であること、適当な価格で確実に供給されること。現在のエネルギー政策ではそのいずれも満たされていません。これほど国民を馬鹿にしたエネルギー政策を実施している国家が、先進国に他にあるでしょうか？ 即刻の原発の停止と、新エネルギーへの切替えを望みます。経済への影響を口にされる方もありますが、廃炉技術と新エネルギー技術の開発、更には輸出により経済の活性化を図ることは可能です。 世界に対して核ではなく、核から人類を守る技術を提供することのできる、我々国民に誇りを与えてくれる国家であることを望みます。
20096	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発再稼働には反対で、すべての原発は廃炉とすべきです。したがって今後は急激に原発は日本からなくなります。	先ず、日本のような地震頻発国には原発はあり得ない。そのことは福島原発事故が証明しました。どんなに「安全」を高いつのっても「残余のリスク」「想定外のリスク」がある限り、原発のような取り返しのつかないリスクを本質的に抱えた技術は日本ではあり得ない。核燃料サイクルにしても人類が取り返しのつかない悪魔の虫になっていると言えます。 ましてやこれまで原発を担ってきた政官財学の「原発村」の人々が嘘つきで、軽薄で、誠意のない人々と組織であることが証明されている現在では「日本」では原発を扱ってはいけないのです。 そして、原発必要論の主要な根拠が「経済」「停電」であることは極めて恥ずかしい論拠となりつつあります。自分たちの生活レベルを保つために「世界人類を犠牲にし」「日本人の子孫を犠牲に」することをいとわないと宣言しているからです。ましてや「商売で外国に原発を売るなど」最も卑しい行為です。私は清貧に甘んじろと主張しているわけではありません。再生可能エネルギー特に地熱発電等を推進すれば、節電と相まって十分豊かな生活があり得るとする立論があるのですから、その方向に取り組めば新たな産業の勃興も得ながら、原発のない豊かな未来が開けるのです。ドイツは倫理委員会で原発廃止を決めました。原発推進・容認の各界指導的立場の人々はドイツの結論を知っているのでしょうか。子孫に責任を負えるでしょうか。人類史的、世界的レベルの視点を踏まえて原発を止めましょう。
20097	個人	家事専業	60代	女性	再生可能エネルギーの生産を加速させる	風力発電の認可手続きの簡素化と認可省庁の独立を求めます。
20098	個人	会社員・公務員	30代	女性	福島原発事故を受け、原発の恐ろしさを身にしみて感じました。完全な安全が約束されるまで原発を使用すべきではありません。また、安全が確約されない場合はただちに「ゼロシナリオ」を決定すべきです。	概要でも述べたように、3・11の震災による福島原発事故では私たち国民が多大な被害を受け、また見えない放射能の恐怖に脅かされました。またその恐怖が今も続いています。私たち人間が生きていくために一番大切なことは何なのでしょうか。たくさんの利益を受け、便利で楽に生きていくことなのでしょうか。人間の安全を無視した政治を続けていくことなのでしょうか。 地震国日本では、完全な安全は約束されません。またある学説では近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を確保することは不可能だと考えられます。とすれば、「ゼロシナリオ」を持って私たちの安全を築いて行く方法しかないと思われます。 現在安全に使用できる自然エネルギーの拡大、利用法の発見に努力すべきです。そのことにより私たち人間が安心して暮らせる社会ができ、新しい日本の経済成長にも寄与することになると考えます。
20099	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)10年以内に原発撤廃を明言し、企業に新エネルギー移行の猶予を与える。 (2)電気代を段階的に値上げする。 (3)農業政策の見直し (4)循環型社会システムの構築。	●エネルギー問題に就いて (1)10年以内に原発撤廃を明言し、企業に新エネルギーへの移行の猶予を与えます。企業としては、時期を明確にして頂ければ対策を立て、更に新エネルギーへの移行を決断することができます。いつまでも曖昧な状態では、動きようがありません。 (2)上述に伴い、予め設定しておきた電気代を段階的に値上げします。すると、家庭でも企業でも節電せざるをえないので、新たな低消費電力商品が開発され、経済も多少は回ります。特に日本は国内需要のみでも何とかなる人口ですので(鎖国まではいかないにせよ)。 政府が原子力依存度を高くしようとしていたのは、地球温暖化の問題があったからです(プルトニウム等の枯渇・高騰が近々発生する、と予想していたとも記憶しております)。ですので、原子力発電を撤廃したからといって、火力依存はありえませんし、メタンハイドレートはいうまでもありません。結局のところ、消費する電力そのものを小さくする必要がある、ということですので、これを実現するには次の社会システムの構築が必要になります。 ●新らしい社会システムの構築 さて、現在主流と考えられるの製造業の問題は次の通りです。 ・価格競争に伴う自動化、即ち人員削減。 これは即ち雇用を減らす、という方向に外なりません。故に、製造業中心に組立てた社会では、一部の人間が豊かになり、雇用されない人は貧しくなる、という本質的な構造を有しています。 ・定住し難い(転勤が多い) 度重なる構造改革による人員配置の最適化で、定住が困難です。これによって、 A) 単身赴任の増加 父母の揃わない家庭が増えることで、情緒不安定な子供が増えます。 これは将来の日本が危ういということです。 B) 住宅を購入し難い 住宅を購入し難い状況です。その分、経済が回りません。 C) 核家族化 地元で就職できる可能性が減りますので、核家族化が増大します。 すると、児童虐待の増大、子供の心から寝かさが失われます。 そこで重要になってくるのが(3)です。 (3)農業政策の見直し 機械化・自動化・農薬多用化するのではなく、人の手で、手間隙をかけて、心を込めての農業を推進すべきと思います。 機械化は結局、田んぼ単位面積当たりに投入するエネルギーが高くなり、エコではありませんし、やはり雇用が生まれません。また、ロシアやオーストラリアで発生した大規模な不作が今後は頻発する可能性もありますし、アジアでは食糧の輸出よりも輸入の方が近々多くなるという予想もあったと思います(米国はそれを認識して、農業輸出を推進しています)。人間、食べられなければ飢、死が到来しますので、西郷南州の云うように総ての基本は農業(食)です。これを見直しましょう。 この面でいえば、TPPによる米の貿易自由化は逆行する方向になります。国内産の米を保護していくことが重要だと思います。 核の傘と同様、自国の食は自国で賄わなければ、いざというときに自国民或いは他国民を飢えや戦争で不幸に陥れることになります。 また、現代は余りにも大地から離れて生きています。物質至上主義に陥っているのは、哲学的な未熟さに由来するものです。 日本人は熟考するのが苦手な民族であり(これは東京電力に限った話ではありません)、人生に就いて深く考えることをしていません。 死を忌み嫌いすぎている処があるのです。農業は、大地と共に生き、自然の語りかける声を聞き、人間の何たるかを知らしめてくれると思います。そうすると、人間は心が豊かになるのです。 (4)新しい社会システムの構築 かといって文明の総てを捨てる必要はありません。甘えに起因するようなものを切り捨てればよいのです。 例えば自動車。1～2kmしか離れていないところへ自動車で移動するのは愚かなことです。この分を当面は火力発電のCo2排出に充てるべきです。また、自転車や徒歩にすればいい運動にもなりますし、自然を感じることでとても気持ちがいい、グルメ三昧の運動不足の人が、太らないように、ジムで電気を使ってダイエットするなどは問題外です。 冷蔵庫もある程度は必要ですが、昔のように保存食(漬物など)を中心にすることで、大分改善されます。 生ゴミの堆肥化のように、循環できるものは循環させ、「捨てる美学」のような団塊の世代の有っている、謝った価値観を正しましょう。 このように、(1)(2)に連動して企業と家庭が地道な低消費電力化を推進することで、脱原発を実現し、更に(3)によって雇用を守るような、社会システムの構築が必要だと考えます。
20100	個人	会社員・公務員	50代	男性	非原発、非核が日本の未来の正しい選択	火山国の日本に一番ふさわしくない原子力発電。 戦争を放棄している憲法を持つ国だからこそ、非核を明確に打ち出すべき。 だから3．11の教訓を活かし、日本から原子力をゼロにして、非原発、非核を未来に向けて宣言し、クリーンで明るい日本に生まれ変わるためのシフトチェンジをすべきです。日本の英知を結集すれば、必ず原発の必要のない再生可能エネルギーだけで日本は再生できると信じています。
20101	個人	会社員・公務員	30代	男性	私はゼロシナリオを支持します	原発稼働なしでも明らかに電気は足りている。震災後東京電力管内は原発無しで何不自由なく生活できているし、今年の関西電力管内も大飯原発再稼働直後に原発3基分の発電量にあたる火力発電8基を停止するなど余裕を見せてくれている。電気が足りないというに足りる根拠が見つからない。故に私は原発の即刻「ゼロシナリオ」を支持します。
20102	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の割合を現時点で即刻ゼロ。原発稼働は電力会社の経営面での理由が大きく電力不足が原因ではない為。	本来電力会社は安定的な電力の供給が独占企業としての義務であるはずです。原発再稼働ができないことを考え火力・水力発電など事前に準備し「電力不足」・「計画停電」などの脅し文句を使う事自体が異常な事です。 供給量と使用量を考え登段割安で利用している大企業等(供給が止まる事も念頭に入れた料金の為)の協力・テレビ局の輪番停電などで電力が不足する事はないはずです。 国として自然エネルギーへ力を入れ技術力・電力供給量でのパイオニアとなり世界に貢献する事が原発事故を起こした日本の取れる最良の選択肢と考えます。 次に原発事故が起きた時に真に責任を取れる人は誰もいないのですから。

20103	個人	その他	60代	女性	選択肢は1、原発ゼロ。 地震国で原発を作るのは安全でない。また事故がなくても、使用済み材料の処理が明確ではない。日本の技術を持ってすれば、違う発電技術が開発できるはずだ。生活の仕方も見直せるはずだ。	日本のような地震国で原発を作るのは安全でなく、私たち国民を放射能汚染にさらす危険があることは、福島の事故が何よりも物語っている。 また仮に事故もなく「安全」に原発が運転されたとしても、その結果として生み出される「核のゴミ」をどう処理するのかが明確にされていない。10万年後の人類にまで危険が及ぶようなものを残すのは、責任ある現代人のやるべきことではない。 日本の技術を持ってすれば、太陽光発電など、もっと安全で地球や環境に優しい発電方法がきっと開発できるはずだ。 同時に、電気などのエネルギーを大量に消費する、最近の生活のありかたも問い直す時が来ていると思う。日本をはじめとした「先進国」が続けている大量消費を、もし全世界の人々が行えば、地球が成り立っていかないのは明らかだ。 世界で初めて被ばくを経験した日本が、放射能の被害に自ら陥ってしまっているのは、大変悲しいことだ。むしろこの機会を生かして、原発問題で日本が率先して、世界に新しいエネルギーや生活のし方があることをさし示すべき時ではないか。
20104	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。再稼働絶対反対です。	ゼロシナリオだけ火力が多い。政府に不信感を激しく感じる。 省エネも自然エネルギーも、もっとできるはずなのに、小さく見積もられている。火力発電はもっと減らせるのに、大きく見積もられている。 自然エネルギーの新規参入業者を阻んで、今の電力会社だけが送電線を独占的に使用していることに憤りを感じる。 処理できない核のごみを増やす原発が、クリーンエネルギーなんていわれることはおこがましすぎる。 国民の大事な税金を原発村に大量にばら撒いて、それで安いエネルギーだなんて嘘八百にもほどがある。 いい加減にして欲しい。
20105	個人	その他	60代	女性	The most important thing in life is to have a good health. Don't ignore it.	I would like Japan, as a nation, to be strong and prosperous once again. I would like to be a proud Japanese living outside of Japan.
20106	個人	会社員・公務員	60代	男性	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。	リスクの高い原発は即止めるべきである。便利さは求めず、自然に優しいエネルギーを探すべきである。
20107	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	日本は地震が多い国である。 安全は、想定外ではすますことができない。 福島の検証もなされないまま原発が再稼働していくことは、容認できない。 もっと自然エネルギーを使うようにしていきたい。 決まった電力会社から電気を買うのではなく、自由競争で選択できるようになってほしい。そしたら、自然エネルギーの電気を買うようにしたい。 こっそりオール電化の営業に回ってこられることがある。 こんな時に何を考えているの、と言いたい。 夏場の今だけではなく、いつも節電していくのがよい、と思う。
20108	個人	自営業	40代	男性	一日も早い廃炉。そして原子力に頼らないエネルギー政策を	私は大飯・高浜原発から30キロ圏内に住むものです。 原発を廃炉するにも多くの時間が必要です。 そのため、一日も早く廃炉を求めます。 代替エネルギーは自然エネルギーでまかなってください。 日本の技術を持ってすれば、できるはずです。 原発を抱える電力会社は廃炉になると、もしかすれば倒産するかもしれません。 でもそれはしょうがないことです。 安全と嘘をついて、事故をおこし、多くの人々を苦しめています。
20109	個人	会社員・公務員	40代	男性	すみやかに原発の割合は0%にするべし。 核燃料廃棄物の最終処分の方法が決まっておらず、放射線が減るまで10万年～100万年安全に保管する技術がない見切り発車の原発は、人類の負の遺産でしかない。	核燃料リサイクル施設、中間処分場、最終処分場の建設にどれだけコストがかかるか。環境負荷がどれほどなのか。 原発と火力や太陽光などと正確に比較したデータを国民に示して選択させる必要がある。すみやかに提示願いたい。これらのデータや技術を示すことが出来ないのならば、原発は負の遺産であることが確定なので0%にするべし。
20110	個人	その他	20代	女性	原発ゼロのシナリオを選びます。	原発ゼロのシナリオを選びます。広島、長崎を経験した日本が何故原発を推進したのか意味が分かりません。地震大国日本で原発はどう考えても危険で、安全なものとは考えられません。 電気を起こすために、こんなに悲しい想いはもうしたくありません。 日本には、原発に替わるエネルギーや技術、自然があるではないですか？次世代に受け継ぐものは、持続可能な明るい未来です。 日本らしさを忘れないで下さい。 あるだけ電気を使う時代から、電気を使わない工夫を考えていきましょう。 どうか今こそ人としての幸せを感じる本当の選択を宜しくお願いします。
20111	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を止める止めないを決めるためには、技術の進歩度をマイルストーンにして方向性を考えていただければと思います。いかに現状の電力料金レベルを維持するかが大切です。	日本経済をここまでにする事における歴史的な成果は、素直に認めなければならない。つまり今までの原子力推進の方向性は、いまさら否定できるものではない。しかしながら、今回の事故でその危険性についての脆弱感、制御できないエネルギーである事が露呈されてしまった。数十年かけてここまで作り上げ、数十年前の方向性で進められてきたものであり、この時点で方向転換するためには、新たな方向性をもって数十年かけて未来のあるべき姿を考えるべきである。そこで問題となるのは、技術の進化との連動性である。原子力を捨めるか捨めないかと制御し燃料リサイクルの技術確立が可能であるのかを見ながら両方向で進めていく方法がよいのではないでしょうか？これから自動車も電力で動かす時代になれば、電力価格の維持が大きな課題となり、原発反対のみを着眼点で騒ぎだてる皆さんが快適な暮らしとどちらを選択するのか、経済力のあるうちは贅沢な事を言っていられますが、落ち目になる日本経済で快適な暮らしが継続可能なのかどうかも含めて進めるべきと思います。二つの方向性を同時に進め、技術的な進化度合いをマイルストーンにして選択するべきでしょう。1年2年できめるようなものではなく、数十年続けてきたものを数十年かけて変えていくというスタンスが大切だと考えます。
20112	個人	無職	40代	女性	ただちに廃炉や稼働停止は難しくても計画的に止めていき、その間に自然エネルギーでの安定供給ができる仕組みを進め整えていってほしい。国のリーダーが脱原発を決めたら、国民の英知が結集し、実現するはずです。	ホットスポットに住んでいる子どもたちに今後どのような健康被害が出てくるのかとても心配。被曝労働者を生み出し、差別を生み出す原発に心から反対します。日本に無尽蔵にある自然エネルギーを地域の中で有効に活用し、雇用を生み出し活性化につながるような社会の実現を目指したい。原発でしか食べていけないという思い込みのある貧しい地方の村にこそ、国は新しい指針を示していってほしい。電気は足りているのに「原発を稼働させないと大変なことになるよ」と脅かす国のやり方はもうやめてほしい
20113	個人	無職	60代	男性	2030年と言わず、一刻も早く原発依存度0%の達成を。理由は、(1)原子力を人類は制御できない、(2)無責任な政府。電力事業者に原発運転の資格はない。(3)放射性廃棄物の処理方法がなく一刻も早く運転を止めるべき。	2030年以前の出来るだけ早い時期(例えばドイツとオナジ「2020年」までに、など)に原発依存度0%を達成すべきと考えます。。 (1)福島第一原発事故からも分かるとおり、原子力は人類がコントロールできるも のではありません。一旦事故が起こってしまったら、多くの人々が住む場所、 働く場所、戻るべき故郷を半永久的に失ってしまいます。 (2)昨年9月、野田総理は国連での演説で「原発の安全性を世界最高水準に高め る」といいました。で、大飯原発の安全性は世界最高水準でしょうか？政府も 関電も具体的な対策はすべて先送り。何一つ実現しないまま再稼動ではあり ませんか。こうした無責任な政府・事業者である限り、この国は原発を運転す る資格はないと思います。2030年と言わず、一刻も早く原発はすべて廃炉に し、再生可能な自然エネルギーの開発に政府は全力を傾けるべきと思います。 (3)原発を運転している限り、放射性廃棄物が生み出され続けます。高レベル放射 性廃棄物を一体どこにどのように処分できるというのでしょう？これまでの計 画は全て破綻しています。安全に処理できるようになるまで何万年、何十万年 も要する廃棄物処理のメドもないまま運転を続けて孫子や将来の人々に大きな ふの遺産を残すようなことは一刻も早く止めるべきです。
20114	個人	家事専業	70代	女性	0パーセント ただちに原発を廃炉にして、自然エネルギーに変換するための努力をすべき。	原発が人間の制御できないものであることは、今回の3.11事故により明白になった。しかも事故以前からずでに核廃棄物の置き場がなくなるのはわかりきったことである。このような危険なものをどうするのか。後世に負の遺産を残すのを少しでもおさえなければならない。原発は今あるものを廃炉にするだけで大変な仕事がのこる。多くの人の被ばくを強制する。しかし動かしたらもっとひどい被ばく者が増える。日本の将来、世界の将来ががん患者で覆われていいのか。これはチェルノブイリですでに確認されている。そもそも電気は足りている。すぐに原発をやめても支障はない。政府、経済界、アメリカのうそに囲まれた原発は絶対にやめなくてはならない。首相は国民を苦しめることはやめるべきだ。すぐに自然エネルギーに転換すべきだ。今まで原発にかけたお金を使えば自然エネルギーなど簡単にできるはずだ。今まで原発推進のためにやらなかっただけである。フクシマをわすれるな！フクシマはまだ復活していない。
20115	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを絶対的に望みます。	この度、パブリックコメントを募集とのことですが、そもそも大飯原発を何故再稼働させたのですか？ こういったコメントを募集せず、国民の意見を反映せず行うことが民主主義なのでしょうか。 エネルギー環境に関して、今後の方針をとのことですが、もちろん原発ゼロを強く望みます。 健康、環境などに安全とうたえないものを、原動力になる資源を処理できないシステムを効率という観点のみから使い続けるのはおかしいです。 仕事をする人がいるから？国にバックがあるから？理由はなんにせよ、一番何も関係のない子供達に影響の出るようなエネルギーは使うべきではありません。 電気が足りない？節電という意識もたかまり、足りないという現象は起こっていないじゃないですか。 地域ごとなどでも原発に関する勉強会や、デモなど行っています。 国会包囲のデモの運動も野田首相が、「にぎやかだね」で一言いって終わりでいいのですか？ 日本は、終わってます。みんな日本を離れていきますよ。 経済トップなんて肩書きはいりません。 ただ、安心して住める、幸せな国を、毎日を望むのみです。 とにかく、原発はいらない。 ゼロシナリオ以外に望むものはありません。 再稼働している大飯原発をとめるべきです。 電気が足りなくなって、大停電になったとしても、それは自分達のせいです。 だれを攻めるわけでもありません。 世界に遅れをとったとしても、別にかまいません。 健康的な毎日、子供に安心して食べさせられる食品、安心して吸える空気。 それを国として実現してください。実現する義務があります。 原発ならいらない、すぐ廃炉！！ ゼロシナリオのみです！！
20116	個人	会社員・公務員	40代	男性	段階的に、原子力発電のシェアを0%に！	原子力に100%の安全はないと、今回の震災で国民全員が実感したはずです。 子孫にクリーンな国土を残したい！
20117	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子炉再稼働止めて下さい。	ご意見の概要 「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」 御意見及びその理由 「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20118	個人	会社員・公務員	30代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20119	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発は安全ではないので、0%を支持します。	日本の原発は誰が作ったか･･･下請けの下請けにまかせ、電力会社は実際つくっていない。 福島の例を見ても安全なんて到底いえない。 自分たちの、日本の未来を守るため、原発は稼動してはいけない。企業とのべったり政府、正しいことに目を背ける政府。信用できません。 民主主義を無視する政府･･･。恥ずかしい限りです。 本当に安全なら、国会や首相官邸は原発の隣に作るべきでは･･･。 身をもって証明してみせてください。
20120	個人	自営業	30代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しい。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。

20121	個人	パート・アルバイト	40代	女性	3つ選択肢は、(1)ゼロシナリオを選択します。そして、2030年以降も、原発ではなく、自然エネルギーでほぼ100%まかなえるよう、国と国民が一つとなって、世界のモデルとなることを目指します。	原発事故の放射能は、人間が制御しきれないものだと思います。どんなに駆使をして技術を向上させたとしても、新たな事故が起きた時には「想定外」の一言で終わってしまいます。原発のお陰で暮らしが豊かになったとしても、健康を害する危険性、暮らしを根こそぎ奪われる危険性は、どこまでいってもついて歩きます。 原発の依存は、終わりにしましょう。 自然エネルギーでほぼ100%まかなえるようになれば、みんな安心して暮らせ、原発の抱える問題点もなくなります。そして、世界に、自然エネルギー技術を輸出していけます。みんなが安心して暮らせる方法であれば、国民も応援をします。省エネも、もちろん協力します。 原発は、みんなが安心して暮らせるとは、とうてい思えません。暮らせている人がいたとしても、その影で、危険性にさらされる人達がいます。 みんなが安心して暮らせなければならないのです。 原発ではなく、自然エネルギーでまかなえる国になるのであれば、惜しみなく協力をさせていただきたいと思っています。ぜひ、実現して、世界のモデルになりましょう！
20122	個人	会社員・公務員	40代	男性	可及的速やかに脱原発に取り組むべきと考えます。	以下の理由で、可及的速やかに脱原発に取り組むべきと考えます。 (1)事故発生時の被害が甚大かつ長期に及び、農林水産業のみならずあらゆる産業、すなわち国家を衰退させてしまうため。 (2)核燃料サイクルの取り組み経緯をみるに、核廃棄物の最終処分も含めて、技術的にきわめて困難と判断されること。また、(研究)費用対効果の目処が立たないこと。 (3)地震国であるわが国における既設原発は、国際的な観点からみて、立地条件がきわめて不適であること。 (4)事業者(電力会社)の危機管理のずさんさ。人を変えない限り、組織は変わらない。原子力を扱う資質を伴わない者を排除しなければ、人災は繰り返される。 もちろん、小水力発電、太陽光発電など代替自然エネルギーの普及には、若干の時間が必要であり、漸進的に脱原発を進めていくことが妥協点となります。その際、米国の事例からもわかるように、原発の新設はすべきではないと考えます。
20123	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを是非、実現してください。	原発ゼロシナリオを是非、実現してください。私は政府提案の2030年まででなく、即刻の廃止を求めます。そうでないと、放射性物質がどんどん増加して、狭い日本はどこに行っても放射能にぶつかるという、日本列島プルトニウム島になってしまいます。 国民が安心して生活できる日本を目指しましょう。日本の未来を考える内閣の方々はいまの平和しか頭にないようですね。政府の国民をばかにしているにも程度があります。いま生きている私たちは戦前のように、政府の言う通りには動きませんよ、自分の命は自分で守ります。 日本はもっと、人口も経済も縮小すべきです。日本が経済大国になる必要はありません。身の丈を承知して国を動かしていくべきです。 トイレなきマンションはもう、要りません。物理学者ですら、原子核をコントロールできない状況の時は、一度、すべての事業を中止すべきです。 是非ともぜひとも原発ゼロを実現してください。そのための不便は覚悟して受け入れます。
20124	個人	パート・アルバイト	40代	女性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します。再稼働に反対します。	実際に被害が起きていること、原爆による後遺症がまだ残っていること、還元されない廃棄物が大量に排出されることなどから反対します。
20125	個人	自営業	30代	女性	原発は稼働させるべきだと思います。	軍事力強化を図りアジア覇権を掌握し、尖閣を占領し新たなエネルギー資源を狙う中国、竹島問題の残る韓国、先日もミサイルと思われる衛星の発射をしようとした北朝鮮など日本の周りの諸国の現状は日本本土に対して国民の生活、生命の維持を奪う可能性があります。それなのに脱原発となれば、経済がまず停滞し国力低下に繋がります。結果、周辺国からの侵略を許す結果となってしまうのです。 他に原発に代わるエネルギーが実用化されない限りは、安全管理はしっかり行う必要があるとは思います。原発は現状では必要な理由は以上です。
20126	個人	その他	60代	女性	私は、原発の再稼働に反対です。	原発を再稼働させず、廃炉を目指すべきです。なぜなら、未だに、使用済み燃料の処理の方法も完成していません。処理できないものが、次々と作られて、地球を汚染する、ひいては人間の健康を蝕むということを、放置していはいけないと考えるからです。さらに原発が稼働しているときに、昨年のような地震や津波という自然災害が起こった場合、とんでもない量の放射能が地球上に撒き散らばされます。まだまだこの大地も子供たちも大切にしていかなくてはなりません。原発に頼らず、再生可能なエネルギーを生産していきましょう。自ら破滅の道に進んで行くことは、してはなりません。 真の経済効果は、人間が生きていればこそできるのです。人類が死んでしまっては、経済効果も何もありません。人間を生かさなければなりません。生かす環境を整えることが大切だと考え
20127	個人	自営業	40代	男性	原発を推進している人々は安い電力という快楽に溺れ、その後　処分できない放射性廃棄物が残るという現実から目を背けている中毒患者に見える。破綻してしまう前に、子供のためにも中止しなければいけないと思う。	処分方法も決まっておらず、実際の金額も決まっていないのに、原子力発電は安いと言い切ってしまう、いい加減さ、詐欺師並み、国民はこの先廃棄物を処分するのに推進に人々が言っているような金額で納まるわけがないことを知っている。それなのに安いと言い切ってしまう推進派の人々の浮袋さ、あほらしい。 そして原子力推進に傾倒してきた政府、国会議員、官僚、目の前にあるものしか見えてない視野の狭さにあきれてしまう。原子力よりももっと最先端の技術は自然のエネルギーをいかに効率よく使うかという技術だと思う。一昔前の最先端技術に固執しているようでは日本の工業力は落ちていく一方だと思う。古い技術ではなく新しい技術に目を向けてくれる　視野の広い優秀な政治家や　官僚はいないのだろうか。原発という古くて危険な発電方法は中止するべきである。
20128	個人	自営業	40代	女性	2030年までに、原子力発電所、0%の未来を達成し、自然エネルギーや再生可能エネルギーを増やすべき。	脱原発0%を目指す理由 (1)　放射能の高い使用済燃料の廃棄方法が確立されていない。 (2)　原発関連での労働は、はなはだしく危険で、人権に反する。 (3)　福島第一原発の事故のように、万が一事故が起きた場合の被害が取り返しがつかない。 　(特に日本は地震・津波が多い)
20129	個人	家事専業	30代	女性	原発は全て廃炉にするべきです。日本にも外国にも、核はいりません！	しなくていい被爆をする人が、経済の為に増え続けるのは、どう考えてもおかしいと思います。 どうか命、自然をもっと大事に考える心を取り戻してください！！
20130	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	大飯原発の再稼働に関して、 政府は電力供給が間に合わないために、原発を再稼働させるというふうな見解だったと思います。 停電や節電によって、経済や生産、場合によっては生命に関わる影響がでるということは認識していますが、万が一、福島のようなことが起こった場合、それに対処できるのでしょうか。停電、節電によって出る影響以上のことが起こると思います。万が一が起きてしまったのが、福島だったわけですから、経済に重きを置いた視点からの再稼働という判断に思えてなりません。 また、再稼働反対、原発反対等のデモが行われていますが、数万人の人が集まってます。総人口からすれば、少ない数かもしれませんが、これだけの人が再稼働反対で実際に動いているわけです。国民投票でも、その他の方法でも構いませんが、一度国民の声を聞くべきだと思います。 現在、自分自身も電力に大きく頼った生活をしていますが、稼働させずに被る影響があるのであれば、それは受け入れます。そうしたなかで生活していく工夫と努力をするべきだと思います。福島のようなことが決して起きないとは言い切れないわけですから、何か起こってしまったら、その時点で終わりです。 既に大飯原発は再稼働してしまいましたが、このまま気付かぬうちにどんどん再稼働していくのではないかと心配です。 政府にはきちんと今後のエネルギー政策についてきちんと方向性を示してもらい、原発稼働の有無を国民に問うてもらいたいです。
20131	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	地震や津波などの大事故に対する不安は勿論のこと、使用済み核燃料の処理方法についてもまだ確定できていない。今の時代を生きるだけではなく次の世代へその問題を残すことに納得がいかない。 今すぐにでも原発ゼロにするべきだと思う。 政府は、原発ゼロにする考えで方向づけて欲しい。 また、原発立地には多額の補助金を与えて原発を推進してきた。過疎化の進む地域は弱い立場だと思う。この問題も考えて行かなくてはいけない。 大飯原発も停止して欲しい。 自然エネルギーを推進し、原発にかける金など要らない。
20132	個人	自営業	40代	男性	2030年の原発比率はゼロシナリオ以外にありえない。原発比率をゼロにする前提で、再生可能エネルギーの比率、温室効果ガスの排出量、省エネルギーの推進、コストのバランス等をどうするかを議論するべき。	★2030年の原発比率について ゼロシナリオ以外にありえないと考えます。福島第一原発の事故で明らかなように、万が一の事故が発生した際の影響の深刻さは、国民としてとても許容できるものではありません。また、廃棄物処理の問題もきちんとした出口が見つかっていない、そんな未熟な状態で、未来の世代に大きな負担を残しながら原発に頼ることはできません。また、原発推進派の方は、原発をなくした際の経済への影響を訴える方が多くおられますが、人の命と経済は、そもそも天秤にかけるものではありません。人の命を守るということを絶対最優先に考えると、ゼロシナリオを選ぶのが妥当だと考えます。また、福島第一原発周辺の住人の方々は今後数十年、もしかするともっと長い期間自分の慣れ親しんだ土地で生活することはできなくなりました。自分の故郷に帰れない。このことの残酷を、ゼロシナリオ以外を選択しようという方は、もっと真摯に受け止めるべきです。 ★再生可能エネルギーの可能性 ゼロシナリオにおいて、再生可能エネルギーの比率は追加対策後で35%となっていますが、これはもっと増やせる可能性があります。太陽光、風力だけでなく、太陽熱発電、地熱発電、小水力発電、バイオマス、コージェネなども最大限活用し、クリーンエネルギーの先進国をめざすことが日本にとって望ましいと考えます。日本が、クリーンエネルギーの分野で世界に貢献できる国になることで、日本経済を牽引する新しい産業を生み出すことができるからです。 ★コストについて 発電コストについて、http://www.sentakushi.go.jp/scenario/data4.htmlにある＜発電コスト一覧＞表によると、原子力は6.4～となっていますが、今回の福島第一原発の事故の賠償を含めた処理、また事故によって多くの国民がこうむった物質的・精神的負担をコスト換算するとどれぐらい膨大な金額になるでしょうか。それらのコストを無視し、国民に押し付けた上で、ゼロシナリオは高コストになると判断するのは全くの間違いです。原発を運用し続けることによって背負うリスクとコストは、過小評価されています。 また、仮にゼロシナリオを選択することで高コストになるとしても、それを負担する覚悟を私はしていますし、私の家族、友人、知人と話すと、多くの方が負担をいとわないと答えます。さらにいうと、ゼロシナリオを選択しても、クリーンエネルギーに早期の投資を始めることで、2030年を越えたその先に、コスト面でも競争力を持ったクリーンエネルギー技術を日本が持つことができ、先行投資はいずれ回収可能だと考えます。 以上です。
20133	個人	家事専業	30代	女性	安易な原発全停止には反対です。現在化石燃料の自体の高騰、またホルムズ海峡閉鎖などの状況で日本のエネルギー供給が安定だとは誰も思わないのではないでしょうか？	脱原発をして子供の命を守ったハズが、その子供達が働く場所もなく、日々食べるものもままならない、そんな日本に誰がしたいのでしょうか？ またクリーンエネルギー確かに耳当たりはとても良いですが、まだ悲しいかな 現在の状況では、即戦力では無いように思います 化石燃料を日本は輸入に頼っている状態です、またホルムズ海峡の問題もあり この状態で火力にシフトする、というのは誰が聞いても危険な状態ではないのでしょうか？ 脱原発を！と声高らかにいうのであれば、まず中国と共同開発だったはずが現在実行支配されている油田を取り返す ほかにも現在表面にあるだけでも17年分は見つかっているメタンハイドレードを中国韓国の顔色をうかがうことなくすぐに掘って下さい 竹島周辺をアメリカと韓国が共同研究を始めているというのが現在のメタンハイドレードの状況ではないのでしょうか？ たかが電気という方々がいますが、そのたかが電気がないだけで、日本の産業は外国に流出してしまします。 また外国に逃げる事も出来ない中小企業は死ねばいいのでしょうか？
20134	個人	自営業	60代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20135	個人	その他	法人等	男性	原子力発電所ゼロパーセント	廃棄物処理が全く出来ない。 地震多発国で危険極まりない。 次の世代、また次の世代ができるような仕組みではない。 ここで変えれないなら世界一恥ずかしい民族になる。 世界を日本もリードしよう！！
20136	個人	家事専業	60代	女性	再稼働絶対反対、日本国内の原発すべて廃止せよ。原発0パーセントにすべき！発電は自然エネルギーにせよ。	唯一の被爆国であるということ、心せよ。核の恐ろしさ、人間が制御出来ないものに手を出してはいけない。なぜ原発という愚かな選択をするのか(怒) たとえ他国が原発をしようとも、被爆国であるという自覚があれば、原発を選択をしてはいけない。 地震国でありながらこんなに多数の原発を作って、愚かなことこの上ない。 福島の事故原因究明もされていないのに再稼働する、愚かさ。言いようもない怒りを込めて断固抗議する。
20137	個人	無職	50代	女性	(1)ゼロシナリオ 経済：自然エネルギーニューデイール政策(公共投資)民間企業と共同でリートによる国内外から資金調達で現地の雇用促進・発送電分離・電力の自由化・価値：原子力村からニューエコシテイ化へ	原発事故の恐ろしさ、スリーマイル島・チェルノブイリ・今回の原発事故の恐ろしさが教訓にされる必要があると思います。日本は地震列島なので、原発に適していないと思います。日本の将来・子供たちを守らなければ、と多くの人々が危機感を持っています。 ドイツをモデルとして、自然エネルギーをもっと活用していただきたいと思います。　一般の家(我が家のような)の屋根なども提供し、活用してもらって太陽光発電パネルをつけてその発電を公共のものとし、使用料を還元してもらうなどの方法もあると思います。発電・送電などの公共投資をニューデイール政策・公共投資として経済を活性化する。現地の雇用促進に活用する。 その他にも、地熱や風力・太陽・バイオ力・火力など公共だけでなく、民間の企業を活性化し、資金調達は民間企業のノウハウを活用し、投資信託・リートなどによって国内外の基幹投資家や個人投資家から資金を調達し、その雇用を現地の雇用促進にすると良いのでは？と思います。 上記のとおり、発電・送電の自由化・電力小売りの自由化によって経済の活性化を。

20138	個人	会社員・公務員	30代	男性	これまでの危機管理が全く為されていない原子力政策には失望しました。将来を担う世代のために一切の原子力投資は無くし、ゼロシナリオを選択します。	我が国は京都議定書以降、地球温暖化対策の名の下にCO2削減＝原子力という間違った認識を国民に刷り込み、エネルギー政策を大きく誤った方向へ進めてしまったと考えます。他の先進諸国が軽並み、原子力へ依存から持続可能な自然エネルギーへ移行するシナリオを描く中、高濃度の核廃棄物の最終保管や数多の技術的問題を抱えて実現困難と思われる高速増殖原型炉が唯一無二であるかのように進めてしまったのは大きな過ちだと思います。自然エネルギー、例えば5.5kwの太陽光発電システムを設置した我が家では100%以上の自給率を達成し、電力使用量がピークになる時間帯には、約3kWの売電を行っている状況です。250万円ほどの投資を行いましたが、乗用車よりも長く使え、さらに利益をもたらすことを考えれば決して高い買い物ではないでしょう。事業として行うには太陽光発電以外にも様々な選択肢がありますし、工夫次第で日本全体の100%を賄うことは不可能ではないと感じます。1970年台、オイルショックを経験した日本は自然エネルギーを開発しようと躍起で世界のトップクラスを歩んでいたはずだったのですが、その後原子力一辺倒の政策がとられ、現在では諸外国に大きく溝を開けられた格好です。太陽光発電以外にも地熱発電、風力発電、潮力発電など、危険な原子力に頼らない政策を国が率先して行わなかったことが問題であると思います。国際的に見て高価で危険な電力を買わざるをえない日本の電気事情は、電力を発電するために必要なコストはすべて電気料金に転嫁できるシステムや競争の無い電力会社と談合を行なってきたメーカーとの癒着、さらに形だけの民営化で地域独占を黙認して放置してきた国の責任ではないでしょうか。現実として原子力が利御できず、チェルノブイリ事故以来の人災による原子力事故の原因調査、分析、再発防止策も講じないまま再稼働を推し進める政府を信頼することは到底出来ません。地震大国の上に地震が起きない国の原子炉を設置し、それを廃炉にすることなく、40年以上を経過しても使用し続けている日本で二度とこのような事故が起きないとは限りません。ただでさえ狭い国土。これ以上、放射性物質で汚染された地域を広げないでください。
20139	個人	家事専業	30代	女性	国民の過半数が反対する原発再稼働は今すぐにやめ、原発依存度は0%にすべき。地震国である日本では原発は危険度が大きすぎ、今こそ地熱発電や自然エネルギーを利用した発電に切り替えていくチャンスである。	原発は事故が起きた場合に人間の力では制御できず、被害は広範囲に及び、かつ長期にわたるという事は福島を見て明らかである。 地震国である日本は米国と違い、危険度が大きすぎず、安全神話のもとで作られた制御システムではとうてい制御できない。また、いくら完璧なシステムを作っても動かすのは人間であり、自然災害によるものも含め必ず事故は起こる。 事故が起きた際の住民避難や情報伝達の方法などを何も決めることなく、活断層があるかもしれない大飯原発を再稼働させた事に恐怖さえ感じる。 使用済み核燃料の処理についても、なにも決まっていないが、そこを明確にしない限り、再稼働はあり得ない。 短期的な電力会社の利益ではなく、長期的な国民の利益を考えてほしい。
20140	個人	家事専業	60代	女性	原発0を一刻も早く。	一刻も早く、原発0にして欲しいです。理由は、日本は地震大国ですし、なにか起これば放射能は手に負えないことが、よく分かりましたし、廃棄物の処理も出来ないのですから。
20141	個人	会社員・公務員	50代	男性	想定外に対する危機対応組織の新設を必須条件に「15%」を選択。理由：「ゼロ」選択者は想定外危機対応の限界を指摘。「15%」「20-25%」選択者はエネ供給の現実を指摘。両者を満たす解は、これである。	・現在までのバブコメでは、「ゼロ」「15%」「20-25%」選択者に以下のような一定の基本的傾向がある。 ・「ゼロ」選択者は安全と危機対応に限界を感じて最重要問題視しており、新エネ等代替技術の実現ハードルの高さやエネ不足のリスクなどを軽視している。 ・「15%」「20-25%」選択者は原子力の安全確保を前提として、「15%」「20-25%」が実現可能な現実的選択肢と指摘している。 ・現状では、安全確保の基礎となる新たな想定を設定し充実をとなるスもの、その対応が遅れている上に、その新たな想定を越えた場合の危機対応について、政府や電力会社などの関係者が具体的な言及をしておらず、それが両者の隔たりの主要原因の一つとなっている。 ・政府は、想定を越えた原子力関連国家危機に対応する新たな特殊組織を設置し、当面の原子力利用について国民の容認を得るべき。 ・これと安全確保対応の遅れを取り戻してこそ、エネ供給手段として現実味のある「15%」が選択できる。
20142	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年ではなく、明日にでも稼働する原子力発電所を0にして、当面は揚水発電や火力発電で乗り切り、再生可能エネルギーを利用しての発電に切り替えていくことを希望します。	即刻、日本における全ての原子力発電所の廃炉を求めます。 日本のような地震大国において原子力発電所は、国全体を滅ぼす危機をもたらします。それは先の福島原発の事故で最悪のシナリオで進んだ場合を想定すると、明白です。安全を追求するテストを進め、事故が起こる可能性を限りなくゼロに近づけることはできるかもしれませんがゼロにはなりません。それは列車の事故や車の事故も同じですが、原発の事故の場合、福島原発のように20キロ圏内が封鎖され、住民が追い出されるなど、あまりに被害が甚大です。もっと大きな原発事故の場合は20キロ圏内での被害ではすまないはずです。危険性が大きすぎます。 また原発事故は地震だけではなく、テロや、他国からの攻撃を受けた場合にも同様に起こりうるものであり、その場合も同様に、誰も住めない地域ができてしまう、もしくは国が滅ぼされる可能性があり、防衛上も問題があります。 そしてコストの問題です。 発電のコストを計算する際、原発での使用済み核燃料を10万年間貯蔵したときのコストが計算されていません。これは費用を先送りしているだけであり、ここの費用まで計算したときに初めて、発電の比較検討ができるはずです。10万年間で仮定される核燃料の貯蔵費用をデータで出してください。僕の知る限り、貯蔵費用を入れると原発のコストは他の発電より高くなるはずです。それが間違っているようなら、改ざんしていない正しいデータを開示することを求めます。 再生可能エネルギーについてですが、こちらはまだ原発に変わりうるほどの力は持っていないかもしれないですが、日本には世界に誇る優れた技術者がたくさんいます。再生可能エネルギーの研究資金を国が補助するなど、今まで原発にかけていたお金をこちらにつぎ込むと、世界に売り込める、日本ブランドの再生可能エネルギーでの発電も生まれてくるのではないでしょうか。若い世代からするともう原発は古いエネルギーです。このまま、古いエネルギーにしがみついても、泥舟に乗って、世界からも遅れ、どんどん世界的地位を落としてしまうだけです。どうか、新しいエネルギーの研究を進め、世界に輸出できる、世界に教育できる再生可能エネルギーでの発電を誕生させてください。 また一社独占、地域において電力会社が決まっていることが、技術の革新を阻んでいると思います。例えば再生可能エネルギーでの発電に特化した民間の電力会社の参入を認めるとか、そうすることで、サービス競争、価格競争が生まれたり、いま停滞している風は動くはずです。エネルギーは国家のエンジンだから一社に任すというなら今回の福島の原発事故からわかるとおり、東京電力の事故対応などは国を守る気もさらさらないものであり、そんな1社に任せているのでは心もとないです。リスクも分担できるはずですので、どうか電力会社の新規参入も二検討ください。 いま、政治家や官僚の方々は日本の未来を決める重要なポジションにいることをはっきりと自覚して欲しい。10年や20年先だけではない、日本だけではなく、日本が世界を描くようなビジョンで、どうか、世界中の人々、まだ生まれぬ何世代も後の子孫のことまで考えてほしい。それも考えた上で、目先のお金だけではない、新しい未来を志向した決断を求めます。その第一歩が、即刻すべての原発を廃炉にすることだと思いますし、それを求めます。
20143	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオ	及ばずながら、昨年4月から福島に通っております。県内各地での対立、避難、精神的な疲れは震災被災を越えている気がします。この賠償も先が見えません。請求に疲れて諦める方もあるようにお聞いています。この被災を回復せずになぜ次が考えられるのでしょうか。 生き延びた命なのに、希望が見えず気力を失う方もあります。せっかく今までがんばったのに！と悔しいです。 原発の被災状態や原因も、中に入れない状態では誰も確認できていません。改善策などさらに先の話です。 地震国で今後も安全に原発が運営できる確信はだれが持てますか？ 今日も磐梯山で鳴動が起こっているそうです。活断層のない場所はあるのでしょうか。 「段階的に減らす」途中にもう一度大震災が起こったら日本は立ち直れません。 ウラン の埋蔵量も他に比べて多いわけではないと聞いています。なぜわざわざ危険な方を選ぶのか、納得できる説明は未だに聞いたことがありません。 まず国会を被災地に出張させてそこで議論して欲しいくらいです。とにかく被害の賠償を先にして下さい。 そして原因の究明と改善策。 どんな事故でも当然の順番です。まして今回は様々な方面から人災と指摘されているのですから。 更に、この未熟な技術を海外に拡げることは犯罪的だと指摘します。絶対やめるべきです。
20144	個人	自営業	60代	女性	原発0を選択します。出来る限りに於いて、速やかに脱原発に向かうべきだと、考えます。	結論から言うと、原発に未来はありません。まず、増え続けるだろう廃棄物を、どう処理出来るのか？はっきり言って、出来ません。なぜなら、かろうじて、なんらかの方法を得られたとしても、人にも、環境にも危険な放射線を閉じ込めて、10万年もの未来まで、誰が、看取っていくんでしょうか？誰が責任を取れるんでしょうか？誰に、責任を負わせるんでしょうか？ あなたですか？goサインを出すのは誰ですか？原発推進と唱える人々が、どれだけ自己中心的に選択し、短絡的利害に依っているのか、かつ、とんでもない無責任であることに自覚はないんでしょうか？驚き呆れます。 もろろん、弊害を言うなら、さまざまにありますが、人に制御出来ず、地球という環境を、世界のあちこちで破壊して行くのです。地球は繋がっていてひとつです。これ以上、核の使用を続けて行けば、確実に地球環境を破壊して行きます。 今だって、今回の福島の事故でも、すでに、海流にのって太平洋を周遊しているのです。 地球は人類だけのものではありません。人類は地球のお庭番であるべき。 そして、世界的な未来の指向も、既に潜在的、顕在的に脱原発に向かっていることは、間違いありません。国として、先見の明があるなら、脱原発を. 直ちに宣言し、そして、日本の英知を代替エネルギーに結集させるべきであり、それによって、世界に貢献すべきだと、強く願うものであります。 国が脱原発を選択し、代替エネルギーにシフトすると、宣言した時、新しいエネルギー開発は加速することは明白です。 是非、日本は世界に於けるアイデンテイ、存在感を明確にするためにも. この人類的な大転換のとき、世界に先駆ける国のひとつとして、脱原発を宣言して下さい。
20145	個人	その他	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 政府は、国民のために、今すぐすべての原発を停止し、廃炉にし、再生可能エネルギーに舵をきらなければならない。	この先ずっと続いていく、生きていく人間のことを考えるからです。 今回の事故で、地球を汚してしまった。 人の手で回収できない核は、もう使ってはならない。 地震は防げないのだから、再び事故が起こる危険物を停止しなければならない。 将来の人間が生きていける、空気、水、土地、海、山、畑を残すことは、今生きている人間の責任です。 今すぐ全ての原発を廃炉にして、世界を安心させる国になるべきだと考えます。
20146	個人	その他	70代	女性	すべての原発は停止、今後未来永劫にわたって使用すべきではない。 原発に替わるエネルギーとしては、ソーラー、風力、水力、地熱などクリーンエネルギーを利用すべき。	現与党民主党は最大の間違いを犯しました。 東日本大震災が引き起こした福島原発事故にたいする対応をまったく違う方向へとミスリードしています。 脱原発宣言をした菅前総理の後を引き継いだ野田政権が直ちに本当の脱原発を実行に移し、クリーンエネルギーの開発に取り組んでいたら日本は世界のモデルとして見直されていたと思います。少々の不便を国民に強いたとしても私たち は様の恐怖におのののくよりももっと積極的に協力したでしょう。 未来の地球と将来を背負う子供たちの安全に対する責任が私たちには あります。広島で被爆した一人として核兵器と原発には断固として反対です。
20147	個人	会社員・公務員	30代	男性	「0%シナリオ」原発を再稼動することは「国民の生活が一番」にはなりません。得をするのは一部の利権者だけです。利権者のために寿命を縮められるのはもちろん誰もが望むべき事ではありません。	「社会」というのには悪人がいるのは仕方のないコトです。しかし、今回の悪人のすることは許してはいけない事になります。 もし神様というのがいるのならば、温厚な神様でさえ許さない、悪行だと思います。 あの311の大震災からあら ゆる大天災が起こっております。もちろんたまたまかもしれませんがもし、神の鉄槌というのがあるとするならば、それによる警告かもしれません。 心を入れ替えてください。
20148	個人	自営業	20代	男性	原発依存度は直ちに0%にすべき。 それが無理なのであれば依存度0%に向けた道筋を国民に示す必要がある。 今のような「電気が足りないから原発を動かします。」というような電力行政は論外。	原発依存度は直ちに0%にすべき。 それが無理なのであれば依存度0%に向けた道筋を 直ちに国民に示す必要がある。 例えば 「電力使用者にどれくらいの負担がかかり電力行政にどんな改革が必要なのか。」など。 今のような 「電気が足りないから原発を動かします。」 という行き当たりばったりな電力行政は論外。 原発を稼動させるのであれば、将来への道筋を立ててからでないと このままなし崩し的にどんどんと原発を動かしていってしまう可能性がある。 私が原発依存度を0%にすべきと考える理由は以下の3つです。 1．核燃料サイクルが不可能な現在、放射性廃棄物は完全なゴミ。 　しかも最終的な処分方法や処分場所の決まっていないゴミ。 　将来世代への負担をこれ以上増やすわけにはいかない。 2．原子力発電は安い電力ではない。 　イニシャルコスト、ランニングコスト、補償費用など 　私達が知らされていなかった費用、知っていた費用、 　考えていなかった費用などを考慮すると安いなどと言える訳がない。 　他のエネルギーにシフトすべき。 3．ひとたび暴走してしまったら人の手におえるものでない。 　今の日本の状況をみればあきらか。 私は電気料金が多少高くなり停電回数が増えたとしても 発送電分離を行い、国民による電力の選択を可能にすることや 原発をなくして、自然エネルギーにシフトしていくことが 必要だと思っています。 今、政治に必要なのは きちんとした情報開示とこれからの電力行政の在り方を国民に選んでもらうことなのではないでしょうか？
20149	個人	家事専業	60代	女性	(1)ゼロシナリオ希望します。	地球の生態系を狂わし、全てのいのちを脅かす、そして最終処理も不確かな原発は、早急に他のエネルギーに変えてほしいです。廃炉にする技術者を確保しながら、自然エネルギーの研究に予算を使って欲しいです。 3月11日の不幸な出来事を無駄にしないで、国を動かしておられるトップの方たちは、未来の地球をデザインしてください。 地震国の日本から声をあげて、世界に発信するいいチャンスだと思います。 経済は大事ですが、いのちあっての ことです。もっともっとの欲から向きをかえる時のような気がします。 皆が笑顔で手を繋げる世界をと祈ります～～～。
20150	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0シナリオで、即時原発稼働停止。	・大変危険な核のゴミを処分も出来ないのに、原発を動かすことこそナンセンス。 ・たった100年の電気のために、未来の人達に大きな負の遺産を残すべきではない。 ・原爆の被曝をうけた日本で、さらなる被曝者を出してはならない。 ・地震の多い狭い日本で、人の命を危険にさらしてはならない。 ・海に囲まれた強みを活かし、洋上風車、潮流発電の開発を強力に進めるべき。それまでは、CO2の排出量の少ない日本近海に存在するメタンハイドレート、シェールオイル等の資源を活用していくべき。
20151	個人	会社員・公務員	50代	男性	腐敗な国会議員が増えたのだから、当選後の国会議員を監視する機関を設け、その機関が機能しているかどうかを国民が監視出来るような体制を構築すべき。	ちょんまげ？をつけていた頃から貧しい民に年貢を課し続け、未だに「国民の為」などと言って国民に苦しみだけを背負わせて、金や利権に群がる高所得の偽善者である議員を議会から追い出し、真にこの国の為に働きたいと思う人間に国会を任せるべき。議員に一般市民と同レベルの所得制限を設けても、この国の為に議員になりたいという人は、現在の議員を一新しても定数を軽く上回ると私は思う。選挙には金がかかると言うけれど、真面目にちゃんとやってれば選挙する必要も無い。国民は前政権のデタラメな自民党に「NO」を突きつけ、刷新を願ったにも関わらず、議会政治は腐敗なまま。次世代の為と言うならば、まずは超高所得者の国会議員が国民の為に辞めると言って下さい。悪人は多いけど、心配しなくても必ずまともな人達が現れます。善人は百人が百人「皆は良かった」と言います。そういう人達に任せれば良いのです。この国の善の時代はとっくに終わっています。悪意が支配し、高慢なこの国は間もなく根底から崩れ去る日が来るでしょう。 結局、原発や消費税や年金などの多くの問題も既存の議員がいくら議論したとて、腐敗したものからは腐ったものしか生まれません。国民の従業員である議員達は、何故バブルに浮かれお金が有り余っていた時に借金を返済し国民の為に貯蓄をしなかったのか？こんな事は長くは続かない、と先を見据える人は誰も居なかったのか？みんなで騒ぎれば怖くない、と違反である信号無視をし、良い思いをたくさんして来たのに責任も取らず、どうして国民だけに苦しみを押し付けるのか？こんなにも失敗を続けている国民の従業員が首にもならず、雇い主に上から目線なんて有り得ない。 議論しても無意味な悪徳商人の議員さん達、早く辞めて善良な人達にこの国の未来を託して下さい。それしか道はありません。心からお願いします。

20152	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本の未来の子供たちのために原発によるエネルギー政策はすべてにおいて反対します。現在あるすべての原発施設は今年中に廃炉体制にする。	今回打ち出された3つのシナリオを議論する前にこれを考えたのが、ずさんな原発行政を行い人災による多大な原発事故をおこし、事故による放射能汚染のデータを公共機関にとらせず、情報を隠ぺいし、スピーディを公表せず、御用学者を使って情報操作し、多くの被爆者をつくり、非という風評被害で全国にがれきの公益処理をさせ被ばくの平均化をはかり10年後の福島の惨状をごまかすために画策している人々によるものだということと自体ナンセンスでしょう。まず第一に議論すべきは、原発ありきのエネルギー政策ではなく全日本国民の生命財産を守り未来の子供たちを安全安心な社会で育てるための政策だと強く思うのですが政府の中枢はやはりアメリカのほうしかみてませんから。原発行政は完全に破たんしています。このまま東電を解体せず責任者を立件せず多額の賠償費用を国民におしつけ、なにごともなかったかのように、しようとしている二の日本はいつか、早いうちに沈没するかもしれません。 日本は今、建国以来の危機を迎えています。地震の活動期に、活断層の上に、海岸沿いに原発があればどうなるか目を閉じて想像してみればなにをすべきかわかるでしょう。どうかお願いです、日本国民のために決めて下さい。 それも一刻も早く全原発施設を廃炉にお願いします。
20153	個人	会社員・公務員	40代	男性	3．11の福島原発事故であきらかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」以外にありません。	原発の安全性が信じられないから。
20154	個人	会社員・公務員	40代	男性	再生可能エネルギーは原則的には水力発電のみとし、火力と原子力を中心としてエネルギーを賄うべきだ。原子力の比率を下げる必要はない。2030年の総発電量は2兆キロワット時の確保を前提として考えるべきだ。	太陽光発電・風力発電はエネルギー密度の薄さから、補助金を投入しないでは競争力あるエネルギー源とは原理的になりえない。この現実を、正しく受け入れるべきである。40年前のGEの技術と、最新の日本企業の技術を同一視して、原発を今後行えないようにするのは、正しい選択肢とはいえない。日本企業の高い原子力技術は、日本だけでなく、安全な原発を必要とする世界にとっても必要である。この分野から日本企業を追出させないことは、国家戦略的に考えても、世界に対する貢献という見地から見ても、極めて大切である。 2030年までの経済成長を考えた場合に、2010年水準よりも1割減の見通しでエネルギー政策を論じるのは非現実的である。年率平均3%程度の緩やかな経済成長を前提としても、2兆キロワット時程度の確保を前提とすべきである。エコポイント制度を利用して、ブラウン管テレビから液晶テレビへの転換を国を挙げて進めていったが、実際には画面が大きくなったために使用エネルギーは却って増えたということも多かった。社会が進展すれば、よりエネルギーを利用する方向に動くこともあり、一方的に省エネ技術が進展すれば、使用エネルギー量が低減すると考えるのは適当ではない。
20155	個人	その他	30代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。直ちに原子炉再稼働をやめさせる.	子どもたちの未来がなくなり、すべての生物に迷惑をかけるから。
20156	個人	パート・アルバイト	60代	男性	2030年までに原発を終了する。その間安全性の評価を行い安全性の高い順に再起動する。危険性の高いものは廃炉にする。 廃炉までに自然エネルギー大国になるよう新経済成長を図る。	オイルショック時の上原発以外の新エネルギー開発をもっと積極的に推進してたら、おそらく今頃は20%程度自然エネルギーで電力をまかなえたであろう。そうすればドイツのように原発は今回の事故をきっかけにドイツのように廃止宣言できたであろう。 また、シャープのように50年以上前から太陽パネルを開発し高品質製品を持ちながら後進国に押されるようなことは無かった。すべて原発に頼った行政政策を厳しく反省し新政策を推進すべきである。 50基の原発を一度に停止することは車が急に止まれないのと同じで減速しながら止めるしかなく、その間比較的安全な原発を以前より安全率を上げて使用せざるを得ない。 2030年までに原発廃止宣言し新エネルギー復旧のための制度を確立し新エネルギー立国にする政策を広く国民に説明し希望を持てるようにしないと国難を乗り切れないと思う。
20157	個人	家事専業	30代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20158	個人	その他	40代	女性	『エネルギー・環境に関する選択肢』に対する意見	私は、原発はゼロに賛成です。 理由としては、「核のゴミ」です。 核のゴミをどうするのか？ 処理しきれない程のゴミに蓋をして、リサイクル自体も事故だらけ。 どのくらいの地球環境を破壊するのか？ 福島原発事故で福島や東北の大地が汚染され、元に戻すのにどのくらいかかりますか？ 地震や火山列島の日本に原発は必要ありません。 子供達の未来に不安を残すエネルギーは要らない。 それよりも、日本と言う国の「地の利」を生かした再生可能エネルギーに力を注ぐべきです。 利権ばかりを追求してきた結果が「福島原発事故」です。 そこには安全性は皆無であり、生命を危険にさらす様なエネルギーに対して日本は危機管理すらまともに出来ていない現状があります。 そして原発以外のライフラインすら確保出来ず、自らの危機管理能力が無い言い訳が、「原発を動かさなければ電力が足り無い」では話になりません。 国自体の危機管理能力すら疑う事態を見ていると子供に爆弾を手渡したような危機感すら感じます。 日本には原発の様な爆弾をコントロール出来る能力は無いと思います。 身の丈にあった、日本独自のエネルギー体系を考える時期だと思います。 そこから本当の日本の底力が発揮出来るのでは無いでしょうか？ 日本には、自然と共存してきた先人達の知恵があります。 それを大切にしてほしいと感じます。 私は、日本の未来を考えた時に原発はゼロが妥当だと考えます。
20159	個人	会社員・公務員	30代	女性	今すぐに原発0に！ そして、日本で有効なクリーンなエネルギーの開発に力を注いで欲しい！	原子力発電所はいらない。 有害な廃棄物しか生み出さず、リスクが大きすぎる原発は必要ない。 またいつ震災が起きるかわからない日本で、少しでも安心して暮らせる社会を目指すためにも今すぐにでも停止すべき。
20160	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を！！！	目先のことを考えるのではなく、将来を見据えて自然エネルギーに変えるべきだと思います。原子力は使用済み燃料の廃棄も含めて人類のプラスになることは一つもないのでは・・・ 自然エネルギーだけではなく、日本近海にあるメタンハイドレートの使用も考えれば原発はいらないと思う。
20161	個人	家事専業	40代	女性	原発は即刻停止すべきです。	前代未聞の大事故を起こし、自国民を犠牲にするのみならず世界中に迷惑をかけている現実を直視してください。自分で制御できないことを自覚してください。何万人の自国民が不自由を強いられてることでしょう。当事者としていち早く脱原発を唱えなければならない立場に関わらず、賢明な他国に後れをとり、いまだに原子力に頼り、狂気の沙汰としか思えません。全国であげられてる大きな悲痛な叫声は中央には届かないのでしょうか。 今ある選択肢では多くの国民は納得できません。2030年まで待てないのです。即刻原発依存から脱することを要求します。
20162	個人	法人等	60代	男性	福島の大惨事は、原発0が当然です。原発の安全神話に侵されていました。これまで、原発の恐ろしさに鈍感になっていたことを、心より反省しての意見です。	福島第1原発の収束すら見えていない現状です。大飯原発の再稼働は、狂気の沙汰です。残念ながら、現在の人類の到達点は、原子力を制御する能力を持ち合わせていなかったことは、福島が証明しました。 　ドイツは、いち早く、原発0を決断しました。日本のような地震国で、原発の再稼働はあり得ません。 　自然エネルギーに、全力をあげるべきです。このまま、原発に依存し続けることは、人類の破滅につながります。 　三重県の芦浜原発の中止は英断でした。いますぐ、原発0を決断し、一時的には、日本国民が、我慢の子を強いられますが、現在でも、電力の節約を十分出来る見通しはあります。 　野田首相は、何を根拠に大飯原発、再稼働相決めたのでしょうか。原発0の決断に立ち返ってください。いい意味で、歴史に残ってください。
20163	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢は現実的でない。原発は即時停止し、廃炉にすべき	地震国日本で原発を推進し、狭い国土に54基もの原発を作ってしまったのがそもそもの間違いである。地震の活動期に入ったとされる日本列島で原発を再稼働させようというのは狂気の沙汰だ。現状火力発電などの既存の発電設備を使い、自然エネルギーの拡大に力を注ぐべきだろう。原発はもう動かしてはならない。
20164	個人	家事専業	20代	女性	原発の再稼働に断固反対します。	私は原発の再稼働に反対です。 理由は子供達です。 ３１１以前にはもう戻れないのです。 彼らはこれからずっと放射能を気にしながら暮らしていかなければなりません。 それは彼らから自由を奪いました。 健全に成長するという自由も奪いました。 私達大人の無知や無関心が原発をはびこらせた一番の理由だと思います。 大飯原発が再稼働されてから火力発電所が8機も止められたのは何故ですか？ 国は説明しなければならいと思います。 説明なしには本当の事が分かりません。 そんな不透明な物をどうして動かしていけるのですか？ しかもこんな大事故を起こす事だけは明確にして！ 人の手に負えないものを、お金の為だけに動かさないでください。 もっと子供たちの事を考えて下さい。 この子供達は将来大人になって私達を支えてくれる方々です。 大切な未来です。 これを読むあなたもかつては無邪気な子供だったはずです。 石を拾って喜び、花の蜜が甘いと知っては喜んでますったでしょう。 芝生に転がって、砂の団子で遊び、なんの不安もなくおやだってほおばったはずです。 また、子供を持った日には、この子を一生守ると固く誓ったはずです。
20165	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオに賛成です。国民の命より電力の安定の方が大切だという国はおかしいです。	原発は廃炉にするのに40年以上かかります。核廃棄物の最終処理場も確保出来ません。活断層だらけの日本列島にこんなに原発を造って動かしている事が間違いだと福島原発の大惨事に学びました。今直ぐ原発ゼロシナリオで新たなエネルギー政策に取り組まないと、国と電力会社の安全神話が息を吹き返します。
20166	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電全廃を望みます。 増殖炉“もんじゅ”も止めて下さい。危険な上にお金掛かりすぎ。	原子力発電全廃を望みます。約40年前から原発を始め、その放射性廃棄物処理に今だ有効な無害化処理が出来ないから。また、放射線障害への有効な手段を持てていないし、放射性物質で汚染されても有効な除染が出来ないためです。表土を剥ぎ取っても埋めても見掛けだけ。チェルノブイリ事故の教訓が生きていないからもう止めましょう。原子炉を輸出していますが、これだけの大事故になってそれを売るなんて、恥ずかしい限りです。“もんじゅ”も冷却材のナトリウムが危険ですし故障続きのポンコツ。ナトリウムと水が触れれば発火・爆発します。ナトリウム火災に水は使えません。そんなことにお金を掛けすぎです。温暖化に関して原発は比熱の高い海水へ熱を捨てています。海水温が上昇するのは気温が上がるのと比べ、桁違いに温暖化させています。温暖化を止めるなら原発を止める事が有効そうです。原発廃止にお金がかかりますが、事故で放射性物質で汚染されてしまうよりずっとマシ。原発で働く人にも障碍が懸念されます。周間はなんとも無くても低線量でも長い時間曝されれば、時間が経ってから障碍が出てきます。人間が働く所では有りません。放射線障碍への保障は充分できるのでしょうか。原発をやめた分のお金で、クリーンジーゼルエンジンや、CVCCエンジンの様なクリーン技術をもっと推進させては如何でしょうか。世界へ誇れる技術として大いに輸出できます。省エネ技術もまた。例えば電車を軽く作る術、軽くて丈夫なガラス窓にするとか、防炎アクリル窓にするとか。工夫の仕様は色々有ります。放射線で汚染されてしまったら基本的に人は住めないです。もうやめてください。
20167	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	【理由】 ・事故に至った際の被害が甚大である。 ・原発稼働に伴って発生する有害な放射性物質に対する対処方法が確立されていない。 ・事故原因が明らかにされておらず、現在に至っても責任の所在がうやむやにされている。 【意見】 福島原発事故によってもたらされた甚大な被害や、被害に遭われた方々に十分な補償さえ出来ていない現状を考えると、原発は廃止すべきと考えます。 原発の再稼働はしないでください。子供達に健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。 【提案】 ・原発の廃止か存続かを問う国民投票の実施 ・発送電分離を立法化し、電力の自由化を実現する。 ・省エネルギー化の推進？・自然エネルギーの推進。 ・核燃料サイクル再処理の廃止。
20168	個人	その他	40代	男性	脱原発	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことだ。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできない。選択肢は「(1)ゼロシナリオ」しかないと思う。
20169	個人	家事専業	40代	女性	2030年時点で0%案を支持します。これは例えば本年度中に0%になることも含むと考えます。	原発の最大の問題は言うまでもなく使用済み核燃料の処分と保管です。 処分方法は確立されておらず、保管を何万年も必要とする使用済み核燃料はこれ以上一本も増やすべきではありません。 今後その処分を担うのは何世代もの子孫達です。彼らの了承を得ずして原発の存続は許されません。 使用済み燃料の処分と保管の費用は、原発のコストを押し上げ、安価な電源とは言えなくなります。 2030年と言わず、直ちに原子炉再稼働をやめ、送電線を電力会社だけの独占状態から開放し、多様な電力会社が安く使用できるようにし、市民が電力会社を選択できるようにしてください。 日本国の将来を左右する大切なエネルギー計画に、市民の声が正確に反映されることを期待しています。
20170	個人	その他	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」…唯一の脱原発シナリオ 3つの選択肢であれば、当然これしかない。原発をやめ、省エネと再生可能エネルギー開発についての青写真が必要。事故は起きないなどという神話はもうたくさん。	福島をはじめその周辺地域も含め、多くの人々が甚大な被害を受け、その後思うように復興が進まないまま大飯原発の再稼働を始めるなんて、まったく信じがたい思考回路です。被害者の苦しみ（子供の将来のこと、健康への不安、家族生活の崩壊、村や町の破壊など）や、間接的とはいえ風評被害などで立ち直れないでいる人々の苦悩などどこ吹く風で、原発を動かさないと日本経済はダメになるなんて、あまりにも見え透いたロ実です。そうでなくても後始末のできないものは作ってはいけなかった。廃炉にするにしても莫大な金と気の遠くなるような時間がかかるのだから、今すぐにでも脱原発に向けて行動するべきです。それに代わる再生可能エネルギーの開発と利用に関しては、日本の技術力をもってすればいくらでも考えられるはずです。政府が思い切ってその方向に舵を切り、優先的に財政援助をすれば、企業も開発を進めざるを得ません。業界の圧力が厳しいとはいえ、その身勝手さや厚顔はみんなが知っていることです。政府の脱原発への決意がはっきりしていれば、国民の支持は絶対得られます。今必要なのは政治的決断です。
20171	個人	会社員・公務員	60代	男性	ドイツと同じく2020年までに原発全廃すべし。	No More Fukushima!

20172	個人	家事専業	60代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20173	個人	パート・アルバイト	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。これだけの事故を人災によりおこしたこと。地震の多い国土であるとその活動期に入っていること。放射性廃棄物をこれ以上増やさない等を考え、脱原発以外の選択肢は今ありえません。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 未来のエネルギー政策を見直すための「総合資源エネルギー調査会基本問題委員会」の様子は、ネット放送でしばしば視聴しました。この委員会は、委員長に、これらの問題に利害関係のある当事者である製鉄会社会長が選ばれたことから、当初から正当性が疑われる状況で始まったと思っております。その後、長時間にわたり各委員から意見が出されましたが、結局、事務局は、エネルギーミックス選定問題に矮小化した結論に誘導し、委員長はそれに加担した議事進行したように、思えました。 したがって、2030年時点での原発依存度を基準に3つのシナリオを示して、そこから選択させるといういうやり方そのものに疑問をもちます。「原発20－25シナリオ」は、今から原発の新設もしかつ40年廃炉の原則をやめるというもので論外であり、選択肢に入るべきものでもなかった（一人の委員の意見にすぎませんでした）、「原発15シナリオ」は福島第2原発さえ再稼働可能にするもので、あの事故のあとのシナリオにはなりえません。 再生エネルギーの買い取り制度が始まったことにより、今後劇的に再エネは増えていくと思われます。地熱のポテンシャリティは原発10基分はあるとのことですし、太陽光・太陽熱・風力・波力・波力等々、日本こそその技術をより開花させる能力・技術力があるのではないでしょうか？その際は、原子力破綻から学んで、中央集権ではなく、ぜひ地域分散型で、各地域がエネルギー自給が可能になるような形ですすめてほしいと思います。 それには、再エネの買い取り制度に続いて、ぜひ発送電分離を早急に実現してください。発送電分離が適切な形で実現すれば、再エネは自然に予想以上に増えていくと思います。 原子力発電を残したいがために、再エネの進展を邪魔することはもうやめてください。 たとえ地震の心配がなくても、原子力発電には、放射性廃棄物の問題が残ります。世界の中で、高レベル放射性廃棄物の最終処分場が決まっているのはフィンランドだけです。他の先進国は、自国内に処分で きないため、それぞれお金の力で他の国へ運ぶことをしている（フランス等）、あるいはしようとしている（日本・アメリカ等）ようですが、それは許されることではありません。 日本学術会議でも地層処分は無理と言われています。放射性廃棄物をこれ以上増やさないことが求められます。このことからも、原発をこれ以上動かすことは、避けなければなりません。 一方、今回の原発事故以降、省エネ意識はたいへん高まり、一昨年比で50%減、などの事業所も多くなってきています。この省エネ技術をみがくことは、それ自体が今後のさらなる産業につながっていく可能性をひめています。 このように、再エネの急進展と省エネにより、原発を再稼働しなくても、やっていけるし、やっていかなければならないと考えます。 最後に、各種新聞報告にもあるように、今回の原発事故は人災です。しかも失敗から学ぶ能力が欠如している心配が、日本ではつきまといます。今再稼働を始め、さらに再稼働しようとしている姿勢には、もうしばらく大きい地震はないだろう、と高をくくっている様子が見てとれます。この地震列島が活動期に入っておりしばらく続く、と複数の地震学者が言っているにもかかわらず。活断層が原発の直下や近くにある疑いが濃厚なことも、知れ渡りました。これまで本当の専門家でもない学者が、活断層を短く見積もって、ごまかしてきたことも広く知れ渡りました。こんなことをする日本には、原発を稼働させる資格そのものが、そもそもないのではないでしょうか（少なくとも他の先進国は原発の立地は厳密に審査するでしょう、ごまかさずに）。
20174	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	国民の多くが原発の存在そのものに大きな不安と危機感を持っていることを 重く受け止め、努力をしているという姿勢を政府からも示してほしいと思います。
20175	個人	家事専業	30代	女性	再生可能エネルギーでの電力確保のために動いて欲しい。現在使っていない水力発電などの施設は山ほどあり、それらを使いながら再生可能エネルギーの研究を進め、原発は金輪際使でほしい。	原発は次世代への負の遺産だから。今の世代で決着すべき。
20176	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを希望します。 3.11の地震で原発から放射能が漏れ 目に見えない 危険と向き合う日々です 詳しい状況も明らかになっておらず 不安な将来です。 未来に不安を残さない日本に！	原発が無くても 自然エネルギーで電気が賄えることがわかっています。 最初のうちは大変な思いをするかもしれませんが 後々に続く未来の子供達のために いま変えなければいけないと思います。 わたしは まだ子供はいませんが 将来元気な子供を産みたいです。 そして大自然のなかで 幸せにくらしたいです。 電気がなくても生きていけるけど自然が無ければ生きていけません。 いつも人間を助けてくれる自然をまた 壊そうとするのですか？ もっと国民の、日本の将来を考えてほしい。
20177	個人	会社員・公務員	40代	男性	全ての原子力発電所をできるだけ早く廃炉にすべきです。	まず第一に、万年単位に及ぶ核廃棄物の処理が将来世代や地球に未来に対して最も大きな問題だと思います。生物史はじまって以来の大問題です。これ1点だけでも全ての原発は廃炉にすべきです。 次に原発を立地し、稼働させるために、あまりに多くの犠牲が伴うこと。ウラン採掘には先住民族が被ばくしながら充実している事実があり、原発作業員も少なからず被ばくの危険と隣り合わせの労働に従事しています。原発がもたらされた地域は、人間関係が壊れ、土地を奪われた住民が多々あります。こうした、いわば声なき声の側に犠牲が強いられる仕組みは、不健全なものであり、これまでの過ちを繰り返さないためにも、全ての原発は廃炉にすべきです。 日本は地震大国であり、いつどこで未曾有の災害が起きるとも限りません。この国にかくも多くの原発が建設されたのは根本的に過ちです。 原発がテロの標的にされる懸念も払しょくできません。 原発の危険は完全にゼロでなければなりません。放射能の問題はそれほど大きなものです。しかしながら、どんなシステムにも「完全」「完璧」なものはありません。欠陥や故障が「完全」にゼロになることはなく、またヒューマンエラーもゼロにはできません。つまり、原発の危険を「ゼロ」にすることは不可能であり、原発を稼働させることには科学的に無理があるといわざるをえません。 原発にかけられた交付金等の公費は莫大であり、原発が経済的であるとは全くいえません。また、クリーンなエネルギーでもないことは過去の事故を見れば、明らかでしょう。 日本が今すべきは、世界に放射能汚染をまきちらした事実を認め、誠実に謝罪し、事故の原因をどこまでも追及し、そしてなにより犠牲になった多くの住民方の健康のために、生活の補償のために、国をあげて最善を尽くすべきであり、他の原発の再稼働等に血道をあげる余裕はないはず。 とにかく、原発を使わないと決めること。そのうえで、何をなすべきかを誠実に、真摯に議論するしか、世界に対しても、犠牲者に対しても、道はありません。
20178	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。 原発は私達に必要な発電システムではありません。 原発はひとつも要りません。 日本は脱原発するべきです。	今、新しい時代の始まりにきています。 日本人は動き出しています。 もう、右へならえの日本人ではありません。 ひとりひとりが情報を集め、考え、選択していく時代が来ています。 ひとりひとりの意見を重んじてください。 私の周りでは、質の悪い量産された化学品よりも 愛情込めて作られた、長く使える質のいい自然の物を求める人が増えてきています。 それらを大切に使う事で長く一緒にいて、愛着を増していくのです。 無駄な物は要りません。 必要な分を大切に使えば充分足ります。 過剰な電力は要りません。 生まれてきた事が嬉しいです。 生きている事が嬉しいです。 できれば長く生きたいです。 不安なく、幸せを感じたいです。 でも、私だけではいやです。 同じ時代の、同じ国の、同じ星のみんなと一緒に 幸せに生きていきたいです。 あなたはどうですか？ 私は余計なものは要りません。 必要な物が必要なだけあればいいです。 誰かが悲しむのはいやです。 みんなに笑っていて欲しいです。 もし、私にはわからないところで電力が多く必要なのだとしたら もっと自然エネルギーを推進してください。 笑顔が増えるエネルギーなら、協力します。 家族や友達や、遠くの知らない誰かが悲しむようなエネルギーは 作らないでください。 日本は今、変わり始めています。 ここで方向を間違えたくないです。 未来の私達の子どもに、笑顔になれるエネルギーを残したいです。 よろしくお願いします。 私の稚拙な文章を最後まで読んでくださってありがとうございます。
20179	個人	学生	10代以下	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。特に地震が多発している現在、安全基準の不明確な現在の原子力施設は、第二の福島やそれ以上の大災害を生む危険性があると思います。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下の提案をします。 ・直ちに原子炉再稼働をやめさせる。 ・積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ・原子力や火力・化石燃料に頼らず、永続的に地球の生態系を保持する再生可能な自然エネルギー政策（太陽光・地熱・風力・波力・小規模水力等）を積極的に推進する。 ・発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 私達はあなた方が人々の意見に真剣に耳を傾け、私達が誇りを持って後押しすることができ永続的に安心できる新しいエネルギー計画を提案することを強く望んでいます。

20180	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電に頼らずに電気はまかなえないものか。 原発をなくして多少不便でも安全な暮らしをしたい。	どうして電気不足だとばかり言われているのでしょうか？ テレビや新聞で報道されていることと 現場に行ってデモに参加したりしている人との 意見や内容が違うのはどうしてでしょうか？ 隠べいばかりしていることに対して 信用しろというほうがおかしいと思います。 隠べいして嘘の情報を流して 安心安全と伝えること もしくは もう何事もないかのような 報道さえない状況で いったい真実はどこにあるというのでしょうか。 便利な暮らしに慣れてしまっている今ですが 怯える暮らし、これからも怯え続けるくらしは おかしいしいやです。 原発以外で安全に電気は起こせないのですか？ 原発は動かないでほしい。 なくならないといけないと思います。
20181	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオ 3つの選択肢の中で選ぶとしたら(1)です。 しかし、2030年ではなく、即時に原発比率ゼロにすべきだと考えます。	安全神話が崩壊した今、原発事故は必ず起こるものと考えます。 事故が起こった場合に取り返しのつかないことになるのは、現在の状況から明らかです。 地震が頻発するこの国では、いつ巨大地震が発生し、原発事故が起こるかわかりません。 よって、原発は即時にすべて廃炉にすべきだと考えます。
20182	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」 一刻も早く原発依存をやめるべき。代替案としては、CO2を多く排出する石炭火力を使用するのではなく、太陽光、風力、地熱発電などの自然エネルギーを使うよう推進するべき。	地震国である日本での原発保有は危険すぎる！ 現に福島原発事故が起こってから1年半が過ぎたが事態が収束したとは思えない。しかも未だに福島第一原発の廃炉作業は終わっていないではないか。 人間が、自分たちの利益のために作ったものが自然を破壊してまた災いとして人間に返ってきている。その現状を目の当たりにしてもなお原発を推進するなど頭がどうかしている。 日本には優れた技術者や研究者が大勢いるのだから、そして多くの自然に恵まれているのだから、もっと自然の力を使わせてもらう技術に投資したほうがいいと思う。 以前テレビで、日本とよく似た特徴のある地震国アイスランドでは日本の技術で作られた地熱発電機を使って電力を確保しているということを拝見しました。 新しい技術を投入するために最初の投資は免れないかもしれないけれど、このまま現在の我々の為だけに原発の電気を使い、将来の子孫達に核廃棄物の管理をさせるなどという負の遺産を残すのは大反対です！！
20183	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)　ゼロシナリオ(原発依存度0%)	自然エネルギーを推進してほしいと考えます。 こどもたちの未来のために原発を反対します。
20184	個人	会社員・公務員	50代	女性	核と人間は共存できません。「ゼロシナリオ」以外の選択肢はないと考えます。	3.11の福島原発事故は本当に心痛めるつらい事件です。いえ、人災です。 原発がいかに危険であるか、今回のことで明確になりました。原発の危険性から私たちの命を守るためには、「ゼロシナリオ」しかないと考えます。原発を続けることは、将来の子供たちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済みの核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。本当に私たちにとって安全なものは何か、難しいですが、原発がいかに危険であるかということは、明らかです。 自分たちの生活を奪われた福島の人々の言いようのないつらさを考えると、心が痛みます。 人間として、福島の人々の過酷な現実を真に心に受け止めることができれば、「ゼロシナリオ」を選択し推進していくことが、義務であり、責任を果たすことではないでしょうか。 エネルギーの問題はとても難しいとは思いますが、本当に前向きに真剣にじっくりと考え、話し合って「ゼロシナリオ」決定へと前進していくことはできると思います。「覚悟」だけだと思います。福島の地域経済の復興も考えないといけませんが、「ゼロシナリオ」を決定し、真剣に日本の新しい在り方を考え、取り組んでいただくことを切に願います。
20185	個人	会社員・公務員	30代	女性	選択肢はたくさんあった方がいい。大切なのは自国にあった在り方、そしてルール（約束事）。	エネルギーや環境について、国によって様々な取り組み方があると思いますが、選択肢を多くもっておいたほうが、何か一つの源に頼るより安心感を感じるし、執着が少なくなって多くの人たちに心の余裕が生まれると思います。それから、どこかいいモデル国をみつけて見習うのもいいですが、大切なのは自国にあった在り方だと考えます。そして過去にあった出来事の記憶と未来にあるビジョンを持って、現実を創造していく時に、約束事を決めるのも必要だと思います。例えば、その活動が本当の意味で、それに関わる全ての人の幸せに繋がっているかという視点を持つということ。エネルギー・環境について、とにかくアイデアは無数に存在すると思いますし、実際に様々なエネルギーに関する研究や実績を持った方々が存在していますが、何かを決定するときの基準は“調和”や“愛”がそこにあるかどうかだったり、本質的かどうか、ということであっていただきたいです。他国の方々に日本の環境に対する真摯な姿を見せていくことは、あらゆる面で相乗効果を生み出す仕組み作りにつながっていくような気がします。海と空はつながっていて、地球はひとつです。政策に決定権があると思われる方々には、国内だけではなく、世界中の人々の幸せを考えた日本の在り方を感じていただきたいです。
20186	個人	自営業	30代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20187	個人	学生	20代	女性	一刻も早く脱原発！	政府の提示した3つのシナリオでは、これだけ世間で反原発の声があがっているにもかかわらず原発推進の傾向がみられます。 政府や電力会社は、原発は直ちに人体への被害はないだとか、原発は国のためになるだとか未だにおっしゃっていますが、そんなものにはもう誰も騙されません。 これ以上爆弾をかかえるのはやめてください。 日本に溢れている大切な自然エネルギーをもっと活用し、目の前の事ではなく、もっと先の未来のためによりよい環境を作っていきましょう。 原発断固反対！ゼロシナリオ推進！！
20188	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はいらない。	今の生活において電気が必要不可欠なのはわかります。しかし消費する側は電力を使う対価として料金を支払っています。電力会社と消費者は対等の立場でなければいけないのです。原子力とは利益や利権などを優先に考えた極一部の機関や人間が用いた手段であり消費側にはなんら利益のないことです。コストを削減し料金が安くなると言っても、一度事故が起きればそこにかかる費用などを負担するのは結局は消費側です。温暖化が原因ならば原子力は最終手段と考えるべきで子孫や地球環境を考えるならばもっといろんな可能性を探っていけば地球にはエネルギーを生み出す力が無限にあるのです。日本の技術を持てればクリーンエネルギーの最先端を行く国になれるはずです。今ならまだ間に合うではなく、もう手遅れなことが現実に起こっています。一生理不尽に我慢して生きるより多少、不自由に我慢して生きるほうが人間として正解だと思います。そのやりかたを国民と一緒に選んでください。その道を進むことを選んだ人達が世界にいること考えてください。この国にできないことはないはずです。もう遅いですが、いまが分岐点だと思います、ここで変われなければ、また悲劇が起こるまで変われないと思います。そうなったときのことを考えてみてください。それまでも後世の者達に無責任に継がせるつもりですか…。
20189	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」、一刻も早く、原発を廃炉にすることを望みます。	再稼働はしないでください。 一刻も早く、原発をゼロにするために、 「全原発をなくす」という表明を今すぐに行い、 廃炉向けて取り組んで頂きたい。 そのために、 もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 もっと自然エネルギーを推進してください。 アメリカを手本に原発を進めてきたのが、日本です。 今度は、ドイツを手本に、エネルギーシフトも進めることが出来るはずです。 海外を手本に発展してきた国だからこそ、実現出来る、と思います。 既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオではないですか？ もうアメリカでも手を引いているのです。 日本だけの技術では無理だということを誰しも痛感しているはずです。 今更止められない、その思いにずっとしがみついて苦しんできた。 けれど、今こそ、やめるチャンスではないでしょうか。 再処理の廃止を決めてください。 未来のため、なんて大それた漠然としたもののためではありません。 子供や孫と過ごす、私たちの生活のためです。 自分が死んだ後にも遺る、彼らの生活のためです。 これに目を通して頂いている貴方には、 お子さんやお孫さんはいらっしゃいますか？
20190	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。核燃料サイクルは廃止してください。	福島には大勢の友人が住んでいます。これからどれだけの時間とお金をかければ彼らの生活を回復できますか。過ぎていく時間を回復できるでしょうか。将来のために、原発に依存しない産業を育成することに投資し、その産業を輸出することで日本の国家をより豊かにすべきです。そのためには、原発を中途半端に残し続けることにより依存することは、新たな産業発展の阻害と考えます。2030年以前に全原発を廃止しすることを明確に決めるよう意見致します。
20191	個人	会社員・公務員	20代	女性	3･11の福島原発事故で、原発の危険性を目の当たりにしました。私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」を決定すべきです。	地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能に近いと考えます。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
20192	個人	家事専業	30代	女性	脱原発・ゼロシナリオに賛成します。 原発を0にすることを強く要望します。	セシウム、ストロンチウム等、子供に良いわけがありません。 少しなら大丈夫？とは全く思いません。 ゼロシナリオについてですが、火力への依存が高く、自然エネルギーの割合が低いことが気になります。 自然エネルギーにもっともっと注力すべきです。そのための増税、電気料金の値上げでしたら、私たち国民は納得します。
20193	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見。「引き際が肝心、恋も博打も原子力も」「さようなら、殺人発電機能付きプルトニウム製造炉＆核燃料サイクル」	2030年の「原発ゼロ」を目指すのではなく、国策として「原発即刻ゼロ」を決定しない限り、原子力関連予算は付き続け、自然エネルギーへの転換は遅々として進まないでしょう(地熱発電や小規模水力発電、コージェネレーション、バイオガス、バイオマス等々、太陽光・風力以外にも予算を必要とする技術がたくさんあります)。 湯水のごとくお金をつぎ込む「プロジェクト不滅の法則」に付き合う国力は、もう日本にはありません。 どこにお金を使うかで日本の未来が決まり、世界の未来にも影響を与えます。「放射能汚染、拡散中の国！」という悪しきイメージを払拭するためにも、持続可能で心豊かな人類の生活に貢献する道を選んでください。決断が早いほど未来世代への負担が減り、よりよい明日を残せます。 これ以上、人々を被曝させないでください。現場で被曝労働している作業員の方々への厚遇もお願いします。「守る相手を見誤る構造」から、早く脱してください。どんな立場の人だって、本当の願いは同じはずです。村を国に置き換えてみてください。→「みんなはじめからやり直した。ここをいい村にしよう」by エボシ御前「もののけ姫」。
20194	個人	家事専業	50代	女性	ただちに原発の再稼働をストップして下さい あなた方が提案している3つの案には絶対に賛同できません	福島原発で悲惨な事故が起きました 多くの人びとが苦しみ、不安を抱えたまま生活をしています 国内で、こんなにつらい状況に置かれた人びとがいるのに、その原発をどうして再稼働できたのでしょうか？ さらに原発の下に活断層がある可能性も指摘されている中での再稼働。まともな神経では絶対にできない決断です どうやって責任がとれるのですか？ 原子力は人間の手におえる物ではなかったのです 原発にかけてきた予算を太陽光発電など他のエネルギー開発に早急に充てて下さい 2030年に原発ゼロを目指すのでは、まったく話になりません ただちに再稼働中の原発をストップし、すべての原発を廃炉にして下さい 放射能の影響で健康に不安を抱えた親子が大勢います そんな中で、原子力発電による電気を使うのは、もう絶対に嫌です 日本は、そんな国だったのでしょうか？ 原発ゼロに向けての日本の決断に全世界が注目しています 国民の健康、安全を犠牲にした経済成長などありえません

20195	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	原子力技術そのものは比較的"枯れた"技術であり、リスク管理とその対策をしっかりと実施していればさほど危険なわけではありません。福島の原発事故はそのリスク管理をコスト優先でおろそかにしてしまったために起こったことです。他の原発でもあまり事情は変わらない(リスクを直視しようとしない)ので、関係各位は猛省すべきであるとは思います。 ただ、現時点で、放射性廃棄物を安価に無害化する方法は見つかっておらず(再処理後も高レベルの廃棄物は残ります)、地中深く埋めて1万年管理するというような、後世につけを回すような方法しかありません。 また、原子力が他のエネルギーに比べて安価であるというのも、安全対策や廃炉費用などの本来引き当てておくべき費用を計上せず、これも後世につけを回す一種のゴマカシがあって初めて成り立つ話で、きちんと計算すれば決して安価ではありません。 これ以上後世につけを回さないためにも、原発を維持したり増設したりといったことにつながるシナリオを受け入れることは、あり得ません。 ただ、いきなり全廃だと、現に原発の電気に依存している企業の生産活動や消費者のライフスタイルに大きな影響を与え、老人や病人など人によってはまさに"命の問題"になってしまうので、徐々に廃止すべく道筋を考え、工程表を作って費用・工程・品質を管理していくのがよろしいのではないかと思っています。
20196	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロに賛同します。同時に選択肢を3つではなく、第4の選択肢として<自然エネルギー>を追加していただきたいです	利権、しがらみ、いろいろなことがあって、原発をゼロにするのはたやすいことではないかもしれません。 しかし、今の私たちの便利すぎる生活の代償としては、事故が起きた際の代償はあまりにも大きすぎます。 地球は人間だけのものではないのです。何の罪もない植物、動物たちのためにも 人間の利己的な欲求をすててもっと謙虚になるべきだとおもいます すべての生物は地球がなくては生きていけないのです、どうか自然の摂理にはんした人間の発明である原子力にたよるのではなく、自然エネルギーにシフトしていければそれがいちばん素晴らしいと思います
20197	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 地域分散型のエネルギー供給に力を入れてください。 身の丈サイズでより安全なエネルギー源を増やし、 その日本の技術をこれから世界に向けて発信できるチャンスでもあると思います。 子ども達にこれ以上汚染された地球を残すわけにはいきません。 地震国であることをよく肝に銘じ、それを活かした「地熱発電」や 数多とある水の流れを利用した「小水力発電」、 また各家庭でほんの少しでも良いから「ソーラー発電」、「風力発電」。 これらを組み合わせて、新たな電力の供給方法を展開すれば、 やがて世界の市場へとこのモデルを提供していけると思います。 世界に見つめられている今こそ、大きな転換への舵取りを見せ、 日本の底力を世界のリーダーシップとする時だと思います。
20198	個人	自営業	50代	男性	0%シナリオ 最終的には再生可能エネルギーと化石燃料からなるエネルギー構成にする。	安全なシステムではない原発力を借りずに、太陽光発電などクリーンな方法でエネルギーをつくり 将来の子供たちが安心してくらしていけるようにするため。
20199	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。 エネルギー問題、温暖化問題、コスト・空洞化、原発の安全保障、経済、国防、震災、原発の処分等様々な視点から考えて原発はゼロないし研究機関のみとすべきです。	ゼロシナリオを支持します。 ・エネルギー安全保障の点からエネルギーの国内での自給が必要だと考えます。エネルギーの約80%を海外に依存すると言われる我が日本は2度のオイルショックを経験し、エネルギー源の多様化が求められ、原発が普及して行った中での今回の人災と言われる原発事故。資源だけでなく大規模集中型の発電システムの危うさをも露呈した今回の事故から、海外のエネルギー資源に依存せずに小規模分散型の発電システムが必要です。それを考えた時、再生可能エネルギーが最も合理的なエネルギー資源だと考えます。原発を無くし、従来型の大規模集中型の発電システムではなく、地域毎の特性を活かした再生可能エネルギーによる小規模分散型の発電システムが必要だと考えます。 ・温暖化問題の点から、今は原発の分の発電量を火力発電で補っているためCO2、温室効果ガスの排出量が増える。これは一時的なものであり、再生可能エネルギーに代替して行けば、将来的にはその分は取り戻せるはずです。言わば、日本が再生可能エネルギー大国となり、世界をリードするための産みの苦しみであるに過ぎず、長期的には原発の代替に留まらず、火力発電をも無くして行き、電力の自給自足を目指すべきだと考えます。 ・コストの抑制、空洞化防止の点から、再生可能エネルギーへの代替は莫大な費用がかかりますが、それはいずれ使用できなくなる原発や核燃料の処理も同じであり、長期的に管理しなければならない核廃棄物を考えれば、また万が一にも再度事故があった時の天文学的な被害を考えれば、安上がりだと思います。また、一時的にではあるが、再生可能エネルギーの代替により景気促進、雇用の増加が考えられ、分散型の発電システムであれば、地域毎に発電施設を持つ事になるため、空洞化には繋がらず、一定の新たな雇用を産むはずです。 ・経済の点から、日本の技術を活かして再生可能エネルギーを国家戦略として産業化すれば、莫大な利益を産むと考えます。原発の代替として国内需要があり、そこで立証されれば、世界に打って出ることが出来ます。世界の潮流からすれば、輸出産業として大きな市場であり、そこでイニシアチブをとれば莫大な利益をもたらすはずです。 ・原発の安全確保の点から、日本はそもそも地震大国であり、原発が破災するリスクを背負っており、絶対に安全という事は言えないと思います。また現在の日本の危機管理能力から考えれば、再度事故が起きた時、今回と同じ様に全く対応出来ずに被害が拡大する事は明白であり、安全確保は不可能だと考えます。 ・国防の点から、原発はテロの対象となる施設であり、一旦攻撃を受ければ、その被害は莫大なものとなります。北朝鮮、中国、ロシアと我が国には隣接した国(地域)があり、軍事的な摩擦も存在しています。国家の基本となる国防のための軍隊を持たない国として、 そういう中での原発とは自国内に自ら核爆弾をセットしている様なものだと思います。また、エネルギーを海外に依存する場合、上記でも上げた通りオイルショックの様な事態がいつ起こるか分からないという爆弾を抱えざるおえず、自国でのエネルギー自給が求められます。それは再生可能エネルギーだけでなく韓国が竹島周辺でメタンハイドレートの資源化をしようとしているのを阻止し、日本の資源とする等あらゆる努力が日本の国防になると考えます。 原発は日本が将来、培った技術を海外に輸出する産業として考えた時、すでにその信頼性はゼロであり、産業に成り得ないことは明白です。また日本が将来的に核武装するのであれば、この技術は活かされるかも知れませんが、核拡散防止の世界的な潮流を考えれば、不可能であり、返って国益を損ね、戦争を招きます。 学問として原子力を研究することは必要であり、そのための施設としての原発であれば必要だと思いますが、日本全体のこれからを考えた時、発電施設として原発の必要性は微塵も感じません。 よってゼロシナリオを支持します。
20200	個人	学生	30代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20201	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ	ゼロシナリオを考える理由 原子力発電が絶対に必要とは思いません。 原子力発電がなくなった場合我々国民がどの様な不都合が生じるか教えて頂きたいです。 一度でも原発の事故が起こった際のリスクが大きすぎます。事故の備えがあまりにもお粗末で、それでも稼働させようとする強い力に危機感を感じます。 島国である日本に合う発電方式を取り入れるべきであると考えます。 国民の生活も大事ですが、国民の健康の方がもっと大事です。
20202	個人	無職	20代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見：ゼロシナリオを支持します。 2030年までの稼動を前提とせず、早急に原発依存度を下げていってほしいと考えております。	放射性廃棄物だけをとっても、人間には処理が出来ません。 10万年という永い時間を必要とします。 その上、3.11の事故がありました。 福島の原子力発電所は、1年経っても事態はまったく収まっていません。 原子力は人間の手に負えるものではないと、痛感しました。 そして、日本は今、地震の活動期に入っていると聞きます。 地震大国である日本で、「想定外」の規模の地震が起きて事故が起こりました。 「想定外」や「規格外」かなんて、地震が起きるまで分からないことです。 また「想定外」がきて、事故になってからでは遅いと思います。 地球を汚さない、日本の国土を減らしたりすることのない、クリーンエネルギーの開発に力を注いでいただき、一刻も早い原発0の国になっていただきたいと思っております。
20203	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。原発の再稼働はしないでください。	放射能汚染におびえることなく、安心して出産・子育てをしたいため。
20204	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオが恣意的で偏向している。 3つの選択肢全てに共通する点省エネも自然エネルギーも、もっとできるはずなのに、小さく見積もられている 火力発電はもっと減らせるのに、大きく見積もられている	脱原発 (ゼロシナリオ) 唯一の脱原発シナリオ 原発0%、自然エネ35%、火力65% 使用済み核燃料の再処理止める ゼロシナリオだけ火力が多い。 省エネ・自然エネは、もっとできます。 原発温存 (15シナリオ) 原発の新設・増設もできるシナリオ 原発15%、自然エネ30%、火力55% 使用済み核燃料の再処理は未定 どんどん再稼働させたうえ、新設も増設もできる案なので要注意。 原発をいつまでにゼロにするかわからない。 使用済み核燃料再処理をどうするかも選べない。 原発推進 (20-25シナリオ) 原発の新設・増設をどんどんするシナリオ 原発20～25%、自然エネ25～30%、火力50% 使用済み核燃料の再処理は未定 15%案と同じく: 使用済み核燃料再処理をどうするか選べない。
20205	個人	パート・アルバイト	30代	女性	日本中の原子力発電所をなぜ廃炉にしないのでしょうか。	これ以上のリスクを子供達に負わせたくありません。 福島の事故で十分に「原子力発電所の危険性」を誰もが実感したはずです。なぜ未だに原子力発電所にこだわらなくてはいけないのでしょうか。一部の人の利権だけで、国中の人達の健康への不安を煽るのをやめてほしい。そんなに電力が足りないのなら、なぜ新しい火力でも水力でも発電所を立て始めないのですか?
20206	個人	その他	40代	女性	2030年に原発0ではなく、「明日にでも原発0」を主張します。 基本的にはゼロシナリオを指示しますが、2030年までとはのんびりし過ぎです。	「2030年までに原発0」と言う事は、その間に原発を動かす可能性が「0」では無いと、理解します。直ちにすべての原発を止めるべきです。 日本のテクノロジーを持ってして、自然エネルギーにシフト出来ないはずがありません。 ベトナムの首都、ハノイで既に廃棄物から発電させるプロジェクトが進んでいるようですが、まずは自国で完結させるべきです。 既に廃棄物から発電出来る事は数年前から分かっているはずです。 ハノイ郊外の農村で数年前からテストしていたのを私は知っています。 次に、省エネルギーを徹底させる。路上の自動販売機、深夜営業のスーパー、コンビニエンスストアは必要ありません。 これは、地球温暖化問題の解消にも直結するはずです。 経済復興の為には、まずは「未来のエネルギー」「再生可能なエネルギー」の開発を推進すべき。 国民が放射能の恐怖に怯えながらの生活から解放されれば、 復興もすぐそこにあると思います。
20207	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発即刻廃止！！	ここまで増やしてしまった原発、その責任はそんな政治や経済、そんな国にしてしまった自分たちにもある。原発廃止のための処理は大変だろうが、原発の即時稼働停止と廃止を望みます。 そして選択肢の中に「原発を稼働せず廃止するための具体的施策」も提示してほしい。 子供たちの未来のために、自然エネルギーの活用、省エネの浸透、人として自分たちの身の丈に合った社会にしていく必要がある。 これ以上、命・自然を犠牲にしてはいけない。
20208	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所の即時廃炉を希望していますが、やむおえず選択肢の中からとすれば「ゼロシナリオ」の選択となります。	原子力発電所の即時廃炉を希望していますが、やむおえず選択肢の中からとすれば「ゼロシナリオ」の選択となります。人類がコントロールできない危険な方法をとるのはそもそも間違いです。

20209	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	一刻も早くゼロに向うこと以外に選択肢があるようには思えません。 事故などがなくても多くの人間や生物に取り返しのつかない損害を与える存在で あること、 存在しなくとも電気は足りているということ、 原発の存在によって傷ついた存在がすでに計り知れないほどあるということ。 もう生まれてしまったものはしょうがありません。 後戻りできませんが、これ以上存在を許す、ましては生み出すなど、 断固反対です。 わたしの為にも、未来の人の為にも、過去傷ついた人の為にも、 今この時点で言えるのは原発ゼロシナリオを切望するということです。 多くの人は大飯原発を再稼働を許しません。 すぐに廃炉に向って舵を取ってください。 大飯原発を今すぐ止め、原発ゼロに向う新しい日本の未来を選択します。
20210	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持。 現在の技術力を結集すれば、自然エネルギーを飛躍的に伸ばし、原子力や火力に頼らず電力の安定供給・CO?削減が可能。 安全性が確認できない危険なゴミを出す原発は必要ない。	3つの中ではゼロシナリオを支持するが、そもそも今後の日本のエネルギー計画を考える時に、この3つの選択肢しか国民に与えないことに疑問を感じる。 現在の技術力を結集すれば、自然エネルギーを飛躍的に伸ばし、原子力や火力に頼らず電力の安定供給・CO?削減することが可能。 更に30年後は人口が減り、省エネを現在より10%以上進めることも可能なのに、その可能性が3つのシナリオに反映されていない。 自然エネルギーを伸ばすことで、雇用を新たに生み出し、新規分野で経済を発展させる見込みもある。 わざわざ安全性が確認できない上に、危険なゴミまで出す原発はこれ以上必要ない。 もちろん再稼働には反対だ。 今すぐ、すべての原発を停止させ、廃炉に向かって動き出すべきだ。 ここで脱原発を進めなければ、危険な負の遺産を子ども達、孫たちに押し付けることになる。
20211	個人	自営業	40代	女性	原発はいりません。ゼロを希望します。 自分で処理もできないものを、 しかも人間だけでなく全てを破壊する威力を持つ物を使いたくありません。 ひとつの生き物として、単純に、強く、そう思います。	私は、色々なものを殺してしまうかもしれないと予想できることを 一緒になって、実行などしたくありません。黙っていることが罪だとさえ感じています。「人間のやったこと」は「人間の私がやったこと」にもなるから。 商売とか、経済とか、生活、 全国、誰もが一斉にスローダウン。それがいいと思います。 電力がもし足りなくてもいいです。（足りなくならないそうですが。それでも私はできるだけ電気を使いません） 電力がたくさん必要な人なら、それぞれが頭をひねって、それぞれが何かを見つける、それぞれが考えたり、考えることを思い出すいい機会です。 人間にしかできないやさしい想像力を発揮するときだと思うし、 それができなければ絶滅に向うのだから、本気で考えています。 ゼロにしてください。全部、止めてください。原発、いりません。
20212	個人	その他	40代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20213	個人	自営業	60代	男性	原発はすぐにでも廃止すべきです	原発をこれ以上稼働させることは、日本の未来を否定することにならかねません。 福島第一原発事故は、収束しておらず、毎日毎日、高い放射性物質を放出し続けています。東電は収束工程表を発表していますが、それを信じる人は余程の楽天家です。メルトダウンした、1～3号機の燃料棒をどうやって取り出すのか、その方法もわからないまま、今後何十年もくずぶり続け、地下水も汚染し最終的には海へ垂れ流しになるのです。海洋の汚染も天文学的なものになると思われますが、その数値はまちには分からないだろうと言うことで、東電も国もすっとぼけるつもりなのでしょう。突き詰めれば、これは国ぐるみの犯罪です。 福島4号機の、燃料プールの使用済み核燃料も、深刻な状態です。この燃料プールの冷却機能が失われると、日本列島は南北に分断され、首都圏の機能は果たせなくなると言われ、4号機の成行に世界の注目が集まっています。「福島原発事故で亡くなった人は一人もいない」と電力会社の社員が、言っていますが、こういうことをいう電力会社には、原発を運転する資格そのものがありません。 車を運転するには、自動車保険が必要です。原発を稼働する会社にも、万一に備え、賠償保険に入って貰いましょう。福島では諸々の費用が、40～50兆円と試算されています。保険金は一体いくらになるのでしょうか？原発が一番割安だなどと、今や誰も考えていません。使用済み燃料の処分費、その保管費用、廃炉費用、原発宣伝費用、関連自治体への補助金、原子力村住民への奢付金、etc 一体いくらかかっているのか、かかるのか。 関電ではこれから、次々に原発を再稼働させるようですが、猛暑になっているのに、供給電力量は、有り余っていてこれ以上稼働させる必要は全くありません。稼働しないと電力が足りなくなる、と言っていたのはデタラメ。稼働できない原発は、会計法上負債になってしまうので、何が何でも稼働する、これが電力会社の身勝手な言い分なのです。 収束の見通しも、事故原因の徹底的な究明もない福一、大飯では活断層が指摘されているのに、平気で再稼働、稼働する根拠もデタラメ、こうした無責任なやり方に、国民は怒っている。 稼働するなら、どんな地震でも絶対壊れない原発(少なくとも日本では不可能)であることを実証し、使用済み核燃料の処理方法を、(六ヶ所村の燃料プールは満杯に近いそうです)きちんと説明する事が必要では。それが出来るまで、原発の再稼働は許せません。
20214	個人	自営業	30代	女性	原発可動率0パーセント	核廃棄物の処理方法が確定出来ていないため。 地震国に不向き。 技術的にも完全に安全とは言えない。 福島の事故がいまだ、収束されていない。 これ以上福島のように戻れない故郷を作ってはいけない。
20215	個人	会社員・公務員	50代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20216	個人	その他	40代	男性	原発ゼロには反対	電気料金が上がれば国力にダメージを与えると思います。 国民の生活、企業や産業に負担がかかります。 熱中症により死者が出る可能性も高まります。 生命にかかわる問題です。 原発の安全性を高めつつ、更なる代替エネルギーの研究開発を進めることが前向きな日本の在り方だと思います。 現状は電気エネルギーを使用することは避けては通れません。
20217	個人	無職	60代	男性	用意された3択の選択肢自体に原発維持の意図が見られ納得いかない。 菅前首相が脱原発を推進することを国民に約束した。 将来の日本～地球のためにも、(1)ゼロシナリオを断固として選択する。	原発事故は決して想定外では無い。 高速増殖炉「もんじゅ」は夢の消費燃料再処理システム？としていまだ建設停止中。月間維持管理？費用500億円、福島第一＆第二合わせて月間管理？費用約350億円。「もんじゅ」「福島」だけで年間1兆円超！原発利益共同体の構図＝ 政治家～官僚～マスメディア～御用学者そして原子炉メーカー、鉄鋼、建設、商社、金融機関等々原発マネーに群がるシロアリ達に告ぐ！！ 原発の安全神話は日本原発発症の地茨城県東海村（JCO）の事故でとっくに崩壊している。日本の原発はトイレ＆ゴミ捨て場のない大型マンションと同じで人間の居住環境を破壊し汚染している。 近い将来電気は独占的の電力会社から高い料金を払って頂戴するものではなく、国民が個々に電気を造る時代になるだろう。ドイツの2500人の市（日本では町） ではシェーナウ電力会社（EWS）によって1997年クリーン電力供給開始翌年1998年ドイツは電力事業の全面自由化を決定。2012年現在ドイツ全土で約11万件の顧客（1000人以上の市民が発電に参加）EWS経営責任者ウルズラ・スラーディック女史は三つの願いを掲げている。 (1)世界中から原発がなくなること (2)早急な自然エネルギー社会への転換 (3)世界中の人たちに電力が公平に行き渡ること 「原子力のない未来のための親の会」がわずか20人の市民から20年足らずでEWS 発足後2011年環境のノーベル賞といわれる「ゴールドマン環境賞」受賞！だから当然私は直ちに原発ゼロつまり「(1)ゼロシナリオ」を選択する。
20218	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発による発電0パーセントを希望します。	原発による発電が無くなり、核廃棄物の生産を抑え、次世代の負担を僅かでも軽減するのが今に生きるものの使命に思います。
20219	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します	ゼロシナリオを支持します。 核廃棄物処理の問題の解決策が無い以上、原子力発電をする事は出来ない。 核燃料サイクルも、核廃棄物の最終処分の解決策にならない上に、事故の起きた場合のリスクは、従前の原発より高まる。 経済的にも、核廃棄物の処理や事故が起きたときの補償、或は補償に備えての保険を考えれば、その負担は膨大だ。 再生可能エネルギーについても、まず出発点を原発は無いものとしなければ、再生可能エネルギーの事業主体が、積極的に将来にわたる計画を立てる事は出来ない。 原発は稼働していなくても事故のリスクは有る。原発を続ければ続けただけ、リスクは高まり、将来の負担は増えていく。 日本の国土と国民を使い捨てにするつもりでないのであれば、2030年と言わず、可及的速やかに決断し、原発ゼロに向かわなくてはならない。
20220	個人	自営業	40代	男性	直ちに全ての原子炉稼働を止め廃炉する、原子力開発につぎ込んでいた費用を再生可能エネルギーの生産に注入し加速させる。異常発生時に動力なしで安全停止出来ないようなものは使用するべきではない。	直ちに原子炉稼働を止めて下さい。そして、ただちに廃炉への手続きを開始して下さい。 動力なしに安全停止出来ないような道具は使うべきではありません。 もっと日本の土地にふさわしい発電方法があります。地熱やメタンハイドレートを使った発電の技術を早く実現して下さい。 発送電分離によって消費者が発電業者を選択できるのが通常あたりまえだと考えます。今の状態は独占禁止法違反です。 自動車の燃費効率と同じで化石燃料と天然ガスでの発電もエネルギー効率が良くなっているので優先付けを変えて下さい。 私はあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20221	個人	自営業	50代	男性	どうか原発をやめてください。	いままで地域で応援しておりましたが、もう民主党も自民党も信じられません。民衆は本当の事を知っています。世界は繋がっています。世の中の若いひと達もすべてを知っています。どうかこれ以上苦しめないで下さい。
20222	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択。原子力発電の速やかな停止を強く要望。福島原発事故もまだ収束しておらず同様の事故が他で起きる前に原発電力に依存しない社会を目指し政策立案、制度改革に一刻も早く取り組むべき。	日本に原発を作る技術はあると思うが、地理的に地震大国で原発には不向き、組織・運営が隠蔽体質にながらも下に任せられない、また経済重視・安全軽視のため無理だと思う。 速やかに脱原発を実現する、節電と省エネの継続する、再生可能エネルギーの普及研究が急務である。 また、今回のパブリックコメント募集は、選択肢の提示の仕方大雑把すぎるのと国民への周知が徹底されていないので、これでは意味がないと思う。
20223	個人	会社員・公務員	30代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20224	個人	家事専業	40代	女性	原発は核の生産であり、北朝鮮の放送の際日本で行われるごとく核を作るということにほかなりません。平和利用と言う美名のもと軍事を拡大しプルトニウムを増やすことには反対です。	非核三原則など何十年前から形骸化されてきたか、そんなものを信じるのは一部の麻痺された知識層位の者でしょう。日本国が核武装したいと将来的に思っているのは確かなこと。反対するのはそのためです。

20225	個人	会社員・公務員	40代	女性	絶対に原発ゼロシナリオを！今も大量に出ている放射性廃棄物の最終処分場すら決まっていない危険な原発をこれ以上作らないで！命を懸けて過酷な作業を強いられている罪もない専門知識のない労働者の皆さんを救って！	これ以上原発を作るなんて認められませんし、稼働後何十年も経過し老朽化が酷い原発の再稼働を進めるのも認められません。 日本にも世界にも原発は要りません。人間の力でコントロールできるものではないし、一旦暴走したら膨大な数の人を命の危険に曝すことになります。 自分がもし原発の立地が故郷で、ある日突然地域一帯全てが汚染されました、どこかへ何も持たず逃げてください、もう一生戻れません、と言われたらどれだけ絶望的な気持ちになるか、よーく考えてください。 逃げられる人ばかりではなく、危ないと思われる地域に未だに住み続ける人たちの毎日不安な精神状態だって考えてあげてください。彼らがどんな気持ちで大飯の再稼働を見つめているか。 今も出続けている大量の放射性廃棄物、どこに何百年も保管していくつもりなんですか？まだ候補地すら決まっていないし、こんな事故の起こった後ではぜひうちの地域になんて言い出す自治体は一つもありませんよ。 見切り発車も甚だしい。酷過ぎる。 原発で必死に収束作業をしてくれている実際の作業者の皆さんは、放射線の知識もない素人の方たちばかりです。彼らの健康状態が非常に心配です。 仲介業者が多数で各段階で搾取している現実、浴びている正確な線量の管理、東電や下請け任せにせずきちんと管理をお願いします。 人が近づけば即死というエリアもあるのに、いったいどうやって廃炉にしていくのか、非常に不安です。 専門知識を持った人々はとても限られており、しかも今は陣頭指揮してくれている彼らも一定の線量を超えたら、その後数年も一切原発では働けなくなります。 その後は誰が現場を取り仕切るのですか？ 今後原発に魅力を感じてそこで働こうと学ぶ者が出て来るとも思えないし、そうなると人材不足は深刻で、廃炉まで辿り着けない気がします。 だいたい廃炉やその後何百年にも渡る放射性廃棄物の管理のコストを考えたら、とても原発が安価でクリーンな発電法なんて言えませんよ。 どうしても原発を無くしてほしいです。 一つの場所で大きな地域をカバーしようとするから、利権に群がり危険を無視する馬鹿な人々がいるから、原発を進めたいなんて意見が出て来るのです。 海のあるところは海の、風の吹くところでは風の、そして太陽や水力や地熱など、その地元に最適な発電方法を、そしてなにか不具合で停止する時には近隣から融通してもらえるような、そんな環境に優しい発電システム網を、日本の賢い人々なら必ず構築していけます。 日本はこんなに自然に恵まれた国なのですから！
20226	個人	家事専業	30代	女性	私は原発比率ゼロシナリオの意見です。福島の原発事故も未だに収束されておらず、大量の放射性物質が放出されたにも関わらず、国は国民に事実を知らせず無駄な被曝をさせ続けています。危険な原発はいりません。	私は今まで原発について考えたことはありませんでした。 今回の福島原発事故で、初めて原発の危険性を知りました。自分たちが使っている電気を作り出すための施設のせいで、福島県民だけでなく、日本全国民が危険にさらされてしまいました。放射性物質は広範囲に放出され、今も、無駄に被曝させられている人たちが沢山います。 国の将来を担う子供たちの未来を守るために、大人たちがきちんと原発について、エネルギーについて、話し合うことが大切だと思います。原発に頼らずに生活できる術があるなら、危険な原発依存から脱出するべきだと思います。 こう議論している間にも、大人よりも何倍も感度の高い子供たちは被曝し続けています。 もしまた、今回の事故のような地震や津波が含て原発が爆発してしまったら、日本だけでなく近隣諸国も汚染されてしまうかもしれません。原発は安全ではありません。危険なものを子供たちの未来に残してはいけないと思います。大切な子供たちを守りたい。ただそれだけです。
20227	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発0%を支持します。理由は、原子力なんて人間が手に負えるレヴェルの代物ではないから。ついでに、利権の為という意図が見え見えの、ここまで国民を馬鹿にした社会構図はいい加減滅び去ってほしいからです。	一体、原発ふくむ原子力施設での重大事故に対して、政府や首相が取れる「責任」とは一体何なんですか？ 人間や地球を滅ぼしかねない程のものに対して、あなたたちが取れる責任なんて本当にあるんですか？ 首相を、役職を、辞任することですか？ 会見で土下座して、ごめんなさいって言って謝ることですか？ はっきり言ってそんな「責任」、要らないですよ。というより、そんなの責任取るって言えません。お金をいくら払ったって本質的にはどうにもならない事なんです。なんでそんな簡単なことがわからないのか、僕には不思議でなりません。 そんな軽いことで水に流せる程度の案件なんだったら、どうぞ好きにやってくださいよという話です。そんな訳あるはずないから国民は怒っているのではないですか。必死こいて反対してるのではないですか。おもてヅラばかり立派そうなことを言っていても、内実がぺらっぺらだということ位まともな頭してる人なら分かります。 放射性廃棄物は一体どうするんです。危険性がなくなるまでの数万年とか10万とかいう年月を一体どう責任もつんです。 「もんじゅ」で一体国民にどういう利益がもたらされたんですか。どうか教えてください。ただただ毎日毎年莫大な税金投入して、一体何が得られたんですか。 この二つだけとってみても馬鹿げてると思いませんか。 たった一回の事故で国が丸々、いや下手したら地球規模で、しかも何万年単位で、ダメになるような代物に対して政府や首相や役人が「本質的に」取れる責任など有りはしません。例えば、そういった人達全員が文字通り腹切って死んでも、糞の役にも立ちはしないことを理解してください。あなたたちもただの人間です。 最後に 原発以外の発電方法で電力を賄うだけの能力はこの国には充分あると思います。それを選ばないのは単に政治的な理由ではないのですか。例え現時点で自然エネルギーの技術的な面・コスト的な面の不十分さがあるにしても、政府がはっきりとそれらの方向性を打ち出して企業や組織に対して援助策・推進策を行えばきちんと発展し根付くはずだと僕は確信しています。ただ、国がそうしないだけです。自然エネルギー援助・推進策の予算位、原子力政策に毎年つぎ込んでいる莫大な額のお金をそちらに回せばかなり賄えると思いますが。もんじゅ一つとっても一体いくら使ってるんですか。馬鹿馬鹿しいことこの上ないです。
20228	個人	自営業	50代	男性	再稼働をため、早期に原発を廃止してほしい。	日本は地震の活動記に入ったことは多くの地震学者が指摘しています。したがって、再稼働を中止し、地震に備えて、使用済燃料などの危険な核廃棄物を安全に管理することを真剣に考え実行して欲しいと願います。 国民の命を守るためのリスクマネージメントができない政府は政府とは呼べません。国民の命を守る政府としてのプライドを持ち、今までの原発行政を改める勇気をもっと持って欲しいのです。
20229	個人	自営業	50代	女性	提示された3つの筋書きではなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しい。	3つの筋書きはどれも、私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を要求します。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私は、日本政府が市民の声に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20230	個人	その他	60代	男性	国の最低の義務と責任は国民の命と財産を守る事である。３／１１の原発被害は国の災害とそれに耐えられない原発被害エネルギー電力政策の失敗である。二度と敵襲災害でも、国民の命と財産が前回の危機にさらされない様にすべきである。此れが国の政策にすべきだ。再び起きる可能性を無くす事が国家の責務だ。この優先順位は守らねばならない。原子炉発電の廃絶をこの機会にする良い時期だ。４つの巨大な地殻のせめぎ合いの真ん中の日本列島内では、原発を廃絶、替わりに再生エネルギーに国を挙げて開発する事を此れから日本の国是にすべき時である。それによりエネルギーを輸入せず国産化し外貨で食料確保可。このメリットは日本の今後の発展に取り国期的な豊かさを招来。原発発電は今後敵襲と／災害で日本民族の命を瞬時に絶つ原因が恐ずメリット。敵襲巨大地震なら電気冷却パイプ類の破裂再度爆発自衛隊出動前に即国滅ぶ。民族の命と財産を風前の灯火に又晒す愚を侵してはならない。起地震多発の我国では命や財産破壊の可能性を含む原発は、愚かな手段だから悔恨の事故安全謳い乍ら現実に起こした原発は前から言われてた様に沢山の警告無視し人類史を汚したやはり廃絶、持つべきである。電気の製造に国民の命担保にしてはいけない。次々襲来予想の巨大地震に国民が安心し暮らせる様原発廃絶、再生エネルギー35%上100%に向け産業構造改革しそのため500兆円赤字建設国債出し財政投融資を新旧電力産業にし復興／再生エネ革命を国是にすべきだ
20231	個人	自営業	40代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20232	個人	無職	30代	女性	原発はいりません。即刻廃止して下さい。そして原発に代わる再生エネルギーに投資してください。日本の技術を持ってすればそれは可能ならばずです。	日本国籍を有するものですが、現在フランスに住んでおります。 海外のメディアから見た日本の政治家、政府の対応や決断はお粗末で、国民のことを第一に考えているようには見えません。 福島の原発事故を経験した日本がリーダーシップをとり、「原発反対」と世界で訴えていくべきです。さすが日本と思われるような国を目指して下さい。 福島の原発事故で今だに（そして永遠に）多くの方が苦しんでいます。多くの国民が「原発反対」と訴えています。国民一人一人の意見に耳を傾けるのが真の政治ではないでしょうか。
20233	個人	家事専業	40代	女性	原発はいりません。原発の稼動には反対です。だから、核燃料加工施設も、再処理工場もいりません。	ヒトが制御することができない危険な燃料を使い、廃棄することのできない危険なゴミを作り続けるのは、間違っていると思います。子ども達に核のゴミではなく、緑を残したいです。
20234	個人	無職	60代	男性	すべて廃炉にしてください。	原発由来の揉出物により生活が成り立たない。 こんな状態が他所で起きたら日本が存在しなくなる。 国の発表は特に信じられない 安全と国が言っている食品はどの国も税源しい輸入きせいしている。
20235	個人	会社員・公務員	40代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20236	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力依存度論争は短絡的。使用できる設備は最大限に活用し環境負荷低減とエネルギーコストを下げるべき。日本規模でなく地球規模で考えては？	日本は現状でも世界に誇る低炭素構造。それは、日本には資源が無いとされておりオイルショック以降、省エネや準国産エネルギーの開発に努めてきました。戦後から今にいたる経済成長はどうだったのでしょうか？ 今回の3パターンのシナリオは即席感があり、国民負担や経済・環境負荷などの情報が不足しています。今の設備を最大限に活用し再生可能エネルギーも安価で普及できるシナリオがない。 今回導入された全量買い取り脱原発で名を売る金持ちが儲かるしくみ。多くの雇用も期待できない。 経済学者の説明通りのシナリオになった事がなく、地球温暖化と言いながら気象庁は温暖化の予測はできず、今までに体験した事がない豪雨で片付け、地震学者は地震予知できず不安をあおる。 結局、生粋の専門家はいないのです。専門家ではなく学者ですよ。 これから日本が進む道は、世界に誇る低炭素技術と製品のリサイクルなど環境負荷「ゼロ」に向けた政策です。 今使える原子力は使用したらいいし、今後は超耐震構造や津波・火山灰などの対策が可能であれば新設又はリプレイスすれば良いと考えます。建設コストは大切。使用済み燃料も今あるのも今後発生するのも魂も責任はとれないのが現実です。世界中の核燃料を使用したら核兵器は無くなります。そこで、あたらしい使用済み核燃料保管ビジネスが成立します。 今の日本人はもっと冷静にさるべき！と考えます。 世界の国々から日本に求められているは、小エネ・小国でしょうか？今の中国からすると今の日本の情勢は大歓迎ですよ。

20237	個人	無職	70代	男性	原子力発電は新しいエネルギーが見つかるまで必要です。 日本は物作りで成長した社会この社会で電力は必要なのです。 原発は上手に使うことに最大の努力をすべし。	意見の概要の通り
20238	個人	自営業	40代	女性	原発0 既存原発即時全廃炉	なんのための原発でしょう？ なによりも大切にしなければならないことを大切にしましょう。 私たちは福島で充分気づけたはずです。 これだけ大きな取りかえしのつかないリスクを背負う必要はありません。
20239	個人	会社員・公務員	40代	男性	世界的な観点から考え、温室効果ガスの削減は必須であり、日本全体から見ればGDPへの影響を最小とするべき。	原発をどうするかは手段でしかない。 これから段階的に削減していくことは決まったのだから、その比率が問題なのではなく、その他の要素に与える影響を検討するべきである。 温室効果ガスは世界規模で見て地球温暖化など環境への影響が非常に大きく、国際的な日本の立場をからみても25%削減に最大限努力していくべき。 また経済への影響は、生活に直結する大問題であることから、この影響がもっとも低くなるようにしたい。デフレや失業率、円高など課題が多いなかでさらにマイナス要素を好んで選択するのはありえない。 大半の人々は自分の知っている狭い範囲の情報でしか物事を判断できないため、意見が正しいとは限らない。単なる感情論も多いと思う。 政府や官僚の方々は、世界的視野を持っており、経済界全体への影響や将来への展望ももっているのだから、一般の方々の意見はあくまで参考としたうえで、総合的に判断してほしい。
20240	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の安全性を保つことは地震大国日本にとっては限りなく不可能に近いでしょう。「ゼロシナリオ」の実現のみが日本の取るべき道です。	阪神淡路大震災を経験した私は、東日本大震災の発生以後改めて地震大国日本の取るべき道を考えさせられました。「防災」から「減災」への発想の転換です。我が国は地震が起こるのです。 必ず・・・、その脅威に常にさらされているということを国民一人ひとりが自覚し、自然の脅威を受け入れ、その中でどう最小限度の災害に食い止めるか・・日本人の英知を結集し、それを国家レベルで、自治体レベルで、個人レベルで「当たり前に」考えていくことが必要ではないでしょうか。個人レベルで減災に取り組んでいくためには、様々な広報活動もとより草の根的な市民活動、各自治体による研修会、各種教育機関による教育活動が必要です。国民一人ひとりが「地震を受け入れる」という環地に立つということは並大抵のことではないと思います。 その取り組みの大前提は何でしょうか。国家が国民に対して最大限の安全性を自負できる取り組みで行うことではないでしょうか。「減災」を訴え、一方で危険性を伴う政策は推し進められているとしたら、減災への取り組みは「絵にかいた餅」に過ぎません。このたびの原発事故は明らかに安全性を自負してきた国家の取り組みを破綻させたものであり、今後原発に依存する国家体制は「地震を受け入れる」という国民の発想の転換の根幹を揺るがすもののほかありません。日本が取るべき道は「ゼロシステム」のほかないのです。 厳しい世界情勢の中、日本経済の現状を考えると脱原発がどれだけ大変なことかは国民誰もがわかっているはずです。しかし、国家が最も守るべきものは国民の安全、「命」です。国家が原子力政策推進から、再生可能エネルギーの促進、省エネルギー推進を行い、脱原発社会の実現、「ゼロシステム」の実現へ毅然とした決断を強く求める次第です。
20241	個人	パート・アルバイト	30代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20242	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持します。 ブレーキのない自動車。トレイのないマンション。 それが我が国の原発の現状。 ゼロシナリオを支持します。
20243	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発依存0%	六ヶ所村問題のころからなんで処理に困るものを大量につくっていくのか理解できなかった。今回の福島の事故後人間はもちろん生きる物すべて、物、町などにもかもどんなことになるのかということを身近で見てしまった。しかも対応の悪さもあって未だに、これからも苦しんでいかなくてはならない。こんなものなんの必要があるのですか。 国民みんなで少しずつ意識変えれば自然エネルギーで充分やっていけると思います。
20244	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は全て止めて頂きたい。原発を利用した電力は0パーセントが良い。 自然エネルギーへの転換政策が急務と感じる。	福島の解決も進まないまま、第二第三の福島が生まれることを危惧する。 放射能汚染による世界に迷惑をかけている自覚を持つべきだ。安全だと言われ続けた原発の事故を十分検証して頂きたい。現時点での稼動はハイリスクすぎる。
20245	個人	無職	70代	男性	原発を止める方向で進んでいただきたい。	廃炉だけでも40年間も掛かる危険な原発は止めるべきです。
20246	個人	無職	60代	男性	あなたがた示した選択肢以外の選択があるはずです。	原発の再稼働は直ちに停止すべきです。地震地帯に原発を数多く設けているのは日本だけです。しかも、いま、地震は活動期に入っています。福島原発事故のようなことが、再度起きれば、食物汚染その他の理由で、日本は壊滅します。
20247	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の2030年までの廃止と並行して再生可能エネルギーを安価で使用できるよう全力を挙げて本格的に取り組んで頂きたい。国民がエネルギーを選択できるようにして欲しい。	史上最悪の原発事故を起こした責任を取り、復興支援に政府総出で取り組むのはもちろんのこと、エネルギー業界における既存の体制を変え、国民一人ひとりがどのようなエネルギーを家庭・会社で使いたいか選べるような仕組みを導入して欲しい（スウェーデンのような）。
20248	個人	会社員・公務員	40代	男性	既に原発の「安全神話」は崩れている。地震大国の日本において原発は原子爆弾に近いものだとハッキリしました。ゼロシナリオに向けて、大きく舵を切っていただきたい。	私たちは、原子力発電所から生み出されるエネルギーはクリーンで安全だと教えられてきました。関西電力の管内では1/3以上を、その原子力発電に頼っていました。 しかし、３．１１の地震と大津波により原発の「安全神話」は崩れ、その放射能により多くの人が危険にさらされ、住み慣れた土地から離れることを余儀なくされています。活断層の上に建っていると言われる原発だけでなく、全ての原発で同じことが起こらないと言い切れなくなりました。一たび、事故が起これば大変大きく、長く被害が出ます。 私を含め、多くの国民は安心・安全を望んでいます。今までの安定した電力供給を投げ捨てて、節電に苦しむことは決して望ましいことだとは言えません。だからこそ、産業基盤や構造を国を挙げて見直し、原発依存0%のゼロシナリオの実現していただきたいと思います。そのためには相当の時間も必要になるでしょう。ですから、できるだけ早く転換する必要があると思います。 国民の生活水準を落とすことは誰も望みません。しかし、安全を脅かした状態で安心した生活を送れるでしょうか？冷え切った経済にダメージを与えることは避けたいですが、あの大きな被害を出した地震を教訓にして、より良き決断をお願いしたいです。原発を増やすことは、もってのほかです。現在、原発関連で働いておられる方の雇用を生み出しながら、ゼロシナリオへのエネルギー転換を切に願います。
20249	個人	その他	50代	男性	人の命を第一に考えるのは当然です。原発はそく廃炉にしてください。原発はいりません。電気の心配するなら、家の電気を止めてもいいです。	政府が信じられない。国民より、原発ムラのための政治をしている。電力会社は、人の命を何とも思っていない。このままだとこの国はおしまいです。政治家はそれに気づいてください。
20250	個人	会社員・公務員	30代	女性	セロシナリオしかありません。日本なら自然エネルギーの問題点もクリアできる技術があるはず。未来の子どもたちに残すべきは「命のリスク」が少ない発電です。	子どもの頃怖いと思った原発を、大人になったら無関心で生きて来ました。怖いものなのは昔も、未来も変わらない。一概でもあれば危険があります。もしも安全だと言うのなら国会議事堂の横に民主党の横に立ってで下さい。省エネも必要です。家庭の電気より企業（店舗）が電気をほぼ宣伝費として使いすぎです。ある程度の規制が必要。冷暖房の効きすぎ。特にパチンコ屋の規制。 日本は政府の方々が生 きている間は知りませんが、孫子の代で必ず地震津波で問題が起きるでしょう。原発を0にする理由は書ききれません。もしもco2削減量を世界と約束したとしても、そのあとこんな大惨事が起きたのに守る必要があるでしょうか。そもそもco2を削減したからといって温暖化を防げないことはみんな知っているはずですし、民主党は国民との約束さえ何一つ果たせてない。安全な原発なんて無い。地震がこなくとも。ミサイル１発撃ち込まれればそれで終わり。敵に腹を見せているようなものです。
20251	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はすぐになくすべきです	一般市民にも意見を言う機会を与えて下さったことにまずは 感謝いたします。 １）私がなぜ原発をとめるべきと考えるのか 表題のとおり、原発はすぐにでもなくすべきです。 福島第一の事故でも分かる通り、地震国日本において原発を 続けることは非常に危険であることはもはや明白です。国土を 滅ぼしかねにものを続けることは先祖・子孫への申し訳が立ちません。 我々は現代に生きる世代の責任として原発を廃炉にする責任があります。 ２）原発を止める具体的方法の提案 電力会社は原発を動かしたがっています。それは原発を動かさないと 会計上、原発は資産から負債へと代わり債務超過に陥るからです。 （根拠は電力会社の決算書類です） どんなに危険だと分かっていても、原発よりずっと効率の良い発電 手段（ガスコンバインドサイクル発電など）があってもこの債務超過の 危険がある限り電力会社は原発を動かそうとするでしょう。ある意味、 電力会社は原発という麻薬に侵されているのです。 ですから、まずは国が電力会社から原発を取り上げるべきです。電力会社 が原発は動かないことによる債務超過の危険から自由になれば電力会社 は安心して新しい発電手段を講じることが出来るようになります。 そして、国は電力会社から取り上げた原発を動かさず廃炉にする方法、 放射性廃棄物の安全な処理方法の研究に全力を上げるべきです。少なくとも 今まで原発を推進するために使っていた予算のほとんどをこれに投入する 必要があります。それだけ原発という負の財産を片づけるのは困難なの です。しかしそれが現代に生きる我々世代の責任です。覚悟すべきです。 ３）国民の負担 少なくとも私は、電気代が上がっても計画停電が行われても我慢する 用意があります。首相や大臣が原発を廃炉にするための負担を国民に 求めるならば喜んで従う者は多いでしょう。「しのびがたきをしのび、 たえがたきをたえ」と言った昭和天皇の言葉を思い出し、次世代のため 耐えるべきです。 ４）最後に 国は経済でも電力需給問題でもなく、倫理に基づいてこの原発問題を 考えることを切に望みます。
20252	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島原発に見られるように、天災を全て想定することは不可能、その後の対応も想定訓練で改善されると思うが、再度の原発事故の可能性は残る。原発に依存しない社会を求める、全ての原子炉を廃炉にする対策を望む。	自然エネルギーの活用をもっと推進するべき。原発は使用済み燃料等の新たな課題を創り出す。同じ税金の投入をするのなら、長期的展望に立ってクリーンエネルギーを考えて欲しい。
20253	個人	会社員・公務員	50代	男性	過去の核実験、核兵器、原発事故、原発運転でバックグラウンド放射能濃度が漸増し続けている現状を認識して核関連の産業からは撤退すべきである。 国家として再生可能エネルギー推進の方向性を決定すべきである。	過去の核実験、核兵器、原発事故、原発運転でバックグラウンド放射能濃度が漸増し続けている現状を認識して、核関連の産業からは撤退すべきである。 国家として、再生可能エネルギー推進の方向性を決定すれば、産業界はこぞって新しいエネルギー源を見つけ出します。 核廃棄物の無害化、最終処分方法が決まらないまま惰性で原発運転は許されない。 当たり前のようにバックグラウンド放射能濃度を発表しているが、日常の環境中に放射能は本来あっていいものではない。放射能と病気との因果関係がはっきりしないからという言い訳をして、環境中に放射性物質を出し続けるのは許されない。 子孫に、安全な地球環境を残すために、核廃棄物は無くすべきである。 日本国として、核関連の産業からは撤退して、再生可能エネルギー推進の方向性を決定すれば、新しい産業が興り経済発展にも寄与する。 エネルギー源として、日本には豊富にある地熱をもっと利用しやすくするべきである。 国立公園法改正など利用しやすい環境を整えるのが、政治の役割です。
20254	個人	会社員・公務員	60代	男性	1．国のエネルギーの選択に、原発をどう位置付けるか。 2．国の聴衆会の形式への疑問	原発から撤退して、原発比率ゼロにすべきです。 理由は、第一に、アメリカのスリーマイル原発事故、ソビエト（当時）のチェルノブイリ原発事故、そうして福島第一原発事故など、人間がコントロールできず、甚大な被害を発生させる原発は、人間のために使う技術ではない。電機は人間が幸せになるための物なのに、原発はそうならない。 第二に、技術的には使用済み核燃料の処理（再処理も含めて）をどうするか示すことが出来ないこと。 政府が実施している、国民の意見を聞けるための聴衆会は、原発ゼロの意見の希望者が70%を超えているのに、正しく反映されてない。 最初に結論ありきで（政府は15%を原発比率と考えているのですか？）到底信用できない。

20255	個人	無職	70代	男性	原発は、言わずもながな計画的に(現状であれば約20年間に)ゼロにすべき。再生可能、自然エネルギーに置き換える大胆な計画を立て推進すべき。	原子力は、まだ人間がコントロールできるエネルギーではないことが、フクシマはもちろんチェルノブイリ、スリーマイル島の人類的経験から明確である。 「安全」であるなら許容できるとの意見もあるが、「絶対安全は」ありえない。わが日本列島は、世界でも有数の地震列島であり、地震国である。 「絶対安全」はゼロ以外ない。 いくつかの「安全であれば」論は、電力会社、原発機メーカー、その他の御用学者、等等利益者、団体である。 日本国民にこれだけの大被害を与えておきながら、これらの「論」は新しい「安全神話」を撒き散らしているほかない。いたいけな幼稚園児までが「放射能の病気になりませんように」と七夕の短冊に書き笹にくくりつけているのを見るにつけ、政治家、関係資本家、関係者の責任は重大である。 だい1、使い終わった燃料棒は、いったいどうするのか。これらの人々に問いたい。「安い」だけが能ではない。人類的問題として、「原発ゼロ」この問題に取り組むべきである。
20256	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	・原子力発電所によって引き起こされる危険性は高く、実際に福島で惨事が起き、1年以上経った今でも対処が十分でなく、近隣の住民に多大な迷惑をかけているため、今後も同様のことが起きる可能性がある。 ・原発の放射性廃棄物の処理問題が大きくなる一方。 ・日本はほかの国に比べて格段に地震が多いことを今後改めて考慮する必要がある。 ・原発政策のいろいろな部分が不透明で信頼できない。
20257	個人	無職	70代	男性	3つの選択肢の中では、ゼロシナリオに賛成です。 理由は原発のリスクが他のエネルギー源とは比較にならないからです。 また原発は子孫に負の遺産を残すだけの未来のない道だからです。	3つの選択肢の中では、ゼロシナリオに賛成です。 理由は原発のリスクが他のエネルギー源とは比較にならないからです。 また原発は子孫に負の遺産を残すだけの未来のない道だからです。 ただし「2030年までのなるべく早期」というのは遅すぎます。 再稼働に国民的理解が得られない以上、原発はただちに廃止すべきです。 少なくともドイツ並みの2020年までに廃止すべきです。 またゼロシナリオではエネルギーは再生可能エネルギー35%と火力65%になっています。 原発を廃止すれば、当面、火力依存が強まるのはやむをえないと思います。 しかし2030年の目標としては再生可能エネルギー50%以上をめざすべきです。 シナリオでは太陽光と風力のみですが、地熱、波力などの技術も進んでいます。 また原発立地を再生可能エネルギー立地に転換する方向をはっきりさせる必要があります。 それは新しい産業創出、21世紀型の新たな産業構造を可能にするはずです。
20258	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発に向け国民に宣言すべきである。今後、再生可能エネルギー等新産業政策の仕組み作りの意見を聞く場を作ってほしい。脱原発は=反貧困である。原発立地自治体だけでなく、振興政策を考える場を作ってほしい。	政府はこれまで原発を導入するため、堅固な地理的条件のみならず、産業が厳しいところを選定し、お金で誘導してきたと推測される。しかし、放射能汚染物質の最終処理技術がないまま見切り発車し、目の前のエネルギー確保で子どもや孫の世代につけを回すことは許されない。 脱原発は=反貧困である。原発立地自治体だけでなく、農林水産業をはじめこれからは、再生可能エネルギーにおける新産業政策小さな地域のNPOも含めた育成政策を広く国民へ訴え、これまでのエネルギー政策と地域振興策を抜本的に直すことが求められている。
20259	個人	会社員・公務員	50代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20260	個人	無職	60代	男性	大飯原発は停止せよ	大飯原発はまず停止して、破砕帯を調査して活断層でないことが判明してから再稼働してください。 関西電力の取締役は、専門家は誰が見ても活断層ではない。「声の大きい人が発言するから活断層と思われてしまう」とのコメントでした。 福島原発の反省が見えません。もっと真摯に専門家の意見を聞いて、シビア・アクシデントに立ち向かう姿勢が必要です。 停止させれば、関西電力が再稼働させるために必死に、調査・検討します。 多数の専門家が活断層でないとなれば、再稼働すべきです。 活断層かどうかが問題になっていますが、問題がすり替えられております。 「大飯原発は活断層の上に建設していても安全です」となれば再稼働してください。
20261	個人	家事専業	50代	女性	原発はいらない！	電気が足りても足りなくても、原子力発電は一切不要です。 もんじゅも、即刻廃炉の方向で動いてください。 無用の長物だと、みんなが知っています。 首都東京さ危険にさらされる原発。 なぜ必要なのでしょうか？
20262	個人	自営業	50代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	御意見及びその理由 「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 なお、原子力の規制に関しては権威組織によるアリバイ作りではなく、国民の意向を反映する住民投票などを義務付ける法律の整備をお願いします。行政任せにできるほど原子力は安全なおもちゃではないと考えます。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20263	個人	会社員・公務員	60代	男性	再生可能エネルギーの割合を将来的に増やす事は賛成ですが当面の供給可能発電量や発電コストを考慮すると原子力発電に一定の割合で依存する事が望ましいと思いますので(3)20～25シナリオを選択したいと思います。	その理由は(1)電力の安定供給(2)発電コスト・電気料金の抑制(3)限りある資源の有効活用(4)地球温暖化の防止(5)今日まで培ってきた原子力発電技術の堅持と発展等が考えられます。加えて原子力発電所を色々な議論を乗り越えて立地した地域のみなさんの思いも考えるべきかと思います。
20264	個人	自営業	70代	女性	原発はすべて廃止にしてニューエネルギーのみにすることを願いたい。	原発は安全でない、原発が稼働しているだけでも、その周囲には放射線がもれており、人間にもよくない。日本の場合、地盤が強固ではなく、活断層もあり、いつ地震がくるかもわからない。このような国での原発は全て廃炉にするのが望ましい。その代替のエネルギーはこれからでも充分に開発可能であり、安全な生活にもどることを期待したい。食料の自給も大きな問題であり、エネルギーの自給化とともに、生活の仕方も考えて生きていくスタイルに、田舎暮しに変えていくのも良いと思う。原発は全て廃炉を願う。
20265	個人	自営業	40代	男性	日本には大量の森林資源があります。これを建材と考えずにペレットや薪を作り熱エネルギーとして利用して下さい。	森林を熱エネルギーとして利用すると、仕事もお金も国内に回るようになり、経済的にも良く、さらに森林が奇麗になり、荒れ放題で、元気の無い山が活性化され災害も起こりにくくなります。
20266	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発！	我々人類が後始末も出来ないものをこれからも使い続けることはいくら安全にといっても限界があると思います。それと使い終わった核燃料の処理も未だ解決できていない、思い切って全てのエネルギーを自然エネルギーにシフトしていくことがこれからの地球全体にとって、全人類にとって望ましいことと考えます。
20267	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを選択 2030年までにゼロでは遅すぎます。 即廃炉を望みます。	首都圏大地震が数年内に起こると予測されているのに、原発を動かすのはあまりに不合理。地震は首都圏を外して日本海側で起きる可能性もあり、危険は日本全域に及ぶ。 一刻も早く原発を停止し、廃炉にすることこそ、政府が決断すべきことである。
20268	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ(原発依存度0%)	原発はいらない
20269	個人	会社員・公務員	30代	男性	化石燃料は、市場価格の高騰や温暖化防止のコストが付加され、更に再生可能エネルギーの比率が上がれば、国民や企業の負担は大幅に増加し、企業の海外移転により、雇用や税収が悪化し、日本は減退しかねない。	「20～25シナリオ」を支持する。 日本は、資源が乏しいものの、精巧な製品を国内外に販売することで経済が成長してきた。精巧な製品をつくるには膨大な品質の良い電力が必要であることから、2030年に向けたエネルギーの選択肢は非常に重要である。選択にあたっては日本が引き続き成長しうる現実的な選択をするべきである。なお、全ての選択肢においても、電気の品質の低下、特に停電は発生させないことは大前提である。 電気料金のうち約半分は、燃料費・購入電力量が占めている。輸入している化石燃料については、輸入先の状況やエネルギー資源の争奪戦等により、エネルギーの市場価格が高騰した場合、燃料費調整制度により電気料金に反映されるのは明確である。また、地球温暖化防止に関わるコストも電気料金に更に上乗せされることも懸念される。以上のことから、電気料金の更なる値上げリスクを低減するため、将来的には化石燃料の比率を可能な限り下げていく必要がある。 また、再生可能エネルギーの比率が上がるほど、固定買取量の上昇、系統対策コストや省エネ投資により、国民や企業の負担は大幅に増加する。 グリーン成長戦略も検討されているが、コストがかかれば、国内でさえ海外の安い製品に対抗できなくなってしまう恐れがある。国際的な競争社会において負担が増加すれば企業が海外に移転し、雇用や税収が悪化し、日本は成長どころか減退しかねない。 以上のことから、日本が現実的に引き続き成長しうる選択肢として、「20～25シナリオ」を支持する。ただし、今回の福島第一原子力発電所の事故が国会の事故調査委員会において人災と判断されたことから、原子力発電所の運転に当たっては、今回の事故の原因と対策を確実に行い、電力会社と国がそれぞれの立場で責任を持って安全に運転すること。
20270	個人	会社員・公務員	30代	男性	15シナリオ	原子力発電を使用し続けるリスクはあるものの、現状ではそれに代わる発電方式は存在しないことから、ゼロプランは現実的ではない。 原子力発電への依存度を下げる努力をしつつ、他の発電方式の導入を模索するのが現実的と思料されることから、政府は15シナリオを導入されたい。
20271	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発を続けることは、負の遺産を残すことになります。使用済み核燃料をどうするかの技術、処分場所も不確かな中で、原発を動かしていくことはできません。「ゼロシナリオ」を決定すべきです。	地震国日本では、いつどこで、3．11のような惨害が起こるかわかりません。その中で、原発の安全性を保つことは、不可能です。今の私たち大人が、未来を担う人にできることは、安全な日本に向かうシナリオを選択することです。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギー利用の拡大に努力すべきです。そのことが、日本の経済成長にも寄与できることと思います。
20272	個人	会社員・公務員	50代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	意見及びその理由 「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20273	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロにすべき	資源エネルギー庁基本問題委員会を見てきましたが、福島原発事故を受けて原発のあり方を見直し原発を減らす議論をするはずだったのが、なぜこのような三択になっているのか。40年廃炉を前提にすれば、2030年15%以上というのは原発維持、20%は原発増設ということになるはず。この三択に非常に恣意的なものを感じます。0%以外にはありえません。 そもそも各電源のパーセンテージのみの三択というのおかしい。経済的な側面ばかりが議論されたようだが、国の産業・統治のあり方などどのような国にしていくのかという大局的・倫理的なところから議論すべきです。

20274	個人	パート・アルバイト	20代	女性	安全な未来のためにゼロシナリオを指示します。国民が安心して暮らせるよう、 未来のために処理問題を残さないよう、すべての原発の再稼働にも反対です。	ゼロシナリオを指示します。 今回の福島第一原発の事故で、その危険性、管理体制の不十分さ、 メンテナンスの過酷さが明らかになりました。 放射能汚染や健康被害などの問題はとても深刻だと感じています。 また、政府の基準や方針は信用できないのが実際です。 本当に国民の安全を考えての決断がなされていないことへの不安も 大きいです。 命より大切なものはないと思います。命を危険にさらし、 子供の未来を壊してまで、原発に頼りたくない。 そこまでのリスクを負ってまで使い続ける意味は何なのでしょうか。 今だけよければいいのではなく、この先何十年何百年と続いていく 未来を考えて下さい。自分の子供が安心して暮らせる社会を作るのが 大人の役割ならばです。 まずは一人の人間として、心からの判断をお願いします。
20275	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ（原発依存度0%）の社会を望む	昨年3月11日に発生した東北震災での福島原発事故から我々国民が学んだこと、それは、政府や電力会社が安全だと断言しているものでも、事故を100%防げる確証は決して有り得ないのだということ、そして、事故が起きていったん放射性物質が漏れ出すと、誰にも止められないという恐怖（復旧に関わる現場作業員の「命」をかけた対応を以ってしても）。 このような設備に依存し続けることに、日本だけでなく地球レベルで考えて、人類の希望は何も見つからない。政府・企業・国民一人一人の全てが、原発依存度0%の社会を実現するために、今すぐ動きはじめるべきである。政府にはその舵取りを是非お願いしたい。
20276	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択 2030年ではなく、できるだけ早く、遅くとも5年以内にゼロ実現を望む	原子力発電のコストは実は非常に高いことがわかっている。 ウラン鉱物資源の乏しさという観点からも、ウラン燃料は さらに値上げされるだろう。 廃炉の費用も膨大である。 健康被害をもたらし、コストも高い、なんのメリットもない 原子力発電は、即刻中止してガス発電に切り替え、自然エネルギーの普及 を促進することで、新産業と雇用を生み出すことが、政府の仕事である。
20277	個人	法人等	40代	男性	原発の安全性に「絶対」は無いことが明らかとなりました。放射能の危険を子の世代に先送りすることは大人の責任として許されるものではありません。「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。	原発の安全性に「絶対」は無いことが明らかとなりました。放射能の危険を子の世代に先送りすることは大人の責任として許されるものではありません。「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。
20278	個人	その他	50代	男性	「0%」を主張します。 原発に依存するエネルギー政策には限界がある。	福島原発の事故原因の究明が不十分な中での原発稼動は問題。 将来の事故リスクが高く、対応に大きな経費がかかる。廃炉までの費用は膨大であり、電力コストが低いとはいえない。 この意見は、どのように生かされるのでしょうか？
20279	個人	自営業	50代	男性	もうこれ以上、負の遺産を子孫に残さない事を考えるべきだ。	核廃棄物は、人類の技術力では処理できない。ただ保管するのみ。地中に保管する案がありますが、日本中、地震だらけで、地中に完全に隔離保管なんてできない。もし放射能が地中に漏れたら、除染は不可能だ。地表どころの比ではない。
20280	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発を支持する。	先の福島第一原発の事故により、原発の安全性が設計構造、運営、危機管理などあらゆる意味で全く保証されていないことが露呈した。そしてその被害は、どんなに低い見積をもってしても今後30年以上にわたって続くものである。脱原発をすすめ、子孫に放射能の心配のない安全な将来を残すのが、私たちの責務であると考える。 　また、原発立地においては、地域経済が原発を中心に成り立っている。脱原発を進めるためには、地域振興の問題を考えなければならない。よって代替エネルギーの研究開発、設備導入等は、原発立地において重点的になされるべきであると考える。
20281	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	現在、大量の使用済燃料が蓄積され、今後も増え続ける。一方、高速炉実現や地下処分は極めて困難である。使用済燃料のプルトニウムに対する解決案として、トリウム熔融塩炉による消滅処理研究を進めるべきである。	現在、国内では、(1)今後の原発割合をどの程度にするか、(2)高速増殖炉開発を進めるか、(3)再処理をするか、の3点が議論されている。今後、原発をどの程度の割合にしようとも、既に大量の使用済み燃料が蓄積され、また、今後も増え続ける。また、高速炉をやめるということになれば、再処理から発生するプルトニウム(Pu)の行き場がなくなり、再処理をやめざるを得なくなる。もし、再処理をやめれば、軽水炉の使用済み燃料の地下処分が選択肢となるが、これまでの地下処分場の立地問題を顧みれば国内建設は極めて困難な情勢であり、この選択肢は殆ど有り得ないと考えられる。従って、再処理をやめれば、使用済み燃料の行き場がなくなり、軽水炉を停止しなければならなくなる。 　核燃料サイクル路線の変更は、いずれの場合も容易な選択ではない。その理由は、Puが核兵器材料であり、かつ半減期が2万年以上なので、Puを長期間、安全に保管することが日本の国土では極めて困難な為である。従って、Puの消滅・処理の方策を検討する必要がある。 　Puの消滅処理に対する最も有効な代案はトリウム熔融塩炉である。熔融塩炉は、1960年代に米国で実験炉が建設され、4年間の順調な運転実績を示した。また世界各国もトリウム熔融塩炉の研究を進めている。日本も、軽水炉の使用済み燃料を処理して抽出したPuを熔融塩炉で消滅することを今後検討すべきである。
20282	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0%希望です。 原発に依存しない生活がしていきたいです。	昨年の震災がきっかけで日本に住んでいながら原子力の依存性がここまで大きかったことに初めて気づきました。昔の人たちは自然の力を借りて不自由ながらも生活されていました。現在は物が沢山あふれ豊かな生活とともにそれが当たり前になっています。震災後はみんなができるところを節電したり、生活を見直しする気持ちになりました。 確かに電気は毎日の生活にかかせません。しかし、ずっと未来永劫すっと危険なものと向き合っていかなくてはいけないものに頼っていくのは違うと思います。もっと再生可能エネルギーがまだまだ眠っていると思います。私たちも一人一人が努力していけばきっとできると思います。 日本を守ってください。国民を守ってください。命を守ってください。何を一番守るのかどうかご検討ください。
20283	個人	家事専業	40代	女性	稼働中の原発をすぐに止めてください。原発ゼロシナリオを望みます	小学生二人の子供の母親です。子供たちの未来のためにも、原発稼働の中止を求めます。 立地的にも、構造的にも、安全性になんの保証もない原発を、なぜ政府は動かしてしまったのでしょう？野田総理が、「私の命をかけて」とおっしゃっていましたが、何かあったら国民の命が先に無くなってしまいます。 毎週各地で行われている原発の稼働中止を求めるデモのこと、議員の皆さんはどのように受け止めていらっしゃるのでしょうか。 国民の意見よりも、経済界の方たちの意見のほうが大事ですか？ 日本の国を守りたいのです。 子供たちの未来を守りたいのです。 どうか、どうか、原発ゼロの日本を作ってください。 よろしくお願いします。
20284	個人	自営業	50代	女性	即時原発ゼロ%へ	即時原発ゼロを求めます。 今回の原発震災による多大な被害を前に、これ以上原発を運転することは考えられません。環境を考えた他の発電方法を研究実施すべきと考えます。 国民もともにエネルギーの使い方について考えて伸ゆ必要があると思います。
20285	個人	家事専業	40代	女性	・3つの選択肢の中なら0%。 ・国民の声を反映するなら、脱原発デモの広がりも考慮に入れるべき。 ・脱原発に消極的な経済界に変わる勇気と覚悟をもたせるのが国の責務。 ・システムの工夫を進めるべき。	・脱原発を望んでいるので、3つの選択肢の中なら「0%」しか選びようがない。 危険度が高い原発を廃炉にするだけでも目標年には「15%」を下回る指摘がある。ということは「15%」でも増設の可能性を残した選択肢であり、後の処理方法でもあいまいな点が残るとの指摘もあるので、到底賛成はできない。もうひとつは言うに及ばずである。 ・多くの国民の声を反映するという目的であれば、パブリックコメントや各地の意見聴取会だけでなく、脱原発デモの広がり、または参加人数をエネルギー政策決定の主要な1要素として取り入れるのは当然のことと考える。 ・今までの日本は原発は安全で効率的という話の元で優先的にお金をつぎ込んだため、自然エネルギー開発が遅れてきた。ところが原発事故が起き、安全ではないこと、被害を受けた地域のすべての産業で莫大な損失が発生し放射能汚染でがれき処理もままならず全く効率的でもないことが分かった。しかも汚染や次なる原発事故への恐れで将来への不安は増大するばかりで、原発を稼働させることに利点はない。 原発に頼りすぎ顧客の安全や未来を見据えた新エネルギー開発を遅らせてきたほぼ独占状態の電力会社、国民の安全を軽視し原発重視を改めなかった歴代政府は腹をくくって、この機会に思い安全で実現できる新エネルギー開発のために日本の頭脳や技術力、お金をつぎこむ覚悟を決めることが、日本の安全、安心、信用につながる。現状と未来を見据えて変わろうとする勇気と、さしせまった必要性の中にこそ新しい発想や技術、雇用が生まれ、一時的に悪化したとしても結果的に経済は活性化できる。そうすれば結果的に0%の選択肢よりも自然エネルギーの比率・省エネ技術も上がり、CO2削減もできる。日本のそうした選択が新しい世界のモデルになる。脱原発へ消極的な経済界に変わる勇気と覚悟をもたせることが国の役割と考える。 ・地域の特性に合わせたエネルギー開発でエネルギーの地産地消を進めることで今までのようなエネルギーロスも最小限になる。送電線分離や、自治体でもエネルギー開発・発電事業が積極的に進められるようなシステムにする等、自然エネルギー開発をするほどメリットがあると国民や自治体に思わせるような国のシステムの工夫が必要である。
20286	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	3.11の福島原発事故以来、現在も多くの方が避難生活を送っています。	3.11の福島原発事故以来、現在も多くの方が避難生活を送っています。徳島県にも家族と離れて生活をしている方もおられます。政府は放射能汚染地域の除染計画を発表していますが、何を基準にしているのか、実現できるのか、ただ数字を並べているとしか思えません。おそらく生まれ育った所へ帰れず亡くなられる高齢の方もたくさん出るでしょう。今、目の前で現実として起こっている放射能の怖さを知りながら何某にも残すことは許されません。二度と悲惨な事故が起こらないように国民全体の問題として、原発「ゼロ」にしなくてはなりません。
20287	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発停止計画と代替エネルギー政策推進	廃炉に向けての長期計画にはなるでしょうが、全ての国内の原発を停止し、それに代わる代替エネルギーの政策を進めて頂きたい。 その技術やノウハウを海外に輸出出来るようなレベルにまで国が支援をしていくべき。発展途上国に原発を売る国ではなく、福島を経験した日本こそが新しいエネルギー発展の先駆者になるべきだと思う。
20288	個人	会社員・公務員	50代	男性	政府の「エネルギー・環境会議」から6月29日に出された、「エネルギー・環境に関する選択肢」1.「ゼロシナリオ」を支持します。	原発は地球温暖化のために必要ということで導入されているようですが、放射性廃棄物の廃棄方法がない状態において原発を稼動するということは、ごみ捨て場のないごみを大量に発生させることと同じことです。地球温暖化については賛否両論もあり、また、仮に地球温暖化が進んでいるのだとしても、その影響は、廃棄方法のない放射性廃棄物を大量発生させ、次の代に放射性廃棄物を大量に残してしまうことに比較して軽微なものと考えます。したがって、現状においては、原発の稼動を中止し、今後、原発を稼動させないことが重要と考えます。
20289	個人	無職	60代	男性	15シナリオ選択し、5年後に再生エネ転換の経済負担が明確になった時、ゼロシナリオか20～25シナリオに変更しても遅くない。なお、脱原発依存のもとで、国外のCO2排出低減に貢献することに重点を置くべき。	福島第一原発の事故により、多くの人が脱原発を望むのは、もっともなことです。しかし、震災の前まで、エネルギーの実務に携わっている人の殆どは、原発も再生可能エネルギーで代替することは無理であると考えていました。原発のリスクと、再生可能エネルギーへ転換する経済負担を、皆が理解して判断することが重要だと思います。また、地球温暖化防止の点からは、日本だけが限界的努力によりCO2排出を削減しても効果は限られます。国内のCO2削減対策の経済負担は、EUと同等水準に留めるべきと考えますが、その種の情報は提供されていません。国内のCO2削減よりも、優れた省エネ技術を世界に普及させることで温暖化防止に貢献すべきです。 太陽光発電の今後の価格低下、風力発電に利用できる立地量、系統対策費用などは、充分な実績がないため、楽観的想定になっている可能性があると思います。実際、経済負担に係わる最初の事例である固定価格買取制度では、太陽光発電の国際価格が大幅に低下しているにも拘わらず、初年度買取価格は想定よりかなり高く設定されました。 また、経済モデル分析による、電力価格の上昇やGDPの低下などの試算結果は、実施した研究機関により大きな違いがあります。加えて、モデル分析の結果の数値を過大評価すべきではないと断っています。 その他、太陽光や風力発電の導入を現状の20倍前後まで拡大すると、想定されていない種々の問題が発生することも危惧されます。現時点では、提示されたシナリオの経済負担の大きさは、明確になっていないと思います。 上述のことから、エネルギー基本計画については、15シナリオ（原発15%）を支持したいと思います。4－5年後には、再生可能エネルギーへの転換に係わる経済負担も、はっきりしてくるでしょう。その時、ゼロシナリオか20～25シナリオに変更しても遅くないと考えます。エネルギー計画は、国家の重要事項であり、後戻りできない選択を拙速にすべきではないと考えます。 以下はシナリオ選択以外についての意見です。ゼロシナリオのCO2排出量を他のシナリオと同等にするために、過剰な省エネ対策を求めることは適切ではないと思います。それでなくても、日本のCO2限界削減費用は充分に高くなっています。 経済的負担によるGDPの低下が、それほど大きくない試算も見られますが、そこには再生可能エネルギーや省エネの大きな投資が含まれています。他にも必要とされる投資案件があるのですから、再生可能エネルギーの過大な投資でGDP低下を抑制できても、適切な政策とは思われません。 グリーンビジネスを創出するため、国際競争力のある再生可能エネルギー技術の開発が言われます。しかし、例えば太陽電池は国際的商品で、既に国際的市場規模も拡大しています。それでも、日本の市場価格は、国際価格の2倍です。薄型テレビのように、日本メーカが、国際的価格優位を確立することは難しいように思います。 グリーンビジネスとしては、再生可能エネルギーではなく、日本が省エネ努力により培ってきた高効率・省エネ技術のプラントや製品を、海外に販売普及させることにカを入れるべきです。再生可能エネルギーについては、少ない国民負担で導入を進めることに注力すべきです。 日本は脱原発依存の方針のもとで、国内のCO2排出削減に過度な努力をするよりも、保有する高効率・省エネ技術を世界に普及させることで、世界のCO2排出低減に貢献することに重点を置くべきです。世界には、もっと豊かになり、エネルギー消費とCO2排出を増大させなければならない国が沢山あります。それらの国々のCO2排出抑制は益々重要になります。 安全・安心のためには、豊かさを犠牲にしてもよいと素朴に考える人もいるようです。しかし、経済が縮小すると社会の格差は拡大します。1970年代の日本のような、今よりGDPは低くても、皆が中流意識を持つ社会は訪れません。経済的負担は常に弱者に大きな影響を及ぼします。 最後に原発のリスクです。その基礎になる低線量被ばくのリスクについて、多くの国民が政府の見解を信用しておらず、更にそれが放置されているのは異常なことです。低線量被ばくの影響について、既存の科学的情報の多くは、有識者の知見を集めることで整理できると思います。チェルノブイリについては、調査により新たな情報が期待できるように思います。健康影響に絞り、根拠の無い情報を排除し、正しい情報を得ることを目的に現地での調査を行うことを提案します。今回の事故で膨大な処理費用を要することを考えれば、数10億円の調査費を掛けてもよいように思います。
20290	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ（原発依存度0%）	人体ノ環境に不ガティブな影響があり、それを管理しきれないのであれば、運用すべきではないと考えます。
20291	個人	パート・アルバイト	40代	女性	私は原発は必要だと考えます。現実問題として、充分な電力の配給は必要である。無責任な原発廃止論者には憤りを感じる。そして民主党のエネルギー政策の先行きに大変不安を感じる。日本の原発技術は優秀。	現民主党政権に大変不安と不満を感じている。 一国民として、子供を持つ母として、日本の未来に対して向かうべき方向性を政府の皆様に意見したいと思いました。現時点で、原発廃止では日本の経済的発展は望めません。また、防衛問題にも大変な不安を感じています。政府は、現実を踏まえ、日本のあるべき未来の姿を国民に示す必要があります。エネルギー政策は、日本の未来を方向づける非常に重要な問題です。どうか、しっかりとした使命感をもって、仕事をして下さい。
20292	個人	会社員・公務員	50代	男性	これからの日本のエネルギー政策に関する要望	原子力発電に今後も頼っていくことは、処理しきれない核のゴミを増やし続けることになります。また、原発は100%安全とは言えず、何か起こったら人間の力では対処できないことも福島の事故で明らかになっています。原発をやめたら電力不足になるということを産業界や国民の中にも懸念の声があるようですが、原発に頼らなくても大丈夫であることは、実際に原発が停止しても問題がおきなかったことや昨年の実績からも明らかです。政府は、すみやかに原発依存0%を決定し、原発や使用済み核燃料の為に莫大な予算を使うのではなく、自然エネルギーを日本のエネルギー中心にすえ、自然エネルギー技術の開発や省エネ技術開発にカを注いでいくべきです。それが、将来の子どもたちや日本のために大切であると思います。将来の子どもたちや日本で暮らす人たちに負の財産を残さないためにも、ぜひ、原発依存0%を決定し、歴史に名を残す政府になってほしいと思います。
20293	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%シナリオを支援します。その上で、大飯原発再稼働停止、今後速やかに原発を廃炉すべきと思います。	原発事故が今だ解決の道筋が見えず、その被害、補償が算定できない。 また、発電後の原発ゴミ処理もめどが立たない。 しかし、うらぎられ、健康を害した国民には日本を支えていくカはなく、憎しみしか残りません。日本は衰退するでしょう。 核の技術、核を持つことが国の権力を意味するとは思いません。 日本の将来はゼロシナリオしか考えられません。
20294	個人	自営業	40代	女性	2030年にゼロシナリオを支持します	原発はなくても国民の意識で電力不足は回避できます。現に大飯原発を稼働し火力発電は止めたりできる事実は、そのことを証明する理由の一つです。 福島の悲劇は重く受け止め、これが日本の新エネルギー転換期ととらえるべきです。原発は国民の利益にはなりません。一部のひと、原子力関係者の利益のみです。人は自然に生かされます。それを考えたら地球の環境にそきした生き方を考えないと、将来の子供たちに未来はないと考えます。核のゴミさえ処分に困っている中、もうすでに原子力での電力発電は必要ありません。 新エネルギー分野で日本のリーダーシップを見せてください。 大事にされ、健康を約束され、安心した国民は日本の力になります。 しかし、うらぎられ、健康を害した国民には日本を支えていくカはなく、憎しみしか残りません。日本は衰退するでしょう。 核の技術、核を持つことが国の権力を意味するとは思いません。 日本の将来はゼロシナリオしか考えられません。

20295	個人	家事専業	20代	女性	2030年に原発依存度ゼロではなく、今すぐ原発ゼロにすべき	・原発事故が起こっても収束の目処もつかずこれから何十年と廃炉作業を続けなくてはならない、事故の責任を誰も取っていない、また安全の確認が取れていないのにも関わらず多くの国民の声を無視して再稼働を強行、こんな国が原発を持つこと自体が大きな間違いです。 日本のほぼ全ての原発立地に危険な活断層があり、現在も地震活動が活発な状態が続いています。また別の原発で事故が起これば日本は取り返しがつかなくなります。 ・原発事故があった際の周辺地域の住民や農作物などの賠償をコストに入れれば、原発は最もコストの高いエネルギーとなります。日本はこの事故を反省し、原発を維持するのではなく自然エネルギーの開発を国をあげて推進し、再生可能エネルギー比率を増やすべきです。
20296	個人	自営業	60代	男性	絶対に解決できない　悪の科学は　使ってはならない！	地球の生命の星　は　人間だけの　星ではない！ 人類は　地球上の　もっとも優れた　生き物だあるので　正しい判断をし　地球を守る責任がある。 そうした中で　解決できない　放射能が　出る　原発は　絶対　止めるべきである。
20297	個人	家事専業	50代	女性	原発依存は0%に。今すぐ原発は止めるべき。	日本に原発はいらない。かわりに自然エネルギーを活用した発電をすすめてください。いま、電力は足りています。現在稼働している原発は大飯だけなのに、猛暑で日本中がエアコンをつけていても、電力不足にはなっていません。未来のために原発のない国にすべきです。
20298	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は2030年を待たずして早急にゼロにすべきです。	原発はたとえ事故が起きなくても10万年以上にわたる核廃棄物の管理が必要です。このことは倫理上の問題としても許されることではありません。 また、日常・定期点検・事故時の処理のために大量の被曝労働者を生み出します。また、疫学調査から原発周辺には低濃度被曝から来ると言われる様々な健康被害が増えていることが明らかになりつつあります。原発は人類をはじめとする生物と共存はできません。たとえ多少の不便さは生じるとしても原発は直ちに廃止し、持続可能な範囲でのエネルギー消費で賄うべきです。人類が地球で生存を続けていくためにはそれしか選択はありません。
20299	個人	会社員・公務員	50代	男性	政府の「エネルギー・環境会議」の示した3つの選択肢の内 (1)2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」→　唯一脱原発の計画 を主張する。	原子力エネルギーを爆発させることはできても、制御して安全に利用する技術が確立されていない中、このまま原発を次々と稼働させ原子力に依存することは極めて危険である。断じて政府の姿勢は許せない。 　東日本大震災のように再び地震・津波が起こったら、誰が責任をとるというのか。かのような地震・津波が起こるのは自分たちの生きていない何万年も先のこととど無責任なことをいう無かれ。南海沖地震など日本ではいつ巨大地震が起こっても不思議ではない。 　福島の現状を見よ。未だ帰郷できない人たちが何万人という現実を！これ以上日本をこのような惨状に晒してはいけない。国土を守り、私たちが安全・安心に暮らしていけるように、今すぐすべての原発を廃炉にすべきと思う。
20300	個人	自営業	50代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20301	個人	無職	60代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。 福島原発事故の責任は国にもあります。 国の責任を明確にしないまま、また安全対策も不十分のまま他の原発の再稼働はあり得ないはずです。	福島を切り捨て、原発に不安を感じている多くの国民の声を切り捨て、まともな審議もせずに「決める政治」に邁進している野田政権に、日本国民として原発への不安以上に「国の未来への不安」を感じます。
20302	個人	その他	60代	男性	原子力発電は即刻止めるべきである。人間が管理できない性質の放射性物質の特質と時間的な影響の長さ、これゆえにこの技術は使うべきものではない。地球温暖化防止に対する効果も間違っている。	(1)即座に原子力発電を止め、放射性物質の管理方法について研究を進める。 ⇒福島第1原子力発電所の事故で明確になったように、どんな技術も機械も100%信頼できるものではない。原子力発電では、万一事故が起きた場合、放射性物質が自然界に放出されることが起こる。放射性物質から放出される放射線は、どんなに微量であっても人体に有害である。しかも、放射性物質から出る放射線は、1個人の時間で済まされる被害ではなく人類の存続をも危うくするような時間間隔で継続的に被害を受けることになる。しかも、この物質を科学的に取り除くことはできない。したがって、原子力を活用するためには、100%事故を起こさないという保証がなければいけない。そのことが無理な要求であることは、科学技術の専門家であれば当然わかることだし、常識的に考えても無理なことは自明なことである。したがって、原子力にかかわる技術は一切取り扱わないという結論になる。したがって、原子力発電は、即効止め、廃棄へ向けた行動を起こす。 (2)地球温暖化防止への貢献を原子力発電の効用として挙げられるが、これは間違いである。⇒そもそも二酸化炭素が地球温暖化の大きな原因であるという学説自体が確立されたものではない。太陽活動の周期的変化など様々な原因が考えられていて、まだ確定的なことはわかっていない。また、地球が温暖化しているということもまだ長期にわたるデータはないので確実なことではない。逆に寒冷化しているという学説もある。逆に原子力発電は、海洋の温暖化に寄与していると言える。それは原子力発電所からでる膨大な冷却用の温められた海水によるものである。この排熱は、原子力のエネルギーの大きさに比例して膨大な量になってしまう。こちらの温暖化効果の方が心配である。
20303	個人	その他	50代	男性	気候変動の抑制、およびエネルギー需給の安定の両立に原子力発電は不可欠であり、ここに、トリウム溶融塩路の推進が何より求められる。	高濃度放射性廃棄物の処理、および、地震や災害の多い日本国内において、比較的安全性の管理のしやすいトリウム溶融塩路により、日本の原子力発電の推進を行うことが必須である。 トリウム溶融塩路は、液体燃料を使う点が、従来のウラン・プルトニウム原発と異なり、これが、大きく原子力発電の安全を前進させることになる。 また、液体燃料であることから、メルトダウンによる放射線放出の危険性が低くなる。 さらに、現在処理に苦慮している高濃度放射性廃棄物に含まれるプルトニウムを燃料とすることで、その処分にも適用でき、一挙両得以上の利点を備える。 原子力発電なくして日本の将来はなく、なおかつ、災害や地震等の危険も携野に、安全に安定して発電できるトリウム溶融塩路を、ここで大きく前進させるべきである。 これが、政治的・政策的にも大きな推進力となっていくだろう。 さらにこの技術は、海外へも展開が可能であり、日本の国力増強にも大いに役立つはずである。
20304	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本の未来、人類の未来を考えたとき、原発ゼロパーセントを目指さなくてはいけない。	今便利だからと言って、未来の日本人や人類ひいては地球に莫大な負の遺産を残すことは許されない。今を生きている日本人として、原発を残していくという選択肢はあり得ない。今の日本人は、自然と共に暮らしていた良き日本人を失っている。お金や便利さが全てであり、損得勘定で生きている、かき集めたお金に使役されている人間と成り下がっていないか？ 推進派の想定される全ての事故に対してフォローができている、事故は起きないように万全を期している、壊滅的な事故は起きていないなど　推進の理由もたくさんあるだろが、裏を返せば、壊滅的な大惨事が起きるまで使い続けるということに他ならない。つまり使い続ければ、将来必ず壊滅的な事故が起きることを意味している、それが今でないだけの話で。ここで今大きな舵取りを誤ってはならない、原子力のない世界を進んでいく、日本が世界にそれをアピールしなくてはならない立場なのは判っていると思う。日本人が立ち上がるべきである。
20305	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発の利用は即刻やめるべき、その為の代替案をもっと真剣に考え実践していく為に時間と労力と知恵を用いる事が必要。	原発を利用する事によりこうむる被害、負担を考えれば、原発によって私たちのこうむる恩恵など、何も無きに等しい。 目先の費用効果などまやかしに過ぎない。 未来永劫積み残されていく核廃棄物をどう処理していけばいいのか、私たちに打つ手は無い。 未来にその様な負担を押し付けて、今さえ良ければいいような考え方は間違っている。 自分達の手に負えないものを、多大な犠牲を払ってまで利用し続ける事に何の意味があるのか。 他に打つ手が無いわけでは無い。 安全で、クリーンなエネルギー確保の道ははいくらでもある。 新たなエネルギーを得る為の研究、設備投資など、当面の負担はあるにせよ、未来に向けて安心して生きていける世の中を作るべき。 自分のいる所だけ、狭い世界の、今だけしか考えないような物事の考え方は間違っていると思う。 破滅へと進む原子力発電に振り回され、不安を抱えながら、その維持、管理、廃棄物の処理の問題、次なる事故への備え、安全対策などに無駄なエネルギーを費やすより、きっぱりと決別し、持てる知力、財力を安心安全な未来に向けて活用すべきと思うのが当たり前の人間の考え方ではないのか。 原子力発電を続けていくという考えには政府、企業などの欲得や計算が先に働いて、現実、事実、未来を見る感覚が失われているように思う。 まるで自分とは無関係な他所の世界の事として、机の上でいじくりまわした議論でしか出てこない。 普通の人間なら、たとえ他所の事でも心を痛めるのが当たり前の事に、思いが至らないのは完全に感覚がおかしいとしか思えない。 もっと自分の問題として、自分の家族や子供たちの問題として真剣に考えて欲しい。 本気で自分の身には、自分の家族や子供、孫、子孫には恩恵だけで負担や危険が及ぶ事が無いとでも思っているのか？！ もし、多少の代償はつき物、などと思っているなら、彼らは原発のある地域、原発の近くに転居して、そこで不安を抱えながら生活している人達に代わって、日々をそこで暮らす事にして頂いてはどうだろう。
20306	個人	会社員・公務員	60代	男性	事故の原因さえも分らぬまま、大飯原発を再稼動した政府4人組 に断固反対する、民主党、自民党、公明党は絶対に許さない！	核の負の側面を一度も省みることなく、国民を半世紀に亘って騙し続け、 世界有数の地震国日本の沿岸沿いに54基もの原発を立地させてしまった 自民党と民主党はこの期に及んでも何ら反省を見せない。 野田総理をはじめとする3閣僚はこともあろうに福島原発事故の物理的 原因を津波と限定し、地震による重要施設の損傷はなかったとして再稼動 ありきで大飯原発を再稼動した。 野田総理の再稼動の説明は「絶対安全なる安全基準はないけれど福島の ような事故を二度と起こさない、万が一、そのような事になれば国が 責任を持つ」と言った支離滅裂な言い訳で国民を愚弄した。 電力会社と政府の原発再稼動を焦る理由は「電力不足」ではなく、停止− 廃炉となれば原発が不良資産となって経営を圧迫するその一点である。 経済の最優先、国民の生活はおろか生命など二の次、三の次なのだ。 少なくとも理系の国民は311以降、最後の砦と言われる格納容器なるものは 決して放射能を防ぐ砦でない事を理屈で覚った。 地震で配管に亀裂が入り、格納容器に水蒸気が充満、暗闇の中で瓦礫と 放射能が充満する作業場でベント不能に陥れば格納容器の圧力は際限なく 上昇し、数センチの厚みのその壁は耐え切れず、大爆発を起こす、ベントが 出来なくなる原因は山ほどある事は誰の眼にも明らかな事。 そんな事になれば、たまたま、被害を免れていた隣接する原子炉には 強烈な放射能で人は近づく事は出来ないから放置されて次々に大爆発を 起こすだろう、あとは神のみぞ知る世界となる。 絶対に過酷事故は起きない、そんな事は1億年に一回あるかどうか、隕石が 落ちてくるよりな確率と嘯いていた推進派御用学者は地に落ちたのだ。 国民の命を全く顧みず、大飯原発を再稼動した政府と官僚、電力会社、 御用学者のこの無比の大罪を名づけて「未生国殺罪」と名づける。
20307	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ・・・原発をなくし自然エネルギーへ	3.11以後、毎である私は何気なく電気を使用していたことを深く反省し、勉強しました。そして恐ろしくなりました。 　将来を夢みて日々を暮らし、小さな幸せを感じて暮らしている多くの人の日常　を一瞬で奪ってしまう電力はいらない。一刻も早くなくしたい。 　日々の買い物・食事・地球汚染・私たちの暮らしに直結していることへの影響に毎日もやもや、怒りや悲しみ、不安そういった気持ちを持ちながらの生活はたまりません！！ 　私たちが望んでいるのは自然と引き換えの経済発展ではありません。 自国での生産を潤し、自然と共に生きる本当の意味での豊かな暮らし。 　私たちの意見を聞かずして、勝手に電気料を上げないで。原発依存の為に使われるのは絶対にゴメンです。セツナル願い、声に耳く耳を傾けてください。 嘘はすぐに分かります。私たちはもう知っているのです。だから誠実に人と国と地球のことを考えてください。
20308	個人	その他	20代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20309	個人	家事専業	50代	女性	論理も倫理もない経済至上主義を即刻改め、今すぐ原発を全廃すべきである。	私たちが原発を今後も選択すれば、被爆者を出し続け、史上最悪の使用済みの燃料を積み上げて将来に渡り、未来のない地球を残す事になる。 既に日本は滅死の地になった今、これ以上の核の灰を生み出すことはどんな視点から見ても利点はない。 日本以外にも原発を推し進める日本の政府を、日本人として恥じる。
20310	個人	無職	70代	男性	(3)20～25 シナリオを選択します。 多くの制約条件等を勘案すれば、原発も最低限25%程度維持していく必要がある	理由 1)エネルギー源の選択肢の多様化を確保・維持する。 2)定常的かつ大量の電力を確保できるシステムとして原発が極めて有効である。 3)国際的にも原発の増強が着々と進んでいる。(隣国の中国、韓国、ロシ　ア、・・・) 4)ドイツの再生可能エネルギー化の取り組みにも、発電コストUPによる電力料金の増加であったり、中国の太陽光パネルにより、ドイツ国内のパネルメーカーが倒産などもある。また、ドイツは隣国フランスで原発により産出された電力を輸入することにより、不足分を補っている等の事例もある。 5)再生可能エネルギーの水力発電用の揚水にも、原発の電力を夜間に利用するのがコスト・脱CO2にも良い。これを化石燃料の火力発電の電力を利用するバカな事はあり得ない。 6)直接的に放射能で死亡した人は、1人もいない。事実であり、うそではない。 　介護施設の高齢の要介護者を避難移動中に、市町村・消防、自衛隊が適切に受け入れ対策を実施できなかったために、死亡された方が40名程度いる事も事実ではある。 7)福島第1の事故による放射能汚染の除染は当然国の(東電の責任の前提ではあるが、国の税金投入が必要)責任で実施すること。帰宅困難区域を早急に国により買い上げ、その跡地を有効利用する(低放射線量廃棄物・がれき・汚染土壌の最終処分場とする)。 8)放射能によるリスク評価を正しく国民に周知させること。今は、「熱ものに惑りて、なすすを吹く」状態を、政府、マスコミ、いわゆる市民団体が強調・煽り立てている。 9)今回の福島第1の事故を教訓に、「放射能まき散らすシビヤー事故」を発生させる確率(リスク)を1億分の1以下、更に1兆分の1以下に、更に1京分の1以下、究極ゼロに近づける原発設備・運転技術・運転操作を確保するよう電力会社に求める必要がある。国の規制・指導を期待します。 　リスクゼロは、全くあり得ない。リスクは、安全な家の中で寝ていても存在する。また、車に乗れば、5000人／1億2000万人／年のリスクがある。自殺は、3万人／1億2000万人／年のリスクもある。
20311	個人	無職	80代以上	女性	政府の「エネルギー・環境会議」の示した3つの選択肢の内 (1)2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」→　唯一脱原発の計画 を主張する。	私は田舎で人の世話を受けながら、何とか息子と2人で暮らしている老婆です。去年の東北での大津波をテレビで見て、とても怖い思いをしました。そして原子力発電所の事故で人々が放射能に怯え、逃げ回っている姿を見て可哀想でいてもたってもいられませんでした。前の太平洋戦争で日本が原子力爆弾を投下され、敗戦したときの恐怖が蘇ってきます。もう先は長くはないとはいえ、放射能は怖いです。すぐに危険な原発は廃炉にして下さい。

20312	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発はゼロを目標とすべき。電力不足の対策は、電力の自由化を進め、節電を促す施策の実施、自然エネルギー開発、蓄電技術の開発、石油代替燃料の開発等々にピッチを上げるべき。	1．他の燃料と比べ、事故の際、現在の科学技術では放射能をコントロールす　ることが出来ない。被害が将来の健康被害、海洋や大気汚染にまで広が　る。 2．被害が質・量ともに広範囲にわたるために、誰も事故の責任が取れない。 3．放射性廃棄物の処理技術が確立されていない。 4．将来の廃棄コストと事故時の補償コストを勘案すれば、他の燃料よりコス　トは高くなる。
20313	個人	自営業	70代	男性	早急に原子力発電所全てを廃炉にすべきです。	わが国は環太平洋火山帯上に位置し　地底の構造からも他国には見られない 地震多発の危険に晒されている。しかも津波災害の甚大さについては我々は 充分学んだ。小学校の生徒でも知っている常識条項だ。 　このことからも安全な原子力発電所があるという主張には あらゆる観点から見ても　根拠を見出せない。 　今　後々に　エネルギーについて静かに考える国民が増大しつつある。 いろいろな考えや発想を持ち寄って的確な計画を立て 着々と実行していく事だ。ずっと長く個別の利害をのみ考える集団を 理性の人たちに少しでもなっていただくよう訴えていくしかないだろう。
20314	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発依存「ゼロシナリオ」の選択を！	東京電力福島第一原発事故を受けドイツ、スイス、イタリアは脱原発を表明しました。事故調の報告で「人災」であることも明らかになりました。今こそ日本から脱原発を発信する時です。そのためにも「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
20315	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発から出る高濃度放射性廃棄物の処理が出来ないのなら、他のエネルギーに変えるべきです。	(1)原発ゼロシナリオを求めます 　原発によって出されるゴミの処理が出来ないのが一番の理由です。 人間は色々なものを作ってきましたが、必ずそこから排出されるゴミの問題を避けて通られず、曲がりなりにも処理されるようになって来ました。 しかし原発では、高濃度放射性物質としてたまる一方で、今回の福島のような事故が起きれば大問題になります。再利用の問題も一向に解決していない。 そんなものを、後世に残すことは絶対にしてはいけないと思います。
20316	個人	家事専業	60代	女性	直ちにゼロにするべきと思います	事故によりそれまでの普通の生活を奪われた人々の様子を報道などで知るにつけこんな犠牲を出す原発はいりません。災害はいつ起こるかわからないのに2030年までなどとのんきなことはいっていられません。
20317	個人	無職	30代	男性	原発は必要です！稼働を推進し、原発を増やしてゆくことを国策としてゆくべきです。	原発を推進することで、隣国の北朝鮮、中国に対する軍事的な抑止力になるからです。原発先進国の日本で原発が稼働していることが、即ちいつでも核武装ができるという抑止力になるので、簡単に手を出すことができなっています。 　また北朝鮮が独裁政府をやめて、国際社会と協調し、中国が覇権主義をあきらめ民主化をするまで、日本はこうした国の軍事的脅威と戦う必要があります。 　日米同盟を活用することはもとよりですが、日本単独でも対抗し得る力を持ち、防衛上も様々な不備がある憲法のもと、自国の安全と平和を自国で担保できるよう軍備を整える世界常識に日本もなくふる必要があります。 　原子力空母や原子力潜水艦といったほぼ半永久的に稼働できる軍備によって、中国に対抗する為にも原子力技術の維持向上、研究開発は今後も不可欠であり、これらの技術が日本を守る一翼になるばかりでなく、未来産業としてより安全なエネルギーを開発し、世界にエネルギー資源提供をして貢献してゆくことができます。 　資源のない日本において有力な新しいエネルギー資源が見つかっていない今は、まだ原発によって日本のエネルギーは経済、国防両面において必要不可欠です。 　今原発を止めたら、電気料金はますます上がり、製造業を中心に、経済界全般にさからなるダメージを与えます。また一般家庭の電気料金負担もますます増大し、景気は悪くなり、日本はデフレスパイラルに陥り、不況が長期化します。 　災害によって新たな教訓を得た今、原発をあらためて大きく推進し、世界に冠たる日本の先端技術を今こそ世界に知らしめる時ではないでしょうか。もっと大きく日本の技術の高さを世界にアピールできる絶好の機会です。 国内情勢だけで判断されず、エネルギー、軍事、経済と総合的な観点に立って、原発をカ強く推進されることをいち日本国民として心からお願い申し上げます。 　この日のもとの国がさらなる発展をしてゆきますよう、どうか原発推進をお願いいたします。
20318	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます！ 脱原発！	子供の未来を考えて！ 自然エネルギーをもっと利用して！
20319	個人	会社員・公務員	60代	男性	国是とされる非核三原則を厳守し、核兵器廃絶の実現を求める。さらに、この度の福島原発事故の教訓から学び、原子炉の再稼働を止める。	「人間と労働の尊厳」を実現する前提に「平和」がある。非核三原則を曖昧にしつつ、そのうえ原子炉の再稼働を進めることは、これを否定するものであり国民の代表ではありえない。
20320	個人	その他	40代	男性	直ちに原子炉再稼働をやめさせる	日本は地震大国で現在活動期、今日、明日にでも原発に地震が直撃してもおかしくない。もし、そおなったら日本は完全に終わってしまう。いや、全世界が終るかもしれない。それだけ日本のすべての原発と核施設は恐ろしいリスクを抱えている。このリスクを取り除く為には、一刻も早く、日本政府は原子力から撤退するしか方法はない。これが出来ないのなら、遅かれ早かれこの世は終焉を迎えることになるだろう。そして、今まで原子力推進にかかわってきた、日本政府、原子力村の関係者は未来永劫、地獄に堕ちる事になるだろう。それは絶対回避することは不可能だろう。
20321	個人	家事専業	40代	女性	日本国にある原発は全部即時停止を希望します。	福島第一の原発事故により、半永久的に住めない土地を作り出しました。ひとたびメルトダウンを起こせばそのような状態になる性質の発電所など、無用なものです。仮に今回の事故の教訓を踏まえて日本の全ての原発に十分な対策がとられたとしても、歴史の浅い技術である原発ではこれまで予想もされてな かった、または今回の福島の事故のように可能性は指摘されていたものの想 定する必要がないとされていた事故が起こる可能性は否定できません。仮に現在の原子力発電所でこれ以上事故が起きなかったとしても、使用済燃料の再処理技術が確立しておらず、また長期的な原子力利用のためには必須の技術である高速増殖炉が実現の目処すらたっていない現状では、軽水炉の運転を継続することは将来、数千年から数万年にわたって安全に保管する必要 がある放射性廃棄物を製造し続けることであり、そのようなものを国内に保管し続ける完璧な技術が確立されてない以上、原子力発電は続けるべきではありません。まず原子力の利用を即時停止し、それから 天然ガスの利用、省エネルギーの推進、再生可能エネルギーの利用の推進等により CO2 排出の削減、コスト削減をはかっていくべきではないでしょうか。
20322	個人	自営業	30代	女性	原発は断固として廃絶しなくてはならないが、提示されたシナリオでは温暖化対策が後退するため支持できない。原発は廃絶しつつ、自然エネルギーの普及を強化した第4のシナリオを強く求めます。	この3つの選択肢しかないのであれば、ゼロシナリオ以外は論外です。 原発はたとえ事故が起こらなかったとしても、核廃棄物を最終的に安全に処理する方法がない以上、 決して使ってはならないエネルギーだと断言します。 たかだか電気のために、未来の世代へ、自分達の子や孫に対して、核兵器を仕掛けるようなものです。 しかしゼロシナリオであっても、全くもって不十分と考えます。 温暖化対策が後退してしまっているからです。 原発依存を0%にするのは、とりかえしのつかない深刻な事態をこれ以上増やさないためのもの。 温暖化対策は進行し続けるとりかえしのつかない深刻な事態に、多少なりとも歯止めをかけるためのもの。 どちらかを取捨選択するという問題ではありません。 地球の気候変動が進行していけば、福島原発を襲ったような『想定外』の自然災害はより増えていくことでしょう。 比較的安全と考えられている、フィンランドなどが行う核廃棄物の地層理設処理にしても、 激化していく自然災害の前ではきわどいものです。 おこりうる自然災害を把握できると思うこと自体、人類のおごりというほかありません。 2030年までといった中長期的な目標の設定であるならば、 自然エネルギー100%を目指すべきです。 WWFが出している試算からも、不可能な目標ではないと思います。 自然エネルギーの先進国でも、発電に必要な資材はメイドインジャパンを使っている所が多いと聞きます。 ではなぜ日本で普及しないのか。 普及できる仕組みが無いからです。 新規事業者が参入しがたく、消費者が選択しようがない電力市場の独占状態が 自然エネルギーの普及を阻んでいるのです。 今、いかにスピード感をもって新たな仕組みづくりができるのか、 日本の政治力が問われているときです。 自然エネルギーによる電力の自給を実現する事は、 資源の乏しい日本にとっては経済的にも外交的にも大きなメリットになることでしょう。 日本の技術力をもって、高効率の自然エネルギーによる発電システムを構築できれば、 今後拡大していく巨大市場において、主導権を握ることも夢ではないはずです。 また、エネルギー資源も技術力も乏しい途上国へのODAとして提供できれば、 何よりの国際貢献ともなるでしょう。 日本は東日本大震災で甚大な被害をこうむりました。 福島原発事故で、あってはならない人災も経験しました。 これほどの試練を経て、変わることができなければ、 日本は世界から敬意を払われる国家になりえません。 もう地球を食いつぶすような社会にはうんざりです。 今こそ、循環型社会へシフトしなければならない時です。 脱原発と自然エネルギーへの転換はその第一歩です。 子ども達に安心して暮らせる世界を残せるか否かが、今の私たちの選択にかかっているのです。
20323	個人	無職	60代	女性	原発は即刻ゼロにしてほしい。	地震災害はいつ、どこで起きるかわからない火山列島の日本で、安全な原発は机上の空論でしかない。使用済み核燃料の処理も未定の状態で、原発を稼動することは常識を超える、気違い沙汰としか思えない。 しかも福島第一原発事故への東電、原子力委員会、政府の対応をみると全くおそまつであり、原発を管理する能力を著しく欠いていると思う。人間は100パーセントミスをしないというのはとうていポ可能な存在であり、どんなに努力をしても必ずミスをする存在である。いったんミスを犯したら、その影響が何十年、何百年、何千年、いや半永久的に及ぶ原発は、人間の能力を超えている。
20324	個人	パート・アルバイト	60代	女性	(1)のゼロシナリオをめざすべきである。原発事故がおこってしまった場合のリスク、正常に稼働していても核廃棄物の処理方法がないこと、廃炉の困難さなどを考慮すれば一刻も早く原発撤退の道に踏み出す以外ない。	ゼロシナリオしかありません。東日本大震災から1年半を経た現在も、福島の原発事故の処理については非常に危うい状況にあります。1号～3号機の廃炉は今後30～40年もかかる困難な作業です。また、それ以上に不安なのは、4号機の使用済み燃料のことです。同号の使用済み燃料プールには、チェルノブイリ事故により放出されたものの10倍にも上るセシウム137が含まれていると聞きました。もし地震等により、プールの底が抜けたり4号機の原子炉建屋が倒壊したりした場合、首都圏全域に恐ろしいことが起こるでしょう。被災者の生活の保障が殆ど進んでいない現状をみるにつけても、再び事故が起こったら、国民の生活が奪われ経済力が失われ「日本崩壊」に陥ってしまうのではと不安にかられています。 たとえ事故が起こらなくても、使用済み燃料の安全な処理方法がも確立しないまま核のごみを増やし続けることは許されません。未来への負の遺産を残し「後は野となれ山となれ」ではあまりにも無責任です。フィンランドでは10万年後の子孫のことを考えて核廃棄物を処理して、原子力と向き合おうとしています。しかし、地震大国の日本では、安全な処分地を確保することは不可能です。また、核燃料の再処理サイクルは原発以上に危険で、他国が撤退した技術です。　オイルショック後に日本の省エネルギー技術が発達しました。今回の大災害をきっかけに、新たな再生可能エネルギーを開発して、未来への展望の持てる日本へ舵を切るべきです。より危険な原発から廃炉を進め、将来の全廃をめざしていきましょう。
20325	個人	その他	80代以上	男性	原発すぐ廃止	原発すぐ廃止 最後に残った放射能廃棄物の捨て場がない
20326	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	エネルギー問題を「安全保障問題」ととらえ、原発による電力供給率を50%以上に持っていくべき。「脱原発」によって日本は衰退の一途をたどってしまう。国家戦略はもっと複眼的な思考をもっていただきたい。	今、日本には一億三千万人の国民が暮らしています。「生きて」います。「生きる」ということは、ただ食べ物を食べて、水を飲んでいれば良いというわけではありません。必ず「経済活動」の中で生きています。この「経済活動」を脆弱化する動きが「脱原発」です。いまの「脱原発」論は、ここを無視しています。国防の面からも、シーレーンでいざ有事となれば海外輸入に頼る化石燃料は途絶えてしまい、その時点で日本はギブアップです。そのような理由からなのか、政府は再生可能エネルギーを推進していますが、7月から始まった「固定価格買い取り制度」はドイツでにすでに破たんしており、来年度からは廃止する方向です。再生可能エネルギーはコスト高になるため、電気料金のアップにドイツの消費者（家庭や企業）が"NO"を突きつけたからです。このことから「再生可能エネルギー」は「原子力発電」の代わりにはならないことが証明されました。火力発電にも頼れない、かといって再生可能エネルギーはまだ使い物にならない。隣の北朝鮮は核ミサイル、核実験をくりかえしている。中国はというえばその圧倒的な経済力と軍事力で日本の領土を奪いに来ている。このような状況の中で「脱原発」は明らかに国家の自殺行為です。日本が進むべきエネルギー国家戦略は「原子力発電」の全体に占める供給率を50%以上にまで高め、その安全性を向上させ、国内はもとより海外にもその技術を輸出することです。以上、政府・マスコミ・国民は、感情論に走らず、現実的に複眼的な視野で考えていただきたい。
20327	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。	3つのシナリオから選択するということ自体意味不明ですが、あえて選ぶならゼロシナリオしかあり得ない。
20328	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)原発ゼロシナリオ　2030年といわず、即時停止を要望。	これほど危険なものを、後世に残してはいけない。 即時停止し、本当に電力が足らなければ計画停電を受け入れる。 ただし、子供、高齢者、病人等の命は守って頂きたい。 今の時代、お金や電力だけが「豊かさ」ではない。
20329	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持いたします。経済的負担が重くなっても、しょうがないと思います。	災害の多い日本では。原発は無理だとおもいます。また原発で出た廃棄物を処理する方法が無いじてんでは原発はすぐやめるべきだと思います。未来の人たちに綺麗な日本を残さなければなりません。 いくら経済が発展しても健康な人間が残らなければ意味がありません。 原発をゼロにして自然エネルギーと省エネで日本をまもらなくてはなりません。 原発ゼロシナリオを支持いたします。
20330	個人	会社員・公務員	50代	女性	普通の生活をするだけで、電力の恩恵が受けている。連日の猛暑を乗り切るためには、原子力発電の再稼動は必至です。相次ぐ天変地異の災害に備えるためにも、安定した電力の供給と一刻も早い再稼動を希望します。	放射能でどれだけ人体に悪影響を及ぼしているのか、正しい情報が全くない。事故調査委員会の報告も事故原因に関しては詳細になされたが、肝心の放射能の実害に関する報告がなかった。公平・中立な情報を国民に誠実に伝えるべきだと思います。 脱原発を支援する一方で、仕事の業務レベルでは電力供給不足で、通常の生産活動が立ち行かなくなって嘆いている矛盾した行動をとっている方々を間近で見ています。 もっと冷静に考えて、行動とって頂きたいと思います。熱射病で倒れてもエアコンを我慢して寿命を縮めてしまうお年寄りや、子供ををむざむざと死なせてしますことに手をかしていることになります。 電力会社も、危機管理意識を持って今後の原子力発電に携わっていかれることを希望します。政府も指揮命令を迅速に的確にできるシュミレーションを行い、世界標準となるレベルまで電子力の安全を維持してもらいたい。

20331	個人	無職	70代	男性	原発は直ちに廃炉にするべきです。原発のような複雑構造物は世代交代と共にノウハウや技術が消えていくからです。40年廃炉は当然で福島事故はこの証明です。不測の事態に対処できず過酷事故を起こすからです。	原発は今すぐ廃炉にすべきです。原子力に夢もなく、もう国にお金がない。戦に例えれば、使用済み燃料の問題、廃炉の費用の問題はこの40年の間に解決できず戦に負けてきた。最後の戦が福島事故です。使用済み燃料は一時保管、廃炉の費用は積立金なし、福島事故賠償は小額保険金。知恵を絞った結果の財布の勘定。難題は国家の責任だとする。 　貧しい銭金勘定。戦の賠償金を国民が支払うのを願うのみ。パブリックコメントが大事です。請求書の行き先まで考えた国家戦略。 確か40年前は高度経済成長真っ盛り、これくらいの借財は国民負担ok. でもバブルが弾けて20年近く経ち、低成長が続く今パブリックコメントが大事になるのです。それでも損得が大事な補助金目当ての住友主流の経団連。請求書を引き受けるとはロが裂けても言わない。 　福島事故は未だに続いて15万人が放射能汚染になった。広大な国土も失った。緑なす山紫水明の土地です。原発立地はいずれも同じです。見せ金で素朴な人たちを欺いて来たのが原子力です。銭を増やすより人を殺める金の使い方だ。 　バブルが弾けるまで20年は良かった。原発のような複雑構造物は世代交代と共にノウハウや人に由来する技術が消えていっても建造世代は残っていた。しかし次の20年はその世代も消えて不備なマニュアルのみがのこるのみ。急いで40年の炉を廃炉にする以外方法はない。20年以上の鋼鉄の機械はマニュアルや使用法に欠陥や不備がある。福島事故はこの証明です。不測の事態に対処できず過酷事故を起こすからです。
20332	個人	自営業	60代	男性	10年程度をめどに、原発を稼働しながら自然エネルギーへの転換を図る。ただし、原発に関しては全廃しないで、国内の最も安心度の高い地域に、研究と技術革新のために5機程度を稼働させる。	日本の現状と将来のあるべき目標。それが私たちには伝わらないので不安は高まるばかり。電力不足が、経済問題、健康生命問題に直結するいう、国民には脅しとも映るような発言が突出して聞こえる。政府の方針や日本の将来のエネルギー問題はみえないまま、電力会社のトップ発言でますます国民は不安になる。不安増大が原発廃止の大合唱になり、政府不信の頂点にあると思う。 　自然エネルギーは、水力、風力、太陽、潮流、地熱、波浪、バイオマス等あるが、昼夜安定したエネルギーを供給できるのは地熱と水力だろう。特に小水力発電は急流河川の多い我が国にマッチするのではないか？ 水害さえ避ければ簡易発電所として、ソーラーに勝るとも劣らないシステムを開発できると思う。1つの大発電より50の小発電。法律さえ邪魔しなければ。 　多くのエネルギー対策は常に法律に阻まれて民間のエネルギーをそいでいる。民活の邪魔をして、特定の事業者に既得権益を与えるシステムを転換する改革こそが、喫緊の課題ではないか。新たな産業育成に道を開く。 　将来への見通しが良くなれば、時間軸で我慢ができるのが日本国民だと思う。私たちは、温暖化問題も決して忘れてはいない。 　原発に関しては、未曾有の震災の中で対応を誤った結果の原発事故。この際、国際的な基準を提唱して、開発設置から事故対応における国際基準を策定し、チエノブイリ、スリーマイル、福島の救訓を生かしてより安全性を高めることにつなげたい。関係国と企業の思惑の中で、真の原発管理ができるのか。 　原子力に関係している学者の面々の自由な意見も混乱を招く、ある面無責任と言える。いくつかにまとめた見解を出した中で、個々の意見を出してほしい。廃炉や廃棄するでも50年以上に繋がる人材と技術革新は不可欠だから。
20333	個人	その他	70代	男性	2030年を待たなくても直ちに原発ゼロを達成できる	この夏、原発が稼働しているのは大飯3、4号機だけで、ほかは全く稼働していないのに電力は賄われている。太陽光発電協会の発表によると今年中に稼働する太陽光発電は250万kwに達する。これは原発2.5基分である。先日、阪大が発電効率を40%～70%に高める特殊フイルムを開発した。こうした技術開発が加速することによって、今年このままで乗り切れば来年にも原発をゼロにすることができる。
20334	個人	その他	70代	男性	原発は即時に廃止すべき	1　核のゴミは、学術的所見として処理不能である。つまり、理論的にも現実的にも来だ処理可能性が示されていない。ということは、不能と判断するのが責任ある判断である。 2　日本の国土は狭い。子孫に処理不能な危険物を残すのは無責任な行為ということである。
20335	個人	無職	80代以上	女性	ゼロシナリオを選択しますが原発はすぐに停止です。できるだけ早い時期にと書いてありますが、このまま再稼働ぜずに原発をなくして欲しい。 核燃料サイクルやもんじゅも、いりません。すぐに停めてください。	子どもたちや孫の将来が心配です。 安心して生活のできる日本を作ってください。 もう2度と福島のような事故を起こしてはいけません。このためには、原発がなくなるのが1番の方法です。 地震が起きるたびに原発を心配する暮らしは、もういやです。 使用済み核燃料をこれ以上増やしてはいけません。 政府は、2030年と言わず、今の時点で原発を使わなくても安心して生活できる政策を提案してください。 多少の不便は、我慢します。生活に直接関係しない無駄な電気を使わない政策も進めてください。
20336	個人	自営業	40代	女性	国内すべての原子力発電所を廃絶するよう求めます。	日本国内にあるすべての原子力発電所を直ちに廃炉し、現在稼働中の大飯原発も即時停止し同様に廃炉にすることを求めます。 福島第一原発の事故による甚大な被害に代表されるように、原子力は人間の力で完全制御することは不可能なエネルギーであり、原子力発電所は、暴走すれば地球上すべての生物の生命および環境を破壊し、通常運転でも、無力化するまで何万年もの年月を要する核のゴミを生み出し続け、未来の人々に大きな福根を残す「負のエネルギー」です。 この負のエネルギーを使う政策を即時転換し、自然エネルギーを中心に据えた新たなエネルギー政策をたて、即実行し始めることを求めます。
20337	個人	会社員・公務員	60代	男性	(1)ゼロシナリオで進めていく	原発事故は広範囲に被害が及ぼす為、栃木県も今回の原発事故で放射能で汚染されました。次にまた原発事故があれば日本中に放射能汚染が拡がり生活する場がなくなってしまう。
20338	個人	自営業	60代	女性	これからのエネルギーは原発全面廃止、自然エネルギーに移行していく方向で舵取りをしていただきたいと思います。	原発は技術的にも確立されていない方法だと思います。 なぜなら確実に増えていく核廃棄物の処理方法が確立されていません。 しかも、廃炉にしてもすぐやめるわけにはいかず燃料棒などの処理に時間も費用も非常にかかります。 活断層が走り、火山国である地震の多い日本で原発を推進することは理解に苦しみます。これ以上犠牲を出さないうちに廃炉にし、原発ゼロにするしか道はないと確信します。 自然エネルギーの研究に国がもっと力を注ぎバックアップすれば、今よりもっと現実化が早くなると思います。 太陽や風を利用する方法も良いですが たとえば植物を利用したエネルギーについてもいろいろ研究されてきているそうですが、藻や植物を利用した発電など、、、・。 国が広く国民の知恵を集めれば、・・・それは一部の官僚に任せず広く募集してください・・・きっと日本は安心して住める国になると思います。 どうかよろしくお願いします。
20339	個人	無職	70代	男性	福島は公務員制度の犯罪。国民に尻拭いさせるとはいかがか。公務員こそ生活保護基準に（少なくとも3倍に）制限しもって原発廃止・議員定数・天下りに対応すべし。ついでに宮内庁（裏貴制度廃止）天皇家に自由を。	すべて責任を取らせよ。原資がなければなんにもならない。
20340	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオ　を追求すべきです。	そもそも、地震列島である日本に原発を作ること自体狂気の沙汰です。 「原子力の平和利用」の名目の下、原発推進勢力は、潜在的核保有国 という軍事目的も持っています。平和憲法をもつ日本の進むべき道は 脱原発しかありません。日本の高度に発達した科学技術を自然エネル ギー開発に振り向けるべきだと思います。既存の原発に拘泥すること なく、原発をすべて廃止し、新エネルギー開発に国を挙げて進みまし ょう。
20341	個人	その他	60代	女性	原発から自然エネルギーへ。 原発は1機も稼動してはならない。 また地球温暖化がどんどん加速化しているので、化石燃料に頼らない エネルギーにシフトすることが必要不可欠。	廃棄物処理の方法もまだ確立されていない「原発」。 あれだけの事故を起こして、その影響がどれだけ今後、私たちに及ぼすかもわからない現在の状態。 国民はその危険性を知って、節電に努めている。 しかしその反対を押し切って、大飯原発を政府は再稼動させてしまった。 私はこのことは絶対許せないと考えている。 なぜなら電気の不足と生命の危険性を天秤にかけて、どちらが大切かといったら原発反対にならざるを得ない。 これまで日本は原発の安全神話のなかでその危険性に目をつぶり、見て見ない振りをしてきた。そのつけが今回の東日本大震災で一気に出てきた。 福島原発の事故も、東電は津波に因ると弁解しているが、地震に因るものではなかったという証明すら出来ていない。 地震大国の日本で全く地震が起こらないと断言出来る地域が、どこにあると言えるのか。 かと言って原発の代わりの火力発電もCO2が排出され、地球温暖化をすすめるので賛成できない。我が国には、地力発電、小水力発電、波力発電、風力発電など自然エネルギーが豊富にある。これまで原発を作るための膨大な資金、また地域にばらまくお金があったら、もっと自然エネルギーを普及させることが出来たのではと残念に思う。もう迷っている時間はない。一刻も早く原発から自然エネルギーに移行しなければならない時期に来ているのではないか。
20342	個人	その他	30代	男性	エネルギー環境会議の提案する「ゼロシナリオ」にむけて、火力発電や自然エネルギーなど既存のエネルギーにたよるのではなくて、シナリオゼロにむけて、新たなエネルギー開発をするべきではないか	生まれてからずっと広島に住んでいる。広島に住んでいるからこそ、学校で地域で広島で起きたこと、経験されたことを学んだ。それは「被爆」である。祖父は白血病でなくなった。それも8月6日に広島市で被爆した祖父は、大怪我をしながら、今の安芸高田市まで歩いて返ってきたそうだ。返ってきて、洗面器にどす黒い虹色の血を吐いたと聞く。それから、長年、癌とむきあい入退院を繰り返してきた。子どもだった自分に、当時の事を話したがらない祖父であったが一言「ピカはいやじゃ」といつも口癖のようにいっていた。自分の人生が狂わされながらも、家族を守った祖父だったと思う。広島には祖父よりももっと過酷な「被爆」を経験し、そして未だなおその「被爆」に苦しみられている方々がいる。その方を前に「原子力の平和的利用」「科学技術の最先端」という言葉をどしていいものなのか。自分たちが身をもって苦しんでいるのがわからないのか？という叫びを私たちは軽視するべきではない。確かに原子力依存をゼロにというのがどんなに難しいことか、わかっていないのかもしれない。既存の火力発電や天然ガスなどに切り替えれば、二酸化炭素、温暖化にも拍車をかけることになるし、ましてや月々の電気代があがるのは間違いないだろう。しかし、既存にあまりたよりすぎているのではないか？新たなエネルギー開発に無関心ではなかったか？人によって制御できないエネルギーの開発に投資するよりも「安全」で「安心」な技術開発が進む中、エネルギー開発がされないことがあるのか？私は問いたい。 近年、癌細胞に対抗する細胞が発見されたと。その細胞は癌にのみ有効に働くときく。一般に用いられるのもそう長くないらしい。いつの日か、原子力に変わる新たなエネルギーを日本が先駆けて開発をする。「被爆」がなくなる日もそう遠くないという話しにするために、国策として「頭」を切り替える時ではないか、ゼロシナリオ、でも負担や規制が厳しくなるというような子ども向けパンフは、あたかもシナリオを意図的に誘導されて作られているのではないかと疑念が生じるる。それよりも、きちっと責任が取れる「安全」「安心」な新エネルギー開発を政府主導で技術開発にバックアップするべきではないか。そういった希望のある政策を提案するべきである。
20343	個人	会社員・公務員	40代	女性	「安全神話」再びの、原子力再稼働には断固反対する。	今回の大震災から考えると、原子力発電は地震列島の日本において、今までのようなわけにはいかないはず。 福島の人々の今の生活を考えれば収束は大幅であり、福島の人々が元通りの生活が出来ないのであれば、国民のひとりとして原発を許してはならないという強い思い。 原子力発電再稼働には断固反対。国民ひとりひとりが「このままではいけない」「黙っていてはいけない」と、デモに参加して反対の声をあげていることを、政府が無視しつづけるとするなら、そんな政府もいらない。国民から選ばれた者ではないはず。 国民の怒りを直視せよ。
20344	個人	家事専業	30代	女性	本当に原子力発電所は必要でしょうか？ 市民の声は届いてますか？ 子どもたちの未来は考えられていますか？	子どもを持つ母親として子どもの未来を守らなければなりません そのためにできることを少しでもしていきたいと考えます 地震が多い日本に福島でおきたことが今後起きないとは言えないと思います 同じようなことが繰り返されるのはとても恐ろし愚かなことです 自分の子どもや孫が犠牲にならないとは限りません 本当に原発は必要なのでしょうか？ 今　動いている原発が1・2機でも私たちは電気を使ってくらしています 本当に足らないのですか？ 火力・水力・風力・太陽光 新しいエネルギーの選択肢を国民に与えてください 一体　だれのために原発を動かしているのでしょう 今　考えるときではないでしょうか？
20345	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	次世代が普通の生活ができる安全な環境を残すためには、今決断するべきです。 日本には、省エネルギーの技術や自然エネルギーを有効に使える技術があります、それらは世界に誇れるレベルです。この技術を使える新しい仕組みを作り人体にも地球にも負荷をかけない生活を実現させましょう。
20346	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ、弱者の保護を優先》	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ、弱者の保護を優先》 大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。 エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《経済復興には国民の「未来への希望」というエネルギーが必要だ》 政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長する。求められるのは国民のほうではなく、官僚の頭の中のパラダイムの転換だ。

20347	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。 理由は以下のとおりです。 1. 被ばく労働の問題 2. 事故が起きたときの被害の大きさ 3. 放射性廃棄物の問題	ゼロシナリオを選択します。 理由は以下のとおりです。 1. 被ばく労働の問題 原発は、常に被ばく労働を必要とします。 しかし、放射能の感受性には個人差があり、基準値以下でも労働者の健康を 損なう可能性があります。日本国憲法で保障されている「健康で文化的な 最低限度の生活を営む権利」を奪いかねない被ばく労働をなくすためにも、 原発をゼロにすべきと考えます。 2. 事故が起きたときの被害の大きさ 福島原発の事故により、原発で事故が起きると他の発電方法とは比べものに ならない甚大な被害が発生することがはっきりしました。 今後も事故が起きる可能性がある以上、原発はゼロにすべきと考えます。 3. 放射性廃棄物の問題 放射性廃棄物の最終処分はいまだに何も決まっておらず、「トイレなき マンション」状態が続いています。本来なら原発を稼動する前に決める べきことを先送りにしたまま、原発を稼動させて放射性廃棄物を増やし 続ける行為は、これからの時代を生きる世代の人たちに大きな負担を 強いることになります。これ以上放射性廃棄物を増やさないためにも、 原発をゼロにすべきと考えます。
20348	個人	自営業	30代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20349	個人	自営業	60代	女性	日本が今後すすめるべきエネルギー政策は、脱原発であり、原発エネルギーゼロを目標に進むべきである。また原発輸出についても、方針転換をして、原発に依存しない社会のあり方をこそ輸出するべきである。	一体いつの間でと思うくらい静かに日本中に原発が建てられていた。54機というかずに驚くばかりである。でも私自身日本の科学技術は安全という根拠のない神話の信奉者でもあった。大変巧妙なそのやり方は、電力が足りないなら仕方がないではないかという声の前に、時々70年くらいの生活の仕方に戻すことが結局はうまくいくはずだ、不便をしのぼうと時々小声では言えても、なかなか声にできなかったと思う。 しかし、取り返しのできない大事故が起きてしまい、責任者は誰もきちんと責任が取れなかったことを謝罪して、過ちは繰り返さないという方針転換を定期することにはなっていない。 一年前には公共乗り物の冷房や車内灯を減らすことなどしていたのに、現在はすべて元どうり。私の友人たちはいろいろ節電して昨年以下の数値で生活しようと努力しているのに、それが無意味であるかのような昨今の状況はひどく残念だ。 原発なしで暮らしたい、それが十分可能だということを、昨年の現実が示した。 原発なしの持続的生活環境を示すことにこそ、力を注ぐべきではないか。
20350	個人	会社員・公務員	50代	男性	政策の全体像を認識できていないマスコミにあおられて、原発ゼロを進めることは、産業政策、防衛上も大問題である	原発は、発電コストも比較優位で、資源を持たない日本にとっては欠くことのできないエネルギーである。また、国防上も実践的な原子力技術を保有していることは、アジアにおける地政学的な視点からも非常に重要な視点である。 大きな問題は、今回の津波による福島の問題を、原発の技術力のなさ＝国民にとって危険というマスコミの論調に、見識の不足した一部の大衆が雷同するのみならず、本来は大局的な見地で国政を運営すべき政府や省庁までもがこれを推進していることであると考える。 長期的に原発に代わるエネルギーを開発することは重要であるが、早急な梶切りは国勢を衰えさせる。
20351	個人	会社員・公務員	60代	男性	・原発事故以降、まだ冷静な判断ができる状況でない今の段階で、将来を規定してしまうシナリオ選択はどうかと思う。 ・ただ、強いて選択するとすれば、”原発20－25%”シナリオ。	1. 2030年を想定した中・長期の電力電源構成を、原発事故後、まだ冷静な判断ができる状況でない今の段階で、将来を規定してしまうようなシナリオ選択はどうかと思う。 2. また、今回のシナリオには、大きな省エネが前提になっており、本末転倒の議論がなされており、問題あり。 本来、しかるべき成長を前提とすべきであるのに、再生可能エネルギーの導入量に自ずと限界があることから、大きな省エネや成長を抑えた議論になっている。 言い換えれば、国内での産業発展を諦め、空洞化を前提としているようなものである。 なお、再生可能エネルギーについて、IEAの試算では、技術的ポテンシャルとしての導入可能量は19%と言われる。（原発0シナリオでは、35%もの過大な導入量が前提となっている） 3. 3つの選択肢の他に、“電力構成は市場が決める”というものも含まれていたはずで、百歩譲って、“大きな方向性を選択するという”意味で、強いて選ぶとすれば“原発20－25%”が良いと思う。 4. 原発の安全性確保の大前提の下、国民の生活を守るためには、国内の産業基盤が損なわれないことが最重要であり、電力等のエネルギー安全保障（低廉で十分な量が確保できる）が極めて重要である。 そのためには、エネルギーの多様化が重要で、“安全性を確保した上での原発”を無くすシナリオは取るべきでない。 原発を現状比かなり下げるシナリオ（15%）では、火力発電の燃料輸入に国富の流出といった観点から問題があり、少し下げる程度（20-25%）が妥当な選択である。 5. 原発を維持していく観点では、むしろ、今回の原発事故を受け、逆転の発想で、事故原因の徹底解析、放射能影響に関する極めて貴重なデータを獲得した上で、安全性と廃棄物処理軽減を、極限まで追求した新たな技術（トリウム原発、小型のモジュール型原発等）を開発することも重要であると思う。
20352	個人	その他	50代	男性	2030年時点の原発比率は0%を支持します。 第一の理由、使用済み核燃料が建屋保管で天災で放射能漏れの心配と不採算。 第二の理由、国際基準のIAEAの長期避難マニュアルでさえ先送りした。	第一の理由の説明、日本の原発の核燃料は使用中が圧力容器と格納容器と建屋の二重・三重に守られているが、使用済み核燃料は建屋内のプール保管なので建屋が破壊されると放射線汚染さま、中間貯蔵施設は満杯、最終処分施設は決まっていない。 今後、使用済み核燃料プールを建屋内で二重・三重に守る改修したり、中間貯蔵施設増設や最終処分施設建設をすれば、費用が嵩み原発の経済性は失われ、電力会社の経営を圧迫し、日本の経済成長も鈍化する。 第二の理由の説明、政府事故調では、アメリカ同時テロ以降、2006年にIAEA基準の避難対策を受けて日本の原子力安全委員会は経済産業省原子力安全保安院に長期で広域の避難対策をまとめるよう進言したが、当時の保安院長の広瀬研吉氏の「寝た子を起こすな」の言葉を受け、原子力安全委員会も、それ以上進言せず、委員会と保安員の双方が空気を読んで避難対策の先送りをした為に、原発事故避難民は右往左往し、病院や介護施設の入院患者は、医療の無い避難先で60名が原発事故後数日内でさくなっている。 行政を預かる人間は、問題解決を優先する人格が求められるが、日本人全体に空気を読む感性が優先している現状では生命を優先する事は期待できない。
20353	個人	パート・アルバイト	50代	女性	私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。直ちに0パーセントにしてください。	私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20354	個人	自営業	70代	男性	意見の概要 政府の3つの筋書きは、明らかな世論誘導であり、いつもの「やらせ」です。危険な原子力の使用を即停止し、気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書」を示すべきです。	意見及びその理由 「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。私たちは、危険な原発を一刻もはやく終息させ、被害者を救済して、安心して生活できる日本を求めています。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止し、不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示すことを求めます。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げます： ?直ちに原子炉再稼働をやめる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げ、日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守する ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門・電力供給網を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける あなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20355	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について、「(1)ゼロシナリオ」を選択します。	理由は、3.11の震災が意味するものそのものと考えるから。 愚かな私達自身への「気づき」が必要な時だと思う。 この国の果たすべき役割は何か、真に考える時だと思う。 なりふり構わず、「未来の人々・命を持った全てのもの」への儀憮とそこからの希望の道を考える時だと思う。
20356	個人	会社員・公務員	30代	男性	未来の日本を見据えたエネルギー政策を	国民のひとりとして微力ながら進言いたします。 原子力発電所については廃止すべきです。 たしかに経済への影響は大きいかもしれません。 しかし、震災の前日まで「大地震発生率は20年で80%」など 遠い未来に起こることのような出来事でしか捉えられていなかったと思います。 そして発生した原発事故、収束見通しも立たない中、大飯原発は再稼働されました。 やはり、事故が発生してからでは遅いです。 遠い国ドイツは他国の日本の事故を見て原発全廃を決めました。 クリーンエネルギーで需給しているドイツの昨年の電力収受は1年でプラスだそうです。 ドイツのような国土の広い国でもプラスになります。小国である日本ができないわけがありません。 日本に有り余る地熱を利用した高効率発電でもじゅうぶんまかなえます。 国土あっての経済です。もし、また原発事故が起きればさらなる経済への悪影響は必至でしょう。皆さんわかっていらっしゃるはずです。高速増殖炉もんじゅについても同様です。 首相は「責任は私が取ります」と発言されましたが、未来を担う子供たちにその言葉を心から言えるのでしょうか。 日本は火山国であり、プレートの継ぎ目です。地殻変動初期に入った現在、今すぐに廃炉に着手しても間に合うかどうかのギリギリの時期だと思います。 未来の日本のために、世界の雛形となるために、ぜひご決断いただきたい。 高速増殖炉もんじゅを含めたすべての原発をただちに停止し、順次廃炉とする 日本の知恵を結集して、クリーンエネルギーの推進・技術開発に全力を尽くし、その技術を世界に発信することで外貨獲得を目指す すべてにおいての世界一の「防災大国」を目指す 以上、進言いたします。
20357	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢に対する意見。 ゼロシナリオを選択します。 安全対策が不十分なうえ、高レベル放射性廃棄物の処理方法も決まっていません。早期に原発をやめてもらいたいです。	福島の事故処理も終わっていないのに再稼働をして、このままなしくずしに原発を動かす予定のように見受けられますが、今現在、放射能汚染は続いています。この夏の電力需要を見ても、原発なしでやっていけそうです。今すぐに原発を止めても、廃炉までに何十年もかかり、放射性廃棄物にいたっては何百年も放射能を出し続けます。子孫に負の遺産をこれ以上残さないためにも、早期に自然エネルギーへの転換への舵取りをしていただきたいです。大規模な予算を付けて開発を促進すれば、この計画表の比率よりも高くなるのではないでしょうか。経済に与える影響と言われますが、福島の事故以前から、大企業の海外移転がありました。原発を続けたことろでそれが改善されるとは思いません。エネルギーよりも、他の所で経済対策をすればいいのではないでしょうか。
20358	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。 原発がひとたび事故を起こせば甚大な被害が出ることが明らかになったことから、今ある原発はただちに全て運転を停止し、他の電力（特に再生可能エネルギー）にシフトすべきです。	ゼロシナリオを支持します。 今ある原発はただちに全て運転を停止し、廃炉に向けて進むべきと考えます。 その理由は、福島の一件で、原発に絶対の安全はないこと、ひとたび事故を起こせば日本だけでなく地球全体へ被害を及ぼすこと、その甚大さは取り返しがつかないことが明らかになりました。 また、それに伴う賠償、除染費用など、コストも予想がつかないほどです。 大飯原発の再稼働も、火力発電所が休んでいるという事実から、もっと節電など努力をすれば、必要なかったと考えます。 今後他の原発も、同じ理由で再稼働は必要ないと考えます。 再生可能エネルギーの幅広い進展（太陽光、風力だけでなく、地熱、波力なども）と、省エネ技術の発展に力を入れていけば、新産業の開拓となり、経済、雇用面でも明るい材料になると思います。
20359	個人	家事専業	60代	女性	原発の比率はゼロシナリオを目指すべきである。核廃棄物の処理問題が解決していない上に、廃炉への課程と、その間にかかる膨大な費用を考えると原発が最も高くつくことを証明している。温暖化対策の目標も低すぎる。	原発の比率はゼロシナリオを目指すべきだと思う。甘い時点から出発すれば、厳しい方向への転換が難しくなる。福島原発事故ではまだ原因などが全部明らかになったとは言えない。活断層の有無もはっきりしていない以上、これ以上原発を動かし続けたり、増やすことは、賢明な国のやることではない。廃棄物処理問題が解決していないのに原発を持つこと自体、捨てる場所や方法も考えないで恐ろしいゴミを生産することなので、断固反対である。 東京都の昨年の電力不足のための節電の実績を見ると「やればできる」ことを証明していると思う。国が率先してさらなる節電、省エネに取り組むよう、国民を鼓舞する姿勢が大切である。国が全責任を持って、断固たる意志を見せることが国民への説得力へつながる。京都議定書で決まったことを守るよう世界へ働きかけることも忘れてならない。 将来の日本の子どもたちに安心で安全な社会を残すこと、地球全体の保全のためにも、風力、太陽光、地熱、波動力、水力、などの自然エネルギー、再生可能エネルギーの開発を目指すことが、結局はいちばん安上がりになるはずだと思う。
20360	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年までに「原発0%」を選択します。	選択肢がないのでこの意見ですが、 本当は「いまある原発は再稼働せず、即、依存度を0%」を望んでいます。 私は福島県出身です。 故郷の会津若松にはたくさんの大熊町の方々が避難されてきています。 大熊町の方々だけではなく帰る家を失った住民たちが全国に避難しなければいけない状況。 置き去りにされてもがき苦しんで死んでいった動物たち。 これは地震のせいではありません。 原発のせいです。 地震大国日本でなぜ原発を稼働し続けるのか。 もはや狂気です。 一刻も早く日本国中の原発を廃止してください。 「命」を最優先にすべきです。

20361	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	事故が起きれば国を滅ぼす危険な原発は廃止すべき。 原発なくても電力は足りているではないか。 圧倒的多数の国民は原発を動かして無駄な電気を使うよりも原発無しで節電する道を選択している。	原発を稼働させて火力発電所をとめてしまう関電は、公益や国民の安全よりも私利私欲を優先させている。大飯も他の原発も安全は確認されていない。電力会社・保安院・政府・経産省はフクシマの大事故から何も学ぼうとせず、3・11依然と全く変わらない。原発を即時廃止し、国民の安全を確保せよ。 原発を廃炉して、複合ガス発電や再生可能エネルギー等に転換することも考えるべきである。雇用も確保出来る。ドイツの成功例のように、地域の地産地消型のエネルギーへの転換で地域経済の活性化と雇用確保を行うべきではないのか？経団連・同友会などの重厚長大型企業の経営者の原発推進意見は国民の安全・生活ではなく自己の企業利益優先のための主張で中小企業や大多数の企業の意見を反映していない。原発をやめて生き延びる道を考えるべきである。
20362	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電への依存率をゼロに。	原子力発電が開始され40年あまり、いまだに使用済み核燃料を含む廃棄物の処理技術が確立されていない。また近々確立する目途も立っていない。 これらの廃棄物が増え続ける状況は、次世代にたいして非常に無責任である。 よって早急に原子力発電への依存をやめるべきである。
20363	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオで進めてください。	事故は起きるものです。処理のめども立っていない核ゴミをこれ以上増やすのは無責任なことだと思います。安定したエネルギーについて国民も覚悟を決めて（負担など）取り組めるようにしていただきたい。
20364	個人	パート・アルバイト	30代	男性	1ゼロシナリオを選択します 選択としてはこれ以外は考えられません。	リフォームや新築の場合にソーラーパネル補助の強化推進、 及び、それらの財源を賄うために、現状の高額所得者ほど収入からの納税割合が、 少なくなっている状況の打破を目指して欲しく思います。 後は特殊意見としてですが、現状確認はとっておりませんが、 ベランダ等の本来ですと建ぺい率容積率などに含まれる部分をソーラーパネル設置面積分の一部と相殺などで、多少広く使えるようにして、建築領域の緩和を測ってみたらいいのじゃないでしょうか。 こうすることによりソーラーパネル設置が増え発電所による電力供給必要量の緩和につながればと思うのです。
20365	個人	家事専業	40代	女性	原発0%を支持します。	1. 地震国日本には危険すぎる。 2. 卑劣でうそつきな人間に原発の管理はできない。 「安全性」を確保したいなら、推進派が立地に住んで原発の管理をするべきなのに、実態は「危険」を他人に押し付け、自分達は責任逃れに終始している。 3. 被曝させられ続けてる住民を見捨てている。 国際的に見ても、歴史に残る「恥ずべき非人道行為」を行っている。 山下俊一といった危険な学者に健康管理を委託し、被曝者をデータ取り目的のモルモットにしている。
20366	個人	法人等	60代	男性	直ちに大飯原発の再稼働をやめ、すべての原子力発電を恒久的に廃止する。	政府が示した三つの筋書きは、私たちの子孫に対して長期間の核の脅威と危険に曝すことを運命づけるものです。原子力発電を維持しようとする二つの選択肢は人類社会に対する大罪というべき悪魔の選択に他なりません。2030年にゼロにするオプションでさえ、今後十数年にわたって原子力に依存し続けることを認めるものであり、受け入れることができません。 大飯原発の再稼働をやめ、すべての原子炉を廃炉にするとともに、再生可能エネルギーへの転換に全力を挙げることが、日本の未来のために唯一の可能な道です。また、化石燃料と天然ガスに依存することも、気候変動による地球環境破壊を引き起こすものであり、認められません。エネルギーの極小化を目指し、地球環境の恒久的保全を可能にするエネルギー政策へと転換すべきです。
20367	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発依存度はゼロにすべきである。	まず、日本における地震の多さ、活断層の多さ、火山の多さなどを鑑みれば原発立地に適していないのは明らかです。一刻も早く原発から脱却すべきです。 また、福島第一原発の事故が大変に大きなものであったことを考え、またその結果、多大なる地元被害、その他の地域への影響、海の汚染、世界への影響なども考えますと、今後、原発に許された過酷事故発生率は「100%ゼロ」というんでもなく不可能に近い数字になります。 それを可能にできる技術は人間にはありません。 放射性物質が人間に与える影響は計り知れません。できるだけ早い段階で原発をやめるべきです。 さらには、使用済み核燃料の処理方法が確立されていないこと、原発は常に被ばく労働者を作り続けるということ、そして、よく引き合いにだされる火力とのCO2排出量ですが、「発電時」の排出量はゼロでも、核燃料を作るための工程で原子力発電もCO2を排出しています。 また、非常に熱効率の悪い発電方法なので、排熱量が多く、海水温を直接上昇させる原因でもあるはずです。 30年までにゼロにするまでの間、火力でつなぎ、その間にCO2の排出を抑える技術や燃料を開発するのに予算を使ったほうが建設的です。
20368	個人	家事専業	30代	女性	原発なくして！ 再稼働反対	原発は、今すぐにでも、やめるべきです。 今すぐが無理なら、2030年までに止めるべきです。 福島第一原発事故で、家を失い、故郷を失い、仕事を失い、 原発を恨みながら、命を失った方もいらっしゃいます。 いったい どれだけの犠牲と涙を見たいのですか？ そして、既に出始め、これからたくさん起こると想像に容易な 健康被害。 日本は少子化ですよね？子供たちは宝ですよね？ その小さい子どもたちほど、放射能は健康を蝕むと言われています。 国民の命、健康を蔑ろにしてまで、 たかが一企業、東電と、東電マネーに群がる原発村の一部の 人間 いや悪魔たちを守るのは、何故？ これを読んでるあなたも村人？ 電気が今ほどなかった昭和の時代でも 幸せはありました。 少々電気が足りなくても、生きていけます。 電気より、子どもや命が大切です。 大飯原発が再稼働され、水力 火力は運転を止めたそうですね。 あんなに脅しておいて、国ぐるみの詐欺集団ですか？ 原発は要りません！ 原発以外の電力の中で、賄いながら生活し 日本の高い技術力で再生可能エネルギーなどの促進をしていくべき です。 原発事故の健康被害を恐れて、海外移住者が増えてます。 国民が減り、色々な損失もでてくるはず。 これ以上、様々な被害を産み出さないため、 原発は　要りません。
20369	個人	法人等	50代	男性	命の尊厳。	昨年、大変悲しい福島の原発事故が起きてしまいました。原発を国策として続けるのはやめていただきたい。事故原因未解明のまま、原発推進者は再稼働に固執し、輸出まで企てています。 原発を廃止し、命の尊厳が重んじられる世を望みます。
20370	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は、ゼロで即停止を望みます。 六ヶ所村再処理工場や高速増殖炉も不要です。即停止を望みます。	生活の安全と安心が、最優先です。 放射能をなくす方法は、原発をなくするより方法はありません。 地震や津波の多い日本での原発使用は、危険で不向きです。 2030年では遅すぎます。 また、"2030年までのなるべく早い時期に原発ゼロにする"ということは、最悪2030年まで原発は稼働するという意味にもとれます。 要望は、即停止、長くても2～3年です。 使用済み核燃料をこれ以上増やしてはいけません。 また、今後も使用済み核燃料を再処理できるとは、思えません。 再処理出来たとしても、大量の放射能が排出されるのは認められません。 その予算や費用は、原発以外のエネルギー開発に使用してください。 政府は、2030年と言わず今の時点で原発を使わなくても安心して生活のできる政策を提案してください。 それをベースにこれからのエネルギー政策を提示してください。
20371	法人・団体等	その他	法人等	法人等	原発を続けることは、将来の子供たちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。	私たちは、福島第一原発の取り返しのつかない大事故を経験しました。事故に起因する核廃棄物やガレキ、農水産物の問題など噴出し続けています。福島原発の事故の徹底した検証は不可欠であり、そのことを含めて地震や津波への対策、広範囲な避難体制の確立などの万全な安全対策に早急に取り掛かるべきです。
20372	個人	会社員・公務員	60代	男性	放射能を無力化する技術は確立されていない。今回の福島だけでなく、チェリノブイリでも、一旦事故が起こり、放射能が放出され出したら止める方法はない。 だから、「ゼロシナリオ」です。	野田首相をはじめ、再稼動に踏み切った政権担当者らは、今回の事故で放射線を浴び、また現時点でも浴び続けている福島をはじめとする人々の今後に、子どもたちの将来に責任を取れるのか、本気で考えているのか。 原子炉で作り出されているゴミ(放射性残存物)の最終処分の道もないまま、 また、再稼動を広げるのか。正気の沙汰でない。 なぜ、原発電力の側の意見を鵜呑みにするのか。地球全体が地震の新たな活動期に入ったといわれ、想像を超える大規模な地震がいつ起きても不思議でない。再稼動を撤回し、すべての原発の廃炉へ向かうことを心から訴える。それ以外に国民の命の安全は補償されないではないか。 今後のエネルギー問題は、原発に依存しない、原発ゼロを決定して初めて、再生エネルギーなどの本格的な開発にとりくめるのであって、いつまでも原発に依存すべきでない。
20373	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ただちに原発を稼動して電力の安定供給をしてほしい。原発事故の根本的な原因は電力停止が引き起こしたことを忘れるな。なぜもっと原発の利点と安全性を説かないのか。	原発廃止と増税があたかも正義のような風潮になってきた。今原発を廃止して、他に原発以上に有効なエネルギーのない日本はどうなってしまうか想像すればわかりそうなものだ。産業の空洞化は止まらず、電気料金値上げは家計にも国内産業にも打撃は大きい。収入が一向に上がらないのに、税金や料金だけがどんどん上がっていく。先が見えない不安に消費も冷え込み、物は売れない、景気はいっこうに上向かない。 おまけに歴史上ないぐらいの無能な左翼政権と、マスコミに洗脳され感情的にしか行動できない国民。現時点で最も有効な電力供給源はコストの面でも安全の面でも原発であることをもっと国民に発信するべきだ。
20374	個人	自営業	50代	男性	原発エネルギーを無くす（0パーセント）事を求める	そもそも、原子力発電が安全であるという大前提は無かった事が証明され、なおかつ、使用済み燃料の処分は誰にも出来るものではなく、半減期が数万年だとかと言うが、一体誰がその数万年を保証出来るというのでしょうか。 高レベル放射性廃棄物をこれ以上生成しないためにも、原発は稼働せずに、出来うる限り早く停止し、廃炉に向けた準備をすべきと考えます。 今電源三法で交付している各種の補助金などを、新たな成長産業である再生可能エネルギーの技術開発や設置補助などに振り向ける事で、我が国の本来持っている小型・高効率の技術がより発展し、この分野での世界に誇れる最先端技術として一歩も二歩も世界に先駆けた成長産業なり得ると信じています。 今こそ、この人類（生きとし生けるもの全て）にとって最も危険である高レベル放射性廃棄物を生成しない事こそが、幸せに繋がると信じてます。
20375	個人	家事専業	30代	女性	日本は原発をやめ、自然エネルギーへシフトするべきだと思います。 地熱、風力、火力、水力、自然豊かな日本ならば、危険な原発よりも自然エネルギーが最も有効だと思います。	国民の意見を聞いて頂ける場を下さり、感謝しております。 今、生きている我々は福一原発事故を経験しました。 水素爆発により膨大な放射能が拡散され、日本全体の土地が汚染されました。 先祖代々の土地に住むことを禁止され、たくさんの方々が仕事をも追われてしました。 さらに一番大切な命が低線被曝を受けましたね。将来的に白血病やガンなどの多くの身体的不安を強いられます。 あと除染活動が盛んですが、除染すべき地区は、市町村は113地区あるとききました。 放射能汚染された地域で、細胞分裂が盛んな成長期の子供や妊娠可能な女性をそこに生活させる事に疑問を持ちます。政府が彼らに支援をし、汚染されていない場所に疎開させる方向へお願いします。 我々は、地震や津波には原発事故は防げない事を知りました。 原発は、人が制御出来ない危険なものです。危険な原発はいち早く廃炉にすることを望みます。 ドイツやフランスもチェルノブイリや福一事故後、廃炉への動きが盛んです。 地震大国、日本は、自然エネルギーへシフトすべきだと思います。地熱、風力、火力、水力、自然豊かな日本ならば原発よりも自然エネルギーが最も有効だと思います。
20376	個人	その他	40代	男性	原発ゼロに向けたエネルギー政策を早急に打ち出すべき。福島原発事故の原因の究明、事態の収束もできない、それらに基づく大飯原発の安全対策、住民への避難計画も十分にされていない中での再稼働は許せない。	将来に危険を残す核のごみの問題をどうするのか？さらに増やし続けることは国だけでなく人類を危うくするもの。原発の廃炉に向けた工程の中でも地元の雇用にもつながり、太陽光、風力、地熱、波力、バイオなどの新エネルギーの積極的推進で新たな産業として成り立たせていくことが政治の責任で、将来の子ども、孫、未来の人に対する責任です。
20377	個人	無職	60代	女性	0パーセントを希望します	絶え間なく排出されつづけ、すでに膨大な量がたまっている核のゴミをどうするか安全な解決方法がない状態では、ゼロにするしかないと思います。 「10万年後の安心」では、納得できません。 先祖が営営と築いてきたこの国を私たちの代で滅びさせることはできません。日本のみならず全世界に取り返しのつかない被害をもたらす前に、何とかブレーキをかけましょう。今が最後の機会かもしれません。 私たちは、原発ゼロ社会を受け入れる準備はできています。
20378	法人・団体等	無職	80代以上	男性	「トリュウム溶融塩炉」方式を選択し位置ずけて、プルトニュウム及び核廃棄物の処理・消滅をはかるべきである。	(1)トリュウム溶融塩炉ではプルトニュウム及び超ウラン等の核廃棄物は 　　殆んど発生しない。むしろトリュウムは燃料となり消滅する。 (2)これまでに蓄積された使用済核燃料の処理方策なしに原発政策はあり え　　ない。 (3)トリュウム溶融塩炉方式は極めて経済的である。

20379	個人	自営業	60代	男性	原子炉再稼働をすぐに停止してください。	すでに、ほとんどの原発停止状態の現在でも、国民は省エネに励みがんばり、電気は十分足りているのではと考えています。火力発電を止めてまで電力不足にし、原発再稼働を行う理由は、いまでは一部の政治家、官僚、電力会社、大手広告代理店の利権にからんでいることが、メディア、マスコミ、雑誌などで明らかにされたいま、まだ国民をだましつづける意味はあるのでしょうか。一般国民の原発反対集会も日ましに大きくなり、いままで原発推進派だった新聞社・マスコミも、徐じょにこのままでは、逆にイメージダウンになることに気づき、利権にからまないまっとうなコメンテーター や学者の意見を取り入れてきています。エネルギー問題に真摯に取り込んでこられて来た有識者の意見をいまこそ、再検討をし、すばやく実行すべき時期なのです。 なによりも人の命のほうが大事だということは小学生にもわかる自明の理です。まず、最初に素早く最悪の問題である原発の原再稼働をすぐに停止してください。
20380	個人	その他	60代	男性	原発は直ちにゼロに	原発は直ちにゼロにすべきだ、他の選択はない(三者択一ではない)。 福島原発ドカンの放射能で死んだひとは一人もいない、などとトンマなやらせ陳述が先日の意見陳述会であったが噴飯ものでコメントのしようもない。 放射能を苦に自殺した人が何人も出ている。放射能からの避難で亡くなったひとが何人も出ている。加えて放射能障害と思われる事例が報告されているではないか。 将来放射能による癌などの障害が出てくるであろうことは、チェルノブイリの例から明らかだろう。地球的規模で毒物を撒き散らした犯人は誰だ。ひとりでも自首して出た奴はいるか。 先般、大被害をもたらした竜巻が福島原発の上を通り過ぎたらどうなるのか。 そもそもトイレのないマンション、といわれる原発を作ったこと自体が大間違いなのにその責任を取った奴はいるか。人間の力でコントロールすることのできない原発、ぜにかねに換算することはできない。 原子力ムラにスタンスする輩は、じゃあ代替対策を示せという。 寝ぼけてもらっては困る、それをやるのが政治家や官僚どもの主たる任務であろう。 太陽、風、水、海、地熱、温泉、重力、素人がちょっと考えただけでも代替エネルギーを創り出せそうなものはあるではないか。だいたい将来のエネルギーをどうするか、政府は素人ほどに真剣に考えているのか。 今回の意見募集も単なるガス抜きであろうが、国民はしっかり見ている。 自然発生している金曜日の抗議集会がその証拠だ。
20381	個人	自営業	30代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	御意見及びその理由 「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20382	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオに賛成する。 今回の原発事故で、過酷事故が起きうることを認識した。使用済み核燃料は、原子力発電を続ける限り、増大する一方である。膨大な年月の管理を考えると、事故の危険性も増ず一方である。	2030年において、電源に占める原子力発電の割合を0%とするゼロシナリオに賛成する。 福島第一原子力発電所の事故では、これまで言われてきた「多重防護」や「フェイルセーフ」が、いともたやすく崩され、過酷事故に至るのだということが痛感させられた。核燃料は、原子力発電の運転を停止させても、燃料を冷却するということができないだけで、これほどの大事故につながる。また4号機の状況のように使用済み燃料についても何十年も冷却が維持管理されなければ、同様の事故につながる恐れがあることがあることが我々にもわかった。使用済み核燃料は、原子力発電を続ける限り、増大する一方である。各発電所で溜め込んでも緊急時に扱えなくなる危険が伴い、多くの地点に分散させて危険が分散するだけである。冷却だけでなく、テロ等による放射能拡散の恐れもある。冷却が終わっても、放射能としての性質から1千年というスケールの膨大な期間の管理を行わなければならないが、それは国としても不可能だと考えられる。 今回の事故でも、一歩間違えば、百万人単位の避難民を出す、あるいは首都機能の喪失にいたりかねないものであった。国が成り立たなくなる脅威である。このような原子力発電は、できるだけ早くなくしていくべきである。東日本大震災により、日本の地下の地盤が受けるひずみの状況は、これまでと一変しており、各地で大地震の危険性は以前よりも高まっている。首都圏が大震災に襲われ、同時にどこかの原子力発電が事故を起こすような事態になれば、福島第一原子力発電所事故以上に混乱し、深刻な状況となりかねない。 今後、極力、原子力発電所の再稼動は行わず、完全に割合0%とする2030年までの20年近い期間は、省エネ・節電社会を進め、化石燃料への過度な依存にならないための移行の期間、原子力関連産業に従事する人々が働ける受け皿を設ける期間として使うべきである。
20383	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は撤廃すべきだと思います。	日本という国は、地震が頻発する国です。 これからもどれくらいの規模の地震が発生するか、専門家でさえも確実な答えを出すことはできないと聞きます。 今回の東日本大地震のように、原発を守れなかった場合、日本だけではなく、地球上のあらゆる生物に多大な被害を及ぼし、またとりかえしのつかない状況に陥ることは目に見えています。 電力がなければ現在のような生活を続けることは不可能ですが、ここはいさぎよく原発をあきらめて、他の手段で電力を作り出すことに最大の努力をし、それでも補いきれないなら、それなりの生活に適応していくことを目指すべきではないでしょうか。 代表的なものでいえば、明るすぎる都会のネオン、無駄な放送(エレベーターや駅での注意喚起、プールなどでの音楽)です。これらがなくなったところで、生活に支障は全くないと思います。 うるさすぎて、明るすぎる日本の状況を正し、各人の公共心を養うことで、原発なしでやっていくこともできると思います。
20384	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」を実現させたい。	福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには、「ゼロシナリオ」(2030年の原発依存0%)を実現するしかありません。 原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。 また、地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能であると思われます。 ぜひ、「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町村には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
20385	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は絶対に必要です。 1)経済成長が見込めなくなる、経済空洞化を招く。2)雇用創出にマイナス。3)熱中症で死者が増える。4)国防上問題あり。	政府はもっと戦略的に国自体が国盗を上げる方向で、統を取るべき！ 「国益」という観点から「誰が正しいのか」ではなくて、「何が正しいのか」を見通す眼を持っていただきたい。マスコミを恐れてはならない、所詮、世論と言われてるのもマスコミが扇動して作ったもので実際の世論ではありません。形を変えた左翼運動が脱原発運動です。原発同等の代替エネルギーが今すぐに無いのなら、脱原発など無責任すぎます！国防上も問題あり過ぎです。隣の中国は尖閣諸島から、最近ではとうとう沖縄を自国領土だと言ってきます。中国のスパイも沖縄や本土にも国内の左翼運動家と繋がって相当入ってきてるのではないですか！その中国は国内で原発推進を一層進めているんですよ。みんなの意見を聞いてる場合じゃ無いでしょうが。脱原発で国力を削がれて、一番喜ぶのは中国です。国益から見て正しいものは正しいと、マスコミに洗脳され過ぎた間違った国民の意識を変えて、堂々と 国民を善導すべきです！ポピュリズムに走らず、今ではなく、この先、70年を総合的に見通す事が大事ではないでしょうか。
20386	個人	無職	60代	男性	全ての原子力発電所を廃棄処分にすべきた。 当面再稼働はやめる。大飯原発も運転停止する。	1.活断層など地層の解析が不十分、その安全基準も原子力産業に恣意的に歪められている。信ぴょう性に乏しい。 2.原子力発電によって生じる書く廃棄物の処理が人間にはできない。こんな危険で有毒なものを生産し続けてはいけない。
20387	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢の中では、20～25%しか有り得ないと考えます。	・化石燃料の輸入がストップしたらどうなるのでしょうか。 ・渇水が続けば、水力発電も期待できなくなるのではないでしょうか。もともと連続で発電したら、ダムの水がなくなってしまうはずです。 それぞれにリスクがあるから、バランスよく供給を担っていると思います。国はこれまで責任を持って、エネルギーの安定供給のための施策を進めてきたのではないでしょうか。エネルギー施策の根幹を変えることは、大変難しいことだと思います。変わるにしてもいきなりゼロでは、国民生活・国内産業に影響が大きすぎると思います。自然エネルギーを活用することは大切なことだと思いますが、時間軸や問題などもあり、過度な期待は難しいと感じています。日本の産業を支えるベースのひとつである電力の安定供給に不安を残さないことが大切だと思います。バランスよくしておくことが、安定で低廉な電力を供給してもらえるのではないかと思います。
20388	個人	無職	70代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択。即時原発ゼロにすべきです。 これ以上処理方法の無い死の灰を増産して、後の世代の日本人に負担をかけないためです。	募集期間を2か月以上延期すべきだ。国民的議論を行うと言っているにもかかわらず、このパブリックコメントに関する広告をマスコミに出すなどの努力をしていません。国民の多くの人たちが将来の日本のエネルギー政策について意見を聞かれたことも知らないままに募集期間が終わってしまうことを懸念しています。募集開始が2か月も遅れたのだから当然でしょう。 使用済み核燃料(死の灰)の処分方法は世界的に見ても確定していない。地層処分というけれど、この日本列島の中に30万年から100万年水も出さず、動かない地層などあるのでしょうか。結局、中間貯蔵施設に長期間(30から100万年)置くことになるでしょう。将来の日本人は、自分達の生活圏にいつ放射性物質が流れ出してくるかという恐怖を感じながら生活することになるでしょう。その恐怖を与えたのは中曽根康弘氏をはじめとする原発推進派であり、それを許したさ私たちということになります。もうこれ以上死の灰を増やしてはならないです。 日本は水は豊富、太陽の日差しも豊かというとても自然環境の豊かな国です。熱電伴給システムや発電所の廃熱を製造業で今以上に利用するシステムを創るなどして大幅な省エネルギーを行えば、日本のエネルギーを再生可能エネルギーで十分まかなうことができます。核エネルギーも国産ではないのですから、エネルギー安全保障という観点からも再生可能エネルギーに進むしかないでしょう。
20389	個人	その他	20代	女性	電源構成について以下の2つを目指す。1：原子力発電を0%にすること、2：自然エネルギーの割合を伸ばすことまた固定の電力会社から電力を買うのではなく、選択できるようになる。	1について：国内の人口が減っていくので、必然的に必要な電力も減っていく。減っていく需要に対して、いま23%依存している原子力発電から減らしていけば0%は可能。そもそも、5月の全原発停止後からおおい原発のみ稼働している現在まで、国内で深刻な電力不足は起きていない。段階的に減らす、という提案もあるが、すぐに「一機もも稼働しない」を選択しても電力不足にはならないと思う。段階的に廃炉、いますぐ稼働する原発を0を決め、使用済み燃料をどうするかの議論にうつるべき。 2：資源のある国にもかかわらず、本格的に経済として成り立つかをこれまであまりにも無視しすぎてきた。ポテンシャルを見直し、今すぐに自然エネルギーの割合を増やす方法にとりかかるべき。 2030年に暮らす人に、2012年の人間は責任を負っていると思う。 ふるさとから離れなければならない、将来の不安を感じる、などの要素となる原子力発電には心から反対します。
20390	個人	その他	60代	男性	原子力発電施設(燃料棒)についての危険性について議論すべき 自然エネルギーへの転換をお願いします。	原子力発電施設の燃料棒は冷やし続けなければ危険であるということを福島の事故により知りました。普通の災害はその事象が短時間で収束に向かうものです。 しかし、原子力発電の燃料は冷やし続けない限り(または完全に閉じ込める)危険な状態が何年にもわたり続くものです。 今、日本の中に保管されている燃料棒の保管場所、保管本数を明らかにし、隣辺の住民に燃料を冷やせなくなるとどうなるか説明した後に、エネルギー政策の意見を議論すべきと思います。 最悪の事態を想定した議論が大切であり、危険な状況を承知のうえで便利な生活をしたいですか？と聞くべきと思います。 原子力発電を続けることは核廃棄物を作り続けることです。 このようなことは、将来の子孫に対して無責任すぎると思います。 自然エネルギーの推進をお願いします。
20391	個人	無職	70代	男性	(1)過去の原発事故の教訓はから、水素爆発を防ぎ放射能の拡散を未然に防　　ぐ事は出来たと考えられる。 (2)責任系の部署に本当のプロは不在であった。	(1)水素爆発については既に過去の原発事故から第1級のリスクに挙げられ　てきている。しかし、残念ながらその対応は全くと言ってよいほど無防備　といわれても仕方のないものだった。 ヘリコプター から水を撒くなど、そ　の対応は泣きたいほど原始的だった事は忘れられない。 水素爆発は爆発限界4%ほどで起こることが分かっている。今回の事故　では、電源が切れて、燃料の冷却が出来なくなったため水素の発生を止め　られず、爆発に至ったとされている。そこで、この電源対策や水冷対策が　実施されたようである。しかし、それで水素の発生するリスクを抑えられ　るのか、殆どの国民は疑問を抱いているのが現状である。 私は、原子炉建屋内に水素センサー を設置し、例えば0．1%の水素濃　度を感知したら換気を行うおこと をすべきではないかと提案する。 また、原子炉本体からは地震後、放射能を帯びた冷却水が外部に漏れ、未　だにその原因をはっきりと究明できていない。この対策は、まだはっきり　しないようだが、定期的な非破壊検査を行う手法を取り入れて、炉本体の　材質劣化を管理するべきである。40年で廃炉にするいう事で、個別の劣　化を抑えることは無理である。材質的に弱いところに応力が集中し破壊が起こってしまったという事ではないであろうか。ステンレス構造物に多く　見られる現象である。 (2)事実は分からないが、菅首相が原発現場に乗り込み現場を混乱させと　ご指摘している人が多い。菅首相に大将の心得がないとあげつらう前に 現場の責任者の有るべき姿について論じておかなければならないと思う。　本当のプロ意識に燃えて、リスクマネージメントに通じている人物がいた　らどうなったであろうか。菅首相を一喝して退席してもいい、整然とした　対策を進めていける人もいなかったのであろうか、社長も含めて実電の管　理者は罪の深さを思い知るべきである。 災害の発生の背後には、300件のポテンシャルが有るとされている。　このポテンシャルを全社員が共有して日頃の安全活動を進めていかねばな　らない。その先頭は社長でないといけない。会社の利益などが頭にこびり　ついているとその対策もおろそかになる。原発などの場合は社外から担当　重役を求めるべきかもしれない。私事で恐縮だが、私の勤務した会社では、毎朝、前日に起きたポテンシャル事例を全員が順番に発表し、災害の　撲滅に勤めていた。航空機産業、石油化学、家電などその手　本はたくさんある。是非原発関連に従事している企業は勉強してそのマネ　ージメント手法を確立してほい。未だに線量計をごまかす状態とのこと。　なんという情けない事であるか。
20392	個人	その他	50代	女性	1．節電、省エネ、蓄電をもっと強力に促進して原発に頼らないプランを実効性のあるものにしてください。 2．福島の再生と自然エネルギー促進のために税金が使われること、電気料金が上がることは甘受します。	1．節電、省エネ、蓄電をもっと強力に促進して原発に頼らないプランを実効性のあるものにして実行してください。 なぜ先行するドイツの具体的な取り組みを政府も関係省庁も全然紹介しないのか不思議です。 ドイツでは 1．高速道路に延々と太陽光パネルを張っています。 2．高層ビルの壁に太陽光パネルを張ってています。 3．高層ビルの窓を太陽光パネルに張り替えています。 4．フランクフルトでは公共建築物はパッシブはウスに才する義務づけられています。それ以外の建築物をパッシブハウスにすると市の補助金がつきます。 少なくとも1，2，3．はすぐに実行に移せる効果的な取り組みです。 また私は昨年の夏、ちょっとした工夫によりエアコンを1度しか使いませんでした。今年もまだ一度も使っていません。それは窓の外に農業用遮光ネットを吊す、というだけのものです。風によって揺れる効果も手伝って、他の遮光ネットや葦簀などよりはるかに高い効果を得られます。 この遮光ネットを使って、また仕事場である大学の教室の多くを比べて実感したことは、日本古来の風を南北、あるいは東西に通す建築構造が日本の風土に合っており、そのような部屋、教室ではエアコンはほとんど必要ないということです。 他方で、近年の風が吹き抜けない構造の教室ではエアコンを低めに設定しないと気分が悪くなります。 建築以外にお願いしたいのは、歩道(できれば車道も)のアスファルトを熱を吸収する素材のものに交換していただきたい、ということです。アスファルトの上を歩くと急に下から熱せられて熱中症にかかりそうになります。アスファルトを減らすことで都会の気温は劇的に下がると確信しています。屋外駐車場をアスファルトにすることも禁止していただきたいと思います。 2．福島の再生のために税金を惜しむものではありませんが、原発維持のために交付金などが税金から使われるのは納得できません。むしろ福島、福井、その他の原発のある県の市町村が新しい産業を興すための助成金に税金を使っていただきたいと思います。新しい産業を興すプランを出した県、市町村にこそ助成金を出す制度をぜひ確立していただきますようお願いします。 原発に依存しない国はゼロを目指すことで初めて国と民間が一体となって実現できます。ゼロを目指してください。
20393	個人	無職	60代	男性	1.トリウム溶融塩施設でプルトニウムを処理する。2.六ケ所にフッ化物揮発法で第二再処理施設を設置する。3．もんじゅの事故を教訓に、太田区の中竪企業も参加した研究組合で、この研究を進める。	石油火力に頼る電力政策は無理があると思います。しかし、ウラン、核燃料サイクルを修正を加えずに続けることには、「福島」の反省が見られないことから反対です。ある程度の原発は動かさざるをえないかもしれませんが、1．FBRは多分動かないだろうこと　2．大間のプルサーマルを新設することは、30km圏の函館の反対もあり困難で、むしろ大間はLNGコンバインドに転換する方が現実的なこと　3．しかし、使用済燃料をそのまま保管することには、米国でユッカマウンテンの計画が見送られた例もあり、非現実的と思われること を踏まえ、トリウム溶融塩及びフッ化物揮発法の可能性を探るため、先行する静岡県、技術集団がある東京都、核燃料サイクルで貢献してきた青森県の連係で、原子炉メーカーを中核にし、さらに大学等の支援も得て研究組合を作って進めることが効果的であると見通せます。 以上が、意見の理由です。

20394	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は、2030年までに減らす＆増やすではなく、ただちに、今の時点で、原発を廃炉にしてほしいです。	上記の意見の理由として、福島第一原発事故の原因が未だに解明中で、事故の概要が未だにわからないなか、そのまま運転をしてよいのか判断はつかないと思うからです。 　安全なクリーンエネルギーと言われてきた原発ですが、チェルノブイリ、スリーマイル、そしてフクシマと、人的な事故で（福島の事故調では、「人災」とされた報告がありました）、安全とは言えないことが実証されました。 　また、原発を動かすにも、燃料が必要なうえに、原発から出る核のゴミは、最終的な処理も何十万年先にやっと軽減されるため、出口のない負の遺産、エネルギーのゴミを未来の人類に押し付けるのは、無理な話だと思います。 　原発がすべてではなく、原発に代わる、安全なフリーエネルギーを模索するのがこれからの日本のエネルギー政策では第一です。 　また、３．１１後、私たち家族の生活は、いっぺんしました。福島から250KM離れていても、千葉県市川市は、汚染されました。事故の前の2倍の放射性物質が、市川に降り注ぎ、その中で子育てをしています。転出率が、千葉県は2011年に増加したそうですが、地盤沈下＆放射能という理由も否めないでしょう。我々も転出予定です。 　そして、新たな転出先を探すうちに、全国にはまんべんなく、原発があること、活断層がない地域というのはなきに等しいということがわかりました。ということは、この日本で暮らす限りは、絶えず、地震あるいは津波によってまた原発が破壊されるかもしれないという不安にさいなまれることです。 　また、今は九州から野菜や水を取り寄せていますが、九州で原発が壊れれば、食料の確保もままなりません。 　これ以上、経済的圧迫と不安を我々に与えないためにも、廃炉と、新しい安全でクリーンなフリーエネルギーの開発を強く希望します。その技術力を新たに原発に取って代わるものとしてアピールすることが、日本の将来の道だと思います。
20395	個人	自営業	60代	男性	資源小国日本のエネルギー問題は多角的視点が必要です。エネルギ資源無しには国内産業は成立しない。国の発展も豊かな生活保障もない。	日本の工業力、社会生活にとりエネルギーは生命線である事は誰しもが知っていることです。 しかし原子力発電の安全性と核燃料などの廃棄が不確立であること、これは国の責任であることです。今の日本人は原爆による核アレルギーが強すぎると思われます。世界でも有数の安全な原発と言われます、福島はさきG E時代の原発の設計ミスもわかります。 日本は火力発電に頼りきれないでしょう。化石燃料はやがて枯無になるのですから他のエネルギー源は当然必要です。 再生可能エネルギーにも日本の国土では限りがあり、全て満たすことは不可能です。太陽光発電がFIT制度で活況してますが、20%も満たせればよいほうかと思います。地熱発電の方法とて、頑張っても20%も可能かどうか？ 日本のエネルギーは石炭やLNGにも頼りきれないのが実情です。 省エネ政策、再生可能エネを進めながら、安全な原子力は立地場所、廃棄処理を含め、真面目な態度で嘘のないよう国民に知らせるべきです。 むしろ原子力の有無は日本の国威にも通じ廃絶は反対します。 私は国際政治力、外交力、抑止力の為に核弾頭すら必要と考えています。 攻撃力のない日本の軍備では中国、ロシアに対し非力で発言も出来ない。 原発無しに核も製造できなくなる。アメリカに牛耳られた日本を脱する真に独立した日本の為にも原発は必要であると考えるのです。 しかし浜岡のような立地条件の悪い東海道に原子力発電は賛成できない。 原子力は必要として、不安の高い原発は廃止、入れ替えして欲しいものです。 中電には関西、関電の原発を穴埋めに譲って欲しいものです。 何でも一気に中止する事は国の発展の為には望ましくない。 それに地震、津波対策された原発であって欲しい。 困難を乗り越える智恵が日本民族にはあると信じています。 国際的に評価の高い日本の原子力産業にも期待している。 国は原発アレルギーを取り除く国民教育が必要です。 私は仕事上、中国に長年滞在しそのように思っています。
20396	個人	会社員・公務員	50代	男性	最悪でもゼロシナリオにしてほしい。できればすぐにゼロにしたい。	現在の人類にとって，生物に無害な放射性廃棄物の始末の仕方が確立できていないから，極力それを作らないようにすることが，われわれ人類が地球で生きていく持続可能な方法です。電気は使いやすいエネルギーの形ですが，原子力以外の方法で入手していきましょう。いい方法が見つからなければそれまでは今までの方法と我慢でいくしかありません。再処理と高速増殖炉というサイクルもやめましょう。破綻しています。原子力を生業としてきた方たちは，専門的な知識と技術を，安全な廃炉と保管の道で活かしてほしいと思います。それも人類への大きな貢献になります。 　温暖化は，空気中のたった0.03パーセントしかない二酸化炭素ならんかじゃなく，太陽活動の周期によるものという説が説得力があります。今回は議論からはずしましょう。なにしろ原発を稼働させるまで膨大な二酸化炭素が作られていますから。
20397	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発依存度に関しては、0%にするシナリオを支持する。ただ、再生可能エネルギーの比率はもっと上げられるし、依存度をゼロにする時期の目標は2030年ではなく、いますぐそうすべきだと思う。	原発依存度に関しては、0%にするシナリオを支持します。ただ、政府により用意されたシナリオの詳細をみると同意できない点もあり、たとえば、再生可能エネルギーの比率はもっと上げられるし、依存度をゼロにする時期の目標は2030年ではなく、いますぐそうすべきだと思います。 福島第一原発の事故でおおくの人や動植物が生きる場所をうしない、たくさんの人が放射能の危険にさらされながら事故の対応作業にあたられました。この状況が短期間で収束しないことはチェルノブイリなど過去の事故の状況を見てもあきらかです。被曝による被害は専門家でもその全体像を把握することは不可能で、いま生きている私たちだけでなく、将来生まれてくる子どもたちが味わう恐怖もまた計り知れません。精神的な負担だけでなく、実際に病気や身体障害など目に見えるかたちで影響は出てくると思います。そもそも、原発は稼働しているだけでそこで働く人や近隣住民を被曝させ、核廃棄物については管理しきれないことが目に見えています。原発はこわいし、いらない、と思います。 いままであまりに無関心にエネルギーを消費してきてしまいましたが、国民のひとりひとりができることはたくさんあると思います。節電と再生可能かつクリーンなエネルギーへの移行を働けるよみんなで協力して推進し、社会的弱者もサポートしていきたい。子どもたちやお年寄りにも活躍の場があると思います。政府にはそのための制度づくりや資金確保をしてもらいたい。現状のゼロシナリオの再生可能エネルギー比率は35%となっていましたが、それはもっと増やせるのではないかと思います。いまでもバイオニア的にグリーンエネルギーの地産地消を実現している地域は世界各国にあり、それを大都市圏にもひろげることはきっとできるはずです。原子力設備の維持と拡大にかかる費用を、廃炉や再生可能エネルギーのためにまわしてほしいと思います。 経済に関しては、環境に配慮して丁寧に作られたものやきちんとしたサービスにそれ相当のお金を払うようにすれば、さらに発展することはあっても衰退することはないと思います。安価なだけで必要でないものや体にわるいものがあふれている現在、日本が国をあげて方向転換し、国際社会にも貢献できるようになることを願います。
20398	個人	自営業	50代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 　直ちに原子炉再稼働をやめさせる 　積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 　再生可能エネルギーの生産を加速させる 　発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 　化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 　私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20399	個人	自営業	30代	男性	まずは議論の背景となる発電量と消費電力の情報の開示を。その後、どの程度原発が必要なのか、それを必要としないのか冷静な議論をするべきと考えます。	ここ北海道では、泊原発が存在しています。 昨年の知事選の際には、「北海道における消費電力の4割を原発で占める」と主張した高橋知事が当選しましたが、この4割の根拠が明確でなく、ピーク時の電力消費量であるのか、全発電量の4割であるのか、電力需要に対して、他の発電でまかなえない量が原発によってやむなく4割まかなわなければならないのか、どの報道も明確に伝えていませんでした。 同様の問題は、全国の原発でもいえると思います。 他の発電の含め、発電可能能力がどの程度なのか、需要はどの程度なのか、ピーク時の一点で議論すべきではなく、例えば原発以外の発電でまかなえない分が、年間どの程度であり、その代替となる発電がないため、原発に頼らずにはいられない、という話を聞かせていただかないと、先の大きな事故を経験し、人も土地も、かけがえのないものを失い大きなリスクがある原発を稼動する理由にはならないと思います。 どの程度、原発がないと電力が足りないのか、その期間、その対処方法は原発によるエネルギー供給しか道がないのか、その議論を冷静に行う必要を感じます。 また、稼動するに当たっても、将来に付けを まわす、廃棄物の問題の先送りをしたままでは、今しか考えない人類として歴史に汚点を残す行いになるでしょう。
20400	個人	自営業	40代	女性	原発依存度は(1)ゼロシナリオしかないと思います。	いまだ収束しない福島の現状をみても（収束はおそらく私を含め、現在の国民が生きている間かどうかも確かではない）、放射性廃棄物の処理も決まらずゴミは増えていく一方の状態、誰が考えたって たとえ15%でも依存していくとはありえないはずです。 もし、今大地震が起きたらどうしますか？野田首相は自分が責任取ると言ってますが、彼が格納容器に飛び込もうと一度起きてしまった原発事故はとりかえしがつきません。 福島だけでも今後派生するであろう膨大な保証はどうするつもりですか？ 自分たちが生きている間だけは事故は起きないって思ってますか？ 原発推進派の皆さんは電気がなくなったら原発立地の雇用が困るとか言いますね。でも長年原発がないと暮らしていけないような状態にしたのは政府、電力関係者であり、政府の無能ぶりをあきらかにしたようなものです。 廃炉作業、再生可能エネルギー研究などでいくらでも雇用の創出はできるのではないですか？ 原発が止まった日本、そんな国で暮らしていきたいです。 これまでず～～～～っとこの国には絶望しっぱなしでした。 少しは日本に生まれてよかったと思えることをしてください！！
20401	個人	会社員・公務員	20代	男性	私はゼロシナリオを選択します。	放射能の危険性は言うまでもなく、故郷を失った福島の方々のことを思えば、原発をなくすことが重要です。ゼロシナリオを決定し、原発以外の地域経済復興の施策を強く求めます。
20402	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ	あのような大惨事を二度と起こしてはいけません。福島原発の経験から危険性を考えるとゼロシナリオ以外には考えられません。
20403	個人	無職	70代	男性	１．福島第一と同等規模の地震・津波に耐え得る原発構造の提案が必要。２．原発比率の議論は、住民の感情論に流される危険大、３．０選択は放射能の中で暮さざるを得ない今、原子力に関る技術の衰退を招く。	何よりも優先されるは原発の安全性の確保： 福島第一原発に於ける事故で放射能放出に至った原因を科学的、物理的に突き詰め、隣接する東北電女川原発が何故放射能漏れなく冷温停止を成し得たかの調査結果と合わせ、同等規模の地震・津波に耐えうる原発が可能かどうかを検証し、再発防止策を構築すること。安全性向上の可能性が示されないために拡大する感情的な原発不要論を放置すれば、道を誤る。 原発比率の議論は慎重であるべき： 発言者の大多数一般庶民だろうが、家庭では不便や我慢と引換えに節電することは可能が、問題なのは不便や我慢が活動や業績に直結する産業界への影響だ。供給電力の制約によって受ける企業活動への影響をも考慮した上での原発比率議論でなければ国家としての方針とはなり得ない。 放射能の環境下で暮さざるを得ない私達： 国が考えなければならぬことは放射能とどう付き合って生きて行くかということだ。水、土壌、農産物、畜産、漁業、など広範囲に汚染された環境を安全なものに戻す科学や技術、研究や開発が欠かせない。炉の停止は安全を意味しない。原子炉や核燃料、汚染物を安全に処理する知識や技術は今後も必要不可欠で、原子力に関る研究や技術開発、産業の衰退招く政策は自分の首を絞めることになりかねない。０選択すれば将来性のない原子力に進む学生や研究者はいなくなる。
20404	個人	その他	40代	男性	3択であれば、2の15シナリオが望ましいと考えます。	3択であれば、2の15シナリオが望ましいと考えますが、ただし細かく言えば、2点注文があります。第一に、2030年以降（もしくはそれよりもはやい時期に）、原発依存度を15パーセントからゼロパーセントに下げて行くことを求めます。第二に、使用済み核燃料は、再処理の問題よりも、実際の処分の方向を具体化させ実行してゆくことを強く望みます。それができちんとできることが、何よりも重要だと思います。
20405	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する御意見の募集（パブリックコメント）について	もちろんゼロシナリオ、1日も早い原発ゼロを目指して欲しいです。 世界で唯一の被爆国日本、地震列島日本、この美しいその日本から エネルギーシフトに向かうべきではないでしょうか？ 事故調での結果は人災、活断層の恐れ、関電は大飯なしでも余力・・・もうたくさんです。 第二の福島を作りたくありません。たかが電気です。本当にみんなの力がひとつになれば 原発ゼロに出来ると思います。電気の使い方も考えると思います。あらたなエネルギーシフト によって産業も生まれ、未来もあると思います。今、大きく舵取りして欲しい、問題を先延ばし にしないで欲しい、これからも日本に、地球に住みたいから。
20406	個人	自営業	40代	男性	原子力発電25%以上でよい。 昨今はより安全な原発が開発されつつある。ただし、オンライン制御の保安装置があるならば、新しいものほどテロに弱いと思われるので最高機密扱いで国産のものに取替えが必要。	現実問題として自然エネルギーはコストが高く、供給も少量かつ不安定。原発をなくせば原油価格も高騰し、第二次大戦前夜、昭和48年のオイルショックと同じ状況となる。資源価格高騰かつ税負担増大で、国内産業は衰退の一途を辿り、あふれんばかりの失業者を生み出す。 ※わが国は間接民主主義なのでこんなアホな意見聴取など不要。野田さんの考え　でやればよい。 ※ついでながらこんな国防の弱い国、電力の自由化を額面通りやれば、3日で国　が滅ぶぞ。わからんか？
20407	個人	家事専業	60代	女性	日本の国土をどんどん汚染する可能性の強い原発は嫌です。脱原発の選択を国の方針として選んで頂きたい。それに向かってなら日本人は奮闘努力し助け合って行くと思います。	2030年　ゼロに向かって・・・・！ 最近　町を歩くたび日本は美しい所だな～と思います。食べ物も豊富で美味しいな～と思います。そしてこの日本を 作り文化を育てた先人達に尊敬の念を抱かずにはいられません。 しかして。私は今　北陸に住んでいるので放射もしのびび過ごしていますが、神奈川県で子育てをしている娘は 大変です。風のある日は外へ出ません。母乳育児なので自分が食べるものに細心の注意を払っています。というより ベクレル値が安全なものしか食べませんし、外食は全くしません。私は北陸のお米と野菜を送っています。 先日用事で東京へ向かった折、静岡を通りました。新幹線で富士山を見、お茶の会社を沢山見ました。このお茶、日本の香、健康の元も放射能汚染されました。勿論、お米も 野菜も。それより東日本の土と森が汚染されました。 放射能がどれくらい子供達の身体に悪いかはハッキリは分からないらしいです。が、お茶はもう美味しいと思えません。日本の食べ物にも自信も自慢もできません。 使用済み核燃料の処理にも大変な困難が伴うようですね。 我が家は今年からハイブリッドカーにしました。ガソリン 使用が半分になりました。 原発は出来るだけ早くヤメましょうよ。2030年ゼロに向かって、皆で努力致しましょうよ！！！！！
20408	個人	自営業	30代	男性	ゼロ原発	人災とされた今回の事故。100%の安全が保てないのであれば、原発は必要なし。 自然エネルギーの普及や事故後のケアに時間もお金も使うべきです。 僕らは自然に生かされている事を忘れちゃいけない。

20409	個人	家事専業	30代	女性	原発0	日本は、被爆国。 核の恐ろしさを一番知っている国だと思います。 今までは、「原発は絶対安全だ」という神話のもとに 核の事故や被害は起きないのだと、多くの人が信じてきました。 しかし、それが3.11の福島により「絶対安全」なんかじゃないことが わかりました。 多くの活断層が存在する日本列島において、 その他の場所は安全だ、という確約はありません。 いかなるときにも「想定外」があるということを 学んだからです。 見えない放射性物質におびえ、妊娠を先延ばしにしている人が 私の周りにもいます。 私もその一人です。 人の幸せって、大切なひとや家族と つつましくも平穏無事に暮らせることじゃないかと思います。 もちろん、今まで電力におんぶにだっこで贅沢をしてきた 自分たちも、見直す必要が大いにあり、反省も必要だと思います。 でも、死のリスクを背負ってまで、便利な生活はいらない。 ちょっと不便でも、ちょっと生活が苦しくなっても、 命の危険を感じずに安心にくらせることこそが 人の幸せだと信じています。 原発は、核です。 3.11という大きな事故がありながら 核兵器を作り続けることを 選びつづけることはできません。 どうぞよろしくお願い致します。
20410	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は不要	原発は、不要です。実際原発なしでも、この酷暑の中、電力は、足りてるじゃないですか。何のために、原発が必要とされているのかわかりません。 電気代の値上げとか、計画停電だとかで、国民を脅すような、手法は良くないと思います。 ひとたび事故が起きれば、今回のようなことになってしまう原子力発電所は、不要です。?施設ということを、よく考えてください。核分裂によって、出来るプルトニウムはどう処理するつもりですか。 未来のために、地球を、住める状態のまま、汚さず保つことを、考えるべきです。原子力（核分裂）は、人の制御できるものではない。もともと、地球上に殆ど存在しない、プルトニウム沢山作ってどうするんですか。原爆でも作るんですか。
20411	個人	無職	60代	女性	原子力発電所をすぐにゼロにしてほしい	私の住んでいる街もほっとスポットです。子供たちの健康や、農産物など心配です。 何よりも1度どこかで事故が起きたら、日本という土地に安心して住める場所がなくなると思います。 海が広いといっても、膨大な放射能汚染の水は、消えるわけではありません。 福島の避難している方々が、希望を持てるようにしてください。
20412	個人	自営業	40代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20413	個人	家事専業	40代	女性	すべての原発の再稼動を中止。 今生きる大人のための稼動より将来に生きる子孫のために。 30年後ひに向け、具体的な廃炉計画を。 使用済み燃料の処理もできない。 地震国日本に原発は無理。	原発による3割の電力削減のために、全公共機関、店舗の照明を間引き、年中無休の店舗に週1～2日の休日を課し、パチンコ店の廃業を。依存度が高いパチンコには、多くの生活保護費が注がれ、子どものネグレクトにつながった結果、現実に死者まで出している。廃業が無理なら、週2日程度の稼動にとどめさせる。 その上で、電気使用量の算定を。 現に、稼動前に足りなくなることはなかったため納得できない。 コストに関しては、役員報酬はすべて被災地補償に(もちろん歴代役員の個人資産を没収してでも補償にまわして責任をとらせ)、東電社員の収入は、現場で汗を流す下請け作業員と同程度に引き下げ(同一労働、同一賃金)たなら、値上がりを認め、料金を負担します。 なお自然エネルギーは、電力会社経由で相殺するのでなく、発電元が直接使用できるような、配電・配線の自由化を。電気の自給自足を促し、余剰分を産業のため電力会社に売ることができるような自由化を。
20414	個人	無職	60代	男性	すべての原発をできるだけ早期に廃炉に	原発はエネルギーコストが安い、とよく言われますが本当にそうでしょうか。 以前関電でも、使用済み燃料の地下埋設のCMなどを流していましたが 埋設に要する費用、あるいは再処理施設への投資費用などはコストに含まれて いるのでしょうか。 しかも、事故が起きれば国土を失いかねないリスクも背負っているのです。 太陽光発電や地熱、風力発電など、もっと早くに官民挙げて取り組んでいれば いまごろは、世界一の技術力を持てていたのではと、悔やまれてなりません。 遅きに失するとはいえ、これからでもその方向に転換することは可能だと 思います。是が非でも消費増税！も大事かもしれませんが、腹をくくって 方向転換してほしいものです。
20415	個人	家事専業	40代	女性	原子力を頼らなくても他の方法があると思う。	処理できない物を作らないで欲しい。
20416	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロ社会をめざし、廃炉にしていく。自然再生エネルギーへ転換し、雇用を生みだし環境との調和を促進させる。	国会事故調査委員会の報告書を読みました。事故は、天災ではなく人災と断言しました。原子炉の崩壊は津波ではなく地震による可能性を否定できないとしています。福島第一原発事故はいまなお収束していません。いつ大きな余震で使用済み核燃料戸が崩壊するかもしれません。福島の人々は原発によって多大な犠牲を強いられています。補償をうけず、家族がバラバラになっている人々、ふるさと里を奪われ生業を失って人々が多くいます。原発から撤退を決断すべき時です。
20417	個人	その他	30代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20418	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ	理由：福島の原発事故を受けて、日本は変わらなければならない。再生可能エネルギーに必要な費用が説明されれば、相応の負担は止むを得ない。
20419	個人	家事専業	20代	女性	原発依存度ゼロを支持します。	子供たちの命を大切に思っていますか？ 答えが「はい」なら原発は廃止にするのがいいと思います。
20420	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオにするべきです。放射能で汚染されず、綺麗な日本の国土を将来まで残すために、 三度の被曝経験を教訓として原発はもう要らない。 再生自然エネルギーを開発推進していきましょう。	原子力はエネルギーが強大過ぎて、人間が扱うには多くの科学的に解決不可能な点がおお過ぎます。 神のみぞ知る世界に手を染めたというべきでしょう。使用済み核燃料ひとつ解決できずに、膨大な量がこの地球上に残され汚染続け、環境を破壊しています。これだけでも、もう原発はきっぱりと辞めて再生自然エネルギーに展開すべきと考えます。 どんなに注意しても事故は必ず起こるものです。もうこれ以上国土を汚したくありません。この地球上で人間が安心して平和に暮らしていくためにそうしたいものです。
20421	個人	会社員・公務員	40代	女性	3.11の福島原発事故は、原発の危険性を周知するに至りました。将来の子どもたち、土地、家、何よりもすべての人間の命を守るためには、「ゼロシナリオ」しかありません。	3.11以降、放射能の危険性から、自宅に帰ることができず、農産物・漁業関係の生産物などもその危険性を危ぶむことから職を奪われた人たちがいる。食べるものに対しても放射能の心配が否めず、外で自由に遊ぶこともできない。当たり前に「生きる」ことが制限され、人と人とのつながりも断ち切られてしまった姿がある。また、事故発生の時だけでなく、現在に至っても、私たちのところに正しい情報は流されてこない。3.11の事故は「もしも」は「もしも」でなかったこと、また、それ以上であったことを私たちに知らしめた。私たちはこのことを学んだ。忘れることはできない。また、忘れてはならない。「命」以上に大切なものはない。原発は恐怖としかいいようがない。「当たり前に生きる」「命が保障される」ためには、原発ゼロシナリオしかない。
20422	個人	その他	70代	男性	原発ゼロを支持します。	現在の福島の状態を見てください。コントロールできていないのに再開とは信じられない。 賛成者は一度現場訪問して修復できない現状、避難している人たちの将来見えない苦悩を知っているのか。 賛成ならぜひ現場跡の除去作業に参加して発言すべきです。
20423	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発のエネルギーがクリーンとは言いがたく、核燃料廃棄物の処理方法、場所も決まっていない段階で再稼働することには反対です。ご指摘のように「経済的負担が重くなってでも」ゼロシナリオを目指すべきです。	「エネルギーの選択を行うにあたって重要となる4つの視点」の視点1で、原子力の安全確保とありますが、稼働している限りは核廃棄物は発生するわけで、最終処理方法も決まっていない原発の再稼働はありえません。視点3の地球温暖化問題も長期的にみて温暖化しているのかどうかという疑問がますますありますが、原発がクリーンエネルギーというわけではなく、放射性廃棄物の半減期を考えれば環境にはまったく優しくないエネルギー源です。効率も悪い発電方法ではないでしょうか。視点4のコストの抑制も補助金あっての低コストなのではないでしょうか。もともとの核燃料をつくりだすまでのコスト、廃棄物処理のコスト、今回の原発事故のコストを考えれば、安いとは決して言えません。以上より、ゼロシナリオしか選択できないと思います。国債などの借金を「負の遺産」というなら、原発の核廃棄物はまぎれもない「負の遺産」です。日本国内だけの問題ではありません。「経済的負担が重くなってでも」と再三提示されていますが、すでに電気料金値上げで経済的負担を強いられようとしています。値上げしなくて済むからといって原発に頼る方向に逆戻りはしたくありません。2030年までのなるべく早期に比率をゼロとすることを希望します。
20424	個人	無職	70代	男性	1）原発電源コストに核のゴミ最終処理迄の費用危険が織り込まれているか 2）核のゴミ処理費用が危険を含めて石油ガス他エネルギー同等か。 3）核技術を世界一にするための未来図は有るのか	4）顔わになった無責任現権力者は後世にどう責任をとるのか？ 細かく述べても無駄でしょう どうせ責任を取るつもりが無いのであるから。静かに引退して日本の未来に邪魔をしないよう隠遁願いたい 責任者にい対する損害賠償云々で税金と時間を無駄にするのは諦めるしか無かろう
20425	個人	法人等	40代	女性	現在の技術で原発は、未来まで稼働させられない。現行の原子力産業の技術開発以外のあらゆる力は廃炉のために注力させた上で、新しい原発の開発に2030年時点は不可能。よって0%を主張。	現在の原発施設には必ず有意義な送電施設があり、広大な土地と海と近隣自治体および住民の産業依存もあるのだから、その地域を再生可能エネルギー生産基地として地元経済を当面利活用し、施設産業のあり方を変えていくことにより、地域住民および国民の納得が得られるのではないかと考える。
20426	個人	家事専業	60代	女性	全原発即廃炉を希望。3つの選択肢から選べ！！というのも強引すぎる。減らして行くという政府の方針が本当なら、15%も25%も有り得ない。	福島の原発事故は収束していません。事故調の報告の内容も検証されていません。規制委員会の委員長（田中俊一氏）の選出の理由も国民に選出過程も理由も説明されていません。命に関わる、国民の安全に平和に生きる権利が奪われている現状で、規制委員会の人選は政府の中でこっそり決めるのは反対！！とても大事な事項なので本当に納得出来る人選を慎重に、国民にもわかる形で選んで欲しい。規制委員会の立ち上げするまだなのに再稼働する神経を疑う。海外メディアの目は厳しい。国内はおろか世界中に汚染を広げているただ中にあり、しかもいつ来るかもしれない地震大国で再稼働なんて有り得ないと多くの国は思っている。恣意的な選択方法にも違和感を覚える。先ずはこの国が将来的に原発をどうしていくか？というビジョンが示されないのがおかしい。このパブリックコメントの結果をこまかさずしっかりと発表して下さい。この国に住む人が（あえて国民とは言いません。外国の方も住んでいるのですから）事故後の放射能の不安、食べ物の不安、福島第1原発のこれからの行方（安全に収束するのか？）を抱えながら、なおかつ再稼働した原発の存在に対する不安と怯え。しっかりと受け止めて欲しい。
20427	個人	家事専業	30代	女性	未来に原発はいらない。	安心して暮らせる国を子供たちに繋げていかなくてはいけない。

20428	個人	会社員・公務員	50代	男性	2050年の世界人口90億人の時代に向け、新興国によるCO2大量排出による気候変動の予期せぬリスクを回避する為、日本による安全な原子力推進を主張。同時に低放射線の影響を過大に危険視する現状も批判。	1．21世紀中盤に向けたエネルギー戦略 今後2050年には世界の人口は現在の70億人から90億人に増加すると予想される。その大半は先進国ではなく新興国であり、先進国並みの一定の生活水準を求めていくならば必要な電気エネルギーも膨大となる。これを化石燃料（特に石炭火力）でまかうとCO2排出量や大気汚染はとんでもない悪化の道を辿るだろう。これを解決できるのは現実的には原子力しかない。核不拡散との体制作りは必要となるも、日本を初めとした先進各国の技術支援や国際協力が、この人類的課題の解決に不可欠である。このような未来予想に立てば、日本が自ら原子力を放棄することは国際的な責任を放棄することに繋がり、引いては憲法前文にある『国際社会での名誉ある地位を占めたい』という思いとも大き（掛け離れることになる。 2．地球温暖化と異常気象の防止 産業革命以降のCO2増加は人類の活動が地球環境に影響を及ぼす規模にまで拡大していることを如実に示している。地球は過去も気温の上昇や減少を不規則に繰り返してきたが、人類の活動はそれに新たな外乱要因を組み込むことなった。自然はある程度の恒常性（ホメオスタシス）を持つが、一定の限度を超えた際にはバランスが崩れて不安定となり、正のフィードバックが働きだすと制御不能となって人間にとって極めて不都合な環境（高温化も寒冷化も両極端の可能性あり）になるかもしれない。気候の激変は干ばつや大規模な風水害、生態系の破壊を招き、その結果、世界規模での食糧危機やそれに伴う資源争奪戦、国際紛争等の不幸な事態をも誘発するだろう。人類は決してそのようなパンドラの箱を開いてはならず、脆弱な地球環境の破壊のトリガーとなり得るCO2濃度を産業以前同様にこれ以上増加させないよう、一定の率にコントロールすることを軽視してはならない。（実質的には新興国での影響度合いが大半） 3．基幹エネルギーとしての原子力 エネルギーは一時も欠かさず安定して供給されることが大前提。ベース電源の主幹系と、それを支える副系の多様な形態が望ましいが、主幹系には特に安全性・安定供給性・経済性が要求される。今後、原子力の安全性を見直していけば、安定供給性と経済性の要求は必ず解決できると信じる。石炭火力の場合、1GWクラスの発電では年間300万トンの石炭が燃え700万トンのCO2が排出される。一方、同クラスの原発では高濃度廃棄物は20トン足らずである。一度大気に放出されたCO2は回収が困難だが、高濃度とはいえ圧倒的に少量の核廃棄物であればーか所に集中して管理することは現実的である。目に見えぬ危険（CO2）に惑心し、目に見える危険（核廃棄物）を過度に恐れるのは合理的ではなく、国際社会で協力して地球的規模での高濃度廃棄物の処理に取り組むべきである。（例．南極大陸や砂漠地帯の地下数百メートルで集中管理等。使用済み核燃料の再処理のサイクルが確立すれば埋投する廃棄物の量はさらに減少。） 4．低放射線の影響度合いの誤った風説 放射線の影響評価は専門家でも意見の分かれるところであるが、少なくとも客観的事実としては、直接の被害よりも過度な避難に伴なう精神的、肉体的、社会的影響の方が遥かに甚大である。その根本要因（法律含む）は微量でも影響があるとする線形非閾値仮説（LNT）にあり、これが諸悪の根源である。今後は早急に、科学的な閾値仮説を国際的にも統一して採用すべきである。また、風評被害には隠れた加害者が多数存在する。マスコミを含めた社会の構成員が、科学的な根拠のない低レベル放射線の被害を信じ、結果的に震災の被害にあった人々に対して加害者となってはならない。かつて寺田寅彦は『ものをこわがらな過ぎたり、こわがり過ぎるのは やさしいが、正当にこわがることはなかなかむつかしい。』と述べている。良識あるマスコミには人々の不安を煽るような報道姿勢ではなく、科学的な観点に立った考え方や意見を広く報道して社会を啓蒙する行動を強く期待する。 5．推進派、反対派の無意味な対立の解消 かつて原子力の推進派は反対派の主張に耳を傾けず、絶対安全のプロパガンダを推し進めてきたと見られても仕方がない面がある。一方の反対派も強固な反対のみで、現実的な観点からリスクの総量を減らしていく活動が不足していたのではないだろうか。今後は両者が自らの主義主張のみに囚われず、相互を信頼してリスクを最小化する道を歩んでいって欲しいと心から願う。危険←→安全、安心←→不安が織り成す二次元平面で、危険領域での安心は危険の見逃しであり、安全領域での不安は不要な心配であることを理性面で理解し、安全で安心できる領域に移行できるよう相互理解に転り強く取り組んでいくことが日本の将来にとって重要である。 6．次世代原子力発電への取組み 今回事故を起こした原発は旧タイプのものであったが、もし適切な準備と運用をおこなっていれば最悪の事態は防止できたと思う。事故に対して、国会事故調は人災と断定し、政府事故調はそこまで断言しなかったが、人的な要因が大きかったことは相違ない。しかし、今後は本質的な安全策を技術面から講じることが重要である。AP1000型等の改良例もあるが、安全技術を抜本的に前進させるため、炉心構造や燃料技術の革新に取り組み、社会インフラとして人々の高い信頼を得る方式を実現して欲しい。事故原発の廃炉に向けた研究開発や、核燃料サイクル（再処理技術）への継続的な取組みとともに、次世代原子炉に向けた基礎的、応用的な研究開発にリーダーシップを持って取り組むことが日本にとって重要である。 7．原子力の安全に向けた世界への発信 最後に、日本は不幸にして最初の被爆国となったが、痛ましい体験は核兵器廃絶運動で大きな力となり冷戦後の核使用のブレーキとして国際社会を動かしてきた。一方、福島の事故は原子力の安全面での貴重な教訓となり、この分野での安全技術と管理の重要性を世界に示すことが日本の役割である。以上
20429	個人	自営業	60代	女性	今すぐゼロにする。再稼働もしない。	核燃料廃棄物をこれ以上増やすことは絶対反対です。未来の人に放射能汚染のツケを押し付けることは人間の倫理に反します。エネルギー垂れ流しムダ使い、使い捨ては許されることではありませんん。これも倫理に反します。湯水のごとくエネルギーを浪費させることと一緒に、人の心までも消費させてしまい何も考えない人間が出来てしまいました。責任を取らない人間だらけに見えます。その様な人間が大多数を占めるこの国では、リスクがあまりに大きすぎる「原発」を所有する資格は有りません。未来に責任が持てないことを「私の責任において」と言う国のトップ発言は無責任極まりないこと。過去の歴史から、愚かな長がどのように国や民を滅ぼしたか、愚かな民が愚かな長をいかに野放しにして国が滅びたか。今、一人一人が、学び直す「時」だと思います。
20430	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「ゼロシナリオ」しかありません。自然エネルギーへの政策転換を図るべきです。	「3.11福島原発事故」で明らかなように、原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。 原発を稼働し続けることは、将来にわたって危な放射能を残すことであり、使用済み核燃料の処分技術や処分場所も不確定な中で原発を稼働させることはできません。 自然エネルギーへの政策転換を図るべきです。
20431	個人	自営業	30代	女性	もう一度同じ規模の地震が起きた場合、日本の観光・農業・その他の産業にも取り返しのつかない影響が出ると考えるため地震国に日本には適さないと考えるため	電力の問題は、深刻になるかもしれないが、それでも日本の観光・農作物・国民・子供などに与える予測不可能な影響を考えれば、まだ解決可能な問題だと考える。支持をする人は、放射能で直接死んだ人はいないというが、それは統計がとれていないだけだと思う。お金よりも大事なものはなにかを考え、日本人が本当に日本の未来のために行動するときにあると思います。
20432	個人	その他	60代	男性	原発は即刻廃炉にする。なぜなら放射能を無害化できない限り、原発に対して安全性はない。また事故で誰も責任をとる事はできない。しかし、廃炉にしても危険性は変らず、今後日本は50基余の原発を背負っていく。	私も2011．3．11迄は原子力発電の安全性について、まじめに考えた事もなく、全くの他人任せで暮らしてきた。 しかし、東京電力福島第一原発の事故を見ていると、とても他人事と思えず、考えさせられた。 まもなく64歳の私が原発について考えたことは、狭い日本に「第二の福島」を出してはいけない。と、言うことで。 放射能を発生する原発に「安全」という観念はない。安全を議論することは無意味である。と考える また「責任をとる」と言うが、誰も「責任をとる」事はできない。 それは、放射能を無害化できない限り、原発に「安全」も原発で「責任をとる」事もできない。 原爆も原発も今の人間にとっては同じ危険を孕んでいるものである。 50基以上の原発がある日本、全面停止し、廃炉に向けて進めたとしても、核燃料の処分方法も場所も決まっていない状況では、原発を止めたから「安全」なんてとても言えない。それでも、私は原発は止めて、廃炉にすべき。と思う。 これからの日本は50余基の原発を背負って、歩いていかなければならないと思う。何十年、何百年、いや・・・アイザック アシモフの「銀河帝国の興亡」に出てくる、見捨てられ、忘れられた地球を思い出す。 私は10年前に会社を早期退職しました。その時から自分で使うエネルギー（電気）は自分で作り出さないといけない。と考え、図書館に通い、どうすれば自分の家でエネルギー（電気）を作りだせるか、調べ、風車、人力発電など手作りしました。その考えは間違いではなかった。と思う。 ただ場合によって日本は「江戸」回帰も必要ではと。とも考える。
20433	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「ゼロシナリオ」しかありません。自然エネルギーへの政策転換を図るべきです。	「3.11福島原発事故」で明らかなように、原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。 原発を稼働し続けることは、将来にわたって危な放射能を残すことであり、使用済み核燃料の処分技術や処分場所も不確定な中で原発を稼働させることはできません。 自然エネルギーへの政策転換を図るべきです。
20434	個人	パート・アルバイト	30代	女性	1.原発は今すぐにでも「0」にすべきだと思う。 2.新しいエネルギーを取り入れて、電力会社も選べるようにしてほしい。	原発は今すぐにでも全て止めるべきだと思う。安全の問題がクリアされておらず（クリアにされているというのは詭弁にしかすぎない）、国民の意見も聞かず、関西圏の市民を脅してまで、早々と大飯を稼働させたのは横暴としか言いようがない。新しいエネルギーの開発（地熱・太陽光・風力等）や導入にこそ、お金や労力を割いた方が、よっぽど未来があるし、クリーンなのでは？と思う。もちろん、新しいエネルギーが全てを解決してくれるわけではないが、これらのエネルギーは放射性物質をまき散らしたり、エネルギーを作るときに出たゴミを処分するのに何万年もかかったりはしない。「私たちが今住んでいるこの地球は私たちのものではなく、借りているものだ」という言葉を子どもの頃聞いたことがある。ご先祖様から受け継ぎ、子子孫孫に引き継がなくてはならないこの大地を放射能で汚して、「ハイ、どうぞ。」と素知らぬ顔で次の世代にバトンタッチすることができるだろうか。私はしたくない。 「カネ・モノ」のことしか言われないのは日本では恥とされてきてはずだ。今では、総理をはじめとする政治家の方々、官僚までもが日本の恥だと思う。もちろん各電力会社も。私は東電から電気を買いたくない。早く自由に自分で電力会社を選べる日が来ることを切に願っている。そうなれば、既存の電力会社は淘汰されてなくなる。「原子力は安いエネルギーだ。」と電力会社の人は言っているが、本当にそうならなぜ今までも電気代は高かったのだろう？競争相手がいなかったからではないのか。送電線などの問題があり、今すぐにとはいかないと思うが、早く自由化してもらいたいし、今後の動向も見ていきたい。 最後に。政府や原子力ムラの不愉快な仲間たちは、国民のことを馬鹿にしているとしか見えません。そしてそれを国民はわかっています。この意見募集にしても、広く世間に知らせることなくこっそりやってこっそり終わらせようとしていることがみえみえです。（私は古賀さんのメルマガでたまたま知りました）国民の声を「大きな音」ではなく声として聞くべきです。以上、素人で一般人が書いた拙い文章ですが、私の意見です。
20435	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ	我々はがりでなく子孫からも、被曝のリスクを遠ざけるため、速やかな脱原発を希望します。 よろしくお願いいたします。
20436	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオを要望する。そのための代替エネルギー源として現存の再生可能エネルギーの進展を活性化するとともに、将来の安定なエネルギー源確保のために核融合発電の更なる推進が必要である。	福島原発事故の原因がいまだ解明されておらず、その責任の所在も明確にされていない。また、その解明も遅々としてうす住んでいない。そのような状況下において、原発の推進を行うことは、言語道断であり、諸外国からも厳しい批判にさらされている。したがって、今回の選択肢の中には、ゼロシナリオを要望する。 原発を止めることによる経済に対する悪影響が取りざたされているが、これは、原発発電気料金が不当に安く評価されているからに過ぎない。もし、事故処理関連費用、廃炉処理費用、放射性廃棄物処理費用をすべて電気料金に反映させれば、きわめて高価なエネルギーであることになる。現在の原発電気料金は、これらをすべて次世代に先送りすることによって安く見せかけているのである。もし、原発を存続させていけば、必ず、先の世代においてこれらの問題が経済に波及し、大きな経済問題を引き起こすことになる。もちろん、経済面だけでなく、事故処理、廃炉、廃棄物処理は、工学的にも未解決であり、先の世代にとんでもない負の遺産を残しつつあるのである。したがって、できる限り速やかに原発を止めていかなければならない。 もちろん、原発依存度を下げていく過程においては、そのための代替エネルギーの確保が重要である。しかし、政府がゼロシナリオの方針を打ち出せば、民間においても、近い将来の成長事業として、さまざまな代替エネルギー開発が促進されることになる。この経済的波及効果は非常に大きい。 さらに、もっと安定なエネルギー供給源として、核融合発電をもっと推進すべきである。核融合発電では、燃料に水素同位体を用いるため、海水から供給することができ、資源の少ない日本にとっては非常に有益である。また、ウランのような最終処分場が必要な燃料廃棄物は生じない。また、地震等の衝撃が加わって装置に何らかの障害が生じた場合でも、核融合反応そのものが消失し、暴走のメルトダウンのような恐れはあり得ない。このように、核融合発電は、安全で安定にエネルギーを供給できる、現段階では、開発に大きな予算が必要なため、まだ発電するにいたっていないが、政府からの予算投下によってはその進捗速度は非常に大きくなる。特に、これからの技術者養成のための予算措置を行うことが最も重要である。すなわち、大学での核融合関連の教育体制の充実や、既存の研究施設でのパーマネントポストの増員などが必須である。現時点でも、多くの優秀なポスドクがパーマネントの職が得られずに大変難儀している。今こそ、米百俵の精神が必要であろう。現在、フランスにおいて国際協力で核融合実験炉の建設が進んでいるが、各国の事情が複雑に絡み合い、計画が遅れている。したがって、商業発電を見越した実験炉や実証炉の建設も、日本国内でできるようにしていただきたいものである。このための研究予算の思い切った増額を期待したい。そのひとつの財源として、高速増殖炉と核燃料サイクルの完全廃止を提案したい。ゼロシナリオを採用すれば、これらはまったく不要となる。現在、稼動予定のないもんじゅのために膨大な予算が計上され、また、トラブル続きの六ヶ所村の再処理工場にも多額の予算がつぎ込まれている。これらを廃止することにより、大きな財源を確保することができ、これらを核融合発電のための研究開発費用に充当すべきであると考える。
20437	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発はもういりません。 稼働中のものも、稼働停止をして原発ゼロにするべき。	福島原発の事故で、人間がどうこうできる範囲のものではないことが知れ渡りました。作るだけ作っておいて、事故が起きたら想定外の出来事でしたなんて無責任すぎます。 福島原発の事故で情報開示の不透明さも曝け出してしまったし、政府や東電の信頼性なんてもうなくなりました。 これ以上、放射能の恐怖に怯えたくありません。 次の世代にまでこの問題を引き継がせたくありません。 原発をゼロにし、自然エネルギーの開発に力を注ぐべき。 そのための資金として税金が使われるなら文句言う人いません。 国民の声を無視して、原発！原発！って政策を進めるのはもう終わりにして下さい。
20438	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」すべき	使用済み核燃料の処理も出来ない状況で、これ以上原発を維持することはナンセンス。まして事故が起きた場合のリスクはとてつもなく大きい。人の一生をかんがえれば放射能は永久に無くならないにひとしい。実際に福島をはじめとした被害にきちんと賠償することはできていない。賠償されたところで、そんな場所には住めない。生産できない。収穫できない。事故も、地震も、津波も必ず起きるのは明らかなのだから、即刻の全原発廃止を求めたい。国土、故郷を、土地を無くした。電気があっても意味はない。どっちが必要か考えて欲しい。
20439	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギーが必要で。原発のような将来に負荷を残すものに中毒のように依存して、新しいエネルギーを開発して来なかったことは技術立国を捨てた国策。世界を牛耳る新しいシステムを作り出し、日本が世界をリードしてよう。	エネルギーが必要で。原発のような将来に負荷を残すものに中毒のように依存して、新しいエネルギーを開発して来なかったことは技術立国を捨てた国策でした。知恵と技術で世界を牛耳るような新しいシステムを作り出すことで、また日本が世界をリードできるようになりたい。国債も減らして将来に負荷を残さない。原発も0にして後の人に、後の日本に残さない覚悟と努力を。
20440	個人	その他	30代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20441	個人	その他	60代	男性	原発以外のエネルギーを考えるべきである。ドイツがその方法を政策転換をしている、日本もできるはずと思う。	福島原発事故の原因が不明なのに再稼働は容認できない。容認できない次の理由は我が国は地震大国である。原発が安心とは言えない。人の命を第一にしない国は不要である。
20442	法人・団体等	自営業	60代	男性	ゼロパーセントを支持します。	福島原子力発電の事故は、人類の科学技術が未熟である事を証明した現実です。一瞬にして多くの人々の命と財産と職場を奪うと謂う悲惨なものです。しかも、廃炉、封鎖するのに30年も掛る中で、安全を言葉にするのは、時期早尚です。 大地震の可能性が高まりつつある現在第二の事故は絶対に避けなければ成りません。 そこで、あらゆる、自然エネルギーを推進して安全と環境保全に技術力を注いで下さい。
20443	個人	自営業	40代	女性	2030年の原発比率は0%を支持します。	原発はできるだけ早く撤廃し、一方で再生可能エネルギーの開発に力をつけます。 原発で発生する核のゴミの処理もできておらず、大規模災害が起きれば取り返しのつかない原発は、地震大国の日本につくるべきではない。 原発の技術は完全なものではない。 事故を起こしてしまった日本はエネルギー政策の舵を切りなおし、安全なエネルギーを推進することで世界を牽引するべき。日本が世界から尊敬される国になるにはこれしかない。
20444	個人	会社員・公務員	50代	女性	「0%」！！。福島原発事故の原因、事故後の対応、終息が出来ていないのに、新たな原発建設や再稼働前提の提案は全く納得行きません。電力の不足は節電により乗り切ること。政府はそこに力を注ぐべき。	そもそも3つの選択肢が欺瞞だらけです。フェアではありません。15%、20～25%は新たな原発建設、再稼働前提の案であり、そのことには触れられていません。しかも大手電力会社に頼る案で、他国で進んでいる地産地消の発想がありません。原発が環境に優しいというのはもやは通用しません。これまで私たちは「クリーンだ」「安全だ」ということを信じ込まされてきました。しかし、福島の事故は何よりもそれが嘘であったことを、高い高い代償を払って私たち国民に教えてくれました。もう騙されない。そういう人が多いことを政府や電力会社は肝に銘じてほしい。
20445	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択すべき。	2030年を待たず、もっと早くゼロにしたい。 東京電力福島第一原発の事故は、これまでの経済最優先の国のあり方を見直さざるを得ない災害を国民にもたらしています。原発は決して安全ではない。どんなに最善を尽くしても事故は起きる。福島第一原発事故はそれを教えてくれました。 事故が起きた際、それがどれほど国民に影響を与えるかを考えると、原発に依存するのはやめにしたい。原発のリスクは、自動車や飛行機のリスクとは比べものにならません。 ゼロシナリオを実現するための政策を発表してください。いっしょにがんばります。 原発増設などもってのほかです。
20446	個人	無職	60代	男性	福島が収束していないのに大飯を再稼働。昨年暮れには首相が、福島は収束したと嘘をつく。「大飯・古賀原発下に活断層の疑い」を隠す。原発と政府による二重被ばくを受けた。	あの事故から1年4カ月経って、新たな汚染の危険性をようやく発表。東電・関電から金をもらっている学者に、安全だと発言させる。3・11後「たちまち危険はない」と大臣が言った時点からそれをカバーするために事実と異なる言動を繰り返した原子力村。その前提に立って原発を輸出し、高浜原発まで動かす発言を何のわだかまりもなく関電会長にさせる、政府の傲慢ぶり。原発廃炉は先送りした。政府民主党は歴史の中から消えてほしい。

20447	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。《弱者の保護を優先》	政府の案は「2030年までは国民の意見を無視して原発は動かす」と解釈できます。冗談じゃありません。福島は何だったのですか？原発直下の活断層の存在を知りながら、たかが電気のためになぜ人はこんな思いをしなくてはならないのですか？ 各地で原発に反対する世論が高まっているのを、なぜこうも無視できるのですか？ 民主主義って何ですか？ 経済を支える海外への原発エネルギー輸出の為に、国民の健康と安全は踏みにじられるものですか？ こども達はどうでもいいのですか？ 弱者を除き、節電はいくらでもできます。 東京は昨年と違い電車内は冷房で寒いくらい、商業施設は煌煌と明かりを付けていますが、こんなの望んでいません！ 即刻原発の中止を！そして廃炉を！！
20448	個人	家事専業	40代	女性	原発0案を支持します	電気は原発でなくても作れます。原発の事故は、地球全体を汚染します。使用済み核燃料など、核廃棄物を安全に処分できる方法はありません。未来にこれ以上負の遺産を残してはいけないと思います。
20449	個人	自営業	50代	男性	原子力発電は、100%必要。石油に依存する火力発電や、天候に左右される風力、太陽光発電だけでは、安定した電力供給が不安。 日本の原子力発電所は安全である。。 節電による熱中症で死人をだすな！	原子力発電は100%必要。化石燃料に依存する火力発電では、他国の紛争等により石油輸入できなくなったらどうするのか。天候に左右される風力、太陽光発電で、電力がまかなえるのか疑問です。 　原子力発電が安全でないと言われていますが、今回の東日本大震災による地震では原子力発電所はびくともしなかったはずです。建物自体もしっかり残っています。発電所の事故は、津波によるもので非常用冷却装置が機能しなかっただけ。基本的に日本の原発技術は優秀で安全であると思います。 放射能被害も、きちんと検証すれば被害はでていないはず。 放射能で死んだ人はいないはず。 原子力発電をフル稼働させ、安定的な電力供給を望みます。今年の暑い夏は節電で、冷房を止めて生活できません。節電による熱中症で死人をだしたくありません。
20450	個人	家事専業	60代	女性	即刻、全原発の稼働を中止して廃止すべし。未来にツケを廻す使用済み核燃料をこれ以上増やしてはダメ。原発推進ではなく、危険極まりない廃棄物を安全に管理する技術の開発と、管理要員の育成に力を注ぐべき時。	これからのエネルギーは自然・再生エネルギーに基づいた地産地消の小電力の集合で賄い、地域ごとに融通すべきです。日本の工業力はこの様な事象に底力を発揮するでしょう。勿論、送電は今の電力会社から独立させるべきです。 　現全原発の廃炉によって、原発地域の経済・過疎問題が解消できます。30年間の廃炉期間で地域としての本当の自立を模索してもらいましょう。 　経済成長だけが人間の幸福という価値観から脱却し、戦争を商売とせず、地球上の多種多様な人々が共存できる思想を、世界に率先して日本が模索するべきです。それがヒロシマ、ナガサキ、フクシマを経験した国が取るべき方向と思います。勿論、安全保障の為のプルトニウム保存なんて、とんでもない話です。即刻、法律を改正すべきです。 　廃炉に、いったいどれだけの時間と費用、および安全性確保が要求されるのか、未知の事だらけですが、廃炉に一刻も早く取り組むべき時です。4つのプレートがせめぎ合う日本では、高レベル廃棄物の地層処分は物理的に無理と思います。その解決方法に、今まで原発推進に貢ぎ献してきた巨費を振り向けるべきです。 　福島第一原発事故、六ヶ所村に解決が与えられるまで、国が責任を取るべきです。
20451	個人	パート・アルバイト	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。自然エネルギーを推進するのに全力を投入してください。	原発をなくせば、今は経済は落ち込むとしても、日本の未来を考えた場合、危険性のある原発は爆弾をかかえているようなものです。日本は地震国。今回のの震災で人間の力、知識、経験では太刀打ちできない問題が起きるというのはわかったはずです。日本の実力があれば、自然エネルギーで立派に繁栄できると信じています。子供たちのために安心して生きていける国を作ってください。
20452	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0シナリオに賛成します。	1.原発0に賛成する理由 原発依存度を25%にした場合、二酸化炭素削減は他のシナリオより進むとなっっているが、燃料採掘から核廃棄物処理までの過程では二酸化炭素を排出する。よって、原発利用によって二酸化炭素削減は実現しない。 　核燃料サイクルは、アメリカやフランス等原発先進国でも断念している。更に、高速増殖炉「もんじゅ」は巨大地震や大型台風影響がなくても事故が目立つ。もし核燃料サイクルを利用した原子力発電所を巨大地震が襲ったら、福島以上の大惨事になる危険が大きい。 2.原発廃止にともなう代替手段 　代替手段は北米産天然ガスを利用した火力発電を利用するべき。中東産天然ガスと比較して単価が半分である。 3.原発廃止に伴う費用(廃炉費用、原発立地地元の雇用創出費用等)の財源 　財源は、次の方法で捻出する。 ・特別会計(18兆円)を充当する。 ・税金と保険料を一体で徴収することで保険料の徴収漏れ(約10兆円) 　を捻出する。 ・輸出の際発生する消費税の戻し税(約3兆円)を廃止する ・政府株の売却で2兆5千億円を捻出する。 ・公務員宿舎を全て売却し、転勤等で住居を充当する場合は民間アパート 　の借り上げでまかなう。 ・冤罪を防止する観点からも、自白の強要等で無実の人を有罪にした警察 　、検察官は、たとえ悪意がなくても降格や賞与カットの対象とする。 　警察の例でいえば、巡査は賞与を1年カット、巡査長は10年昇格停止 　の上、冤罪発生に関わった回数プラス1回昇進試験に合格しないと昇格 　出来なくする。 　警部補は1階級降格、警部以上は2階級降格、警視正以上は2階級降格に 　加え退職金で冤罪の被害者への生活補償するようにし、税金による負担 　を減らす。 ・振込め詐欺、麻薬の密売等犯罪で所得を得た事が立証された場合、犯人 　の財産を没収し、不足であれば労働で償う。 以上
20453	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロ政策に賛成です。 国が責任をとって、原発関連のお金を税金から出すのは納得できない。自然エネルギーに払う税金で高くなったと言うなら、我慢できるし納得できる。水力発電も議案に盛り込んでほしい。	★原子力発電は、安いからと言っても、核のゴミ問題・耐震問題・事故等が起きた場合の対処等の面もしっかりしていない事。 ★事故の保障問題・汚染された土地の封鎖・除染の費用等から見ても、トータルすると自然エネルギーよりお金がかかる。 ★働く人の被ばくのリスクが高いし、事故が起きたら野菜や食べ物が汚染されると、海外からも日本国内からも、汚染のあるものは売れなくて経済的リスクも高すぎる。 ★今回の事故からみてもわかるように、被災した人のみならず、子どもを持つ親や、農業関係・水産業者の方、東電で高濃度の被ばくをしながら働いている方やその家族等、精神的なダメージが大きすぎる。 ★日本には、世界でもトップにたつほどの、自然エネルギーの技術を持ち、海外へは輸出しているので、国の仕組みが変わり、東電の独占をやめれば、自然エネルギー技術を日本国内で使えるようになるので、充分自然エネルギーでやっていける。 ★核のゴミ問題は、将来永遠の課題なのでこれ以上核のゴミを増やさないように、早急に原発を止めるべきである。 等の理由から、私は原発ゼロ政策に賛成します。
20454	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを求めます	島根県は全国の県庁所在地で唯一原子力発電所を有しています。鹿島原発は松江市の中心部から約10kmに位置し、万が一事故が発生すれば多くの市民が危険にさらされます。また、私の住んでいる雲南市の中心部は、原発から30km以内にあり、福島原発のような事故が発生すれば、避難をしないといけません。安心して暮らせるよう是非ともゼロシナリオを推進していただきますようお願いします。
20455	個人	家事専業	30代	女性	原発はいりません。 ゼロシナリオを希望いたします。	世界の平和の為、 世界の子ども達の未来の為、 地球の為、 どうか、ゼロシナリオを選択していただきたいと思います。 原発はいりません。 よろしくお願いいたします。
20456	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオを望みます。	大人たちの身勝手な行動で、 黙認していた私たち国民の行動で、 一番の被害者は小さなこどもたち そしてこれから私たちの体から生まれてくる 新しい命です。 日本の未来を担う新たな命が すくすく育つ日本でありますように。
20457	個人	無職	60代	男性	原発は全て廃炉にすべきです。	事故は収束するどころか、ますます悪化し、拡大しています。こんな悪魔みたいなものに頼らなければならないほど私たちは無策で愚かではないはずです。
20458	個人	学生	10代以下	女性	「ゼロシナリオ」を支持します。原発は要りません。	3．11で原発の危うさが改めて証明されました。 それでなくとも処理方法が決定されていない放射性廃棄物を持て余しているのに、それをどんどん増やすなんて考えられません。 私は原発のある市に住んでいますが、原発の存在は迷惑です。 原発がある市町村は堕落しています。国からの援助金に依存して、活力がありません。 原子力開発の全ての事業から手を引いてください。 私たち子供と、日本の未来を考えてください。 また、「ゼロシナリオ」を支持すると書きましたが、 「ゼロシナリオ」における「再生可能エネルギー」の割合の小ささ、 「火力発電」の割合の大きさには疑問があります。 省エネルギーを進め、再生可能エネルギーの小規模発電を普及させれば 火力の割合をもっと小さくできる筈です。
20459	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオの選択を望む	福島第1原発の事故で明らかなように、安全対策に絶対はあり得ない。ひとたび過酷事故が起これば、人間の手におえない重大な結果が待っている。人口密集地、特に首都圏近郊が放射性物質に汚染された場合、その経済損失は計り知れない。一企業が賠償できる限度をはるかに超え、国民にさらなる負担を課すものとなることが、容易に想像できる。原発のコスト面でも、火力をはじめ他の発電技術に比べ、優位であるとは考えられない。原発の建設や維持の他、燃料調達費に加え、原発関連の補助金や使用済み燃料の処理費などすべて含めれば、必ずしも安くはないことが明らかになっている。また、使用済み燃料や高レベル放射性廃棄物の処理方法についても技術が未確立であり、遥か未来の人類に大きなリスクを押し付けることとなっている。 2030年には、日本の人口は現在より8～9%減少すると、総務省統計局をはじめ幅広い研究機関が予測している。単純に考えれば、必要な電力も大幅に減少すると思われる。また、家電製品や経済活動における省エネ技術の発展も大きく前進すれば、さらに需要電力が減少するのではないか。 食料問題に対しても影響は大きい。現状でも低い食料自給率なのに、世界的には人口増加の流れの中、食料不足になることが予想されている。このような状況では、ひとたび食料危機が起これば、日本は食料の輸入が困難になる。この問題を回避するためにも、食料自給率を上げなければならないところだが、過酷事故が起これば広範囲にわたって農業及び漁業に深刻な影響を及ぼし、瞬く間に食糧不足に陥ることが懸念される。 他にもまだ多くの問題を抱えている原子力発電は、そのもたらす利益に対しあまりにもリスクが大きいものと考える。したがって、原子力発電はすぐにでも廃止するべきものである。
20460	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを選択	2030年までと言わず、すぐにでも廃止！ もう一度事故が起れば今まで以上の危険がおよぶことは目に見えている。 使用済み核燃料の処理方法すらはっきりしておらず、無責任に未来の人々に託すなんて非現実的。 福島で被災した子供達が今後どのような症状が出てくるのか、とても心配。 我が家も宮城県南なので人ごとでは無い。 直ちに廃止を！
20461	法人・団体等	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」ー唯一脱原発の計画	高レベル放射性廃棄物（原子力発電から出る使用済み核燃料）は、30年間から50年間の冷却保存の後、深地層に処分をする。」この現状の今日において、なお原子力による発電に頼ることはできる限り早々にやめ、自然エネルギー発電に変えるべきと考える。さらに、福島での原発事故は、他人事ではない。深刻に捉らえるべきである。
20462	個人	会社員・公務員	50代	男性	30年に向けた3つのシナリオ（特に、2と3）とも、使用済み核燃料の保管場所の問題から成立しえないのではないか。20年までには原発を稼働しえない状況が生まれのではないか。	使用済み核燃料の保管場所がなくなることが制約となって、2020年までにはいくら原発が安全で、その発電コストが他の電源に比して安いと計算されたとしても、原発を稼働しえない状況が生まれのではないか。 　原発稼働に伴って出てくる使用済み核燃料は、原発の原子炉建屋内のプールに貯蔵されているが、福島第一原発事故前にはあと5年を待たずして満杯になる状況であった。しかも、福島第一原発と同型の沸騰水型の原子炉の場合は、原子炉建屋の上層にプールがあるため、地震やテロによる攻撃などに対して きわめて脆弱な構造となっており、保管のあり方の見直しが必要となっている。 　また、使用済み核燃料については、それを再処理してプルトニウムを抽出し、プルトニウムは高速増殖炉や軽水炉における燃料として利活用するとともに、抽出後の高レベル放射性廃棄物に関しては、地中深く地層処分するというのが従来の政府の方針であるが、青森県六ケ所村にある再処理工場は稼働のめどが立たず、高速増殖炉のもんじゅ（実験炉の次の原型炉にすぎず、実用に供するためには、さらに実証炉を経て実用炉へと開発を進めていかなければならない）は、度重なるナトリウム漏えい事故等もあり廃炉にすることすら検討されている状況である。さらに、再処理に伴って出てくる高レベル放射性廃棄物の地層処分については、最終処理場の建設にために数十年の期間がかかるにもかかわらず、その選定や立地はまったくめどが立っていない。 　そうすると、一橋大学の斎藤誠教授が「原発危機の経済学」の中で省察しているように、残る手段としては、使用済み核燃料を金属製のキャスクと呼ばれる容器に封入して原発の敷地内外で地上全量貯蔵するしかないが、原発施設内の貯蔵は、使用済み核燃料を原発施設内に残さないという前提で原発を受け入れてきた地元自治体や地元住民からすれば、受け入れは困難であろう。福島第一原発事故後の原子力をめぐる厳しい地元世論の動向を見ると、地元との合意形成は難しいと言わざるをえない。 　敷地外の貯蔵地として中間貯蔵施設が青森県むつ市に建設されているが、貯蔵能力に限界があり、新たな中間貯蔵施設の建設は無理な状況である。むしろ、最終処分地にしないという前
20463	個人	その他	60代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。

20464	個人	自営業	50代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 (1)ゼロシナリオ 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	使用済み核燃料をどうするか、何も対策がないのに、何故墳やし続けるという決断をするのかがわかりません。対策を示して下さい。	
20465	個人	無職	60代	男性	原発ゼロを支持します。1．原発は平常運転時でも周辺に放射能を放出する。2．放射能流出事故を起せば、多くの被ばく者を生み、周辺地域に人が住めなくなる。3．放射性廃棄物は安全な管理が不可能である。	1、伊方原発1、2、3号炉合計で年間4万キュリーの放射能が放出される（3号炉安全審査申請書）。米国のビッグロックポイント原発などフつの原発の運転時と、閉鎖後の周辺の乳幼児の死亡率の調査で、閉鎖後の死亡率が15%から50%も減少していることが判明している。原発は「赤ん坊殺人鬼」もしくは「死の製造機」である。 2、米国、スリーマイル島原発事故、旧ソ連チェルノブイリ原発事故、福島第一原発事故が実証したとおり、原発の核燃料溶融事故は過去32年間で5基の原子炉で発生し、約6年に1基の発生確率である。いかなる社会もこの危険と被害、損害に耐えられない。 3、地震大国で、いたるところに活断層が存在し、地下水の豊富な日本列島には、危険極まりない放射性物質を安全に保管できる場所はない。それを分かっていながら、原発を運転して、放射性物質を増やし続けることは許しがたい犯罪行為である。2030年ではなく、直ちに全ての原発を廃炉にすべきである。 なお、応募の個人情報は、警察に見せたり渡すような犯罪行為は許されない。そうした事実が判明すれば、法的措置をとることを警告します。
20466	個人	パート・アルバイト	50代	男性	原発の廃炉を進めるべき	今回の災害での原発に対する防護策や放射能に依る被害の想定等今までの予想を遥かに超える現実を知るにあたり原発は今の人間の力では到底扱いきれない物だと痛感致しました。又コスト面でも被害賠償まで含めたら計り知れない金額になると感じました。政府の（豊かで便利な）電気を大量に消費させる政策で不必要なまでの電力の必要性に踊らされ未確定な原発の安全性に騙された結果が世界に誇る我が日本の科学力の未熟さ、政治の（政治家の）至らなさを露見してしまったのだと思います。廃炉にむけては国民も覚悟を決めて今の電力使用量を半分にする位の努力は当然だと考えます。
20467	個人	無職	50代	女性	ゼロ	原発はいりません。 後始末できないものを持ち続けるのはおかしい。 このまま原発を動かし続ければ、日本はゴミ屋敷です。	
20468	個人	その他	30代	女性	(1)原発0%を支持します。原発廃炉。使用済み核燃料の再処理も止める。	放射性物質の危険性が高いのが何よりの理由です。 人間が扱えるレベルのものではない。 安全な方法で電気を作ることを考えていくべきです。 経済よりも、生命が大切です。	
20469	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	本当に生命の安全のことを考えるなら、原発からはさよならをするべきだと思います。	
20470	個人	会社員・公務員	50代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	処理技術が確立の目処も立っていない核廃棄物が発生する原子炉を運用し、将来にツケを回すようなことは直ちに止めるべきです。 3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20471	個人	会社員・公務員	30代	男性	0プランを推進したい	理由 「夢や理想は確実にできるかどうかなんて問題ではないから。」 第一に原発及び放射性物質などの技術は人類にとって現段階ではオーバーテクノロジーだと思うから。 私は専門家ではないが、最終段階で生物にとって無害なものに処理できない技術を技術と呼べるとは思えない。 万が一爆発や事故があった際、完全に無効化できる技術が確立して初めて”安全を保障できる”と言えるのではないか。 第二に”成長”は無制限ではない。年〇%の成長率を達成云々などは所詮発電力だけに左右されるものではないし、今の時代そんなことよりも金融や仮想的経済事情によって現実経済が破綻させられる危険性のほうが遥かに高いと感じる。 それならば不確定なものを達成しなければならないという義務よりも、夢や理想を追求するほうが生きる意味があると考える。 そもそも前提条件に「原発がないと現状が維持できないから」というのは、麻薬を与えておいて「これがないと苦しむから」という理由で麻薬を与え続けるのと大差ない状態。 こういう状態を作りだしてしまった事がそもそもの問題だが、本件とは直接関係ないので割愛する。
20472	個人	自営業	50代	男性	原発は即刻廃止。	昨年3.11の地震のよる福島第一原発の事故を受けて、いかに原発事故は人の命にそして国家にとっても影響が大きいか思い知りました。 利己主義や一部の利権のために子や孫、日本の文化を犠牲にしたくはない。 災害国日本に原発はいりません。即刻全原発廃止をお願いいたします。	
20473	個人	会社員・公務員	50代	男性	国民の幸福を考えると科学技術の革新、産業の成長は必須と考える。そういう観点からみると今回のゼロシナリオはありえない、原子力を他のエネルギーと同様に安全に使いこなす技術力を築き、活用すべきと思う。	国のエネルギー政策の急激な転換は影響力が大きく、あらゆる視点から未来を見据えた議論により構築されるべきであり、その根本となるものは国民の幸福であると考える。遠い過去から人類は多くの技術革新を行い、産業を発展させ現在の社会を構築してきた、今の日本は不幸な国あろうか？かなりの割合である程度の幸福感を感じているのではないかと考える。原子力は技術革新の一つであり、今後の産業発展の原動力となるべき科学技術であると考えるべきであり、今回提示されたゼロシナリオはこれを否定するものであり、将来有望なエネルギー源の一つを捨てる選択である。他のエネルギー開発も進めながら、原子力もより安全なエネルギーとして使いこなす技術開発にこそ目を向けるべきであると考える。
20474	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に示される2030年における3つのシナリオの内、ゼロシナリオ（原子力比率0%）を目指すことを支持します。	☆ゼロシナリオ（原子力比率0%）を目指すことを支持する理由 (1)原子力発電はこれまで安全とされてきたが、昨年の震災で100%安全であるとは言えなくなった。原子力発電の事故は絶対に起こしてはならず、万一事故が発生した場合は保有する国のみでなく、世界各国及び地球そのものに甚大なる影響を与える。仮に原子力発電の安全を技術的にカバーできたとしても、世界有数な地震国である我が国では、それら技術を凌駕する災害が起きる事は十分考えられる。従って、万一にも事故を起こしてはならない原子力発電は2030年までに止めるべきである。 (2)原子力発電は核廃棄物を生み出す。これまでは核廃棄物を使用して核燃料サイクルを行う方向であったが、多大なる時間と費用を研究に費やしたにも関わらず、その成果は無いに等しい。仮に、このまま原子力発電を継続していった場合、この核廃棄物の処理という難題が必ずや出てくる。全量埋設処分にしたところで、その管理さえ技術的に怪しい。私達は未来の子供達に責任ある行動を取らなければならない。半減期が何万年もかかる放射性廃棄物の処理については、誰一人として責任を全うすることはできないはずである。 (3)現在、原子力発電の使用期間は原則40年と定められている。この先、既存の原子力発電所について多少の規制緩和により使用年月を長くしたとしても、永久に使える訳ではない。また、新たな原子力発電所の建設は立地場所も無く困難である。その場合、2030年以降は原子力発電に代わるエネルギーを考えなくてはならなくなり、その時では遅すぎる。よって、今から原子力発電に代わるエネルギーを考えるべきである。 (4)原子力発電に関わる全ての費用（発電所の維持費用や自治体への交付金、核燃料サイクル等の研究費、核燃料の廃棄費用など）を考えると、その半分でも再生可能エネルギーや環境負荷の少ないエネルギーの研究が可能と考える。また、逆に、今すぐにこれらの研究を実施しないと、将来的に原子力発電が使えなくなった場合、日本経済が立ち行かなくなるものと考える。 以上の理由から、2030年における原子力発電所の比率は0%を目指すべきである！
20475	個人	会社員・公務員	40代	男性	地震の多い日本で原発は危険すぎる。	企業が節電を心がければ電力ピークを充分に下げることができ、原発がなくても火力や水力、自然エネルギーで充分賄えるはず、電力ピーク時の業務用電気使用料金の値上げをすれば簡単なこと、日本の素晴らしい技術があれば自然エネルギーだけでも十分な電力を作ることがすぐにできると思います。 地震の多い日本には原発は危険すぎます。命がけのエネルギー入りません。ただちに原発ゼロを望みます。 どうぞよろしくお願いいたします。	
20476	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロにして行くべきだと思います。	一番の理由は原発は危険で、リスクが大きすぎる事です。現に、人は住めない、体調異変、産業は壊滅的、私の職場の業界、二時産業まで影響がきています。 福島だけならまだしも、東北関東一帯に影響が出ています。 言うのは簡単ですが、あまりに大きい被害です。それがいつまで続くかも分からない。止め方を知らない火を燃やす事で、このような結果が現実に起きました。 確かに企業は、利益を出す為に、日々頭を悩ませています。恐らく大きなコストダウンが原発によって図れるのでしょう。企業とすれば当然です。ただし、圧倒的大多数の意見は、電力会社の利益追求による被害はもう出したくないと考えています。 電気は必要です。電気が無ければ、日本は衰退してしまうと思います。計画停電なんて頻繁にやられたら、つぶれてしまう企業は沢山あると思います。しかし、現実に事故が起きた以上、存続を世論は絶対に許さない。 今、エネルギーの転換期なんだと思います。過去の間違いは百歩譲って仕方ない、学びましょう、進みましょう。
20477	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオに賛成 電力は十分にある 節電と自然エネルギー、蓄電機の開発などで原発に頼らない社会を作ろう 特に子孫に危険な核の廃棄物を残さないことが大切 今すぐ「脱原発」を！	(1)福島の惨状を見る時、原発は人間の手では制御できない (2)使用済み核燃料がこわい (3)廃炉までに長い年月がかかる (4)廃炉、使用済み核燃料の処理費、事故があったときの賠償などを考えると 　コストが高い (5)自然の再生可能エネルギーで発電をするほうが人間にとって安全・安心	
20478	個人	家事専業	40代	女性	将来の原発再稼働0%、現行の原発も順次廃炉にしていくことを望む。	原子力発電が、一部の関係者を潤すためだけのものであることが、一般の国民にも広く知られることとなっている。 大飯再稼働前でも、国内の電力は不足しなかったことでそれは明白であるし、関西電力の関係者も、公の席で原発の稼働は政府からの補助金目当てであることの発言をしている。 現行の総括原価方式もやめるべきである。 私は現在シンガポールに住んでいるが、資源のないこの国でも福島の事故を受けて検討中だった原発の導入を凍結しているし、高いと聞かされてきた電気代も日本に比べれば安くてびっくりした。（電気、ガス、水道料金の合計が三人家族で月1万円ほど） 現在の電気料金では、企業などの海外移転も避けられないし、放射能被害もそれに拍車をかけ、将来の首都圏の地価の下落、それにともなう日本の経済力の低下も避けられないものとなるだろう。	
20479	個人	家事専業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」(1)ゼロシナリオ	「エネルギー・環境に関する選択肢」(1)ゼロシナリオ。原発は今すぐ廃炉にするべき。原発での被爆作業は人権問題である！原発作業員を人柱にして「国民の生活を守るため」とは、詭弁以外のなにものでもない。	
20480	個人	自営業	60代	男性	1．ゼロシナリオ推奨。国民の半数以上は原発に反対している。今こそ企業との癒着と決別し、国民と日本国土の安全を最優先に考えるべきではないでしょうか。	脱原発に舵をきれば新しいエネルギー産業が伸び、今後の日本経済を立て直す原動力となる。電力会社、鉄鋼業含む財閥関連の企業を優遇しても世界に対抗できる企業など生まれない。今こそ新しい産業を育成する絶好の機会ではないでしょうか。原子力は現段階では人が100パーセント制御できる技術・学術レベルではない。汚染処理、被爆処理も出来ない未完成な状態でなぜ稼働させようとするのか、未熟者の勇み足としか思えない。原子力を完全にコントロールし事故が起きた場合のすべての処理が完璧に出来るようになってから原発の稼働について検討をすべきだと思います。	
20481	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発廃止にしてください。	現実的な課題を見れば、原発を再開出来る理由はないはずです。 ・世界的にも貴重な水と緑の豊かな恵まれた国土が、この40年間で子孫に言い訳できないほどに汚してしまった。（処理できない廃棄物、今回の事故） ・地震大国日本に原発はあり得ない。またテロリスト等の攻撃に対して、防御策はない。無理なことは事実を知れば小学生でも想定できる。 ・これまでの廃棄物の処理法も確立できず、今回の福島の事故による汚染物の処理も進まないのに、なぜこれ以上廃棄物を増やすのか？どこに持っていく？海外に持ち込むこと、海底に沈めること、地盤の安定しない国内に埋めること、すべて許されません。 ・ウランは無尽蔵ではない。また、ウラン採掘現場の作業員の放射線障害、採掘後の土地の人も近寄れないほどの荒廃、イエローケーキを抽出後の残土の処理、どれも人道的に許されないことだ。 ・電力不足の理由を原発停止のためだと、国民を煽るやり方が汚い。 ・目前の事態にとらわれて、子孫に損根を残すことは絶対に許されない。 ・なぜ、電力会社一極集中を変えないのか？ヨーロッパに倣い選択制にするべき。送電網は電力会社から取り上げるべき。 ・太陽光、風力、揚力、小さな河川による小規模発電、地熱等、海洋国でいたるところに川があって、温泉が日本中にあるのに、開発に制限をかけるのは、原発を死守するためとしか思えない。 ・原発建設コスト、原発誘致自治体に対する補助金の無駄。 ・原発誘致自治体に対する共鳴的な自立が出来なくなる。（原発を建て続けないと補助金がもらえない。）	
20482	個人	自営業	70代	男性	日本の原発のすべてを廃炉にするべきである	人類の知性は、原発を制御するほど高度ではない。 その証左として、使用済み核燃料の始末に、いまだ事欠いているではないか。	
20483	個人	会社員・公務員	30代	女性	核のゴミ処理技術および安全性が確立されない限り、原発再稼働は反対！！原発依存ありきで自然再生エネルギーの技術を確立しよう、予算を配分しようとする気配が少しもないのが疑問。	野田政権は、いきなり2030年の原発依存度の議論で国民に選択を迫った。 原発依存度を高めた方が経済的に楽ですよ、という資料を示して。全てはカネ、 とでも言わんばかりのやり方だ。そこに違和感を感じている。 依存度の選択肢として、ゼロと15%と20～25%と三つ並べた。真ん中の15 %を狙っているのがあまりにも見え見えだ。しかし、良く考えていただきたい。 国民のかなりの割合が、安全が確認されない以上大飯再稼働にさえ反対なのだ。 2030年ゼロというのは言葉としては「ゼロ」シナリオだが、2030年まで動かす ということに他ならない。その前に、今すぐゼロ、さらに3年後にゼロ、5年後 にゼロ、2020年にゼロ、2025年にゼロ、という選択肢もある。何故、ゼロシナ リオが2030年ゼロでなければいけないのか。全く理解できない。	
20484	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	再生エネルギーへの転換を求める。 脱原発を図り、安心できるエネルギー政策への転換を求める。	できるだけ早く脱原発を実現し、再生エネルギー主体への転換を図るべき。 脱原発の方向性を！安心できるエネルギー政策を求めます。	
20485	個人	会社員・公務員	40代	男性	一刻も早くゼロシナリオを推進することを望みます。	使用済み核燃料は使用した世代では処理が出来ず、すでにある使用済み核燃料も安全に処理出来ることの証明がない。新たに使用済み核燃料を増やすことを早急にやめることが必要です。子どもたちに残すのは大切な自然であり、ゴミではありません。今後も人工的に作られた燃料など自然界にないモノは、人体や生態系に少なからず影響があると考えます。地球の自然を大切にして暮らすエネルギー政策へ一刻も早く進みましょう。	
20486	個人	その他	40代	男性	原発ゼロ反対！ GDPを下げるエネルギー政策は断固反対！	他の先進国(米国、中国など)が原発を止めず、また、国内にエネルギー資源のない日本において、原発に変わるエネルギーがなければ、現時点において、クリーンで安価な原発が必要である。また、核を持たない日本において、国防上の抑止力としても、原発稼動が必要と考える。	

20487	個人	学生	20代	男性	国民が原発の安全性を信任していない以上、原発再稼動は選択肢としてあり得ない。原発関連産業の衰退を憂慮するのであれば、国家として再生可能エネルギー分野に注力すればいいだけのこと。	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 国民の選択の尊重を。政府の独断は許されない。 国民が原発の安全性を信任していない以上、原発比率ゼロを目指すべき。信任がない状況で、原発再稼動という選択肢はあり得ない。原発関連産業の衰退を憂慮するのであれば、国家として再生可能エネルギー分野に注力すればいいだけの話。それが国民の選択ということ。
20488	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年時点で0%を選択します。経済の基は、人であり、命です。異種起電力、環境技術が次々生まれています。デモのエネルギーを0%実現の原動力に転換するのは、政府の決断次第です。	3.11以降の日本人の多数は、すでに0%に同意しており、今回の設問の設定には、今さら問うまでもないという思いがあります。手続きとして、粛々と進めていこうという、拙速とも評される足早の日程は、ことの進展を加速する歓迎すべきものと受け止め、コメントさせていただくことにいたします。 (1)0%を選択いたします。 発送電分離が2～3年後に実施され、電力の小売も完全な自由化がなされれば、0%に向けた状況はかなり加速するにちがいありません。そのとき、従来一般的でなかった新しい起電装置をより小型化していくことが非常に重要なことだと思います。太陽光発電や風力発電など、よく言われている自然エネルギー発電も、大型のものを特定の場所に集中してしまうと、利権構造やそれに依存中毒化する自治体が更なる将来の新技術導入の障害となる繰り返しになるからです。 小規模であればあるほど、多様化が図られ、分散化し、需給ギャップが最小化され、送電事業のあり方も変化してゆくでしょう。加えて、超小型発電にマッチした新しい起電方式が学術的に見出されなければなりません。そのためにも、アメリカの光であるフロンティアスピリットを真に学ぶときです。一切の利害からも精神的にも独立し、純粋に真理、真実、発見を探求できることを真の喜びとする精神、これが日本の中枢に不可欠です。そして、日本の光、自然との調和、大和心を持って、それを用いることが、平成版和魂洋才となって神聖日本に羽化する好機をもたらすでしょう。 企業は、経済活動の制約があり、利益を確保しながらでなければ、前に進めませんが、自然は人間のそうした都合に合わせてはくれません。むしろ、そうしたご都合主義を嫌い、不都合だという認識を生む固定観念から脱却し、自然と調和する社会に導きます。人類の進化、文明の進歩に背中を押す存在だからです。 デモが規模を増すのは、私たち自身も自然の一部であり、人類の進化、文明の進歩を後押しする存在そのものでもあるからです。それを受け入れられるまで、デモは継続拡大するでしょう、自然の後押しは、続くでしょう。 したがって、政府は、その計り知れないエネルギーの支援を受け、日本の原発全廃=0%達成に導く役割を果たすことができます。それが2030年ではどうか、との政府の問いかけは、それを公式のデッドラインとする上で大きな意義がありますが、さらに時期が早まることを歓迎すべきです。 人間が自然の一部である限り、人間の自然な思いに従うかぎり、不自然な社会構造の歪みは、是正され続けるでしょう。そして、同時にその不自然な社会構造に一体化した不自然な心も、自然な心へと改心されるでしょう。これこそが、3.11によってもたらされた大自然からの進化の助けではないでしょうか。
20489	個人	自営業	30代	女性	原発を使わずに、自然エネルギーなど新しいエネルギーを早急に原発の代替えとする案を求めます。	事故が起きたら、被害をどうすることもできない危険な原発。 そこに暮らす人、海、自然、地球全体へと汚染は広がっていきます。 汚したら、綺麗にして返す、そんな日本人の美しい心。 汚染しっぱなしで良いのでしょうか？ 今の状況は日本人として恥ずかしい状況です。 この事故を教訓に、美しい地球で、日本であり続けるために、日本人が誇りを持てるような、 自然を地球の事を考えたエネルギー政策への転換を求めます。 物を消費し続ける時代、使い捨ての時代、その時代はもう古いのです。 これからは、自然、地球と人が寄り添って行く時代。 本当のエコ、豊かさとは何でしょうか。 自然の為に、本当に地球やこれからの子供の未来の事を思った上での、思い切った決断なら、国民はついてきます。
20490	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。	即時ゼロをお願いします。 必要ないからです。 二度と福島のような事故を起こしてはなりません。
20491	個人	その他	70代	女性	「2030年に原発0」ではなく「即刻原発0」 地震の頻発する日本では原発は動かすべきでない。 福島事故により原発はクリーンでも安価でも安全でもない事が証明された。	(1)日本は地震の活動期にあるという。地震はいつ起こるか分からない。特に福井県の原発は活断層上または近辺にあるという。再び原発事故が起これば日本は滅亡する。 (2)原発による発電コストには事故賠償金や廃炉費用、使用済み核燃料の処分費は含まれていない。福島事故の収拾コストを考えれば市場経済に合わない事は明白である。 (3)地球温暖化を防ぐためにと言われるが、原発は海水温暖化装置であり、むしろ地球温暖化を促進している。原発は消すことの出来ない放射性物質を排出し続け、人間の遺伝子を傷つける。 (4)電力会社は独占事業であり「総括原価方式」により利益が守られ安易に原発に頼っている。ウランの資源量も化石燃料以上に限定されているので 再生可能エネルギーを早く充実するべきである。安定的な電力供給のための蓄電の技術と共に省エネ技術を開発し、その技術を輸出することにより 地球温暖化防止と地球環境保護に貢献できる。 (5)原発は即刻稼働停止しても、使用済み核燃料と廃炉処分した高濃度放射性廃棄物の管理は何万年も続けねばならない。現在でも各原発に使用済み核燃料が一時保管されて、もう満杯の状態であるという。永久的な保管場所、地層処分地も決定していない中でこれ以上使用済み核燃料を増やしてはならない。後世の人々にこれ以上のツケは残すべきでない。 以上理性的に考えれば原発は即廃止しかありません。
20492	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即刻廃止すべきです。事故が起きれば制御不可能ですし、たとえ事故が起きなくても放射能廃棄物を生み続けます。将来の世代に負の遺産を押し付けるべきではありません。	上記の概要に記載した内容の通りです。 「原発は即刻廃止すべきです。事故が起きれば制御不可能ですし、たとえ事故が起きなくても放射能廃棄物を生み続けます。将来の世代に負の遺産を押し付けるべきではありません。」 次の世代に人間がコントロールできない負の遺産を残してはいけないと思います。 人の親であればわかるはずです。 子供がいない人でも、倫理面で考えれば同じ結論になるはずです。 地下深くに埋めても、地殻変動で必ず地上に出てきます。 その時は手の出しようがありません。
20493	個人	自営業	40代	女性	私は、原子力使用は　今後　1のゼロシナリオで　計画するようにして欲しいと　考えています。	福島での原発事故後　初めて　原子力発電について考え　書籍も読み考えました。現在の日本では　原子力を　完全に安全に完璧に　コントロール出来る技術は無く　リスクも費用も維持費も高い。加えて　福島の事故後　福島では今だに　家を畑を仕事場を学校を故郷を　奪われて家族と離れ離れに暮らしている方　絶望で自殺してしまう人　甲状腺が腫れている小さい子どもたち　捨てられた動物たちが暮らしています。補償はどうなっていますか？全然進んでいないのでは　ないですか？もっとスピードアップ出来ないのでしょうか？ももちろん　福島原発で作った電力を　使用していた私にも　責任はあります。福島原発から　200キロ離れた　私が住む土地にも　放射性物質が降りました。汚染は　広い範囲及んでいます。畑で野菜を作っていました。すべて食べれるか検査しています。祖父から受け継いだ　たけのこ　柚子　梅　ふきのとう　たらの芽　庭の木々たちも汚染されています。もとに戻るのは　いつでしょうか？もうもとには　戻らないでしょう。このまま汚染が進めば　もう日本には住めなくなるでしょう。それで構わないのでしょうか？今　国民の声に　真摯に耳を傾け　政治を行わないと　日本の未来は・・・。
20494	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%シナリオの実現にむけ取り組むべき。	震災は必ず起こり、震災によって原発事故が起こった。安全神話は崩れた。人間の処理能力を超える原発の存在はありえない。直ちに自然エネルギーの施策転換に切り替え、原発0%シナリオの実現にむけ取り組むべき。
20495	個人	自営業	70代	男性	再稼働より廃炉を強く支持します。原子力も化石燃料もダメです。 人間として進化しましょう。原子力依存度ゼロを目指しましょう。	目標年2030年までの17～18年間に代替自然エネルギーの技術開発・革新に力を注げば、効率の向上と設備の普及が充分出来ると思います。とすれば、化石燃料に頼らず原子力発電の依存度ゼロは達成可能です。 原発依存度ゼロとすれば、不毛な原子力サイクル等にも無駄金をかける事なく、その分の予算を自然エネルギーのさらなる開発・普及に回せば良く、技術立国日本の誇らしい成果が期待出来るでしょう。 原子力発電は高いか安いかが問題ではありません。危険なエネルギー原として利用禁止すべきでしょう。同様に化石燃料は高いか安いかが問題ではありません。地球環境の劇的変化を起こしかねないものとして大幅に減らすべきでしょう。残りは再生可能自然エネルギーだけです。
20496	個人	その他	20代	男性	原発廃止希望。っていうかそれ以外の選択肢があるの？ すぐには無理でも、5年10年後をめどになるべく早く。	理由もくそもあるか政府高官経済界の無能なウジ虫ども
20497	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	脱原発への政策転換を求めます。	脱原発への政策転換を求めます。 再生エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度設計を進めてください。 事故が起こった場合、責任が取れないことが明らかになった以上、原発依存は考えられません。 「ゼロシナリオ」を軸に脱原発への政策転換を明確にすべきだ。
20498	個人	無職	60代	女性	・原発に頼らないエネルギー政策を国は示すべきである。 ・原発再稼働など福島原発事故が収束していないのに認められるはずのありません。 （原発の安全などあり得ないのである）	自然エネルギーは太陽パネル、風車、波、等まだまだ多くあるようです。 まずは、「私が使うエネルギーは私が発電させる」を大きな目標にし、各家庭のエネルギーは自分自身で作るようにする。 次は、次はとエネルギーの長期計画を立ててください。 経団連の言いなりになり、目先のことばかり考えないで。 国は今まで原子力発電はクリーンで安全だと言いきっていました。私は、疑問を抱きながらも、日々の暮らしに追われ、忘れ暮らしていました。しかし3月11日の東北地震で福島の原発事故は日本国民を恐怖のどん底へ追いやりました。そして、いまだに収束していません。 福島県民だけでなく、関東に住む人たちへも放射能をまきちらし、不安な毎日をすごさせていることはいうまでもありません。 また、原発を稼働させれば高レベル放射性廃棄物が出ます。その処理さえきちんとできないのに、再稼働はあり得ません。 再稼働賛成の人の中には原発での雇用を訴える人がいます。自然エネルギーへの転換を計画しながら、雇用を作り出すことも忘れないでください。
20499	個人	家事専業	30代	女性	外国に住んでいて日々感じる"日本への風当たり"と日本食材への懸念	私たちはよく外国を旅行します。震災後には本当に多くの方に日本の家族の安否を尋ねられました。その後お手伝いしたチャリティー活動を通して多くの方が義援金を寄せてくださり、お金やチェックを受け取るたびに感動し、また同時に、今回のことが世界的にも本当に大きな悲劇であったことを痛感しています。 日本人として海外にあり、自宅に招いて日本食をふるまうとき、震災前までは 心からの自信をもって「これは日本製です」と言うことができ、またお相手も そのことに価値をおいてくれているのがよく分かりました。 ところが現在では、"これは日本からのもの？放射能は大丈夫？"と尋ねられることが多くなりました。誰しも日本食材を口にするのをためらっているのです。お米にしても、味噌にしても、こんぶにしてもです。"カリフォルニア産だから大丈夫ですよ"というと、皆さんホッとした表情をされます。そのくらい、日本食材、ひいては日本政府への不信感が今なお色濃いようで、私たちはとても肩身の狭い、悲しい思いをしております。 安心して日本食を作ることができる。これは失ってみて、初めて、どれだけ価値のあることか痛感しているところです。自国の文化を紹介する最も入りやすい"お食事"の価値が著しく目減りし、国への評価も地に落ち、"今だに原発を運転しようとしている日本という国はどんな国なのだ？"と問われると、 胸が急に締め付けられたように苦しくなって、一体日本人としてどのように答えたらよいのかわからなくなり、私個人の非力を憂う毎日です。 どうか、日本の過去を振り返ってください。私たち日本人だからこそできる決断に行き着きたい国民の気持ちを尊重してください。私は日本が国際社会に透明感をもって示せる唯一の在り方は、『脱原発』によってのみ実現すると思います。 今、リタイヤー世代をはじめ、日本の将来に不安を抱く人々が海外へと流出しているのも、このままでは未来がないからです。未来が描けない、それほど苦しい、辛いことがあるでしょうか。 原発にさよならをした時、しばらくは問題も生じるでしょうが、必ずや安堵感があります。今の日本には無いものです。そのような平安な気持ちで生活していると、自ずと、どうエネルギー問題と向き合い、節約して生きていったらよいのか、テクノロジーの進化とともに道は開けていくと思います。 どうぞ、国民を信じて欲しいと思います。広く深く融く被爆した国であるからこそ、世界に示すことのできる姿勢があるはずです。 いつの日か再び日本を自分の祖国として自信を持って言えるような、また実際に世界のなかで評価され、位置づけられることを心から願っています。
20500	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」選択します。	放射性物質が私たちの生活する環境に飛散すると数世代後まで放射能の影響によりその地域では人間が住めなくなります。 原発を稼働させる事で、将来の子供たちに放射能という負の遺産を残してはならない。原発事故だけでなく、使用済み核燃料の処分方法についても不確定であり、放射能は生活環境を取り返しのつかない状況にしてしまいます。このような危険な原発はなくすべきです。 今後は、まだまだ発展の余地のある自然エネルギーの開発をもっと進めるべきです。
20501	個人	パート・アルバイト	30代	女性	子供達のために、全ての原子炉の再稼働を止めて下さい。	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20502	個人	家事専業	30代	女性	全廃しましょう。世界に、日本の技術とやる気をみせましょう。30年、250年、2万年、それぞれの廃棄物の処理を、世界初で確立しましょう。	どんなにエネルギーが必要でも、いつでも選択肢はあるはずです。 石炭に頼ると建物も街も人間も黒く煤けて不健康になります。だから、なるべく選択しないようにしました。 原子力に頼ると、掘り出した資源のほとんどが100年単位、1万年単位という一人の人間の人生を大きくこえる単位での管理が必要になります。次の世代が処理方法をみつけてくれる、なんていう無責任を国がするのはやめましょう。自分が手をつけたくない、つけられないことを、次の世代ならやるはずだ、というのは仮定のまちがった思い込みです。次の世代は、もっと手をつけないでもっと無責任に行動するでしょう。 まだ、世界で確立していない技術を、日本で発見しましょう。 自分で使いたくないものは他の国に売ればいい、という原発販売促進はやめましょう。 ドイツに遅れをとるまえに、もっと管理処理の方法をみつける側に全資金を投入してください。 日本の技術とやる気を、みたいです。

20503	法人・団体等	その他	40代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 「ゼロシナリオ」への決定を！	福島の原発事故、今なお続けられている作業状況など、報道されない日はありません。それだけ、この事故は大事なものをたくさん奪いました。 私たちは、危険な原発を続け放射能物質を子どもたちに残すべきではなく、安全な自然エネルギーを未来に残すべきだと思います。3つの選択肢が出されましたが、(1)の「ゼロシナリオ」以外は、考えられません。 危険と隣り合わせでは、経済復興もありえません。自然エネルギー=拡大させ、新しい日本「自然エネルギー大国、日本」として世界での経済成長に寄与していくべきと考えます。 地震大国日本には、危険のものを稼働させる場所はありません。国民が安全・安心して暮らせる日本を造っていてほしいです。 原発立地地域には、新しい地域経済復興施策を実施することを求めます。
20504	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	県都市に原発があるのは島根だけ。万が一事故が生じれば多くの人が危険にさらされるだけでなく、県都機能を失います。「ゼロシナリオ」を軸に脱原発への政策転換を！！	県都市に原発があるのは島根だけ。万が一事故が生じれば多くの人が危険にさらされるだけでなく、県都機能を失います。「ゼロシナリオ」を軸に脱原発への政策転換を！！ 以前は、原発の運転もやむを得ないと考えておりましたが、福島第一原発の事故により、一度事故を起こしたら取り返しのつかない事態となることが明らかになっています。 また、使用済みの核燃料棒を各地の原発に貯まり続けており、六ヶ所村の核リサイクル施設も運用が始まっていない状態であるならば、いずれ近いうちに各地の原発で使用済み核燃料棒の貯蔵が満杯となります。 ドイツでは「脱原発」を表明したように、日本もこれからは「原子力」という人類では制することのできない「遊び」はやめましょう。
20505	個人	自営業	40代	女性	原発比率をゼロにすることに賛成です。	原発が人間の手に負えないエネルギーであることは福島の事故であきらかです。 直下型の地震であれば、もっと大量の放射能が放出されたはずであり、そのような事故が起きた場合、もはや取り返しがつきません。経済成長などが人間の命や健康よりも重要であるはずがありません。すべての原発をただちに停止し、廃炉にすることを希望します。
20506	個人	パート・アルバイト	40代	女性	0%「ゼロシナリオ」に賛成	3.11福島原発事故は、長期間に渡って福島県民の生活環境を奪ってしまいます。命が脅かされている福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であるし、仮に身近な北海道泊原発の事故が起こってしまったらと考えると将来のことが不安になりとてもゾッとします。「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
20507	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオ　プラス、省エネ比率をもっと上げ、また火力依存度を下げる、という省エネルギー社会を選択したいと考えます。	今こそ、現在のような消費が美徳、お客様（お金）が神様、の価値観から、持続可能な経済へシフトする必要があると思います。 もっと国内でお金を循環させるようなシステムづくりに本気で取り組んでいただきたい。それはエネルギーの分野でもです。 日本には天然資源がたくさんあるからです。森と水、食糧（種子）を守っていかなければなりません。 高コストで不安定な自然エネルギーでまかなえる程度のエネルギー消費と、蓄電、熱とエネルギーや資源の高効率化、国内それぞれの地域の天然資源で各自治体毎にエネルギー自立を果たすために、国は国民からの税金でそれを援助していただきたいです。 そのためにあらゆる分野で省エネ努力をすればいいし、個人が消費についてシビアに自覚すればいいと思います。我々は、あらゆる分野で消費者であると同時に、供給者でもあるのですから。 省エネ（サービス低下やクールビズなど）をいっせいにやればいいのです。コンビニ全てを24時間にする必要もなく、それを消費者が自覚すればいいのです。 暑くても、寒くても、少々不便でも、多少の知恵と愛嬌でカバーできます。サービスが悪くても、夏場は服装が正装でなくても、時間がかかっても、許せるおおらかな心で生活すればいいのです。 わたしたちは、あまりに便利と快適を追求しすぎました。 それと同時に、許す心とおおらかさを忘れてしまいました。 消費でしか幸福を表現できない、生きづらい社会を作ってしまった。 わたしたちがもしこれから明るい未来を残せるとしたら、これまでの価値観そのものを変える必要があると、本気で思います。
20508	個人	無職	60代	男性	1）自分たちが選択するエネルギー政策は、原発ゼロ社会を目指す方向以外にない。 2)併せて低炭素社会を実現するために、自然エネルギー開発の促進に産学共同で取り組むべきである。	1)価値観の大きな転換が必要であることを、3・11災害は気づかせてくれた。大量生産-大量消費社会、際限の無い欲望追求社会を終わらせなければならない。 原子力発電は、低コストと確伝されてきたが、核廃棄物の処理、廃炉などにかかる総コスト、そして現実のものとなった危険性を考えると、利便性より安全性が最優先されなくてはならない。 原子力発電は、いわば下水道が整備されていないのに上水道だけを整備し続けているようなもので、このようなシステムは社会的に許容されるべきではない。 よって、欠陥システムである原子力発電に頼らないエネルギー政策に転換すべきである。 2）これまでの原子力産業分野は、国・電力会社・原子力設備産業・大学などに対して多額の資金を長年にわたり投資することによって一定の技術開発を行ってきた。 しかも、国の機関は、原子力政策を推進する立場のセクションと規制する（安全性を担保する）セクションが未分化であったなど、安全性を確保する上で制度的欠陥が今日まで放置されてきた。 今後は、原子力政策の開発にかけてきた資金を自然エネルギー分野に転換投資することによって、低酸素社会の実現も原子力発電に頼らずに実現できる技術の開発に産学挙げて取り組むべきである。
20509	個人	会社員・公務員	50代	男性	首相は脱原発を宣言し世界をリードしていく日本にしていくべきです。 福島事故の終息に全力を注ぎ、自然エネルギー推進、少エネ推進に努め、国の総力をあげて低エネルギー社会実現に向けた体制を整えるべきです。	事故が起こったら、人が入って直しに行けない危険なシステムを稼動させるべきではないのは当たり前のこと。 地震の活動期に入った日本なのですから、即刻停止し、核を安全に保管していくように早急に動いていくべきです。 野田首相は、将来に向けても原発は必要なエネルギーだとおっしゃっているが、どこからそんな見解が出てくるのか、頭を割って覗いてみたいです。 倫理観を持った人であるならば、脱原発は当たり前のことです。 日本のトップが世界に向けて脱原発を宣言し、事故の終息に全力をあげ、世界に向けて模範となる国に日本をしていくべきです。 これから先、世界にたくさんある原発で必ず事故が起きます。 そうなる前に脱原発を説き、事故が発生しないような支援や事故が起こってしまった際の対処等、ノウハウを溜め込み、世界に尊敬される日本にしていくべきです。 日本であればできるはず。 その前に「やる！」と宣言することが必要です。
20510	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度について「(1)ゼロシナリオ」を要望します。	原発依存の必要性の根拠は電力確保であり、さらに電力確保は生活・経済活動の発展確保であり、それらは人間が幸せになるために必要と考えます。 しかし、電力確保のための原子力の活用という点では、原子力そのものの100%制御が技術上できない以上、人間を幸せにするという本来目的に沿えないと考えます。このことは憲法で保障される基本的人権・生存権・幸福追求権をも犯しかねない可能性があると考えます。 以上から電力確保は必要であるが、安全性が100%確保される手段が必要と考えます。 （原子力発電で用いられる緊急時に核分裂は制御しきれない。止められない。火力発電は緊急時に燃料を止めることができる。）
20511	個人	自営業	30代	女性	『あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。』	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20512	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを強く支持します。エネルギー構造の転換にあたっては、早期の脱原発とクリーンエネルギー、分散型エネルギーへのシフトが、もっとも低リスクであり、かつ効果的であると考えます。	「2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする」ゼロシナリオを強く支持します。 「エネルギー・環境に関する選択肢」で示されている、「クリーンエネルギーへの重点シフトと成長の確保」(5ページ）でも述べられているように、クリーンエネルギー、ならびに分散型エネルギーへの転換は、原発の長期的な制御や廃棄物管理よりも低リスクであり、かつ、新たな投資と産業発展を促進する可能性を大いに持っていると考えます。 既得権をもつ産業界の構造を温存する限り、要綱で述べられている「大胆なエネルギー構造の改革」を行うことは困難であると考えます。 風力発電、太陽電池、スマートグリッドをはじめ、クリーンエネルギーのさらなる開発と供給に向けて、日本政府はぜひ大規模な投資を行い、新しいエネルギー・ネットワークの実現と普及に尽力していただきたいと強く願っています。 （このことは、日本国内におけるのみならず、グローバルなエネルギー戦略への貢献でもあり、日本の国際的地位の向上にもつながると考えます） そのためには、現状のように、「反原発＝反中央」という構図を、政府の側から突き崩す明確なビジョンを国民に提示する必要があると考えます。 政府は既存の経済構造（ひいては原発推進派）を無批判に擁護する立場にあるのではなく、国民の将来のために、大胆なエネルギー構造の改革を行う十分な意図と用意があること。その具体的ビジョンを、国民に向けて打ち出していただきたいと強く希望します。
20513	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発で何がダレが得をするのか？原発でダレが何が傷つくのか？ ネットを通じてよくわかりました。 人や木や動物、地球にとって絶対100%安全なエネルギーにシフトチェンジしてほしい。	今同じ日本の福島で家族がバラバラで暮らし、生まれ育った故郷を失っおうとしてるtvを見ました。原発が本当に害しかないという事を知ったので。
20514	個人	その他	20代	女性	2030年の原発ゼロシナリオ希望	管理できない物質の使用方法はありません。 危険と隣り合わせでありながらも戦後の日本の活性化を担った原発に、ありがとうとさようならを言うのは、フタをしていた臭いところを直視する状況になった、今でなければいつでしょうか? 福島原発事故は、人為的ミスなんかではありません。 いつどこで何が起きてもおかしくなく、事故が起きなくとも現に廃棄物に手を焼いている現状で、どこに原発にしがみつく必要があるでしょう? 「エネルギー環境に関する選択肢」拝読しました。 原発維持への誘導に力を入れるのではなく、多くの団体・専門家が分析し提出しているはずの、負担なしで原発ゼロを実行できるシナリオを検討して下さい。 できないのであれば、その理由を教えて下さい。 地球の生態環境を脅かす状況になり、今までのようなごまかし主義がどれだけ危険かが改めて浮き彫りになったかと思います。 突然、とある他国のように全てさらせとは望みません。 せめて”今起きている本当の事・それにより出る影響を知らせるため”に、メディアを使ってください。 この、国民的議論についてもです。 パブリックコメント。意見聴衆会。討論型世論調査。これらひとつでも認知している”国民”が、どれだけいますか? あまりにもあからさまな手段が、恥ずかしいです。 パーフェクトな国などありません。求めてもいません。 ただ命に関わること、しかも、何も知らずに生まれてくる、後世を担う命たちに枷を与える危険なことは、やめてください。 一部の人間の楽だけではなく、生物が生きる地球を維持する日常生活にシフトするよう、国民を引率して下さい。ごく普通のことです。 宜しくお願い致します。
20515	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	脱原発への政策転換を求めます。	脱原発への政策転換を求めます。 再生可能エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度設計を進めてください。 私の家から島根原発は数キロの所にあります。 それまであまり考えなかった原発に対して、福島の事故以降身近な所でも話題になるようになりました。 人類の歴史において原発を作った時代に生きていた、我々が人類史上一番悪い人間になるのではないかと思うと残念でなりません。 原発は無い方が良いということは判っているのですが、日本の現状を考えると今すべての原発を止めるのが果たして良いのか疑問に思う。国の経済、産業に与える影響は大きく、力のある企業は日本を出て行き零細企業は倒産等も考えられる。原発に変わる再生可能エネルギー等を増やしそれと同等の原発を減らしていくのが最適ではないでしょうか。選挙のための脱原発ではなく本当の脱原発に向け代替エネルギーをきちっとした計画のもと建設するべきと思う。
20516	個人	無職	30代	男性	電力における原子力発電の割合0%を希望します。	地震が多く、そのうえ国土が狭く人口密度の高い日本では原子力の安全利用は適さないと強く感じます。 原爆の被害を受け、その怖さを知る日本が、原子力の利用についてなぜこのような選択肢を用意してまでの議論が必要なのかわかりません。 国土を守り、国民の安全を守ること以上に国が優先することはあるのでしょうか。 安全という基盤が整ってこその経済だと思います。 今でさえ日本では食べ物も、土地も、安心して暮らすことが難しいというのに、この先の危険に目を瞑ったままというのは考えられません。 福島での事故での被害は消えません。せめて学んだことを生かしてほしいと思います。
20517	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	日本は自然災害の多い国です。福島第一原発事故は、原発の安全神話を崩壊させ、自然の驚異を証明しました。 島根原発周辺の住民も常に不安を抱えています。「ゼロシナリオ」を早期に実現してください。	日本は津波、地震、台風など自然災害の多い国です。 福島第一原発事故は、原発の安全神話を崩壊させ、自然の驚異を証明しました。 島根原発周辺にも活断層が存在し、いついかなる時に大地震が発生し重大事故につながるかわからず、住民は常に不安を抱えています。 「ゼロシナリオ」を早期に実現してください。 次の世代に健康な地球を渡したい。
20518	個人	自営業	60代	男性	原発0を支持。リスクの巨大さを考えれば早く原子力0にすべき。過度的再稼働は、リスクを受け入れるという観点から、地元の範囲を最悪の事故の場合の避難地域とすべき。道は狭くても、原発を0にする覚悟が重要。	原発0を支持します。理由は下記のとおり。 1　原子力事故を考えた場合、特徴的なことは、最悪の場合、国自体が崩壊してしまうということである。したがって、万一の場合があったとしても、経済性と安全性などを総合的に勘案して、合理的なものを選択するという一般的な考え方自体が成り立たないのではないかと思います。ましてや、自然災害以外にテロ、爆撃など現在考慮外のこともあります。要は、「安全を確認して原子力を使っていく」というようなあたかも事故のことを考えないかの表現は、使うべきではありません。<br　つまり、原子力を動かすということは、リスクを覚悟するということです。原子力利用に対する考え方は、リスクは甘んじて受け入れ利用するのがいいのか、リスクを重視し止めたほうがいいのか、ここをはっきりすることだと思います。このように考えると、私は、リスクの巨大さを考えれば、できるだけ早く、少なくとも、2030年時点では、原子力0にすべきであると考えます。また、2030年までの過度的な原発再稼働については、現在のような立地県、立地市町村を狭くとらえ、地域振興、雇用とからめて再稼働をせまるという考え方を転換し、リスクを甘んじて受け入れるという観点から、地元の範囲を最悪の事故の場合の避難地域とすべきです。 2　2030年に原発0での、経済に対する影響については、今の時点で確実なことを言える人は誰もいないでしょう。また、化石燃料の調達の問題で問題が生じるとの考え、そのためには、選択肢を多く持つべきという考え方は理解はできますが、これもリスクとして考えた時、原子力の安全性のリスクのほうが怖いと思っています。 道は狭くても、原発を0にしていく、という一点をはっきり覚悟をもって決めることが今は重要だと思います。そして、その後は、死にもの狂いで、再生エネルギーの開発、原子力のスムーズな撤退等を行っていくしかありません。 原発がすべて止まっても、何とかやっていける現状をベースに考えれば、対応の時間は充分あると思います。 3　なお、CO2については、地球温暖化？の主たる原因だとは思えない（これについては、自分なりに勉強したつもり）ので、これの削減を理由として、原子力利用という考え方には、反対です。 100字以内で概要を書けという趣旨はなんですか。字数がすくなすぎるし、本文を読む気があるのか、疑問をもってしまう。

20519	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	脱原発への政策転換を求めます。 再生可能エネルギーを活用し、「ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めてください。	脱原発への政策転換を求めます。 再生可能エネルギーを活用し、「ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めてください。 事故が起こった場合、責任が取れないことが明らかになった以上、原発依存は考えられません。
20520	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオに同意します。日本の技術力と勤勉な国民性を結集して、出来るだけ早くに原発の比率をゼロにすることが被爆国、地震国である日本の国際的な使命であると感じますし、そのための努力は惜しみません。	ゼロシナリオに同意します。その理由を以下にまとめます。 1）私たちは本当に10万年後まで自信をもって安全な核のゴミの保管を保障できるのでしょうか？　なぜ未来に渡る危険を冒してまで、原子力に頼らなければならないのでしょうか？　長期に渡る放射性廃棄物処理の負荷を考えると原発は人類に取って有害であるばかりではなく、高くつくものであるはずです。とにかく一刻も早く廃炉にしていくべきだと感じます。 2）東日本大震災と福島第一原発の事故から学び、大きく思い切った軌道修正をすべきではと感じています。福島では放射能がまき散らされて環境は汚染され、住民はプレッシャーを感じています。体調異常が表に現れてくるのは10年後であると、チェルノブイリを取材した「食品と暮らしの安全」はリポートしています。これ以上の被害を繰り返さないためにも、一刻も早く原発は全て廃炉にしていくべきだと思います。 3）日本は世界で唯一の被爆国です。核で味わった苦しみを乗り越えて経済発展を遂げてきました。それは私たちの生きた遺産でもあります。しかし、地震国である日本の活断層の上に立つ原発は、間違えば生きた核爆弾にもなり得るものではないでしょうか。過去の苦しみを経験した日本だからこそ、同じ苦しみを繰り返す可能性のある原発からは自由になるべきだと思います。他のエネルギーへのシフトを加速して一刻も早く全ての原発を廃炉にしていくべきだと感じます。 4）大きな改革や方向転換はそれなりに痛みを伴うものではないでしょうか。しかしそれは一時的なものであるはずです。脱原発国のドイツに見習い多少の価格上昇や不便さをはらみながらも、技術国たる日本の技術を駆使して他のエネルギーへのシフトを加速して一刻も早く全ての原発を廃炉にしていくべきだと思います。 5）東日本大震災で地震が起き、津波が起きて、福島第一原発の事故が起き、沢山の人々に影響を及ぼしました。事故は終息していませんし、放射能汚染は未だに続いています。この事実に目を背けることなくきちんと向き合って事故の終息と今後の改善に取り組んでいくことが、この国をになう国民の義務であると思います。次の脅威が起きる前に、私たちは脱原発への道を歩むべきと感じます。
20521	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	脱原発への政策をお願いします。 再生可能なエネルギーを活用して、「(1)ゼロシナリオ」を基本に行うべきです。	脱原発への政策をお願いします。 再生可能エネルギーを活用して、「(1)ゼロシナリオ」を基本に日本は行うべきです。 安全な国　日本です。事故が起こった場合、責任が取れないことが明確になった現在、脱原発を求めます。
20522	個人	家事専業	20代	女性	原発依存度0%を希望します。	娘とお腹の中の息子を将来原発事故の被害に遇わせたくないからです。
20523	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	代替エネルギーの早急な確保を行い速成分から順次原発の廃炉を行い、将来的には脱原発を達成して欲しい。 ゼロシナリオを選択します。使用済み核燃料の行き先が決まっていない中で原発を動かすべきではない。	代替エネルギーの早急な確保を行い、達成分から順次原発の廃炉を行い、将来的には脱原発を達成して欲しい。 ゼロシナリオを選択します。使用済み核燃料の行き先が決まっていない中で、原発を動かすべきではない。 また、自身や火山の活動期に入っている日本で原発は心配です。
20524	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。安全に「絶対」はない！！	「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。 安全を第一とし、早期のエネルギー転換（ソーラー等）を望みます。 再生可能エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度設計を進めてください。 安全に「絶対」はない！！
20525	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	脱原発への政策転換を求めます。 再生可能エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度設計を進めてください。	脱原発への政策転換を求めます。 再生可能エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度設計を進めてください。 事故が起こった場合、責任が取れないことが明らかな以上、原発依存は考えられません。
20526	個人	無職	60代	男性	ソーラー発電の比率を大きくすることは賛成できない。豊富な降雨量を生かした水路式発電所と豊富な木材資源を生かした火力発電所ができればよい。木材そのものを燃料とする火力発電所を造ることも一法である。	私はソーラー発電をするくらいなら原発のほうがましだと思っている。一つには現行の買取制度が電力会社の収入を減らし続けて体力を弱めているから、もう一つは私の予想ではソーラーパネルに使ってあるのが恐らくポリカだと思うからである。ポリカが石油系プラスチックである以上常に石油の確保が条件としてつきまとう。未来の人々に処理しきれないゴミが残るのも問題である。 日本は原発の技術が優秀で、プルサーマル計画では半永久的に燃料の心配はいらないとされてきたが、茨城県で数名の犠牲者を出して頓挫してしまった。仮にプルサーマル計画が頓挫せず順調に進展し、電力の問題が全然なかったとしても、今若者の間に広がる不安感をなくすことができるだろうか。 他国の安い材料や安い労働力を使い、輸出産業だけがガリバー的に成長することで、田舎に住む人間が悲鳴をあげている。将来日本の人口が半分になれば、電気料金を含めて公共料金が生活に重くのしかかる。石油については、二酸化炭素のことに一応目をつむるとしても、我が国は入手に最も困難な位置にあることを考えておかなくてはならない。将来北海油田の石油を買うことができたとしても2千年もいがみ合いを続ける地域を通過しなければならない。だから、今の日本に豊富にあるものを使ってエネルギーを得る方法を考えて欲しい。一つは細細な地形と豊富に降る雨とを生かした水路式発電所、もう一つは無尽蔵と言われる木材資源を生かした火力発電所ができればよいと思う。今後の研究に負うところが多いと思うが、木材を気化又は液化して使うことができるようになると、我が国は一躍資源大国になれる。既に商品化されているセルロイドだけでも復活できれば面倒なゴミの仕分けはしなくてもよいので皆助かるし、二酸化炭素のことを考えなくてもよくなる。 木材を気化又は液化して使うことが困難なら、木材そのものを燃料とする火力発電所を造ることを提案する。原発が無事に稼働しているうちに徐々に切り替えてほしい。
20527	個人	無職	60代	男性	2030年までの18年間で　原発0を目指す。 将来の子孫に夢と希望を与える自然エネルギーを可能な限り増やす。省エネ節エネを加味すれば十分達成可能である。	原発は使用済み核燃料と放射性廃棄物の処理処分方法が確定しておらず、完成された技術ではない。 今の大人は将来の子供に 借金と何万年何十万年先までも悪影響を与える放射性廃棄物を出し続ける原発を運転し続けるのでしょうか？ できるだけ早くにすべきです。借金のない、放射性廃棄物のない きれいな日本を残すべきです。 今から50年前には原発は0で国民は夢と希望に満ちた生活をしていました。将来の日本国民のためにCO2を減らして自然エネルギーで暮らす豊かな生活はそんなに難しいものではない。 この50年間に培った科学技術の総力を自然エネルギーの利用開発と省エネルギーに注ぎ込めば達成は容易である。 実際に我が家では太陽光発電とHV車の導入により、水道光熱費は0（ーとなり）　CO2発生量も70%削減できた。 まだまだ　改善の余地は大きい。
20528	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は、20～25シナリオを志向すべき、また、ある程度至近の時期を明確に決め、シナリオで前提としていた条件が前提どおりに進行しているか、選択したシナリオのままで問題ないかを定期的に検証すべきと考える。	私は、20～25シナリオを志向すべき、また、ある程度至近の時期を明確に決め、シナリオで前提としていた条件が前提どおりに進行しているか、選択したシナリオのままで問題ないかを定期的に検証すべきと考える。 その理由は以下のとおり。 ・「2030年における再生可能エネルギー比率を約25～30%以上に大きく拡大し、省エネルギーについても2030年までにGDPが2割以上増える見通しの中で現状レベルから1割削減する」など、目標を掲げているが、現実がこの目標に沿わなかった場合のリスクヘッジも必要であり、また、現実がこの目標に対し達成可能な推移を示しているのかどうかの定期的検証が必要である。 ・核軍縮・不拡散分野でのこれまでの国際貢献、原子力平和利用の模範国として世界への貢献を続けるためにも、ある程度の原発利用を維持していくことは必要。また、そのための人材・技術基盤の確保のためにも、ゼロシナリオはあり得ない。 ・原発を安全に終息させていくためにも、安全を支える技術や人材の確保、開発の維持は必要で、ゼロシナリオではこれらが雲散霧消してしまうであろう。 ・エネルギー安全保障の観点からもエネルギー源の多様化は必要で、化石燃料輸入に伴うホルムズ海峡封鎖のリスクや、自然エネルギーの技術開発や供給安定性の不確実さへのリスクヘッジのためにも、実績があり技術的基盤が実証されている原子力発電の維持は必要。 ・経済的観点から考えたとき、原発比率が下がると明らかに電力料金は上昇する。これが国民経済に与える影響、国内の産業空洞化や雇用に与える影響もよく観察し、原子力への依存度を減らすにしても、社会の経済情勢の流れを定期的に検証しながら、原子力の比率を考慮していくべきと考える。 ・エネルギー政策は国の根幹に係る問題であり、流動的な国民の一時的な感情的志向に国家の判断が左右されることの無いよう、また、情勢の変化に柔軟に対応できる懐の深い政策の立案をお願いしたい。 以　上
20529	個人	その他	40代	女性	原発ゼロを目指すべきです。フクシマを収束できない（政府と東京電力はどれだけの国民がひどい目に あっていると考えているのか？！）という事実に直面している今、原発を再稼動させるなどもってのほかです。	原発ゼロを目指すべきです。 エネルギー政策の転換はできるはずですし、転換すれば経済的成長も新しい分野で延ばせるはずです。とにかくいままでのやり方ではもうダメだということです。 個人的なことをいえば、経済的発展よりも安全に安心して暮らしたい。それは日本人だけでなく世界中の一般の人々の普通の願いでしょう。 ヒロシマ・ナガサキを経験した日本という国で、原発がこれほどはびこったという事実は日本人の品位とモラルのなさをまさに示しています。 それを改めるために原発ゼロの国に戻すべきです。 それにフクシマが収束する見込みが見通せないこの時期に原発を動かすなんて日本中の電力会社と政府はひどすぎます。日本国民だけでなく、世界中に謝れ！！と思います。 これだけおとなしいといわれている日本国民が「原発はとりあえずイヤだ」といっているのに、動かす関西電力の社長はどの面さげてテレビにでるのか？ 少し、冷静さを失いましたが、失わざるを得ないようなことを政府はやっていると思ってください。 もちろんこんな書き込みくらいで国家が動くとは思ってはいません。 でも量かざるを得ない国民の思いがわかりますか？ 野田総理は至上最低最悪の総理です。
20530	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発が幾ら有効なエネルギーだとしても、人間が制御できない以上は使用すべきでない。これ以上の事故を招かないためにも「ゼロシナリオ」以外に考えられません。	原発が幾ら有効なエネルギーだとしても、人間が制御できない以上は使用すべきでない。一度事故がおきれば、その地で生活できなくなり、人体にも大きな悪影響があるエネルギーは使用すべきでない。これ以上の事故を招かないためにも「ゼロシナリオ」以外に考えられませんん。
20531	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力0%は設備や燃料投資放棄のみで処分費用が負担。 15%の場合使用済燃料処分が問題。現行施設や燃料有効利用で 更に安全性を高め電力安定供給と経済維持をしながら原子力依存は 少し減らし据置く。	化石燃料の枯渇などから、自然エネルギーへ移行することで、クリーンエネルギーによるCO2削減を図る。現状社会の中で再生可能エネルギー（太陽光・風力・水力・地熱・バイオマス）施設の設置が急務。しかし施設設置には莫大な費用が掛かります。経済が発展していく中で、エネルギー政策の転換が計れることになると思います。現在、電力の受給バランスは、東日本大震災以降、供給量に対し需要量の方が多い実態です。原子力による電力供給なくして現状維持できない実情です。原子力の安全性の問題から原子力の依存度をOにする方向者しには、減らす方向に物議をかもしています。私は原子力ではエネルギーを使う事で研究開発も更に進んで行くと思います。それで現状の安全性を高めることもできるのではないかと思います。実際に原子力の使用済燃料を処分するには多くの費用が掛かりますし地中に埋める場所の問題もあります。東北地方の震災によるゴミ問題でもゴミ受け入れ場所がないのが現状なのに、まして危険なプロトニウムなどの燃料を何処に埋める事ができるのでしょうか？また、必ずしも100%万全に安全確保できるのかどうかわからない。また再生可能エネルギーの発展も太陽光や風力発電を増加させる期間やスピードが、今の日本の経済実態から直ぐに移行できる条件ではないのが現状です。日本経済は、為替レートによる円高問題、失業率の増加　低賃金の実態　少子化問題　高齢者社会の年金維持問題等や社会保障問題など歳出を押さえる事ができなく、また歳入増加させる為の税金引上げ問題が、直接国民負担に影響してくる実態から現状の経済維持ができないのが実情です。この様な背景下の元で、電気代金も値上げさて、電気も使えない社会状態の中で再生可能エネルギー施設の確保はできるのでしょうか？その施設利用の為の費用負担が、更に経済を圧迫することになりかねないと思います。今ある施設を有効活用することが、経済維持をはかり、敷いては、今後のエネルギー政策の方向性を見出すヒントになって具体的な再生可能エネルギーの施設の増加が図れ、それによりエネルギー政策の移行となると思います。
20532	個人	会社員・公務員	30代	男性	“エネルギー・環境に関する3つの選択肢”から原子力比率を決定してしまうのはあまりに大雑把、拙速であり危険である。	現在、原子力の是非については、世論があまりにも感情的すぎて冷静に判断できていない。経済への影響は国民生活に直結し、ひいては我が国の存亡にかかわる重要なテーマであると思っている。国家の“背骨”であるエネルギー政策は感情論で決めてはいけないと思う。
20533	個人	自営業	60代	男性	原子力利用（発電）は止めるべきである。	原子力発電の全廃を求めます。 未来の子供達、子孫の為にも、原発利用は止めるべきです。 代替利用を研究すべきと思います。
20534	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	条件付きで「ゼロシナリオ」を指示します。 今回の「フクシマ」の事故によって、例え平和利用だとしても人間が原子力を使うことが無理であることがはっきりしたと思います。	条件付きで「ゼロシナリオ」を指示します。 今回の「フクシマ」の事故によって、例え平和利用だとしても人間が原子力を使うことが無理であることがはっきりしたと思います。 当初、予備電源を含む全ての電源が失われたことにより冷却水を送り込むことができなかったことがメルトダウンに至った最大の原因と伝えられていましたが、最近になって他の要因、たとえば2号炉原子炉内の圧力を下げるための弁が、隔壁内の圧力上昇のために動かなかったという「想定外」の事態や、セーフティ機能のための周辺機器の耐震設計が甘く設定されていたことがわかるなど、いわゆる「完全な想定」は不可能と考えます。 よって、中・長期的には全廃すべきものと思います。 ただし、他の方法での発電には莫大な貿易赤字を背負い込むことになるので、政府の責任において「優しい制度」のための社会保障費の大幅削減、増税を怖がらない政府・民主党の覚悟が必要と思います。 日本の経済が沈没してしまっては、困ります。 政府の責任を持った対応に期待して、「ゼロシナリオ」を支持します。
20535	個人	家事専業	40代	女性	日本人は、その高い精神性と技術を生かして、原子力に頼らない社会を目指し、世界をリードして行く役割を与えられたのだと思います。 原発0%の社会を、日本国民が心を一つにして目指して行きたいです。	今もなお、故郷を追われ、子供の健康と未来に不安を抱いて生活されている方が多くいらっしゃいます。 福島の事故で、人間と自然は、原子力と共存出来ないことが、改めて周知されました。 日本人が古くから持っていた自然を尊ぶ心を取り戻し、本当に豊かな社会とは何かを考え直す時が来ました。 これも、私達の社会が成熟して行く成長の過程だと思います。 便利を追求し過ぎてしまった社会を反省し、大人も子供も生き生きとした笑顔で過ごせる社会が本当に豊かな社会と気付き、立ち戻ることは決して後退では無く、前進の過程なのです。 日本人なら出来る！！（日本人しか出来ない）大仕事を、国民が一丸となって取り組んで行きたいと思います。 原発に頼らない 0%の社会を目指して！ 国民も節電に取り組むと共に、送電線の自由化、エネルギー社会の構造改革も同じ進行する必要があります。 一部の利権の為では無く、 日本という国の存続にかけて、子供達の未来を守って行く使命を私達、この時代に生きる大人は授かったのですから。

20536	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)福島県内の原子力発電所は政府責任で廃炉とすること(2)原子力発電所の運転開始から終了までの期限を強制力のある形で事前決定すること(3)再生可能エネ，コジェネ，省エネで効率的エネルギーシステムを構築すること。	3つのシナリオのどれを選択したとしても，下記の点を確実に実行することを主張いたします。 （1）福島県内に設置されている原子力発電所は，政府の責任で即時廃炉とすること。 （2）原子力発電所の運転開始から運転終了までの期限を強制力のある形で事前に決定すること。 （3）経済性のある再生可能エネルギーの利用拡大に加え，コジェネレーションの活用と省エネを組み合わせ，効率的なエネルギーシステムを構築すること。 補足：発電比率の数字は結果であり，目的や目標ではないと考えます。真の目的は，「震災を教訓に，今後，我々がどのような価値観を持った社会を創るのか」をすべての国民が考え，その価値観に沿うエネルギーインフラを実現させることであると考えております。 理由 （1）福島県には，東京電力福島第一原子力発電所1号機から6号機，および東京電力福島第二原子力発電所1号機から4号機の合計10基の原子力発電所があります。このうち，東京電力福島第一原子力発電所1号機から4号機については，所有者の東京電力が廃炉にすることを決定しております。しかし，残りの6機についての扱いは，総合特別事業計画でも明示されておりません。しかしながら，震災後，福島県が「原子力に依存しない社会づくりの推進」を表明していることを真摯に受け止め，また，事故後，依然として放射線災害に苦しむ福島県民（避難者も含む）の気持ちに応えるため，残りの6機についても廃炉とすることを望みます。残りの6機を廃炉にした場合，東京電力は債務超過に陥り，経営が困難になることが予想されます。電力の安定供給のため，東京電力の経営を安定させなければならないのならば，政府が東京電力から原子力発電所を買い上げ，その上で廃炉とすることを望みます。 （2）今回の事故が発生する前でも，原子力発電所の「寿命」については，一応の取り決めはなされておりました。しかし，原子力発電所ごとに個別に判断されることになっていたため，各電力会社で廃炉の決定がなされたことはありませんでした。電力会社側から見れば，古い原子力発電所は「金のなる木」「金の卵を産むにわとり」であり，利益の源泉でありました。自分たちで自発的に利益の源泉を断ち切ることは，電力会社ならずとも大変難しいことと考えます。電力会社の社長が，「自分が社長の間は稼動させ利益を稼がせる。廃炉は次の社長が決めればよい。下手に自分が廃炉を決めて，株主から「会社の資産を毀損させた」と訴訟を起こされてもしたら大変」と考えてしまってもやむを得ないと思います。結果，古い原子力発電所がいつまでも使われつづけることになるため，それを防ぐためには，原子力発電所の運転開始から運転終了までの期限を，強制力のある形で事前に決定しておくことが必要であると考えます。 （3）再生可能エネルギーは野放図に利用拡大することは慎み，再生可能エネルギー同士を競争させながら，育成していくべきと考えます。メガソーラーやウィンドファームのような大規模発電所だけではなく，ビル風を利用したマイクロ風力や，用水路を利用したマイクロ水力など，「再生可能エネルギーが生活の傍らにある社会」を目指すべきと考えます。また，需要個所の近くに発電設備を起き，発電設備の熱を利用したり，エクセルギーの低い熱源であっても極力利用し，コジェネレーションの普及に努めるべきと考えます。省エネの推進は言うまでもないことであります。
20537	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。 日本国は大地震・大津波国であり、国内に原発を持つことは、必ず爆発する原子爆弾を保有しているに等しいことが、今回の福島第一原発事故で証明された。 今すぐにも全ての原発を廃炉とし、使用済み核燃料の安全な保管を確保しなければ、同じ過ちを繰り返すことは必然であると考える。 この夏、ほとんどの原発が停止している状態にあっても、電気使用量の予備力が十分保たれているのは、原発依存からの脱却を国民が支持している意思表示であると考える。 原発の為に使われている予算等を、全て再生可能エネルギーの開発・促進に使用して、エネルギー政策の転換を行っていただきたい。
20538	個人	自営業	40代	女性	(1)原発ゼロをめざす (2)送電線の自由化 (3)自然エネルギーへのシフト	(1)福島第一原発は今だ収束をしていないし、収束させる術を誰も知らないものを稼働させるのは危険。 (2)日本は活断層の上に原発が建っているので、地震などが起こると原発倒壊の可能性があるので危険。 (3)国内で使用済み燃料の保管場所すらないものを生産するのはいかがなものか。また、保管場所をお金を払って外国に持っていくことの考え方も幼稚で恥ずかしい。 (4)送電線を自由化にし、企業が生産時にから出たエネルギーを電力として使うと無駄がない。 (5)大切なのは国民の健康と安全。経済はその次。 (6)今回を機会に自然エネルギーの安定化やフリーエネルギーの研究などに力を入れるべし。
20539	個人	会社員・公務員	40代	男性	私は、ゼロシナリオに賛成します。脱原発がいいです。	再生可能エネルギーの充実をし、且つ火力発電もできれば縮小して、二酸化炭素排出を減らしてほしい。節電は全国民の義務的なものにしていけば、必ず原発はなくてもエネルギー不足にはならない。それと、原発の使用済み燃料をいったいどう処分するのか？まだまだ使用済み燃料はuのようにある。いまある原発をすべて廃炉にしても、その燃料はどうするのか？臭いものには蓋をして、先送りするのは無責任。政府として使用済み燃料の行く末を、必ず示していただきたい。未来ある子供たちに足枷をつけてほしくない。政府には、全国民が安全で健康に過ごせるよう、より一層の努力と正しい判断をお願いしたい。
20540	個人	自営業	50代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、我々の子孫に不幸な負の遺産を残さぬ為に、脱原子力を可及的速やかに実現する為に、大人が私心や利己を捨て、英知を結集して新しいエネルギー政策を構築していただきたい。	生命を繋ぐ事は生き物としての本能・本分であり、子孫や友人達の幸せを願わない人間は居ないと思います。 ライフラインの中心であるエネルギー政策は、人という種全体の存亡に関わる大問題であり、国を超え酒興を超え党利党略を超え私利私欲を超え、人類全体で英知を結集して取組むべき事柄です。是非、そのような見地にたって、一丸となって動めていただきたいと思います。取組む方の内面のモノサシは、形や言動に現れます。我々は注視しています。
20541	法人・団体等	会社員・公務員	法人等	法人等	ゼロシナリオの実現に向けて	「3.11福島原発事故」で明らかなように、原発の危険性から私たちの命を守るためには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を稼動し続けることは、将来にわたって危険な放射能を残すことであり、使用済み核燃料の処分技術や処分場所も不確定な中で原発を稼動させることはできません。自然エネルギーへの政策転換を図るべきです。
20542	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	原発ゼロシナリオを選択します。 安全を第一に考えて　節電実行を国民に呼びかけてください。 大企業が国民の命綱を握り、支配することがないような仕組みに 変えていってください。 狭いエリアで　電力供給できるシステム考えていってください。
20543	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本の元気を取り戻すために、原発依存0%シナリオにこだわるべき。	活断層の危険性が疑われる中で、大飯原発が再稼働した。 志賀原発でも建屋直下に活断層がある可能性が指摘されたが、これに対するスピード感のある対策・対応は施されてはいない。 これらの政府の対応のあり方に、国民の多くが呆れていることを国政を担う人々は感じ取っているのだろうか？ 毎週金曜日、回を追うごとに参加者が増している国会前の「脱原発」デモ。世界中にこの動きはネットを通じてリアルタイムに伝達されている。3.11の歴史的被害があった中で、原発依存を期待しない国民の感情は高まりを見せているものの、それに応えようとしない政府の在り方を世界の人々はどのようにみているだろうか？ 日本に元気がなくなっている、そこはかとなくそういった感情を抱く国民は少なくなかろう。3．11がその起点になっている印象は否めない。そうであれば、国民一体となって原発依存0%シナリオにこだわり、そこに近づいていくことを日本としての達成感に変えていく政策方針が必要ではなかろうか？ 当然大きな能きりになるので、軋轢もあるだろうが、変化させることで新たな産業やそれに伴う雇用も生まれるはずだ。 中途半端な目標ではダメだ。国民が一体感をもって新たなものを生み出していくためにも、高い目標を覚悟をもって達成させることが大切ではなかろうか？ それが、多くの被災者を生み出した国家「日本」としての責任の取り方だと考える。
20544	個人	家事専業	60代	女性	(1)の0%でお願いします。	なくても生活できるはずです。
20545	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。 倫理的な観点からも、放射性廃棄物を出し続け、又原発のメンテナンス時に作業者が被曝し続ける原発を、早期に廃止しなければならないと思います。	子子孫孫に核廃棄物をこれ以上残したくない。 緑豊かな国土で、安心して農業や漁業ができ、又それらを安心して食べることができる生活をし続けたい。 今以上に住めない場所を絶対につくってはならない。 広島、長崎、チェルノブイリでも内部被曝による被害が出ていると聞くが、福島原発事故でも同様な被害が予想され不安。また、福島原発事故はまだ収束しておらず、放射能漏れは続いており、さらに収束・廃炉作業をする作業者の被曝が長期に続く。 もはや原発は私たちが選択できるエネルギーではない。 国土に与えられた自然エネルギーをもっと活用し、又省エネルギーをもっと進めて、原発を使用せずに、化石燃料消費を減らす社会を目指すべき。 大都市が膨張する社会ではなく、緑豊かな国土の隅々まで生き生きと暮らせる社会が望ましい。そのためにも地産地消の分散型エネルギーシステムが良い。 産業界は既得権益を守るのではなく、住みやすい社会になるように社会を変えていくことに貢献して欲しい。
20546	個人	その他	70代	男性	原発依存度0%希望。	地球を汚さないようにしてほしい。 他のエネルギーを使って欲しい。
20547	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」 福島の事故が国民に正確に伝わっていない。もし，同じような事故が他の原発で起こったらどうするのですか？ もういいかげんにしてほしい！	この大切な地球を今後も残していくためには，人間が我慢しなければならないことがたくさんあると思います。 原発なんて絶対ダメです。 福島県がどんな状況になっているのか分かっているのに電力会社は、原発再稼働と言えるもんですよね！ ありえないと思います。 他人事だからどうでもいいんでしょか？ とにかく「ゼロシナリオ」です！
20548	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロ 即時すべての原発を停止	日本列島が巨大地震サイクルに入っている中 大飯、志賀他ほぼすべての原発直下に活断層があり 再び事故がおこれば日本は再起不能な危機に陥る。
20549	個人	家事専業	40代	女性	原発0シナリオを希望	福島であのような事故が起こり、職を失った方や、うつ病になり、自ら命を絶たれた方もいます。子どもたちにも甲状腺被曝など、影響が大きい。政府は、再生可能エネルギー開発に尽力すべきです。2030年では遅すぎる。
20550	個人	自営業	60代	男性	日本は地球上最大の地震国です。廃棄物処理すら確立していない原子力発電は絶対に認められないエネルギー取得技術です。	3.11震災はそのことを象徴する事件であり、広島・長崎原爆の反省が未だ理解されていない現実に憤りを感ずると共に、もしや再度、原発事故が発生したらどのような結末になるのか悲痛なものがあります。 政府の暴走をもし止められないのなら、日本脱出も考えます。 原発技術を信用していないのではありません。地球上最大の地震国に設置することを反対しているのです。 近未来、必ず、南海地震等の地震が発生します。その事実は統計学と歴史が証明しています。 第二次世界大戦に持ち込んだ当時の政府は産業界のエネルギー問題が始まりでした。その結果、原爆で打ちのめされて眼が覚めました。この歴史を再度繰り返したくありません。 エネルギー節約運動を実施し、日本にふさわしいエネルギー源を一日でも早く見出すべくそのコンセンサスを図るべきです。
20551	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。	「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。 脱原発への政策転換を求めます。再生可能エネルギーを活用し「ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めてください。事故が起こった場合、責任が取れないことが明らかになった以上、原発依存は考えられません。地震や台風など自然災害が多い日本では、安全に「絶対」はないと考えます。自然エネルギーへの早期転換を考えるべきです。
20552	個人	自営業	60代	男性	原発再稼働に反対です。日本から原発をなくすことに賛成します。	私は「人の人生は自分で変えるのはかまわないが、他者によって変えてはならない」と考えています。 ですから、戦争も反対です。福島で起きた原発事故がもたらした様々な不幸は、戦争に匹敵します。あの不幸を繰り返さないために、原発はなくすべきです。地震列島の日本に原発があるのは危険です。二度と事故が起こらないという保証はどこにもありません。 もちろん、エネルギーや経済面で大変な状況になるかもしれませんが、原発を止めることによって起こる生活面での不自由さには覚悟ができています。「世間が暗くなってもよい」「生活が苦しくなってもよい」と考えています。 私のような貧乏人が覚悟を持っているのですから、国を動かす人たちにも、その覚悟を望みます。
20553	個人	自営業	60代	男性	日本は地球上最大の地震国です。廃棄物処理すら確立していない原子力発電は絶対に認められないエネルギー取得技術です。	3.11震災はそのことを象徴する事件であり、広島・長崎原爆の反省が未だ理解されていない現実に憤りを感ずると共に、もしや再度、原発事故が発生したらどのような結末になるのか悲痛なものがあります。 政府の暴走をもし止められないのなら、日本脱出も考えます。 原発技術を信用していないのではありません。地球上最大の地震国に設置することを反対しているのです。 近未来、必ず、南海地震等の地震が発生します。その事実は統計学と歴史が証明しています。 第二次世界大戦に持ち込んだ当時の政府は産業界のエネルギー問題が始まりでした。その結果、原爆で打ちのめされて眼が覚めました。この歴史を再度繰り返したくありません。 エネルギー節約運動を実施し、日本にふさわしいエネルギー源を一日でも早く見出すべくそのコンセンサスを図るべきです。
20554	個人	無職	70代	男性	私は、福島の原発事故をみて初めて原発の恐ろしさを知りました。 しかも、未解決のまま原発を推し進めることに、危険を感じます。 原発0を支持します。	原発の後の処理もままならない中で、原発を推し進めることに反対します。我々の子孫のために反対します。
20555	個人	その他	40代	女性	即時原発0に	5月5日以降原発0でも問題ありませんでした。 原発がなくても他のエネルギーで賄えることは明白で、 電力会社も電力不足のためではなく経営のために原発を再稼働したいと明言しました。 原発に使う費用をぜひ別のエネルギー開発に使用してほしい。 原発利権のために自然エネルギーの発展を邪魔するのはいい加減やめてほしい。 この地震大国で原発はどう考えても無理だし なにより核廃棄物の問題をどう考えているのか？ 解決策がないまま先送りにして、何でもかんでも子孫に責任を押し付ける。 根本的に間違っていると思います。 もう一度事故が起きてからでは遅いと思います。 今すぐ再稼働はやめ、順次廃炉にしていくことを望みます。 （このパブリックコメントは国民の意見を聞いたというアリバイ作りのためのものでしょうか？あまりにもアクセスしにくく、見つけづらいです。もっと広報してもよいのではないでしょうか？ また個人情報をどのように扱うかの説明がないのも、あまりにもずさんではありませんか？）

20556	個人	学生	20代	男性	原発はもう動かすべきじゃないと思います。	福島の悲劇を繰り返してはいけないと思うからです。こないだ痛い目にあったばかりなのになぜ原発を動かすんですか？ 国民一人一人が覚悟をしてば原子力エネルギーがなくても暮らしていけるはずです！
20557	個人	会社員・公務員	60代	男性	20～25シナリオを進め、2030年までに今後のエネルギーシナリオを再構築すべきだと思います。	エネルギーというものは、国家の最も基本となるべきものです。 これまで、環境、経済性、産業振興＆国際競争力などについて総合的な観点から現在のエネルギー構成が構築されてきたのだと思います。 再生可能エネルギーがどこまで増やせるかが問題です。電気代の高騰による経済面、風力・太陽光発電量の不安定性という問題があり、簡単には増やせないものだと思います。もちろん、徐々に可能な範囲で再生可能エネルギーを増やしていく努力は続けていかなければなりませんが、できるかどうかの見通しが立たない段階で、方策を決めるのは絵に描いた餅と同じです。 また、今回の福島第一原発で起きた事故は、決して再発させてはいけないものであることはいうまでもないことです。しかしながら、今回の事故原因をしっかりと分析して対策や運用基準（例えば40年経ったら廃炉）を確実に実施していけば、同じレベルの地震・津波であれば、炉心の冷却能力を全て失うようなことは防げるはずです。 さらに、原子力は、今後中国やインドや発展途上国にとって必要不可欠なエネルギーだと思われます。従って、これらの国々に原子力の安全支援をしていくためにも、ある程度を日本で原発を稼動させていき、安全性を追求していく必要があります。また、化石資源はいずれ無くなります。少なくとも、原子力も将来のエネルギー選択肢の一つとしておくとともに、無限に近い資源の可能性を持った高速増殖炉利用も研究を続けるべきだと思います。
20558	個人	無職	30代	女性	地震が当たり前の日本において、東北・福島と同等またはそれ以上の津波が押し寄せた際の対策が成されている原子力発電所は存在しない。第二の大地震・大津波が起これば輸出にも影響が及び、日本全体が弱体化する。	地震が起こることが当たり前の日本において、東北・福島での大地震・大津波と同等またはそれ以上の地震に耐えうる設計がしてある原子力発電所はありますか。また、仮にあったとして、人為的ミスをなくすようなチェック体制は整っていますか。 構造上のミスも含め、原子力発電は福島にていくつもの人為ミスで何度も深刻な事態を招きました。そして、原子力安全委員会というものがいかにいい加減で無責任な団体かも、暴かれました。肝心な時に役に立たない天下り団体は、必要ないものです。歳費の無駄、今すぐ無くして頂きたい。 電力会社は原子力発電がないと電気が足りないと言いますが、将来に渡って影響のある放射能汚染を気にするのではなく、目先の電気に囚われて良いのでしょうか。それに、何故火力発電を止めたのでしょうか。電力が足りているから、火力発電を作動させる必要がないからでしょう。 原子力発電は、電力会社と、その周囲の僅かな人達に莫大な恩恵をもたらします。ここでも目先のことしか考えていない電力会社ですが、原子力発電によって出る核燃料はどうするのでしょうか。自然に返すことのできない、不自然なエネルギーです。そのエネルギーを保存・蓄積していく費用も今後どんどん増えていきます。産業廃棄物と同じで、処理できないものが増えてしまうのです。それらを保管する場所は？費用は？保管場所周辺の環境への影響は？電力会社・政府は何も言いません。 再び日本で大地震・大津波が起こり、原子力発電に問題が生じた場合、あるいは問題が生じなくても、世界のマスメディアはこぞって福島のことを引き合いに出すでしょう。風評被害でも、輸出には確かに支障が出るのです。「九州産」でも、外国から見れば「日本産」=「made in JAPAN」です。買ってくれる訳がありません。輸出が滞れば、日本全体が弱体化していきます。日本の信頼がなくなるのです。 環境先進国であるドイツが脱原発を宣言しているように、日本も別の資源を考えるべきです。イタリアも脱原発を宣言しています。どちらも、電力不足で問題が生じているでしょうか。 日本も、家庭だけでなく電力を減らそうと思えばかなり減らせる部分が残っているのです。どこだかわからないようなら、家にいてテレビを見、昼夜街を歩いて自分の目で確かめられればよろしいと思います。 脱原発でmade in JAPANの信頼を回復し、代替エネルギーの研究を進めることで核に頼らない生活ができるようになれば、処理できない燃料も増やさずに済みます。研究費は、無駄な団体の解体や議員削減、議員特権の廃止などで充分に賄えるでしょう。 そして、電力会社を競争させるため、最低3社は電力事業に参入させるべきです。一社しかない今の状態では、東京電力のように無責任で国費に頼り自らは痛みを伴わない、ぬるま湯に浸かりきった業者しか存在しなくなります。 日本の将来のため、脱原発からスタートし直すべきです。
20559	個人	その他	40代	男性	原子力による発電は、今すぐにでもやめて欲しい。	原子力による発電が「本当に電力不足」と言う理由によるものだとは到底思えない。
20560	個人	自営業	50代	女性	原発0パーセントを心から願っております。脱原発を日本政府の方針として頂きたいです。	地震大国の日本の風土に原子力発電はむいておりません。 原発稼動とともに出る行き場の滞っているゴミ。ドンドン増えるばかりです。 福島の事故を教訓に、なぜ新しいエネルギーの開発にもっと力をいれないのか。 福島の事故を教訓に、同じ過ちを繰り返さない事です。 全く持って、政府に対する不信感は募るばかりです。
20561	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択する理由は以下の通り。 (1)日本は災害大国である。 日本は地震や津波、竜巻など、自然災害の多い国であることは事実である。 そんな土地に、一度事故が起これば広範囲に大惨事を引き起こし、長期に渡り住めなくなるなどの影響を及ぼす原子力発電所のようなものを建設するのは、そもそも間違いである。 (2)原発があれば、防衛費がかさむ。 テロや外国からの侵略を想定する場合、原子力発電所ほど危険なものはない。 それらの脅威から原発を守ろうとすれば、中途半端な防衛力や警備などでは到底間に合わず、結局は市民を危険にさらしていることになる。 (3)核廃棄物の有効な処理方法が確立されていない。 環境に全く負荷をかけない方法で、核廃棄物を処理する方法が確立されていない。コンクリート詰めにして海や地下に埋める方法で、将来何百年後も環境に影響がないと誰がいいきれるのか。結局、今を大事にして、問題を将来に先送りにしているだけではないか。 以上の理由から、原発は廃止すべきである。
20562	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の比率だけでなく、社会全体に及ぼすコスト面からの数値をもう少し明確にして、判断すべきと思う。	各シナリオにおけるコスト面の明確な数値が読み取れない状態になってる。 再生可能エネルギーの普及比率に対する諸施策が現実的に無理があるような気がする。
20563	個人	家事専業	40代	女性	このような放射能の事故が起きた以上、家庭用電気などは、選択できるようにしてほしいです。	エネルギー政策について、東電だけでなく、他の東京ガスや、異業種の会社などの参入なども認めるべきです。しかし、それは風力や火力などに限る方がいいと思います。原子力は一歩間違えると、人命に、それも何千年も、解決しない問題を引き起こします。この問題の解決策なくして、原発の稼働はやめるべきです。 原発を輸出している以上、世界中をだめにする可能性があることも考えなくてはなりません。 この原発事故、放射能事故の対応策なくして、原発稼働はあり得ません。
20564	個人	無職	60代	男性	(1)シナリオ20～25%支持 (2)実質経済成長率1%シナリオは意味なし自然エネKWh実現不可 (3)原発よりも車の安全リスク高 (4)エネ安全保障・経済競争力重要性の国の判り易い説明不足	(1)(2)シナリオに不満ある20～25%支持、成長率は最低2%必要、何故1%なのか。原子力0%シナリオへの誘導か。再生可能エネのKWh確保実現は無理、民主党約束の2%達成時は更に無理、自然エネ増加OKだが、効率、経済性、立地、雇用小で善悪色に非ず (3)原発事故で国民が感情的になるのは無理も無いが、人命とは原発よりも車の方が比較にならない位、高リスクである。車の事故死はかっては年間15,000人と記憶しているが、人間の英知により現在は約5,000人に減少している。（それでも事故死は今後も継続し、東日本大震災の死者行方不明者にはたった四年で到達）一方、原発事故による直接的な死者は0と聞く。だとしたら何故車0社会と言う意見・運動が出て来ず原発のみが0なのか不可思議。自分の身近な利便性の為には車による悲惨な事故死には目を瞑り、且つ、経済活動が成立ず生きて行けない事を無意識に感じ取っているからだろう。ご都合主義であるし、その利便性・利益のあには、ある程度の犠牲は仕方ないとの認知か、それとも車0社会にしますか。東電・国の原子力機関による人災であった事も判明。人災である以上人間の英知で是正出来、原発の致命的事故やそれによる人命の喪失は0に出来る。（車の事故死は0に出来ないが） (4)日本のみ原発が0だと世界のウラン価格低で原子力発電国の競争力高に加え日本は化石燃料の買い増し、当然その価格上昇で経済競争力低で日本沈没、これで国の経営は出来ますか。更に電力会社の緊急設備増強、企業のコストを犠牲にした節電・対応設備増強等、近々各社電力料金値上げや企業生産拠点の海外シフトは必至
20565	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを推し進めるべきです。	去年の原発事故から1年以上過ぎましたが、未だ事故処理が終わっておりません。地震や津波のあとだけなら、すぐに人間が現地に入り復旧作業が開始できたのに放射能で汚染されたために人の力による作業が未だ開始できない状況を見ると、原子力発電はゼロへとしなければならないと痛感します。 コストがかかるという声もあるでしょうが、そのコスト優先の姿勢が招いた結果とも言えます。 コストがかかってでもクリーンエネルギー政策を推し進めるべきです。現在の原発立地県にクリーンエネルギー製造拠点を作ればいいのです。 もしくは、エネルギーも地産地消型にするべきでしょう。そうすれば無駄なエネルギー消費が減るかもしれません。 私たちは、今までエネルギーを湯水のごとく使いすぎていたのです。生活の仕方も変えていくべき時期なのです。 先月より、去年より電気の使用量が減らせたら報奨金を出すぐらいすれば、みんなが省エネに協力するでしょう。
20566	個人	無職	60代	男性	原発比率は、0%です。世界で唯一の被爆国でありながら、自国で「原発」の名の元に「核」を作り続け、3・11以降も何も学ばず、依然として「電力不足」を錦の御旗にしている愚かしさ。「原発」は即、中止です。	地震列島の上に「原発」を作ってしまった愚かしさ。「核のゴミ」を増やし続ける愚かしさ。 歴史に学び、現在を生き、未来に生かす事をせず、自然を壊し、山・川・土・海を汚し、「命」を軽視する「日本列島汚染マップ」 「自然」に謙虚に！　このことに相反する「原発」はいりません。
20567	個人	無職	60代	男性	電気の半分以上をれようしている産業界の意見を重視すること。	一般家庭で使用されている電気の量は、全体の2割程度だと思われる。一般国民は、自宅の家で使用している電気をどの程度まで減らしても、自分の家は大丈夫か、という考えをしている人が多いのではないでしょうか。介護上、電気を絶対必要とする家庭を除いて、使用量が半分になったり、一時的な停電があっても、不平は述べても、我慢でいものではないと思われる。このような一般国民の考えが、国家戦略上、意味のあるものとは思えない。電気の大半を利用している産業界の意見も、重要なことと思われる。ただ、産業によっては、再エネ、省エネを取り扱っているところは、積極的に再エネ、省エネを推進すべはという意見にはなると思うが、国としては、国家全体を考慮して判断して欲しい。
20568	個人	家事専業	70代	女性	大飯原発が再稼働されたことは残念でなりません。原発での電力需給は0%を目指すことを切望します。	福島のような原発事故を2度と起こさないためです。
20569	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオ　に賛成です。	福島事故から、学ぶべきです。原発からの放射能で、これだけの被害をだしました。ふるさとに住めなくなってしまったこと。飲み水、食べ物も子どもたちのこれからを考えると、放射能の数値を常に気にしなければいけないことになりました。地震のある日本で、あのような事故が再び起きれば、どこに住めばいいのでしょうか。外国から日本に訪れる人々がいなくなるのではないでしょうか。原発事故に対する保障は続きます。原発は莫大な費用がかかります。税金は命を優先する使い道を選ぶべきです。 使用済み核燃料の処理も確定していなかって、原発を起動させるのは、危険です。目先の経済優先の政治はやめましょう。大企業が日本の国民を最後まで守るとは思えません。 原発へのお金を、別のエネルギー開発に使いましょう。技術開発で安全な暮らしを求めましょう。 国民は暮らしを見直し、節電に協力します。日本は経済的に先進国ではありません。原発を稼動することではなく、少ないエネルギーで暮らすことです。信頼を得られる国になりましょう。平和を真から目指す国になりましょう。 政府は情報を隠すのではなく、地球環境を見据えて政策を発表してください。
20570	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発使用はゼロにするべきです。	昨年の東北大地震は、原発に対する警告だと思います。次にまた、日本のどこかの原発で大地震が起きたり、大停電が起きたらたいへん恐ろしいことになるでしょう。 今ならまだ何とか間に合うかもしれません。原発に代わるエネルギーを、本気で開発すれば日本なら生み出せるでしょう。原発を廃止しないのは、世界も含めて死に向かって歩いているとしか思えません。 政府が勇気を出して、原発を廃止してくれれば、国民はきっとそれに応えるはずです。
20571	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを推進すべきと考えます。GDPも、温暖化ガス発生量も、各シナリオ間で大きな差がなく、他のシナリオにはメリットを感じません。ゼロを選択し、新しい世界に誇れる日本に転換してほしい。	1. 原発依存度について 原発新設の必要あり、という時点で25%は受け入れられない。少なくとも自分の住む半径200km以内には作って欲しくない、と思うし、そう思っている人がたくさんいると思うので、不可能だと思う。 この論点より、ゼロまたは15%に絞られる 2. エネルギー安全保障、温暖化、コスト、GDPについて ゼロまたは15%で比較をしても、これらの項目についてはどちらでも十分に受け入れられると感じる。エネルギー安全保障という断面では、何かあった際にはどちらにしろ影響をうけるだろう。温暖化ガス排出量はイーブン。コストについては、ゼロシナリオのほうが高くなるが、投資も20兆円おおきくなり、新しい産業が活性化するメリットがある。日本は新しい変換が必要だと思う。 ゼロシナリオを選択して、新しい日本、世界にほこれる日本になるように舵を取ってほしい。
20572	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は廃止すべきである。理由(1)第2の福島を生まないため。(2)原発以外の発電がある。	地震大国の日本で、原発事故の発生が起こる可能性は高い。つまり第2の福島が生まれる可能性は高いということである。であれば、原発の稼働ということは考えられない、はずである。野田首相をはじめ、政府が原発を推進することは理解できない。 次に、電気の供給についてである。電力会社は「電気が足らない」と国民を脅しているように見えるが、原発以外に電気を作る能力が、技術大国である日本には十分備わっている。 太陽光・風力・地熱・水力・・・その何れもが、日本の技術は世界トップクラスである。これらに投資をすれば、十分電力は賄えるはずである。 何故、「原発」に拘るのか？・・・いわゆる「原子力ムラ」に群がる政財官学界及び米国の圧力によるものだということは、噂と知られた事実である。利権に群がる権力者の視点に立つのか？　常識的な視点に立つのか？・・・常識的な考えをもって判断して頂きたい。
20573	個人	会社員・公務員	40代	女性	これからの子どもたちの安心な未来のために「ゼロシナリオ」と再生可能エネルギーの開発と電気を貯める技術の開発を！！	地震大国の日本において、重大な原発事故が起こった今、原発推進・原発依存はあり得ません。原発に頼った原因ともなったコストについては、事故が起これば不の復旧には多くの費用がかかります。事故が起こらなくても使用済み核燃料の処理費用など、そのコストを考えると安価なエネルギーとは言えませんし、負の汚点は将来に丸投げされてしまいます。 エネルギーについては、太陽光など再生可能エネルギーの開発に資金を援助したり、各家庭に設置する際の補助金を出すことで普及はすすむと思います。また、それと同時に電気を貯める技術力を高める必要があります。現在、家庭で使用する電力の2日間を貯めることができるという事が発売されています。それらを家庭に備え付けることで、天気に左右されず、電力を供給することができるはずです。この技術力を高めることで、世界に輸出できる産業としても発展するはずです。 化石燃料は限りがあります。エネルギーの大きな転換を図り、将来に向けて安心な一歩を歩んでいきましょう！！
20574	法人・団体等	法人等	60代	男性	(1)次にもしも原発事故が起きたら、相当の経済的なダメージが起こり、我々中小零細企業は資金的に モタない。 (2)多少の計画停電が起きても、決定的な経済破綻にはならない。 (3)その他（下記）	30名ほどの零細製造会社の経営をしております。 野田首相は、国民の生活のために原発を動かすとおっしゃおりましたが、我々中小零細企業からすると、もし、ここで第二の原発事故が起き、その余波に因る経済的低迷が起きたとしますと、我々リーマン・ショック、大震災と二度の景気低迷時に、かなり資金的、経営的に疲弊して来ており、次のショックは耐え切れない状態です。多少の計画停電があろうとも、それほどの経済の混乱はありません。 また、日本全体、総力を上げれば、省エネ、他の発電方法で、十分私は乗りきれると思います。 また、日本は、技術大国です。 国が率先して、自然エネルギーへの転換へ舵を取り、規制等の撤廃、助成金、資金援助等の政策を積極的に行えば、必ず、日本には、更に高効率にして、安価な技術が目自押しに生まれ、想像以上の速さで、自然エネルギー大国となるかと思います。 その場合、円高は、鉄や他の材料を買うためには、とてもいい条件となります。 またそこから、生まれた新技術で、世界市場を狙って行けば、日本の将来も明るく開けてきます。 年間20数兆円と言われる、石油、ガス、ウラン等の購入を、自然エネルギーへの転換へ向けることです。 「エネルギーの自給」と「食料の自給」ができていない国は、「独立国」とは呼べないのではないでしょうか？
20575	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	国民の安心安全な生活を守るためには「原発ゼロシナリオ」しかありません。	3. 11の東京電力福島第一原子力発電所の事故によって原発の「安全神話」は崩れ、国民は原発事故の真の恐ろしさを知ることになりました。7月16日の「さようなら原発10万人集会」には、17万人もの参加者が全国各地から集まり、脱原発社会の実現を力強く訴えました。規模の違いはあっても、同じような抗議行動が日本各地で次々とおこっており、脱原発社会の実現は国民の総意だと言えます。3・11の事故以来、今なお多くの人たちが故郷を奪われ帰ることができず、地域や人間関係までもが分断されてしまいました。福島原発事故で明らかになった原発の危険性からわたしたちの命を守るには、「ゼロシナリオ」しかありません。このまま原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことになります。使用済み核燃料をどうするのかといった技術も処分場所も不確定なままであるし、事故を起こした福島第一原発をどう処理するのかというはるかに難しい問題もあります。また、各地の原発の敷地で一時保管している使用済み燃料がたまり、あと数年で保管場所が満杯になる原発もあります。このように解決しきれない問題が山積している中で、原発を動かしていくことはできません。これらのことを考えると、「ゼロシナリオ」のほかにわたしたちの安全を確保する道はありません。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。

20576	個人	無職	70代	男性	2030年までに原発の稼働をゼロにすべきです。その主な理由は(1)原発技術は未完成であり、事故による暴走を止めることができない。(2)原発由来の放射線はいくら少なくてもその影響を無視することはできない。	原子力に関して非専門家である一国民として、遅くとも2030年までに原発の稼働をゼロにすべきであるという立場で(それ以前の選択肢はありませんので)意見を述べます。 (1) 原発の制御は可能か。 原発はその制御技術が未だに確立されていません。そして、不規則な作動や想定外の作動が生じた際にそれを止めることが極めて困難であることは福島原発事故のみならず、スリーマイル島事故、チェルノブイリ事故、その他数々の事故によって証明されております。他の技術の場合は人為的、機械的にその作動を強制的に止める操作が即時的に、場合によっては過渡的に可能であり、その点で原子力技術は特殊なものです。少なくともエンリーコ・フェルミの核分裂実験以来70数年経過した現在でも制御技術が完成されないままだということは他の技術では殆ど見られないことです。いつの日にか原発を制御できる時が来るまで原発の稼動は禁止すべきです。その日のために原子力技術の研究は推進すべきであることは言うまでもありません。特に廃炉技術の研究は緊急を要します。 (2) 原発由来の放射能をどう考えるか。 放射性核種が存在する自然環境の中で生物は進化、淘汰を繰り返して現在に至っています。そこでは放射線の安全性をうんぬんすることは無意味です。しかし、原発に由来する放射能をこれと同一視することは出来ません。確定的影響の閾値は暫定的なものも含めて決められるでしょうが、確率的影響に関してはそれが及ぼ害の程度は分からないとしても、放射線を受ければその影響を免れないことを否定はできません。癌など確率的影響を受けると言われる事象の場合、防ぎようのない自然放射線はいざ知らず、それに加算される人為的放射線の影響を無視する訳にはいかないです。 (3) 立地条件の問題。 数枚のプレートが関わり、多数の活断層が新たに次々と発見され、地震や津波が頻発する日本列島は殊のほか原発建設には適しません。そのことは福島原発事故でも明らかになりました。 (4) 放出された放射能を防げるか。 原発事故による放射能の環境への拡散は優れて不可逆的です。福島原発事故により放出された放射能の除染は難航していますし、震災で発生した瓦礫の処理問題にも影響を与えています。そもそも放射能そのものが無くなるには時間の経過しかありません。 (5) 代替エネルギーは非現実的か。 原発は60年ほど前から、一種のエネルギー革命の形をとって進められたと思います。今その致命的な欠陥が明らかになったのですから、それこそ国家百年の計の気概を持って代替エネルギーへの転換を新しいエネルギー革命と位置づける時ではないでしょうか。ドイツをはじめ他国では脱原発が表明されるようになったのですから、唯一の原爆被害国であり、今また福島原発事故を身にしみて体験したわが国が踏み切れないわけはありません。財界はこぞって原発再開を主張したとの報道もありますが、利益追求を価値観のトップに置かざるを得ない経済界のこうした考え方は未だして国民の総意と整合するのでしょうか。また、個々の財界人の本意はどうなのでしょうか。これまでの原発推進の手法から見て、"代替エネルギーは非現実的"というのは我われ素人へ向けてのデマゴギーのように思えてしまいます。 (6) 核戦略との関連。 原発の稼働により生成するPu239は精製すると核兵器に転用でき、核不拡散条約上その生成は原則禁止です。しかし、核兵器への転用が取りざたされている国は数カ国ありますし、我が国にも核兵器所有論者はおります。そのような立場に立つ者にとっては原発の稼働は都合がよいということになるでしょう。我が国では高速増殖炉での使用を目的として精製されたPu239は高速増殖炉が頓挫していたために行き場を失い、苦肉の策としてプルサーマルに活力を求めておりますが、プルサーマル自体もU235とPu239という異なる核種の混合物なので原子炉の制御が一段と難しくなり、特にアクシデントに見舞われたときの対応は非常に心配されております。即ち、核兵器の廃絶と脱原発とは密接に関連しております。世界の平和を脅かしている核兵器を地球上から無くするためにも脱原発は急がれなければなりませんね。 補足 1. 三つの選択肢は適切さを欠いた設定と言わざるを得ません。2030年まで にというのはドイツ政府と較べても腰が引けている感を否めませんし、パーセ ントの区切りもなぜそうなるのか説得力を欠きます。(1)～(6)に述べたことから 導かれる結論は2030年と言わずもっと早く脱原発を実現する具体的な方針 を打ち出すべきであるということです。そのような選択肢が無かったことには 非常に歯がゆい思いがします。 2. 寄せられたパブリック・コメントはそれこそ公共財と捉えて、ガラス張りに して公開するなど、これまでの説明会や意見聴取会に見られたような不透明さ や疑惑が指摘されないような運営をすべきです。プライバシーの問題があるの であれば氏名を伏せるなどの工夫をすればよいことです。
20577	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを望みます	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残すために原発はゼロにしてください。もっと自然エネルギーを推進してください。
20578	個人	パート・アルバイト	40代	女性	全ての原子力発電所は、すぐに廃炉の方向へお願いします。いつでも想定外の自然災害は、起こります。福島の教訓を生かし、世界に日本から勇気をもって原子力発電所をゼロにすると発信してほしいです。	私は、この美しい日本が大好き、日本に生まれたことに感謝しています。 美しい自然、山、川、海をいつまでも未来の子供たちに安心して住めるクリーンな日本を残したいのです。福島の教訓を大切にしたいです。 年々、自然災害の脅威は高まっていますし、日本列島は、火山列島、地震の巣の上に住んでいるといっても過言ではないです。勇気をもって原発をゼロに舵をきり、国民全員で協力し合い、助け合い、新しいエネルギーへの変更を野田総理に決断していただきたいです。私たちは、多少の不便があっても大丈夫です。それよりも美しい日本の自然を大切に汚さずに育みたいです。自然エネルギーへの大転換を総理自ら決断していただければ、日本国民は、戦後の復興の時のような人間力と底力で頑張り抜けると思います。それを世界のお手本にできるのではないでしょうか。自然エネルギー立国で行きましょう。
20579	個人	無職	70代	男性	電力の費用は発電費用が10円/kwh送電その他で15円/kwh合計25円となっている。もし家庭の電力を出力500w程の発電機で まかなえれば家庭の電気代は10円/kwh以下となる。	各家庭が必要な電力は、平均で300wの発電機でまかなう事が出来る。この発電機としては、水力、風力、磁力、重力、蒸気を回転エネルギーとして利用した電磁誘導型の発電機が完成度が高く適性を具備している。発電機は余裕をみて500wの出力を考える。この発電機による電気は、基本的には蓄電して使用する事にする。これによって、発電費用は10円/kwh以下の電気を各家庭が負担すればよい事になり、現在の25円から大幅な縮減が可能となる。このほか、電力会社で使う燃料費が節約され、その節減費用を財政の健全化に使うことも可能である。今のままでは財政赤字は、文字通り百年河清を待っても改善の目処は見いだせないのが実情である。この提案する発電機は、家庭電気製品並みのものであり、設置費用も10万円以下に抑えるものと見込まれる。 太陽光発電などがこの電磁誘導型の発電機並みになるのはまだ先が見えてこない。海上に設置が進められている風力発電も、各家庭に設置するにはハードルが高い。何よりも送電費用をなくして安価な電力を供給する事に力を入れるべきではなかろうか。 そのために、広くアイデアを募集してみてはどうだろうか。私もいま毎日試作を繰り返しており、完成したら応募してみたいと思っている。 大企業では、自家発電が普及しつつあり、自家発電実施企業の電気費用は10円/kwh前後に近い結果が得られていると考えられる。 このシステムが実現したら、原子力発電も、自然消滅していくのではなかろうか。
20580	個人	無職	60代	男性	原発は即刻停止、すべて廃炉にしてください。	人間の命と暮らしは何よりも優先されるべきです。昨年3.11の地震・津波による原発事故は人間が制御できない原発を作り稼働させていたからです。なければ放射能の拡散はなかったはず。使用済み核燃料（核のゴミ）がたまり続け、人間が想定する以上の地震で核のゴミを冷却できなくなったときは今よりもっと恐ろしいことになります。 誰もが今より少しづつ我慢をして電力消費量を抑え、自然エネルギーによる発電を増やせば原発はゼロにできます。
20581	個人	家事専業	40代	女性	原発は即刻停止！地震大国、日本に原発はいらない！！ 再生可能エネルギーに力をいれるべき！	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 なぜ今すぐペースにしないのか？ 2030年までは原発を動かすという前提なのがおかしい！ 専門家は日本が地震の活動期に入ったと言っている。今稼動している大飯原発でさえ安全対策が確立されるのは数年後。その間に巨大地震が発生したらどうするのか？ その他の原発の安全対策はもっと貧弱だ。 過去の巨大地震は連動して起きている。2030年までに～などと悠長なことは言ってられない。 歴史から学ぶべきだ。 日本の再生可能エネルギーの技術は世界でも高い。国策として予算を投じれば雇用も増える。 今すぐ再生可能エネルギーに舵取りをするべきだ。
20582	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を完全に廃止して欲しい	、「安全な原発」は信じられません。いまだ福島第一原発メルトダウンの本当の原因解明には程遠く、数多くの人々が高放射能汚染地区に取り残されたままの状態が続き、放射能汚染の恐怖から、私たちは食べ物を口にしたり水を飲んだりするにもよく考えなければならなくなってしまったのです。3.11の事故を二度と起こさないようにする唯一の方法は、原子力発電所を段階的に、しかも可及的速やかに、そして永久に廃炉にしていくことです。
20583	個人	自営業	50代	女性	すべての原発の停止、廃炉を求めます。	再稼働をやめて、すべての原発を停止、廃炉にしてください。 福島原発事故で、人間の手に負えないことがはっきりしました。核廃棄物を生み出し続ける原発から撤退することこそ、未来への責任です。この地震・災害国の日本において、再生可能エネルギーや省エネルギーの研究開発に取り組み、その分野で世界をリードしてほしいと思います。 そのためには、私たち消費者も善んで協力すると、新たな産業にも期待できると思います。 もう危険なエネルギー、核は要りません。 被爆国、原発事故当事国として、世界に恥ずかしくない決断を。 原発全廃に向かってください。
20584	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発稼動は反対です。東北大震災による福島の原発事故 この原因の検証がまだ終了していないのに 再稼動は納得しません。	福島の住民の苦しみは国会議員には全く痛みに感じていないように思います。特に日本国で一番偉い総理の考え方が全く国民目線になっていません。明日にも同様な事故が起きたらどうするのですか。5月5日から原発は停止してもなんら生活に支障ありませんでした。 原子力村の存在がまだまだ強いのでしょうか 国会議員、総理の子供身内がこの原発の事故にあったら 判断は変わるのでしょう。他人様のように感じられます。これではこの先日本の未来はありません。毎週金曜日に国会周辺において何万人のデモが実施されています。国会議員はなにをしているのでしょうか 税金にて生活していると思うのですが 他人様ですね 例えば 大飯原発が福島と同様な事故がおきたら 風向きにより琵琶湖に放射能が微妙散らすことになります。琵琶湖は関西の水源です。これが最悪の場合 関西圏はパニックになります。総理はどうするのでしょうか 責任を取るといっているが 責任なんて取れないでしょう。自民党も民主党も公明党も すべて同罪です。
20585	個人	自営業	50代	女性	原発の依存度はゼロシナリオに賛成します。 原発の安全性が保障されない限り稼働させるべきではないと思います。	2030年のエネルギーに占める原発依存度はゼロシナリオを望みます。 理由としては福島第1原発の事故を踏まえたきちんとした安全指針が打ち出されていないこと、今後どの原発も稼働している限り同じ事態は予測されることです。 国は経済振興の面ばかり強調し、原発が無いと日本の産業は衰退するような主張をされますが、環境先進国ドイツの脱原発への取り組みを参考にされたらどうでしょうか？ 国は国民の生命の安全を保障する義務があると思います。
20586	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の問題では、「ゼロシナリオ」しかないです。	3･11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から、私達の命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。原発を続けることは、将来の子どもたちに、どうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。「ゼロシナリオ」を決定し、原発立地市町心には新しい地域経済復興の施策を実施することを求めます。
20587	個人	無職	60代	女性	エネルギー、環境に関する選択肢」に対する意見 少しでも早く、原発依存度ははOにすべきです。	いつまた大地震が起こるかわからない日本において、原発は危険すぎます。 経済復興のために必要と言っていますが、命を懸けてまで原発で経済を復興する必要はありません。 むしろ、再生可能エネルギー、蓄電技術、などの新しい技術開発で世界をリードするのが、日本国の使命と思います。 早急に、はっきりと脱原発に舵を切ってください。
20588	個人	会社員・公務員	50代	男性	20～25シナリオに賛成。最も論理性あり。原発反対には感情的意見が多すぎる。ただ再生可能エネルギー増大はCO2削減目的のはずで、また経済性からも火力は減らすべき。なお福島第1原発事故検証は今後も必須。	福島原発事故の全容解明は、設備調査が出来ない現状ではまだまだと思うが、その調査解明は必須。ただ、事故の原因を東電や国の問題とのみしている現在の風潮には疑問を感ずる。原発反対派の主張でよく聞くが100%安全でなければ稼動してはならないが、技術の進歩・他のトラブルなどからの学習意欲を削いだ面もあるのではないか。また、0シナリオなどは我国の工業ひいては国の将来を危うくする可能性が多分にある。マスコミの両面からの均等な報道を希望する。本件はあまりに一方向のみの偏った見方での報道が目立ち、産業界の事情への配慮や科学的根拠に乏しい。このままでは地震や津波での被害さえも原発のせいにしそうな勢いすら感ずるのは私だけだろうか。
20589	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発稼働反対と原発のない日本の社会を希望します	福島の事故により大量の放射性物質が流出しましたが 目に見えるものではありません。 ただちに体に害がないなどと簡単には言えません、今後様々な病気や遺伝子に及ぼす影響まで責任を取ることは誰にもできないのではないでしょうか？ また、現在も避難生活をしている人々がいるのに 解決のめどは立っておらず一度事故が起きれば取り返しがつかないのは明らか。誰ももとに戻せないということが実証されたのではないでしょうか。 がれきの受け入れ問題など汚染が全国に広がっていることも問題です。 未来の為にも自分の家族のためにも脱原発のためにできることでの努力を望みます。
20590	個人	会社員・公務員	40代	女性	3つの選択肢の中では原発依存率ゼロ（原発廃止）の「ゼロシナリオ」を選びますが、もっと石炭や火力への依存率を減らし、温暖化対策目標数値を上げる第4のシナリオを検討して頂きたいと思います。	国民の生命の安全を優先し、未来世代が安心して暮らせる日本の再建を考えるなら、地震国の日本で原発を利用すべきではありません。また、福島の原発事故への対応が曖昧なままで、原発利用を前提とした議論を進めるのは、原発事故から何も学んでいないとしか思えません。 3つの選択肢の中では唯一の脱原発の方針の「ゼロシナリオ」しかありませんが、もっと再生エネルギーの比率を上げて、化石燃料の依存率を下げるべきです。国をあげて、化石燃料への依存を減らし、再生エネルギー技術の開発や普及と地球温暖化対策に力を注いでいくことの方が、資源争いを呈している世界の中で、エネルギー安全保障の面でも、外交面でも最も正しい選択だと考えます。どうか、目先の利益や効率だけを優先するのではなく、未永く日本が平和で安心して暮らせる国であるように、国民の生命を守り、世界のお手本となっていただきたいと思います。
20591	個人	会社員・公務員	40代	男性	石川県志賀町にも原子力発電がある。活断層上に立地しています。地震国日本において原発との共存は不可能という視点から「ゼロシナリオ」を選択し、原発に頼らない自然エネルギーの拡大に努めることを強く求めます。	福島第一原子力発電所の事故以後、多くのこくみんに言葉では表せない過酷な負担が強いられています。故郷を離れ、避難生活を余儀なくされ、福島県民や子どもたちの苦悩ははかりしれません。 石川県にも原子力発電所があり、その地底には活断層があると言われています。日本は地震大国であり、石川県にも近い将来大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性をたもつことは不可能です。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。より安全なエネルギー確保を求めます。また、原発に頼らず、自然エネルギーの拡大に努力することは新しい日本の経済成長にも寄与すると考えられます。「ゼロシナリオ」の決定を強く求めます。
20592	個人	その他	40代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。	これまでの経過を見ても、原子力を制御することは不可能です。安定した代替エネルギーを育てていくのは、今後の国の責任です。まず脱原発の方向性を定め、そこに向かって財源や人材を動員していくべきだと考えます。
20593	個人	無職	60代	男性	技術進歩が進むのであれば18年後はゼロでいければと思うが、現状では15%として、可能な限りそれを下回ることを目指すというのでよいのではないか。また4～5年ごとに進捗確認し計画を見直して行くのが重要。	現在でも各電力会社管内での問題点はピーク時のみとなっている。夕方から朝までは特段の問題はない。この間のわが国の石油ショック以降の効率向上技術の進歩や排気ガス削減技術の進歩、電力消費の削減技術の進歩からすると、現在では荒唐無稽と批判される自然エネルギーからの安定的な電力の取得は数年でだいたい開発され、さらに数年で安定的、かつ、低コストの技術となり、一般家庭に未で普及可能な状態になると考えられる。その意味ではゼロという選択肢も不可能ではないと考える。とくに問題となっている自然エネルギーの安定度についてだが、蓄電池技術はハイブリッド車や電気自動車を大手自動車メーカーが本気で開発していったため飛躍的に進歩した。これと同じことが自然エネルギー発電所での蓄電機能の向上や家庭でのピーク時の蓄電装置からの電力供給という面で可能になる確率は10年というスパンで考えると極めて高いと考えられる。これらが安価でかつ安定した性能で普及することで原発のみと言われている安定的な電力供給の代替は可能になると思われる。 あとは発電量と送電網であるが、これは電力会社任せではなく発送電ビジネスとして独立した分野を創造する、つまり発送電事業を分離することで、ビジネスチャンスとして資本投下が行われるように誘導することでかなりの効果が期待できる。もちろんそのための各種規制の緩和や税制上の配慮、この分野への投資についての金融面での優遇処置などが政府セクターでも考慮されないといけないが、このようなことでこの分野において世界のトップに立てば日本の成長分野になる。 原発については放射線廃棄物とすでに存在してしまっている原子炉の始末という問題がある。この点を考慮し、少なくとも2030年までは、地震、津波、火山の噴火などの壊滅的な事態になりうる自然災害の脅威の少ない国や地域への原発の輸出は継続されてもやむを得ないと考える。売らんかなの国により安な原発が輸出されて、それが地球全体に深刻な被害をもたらすことを考えれば、フクシマを肝に銘じているわが国から原発を輸出するほうがまだまだマシであるからである。さらに放射線廃棄物の処理についてはビジネスチャンスとどらえ、わが国はもちろん原発を所有する他国へも処理技術を輸出することで、大きく考えれば地球環境の長期的な保全にわが国が偉大な貢献をするということにもつながればよいと思う。そういう分野に傾斜的に国からの技術開発支援が行われていくのが望ましいと思う。 以上により、日本国内においては原発依存度は15%以下を目指すという行き方が健康、環境、ビジネスの各方面から見て現実的なものではないかと思う。 なお最後にふたつ追加したい。ひとつはこういう長期的なものは定期的に見直すこと、もうひとつは再稼働させて残存する原発の基準である。とくに断層の問題は純然たる地質学的な判断を包み隠さず公表し、そのうえで断層の状態がある一定レベル以下なら、これこれの処置を講ずることで耐えられるということを キチンと説明する必要がある。ここを再稼働ありきで政治的または密室で決定するとこの計画の信憑性、信頼性にも大きな影響を与える。それは絶対に避けなければならないと考える。
20594	個人	無職	60代	女性	原子力の使用を、即中止すべきです。 原子炉を廃炉にすべきです。	世界の中で唯一、原子爆弾の被害を受けた国として、又今回の大地震・津波により放射能の被害を受けた国として、これ以上原子力に頼る事は許されません。 専門家や一般の人々の意見を聴き、国全体が一体となって知恵を絞り、これからのエネルギーを考えるべき時が来ました。

20595	個人	学生	10代以下	女性	原発は2030年までには0にするべき。どうしても原発に頼るというなら、頼りたい地域だけで頼ってほしい。原発を使用したい地域にだけ、原発を置いてほしい。	現在、60代のような石油をたくさん使ってきた人たちが生きていられる時間は、大体あと40年です。 約40年ほどで石油は無くなります。 彼らは心配いりませんが、我々の世代にとっては負の遺産だけが残されることとなります。 原発の原料であるウランも、100年もすれば無くなります。 そして、核廃棄物を処理するのも我々と、我々の子供たちになります。 核廃棄物は、10万年経っても安全にはなりません。 地中深くに埋めたとして、10万年も持つでしょうか。 ひびが入って、放射物質が地中に漏れ出すことを想像するのは容易です。 海中であっても同じです。 それに、どうしても原発に頼るというのなら、せめて東京の電気は東京管内で作ってください。 東北は東京の奴隷ではありません。 今原発が東北にあるのは、我々の意思ではありません。 私達の親の世代が決めた事です。 東京の電気を作るために、東北では利益を享受できない原発を置く必要はないはずです。 東北は、自然エネルギーがあります。 原発に頼っているのも2割程度。 少なくとも、東北は原発なしでやっていけます。 日本全体で原発0は厳しいかもしれないが、節電と自然エネルギーを使えば、やれないことはないはずなんです。 ドイツとかでも行われています。 311があった日本よりも早く自然エネルギーに切り替わっています。 日本もいい加減に、自然エネルギーに切り替えるべきです。 あと、企業のたくさん使えば安く電気が買える」という制度もなくすべきです。 あれが無ければ、企業は嫌でも節電します。 原発は0。 火力もなるべく削減。 将来使えるのは自然エネルギーやバイオマスだけになります。 本当にその自然エネルギーやバイオマスしか使えない時代が来ます。 その時に大きな混乱もなくスムーズに移行するには、今から自然エネルギーに移行するべきだし、それは今の世代の人にやってもらうべきことではないでしょうか。
20596	個人	会社員・公務員	20代	男性	3つのシナリオについて ゼロシナリオを選択すべきであると思います。 可能な限り速やかに代替エネルギーへのシフトを国の方針としてすべきであると思います。	理由 ・原発の危険性について　素人から見ても、人智を超えている技術であり制御が不可能な状態になるほどの危険性があることが理解できる。今までまかり通っていたのが不思議なくらいで今回の災害で多大な危険性を知ることができた。 代替の方法があるのであれば速やかに移行すべきだと思います。 ・代替の方法　再生エネルギーなどについて 現状は原発より高コストでありながらず国民の負担が今より大きくなるが、それを負ってでも構わないので新たな施策へ動くべきであると思う。 国として原発からのシフトを方針に掲げ、再生エネルギー産業の活性化を図ることにより新たな経済効果、内需外需ともに今後期待が大きい分野であると思われるので積極的にそれを進めるべきであると思います。
20597	個人	その他	70代	男性	原子力発電をなくすこと。	小さな島国に住んでいる私たちのまわりには、海も山も川もあるのに、なぜこの豊富な自然条件を生かした発電に頼らずに、海や山や川の生物と人間の命を永遠にむしばむ原子力に依存しようとするのか。この島国の自然条件を生かした再生可能なエネルギーに頼ることは、日本人の高い技術力を広範囲に発揮することにつながるはずだ。そうなれば、人間だけでなくあらゆる生物が、豊かな環境で調和して生きることができる。このような方向でこの島国の発電の問題を考えずに、戦争や、一部の者の利益への思惑などにとらわれていると、世界の趨勢に取り残されるだけではないか。
20598	個人	無職	20代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20599	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発	原発を続けることは、将来の子供たちにどうすることもできない危険な放射能を 残します。核燃料の処理技術も不確定な中で、原発を動かすことなどできません。
20600	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオです。 国民の英知を結集し、何とか未来の子供達の為に原発なきエネルギーを推進する事を心より願っています。 それが、今を生きる私達の役目です。	今、福島では自分の家に住めない状態の人が沢山います。 CO2を出さないエネルギーとして、政府が率先して推進してきた結果、想定外の事が起こってしまいました。 国民一人ひとりが謙虚にこの事態を受け止め、自分の身辺をシンプルにし、長い期間放射能を出し続けるような土地を今後に絶対出さないようにして欲しいです。 この様な事が日本で起こったら事も必然です。 原子爆弾で放射能を浴び、原子力発電所で放射能を浴び、三度目はどうなる事でしょうか？ 今の政府の指導力、何としてもその様な方向に強力に発揮してくれる事を切に願っています。
20601	個人	無職	50代	女性	原発比率0%。唯一の被爆国日本で、原発を許して来てしまった者の一人として、未来を担う子供たちに、本当に申し訳ない気持ちで一杯です。将来的に等と曖気な話をしている政府の方針は100%理解できません。	現在のように、電力を湯水のごとく使ってきた私たちの生活を根本から見直すという事をせずに、この困難を乗り越えてゆくことは、到底無理だと思います。国を挙げて、一人一人が本当に大切にするべきことを見つめ、命がけで守って行きたいと思います。 民間レベルでも、様々な研究開発がなされているのですから、有効と思われる新技術には、素早い対応を心からお願いします。 野田首相はじめ、政府が直接国民に働き掛ける必死さが、全く伝わって来ません。 私たちも我慢します。議員の皆さんも、身を切る選択をしてください。直ぐに出来る事に着手せずに、本当に大変な生活をしている貧しい国民にばかりしわ寄せが行く様な施策には、納得できません。 どうか、今の電力量を維持するだけの目先の政治ではなく、遠い未来をしっかり見据えた事を考えてください。 議員の皆さんにも、お子さんやお孫さんがいらっしゃる筈です。処理不可能な核のゴミばかりを次世代に残すことなど、到底できません。 福島は、まだまだ終わっていません！　そのことを忘れないでください！ 祈るような気持ちで、国政に関わる皆様にお願い致します。
20602	個人	会社員・公務員	60代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20603	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発依存度ゼロシナリオを希望します。	現在の政府の動きが、あまりに強引で説明不足であることに不信感を持っています。大飯原発がなぜいきなり再稼働なのか、全く理由がわかりません。 原発がなければ私たちの生活が立ち行かないというのは、信じられません。 私たち国民が、原発はいやだ、そのためには多少の苦痛は受け入れる覚悟を示せば、原発はなくても何とかなるのではないかと、むしろ、その方が幸福感を持ってこの国で暮らせるのではないのかと、そういう日本であってほしいと思います。
20604	個人	会社員・公務員	40代	男性	20～25シナリオでも不足。日本の既定方針通り、原発の推進を進めて依存度を5割まで上げるべき。ヒステリックな放射能恐怖と夢物語な自然エネルギー幻想に惑わされるな。	恐らく多数の、感情に訴える反原発コメントが届いていると思います。 しかし、エネルギー問題は国の死活問題です。一億人の命を預かる国家の指導者は、個人感情的な扇動に乗らず、ただひたすらに現実(データ)を科学的に捉え、冷徹に、そして大局的に判断すべきです。 福島第二原発・女川原発によって、この水準の原発ならば、千年に一度の大災害にも無事故で耐えられることが実証されました。 もちろん福島第一原発事故は痛恨でしたが、それでも科学的に確認された市民の健康被害はゼロであり、原発は事故を起こしてさえ、リスクは根拠の無い風評被害に限定されることが明らかになりました。 一方で「自然エネルギー」は不安定かつ高コストであり、そのコストがどこから出るのか、反原発の人達は全く他人事としか思っていません。「夢のエネルギー」は、夢でしかないのです。 太平洋戦争も根本的な原因はエネルギー問題でした。このような国家の大計で、もう「賭け」のようなことをしては絶対にいけません。原発は40年以上の安定運用の実績を持ち、資源を持たない日本の唯一現実的な選択肢です。 また世界への貢献を考えても、世界一の原発技術力を持った日本がそれを活用せずに、枯渇迫る地下資源を買い漁るような真似は許されません。CO2の問題も無視できません。 今後はより安全性と効率を高めた新型原発へのリプレースを急ぎ、火力依存度を減らし原発依存度を増やすことが、未来への最も現実的な道です。
20605	個人	自営業	40代	男性	原発の依存度を2030年までにゼロにするゼロシナリオを支持します。	福島の事故が終息もしないうちに原発依存を高めようとする政策は常規を逸していると思います。
20606	個人	会社員・公務員	60代	男性	選択肢は、ゼロです。 原発はウソによって成り立っていた。 放射性物質は人類の技術では制御が不可能で生命を傷つけ続ける。 放射性廃棄物の量をもう増やさない決断をする。 国土面積を減らさないこと。	1. 選択肢は、0（ゼロ）しかあり得ません。 2. 今回の福島事故で原発がウソで成り立っていたことが白日の下に晒された。 3. 放射性物質は人類の技術では制御が不可能であり、生命を傷つけ続ける。 4. 子孫のために放射性廃棄物の量をこれ以上増やさない決断こそが必要。 5. 禊の王様のようにウソを言い続けないでください。 6. 今の日本の官僚と大多数の政治家らは「ウソを100回ついたら真実になる。」と本気で思っているが、それで日本を破滅されていくのかと戦慄する。 7. 「政治家は淘汰されるべきだ」であるから選挙によって結果を出せば良い。 8. 「国家官僚」の悪徳の源泉である。これも行動の動機は「私利私欲」という矮小さ。 9. 作り上げた「天下り」の私利私欲組織を守るだけが行動の動機になっているというあさましさ。 10. 官僚には「日本国のため」「日本国民のため」という本来の理念も理想もみじんのかけらもない。 11. 民主党が政権を取れたのは「天下りを廃止する」政策を掲げたから。 12. もはや、野田佳彦を筆頭に「国家官僚の傀儡」に変わり果てた。 13. 民主党も、当選直後はマニフェストを実行するかな、と淡い期待は抱いたが、党首が替わるたびに堕落の道をまっしぐら。 14. とくに財務大臣時代から「事業仕分け完全無視」を徹底し官僚に媚びを売ってきた野田佳彦が登場して民主党は残虐非道政権になり果てた。肌が凍り付くような政策の数々を片端から実行している。 15. 山下俊一を送り込み、福島の子ども達を被爆させ続けている非道。 16. 原発事故により、日本の国土面積を減らしたというのに、さらに国民を意図的に被爆させ続けている。 17. これほどまでに国益に背き国民の生命を脅かす政権がかつて存在しただろうか。 18. もちろん歴史の審判は下るだろうが、福島の子どもも達、福島の住民達には、歴史の審判では間に合わない。 19. 野田政権の聞傲は、ただちに、山下俊一が健康に良いと言っている福島県の年間20ミリシーベルト地域に家族や孫共々引っ越し、自宅を構え、生活を始めてください。 20. もしそれが実現したら、それは、日本の政権が狂人達によって運営されていたことが証明されるというものである。 21. 地震列島に54基の原発を建設するなど狂気の沙汰である。 22. 韓国では自国を汚染させないよう1基以外は東海岸にしか原発を建設してない。 23. 日本では偏西風を考慮せずに立地している。国益を考えていない。国益を考える国 韓国と国益を考えない国 日本の格差。 24. 「福島事故は、貴重な日本の国土面積を減少させてしまったのだ。」という深刻な危機感と反省が欠如している。 25. 立地地域、汚染地域の人間を犠牲にすれば済む、という政策は非道過ぎる。政権の自分の子どもや孫と福島に住む国民の子どもや孫は、国民として同じ価値があるというごく基本的な価値観がないことは信じがたい。 26. 枝野幸男が「ただちに健康に影響はありません。」と繰り返し宣言し、繰り返し報道させ、そのときすでにSPEEDIにより判明していた高濃度の放射能に福島の子ども達も住民も被爆させ続けたことについて、深刻な反省の表明も言葉も一言もなくその後も要職につき続ける姿は、悪鬼の姿として永久に人々の記憶から消えることがないでしょう。 27. 細野豪志が、日本全国の焼却炉から放射性汚染物質をまき散らそうとして、笑顔を振りまき精力的に行動をしている姿には、背筋が凍りつきます。日本全国の国民たちの目にあの笑顔の残虐な行動が焼き付いて、枝野幸男の悪鬼の姿とともに、末代までもその恐ろしさが語り継がれることでしょう。 28. 関西電力は、大飯原発を再稼働させたあげく火力発電所を停止させ当面の経済効果を出すという無責任きわまりない危険を平気で冒している。 29. 福島原発の事故では、まだほとんど計算もできず、兆が何桁になるかもわからない天文学的な損害を日本にもたらしている。 30. さらに日本国の国土面積を実質的に減少させてしまったとともに、さらに広範囲に自然の恵みを、人間を傷つける汚染物に変えてしまった。 31. この天文学的な損失と人間の生命への危険に対して、何人でも責任をとれる次元の問題ではない。 32. それを野田佳彦は、「私が責任を取るから。」と公衆の面前で言ったことについては言葉を失う。 一介の政治家の責任は、どう突き詰めて考えても思いつくのは「辞任」と「死刑にしてもらうこと位しかあり得ないでしょう。 33. 原発事故というものが、日本国民の大多数の生命と健康を奪い、国土を減少させ、農作物や酪農物の自然の恵みを広範囲に汚染させる残虐非道な事故である。原発事故に対する責任として「辞任」と「死刑」では、あまりにも軽すぎ誰も納得などできないでしょう。 つまり、責任を取る方法は考えられないということである。 34. 原発に対する責任は、このような深刻で重大な責任であるのに、みじんにも自覚がない。人類として人道として、全くの不適格者である。 35. これまでの私利私欲の行動である。「自分の任期中だけ巨額の個人財産を得られればいいんだ。」、「任期はどうせ、数年だから、その短い間に個人収入を得るための手段を選ぶことなどない。」という行動は、原発事故を前にしては、全く許されない。 全く別次元の重たい課題であり、日本国の将来と日本国民のそども達、孫達の子孫についての歴史的スパンの問題である。 36. 先の野田佳彦の行動は、これまでの政治家が取る個人的私利私欲の行動原理それだけで行動しているのである。ここにそが、残虐非道であるゆえんなのである。 37. 毎週の10万人を優に越える抗議の方々は、このような意見を持っているのです。 国家官僚の人たちと政権の人たち、経済界の人たちは、「生命の奇跡に感動する心」と「人間の感情」を取り戻してください。
20607	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度はゼロにすべきです。	原発は危険で高価です。廃棄物の処理の目途も立っておりません。当面はガスタービンの建設を急ぎ、再生可能エネルギーも加えて、スマートグリットを導入すべきです。また、省エネ技術の開発に力を注ぐべきです。

20608	個人	会社員・公務員	40代	男性	地震国日本において、原発との共存は不可能という視点から「ゼロシナリオ」を選択し、原発にたよらず自然エネルギーの拡大に努力することにより日本の経済成長にも寄与することを求める。	東京電力福島第一原子力発電所の事故は、安価で安全、環境にも優しいとされていた原子力エネルギー選択の妥当性を根本から問い直すものとなりました。放射能は、いったん外に出ると私たちの全ての生活環境を破壊し、奪ってしまいます。地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能です。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。原発にたよらず、自然エネルギーの拡大に努力することは、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。「ゼロシナリオ」の決定を強く求めます。
20609	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力発電所0	ひとつとか二つとか言うと必ず議論が起こる。自家発電の試みなど有るなら、これこそ時間をかけて「生活できる」のか「生活できない」のかを国が見定めるべきである。事故が起きたら全てを失う事が分かっている以上原子力発電所はもうひとつも稼動させてはならない。
20610	個人	法人等	20代	女性	むしろ今の福島をどうすべきかを先に考えるべきではないか。	原発反対はもちろんだが、現在も未だに原発の影響でつらい思いをしている方はたくさんいる。 なにもおわっていない。。 むしろ、これからが大変である。。
20611	個人	会社員・公務員	30代	男性	電気は発送電分離をすべきと思います。 原発にかかる非効率な費用が電気代に乗りすぎています。 利用者として、独占電力会社以外からも、電気の購入先を自由に選べるようにすることが必要です。	多くの主要国では、電力事業の自由化が進んでいます。 自由化によって電気が安くなるかどうかは、やってみないと分からない面もあるでしょうが、独占企業で不必要な広告費を垂れ流し、原子力村を形成し、その代償を国民全員で負担している現状は許容できません。
20612	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発の依存は0%にする。原発の再稼働はしない。 省エネの技術を進め、情報を広く知らせる。 再生可能エネルギーの普及を拡大させる。	福島原発の事故を受けて、私たちは原発の危険性を再認識しました。 また、放射性廃棄物の処理についても、問題があり、解決されていません。 目先の経済に左右されるのではなく、ここで、本当に、何が大切か、必要かを考えるべきです。 原発に依存し、集ることをやめると決めたうえで、どのような努力、制度の改革が必要かを決定し、国全体で実行することが大切だと思います。 原発に依存しない、また、化石燃料だけにも依存しないエネルギーの転換は可能です。 原発を廃炉にするにも、廃棄物問題を解決するにも、高い技術、人材、資金が必要だと思います。 これ以上の原発の推進はやめて、環境負荷の少ない再生可能エネルギーへの転換をすすめてください。 また、こうした意見の収集結果と、それが国政にどのように具体的に反映されたかを、わかりやすいかたちで、しらせていただけると、幸いです。 よろしくお願いします。
20613	個人	会社員・公務員	40代	男性	『ゼロシナリオ』:2030年の原発依存0%に賛成意見	東日本大震災の福島で明らかになったように、もはや原発事故を避ける手だてはないとしか言えません。したがって、ゼロシナリオ＝脱原発しか選択できないと考えます。
20614	個人	自営業	60代	男性	「2030年までに原発0」即刻、原発0に！！	「今すぐ、日本は原子力発電を止めるべきです。」 地震大国日本には原子力発電所は不向きです。地震に対する専門家の見方は大型地震の活動期を警告しています。
20615	個人	パート・アルバイト	40代	男性	廃止を前提とした運転再開	地震や津波など大きな自然災害は、何百年、何千年という長い間には必ずといっていいほど起きます.原発が破壊された際に現在の科学技術では放射能漏れや汚染の問題が起き、速やかに復旧し汚染を簡単に除去するなどの解決は、非常に困難であるというのが現状です. したがって現段階では廃止を前提として進めて行く他に道はありません.しかし、すでに原発に関わる仕事をしてる方々が大勢いるので、いきなり止めるということはその方々の生活の糧を奪うことにもなりかねません.その方々が他の仕事で生活できるように、すぐにすべて廃止するのではなく、廃止するのを前提として運転を再開し、だんだんと少なくしていって最終的には廃止するというのがよい選択肢かと考えます. すでに多量の放射性廃棄物があって捨てるのに困っているわけですが、ようは放射能が高いから問題なわけで、放射能が自然界の普通のレベルであればただのごみなわけです.つまり、ウランなどを濃縮して核燃料を作るのと逆の手順で、多量の砂などに混ぜてどんどん放射能を低くしていって、自然界のレベルとなったら太平洋にでも沈めてやればいいわけです.もちろんそれには多くのお金がかかるわけですが、そこまでやらないで、ただいらないから捨てるという考え方では、放射性廃棄物の問題は解決しないでしょう. たばこの問題も同じく、健康に悪いわけですから、タバコを作ったり売ったりして生活の糧を得ている方々にも配慮して、最終的には全面的に販売禁止とする方向でも、すぐにではなくだんだんとやめていくという方法で、解決できるのではないでしょうか.
20616	個人	その他	50代	男性	原子力発電に反対します。	日本に於いて安全に処理する方法がない核廃棄物を生み出すものを稼働させるというのは理解出来ない。いずれは廃炉に至りその費用と時間が膨大なものになるのが分かっていて推進するのは馬鹿げている。
20617	個人	自営業	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030年に原発ゼロではなく即刻、原発の稼働をゼロにしろ！ 《国民の命を守る事が前提であり、それを考え実行する事がお前らの仕事だ》	政府は経済再生と経済復興と言うが、国民の命が大前提であるべき、企業ではない。こどもの命が最優先だ。それを踏みにじる今の政治家は国民から見放されている事を知れ！恥を知れ！日本人である事が恥ずかしい。
20618	個人	その他	70代	女性	原発は統御できない技術だということが、3．11によってはっきり証明されました。こんなに狭い日本で廃棄物質の処理すらできません。 できる限り早くで完全停止にするべきです。	現在ほとんどの原発が停止中でも何とかなっています。経済、経済と言いますが、経済発展第一優先にしてきた結果がぎすぎすした荒廃した社会になっています。日本はもっと知恵を出して経済三等国でも心豊かに生きていける社会を目指すべきです。それには外交手腕がすぐれなくてはだめです。
20619	個人	自営業	50代	男性	0パーセントを目標に置くべきでしょう。	長崎・広島に原爆を落とされ、核を保有しない、極力他国と争うことを良としない厳かな民族である我が日本国。 あの大震災での分かち合い、我慢、優しさ…その「絆」を、精神力の強さを世界中に知らしめて今、あれだけの放射能汚染も瓦礫処理から使用済み核燃料問題から何から～、まだ収束していない内から原発を輸出しようとまでしていた政府、あげく、あれだけ国民が「脱原発」を叫んでいても再稼働させてしまった政府にキット世界は唖然としていると思う。 我々よりも先の人達が安心して暮らしていける社会～！を考えたら、多少料金が上がってもクリーンなエネルギーへの道を選ぶことが想像力ある人の考えだと思います。
20620	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見ですが、 勿論ゼロシナリオを支持します。	選択は、ゼロシナリオです。 但し、まず、このコメントの取り方を卑怯に思います。 わかりにくいです。 そして、この選択肢に疑問を感じます。 国民をだまそうとしていませんか？ 本当にこの国の事を考えているのかと悲しくなる、選択肢だとおもいます。 省エネ・自然エネルギーを、もっと増やしてください。 原発再稼働などは、ありえません。 国民の命を粗末にするような政治はもうやめてください。
20621	個人	自営業	40代	男性	政府が訴える、原発の安全性には納得がいきません。2030年までに原発を廃止する、原発依存度ゼロを支持します。	東日本大震災に連なる福島第一原発の事故でも明らかになったように、原子力発電はひとたび事故を起こせば取り返しのつかない被害を作り出します。また、これから5年先、10年先、私たち日本人の健康にいかなる影響を及ぼすかもハッキリしていません。 こうした中、政府及び東京電力は福島第一原発の事故原因を究明することなく、反省の色も見せず、茶番劇の末、大飯原発の再稼働に踏み切りました。原子力発電の安全性は、置き去りにされたままです。 原発事故を、二度と起こすことは出来ません。今こそ、日本は脱原発へ大きく舵を切る時です。いつ迫り来るともしれない原発事故の恐怖を抱え込みながら、経済的な豊かさを享受するのは本当の幸福とは呼べません。脱原発と新たなエネルギーの創造こそが、福島第一原発の事故を経験した我々の進むべき方向だと信じています。 原子力発電には核廃棄物処理の問題もあり、それも未解決のままです。「核は危ない」「原子力は危険だ」……実は、誰もが気付いていたことのはずです。もう、見て見ぬふりは止めましょう。脱原発社会を作り上げるために、今こそ政府が指導力を発揮する時です。幾多の困難があるでしょうが、その先には必ず誰もが安心して暮らせる社会が待っているはずです。 私は2030年までにすべての原発の廃止、原発依存度ゼロを支持します。
20622	個人	会社員・公務員	30代	男性	20-25%シナリオ(これでも不足と考える。)なぜ、経済成長率がこのように低いのか？GDPを3%/年の成長戦略等の場合を考えたら、電気量はこのシナリオでも不足と考える。好景気の戦略策定実行を期待。	日本の成長戦略は？ 国の施策としては、今後いかに考えているのか？ 内閣府のHP等で、アンケート記述する国民に対して、 ・各国が原発の保有数を増加させようとしている状況 ・今後、原発がとまった際における電気代の価格予想 ・イラン情勢が不安定になった際に、ホルムズ海峡が不安定 　になり、中東からの原油輸入が困難になる。 ・国防の観点から、"核"が世界のキーワードとなっている。潮流 「各国が核を保有して、相手を威嚇している」 「中国が軍事費↑増加、南沙諸島での領土問題 　日本は、尖閣で同様の問題が起こる可能性がある。 　隣国に対して、核保有技術が必要 等の情報に対して、どのように考えているのか？ 　今日本は、アメリカの傘の下。いい加減に自分で守る すべを見つけないと、危険！ 　原発を廃止してのメリット・デメリットがあるはず。 　何も提示しないで、選択せよ！はあまりに変である。 ・税金が不足するので、増税する。 　国は、原発を35%にして、企業誘致する 　国際競争力があるのか？ 　日本企業も「了重要」で海外へ転出。 　しかも、今月でもは、電気代が安い韓国にわざわざ 　サーバー機を日本メーカが置く。 　空洞化⇒働き口減少⇒景気悪化⇒税収減少 　になると考えるが。 　現実的に、ドイツが元気な状態は、ギリシャがユーロ圏にいる 　状態であるために、異様にユーロが安くなり、景気が良くなっている 　また、ドイツは、隣国のフランスが原発を保有しており安い電気を 　購入できる状態になっている。 　企業経営としては当然コストが重要となる。 　韓国のように、電気代を安くするためには、 　震災前の50%原発比率にいくべき！ 　原発の安全性を高める投資を行い、"安全な日本"を作るための 　経済成長戦略を描くべし！それを海外に買ってもらえれば 　世界に対して、温暖化防止と安全な電気発生器を渡せるのだから。 　日本が、景気のいい経済成長している戦略を国が、内閣府が描かなければ 　だれがこの事をかんがえるのですか？
20623	個人	会社員・公務員	20代	女性	1.ゼロシナリオ	原子力発電所の再稼働に反対です。 2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする。 最終的には再生可能エネルギーと化石燃料からなるエネルギー構成となる。 化石燃料の依存度を極力下げ、他のシナリオとそん色のないレベルまでCO2 の排出量を低減するために、 広範な規制と経済負担で、相当高水準の再生可能エネルギー、省エネルギー、ガスシフトを実施する。 各家庭や企業のインフラ依存度を軽減し自家発電・自社発電をスタンダードにしていく。
20624	個人	無職	60代	男性	0%。全原発を即時廃止すべき。今度、福島と同じ事件を起こしたら、日本は全滅する。政府を主犯とする原発ファシズムに加担する者は共犯者である。原発廃止を一生叫び続けることが自分の使命と確信する。	0%。全原発を即時廃止すべき。 核エネルギー(原発、核融合発電)と人類は共存できない。その理由は、地球環境には存在しなかった放射性同位元素を大量に発生させることにある。人類はまだ、この放射性物質を消す技術を持っていない。放射性物質の恐ろしさは、人間の五感では感知できず、長時間をかけて人体を蝕み、気付いた時には手遅れになり被害を証明できないことにある。地球環境を広く汚染し、全ての生物、全ての人間に差別なく何世代にも亘って被害をもたらす。最も恐ろしい作用は内部被曝によるDNAの破壊であり、奇形児、ガンをもたらす。化学的な毒物は化学反応により人間の手によって消すことが可能であるが、放射能は消すことができない。放射能を消す方法はただひとつ、半減期という悪魔の原理に従って、時が過ぎゆくのを じっと待つ他はない。 ワットの蒸気機関と原理的には同じ古典的な方法による発電に、上記のようなリスクの大きい核エネルギーを使う必然性はない。今まで日本政府が再生エネルギーの研究開発を意識的にさぼってきた責任を棚に上げて、何事もなかったかのように政府を主犯とする原発ファシズム(原発ペンタゴン)が再生可能エネルギーの問題点のみあげつらい、原発政策を推進する姿をみると怒りを覚える。10年前は太陽光発電、風力発電の開発で日本がリードしていたのに、実用化ではドイツ、中国に追い抜かれてしまった。情けない限りである。 原発問題は人命が懸かっていることにおいて、また歴史的大転換点として、今回の福島の事件は太平洋戦争と同じであると思い知らされた。原発ムラのペースには日本人の歴史的な抜き去り難いムラ根性がある。このムラ根性が太平洋戦争を阻止出来ず、今回の福島事件も防げなかった。40年も前から、原発の危険性情報が反対運動をする立派な人々によって、公開されていたことを振り返ると、自分は浅然とした不安を抱きながら原発ムラのデマ宣伝にだまされて明確な反対もせず、快適な生活に溺れてきたことを深く反省せざるを得ない。しかし、これからは、われわれ国民は座して死を待つ訳にはいかない。戦前は厳しい言論弾圧のもと、日本での反戦運動は潰されたが、今は日本国憲法のもと、言論の自由がある。今後は、賛成・推進する者は当然とし、原発に反対しない者も、原発ファシズムの共犯者となる。 私の残された人生は短い、子供や孫の幸せな未来のために原発廃止の声を死ぬまで上げ続けることが、自分の使命と確信する。 今度、福井県で福島と同じ事件が起これば、放射性物質は多治見にも降り注ぎ、自分の家族も避難民として流浪しなければならないだろう。これは福島の事件ではっきり証明された。地震対策に使ったので、次は放射性物質からの避難準備を急がねばならない。
20625	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発0%シナリオを支持します。	1.「再生可能エネルギー導入」では「小水力発電」の積極的導入を希望します。全国に設置可能個所は非常にたくさんある。維持管理コストは必要となるが、地方の雇用創出効果見込める。山村・農村の再活性化の起爆剤ともなると考えられる。 2.補助金型の政策シナリオが目立ちます。新エネルギー研究等、科学技術の進歩を積極的に支援すべきである。海の利用など 3.省エネは必須ですが、政策に えらく偏りを感じます。電気自動車が必ずしもトータルとして省エネになるとは言えない。自動車に偏っている。 4.経済負担が増加する可能性については容認できるが、現在の再生可能エネルギーの全量買取法での価格決定メカニズムが不透明である。国会での審議もなく経産大臣の独断で決められているのか？ 原発0%を実現するためのシナリオ案を叡智を結集して実現すべきである。そのために国民の負担が増大するのであれば、それはやむを得ない。

20626	個人	その他	40代	女性	1)ゼロシナリオを選択いたします。	火力発電・水力発電に比べ、原発はあまりにも危険なことがわかりました。 原発再稼働は、ごく一部の原子力村と電気会社にのみ利益をもたらすだけで、国民にはまったくメリットがないこともわかりました。 ウランの採掘から発電、最終的な廃棄物処理まで、必ず誰か被曝し健康を損なう人がいることも、今回の福島の事故でわかりました。 今エネルギー政策をシフトし、新たなエネルギー源を開発すれば必ず日本は復活できると思います。もし今のまま原発に頼る未来を選べば、かえって世界に遅れていきます。日本にはその技術があります。優れた技術を今生かさずにいつ生かすのですか。
20627	個人	学生	10代以下	女性	原発は絶対にいらないと思います。明日にでも原発を、すべてなくすべきです。政府の人達が「安全です。人体に影響はありません。」と言っている間に国民全員が被爆してしまいます。	デモなどで国民の意見を知っているのに今も稼働させていることが腹立たしいです。私は今、中一です。まだ子供の私がここに書きこむほど、原発は大きくて危険な問題です。今生まれたばかりの赤ちゃんまでもが命の危険にさらされています。政府のみなさんは命というものを知らないのですか?
20628	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	(3)を選択。2030年における発電構成を実現するには、解決すべき課題が多く、特に再生可能エネルギー拡大に伴う国民負担や推進できなかった場合にバックアップすべき火力発電所の量的・質的確保も困難と思われる。	原発からグリーンへの考え方は、現在の日本がおかれた状況を考えると是認しなければならない。 しかし、具体像として示されたシナリオを実現するためには、再生可能エネルギー導入に伴う国費投入に加え、FIT制度における利用者負担を低所得者に強いることになる。 経済復興対策や雇用・低所得者対策など万全な対策が不可欠。 また、現在運用している火力発電所については、電力会社に課せられた供給責任を果たすために、かなりの無理をして運転しているところも少なくなく、電力小売完全自由化の環境下では、当然運転しない・できない発電所となることは、避けられず、原発停止に伴ってカバーすべき発電量の手当を考慮しているとは、思えない。将来的な燃料価格の動向が不安定な中で火力発電所の運営を積極的に行う事業者が現れる可能性はかなり低いものと推察される。 2030年における経済(経世済民)や雇用の安定を図るための現実的な選択肢としては、(3)20～25シナリオしか考えられない。
20629	個人	家事専業	20代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます
20630	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発いらない	私には2人の子供がいます。そして孫も2人います。人間の力が、作った人の力が及ばない物はいりません。散々「絶対に安全だ」というのは昔々テレビで見ました。それに反対するのはインテリじゃなくて無学で物知りではないというような自民党のますぞえさんの顔を覚えています。 世の中に絶対なんてない と私たち普通のおばあさんは子供の頃より知っています。 なんともいえない気色悪さを感じます。 世の中の人があのとき反対しとけばと思っています。 だから今、反対します 不便でもかまいません。我慢します。 日本の子供達が健やかに育つために何が必要かおばあさんたちは知っています。
20631	個人	家事専業	30代	男性	2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする、「ゼロシナリオ」を採るよう主張する。	・ 原子力発電の発電原価は安価であると言われているが、原発立地地域に対する補助金や助成金も含めた、総合的な経済的負担は他の発電方法よりも大きい。またこの度の福島第一原発事故のような災害への補償は天文学的な金額となり、到底実行できるものではない。よって、平常時および非常時においても、総じて高コストの発電方法であり、経済的合理性は、原子力発電には存在しない。 ・ 原子力発電に伴う廃棄物の問題であるが、核燃料再処理は未だに実用化されておらず、仮に実用化されたとしても、発電原価が安価になるという根拠はない。また、現状では廃棄物を保管しているが、それはまさに、「臭い物には蓋」という発想そのものであり、危険性の除去という観点を著しく欠いている。よく言われることであるが、原発は「トイレのないマンション」で あり、自らの後始末をつけられないという点で、その発電方法に合理性は認められない。また、廃棄物の保管費用、管理費用といったものも、本来的には原子力発電のコストであると認識せねばなるまい。 ・ 原子力発電が内包する、非人道性について。この度の福島第一原発事故において、生活の基盤であり、かけがえのない故郷を放棄せざるを得ない人々が多数発生したことは、原子力発電の非人道性を如実に表している。たとえ立地地域の住民の総意で原子力発電所が建設され、住民が有形無形の恩恵を享受してきたとしても、万一の場合に住居を放棄せざるを得ないという理不尽さと天秤にかけることはできない。事故というものは、規模の大小にかかわらず、発生することがそもそもの前提であり、所謂「安全神話」というものは、国及び電力会社、原子力産業界の詭弁であり、詐欺的非説であることが、この度の事故で実証された。事故即カタストロフである原子力発電は、否応なしに非人道性を内包する。 ・ 原子力発電は、将来の世代に対してあまりにも無責任な発電方法である。無害化不可能な放射性廃棄物および、この度の原発事故で起こった大規模な放射能汚染は、そのまま将来の世代に引き継がれるものであり、将来の世代を生存の危機に立たせる。その点において、原子力発電の無責任性は、著しく反倫理的である。 以上の観点から、私は2030年よりも、もっと早期に全原発を廃炉にすることを主張する。原子力発電は、国の失政および電力会社の経営判断のミスであり、ましてや電力会社の延命のために原子力発電を続行するなど愚の骨頂であると、併せて主張するものである。当面の間、化石燃料に依存した発電を行い、再生可能エネルギーの早急なる開発を並行するしか選択肢はない。また、エネルギーそのものに過度に依存しない社会を構築することも喫緊の課題である。
20632	個人	自営業	50代	男性	原子力発電所は即刻すべて廃止。再稼働ももちろんなし。	使用済み核燃料の扱いも先送りにしているような、今の人類の手に負えないものを人間が扱うなんてもってのほか。
20633	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発反対	一歩間違えば人の命を脅かす原発を動かすことに反対します。 3つの安全環境が整っていない大飯原発を再稼働させたことは犯罪です。 野田さん　国民の声を聞き答えなさい。 野田さん　壊れた福島原発を見にいきなさい。 野田さん　人の住んでいない死の街を見にいきなさい。 原発再稼働はあり得ないとわかるはず。 正しい判断をすべきです。
20634	個人	学生	20代	男性	日本は責任をもってゼロシナリオを実行するべきだ	2030年までの3つのシナリオを確認した。 原発事故を踏まえた今日、原発依存度を下げるのは必要なことであるだろう。 そして、やはり原発依存度0%、ゼロシナリオを目指すべきだ。 原発を放棄し危険性の排除することで、安全性を確実なものとする。 そして、原子力発電に重点を置いてきた、また推薦してきた日本が、原発を使わずとも他エネルギーで供給できるということを国民、また世界に示すことが意義であるだろう。
20635	個人	無職	60代	男性	問題を原発依存度に矮小化するやり方に賛成できない。依存度15%、20～25%のシナリオを設定するのは、今後3・11のような事故はありえないという安全神話に基づいている。0%以外に選択肢はありえない。	昨年3月11日、破滅的な事故を体験した日本国民にとって、0%以外の選択肢はありえない。15%、20～25%の選択肢を設けることは、今後3・11のような事故は100%ありえないという新たな安全神話をに基づいている。人間のやることは100%安全はありえない。問題は事故が起こったときにどのような被害を、どのような時間的・空間的規模において与えるかということ、その被害を克服して、事故以前の自然や人の生活を取り戻せるかということだ。3・11事故は原発事故が多種多様な内容の被害を与え、日本全土に及ぶばかりか、大気と海水を通じて世界中に被害を及ぼし、その被害は少なくとも数世代に及ぶことを明らかにした。いまだに事故は終息せず、事故以前の自然と人の生活を取り戻すどころか、事態は益々悪化している。0%以外の選択肢はありえない。 選択のための「四つの視点」なるものが設けられている。これも国民を15%シナリオ(あわよくば20～25%シナリオ)に導くための装置であることは明白で無視すべきものだと思うが、無視すれば「四つの視点」について見解がもてないのだろうと思われては困るので、一応一つ一つについて見解を述べ、0%以外の選択肢はありえないことを明らかにしたい。 (1)原子力の安全確保と将来リスクの低減 「リスクを最小化できる」と考えるのが安全神話だ。チェルノブイリ以後も日本の原発技術の世界に冠たる優秀性を喧伝して、やってきた結果が3・3・1だ。「使用済み核燃料や放射性廃棄物の発生を抑制することにより、将来世代への負担を減少させることが不可欠である」だって？！！よくいうよ！！！原発を運転すれば処理不可能な使用済み核燃料や放射性廃棄物が着実に増えることを知りながらよくそういうことが言えますね。 何百年後か何千年後か、永久に不可能かもしれないが、使用済み核燃料や放射性廃棄物の安全・確実な処理技術が開発されるまで、新たな発生は一切認めるべきでない。0%以外の選択肢はありえない。 (2)エネルギー安全保障の強化 ウランの確認埋蔵量は再生不能エネルギーの中でも、石油や天然ガスの3分の1以下であり、石炭の10部の1しかない。産地(購入先)も石炭はもとより石油よりもはるかに少ない。原発に頼ることは安全保障の弱化でしかない。 自前のエネルギー源といえば自然エネルギーに勝るものはないだろう。次は石炭だ。エネルギーの安全保障を言うなら、自然エネルギーの開発、石炭の微粉炭炭・ガス化などによる発電効率の上昇に力を入れるべきだ(これはCO2削減にもなる)。したがって、この視点からも0%以外の選択肢はありえない。 (3)地球温暖化問題解決への貢献 原発は「発電時にCO2を出さない」といわれる。しかし、その発電のために、また発電後にどれだけのCO2を発生させるのか、原発のライフサイクルアナリシス(LSA)を行うべきだ。ウラン鉱石の採掘・運搬、ウランの濃縮・成形、巨大な原発施設の建設、放射性廃棄物の管理、そして1秒間に70tという莫大な量の温排水(地球上のCO2の大部分は海水に含まれており、この温排水による海水の温度上昇により大量のCO2が大気中に放出される等々。 これらを総合するなら、自然エネルギーはもとより、どの再生不能エネルギーよりもCO2発生量は多くなる。地球温暖化問題解決に貢献するためには0%以外の選択肢はありえない。 (4)コストの抑制、空洞化防止 原発依存度を0%にすることが、なぜ産業や雇用の空洞化をもたらすのか、まったく説明がない。したがって視点の一つとして成り立たない。 あえて言えば、原発は漁業に壊滅的な打撃を与えた。原発の立地対策に使われた莫大な資金を地元の漁業や水産加工業を育てることに使えば、それに関連して地元の雇用も増え、人口も増え、それに伴って保育・教育・福祉関係の事業・雇用が増えていくだろう。産業や雇用の空洞化は自民党政権が地元の第1次産業を削減してきたことによる。0%以外の選択肢はありえない。
20636	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原子力発電所への依存は、ゼロにする。 放射性廃棄物の管理は、人類が責任を持って取り扱うことは不可能である。 原子力発電は、廃棄物の処理を入れると高価で危険性を持ったものである	その理由は、原子力発電所からの放射性廃棄物である。原子力及び核技術を扱うほんどの国が廃棄物の取り扱いを安全に取り扱うことができていない。このことは、原子力が安価な電力だであるという事実は、人類が責任を放棄している。また、プルトニウムがほぼ安全と言えるまでの時間は10万年以上になるため、人類が責任を持って取り扱うことは不可能である。 そのためには、現段階で原子力を廃止しなければ、将来、未来への大きな負債と也、その影響が計り知れない。 日本は、国土が狭く、資源の無い国である。だからこそ人を大事にすることが必要であると考えます。安全安心に暮らせる国づくりには、原子力はゼロにならなければなりません。 確かに電力、エネルギーは必要かもしれませんが、人が豊かに生活することは、物質面でなく精神面を充実するのが重要にならなければならないと思います。 また、日本には大きな資源がありその活用がなされたいない、大企業の技術だけでなく、中小企業の技術などもみなおさなければいけないと考えます。 その以外にも、地熱発電、メタンハイドレード、炭酸ガス分離吸収技術、太陽光発電、バイオなどの技術により革新的な変革を作ることも可能だと思います。今から、このような技術を発展させ、エネルギーが大量に消費され無い社会を創り出す一歩をはじめたいことを望みます。
20637	個人	無職	60代	女性	0シナリオに賛成。原発を安全に廃止していく研究、再生エネルギーの普及、国民が電力を選択できるシステム作りを進める事を望みます。そのために、まず、原発依存0の決断を至急にすべきです。	0シナリオに賛成。福島の事故は、放射能による汚染のために、多くの国民が、住んでいた土地を追われ、家を失い、生業を破壊されました。美しい国土が、汚染され、日本人は、大切なものを多く失ったばかりでなく、今も苦しみの中にいます。そして、地震・津波を引き金に第2、第3の福島が起こりうると、科学のを裏付けを持って予見されている今日、日本が進むべき道は、原発の稼働を即刻停止し、原発廃炉への道を歩み始めることだと思います
20638	個人	会社員・公務員	40代	男性	再生可能エネルギの発電源は補助無しには経済性が確保できないものであり国民に押し付けるのは良く無く元に戻すべきである	再生可能エネルギの発電源は補助無しには経済性が確保できないものであり国民に押し付けるのは良く無く元に戻すべきである。 本来補助金で見通しを立て技術開発すべきものを、投資力ある人が儲かるように国民負担で電源開発するのはおかしい。ソフトバンクのような企業が利益を上げる場合は、課税を2倍にするなど、対策が要る。 太陽光発電など電池製造中に発生するCO2量は無視して製造後のCO2発生量を言うのはおかしい。 結局、無計画な再生可能エネルギー源投資などの過去の政策の付回しを国民に背負わせるのは止めて欲しい。
20639	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。	3・11の東京電力福島第一原発事故で原発の危険性が明らかになりました。そのような危険性から私たち、そして未来の子どもたちを守るためには、「ゼロシナリオ」しかありません。安全な、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。
20640	個人	無職	60代	女性	即刻　0パーセント　にしてください	原発の　廃棄物は　将来の　ある若い人達の　大きな大きな　負の遺産です　今からでも　それを　無くして　しまわないと　日本の　未来に　希望は　無いでしょう
20641	個人	その他	60代	男性	原発は　すべて廃止	人類の開けてはならないパンドラの箱、未来の子孫に処理ができない悪魔の放射能ゴミを　放置して、核や核兵器をのぞむのか！財界のエゴをまもるのか！いいや！自分たちの土地や暮らし、子孫の未来のためにも脱原発を！
20642	個人	自営業	60代	男性	原発事故等により、住んでいる土地(国)を離れなければならなくなる ようなことに日本国民として、許せない。原発はすぐに廃炉にすべき。	原発を無くす事によって被るであろう経済損失や国民生活の レベルダウンは甘んじて受けよう、いまこそ真の幸福をお金や 物に求めない生活に変えるチャンスかもしれない。
20643	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見	即刻原発はゼロにしてもらいたい。原発は不幸を弱者に押しつけている。2030年のエネルギー環境に関する選択肢ではゼロシナリオを希望。しかし、あと18年ゼロではない根拠とされそうで選択肢に違和感を感じる。本来は即刻ゼロにするべきである。

20644	個人	その他	30代	男性	0%を選択（というより0%以外の選択肢はあり得ない）	0%以外は無い。0%以外の選択肢は原子力村民主導によるデタラメな会議によって作成されたもの。その過程はネットでずっと中継されていた。国民を騙すのももはや無理。そもそも地震大国日本で原子力発電などという戯けた物体が存在すること自体が間違っている。いや、仮に地震が将来に渡ってゼロだとしても、10万年間題とも言われる核廃棄物問題は残存し続け、我々の子孫の重い負担となり続けるわけだ。電力会社は言うまでもなく、官僚・米国・利権政治家・大手金融機関・御用学者・御用マスコミ等、一部の特権階級だけが甘い汁を吸い、国民の大半がただ収奪されるだけの不合理極まりない構造は即刻停止すべき。コンバインドサイクル発電等、原子力に比して圧倒的に効率的な現存する電源をベースにした上で、今まで抑圧され続けれた再生可能エネルギーの開発・推進を国力あげて推し進め、新しいエネルギー構造へさっさとシフトすることが新しい雇用も産むし、国民の利益になることは必定。ただでさえデフレ長期不況で問題山積の折等、原子力などというバカの極みみたいな殺戮マシーン云々にこの日本は構っている暇はないはずー。一体いつまで下らない夢を見続けるつもりなのだろうか？やりたいなら原子力村民だけでこの地球から完全隔離された無人島でも購入して勝手にやってくれと言った所。はっきり言って福島原発事故だけでも3腹一杯なわけだ。これ以上我々国民を下らない事柄に巻きこまないで頂きたいものだ。
20645	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発をゼロにしてください。	3．11で原発の安全神話は崩れました。大丈夫かなと思いながら原発建設を容認してきた私たちは後悔と反省をしています。100パーセントの安全はないのですから、この際きっぱりと原発は失くすべきです。実際原発なしでも夏をのりきれたのではありませんか？関電や東電の経営状態まで私たちにフォローさせないでください。日本人の知恵と工夫できっと原発無しでもやっていけます。
20646	個人	無職	40代	女性	日本にある全ての原発を廃止するべきだと思います。2011年3月の東日本大震災で起きたような事態を二度と起こすべきではありません。	日本にある全ての原発を廃止するべきだと思います。2011年3月の東日本大震災で起きたような事態を二度と起こすべきではありません。原発に賛成できない理由は、事故が起きた際、放射能が人間の体に害をもたらすから、そして地球環境も汚染されるからです。原発がないと、エネルギーが足りなくなるというのは分かります。であれば、もっと地球に優しいエネルギー源を別に考えればいいのではないでしょうか？例えば、ソーラーシステム。国民の所得税の一部をソーラーシステム代とし、各家庭に1台ずつソーラーシステムを政府が供給すれば、かなり電気の節約になると思います。私の友人宅にはソーラーシステムがあり、電気代はタダとのことでした。とにかく、原発以外の方法で電気を供給していき、国民が安心して生活できる環境を政府は作るべきです。
20647	個人	会社員・公務員	50代	男性	私の意志は「原発ゼロシナリオ」です。	私の意志は「原発ゼロシナリオ」です。 生存を脅かされる危険性があり、その危険はゼロにはできないことから、経済的問題、資源問題などを理由に原発を残すという考えは成り立ちません。 また、廃棄物の処理ができず、今後ずっと蓋をしておいておくことしかできないことから、原発は使ってはいけないエネルギーです。今だけ良ければ良い、後世に負担を押し付けることは厳に慎むことが人としての最低限のモラルです。
20648	個人	無職	50代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	御意見及びその理由 3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20649	個人	学生	20代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20650	個人	無職	70代	男性	原発20～25%に賛成。それは、(1)原子炉が設計年齢の範囲を超えないこと、(2)CO2対策をとること、(3)この範囲なら、高レベル廃棄物をプレート的に1万年間安全な場所に埋設できる限界と思うから。	これで、石油や天然ガス（NG）の今の可採埋蔵量が過ぎてもかまわない。なぜなら、石油・NGの化石燃料説は、間違っている。遠からず、石油無機成因説が、主流となろう。
20651	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオ	絶対に再稼働はしないでください。大飯原発も止めてください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。
20652	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ	絶対に再稼働はしないでください。大飯原発も止めてください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。
20653	個人	パート・アルバイト	60代	女性	今後のエネルギー政策は原発という選択肢はありません。0%です。全ての原発を廃炉にするべきです。	原発0%推進の根拠　理由1・日本は地震大国、理由2・命が大事、理由3・原発に絶対の安全はない。 原発に向けられた経費を自然エネルギーの開発に充てるべき。 私たちの子孫に負の遺産を残すべきではない。
20654	個人	家事専業	40代	女性	原発を、ゼロにすべき。安全第一。	放射能の除染など、なんか無理です。放射能が、完全に無くなるなんて無理だし、地震や津波が福島第一に起きたのと同じ大きさのものが起きても大丈夫なプラントは一基もないと思います。だから、一刻も早く廃炉にすべきだ。 政府は、国土を守る義務があります。 経済も大事だが、安全がすべての物より優先すべきだ。
20655	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電に反対です。北海道から脱原発を、将来的に日本全土へと推進してほしい。	避けがたい天災などにより起こる事故の取り返しのつかない惨状は、東北に見たとおりです。原発のなかった時代を取りも戻すことは、けして人類の進歩の後退ではない。人間だけの自然ではない責任を、かけがえのない地球に私たちは持っていることを忘れてはいけない。よって原子力発電に反対します。
20656	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発はできるだけ早くゼロにする。	1　原発は人間の能力では制御できない。 2　原発の有無に関わらず、もともと電力を日本は使いすぎでもある。たとえは、夜でも赤ある過ぎるし、電車は寒すぎる。 3　放射能のために東北だけでなく、おびただしい人が迷惑をこうむっている。
20657	法人・団体等	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電への依存は、ゼロにする。	日本は、自然豊かな国である。原子力発電所からの放射性廃棄物及び核は、未来永劫に渡り人類を危険な影響から逃れることができなくなる。 現状の世界においても、原子力を利用してその影響から人類はなすすべく方策は持っていない。原爆実験から原子力発電所事故ならびに爆発、すべて人が行ったことであり、その災いは世界中の人々がふるることになる。 経済的でなければべならない拝金主義、世の中のためと言いながら安全性を無視するようなやり方、すべて一人ひとりの生活を守っていない。公害問題、医薬品の安全性などあらゆる問題が同じ考えから成り立っていると考えられる。人が安全にそして精神的に豊かな国づくりを求めてたいと切に願っています。 以上のことから、原発の依存はゼロにすべき結論になりました。 以下に問題点をあげておきます。 ・原子力発電所の安全性に疑問であること。 ・福島原子力発電所事故の問題が人命優先でないこと。 ・原子力に関する技術的な安全性が確立していないこと。 ・放射性廃棄物の処理技術が確立していないこと。 ・原子力発電のコストは、安全性を無視した算出であること。 ・放射性廃棄物の保管は、人類が責任をもてない長期にわたること。 ・放射性廃棄物は、核廃棄物は、人類の負の遺産になること。 ・原子力発電所設置にある活断層の影響が無視できないこと。 ・日本は、地震国である。その大きさは創造を超えた大きさであること。 日本社会が変革しなければならないこと。 ・日本は、人が資源であり財産である。 ・物質的な豊かさから精神的な豊かさへの変換 ・エネルギーを消費しない社会構造。 ・自然エネルギーを積極的に活用。 ・中小企業の技術を積極的に支援する。 ・日本を取り巻く海洋資源の見直し。 ・バイオ、医療技術の育成。 ・公害防止技術の輸出。 ・農業、漁業、林業など、国内での地産地消の促進。 ・安全安心が感じられる社会。 今の日本の現状が進めばどのようなるのか創造はできませんが、悪くなるように感じます。世界から尊敬される日本であってほしいと思っています。
20658	個人	無職	60代	男性	原発を無くすと未来のシナリオは大変になる。希望的に考えるべきではない。再生可能エネルギーでは電力は高く経済発展は難しく、国民の収入は減少する。負のスパイラルである。国民にその覚悟があるかどうかである。	今、原発を失くしてしまえばどういう事になるだろう。今の技術のままでは電力の多くを火力発電に頼らざるを得ない。原発に比べ火力発電は効率の低さから相当の熱が大気に放出される。当然ながら発電される電力そのものも、消費されると究極的には必ず熱エネルギーに戻ってしまう。地球のエネルギー収支は、太陽からのエネルギーを受け取り植物が育ち、風が起き、雨や雪が降り、海流が流れ、地球全体でバランスしている。地球の温度は長い年月一定の変化に耐ますっている。しかし、このまま化石燃料を燃やし続けると、地球のエネルギー収支が狂い必ず地球は温暖化する。炭酸ガスがどうのこうのと言われているが、地球温暖化の直接原因とは全く関係の無い話である。間違った話がまかり通っている。地球温暖化は、物を燃やしたり電力を消費したりすると言う地球を加熱する行為が直接の原因である。加熱行為を止めない限り温暖化は止まらない。仮に、炭酸ガスが原因だからという理由で火力発電所の排ガスから炭酸ガスを吸収・除去したって何の意味もない。 今まで太陽から受けたエネルギーだけで生きて来た地球に、人類が生まれやがて太古の化石燃料を掘り起こし燃やし始めた。少しい内は誤差範囲であったが、やがて文明が発展し大都会が温暖化し、少しずつホットスポットが増え始めた。そして一部スポットだけの温暖化では無くなり今や地球全体に影響し始めている。 昔は無かったゲリラ豪雨や竜巻、また今回の九州の大豪雨などこれまで経験した事の無い異常気象が出始めている。これは地球が人類に訴えている警告である。 どうすればいいのか？原発を無くすのもいいだろうが、火力発電を止め地球を苦しめない発電方式を採用すべきである。しかし、もっと重要な事は電気の消費や ガソリンやガスの燃焼そのものを減らす努力をすべきである。地球を救う方法は二つしかない。一つは電気やガソリン、ガス等のエネルギー消費量を減らすこと。二つ目は、仮に電力を消費するとして、もっとも効率の良い発電方式を採用する事。 ここで、水力発電方式は地球のエネルギーバランスに関係しない。太陽から貰ったエネルギーが水に変わりダムに貯まり、位置エネルギー転じて電力に変わると言う単なるエネルギーの形態変化である。ただ、発電量が増えると大都会などがホットスポット化する事はある。化石燃料を燃やしての火力発電は、太古の太陽エネルギーを掘り起こしてばらまく様なものである。太陽光・太陽熱発電も風力発電も水力発電と同じくエネルギーの形態変換であって、地球温暖化には関与しないがホットスポットを招くことにはなる。地熱発電は、地球の気象には関与していない地熱を掘り出す訳で、地球を加熱する事と同義である。規模が大きくなると地球温暖化原因となる。 原子力発電は、この様に見て来ると化石燃料を燃やすのと似ている。ただし、石油や天然ガスを燃やすのと比べ、メリットは発電時の熱効率の高さである。無駄なエネルギーが発生しない。しかし、所詮発電した電力そのものが地球温暖化原因であり、無関係とは言い難い。だが遠い未来ではなく、現実的な今後の事を考えると、石油や天然ガスによる火力発電は絶対に増やすべきでは無い。原発は怖いと言う科学技術への不信感から原発再稼働を反対し、一気に火力発電に頼るのは地球の未来を滅ぼす行為であることを肝に銘ずべきである。原発は危ないからというヒトの命を盾に、地球の命を滅ぼす様なものである。目先良ければ全て良しと言う身勝手は許されない。もし原発を本気で止めたいのなら、火力を減らし再生可能エネルギーを拡大し、その代わり今の何倍もの電気料金を払い、その結果経済が収縮し戦後の様な超緊縮生活に戻るのを覚悟すると言う強い精神力を持たなければならない。さもないと、単なる我がまま勝手なだけの独りよがりの意見となってしまうだろう。
20659	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発について0%を目指すべきと考えます。	原発は机上の理論としては素晴らしく、日本の技術力により、実用的なものとしても素晴らしいものと考えておりました。しかし一度問題が発生すると、人間ではコントロール出来ない重大な問題が発生することを今回痛感いたしました。できうる限り迅速に原発に依存しなくてもすむような社会にできるよう、最大限の努力をし無くてはならない、そのように考えております。
20660	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原子力発電をゼロに意見します。	福島事故以来のながれを鑑みてゼロを推進させてください。とくに方法に一言添えたく存じます。国民的議論と銘打った意見募集ですが、はたして、核燃サイクルや放射性廃棄物にまつわる時間軸での位置づけや財政を考慮に入れる結果が、高度な数学で個に見えてきたとして、将来にわたってどの程度反映されるか全体にやや疑問があります。また幼い子供らの認識は、大人が代弁せざるをえず、そういった隠れた、といっても科学的ではありますが、すぐなくとも、大人が判断できる部分での未知数を勘定したうえで、とても永い議論がいりようになってくる、ひとつの目安として意志しゼロとさせてください。 なにかと批判を、今後の政治システムに汲まれるよう、心よりお願いいたします。よりよい政治や事務に期待しております。
20661	個人	自営業	50代	男性	原発は即刻廃止を選択します。	福島東電事故を見て分かるように、原発ほど恐ろしい結果を生む技術はない。夢のようなというのは、ウソばかりということがばれています。即刻原発を止めて安心社会をつくろう。お金儲けのために誰かを犠牲にするなんてとんでもない話である。電気がだりなければ正直に国民に説明し、必要優先度の高いところから供給すればよい。原発廃止のためなら、私たちは不便を忍ぶ覚悟がある。
20662	個人	無職	70代	男性	原発電力のシェアを、25～30%とする。(1)温暖化の捨てられない、(2)ただ、原子炉とその付帯設備を設計通り（ほぼ40～50年か）とする。(3)大都市の人口を希釈化をして、遠距離送電社会をなくする。	(4)柿崎の変圧機火災は一般の事故で許せるが、福島は許せないので、メデイアや国民も力ラ騒ぎをやめる、又は、原発事故の見方では目を肥やす。(5)高レベル廃棄物の埋設は、移動するプレートを考えて深く沈むように。(6)瀬戸内海・むつ湾など、閉鎖性水域では原発禁止。
20663	個人	会社員・公務員	40代	男性	「3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない「4番目の筋書き」はないのですか？提示さえしてもらえませんか？」	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。

20664	個人	会社員・公務員	30代	男性	地球規模で日照量が減少するという予測もあり、天候頼みの新エネルギーに頼りすぎては危険。 そうなると家庭用燃料電池（特にSOFC型）ですが民生用燃料電池導入支援補助金が底をついています。	今後地球規模で日照量が減少するという予測データ（太陽4重極構造化）もあります。天候頼みの新エネルギーに頼りすぎては危険でしょう。 　そうなると家庭用燃料電池。送電によるロスも無く、排熱も利用でき、二酸化炭素もあまり出さない期待の技術です。特にSOFC型エネファームは大量生産を開始できれば（希少金属を使用しないタイプなので）大幅なコストダウンが可能でしょう。 　しかし普及促進の要、今年度の民生用燃料電池導入支援補助金が、すでに6月に底をついてしまっています。 金額は少なくなっても構わないので早急に復活すべきではないでしょうか。 　例えば（現在のおよそ半額の補助という記述ではなく）一律30万円の補助金を、ほぼ無制限に受け付けると約束すれば、必死になってコストダウンし販売価格50万円を実現しようとするメーカーも出てくるでしょう。今後、輸出産業に成長する可能性もあります。 新エネと違い、導入した家庭以外に値上げ圧力がかかる事もありません。全世帯の1割と言わず、もう少し普及させてもいいと思います。
20665	個人	家事専業	50代	女性	原発は絶対反対。 必要ない。	原発が無くても日本の電力は充分だとは、良く聞く話しです。 太陽光発電・火力・水力・風力をしっかり作動させれば、充分賄えるはず。 原発は福島一つ見てもリスクが多過ぎる。 絶対反対です。 それからこのアンケートのあることを、もっとTVなどのCMやニュースで広げて下さい。 知らない人が多過ぎます。
20666	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきだと思います。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずだと考えます。	福島の原発事故で明らかになった原発の危険性から、私たちの命を守るには、ゼロシナリオしかありません。地震国日本では、いつ大きな地震が発生してもおかしくありません。近い将来、相当大規模な地震が発生すると想定もされています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能と等しいです。放射能は、いったん外に出ると、私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県の人達のことを考えれば、ゼロシナリオしか選択肢はありません。
20667	個人	その他	50代	男性	なんとしても0%, 夢を語らなければ実現も無し, 補助金はエネルギーに重点配分, 全世帯に太陽光, 風車, 地熱, そして何より水車を, 日本は先進国屈指の森と瑞穂の国, ぜひ大雨・津波対策のためにも水と地下利用を	電力会社の解体と自由化を急げ, 経済対策は世界−技術の輸出と還元, 医療・ロボット・第−次・水・映像・アニメさらには宇宙・通信・軍事, 町の電力屋さんを作る, 通信業界を手本に, 配分と公共のみの小さな電力会社で
20668	個人	パート・アルバイト	40代	女性	早急に原発比率0%を目指すべきです。	今現在、福島で起こっていることを考えたなら、到達する意見は原発比率0%以外ありません。いつ終わるのかわからない、方法さえまだきめられない福島の原発事故処理を、いつか今の子供に引き継ぐことを申し訳ないと思わないのですか？ 自分の子供が事故処理に行くことを、どの親が望みますか？ 自分が今現在作業に携ってくださる方々の代わりができますか？ その方々の御家族は喜んでいらっしゃるとは思えません。 誰かの大切なお子さんで、誰かの大切な兄弟で、誰かの大切なお父さんかもしれないその方々に、大変なリスクを負って頂いているのです。 目標は原発比率0%です。
20669	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0にする。	日本の未来を本気で考えるなら、節電や、再生可能エネルギーの利用を本気で考えるべきではないか。 原発は、使用済み核燃料の処理や寿命を迎えた原子炉の廃炉およびその管理にかかる費用などトータルで考えると、決して経済的ではない。今さえ良ければいいという考えでは、日本は滅んでしまう。 福島の事故が想定できなかったのであれば、（実際そう言っている）今後起こる事故もすべて、想定できないはずである。想定できなくても、実際に事故は起こった。そして、そのために、多くの人が苦しみ、また、経済にも莫大な損失を与えた事を、素直に認めるべきだ。 人の力で始末できないもの（使用済み核燃料＝放射性廃棄物）を作り出す原発は絶対に止めるべきである。地層処分などと言っているが、放射能自体が消せるわけではないのに、処分とは言えないはず。原発は、正に、猛毒物質製造装置である。原発に安全など無い！
20670	個人	無職	60代	男性	原発は完全に廃止すべきと考える。原発0を支持する。	今回の福島第一原発でも分ったように、自然界に対して想定外はない、と改めて確認できた。 特に日本のように活断層の上に日本列島が乗っているような地理的環境化において、決して原発は作るべきではない。 また、使用済み核燃料の処理が全く機能していない状況下においては絶対に原発は稼動してはならない。 現在に於いても、もしテロ手段によって、全電源喪失が発生した場合、今回と同様の事故が起こることは明白である。 人間には核はコントロールできない。 福島第一原発4号機の使用済み核燃料プールが崩れ落ちたらどうやって復旧させるのか、対処法をお聞きしたい。 経済よりも人の命が大切です。 皆が節電に協力し、皆で不便を分かち合ってこの災難を乗り切っていこう。
20671	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発、エネルギーとは何か	今の日本は自分にとって利益になる、ならないだけで議論されています。 不要な産業は今までも淘汰されてきました。自然のことです。 不必要な産業を延命させるためだけにこのまま危険なエネルギーを使い続けることは一部の人の利益以外なにがいいことはありますか？ まともに一生態命働き、未来の日本人の為を考えている人はどう考えても原発は恐ろしいリスクが伴うことが福島の事故で体験しました。時代遅れの議論はやめましょう。これ以上原発必要は無理がありすぎです。 いまケン力的な議論ではなく、日本の幸せとは本当に何なのか⇒何が日本の文化的なしあわせなのかをいろんな職業の方々と議論し、導き出し、その幸せにそったエネルギーは何なのかという国家的な視点からエネルギーを生み出す、投資がとても大切だと思います。 　これからは電力会社とのつながりを断ち切る勇気と国民の生命を守る高い視野から考えて早急に方向性を出さないと、ずるずるとこのまま福島の人が犠牲になったことを運が悪いで処理せず、本音で反省と検証をしてこそ成長、進歩があると思います。勇気を出して日本の為にそして自分の為に頑張っていただきたいと応援してます。
20672	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロのシナリオを望みます。また、自然エネルギーへの投資をもっと増やすべきです。	福島原発であきらかになったように、一度事故が起これば、日本だけではなく、世界中に放射性物質をまきちらすことになり、地球環境に重大な影響を与えることになります。またその影響は私たちの数世代後まで続いていくというのが放射性物質の特徴です。また、仮に事故が起きなかったとしても、原発が稼働する限り、放射性廃棄物を出し続けることになり、人類や生物に対するリスクを増やし続けることになります。このような施策には反対です。 一方、原発への投資を自然エネルギーの開発に振り向ける事で、自然エネルギーの実用化、効率化、低コスト化を進めることができると思います。原発のもとになっているウランも限りある資源であり、半永久的な資源である自然エネルギーにできるだけ早く転換することが、後の世代のために今、進めていくべきことだと考えます。
20673	個人	家事専業	30代	女性	電力自由化を	ゼロシナリオは可能だと思います。 以前池上さんのテレビ番組で、実は電力自由化がなされれば日本全体の電気の供給量は原発に頼らなくても足りている、ということを耳にしました。 天下りの温床である原電関係の機関を一掃し、電力自由化すべきだと思います。
20674	個人	会社員・公務員	40代	男性	「(1)ゼロシナリオ」を選択すべきです。	脱原発への政策転換を求めます。再生可能エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度設計を進めていただきたい。事故が起こった場合、責任が取れないことが明確になった以上、原発依存は考えられないからです。
20675	個人	自営業	30代	女性	原発は0に。電気は他の方法で作れるので、事故の甚大な被害や、膨大な廃棄物のリスクを負ってまで原発を使う必要はないと考えます。利権や資金も含めて、命の危険のない自然エネルギーにシフトして欲しいです。	＜新たなコストをあまりかけずにできるエネルギーシフト＞ ※「たてわり行政をやめて」他省庁と協調して進める ・がれき／ごみ焼却上で発電する ・緑化／建築素材による省エネ ・夏季休暇／シエスタの推進による省エネ ・農業（第一時産業）／田舎暮らし支援（減税／補助など）による省エネ ・法改正により電力会社の独占を解放し、送電線分離、 　個人の電力売買を自由化、電力増幅器の使用を自由化する ・蓄電技術（ナスなど？）の推進、援助 ・自家発電機、節電（非電化）製品の推進 （自動販売機／コンビニの削減） ＜新たに開発していく発電方法＞ ※地域の特性に合わせて、地域で発電、消化するとロスも少ない ・地域での発電所設立支援 ・地熱発電（日本に適していると思われる） ・気温差（温度差）発電 ・落差利用などの小型の水力発電（都市ビル、山間部で） ・福島の汚染地帯、不耕起農地を発電地帯にする ・製造から処理まで環境負荷を考えてから推進してほしい （例：太陽電池のパネル製造／廃棄物、ダム開発の環境破壊、風力発電の野鳥への影響や騒音、海洋発電のコスト／廃棄物など）
20676	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」に賛同いたします。そろそろ、自分たちの手で今までの無関心の責任を少しでも取らないといけませんよね。	「原発ゼロシナリオ」に賛同いたします。 やはり、ほんとうの意味で自分たちで尻拭いや管理をできないものを作るのはいけないと思います。先日、テレビで見たのは、「メルトダウンの原因の一つとして、原発の職員の危機感が欠如していたからだ。」というのを見ましたが、そうではありません。そもそも暴れだしたら誰にも止められるものではないのです。とりわけこの地震国家に、こんなあぶないものを置いてはいけません。しかも、世界で唯一の被爆国ではないですか。 表面上は津波が問題だったとか、予備電源の置く場所が問題だったとか言われていますが、そもそもそんな危険なものをあまり認知せずよく知らないままに「世の中の便利さだけ」に目を向けてしまって、はびこらせた我々国民の責任も大きいと思います。 そう思うからこそ、今この時にそれらの罪滅ぼしを自らの手で行わないといけないと思っています。また「安全神話」を声高に唱えて、このままなし崩し的に再稼働をおし進めて行かせてはなりません。そろそろ国民も賢くならねばなりません。 日本は技術大国です。資源のほとんどない国なので、いち早くすばらしいテクノロジーを駆使して、エネルギー問題を解決して、世界の中でもイニシアチブをとれる国になれると信じています。また、そうして行こうではありませんか。
20677	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー転換はゼロシナリオとし、原発使用は一刻も早くやめるべき。節電努力やコスト増に対する負担が、企業や国民に求められるが、国民の命、生活を守ることを第一に考えれば、それも止むを得ない。	エネルギー転換はゼロシナリオとし、原発の使用は一刻でも早くやめるべきだと思います。 　なぜなら、私たち国民は福島原発事故の発生から、原発は安全に管理できるものではないことがよくわかりました。このような危険なものを使用し続けることほど愚かなことはありません。 　エネルギー安全保障、地球温暖化対策及び経済的理由から原発を利用し続けること、原発利用を一切やめて国民の命、生活を守ることを天秤にかければ、後者の原発利用をやめることを選択することは当然だと思いますし、政府もそのように誘導すべきであると考えます。 　原発の利用をやめれば、当然、節電のための努力やコスト増に対する負担が必要になってきますが、福島原発周辺の惨状を見て、また被害者の方の気持ちを考えれば、それも止むを得ないと多くの国民が理解できると思います。 　また、今こそ国民全員が意識を変え、グリーンエネルギーへの変換に加速していく適期であり、長期的な視野に立てば、そのことが日本、ひいては世界の永続的発展につながっていくと思います。
20678	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」しかありえません。他の2つの選択肢を用意して意見を募ることそのものにも反対です。	・大震災、津波による福島原発の事故は、原因も復旧　の見通しも全然明らかにされていません。この状況　では、同様の事故を防ぐことができるとは言い難く　脱原発こそが目指すべき道です。 ・それなのに、他の二つの選択肢（「15シナリオ」「20～25シナリオ」）と並列に示して国民に選　択を促すとは、あまりに理不尽な姿勢ではないでし　ょうか。 ・「ゼロシナリオ」を確認して、いくつかの対応策を　国を挙げて追求すべきです。 ・「禍を転じて福となす」ためには、原発依存から脱　原発への舵を切ることしかありません。
20679	個人	パート・アルバイ	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」	最終処理方法が決まっていないのに進めるのはおかしい。

20680	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は、将来的には0になると共に、化石燃料による発電も0になると考えます。 その過程で3つの発電システムが、しばらく共存することになります。	化石燃料は、発電より動力のエネルギーとして長く使っていくことを考えたほうがよい。 これは、昼夜天気に関わらず利用できて効率が良い資源だからです。 原発は、というより原子力は、という表現になりますが、発電以外の用途もある原子力は、使用とともに廃棄手法が確立されていません。 日本として今後重要な思索として、今はまだ実現していないが、除染技術の開発が必要で、そのための原子力産業の維持による、技術者育成を意味します。 素粒子の研究が進む今、その延長に放射性物質の無害化があると考えます。 放射性物質に対しては、遠けて避けるだけでは解決しない。 太陽光発電は、先日シャープが発電効率50%に近づく開発に成功したという記事がありました。 こんなに早くここまで来るとは思っていませんでしたが、市場が拡大する部分には、寝食惜しまず研究する人はいるもので、ここに期待したいです。 今は、余剰電力の売電によりシェア拡大を目論んでいますが、2030年には売電制度はなくなり、自給自足（足りない部分は買う）というシステムに変わっていくと思います。
					原発が存続する方の2案を選択するための条件について述べます。	2回目の意見です。 原発はある程度存続が必要という意見です。 その場合の安全性基準をどのレベルにするかが、意見の分かれるところだと思います。 何%とか、規制監督機関の設置とかいわれていますが、わかりやすい基準を考えてみました。 東京（たとえば、台場）に原発を建てると考えた場合、必要な安全性は。 現在の原発のある場所は、人口が少ないところが選ばれています。 なぜでしょうか。 建てる方も、完璧に安全とは言っても、実は危険かも知れないと思っていたのではないか。 本当に安全な施設であれば、どこに建ててもよいはずです。 このときのコストが、原発の本当のコストになると思います。 何十年、何百年に1回のリスクを見込まないことで、安価に建てていた。 ただ、1回目の意見で述べましたが、除染技術を開発すれば、都内に原発も現実的です。 この技術を開発できるのは、日本人だけだと思います。
20681	個人	自営業	40代	女性	原発停止のお願い	人的、自然的災害における原発の事故の影響を考えるとき、原発に頼るエネルギー供給は必要ない、と思います。継続、維持可能な自然エネルギーの開発へ力を注いでください。
20682	個人	その他	60代	女性	3つの選択の中では、原発0%に支持します。 そして温暖化対策強化も併せて支持します。	ひとたび事故が起きると、こんなにも広範囲に多大な被害や迷惑を日本のみならず、世界にも、及ぼす事が今回の事故で改めて痛感した。この美しい地球に、生物が住めない場所を作ると言う事は、犯罪行為に他ならない。 原発から出る使用済み燃料の処理も未だ確立されていない。 こんな危険な原発を、経済の為という名のもとに、動かしていいのでしょうか。 しかも地震国日本は、最も持ってはいけないのが、"原発"です。 今こそ日本の英知を結集して、安全でクリーンなエネルギーを目指すべき。 新たな雇用も、生まれてきますし、日本なら出来る。と信じています。 何より、子供達が、未来に夢を持って生きられる日本になって欲しい。と 切に願います。今変わらなければ！ "原発ゼロで安心安全な、日本へ！！"
20683	個人	会社員・公務員	50代	男性	30年を待たず原発0を実現すべき。３．１１～本年までの無策（或は再稼働ありき）を大いに反省し、今夏の電力需給をしっかり検証し、来年夏に原発を稼働することなく乗り切れるよう、あらゆる手を打つべき。	原発0を目指す理由は誰が考えても明確。 (1)放射性廃棄物の処理が見えない中で、将来の世代につけを回すことは 許されない。 再処理の見込みが立たない状況で、臭いものにふたをする （しかも10万年間）事は、全く無責任である。借金以上にたちが悪い！ (2)福島事故の原因が明らかになっていない中での原発の安全性は、 いくら言っても信頼できない。 (3)100歩譲っても、事故が起きたあとの対策（フィルター付ベント、 免震重要棟の設置等）が十分なされていない状態での稼働はありえない。 原発稼働を唱える者（経団連・電力事業者・原発誘致地区の一部の住民・など） は、極めて短期的な経済・もっと言うならば自社（分）の収益（利益）のみ 考えているにすぎない。 ３．１１を機に、これまでの政策を見直し、明確な方針を掲げ、廃原発・再生可能エネルギーを中心としたエネルギー政策を一機に推し進めるべき。
20684	個人	会社員・公務員	30代	女性	お仕事、ご苦労様です。 原発はなくしたほうがいいという意見です。 これまで原発推進に向けて活躍されてきた技術者の方には、 今後、その能力を原発を終わりにするために尽力してほしいです。	原発はなくしたほうがいいという意見です。 私は6才の男の子の母親です。 福島のこどもたちのことやそのお母さんたちが今置かれている状況を思うと、たまらない気持になります。 そして日本に原発がある以上、誰にとってもそれは他人事ではありません。 私たちの生活を便利にするためにこれまで原発技術を推進してきたのだと思います。それは大変ありがたいことなのですが、今の私たちはそこまでして、今と同じレベルの便利な暮らしを求めようとは思いません。 これまで原発推進に向けて活躍されてきた技術者の方にはつらいことかもしれませんが、今後は、その能力を生かして原発を終わりにするために尽力していただければと思います。 ゼロか100かで、簡単に結論を出せることではないと思います。 でも、それを承知の上でも、原発はもうやめてほしい、ゼロにしてほしい、と心から思っています。
20685	個人	会社員・公務員	60代	女性	0%。日本列島は、地震の活動期に入りながらも、今回の事故の原因が不明のままだ。事故後の各電力会社に真摯な反省が見えず。巨大エネルギーの運転をまかせられない。放射性廃棄物の処理法もめどがたっていない。	0%をめざす。 福島第一原発の事故後、これまでに造られてきた原発の問題点、あるいは規制値の曖昧さ、監視の杜撰さが明らかになった。これだけの代償をはらわなければならなかった事を原子力の関係者は真摯に受け止める必要がある。事故後の東京電力の会長以下の対応、電気料金の設定の仕組み、原子力安全委員会、保安院の実態等を見るにつけ、今回の事故は紙一重でもっと悲惨な状況にもなり得たとの感触をもった。最近では、中部電力の課長が「ひとりも死ななかった」と公衆の面前で言い放った事をみると、一体どのようなスタンスでいるのかあきれはてた。彼は事故後のなにをみていたのか。中部電力のムラ社会しか目に入っていない。今後、原子力の巨大エネルギーの運転はこの人達には任せなられいと確信した。 また、放射性廃棄物の六カ所村での再生処理施設の実験も、もう十数年たつのに、未だめどがたっていないというのは能力がないことであり、それでも今後もこの施設に莫大な予算を投入する理由を明確にすべきであるがされていない。再処理を明確にできないで、原発の再稼働はあり得ない。
20686	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発の比率は、ゼロシナリオを選択します。	原発の比率は、ゼロシナリオを選択します。 原発からでる核廃棄物の処理にも困るのでこれ以上使用しないでほしいです。
20687	個人	会社員・公務員	40代	女性	地震国日本では大規模な地震が来ることが予想されている。3・11の原発事故があったという事実が、原発の安全性を否定した。ゆえに「ゼロシナリオ」のもと、本気で国民を守るために政策を練ってほしい。	3・11の原発事故で多くの人が危険にさらされた。帰りたくても帰れない状況の人が大勢いる。事故後も問題が多発して、原発が完全に安全とは言えなくなった今、私たちを守るためにも未来の人たちを守るためにも「ゼロシナリオ」の選択しかない。日本人の技術力を信じて、クリーンで安心・安全なエネルギーへの移行を望む。地震が多い日本では、第2第3の原発事故が起きる可能性は高いのではないか。起こってからでは遅い。便利な生活よりも、多少不便でも、安心・安全な生活を送りたい。何よりもこれからの子どもたちを守りたい。
20688	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオにすべき	3.11の福島原発事故で原発の危険性は明らかになりました。大きな地震が絶対来ないと言い切れないので、私たちの命を守るためには原発をゼロにするしかありません。
20689	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオ	核廃棄物の処理の問題が解決していないのに、今後原発を作るなんて考えられない。あまりに無責任過ぎる。事故が起こってしまった以上、経済と原発は切り離して考えるべき。「この世に絶対」はない。今後もし事故がおきても誰にも責任はとれない。地球が終わる。今こそ、人間として、地球人として子孫に恥じない決断をすべきです。 社会的地位やエリート意識を持つ人はすべての余計な思惑は取っ払って大きな意識改革をしてください。
20690	個人	会社員・公務員	40代	男性	電力の自由化が大切です。	2030年には消費者が考えて、電力の供給源を選ぶ時代になっているべきです。送電設備の使用料と電力の消費量を分けて支払う、発送電分離を提案します。 原発の廃炉費用もきっと、ある程度はめどがついているはずですので、そのうえで選べるようにしておくべきだと思います。 今から方向性を決めてしまうべきではありません。 選択肢を広げるには、原発の開発費をほかに振り向けるほうがよいと思います。
20691	個人	家事専業	30代	女性	原発再稼動に断固反対します。 原発に頼らない電力発電を支持します。CO2排出量の問題など承知のうえです。 日本の廃炉技術を一層高め、国内外でその技術力を大いに発揮することを目指していただきたい。	原発再稼動に反対します。 福島第一原発が今回の地震により受けたダメージへの対応が1年1年4ヶ月以上経った今も終わらず、その悪影響の大きさ把握も、廃炉に向けてのアクションプランも確実になっていないなか、また別の原発で同様の大地震などに見舞われないという保障はありません。 原発に頼らない電力発電は、CO2排出の問題など新たな課題もあることは承知のうえです。日本に住む人や動植物だけでなく、海や空は繋がっており、世界各国の人たち、自然界へのとてつもない悪影響を考える時、原発の再稼動という選択肢はありません。 廃炉技術を高め、国内外でその技術力を大いに発揮することに、労力を注いでいただきたい。
20692	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 0シナリオを主張します。 即刻、原発を0にすべき。再稼働反対。 地震大国日本では、また事故が起きる確率が非常に高い。	計画停電や、電気代の高騰などによる、経済界への影響よりも、命を大事にしてほしい。 福島の事故の検証も終わっておらず、巨大地震が起きた時、テロに狙われたとき、原発事故を完全に防ぐ手立てはない。 原発事故が起きたときの被害が甚大すぎる。
20693	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。	ただし、今すぐ原発依存を0に。2030年では遅すぎます。
20694	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存0%希望	2030年と言わず、速やかに脱原発依存を進めるべき。 もんじゅの維持・研究費用を再生可能エネルギーの研究に充ててほしい。 速やかに脱原発依存を進めましょう。
20695	個人	自営業	30代	男性	エネルギー政策への意見	現代のエネルギー事情で高効率な原子力発電は、メリットしか見えていない技術力優先な電力供給所だと思います。 需要と供給のバランスの問題も報じられてますが、ビジネス政策としてのオール電化や独占的供給システムじたいに，利他以上の利然が感じられません。 過去より、枯渇資源と歌われている、石油、天然ガスの問題もあると思いますが。 世界，地球環境に、未来まで弊害を起こす（事故、廃棄物）など未知すぎる、勇み足をそろそろやめて。 方向転換とともに、風力、水力、地熱、太陽光、潮力，石油代替エネルギー、等しっかりと維持可能なエネルギー政策を目指すべきだと思います。 建設コストとうの予算もあるでしょうが、赤字国家日本が国内だけの収支でなくどう黒字にできるか、もっと罵倒野次以外に真剣に考えて欲しいですねぇ。 破壊と利便性の両立は難しいと思いますが、せっかくの美しい小さな国土日本の環境を守って欲しいと思います。 火力発電でまかなわれている南の島の一住人として，脱原発アクションとしてコメントさせてもらいました。
20696	個人	家事専業	30代	女性	原発を止めないでください。	日本の原発の技術はすごいと思います。 もっと安全性をPRしてください。 原発を止めることのほうが、よっぽど危険だと思います。 その危険性を、みなさん知らないのではないでしょうか。 身近な生活だけを見ても、この猛暑のなか、熱中症の危険はいつでもつきまといますし、原発を止めることで、経済にも多大なマイナス影響が出ます。 そしてなにより、防衛上、とても危ないと思います。 国民の命を危険にさらすのは、原発ではなく、脱原発のほうだと思います。
20697	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原因分析を精緻に行い、そして公表してほしい。今の報告は責任追及ばかり。	女川や福島第二は止まって、福島第一は制御できなかった。この違いを明らかにして欲しい。 責任追及でなく、原因究明をしてほしい。それから、既存の原発のリスク評価を公平行う。 危険は一律ではないので、評価の上、より危険なものは廃炉へ。 いずれ、老朽化し廃炉は必要なのだから、廃炉のプロセスをより明確に示すこと。 そして、発送電分離と電力自由化へ舵を切って欲しい。送電は国営化でもよい。 発電はできるだけ地産地消を推進してほしい。
20698	個人	パート・アルバイト	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。福一の自己の悲惨さを目の当たりにし、原発の安全神話は崩れ、挙げ句の果てには関電の大飯原発再稼働における「需要とは関係ない」発言・火力発電の停止。もはや政府をはじめ電力会社等の利権だけのために存在する危険極まりないもの。非核三原則を合法的にすり抜けたつもりの核武装。即刻撤廃すべき。
20699	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいらない。0%の状態になった時、どれほどの喜びに包まれたか・・・ 再稼働してしまったことは、非常に残念に思います。 0%にしましょう。	原発により、多くの命が失われてしまった事。 それは、進行形であるという事。 原爆を投下されたのに、多くの犠牲を出したのに、過ちを繰り返してしまっていると感じている事。 地球を未来に残したい。そのためには、現在の生活をもっとゆっくりに、原発が不要だった頃の消費生活に戻すべきではないのかと感じている事。

20700	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	原発ゼロシナリオを支持します。理由は、 ・福島の原発事故で、地震大国の日本においては、原発の安全性が確保できないことが明らかになったため。 ・原発事故に対し、政府も東電も適切な初動を取れず被害が拡大したため ・上記の問題点はまだ解決されておらず、今後同規模の地震が起こった時に同じ問題が起こりうるため ・原発事故によって汚染された土地の除染作業等、未だ解決されない問題が多くあるため 一部ヨーロッパの国々でも原発廃止を決めています。ある程度期間を取って実施すれば、できないことではないと思います。 以上よろしくお願いします。
20701	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー政策を原子力から自然エネルギー等への転換を希望します 原発は廃止してください	原子力については、安全性だけでなく原発から出るゴミの処理等の課題が山積みです。日本は原発を世界に輸出していましたが、福島原発事故を経て世界は脱・原発の流れとなっています。今まで培った技術開発は惜しいかもしれないし、しかし安全面や核のゴミ問題を考えると、今ここで国策としても方向転換が必要だと思います。逆に原発事故を転機にしなければ、原発輸出国の責任からエネルギー政策の転換が難しいのではないでしょうか？ 日本が世界の強国の中で生き残るためには技術開発が必要です。メタンハイドレードの活用や狭い国土でも可能な自然エネルギー等、今後世界に通用する技術開発に軸足を移していくべきです。 また原発についてですが、地震大国である日本で事故を起こした今、安全性が確約できていない今の状態で原発を動かすことは世界から批判を浴びます。人命がかかっています。火力発電をメンテし、企業から電力を購入し、今は乗り切る時期ではないでしょうか？
20702	個人	学生	10代以下	女性	私は、これからの日本における原発のあり方は、「ゼロシナリオ」にすべきだと思います。	その理由は、第一に、原発には環境によくない物質が含まれており、自然災害などで事後を起こしてしまった場合、危険性が非常に高いと考えるからです。よって原発をすぐにでもなくし、環境により自然エネルギーを使って発電量を補っていくべきだと、私は思いました。第二に、原発は使うだけで膨大な費用がかかってしまうことです。メンテナンスも簡単で、地域に適した大きさの発電装置にし、費用をできるだけ減らすべきです。膨大な費用を費やしてまで原発を稼動させる必要性は低いと考えました。第三に、今回起こった福島第一原発の事故のように、放射能が出てしまう恐れがあるので、住民は原発の近くに住めない状態になってしまいます。住民が安心して住める環境を作り出す為にも、原発はなくすべきだと考えました。第四に、日本の総発電量は、原子力が1～2割しか占めていません。その量なら、家庭ではもちろん、コンビニエンスストアなどの企業も節電に協力していけば、電力は賄えると私は思います。このように、私は、「ゼロシナリオ」であると考えます。
20703	個人	その他	10代以下	男性	原発0パーセント！	僕たちの未来を今の大人が責任を持って決めてください。
20704	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電に反対。なぜなら人類が無害化出来ない放射性物質ができるからです。「今の環境とは未来の子供たちから借りているもの」今の自分に経済的だという理由で原子力発電を選んではならない。	原子力発電を行うということは放射性物質も作ってしまう事。 他のエネルギーより安い？と言いますが設置するためのお金や廃炉の費用を考えたら本当に安いんですか？ なぜ東電は原子力発電の費用についてはっきりとした金額を示さないのでしょうか。 クリーンエネルギーについてはこれだけ高くなりますと言えるのに不思議です。 放射性廃棄物をどこにどうやって処分するつもりですか？ どこかの地中に埋めるようですがそこはどこの県になるのでしょう。 放射線量の低いがれきでさえ受け入れる場所が無いのに。 福島の事故は1年以上たっても今だに収束していません。 原発の事故さえ天災であれば被災地のがれき処理はもっと進んでいるはずです。 原子力産業があるから生活出来ると思っている人たちは今の自分にお金が入れば未来の子供たちに苦労させても良いと思っているのでしょうか。 本当に原子力が無ければ生活出来ないのでしょうか。 私は未来の子供たちに顔向けができるように原子力発電に反対します。 推進する人は自分が原子力発電をお勧めしましたと名前を公表して欲しいものです。第二次世界大戦で戦争を進めた人たちが責任を問われたように未来の子供たちから「どうして？」と問われたら是非貴問に答えて欲しいです。
20705	個人	学生	10代以下	女性	私は3つの選択肢のゼロシナリオに賛成です。現在、再稼働となっている原発もありますが福島原発のような事故が再び起こる可能性もあります。そのため、原発を徐々に減らし2030年には原発ゼロを希望します。	まず、私は「日本は脱原発を進めていくべき」であると考えます。 その理由として、福島原発のような原発事故をもう二度と起こさないためです。再び東日本大震災のような大きな地震が起こることは地震の多い日本では十分に考えられます。このような大規模の地震が起こった時、「原発は安全だ。」「福島原発のような事故は二度と起こさない。」という保障は出来るのでしょうか。被害によって苦しむのは原発周辺の住民です。私はその人たちの気持ちを優先して考えるべきだと思います。 　そして脱原発を進めるにあたって重要となるのが新エネルギーの開発です。現在の日本では電力を完全に新エネルギーに切り替えることは難しいと思います。しかし、開発が進んでいるのは確かです。なので、原発だけに頼るのではなく水力・風力・太陽光などの新エネルギーを共に使い、徐々に原発を減らしていくことは可能だと思います。 　現在、ドイツは太陽光・風力ともに多くを導入し新エネルギーの利用において急激に発展しています。ドイツのように新エネルギー導入を進めていけば将来的に脱原発できるはずです。 　私は最終的には原発ゼロの日本になってほしいと考えます。原発ゼロの国民が安全に安心して使える電力供給を望みます。 以上の理由から私はゼロシナリオを支持します。
20706	個人	その他	10代以下	男性	原発0パーセント！	僕たちの未来に今の大人が責任を持って決めてください。
20707	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに(1)原発ゼロとするべきです。 あと18年あれば自然エネルギーによる電力を高めていけますし、現段階でも企業が自家発設備を使うことにより、電力不足を乗り切れます。	福島原発事故で現在も避難されている方々がいます。 故郷に戻りたいのに戻れない方々がいます。 おそらく、福島第一原発付近の一帯は日本の空白地帯となるのではないでしょうか。 世論調査でも国民の約7割が原発の再稼働を認めていません。それでも大飯原発は再稼働してしまいました。これが国民主権と言えるのでしょうか。もちろん原発産業で働いていた方が職を失うと考えれば、そこへの補償は必要だと思いますし、電力不足を国民が一体で耐える必要はあります。 でもかえってその方向に持って行ったほうが、国民は一体感を持って頑張るのではないでしょうか。（もちろん冷房等の電力がないと生きていけない方もいますが、その分健常者が頑張れると思います） 2030年というなら、私は将来の子供たちのため(1)原発ゼロとするべきだと思います。それまでの間に自然エネルギーによる電力技術を高め、油田の採掘など進めるべきだと思います。（政府に不満を持ちながら子供たちを育てたくありません）
20708	個人	学生	20代	男性	私はゼロシナリオを選びます。	私はゼロシナリオを選びます。 福島原発の事故で、沢山の住民が避難を余儀なくされ、たくさんの子どもたちも指定圏外への避難をしたのだと思います。私は、この避難を余儀なくされた地域で生きていた人々のつながりが今回の原発事故によって引き裂かれてしまったことに、深い悲しみを覚えます。もし私がその立場にいたら、親しい友人と離れ、その思い出のある風景や、その土地の匂い、音、感覚、そのまちに過ごしてきた時間の中で得た多くの経験を捨ててまちを離れざるを得ない事態は、本当に悲しいです。 また、現在は人が避難した地域が、将来どのように再興するのか、考える事が非常に難しいです。これまで長い年月をかけて積み重ねてきた土地の文化伝統、まちの記憶を、離れ離れになってしまった人々がどのように子どもたちに継いでいくことができるのか、とても難しいです。もし、これまでの文化伝統の継承ができないのであれば、それは本当に悲しいことです。 原発の事故によって、多くの人が悲しい思いをしたのかと思います。これはきっと、多くの人が原発に対して無関心であった結果なのではないかと思います。 多くの人が無関心でいたこと、無関心な一人が大勢いたことが、今回の事故を引き起こしてしまったひとつの原因であるならば、無関心であった私たちには多大なる責任が伴うのかと思います。 原発に対して国民は無関心であってはいけないのだと感じました。 私は、原発に対して関心を持ちます。そして、未来の子どもたちに私の生きた意志を継ぐために、原発はあってはならないと思いました。 経済を優先して人命を危険に晒しては、国は何のための国でしょうか。人のいない国は国ではありません。 未来の子どもたちが、この国を継いでいくためにも、私はゼロシナリオを選びます。
20709	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%。再生可能エネルギーを推進してほしい。	子供たちの未来を考え、地球の有限な資源を守るために、再生可能エネルギーを推進していただきたい。そんな行政を支持します。
20710	個人	自営業	30代	男性	原発0パーセント！！	子供たちの未来は今の大人の行動の結果だ。
20711	個人	自営業	60代	女性	原発稼働で少子高齢化に拍車がかかる	先日原発について無関心そうな高校生の甥に原発についてどんな風に考えているか聞いてみました 「もう日本に住む気がないから別にどうでもいいよ・・・。」と言っていました。今、英語を一生懸命勉強しています。 また知人の息子さんは現在仕事でタイに在住しているそうですが、 そろそろ結婚しようと思うけれどタイの女性と結婚してもいいかとご両親に打診してきたそうです。 ご両親も賛成したですが、息子さんは住居はタイで子供が生まれてもタイで教育すると言っているそうです。 日本は危険なので住みないと言っているそうです。 そんな話を最近あちらこちらでちちらほら聞きます。 原発について何も声を上げない、むしろ無関心そうな若い人たちが 大量に海外流失してしまいそうな気配を感じる今日この頃です。 少子高齢化がさらに進んでしまうのではないかと心配です。
20712	個人	その他	40代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢についてのパブリックコメント	私たちが住む滋賀県は、大変美しい環境に恵まれています。琵琶湖の上に広がる空は、どこまでも青く澄んでいます。比良山系は、恵みの宝庫です。しかし湖北の山を越えれば、原発銀座と呼ばれる福井県はすぐ傍です。 私は、自分の住んでいる地元が、こんなにも近い場所に原発が立ち並んでえいることに恐怖を感じています。再稼働された大飯の原発でまた同じような事故が起こったならばと、考えただけでやるせない気持ちでいっぱいになります。 原発は必要ありません。経済よりも日本の未来に焦点を当てていただきたいのです。私たちの快適で便利な生活の為の電気を使用することにより出る使用済み燃料の処理の仕方もよく熟知していなく、気の遠くなるような廃棄物を未来の世代に託すなんて本当にひどい話です。誰が、３００年以上も管理するのでしょう？どこにそんなドラム缶があるのでしょう？ 重要な物事を決定する場合、７世代先の未来まで考える必要が責任があるように思います。発電のためにお湯を沸かすのになぜリスクの高い原子力を使わなければならないのでしょう？沸かされたお湯の2/3は、海に排水され汚染し海水温度が7度も上昇してしまうなんて・・。小学生が考えても原発は、海水温め装置だと単純明快分かります。地球温暖化、それに伴う異常気象は、原発が地球上から無くなればきっと解消されるでしょう。どうして、自分の首を絞めるのでしょう。地球未来は日本の決定にかかっているように思われます。日本が、原発からの依存をやめることは、多大な影響を世界に及ぼすことと思います。いまこそ、日本らしい国の在り方が必要です。政府の決断が大きく未来を変えます。私たちは、今まさに分岐点へ立たされています。原発の依存をやめるのか、このまま破滅への道を歩みつづけるのか・・ どうか、大切な人たちの為に未来へと繋げて行くために、正しい方向へ歩んでいただきたいと切に思います。日本に、世界に原発は必要ありません。 これを読んでくださっている方にも、大切な家族仲間や友人がいることと思います。その方々や子孫にどんな未来を残してやりたいですか？あなたは、どう思われますか？
20713	個人	会社員・公務員	20代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 即原発ゼロを主張。 「2030年までに」というのは「2030年までは稼働させる」との意図が込められている。それがこのパブコメ募集の前提となっている。	日本の地震学者の多くは「巨大地震のサイクルに入った」との共通見解をしております。大飯原発、志賀原発、敦賀原発のほぼすべての原発直下に活断層有り。次に巨大地震が起きてからでは遅い。 したがって私は即刻原発ゼロを主張します。
20714	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロにするべきです。	福島第一原発の半径20km圏内の地域の現状は悲惨極まります。「町が消えた」状態です。日本の歴史上も、このような「全滅」はありません。これを反省しないならば、国家の不名誉です。
20715	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢(1) 原子力発電所はいらないです。	原発無き後、再生エネルギーで賄うべきと考えます。 一番安いとされる原発による電気料金の計算の中に原子力発電所の廃炉費用が見当たらないのはなぜでしょうか?
20716	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電に不安しか感じません。 あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	福島の事故で思いました。 人の手でどうにもできない物を扱ってはいけないと。 この地球は私たち人間だけの星ではありません。 土が水が空気がさまざまな生き物がみんなで作っているのです。 3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20717	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオ	原発は人間の手に負えるものではありません。 電力が足りているのは周知の事実です。
20718	個人	自営業	30代	男性	将来の選択肢として原発は維持すべき。今後、世界のエネルギー事情がどう転ぶかは誰もわからない。そんな中、原発を捨て、他のエネルギーだけでやっていくというのは不確定要素が多すぎ、リスクが高すぎる。	スタンフォード大学が放射線による死亡者130人という試算を出していたが、いずれ来る資源争奪戦、エネルギー高騰による経済苦境はその比ではない。下手すれば、その100倍、1000倍の自殺者、死亡者が出ることになる。老朽化した原発の早期廃炉には賛成だが、全原発の廃炉には反対する。
20719	個人	自営業	40代	男性	原発即時0%　即原発全基廃炉希望	原発など無くても電気は足りる。 2030年まで0%を待つ必要などない。 湯を沸かして電気を作るために原子力というとてつもなく危険なものを使ってはならない。 福島の原発大事故を教訓として、その分野から撤退することこそ、知恵のある人類がとるべき行動だ。 電力会社を解体し、送電と発電を分離して、送電はインフラとして公的な会社にし、発電は競争社会を構築してほしい。 理想的な国民の生活を実現するために。 日本海の高純度メタンハイドレート開発を進め、燃料自給率の向上を計れ。
20720	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを指示します。	原発なしを基準として、経済活動、国民の生活スタイルを変えて行けば良いと思います。再生可能エネルギーをもっと増やして、化石燃料を使わないエネルギー使用の道を探していかないと、地球が壊れてしまいます。 死んだ地球には暮らせませんし、ましてや経済活動などできません。

20721	個人	会社員・公務員	50代	男性	将来的に原発ゼロを目標にエネルギー政策を策定してほしい。	核は、人類がいまだに最終的に合理的かつ安全な処分方法を見いだせていない技術。対処方法がないから事故の際に困難に陥ることが福嶋の事故で明白になった。子孫のためにも、核廃棄物を量産することはできない。 再処理工場の最悪の事故の被害は地球の70%以上に及ぶというシミュレーションもあると聞く。「核による地球の滅亡」が小説ではなく現実になるなんて。 いまの日本で、すぐに原発ゼロには出来ないかもしれない。だが、「近い将来はゼロにする」という決意は可能だし、それを前提にしたエネルギー政策を国民に明らかにする事、がいまの政治に求められていることなのではないか。 国民の生活、産業も変わらなければいけないのかもしれない。そんな国民の負担も付記すればいい。 これまでのしがらみや癒着や利権にとらわれない、本当に人類のための政策決定を！
20722	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオに賛成	ゼロシナリオの推進に賛成します。 福島の事故が起きる以前は、使用済み核燃料の処理という問題は認識しながらも、原発の事故リスクから目を背けて、あたりまえのように電気を使ってきました。 また、原発が安定した電力を供給しているからこそ成り立っている生活・経済を享受しているという「負い目」もあり、諸手をあげて原発反対と言ってはいけない雰囲気も感じていました。 しかし今回、震災による原発の事故を期に、東京で使っていた電力のために、福島の人々を犠牲にしたという思いが強くなっています。 使用済み核燃料の問題など、原発が「先送り」にしてきた問題を、解決に向かわせるためには、この期をおいて他にはないのだと思います。 家電製品は、販売戦略の為に「エコ」を進めていましたが、 おおくの電力を使わずともパフォーマンスを上げる「技術力」が、 まだ日本には あります。 その技術力で、より電力を使わずとも豊かな暮らしを送るためには、 政府による方針・規制で強く押し進めるしかないと、考えます。
20723	個人	会社員・公務員	50代	男性	3月11日の福島原発の事故で原発の危険性を感じました。そこで、命を守るには、ゼロシナリオしかありません。政府の毅然とした決断を求めます。	エネルギー問題についての取り組みご苦労様です。しかし、原発ゼロシナリオをすることが私たちの安全な生活を保障することにつながるからだと思います。
20724	個人	パート・アルバイト	40代	女性	3つのシナリオのうち、原発ゼロシナリオの推進をお願いします。	原発ゼロシナリオの推進をお願いします。理由は、 (1)原発は環境へ悪影響を与えるものであり、また危険だからです。 (2)ドイツに脱原発が可能であれば、日本にも出来るのではないかと考えるからです。 (3)原発に使われている技術やお金を安全で環境にやさしいエネルギーの開発にシフトすることで、それを日本の得意分野とすることができ経済効果が期待できるのではないかと考えるからです。 以上、よろしくお願い申し上げます。
20725	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを政治主導で動める好機です。原発は最終コスト、安全性共に計算ができません。エネルギーは地産地消で、小規模火力にすべきです。	日本の山村には、少子高齢化、過疎化により手入れのままならぬ山林が文字通り山ほどある。間伐材を利用したペレットを利用しての火力発電をすることで、山の整備と地方の雇用の創出をする筈ができる。休耕田でエタノール用作物を栽培したり、太陽光発電施設を段々畑に作ってもいい。世界に先駆けて、日本だからこそできる選択をしましょう。今こそ、国家百年の計の政治決断を望みます。未来の子らが、尊敬する政治を！！
20726	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原子力による発電の割合はゼロにするべきです。	地震大国、火山大国の日本に原発は無理です。稼働してたった40年足らずで福島の悲惨な事故を起こし、この国にも電力会社にも原発を管理する能力なんてありません。
20727	個人	その他	60代	男性	シナリオは安全性の技術とそれを司る人材を検証した上で策定すべき。 軽水炉(沸騰水、加圧水を問わず)を前提としているなら15%も無理。再生可能エネルギーは根拠の不確かな期待に依っている。	国会事故調、政府事故調、民間の調査、いずれの報告書も福島第一は自然現象の不可抗力ではなく、人が起こした事故であることを示している。したがって、より安全な原発稼働を前提にした上で策定すべき。 しかし、軽水炉である限り、沸騰水型にしろ、加圧水型にしろ安全性を高めても限度がある。地震、津波によらずとも深刻事故は起こりえる。このことの検証結果も国民に開示した上で問うべきでしょう。 15%シナリオを例とすれば、2030年に40歳以下の原子炉(19基)を全部稼働しても無理。安全性で妥協ができてもその半分がいいところでしょう。 だが、安全性の次元が違うトリウム熔融塩炉が実用化できれば話は別。15%は可能と考えられる。2040年には30%も視野に入れられる。使用済み燃料のプルトニウムも一緒に燃やせる。世界中に安全な原発を普及できる。 ただし、教育者、科学者、政治家、企業人、これを推進するすべてに真摯な人材が必要である。 そして、これから日本を背負っていく若い技術者、学生が目標を持てるようにしてもらいたい。
20728	個人	会社員・公務員	30代	男性	資料では経済の状況をGDPとして比較しているが、シナリオ間のその差が生活なり経済活動なりにどの程度の影響を与えることになるのかが想像できず、大差ないように見える。もう少し具体的な影響を見て判断したい。	上記のとおり。
20729	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030 年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする。ゼロシナリオを支持する。	放射能汚染により、人が住めなくなり、食物も食べられなくなり、外で安心して遊べなくなった。 原発を利用することには、必ずそのリスクがつきまとう。 そして、処理方法が確立されていない核のゴミがこれからも増え続けていくことになる。 今回の事故で、原子力発電が安全でないことをいやというほど知った。 もう二度と、「いつ原発が爆発するか、放射性物質が飛んでくるか」と、家族で毎日不安に暮らす生活はしたくない。 過去、様々な理由から　原子力発電を採用したのだろう。現在も様々な利権がからんでいるのだろう。 それを否定はしない。 しかし、多くの犠牲を経た今日、原発をやめることを決断すべき時が来たのだと思う。 色んな圧力、しがらみ、惰性、そして勇気のなさが、今の原子力の体制を続けて来てしまったのだと思う。 でも、今は違う。多くの国民が原発をやめるという決断を望み、支持するはずだ。 ぜひ勇気を持って、決断をしたいと思う。 決断をするのは、首相でも政治家でもない。 国民だ。
20730	個人	無職	60代	男性	2030年、原発0%の案に以下の理由で賛成します。 1.日本は地震国で原発事故が心配 2.使用済み燃料の処理施設が不完全	原発0%の案に賛成する理由の補足は以下の通り 1. 日本は地震国で地震により福島のような事故の起きる確率が大きい。このようなリスクのある原発はやめるべき。 2. 原発の使用済み燃料を処理する設備がないまま、原発を稼働し続けるのは無責任。
20731	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択肢が3つしかないのはおかしいと思います。どれにも賛成できません。原発の比率を45%にする選択肢を残すべきです。	いずれの案も、政府の成長戦略と矛盾していますし、再生可能エネルギーが普及すればするほど、電力料金の値上げにつながり、経済に悪影響を及ぼします。経団連のいうように「議論の前提条件がおかしい」と思います。 提示されている3つのシナリオでは電力コストの上昇で企業が海外に移り、国内産業が空洞化し不況となり、確実にGDPを押し下げ、失業増大の原因となります。民主党政権の政策は、日本経済を沈没に導きかねません。
20732	個人	その他	40代	女性	原発は即廃止をのぞみます。原発を選ぶことのリスクは、計り知れない。将来にかけて不安が拭えぬエネルギーを選ぶのは、未来を背負う人々の迷惑。	原発の危険性について軽く見せようとする姿勢に不信感をもちます
20733	個人	学生	10代以下	女性	原発事故は、絆を奪い命を奪い、家族を壊してしまいます。まず、原発を進めてきた偉い人たちは事故の責任を取って下さい。原発事故が起きたからもう終わりです。今すぐ、原発は止めて下さい。	私は高校一年の女子です。学校では、福島の原発事故のことはあまり教えて貰えませんが、福島から避難してきた家族がおられて、そのお父さんから話を聞くことができました。とてもわかりやすく話してくれた事の中で、印象に残っているのは、「原発が絆を奪ってしまった」と言われたことです。 私は、東北の大震災はボランティアがたくさん東北に行って活躍したと思ってましたし、日本人の絆を思い出させてくれたってテレビとかで聞いてました。だから、本当にビックリしました。福島から非難するかしないかで友達関係や親戚関係はバラバラになってしまった事を知りました。そればかりか、親子や夫婦関係もこわれてしまった家族がたくさんいることを知りました。放射能と精神的なストレスで苦しんで、鼻血がでたり、歯が取れたり、風邪にかかりやすくなったり身体がきつかったりする事も知りました。話を聞いて、健康を壊し、絆を壊し、故郷を奪った原発は、もういらないと思いました。 もし、政府や議員さんなどが原発を続けるのなら、どうかちゃんと約束して下さい。「絶対に事故は起きません」と国民みんなに約束して下さい。事故は起きてはおしまいで、取り返しがつかないって事が今回分かったはずです。それでも続けるなら、まず自分たちが原発の傍に家を建てて住んで下さい。家族も福島に住んで下さい。電力会社の社員も、原発のそばに住んで下さい。それができないなら、ズルイと思います。福島の事故で誰も辞めたりしてないし、お詫びの印に財産をほとんど寄付したりした偉い人はいません。まず、悪い事をしたら、謝って反省して、原発関係の仕事や議員を辞めるのが、けじめだと思います。原発を続けると言うのなら、なおさら、自分たちが犠牲になってこそ、大人の責任の取り方だと思います。私は、それができないのなら、原発を止めるべきだと思います。福島の同世代のこどもたちを思うと、原発は止めるしかないと思います。
20734	個人	家事専業	20代	女性	(1)原発依存をゼロにする	使用済み核燃料の処分方法が確立されていないのに、原発を続けてはいけない。 事故が起こったときの代償が大きいことが、福島の事故で明らか。 人はミスを犯すものであり、再び事故が起こらないとは言い切れない。 原発なくても、電力は補えていると思う。 我が家も太陽光発電始める。 電力需要を正直に見積もって欲しい。 原発をなくすためなら、これまで以上に節電に協力する。
20735	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを強く希望。理由は、(1)原発のリスクの大きさ、(2)使用積み核燃料の保管場所や再処理施設が不十分であること、(3)「原子力村」の癒着の排除をすることを考えれば、ゼロシナリオしかありえない。	ゼロシナリオを選択する理由は以下のとおりである。 1. チェルノブイリや福島の原発事故を見れば明らかなように、原発周辺の地区は100年経っても帰れない地区になってしまった。事故が起こった時のリスクを考えた時に原発の維持・存続はあり得ない。今から40年かけて日本にある全ての原発を廃炉にするための菊花にしてほしい。 2. 原発事故の影響で起こった放射能汚染によって、人体への健康被害が計り知れない。おそらく、今後福島県人のがん罹患率は急激に上昇することだろう。農作物や魚介類への風評被害や実際の悪影響は数量的に試算できる範囲を超えて多大な被害を日本人にもたらす。 3. 原発からでる使用済み核燃料を最終的に保管する施設が日本にはない。さらに、再処理施設も実質的に役に立っておらず、何兆円もの税金を無駄遣いしてきた。これ以上動燃などの再処理施設を保持する価値はない。この問題を解消できない以上、原発は保持するべきではない。 4. 原発は、関東や関西圏の大都市の住民のために必要な電力を確保するために福島や大飯等の地方都市に作られた。産業の少ない地方都市を補助金で潤わせて、都会の住民が嫌がる原発施設を地方都市に作るという考え方が欺瞞に満ちている。 5. 外国では核原子力産業が盛んになるから、東芝や日立のような日本企業が原発開発に関わるためにも、原発を維持するべきだという考えがある。しかし、この考えは、経済的発展だけを第一に考えており、環境の保全や原発の危険性を無視している。 6. いわゆる「原子力村」と呼ばれる原子力行政に関わる経済産業省の役人、東大や京大の原子力推進派の教員、原子力関連の外郭団体の関係者、電力会社は、原発があることで利権を手にしてきた人々で、このような人にエネルギー政策をゆだねることはたいへん危険である。京大の小出 裕章氏を原子力規制委員会の委員に入れて、こうした癒着の構造を撤廃するべきだ。 7. 再生可能エネルギーの推進に向けて、企業・国・地方公共団体をあげて取り組めば、原発がなくても十分にエネルギーを確保できる。風力発電や地熱発電などを積極的に進める自治体に補助金を出すなどの政策を進めてほしい。太陽光発電を導入した家庭に対する補助金も充実させれば日本全国に太陽光発電が広まり、エネルギーを自ら生み出せるようになり、原発に依存しない社会になる可能性がある。 8. 節電をすることで、これまで無駄な電力を使った生活に慣れてきたことに気づかされた。無駄な電気を使わない生活を日本中の人が取り組めば原発がなくても十分にエネルギーを有効に使えるはずだ。 9. サマータイムの導入をするべき。夏の期間だけ1時間早く生活すれば太陽光を有効に活用し、電子使用量も減少するはずである。 ※三つのシナリオを秘密裏に会議を繰り返して、原子力行政にかかわり人々が決めたと、毎日新聞の報道で知りました。選択肢が三つになったことがまずおかしい。4つや5つの選択肢もあり得たはずで、三つにすることでゼロを選択できない人が15シナリオを選択するという狙いが見え隠れする。たとえば、原発を5%に減らすという選択肢も作れたはずだ。 ※パブリックコメントの結果を集計して公表するべきである。多数の結果に基づき、政策決定を決めるべきである。結果の公表や政策徹底が恣意的にゆがめられた場合には、誰も民主党を支持する人はいなくなる。この結果を正確に公表し、国民的議論を盛り上げるための材料にしてほしい。
20736	個人	家事専業	40代	女性	原発即時廃止してください。 現在稼働している原発を即時停止希望します。 日本列島が巨大地震サイクルに入っている中 再び事故がおこれば日本は再起不能な危機的状況に陥る恐れが強いです。	電気を作る技術として　何種類かの方法がありますが　原子力発電という方法は　今回の福島第一原発の爆発で起こった現状から考えると　これからも使っていくという選択肢があってはならないと感じています。 災害から一年以上たったいまでも　原子炉内部には線量が高く人は入れず、原子炉内の状況を想像や仮説で話している状況。　実際の真実というものは　しっかり把握されていない状況であることから　この問題が解決するのには途方もない時間がかかるという真実。もしかしたら解決するということもなく　ただ時間がたっていくのを　待つしかないのかもしれない現状。 爆発により　放射性物質の拡散がこんなにも多方面にわたり　しかも広範囲で起こっている事実。我が家の庭の土も検査の結果　今回の爆発による影響にで汚染されてしまったことが証明されている。 一つの原子力の炉が爆発したことにより　これだけ広範囲の自然への悪影響が出ている現実。 基準値以内なら放射性物質は人間の体にただちに影響を及ぼすことがない・・・などという言葉を耳にすることもあるが　自分の身体を痛めて産み落とした乳飲み子を抱えている母親たちは　どうやってその言葉を鵜呑みにすることなどできるだろうか・・・。 自然災害による想定外の事が起きた時　原子力発電というものは　人間のコントロールが及ばない現実をまざまざと思い知らしめてくれた福島第一原発の事故。今回のことで　人間が制御できない事態が起こったとき　原子力というものは　こんなにも恐ろしい発電方法であったということを初めて身に持って思い知った次第である。 自分の子供たちや　そのまた子供たちに美しい日本、美しい地球を残すことができるのだろうか。 われわれ世代で　こんなにも日本の国土　そして太平洋の海を汚染してしまった事実を　しっかり受け止めているのだろうか？ 原発の爆発前の環境に　戻すことができるのであろうか？ 不測の事態が起こったときに　コントロールできなくなるような原子力発電は　即刻全廃し　違う発電方法に変えていく必要があることは　明らかである。 想像してみて欲しい・・・ もし　あなたの子が　今回被爆してしまっていたなら あなたはそれでも　原子力発電を使い続ける選択をしますか？ 他人事ではないのです

						他人事ではないのです。 次はあなたの身内が被爆者になるかもしれない。 あなたはそれでも　原子力発電を使い続ける選択をしますか？ 原子力発電を　即時廃止することを強く希望する。
20737	個人	無職	60代	男性	エネルギーは特に電力については、現在声高に叫ばれている自然再生エネルギーまたは新たなエネルギー源の発見、創造に寄って行くことが望ましい。	原子力は昨年の東日本大震災後の福島の現状を見ても、人間がコントロール出来るエネルギーではないことが証明された。従って今後エネルギーの供給が落ち、そのために第二次産業その他に影響が出ても、原子力以外のエネルギーでの供給を待つのが望ましい。
20738	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電については事が起こったときのリスクがあまりにも高すぎると考える。ただ現実面を考えるとまずは15%シナリオに向けて日本の英知を集結していくのがよいと考えます。	やはり今回の震災を機に情報を集めて考えると、原子力発電については現行会計関連の法においては原価率も低く効率のよい発電方法だと一見考えられるが事が起こった時のリスクがあまりにも膨大であること、廃棄物処理について現時点中和の技術が確立していない事を考えるとやはり進めていくべき方法ではないのではないかと考えざるを得ない。 ただ現在の生活や経済活動上すべてを再稼動せずに止めてしまうという事についても別のリスクが伴う感もある。 現在の原子力推進のコストを、現在ある中での一番安全度の高い炉、一割程度を誰もが納得できる理由で洗い出し稼動させること、並行してより安全にすべての炉を廃炉にすること、自然エネルギーを利用した発電方法の実用化(たとえばつい先日透明に近い太陽光発電パネルの試用化がアメリカで発表されましたがそれを買って発展させるとか)に振り分ければ現在の原子力についての知力もまだまだ生かせると思う。そもらの費用も現在の専門家の方々の分は確保できるのではないだろうか。 電力会社(またそこに勤めている方々)においても自然エネルギーを自ら発電すれば外部から高く買う必要など無いわけであり、何も事が起こった場合に人間として絶対に責任を取りきれないようなことが起こる方法に固執することは無いわけである。 CO2排出量にしても今の日本が原子力から自然エネルギーへの転換を図ることになったために一時的に火力発電に頼らざるを得ないので金銭で解決させてくれと世界に示せば表だって非難する国はないはずである。 この方針を進めれば電力会社の人間も肩身の狭い思いを続ける期間は短縮されると思うし発電所に事が起こったときの責任も原子力発電所に事が起こったときに比べれば大きく軽減されるわけで何も悪い事はない気がする。 ぜひ自然エネルギー利用において世界をリードする国に日本を向けてほしいと思います。
20739	個人	会社員・公務員	40代	男性	これからの日本の経済成長をささえる、根幹産業として育てるべき「再生エネルギー技術」だからわたしは0%を目指します。	今回の3つのシナリオでは、最初から落としどころを15%に向けているように感じられてなりません。政府は「脱原発で行く」と方向性を示したわけですから、「現状維持」は、少なくとも論外で、20%、10%、0%の、3つの選択肢にすべきだったのでは？　という気がします。 そうした思いも含めて、結果が10%になってしまったとしても、0%を目指すべきだと考えます。0%をめざし、技術力と資源を集中することで、これまで遅れを取ってきたグリーンエネルギー開発の先駆者と成るべきですし、大いなる輸出産業として、育てるべきだと考えます。 それと、20年後に向けて、日本の産業は何が残りうるのかと考えた場合、車産業は、まだなんとか競争力を維持しているかもしれませんが、テレビをはじめとする家電製品など、大手電気メーカーは、韓国、中国のメーカーに追い落とされ、20年後に存在する企業は、今の半分あるかどうかわかりません。 政府の少子化対策もまったくの空振りに終わり、労働力が減り、高齢者1人を2人で支えなくてはならない時代が来たときに、どのような産業で雇用を支えていくかと考えてみれば、医療、再生エネルギーは、内需を満たす上でも、日本の技術力を生かす上でも、世界に輸出する技術としても、またとないテーマであることは明白です。 政府は、未来を支える日本を創造するために、おとなも子どもも、全ての国民が夢を描ける、そうしたビジョンを示して、これからの5年、10年を引っ張って行くべきと、期待しています。
20740	個人	自営業	50代	男性	主に3つの理由でゼロシナリオ支持。(1)原発は「平和」利用時でも定期点検のため被曝労働なしに成り立たない矛盾　(2)処理できない危険な廃棄物を増やし続ける矛盾　(3)安全性を高めるとコストも高まる非経済性。	(1)原発の定期点検時には1基につき約3000人の下請労働者に被曝労働を強いています。50基だと年間15万人で、実態が明らかにされていないだけで、被曝が原因で亡くなった人も少なくありません。そうした弱いものへの差別なくして原発は稼働できません。つまり、事故がなくても、原発の「平和」利用はありえないのです。原発は、実は人類にとって「パンドラの箱」だったと思います。いまなら、まだ箱は閉められます。 (2)原発からは処理できない廃棄物を出し続けており、いますぐすべての原発を廃炉にしても、その処理には膨大な労力・コスト、そして何よりも危険が伴います。それなのに、原発を、さらに使い続けたり増やすとなると、ますます労力・コスト・危険性を増やす一方です。廃棄物を処理できる見込みがないのに発電し続けることは自殺行為でしかありません。仮に最終処分場が決定したとしても、危険性がなくなるわけではなく、長期の管理にかかるコストは膨大です。最終処分するにしても、その量を少しでも減らすことが賢明な選択です。 (3)原発の事故は、他のどんな事故よりも被害の影響は甚大です。そこで、事故が起こらないように安全対策をこれまで以上にすると、当然コストも高くなります。結局、経済的理由で、どこかで安全性に折り合いをつけ、妥協することになります。人々が安心できるレベルまで安全対策を追求すると、もはや原発のコスト的メリットはないことは明らかです。 すでに世界的には、自然エネルギーへの移行は加速度的に進んでおり、原発をすぐにやめて、予算を自然エネルギーに普及に振り向けることは、いまや理想でもなんでもなく、現実的な選択です。まして、これほど過酷な原発事故を起こしながら、電力会社存続や、すでに破綻している核燃料サイクルのために、原発を継続することは許しがたく思います。
20741	個人	その他	40代	女性	絶対に原発0%です。2030年までにではなく、即原発0%です。	2030年までに大地震が起きる可能性が高いのに、福島の事故を経験してもなお原発を稼働させるシナリオがあるのか、理解に苦しみます。2030年まで待てません。 原発がなくても、電力は賄えるはずです。むしろ原発から出る放射能廃棄物の処理、未だ解決されていない福島原発事故の処理にかかるエネルギーの方が、はるかに膨大なエネルギーを要します。 扱いきれないものを扱うべきではありません。未来を担保にしてまで、今の便利さや、過剰な消費を望みません。 私たちの税金は、自然エネルギーの開発、普及の為に使ってください。 原発は、クリーンエネルギーでは絶対にありません。
20742	個人	会社員・公務員	30代	男性	今後のエネルギー政策は原子力発電をゼロにして太陽光をはじめ自然エネルギーに転換する。学術界や経済界は世界に先駆けて、原発解体ビジネスに取り掛かり、安全で安心、豊かなエネルギー政策をいち早く実現する。	原子力発電は福島第一原発の事故を経験し、人間の力ではコントロールできない部分が多様に存在する事が明らかとなった。 世の中ではよくても良い企画です。「みんなのためになります」。予算は他の企画の数十倍必要ですが、場合によってはもっと必要かもしれません。 安全に関しては何も起きなければ安全です。想定内で収束出来れば安全です。 また、この企画で排出されるゴミを処理する方法は厄介なので未定です。その時になったら考えます。 とても良い企画で、みんなのためになるのでやらせてください。 と言っても企画は通りません。 国も世の中です。 原子力政策から撤退してください。 そして、政策を自然エネルギーの開発にシフトし、原発解体ビジネスと合わせて、日本の新しい産業として世界に進出していきましょう。
20743	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発は即時ゼロ稼動」安全規制や排ガス規制が厳しいほど技術開発を進めた日本の力を生かした再生エネルギー省エネ技術立国。福島の子供たちが外で自由に遊ぶことから生まれる創造性によるソフト部分の経済活性化。	国土にばら撒かれた放射能をすべて福島第1原発にもどすまで、すべての立ち入り禁止区域が解除され、避難民が元に戻るまで再稼動はありえません。エネルギー安全保障を言うのなら、放射能という内なる侵略者に狭い国土を奪われた国防責任は誰が取るのか？　経済・技術のアイデアは、外で自由に遊べる子供たちから生まれる。これは感情論でなく、現在の日本経済の低迷が、創造性の欠如から来ているからです。原発廃止というこの機会を旧来の産業構造を壊し、新しい産業創造への契機とすべきです。
20744	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発ゼロシナリオ	2030年と言わず今すぐにでも原発は動かすべきではない。 政府、国会、民間、東電の事故調査の検証から人災であれ天災であれ原発のような巨大精密科学技術を必要とするものは、人類が本当に制御できるものではない。しかも電力事業者の利益を優先させた事業では事故が起こって当然だ。巨大科学技術には見落としが起きやすいこと、人間には限界があること、人間には核を制御できる力や知恵はないことから原発から手を引いて、被爆国である先進国日本がお手本となって世界から原発や核戦争をなくし脱原発の先進国になろうではないか。原発の事故被害は飛行機や車などと比べられないほど大きい。人間が原発事故をゼロにすることは不可能である。また原発事故が起こることを前提に運転するバカはいない。原発事故が起こらないといった安全神話は福島、チェルノブイリ、スリーマイル島の原発事故で崩壊したはずだ。なのに原発0以外のシナリオを選択肢に入れている政府の考えには理解に苦しむ。経済発展のスピードは少々遅くなっても自然エネルギーを利用したクリーン発電への置き換えを望みます。更に、核燃料再生工場や高速増殖炉は今すぐ断念し、廃炉に向けた計画を国民に示すことをお願いする。
20745	個人	学生	20代	女性	日本に原発は1つもいりません。0%にしてください。	人類は原発をうまく扱えません。それは自明の理です。どうして処理の責任も持てない何万年も後の子孫にも責任を押し付けるそのようなエネルギーシステムなのでしょうか。すべてのひとが責任逃れをして現在の悲劇に至っています。やめるならすぐにやめましょう。心からの願いです。原発0、お願いします。
20746	個人	その他	30代	男性	原発ゼロを支持します。しかし提示されている3つの選択肢では、内容が不十分です。脱化石燃料、輸入資源を目標に、小規模分散を基本にした自然エネルギー電力供給網を整備していく方針を盛り込む事を求めます。	一度コントロールを失うと国土や海洋資源、国の基盤である人々の安定した生活を壊滅的に破壊する可能性を持つ原子力発電所並びに高速増殖炉、再処理施設については、今後は廃炉、計画の中止、核廃棄物の保存方法の研究をしていくのがこれからの時代に沿った政策だと思います。 電力供給については、化石燃料に頼った仕組み、輸入に頼った生活から脱却して自給、自立していく為にも、電力の自由化（外資系の参入は認めない事が望ましい）など、電力に関する法律や業界そのものを変えていかなくてならないと感じています。既存の大手電力会社は、原発の廃炉、核による今後の環境破壊を最小限に食い止める為の活動に入るべきであり、一方で再編という形で小中規模の自然エネルギー発電事業へ分散していく事が必要だと思います。 エネルギーと食料の自給なくして日本の自立はありません。 今政府に求められているのは、打算を働かせて立ち回る事でなく、 国をあげて今後の社会のあり方、生活の仕方を変えていく挑戦をしていくと 宣言する事です。
20747	個人	無職	60代	女性	政府が出した3つの選択肢シナリオでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目のシナリオ」を提案して下さい。	3つすべてのシナリオは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な 下記のような新しいエネルギー計画「4番目のシナリオ」を提案して下さい。 例えば 1. 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 2. 再生可能エネルギーの生産を加速させる 3. 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 4. 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 以上
20748	個人	自営業	30代	男性	原発即ゼロ！	一つの原発がなくても電気は足りる。生活は工夫で維持できる。知恵は日本人の得意とするところ。原発ゼロでも、日本はやっていける。
20749	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はいらないです。	処分しきれないものを次の世代に残したくない。
20750	法人・団体等	会社員・公務員	30代	男性	日本にあるすべての原発が事故の危険に晒されているとおもいます。 今の管理体制では安全に運用できるとはとても思えません。 30年後と言わず即廃炉の作業を行なって下さい。	過去にチェルノブイリ、スリーマイルと事後が起こり、福島でも事故が起こりました。 事故から何も学べていません。 もともと地震があり、津波が来る立地に計画したずさんな原発を、これから安全に維持できないと思います。 直ちに安全の為に廃炉の作業を始めてください。 その為の国民の負担は仕方ありませんが、廃炉の為に不当な天下り先を作り、不当な高給取りの役員ばかりの設置は許せませんので、事前に言っておきます。 廃炉をまず先行させ、一時しのぎにはなりますが、ガスの火力発電所を東京都でやったように、念の為、少し建設し電力の不足の不安は取り除きます。 東京が一年でできたので、可能でしょう。 その後、電気配電網の最適化や、様々な再生可能エネルギーを利用し、世界一環境にやさしいエネルギー使う国として、トップランナーを走れるような国づくりをしてください。 関係各位には、再稼働ありきでは無く、国民の声を聞き、将来に渡って安全に暮らせる社会を作っていただきたいと思います。 お金より命です。どうぞよろしくお願いいたします。
20751	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原発はできる限り早期に廃止すべきです。 エネルギー以外の様々な視点をも総合した政策を立案し、国民に議論を呼び起こすことが第一歩だと考えます。	原発はできる限り早期に廃止すべきです。 原発で生み出される放射性廃棄物の量は、現存する原発をすべて運転すれば、我が国だけでも1年間で広島原発の数万発に相当するほど膨大であり、その安全な処分技術はないと言っても過言ではありません。地層処分ですら、地殻変動を考えれば、数百、数千年にわたって安全を保証することは人類には不可能と考えるのが自然です。技術を過信することなく、後世に与える廃棄物の脅威を少しでも軽減することが現世に生きる者の責務と考えます。 原発なしでも社会が健全に生き得る方策を考える好機です。エネルギーだけの視点では問題が解決しないことは明らかです。消費（浪費）文化からの脱却、静脈産業の重視とそのための研究開発と投資、エネルギー源の分散化、そして教育、等々様々な視点を総合した政策を立案し、国民に議論を呼び起こすことが第一歩だと考えます。現在の消費経済を続ける限り、エネルギーも資源もいずれは枯渇し、未来はないことは誰もが首肯できることではないでしょうか。
20752	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本から原発をなくしてください。	福島第一原発事故により、どれだけ安全に配慮しても万一の場合は人の手に負えないことが起こりうるということが現実となりました。 放射性物質の多くは太平洋に飛散し、甚大な被害は辛うじて免れたと思いますが、もし大阪や浜岡などに災害等が起きた場合、もう誰かが責任とれるような事態だとは思えません。 もし火力発電所なら仮に事故があっても、最悪火が消えればそれ以上の被害はないと思いますが、原子力はそれから何十年、何百年に亘って甚大な被害を及ぼすものです。 もし我々の先祖がそのような負の資産を残していたとしたら、我々は先祖をどう評価するでしょうか。 福島第一原発で水素爆発、水蒸気爆発が起こったとき、現場の方々も制御ができない恐怖を味わったと聞きましたが、彼らはそれでも再び原発の再稼働を望んでいるのでしょうか。 東京電力で働く多くの現場社員には、原発ではなく、国民に受け入れられて誇りの持てる仕事、生活の道を示していくべきだと考えます。
20753	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオしかないと考えます。	原発を稼働させた際にでる放射性廃棄物をこれ以上増やしたくありません。私たちがどう処理すればいいかわからない物をを、自分の子供や孫の世代に託さなければならないだけでも苦痛です。ですから放射性廃棄物が今以上に増える選択は考えられません。
20754	個人	自営業	60代	男性	1）過酷事故の時、どんな方法で人が入り作業できますか？2）検査の為、炉内労働する人たちを0にできますか？3）使用済核燃料の処分をいつどこで出来ますか？できないから、原発0しかあり得ないのです。	たかが、電気を作るために、原発しか考えられないことがおかしい。経済より人の命の方が重たい。電気を作るには、他に方法がいっぱいある。核燃料サイクルは破たんしているし、「もんじゅ」一日5000万円のお金を捨て続けることから、反省すべきである。地震の活動期に入った今、止めないと全てが崩壊すること、逃げる道が無くなる。よって、さらに究極的な手遅れになる前に止めること、それしか道は残っていない。原発0シナリオ以外に考えられません。

20755	個人	家事専業	40代	女性	原発は、ゼロにすべきです！ 原発推進派の皆さんは、御自分の家族や大切な人を連れて、福島で暮らせるのでしょうか？	私は原発反対です。日本の未来の為には、新しい安全なエネルギー開発が必要と感じております。私の住む宮城県も地震のあと放射能に汚染されました。子供が二人おりますが将来がとても心配です。地震のあと、ライフラインが止まったままの生活の中、余震に怯えながら食料や水の確保の為、幼い子供を連れて一日中外にいる様な生活でした。シャワーを浴びる事も出来ず、雨にも濡れました。 人間は、自分達で完全に処理出来ない物を作ってはいけないと思います。 一度事故が起これば大惨事になるのが解っているのに、地震国日本に原発は要りません。未来の子供達の為に、ドイツを見習って欲しいと切に思っております。
20756	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオに賛成します。	生活者の視点からすると、福島の事故から明らかになった放射性物質の後世にに渡るまでの悪影響のリスクと、放射性廃棄物の問題が最大の理由です。安い電力・安定電力よりも、少々不安定でも我慢しながらゼロシナリオに向かうことを心より願っています。私たちが望むのは次世代に安心して渡せる社会です。
20757	個人	自営業	50代	男性	2030年時点はゼロシナリオ以外の選択肢はありえない。	2030年時点までに「国家的規模の大災害」がないことを前提として国民に選択を求めていること自体が、政府の危機意識の欠如と言わざるを得ない。 原発事故の収束までには今後膨大な人的資金的エネルギーを要し、さらに近隣住民の生活の基盤が復旧する目途さえ立っていない苦悩の現実こそが原発事故から学ぶ教訓である。 また現在わが国全土は地震活動期であり、発生確率が今後30年以内に88%と予測される想定東海地震の2030年までの確率が53%であることを考えると、パブリックコメントの想定する18年後までに「国家的規模の大災害」が必ず起きることを前提にした発電方法の見直しが必要である。 さらにいくら訓練を行っても、突然の大災害に直面した人間が家族友人の安否、見えざる放射能の恐怖等の不安要素を抱え、時間的制約を抱えながら制御できなくなる可能性がある発電方法を残す選択肢はありえない。
20758	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオでお願いします。 今日にでも、ゼロに向かう方針・法律を作ってください。 よろしくお願いします。	難しいことはわかりませんが、福島の悲劇はわかります。 浜岡も心配です。 リサイクル・リユースが叫ばれて数十年たつのに、原子力発電のゴミはどうしようもないんですよね。 絶対おかしいです。 原発ゼロの社会にする気があれば、エネルギーの問題は解決します。 最低でも今ある普通の暮らしと、日本の自然をまもる義務が政府にはあると思います。よろしくお願いいたします。
20759	個人	家事専業	30代	女性	(1)のゼロシナリオを希望します	福島の悲しみを繰り返さないようにゼロシナリオを強く希望します。今こそ国民が一つになって脱原発にむけて動き出す時だと思います。
20760	個人	学生	10代以下	女性	(1)ゼロシナリオを希望します。	原発は怖いです。 これ以上、人災を出さないためにゼロシナリオを希望します
20761	個人	学生	10代以下	男性	(1)ゼロシナリオを希望します。	原発は怖いです。 福島の悲しみを繰り返さないようにゼロシナリオを希望します。
20762	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電所については、25パーセント程度の比率を維持し、エネルギーセキュリティの一翼を担うべき	今回の原子力事故で、原子力事故の被害の大きさと、原子力の比率がおおきい電力会社の電力受給が逼迫することが明らかになった。 電気はこれからも社会、経済に必要不可欠なものであることは変わらないので、作り続けることは必要だが、その発電方法は多様化していかなくてはならない。 現状、火力に依存しているが、資源輸入国である日本としては、政変や外交リスクが大きく、可採埋蔵量や投機的資金の流入なども考えると、このままの火力依存は好ましくなく、震災前の火力の水準が適性と思われる。 また、自然エネルギーについても、現在の自然エネルギーのほとんどは水力によるものであり、風力や太陽光のアンコントローラブルさが系統に及ぼす影響や発電単価が過少に評価されているため、短期的には発電量が増加できない。 したがって、古い原子炉を廃炉にし、25パーセント程度の発電量を維持するようにリプレースや新設も含めて、新しい、安全な原発を運転して行くことがもっとも経済的かつ国民生活のリスクを提言すると思われる。
20763	個人	学生	10代以下	男性	(1)ゼロシナリオを希望します。	原発は怖いです。 二度と福島の悲しみを繰り返さないようにゼロシナリオを希望します。
20764	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の即時全量停止を要望します。節電と代替手段で乗り切りたいです。原発は結局完全にはコントロールできないので危ないのでいやです。	原発の即時全量停止を要望します。節電と代替手段で乗り切りたいです。原発は結局完全にはコントロールできないので危ないのでいやです。
20765	個人	その他	70代	女性	1のゼロシナリオ賛成	福島のような事故は子供たちのために絶対にあってはなりません。人間の力で制御できないものは止めるべきです。別のエネルギーに転換することを考えて開発に税金を使ってください。
20766	個人	無職	70代	男性	1．ゼロシナリオに賛成	経済より子供や孫達の生命が大事です。
20767	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロを目指すべきと考えます。 第二、第三の福島原発が起こらないといえますか? 原発は危険です。 廃止すべきです。	解決のめどの立たない原発、放射能拡散の状況をこのまま放置して、原発と共存を選択することはできません。 子供達の未来に限りなく無責任な形で不安材料を相続させることになります。 一旦事故が起きれば、命がけで作業をする方たちが必要になります。 ご自分の子や孫をそのような仕事に従事させたいですか?原発の近くに住まわせますか?福島産の食品だけを食べさせ続けますか? この様なことが再び起こらないと言えない以上、原発に依存するのは未来に対して無責任すぎると思います。 省エネルギー化を進め、他のエネルギーを模索して下さい。日本にはそれに応える技術があるはずです。国を挙げてその技術の後押しをしてください。もっと小規模な電力供給システムがこれからは必要なのではないでしょうか?
20768	個人	家事専業	60代	女性	原子炉及び放射性廃棄物の処理方法が確立されていないのだから原発はなくすべきである。放射能災害は地球そのものを汚染し危機を増幅する。エネルギー浪費経済を転換すべきだ。	(1)ゼロパーセントにするべきである。 1・人類は放射性廃棄物の最終処理の方法を確立できていない。 2・現在でさえ国内で処理できないほどの量の廃棄物を抱えて誰も解決の見通し　が立てられないでいる。固化して埋め立てて何万年も管理する？何万年も先の　世界に対してだれが責任を持てるのか？ 3・放射能汚染はありとあらゆる動植物を害するものである。一匹の蚊から海底　の貝まで。許されることか？ 4・原子炉の廃棄処分についても同様である。 5・原発が安全であるとはいえないことは明白である。福島原発の事件は明らか　な証拠である。そのデメリットは受け入れ不可能のものだ。 6・「想定外」などというのは責任の放棄以外の何者でもない。要するに原発と　は責任のもてない代物なのだ。 7・一国の総理が「安全について責任を持つ」などとまったく無責任な言い分で　ある、と思わざるを得ない。 8・エネルギーを浪費する経済のあり方・生活のあり方を再考・再構築していく　べきである。 9・核兵器・核テロの危険を排除していかなくてはならない。
20769	個人	その他	30代	男性	原発依存度0%を望みます。	そもそも、フクシマの状況を見れば、原発がいかに危険なものかは一目瞭然だと思います。結局、あなたたちは、経済だの権力だの地位だの、そんなことにしか興味ないんでしょ。国民の生活を守るって言うのならば、原発はいらないでしょ。 だいたい、ヒロシマ、ナガサキを経験している日本人ならば、いかに放射能が危険なのかをわかっていない時点でダメですよね。みんな、学校で習っていますよね。 そんなにお金が大事ですか。そんなに権力や地位が大事ですか。無駄使いしまくっている政府が、税金を国民からしぼるだけしぼりとっておいて、さらには原発を動かして、さぞ、アナタたちは楽しいでしょうね。だって自分たちのことしか考えてないですもんね。 国民の生活を守るとかそんなふざけたことをぬかすぐらいなら、「政治家が金儲けをするための政治」って言うてくれた方がまだましですよ。 まあ、僕一人がこんなこと言うても何にも変わらないことは重々承知です。 とにかく、1日でも早く世界中から原発がなくなることを祈っておきます。
20770	個人	その他	40代	女性	主権を持つ日本国民として原発ゼロ案を支持します。	私たちは原発を制御できません。 確かな根拠がない原発は国の政策でゼロにする事を国民として求めます。 国民の利益、日本国の利益、アジアの利益、世界の利益のためにも原発は要りません。
20771	個人	自営業	40代	男性	原発の比率はゼロシナリオにすべき。人が住めない、後世に負の遺産を残すシステムはやめるべき。100%自然エネルギーによる供給を、日本の高い技術力を結集して実現させるべく、政策を考えるべき。	放射能事故の影響は長い年月続きます。人が住めない地域や、遺伝子による後世への影響などはかりしれないものがあります。また、廃棄物処理など解決できていない問題があるにもかかわらず、採用するのはおかしいと思います。今こそ、100%自然エネルギーによる供給を、日本の高い技術力を結集して実現させるべく、世界経済が冷え込む中、日本が先頭にたち、この分野でのリーダーシップをとれるように、政府は企業への優遇、施策を検討すべきだと思います。原発は0にすべきです。
20772	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電に替わる代替エネルギーによる発電の道を全力で探すべき。	1）原子力発電が生み出す放射性物質は、安全と見なされるまであまりにも長い時間がかかる、原子力発電を続ける限り、結果的に放射性物質が常に増え続けることになる。 2）原子力発電所の事故は、国土を失う事になりかねない。 3）地震の多い日本国内では、原子力発電所の事故を防ぐためのコストが高すぎる。
20773	個人	その他	70代	女性	。EUは、自然エネルギーへと、 3．11の震災、原発災害による、恐怖は、世界を震撼とさせ、今だ、解決のない、原発事故。美しい地球を、次世代に。新エネルギーを。。 回答は　1です。	原発を、頼ることなく、安全な、新自然エネルギーを、取り入れて、行くことが、日本の世界に示す、使命なのです。 、太陽光発電、水力発電、地熱、風力、家庭からも、省エネ対策にも、各家努力したいものです。 原発は、莫大な、国民の税金を、更に、使います。 今回の、事故の、痛ましさと、悲惨な、労働者の、姿。 利権者の、構図は、日本の、醜い姿を、世界中に、露呈しました。 早急に、国民投票で、国民の民意を、問うべきです。 主権在民です。真の民主主義を、築く時だと想います。 温暖化防止対策推進員としても、脱原発。自然エネルギーの日本を、選択します。 宜しくお願い致します。
20774	個人	学生	10代以下	男性	政府は電力の問題を考えることも大事だが、何よりも国民の思いにこたえるべきだと思う。	政府は電力の問題、いわゆる電力需要に目を向けて早くも大飯原発を再稼働させたが、地域住民の声をまるで聞いていないように国民は見ただろう。僕自身、原発そのものに対してはあってもいいと思うが、原発の有無は賛否両論なのだから、それを十分に考慮していただきたい。いずれはゼロにせざるを得ないと国民の過半数は思っているのだから、それにこたえて風力・水力発電といった自然エネルギーや新エネルギーの対策を国民にしっかりと説明してほしい。原発に依存してきて「大丈夫、安心だから」と言ってきた結果がこうなってしまったのだから、原発の安全性はいくら説明しても国民に届くはずはない。だったら別の方法で電力を補うしかない。これまでいくつもの問題を解決してきた日本なのだからできないことはない。政府に対する国民の期待がゼロになる前に原発ゼロへのシナリオ、具体的なエネルギー源の対策など、国を背負っているのだからしっかりと考えてほしい。
20775	個人	パート・アルバイ	20代	女性	0%	0%！
20776	個人	家事専業	40代	女性	意見：原発依存度を0%にする いつまでに：2013年度中 原発に代わる代替エネルギー：火力、水力、風力、太陽光、地熱。 コスト：国家的最重要プロジェクトであり、コスト負担を考慮すべきではない。	1）なぜ脱原発の必要があるのか ・日本は地震国である ・日本は被爆国である ・使用済み核燃料の有効な処分法がない ・原発は「安全で安価なエネルギー」たり得ないことが、3月11日の大震災で明らかになった。 2）原発に代わる代替エネルギーについて 最も重要なのは国民の安全であり、安心して暮らせる国土で国民が生活できる環境を整えることは、国家としての義務であり、国民としても代替エネルギー移行までは、節電に積極的に取り組むべきである。 コンシューマープロダクツの輸出に頼っていた、電機、電器業界の斜陽については、今後好転する見込みは薄い。エネルギー効率の高い火力発電所、海洋における風力発電、潮力、波力発電の開発に国を挙げて取り組み、次代の日本の基幹産業に育てあげることで、脱原発によるコストの回収も可能となる。代替エネルギーを基幹とした社会システム事業の輸出は、環境負荷を軽減させることにより世界にも恩恵をもたらす。
20777	個人	家事専業	30代	女性	(1)これ以上子供、孫の世代に毒を残すのは今ここでやめましょう。 (2)原発で働く人の雇用が守れない？そんなわけがない	原発から排出されるプルトニウムは、人間の処理技術の手には負えず、 またこの地球上のあらゆる生命体とも相容れないものです。 これ以上子供、孫の世代に毒を残すのは今ここでやめましょう。 雇用が守れない？原発で働く人たちの本分は「電気を作る」ことが第一義であって「原発を動かす」のは第二義でしょう。 ならば、彼らには太陽光や風力、循環可能な自然エネルギーで人の生活を支えるという重要な責務が新たに産まれるはずで、むしろそちらのほうが希望に満ちた道のはずです。 どうか、一刻も早く全ての原発を自然エネルギーに切り替えていきましょう！
20778	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発再稼動反対	日本の成長は「東京電力の原発があったから」といっても過言ではないと思ってます。今の生活も東電の頑張りがあるから不便なく過ごせていることもわかります。 しかし、福島原発により多大な被害を被り、多くのものを失い、土地を再稼動させるまで、住人が安心して住めるまでどれくらいの年月を要するのか。。。 二度と同じ過ちを繰り返さないために　計画停電してでも原発再稼動はやめていただきたいです！
20779	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを選択します。 危険とわかっていて、なおかつ被害を受けた人たちを目の当たりにして、また同じ事故のリスクを上げるようなことはしたくない。	日本は地震も津波も多い国。しかも原発施設はどんどん老朽化していく。原発事故が起こらないと言える人は居ないし、事故が起こった際に、今の原発管理者達が適切な行動を取れると言う信頼は全くない。 そんなリスクに未来を委ねるよりも、省エネルギー化や、再生可能エネルギーを国民に行き渡らせる方にお金を使って欲しい。 太陽光発電についても、今の経済状況では導入までの敷居が高すぎて、導入が難しい。しかし秘めた可能性はとても高いとも思う。工夫は日本のお家芸。それを活かす方へ向かって欲しい。

20780	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を無くしましょう。太陽光発電、風力発電、現状の水力発電、地熱発電、波力発電、天然ガス発電を主な発電源とし、送電による電力損失を抑えることによって、クリーン、安全、快適な日本にすることができます。	現在、仕事の転勤で、米国在住の木村と申します。自宅が東京にあります。 今回の地震および津波による福島原発の事故は、多くの方々が被害に遭われ、日本がとても危険な国であると世界に認知された反面、日本が、知恵と独自のテクノロジーを使って、環境に配慮した、安全で快適な社会を作り出すことができることを、世界にアピールすることができるチャンスだと思います。 現在、発電所で作り出された電力の半分程度しか、エンドユーザーまで届いていません（私の恩師、西澤潤一先生の試算による）。残りの半分は熱として、送電時に失われます。とても長い送電線のインピーダンス（電気抵抗）が、熱として消費してしまうのです。一時期、超伝導が騒がれましたが、超伝導のような、未熟でコストのかかる方法を使わずとも、送電時の損失を、半分程度にする方法があります。直流で送電すれば良いのです。現状、3相交流が一般に使われていますが、交流送電を行うと、送電線の電気抵抗に加え、インダクタンス、キャパシタンスが影響を及ぼし、直流の2倍の電力が失われる可能性があります。つまり、送電時の電気形態を直流にすることによって、今まで交流によって失われた電力の50%を回復することができます。言い方を変えれば、いままで交流電力で、発電した電力の50%しか各家庭に送ることができなっかたのが、75%まで増やすことができるということです。また直流送電は、送電線2本（3相交流は3本必要）しか必要としないので、送電線のコストも3分の2に抑えられます。直流で送電された電力は、インバータで交流に変え、各家庭に交流100ボルトを送ることが容易にできます。 発電方法に関しては、ブームになっている太陽光発電や風力発電に加え、温泉国である日本は、地熱発電をもっと広く行うことができます。日本では、現状、井戸を掘るコストがとても高く、それが地熱発電の普及に歯止めをかけていますが、米国では10分の1程度のコストで井戸を掘っていますので、日本でも米国のテクノロジーやビジネスモデルを使えば、井戸を掘るコストを下げることができると思います。米国アラスカのフェアバンクスに、チェナホットスプリングという名の温泉地がありますが、そこでは、地熱だけで電力、暖房、冷房、野菜の栽培等を行おうとしています。試算によると、ディーゼル発電と比べると、コストが3分の1程度になるとのことです。地熱発電は、温泉が湧き出る、全ての土地で可能なので、日本全体の4分の1程度の地域の需要を満たす可能性があります。 私は、元々、東北大学および大学院で電子工学を学んだエンジニアです。私のアイデアを実行できるのなら、日本に帰国し、プロジェクトリーダーになることも可能です。第二次世界大戦からの復興に次ぐ、新たなミラクルを日本から発信しようではありませんか。
20781	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選んで実行して欲しいです。 すべての原発が安全に廃炉されることを望みます。	こんなに災害が多いことが予見できるこの国で 安全にコントロール出来ない技術を使い続けることは間違った選択だと思います。 出続ける、増え続ける核のゴミを未来へ残すのも賢いとは思えません。 金儲けばかりにとらわれるのではなく、もっと人間と自然に無理のないやり方を選ぶ時期に来ていると思います。 もっと自然エネルギーを推進してほしいです。 まずは発送電の分離で、もっと発電事業に参入しやすくなるように、 独占企業があぐらをかいていられる現状を変えていくことが必要だと考えます。
20782	個人	無職	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。再稼動には反対です。 国内にある全ての原発と再処理工場を即刻停止して廃炉にすべきだと思います。	国内にある全ての原発と再処理工場を即刻停止して廃炉にすべきだと思います。 1. 原発のリスクの根源は、放射能の問題にある。 原発事故が起こると大量の死の灰が風でいろんな方向に流れて広範囲に拡散するので、被害は不特定多数に及び、誰がどの程度の健康被害を受けるか不明というリスクは大きいはずです。 高エネルギーである放射線は分子レベルで生物を損傷させるので、たとえ被曝量が少なくても運が悪ければ健康に影響を及ぼすことになり、そのリスクを軽視すべきではないと思います。 天然からの放射線もあることは事実ですが、人為的に高められた被曝を他人に強制することは犯罪行為に等しいと思います。社会的責任のない胎児や子供への影響が大きい点も問題です。 生物が進化する過程で自然に摂取して適応してきた天然放射性物質とは違って、原子炉の中で作られた人工放射性物質には体内の特定部位に蓄積・濃縮しやすい核種があるので危険です。 原発が作る大量の死の灰は原爆と同じ物質なので、量的な差はあっても毒性を疑う余地はないはずですが、内部被曝のリスク評価については専門家でも意見が分かれているようです。 晩発性障害の疫学的調査は労力や時間がかかり、因果関係の疫学的証明が困難だからといって因果関係がないとはいえないので、妊婦や子供などを守るのに役に立ちません。 広範囲の周辺住民を政府負担で避難させずに無用の被曝をさせ、基準値を変えなければ国として事故対応が出来ないならば、原発存続は論外だと思います。 2. 地震大国の日本では原発事故のリスクが大きい。 世界で大地震の頻度が高く原発立地に向かない場所の一つが日本です。大地震は不意打ちなので、原発事故のリスクを確実に減らす方法は原発を即刻停止させて廃炉にすることです。 福島原発事故の原因は未だ解明されていませんが、地震によって配管が破断して津波が来る前にメルトダウンした可能性がある以上、日本にある五十基以上の原発が安全とはいえません。 放射能汚染の大半は太平洋に流れましたが、それと同レベルの事故が西日本で起これば被害はさらに甚大です。陸地が狭い上に人口密度が大きいので、ほとんど故郷を失ってしまいます。 地震・津波・テロ等に耐えられる原発を作ればいいはずですが、フクシマ以前から原発推進側は「安全の確保を考え過ぎるとモノを作れない」として想定不適当の烙印を押してきました。 多くの原発は建てられた後で活断層が近くにある可能性が指摘されていますが、日本列島は活断層だらけなので、たとえ地震が引き金でも、そこに原発を建てたこと自体は人災です。 運転中の原発は停止中よりも原発事故のリスクは確実に大きくなります。運転を停止した直後における核燃料の崩壊熱は大きく、制御棒が入らなくなる最悪の事態も起こり得るからです。 原発停止によって事故リスクが減ることは確かですが、核燃料プールの破損で水が漏れる危険があるので、一定期間水冷された使用済み燃料はドライキャスクに管理すべきだと思います。 3. 原発はエネルギーや経済に関してメリットがない。 原発は供給される電気の約3倍に相当する熱を必要としますが、火力と比べて廃熱利用をする方法がなく、化石燃料と違って電気以外の用途がないのでエネルギー効率は悪いといえます。 それどころか大量の熱を発生させるために膨大な量の放射能を扱うので、放射線防護に要するエネルギーが無駄になる上に、原発で作った電気では使用済み核燃料の後始末が出来ません。 核分裂反応以外は原発も大量の化石燃料を使い、温排水によって海に溶けていた二酸化炭素を一部気体にするので地球温暖化の抑制にはならず、死の灰の毒性とは比較になりません。 原発のコストについても火力と比べて建設費は高く、燃料費はウラン燃料の方が化石燃料より安いと言われているものの、実際には核燃料費の内実が公開されていないので甚だ疑問です。 ウラン燃料はすべて海外依存で、世界需要の増加によって化石燃料よりも枯渇が早い可能性が高く、核兵器の原料ということもあり輸入に関して規制が強いので安いとは思えません。 原発の代わりを火力にすると化石燃料の輸入は増加することになりますが、ウラン燃料を買う必要はなくなります。原発事故による損害や核廃棄物の管理コストの方が経済的に深刻です。 メタンハイドレートや藻類バイオ燃料は、国産エネルギーとして有望である一方、電力会社に原発をさせるための総括原価方式や原子力損害賠償法は、莫大なツケを残します。 4. 原発再稼動は未来へのツケを大きくする。 大飯原発3、4号機の再稼動に関して関西電力は「夏場の需要とは関係ない」と説明し、電力不足ではなく経営破綻を避けるために原発を動かすことが明らかになっています。 一基当たりの出力が大きい原発に依存していると電力供給計画が大幅に狂うことがあります。原発がすべて若狭湾一帯に密集している関西電力では、地震で全部止まる可能性があります。 原発は安全第一が前提なので、些細なトラブルでも原発を止めなければならない上に、火力発電所よりも点検に時間がかかるので、全原発停止を想定する必要があります。 電力会社は地域独占の地位と引き換えに安定な電力供給の責任があります。 たとえ原発が全部止まっていても、供給責任があることに変わりはありません。 今年七月の猛暑日、関西電力における電力使用実績のピークは大飯原発の分を動かさなくても計画停電を行う必要がないことを示していたので、再稼動の理由は電力不足ではありません。 原発に大きく依存してきた電力会社の経営方針が失敗だったことを認め、発送電分離によって消費者が電気を自由に選べるようにし、後の世代にツケを大きくすべきではないと思います。
20783	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電は、0にすべき。このたびの大震災による原発の被害、原発による被害を受けて、まだ原発を日本で稼動させようというのは考えられない。自分の住む市内にあっても安心して暮らせるような発電方法にすべき。	原子力発電は、0にすべき。このたびの大震災による原発の被害、原発による被害を受けて、まだ原発を日本で稼動させようというのは考えられない。どんな地震が起こっても絶対に放射性物質を周囲の漏らすことのない原発は作れないと思う。想定外のことは、必ず起こるものだ。 数十万年も放射能を持ち続けるものを、せいぜい100年の寿命の人間が管理し続けるのは無理。1000年前と今では想像もできない変化があったし、これから1000年後がどうなるかもはっきりとわかるわけではない。1000年後、さらに技術が進んでいれば原子力発電を本当に安心して利用できるようになっているかもしれないが、その前にまた別の大地震が起きて、さらに国土を何十年何百年に渡って汚染することになるかもしれない。そして、大地震の起きる確率は、これまでの経験や研究からいってもかなり高いと考えられるわけだから、今現在原発を使うことは不安だらけだと思う。 その他の、既存の発電方法でなら、地震による被害を受けても、何十年何百年に渡る被害や汚染はないのではないか。失敗したらその後何十年何百年の被害・汚染が起こるのは原子力だけではないか。 発電量を増やすとか、省エネ化を進めるとか、温暖化ガスを減らすとかは、失敗しても何とかできるだろうし、以前の状態に戻せるが、放射性物質が放出され放射能で汚染されたら放射性物質が移動するだけでなくすことはできない。 どんなことにも不安なところはあるし、想定外の事態も起こるが、原子力については、別物だと考える。原子力発電には不安な要素が多すぎると思う。 わたしは、原子力発電は0にしてほしい。もし大地震などが起こった場合にも、自分の住む市内にあっても安心して暮らせるような発電方法で作られた電気を使いたい。
20784	個人	家事専業	40代	女性	すべて停止、廃炉。2030年以前に即刻ゼロ。	●「放射性物質は格納容器の外には出ない」というのが前提。この前提が崩れた以上、原発は存在すべきでない。 ●自然エネルギーを複合的に活用することが望ましい。原発を止めることで、自然エネルギーの開発も進む（止めなければ進まない）。 ●同じ電気をつくる方法はいろいろあるのに、最も危険な原子力に固執するのが理解できない。電力会社にとっては利益が一番でしょうが、国の政策は「安全」を最も優先させるべきではないか。 ●そもそも電気が不足しているとは思わない。まだまだ無駄がたくさんある。「無駄」のために命が危険にさらされる地域があるというのは不条理。
20785	個人	自営業	40代	男性	「ゼロシナリオ」を強く要望します。 再生可能エネルギーの利用を推進し、安全かつ公害の少ない発電方法に切り替えることを望みます。	福島という新たな被害を受け、なおかつ原子力発電を推進する現在の政策は、他国から見て恥以外の何物でもありません。これ以上犠牲者が増えるような政策は避けるべきです。 電力会社という企業を守るのではなく、それ以外の全国民を守る政策をとられるよう、強く望みます。
20786	個人	無職	70代	男性	公平なシナリオを提示して欲しい。	古川大臣は、異議があれば意見を言って欲しいと言うが、そもそも提示されたシナリオが比較に値しない、ゼロシナリオに有利なシナリオを提示しているのが問題で意見をミスリードしている。 想定しているエネルギー消費量は、成長戦略と大きな差があり過ぎる。成長戦略に合わさせるとゼロシナリオが破綻する。 作為的にゼロシナリオに誘導している意図があり、電力消費量の増加を小さくし、エネルギー資源の調達、再生可能エネルギー調達を容易な数値を採用している。 更に、再生可能エネルギーによる電気料金コスト増の影響、エネルギー資源の調達に係る防衛費、超大化する貿易不均衡の弊害、火力発電所の津波対策コスト、環境コスト負担、系統・対策コスト・省エネ投資費の負担額、太陽光・風力発電の変動に伴う代替設備のコスト負担を公平に考慮すべきである。
20787	個人	会社員・公務員	50代	女性	即刻、原発ゼロシナリオを望みます。	原発の再稼働は決してしないで下さい。今、原発がゼロの状態に成らざるをえなかった推移をかえって利用するべき時が来たと思います。日本は原発がなくても大丈夫だと思っています。なぜなら、1）まだまだ節電できる場所が多くある事、2）日本人の希有な国民性…計画停電など全体が決めた事は守ろうと努力をする。3）創意工夫に富んだ頭脳が多く存在し、リサイクルエネルギーのさらなる開発はこれからも進展していきます。…これら3つの日本人としての利点の柱が、必ず原発無しの社会を実現させると確信しています。そして、これは日本だけの問題に留まりません。日本が原発を止めれば、世界が止めるようになります。それほど日本は世界に注目されています。そしてそれは地球規模での子ども達の未来を守る事になり、今生きている私達の一番大切な課題であると思います。どうか一部の原発推進派の意見に惑わされないで下さい。原発はなくても日本は大丈夫です。そして世界も救われる事になります。
20788	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ（原発依存度0%）」	福島の事故から原発が我々に与えてくれることより奪うもののほうがはるかに大きいということがわかりました。 そのことから我々や我々の親の世代が選択した原発という方法は間違っていたと思います。それを子供の世代に引き継ぎたくないという強い思いです。 5月の全原発停止で、原発が無くても日本は動くことがわかりました。真夏の電力需要さえ賄うことができれば、意外に簡単に原発は不要にできるのではないかと考えています。 火力発電の効率をさらに上げる技術開発を推進してください 自然エネルギーをもっと推進してほしい。 建物の構造や設備の省エネ化をもっと推進してほしい。 また窓や庇の取り方を工夫して夏でもエアコンに頼らないような住宅構造や生活スタイルを推奨してほしい。

20789	個人	その他	70代	男性	「選択肢」では、電力の全エネルギー消費の中での位置づけが適切でない。また、2030年に向けての一次エネルギー源構成を考える際は、それぞれの持つ可能性を具体的な『数値』で評価して検討する必要がある。	「エネルギー・環境に関する選択肢」には次の二点の大きな問題がある。 第一に、2010年の電力消費量年間1.1兆キロワット時から、2030年には省エネによって10%減の1兆キロワット時になるとしていることである。電力の全エネルギー消費量に対する割合（電力化率）は現在1/4でしかなく、それだけを取り出して議論しても意味がない。特に、電力化率は今後電気自動車の増加などで急増すると予想されるからである。 第二に、その電力に占める2030年時点での原子力の割合を0%、15%、および20～25%の三つの選択肢を示して、「どれがいいですか」とも読める世論調査的な提示になっていることである。ここは、全エネルギー消費を支えるエネルギー源それぞれの実力と将来の実現可能性を誰でも理解できる『数値』で表現して大枠を決めていかなければならない。 この二点について大方の合意が得られて初めて、次の段階として上記第二の大枠を実現するための諸施策を詰めていく検討のプロセスへ進むことができる。 筆者は近著『これからのエネルギー』（産業図書、2012年6月25日刊）において、上記のような視点からわが国のエネルギー問題を検討する一試案を示した。ここでは、議論の単位として「国民一人当たり一日当たりのキロワット時[kWh/人/日]」を使えば今後の展望がはっきりすることを具体的な『数値』を用いて示した。その要点を次に列挙する。エネルギー消費量などは「エネルギー白書2011」によった。 ?わが国の（リーマンショック直前の）2007年の全エネルギー消費量年間1.6×1019 ジュール[J]より、1.6×1019/（1.3×108×365）/（3.6×106[J/kWh]）=94[kWh/人/日]である。この内訳は、産業部門が43%、民生（家庭・業務）部門が34%、運輸部門が24%であった。 ?今後のエネルギー消費を考える際に、まず電力化率がどうなるかを考える。エネルギー消費の便利さ・容易さ、利用時の高効率、および各種新エネルギーのほとんどが電力発生を意図していることから、現在の約25%から急増すると思われる（たとえば、運輸部門24%のかなりが電気自動車化されることだけでも、2030年には電力化率が35%を超えるであろう。また、それに必要な大量の蓄電池が電力平準化のためのスマートグリッドに用いられることを通じて電力需給の大変革をもたらすので、これを政策的に推進すべきである）。 ?今後のエネルギー消費量を予測する際に、「省エネ」と「脱化石燃料」をどう設定するかが問題になる。上記著書ではターゲット年として2050年を考え、「省エネ」について30%削減が可能としており、「脱化石燃料」についてはIPCCの勧告に従い化石燃料の一次エネルギーに占める割合を現在の83%から10%にするとしている。 これによれば、省エネによって1年当たりのエネルギー消費量を0.70[kWh/人/日]だけ減らす一方、脱化石燃料によるエネルギー供給不足が1年当たりに1.70[kWh/人/日]だけ生ずる。差し引き、1年当たりに約1.0[kWh/人/日]ずつを再生可能（自然）エネルギーと原子力により増やさなければならない。 ?原子力について3つのシナリオを考えた。第一に、旧式で小型の原子炉をより大型で安全性の高いものに置き換えて、2050年段階で現在の設備容量約45GWを70GW程度に増強する場合。第二に、現在の原発のうち耐用期限に達したものから順次廃炉にして、2050年に原発ゼロにする場合。第三に、即時脱原発の場合。 　第一の場合、原発を現状より1年当たりに0.1[kWh/人/日]だけ増やすことになり、再生可能エネルギーによる増加必要分は、1年当たりに0.9[kWh/人/日]となる。第二では原発が現状より1年当たりにマイナス0.1[kWh/人/日]となり、再生可能エネルギーによる増加必要分が1年当たりに1.1[kWh/人/日]となる。第三では原発分5.0[kWh/人/日]が即時なくなるので、再生可能エネルギーによる増加必要分が初年度は6.0[kWh/人/日]となる。以上において、いずれも原発の設備利用率を最近の実績約60%とした。 ?日本での再生可能エネルギーで上記を担える可能性があるのは、太陽光発電と風力だけであって、その他の地熱や小水力などは不足である（それぞれの増加可能量は94[kWh/人/日]の数%以下）。日本での太陽光発電と風力による出力の大きさは、それらの薄いエネルギー密度を集める面積の大きさで決まる。単位面積当たりの出力を合理的に決めれば、あとはどれほどの面積をこれらの施設に割くことができるかが問題になる。上記の原発シナリオの第一で必要な0.9[kWh/人/日]には、2050年までに太陽光発電、陸上風力、洋上風力の3つそれぞれに陸地面積の2.3%を新く必要があるが、これは厳しい要求である。原発の第二、第三シナリオでは、困難さはさらに増す。 ?この窮状を救うには、化石燃料を使いつつ発生炭酸ガスを捕獲貯留するCCSを早急に立ち上げて、3・11事故を受けて可能な限りの安全性を確保した原発（これには国際環境についての判断も含めて）を合理的で持間を稼ぎ、その間に再生可能エネルギー推進とともに、新規エネルギー源（制御核融合の早期実現に加えて、たとえば大気圏外で太陽光発電した電力を地上に送る、人工光合成によるエネルギー発生などの提案の原理検証）開発に本腰を入れるべきである。このエネルギー問題の深刻さは人類すべてにとっての危機であり、ここには日本人の独創性を発揮する大きなチャレンジの機会がある。 ?以上の検討の各段階をすべて明確な『数値』で表しているので、筆者と異なるシナリオを描いている人はどの段階で異なる検討を行ったかを比較検証することができる。それにより、どちらがより妥当性があるシナリオになっているかを考えることができる。
20790	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。我々にはシビアアクシデントを防止・収束させる技術はなく、現在あるいはもう一つの福島県のような事故を受け入れることは出来からです。	ゼロシナリオを選択します。 理由は、今回の福島の事故を見て、現在の科学技術ではシビアアクシデントを防止したり、安全に収束させることが出来ないことが分かりました。その上で、現在の福島県のような状況は決して容認出来ませんし、再度このような事故が起きることは決して容認できません。原発を稼働するということは、近い・遠いにかかわらず、将来的に必ずシビアアクシデントが起こることを容認するということであり、選択肢はゼロシナリオしかあり得ません。また、現在原発依存度は限りなくゼロに近い状況で生活が可能なことが分かりました。今ゼロシナリオを選択すれば、原発を増加させようとしている世界の中で、モデルケースになりうると思います。
20791	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	なぜ人間がハンドリングできないものを傲慢にも稼動しようとするのかまったく持って理解できません。危険と人命を天秤にかけると明らかに人命のほうが大事でしょう。既得権益に縛られず、人間としての優先順位をきちんと考えた上で判断をお願いします。
20792	個人	パート・アルバイト	60代	男性	この際、日本国を終わらせましょう。	推進派の皆さんの為に、もう、疲れた どうぞ、原発の稼動していただいて結構！ 皆で死ぬのなら、怖くない。
20793	個人	無職	30代	女性	0%希望　0%希望　です。	地球じゅうにばら撒かれた放射性物質は回収できないからです。 責任なんてもてません。
20794	個人	無職	60代	男性	1．原発依存度の質問は意味が無い。 2．エネルギー政策は、国民の意見によって、決めるようなことではない。 3．原発は技術的には安全であるが、今の日本体制（政治家の知識）では危険で　ある。	1．原発依存度は、今後原発を新設するか新設しないか決めるだけで、技術的に　決まる問題である。つまり新設しなければ、早晩ゼロになるだけ。 2．エネルギー政策は、専門家が決めて国民に説明し納得させる問題である。 　専門家が決めれ無い問題を国民（素人）が決めれる訳が無い。つまりは専門　家の責任放棄（国民から信頼されないこと）が現在の混乱を作っている。 　国民の意見によって、エネルギー政策などを決めていたら、国は滅亡する。 　専門家（政治家も含めて）は自分の責任を自覚しなければならない。 3．福島原発事故は、原発が技術的に安全であることを証明している。なぜなら 　福島設備は設備技術の常識からはかけ離れた、技術的に出鱈目な設備であ　る。原発を安全にするには、出鱈目なことをやる犯罪者（科学者や技術者）　を無くすだけのことである。福島原発関係の科学者や技術者は犯罪者として　重罪に処するべきであるが、現実は お咎めが無い。即ち日本での原発は安全　でないと言わざるを得ない。 　福島原発の出鱈目は沢山有るが、一人でもマトモナ技術者が居れば、それは　防止できたが、関係者全員が犯罪者であったと言う、まことに稀有な事例で　ある。犯罪（非常識）例を挙げれば、 イ、科学者津波予想の数メーターに対し、設備設計値も数メーターであった。 　設計値とは安全係数（技術者の実力）が必要、科学の言う通りにする技術者　など通常は居ない。 ロ、委員会が外部電源損失は無いと言ったので、そのとおりの設備にした。外部　電源などは雷でも不安定になるもので、それが技術者の常識である。 ハ、複数非常電源を同一場所に設置、運転マニュアルが無い、コネクターが合わ　ないなど、幼稚（非常識）な技術例は沢山あるのであろう。
20795	個人	会社員・公務員	30代	男性	【原子力の0%を望む】2030年に15%ト以上を？約20年先まで省エネ商品に買い替えが無いとでも思っているのですか？日常用品の寿命の事を考えてください。総電気料金は減っていきます。	日本の企業はとても素晴らしく、省エネができる商品をドンドン作っていってます。勿論国民は買い替えをしていくでしょう。約20年もの時代の流れを考えてください。20年前の日本はどうでしたか？どれだけ進歩しましたか？堅物な頭中身を捨てちゃってください。もう原子力エネルギーは古いです。世界から見ても時代に乗り遅れています。
20796	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本政府は、国民の利益と称して原発を再稼働したが、直ちに再可動を中止し、原発に変わる様々な自然エネルギーを駆使したエネルギー政策に転換すべき。たかが熱源のために核兵器にもつながる原発は必要ない。	日本政府は、国民の利益と称して原発を再稼働したが、直ちに再可動を中止し、原発に変わる様々な自然エネルギーを駆使したエネルギー政策に転換すべきである。たかが熱源を得るための手段として核兵器にもつながる原発はそもそも必要ない。化石燃料を用いた火力発電は、石油やガソリン価格などの変動が、電気料金に直接的に反映するが、毎日でるゴミの焼却によって出る熱源や火山王国の地熱を利用した発電であれば初期投資はもちろん必要であるが、大規模な電力会社の発電施設を使わずとも地方自治体、事業所単位でも発電が可能であり、政府はそういった新たな発電事業に積極的に税金を使うべき。また、太陽光発電は、ソーラーパネルの開発や電力の買い取りに政府が補助金を出せば、競争原理も生まれるし、家庭レベルでの発電が積み重なれば、電力会社との契約アンペア数の減らすことができるし、発電、節電への意識も高まる。 　我が国は、世界でも有数な地震国。大きなプレート4枚の上に乗った島国である。実際、ここ数年自身は頻繁に起こっているし、多くの学者によって、直下型、プレート型の連動地震の近年の可能性が指摘されている。そもそも地震国、また海洋立国の日本に原発を作るという発想はそもそも一部の原発オタクと電力会社、それを推進してきた日本政府、政治家、それによって大きな利益を得る一部の経済界のエゴにすぎず、自然の驚異と大切さまた自然に対する敬意の念をまったく持っていない。我が国は、豊かな自然と海洋の恩恵をうけていることを忘れてはならない。地震は、津波の影響のみならず揺れの影響だけでも甚大である。福島原発も全ての原因を地震による想定外の津波の影響としているが、地震による揺れによるダメージがあって、それにさらに津波の影響が覆いかぶさったということで、地震による影響がなかったわけではない。東電や原子力保安員、政府や政治家経済界の都合のよい解釈によって、原発を沿岸部に維持することは絶対に許されない。地震で火力発電所や風力、地熱発電所などの施設も同様に被害を受けることが想定されるが、決して次世代の子供たちに壊滅的な影響を及ぼす放射能問題を考える必要がなく、容易に再建が可能である。技術的にも論理的にも十分現実可能な自然エネルギーに発電を推進し、直ちに原発の可動を中止、将来のために廃炉にすべきと考える。
20797	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持	「原発ゼロシナリオ」を支持。理由は以下の3点。 1）日本の決断が、日本だけでなく世界のエネルギーシフトに弾みをつける： ドイツ在住であるが、脱原発の方針を決定したドイツの人々と話すと、原爆の悲劇と原発の悲劇の両方の当事者である日本が、なぜ脱原発に向けて明確な方針を決め、動き出さないのか、疑問を投げかけられることが多い。ドイツのシュピーゲル誌においても、「ドイツがイデオロギー的な観点から世界に対して模範となるようなリーダーシップを取るのに対して、日本は実用主義的過ぎるがゆえに、ひっそりと原発からフェードアウトすることしかできない（もっと抜本的に脱原発を決断することができない）」と書かれ、決断ができない日本を批判した記事もある（http://www.spiegel.de/international/world/fukushima-s-legacy-what-future-does-nuclear-power-have-in-japan-a-818567.html）。 ドイツを始め世界は、「あの」日本がどういう決断をするのか注目している。世界全体が再生エネルギーへのシフト、過剰なエネルギー消費社会からの脱出に向けた方向性にあることは明らかである中、日本が脱原発の方針を決定することは、今後の世界の動きを早め、将来に向けた大きな変化を生みだすものである。 2）政府の具体的な方針・計画を示すことで、国民の省エネ努力やエネルギーシフトへの意識が大きく変わる： 原発の是非以前に、日本国民全体が過剰なエネルギー消費を控えることを、個々人の生活の中で本気で考えねばならない。例えば、24時間稼働するコンビニやスーパーもなく、夜に灯るネオンや街灯が非常に少ないドイツと比較すれば、日本は過剰なまでにエネルギーを消費している印象。こうした意識や行動を変えていく上で、近い将来の具体的な期限を提示した上で、政府が脱原発の方針を決定することは非常に重要である。例えばドイツに関しては、現実的に他国から電力を輸入できるゆえに、本当の意味で脱原発ができるかどうかについて疑問も残るが、それでも政府がそのような方針を明確に決定したことにより、ドイツの人々はそのことを誇りに思い、脱原発を意識している。国民全体がそのような意識を持つことは、将来にわたっていずれにせよ必要である省エネ、再生エネルギーへの注力などに弾みをつけていると感じる。 3）リスクゼロの原発はありえない： 原発は少しでも事故が起これば、現世代のみならず将来世代に渡り、また日本だけでなく世界に対して大きなリスクをもたらす。将来にわたり、もう二度とこのような事故が起こらないと言える人は誰もおらず、万が一また同様の事故が起きた際、「なぜ3.11の事故の際に、日本は決断しなかったのか」と、この時の政府・国民自身に対する批判・後悔が起こることになる。原爆後も原発利用の道を進み、原発事故後もなお原発の「さらなる安全利用」を進むとすれば、日本は2度も世界的な悲劇に際して、決断できなかったことになる。今決断できなければ、日本はいつまでも決断できないだろう。
20798	個人	家事専業	50代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	御意見及びその理由 「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 　直ちに原子炉再稼働をやめさせる 　積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 　再生可能エネルギーの生産を加速させる 　発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 　化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 　私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20799	個人	その他	50代	男性	エネルギー政策の是非を問うには総合的なコストの検証が必要だ。安全保障上も含めエネルギーは無駄と危険が多いと証明された原発を即廃止し自国で再生産できるエネルギーに政策をシフトすべき。	原発に頼るエネルギー政策は経済コスト（それが無いと稼動出来ない付属施設は当然含まれるべきでしょう）や安全並びにリスクに関するコスト等多くの側面でのコスト高につながり将来性の無い政策であるという現実と先ず向かっていただきたい。また、それは極く一部の地域並びに人間の利権しか生じず、また利権的ヒエラルキーを創造する為健全な経済を通したエネルギーのフローが阻害される。つまり豊かで明るい将来性を描けない図である。元々日本人は独創性と才知に長けた国民性を持っていると私は信じる。その証明として現在日本各地で様々な創造性と工夫に満ちた低コストのエネルギー並びに発電方法が生まれている。図体のでかい恐竜が暫らくの繁栄の後結局滅びてしまった様に現在の大企業に頼った経済は活性の度を更に弱めて行くだろう。今後日本は各々の地域での小回りの利くエネルギーを含めた経済政策を進めて行くべきだ。日本人の創造性と工夫がより認められ、尊重されるべきだ。重厚長大に慣れてしまった人々には痛みとなるであろうが、その痛みは真の将来の活性化に向けての陣痛であるべきだろう。また地域ごとのエネルギー政策を進めるにあたってスマートグリッドに代表される電気の自由化を実施する事は先ず大前提である事を強調したい。
20800	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は原発再稼働に反対です。 既存の原発も廃炉にしていくのを希望します。	放射能汚染が深刻な健康被害をもたらしているのと、安全神話は完全にくずれているから
20801	個人	学生	10代以下	女性	原発を0に。 再処理工場も原発も再稼働して欲しくない。 私達とその子どもの健康のために。	私は小学5年生です。小さいころから、母の影響で、原爆の事は知っていました。 東日本大震災の後、母が本やインターネットで原発の事をいろいろ教えてくれました。放射能は少量でも害があることや、浜岡原発は危ない所に建っていることなどです。 私が結婚して子どもができたら、人が作り出した放射能には浴びて欲しくありません。どのお母さんも一緒だと思います。また、核兵器の元になるプルトニウムを造り出す再処理工場も再稼働しないで欲しいです。 原発はいりません。原発は0にしてください！
20802	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力0シナリオを推す！！	原子力発電のメリットというべき点が、本当にメリットなのかの検証をすれば、自ずと分かるはずだが、まずコストが他の発電方法より安いというのは、ランニングのコストしか考慮されていないからで、研究開発費や建設費、維持・メンテナンス費、使用済み核燃料保管・再利用・廃棄費、廃炉費等々、関連コストを考えると圧倒的に費用がかかり、一部だけを切り取って正しい見方ではないというのが分かる。 であれば、同じくランニングコスト（燃料費）のかからない自然エネルギーはどうかというと、太陽光、太陽熱、水力、揚力、風力、地熱、水素等核融合などいろいろな選択肢はあるが、ベースエネルギーとなると、地熱か核融合、もしくは宇宙太陽光発電くらいになるのではないかと思うが、この中で一番現実的かつ日本の地の利を考慮すると地熱発電をメインにするべきではないかと思う。 地熱発電に関しても、温泉街がどうのという話があるが、マグマ発電が可能になれば、日本中のどこでも発電出来るわけで、そちらに研究開発費を投じて欲しい。それと同時にレーザー核融合等の研究開発も行い、この両方をベースエネルギーとして欲しい。

20803	個人	会社員・公務員	30代	男性	今回の事故を教訓にして、より安全な原発を開発することこそ、技術立国日本のあるべき姿と考えます。	昨夏は休日（土日⇒木金）の変更があり、大きな影響を受けました。 ご家庭の都合で、土日休みが必要な先輩は会社を辞めたのを覚えています。 原発を減らしたら、電力供給の不安定化、電力価格の高騰によって、産業が 海外に移転し、国内産業の空洞化が起こり、景気悪化や失業者の増加は避けられない と思われます。私たち製造業は日本ではもうやっていけません。 電気料金の上昇分は残業規制、賞金ｶｯﾄ等で経営陣はしのぐと思われ、それでもﾀﾞメなら ﾘｽﾄﾗと言う名のﾀﾋ切が予想されます。 ﾓﾃﾞﾙとしているﾄﾞｲﾂは再生可能ｴﾈﾙｷﾞｰで電気料金の大幅な上昇を招き、3等国に転落 の道を歩んでおりますし、電力不足になった場合は、隣続きのﾌﾗﾝｽから電気を輸入できる のです。島国の日本がﾄﾞｲﾂをﾓﾃﾞﾙにするのは、完全に間違えです。 また、日本が原子力技術を有していることは、安全保障上、抑止力になっております。 海外が日本の原子力技術を活用して、原発建設を進めています。今回の事故を教訓にして 、より安全な原発を開発することこそ、技術立国日本のあるべき姿と考えます。
20804	個人	会社員・公務員	40代	男性	廃棄物や事故処理の観点からゼロシナリオを希望	ゼロシナリオを希望します。東北の大地震から1年以上経つにもかかわらず、福島はいまだ住民避難が解除されず、農水産業も風評被害が続いています。放射性廃棄物の処理も、原子力発電所の解体も、めどが立っていません。原子力発電は、短期的には国民生活に貢献するでしょうが、生み出される廃棄物や解体作業、事故が起きた後の処理、いずれも我々にとって重くのしかかっています。長期的にみて、産業にも環境にも貢献しません。したがって、原子力発電は、なくすことが必要だと思います。
20805	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年段階の全電源に占める原発の比率について、(1)0% が良いと考えます。	2030年の時点でまだ稼働している原発が残っているということに嫌悪感を覚えます。これから原発を減らさねばならない現実に対して、(2)や(3)の選択は運和感があります。 (2)の15%でも今後の増設が必要になると言うのに、2%や3%の選択がないのか不思議ですね。 (1)0%(2)1%(3)2%という選択であれば考える余地もあるかと思いますが。
20806	個人	家事専業	60代	女性	エネルギー・環境会議が提示した原発についての3つのシナリオの中では、2030年までに原発依存率を0%にする案に賛成する。それも、できるだけ早い時期に達成して欲しい。	エネルギー・環境会議が問題とする成長の確保、エネルギーシステムの改革、多面的なエネルギー・環境の国際貢献という3つの視点について私見を述べたい。 1．成長の確保 「エネルギー・環境に関する選択肢」の中では2030年までにGDPが2割以上増える見通しとしている。2030年の予測人口は11600万人、2012O年の12700万人の90%に減少すると予測されている。その中でGDPを20%も上昇させると、一人当たりGDPを30%以上増加させることになる。高齢化社会に向けて、このような予想は現実的ではない。現在と同じGDPでも、一人当たりGDPは、10%以上の上昇になる。 したがって、省エネルギーを現在から10%と言わず、20%以上進めることが十分可能である。 2．エネルギーシステムの改革 需要家主体のエネルギーシステム改革が速やかに進められように、電力料金体系を見直し、法を整備して、新規参入を阻んでいる障壁をなくすべきである。エネルギーの生産地と消費地を近づけ、熱エネルギーを電気に変換することなく、そのまま熱として利用するシステムをいきわたらせるなど、全体のシステムを見直すことで、大きな無駄が省ける。 3．エネルギー・環境の国際貢献 現在、火力発電所に使われている石炭は、二酸化炭素排出量が大きいので、できるだけ速やかに、天然ガスに転換することで、二酸化炭素排出量を抑えられる。近年、天然ガスの生産量が急増し、それに伴い価格もﾄﾞがってきている。天然ガスを液化して運ぶのは、エネルギーロスが大きいので、パイプラインを敷設して、安い天然ガスを購入すべき。 原子力発電は、今後、廃棄物処理が大きな問題になる。全量埋め立てを決めたフィンランドを除けば、各国ともに、現状では解決策が無い。地球の未来のために役立つ解決方法を見つけることができれば、国際的にも大きな貢献となる。また、原子力発電は今後廃棄物処理にともない大きなエネルギー消費が見込まれる。これ以上、将来のお荷物になる核廃棄物を作ってはならない。
20807	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電は不要です。	福島での原発事故が起き、安全に収束も出来ず、現状のような混乱と衣食住の安全の信用に欠ける国で生活しなければならないこと国政や方向性に疑問です。危険な原子力、人間に扱えるものではない、処理できるものではないものを使うべきではない。 現状は大規模なエラーです。エラーを無視せず、原発を止め原発以外の安全なエネルギー政策へ向かうことを希望します。
20808	個人	家事専業	30代	女性	2030年までの出来るだけ早期に原発を0%にするべき→ ゼロシナリオ	原発は人の手に負えるものではないので、出来るだけ早期に無くす べきだと思います。 その上で、今後以下の項目について実行して頂きたいと考えます。 ・原発をいつまでにゼロにするのかを示す ・省エネ・自然エネルギーの導入見込みを増やす ・核燃料サイクル・再処理をせず、埋設し直接処分する ・発送電を分離し、電力の自由化を進める 以上。
20809	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します	原子力発電所がある限り、放射能汚染の可能性はゼロにはならないことが、今回の事故で明らかになったと思います。 放射能による人体への影響とその恐ろしさは、原爆の被爆経験がある日本人であれば知っているはずです。 恐ろしいリスクが僅かでも残るのであれば、我々の子孫の安全を第一優先するべきです。 代替えエネルギーの開発や、ほかの発電手段のコスト削減など、原子力発電所をなくしてしまった後の対応策を、検討するべき。 足元の経済への影響だえを考慮し、原子力発電の維持を選択するのは、自分たちの世代だけが潤えばよい、という身勝手な考えです。
20810	個人	自営業	40代	男性	現状原発はいますぐ、止めて 依存はゼロで。条件付きで2基まで。	何故ならば、施設があまりに古くアナクロニズムで運営そのものが古典的な考えだからです、 古い老朽化した設備で（建築構造物、工業機械の安全は20年が限界です） 安全に乏しい（過去のデータの少ない学者の意見はまるっきりアテになりません）福島で以上が全て証明されてしまいました。 提言します。 1、古い原発（稼働20年経過）は全て廃炉 2、廃棄物処理の設備場所を明確に適切に決定 3、放射能の人体影響調査（過去の事故からもデータを広く集める事） 4、各家庭へ太陽光発電、蓄電池の普及、新築へは未来使用電気量10年分を　国は先行で工事金を個人へ融資。既に太陽光がついている家庭にも蓄電池 　の普及を積極的に行う（諸条件付帯）。 5、最新の設備、耐震性、事故原因からの改善、津波対策、等クリアした原発　を2基までを新設する（廃炉決定後に）今年の夏が大飯2基でクリア出来　ているので今後2基で大丈夫です。 6、今後の蓄電池などの普及により使用電力は増えません、データは常に変動　されていきます。2基を本当に安全な状態で国が管理出来る状態で運営す 　る。 7、各事業者は使用電力種を明記する、化石なのか、原子力なのか、国は発送　電分離をその為にも進める、太陽光などの商品価格上昇は消費者が選択す 　る。 8、原子力発電の売電は処理施設、廃炉費用も価格に乗せる（消費者が公平な 　選択ができるように） 9、国内化石燃料の埋蔵を調査する、採掘技術を国が先導して開発調査、もし　くは融資等をする。（ここでも過去のデータの少ない学者意見はあてに　なりません）新たに調査する。 10、条件は1．2．3で5が可能です。4が進めば6．7．8が進みます。 以上です。
20811	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発については「ゼロシナリオ」しかありません。私たちの日本の未来への希望は、この事故をきっかけに再生可能エネルギーの利用などで、世界にその存在感を示すことしかあり得ません。	○原発はよく「トイレのないマンション」に例えられますが、実際、その通りだと　思います。放射性廃棄物の最終処理の手立てさえ定かではないし、ひとたび事故　が起きてしまえば、汚染は広範囲（新聞記事によれば19都県）に広がるし、後始末　が長期にわたるだけでなく、自然災害や人為的なミスによっては更なる大災害　（放射能汚染）も起きかねません。 ○未来にツケを残さないようにと消費税増税に踏み切った政府は、同様に原発の廃　止に踏み切るべきです。当初の計画から際限なくふくらんでいく原発に関連する　財政負担。後始末の道すじも定かでないまま増大し続ける放射性廃棄物。これは　未来へのツケそのものではないでしょうか。政治家の発言は重いものだと思います　。自らにダブルスタンダードを許すことにならないよう、原発に対しても首尾　一貫した対応をとるべきです。 ○新市場主義のもとで、安易な利潤の確保に走った日本の産業界は、今や国際的な　競争力を失っています。国内での雇用も支えられないし、企業の社会的責任を果　たすこともできないず、補助金など国（国民）からの支援（税金）に頼っている　ような状況です。再生可能エネルギーの普及と安定した供給に挑戦することが、　より エネルギー消費の少ない生産システムや消費財を生み出すことが、技術的・　市場的優位を確保する手だてではないでしょうか。ついて、アメリカの厳しい排　気ガス規制への対応やオイルショックに正面から取り組んだことが、現在の日本　の自動車産業の世界的な地位を築き上げたのではないでしょうか。
20812	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロ・シナリオが、今後の日本にとって最善のシナリオだと考えます。	(1)ゼロ・シナリオを支持する理由としては、核廃棄物の最終処理方法が決定していないまま、将来にその危険を先送りするだけだからです。年金も含め、これ以上将来に負担を強いるのは、不安でしかありません。 また、不便を強いられても、ゼロ・シナリオならば、他の選択肢よりも、再生可能エネルギーの活用を目指す新たな経済的生産力の育成も進むのではないでしょうか。 よろしくご検討ください。
20813	個人	家事専業	60代	女性	20-25シナリオを選択すべきだと考える。	福島原発事故はあったものの、私たちの生活の基盤となる安価で安定的な電力供給と温暖化ガス削減による地球環境保護のためにも一定の原子力発電による電力供給量は必要だと思う。 既存の原子力発電所の安全向上を図りながら、長期的にエネルギー供給バランスの最適化を図っていくべきである。
20814	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)ゼロシナリオを希望します。	ただし・・・ ・稼働中の原発を即時停止し、即、全原発の解体へ進路を取るべき。 ・同時に、さらなる節電（昼間、人のいない地下道など煌々と電気がついていたりする）と 再生可能エネルギー（風力、バイオマス、地熱など）の普及を進める。 ・原発は被爆（内部。外部ともに）という命にかかわる不安要素があり 原発がなくても、電力は賄えた。福島の悲劇は土地、人の心が回復するのに今後何十年もかかる ・・・二度と悲劇を行ないためにも、原発は不要と考える。
20815	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」をめざすべきと考えます。	原発が日本の電力供給を支えてきた実績があります。原発に依存してきたもの事実です。しかしながら、安全性において未解決な部分も多く、事故後の始末のこと、使用済み燃料のこと、いずれも未来の世代へ大きな課題として残さざるを得ません。
20816	個人	その他	50代	女性	原発は必要ですか	地震国日本では、近い将来相当大きな地震が起きると言われています。そのなかで、原発の安全性を保っていくことは不可能に近いと思えます。「ゼロシナリオ」のほかに、私たちの安全を確保する道はありません。
20817	個人	自営業	40代	男性	自然災害も原発の暴走もコントロールは出来ない。原発は廃止に向けて動きましょう。	地震国である日本、直近で東海地震など大きな地震が予測されています。 また、今回地震のあとに来る津波の威力も思い知らされました。 科学の果実として受け取った原子力は、一度暴走すると、自然に停止するには長い年月がかかり、その期間中は人間に有害な物質を放出し続ける。 人間は自然災害に勝つことは出来ないし、原子力の暴走もコントロールできない。 そして、安全でなくてはと言う元に作られた安全神話に踊らされ、事故が起きると言う想定で運転をしなかった経営陣。 危険だだからこそ払われる交付金を当てにした、”命よりお金が大事な人達” 低コストエネルギーと言われますが、交付金や付帯施設のお金まで勘案すると、本当に低コストなのか疑問符がつくのは私だけではないはず。 これらの状況から、安全に暮らす為には、原子力は一度手を離したほうが良いでしょう。 原子力を発案したころから数十年、新しい発電方法を皆で考え実行できる時が来た様に思います。
20818	個人	自営業	40代	男性	エネルギー源を石油に依存しすぎるのは危険である	石油は産出国の国内情勢や、安全な輸送航路の確保に不安がある。石油に依存しすぎていると有事の際には、電力がほとんど使えなくなるのではないか。 原子力の場合も事故が発生した際に大きなマイナスが出る可能性はあるが、技術向上とより安全な運用という日本国内でできる努力で、リスクは小さくなるはず。原子力は当分の間はなくせないと思う。 太陽光や風力など天気任せ風任せの、昔帰りしたかのようなエネルギー源ではなく、原子力よりさらに進化した新しいエネルギー源の開発にお金を使うべきであり、その開発が成功すれば、原子力をなくしていけると思う。

20819	個人	パート・アルバイト	60代	男性	全原発をできるだけ早く廃止する。理由：原発事故は不可避であり、原発の廃棄物の処理は人間のできる能力を超えている。現世代がその受益者となり、その負荷を後世代に残すことはゆるさない。	全部の原発をできるだけ速やかに廃炉にする。 理由：原発事故は、その事故による危険性を認識しつつも、スリーマイル(1979年)、チェルノブイリ(1986年)、そして福島(2011年)と32年間で3件の重大過酷事故を起こしている。これらの事故からわかるように原発の制御は人知を超え、その事故は不可避であり、その被害は福島原発事故だけでも知れば計り知れないことはほっきりしている。また、原発の廃棄物の処理が人間の能力を超えていることはあきらかで、これを知りながら、その廃棄物を出し続け現世代がその受益者となりて、後の世代にずっと背負いきれない負荷を残し続けている。この独りよがりは赦されることではない。
20820	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	地震の多い日本では、事故の際のリスクが多すぎる。 核廃棄物処理問題も目途が一向に立たないこともあり原発はゼロにして、 これまで原発につぎ込んできた多額の費用を、再生可能エネルギーの開発に向けるべき。
20821	個人	学生	20代	女性	0%	即時停止 もう情報操作はやめてください。 あなたたちの子供の未来のためにも。
20822	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発について	私は原発立地県に住んでいます。政府は、あたかも ・国民の同意はとれた。 ・原発は必要不可欠 ・原発の安全性は確保された。 ということをおっしゃっていますが、 本当にそうでしょうか？ 政府より原発の是非を問われた覚えはないし、 原発がどうしても必要という理由を証明していただいたこともない。 大飯再稼動でも、まだ安全性を確保する計画ができているだけです。 しかも、活断層が見つかっているのに、なぜ安全なのか、 説明はしていただいているのでしょうか？ また、原発が子どもたちの未来にとって、本当に必要なものと お考えでしょうか。100%胸を張って。 私は、子どもたちに明るい未来を残してやりたいと思います。 経済優先でなく、安全・環境の視点で考えていただければ 原発は不要なのではないでしょうか？ 一度、政府の中で真剣にお考えいただけることを切に願っております。 子どもたちに、明るい未来をお願いします。
20823	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 腐った体制を改め、早急に電力自由化＆自然エネルギーへのシフトを進めるべきです。	今回のパブリックコメント、知名度低すぎませんか？何故政府やメディアはもっと真剣に発信を行わないのでしょうか？今の日本は、政府もメディアも信用できません。
20824	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。 なるべく再稼働をさせずにこのまま乗り切り、増えてしまった火力発電を再生可能エネルギーに置き換えていくのがよいと思います。	原発ゼロを支持する理由は2つあります。 1つはウランなどの燃料は枯渇性資源であること。数十年か数百年で枯渇してしまうので、早く見切りをつけるべきです。 2つめは放射性廃棄物は処理ができず、たまり続けてしまうことです。 いずれウランもなくなることがわかっているので、それに頼るのは間違っています。1000年先も続けられるエネルギー計画を早くつくり、それに向けて社会全体で取り組んでいくべきです。技術革新を原発分野でやるのではなく、再生可能エネルギー導入に向けて進めていってください。 また放射能の問題は今の技術ではいかんともし難く、事故が起きた場合の被害は取り返しがつきません。技術が確立しないうちに原発を実用化してしまった国の方針が間違っていたと思います。 この間違いを早く修正してください。 また脱原発と核廃絶は同義で、脱原発をすることは核爆弾を持つ可能性を否定することに繋がるので、世界の平和に貢献できるでしょう。 まさに日本が歩む道だと思います。
20825	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力による発電には反対です。再生可能エネルギー利用を進めるべきです。	日本は地震国です。想定外の大地震に襲われることを想定しなくてはいけません。もし原子力発電所で直下型大地震が発生したらどうなるか、日本は壊滅してしまいます。現実に想定外の大津波に襲われ放射能による大被害がおきています。絶対安全であるなどということは絶対ありえません。原子力発電所は即時に停止しすべて廃炉にしてください。原子力以外の方法で発電するべきです、これにより電気料金の値上げはやむをえませんん、電気料金よりも命のほうが大切だからです。経済の発展よりも命のほうが大切だからです。不自由な生活をしても生きていることの方が大切だからです。人の命を守るということは危険なことをしないということです。
20826	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオに、国主導による国内ガスパイプラインの整備を政策に追加することを提案する。それにより、日本国民に希望を与え、地域活性化、経済成長、次世代に災害に強い国土を渡すことができる。	どのシナリオにおいても、2030年度における再生可能エネルギーの構成比率は2010年より15～25%と増加させるものとなっております。石油、LNG、核燃料、いずれも輸入に頼る我が国にとって、国内生産可能なエネルギー源確保は、国家戦略上、極めて重要であるからと理解しております。 さらに、経済成長、地域経済活性化、新規雇用創出、新規事業創出、雇用安定確保、技術革新推進、観光・環境イメージアップ等々、一石十鳥以上の効果が期待できる優れた国家戦略を打ち立てた、素晴らしいお仕事をなさっている皆様に感服いたしました。 政府のエネルギー規制・制度改革アクションプランの再生可能エネルギー導入の加速であげられている11項目を今後も強いリーダーシップで進捗を管理し推進していかれますよう、私も国民として協力をしていきます。 この再生可能エネルギーはプロダクト・ポートフォリオ・マネジメント（PPM）で示すところの「花形製品」の位置にあろうと、私は考えます。 次に天然ガスは、アメリカでシェールガス革命が起きて以来、埋蔵量が豊富かつ安価、比較的クリーンな、現時点において非常に有望なエネルギー源とされております。 火力発電は、ベース発電にもピーク調整用としても使え、再生可能エネルギーの欠点を補完し、電力の安定供給を担う重要な役割を持っております。技術分野においても、コンバインドサイクルなどエネルギー効率が優れた技術が開発され、安全に運転管理する信頼と実績が日本企業にはあります。 また、発電所の工期が2～3年と短く、上述のメリット、経済的動機から、今後も益々自家発電や卸・IPP電源にLNG発電所が新規に設置されると予想されます。 LNG発電所を所有する卸・IPP業者らの数が増えることは、アクションプランの電力システム改革であげられている、重点番号3：自家発余剰電力の有効利用、および重点番号9：卸・IPPの発電余力の活用、を推進することになるでしょう。 LNG発電は、手堅いことから、PPMで示すところの「金のなる木」の位置にあろうと、私は考えます。 ところが、これだけのメリットがあるにも関らず、20～25シナリオにおいてはLNGの構成比率をマイナス2%に減らし、15シナリオにおいても現状より増やさず、自然に増えていくであろうLNG発電所を、シナリオ遂行のために抑制せざるを得ないといった電力改革政策の矛盾が生じてしまいます。 これでは日本企業のビジネスチャンスを潰し、国・地域を再興する機を失う極めて拙い案であると思わざるを得ません。 唯一、ゼロシナリオのみが9%増と評価できる案です。 再生可能エネルギーを国策として強く推進していく中で、技術大国日本の底力を発揮し画期的な技術革新がうまれ、無理なく予想以上の普及増がありえるかもしれません。 原子力発電は、建設に莫大な時間とコストがかかることと、稼動し続けなければ効率が悪いことから、ゼロシナリオ以外では、原子力の電源構成比率を維持するために、再生可能エネルギーの普及でさえも抑制するおそれが生じます。 その点、LNGは再生可能エネルギーの普及が想定以上であれ、想定以下であれ、柔軟にカバーすることが可能であり、電力の安定供給を保証することができます。 従って、留意事項で記されている、安定かつ安価な天然ガスの調達の課題を、官民をあげて解決することが、国益に適うと考え、追加政策を提案します。 提案事項は、国主導による国内のガスパイプラインの整備および創設の実施です。 例えば、沿岸部や大都市部から程よく離れた内陸部に、ガスパイプラインのLNG発電所を軸にした防災拠点都市を重点整備することは、国家百年の大計であり、震災体験を生かし、国民に新たな希望と日本再生の夢を抱かせるやりがいのある大事業となるでしょう。 ガスパイプラインを整備するメリットは、(1)広域複数企業の共同購入によるLNG買取単価の引き下げおよび安定買取の保証(2)ガスパイプライン沿線における新規事業創出、地域経済活性化、雇用確保(3)災害時のバックアップ体制の強化、が挙げられます。 最後に、原子力発電についてですが、PPMで示すところの「負け犬」の位置にあろうと、私は考えます。 理由の一つとして、核燃料サイクルの問題が深刻と私は考えます。 内閣府の資料にあるように、現時点で核燃料サイクルの実用化が達成されておらず、システムとして欠陥があると考えます。 長年研究開発に奮闘してこられた方々には気の毒ですが、民間企業の感覚で期限や予算のないプロジェクトはなく、「成長分野への選択と集中」を決断をする時期が熟しているものと考えます。 全量直接処分することになれば、東京電力などが保有する使用済燃料は負債として計上され、経営を圧迫することになりかねず、とりわけ切替のタイミングが重要です。 原発再稼動への反発が強い国民感情を裏返せば、「脱原発であれば」電気料金の値上げや電力会社への公的資金注入もやむなし、と容認することもありえます。 ゼロシナリオ以外では、上述した「負け犬」のシェアを一定確保することにより、有望な分野である「金のなる木」や「花形製品」の成長を抑制する形となり、消去法からもゼロシナリオがベストな選択と考えます。
20827	個人	会社員・公務員	40代	男性	国民の生活を守りながら、人類共通の課題である地球温暖化抑制を実現するためには、原子力発電は必要不可欠。少なくとも、現行の25%程度の発電比率が必要。	まず、既存の3つのシナリオは、(1)原子力発電比率の低下、(2)経済成長の維持、(3)地球温暖化抑制という3つの異なる課題を同時達成しようとする中で、(1)の原子力発電比率をどの程度にするのか、という問題を我々に投げかけてきている。 しかし、そもそも、(1)と、(2)および(3)はトレードオフの関係にある課題であり、それらを同時達成しようとすれば、当然、無理が生じる。この「無理」を、ゼロシナリオや15%シナリオは、再生可能エネルギーの大幅導入により解決しようとしている。 しかし、私自身が再生可能エネルギーの仕事に携わった経験から言わせてもらうと、再生可能エネルギーの発電コストはまだまだ高い。太陽光などは今後のコストダウンが期待されているものの、技術的課題や資源的課題（レアアース問題など）から実現可能性は未知数である。 結局、再生可能エネルギーの大幅導入に伴う経済的負担は、国家財政が危機的状況にある中、国民個人や企業が税金や電気代といった形で支払わなければならない。現在の議論は、原子力発電比率ばかりがクローズアップされているが、「増大する発電コストを誰がいくら支払うのか」という観点からの議論が全く抜け落ちているように思われてならない（国が何とかしてくれると思っている人も多いのではないか）。 また、発電コストの増大は、そもそも達成しようとしていた「(2)経済成長の維持」にも赤信号を灯す。もともと我が国は労働コストが高い中、発電コストまで高くなったら、製造業はこぞって工場を海外に移転するだろう。その時、どうやって経済成長を維持し、かつ国民の雇用を守るのか。誰もが製造業からサービス業にジャンプできるわけではない。 結局、国民の生活を守りながら、人類共通の課題である地球温暖化抑制を実現するためには、原子力発電は必要不可欠である。少なくとも、現行の25%程度の発電比率が必要である。 なお、ゼロシナリオと15%シナリオは、原子力の新設を否定しているが、新設炉の方が、(1)福島での教訓を設計・建設に活かすことができ、(2)ベブルベッド型炉のような最新技術を取り入れることもできるため、運転時の安全性に優れているという点も申し添えておきたい。
20828	個人	自営業	60代	男性	原発を即刻全停止し廃炉にせよ。放射能汚染は不可逆的。原発はトイレのないマンション。火力発電の稼働率は48%。原発無しでも未使用の火力発電稼働で3割の余力を残す。財政支出を加えた原発コストが一番高い。	原発を即刻すべて停止し、廃炉にせよ。 放射能汚染は不可逆的。原子力発電所はトイレのないマンション。生み出したゴミをどうすればいいのか、だれもわからないままここまで来ている。 水や大気の自然循環に入ってしまった放射性物質は容易には取り除けないし、広大な山野や農地の除染は事実上不可能である。 火力発電所の稼働率は48%。原発無しでも未使用の火力発電が稼働すれば、そのポテンシャルは3割の余力を残す。 原発より、資源エネルギー庁が公表している産業界の保有する自家発電6000万kW(2011年9月現在)のほうが、はるかに大きな発電能力を持っている。 「石油は今後30年でなくなる」と喧伝された1970年代のオイルショックからすでに40年近くを経過した現在でも、世界各国で新たな油田発掘が報告されている。 ウランは石油の数分の1、石炭の数十分の1しかないい貧弱な資源。 「財政支出を加えた総合の発電コスト（1970～2007年平均）は一般水力が3.98円/kWh、火力が9.9円/kWhで原子力は10.68円 /kWh。揚水発電とのセットで考える「原子力＋揚水」は12.23円/kWh。原発を受け入れる自治体対策などに使われる年間4000億円は、原発コストに含んでは計算されていない。 原発の開発・立地に伴う国の財政支出をコストに算入し、原発事故被害への補償費用は含まれていない。 「プルサーマルを前提にしたバックエンド費用の試算を、04年に政府の総合資源エネルギー調査会で報告している。六ヶ所再処理工場を40年動かすとして、建設・操業・廃止を含めた再処理費用が11兆円。放射性廃棄物の処理・貯蔵・処分やMOX燃料加工など、関連するほかの費用を合わせると18兆 8800億円。 日本の原発は、ほとんどが活断層上に造られているといってもいい。 「安全というならば、長大な送電線建設コストのかかる地方ではなく、電力の大消費地である首都圏に原子力発電所を建設せよ。できる道理がない。 原賠法により、プラントメーカーやゼネコンには損害賠償を求償できない。 福島第一発電所の原子炉はGE（ゼネラル・エレクトロニック）が設計・製造したものだが、GEは、アメリカの中部から東部にかけて原発をつくっていて、それは地震のないところだから、地震や津波の対策を考えていない。 それどころか、GE社は「引き渡したら免責される」という契約を結んでいる。 大飯原発直下での地震の可能性は高いので再稼働はできない。 1．311の大地震が起こった北アメリカプレートと太平洋プレートのすぐ西側にユーラシアプレートはあり、しかも、北アメリカプレート自体がこの部分では、東北地方を乗せているだけの非常に細長い面積しかない。つまり、太平洋プレートの圧力は比較的すぐにユーラシアプレートに伝播する構造になっている。 2．ユーラシアプレートは巨大なプレートであり、マイクロプレートに分かれている。東北地方を乗せている北アメリカプレートに隣接している部分は、アムールプレート。 3．1995年の阪神大震災や1997年の福岡県西方沖地震はアムールプレート内の地震であり、このころには既に、太平洋プレートからの圧力を受けてアムールプレート内にゆがみが生じていて、その解消のためにこれらの地震が起こった。 4．アムールプレートの南西に接して揚子江プレートというユーラシアプレートの一部をなすマイクロプレートがある。この北西の端で四川大地震が2008年に起こっている。そして、ほぼ同時に樱島や新燃岳の噴火活動が活発化した。桜島等は、アムールプレートの南東の端に位置し、アムールプレートの北半分が反時計回りに回転した結果、南半分が東側に移動し、それが、フィリピン海プレートを東側へ押す圧力となって、桜島等がある地域の岩盤への圧縮圧力を弱めた。その結果、桜島等の地下にあるマグマが上昇する隙間が岩盤に開くようになった。 5．2007年の中越沖地震などが東北地方の西側で起こっていることを考えると、アムールプレートの日本が乗っている部分の地震活動はかなり活発化していると考えるべきで、今後、若狭湾で

						の地震が起こる可能性はかなり高い。 6. 大飯原発の直下には多くの破砕帯が観察されていて、これら地震がマグニチュード6程度の独立した地震のあとである可能性が強い。プレート境界型の地震が起こった場合、それをきっかけにして、破砕帯がマグニチュード6程度の地震を起こす。 7. 直下型の地震で原発が破壊されれば、原子炉本体が破壊されることを意味する。単に揮発性の放射性物質が漏れるだけではなく、核爆発が起こる。
20829	個人	無職	30代	女性	日本のすべての原発について即時廃炉を求めます。新規増設はありえません。つっても許しません。今後永遠に原発の増設・稼働・存続をしないでください。原発NO！原発ゼロ！原発フリーの生活がしたいです。	去年の7月に東京から身寄りが全くいない沖縄に家族全員で避難しました。東京へは冠婚葬祭でも行くつもりはありません。危険だからです。福島原発の事故から東京もチェルノブイリ以上の汚染地が各所に出現しています。また事故を収束させる見通しは未だたっていません。安全な場所で暮らしたい。日本中の原発はすべて即時廃炉を求めます。新規増設は許しません。そうでなければ日本はもう国際社会に復帰は不可能です。 また高濃度の地域に住んでいる東日本の人たちを避難させるために東京電力はじめ国は早急に動くべきです。福島だけではありません。危険な地域に人を放置していることは人を殺しているのと同じことです。 事故は起きてしまった。もう二度と同じ事故を起こさないためにどうしたら良いのか世界中の知恵を集結する必要があります。今止めなければなりません。大人の責任です。一刻も早く原発をゼロにして全て廃炉にしてください。
20830	個人	その他	60代	女性	原子力エネルギーは0パーセントにしてください。現在も未来にも大きく環境に負荷をかけており、これからもかけつづけることはあきらかです。	福島の事故はまだ解決していません。今まで原発を推進してきた会社組織、そのトップの人々政治家、学者、官僚がだれも責任をとっていません。 これからも増え続ける核廃棄物の始末は未解決です。地震の多い国で、最もふさわしくないエネルギーが原発です。命を守るために、核エネルギーを選ぶのを即刻やめるべきです。
20831	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力エネルギーに反対です。原発ゼロを目指すべきです。	この世に100%の安全はありえません。確率が0でないものは（いつかはわからないが）絶対に起こります。人間が考案した物がすべて不完全です。人間は、原子力を絶対に安全に制御できません。原発事故が発生したときの影響があまりにも大きいため、原発は、一日も早く停止・廃止すべきです。
20832	個人	無職	60代	男性	化石エネルギーは減らしつつ再生可能エネルギーは最大限増していく。原子力は温暖化、エネルギーセキュリティや経済性から正当な評価を与えるべき。原子力のリスクは他のリスクと比較しうまく管理していくしかない。	今、原発の殆どが停止した我国は、猛獣に囲まれる0弱な赤ん坊のごとくである。1970年代の石油危機を引き合いに出す迄もなく、今でも時折生じる（世界景気が上向いたり、中東情勢が緊迫化すれば容易に発生する）投機的エネルギー価格のスパイクによって大打撃を被るであろう。まして世界的紛争や我国が巻き込まれる戦争があれば国民の大半は、掛け値無く飢え死にでしょう。 時折、メディアでは「たかが電気」という声も聞こえと発せられるのを聞くが、暑さ寒さ、照明、テレビ位はどうにかなるにしても、すべての製品やサービス、水や食料も電気なしでは供給できない事実に気づいていないようだ。核戦争にまでも至らずとも、50年内に深刻な戦争が起こらないことを想定しない方がむしろ難しい。 その意味で今回の「選択肢（ゼロシナリオ）」は不可能。「平和ぼけ」も良いところ、馬鹿げた選択肢で、これを選択肢の一つとする事自体「無責任」、つまり行政の定見の無さ、当事者能力の欠如を疑うものです。 また15%シナリオは、根拠がない40年廃炉を根拠としたものでこ、つまりは根拠が無い、これを選択肢としたことも節操がない、政策決定のプロセスとして良い加減、世界の笑い者である。 同様に現状維持ー今よりさらに原発比率を増していく（化石エネルギー依存を減らすと言う意味で立派な根拠がある）という選択肢も簡単に外したから、今回のエネルギー戦略のための選択肢は、全うな議論の末に出された選択肢とは言えない代物である。 今回の原発事故で確かに原子力の巨大な危険性を認識したが、原発依存を減らせば、有事の餓死や、我国の財政破綻（エネルギー価格が高騰すればますます産業の競争力は落ち空洞化から、雇用減、国内不景気に続く）、温暖化に関わる約束反古による我国信用失墜といったトレードオフ関係にある同様に巨大リスクが表面化する。結局、リスクは確率論的リスク解析などによって相互比較し、相応に備えるなど上手にリスク管理していくしかあり得ない。 近視眼的に原子力だけを見つめれば無い方が良いに決まっている。しかし、エネルギー政策は産業や生活の根幹であり、一点だけを近視眼的に見ては決められない。技術的、物理的に可能かどうか、時間軸、経済合理性、国際政治などから、総合的に決めなければならない。 民主的手続きは一般的に可としても、民主党（や社民党）が漠然と抱いてきた反原発を、事故後にとくに高揚した一時的感情を利用した形で、今回のような民主的手続きに任せるといった「まがい政治」のあり方の是非も問われている。基本問題委員会委員の人選を見ればすぐわかる。あまりに多くの原発批判の方々を委員会に入れて、政策誘導しようとした。挙げ句に、議論は最初から最後まで平行線、それぞれの主張を言い合うだけに終わった結果の今回の選択肢だ。世界の恥さらし、裸の王様丸出しだ。それがわかっていないから始末が悪い。 20年後の原発比率をどうするかということも傲慢な話である。20年前に（例えばデジタル社会、インターネットや金融が支配する）現在を予想できた人は皆無であろう。20年後我国が存在しないことさえ、あり得る。エネルギー政策は高度に専門的であり、専門家の英知を結集し異々と方針を出すべきではないか。国民投票的議論に適するかどうか危ぶまれる。穏当な結論が出れば民意の成熟を表すと安堵するが、極端な結論が出るようであれば、民主政治そのものの欠陥ということになろう。 今回の事故で得られた教訓は、再生可能エネルギーを最大限増していくこと、原発の安全性を高めていくことがますます必要になったということである。原発のリスクは巨大であるが、深刻な事故を起こす確率は技術によって1-2桁下げることができることは確実、簡単だ（専門家に任せることが重要）。しかし、化石エネルギー依存を減らす必要性は変わっていない。事故直後の今は許されるとしても、構造的に化石エネルギー依存を増していき、京都議定書の遵守はおろか、到底守れないなどとなれば世界に相手にされないことも十分考えるべきだ。コストも高くつく。 つまり、再生可能エネルギーを最大限増していき、同時に脱化石エネルギーも目指す。足りない分は（事故確率が1桁以上小さくなることが前提で）原子力に頼るということが重要で、エネルギー戦略もかあるべきだ。これらの方向性を示し、その路線で進むしかない。小生の直感では、20年後に、原発比率は現状以上、再生可能エネルギーは2割が良いところ、化石エネルギーはできるだけ減らしたい。
20833	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオを支持。ただし、2030年までにというは遅すぎる。できるだけ速やかに国内にある原発全部を廃炉にすべき。	上記のとおり。国民は、節電やエコライフに取り組む意思がある。また、原発とCO2削減は自然エネルギーへのシフトで両立を図るべき。加えて、原発がある地域の経済も、原発依存から解放し、自然エネルギーに関する様々な産業化を図ることが必要。
20834	個人	自営業	60代	男性	私は原発依存度について(1)ゼロシナリオを選択します。 今すぐに原発は止めます。2030年までに原発ゼロを目指します。 自然エネルギー市場を急拡大させ原子力の代替にして、地球温暖化対策とします。	★　エネルギーの組合せについては火力と水力は現状を維持し、風力・太陽光・地熱・潮力・バイオマス等の自然エネルギーを増やし、開発し、原子力の代替にします。 また、いまからメタンハイドレートを将来的に開発します。 ★　今すぐに原発は止めます。古い原子炉は廃炉にします。 福島第一原発の事故調査を踏まえた対策が取られていません。 原子力規制委員会、規制庁も全く機能していません。 責任の所在が曖昧なままでメルトダウンした時にどうするか、といったマニュアルも無い状態です。 核廃棄物の貯蔵、管理場所は手狭で最終処分については最善の方法が決まっていない状況では、原発を動かすほどにリスクが増し、将来への負の遺産となるばかりです。 2030年までに原発ゼロを目指します。 但し、本当に電力が足りないのであれば、ピーク時期に合わせて原発を稼働させる事は許容します。 ★　省エネと節電については夏と冬のピークカットに集中して取り組みます。 節電目標を課すのであれば、達成したら電気料金が安くなるといった処置が無ければなりません。逆に前年と同じならば料金を高くすると効果は上がります。 最初は大変ですがずっと辛抱しろ、というのではありません。 いつまでにこうなるから、今は耐える時という様に徹底して情報を公開すれば大多数の企業、個人は賛同してくれるでしょう。 ★　自然エネルギーの市場を開放します。既存の電力会社は売電、買電を分けます。 独占を無くし、新規参入させることで競争原理を働かせ、無駄を無くし、改善・工夫を重ねて良いアイデアが形になるのを促します。 やり方次第で原発と同じように地域に雇用を生みます。 ★　地球温暖化対策は、自然エネルギーの普及する割合がそのまま効果となる筈です。 原子力発電は地球温暖化対策にはなっていません。放射能・放射性物質が出るのでクリーンでもありません。 自然エネルギーのコストをかければかかっただけ早く効果は現れ、かけなければ時間がかかるだけです。 自然エネルギー市場拡大のための財源として炭素税は良いと思います。 増税は目的が明確・明瞭で徹底した情報公開とセットであれば受け入れられます。
20835	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発を続けることは将来の子供たちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。私は教師として「ゼロシナリオ」を選択するよう強く要望いたします。	放射能はいったん外へ出ると、私たちの生活をこんなにも奪うことが明らかになっています。事実関連して、親の収入は減となってしまい、さらに電気代の負担がかさみ、くるしい生活を余儀なくされています。このような方はたくさんいるはずなのに、被災された方のことを思い、我慢されているのです。どうぞよろしくお願いいたします。
20836	個人	会社員・公務員	60代	女性	原子力による発電は無くすべき（0%）である。	地震国日本で原子力発電を行うのは、自殺行為である。
20837	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本国土における原子力発電所をゼロにしていただきたい。	世界唯一の被爆国である日本が、なぜ原子力発電所を推進しているのかわかりません。太平洋戦争時代に多くの犠牲者をだし、多くの命を失った経験を持ちながら、いくらエネルギーの輸入依存度が高い国とはいえども、知らない間にいくつもの原子力発電所を建設し、「絶対に安全」というPRをまことしやかに行い続け、挙げ句の果てにこの有様。そして、再稼働に向けて裏で動き続け、何とか再稼働してしまえと正当化してしまう。いまも、被災地には故郷を失った方々、そして津波で亡くなった尊い魂に背信する行為を続けている。 日本という国土は、それぞれの土地で、自然に感謝しながら大切な歴史を刻んできたという経緯があります。 効率化、雇用創出等、現実直視を横に大切なことを忘れてしまっているのではないでしょうか。 もう一度原点に返し、これからの日本がどのような方針を出すかで、世界にたくさんのメッセージを送ることができます。 どうか、原子力爆弾や、地震で亡くなった尊い命を無駄にしないためにも、日本国土から原子力発電所をゼロに転換するために、ご尽力お願いする次第であります。
20838	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロへ段階的に。	いきなりは、無理でしょうが、原発はなくす方向へ強うリーどしてください。 どうせお金をつかわなければならないのなら、もっとクリーンなエネルギーで。 省エネ、再エネルギーで世界をリードする国へ、 導いてください。
20839	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオしかない。地震国の日本で原発を動かすことは亡国につながる。化石燃料も良くはないが原子力よりはずっとマシ。自然エネをもっと増やすべく努力が必要。どの選択肢も長期的な視点が欠けている。	福島の事故で、原発がいかに危険で多くの人を不幸にするかを政府も痛感したはずだ。そして原発事故は日本だけでなく地球上の海洋を汚染し、自然環境に大きなダメージを与えてしまった。放射性物質が人体に与える影響も非常に深刻だ。ウランの採掘から定期点検に至るまで誰かを被爆させなければ成立しない原発という発電システムは即刻やめるべきだ。 また原発を使い続ければ使用済み核燃料も累積する一方である。地中に埋める直接処理が正式に制度化されなければ、再処理のために危険なもんじゅを動かすしかなくなってしまう。 幸いなことに原発がなくても電気は足りることを私はこの夏も実感している。 そしてこのシナリオで政府は「原発を動かさないと電気代が上がる」「経済が衰退する」と国民を脅迫している。 そもそも原子力とCO2はどちらも減らすことができ、トレードオフの関係ではない。そのためには自然エネルギーの開発にもっと本腰を入れて欲しい。洋上風力の設置、大規模集合住宅には太陽光パネルの設置義務など方法はいくらでもある。産業界は「経済が衰退」ばかり言うが、福島のような過酷事故再発の可能性が決して低くない現状では、逆に原発の稼動が経済を衰退させることを分かってほしい。 福島の子どもたちがセタの短冊に「将来がんになりませんように」と書いている現実をどう見ますか？
20840	法人・団体等	学生	30代	女性	原発全部廃炉（期限付き可）。地震や津波、老朽化の危険性の熟慮。安全性の追求についての方法や結果を開示。枯渇燃料や原子力発電を自然エネ発電へシフト。電気使用量の削減。各自治体での自然エネ発電へのシフト。	東京電力福島原発人災の被災地と言われている方々に、被災地と言われていないが被曝という負の影響を受けている私達に正しい情報を、そして食品の基準が高いので修正をお願いします。第一次産業をしている方々の収入が放射能汚染により減っています。一時的ではない援助をお願いします。 原子力に依存した社会を続ける事は、人間だけでなく、自然、地球全体を苦しめる事です。自分の大切な人の事を心に思って下さい。安心な暮らしをさせたいと思いませんか。もう、無理な生活をやめませんか。今、大切な決断の時です。原子力と縁を切って下さい。私もあなたも同じです。私のいる地もあなたのいる地も一緒です。
20841	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を望みます。	福島原発の事故の恐怖は、まだ続いています。いまだ安定しておらず、広い範囲で土壌・海・河川が汚染され、食べ物・水を口にするのにも神経をとがらせる状態の中で、子どもを育てる苦しさ…これ以上こんなことを繰り返してはいけないと思います。 今回の事故後、政府の対応をみて、日本はこんなにひどい国だったんだ、と落胆しました。どう考えても、国民を守ろうとしているとは思えない対応でした。情報を隠され、危険なのに逃げることを選べなかった人がたくさんいたと思います。今も土壌や食物の正確な汚染を把握することができず、仕方なくとぼすり生活をしている人がほとんどだと思います。 福島原発事故が終息しておらず、一つひとつの事故の被害に対して、誠実な補償が出来ないのに、再稼働してはいけないと思います。 国民の命と健康を守るために、太陽光発電や風力発電などの自然エネルギーの推進と省エネ政策の推進を強く希望します。
20842	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオ 火山国の日本に原発はなじまない 子孫に原発のごみをゆだねない	日本は活断層が縦横に走る地殻である。こんな日本に原発を作ることは、自殺行為です。狭い国土で原発が事故を起こした場合、日本そのものに住めなくなる恐れがある。原発の稼働を容認する気はありません。 また、原発から排出する使用済み燃料は孫子の代まで保存管理をしなければならず、現役の世代が「今の生活を維持したい」という理由で将来を見据えない無責任な対応は許されません。再稼働した大飯原発も即時停止すべきです。
20843	個人	その他	60代	男性	原発依存率0%を支持します.	1. 日本列島は2つの海洋プレート（太平洋プレートとフィリピン海プレート）が沈み込む場です. さらに, 東北の日本海側では, 日本海が東北の下に沈み込みかけていると推定されています. こういった環境では, 当然のことながら, 活断層や活褶曲が多数形成されることになります. とくに活断層については, そのすべての場所を特定することは極めて困難です. 世界中のどこをみても, このような構造的に活発な地域に原発は作られておりません. 要するに, 日本全体は原発に不向きな地域です. 福島の原発事故は起こるべくして起きました. 2. 原発から出てくる廃棄物が生物に影響を及ぼさなくなるには10万年以上の年月を要します. その処理方法さえ決まらないのに, 原発を作り続けていくことは, 罪悪に等しい行為です. 廃棄物の地層処分が議論・検討されていますが, 1の理由からそれも大いに問題があります. 10万年間にわたって日本のある地域が安定的に推移することを保証できるまで地球科学は進んでいません.
20844	個人	無職	70代	男性	原発〇シナリオにすべきです。	過去から日本は、国土と人民を守るため努力を続けてきました。度重なる戦争も国土を広げ、国力や人民力を他に示そうと言う働きでした。人々は「お国の為」と戦い命をささげ、家を焼かれました。 しかるに今回の原発事故はどうでしょう！自らの国土に住めない所を造り、自国民に危害を加えたでは有りませんか！こんなことでは英霊に顔向けできません。 人間の造る物に絶対など有りえません。地震の活断層を避けても、どんな高い防波堤を造っても、先日の寓巻は避けられません。こんな危険なものは即刻止めるべきです。 まずは停めるべきです。一時的には火力発電により温暖化の怒念も有るでしょう。しかし東の排気ガス規制で行なったように、温暖化防止も数値で規制し、風力発電、太陽光発電、等々の自然エネルギーの利用研究開発に全力を注ぎ、送電システムも工夫改善し努力すべきです。その開発完成は、技術力日本の経済効果も生み出すもとになります。 国民に「原発停止で第二の東北を造らぬ為に、節電を」と呼びかければ必ず国民も応えます。

20845	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	福島第一原発の事故により、日本の原発が危険であることが立証されました。国民を犠牲にする事故後の対応により、今も多くの方々が苦しんでおられます。事実を隠蔽したり、法に触れる管理区域レベルの地域の避難指示はない、除染も補償も進んでいない、この国の電力会社、政府に原発を持つ能力はないということです。ゼロシナリオの実現は大前提として、汚染地域の方々の救済を最優先に行っていくべきではないのでしょうか？ 経済が、環境が、と謳われていますが、既にお金を持っている一部のひとを更に豊かにするため、他に選択の余地のない地方の方々の健康と生活を犠牲にして、原発をめぐる経済は成り立っているようです。そして、科学的に間違った方法で、他国の賛同も得られず進んでいる日本の環境政策も、一部の人々の私腹を肥やす為に作られた構造であわっているようです。 国民の健康、農業、漁業、既にある豊かな自然を犠牲にして、経済が、環境が と謳わないで下さい。多くのものを犠牲にした3.11.の経験をどうか無駄にせず、本当に国民のためになる復興、構造改革を行って下さい。 ゼロシナリオの中に、本当の意味での経済改革、環境改善があるはずです。ちょっとぐらい、中央のお金持ちが貧乏になったって、CO2の削減が滞ったっていいじゃないですか！一刻も早い汚染地域の救済、原発立地地域の雇用の選択肢を生み出すゼロシナリオの実現、中央の皆さんの能力を持ってなら必ずできると信じます。そこから経済も環境も正しく立て直して下さい。ゼロシナリオ！
20846	個人	その他	30代	女性	日本のエネルギー政策について	福島第1原発の事故の収束もままならぬうちの、大飯原発再稼働に対し、多くの国民のみならず、世界中の人々が理解しがたい。 大飯原発の立地している地域にも、活断層が見つかったり、稼働後も警報機が鳴ったり、大飯原発そのものの抱える問題、課題は山積のままである。 福島第1原発事故は人災以外のなにものでもない。 原発依存のエネルギー政策は今すぐ見直すことが、今回の東日本大震災とそれに伴い生じた人災としての原発事故を起こした日本国としてとるべき責任、日本国として世界に示す姿勢にほかならない。 口先だけで、行動としてどう考えても不可能な「私が全責任をとる」というような、荒唐無稽な、何の根拠もないようなことを一国の代表たる人物が、不用意に発言すべきではない。 電力供給を足らす方法は、原発に頼らずとも、ほかにいくらでも考えられるはずである。 小規模河川でも小規模の発電方法はあるし、日本の技術をもってして、限られた資源、条件の中で、エネルギー問題を解決する方法はいくらでもある。 原発を維持することのリスク、廃炉になった時の問題、そして何よりも廃棄物処分方法についても十分に環境への配慮がなされていないまま、稼働し続ける限り、廃棄物は減少することがない…これらの問題を解決できず、また莫大な費用がかかること、何一つ原発を維持していくメリットは見つからない。 日本が民主国家だとするなら、国民の声がきちんと反映されることを望む。
20847	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は必要ないし、危険なのですべて廃炉にした方が良い。3通りのシナリオで問を取らせようとする欺瞞もやめて欲しい。最低でもゼロシナリオ。	1.地震が頻発する日本で原発でエネルギーをきせるのは危険すぎる。 事故調査が出る前に再稼動するような判断では危ない。 2.使用済み核燃料の処理なども充分な対応ができていない。どこに保管するかも決まらず、各原子炉に貯蔵させて危険性を増やしている。 3.再生可能エネルギーに大きくシフトすることこそ、日本の技術を高めて行く道である。
20848	個人	会社員・公務員	50代	男性	3択であるなら20～25シナリオ、本音を言えば現行シナリオから再生可能エネルギーを出来るだけ増やし、その分原子力の配分を減らす。	原発依存度を下げることより、化石燃料依存度を下げることの方が重要と考えます。 極端な話、再生可能エネルギーだけで需要を賄えるのなら原発は0でも良い。 けれども、現実にはそれは不可能です。 原発・火力のリスクレベルは、共に交通事故に比べて十分に低いレベルであり、原発は危険、火力は安全という考え方は感情論に過ぎません。安全確保の仕組み・制度は原発の方が厳重で、リスクレベルは同等であろうと思います。 その殆んどを輸入に頼らざるを得ない化石燃料の依存度を上げることは国策として適切ではなく、これを下げるために原発を推進してきたのだし、その考え方は事故が起きたからと言って変わるものではありません。 もしも原発のリスクが高いのであれば、そのリスクを下げるためにどんな対策をするかが問題であり、廃止はリスクが許容出来るレベルに低減できない時の最後の手段です。毎日何人もの人が亡くなっている自動車を廃止する前に、論じるようなものではありません
20849	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 原発事故による周辺住民たちへの被害は、計り知れないものであり、同じ危険性を持つものを残しておくことは到底容認できません。再生エネルギーを利用することにより、たとえそれが経済的な負担となって私たちにかかったとしても、また電力不足による不便さを強いられることになるとしても、国民皆で分担すべきであると考えます。 今後、省エネルギーへの取り組みをすすめ、自然エネルギーの開発利用を推進してください。
20850	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の時点での原発依存度を議論している場合ではない。 今すぐに原発を0にすべきです。	学者でなくても多くの国民が、地震などの自然災害の増加を肌で感じています。そして多くの国民が少しくらい不便な事があっても節電して原発に頼らない社会にしたいと願っています。 　安全性を過信して限りなく便利さばかりを追求してきた事に疑問を感じ、生活を変える必要性を感じています。 この機会に原発止め、再生可能な自然エネルギーに舵を切らなければ、次の時はもっと大きな犠牲を払うようになると思います。 　国民全員が私利私欲を忘れ、どうする事が将来の日本の為になるのかを考えれば、自然エネルギーの方が良いに決まっています。
20851	個人	無職	60代	男性	原発は即刻ゼロにすべきです。	原発は即刻ゼロにすべきです。 政府は経済再生と経済復興というけれど、毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出します。国民は今までの国のあり方・考え方を変えて欲しいために政権を交替させたのです。求められるのは国民のほうではなく、今の政府や官僚の頭の中のパラダイムの転換です。。 そのために数年程度の計画停電が必要であればもそれは受け入れましょう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければなりません。
20852	個人	その他	40代	女性	40年廃炉を遵守すれば全く無理なく進められるゼロシナリオに賛成します。	3.11以降、問題点が露呈し続けている原子力ムラの構造は今尚、何も変わっておらず、今回の3つのシナリオを策定するに至った会議の進行、議論は、議長の傲慢かつ恥知らずな無知と愚弄ぶりにはじまり、事務局の意図的すぎる捻じ曲げ、反対意見の露骨な無視、歪曲と、あまりにめちゃくちゃで強引すぎます。 国民の一人として、今の政府及び経済産業省のやり方は、全く信用していません。 この信用回復に努めようともしない無関心、無気力ぶりには、怒りを通り越して絶望すら感じます。 これからのエネルギー政策や原子力政策の根幹となるべき - 原子力規制委員会の人事 - 原発の安全基準 - 発送電分離 といったものは、本来それが必要とされることになった最も肝要な部分を全て骨抜きにしたもので押し通しています。今までのように国民は騙されると思ったら大間違いです。私たちは、その問題点も、ごまかそうとして明らかにしない不都合な真実や意図も全て理解しています。 人類の英知を集めても適切な最終処分の方法すらわからない、「トイレのないマンション」である原子力からは、どのような理由があっても即刻足を洗うべきです。 それはいまだ何一つ収束していない福島事故を体験した日本であれば、尚更です。 CO2削減や復興増税などを持ち出すのであれば、その前にまず 東京電力の法的破たん処理と、もんじゅの即刻停止・廃炉に取り掛かるべきです。 今のままでは、無駄にお金と時間を捨てながら、何一つ良い方向へは向かいません。 代替エネルギーの不安を煽るのではなく、一刻も早くベースラインを賄える地熱発電の推進や、送電系統の統一、スマートグリッド整備、電力自由化などを進めるべきです。 技術的にも政策的にも現実的にもグリーンエネルギーは「できない」のではなく、日本は原子力ムラ維持のために、わざとやってこなかったのです。 そのうちに各原発の燃料プールは使用済み燃料でいっぱいになりどうしようもない状況がきます。 電力不足などという嘘の理由はいい加減にやめて、即座に発送電分離をきちんと進め、事実上経営破たんしている各電力会社を法的に整理すべきです。 このような誤魔化しを堂々と続ける政府と経済産業省そのものの解体を強く望みます。
20853	個人	自営業	40代	女性	原発はゼロにする以外、選択肢はありません。	これほど甚大な被害を目の当たりにしたのに、なお原発を動かすということほど、非人間的、不道徳な選択はありません。その不道徳さをどう表してよいのか、言葉を思いつかないほどです。いまだ被害は拡大を続け、幾世代、幾世紀にもわたって思い負担を強いているのに、たかが電気のため、たかがお湯を沸かすために原子力・核を使用するということなどあってはなりません。今回、福島で事故はおきましたが、北海道でも、苫扶湾でも、どこでも、近い将来、再び事故が起こる可能性は否定できません。否定できないどころか、地震の活動期に入った日本列島で、重大な原発事故を避ける方法はありません。これ以上故郷を失うことも、地球を汚染することも、許されません。原発を選択するのは、愚かな自殺行為です。私たちを殺さないでください。私たちの子どもたちを殺さないでください。未来を失わせないでください。私たちの故郷を無くさないでください。人も鳥も魚も草も木も動物たちも、みんな一緒に生きていける地球をつくってください。
20854	個人	自営業	30代	女性	「エネルギー・環境 に関する選択肢 」に対する御意見の募集（パブリックコメント）について	原発「ゼロ」にするべきです！ 安心安全なもので発電し、子孫が何の心配もせず過ごせる日本にしましょう！ 美しい島国日本を、放射能で住めない島にはしたくありません！
20855	個人	自営業	60代	男性	1. 原子力発電は、即停止 2. 福島原発事故の究明に総力 3. 使用済み核燃料処理の早急な技術的確立 4. 国内全ての発電能力の調査	1. 福島原発事故の究明が未済、使用済み核燃料処理技術の未完成など原子力発　電再稼動の条件が全くない 2. 原発事故による被害対応（復旧）が、今の人類は取れないことを証明してい　る 3. 地震大国日本に、このような途方もない危険をもたらす設備はあってはなら　ない 4. 企業の利益よりも、国家と国民の健康・利益を最優先することが政治の役目 5. 今までの原子力政策は隠蔽と欺瞞のベールに覆われ、政府・電力会社・ 　学者・技術者の信用・信頼は全くない 6. こんなことをしてこなければ、原子力政策が実行できなかったこと自体が、　すでに原子力発電を継続する根拠も能力もないことを証明した 7. 再生可能エネルギー100%による代替は、コストや時間がかかる困難な事　業であるが、日本の技術水準をフルに生かし、粘り強い取り組みと確固とし　た信念で、世界で最初に達成するという崇高な目標を持つことが重要。
20856	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオで着実に脱原発社会へ　2030年よりも早い時期に全原発を廃炉にしてほしい	福島原発事故が収束していないのに、大飯原発の拙速な再稼動。 あくまでも、智実的な対応策が取られたとは認識していないが、安全性、核廃棄物の処理方法が確立されていないまま、現状通りに原発を稼働させるのは大きな疑問を感じる。地層処理実験施設のある北海道幌延町の近くの中川では先日も地震が起こり、廃棄物を日本で安全に埋設できる場所があるのかどうかも気になる。自分たちの生きる間に処理できない廃棄物を未来への宿題として、これ以上増やしていくというのは大人の行動としてあまりにも無責任。 原発を全廃し、再生可能エネルギーの比率を高めるべきだと思う。そのため、節電、ライフスタイルの見直しというのは国民の努力も必要だと思う。 とにかく、原発を早い段階で廃炉すべきです。
20857	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	どんなに国民の負担があろうとも、未来に放射能という負の財産を大量に残すことは、今いる子どもたちにも未来の子どもたちにもできません。人間も地球の1種類の生物にすぎません。生態系の循環の中で生きていきけるように、力を合わせて自然再生可能のエネルギーで幸せにともに生きていく選択をしてください。ゼロシナリオを支持します。
20858	個人	無職	70代	女性	原発15%容認は老朽化した原発の再建を認めることを意味するそうです。 将来的に原発0%を望むならば、最初から0%を選択しなくてはならないということだそうです。	私見　まず政権が福島原発事故の原因究明を1号機から4号機迄すべての内部の事故状態を把握した後に将来的に原発0%を宣言。その後に期限を区切って、現存の原発の安全確認をした上で稼働させる。 東電は会社更生法の適用をするべきであった。又原子力村のメンバーである責任者個人を裁判で有罪にするべきと思う。 今となっては発送電分離を完璧に行い再生可能エネルギーの開発の妨害的な策を行わない制度を法制化する必要があると思う。
20859	個人	その他	50代	男性	原子力発電所は危険なことが事実として明らかになった。現存する原発はすぐに廃止に向けて着手するべきです。これに関わる費用はいままで通りの原子力開発・維持に関わるコストを用いることです。	核エネルギーは生命にとって非常にリスクが高く、かつ後生の世代に負の遺産を残すことになるため、即刻廃炉にすべきである。決して先進的なエネルギーではなく、核兵器を製造するための副産物でしかない。また実際に原発の立地自治体、原発作業に関わる人々と都市部で無自覚で利用する人々の間の格差を容認することになる。 　原発は核廃棄物の処理方法すら定まっていず、現在もどんどん大量の核のゴミが行き先もないままたまっている。また大量の海水を使用し高温の廃棄水を海洋に帰すなど環境破壊にもつながるし、検証困難な被曝を生物や回り回って人類に及ぼしていると思います。 　またいろいろな報告から原発は決してコストが安いわけではないことなど、今後も利用したければならない合理的理由は全くない。 　ここにしがみついているのは電力会社とそれに関わる企業、そして利権のからむ政治家と官僚である。
20860	個人	自営業	40代	男性	「(1)原発ゼロシナリオ」を選択する。2030年までに完全に原発依存度0%を必達する事を法制化。現在稼働中の大飯原発も直ちに停止。当面火力発電でエネルギーを供給、段階的に自然エネルギーへの道を模索する。	福島事故の収束もままならぬうちに何が大飯原発再稼働か？国民を愚弄するにも程がある。原発は技術的にトラブルリスクが高過ぎる。日本は地理的にいって、地震多発地帯であり、かつ偏西風の通過地帯でもある。放射能汚染による健康被害をたちます。原発は廃炉費用や事故費用などを含めたトータルコストでは採算がとれない。 ゼロシナリオを選択すると国民負担が増大するような恣意的な印象操作も行政への不信感に一役かっている。こういう事やれば程国民の信頼は遠のく事をいい加減理解しなさい。 そもそもこのパブコメが一般に広報されていないのは、どういう事か？即刻テレビなどで情報を公開し、ネット環境のないお年寄りなどにも情報が行き渡る様にせよ。何が国民的議論だ、恥ずかしいと思わないのか？
20861	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロでお願いします。	子どもたちや未来に生きる人たちに放射能に汚染された地球を残すわけにはいきません。原発が100%安全なものでないことは、東日本大震災で証明されたはずです。人間が作ったものは、必ず故障したり、事故を起こす危険があります。原発の事故は、「事故を起こしました。すみません。これから気をつけます。」では済まされません。今、済まされない状況になっているのもご存じですか？経済面だけを考えて原発を稼働させないでください。まずは原発を排除する、そこから新たな価値観、生活スタイルが生まれてくると思います。私たちには生みだす力があります。信じてください。
20862	個人	その他	80代以上	女性	原発今すぐ全部止め	原発今すぐ全部止め 原発が壊れると放射能が出るから危ない
20863	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電の依存を　ゼロ　にする 代替えの再生可能エネルギーを最大限導入する 全ての機関・企業・国民が、節電と生活経済活動維持の工夫をする	原子力発電は、今回の事故の有無に関わらず、限りなく依存をゼロにしていくべきです。その理由は、放射性廃棄物が無限大に増加していくにもかかわらず、未だにその処分方法を見いだせないことにあります。このことに対して、原子力発電を推進する側にある人々・機関・政府は、明確な解答や方針を持ち得ていません。そのような中で起きた今回の事故は、いささか観念的ではありますが、原発の推進に警鐘を鳴らした出来事です。 福島の事故の原因が明らかに出来ないままの状態で、大飯原発等の再稼働に進んでいることに対し、憤りを覚えます。もし政府が、原発に代わる再生可能エネルギーを導入するために、原発を推進するために使われた規模の国家予算や技術力・知能を集中させれば、原発依存をゼロにする事は十分に実現可能であると思います。 その上で、提案です。 (1)安全に廃炉に出来る原発から順に解体していく (2)原発から出る全ての放射性廃棄物は、原発の周辺に貯蔵施設を作り、常に目の届く場所で、原因発生者である電力会社が永久に監視する。(廃棄物管理の大原則ですよね・・・。) (3)節電の技術向上を図る これまでの上の同じ使用を前提に物事を進めるから、原発から抜け出せないのです。製造過程で大きな電力を必要とする場合は容認しなければなりませんが、節電の工夫はもっと出来ます。例えば、放送局は週に1日放送お休みとか。その間に、良い番組作りの手間を加えればいいと思います。
20864	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発稼動反対！！	原発無しにも日本の電力は賄える！！ ごく一部の人の利益のためにそのようなことが行われている。 政治家も目を覚ますなきゃいけない。 いつまでそんなことをやっているんだ！！ それとも自分の利益のために国民を危機に陥れようとするのか？！ それで国民の代表か！！ 人間には処理しきれないもの。 自然エネルギー（太陽光や水力、風力発電）を推進するより核の廃棄物を何百年に渡り安全に維持していくことの方が何倍かお金がかかると聞いた。 人間の処理しきれないものを増やしてどうなる？ 地球を住めないところにするつもりか？！ 原発稼動反対！！

20865	個人	無職	60代	女性	(1)ゼロシナリオを選択。人類は核のゴミ処理技術を確立できていません。埋立処理をするとしても、地震国日本では、絶対安全とはいえません。ましてや地震や津波にも絶対安全な原発など作れるとは思えません。	核のゴミは安全なレベルになるまで10万年もかかるといいます。フィンランドでは硬い岩盤の地下500メートルまで堀り、保管しているといいますが、10万年先までの地球や人類の状態を予測できるのでしょか？しかも地震国の日本では、たとえそのような埋立場が作れたとしても、地下でどのような破壊が起きるか分かりません。核燃料リサイクルの計画も頓挫しています。放射能の無毒化技術が確立するまで、世界中で原発は止めるべきです。 また、今回の福島原発の事故で、原発の安全性がいかに根拠のないものだったか、知りました。地震国日本では、絶対に安全な原発は不可能です。想定外はもう許されません。 原発を止めれば、エネルギーコストがかかり、国際競争に勝てないと、経済界はいいます。しかし、たとえ暫くの間、国際競争に負けたとしても再生可能エネルギーなどの技術の研究に日本中が力を合わせて取り組み、世界に先駆けて安全安心なエネルギー社会を作れば、再び世界をリードすることができるはずです。子供たちにそのような国を残すことが我々の責任です。もちろんそのためにこれからも節電に励み、経済的苦しさも耐えるつもりです。いつ壊滅的な放射能危機が起きるかもしれないと、ハラハラ暮らすストレスより、経済的苦しさのほうが甘受できます。希望があるからです。
20866	法人・団体等	法人等	60代	男性	日本の原発の信頼性は高い、原発を推進し、国防と国力を上げGDP世界第二位の地位を奪還し、世界経済に貢献すべきと考える。	日本はエネルギーを輸入に頼っている、今年に入って貿易収支は石油などの輸入増加で貿易収支が赤字になっている。国際紛争で石油の大半が輸入できなくなるリスクも大きいし、原発の代わりに火力発電を増やせばCO2も増え時代に逆行することになる。節電と計画停電は企業の足を引っ張り経済的に大きなマイナスとなる。日本の原発は、東日本大震災後でも外国から引き合いが来ている。外国の人々は日本の原発の信頼性が高いかを冷静に判断している。更に安全性を高めて日本の原発が占める割合を増やすべきである。原発は国防上必要でもある、核の抑止力になり、核の脅威から護ることになる。又、中国はドンドン原発を増やす計画をしている、幸い日本で事故が怖いと原発をゼロにしても、中国で事故が起これば、日本に大きな被害が出る。日本は原発推進で国力を高め経済を活性化し、世界が不況に苦しんでいる時に、世界を助ける役割をする必要がある、世界のリーダーとなるべきだと考える。
20867	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0シナリオを選びます	太陽光、風力を推進し、将来的に原子力に依存しない国を目指したい。 その為ら電気代が高くなろうとも厭わない。
20868	個人	会社員・公務員	50代	女性	0パーセントを支持します。即全て廃炉の準備にかかるべきと考えます。 福島第一原発の4号炉の燃料プール北心配しています。経済を考えても原発ありでは国が立ち行かないとかんがえます。	核廃棄物の処理方法と場所が確立していない。新しいエネルギー政策を打ち出して、新しい産業と雇用を生み出すべき必要がある。原子力政策への信頼は地に落ちた。古いしがらみを絶つ勇気を、政府は持て。 17万人が自腹を切って、反原発を訴えているのに、血税でこうしたパブコメをすること自体に怒りを禁じ得ない。
20869	個人	自営業	60代	男性	原子力に対して冷静かつ合理的判断を！ 先般の原発事故は津波による冷却ポンプの問題であって原発自体の問題ではない。また事故による死者は出ておらず電力不足では暑気・寒気による死者の発生が増加しかねない。	原子力と聞くだけでアレルギーを起こすのは近代人として恥ずかしいことだ。 日本経済を俯瞰したときエネルギーはそのファンダメンタルであり、量的、コスト的に国民の幸不幸に直結する。 確かに原子力によるエネルギー確保は理想的なものではないが、現段階では低コストの代替エネルギーが出現していないので最善のものである。 これを停止することは日本の産業をさらに追い詰め、国民にコスト負担を押し付けることでもあるし、停止により電力不足を招けば、暑気・寒気による死者が増加することになってしまう。 政府は客観的真実に基づいて国民を説得すべきであり、一部の国民や危機を煽り立てる一部のマスコミにおもねてはならない。 国益を考えるのが政府の仕事であり責任だ。 今回の原子力に対する流れの発端は津波による冷却ポンプが作動せずに熱暴走したことが原因であり、かつその影響も確固たる科学的判断裏付けによるものではない感情的な報道による評価が独り歩きして、国民の恐怖感を煽ったことによるものである。 事故による死者も出ていない。東電の対応もきちっとしていた。また放射能汚染による数値の判断も科学的根拠に基づいて冷静に考えれば自然界でもっと大きな数値を示すところもあるのに、冷静な判断が示されていない。 近代人として真に科学的な態度によって対処していただきたいと切に願う次第です。
20870	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は即刻全基を廃炉にする。常に放射能を拡散する可能性がある原発は動かしてはならない。	科学技術には常にリスクと背中合わせであり、だからこそセーフネットを装備しているのだろうが、完全であることは誰も保証できない。特に原発については、一度事故が起きれば、その影響範囲や影響期間は計り知れない。いまだチェルノブイリ周辺の住民は避難しているし、福島で避難解除の動きがあるが、とんでもない暴挙であり、放射能汚染のない状態になっていない。多くの人びとに悲惨な生活を強いることになる原発は即刻廃炉にすべきである。
20871	個人	その他	60代	男性	・既存原発は厳格に安全性が確認されたもののみ当面稼働し、更に段階的に廃止。最長でも、寿命（40年）で廃炉。 ・原子力にかけていた国費（税金）を、新エネルギー産業育成に大胆シフト	最も大事なこと： ・目先の事情や損得ではなく、長期（5年先、20年先、100年先等）の観点　で判断すること ・産業の国内空洞化、競争力喪失気味、高齢化と人口減等のトレンドを克服　するための新産業創出が肝要。新エネルギー関連は、社会ニーズが強く裾　野が広いので、大きな産業になり雇用を生む可能性大きい。 ・原発は、技術的に見て極めて効率が悪い。経済的視点で厳密に見ても、必　ずしも有利ではない。取扱いが超困難な放射性廃棄物を生むし、廃熱も多　く環境に著しく悪い。 ・自然災害の多い日本では、一端事故起こると広範囲な地域で住めなくな　る。テロや戦争による被害を蒙ると、日本列島自体が"死の列島"化しか　ねない。（例えばの話であるが、原発は安全というなら、電力会社は教育　市に本社を移し、幹部はそこに住んだらどうかと思うが、できるのだろう　か？） ・市場社会や企業は利潤動機で動くもので、安全への投資は常に費用の観点　から天秤にかけられるのは避けられない。従って、利潤動機を超える価値　観が必要。 以上から考えて、 ・既存原発は厳格に安全性が確認されたもののみ当面稼働して、更に再生可能エネルギーを中心とした新エネルギーの浸透状況を見ながら段階的に廃止する。最長でも、寿命（40年）が来たら完全に廃炉にする。新設とない"厳格"な視点を持たせるため、海外の眼をふれることも考慮すべき。 ・今まで原子力にかけていた国の費用（税金）を、廃炉や放射性廃棄物処理関連を除き、新エネルギー等、新産業育成の方に大胆にシフトすべき ・共有されつつある方向性　・原発依存度を限りなく減らす」とありとても大事なメッセージだと思いますが、御承知のように現実は残念ながら共有されていません。経済界はこぞってシナリオに批判的、或いは反対しています。現状を由とする思考ではなく、これから新しい産業を興す、"日本の産業革命"くらいの覚悟で経済界が一致協力すれば、日本にはそれを実現する力があると思います。もちろん、費用がかかるが、将来への投資です。このまま現状を維持しようとすると長期的には衰退してゆく気がしてなりません。再生可能エネルギー利用の世界における現状を見るとその感が否めません。 ・再生可能エネルギーは、地熱発電や海上風力発電など筋のよさそうなものもありますが、これらが触れられていませんね。一応触れておいた方がよかったと思います。 以上の考えは、"15シナリオ"に近いようにも見えますが、"15シナリオ"は2030年以降の展望が明示されていないこと、長期的に原発ゼロ化への指針がないこと等の点から、私の案はこれとは違う案です。なによりも、日本国民の生命、国土を守るため、「原発依存度を可能な限り減らす」という基本的スタンスを明確にして、あいまいな表現を一切入れないようにしていただきたいと思います。　以上
20872	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ希望！	誰もが繰り返してはいけないと思った。緊急事態に止める事の出来ない原発。 そして目に見えない放射能の恐怖。先の見えない除染活動。 次世代に影響をおよぼす危機は現代の我々が阻止するのは当たる前の事。 24時間365日営業の小売業態など利便性だけを追記するあまり、夜間の電力を必要以上に使用してないか？待機電力の必要な家電製品が多すぎではないだろうか？ 世界最高の技術力の日本。原発ゼロを前提に新たな発電技術可能では？ もう原発自体、時代遅れの発電ではないか？ 地球に未来に暗雲をもたらす原発、絶対反対！
20873	個人	パート・アルバイト	30代	男性	国土「土壌」の政 ・ゼロシナリオからのゼロペースシナリオ。	日本の道を、決めるべき"とき"ではないでしょうか。今までのような世界の国々と同じように、経済優先の先進国であり続けようとするのか、それともまったく違った道を日本が切り開いて行くのかの"とき"だと思います。 明治以来、日本は世界から経済・技術を身に付けてきました。今は飽和状態にあり、国家自体が何を目標に、どんなことを実現したらいいのかが本当に"わからない"停滞しているのだと思います。"日本の政(まつりごと)を担う皆々さま方"日本に"詩(うた)"を染めて下さい。"まつりごと"は、未来の国民の幸せのために、どんな国家を造り出すのかの布石を敷くことでもあると思います。 "原子力エネルギーの永久放棄を世界に向けて宣言"すべきです。合わせて、原発の永久停止の期日を数年以内に設定します。明日にでも宣言しても問題ありません。日本の国民は、経済が混乱・停滞することがあっても、国民の幸せのための"決断"であれば、表面では不平不満があっても心の奥には"みんなで助け合って乗り越えていこう"という独自の精神が息づいているので大丈夫です。 そろそろ、日本のゴーイングマイウェイへと突き進んでいきませんか？。この"決断"が早ければ早いほど、日本の未来にとって国民の"詩(うた)"になってくると思います。 大きな転換は、"あれこれも確保しようとする"のには無理があるのではないでしょうか。何を主眼に置くのかを明確にすべきです。 エネルギーが不足すれば、新たなエネルギーを造り出す力が、この国にはあると思います。国民を信じてみませんか？ 東北の方々(子どもたち)に対して、やるべきことと決断すべきことがあるはずです。
20874	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発に反対。原子力がなければ、日本は危ない	脱原発運動をしている人は、目先や自分の事しか考えていない。 国を思うなら、脱原発など言えないはず。 何もわかっていない。 燃料価格が高騰している中、原子力がなくなれば、私は生活できない。
20875	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の再稼動には反対です。ゼロシナリオでお願いします。	原発が決して安全ではないものであることが、2011年3月の事故で明らかになりました。一度事故がおこるとんでもないことになってしまう原発は人類と共存してはならないと思います。 日本には再生可能エネルギーの大きな可能性があると聞いています。2030年までに、再生可能エネルギー部門の研究・開発を進め、原発に頼らない日本を作って下さい。お願いいたします。
20876	個人	学生	30代	女性	原発0シナリオを希望します！日本に原発は絶対にいらないです！	原発0シナリオを希望します！日本に原発は絶対にいらないです！ 多くの国民が、この国の未来を思いひとりひとり行動を起こしています。自分自身が変わりたいという気持ちと国が変わっていくことを重ね合わせて行動している人が、たくさんいるのではないでしょうか？それは本当に純粋な気持ちで行動しているということです。原発が日本にできた背景には、多くの利害関係が係わっていたことを知りました。その積み重ねの中であの惨状が起き、このままではだめだと気付いたからこそ、こんなにたくさんの人たちが「変わりたい」と、反原発を訴えているのではないでしょうか？利害関係ではなく「ビジョン」を共有し、日本の未来をつくっていきたいです。日本が、ほかの国から尊敬されるような素晴らしい国になることを願っています。 どうか、国を動かす立場にいる皆さんも「ビジョン」を持って日本の未来をつくっていって下さい。 この国に原発はいりません！なくても私たちは素晴らしい国を築いていけます。
20877	個人	会社員・公務員	50代	男性	どのシナリオも電力料金値上で製造業等の海外シフトによる国内空洞化、失業者増加が進む。ゼロシナリオは実現性に乏しい。政府は今後の環境変化に応じて柔軟に対応して行く戦略を冷静に構築すべき。	1）どのシナリオも電力料金値上げが避けられず、製造業を中心に海外シフトによる国内空洞化、失業者増加が進み、生活保護世帯が増えると思う。 また、家庭の電気料金負担が増し、家計を圧迫するとが、上記流れを助長すると思う。 2）ゼロシナリオは火力比率が現行より微増するにもかかわらず、二酸化炭素大幅削減となっているが、製造業等で新たに大幅な省エネは難しく、実現性に乏しいシナリオと思う。仮に技術的に可能な場合も、大幅な省エネのための設備投資はコスト競争力を奪うので、海外シフトをさらに加速させると思う。 3）よって、どシナリオも日本の成長を阻害しにくいが、特にゼロシナリオは現実的でなく、日本の衰退を早めると思う。 4）政府は、現時点でエネルギーミックスの選択を迫るのでなく、今後の環境変化に応じて柔軟に対応して行く戦略を冷静に構築すべきと思う。
20878	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はいりません、即刻ゼロにすべきです。ゼロです。何回も言いますが、何年後とか待たず、ゼロです。今すぐゼロです。	福島であれだけの惨事が起こったのに、何故考える必要があるのでしょうか？原子力政策はそのスタートがそもそも不純な動機から始まっているのです。そしてその不純な動機を隠すための嘘の数々、欺瞞、隠蔽、責任のがれの数々。原発がなくても電気は足りているのに、電力会社やそれに群がる官僚、マスコミやら、甘い汁を吸うだけの人々のために、国民の健康を脅かす必要が何故あるのでしょう？ 原発はいりません！ 国民をだます嘘、欺瞞、隠蔽、ももううんざりです。 逆にあなたたちに聞きたい、すでに大量にある放射性廃棄物、いったいどうするのですか？ 高校の物理で習う、「質量保存の法則」をあなたたちは知らないのですか？ 原発はいりません。保安院も安全委員会もすでにつぶれていますね！！！！！！！！！！！！！
20879	個人	会社員・公務員	50代	男性	15シナリオを選択します。より現実的なシナリオだと考えます。	1）原子力の安全確保と将来リスク低減　：　既設の原発を総合的に稼働可能なのかを見極めることを急いで欲しい。 2）エネルギー安全保障の強化　：　国産天然ガスをエネルギー源とすることは可能ではないか。 3）地球温暖化問題解決への貢献　：　日本の高い技術力を更に活かせすことができる。 4）コストの抑制および空洞化防止　：　このままでは、企業の競争力は更に低下する。そして雇用問題に繋がり、電力料金を抑えて欲しい。
20880	個人	自営業	40代	女性	私はゼロシナリオを選択します。2030年までの18年間で順次、劣化・老朽化・危険性の高い原発を廃炉にし、再生可能エネルギーの開発に国を挙げて力を入れていくことを選択します。	福島第一原発の事故を受け、このようにずさんな安全管理・危機管理のもとで、どんどん原発を増やしてきた政策に唖然としました。福島県はもとより、東日本全体がどれだけ汚染されたしまったか、日本の政策とそれに無関心で生きてきたことを悔やんでも悔やみきれません。 原発村に流れてきた資金とこれからも流れていくだろう資金は、庶民感覚で考えると莫大なものです。この資金を省エネ政策と再生可能エネルギーに使えば、日本の技術力をもってすれば、世界のさきがけとなると確信します。 東日本大震災後、日本は地震も火山活動も活動期に入ったとの、地震学者と火山学者の方々の意見を多く見聞きするようになりました。最悪の想定をすれば、原発の危険性は明らかだとおもえてなりません。地震大国の日本で、地震や津波にこれだけもろい設計の原発を立地建設してきた方々の良心はいかがなものだったのかと残念でなりません。 福島原発事故で、東京電力や政府、政治家官僚機構の誰一人、責任をとらずに、天災にかこつけ反省している気配すら感じません。事故をおこしていない電力会社の謙虚さの無さにはあきれるばかりです。 一日も早く、日本が原子力という制御不能のエネルギーと決別する選択をし、実行していく日を強く思います。
20881	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つのいずれのシナリオにも賛同できません。原子力を主軸とした現状のシナリオが合理的であると考えます。	＜理由＞ ・3シナリオは再生可能エネルギーの開発・シフトが前提となっており、これが簡単に進むとは思えない。 ・発電コストが高くなることは日本企業の競争力低下に直結する。空洞化がより進行し、最終的に国民の不利益として戻ってくる。現状シナリオであっても、発電コストではアメリカに遠く及ばない状況で、これ以上上がるシナリオはまったくもって選択対象にはならない。 ・軽水炉から高速増殖炉までを含めた原子力制御技術は、短期的・中期的な視点ではなく、国家千年および人類の未来につながる技術である。この分野では日本は世界最先端であり、今投資しておけば百年二百年先には必ず日本に膨大な利益を還元すると信じている。短絡的な感情論で未来の発展を阻害すべきではない。 ＜その他＞ ・しかしながら、原発の安全性向上に向けた対策は急務であり、再生可能エネルギーの開発・シフトにかける予算をこちらに投入すべきである。 ・反対する人はデモ・集会を行、意見を積極的に寄せるであろうが、賛成する人は意見を言わないであろう。必要なのは感情論ではなく、科学的な議論である。自分と子供のことだけではなく、未来の人類のことを考えて方針を決めることを切に望みます。
20882	個人	家事専業	20代	女性	「2030年に原発0」ではなく「今すぐ原発ゼロ」	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。 おかしくないですか？即刻、原発ゼロです。 再び事故が起これば、日本は再起不能になる。明日にでも地震が起きたらどうするのか？誰が責任をとるのか？自分たちの生活が第一じゃないか。 そんなに利権が大事ですか？そんなにお金が一番ですか？こどもたちに責任をおしつけて自分逃さえよければですか？
20883	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はすぐにすべて廃止	安全性が確認されていない
20884	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発反対派の人たちは、日本の置かれてる現状を理解してるのか！ 何がECOな生活だ、意味をはきちがえるな。坂本龍一、たかが電気だと？ どんな生活に戻る気でいるんだ！ 原発賛成?	原発反対派は原発を止める意味をわかってなさすぎ！ 火力に頼るのか？その分燃料費がかさんで電気代値上げするしかないんだぞ！その時、反対派は喜んでそれを受け入れるのか？嘘つけ！そんなはずはない！ その燃料だって、命がけで中東から運んで来てるものが多いはず。 原発だって、命がけ！火力だって誰かが命がけで運んで来てるのを知っているのか？　そもそも、人が作る物に完璧なんて無い！だからこそ日々努力して生きているんだ！ だいたい産業会の お偉い人達、もっと本音でもっとハッキリ言ったらどうなの？原発賛成?って、電気がなけりゃ物つくりは出来ないぞ？ イコール給料減らすそして人を切るみんな貧乏になる・・・そんな簡単な選択が反対派にはわからないのか？　企業の社長さん?首を切るなら、まずは原発反対派の人から切るべきだよ?　マスコミも最悪だ！日本を潰す気か?日本がなくなりゃ、君らも飯食えないぞ?いい加減にしろ！　政治家もしっかりせんかい?
20885	個人	無職	80代以上	男性	自然エネルギーは再生可能でない可能性が大きい。データーを保存し厳密な評価を！	再生可能エネルギーに大きな期待が寄せられている。しかし自然エネルギーが再生可能であるとは考えられない。 主力電源が他にあり、補助的に、供給可能の時だけ電力を供給する場合は多少意味があるかもしれない。しかし、主力のエネルギー源になるためには、蓄電、ないし、蓄エネルギーのために、大きな負担が発生する。 究極的にこれら期待ないエネルギー源に期待すると、化石燃料枯渇、あるいは、異常高騰（枯渇のかなり前に異常高騰が考えられる）が起こり、脱原発状態で、核融合も夢であることが判明したら、人類は滅亡である。 自然エネルギーによる電源買い取り制度は危険である。自然エネルギーが主力エネルギー源にならないことが判明しても、それにより生計を立てる人が反対するだろう。 資源不足、高騰も自然エネルギーに不利である。自然エネルギー生成の効率の悪さに資源高騰が加わると、使用したエネルギー以下のエネルギーしか得られない。 自然エネルギー買い取り制度が少し進んだ時点で、将来性を厳密に検討する委員会が必要である。そのため、正確なデーターの保存が必要である。
20886	個人	会社員・公務員	40代	男性	太陽光風力などの再生可能エネルギーは不安定でコスト高であり、エネルギー資源の乏しい日本においては原子力を最大限活用していくべき	・原子力0シナリオの場合の太陽光、風力の導入量は、日本の住宅事情や狭隘で起伏の激しい地形などを考慮すると非現実的だと思います。また、再生可能エネルギー導入に伴うコスト負担も十分に検討されているとは思えません。 ・一方化石燃料についても世界全体の需要が高まって行くことは間違いなく、今後の日本の財政破綻のリスクも考えると将来にわたって安定的に調達できる保証も全くありません。 ・このような状況を考慮すると、安定で経済的な代替エネルギーが確保できるまでは、最大限原子力を活用していくべきと考えます。

20887	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電に伴う費用(維持管理費用、廃棄物処理)が理解しずらい。 原子力発電は必要ありません	高速増殖炉もんじゅにかかわる費用、、廃炉に要する期間、費用、作業環境、作業員の被爆とその対策など成り行きで実施しているように感じられる。 本当に原子力発電が無ければ経済活動が成長しないか真剣に取り組んでいるとは思えない、 目先の事象にとらわれていないだろうか？ 国民の安全と健康をどのように設定しているのだろう・・避難して生活することが(しょうが)ない事態で生活すること起こして）健康で文化的な生活なのでしょうか？ 担当者レベルの人は真剣に向き合ってほしい。
20888	個人	自営業	30代	男性	原発は全て廃炉にするべきである。	まず、日本全ての原発を止めても、電力不足にはならない。 原発で産業、仕事が潤ってきた町には、かわりの振興策を政府が考えれば、止められる。 核廃棄物は永久に処理ができないし、そのような地球に住むわけにはいかない。 日本人のエネルギー感は近視代、「原発は安全である」と語ってきた電力会社や関連会社、旨味を吸う政治家、経済界の意のままにされてきたものだったが、 その根拠が先の大震災で崩れた以上、平気で続けていられること自体が間違っている。 だから、全ての原発は廃炉にするべきである。 2013年には、原発比率0%を強く望む。
20889	個人	会社員・公務員	50代	男性	一基の事故でも国土崩壊を招く原発は危険。一方すぐの原発廃止は生活や社会維持の点で無理。代替エネルギーもすぐには立ち上がらない。よって時間をかけて経済社会の変革を並行しつつ脱原発するのが現実的と考える。	■現状認識 　地球上でこれからも人類の繁栄を維持させるためには、地球が大きさも資源も有限であることを再認識する必要がある。世界の現状を俯瞰すると、新興国は生活水準を上げ、世界人口は増大し、さらに温暖化による気候変動もあいまって、将来的に食料やエネルギーの確保のための国際紛争や飢餓の発生などが懸念される。 ■原発と社会構造について 　電力問題を考えたとき、確かに原子力は有力な手段だと考えるが、福1原発事故やチェルノブイリ事故、スリーマイル島事故を考えると、たった一基の原発事故でも人々が国土に長年にわたり住めなくなる恐れがあり、一時的には恐々使っても、永続的に使用する電源とは考えにくい。しかし私たちは、高消費（エネルギー、各種資源）生活という生活様式でないと維持できない経済社会にしてしまった。しかしそれも先進国の大赤字という形で限界が見えてきた。なので21世紀は、経済社会様式や生活様式を根本的に改める分岐点にあると考えます。 ■日本の将来への方向性 以上の視点から、社会は以下の方向に舵を切り、日本はその範たるべく率先して世界を誘導するリーダーになることを目指すのがよいと考えます。但し実現にはかなりな困難や痛みが伴うものと思います。 1.原発は増設することなく時間をかけて廃止していく。たぶん30年以上かかるだろう。 2.長い目で見ると化石燃料も枯渇していくことを鑑み、地熱や太陽光などの、いわゆる「自然エネルギー」による発電手段の開発を国を挙げて進める。 3.並行して、小消費経済社会の構築を目指す。（おそらくこれが最も困難。今の私には具体的にどんな産業構造で国民の衣食住が満たせるかわからない。でも初めから無理と決めてかかっては実現は不可能。もしかすると農本主義に戻らないといけないかもしれない。） 4.上記2、3が確立し、電力が賄える見込みが立った段階で、原発を完全に廃止する。但しこの段階では火力発電など化石燃料発電の併用はやむなしとする。発生するCO2については、CCS方式などCO2自体を回収し大気中に放出させない技術を発展させることで解決を探る。 5.以上の実現は、おそらく高度な技術開発が必要であり、その点では技術立国のわが国には相応しい。これを世界の先頭に立って実現することにより尊敬の的となることで、世界での日本の高い国際的地位を確立する。 以上を国策として推進していくことが妥当と考えます。
20890	個人	パート・アルバイト	30代	女性	大飯原発はこの夏限定稼働として、それ以降については別のエネルギーを発電の元に使用出来る物を考えて下さい。	今後、日本の何処ででも地震や津波、それ以外の天災、竜巻や突風など台風の大型化などで何処の原発にどんな損傷が与えられるか分かりません。 その時まで指をくわえて待ってるのではなく、原発以外のエネルギーを使ってのそれに相当する発電の可能な物を開発して下さい。私は専門家ではないので、あれもこれも色々有るよと提案させていただくことは出来ませんが、お願いしか出来ませんが… 日々の生活面では去年や今年に限らず、常に節電は心掛けており昼間はクーラーなしでもやっていけ る体力は有ります。その分夜は疲れをとるためにクーラーはつけますが、28℃設定にはしてます。一緒に考えアイデアを出すことは出来ませんが、宜しくお願いします!!
20891	個人	家事専業	50代	女性	原発は「人間に百害あって一利なし」のみならず人間が生きていく上で欠かせない自然環境を壊すものであり、原発と人間は共存できないのだから今すぐ原発を廃棄すべきだ。	今まで政府はエネルギー政策について国民に信を問う事をしてきたかフノーだ。原発は安全だと安全神話を振りまき、私たちの税金でテレビコマーシャルや安全神話の資料を作り私たちを事実から隠して、この地震大国日本に原発を50基以上作ってしまった。福島での事故がいかに政府や東電が原子力を扱う資格がない存在かを国民に明らかにした。国民に正確な情報を流さず、福島の住民が避難するときも多くの人を放射能にさらし、病院でのお年寄りを多数死なせてしまった。人を殺せば罪に問われるのに、多くの人の命を奪った政府や東電は罰せられないのか？ 原発が無ければ、ただ津波や地震で壊されたものを回復しさえすれば良かったのだ。福島のみならず、東北から静岡に至る広い範囲に放射能がばらまかれ、これから日本を作っていく子供を抱える多くの国民を恐怖に陥れた。一番深刻で、言葉では表されない苦しみを負っているのは福島の住民だ。努力して作ってきた地域社会をずたずたに切り裂かれ、自分たちが愛してやまないふるさとに住むこともできず、放射能が高い地域に住む子供達は外にも出られず、安心の生活が壊されたのだ。除染や生活保障も遅まず自殺者さえ出ている現実。 あらゆる地域に原発がある日本ではいつどこで巨大地震が起こる可能性があり、福島の現実は明日の我が身である。被災地の放射能の高いガレキの処理も進まず、使用済み核燃料の貯蔵施設もちうまく満杯になる。人間にとって害のある放射能を処理する術を持たない今、危険極まりない原発を直ちに廃棄すべきだ。今行われているエネルギーの聴取会では国民の正しい意見が反映されない。今こそ反省の上に立ってエネルギー政策について国民投票による国民の意思を問うべきだ。
20892	個人	家事専業	60代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について、原発依存率ゼロパーセントを選択します。	今回の福島原発の事故とその後の処理を見ていても簡単に何の事故処理もできない。広範囲にわたり避難を余儀なくされ、元の生活にいつ戻れるかもわからにない。こんなことがあっていいものであろうか？またいつ起こるかもわからない爆弾をいくつもこの狭い日本列島に抱えている現実が恐ろしい。これ以上次世代に大変な負荷を残すようなことはできない。今までの便利さ、快適さは我慢しても、少なくとも30年くらい前の生活に戻すことは可能だと思う。そして再生可能なエネルギーの開発に取り組んでほしい。それこそ国のリーダーである政府がやるべきことだと思う。
20893	個人	無職	60代	女性	原発による電力供給に反対。3.11の原発事故以来の東電・政府の対応はひどい。人々に不安と犠牲をしいたまま、経済界だけの復興はあり得ない。本当の豊かな暮らしは誰かの犠牲を強いるものであってはいけない。	処理できない危険な廃棄物を生み出しながら、原発がクリーンなエネルギーであると言いつのることは無理がある。 安全性も、他のエネルギーより安価であるということも証明されなかった。 原発がなくても電力が足りていることは証明されている。 本当に足りないというのなら、自然エネルギー等、他の手段による供給を目指すべきである。 再稼働はもってのほかである。政府は経済界ではなく庶民の声を聞いて欲しい。 本当に尊敬できる理念であれば国民は賛同する。
20894	個人	家事専業	40代	女性	危険な原子力発電を撤廃し、他のエネルギー作成にふみだす	猛烈に危険で莫大にコストがかかり、処分に困り、その方向性も見出せていない原子力発電を撤廃し、他のエネルギー作成、配電網にふみだす。 　なぜ危険か・地震国 　　・危機管理と緊急時発動の出来ない政府と官僚 　上記2点の日本という国に放射性物質は危険すぎ、リスクが高すぎる。 　阪神淡路大震災の復興力、技術と勤勉でお上の判断に聞き従う国民性ゆえ、火力、風力、地熱、水力などの発電、そのネットの自由化は決定されれば、一年で形になり、多くの国民の誇り、未来への希望につながる。（NTT解体＝電話線の自由化が先例） 　様々な悪事に目をつぶれても、原子力発電、そこにからむ利権と核武装主義には目をつぶれない。国土、国民（子ども達）をリスクにさらすので。 　廃炉技術と新しいエネルギー発展国として、経済発展を目指すべき。 地震国で危機管理が出来ない日本に放射性物質は扱えない。
20895	個人	家事専業	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 原発即時廃止を強く希望します。	原発を稼働させることによって利を得る企業や人々が、代替クリーンエネルギーでも同じように利を得られるようにしてもよいから、それでも原発だけは廃止したい
20896	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロ^0^	原発ゼロシナリオを選びます！ 未来の子供に対し、自分の子供に対し、胸をはれる 電気の使い方をしたい。 原発を財産として残すには あまりにも後悔が残ります。 美しい日本を、子供に、地球に、世界に誇れる 環境に！ それを示してもらえれば、皆は必ず協力します！！ 発電の方法はいくらでもあります。 太陽・火力・風力・水力(水車) 日本人の知恵は十分に用意されています！
20897	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所を0%にするゼロシナリオを望みます。	原子力発電所の問題点として下記が指摘されています。 ウラン鉱山からウラン鉱を掘り、精錬して天然ウランとし、3～4%の低濃縮ウランに濃縮する過程で大量の化石燃料を必要とする。使用済み核燃料を冷やし、キャスクに詰めて処理場まで運ぶ過程でも大量のCO2を出す。ウラン鉱山では、天然ウラン190万t精錬するにあたり、ウラン残土250万tを排出する。 出力100万kwの原子力発電所は300万kwの熱出力を生み、電気として利用できるのは100万kwで、200万kwは海に捨てている。毎秒70tの海水を引き込んで、海水の温度を7～9℃上げている。 海水の温度を上げる時に海水に溶けている炭酸ガスを多量に排出する。プランクトンの異常発生による魚が酸欠になる、回遊魚の魚道が変わる、魚の産卵場となる海草が減少する、高温性の動植物に追われる、魚類の温度判別能力は0.1℃以下である。温排水では、取水口近くでは、稚魚や卵の殆どが死滅し、復水器に付着する貝殻やフジツボを除去するために、塩素や次亜塩素酸ナトリウムなどの化学物質が混ぜられ、排水口からは、原子炉から漏れる微量の放射性物質や放射能汚染した作業服の選択水などからの放射性物質が混じることもある。 また、原子力発電所を15%や20～25%にするには新たに原子力発電所を作らなければならない、という問題点がある。 以上より、原子力発電所を
20898	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギーや環境政策など、わが国の行く末を左右する重要な事柄を議論・決定する際には、国内経済や国民生活、雇用はどうあるべきか等について、防道をつけつつ冷静な判断の下での選択肢を国民に示す必要がある	今回の選択肢は、そのいずれもが、今後想定されるわが国経済への下押し要因を過小評価していることや、もっとも重視されるべきコスト抑制や空洞化防止のための具体策が示されていない、エネルギー単体でしか考えていない。エネルギー比率の転換によって国民一人あたりの負担がどのように変化するのかが不明など、あまりにも目の粗いシナリオの下で策定されたものである。 また、いかにしてCO2を削減するかに関心が集中するあまり、「原子力対再生可能」という極めて狭い図式の中でエネルギー比率を決定しようとするあまり、国が存続していくための大原則である、経済成長とのバランスという観点を著しく欠いている。したがって、生活者という観点に立てば、3つとも選択に値しないというのが率直な意見である。 その中で敢えてということであれば、「20～25%」を選択せざるを得ない。しかしそれとて、経済成長とのバランスの上ではきわめて不十分である。これまでのエネルギー基本計画がそうであったように、いずれ実態を加味した見直しがなされると思うが、その際には、一時的な感情に流されることなく、この国はいかにあるべきかという道筋をしっかりと示しながら、総合的かつ地に足のついた冷静な議論が、早期に開始されることを強く要望する。
20899	個人	法人等	40代	男性	原子力発電の水準が維持されることを希望します。	事故が起こった場合に放射性物質の放出の危険性がある原子力発電に限らず、ただ平常に運転しているだけでも地球温暖化の原因となりうる火力発電も含めて、人類に危害を及ぼすと考えられる全てのエネルギー源の廃止を訴えるべきと考えます。 　また、交通事故死や騒音源となる自動車、トラック、オートバイも撤廃すべきです。道路も不要です。 　次に、人類に害を及ぼす要因は何でしょうか。戦争は最悪です。きっと一部の人間の下らない利権争いの究極の結果でしょう。人類に害を及ぼす要因は全て排除すべきです。そうすることにより、よりやく人類に幸福が訪れることになることを訴えるべきと思います。 「訴えるべき」の主語を省いていましたが、原子力反対意見の人々です。人類の幸福のために、あらゆる危険因子を排除することを常に訴え続けているものと信じています。 　自分自身のことに話を移します。きっと、文明の利器に頼り切った快適な生活を過ごしていると思います。そのような思惑は、かつての高度経済成長のお蔭だと思います。しかしながら近頃では、当時の「つけ」がありとあらゆる面でしっぺ返しとして、後継へ降り注がれているものと思います。地域的には水俣病や四日市ぜんそく等の公害がありましたが、広域的には炭酸ガス放出による地球全体の温暖化であり、なかなか証明されないことが最悪だと思います。 　原子力発電は、放射線放出の危険性を除けば、日常的に炭酸ガスを発生しないクリーンなエネルギー源です。皆が弊害なく、一定の生活水準を当面保つためには、必要なエネルギー源だと思います。相応のクリーンな代替エネルギー源が開発されない限り、推進すべきと考えます。 　ただし、平成23年3月の福島第一原子力発電所の事故は本当に悲劇でした。この事故の原因については、東京電力の体質の問題が挙げられています。正解だと思いますが、本質ではないと思います。 　日頃の生活を通じても、理想とされているコンプライアンスを満たす人間は非常に少数だと思います。所詮、人間も獣の一部です。 　結論ですが、今の生活に本質的な不満はありませんので、今後とも原子力発電の水準が維持されることを希望します。
20900	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発（ゼロシナリオ）を支持します。 核燃料の再処理が行き詰まり、処分という行き場の無い問題、更に地域のエゴを巻き込む課題を抱えているのは重々承知の上で、脱原発の選択を支持したいと思います。	ゼロシナリオを支持します。 自民党河野太郎氏の伝える　核再処理が行き詰っている事実を理解した事、 わが国の使用済み核燃料が国外にも存在する事、そしてその行為が私の道徳心に反する事 宮台真治氏が訴える、国民投票の考え方、それを採用したドイツの脱原発選択。 残念ながら都民投票条例も可決されなかったこと。 また原子力行政のありかた、事故後のマスコミでのウソや不正な情報、 デモの実態と報道との相違 我々は原子力を扱うには、判断する能力も意見する能力も低すぎると感じた。 ならばゼロクリアにして、いちからやり直す事が良い。 私は10年前に日本を離れ、外国生活をしています。わが国では震災が起き、非常に苦しい状況の中、原発という人災が起きてしまった。私には日本を去る選択肢もある。3.11以降の政治、国民（私も含め）の対応は胸をはって見ていられない。自国を誇りに思って外国で生活をしてきたが、自信がなくなりそうである。たとえ目の前に大きな問題を抱えていようとも、同じ惨事は繰り返せない。 日本に暮らす次世代の事を考えるのであれば、脱原発、ゼロシナリオからのやり直しが正しい選択肢、それを支持する。

20901	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発 ゼロ	福島第一原発事故で分かったこと: 1. 原子力は日本の技術力を持っても暴走を止められなかった。 2. いまだに福島第一の状況を見るととても冷温停止とは言えないにも拘わらず政府はうそを言って収束を図っている。 3. 除せんは一年掛かっても進んでいないこと。 4. 政治家は経済団体の影響を強く受け、福井の原発を再稼動させてしまっている。 5. 地震大国と言われる日本で原発には不向き。 6. いま、日本が脱原発を推進し、新エネルギー開発実用化を行うことで大きな雇用、世界的な広がりが期待できる。 7. 一私企業が原発を扱うことは、会社の状態によって想定内の補強、対策工事も出来いなかったことが判明している。 8. 戦後の経済発展は望めなく、また、その需要も飽和状態であり、これからは緩やかな発展を享受するとすれば大きなエネルギーは不要とも考えられる。 9. 将来的には原発ゼロ実現のための税金の使用は大いに賛成。 以上です。 故郷の福島が大きな被害を心を痛めている者です。
20902	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)に近い(2)。 10万年も隔離が必要な物を作るのは無責任。 安全ならば再稼働も可だが、電力確保を理由に安全を蔑にしては元も子もない。 電力の有無が命の危険に繋がるケースは、別途対策をとるべき。	■新しい原発は作らない 10万年も隔離が必要なものを作っていいと考えるのは、非常に横暴。 知性ある生き物として、責任のある行動をとらなければ。 ■再稼働について 安全性が確保されたものは再稼働してもよいが、大飯のように安全性に疑問が残る形での再稼働はするべきではない。 ■電力確保について ・電力確保を理由に無理な再稼働をし、安全を蔑ろにしては、元も子もない。 ・電力が途切れることが命の危険に繋がってはならない。 そういう方がいらっしゃる家や病院などには、国が、あるいはこういう事態を招いた電力会社が、責任を持って自家発電を用意するなどの対策をとるべき。 ・それ以外の人や会社も、電力が今まで通り自由に使えないことは不便かもしれない。 しかし、健康に悪影響が出ない範囲で節電するのは、環境、お財布、場合によっては体にも優しい。 今まで通りにやっていこうとするのではなく、無駄を省きながら、代替エネルギーや節電技術など、新しいことに目を向けて進んで行こう。 （体に優しい理由：今年の夏も、外気温に合わせて出かけると、会社も店も寒すぎるので、わざわざと着と膝掛を持ち歩いている。 冬は逆で、暖房に入ると厚いと上着を持って歩かなければならない。気温差で体調管理も難しくなる。なぜ無駄に電力を使って生活を不便にしているのか不思議。）
20903	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロ社会を目指す	■既存原発の管理について 作ってしまったものは、責任を持って管理していかなければならない。 原発に未来がないと管理も難しくなる（技術者が育たない）などという意見も聞くが、自分逃、もしくは前の世代の人達が作ってしまったものを安全に管理していくというのは、「大変に責任があり、尊敬されるべき有意義な仕事である」ということを国がしっかり説明し、重要な仕事であるのだから、それに見合った収入を保障するなど、原発を作り続けること以外で、技術者を確保しなければならない。いずれは原発の時代が終わって、そういう時期が来る。日本は、今が、その時なのだと思う。 原発が日本の経済発展に寄与したことには感謝しつつ、新しい時代に進まなければ。 ■代替エネルギーについて 不安定でコストが高いから代替エネルギーではダメだというのは、言い訳にしか聞こえない。 あらゆる代替エネルギーと、それぞれのあらゆる利用方法を検討し、少なくとも後の世代に迷惑がかからない道、さらに技術力が将来の日本に貢献する道を選ぶべき。現時点でのマイナス面を克服できれば、それは日本の力になる。また、技術面だけではなく、既に始まった電力買取制度に加え、発送電分離などの環境整備にももっともっと力を入れて進めて行かなければ。 今、多少の犠牲が必要であるなら、それをバネにして未来を作ろう。短期ではなく長期で考えよう。 ■電気料金の値上げについて 代替エネルギーにシフトしていく場合、電気料金の値上げは、経済への影響を考えると難しい問題。 ・どうしても値上げを抑えたいから原発を使い続けるのか？ ・値上げ覚悟で、原発をなくしていくのか？ただし、今のような電力会社の言い値ではなく、電力市場の改革（適切な競争）、技術力による代替エネルギーのコストダウンなどに国を挙げて力を入れて行きながら。 私は、もちろん後者だが、いろいろな意見が聞こえてくる。利害関係のある人は声を大にするし、危機感と声をあげる力が強い人もいる。 でも、意見を言うのが下手な人、声をあげる力が弱い人もいる。そういう人達みんなを含めた国民は、どう思っているんだろう。 何かを決める時、一部の人達で決めてしまったら、必死で声を届ける利害関係のある人達の声が一番届いてしまうと思う。 国民みんなに決めさせてもらいたい。
20904	個人	自営業	50代	男性	0%以外にありません。	核のゴミが出る以上、一日も早く全面廃止しなければなりません。核エネルギーは結局地球環境のために良くないのが証明されたのだから、これ以上の先送りは禁物です。国土が狭く地震大国の日本には再生可能エネルギーに積極的に取り組む選択肢しかないはずです。
20905	個人	無職	50代	男性	2030年原子力発電ゼロを選択します。	災害や事故による放射能汚染が現実なった以上、原子力発電所は無くし、その他の既存設備を中心にその他の安全で環境汚染の少ない発電設備に替える必要がある。 原子力の平和利用というが、福島の惨状は平和とは程遠いし、あんな状態なのに他の原子力発電所の防災対策や事故発生時の対応を見直しているとは言えない。そのような状況で再稼働などもってのほか。 廃炉に伴う費用が電力会社の経営を圧迫し、ひいては経営破たんに結び付くことが懸念されているけれども、福島の事故は地震と津波が直接の原因かもしれないが、原子力ムラの強引な原発建設や推進が根本原因である。よって、廃炉費用は推進にかかわった企業や銀行が責任を取るべきである。 一方、原発を全て廃炉にすることによって生まれる新しい事業があるはずで、企業や銀行にとっては閉塞した経済を打破できるビジネスチャンスの創出につながるし、官庁も政府も新しいビジネスの支援をすることで国民の信頼が得られるというもの。 よって、実質的に原子力発電所の増設を意味する15%や25%は選択の余地がなく、0%を選ぶことしか日本の将来はない。
20906	個人	その他	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 今すぐ原発0にするために動くべき！！	2030年までに事故が起きないなんて保証はありません。 国民を危険にさらすのが政治ですか？ エネルギーを転換することによっての値上げもしばらくの計画停電も受け入れます。 今やらなくてどうする？ (1)ゼロシナリオを希望します。
20907	法人・団体等	法人等	60代	男性	原発先進国に日本はなるべきである	現在多くの国民が、マスコミの宣伝の影響によって、国会周辺に原発再稼働反対のデモを行っています。 しかし原発を止めた場合、日本のエネルギー政策は成り立ちません。石油に頼ることによって、電力会社は大赤字、電力料金の値上がりに拍車がかかってきます。 そうすれば、ますます多くの企業が電気料金の安い国へ、工場を移転することになり、日本の若者が働く場所がなくなります。雇用の機会がなくなり、失業率の増加します。 またイランの海峡封鎖が行われれば、日本に石油が入らなくなります。 また中国の南沙諸島、パーシー海峡の封鎖、中国の台湾占領。尖閣列島や沖縄の占領などが、実際に現実化した場合、日本のエネルギー源の確保ができなくなります。 第二次世界大戦でアメリカが行った日本への兵糧攻めと同じことになります。 そのうなった時に日本は全くお手上げとなり、中国のいうままにならざるを得ません。 また原発をとめれば、原爆を作ることはできません。原爆を作る能力を確保しておくことが、中国、北朝鮮の暴発を防ぐ抑止力になります。 中国、北朝鮮は日本に向けて着々と原爆による威嚇をしようと企んでいます。 北朝鮮の原爆ができたら、全く原爆を作る能力を放棄した日本は、彼らが日本を原爆で脅した場合、抵抗すらできなく、白旗を上げざるをえません 日本の安全保障上非常に問題となります。 原子力政策は、一時的な国民の反対運動で安易に決定すべきでははありません。 もっと将来を見据え、北アジアの安全の確保、日本の独立を堅持することこそ 日本政府の役割であります。 日本の国民の一時的な反対に屈することなく、高所から判断して原発を維持すべきです。 また世界一安全で、どのようなことが起きても大丈夫なように安全対策を取ったうえで、原子力発電をもっと積極的に進めるべきです 中国もアメリカも原子力発電を増やそうとしています.
20908	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオに賛成です。 地震国で絶対の安全はありえないし、核廃棄物の処理に関しても明確ではないまま、経済優先で原発を利用し続けるのは反対です。新たなエネルギー開発に方向転換を！	(1)ゼロシナリオに賛成です。 今すぐにすべて廃止するのが不可能であれば、「安全確認を行ったうえで稼動させ、耐用年数を過ぎたものから順次廃炉にしていく」などの明確なゼロシナリオへの工程を定めた上で再稼動させるなら、国民の理解もえられるのではないでしょうか？ 地震国日本においては活断層は無数に存在するし、どれだけ科学が発達してもすべてのリスクを把握し回避することは不可能です。「想定外」という言葉がリスクマネジメント的にいかにおろかな言葉であったか東北大震災で思い知ったはずです。科学技術ですべてが解明できずべてを解決できるかのような驕りを捨て、もっと自然の驚異に対し畏れ謙虚に向き合うのが古来からの日本の精神ではないでしょうか。 そして、国が大きな方向性を示し、新たなエネルギー開発に科学技術や国の力を傾注し転換を図ることで、エネルギー問題の解決と技術の進歩、新たな産業の成長が開けてくると思います。 原発の存続が経済を発展させるというのはあまりに近視眼的で既得権益者の言い分です。変わりつづけること、新なたことにチャレンジすることが経済成長にもつながるのは歴史が証明しています。 大震災を大きな転機として日本発のエネルギー革命をおこしましょう。
20909	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロへ、今すぐシフトしてください！」 原発は人が制御しきれない巨大科学だという事実、実は政府や内閣の皆さんの方が私たち国民よりもその恐ろしさを実感しているのではないでしょうか？	ひとたび事故が起きれば、日本全体がとんでもない事になってしまうことは、今となっては誰でも容易に想像ができますよね。「原発が無くなれば、経済が破綻する」とか言いますが、職も住まいも何もかも無くして、経済もへったくれもないですよね。 原発に関わること、もっと国民の意見を聞いてほしいです。 原発に関わること、決める方々は福島の被災地で、仮設住宅で生活してみてから決めてください。 どうしようもない核燃料廃棄物をこれ以上増やすのは、あまりに無責任ではないでしょうか？ 日本ほど智慧のある国なら、クリーンエネルギーにシフトし世界をリードしていくことも可能なのではないでしょうか？ 子や孫に胸を張ってバトンを渡せるよう、新しい日本への第一歩をどうか勇気をもって踏み出してください！賢明な選択をしてください！お願いします！！
20910	個人	無職	60代	男性	原発は廃止する現在あるものは直に廃炉にすべきです。15パーセント楽も廃炉にするとは言ってません。稼働率によっては新設もあるという考えもあるようでごまかしです。日本は地震国です安全な所はありません	日本は地震国であり 原発が安全な所はありません、核を制御出来ない以上原発は原子爆弾を抱えて生活しているのと同じです。福島でも死の灰の恐怖は今後数十年続きます。日本列島は、複雑なプレートの沈み込む位置にあり大地震が必ず起こるのです。これは100パーセントの確率で予今の地震学では何時と確定出来ないだけです。耐震設計がされてると言う人がいますが、断層が50センチ出来たらどんな建物でも壊れます。たとえ格納容器が破壊しなくとも周辺機器が破壊しシステムが壊れメルトダウンすることは福島の原発が証明してます、これが福島の教訓です。核廃棄物の処理は出来ません今後溜まる一方です。フインランドでは地下に格納してますが10万年です。コストは莫大です。これ以上核廃棄物を作るのは止めるべきです。今やるべきことは直に原発を廃炉とし代替エネルギー、火力、水力、太陽、地熱、風力、そして省エネをはかる計画をこそ作成すべきです。
20911	個人	無職	60代	男性	大飯原発で、安全性が確認されたとし、再稼働を始めました。仮に安全に動いたとしても核汚染物質が半永久的に残り、増え続けます。地球は、核汚染物質だらけとなり、人類存続の危機を迎えると思います。	原発0%の主張 原発の安全神話は、福島で見事に崩壊しました。最新の技術力を以てしてもです。チェルノブイリの原発事故が起きたとき、原発推進派の方々は、日本では起こりえない。と主張していましたが、裏ッ赤な嘘と言うことが福島で証明されました。安全の名の元に大飯原発が再稼働を始めましたが、反対です。仮に安全だとしても原発が稼働すればするほど、核汚染物質が排出されます。現在でも全国各地の原発敷地内に溢れんばかりに保管されています。この核汚染物質は、現在の科学技術を以てしても除去、無害化することは出来ません。電力業界、政府は、地中深く埋設処理を計画しているようですが、核汚染物質の種類の中には、半永久的に高熱と放射能を放出続けるとの事。しかも高温による爆発を防ぐために、半永久的に空調設備を稼働し続けなければならないなんとか。地中深く埋設処理と言っても核汚染物質を地上から地中に移動するに過ぎません。やがて満杯になり、次の埋設場所に移動するしかないと思います。日本に、核汚染物質が蔓延することになると思います。数ある惑星の中で唯一、酸素、水を有して、多くの生物、植物が食物連鎖で人間に恵みを与えてくれていますが、このサイクルが壊れ人類絶滅の危機を迎えることになるのではないでしょうか。原発が残り、人類が滅亡危機を迎える。原発絶対反対です。
20912	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発はその開発、利用、廃炉そして廃棄物まで全ての段階において地球を汚染します。人類のみならず地球が美しく豊かであり続けるためには不要です。 原発によって経済成長が支えられているのは一部の先進国であり、この先進国が大量生産大量消費大量廃棄を長年続けて地球環境は破壊されてきました。70億人の人類が幸福であるためには、まず先進国がこの経済成長至上主義を脱する必要があります。 日本の未来像は原発ゼロはもちろん、自然エネルギーを主体としたコンパクトで文化を尊重する美しい国である事を願います。

20913	個人	自営業	60代	男性	原子力発電の必要性	日本のエネルギーのホントンドは輸入に頼っている。 将来に亘これが変わることは決して無い。 政府が考えておかなければならないのは、これらの輸入エネルギーは中東などの限られた、政情不安定の地域からのものであり、此以外の地域からの輸入はない。 又化石燃料が未来永劫に続くものではなく、枯渇により争奪戦が起こることは、歴史を見るまでもない。 日本は他の国より得ネルホの安全保障を依り準備する必要があるが、其の対策の要が原子力である。 化石燃料は、輸出国の若しくは輸送線の問題で、常に他国によりコントロールされる危険がある。 原子力は先進国間でコントロールできるので依り安全である。 更に温暖化ガス排出規制に於いても、日本では之以上削減することは技術的に困難であることは常識である。 原子力発電はホントンド二酸化炭素を排出することはない。 一度原子力発電を稼働させると数十年に亘り安定的に発電することが出来る。 先般の福井原発事故は、銀術者であれば誰でも予測できたものであり、国の不作為が起こしたものである。 其の不作為をエネルギー問題に転化するのは、国の愚策という拙ない。
20914	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ案を支持します。	意見 1. 原子力発電からはすぐに撤退すべき 2. 需要を野放しにせず、強制力を持った節電政策を考え、実施すべき 理由 1. 使用済み核燃料の最終処理方法が現実的ではない 2. 核燃料サイクルは技術的な実現可能性が非常に低い 3. 全国的に地震災害の可能性が必ずある日本に、安全な原発立地はありえない 4. 事故があるという可能性を考慮した場合、原発には甚大被害の可能性が無視できない 5. 上記に列挙した理由から、原子力発電は日本の国民経済がまかなえるコストに落ち着くことは絶対にない 6. 現状の電力需要は福島原発事故以前の状況をそのままに考えているに過ぎず、原発の本来的な国民コストを考慮した需要ではない(電力料金は本来もっと高かったはず) 需要抑制の具体策 夏季11:00～15:00の企業活動やテレビ放送を禁止したり、エアコン使用電力への課税・重税化など、政府の強制力を以って電力需要を抑える
20915	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します	電力会社、政府、メディアの国民を無視した言動に怒り、 深く失望しています。 原子力利用における完全な透明性の難しさが、 不信や背徳を生み、 とりかえしのつかない今ある現実を招いていると思います。 原子力発電により生み出された、放射性物質による被ばくの恐怖、 否応なくふりかけられた補完されることのない被害や負担、犠牲への怒り。 これらはどのようにしても取り除くことは出来ません。 これ程の被害、犠牲を出しておいて、 原子力発電を続ける理由をあげることは何があっても許されない事です。 原子力発電によって生み出される豊かさは 私たちの多くが望んでいるものとは異なります。 生み出したどころか一瞬にして多くを奪われてしまいました。 原子力発電所、再処理施設の運転停止、全廃を強く望みます。
20916	個人	その他	60代	男性	直接処分の困難性と自然エネルギー導入による経済的影響を考えると、電力会社が原子力発電の安全性を高めることを地元対策等と切り離して容易に行える環境を整備し、原子力の比率をさらに高めていくことを提言する。	現在の3つの選択肢を見ると、すべてにおいて使用済み核燃料の直接処分を行うことになっているが、わが国において現在直接処分を受け入れる自治体は存在しない。青森県むつ市において、使用済み燃料の「中間貯蔵」が行われようとしているが、この施設はあくまで再処理に移行する前の貯蔵のための施設であり、むつ市も最終処分がむつ市で行われるのなら貯蔵を引き受けることは考えられない。高レベル廃棄物の処分施設の立地についてはNUMOが努力しているが、この立地を引き受ける市町村は現在日本中どこにも存在していない。直接処分であれば状況が高レベル廃棄物処分より容易になるとは考えられず、むしろ高レベル廃棄物(ガラス固化体)より廃棄物としての容積が増大し、処分施設の大きさ自体も巨大になるため立地はさらに困難になると考えられる。 一方で原子力の比率を将来減らして、自然エネルギーの比率を増やすことは電力料金の増大につながり、日本の製造業の生産拠点が海外移転がますます加速されることになると考えられる。製造業の海外移転が1%進めば国内雇用が約28万人減ることになり、日本の将来にとって死活問題である。ドイツも原子力発電を2020年までにゼロにすると言っているが、それにより減少する電力のほとんどはフランスから輸入することを計画しており、フランスでは原子力が総発電電力量の80%を占めている。 比較的安価なシェールガスの輸入を増やすことは現実的な解決策ではあるが、発生する二酸化炭素による温暖化への影響を考えると、日本が途上国をさしおいてシェールガスに頼っていくことは、温暖化対策の面からも国際責任を果たしているとは言いにくい。 福島原子力発電所の事故に至った経緯を考えると、わが国には原子力発電所の安全性を確率論で考えず、安全であるか安全でないかの二極論で考えることが立地地域の住民も含め一般国民の間に浸透している。そのため、東京電力は、防波堤の高さをあげることや非常用電源の位置を変えて多重化することを、住民への説明のやりなおしや訴訟への波及を恐れて後伸ばしにしてきたのは明らかである。原子力施設の確率的安全性を最新の知見でさらに高めていくことは、必要なことであり、それに対して事業者が努力と経費を集中できる体制と環境が官民あげて整備されるべきであり、あわせてこれを当然のことと受け止めていく国民全体の知識レベルの向上が必要である。 結論としては、電力会社が原子力発電の安全性を高めることを地元対策や訴訟問題と切り離して容易に行える環境を官民あげて整備し、原子力発電の比率を今よりさらに高めていくことを提言する。
20917	個人	その他	40代	男性	エネルギー・環境に関する3つの選択肢のうち、ゼロシナリオを支持します。	・原子力発電の場合、発生確率が低いとは言え、重大事故発生時の環境に対する影響は甚大であり、できるかぎりすみやかに、原子力発電を0にすべきと考えます。 ・増え続ける使用済核燃料も含めて、将来世代へのつけや負担をできるだけ低減するためにも、できるかぎりすみやかに、原子力発電を0にすべきと考えます。 ・原発依存社会を形成した責任を負う現世代は、将来世代に対して、思い切った決断と、脱原発社会への移行にともなって発生する、あらゆる負担や苦難を克服していくべきであると考えます。
20918	個人	自営業	30代	男性	原子力発電の必要性について	現段階において本当に原子力発電が必要であるか、しっかりと国民の意見をくみとっていただきたい。正直、情報があまりにもゆがめられていて正確に判断できる状況とはいいがたいが、結論から言えば原子力発電は不要であると考えています。
20919	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオに賛成します。新たな原発建設に投資せず、自然エネルギー開発に公的資金、民間資金を投資すべきです。	福島原発事故の原因も今だに特定できず、事故処理の見通しも立たない状況であること、放射性廃棄物の最終処理も確立できないことからして、ゼロシナリオ以外に選択肢はありません。
20920	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」について 2030年時点ではなく、即刻の原発比率0%の実施を望む。	過去に被爆経験があり、地震列島の日本は原発を持つべきではない。 利益と人命を秤にかけてはならない。 国と電力会社は、最終処理を含めた原発関連費用を自然エネルギー開発に使用すれば、ピーク時の電力消費に十分対応できるはずだ。
20921	個人	無職	60代	男性	原発からの完全脱却0%にするべき。	安全を度外視した原発推進は国民の意見が全く反映されないまま政府と電力事業者の独善的方策で推進されてきた。安全でない原発はローコストエネルギーだとしてもやめるべきだ。安全なエネルギー電力を確保する推進策を明確に選択し国力を持って日本の研究技術を傾注し実現するべきだ。
20922	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発再稼働反対	原発再稼働反対いたします。 なぜ福島においてあれほどの事故をおこし、収束の見通しも立たない中で再稼働させようとするのでしょうか。あまりに福島県民を馬鹿にした態度であり、同じ国民・福島県民として許せません。 節電の徹底や、企業努力への国のサポートがあれば原発再稼働は必要ないはずです。未だに故郷を失い、相馬近辺に帰れなくなった友人たちのことを思うと、国の原子力に対する認識が低いことにいつも怒りを感じています。本当にやるべきことはなんなのでしょうか。安心して暮らせないのなら過度な便利さなんて要りません。曖昧な態度、説明努力の欠如。今の原発行政の在り方は世界に日本の品位を貶める、国益を考えない行為だと思いますが如何でしょうか。 とりあえず、LED電球に対する値段の優遇など、国民にできることをもっと提案し、実行できる政府であってほしい。
20923	個人	自営業	60代	女性	日本は地震の多発国。危険極まりない原子力発電は直ちに総てを廃炉にし、自然エネルギーに方向転換すべきである。再稼働反対。これ以上次世代の子や孫に放射性廃棄物等の負の遺産を残してはならない。地球を汚すな！	●プラネタリウムで宇宙からの地球の画像を見た。日本は明るい過ぎた。まだまだ節電の余地あり。(国会もクールビズで上着を脱いでみたら？地方では頑張ってやってるよ) ●原発立地県は再稼働なんてとんでもない。真っ先に反対すると思っていたが、福井県の知事とおおい町長にはびっくりした。まだ原発マネーで潤いたいのかと。この先何年かかるか分からない廃炉マネーで潤って頂きたい。 ●日本は原子力発電は不適格。政治家は、脱原発、自然エネルギー政策に舵を切るべき。決断するのが政治家の仕事。日本には賢い立派な研究者がいて必ず成し遂げます。どうか国民を信じてください。 ●野田総理、総理を動かす閣僚各省庁の皆様、電力会社のえらい人、福島を見て決断したドイツに視察に行ってください。 ●この件だけは、普通のおばさんも声をあげます。(決して昔はあげません)
20924	個人	学生	10代以下	男性	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、	具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20925	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」に賛成。安心安全な社会を未来に残すために原発はいらない。	人々が制御できない核の脅威から、自分たちの生活や命を守るためには脱原発社会しかありえない。目に見えない放射能におびえて暮らす社会をこれからの子どもたちに残すことはできない。お金や利便性・効率性よりも、今大事なのは、自然エネルギーの活用や省エネルギーの促進をすすめ、安心して子育てができる社会をつくれるようにすることではないかと考える。
20926	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します（再稼動は断固反対です）。	福島原発の事故があり、あれだけの被害が出ていて日本中にまで影響している（食べ物を食べなくてはいけないので日本中に被害がでている）のに、原発をすすめる理由がない。 人があって国が成り立ちます。 このまま原発をすすめてまたほかの場所で同じような事故が起きれば、人はいなくなります。 国は滅びます。 まだ間に合います。 原発を全てとめて、廃炉にして、自然エネルギーを使うようにしてください。 今変わらなければ、このままずるずるとまた原発頼りになってしまいます。 原発はいりません。 子供の将来のために、も5原発を使用するのはやめてください。
20927	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。	福島の事故があるまで、原発について考えることはありませんでした。 しかし、あのような事故を目の当たりにした今は脱原発をし、再生可能エネルギーの開発をすすめて欲しいと思います。 2030年度ではなく、今すぐに脱原発に向けて動き出してほしいです。
20928	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。本当は2030年ではなく、一刻も早くゼロ%に！全ての原発を廃炉にするべく、具体的な作業を即時開始するべきです。再稼働には当然反対です。	15シナリオも20-25シナリオも、どんどん再稼働できるし、新設も増設もできる。そういった意味で論外です。結果、ゼロシナリオしか残らないので、この案を支持します。しかし、この案でももっと火力の割合を減らし自然エネルギーの割合を増やす事は可能なはずです。 もっともっと良いシナリオで、一刻も早い脱原発・クリーンエネルギーへの転換を実現出来るよう、強力なリーダーシップの発揮を切望します。
20929	個人	会社員・公務員	60代	男性	産業界は、従来の交流電力システムを利用する。LED電球などの電子を必要とする家庭は、新規の直流電力システムを作る。 すると、放射能という生命を脅かすものを制御出来ない原発は、必要も無い。	社会構造は、150年前と核変わりをしている。エネルギー政策も変革が必要な時である。エネルギー政策を考える時に、肝心な事は、使用目的に区分けして利用すべきである。現在の電力はテスラとWHが提唱した交流電力が主流になっている。一方、エジソンが提唱した直流電力は用いられていない。100数十年の月日の科学の進歩は、電子を主体とする直流が主流である。コンピュータや電子機器、計測器などは直流であり、LED電球で、殆どの家庭は、直流電力で賄えられる。 従って、高電力を必要とする産業は、従来の交流システムとして、一般家庭は直流の太陽光発電を主体とした直流システムが望ましい。全ての電力を、太陽光発電とする旧来の考え方では、太陽光からのエネルギー変換効率15%～20%程度では非効率であり、全ての電力需要を充たすことは出来ない。また、最先端技術で蒸気を作り、発電タービンを回す仕組みは熱効率から言っても、低いものであり、電子を直接利用する方式が好ましい。 原子力の問題は、放射能という生命を脅かすものを制御(即座に発生させ、即座に停止出来、生命を脅かさない)出来ない限り利用するに値しない。放射能は封印して置くべきものである。 直流電力の問題は、送電である。直流は遠距離送電が出来ないので、どうしても蓄電池で中継したり、蓄電することになる。蓄電池のテクノロジーの開発が急務となる。 直流電力は、地域に提供するエネルギーとなるので、地域経済社会が主体となる経済に変革する必要がある。地域生産・地域消費の地産地消が原則となる。 直流電力では、まだ生活基盤としてのインフラや規格が無いので、チョットした工夫が必要であろうが、大きな課題ではない。 問題は、国家戦略として、決断出来るか否かである。
20930	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発ゼロシナリオを選択。地域分散型あるいは地産地消のエネルギー開発を進めて下さい。	使用済み核燃料の再利用および最終処理の技術が確立できていないのに、使用済み核燃料を増産するのは次の世代以降に負の遺産を強いることに他なりません。 立地条件が限られている原子力発電施設よりも、それぞれの地域にあったそれぞれの発送電システムを開発する方向に持って行っていただきたい。
20931	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発再稼動に反対。ゼロシナリオを支持します。再生可能エネルギーへの大胆な転換を国と して本気になって進めて下さい。	福島の原発事故で、原発安全神話は完全に崩壊しました。国会東京電力福島原子力発電所事故調査委員会はあの事故を「人災」であったと結論付けました。原発を稼動し続ける限り今後も事故は起こりうることを忘れてはなりません。フィンランドでは放射性廃棄物の最終処分場の建設を100年かけて行い、10万年閉鎖隔離する予定です。ドイツをはじめとする世界各国で原発全廃が選択されています。私たちは人類の生命と健康をまもる医療人として、一度事故が起これば取り返しのつかない健康被害を及ぼす原発の稼動を認めるわけにはいきません。 再生可能エネルギーには大きな可能性があります。この分野の研究開発や普及促進（様々な補助制度など）に国がもっと予算を投入すべきと考えます。
20932	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	原発ゼロシナリオを支持します。原発への依存度を低めるだけでは不十分です。原発は事故が起きなかったとしても廃棄物の処理などの問題があり、持続可能なエネルギーとは思えません。現時点では（原発で働くんたちの）雇用の問題などがありますが、別のエネルギーに移行することをきちんと決めてンフトすれば、雇用がなくなるわけではありません。日本のために、世界のために、原発ゼロシナリオで進めてください。

20933	個人	会社員・公務員	30代	女性	絶対0%	どんなに安全と言っても、もはや信じることはできません。 また、すべてにおいて100%間違いがない、なんてことはこの世に あるでしょうか？ 原子力発電所は、万が一事故が起こった場合、取り返しがつかない事態になることが、今回明らかになりました。残念なことに、今も、そしてこれからもずっと、この事故のせいで苦しむ人間がたくさんいます。 そして、いつまで苦しめば、開放されるのかもわからないものです。 それは、チェルノブイリが証明しています。 また、原発の使用済み燃料の処分や廃炉の技術が確立されていません。 私からみたら、「ちっとも」確立されていないように思います。 原発が世界で稼動し、60年ほど経つのに。 それなのに、動かそうなんて、まったく理解できません。 その責任は誰が負うのですか？ もともと、人を殺すための兵器として開発されたものです。 どだい、持続可能な平和エネルギーとは、無理な話だったのではないでしょうか？ それでも、再稼動に突き進む政府は、こっけいで、悲しくなります。 明らかに無理がある、原発。 この歴史に残る大事故を起こしたことを教訓に未来に向けた政策をお願いしたい。 そうすれば、こんなに苦しい時代でも、日本は素晴らしい国だと、こども達に話すことができる。日本で頑張ろう！と元気がもらえます。 エネルギー問題も国民レベルで考えるようになってきています。 きっといいアイデアが生まれ、個人個人が頑張れる。日本人の底力がこんなときこそ、発揮されるのではないでしょうか？ 逆に、なんの反省もなく、見せ掛けでごまかして、今までのような原発政策でいくなら、日本はいつか自滅するのではないでしょうか？ 日本という国の方向性を決める大事な分岐です。 どうか、勇気をもって、希望ある新しい国の未来を示してほしいと、心から願います。
20934	個人	無職	60代	女性	福島原発事故が起こるまで原発について余りに知らないでいた事が恥ずかしい。完成されていない文部技術を命の危険まで冒して使い続けることに反対です。 出来るだけ早く原発に頼らない日本にすべきだと思います。	まず、使用済み核燃料の処分方法が分らないで使い続けることは間違いで、このことだけでも、今まで使い続けてきたことがおかしいと思います。 核に頼らないエネルギー政策にかじを切って自然エネルギーの開発や導入に税金を投入すべきです。 一刻も早く方針を決めて転換することが経済的でもあると思います。 今までの政府のやり方は、福島の原発事故に何も学ばず、福島の原発事故被災者の存在を無視した原発維持政策に見えます。 脱原発の方向と手順を明確にして、安全・安心な日本へのリーダーシップを取ってほしいと願っています。早く原子カムラと手を切って、解体してほしいと願っています。
20935	法人・団体等	法人等	30代	法人等	「原発ゼロシナリオ」	将来的には、原発事故を考慮しますと、原発ゼロにすることが、日本の将来のためになると思います。
20936	個人	家事専業	30代	女性	選択肢として提示された3つのシナリオではなく 原発ゼロ　節電の強化　自然エネルギーへの積極的導入を推進する 第4のシナリオを支持する	・原発の運転期間を原則40年を守り稼動停止・廃炉にする。 ・期間を待たずとも　活断層のある危険性の高い原発は停止・廃炉にする。 エネルギーをお金に換算して　命を後回しにする狂った社会を見直す。 ・廃棄物の処理問題が全く解決されていない核燃料サイクル・再処理は行わない ・地震などの地球自身の自然活動で原子力発電所は　容易に破壊されてしまう。 故に想定内などという基準で原発の安全性を図れない。 ・事故が発生すれば　生命に著しい危険を与え環境も汚染してしまう。除染は気休めでしかない。 ・家庭内節電がどこまで可能で　どれほどの使用量マイナスになるのか実施調査 　国民の意識を向上させ自然エネルギーシフトをまい進させる。 ・企業への自家発電システム導入推進 ・自然エネルギーの分野で日本の技術を向上させ自然エネルギー部門で 　世界のトップシェアを目指す ・実質独占体制の電力会社の解体をし　まったく新しい電力会社システムの構築
20937	個人	自営業	50代	男性	原発は再稼働すべきでなく、直ちに、全ての原発の廃炉作業を開始すべき。浜岡・志賀・大飯、等、地震による危険が大きい原発は優先して核燃料を取出してより安全な場所に移動し、廃炉作業を進めるべきです。	すでに我々は処理の見通しも立たない大量の核燃料廃棄物を日本にため込んでいます。これ以上、孫子の代にツケを回すべきではありません。「財政破綻になって孫子の代にツケを回すのは良くないので、消費税増税しよう」と、言いながら、一方で、現実に、孫子の代にツケを回している原発を今後も稼働し続けることなど論理破綻です。 　現在、直ちに、全ての原発を停止しても、真夏の、最も電力を消費する時間帯ですら、火力発電の稼働率を高めることによって電力をまかなうことが可能でしょう。 　より効率がよく、二酸化炭素排出の少ない液化天然ガス利用の火力発電を増やし、より効率よく電気エネルギーを使用する社会を作り出しましょう。官民挙げて、より低価格でのLNG調達を進めましょう。 　今よりもいっそう節電し・電気を効率よく使用できる機器・システム・社会構造を作り出しましょう。これらの部門で、生産・労働・雇用の拡大を図りましょう。 　事故が発生した場合、日本全体で責任を負う危険性がある原発を輸出するのではなく、より効率よく節電し・電気を効率よく使用できる機器・システム・社会構造を輸出し、外貨を獲得しましょう。 　日本で原発が本格的に稼働し始めた70年代から今日まで、原発の生み出すエネルギーを享受して良い生活をおくらせていただきました。しかし、今、東電福島原発から排出された大量の放射性物質、見通しのつかない福島原発廃炉処理を孫子の世代に押し付けることになってしまいました。 　日本は広島・長崎の原爆投下を受けながら奇跡的な復活を成し遂げた国、と評されて育ってまいりました。しかし、孫子の世代は、史上最悪の原発事故によって世界中に大量の放射性物質を垂れ流した無責任な国、という批判を受けねばならなくなりました。誠に申し訳なく思っています。
20938	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオ！	現状、無理だとしてもまずは自然エネルギーでの発電ですべての電力をまかなうような方向性は出して欲しい！ 人体に少なからず害を及ぼす可能性のある物は極力排除していくべきと考えます
20939	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原発ゼロ」を希望。 2030年ではなく、即刻ゼロに。 地震国日本で原発は危険すぎる。再稼働は無謀。 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に取り組むべき。 その為の負担は受け入れる。	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。 前提自体が、原発に不安を感じる国民の意志から乖離している。 日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」というもの。 ほぼすべての原発直下に活断層がある。 再び事故が起こったら、日本はどうなるか。安心な日本で暮らしたい。 政府が本腰で自然エネルギー比率を増やそうと思わなければ、進まない話。 3.11を経験してなお、核にしがみつき、自然エネルギーに向かう道筋を示さないのは、 怠慢と言わざるを得ない。
20940	個人	会社員・公務員	60代	男性	島国自然エネルギー　“潮流発電”及び　”冬の降雪利用”と太陽光発電の集積化	天体引力の及ぼす摩訶不思議なエネルギーは、東は友ケ島水道及び鳴門海峡、南は豊後水道、西は関門海峡に面した瀬戸内を流動する潮流、伊勢湾と三河湾の広大な面積を流入・流出する潮汐並びに霞ヶ浦や有明海の大牟田湾の潮汐は島国日本が誇りうる膨大な海洋自然エネルギー保持しています。 太陽光・太陽熱や風力、又、波力発電にまして時間管理や発電量管理がしやすい打って付けのエネルギーではないかと考えられます。 干潮時及び満潮時の潮止まりの時間帯がありますので、これをいかに管理するかが問題点の主眼であります。 1　干潮時や満潮時に連次発電用ダムに水を送み上げ貯水する。干潮・満潮時に近づき、発電量が低下したら揚水発電ダムから放水して発電する。 2　瀬戸内の発電量は、東の大阪湾と西の関門海峡では、干潮・満潮時刻に時差があり、同時に発電量“0”にはならない。 　【東側】 大阪湾入口 和歌山港　大潮時の干満差　198cm—18cm （5：43—12：24）（8月2日） 　和歌山港　小潮時の干満差　84cm—137cm （05：48—12：22）（8月10日） 　大阪湾内　1日一回しかない？目がある。 洲本港　大潮時の干満差　171cm—24cm （05：01—12：03） 　洲本港　小潮時の干満差　81cm—140cm （06：35—22：23） 　【西側】 関門海峡 門司港　大潮時の干満差　70cm—240cm （03：06—08：54） 　門司港　小潮時の干満差　203cm—95cm （01：08—08：10） 3　瀬戸内の数ある島と島を利用し発電機装着間門式門扉で仕切り、満潮時に大容量貯水槽に海水を取り入れる。干潮時刻が近付いたら開門して放水しながら発電する。自然流水のみでは不十分であると考えられるのでブースター式送水装置を開発し、発電力増強（揚水で併殺してしまう）と揚水量増加を併用する装置とする。 4　送電線ロスを少なくする研究が大手電線メーカーが実証試験をしながら開発が進んでいます。これにより原発数台分のロスが防げれば、瀬戸内潮流発電だけでも原発10～15台分の発電量が確保でき、関西圏・中国四国地方は賄えるのではないかと考えます。 5　中部電力圏は、伊勢湾と三河湾が有り、特に伊良湖水道は発電立地有力地であります。 　名古屋港　大潮時の干満差　22cm—260cm （8月2日） 名古屋港　小潮時の干満差　101cm—178cm（8月10日） 太陽光・太陽熱ハイブリッド型10倍発電パネルの開発と太陽光発電素子の発電効率改善 太陽光発電については、薄型高性能フイルム状超薄型プリズムを開発し、現在の太陽光発電パネル容積に対して縦置き式に設計変更して、密度を5倍まで圧縮装着できないか？ フイルム式プリズムは90゜偏向角を変更して太陽熱を利用して5倍発電する。 夏の電気使用量を減らす対策として 近年雪下ろしが社会問題となっている豪雪・積雪を保存して、夏の冷房に利用する。 小規模型はコンテナを改造して、保存した雪の融解冷熱をフィン装着パイプで吸収して、室内熱交換機と接続して利用する 又、九州北部豪雨から考案すると、東京・大阪始め大都市では浸水被害対策として、都市地下に大型貯水槽を作り水位調整に利用したり、都市型熱帯夜にはこの貯水を散水して蓄熱蒸散効率向上を図り温度調整する。 冬には大型地下貯水槽には、貨物列車で雪を日本海側から運び入れ保存する。 豪雨が無い年には冷房に利用し、融解水は散水として使いきる。
20941	個人	学生	20代	男性	僕は0シナリオに賛同します。僕は、2030年までに、できうる限り速やかに原発依存度を0パーセントにするべきだと思います。	これから僕が書くことが、原発から、再生可能/省エネルギーへのシフトの為の、意見及び理由になっているかどうか、わからない、多分、そのようにはなっていないと思います。 2011年3月11日の東日本大震災によって起こった福島第一原子力発電所の事故は、それが起きるまで僕が考えてこなかったこと、見えていなかったこと、そもそも僕の中で存在しなかったこと、それは、つまりエネルギー政策ということだけに限らず原発という物事を取り巻く様々なこと、を考えさせる結果になりました。 3月12日の原発事故の報道から僕は少し考えました。 ただ僕自身が考えることには限界があり、それは僕の生活圏の小さな人間関係、友人たちとの会話なら、通用する考えだと思いますが、 それが、今現に、またかつて、何十年も原子力発電所や原子力エネルギー、放射性物質と放射能、被曝などに専門的／実質的／運営的／現場的／国際的／経済的／肯定的／否定的に、関わってきた、いる人たち、それは多分今これを読んでいただいている人たちも含まれると思うのですが、そういった人たちには通用しないと思います。 ですが、上記のような意見を述べさせていただきました。 原発に関して、文章の中で意見を述べたのは、僕は初めてです。 そのような議論のなかに参加し、僕自身が具体的にどう関わっていくのか、その関わりは具体的な行動に繋がると思いますから、どう行動していくのかを考えたいと思います。 エネルギー政策とはだいぶかけ離れた文章ですいません。 読んでいただきありがとうございました。
20942	個人	家事専業	70代	女性	子供たちに安全な日本を残したい。原発はすべて廃炉にして、自然エネルギーによる発電を目指してほしい。	火山列島である日本では、どこでも地震の可能性があり、活断層の上に原発を作っている恐れがある。豊かな自然エネルギーを利用することを国家の事業として進めてほしい。長い目で見て、原発は経済的ということは絶対にないと思う。こどもたちにこれ以上汚染の可能性を残さず、安全で平和な日本を残したい。使用済み核燃料の問題も解決していないのに、これ以上原発を動かすことは地球に対する罪だと思う。ただちに廃炉にして、自然エネルギーによる発電を目指してほしい。

20943	個人	会社員・公務員	20代	男性	日本の将来の子どもたちと、自然環境、現在原子力発電所にかかわる人々の安全・安心のためにゼロシナリオを選択してください。	私たちは、世界で唯一の被爆国である日本であるからこそ、脱原発を果たすべきだ。現在福島県の人々の様子を見て、同じ日本国民としてまだ原子力発電所を動かしてはいけないと思う。2030年にむけて日本はエネルギー政策を転換し脱原発を果たすべきだ。 これは一時の感情論だけでなく、私たちが日本の未来の子どもたちや子孫に安全で安心できる平和な社会と環境を作ってあげる上で誤ってはいけない選択肢だ。原子力発電所を稼働し続けることは、それにかかわる人々を放射線にさらす危険があることをわかった上で、私たちがそのままの暮らしを続けるのはどう考えても納得がいかない。もちろん原料となるウラン鉱石などの発掘にかかわる人々の被ばくもふくめての話である。これはおそらく日本の国民の総意ではないかと思うし、自分たちのライフスタイルを見つめなおし、日本国民の力をそこに結集すべきであると考える。 そもそも火力発電所等をフル稼働すれば、ピーク時の電力までもすべてカバーできるはずなのに、過去の利権にしがみつく一部の人々の意見で危険な原子力発電所をこれからも使い続けるメリットはどこにも見当たらないのは火を見るより明らかである。そして、クリーンエネルギーの整備やインフラ投資を行うことは、行き詰っている日本の産業の活路となるのではないだろうか。そして姿は国際社会においてリーダー的な役割を果たすのではないか。
20944	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	福島原発事故で明らかなように，原発の危険性から私達の生命を守るためには，「ゼロシナリオ」しかありません．自然エネルギーの拡大と，同時に原発立地市町村には新しい地域経済振興の施策を実現することを求めます	福島原発事故で明らかなように，原発の危険性から私達の生命を守るためには，「ゼロシナリオ」しかありません．自然エネルギーの拡大と，同時に原発立地市町村には新しい地域経済振興の施策を実現することを求めます
20945	個人	会社員・公務員	40代	女性	被爆国である日本は、率先して原子力エネルギーから撤退するべきです。	ドイツ、スイス、イタリアといった先進国を見習って、国の方針として原発撤退を明確に意思表示するべきだと思います。 特に、政治経済への懸念や異常気象および天変地異などを背景に、国内はかりか世界の不安定要素が近年増加しているように思われます。 今回の福島原発事故の教訓は、自然災害の脅威といった単純なものではなく、たった1カ所の原発の電源に異常が発生すれば、誰でも国家が重大危機に陥るという事実です。 海岸沿いの外部から侵入されやすい立地にほとんどの原発は配置されており、テロの温床と容易になり得ます。国家防衛の観点から、最も原発は望ましくありません。 また、福島原発は早急に放射能を垂れ流している状況を改善し、石棺等で塞ぐ等の処置を実施して下さい。この天気予報を見た常識的な外国人が日本に観光に来たいとは思わないでしょう。 http://www.meteocentrale.ch/en/weather/weather-extra/weather-in-japan/weather-extra-japan-zoom.html また、内部被爆を発症した場合の今後の具体的な対応策については、原爆乙女等の治験を米国に依頼し、役立てるべきです。
20946	個人	パート・アルバイト	30代	女性	再生可能エネルギーの開発に力を入れてほしい。選択肢では再生可能エネルギーでの電力供給率は30%程度だが、50%を目指し国家戦略として支援してほしい。エネルギー問題の次のステップに進むことに集中したい。	日本は、東日本大震災で海外からの注目を得たのに、そのチャンスをモノにできなかった。一人一人の日本人の良さは世界に伝わったのに、集合体の日本という国への評価は下がったように思われます。 まずは、東日本大震災で被害を受けた東北地方の再建に当たり、再生可能エネルギーを大幅に取り入れ、国外にエコ社会であることをアピールしたらどうでしょうか。言葉は悪いが、何もなくなってしまった土地に新たに建築物を作るのだから。はじめやすいと思われます。建築された住宅がすべてエコ住宅であったら、二酸化炭素排出量が減少します。 再生可能エネルギーは、世界でも注目しており、脱原発を宣言する国もあり、我々日本人の勤勉さ、秩序を守る国民性を含め、日本というブランドは今も注目されています。今ならまだ取り戻せるのではないでしょうか。 原発については、再生可能エネルギーの開発に目途が付くまで、最低限の範囲で利用することは意味があると思います。また、1電力会社1原発ではいかがでしょうか。関西電力のように「あれもこれも」では、国民の納得がいかないのは当然です。1つの電力会社は原発1基まで稼働できるようにすべきであれば、公平と思われます。 公聴会に電力会社の社員が参加することは「抽選でたまたま当たった」とされていますが、申し込み人数に対して確率が良すぎます。その点をもっと考慮すべきだったのではないでしょうか。 ワールドカフェのように、互いの意見を受け入れる場としての公聴会ではありません。主催者側の考えが甘かったですね。 再生可能エネルギーは、世界的にも、最も重要な産業に位置付けられると考えられます。国内はもとより、海外、とりわけ後進国にセールスするに足りる産業です。国内には色々な実現可能な案があります。 韓国などは産業を国家戦略として受け止めています。日本には、海外の良さを取り入れる柔軟さがあると思います。
20947	個人	無職	60代	男性	原発ゼロが当然です。原発の安全性を確保するためには、このあと多くの事故の経験が必要とされ、それに耐えることは不可能です。	あらゆる「科学技術」は、その安全性の担保のために、数百、数千の失敗(事故)を必要としてきました。その事故を総括すること、その経験を集積することによって、初めて科学技術の安全性は確立されてきました。しかるに、原発の場合は、その安全性のために、さらに事故を起こさなければ安全性が担保できないとなれば、これはもはや、科学技術以前の「技術」だということになります。これはもはや人類にとって手にすることのできない技術であり、いまこそ即廃炉に向かって決断すべきと考えます。
20948	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度は0%にすべきだと考えます。 たとえ稼働をゼロにしても危険な原子炉であることに変わりはありません。 廃炉にした後の処理にも危険は伴い、これほどリスクの高いものはないと思います。	代替エネルギーは様々な形をとり、一つのエネルギーに依存しすぎないものが理想と思います。 原子力発電所に働く人、その周辺に住む人には他のエネルギー発電所を設け、 雇用を生み出すのが最善策であると考えます。 直に切り替えるには日本が結束しエネルギー転換が必要となる。 蓄電池の機能向上を掲げ、電力が必須である企業や病院に設置が必要だろうと思います。 官僚や国会議員も様々な意見があると思いますが、 この国を衰退させない為にも、ここが最後のチャンスではないでしょうか。 原子力なしでも様々なエネルギーを生み出し、再生していく姿を世界に示し、 何処にもまねできない技術を発信して行きたいと思います。 最後にもう一度「もし自分の故郷がもう二度と住むことのできない場所になってしまったら」 と考えると、原子力への依存はゼロを選択すべきと私は考えています。
20949	個人	無職	60代	男性	原発はすべてなくすべきである。つまり脱原発に賛成です。	まず最初に日本は地震国であることを認識しなければならない。フクシマの現状を直視すれば原発は今すぐなくすべきである。未だに故郷に戻れない家族、除染しても除染しても不安は増すばかり。農業、水産業、畜産業等で働く人たちの生活が脅かされ実際放射能が残った土、水では肉、野菜、魚は子供に与えられません。子供を抱えた母親は何を食べさせてよいのか途方にくれています。 次に子孫に負の遺産を残して良いのかという問題です。フクシマの原発は廃炉に決まったのだが、この処理がうまくいくのか甚だ疑問に思います。何年くらいかかるのかわかりませんが、大変な作業です。そして安全に隔離できるのか？そのシロモノをどこに保管するのか？そのシロモノが安全に保管できるのか？わからないことばかりである。 最後に、この放射能廃棄物はゴミとしてやがてどうなるのか？ということです。原発は使用済み核燃料が最後に出てきてそれをどこかに保管するのでしょうが、原発を稼動する限りゴミは出続けるでしょう。その保管場所も地震や津波がくればまた破壊されるかもしれません。
20950	個人	会社員・公務員	40代	女性	3つの選択肢だけでは不足です。	関東大震災でどれだけの人が苦しんだでしょう。 海外にも大きな影響を与えています。 ヒトがコントロールできない危険な原子炉再稼働をやめねばならない。 国民の意見に真剣に耳を傾け、新しい代替えエネルギー計画を提案してほしい。
20951	個人	自営業	60代	男性	原発再稼動に反対し、現在日本にある原発を、逐次廃炉とすることを希望しま す。 次の事故が再発するまでの、時間的余裕はありません。 速やかに英断を下す時期に在ると思います。	福島の原発事故を経験した日本国民が、再びこのような人災に遭遇しないためにも、速やかに原発の廃炉に向けた行動を起こすべきだと確信します。 日本が置かれた立地条件（地震国）を考えれば、原発は不向きでしょう。 国家政策の根底には、安全・安心の最低必要条件が、常に満たされて いなければ、国民の支持が得られません。 国民は今年の6月、原発ゼロの一時期を経験しました。 電力が国民生活・経済活動に不可欠なのは分かります。 しかし、全てのことは相対的に評価したうえで、選択されます。 原発ゼロの経験に自信を持って、とにかく廃炉に踏み出す時です。 アメリカもロシアも成し得なかった原発廃炉を、日本国が先陣を切って 実現すれば、日本のアイデンティティーを世界各国に表明する格好の機会に なります。 信念と意思を持った国民性を、廃炉実現で世界に占めそう。 ぶれない方針が定まれば、日本国民は創意と工夫で如何様にも、世界を 変えられると思います。 「原発廃炉」のぶれない思いを、日本国民がそれぞれの胸に抱けば・・・
20952	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発で危険な事故が100%起きない保証はないでしょう。国はゼロシナリオを推進すべきです。さらに省エネ政策と地球温暖化を食い止める政策をいっそう推進すべきです。	国はゼロシナリオを推し進めるべきです。人間が作ったものには、程度の差こそあれ100%安全なものがあるとは思えません。もともと放射性物質という極めて危険なものを囲い込んでいる原発で、危険な事故が100%起きないなどという保証があろうはずがないでしょう。そしていったん事故が起きれば、放射性物質による被害は原発の敷地内ではとどまらず、地域や日本全国あるいは近隣諸国、場合によっては世界各国に広がることも想像に難くありません。そして極めて長い期間を要する事故処理と、どう発症するとも知れない、いつまで続くとも知れない放射線による健康被害。絶望と恐怖が私たちを震撼させます。これ以上、原発を使用し続ければ、永遠に国民を危険にさらし、また、気の遠くなるような長い期間にわたって大量の放射線を出し続ける要処分放射性物質の塊が増え続けることになるのではありませんか。また、原発以外の手段による発電への移行や温室効果ガス削減の面から考えると、ゼロシナリオでは国民・企業などの経済的負担の増加があると国は指摘していますが、一定の負担増とともに、省エネ推進、家庭・企業での個別の自然エネルギー発電への支援、省エネ・自然エネルギー関連産業の振興による景気底上げなど、総合的な政策を国が練り、その負担贈が絶対的または相対的に少なくなるような名案を打ち出してもらえないでしょうか。是非ともお願いします。
20953	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロ」を希望。 2030年ではなく、即刻ゼロに。 地震国日本で原発は危険すぎる。再稼働は無謀。 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に取り組むべき。 その為の負担は受け入れる。	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。 前提自体が、原発に不安を感じる国民の意志から乖離している。 日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」というもの。 ほぼすべての原発直下に活断層がある。 3.11で汚れてしまった大地は、半永久的に誰にも元に戻せない。 再び事故が起こったら、野田総理はどんな責任を取ろうというのか？ 出来ないことを言うより、出来ることをしてほしい。 再生可能エネルギーへの道筋を示してほしい。 政府は経済再生と経済復興というけれど、 毎年、再生可能エネルギー比率が増えていくことが国民の活力を生み出す。 放射能の危険から開放されるだけでなく、 再生エネルギー先進国として、更に日本は飛躍的に成長する。 しかし、政府が本腰で自然エネルギー比率を増やそうと思わなければ、進まない話。 3.11を経験してなお、核にしがみつき、自然エネルギーに向かう道筋を示さないのは、 怠慢と言わざるを得ない。
20954	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発(1)0パーセントを支持します。	今回の福島原発事故を経験し、地震大国の日本がエネルギーを原発に頼る体制はもう考えられません。 日本の未来のために、一刻も早く代替えエネルギーの開発を政府が率先して示して欲しい。 島国特有の危機管理の甘さが、今回露呈しました。 目に見えない放射能の恐怖を、政治家は本当に知っているのですか？？ 今回がもう一度国民がエネルギーについて再認識し、生活自体を考え直すところに来ています。 まず蓄電池の開発を早急にすすめてください。 急がないと日本の未来が心配です。
20955	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力ゼロシナリオが妥当だと思います。社会的コストは環境技術の開発のチャンスなので前向きにとらえるべきだと思います。	福島第一原発の事故処理は、東日本大震災発生から1年4カ月経った現在も収束していません。現状の危機管理能力では、原発を稼働させることは危険と言わざるをえません。全国の原発の多くが活断層上に存在していることや東南海地震のリスクが高まっている事を考えると早期に廃炉に向けた取り組みが必要です。私は原子力ゼロシナリオを支持します。 エネルギー・環境に関する選択肢の概要説明の表3（P15）の概要図では原子力ゼロシナリオにより相当の社会的コストが生ずるという想定が説明されていますが、政府が環境部門の技術革新や普及に積極的に公的資金を出資して行けば、経済効果が上がり、経済にも良い影響を及ぼすと思われます。原発ゼロの努力により得られた環境技術を日本の強みとして生かして行くことで新たな成長産業が生まれることになるでしょう。 今回の危機によって生じた変革の機会を積極的に生かすべきではないでしょうか。
20956	個人	無職	60代	男性	2030年に原発0ではなく、すぐ原発0にすべき	2030年に原発0ということは，2030年まで原発が維持されるという前提だ。近い将来大地震の発生が予測される中では即原発0にすべきだ。再び事故が起これば、日本はほろびる。政府は原発に投入する費用を自然エネルギーへの研究開発に切り替えるべきだ。
20957	個人	その他	60代	女性	(1)ゼロシナリオしかありません。それもできるだけ前倒しにして欲しいと思います。	即時廃炉すべきです。でも、3つのなかから選択するという条件でしたら最短の期間でゼロにするしかありません。福島の事故を経験しているのに、何が再稼働なのでしょうか。自然エネルギーへのシフトをもっと早い段階で取り組んでいれば、日本の技術は経済的にも世界をリードしたでしょう。いますぐエネルギーシフトを行い、未来の世代への責任を果たすべきです。若い世代に対し、こんな大きなツケを残してしまった私たちの世代のことを思うと、いま大きな負債を感じています。

20958	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を、地震が集中する我が国に設置するのは、ばかげている。核廃棄物を無責任に子孫へ押し付けることは許されない。東京電力の役員らは、業務上過失致傷罪等の刑事責任を追及されるべきだ。	1 原子発電について たかだか電気のため、まして中国内使用エネルギーの数%を賄うために、国土放棄のリスクまである原発を、地球で起こる地震の約1割が集中する我が国に設置するのは、あまりにもばかげている。また、処理不能の核廃棄物を、無責任に子孫へ押し付けることは許されない。原発は、即時廃止すべき。福島の事故では、設置者の東京電力だけでは対応ができず、自衛隊や東京都消防庁等までが決死で事故拡大防止にあたった。また、風が海向きにより大部分の放射性物質が海に落ち、陸地部の汚染が限定されたことなどの様々な幸運が重なり、我が国は奇跡的に破滅を免れた。福島原発事故は、終息しておらず、今後、巨大な余震や津波が起これば、どのような事態に陥るか予断を許さない状況が続いている。 今まで、原発を推進してきた人々は、福島で起こった現実を直視し、取り返しのつかない大事故を起こしたことを国民に謝罪すべきだ。少なくとも、事故以前に、原子力委員会や原子力安全委員会の委員であった者は、今後、二度と公職に就くことを辞退すべき。また、国のエネルギー政策をミスリードしてきた資源エネルギー庁や、原発の安全確保ができなかった原子力安全・保安院等の経済産業省職員、御用学者及び原発産業従事者等のいわゆる原子力村の関係者は、責任を取るべき。原発の推進に関わったすべての者が、事故の被害者に対する賠償費用を負担すべきで、税金を投入するのは、その後のことだ。税金を使うことは、原発に反対し、環境に配慮した生活を実践してきた国民にまで、同じ負担を求めることになり、納得できない。 また、原発からの恩恵は、電気を利用する現在の世代に限定される。放射性廃物という処理不能な負の遺産を、原発から何の恩恵も受けない子孫に押し付けることは、犯罪だ。子孫は、保管等に必要なエネルギー確保や費用負担に半永久的に苦しむことになり、そのような権利は、誰にもないはずだ。 2 資源・エネルギー政策について 我が国には、地熱、風力、天然ガス、小規模を含めた水力、森林等のエネルギー資源が豊富に存在する。また、バイオテクノロジーの進化により、バイオマスエネルギーの利用拡大についても実用化が有望視されている。エネルギーの安定確保や安全保障等を議論するなら、目先の利益のみに囚われず、純国産エネルギーの開発・確保のため、必要な研究開発や投資を行うべき。原発の燃料のウランは、国内では賄うことができないばかりか、核兵器の材料として国際的な管理が必要な物資であり、資源量も限定されている。原発によって生み出されるプルトニウムは、猛毒であるばかりでなく、核兵器の材料として厳重な管理が必要で、商業利用は、経済的にも技術的にも困難であることが実証され、世界中の国が発電利用から撤退をしている。原発につぎ込んだ費用を、その他の有益なエネルギー開発に向けていれば、今頃、我が国は、エネルギー資源大国になっていた可能性が高い。 これまで、エネルギー政策をミスリードしてきた資源エネルギー庁等の経済産業省職員及び御用学者は、その意味でも責任を取るべきだ。原子力業界から寄附等を受けている御用学者が入った検討会から提言された政策など、我々国民は決して理解や支持などしない。そのようなエネルギー政策を掲げても、国民及び全世界の信頼をさらに失うだけだ。 エネルギーを継続的に利用するには、取り出しに必要なエネルギー（投入エネルギ）と比べ、利用できるエネルギーの方がはるかに大きく、拡大再生産が可能であることが絶対条件だ。原発は、発電所等の建設・管理、燃料の採掘・加工・運搬、事故対策、放射性廃棄物の永年管理等に膨大な量の石油が必要である。エネルギー収支の計算モデルとしては、東京電力福島第一原発は、既に廃炉が確定し、運転実績等も明らかにされており、計算するのは簡単なはずだ。福島第一原発のこれまでの運転実績を基に、エネルギー収支を明らかにせよ。今までに投入したエネルギーや今回の事故処理及び除染等に必要なエネルギーの量を算出し、生み出した電気エネルギーの量と比較しろ。その際、使用済み核燃料等については処分方法も決まっておらず、無害化されるまでに数万年はかかるため、バックエンドに必要なエネルギーは、想定もできないことを明記せよ。そうすれば、原発がエネルギー確保にまったく役に立たないことが、誰の目にも明らかとなるはずだ。 3 東京電力について 少なくとも福島第一原発は、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第二十四条で規定された、原子炉の設置許可基準に違反していることは明白だ。同条第一項第4号では、「原子炉施設の位置、構造及び設備が核燃料物質（使用済燃料を含む。以下同じ。）、核燃料物質によって汚染された物（原子核分裂生成物を含む。以下同じ。）又は原子炉による災害の防止上支障がないものであること。」と規定されている。東京電力福島第一原発については、同法に基づく設置許可を直ちに取り消すべき。また、原子炉を設置しようとする者は、同条第一項第3号により、「原子炉を設置するために必要な技術的能力及び経理の基礎があり、かつ、原子炉の運転を適確に遂行するに足りる技術的能力があること。」とされているが、東京電力は、この規定に明白に違反しており、同様に柏崎刈羽原発についても、当然設置許可が取り消されるべき。そうなると、少なくとも、東京電力は、原発を運転できず、国内の原発依存度は、必然的に下がらざるを得なくなる。 なお、東京電力については、国民の負担が少しでも少なくなるように、株主、債権者、役員及び社員等に相応の負担をさせた上で、法的整理をすべきだ。今回の福島の事故により、作業員等現に多くの方が負傷するとともに、避難を余儀なくされ、その途中や結果として亡くなった方、うつ病等になった方など多数の被害者が出ている。東京電力役員らは当然、業務上過失致傷罪等の刑事責任を追及されるべきで、検察当局は迅速に対応せよ。
20959	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発比率「ゼロシナリオ」を選択。	1999年の東海村JCO臨界事故が起きた際、私は中学生でしたが学校では説明がありませんでした。 高校では物理を選択しないと原子力について勉強する機会がありませんでした。 原子力の危険性を知り、正しい知識を身に着けないと政治家や官僚に振り回されてしまいます。 原子力を推進している人たちは本当に安全だと考えているのでしょうか。上辺だけの発言にしか聞こえません。 あいまいな発言を避けることで、危険な原子力のしがらみを断ち切りたいです。
20960	個人	無職	70代	女性	全原発が停止した状態でも支障がなかったのですから、直ちにゼロにする選択肢を設けるべきです。	直ちにゼロにしても廃炉まで何十年も要します。その間に地震が起きない保障はありません。核の被害を後世に遺すのに反対です。
20961	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	一度事故が起こってしまったら、取り返しがつかないことは福嶋第一原発事故を見れば明白です。 地震国の日本に、原発は無理だと思います。2030年にはゼロになっていることが望ましいと思います。
20962	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原発は即時撤廃、廃炉にして欲しいです。2030年までに、福島クラスの地震、津波が起きないとは思えません。このゼロシナリオの内容にも、疑問を感じます。自然エネルギーの導入をもっと進めて、研究段階のものも含めて、その将来性や研究価値を専門家で議論し、政府もそれのバックアップを計る体制作りを進めて欲しいです。さらに、電力自由化、発送電分離などのシステム改革をもっと具体的に、2030年までにどうするのかも示して欲しいです。また、省エネ対策について、電力のピークをシフト、料金システムの改定の方策をもっと推進するようにして欲しいです。
20963	個人	自営業	50代	男性	原子力発電は要りません。	多くの問題をかかえて また、放射能等の処理できない問題がある限り、原発は反対です。 国民が電気の使用量を控えながら、自然エネルギーの開発にとりむくべきです。
20964	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年ではなく、2012年の今、原発0%を実現させるべき。このパブリックコメントの大前提に悪義あり。このような場を設け、国民を誘導亀問しつつ、意思決定に参加させたことにするのは欺瞞である。	福島原発で、あのような重大かつ収拾不可能な事故を起こしたにも関わらず、この地震頻発国において、さらにこの先も原発に頼った生活をしようとすることが間違っている。原子力発電所の安全神話は既に消滅した。各地にある原発の建設時に行われた地盤の調査も信用に足るものではない。万が一事故が起きずとも、被曝を余儀なくされる原発作業員の健康問題、安全な処理法が確立されていない放射性廃棄物の問題は存在し続ける。原発即廃止以外の選択肢はありえない。
20965	個人	家事専業	60代	女性	(1)ゼロシナリオ に賛成します。	原発と原爆が同じものであったことを今回の3．11事故まではっきり思い至りませんでした。慚愧に堪えません。 福島ではほとんど永久に住めない場所ができてしまいました。これは国土を失ったも同然です。東電および政府は自らの敗戦によって国家の領土を狭くしてしまったことを何と考えているのでしょう。 日本列島は全土が地震の可能性があり、今後、いくつか同様の事故が起こったら、極端な話、住める所はなくなります。 チェルノブイリやスリーマイルの国は国土が広大で、移り住む場所があります。しかし、日本は狭いのです。日本人全員が、大昔のユダヤ人のように、ディアスポラで各自の才覚で世界中に生きる場所を探さなければならなくなります。しかし、世界中に放射能をばらまいた張本人である日本人１億2500万人を世界のどこが受け入れてくれるでしょう。 普通の人々は節電に努め、再生エネルギーを取り入れ、努力しています。私自身も事故以来、少なくとも原発由来分は意地でも節電しようと対策を講じ、前年比、月によって違いますが、マイナス25～40パーセントとなりました。 それにもかかわらず、先日の関西電力の社長の発言には怒り心頭です。 「電力不足ではなく原発を保持するために動かしたい」とは。 枝野さんが不快だと言うのも当然です。もっと電力会社の時代遅れと不見識を政府は叱ってください。 原子力技術保持＝核武装の可能性を密かに望んでいる政治家がいることで、足下を見られているのではないですか？
20966	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。	1．使用済核燃料や放射性廃棄物の処理の見通しがまったくたっていない。このままでは、子孫に恨まれる。 2．原発の危険性があまりにも大きい。特に、若狭湾に密集している原発の1基に数命的な事故が起きれば、周辺の原発はすべてメルトダウンし、関西は壊滅的状況になる。ありえない話ではない。現政府は原発の安全性を軽視している。安全性を第一に考えるならば、調査で活断層がないことを確認してから、大飯原発の再稼動をする筈です。 3．すべての原発を廃炉にする場合の経済的影響はあると思う。しかし、それは一時的なものであり、克服可能であると考える。それに対して、原発に重大事故が起きた場合、収拾することは容易ではありません。収拾不可能といってもよい。福島の事故でそのことがよく分かった筈です。この教訓を現政府は無視している。
20967	個人	自営業	50代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	経済成長を求めず安心と幸福を目指して欲しいからです。
20968	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢について 原発は2030年を待たずに早期に廃炉にする。(原発ゼロ) 新しいエネルギー源の開発を進め、世界に輸出できる産業にする。 廃炉のための技術開発も進める。	原発事故は絶対ゼロにはならない。地震国で国土の狭い日本では国を滅ぼす危険があるので、早期に廃炉を目指すべきであると考えます。 廃炉にしても核廃棄物の危険は残るがこれ以上廃棄物を増やしては未来の日本に禍根を残すことになります。 太陽光だけでなく地熱、風力、メタンハイドレートなどいろいろな技術を組み合わせて電力を供給するシステムを構築する。 原発がなくなるとされればさまざまな技術が研究されることでしょう。 今まで原発があるからと技術開発が進まなかったのではないのでしょうか？ 新しい技術は輸出できる産業になります。 不可能といわれてきたことを可能にしてきたのが日本のものづくりでは。 原発輸出ではなく廃炉の技術を開発し輸出できるように。それができたらそれこそ世界に誇れる技術になります。 3つの案を出してその真ん中になどという安易（姑息？）なことはしないでください。 原発ゼロは夢というかもしれない。現実的でないというかたがいるかもしれません。 私も現実的ではないと思っていました・・・事故が本当に起こるなんて！ 原発事故が起こらないということこそが夢だということを 福島以上の事故が起こらないと思うことが夢だということを 私たちは知っています。
20969	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを希望します。	エネルギーが必要ならと、いろいろ迷っていましたが、不安通り、この3つの選択肢のうちで、私の意見に最も近いものは原発ゼロシナリオを選ぶ以外にはないと分かりました。 今のところ、なし崩し的に原発が進められるのならば、意見に少しの余裕も持たせられないと感じたからです。 CO2のこともとても重要な問題です。ですから同時に科学者に頑張ってもらい、自然エネルギーの研究を進めて、原発ではない、地球上にあるものでエネルギーに代えられるようなものが見つけてください。
20970	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択します。 また、使用済み核燃料の最終廃棄方法と場所を即刻決定し処理し始めてください。 原発を停止しても使用済み核燃料がそのままではやはり安全ではありません。	1.新規の原発建設は禁止。 日本で、地震と津波など天災を免れる場所はないと思います。 2.既存のもので建造から30年経過したものは即廃炉。 欧州では確か32年だったはずです。日本ではもっと使ってて実際、天災がなくても施設として危ないと思います。 3.次に停止せる候補として、建造年数に関係なく、立地内に活断層など地震の要因になりうるものがあったり、補強工事はなしの状態で緊急時の設備に不安のあるものとする。もちろん、数年先の補強工事を前提の再稼働は却下です。 4.後は稼働させながら各炉が30年経過したら延期はなく、さっさと廃炉にする。 5.使用済み核燃料の最終廃棄方法と場所を即刻決める。 数ヶ月ながら全原発が停止していてもなんとかやりくりしてきた実績があります。 原発に頼らず、一層の省エネ環境と代替えエネルギーの開発・普及が進むような政策を行ってください。 すべての生命に対する責任など、たとえどの政党の政府であっても取れるはずがないのですから。
20971	個人	その他	70代	女性	福島原発事故の悲惨さをを見るに、地震大国の日本では原発は無用である。廃棄物処理方法も定かでなく、また事故頻の経験も人災とある。このような不安なエネルギー源でない新しいエネルギーの構築を望む。	未来の子どもたちの安全安心のためには、原発でない、新しいエネルギーの、しかも自然にやさしい、循環型のエネルギー創出を研究すべきである。 それには一企業の独占体質を改め、ドイツに見習って脱原発施策にまい進すべきである。 今回の事故を甘く見ている研究者の方もいるようだが、一度事故が起きると日本のみならず、世界を汚染してしまうのは過去のチェルノブイリ、スリーマイル島での事故に証明されている。責任を問うことも大切だが、真に人類を愛する科学者、私利私欲でない人材の研究者の意見を聞き、新しい組織でやってもらいたい。 原発に欠ける費用を新らしいエネルギーの創出に向ければ必ず良い策がでよう。 私としては、こうした組織や会議に女性が少ないのが何としても残念である。少なくとも、女性なら、子どもを巻き添えにはしないし、見方が違う。今故郷を失った、日常を失った方々のご苦労を、組織の方々は本当に分かっているのだろうか。 ドイツのメルケル首相が政策を脱原発に変えたように、政府の英断に期待する。そのために少々不便になっても、国民は我慢するはずだ。ぜひ原子力村は脱してもらいたい。また原子力村に食微される国政こそ変革の時ではないか。 暑い中、あの数万のデモ行進を政治家たちはどう見ているのか。何とも歯がゆい国の施策である。どうぞ脱原発の決断を！
20972	個人	会社員・公務員	40代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
20973	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢というのを読ませていただきました。原子力発電に依存することは断固反対です。ゼロシナリオを選択します。	原子力発電のしくみなど詳しいことはよくわかりません。しかし、日本のように火山帯の上に位置している国土を持ち、日常茶飯事のように地震が起こっている国で原子力発電に依存することは断固反対です。2011年3月11日に東日本大震災が起こり、大きな津波被害だけでなく原子力発電所の事故という未曾有の災害に見舞われたことでも明らかにわかるように日本での原子力依存はあってはならないことです。

20974	個人	家事専業	50代	女性	原発廃止に311フクシマ事故汚染の強い責任をもってください。 原発禁止条約を世界の約束にして、人々の暮らしを守るため勇気を持ってください。	福島第一原発の爆発事故による未曾有の放射能汚染を私が生きている間に収束させることは難しいでしょう。だからこそ日本人として、私は、二度と放射能汚染を起こさせないために大きな責任を感じます。 今世界にメッセージを出さずにいつ出すのでしょうか。 原子力の軍事・平和利用の全禁止を世界の約束にし、 日本だけでなく、世界の子供たちに 生態系豊かな未来を残したいものです。 資源獲得競争のない、地産地消の、環境に負荷の少ないエネルギーとして 太陽、風、潮、地熱、があります。 日本が世界に宣言すれば、世界が変わるでしょう。 勇気を持って一歩を踏み出してください。
20975	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力の安全性が確保できない現時点では、ゼロシナリオ以外考えられない。 2030年までの18年間で、新たな技術のブレークスルーを図る。	現状の経済や利用実態を前提に、延長線上の目標設定はあり得ない。 原子力のリスクを人間が、管理可能なレベルにできていない以上、ゼロベースでの発想転換をすべき。 原子力ゼロを目標設定することから、人間の英知を引き出し、持続可能なエネルギーも、日本が新たに再生するためのテクノロジーやビジネスモデルを創り上げるべきである。 グローバル化の中で、日本の存在意義を示すべき課題の一つとして、全国民をあげて推し進めることが必要。
20976	個人	会社員・公務員	50代	男性	1、原発の割合は15%が妥当と考えます。 2、太陽光パネルの普及の為の補助金の増額。	1、理想は原発ゼロですが原発関連の雇用・市町村への税収を考えると 理想だけでは生活出来ません。 周辺自治体の言い分も分かりますが、最優先は立地自治体の意見では ないでしょうか？ 立地自治体が再稼働を望めば、再稼働OKではないでしょうか？ 2、太陽光パネルの購入補助金を必要額の8割に引き上げ 期限を決めて導入する案がいいと考えます。 メリット (1)量産による太陽光パネルの価格適正化 (2)取り付け工事の需要による雇用の促進。 (3)再生エネルギーの確保。 以前天然ガスに切り替え時に、補助金でガス器具の取り換えでは なく買い替えで、雇用が生まれ景気も一時的ですが回復して それが起爆剤となり、景気がさらによくなりました。
20977	個人	会社員・公務員	50代	女性	原電の存続には絶対反対である。発電コストも他に比較し決して安くはなく、コストパフォーマンスと多大な危険を考え合わせると、原発を稼動し続けるメリットは全く無い。核の使用は人類の手には負えない。	原発の発電コストが安いというのが今までの原発推進の大きな根拠であったと思うが、原発による発電のコストは決して安くはなく、廃炉後も半永久的な管理が必要な事と、原発に伴う多くの危険を考えれば、原発稼動のメリットは全く無い。さらに、原子力発電に伴う高レベル廃棄物の処理方法が未だ確立しておらず、最終処分地も無く(六ヶ所は最終処分地では無い)、サイクル施設での試験も、文殊の稼動もままならない状況で原発を稼動し続けことは断じて許されない。また、今ある原発の立地も活断層の存在や、周辺の地形よりみて、不適切極まりない状況にあり、原発の存在そのものが極めて危険と考える。電力不足も信憑性が疑わしいが、真実不足するのであれば、代替エネルギーについてもっと真剣に開発、普及に努める余地がある。何が何でも原発に固執する根拠が「金」以外には見当たらない。国民の健康と子孫の存続の為には、全原発は即刻停止、廃炉とし、厳重に管理しつづけるべきである。どうしても電力が足りなければ、テレビ局、テレビ放送、パチンコなど電力消費が莫大でしかも非生産的であるものを止めてもなんら生活に不便は無い。毎日停電時間帯があってもかまわない。命と子供の方が大事。もしこのまま再稼動がなし崩しに続くのであれば、民主党と自民党、公明党の総選挙での惨敗は火を見るより明らかだろう。
20978	法人・団体等	その他	法人等	女性	ゼロシナリオを支持する	母性を持つ女性として、命と環境を守るために。 核のゴミ処理の方法が分からずただ埋めるしかない今、原発稼働により無限に増え続けるゴミを次の世代に廻すのは反対。 全ての原発が止まっていて、猛暑でも乗り切れている。 周りで主婦たちは、「恐ろしい放射能で子や孫まで悪影響を与えてまで便利さを追求しなくていい、少々の不便さは我慢する。」というのが本音。 男性殊に企業の経営者との意見の乖離を政府は受け止めてほしい。
20979	個人	無職	40代	男性	国内の全原発を即時停止・廃炉にし、原発の輸出も停止すべき。さらに電気の大量生産・遠隔地への送電をやめて生産拠点を分散化、エネルギーの地産地消をめざし、再生可能エネルギーを含めた多様化を推し進めるべき。	原発はすべて即時廃炉し、原子力関連の輸出も停止。エネルギーの地産地消をめざし、 ◎国内原子力について 1. 使用済み核燃料の安全かつあんしんできる処理にいまだに見通しがたたない。 2. 「もんじゅ」その他のコストを考えると発電方法として安価でないのは明らか。 3. ウランの埋蔵残量が少なく、将来性がない。 4. 福島の事故の原因究明が未だ確定されておらず、その潜在的な危険度が高まったままだ。 5. 活断層その他、建設時の条件違反の疑いが濃厚で、かつ危険性が現実化している。 ◎原子力技術の輸出について 1. 福島の事故後、原因究明をしないままの輸出促進には、信頼が得られない。 2. 今後、廃炉に向けた技術の実践的なニーズが高まるため、原発を輸出しなくても産業として成立する。 ◎エネルギー生産拠点の分散化 1. 原子力をはじめ大量発電・大量送電では故障その他のリスクが高い。 2. 長距離の送電ロスや、東西で異なる周波数など、広域送電には不利な状況。 3. 電力需要の焦点は午後数時間というピーク時の需要だが、これを分散できれば政策の自由度が大幅に上がる。 4. 各家庭用や集合住宅、中小規模工場、オフィスビルなどに太陽光と風力のハイブリッド自家発電装置の設置を推奨。ピーク時の電力需要を自家発電で賄うようにすれば電力不足解消に向かうことができる。 5. さらに大規模な住宅や工場では自家発電装置の設置を義務づけ、太陽光や風力、バイオなどで日中における電力の自給自足体制をめざさせる。ただし、本業が一義なので、電力会社からの補助的買電は認める。 6. また、大規模な住宅や工場では、廃棄物の自家処理と自家発電の組み合わせの可能性を探求し、廃棄物の年商を火力発電に組み込む方策を探るべき。
20980	個人	法人等	60代	男性	日本には、国家の存立の前提となる大局的なエネルギー戦略が必要であり、現在蔓延している感情的、一面的な議論は不毛。冷徹な国際環境を見据えて、現に存在する原子力発電の安全性の高度化及び活用が切に望まれる。	福島第一の事故があっても、ドイツなど一部の国を除いて依然として多数の国が原子力発電を推進し、また推進する立場を堅持している。また、立ち入り制限区域が存在するのは事実であるが、世界の多数の放射線専門家の意見では、福島にかかわった作業員の被ばくレベルですら、疫学的に有意な影響を見いだせないであろうとしている。幼児の甲状腺被ばくも率いても有意な影響は見出されていないと聞いている。むしろ100mSv未満のホルミシス効果を考慮すると、悪影響が出るのかどうかきわめて疑問と感じている。多くの専門家の指摘にあるように、放射線による直接的な影響より、不安感から来る精神的ダメージの方がはるかに大きいのではないだろうか。 国の規制及び東京電力の不備により、大量の放射性物質が環境に放出され、BWRは基本的に全動力電源喪失にきわめて脆いことが分かった。そのための対策は緊急的に、また、さらに信頼性を増すための中期的対策も取られれようとしていると聞いている。日本は科学技術立国、ものづくりで国民の生活、しいては生命（生存権）を確保していると考える。極論すれば、安全神話を作らせたのも作ったのも日本国民である。リスクの無い経済活動は存在しないことを冷静に見据えて、よりリスクの小さい現実的なエネルギー戦略が必要である。エネルギー、食糧の自給率の向上、国民の教育の3本柱が揺るげば、日本は確実に衰退し、世界の4流国に没落すると思う。個人的には中国の覇権主義には極めて大きな嫌悪感を抱いているが、この無法かつ謝罪することを知らない国に対抗していくためには、少なくとも準1流国程度の実力がないと、尖閣どころか沖縄までよこせといわれて、何もできないのではないかと危惧している。本当に長期的、大局的なエネルギー戦略が必須の時代と考える。
20981	個人	無職	70代	女性	0%シナリオを、できるだけ早急に決め、原発から撤退すべきです。 福島第一の5，6号機、福島第二の1～4号機などは、早急に廃炉を決め、費用や労力の無駄を省くべきです。	(1)福島の惨事は、2度起こしてはなりません。福島で起こったことは、原発がある限り、どこでも起こりうることです。私は、長年、「食の安全」に取り組む市民グループに参加してきました。福島の農業者、漁業者、畜産業者が、生活手段を破壊され、暮らしが成り立たなくなっていくのは、他人事ではなく、とても辛い思いです。私たちの食の安全が脅かされ、食料の確保が脅かされることは、福島県の問題にとどまりません。 (2)さらに長期にわたって健康・命を脅かされ続け、将来を奪われ、生きる希望を奪われていく子供たち・若者たちのことを思うと、いったい、私たちは、未来の世代に対してどう責任を取れるのか、と暗澹たる思いです。 (3)未だに収束していない1～4号機で、命がけで取り組んでいる労働者たちが受けざるを得ないおびただしい被曝。しかし、4つの事故報告書は、未だに事故の全容を明らかにしていません。たかが電気のために、だれかが命がけになるような原発は、使ってはいけないものだ、ということを、福島の惨事は警告しました。 (4)私の郷里は、青森県六ヶ所村の近くにあるむつ市です。3．11が起きるずっと以前から、私は、原発から出るおびただしい核のゴミが、六ヶ所村に運ばれてくるのを、自分のからだが侵されるような痛みを持って感じてきました。しかも核のゴミの最終処分地は、未だに決まっていません。 (5)青森県下北半島が原子力半島になり、青森県が、原子力県になっていく過程は、その地域に膨大な補助金、交付金、寄付金が降り注ぎ、地域は経済的自立を奪われ、いわば麻痺してしまう過程でした。それは、原発のある地域に共通しています。そして大都市にいる私たちは、安全なところで、私たちの税金と電気料金を使って地域に危険を押しつけて「大量の電気」を消費してきました。この歪んだ不公平な社会を見直し、私たちの生活を問い直す時です。今，3．11のあまりにも犠牲が大きすぎる経験から学ばなければ、日本は自滅の道をたどるでしょう。 (6)水道の蛇口を開けっ放しにすれば、慌てて蛇口を閉めるでしょう。でも、これまで多くの人は、電気を湯水のように使って平気な生活をしてきました。事故をきっかけに、電気の無駄遣いが少しずつ、見直されてきたと私は思います。電気の大量消費から、無駄を省き電気を大切に使う方向に切り替え、原発なしで十分やっていける社会に切り替える転機です。私は、とりわけ熱源を電気からとる無駄を、訴えてきました。 (7)40年以上も「原発は安全だ」と言い続け、原子力を推進してきた人々・電力会社が、誰一人、責任を問われず、処罰されていません。これほどの惨事を起こした人々が責任を感じていないことに、憤然とします。本気で反省するなら、「2度としません」と言って原子力から撤退すべきです。
20982	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電ゼロシナリオを望みます。	福島第一原発の事故により、故郷や職を失いいまだ不安の中で生活している人達が沢山います。日本に原発があるかぎり同じ様な事故が起きないと言う事はありません。今稼働している原発もすぐに止めるべきだと思います。 また、使用済み核燃料の再処理にも反対です。子供たちの未来に危険な物など何一ついらないはずです。 日本の技術力を持ってすれば自然エネルギーの力を大いに利用できると思います。 いつまでも先進国であるため、経済の為に原発が必要ならばいますぐ止めて下さい。日本はもっとこの国の将来を担っていく子供たちの事を考えるべきです。平和で安心して暮らしてゆける豊かな国になるためいまこそシフトチェンジが必要なのではないでしょうか。
20983	個人	その他	40代	男性	全ての原発は即時停止	原発は即時停止すべき．その理由として．1)福島と同様かそれ以上の震災が生じた場合の原発の安全性が担保しているとは言い難い．万が一の場合は，東京・大阪などの大都市が原発事故ため，居住不能になる可能性が否定できない．これは日本国の存亡にかかわる問題である．2)発電後の高レベル放射性廃棄物の管理は人知を超えたものであり，数万年にわたって日本国において安全に管理しうるとは考え難い．原発を継続することは，刹那の繁栄のため，この手に負えない放射性廃棄物を子孫に託すことであり，人道的にも許されない．
20984	個人	無職	50代	男性	0% です。 今すぐ原子力を発電から切り離し国の管理下で速やかに廃炉するのがいいと思います。同時に発電、送電、配電を分離して電力の完全自由化が必要だと考えます。	0% です。 今すぐ原子力を発電から切り離し国の管理下で速やかに廃炉するのがいいと思います。同時に発電、送電、配電を分離して電力の完全自由化が必要だと考えます。 少なくとも核廃棄物の処理が決まるまで原子力を動かせる訳が無いでしょ？
20985	個人	無職	70代	男性	日本の自然条件と使用済み核燃料処理が確立されていない環境下では、原発稼働のリスクは限りなく高いので、30年程度の期間をセットして、原発を無理なくフェーズアウトして ゆくことが望ましい。 第2案が近い。	国土面積の小さい島国で、M6．5以上の大地震の過去の世界シェアーが20%以上といわれる我が国の自然条件下と使用済み核燃料の処理方法が確立されていない環境下では、原発は一定の時間でフェイズアウトし、再生可能エネ を中心とする、多様なエネルギーミックスに変えていくことが必須であろう。 この原発のフェーズアウト期間は、性急すぎる短さにすると、いろいろな弊害もともなわざるをえないので、30年間程度とし、そこから逆算して今回提示された目標年次のシェアーをセットすることが妥当ではないか。 その意味で、私の感覚では、3つの選択肢のいずれもがフィットしないが、強いて選べば、第2の選択肢が一番近いものと思われる。
20986	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度0シナリオで、廃炉・放射性廃棄物処理等の研究・開発を早急に。発送電分離と電力自由化の早期実現。再生可能エネルギーの研究・開発の推進。電力事業は国民のニーズに応える経営・サービスに。	0シナリオ以外は考えられません。遅かれ早かれ老朽化による廃炉は必ずやってきます。重大な事故が起きた今、これ以上先送りする理由はありません。原発を有する世界各国で必要となる廃炉・放射性廃棄物処理等の研究、開発にいち早く取りかかるべきです。まず原子力発電を止め、廃炉へ向けた取り組みを進めるべきだと考えます。また政府主導で発送電分離、電力自由化を早急に実現していただきたいし、再生可能エネルギーの研究・開発を推進する対策・援助をもっと進めていただきたい。電力事業の改革は必須だと思います。問題視されている総括原価方式も見直されるべきではないでしょうか。電力会社の都合でなく、国民（＝顧客）のニーズに応える経営・サービスを望みます。
20987	個人	自営業	40代	男性	原発0へ向けてのタイムスケジュールを作成公表すべきであり、人間にとっての幸福とは何かを、再確認していかなければならない。	福島での甚大な原発災害を受けて、過去にも原子力爆弾により多くの尊い犠牲者を出した日本と言う国が、再び今度は自ら災害を起こしてしまったことは、誠に悲しいことである。 このような悲劇を、二度とさせないために、原発の再稼働は最低限に抑制し、将来の原発0へ基にするタイムスケジュールを国民と分かりやすく協議し公表して、順次廃炉にしていくと共に、再生可能で安全な自然エネルギーによる発電に資源投下をシフトしていくべきである。 また同時に、GDPを伸ばしエネルギー消費を増やし続けていく先にはこの地球に生きる人間を含めてすべての生き物の共生共存はあり得ないことを認識し、国際的な人口増加の抑制と、世界各国が利害関係を超えた、人としての幸福の在り方を再確認する機会を増やしていくべきである。
20988	個人	自営業	40代	女性	原発0シナリオです。	日本は自然豊かですから、世界で一番早く、自然の恵みを利用した再生化エネルギーの技術革新を推進すべきです。また、遠くから電気を得るのではなく、エネルギーの地産地消を推進すべきです。この自然の恵みの再生化エネルギーの技術を知的財産として、世界に輸出すればいいと思います。
20989	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持する。	原発ゼロシナリオを支持する。日本列島は地震の活動期に入ったが、全国各地の原発は地震対策が完璧ではない。いつ第二の福島第一原発事故が起きても不思議ではない。現時点での人間の叡智を結集して完璧な対策を施しても、まだ「想定外」が起こるかもしれない。 私たちはいつあのような事故が起こるか、今もどこかで起きているのではないかと怯えて暮らしている。いつ低線量被ばくの影響が現れるか怯えている。 使用済み核燃料もたまるばかり。日本列島は核のゴミだらけになってしまう。 こんな状況では子供たちを安心して育てることができず、彼らの将来も真っ暗だ。彼らが成人したとき、汚染されていない土地が日本にあるだろうか。彼らは成人しても日本を支えられずに病に倒れてしまうのではないか。日本は滅亡するのではないか。 命、健康あっての経済だ。経済あっての命ではない。命を守るためには原発をなくさなければならない。 国は蓄電池の普及、再生エネルギー振興に注力すべきである。また、エネルギーを地産地消できるよう、小規模発電を促進すべきである。
20990	個人	無職	60代	男性	(1)ゼロシナリオ 国民に「原発事故と向き合えるか」を問うべきだ。	理由 1．一度起こしてしまえば取り返しのつかない悲惨な福島の現実を見て欲し　い。 2．事故は必ず再発する ＊最高の技術水準をもってしても自然災害には勝てない。 ＊人間が工事、操作、管理をしている以上ヒューマンエラーによる事故　は起こる。 ＊今回の事故で電力会社のガバナンスの低いことが明らかになった。技　術は最高でもガバナンスが低ければ事故は再発する。 3．結論ありきで進める政府は信頼できない。これだけ大きなリスクを　持つ原発を今の政府に任せるわけにはいかない。
20991	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」では遅い。「即刻、原発0」を主張。 《政府は再生可能エネルギー開発に資本を集中投下すべき》	原発安全神話は崩れた。ずさんな福島の事故対応についても、性急な再稼働判断についても、政府に国民は全く信頼を寄せなくなっている。信頼回復のためには、核を捨て、再生可能エネルギーへの勇気ある方向転換を表明する必要がある。国策として、その技術開発を本腰を入れて進めるべきである。

20992	個人	自営業	40代	女性	原発全廃を指示。ダイナミックに自然エネルギーにシフト。自然エネルギーで暮らせる選択肢を支持できる仕組みづくり。今大変でも、命が生き生きと希望を持てる未来を描けば、相当の痛みにも耐えられる日本国民です。	私は30年以上前の大学時代から原発依存によるエネルギー政策は危険すぎると思っていました。でも結局何もしないままあの日を迎え、自分にも政府にも憤慨しました。それでも、脱原発運動など自立つ行為はなにもせず現在にいたりましたが、せめて一国民として意見を述べる義務ははたそうと思いました。 今、自分たちが快適な暮らしをするために、無害化できる目途もない、あまりにも生命に危険なものを生み出し続けるエネルギー政策など自殺行為にひとしいではありませんか。 福島の原発事故で思い知らされたはずなのに、仕方がないと、原発を再稼働し始めている現実。 2度、3度と原発事故が起きない可能性のほうが低いはずです。 たった数十年前、日本に原発を造ろうと決めた人たちは千年に一度の大地震のことまで想定していなかったのですから。 子どもたちは納得しないはずです。 まだ生まれていない私たちの孫曾孫たち、未来の子どもたちに顔向けできないことを大人がしてはならないのです。 政策中枢にいる方々は、ご自分のご家族、ことに生命を産み育てる女性たちに是非問うてください。 1000年に一度の地殻変動期の日本列島に暮らす私たちは原発と共存できるか、と。
20993	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発今すぐ全停止！！ 0シナリオ以外考えられない！	本当の豊かさとは何なのか、みんなが気づき始めています。 高層ビルが立ち並び、テレビ電話にインターネット、電気自動車 50年前両親が夢見ていた未来は現実になったそうです。 私達が思い描けば、その未来は必ずやってきます。 放射能のゴミにまみれた未来ならいらない！
20994	個人	パート・アルバイト	60代	女性	命を守る為、原発0%を。活断層上と40年の原発は即廃炉。稼働すれば核廃棄物は増え続けます。再生エネルギー技術を推進。即原発0に舵切りを。福島の苦しみを自分事と考え自然の警告に対し謙虚さを願います。	国民の命が一番大切です。
20995	個人	会社員・公務員	30代	男性	ただちに原発ゼロ！！！ 今すぐ日本の全ての原発を廃炉！！！ 安全対策不十分、立地地元の避難計画も不十分で再稼働するなんて絶対にあり得ない！！！	国民の命と健康を真剣に守ってください！ 福島の事故で人間には放射能をコントロールできないことを学んだはずなのに 1年後に再稼働するなんて同じ日本人とは思えません！！！ 核のゴミの問題も解決できないのに もうこれ以上、地球を汚さないでください！ 地震大国の日本で原子力発電をするのは無理です！ 危険過ぎます！ 日本国は何回被曝したら目が覚めるのか！ 地球を守るため！ 子供を守るため！ 明るい未来を守るため！ 海を守るため！ 大地を守るため！ 森を守るため！ 空気を守るため！ 日本国を守るためには 今すぐ日本の全ての原発を廃炉にすべきです！ そもそも 選択肢が3つあり2030年が設定されていること自体が異常です 今すぐ廃炉！！！ 今すぐ廃炉！！！ それ以外には考えられない
20996	個人	パート・アルバイト	50代	女性	私は0%案。原子力からはただちに撤退したいと考えています。長いスパンで考えると、最終処分場も確保できない原子力発電の負荷はあまりにも大きな未来への負債です。これ以上未来に負債を残さないよう今決意を。	未来を考えると、赤字国債など財政的経済的なしわ寄せなどもある上に、一番大きな負債として、核廃棄物の遺産があるのではないでしょうか。今の私たちだけ経済活動を活発に行って、電気を使って楽をして、負債はゴミは全て子どもたちや孫たちやその先の子孫たちに押し付けてよいのでしょうか。 未来を想像してみてください。 このままいくと未来の子どもたちは、ウランも化石燃料も枯渇して危険なゴミばかりに囲まれる中、気候も変わって食料も冷暖房も満足に得られない中、昔を羨み昔を恨みくらしていくと想像してしまいます。 核リサイクルは技術的に未熟で各国も撤退する中、現実性があるとは思えません。後数年で満杯となる使用済み核燃料の保管プールの今後の保管も大変な上、この上更に危険な核廃棄物を増やす、廃棄物処理ができない発電所は、「やめましょう」という責任が私たちにはあると考えます。原子力にかけているお金を、未来にもつながる再生可能エネルギー開発に向けるべきです。 未来を想像してみてください。 フクシマもチェルノブイリも未だ被害も後始末も途中です。このまま人為的ミスが多いこのシステムを継続して原子力発電を続ければ、また次の事故が起こる可能性は否めません。未来の子どもたちは、汚染された土地で放射能におびえながら生きていくのでしょうか。放射能の被害はすぐにはわかりません。何十年たってトータルに見えてくるものだと、ヒロシマ、ナガサキでもわかっています。疫学調査を待っていたら手遅れです。 日本はどちらかに迷った時は、多くの人の不利益にならない道を取ってきたと思っています。多くの人の不利益にならないことは原子力からの早期撤退だと確信しています。未来の子どもたちも含めた多数の人のために今決断を。
20997	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年時点の原発比率は0%とするシナリオに賛同する。	2030年時点の原発比率は0%とするシナリオに賛同する。 原発の安全性をいかに高めようと、一度事故が起こった場合の被害の大きさ、悲惨さについて、我々は経験済みであり、このような事故がもう2度と起こらないという保証はどこにもない。 「想定外」の自然災害により、安全とされていた原発の事故を経験した以上、原発ゼロを希求していくのが、日本人として当然の選択であり、将来世代に対する当然の責任であると考える。
20998	個人	家事専業	30代	女性	原発に対する依存割合を、速やかに下げていくべきだと思います。	脱原発を掲げたいところではありますが、現在の状況では、国内産業の脆弱化は避けられません。 但し、将来的には脱原発をゴールとし、その為の政策に、おしみなく息力を尽くすべきだと考えます。
20999	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。 計画停電もかまいませんがもっと考えて停電してください。地域と時間だけ区切る停電は雑で乱暴な方法に思います。	現在、福島第一原発の事故の収束には何年もかかることがわかっています。 ・数百年？人の住めない土地を作ってしまった ・食べてはいけない食べ物ができた 地球を人間が住めない場所にしてしまう前に、原子力を辞めたいのです。 自然を破壊して壊すのは一瞬です。元にもどるのに何万年かかるのでしょう？ 何万年前の人類はネアンデルタール人だそうです。 何万年後は文字も文化もどのようなことになっているか、それすら想像もできない先です。 線量が高すぎて人海戦術さえ行えない。数分、数秒、数時間で死んでしまっては、死体の山ができるだけですもの。ロボットも壊れる。原子力は手のほどこしようがないのが実際なのに、そのようなものを扱う事そのものが、人類として間違っていると感じます。 本当の意味で責任なんて誰もとれないのですから、責任とりますなんてウソを言ってもらいたくありません。 この事故が起きてもなお原発が動いていることが信じられません。 子供に対して、未来の人に、豊かな地球を残せてあげられないことが悲しいです。 福島の被害者のことを思えば、計画停電もかまいません。 ですが、もっと頭の良いやりかたで停電してください。停電に関しては、地域と時間帯を区切っただけなのはちょっとやり方が雑で乱暴だと思います。 もっと事細かに節電警報などの設定をして、生活に支障がないやり方を模索してもらいたいです。 テレビをいっせいに消してくださいとか。照明を半分にしてください。など、自治体の放送などで節電レベルの警戒宣言を出すなどしてはどうでしょうか？ （節水だって、場所によっては警戒レベルがあるのですから同じだと思います。） 夏場にエアコンを切って停電させるなど、ただ時間と地域を区切っただけの計画停電はありえません。5分、10分だけ輪番停電していくなど、暑い夏場に停電するのであれば、熱中症で死人が出ない方法を考えてください。 最後に。自然エネルギーを支持します。もっと、手軽に身近で発電や、電気に変わるエネルギーが普及することを願います。
21000	個人	パート・アルバイト	40代	女性	絶対、原発0を希望します。 これだけ多くの人災をもたらし、10万年も処理に時間が必要な 原発廃棄物がこれ以上、増えたら地球はどうなっていくでしょう？	人間が処理出来ないものを作ってしまったことから 間違いとしか思えませんが、 二回も原爆を受け、「原発は安全」という根拠のない嘘を人々に言い放ち、 結果、歴史的被害を追うことになってしまった今、 それでもなお、原発を使用する事が信じられません！！ とにかく10年後、100年後の未来を想像して下さい。 多少、不便になっても原発を使ってまで電気を作る必要は無いと思います。 人間の欲も便利さも来るところまで来てしまっているのです。 これからは人間にとって本当に必要なものを見極める時なのです！ もう考える余地は無いと思います。
21001	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年の時点で、0%を、強く希望致します！ 今すぐ、原発ゼロを、目指していって欲しいです。 再稼働は、即刻止めて、自然エネルギーへのシフトへ。	2011 3/11気付いた筈です。 人類のため地球のため、原発ゼロを。 日本から、世界へ発信していってほしいのです。 その役割を、日本がしなくてどうしますか！ 原発いらないです！！
21002	個人	パート・アルバイト	60代	男性	私は、将来の原発比率を0%とすることを選択します。	(1) 原発の技術は、未だに確立しておりません。一度核燃料が核　分裂し始めると冷やさない限り、元の冷えた状態には戻りま　せん。冷やし続けなければ温度を下げることが出来ないからです。そうした未確立な原発に頼ることに反対します。 (2) 使用済み核燃料の処理技術が確立しておらず、冷却用プール　にたまる一方です。それが地震により、もし冷却用プールが　破壊され冷却出来なくなってしまったらいったいどうなってしまうのか考えただけでも身震いします。 (3) 福島原発事故の原因が1年以上たっているのに未だに本当の　原因が明らかにされていません。原子炉の中がどのようにな　っているのか、放射能が強くて中に入り調査することができ　ないからです。今まで内視鏡を使って見ていますが、診断が　付きません。内視鏡では限界があるからでしょう。それなの　に、国民の多くが反対しているにも関わらず、関西電力大飯原発の再稼働が始まってしまった。全くあきれるばかりで　す。 (4) 津波で電源が損失し、冷却用ポンプが作動しなくなりメルト　ダンンしたのか、それとも大地震により、冷却用配管に損傷　が発生し冷却不可能になったのか、未だに不明のままです。 (5) 今回の福島原発事故は人災であり、人が製造した原発は人が　解体するしか方法はありません。 (6) 将来の原発比率を0%することを政治決定し、計画的に原発　を廃業するべきです。将来とはいつか、私は今すぐにでも全　ての原発を止めて廃棄計画を作成し、実施してもらいたい。 (7) 電力会社、政府から独立した原因調査委員会を国会及び、原　子力について知識のある専門家による委員会を作る必要があ　ります。その委員会で今回の原発事故の真の原因と、廃棄に　向けた技術的研究をします。そして研究成果を電力会社に守　らせる法律を作るべきです。 (8) 再生可能エネルギーの活用を飛躍的に発展させ、原発に代わ　る電力源とします。 1) 日本は四方を海に囲まれ、山、川、水田に恵まれた素晴ら　しく可能性を持った国です。 2) そうした恵まれた環境をフルに活用すべきです。太陽光発　電、風力発電、水力発電、バイオマス発電、地熱発電、海　流を活用した発電、そうした様々な自然のエネルギーを活用する、研究開発を飛躍的に発展させ、実施するのです。　私たちの住んでいるこの国は自然エネルギーが溢れている　のです。 3) ゆでも農業用用水路を活用した小型水力発電を無数に作れ　ば大きな電力源になるのではないでしょうか、そこで作っ　た電力を地産地消とするのです。 (9) こうした取り組みを行えば、仕事が増え、雇用が増すことは　明らかです。新しい産業になる可能性があると考えます。昔　の洗濯機、テレビ、冷蔵庫の普及により国民の生活は向上しました。それ近づける産業になる可能性を秘めていると思い　ます。 (10) 今、私を含めた国民は電力の節約のため、だれもが努力をし　ていると思います。これからの生活は今までとは違った生活　をしていかなくてはなりません。価値観の大きな転換期に来ているものと確信します。 以上の理由により、私は将来の原発比率を0%に選びます。
21003	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」でお願いします。今こそこれからの未来の為に「ゼロシナリオ」をみんなで目指しましょう！	原発は未来の希望を奪います。今こそ真剣に考える時です。原発依存はもう止めましょう！「ゼロシナリオ」を目指しましょう！
21004 ※ 14836 番と同一提出者	個人	自営業	50代	女性	原子力比率ゼロ	先日投稿させて頂きましたが、原子力比率ゼロと書きませんでしたので、 念のため再送付させていただきます。 宜しくお願い致します。

21005	個人	会社員・公務員	30代	男性	そもそも3つのシナリオに限定していることが不正であり、またその紹介も誘導的ある。しかしその中ではのシナリオが最も現実的である。原子力発電の継続は問題を悪化させるだけである。	1．3シナリオの問題 そもそも脱原発依存のための会議で示された3案のうちの2つが、原発を増設する20～25シナリオ、現在の原発をすべて再稼働させて40年今以上の稼働率で使用する15シナリオというのがおかしい。シナリオは0から15の間で作成される必要があった。原発への依存を減らそうと思えば、この3シナリオの中では0シナリオを選ぶしかない。 2．原発のコスト 原発は設置、燃料の調達、廃炉、補助金まで含め、現実の稼働率で計算すると発電単価は高い。また事故時の経済的なコストの高さは今回の事故で明らかになったが、除染しても帰還できない土地の汚染による国土の「喪失」は金銭に換算できない被害である。東電の補償が極めて不十分であり、今も被災者は苦しい生活を強いられている。事故時の避難と生活再建は金銭での保証ができない。 放射能による直接の死者はまだ確認されていないが、避難の過程での死者の発生と、生活を破壊されたこと、生業を破壊されたことによる自殺などは決して無視しえない。他の発電方式と比べて原発事故の被害はリスク計算不可能な甚大なものである。 事故の収束方法も存在せず、今後数十年かけて技術開発をしつつ福島第一原発は廃炉作業をしなければならない。原発はコントロールできないものである。 原発の核燃料の最終処分方法はさ来っておわず、全国の原発などに使用済み核燃料があふれている。使用済みといえども大変な危険性があることも今回の事故で明らかになった。 原発を使用し続けることは現状の問題を悪化させるだけであり、原発の維持を主張する論者からは全く現実的な解決策を聞かない。したがって、問題を悪化させないという意味だけでも0シナリオが最も現実的な案である。 3．日本の特殊性 日本は地震大国であり、現状の原子力関連施設の直下にも(活)断層が走っていると指摘されている。地震の揺れも大きな地震のたびに想定以上の揺れが観測され、そのたびに原発の耐震性が問われている。これだけでも十分に原発事故の危険性の大きさはわかるが、しかし断層のずれは耐震性をいくら高めたところで防げない。研究の発展とともに動く可能性のある断層が増えていくことを考えれば日本で原発を動かすことの危険性は他国と比較にならないほど大きい。 4．人災のリスク 事故調の報告書で人災との指摘があったが、昨年の事故を経ても日本の電力会社、行政の安全軽視の体制は全く変わっていない。各種委員会では事故前から日本の原発の危険性を指摘した複数の専門家が抗議の辞任をしているが、事故後も彼らの指摘は十分に顧みられることなく、原発の安全宣言が続いている。動く可能性のある断層の存在が指摘されても再稼働を強行し、稼働させながら調査をする大飯原発の例は、日本に原発という大きな危険性を持つ施設を動かす資格がないことを示している。原子量規制庁の委員候補を見ても、これまでの原子力政策の中心にいた人物である。国際的な安全基準を無視してきた「非科学的」な「専門家」が事故の責任も取らず委員を続け、そして彼らがまた規制の中心的屋う割を担うというのは悪夢でしかない。これまでの原子力政策から中立的な専門家がいないというのであれば、答えは彼らを任命することではなく、原子力をやめることである。 5．停電リスク そもそも電力の元がなんであろうと、停電によって人命が失われてならない。原子力であれ火力であれ停電のリスクは存在する。したがって停電時の悲劇を防ぐ方策は、電力構成とは無関係にすすめられなければならない。
21006	個人	無職	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	地震大国日本に原発があるのは危険だ、ということが福島の事故でよくわかりました。大きな地震がまたやって来たら、「想定外」で事故が起こる率が高いでしょう。ですから原発は止めてほしいです。 関東や南海に地震が来たら、日本は生きていけるのでしょうか？今東北の被災地にも援助がどれくらいできるかわかりません。ボランティア等での援助はしていても、その余裕は次は無くなるかもしれません。そのようなことまで思ってしまいます。そこに原発事故が加わったらどうなるのか。 外国は「又世界に放射能を撒くと怒り、自国の安全を主にするために支援もしなくなり、日本を非難し続けるでしょう。そのことからも、日本は生きづらくなるでしょう。 日本の誇らしい「先進技術」それで「大きなエネルギー」を使わない産業を作り出してほしいです。そして、各地方電力をまかなうために、太陽光・風力・水力・海の電力など、地面や石油を使わない電力作りをしてほしいです。 又、外国に頼らず食べていける放射能のない「自給自足」の土地を作る改造をしてほしいです。 ストレスは癌を呼びます。日本の人々が「フクシマ」以前にもっていた繊気持ちを復活させるためにも、原発はなくしてほしいです。
21007	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。原発再稼働反対です。	ゼロシナリオを支持します。原発再稼働反対です。 放射性物質の影響は、先のヒロシマ・ナガサキの原爆やチェルノブイリ原発事故からも明らかです。 体に危険なものと分かっているものを、子供たちに浴びせたくありません。 ミスのない人間はありません。何らかの事故や間違いは起こるのです。次の事故の可能性がゼロでない限り原発は使いたくありません。
21008	個人	無職	80代以上	男性	原発の安全研究を徹底継続し、かつ、原発が必要不可欠になるまで、凍結せよ。	化石燃料が入手困難になり、脱原発状態では、残るは自然エネルギーのみである（核融合未実用化として）。 自然エネルギーは、それが主力となった時、再生可能エネルギーではあり得ない可能性が大きい。つまり、主力になるためには、蓄電、蓄エネルギー（電力以外の燃料も自然エネルギーで製造することになる）のための設備に大きな負担が生じる。更に、大問題は、化石燃料だけでなく、資源の枯渇ないし、異常高騰が起こることである（既に起きつつある）。そのため、貧鉱処理や資源再生のためのあらゆるエネルギーを要し、自然エネルギー生成装置の製造素材が高騰し、自然エネルギーが経済的に無意味になるだろう。 以上の状況は必ず起きると思らないが、可能性は高い。 このような状況に備え、原発技術を温存すべきである。温存のみでなく、安全性の向上の研究、事故処理技術、廃棄物処理技術の研究を精力的に行うべきである。 そして、肝心なことは、原発技術は「凍結」し使用しないことである。これを使用しなくてすんだとしても、無駄と考えるのはよくない。幸いとすべきである。原発技術を再開する時は、自然エネルギーの状況等を勘案して、慎重に行うべきことは、もちろんである。 以上により、今回の原発再稼働は、拙速であると思う。また、原発反対のデモにも思慮が不足していると感じる。 また、今回の原発ゼロの選択肢に、原発の研究を継続するという項目を追加することを提案する。
21009	個人	自営業	20代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21010	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロを選択する 核を抑止できない現在の科学では、原子力を使うべきでない。 何があっても「原子力発電ゼロ！」	(1)今回の福島原発1号機の事故を見ても明らかなように、抑止・抑制が不可能である放射能。現在の科学ではどうすることもできないことは誰しも否定できない。 (2)米国アイゼンハワー大統領、中曽根、正力のゴリ押しによって強制的に導入が検討・実施され産業界との大いなる癒着構造の温床となっている。 (3)使用済み核燃料の廃棄・処分問題も先が見えていないなかで、これ以上、核ゴミを増やすことについて、何ら解決策がない。 地中埋設などで無害というなら、東京都千代田区で実験をすればよい。 (4)自分の子どもに安全な社会を残したい。あえて危険な原子力発電を継続する必要はない。 例え10%でも1%でもダメ。
21011	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発稼働推進。会社、家庭で不自由しています。代替の火力等もコストが高く電気代値上げです。節電で熱射病入院死亡があるのに原発事故による直接の死亡事故はありません。人の命に差をつける明らかに矛盾です。	原発事故による危険性から原発廃止報道、雰囲気が世論として形成されてきました。実際は、女川原発が支障なく原子炉停止し、福島も停止しました。違いは補助電気だけでした。日本の原発技術の優秀さが証明され長らく新規建設をやめていたアメリカは新設を決めました。また、放射線専門家は人体に影響する量ではないと明言しています。国際基準に照らしても問題のない範囲です。客観的事実の報道アナンスなく、情緒的扇動的になってしまった情報公開報道により原発廃止運動が起きてしまいました。私のような意見を持つ方々、専門家も含め多数いますが、表にでて事実を伝える機会が与えられていません。おかしなことです。 代替コストに関しても公平に報道伝えられません。結果的にいかんともしがたい状況になってから値上げしますです。おかしいです。原子力発電と原子爆弾とは違うことも報道啓蒙されていません。熱射病による死亡は問題はされないくらい小さく、直接死亡のない原発事故は過大に大きく報道されています。正しい判断がなされるとは思いません。客観的公平な情報公開による判断がなされていません。 そして、電力コスト増は、経済力を弱く競争力を弱め失業者を増加させ、企業の海外移転を進めます。 国民に難決をさせる政策は間違いです。ましてや、海外情勢、国際基準から照らして世界最高水準の原子力技術をさらに改良させ世界に貢献すべきです。
21012	個人	自営業	40代	女性	日本を原発ゼロにして欲しい。	危険と分かっている原発に依存せず、自然エネルギーを積極的に使用する方向で動いて欲しいです。 様々な点で難しいのかもしれませんが、 たとえ時間が掛かっても向かうべき方向に顔を向けないとどんどん、また原発に依存して命に関わる事態になってしまうのではないでしょうか？ 優秀な研究者も沢山いると思います。お金の掛け方も工夫して欲しい。 この様な市民の声が届かない政治とはいったいなんなのでしょうか？ 経済の発展や過度な利便性がそんなにヒトにとっての幸福なのか、40年以上生きてきて疑問に思います。 節電が必要なら出来ます。電気を無駄に使っている所はいくらでもあるでしょう。 それこそ電力仕分けでもして欲しいです。
21013	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)ゼロシナリオを選択すべきです。日本は地震や津波の影響を回避できない限り、原発に依存してはいけない。	福島の原発事故の真相究明も責任の所在も何も解決していない、いまだに故郷へ帰られない人たちが沢山いるのに何故必要な対策ができていない大飯原発の再稼働を許せるのでしょうか。 次代を担う子々孫々に対してあまりに大きな負の遺産を負わせることになると思います。原発が安全だと言う人たちは自分の子供や孫を原子炉建屋のすぐ隣に住まわせても良いというくらいの責任をもっていただきたい。国民に真実を明かさずに自分だけ真っ先に避難しようという姿勢が見え見えで原子力ムラの人たちは信頼できない。多分それでも今回も自分たちも国民としての声を発する権利があるといって大勢会社ごと動員で25%以上のシナリオを押してくるでしょうが、はっきり言って裁判員裁判に被告人の親戚が多数を占めて何とか無罪にしてしまおうとしているのと同じ状況です。 電力業界とは直接利害関係のない人たちの意見に耳を傾けるべきだと思います。当然それはゼロシナリオ主体で実施方法にはいろいろな意見があると思うが日本人の知恵で乗り越えていかなければいけない。 多少の料金値上げは我慢するので、何とか安全でクリーンなエネルギー政策を選択し、世界の人々や後世の人から尊敬されるような方向に進めていきたいものです。
21014	個人	会社員・公務員	40代	男性	地震多発国日本においては原子力の使用は即刻中止すべきである。 日本は原子力利用に国力を割くのではなく、再生可能エネルギー開発で世界と地球に貢献すべきである。	地震多発国日本においては原子力の使用は即刻中止すべきである。 【危険だから】再処理技術も確立していない。高速増殖炉などもっての他だ。 【コストが高い】原子力は経済的にもっとも高コストな電力なのではないか。廃炉・廃棄物問題・事故処理に幾ら掛かるか全く試算出来ないのが原子力だ。そこまで含んでの単価比較ではないか。 電気が足りないのではない。優先順位が逆だ。未来の日本のためにまず原発をゼロとして、従前の生活を再検証して工夫して生きて行こうとする熱意が足りない。いかに無駄な電気を浪費していたか。我々は昨年自覚した。そして節電にも一定の成果を見た。もっと出来るはずだ。健全な未来の方向を国が国民と全世界に表明すべきだ。子孫の目を見て言い切れる方向を選択すべきだ。 日本は原子力利用に国力を割くのではなく、再生可能エネルギー開発で世界と地球に貢献すべきである。 福島の大事故を起こしてしまった日本が明日の世界に受け入れられ、世界をリードし、生き残るビッグチャンスがここにある。日本ならできる。賛同する他国も現れるはずだ。
21015	個人	その他	30代	女性	原発を推進すべきである。	私の身体はとても暑さに弱く、昨年の東電管内での空調カットによって、街の様々な場所で体調不良に陥りました。 地球の温暖化に伴い、夏の暑さは年々厳しくなっています。 現在、年間数千人の方が熱中症で亡くなっていますが、このまま電力供給が不安定な状態が続けば、超高齢化社会である日本においては、暑さに弱い高齢者の方など、年間数万人の方が熱中症で亡くなるような事態に陥ることも充分考えられます。 安定した電力の供給によって、身体の弱い方、高齢者、小さい子ども、皆が安心して暮らせる社会を、どうか維持してください。 よろしくおねがいします。
21016	個人	会社員・公務員	50代	男性	今こそ覚悟を決めてゼロシナリオを選択すべき。 脱原発し、再生可能エネルギー開発を国策として、国力を増強すべきである。	1．原発の発電費用は実は高コスト 現在、原発の発電コストには、以下コストが含まれておらず他の発電費用との比較そのものがおかしい （1）核廃棄物の処理費が含まれていない （2）原発廃炉費用が含まれていない （3）今回の福島のような被害、負のコストが含まれていない （4）原発周辺への補助費が含まれていない ⇒これら全てを含めた設置から撤去、廃棄、負のコストまでを含めたライフサイクルコストで発電費用を比較していない。含めたら原発を選択することはあり得ない。 2．省エネ努力をもっとすべき 良く大停電を話題にされることがあるが、大停電になるのはピーク電力で決まるのであり、まずはピークの見える化、ピーク時のアラーム等やることはいくらでもある。また、ピークは夏の暑い時が多く、太陽光発電の強化によりピーク電力を補うことは可能である。 3．未来の発展のために 今、我々がすべきことは、覚悟を決めて脱原発のシナリオを選択すべきである。 国策として （1）再生可能エネルギーの開発を強化 （2）省エネルギーの技術向上を強化 し、新たな産業をつくり出し、新規雇用も創出していく姿があるべき姿であると考える。
21017	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ（脱原発シナリオ）を望みます。	【理由】 日本の子供たちに健康な未来を残す為に、環境へのリスクがある原発をゼロにして、もっと省エネルギーの取り組みを進め、自然エネルギー利用の推進を行っていく必要があるためです。
21018	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発をゼロにすることを希望します。再稼動した原発もすぐ止めてほしいくらいですが、このお盆の電力消費ピーク期を越えたら必ず止めてください。	理由の第一は日本列島はプレートが入り組む上にある国であり、昔から大きな地震災害を起こしてきた国だからです。津波対策が叫ばれていますが、津波だけでなくこれだけ地震による災害を被ってきた日本に原発はあってはならないものです。 第二に原発を稼動し続けて出てくる核のごみを管理していくことが日本には無理です。これだけ地震の多い国のどこに安全に閉じ込めて管理する場所があるでしょう。増え続ける核のごみに対して国土も狭く、地震を起こす断層をたくさん抱える日本には原発でないエネルギー政策に転換することは必至だと思います。 今の政府は原発政策を推し進めようとしているのに、この二つの問題に明確な答えが出せていません。それで再稼動を進めるのは考えが無い政府だということを国民に示しているようなもの。他国に対しても恥ずかしいくらい。 代替エネルギーを推進することに舵を取る政治家を支持します。

21019	個人	自営業	40代	女性	原発は廃止するべきです。	反原発の意見を出すと必ず、 『電力不足はどうするんだ？』 と言われますが、一旦事故れば近隣住民の命どころか被害は地球規模に広がる原発 の危険度と電力不足を天秤に掛けること自体が議論として成立しません。 そもそも、核廃棄物処理の方法が地中に置いとくしかない…？これは処理したというのでは無く、棚上げしただけで何も処理していません。 『出来ないことはしない。』 こんな簡単な事案で揉めることすら恥ずかしいです。 政府関係者や東電関係者も、今回の事故に対して責任取れる人は1人も居ません。 私が責任もって…と言ったところで実際には起きてしまった事には責任取りたくても取れないでしょう。 失った生活、時間は同じ状態には戻せません。 地球への迷惑を考えて下さい。 海に流した汚染水は誰も浄化してくれませんよ。
21020	個人	自営業	70代	男性	18年後には原発ゼロを目指すべきです。 福島で起きたことを考えたら、何よりも国民の安心と安全を第一に考えるべきだと思います。	福島で起きたことを決してないがしろにすべきではありません。 二度とこのようなことを起こさないことを、日本政府は国民に向かって誓うべきです。 私が一番心配していることは、核燃料の最終処分の件です。 廃炉にするにしても、原発を減らすにしても、。。。もう六ヶ所村は満タンだということですし、もんじゅは、機能不全で無理だと思います。 最終のごみ・トイレをどうするのかが一番の懸念材料だと思います。 私は、核の最終処理について日本政府の見解が知りたいです。 一番重要なことをテーブルに上げないで議論することは、如何なものかと思いますが、もうこれ以上原発は増やすべきではありませんし、原発ゼロを目指すことが人間として正しい生き方だと思います。
21021	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力発電所の再稼働反対。	地震大国である日本に、原子力発電所が54基もあること自体が非常識であり危険です。福島第一原発事故は収束しておらず、いまも放射性物質を海に流し続けています。避難住民の多くは、一年半たってもなお新しい住まいがありません。田畑は汚染され、農家は補償されません。線量の高い地区の皆さんは被ばくによるさまざまなリスクにさらされたままです。 原子力の安全神話は崩れ、利権にまみれた国民洗脳であったことを、我々は気づいてしまいました。日本の原子力推進のエネルギー政策は過ちであったと認識せざるを得ず、いま、再生可能な新エネルギー―へと軌道修正する時がおとずれていると確信します。 また、核燃料再処理ができない、という問題もあり、問題の先送りである「とりあえず」の再稼働は許容できません。
21022	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は即時廃炉にして下さい。	日本にある原発は全て即時廃炉にしてください。 その理由 ○福島第一原発はまだ収束していない。（終息宣言をした日本は思考がおかしいとしかいえない） ○使用済み核燃料の最終処分方法も場所も決まっていない。野ざらしに近い状態にあることも危険きわまりない。 ○多くの人間を放射能被曝させる原発は発電方法として危険すぎる。非人道的な発電である。 ○福島第一原発のように、一旦事故が起きれば多くの土地を大気を水を汚染し（すなわち安全な食料が得られなくなることを意味する）、国民の健康と健康な国民の出生を妨げることとなる。このことは世界の人々にもあてはまる。 ○日本は今後、地震の活動期に入り、つなみや火山の爆発といった自然災害が次々とおこることを世界の学者がつたえている。そうなる前に原発を最小限の被害にとどめる対策が今、必要である。自然災害の復興に原発の存在は大きな障害でしかありえない。 ○自然エネルギーへの転換がCO2削減にも効果だ。原発は発電時にCO2は出さないが、施工時や運搬時等にCO2を排出する。
21023	個人	会社員・公務員	50代	男性	直ちに原発依存度を0%にするべき。 人類と原発は共存できない。（少なくとも現在の技術では）	原発事故は、飛行機の墜落などといった「小さな」事故とは比較にならない大きな影響を私たちに与える。 「死んだ人はいない」などと寝言を言う輩も居るが、避難中に亡くなったり、現在でも不便な避難生活の中で（しなくてすんだはずの）病死をしたり、精神的／肉体的に大きな犠牲を払っている人が大勢いる。 遠く離れた土地の野菜や、湖の魚が食用にできないなど、第1次産業への影響も大きい。 しかも、汚染は東北／関東にかぎらない。全地球的な汚染になっている。 これは、原発は危険である、停止せよ、という忠告を無視して稼働を続けた結果の、「防げたはずの犯罪」である。 同じような人類に対する犯罪を繰り返えさないために、即刻、全原発を止め、解体作業に取りかかるべきである。 そして、再生可能エネルギーへの取り組みが甘すぎる。 これから産業としてのびていくはずの分野に力を入れないのはなぜか？ 省エネ技術、クリーンエネルギー技術に乗り遅れれば、人類にとって危険で有害なエネルギーを使い続け、かつ、高いコストを支払うことになるというのに、政・財・官とも、目先の「おいしい生活」にしか興味がないのだろう。 このような仕組みを選択してきた我々国民にも責任があることは確かだが、原発を推進して来た者どもは、「おいしい生活」が終わりに近付いていることを自覚して、まともな道を歩み始めるべきだ。
21024	個人	自営業	50代	男性	原発は全て即時廃炉をすべき。	当面のエネルギーはコンバインドサイクルガスタービンでつなぐ事になろう。我が国は世界でも地熱が豊富な地域で主たる次世代エネルギーは地熱で賄うべき、さらに夏の冷房需要には太陽光発電で対処、領海の広さを生かし洋上風力、潮力発電を拡充、後は小規模な水力、バイオマスなどを拡充すれば石油を燃やす必要は無くなるだろう。
21025	個人	自営業	50代	男性	原発を無くし石油に頼らざるを得ない事によるディメリットの方が大きい。原発依存を増やすべきだ。安全性を更に高め、再処理技術確立、低放射能物質の開発、施設小型化、放射能の人体影響研究など技術革新推進望む	原発を無くし、当面、石油、天然ガスに頼らざるを得ない事によるディメリットの方が大きい。二酸化炭素排出の問題、有事により原油供給無くなると停止、原油価格の変動など問題だ。石油資源に頼る発電は、技術の後退だ。 原発依存をむしろ増やすべきだ。 今回の原発崩壊は「天災＋対応ミス」であって、「欠陥」があるわけでなく、「弱点」が露になったものと考える。 エネルギー発生効率の面で、原発に変わるものはない。 石油関連資源の無い日本は、核物質のような少量原料のストックは最適。 「弱点」がわかって、さらに技術を高める方向に進むべきだ。ゆくゆくは、石油資源の燃焼による発電などという原始的技術こそゼロにすべきだ。原発の技術を高めていくべき内容列記 1）安全性を高める・・故障時の対応方法改善や、付属設備の強度アップ 2）再処理技術確立・・一度手に入れた原料は日本の資源になる 3）核物質の低放射能放射化かヘリウム3利用・・原料そのものの研究をもっと進めるべきである。 4）核施設の小型化・・小型化し地中に施設を内包する構造で安全性高まる 5）放射能の人体影響の研究推進・・低線量放射能の人体への影響の研究がほとんどされてない 6）常温電気抵抗ゼロ技術・・常温の超伝導技術で、現在世界で使用されている電気使用量は半分に減らせる。
21026	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電はすべて停止すべき。	原子力発電はすべて停止すべき。政府の仕事は、これまで貯めにためた核の廃棄物の処理と、新たなエネルギーの確保に力を注ぐべきだ。国民と企業は当面不足する電力を節電と工夫とで乗り切ることだ。また、地震や津波はこの国を必ず襲ってくる以上、ほかの手段は無意味だと考える。
21027	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発の利用はもはや経済の構造による必要性により合理化できるものではないと判断されます。原発ゼロによるエネルギー政策を前提に日本の総力をあげて探求を進め新たな社会デザインとして展開すべきものと考えます。	東日本大震災にともなう福島第一発電所の事故により、原子力発電所というものの持つ構造的な危険性が明らかになった。いったん事故が起きれば、環境に膨大な量の放射性物質を排出して地球的な環境汚染をもたらし、人類の生存を脅かす。事故が起きずに無事に稼働が進められたとしても、処理の見通しのない放射性廃棄物を生み出し続け、その安全な処理の方法は現在に至るも確立されていない。放射能が自然レベルに低下するまで10万年もかかるような廃棄物をこの先さらに生み出し続けるのか。何千年周期といわれる地震の活動期にさしかかっているといわれる日本列島で、このように現実に大きな危険性をはらみ、後々の年代に災いを残す原子力をエネルギー源としてこの先使い続けるのは、どのように経済的な事情があっても許されないと思われる。 将来のエネルギー政策の検討にあたって、原発の利用を15%とか25%とか残していくことは言語道断。原発ゼロは大前提としてあらゆる検討が進められるべきだと考えます。日本の経済の構造を根本から見直し、日本の社会構造を根底からひっくりかえすことになるかもしれないが、それを国民的な論議にかけてある意味相当な忍従を強いることをあえて提起するべきだと思います。但し日本社会の現状の富の極端な偏在の実態からすると、より高いレベルの忍従を必要とするのは富を集中している人たちや組織だと思うが。
21028	個人	無職	60代	男性	(1)領土、国防、食糧を含むエネルギー　の重要性。 (2)政府への要望。電力会社・電気料金の提言。 (3)電力・原子力の重要性。日本技術への信頼性、技術伝承の必要性。 等から、25%シナリオを選択する。	リーダーシップの無い政府のエネルギー政策見直し、迎合型意見聴取スタイルである。 結果、最大多数意見と想像される『0%シナリオ』を採用せず、『各種意見を承知の上、苦渋の選択で??%を採用する事とした。』として、政府は結論付けるであろう。『民意と違う原子力政策』と揶揄される結果と想像する。 (1) 出来もしない『0%シナリオ』の提示は、政府の不誠実さを感じる。 困難さについての若干の表記はあるものの、他のシナリオと同レベルの取り扱いでは、一般国民に誤った判断をさせる要因ともなろう。 政府としては、『0%シナリオ』は困難と意思表示すべきである。 (2) 理論の無い、中途半端な『15%シナリオ』である。 『何故、15%程度にするのか』の理論的説明・説得が無い。 『原子力が危険なので、原子力依存度を減らす』と政府が判断するなら、0%を目指すべきであり、『今後は確実な安全を期せられる。』と考えるなら、現行原子力比率を維持する結果となる。 『原発依存度を減らしていく』との定性的思考の元での説明の付かない『15 %シナリオ』と言える。 (3) 人命や住民の生活を奪った福島事故は重く受け止め、大きな反省と教訓とすべきである。また、『原子力は元来危険を内存している』との初歩的思考から安全対策は講じられてきたし、今後も新技術で『更なる安全』に更新されるべきである。今後の安全対策技術革新、現場適用等のビジョンを示すのが政府政策で有るべきであろう。
21029	個人	無職	70代	男性	個人情報が公安に漏れないことを願いながら・・・ 当然0%シナリオ選択	3つのシナリオの作成過程において非常に問題あり。 総合資源エネルギー調査会基本問題委員会すべてを インターネットで見ました。 有識者と言われる人たちの選定において3.11以前からの 委員長が継続して選任されたこと。（利益受給者） いわゆる原子力推進派の人たちが25名中18人 反対派が7名の構成を経済産業省の官僚に押し切られたこと。 委員を推進派・反対派半々にすべきとした鉢呂前経済大臣を 官僚とマスコミの陰謀により解任させた野田首相の責任は重い。 20%～25%は、40年廃炉を前提とした場合原子力発電所を 新たに作ることになり、選択に入れるべきでなく 当初の枝野経済大臣の意図から反しており、 具体的再生エネルギーの可能性の議論も非常に少なかった。 今の野田首相は消費税に関しては、将来につけを残さないと言いながら （国債は銀行経由であるが、国民が所有しており、遺産として 将来、子供達に引継がれるが） ウランの廃棄物は確実に将来につけを残すものであることと どう整合性をとるつもりでしょうか？ 当然0%とし、全力で再生エネルギー、日本の海域、 及び全国の資源を最大限活用することにもっと投資を促す 政策を採るべきと思います。
21030	個人	家事専業	50代	女性	原発は一刻も早く全期廃炉の方向に向かうしかないと思います。 理由は事項に書きます。	1．もとより地震国の日本で原発を作ること自体が危険極まりないことですが、地震に限らず、天災・人災・テロなど、理由は何であれ『想定外』の事故が起こることは十分考えなければいけないはず。 ところが、素人にも想定できる事故に対してさえ十分な対策しか取られてこなかったことは、すでに福島の事故とそれを契機にあらわになった各原発の実態をみれば明らかです。 事故が起きないようにする対策もそうですが、事故が起こった時の対策はあまりに杜撰としか言いようがなく、未だにそれが改善されたとは到底思えません。 事故は起こるときには起きます。その可能性をパーセンテージで語ることはもはや意味がないでしょう。 再処理施設、廃棄物処理施設を含め、技術としてもシステムとしても、「安全な原発」など一基も存在しないといえると思います。 2．原発で大事故が起きた場合のリスクは計り知れなく大きいものです。放射能により住めなくなる国土、食料その他生産物の汚染、長期にわたる健康被害、遺伝子への影響、廃炉の困難さ。 それらはすでにチェルノブイリで証明され、福島の事故でもこれまでわかっている被害だけでなく、長期的被害が拡大してくいくのは必至です。 科学技術の実用には常に何らかのリスクが伴うことはやむを得ないですが、このような甚大で長期にわたるリスクと制御不能になる可能性のある技術は、不完全極まりなく、実用には値しないものだと言えるでしょう。 3．核のゴミの最終処分方法も重大な問題です。いまだはっきりした解決策もないまま、技術的にも経済的にも、先の世代にまで選択の余地のない苦役を背負わせることは間違っています。が、すでにその間違いを犯してしまっている以上、少しでもその重荷を減らすためには、一刻も早く原発を全て止め、核のゴミをこれ以上出さない選択しかあり得ません。 そして、原子力の専門の方たちは、原発を維持するためではなく、一刻も早い安全な廃炉と最終処分のために、その知力と精力を傾けていただきたい。 4．それでは原発停止による電力不足（本当かどうか疑わしいですが）による経済的落ち込みや化石燃料によるCO2の増大をどうするのかが心配されるところですが、今後は、太陽光・風力・地熱その他の、各地域の自然条件に合った地産地消型の電力にシフトしていく中で、原発廃絶後の世界をリードしていくような技術力を高め、雇用も確保していく方向が望ましいと思います。 簡単ではないでしょう。 それでも、一時的な経済の停滞、電気代の高騰、日常の不便などを現世代の私たちが負う覚悟を持って、後の世代に引き継げる新しいエネルギーの形と持続可能な社会への道筋をより明確に、[illegible]

						にしていくことか、なにより重要だと思います。 5. 福島の事故で被害を受けられた方々への十分な補償と生活の再建、現在福島原発で事故処理に携わってくださっている方々の労働条件の手厚い保護、それらがきちんと成され、示されない限り、原発再稼働の議論さえ、本来は受け入れがたいものであります。 6・ 福島原発の事故対応に関しては政府と東電の数々の「嘘と隠ぺい」がありました。利権にまみれたいわゆる「原子力村」の存在もあらわになりました。プルトニウムの確保による核兵器保有への疑惑なども当然生まれてきます。 「自分の国が全く信用できない。」それが国民にどれだけ絶望を与えているか、政府はもっと真摯に考えてほしい。私たちは、自分の国を愛したいのです。 信用ならない政府が進める信用ならない政策・技術には、断固としてNOです。 よって、原発はゼロ、それしかないです。
21031	個人	家事専業	20代	女性	できる限り早く原発の割合を0%にしてほしい!!	私の実家は福島県郡山市にあり、家族も親戚も友人もほとんどが福島県内に住んでいます。そのため今回の原発トラブルで、地元に住んでいる人たちの苦悩もよく知っているし、私自身、ふる里がなくなってしまうかもしれない、家族や友人はどうなってしまうのだろうという恐怖を体験しました。原発の側に住んでいて、20～30年は帰れないと言われた、生きているうちにはもう帰れない…と言っている人、帰りたい帰りたいと毎日言っていた人も知っています。都会の人には分からないと思いますが、田舎の人にとって、ふる里は宝です。宝物を奪ってしまう原発はもう嫌です。郡山に住んでいる子持ちの友人達は、国によっても専門家によっても皆言うことがバラバラで、結局放射能について誰もよく分かっていないような状況の中、また、政府や東電も信頼できるような状況でないま、不安や疑問を抱えながら毎日生活しています。皆明るく暮らしていますが、気にしていたら生きていけないので、気にしないように努めているだけです、本当は不安です。それでも誰もが避難できるような状況ではありません。農家や漁師の方達も大変だと思います。 私はこんなにも苦しんでいる人が多くいる中、政府が2030年時点での原発の割合を選択肢として0%、15%、20～25%としていることが信じられません。驚愕です。政府の方達は福島県を訪問して何を見てきたのでしょうか…。権力者たちのための政治でなく、国民のための政治をしてほしいです。毎日命がけで原発の復旧作業をしている方達がいますが、原発をなくしたくない、原発は安全だと言っている政府の方や、権力者の方たちにこそ復旧作業をしてもらいたいです。この地震大国で、しかも核の平和利用なんて言うけれど、とても人間がコントロールできるようなものではないということは今回よく分かったので、0%以外考えられません。日本は原爆を2度も落とされ、原発も爆発し、何度も被爆してますが、こんな悲惨であわれな国はないと思います。今世界中が日本の今後に注目していると思います。あわれな国で終わらせず、日本なら新しいエネルギーを産み出せると信じたいです。
21032	個人	家事専業	30代	女性	津波で亡くなった方が多数で、原発で亡くなった方は一人もいません。 すべての原発を稼働させて下さい。	この猛暑で死にそうになりました （実際、家の中での熱中症の死者は去年をはるかに超えています） 電気料金が上がると家計の圧迫になる。 国内の製造業の衰退は、日本の経済の衰退になる。
21033	個人	会社員・公務員	40代	女性	「ゼロシナリオ」の選択を	3.11の福島原発事故から私たちは原発がいかに危険なものかを学ばなければならないと思います。放射能はいったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要です。命を守ること、未来を守ることを優先していかねばならないと思うのです。 地震国日本にあって、どこでも大きな地震が心配され、その中で原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」のほかに私たちの安全を確保する道はありません。「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが日本の発展にも寄与するはずです。 原発をなくす道を選んでいただくことをお願いします。
21034	個人	その他	70代	男性	2030年までに原発比率を0%とする。 再生可能エネルギー比率を上げて、省エネも強力に推進する。	再生可能エネルギーのコストは高くても国内で使われ経済成長にも貢献できるが、原発の後処理の費用と事故による環境破壊のコストは経済の足を引っ張る。 場合によっては国民の遺伝子等に健康被害をもたらすリスクも懸念される。
21035	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロを希望します。	命を育てていくという、ごくささやかな願いを脅かす原発に対しては、経済がどうこうよりも人間の尊厳としての問題だと思います。エネルギーが足りないのなら、覚悟して足りないなりに生活していくだけの話です。
21036	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 人の命、生活を奪ってまでの便利さは不要です。 貧しくてもいいから、平等に、安心して暮らせる日本を目指してください。
21037	個人	その他	50代	男性	原発はゼロにするより他にとるべき道はない。運転中の大飯は早期に停止し、全ての原発を順次廃炉にしてゆく手順を具体的に検討すべきである。	原発はゼロにするより他にとるべき道はありません。原発を運転する限り、有害かつ管理が極めて難しい核廃棄物が、処分方法もないまま溜まる一方であり、後世に多大な負の遺産を残すことになります。これは倫理上も許されないことです。運転中の大飯は早期に停止し、全ての原発を順次廃炉にしてゆく手順を具体的に検討すべきです。 原発を無くしても電気足りるとは、政府が発表しているデータからも明らかです。 地震大国である我が国は、もともと原発の立地として無理がありました。これは福島の事故で身を持ってわかったはずです。 原発は発電方法として大変効率の悪いものです。発生させたエネルギーの約3分の1しか電気にならず、約3分の2は排熱として海に捨て、海水を直接温めているのですから、原発が地球温暖化対策になる、という論はナンセンスです。海水に溶け込んだCO2だって海水の温度が上がれば大気中に放出されます。 ウランはもともと希少な資源であり、核燃料サイクル計画も破綻していますから、資源の少ない我が国に原発は必要という論には正当性がありません。 当面は天然ガスが理論量も多く、新しいガス田も次々に発見されていますので、有望でしょう。殊にガス・コンバインド・サイクル発電は効率も良く、環境への負荷も少なく、我が国に優れた技術もありますから、重用すべきです。さらに、「排熱」を有効利用するコジェネレーション・システムを推進すべきです。地域型のみならず家庭用の燃料電池コジェネレーション・システム「エネファーム」も普及を後押しするべきです。 再生可能エネルギーの技術開発にカをいれ、将来的にその割合を増やしてゆくことは必要でしょう。しかしメガソーラーや大きな風力発電などの大規模なものは、新たな環境破壊のもとですから賛成できません。小規模地域分散型のシステムにしていくべきです。 発電送電の分離は必須です。 最後に、はたして人類に社会全ての科学技術が許されているのか、生態系の外に出てしまった核技術は、そもそも手をつけてはいけないものだったのではないか、という科学倫理の問題も時間をかけて議論すべきです。私は倫理に反すると考えます。
21038	個人	会社員・公務員	30代	男性	0シナリオを支持し、今後の日本におけるエネルギー政策には、是非原発の全廃止、代替のエネルギー政策を国策として推進、また世界レベルで発信していただきたく願います。	0シナリオを支持し、今後の原発の全廃止、代替エネルギー推進の国策化を願うには以下の理由によります。 現在の福島第一原発の状況を鑑みるに、原子力の安全な活用というものは、かなり不安定な要素の上に成り立っており、管理・制御はもとより、ひとたび事故が起きれば安易には修復もままならない事が理解できました。また多くの原発がすでに老朽化しており、こちらの維持管理も想像以上にリスクが高い。 もちろんリスクフリーのエネルギーは存在しえないが、原子力はその廃棄物の危険性、及び事故等により周囲を汚染し、未来永劫に人の住めない土地を生みだす可能性を非常に高い確率ではらみ、電力供給・使用の利便さと原子力発電についてのリスクを比較するにおいても、選択しえない危険なものだと認識を改めました。 我々の日本は島国であり、限られた国土の中で生活する以上、国土の汚染、非居住地域の発生は国益に悖るものだと思われます。除染を推進する中でも、その難しさは並々ならぬものだと痛感せざるを得ません。 原子力発電・核廃棄物の処理・再利用、そのような政策が進められてきたことは、事実我々もその方針に激しく反対してこなかった以上、同様に責任を持っています。今回の福島第一の事故で核廃棄物はもちろん、原子力発電所自体が制御不能になりえるものだと、日本は否応なしに認識しました。ですから今後の政策は0シナリオを目指すものとして日本が一丸となり、国土の汚染の要素がより少ない物、より安全性が高く、効率的で高度なエネルギー社会構築を目指していくべきだと考えます。 また既存の電力会社のみならず、多くの民間企業が0シナリオ政策を背に、もちろん補助なども必要でしょうが、このエネルギー市場に介入することにより、より大きな規模での生産業・電力業・技術輸出を視野に入れた、この先30年・40年と続けられる、日本の技術立国の礎足りえるのではないかと思います。既存の構造にとらわれず、この原子力に関する危機は対しては柔軟に解釈し、日本の経済・産業社会はさらに進歩・拡大へ向かうべきです。 今回の福島第一の廃炉作業・その他の原発の廃炉などが進めば、新たに廃炉に関する技術を日本は獲得するでしょう。それは今後世界が脱原発を推進していくときに、大きなアドバンテージとなるのではないでしょうか？原子炉の輸出が今後も続けられるとは思いません。代替クリーンエネルギー政策は先進国たる立場になれば、避けられない道になるでしょう。そのとき我々が獲得する技術、今後さらに0シナリオ政策を軸として開発が進むであろう技術は、最先端の物として大きなメリットを生むことになります。 旧態の社会の維持ではなく、産業の先進を目指せばそれは国力を養い、技術開発は国民生活を豊かにし、ひいては世界での日本の立場を、今一度強固な物にするでしょう。 以上のように考え、0シナリオを支持いたします。
21039	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオ	3択のどれかと言われれば、「ゼロシナリオ」ですが、 本当は直ちに全て廃炉にして欲しいと思います。 日本は地震が起きる所です。津波も起きます。(3.11には両方ありました) 今回の事故は想定外ではありません。技術が開発されても組み込んでこなかった人災です。 福島の人と同じような思いを他の人にして欲しくはありません。 原子力発電所を全て廃炉にして欲しいと思います。 毎日核のゴミが出ています。40年以上経っても未だにどうする事も決まってなく 原子力発電所のプールにあります。たまり続けています。 私は、なるべく節電に努め、電灯もLED電球に替えたり、冷蔵庫も買い換えました。 電気のアンペアも30Aから20Aに変更しました。こまめに不要な物はOFFにしています。 掃除機の使用を減らし、暖と水ぶきにしています。 またエアコンの設定温度は30度にしています。 しばらくは火力発電所を使用するのはしょうがないと思います。 CO2の観点からは風力発電所や地熱発電所を建設し、すみ やかに火力発電所をやめるべきだとは思いますが。 私は自然エネルギー（火力発電所）を使う事で割だかな電気代を払うのはしょうがないと思います。 近い将来日本の技術者が省エネ製品や効率のいい発電機を作ってくれるはずです。 その技術を全世界に売り込みましょう。 そして全世界から原子力発電所がなくなる事を願っています。
21040	個人	会社員・公務員	60代	男性	我が国の将来の原発比率に関しては"0%"しか考えられません。我が国の将来の発展を真剣に考えれば、これ以外の選択肢はありません。	原発推進派は"経済の重視"と言い、原発反対派は"命の大切さ"を訴えます。前者は言葉が悪くて申し訳ありませんが目先の"金儲け主義"、後者は恒久的な子孫・人類の繁栄を損得勘定抜きに考えていると受け取れます。 原発容認派に「原子力発電所のすぐ近くに住めますか？」と問い詰めると、"Yes"と答える人を見たことがありません。これは身勝手で矛盾しているわけです。本質的には国民全員が原発は無い方がよいと心底思っていることになります。 一方、電力は絶対必要であるわけですから、原発に頼らない再生可能エネルギーによる発電設備の早期開発は必死になって急がねばなりません。我が国の工業の発展の大きなチャンスが巡ってきています。この機を逃すことは許されません。他国に先んじて研究、開発すべきです。成功すれば結果的に経済の発展が巡ってきます。
21041	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電の稼働に反対です。 けれど、見解によってはデモへの参加をやめてもいいと思っています。	日本人は決断へ踏み切るのが遅いです。「もしも」を考えて行動するから、安全面に対して他国以上に気を遣うと思っています。だからこそ、他国は日本を支援してくれるし、律儀な日本人はそれに応えようとします。 そういった点から、再稼働への今回の早い行動力に関しては、日本という国はあんまり関与していないだろうと思っています。 原発を動かすことに躍起になる理由が、「国を奪われるくらいなら自ら爆弾抱えて消してやる！」というような意気込みによるところであるならば、わたしはデモに行くことをやめます。 一方で日本という「島」が欲しくて中身はいらないという勢力の働きかけがあったりするのなら、国政に携わる方々は喉元に銃口でも突きつけられているかもしれないので、あまり無理をいうのもな、と思います。 私は今の生活は嫌いではありませんから、そういった意味で、わたしは原発はまずいらないと思います。 虫は苦手になってしまいましたが、虫取りは結構楽しかったです。落ち葉を友達に落とすのもなかなか味でした。 そういうことを知っていた世代は大変不満となりますが、これから生まれる子たちは経験することはないので、興味は持つでしょうが不満は持たないでしょう。服は汚れないし、ばい菌もつきません。衛生面としてはいいかもしれません。 でも、原発を動かすということは、毒ガス巻いて、苦しみながらいつか死ね、といわれているようなものです。 大飯が同じようになったら、まず東京なんてもう住めません。刈羽が稼働したら食料問題に打撃です。行政移転も大変でしょうし、エネルギー政策の転換を除ながらすすめていっていただけると嬉しいです。細々とでもいいので、確実なものを。 これから生まれてくる子達に何か逃げ道をあげてください。 急に止めるなんて無理なんだろうな、と納得できませんが理解はできます。でも、是非、原子力発電はなくしてください。
21042	個人	自営業	50代	男性	原発は、出来る限り早くゼロにするべき。核は人間がコントロールできるものではない。（使用済み燃料の処理する技術が確立できていない。）福島の現状を見れば、明らかでしょう。	使用済み燃料の、処理が技術的に確立できていないうえに、福島の事故後の処理も今だに出来ていない現状で、動かしていくことは、まさに地震国の日本では自殺行為だと思う。その上、テロ、人為的なミス等を考えた時、原発の安全なんてありえないのではないでしょうか。 経済のことを言っておられる方もあるが、人が安心安全に暮らせるための経済であって、経済的に有利（？）だからといって、危険および、処理を先延ばしして未来の子どもたちに負担をしいる事は、断じてあってはならないと思います。 循環型のエネルギーで無い限り、必ず行き詰まります。 それに、まるで原発はコスト的にも経済的にもいいように言っているが、実際他のエネルギーと比べ、危険度が高いのでその安全管理費、廃炉に向けての費用、3.11のような事故およびテロ等に対する費用を入れたら、けして経済的なものだとは考えられません。 地熱を含めた自然エネルギーへ一日も早く転換していくべきだと思います。
21043	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ	命を守ることは当たり前のことです。即廃止を求めます。 安全であるというのなら、永田町につくったら、送電効率がいいんじゃないでしょうか？結局、安全保障できないから多額のお金が動き、地方に作られているといえます。 エネルギー一は、原発前提で原発が止まると電力不足と言っているだけで、ないことを前提にすれば、十分に電力保障が可能なはずです。
21044	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオ。1)国民が安心して健康に生きることへの脅威を最小化　2)開発・導入活動を再生可能エネルギーと省エネに集中　3)国民がわかりやすい。	1)については言わずもがなであるが、核廃棄物の処理問題と万が一の事故時のリスクの甚大性である。 2)については、戦力の分散は効果が出ないという戦略論そのものである。ゼロシナリオの場合原発関連としては核廃棄物の直接処理と廃炉に関ることのみで済むが、15シナリオでは再処理に関ること、25-30シナリオではさらに新設・更新に関ることも加わってくる。どのシナリオも現状からの相当の困難が予想されるが、国家の総力を再生可能エネルギーと省エネルギーに集中することではじめてそれらが現実のものとなるであろう。 成功の秘訣は、技術×意識×しくみ（法令・税制・規制など）であろう。技術においては小さなエネルギー源を巧みに開発し、それらが相互補完的にリンクして使えるようになる、スモールエネルギーとスマートグリッド、そして各種の省エネ技術の集大成であろう。インターネットや携帯情報端末が情報社会を根本的に変えたことと同じことがエネルギー分野でも起こることはほぼ間違いないと思われる。そこでコスト低減も大幅に進むと考えられる。意識においては(3)がポイントとなるであろう。しくみにおいては意識のある個人や企業、NPOたちが一定の遵守事項の中で自由に動き、選択できるようなしくみが必要であろう。当然、再生可能エネルギーや省エネに関する優遇措置と並行しての話である。 3)については前述の通りわかりやすい政策が国民の意識に方向をつけ、生活様式の変革を促し、雇用の創出や産業の活性化を含めたうねりを生むことが期待される。 以上よろしくお願いいたします。

21045	個人	その他	70代	女性	原発0のシナリオをお願いします。わたしたちは今まで政府の発言を信じてきましたが、今回の福島原発人災事故を知って以来、日本の将来のために、今すぐどんなに犠牲があっても原発は廃止すべきです。	原発0を今選ばなければ、後世の人々に対して申し訳がありません。経済の発展も大切であることはわかりますが、何よりもまず国民一人一人のいのちを守ることが最優先です。絶対に、原発0にして、それからみんなで苦労しながら 困難を克服しましょう。
21046	個人	自営業	60代	女性	希望は「原発はゼロシナリオ」です。 そして使用済み核燃料の処理方法は「再処理はやらないで直接処分」。	以下の理由から原発には反対します。 (1) 核物質は人類には扱えない。 (2) 核兵器と密接な関係がある。特に日本では「潜在的核武装」に繋がる。 (3) また事故が起きないとは言えない。 (4) ウラン鉱山から発電・その処理に至るまでの全ての過程で人々や環境に悪影響を及ぼしている。 (5) 受苦と受益という二つの地域と人々、差別や抑圧・格差を生み出している。 (6) 超危険である核物質を扱う社会は監視・秘密社会である。 (7) 放射能の影響に脅える生活を送りたくない。 (8) 原発内労働者（特にフクシマの処理をしている労働者）の被曝問題が深刻であるが、被曝を認めないシステムになっている。 (9) 何よりも、原発は子供達の未来を奪う。 (10) 原発は事故が起きなくても日常的に放射能を撒き散らす。 (11) フクシマはまだ終わっていない、事故はもうごめんです。
21047	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロを支持します。自然エネルギー100パーセントを支持します。地球温暖化対策の強化を希望します。	原発ゼロを支持します。 　原発は安全か否かの問題の前に、廃棄物の処理が容易にできない未熟な技術です。原子力を使うのは時期尚早です。私は、今回の重大な事故で目が覚めました。いつまでも原発にたよるのは嘘です。将来に廃棄物の処理を任せるなんて、身勝手でかつこ悪いことはやめましょう。原発に限らず製造者責任を強化すべきではないでしょうか。製造するならその廃棄物を処理しないといけない。作りっぱなしでは駄目です。 自然エネルギー100パーセントを支持します。 　化石燃料も鉱物資源もいつかは枯渇します。何万年という歳月をかけてできた資源を数百年の間に使い果たそうとしています。資源を利用するのであれば、人の一生よりも短いサイクルで供給できる無限の資源でないと持続不可能です。今、人類が進むべき道を選ぶ大切な分岐点にいるのだと思います。世界の国が限りある資源を奪い合わないような道を選択しましょう。資源は奪い合うものではなく、分かち合うものではないでしょうか。 地球温暖化対策の強化を希望します。 　地球温暖化が問題なのは、多くの人が知っています。手遅れになる前に、もっと地球温暖化対策を強化すべきだと思います。日本が動けば世界が動くのではないでしょうか。かっこいい国になりましょう。希望がもてる明るい未来にしていきましょう。
21048	個人	その他	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 専門家がどう言おうと、人間が「制御不可能なもの」が原発です。 悲惨な福島の事故を起こしてしまったこの国は、一日も早く自然エネルギーに政策の転換をしなくてはなりません。 「微量の放射性物質でも体内に入れば遺伝子を傷つける」のです。 福島の子どもたちが、親が、被爆を心配ながら過ごしている生活に対し政府は鈍感です。 政府の方もそれぞれに大事なご家族がいるはず。ご自分の子どもが、孫が、運悪く原発事故に巻き込まれたことを想像してみてください。 原発がどんなに理論的に完璧でも、大自然の前に置かれれば、猛毒以上のものを長期間まき散らす捉えどころのない恐ろしい怪物、と化す事を多くの国民は知ってしまいました。 閉塞感漂う今の日本が、そして未来の若者達が世界の中で胸を張って生きていけるには、日本の技術力を生かし、自然エネルギーの先進国になることです。 原発は絶対にいりません。即時廃炉にして下さい。
21049	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在再生可能エネルギーと認識されている太陽光等による発電は安定供給の面で難があり、20～25シナリオが現実的である。	電力の安定供給は、健康で文化的な生活を営むために不可欠なものであり、限りある資源を生かしながら、よりよい、持続可能な生活を続けていくためには、もっとも重要なインフラである。電力の安定供給が可能であれば、その方法は安全で環境負荷の少ない方法が望ましい。しかしながら、現状再生可能エネルギーとして認識されている太陽光、風力などには常に天候リスクがあり、それは18年後も変わらない。電力の保存、貯蔵が難しい以上、安定供給の面で難がある。台風の日に台風とともに西から停電の予報が出されるようなことがあってはならない。地球温暖化への対応も忘れてはならない。化石燃料への依存度を下げ、GHGを削減しなければ、異常気象等により電力以前に人間の生活が立ち行かなくなる。そして今回の選択肢の前提になっている省エネとそのための技術革新にも電力の安定供給は必須条件である。以上のように、電力の安定供給と社会の持続的発展を両立させるためには、残念ながら、原子力発電を相当程度利用していくしかないと考えざるを得ない。電力の使用量が2030年時点で、2010年実績を下回るというグラフには、異論があるが、再生可能エネルギーで3割以上の電力を安定供給できるとは到底思えない。最低でも20～25シナリオで考えていくべきである。もう人間は洞窟での生活には戻れない。原子力の安全性への信頼を回復させることが前提であるが、再生可能エネルギーとしての原子力発電を強力に推進すべきである。もちろん再生可能エネルギーの安定供給と電力の貯蔵（蓄電池等）の努力も引き続き行う必要があり、その成果は火力の割合を下げるために使うべきと考える。
21050	個人	その他	50代	女性	ゼロシナリオを選択「原発ゼロ」を政府が決断すべき。自然エネルギー中心のエネルギー政策へ転換すべき。国民自信が電力を選択できる制度へ転換すること。クリーンエネルギーを選択できず、今はとっても残念です。	何よりも「原発ゼロ」を国として決断し、その上で、いまある原発をどのように廃炉にしていくのかなどを考えていくべきだと思います。国会の事故調査報告も、「福島事故は『人災』であり、事故はまだ終わっていない」と指摘しています。福島から自主避難されている人たちが、私たちのまわりもいて「自分たちは避難できたが、避難できずに福島に残っている人たちは、毎日放射能の不安の中で暮している」と話しています。食べ物も、空気も、土も「大丈夫なのか」と不安を抱えながら、子どもを育てなければならないお父さん、お母さんの気持ちを考えると、このまま「原発エネルギー」に頼って生きていくという選択肢は少しも頭に浮かびません。「原発ゼロ」を決断してこそ、エネルギーをどうするのか、廃炉をどうするのかなど、具体的な方向を定め進んでいけると考えます。 　ヨーロッパなどでは、いくつも電力を供給する所があって、どこの会社から電力を買うのかを国民が選んでいると聞きました。「私はクリーンなエネルギーを使っているのよ」と、誇らしげに話っていた女性がTVで報道されていました。私たちは、北電からの電力供給のみで暮しています。選ぶことができません。国民が選べるようになれば、「原発エネルギー」ではなく「自然エネルギー」を選ぶ人が増えていき、使わない原発エネルギーは必要なくなるのではないでしょう。 　北海道は、自然豊かな大地です。祖父母やさらにその前の人々が、苦労しながら作ってきた豊かな大地から生まれるエネルギーをもっともっと活用しましょう。自然の恵みをエネルギーとしても受け取り、子どもや孫、さらにもっと先の人々に残していく。そういう豊かな生き方を私は選択したいと考えます。
21051	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力0% 水力、火力、更に、自然エネルギー（日本全体は火山が活発なこともあり地熱発電など）への転換を進めていただきたいと思います。	火力発電や水力発電、自然エネルギーの発電で日本で必要となる電力は十分まかなえると考えています。 また更に原発にかかるコスト（維持費、補助金など）を計算すると、原発は割高になると考えています。 人の行動に100%安全はないと思います。福島で起きた事故の悲しみを、政府や電力会社への不信を、二度と繰り返さないためにも原発を0%にして下さい。
21052	個人	自営業	50代	女性	原発は要りません。原発ゼロに賛成です。フリーエネルギーに変えるという発想より、原始的な生活にシフトすることが大切。	過剰生産、消費の現代生活をこのまま維持しようとしたら、どうしても原発に頼らざるを得ないと思います。早急にフリーエネルギーにシフトしてゆくことが望ましいと思いますが、それ以前の問題として、過剰生産＆消費の世界が本当に必要なのか？という事を国民みんなで立ち止まって考えて、日の出とともに起き、日没とともに寝て、自給自足をベースにした原始的生活をみんなで目指せば、電力もゴミも減り、失業や競争という概念もない世界が築いてゆけるのではないでしょうか？病人も痴呆老人も減ると思います。
21053	個人	パート・アルバイト	50代	女性	ゼロシナリオを支持。しかし省エネや温暖化対策が反映されていません。職場でLED、太陽光発電設備を設置。企業も家庭もエネルギー使用を抑えることは経費の節約です。温暖化対策との両立を再検討してください。	原発事故を受け、原子力事故の危険性が明らかになりました。特に地震国であり、今後さらに活動が活発になると予測される日本において、また放射性廃棄物の問題は世界でもほとんど手つかずであることからも、原子力にこれ以上頼ることはできないと思います。原子力発電にかかわる作業員にも被ばくを強いることは、消費者として、あまりにも苦しいです。原発に頼らなくとも、持続できる社会づくりに向け、今まで以上に予算をつけかえて、再生可能エネルギー普及と省エネ、高効率化、熱の利用などの実践をしていくべきと思います。 地域分散型、ネットワーク型の社会のほうが、これからの時代には強い面もあると震災を通じて実感しています。再生可能エネルギー普及は、将来への投資です。一度投資すれば、長くにわたりクリーンなエネルギーを生むのですから。
21054	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来ある子どもたちに、安全で住み良い日本を残すためにも、「ゼロシナリオ」実現に向けた取り組みを少しでも早く始めることを求めます。	福島県民の方々は、いまだにいつになれば故郷に帰ることができるのか、いつになれば安心して故郷で暮らすことができるのかまったく見えない状況です。福島県民の方々のことを考えれば、このような事故が起こった福島第一・第二原発については廃炉にするしかないと思います。さらに、他の原子力発電所においてもこのような事故が起こった場合には「想定外」ですますことのできない事の福島県のような結果が引き起こされる可能性を考えると、「ゼロシナリオ」しかありえません。できだけ早い段階でその決断をください。「ゼロシナリオ」実現に向けて少しでも早く具体的な方策をとっていくことが子どもたちに安全で住み良い日本を残すために何より重要であると思います。2030年までの間に、原発に代わるエネルギー開発・普及はもちろん、原発立地市町村に対する原発に頼らない新しい地域経済復興施策の実施を求めます。
21055	法人・団体等	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電所の段階的廃止を求めます。	現在使用しているエネルギー源の中に原子力発電所がありますが、私は原子力発電所の段階的廃止を求めます。現在も福島の子ども達は外で自由に遊ぶこともできず、絶えず放射能の危険性を考えながらの生活を強いられています。原発を使用し、膨大な量の電力を補っているかもしれませんが、その代償もはかり知れません。今回の原発の事故によってわたしたちは自分の孫、ひ孫の代までもの持ち込まなければならない問題が生じています。今すぐに原子力発電所を稼働停止したら、そこで働いている人々の生活もあるので、できないかもしれません。しかし、再生可能なエネルギーに切り替え、電力供給が軌道に乗り始めるまでのあくまで一助としての役割であるべきではないかと考えます。本当に国民、そしてこれからの日本を背負っていく子どもたちの事を考えたら、原子力に頼らずにしていくべきだと思います。
21056	個人	自営業	40代	男性	2030年、原子力発電は0でいいです。	2030年、原子力発電は0でいいです。
21057	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロ、原発削減は　断固反対します。 原発再稼働、原発建設を賛成します。	私は、以前、原発ゼロ・原発削減の運動に参加していた者です。 ですが、原発ゼロや原発削減は、断固反対します。 某国の侵略して来て、石油輸送のシーレーンを、 某国の支配下に抑えられてしまい、 石油が入ってこなくなったら、どうするのでしょうか？？ 原発ゼロ・原発削減を目標にし、その方向に行くならば、 その前に、まずは、国防をしっかり議論し、 自分の国は、自分で護れる、当たり前の国になってからの話です。
21058	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢は「ゼロシナリオ」であるべき。人類は未だ、そして今後当面も原子力を使いこなしていく英知を備えていない。地球上のあらゆる生物の安全を確保し、核廃棄物を安全に処理できる技術があるとは到底思えない。	選択肢は「ゼロシナリオ」であるべき。人類は未だ、そして今後当面も原子力を使いこなしていく英知を備えていない。地球上のあらゆる生物の安全を確保し、いかなる自然災害やテロがあろうとも安全を確保し、核廃棄物を安全に処理できる技術があるとは到底思えない。万一の際の被害はあまりにも甚大すぎる。 　しかしながら、現状および近未来を見据えても、到底、核物質をあらゆる意味で安全に使いこなせるめどは全くたっていない。 　また、万一、新たな核爆発事故が発生した場合、その最も甚大な被害を被るのは社会的弱者である。 一部の富裕層の栄華のために、この あまりにも危険極まりない発電方法を選択することは、人類史上あまりにも愚かな選択である。 　しかも、福島の事故は全く収束していない。再稼働は狂気の沙汰である。世界中の笑いものであり、歴史の大きな汚点となろう。 　今からでも、再稼働を中止するとともに、原発ゼロの新しい視点にたって、この国をリードしていくべきである。 　1%の富裕層は99%の国民を馬鹿にしてはいけない。
21059	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度を50パーセントまで高めよ	日本の未来のために
21060	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は即刻ゼロ！安全への信頼はゼロ。福島の調査結果前に大飯を見切再稼働し、福島の後始末もできず、核燃料廃棄物の最終処分もできず。日本の将来へ対し無責任であり、性急で傲慢な手法に大いに怒りを覚える。	今回、あえて意見を発するのは、福島第一の事故で、今までの安全神話を唱えていた国、電力会社、学識経験者達のあまりに無能さ、無責任さ、改めようとしない強権さが明らかになって、声を出さずにいられないためである。 原子力災害は発生確率で判断すべきではなく、100%の安全性が求められる。今までの安全神話は『やらせ』で構築し、目先の経済活動で判断されたものだったことが明確となった。さらに隠された危険情報はまだ数多く埋もれていることは確信的である。安全神話のみならず、発電コストも最安値と言われて来たが、安全対策へのコスト、廃炉へのコスト、シビアアクシデントへの保証費用を福島第一で検証する限りこれも未だ偽りの発電コストであったものと思われる。 透明性と客観性（良心）を持って、エネルギーの今後を考えると原発に頼ることは、地震国である我が国にはリスクが大きく、コストも膨大となり不適切であることは明白である。 今回の大飯原発の見切り再稼働は、我々国民を侮辱した政策で、決断の政治とはほど遠く、単に原子力村と財界に屈したもので、無能な政治と言えよう。今の日本では原子力エネルギーを制御できる能力は無く、原発を再稼働する資格はない。 内閣府・経済産業省／政治家・役人各位は『もう少しまじめに良心を持って、日本の将来を考えろ！』
21061	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は廃止	そもそも、核燃料廃棄物を無害に処理出来ない段階では、原発は稼働させず、その予算と技術と人力を早急に再生エネルギーに向けるべきである。現時点でも、需給のバランスについては、推進派、反対派で数字が違い、大飯原発稼働の必要性も十分には説明されていない。将来については、どういう決意を持つかで、方向性は、違ってくる。ドイツやフランスのように原発依存0を方針化すべきである。
21062	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。 2030年と言わずただちに全ての原発廃炉というのがあればそれを選びます。	ただちに全ての原発廃炉を主張します。もし近隣諸国で原発事故があり日本海、太平洋、あるいは東シナ海に汚染水をたれ流したらどうでしょか？今も事故終息のめどさえたてられず、放射性廃棄物の処理能力のない日本に原子力をエネルギーにする資格などないのです。安全第一という言葉と、総理が言う安全面と経済面を総合的に考慮してなんてことはそもそも矛盾しているのです。私は、これ以上放射能汚染されるより、銀死者が出るほうを選択します。世界に対してもそのほうが顔向けができるからです。
21063	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。 原発の再稼働にも原発の利用にも反対です。	今回の東日本大震災で日本は取り返しのつかない事故を起こしてしまいました。これは天災などではありません。ほんの一握りの人たちのための誤った利益、多くの国民の無関心や聴りが起こした人災です。 その結果、取り返しのつかない汚染に多くの人たちが苦しんでいます。何十年も、何世代にわたっても続く苦しみです。その中にはまだ生まれてきていない世代もいます。 日本の美しい里山には、目に見えない、感じることもできない放射能汚染が散らばっています。除染などできるわけがありません。 生態系そのものに深く汚染がしみ込んでしまいました。 日本は学ぶべきです。広島、長崎と、放射能により地獄の苦しみを味わってきたはずです。そして今回の原発事故による放射能汚染。なのにどうして、まだ原発なのですか？ 日本は原子力推進運動の中で、代替エネルギー開発への道を閉ざしてしまいました。政府の主導で、日本の開発力、技術の高さを持ってすれば、必ず原発ゼロの道はあります。今回のような原発事故は絶対に絶対に起きてはならなかったことです。そしてこれから先、事故の起こる可能すらがあってはならないことです。どのような理由があろうとも、原発には反対します。 政府には失望しました。目の前のかさな利権のために、本当の日本や国民をないがしろにする政府には憤りを感じます。日本はここまで情けなく、愚かな国になってしまいました。日本の政治家が持つ愚民思想の通りです。日本の人々はここまで愚かになってしまいました。 でももう黙っていられません。原発の再稼働にも原発利用にも反対です。
21064	個人	会社員・公務員	60代	男性	日本国民の命を守るためにすべての原発は即刻廃炉にせよ。悪弊はびこる原発依存体質を早急に脱却して、それに替わる新エネルギー（自然エネルギー、燃料電池等）の開発に国を挙げて取り組むべきである。	次の大規模自然災害がいつ発生するかも知れない中で安全策もろくに講じられていない原発を再稼働するなど現政治は常軌を逸している。日本国民の命を守るためにすべての原発は即刻廃炉にせよ。悪弊はびこる原発依存体質を早急に脱却して、それに替わる新エネルギー（自然エネルギー、シェールガス、燃料電池等）の開発に国を挙げて取り組むべきである。そこにこそ日本再生の可能性が秘められていると思う。
21065	個人	法人等	30代	男性	原子力発電は、発電コストから考えても、安全保障の観点から考えても、いまは必要だと思います。	原子力発電は、火力・水力・風力・太陽光発電などと比較して、発電のコストを低く抑えることができます。いま原子力発電を止めてしまうと、電気料金が高騰し、私たちの生活はダメージを受けるはずです。製造業などの産業にも負担がかかります。 　また、安全保障の観点からも、原子力発電の技術は必要だと思います。近隣に中国や北朝鮮などの核ミサイル保有国があるため、正直言って、国防の不安があります。原発は、そうした国々に対する抑止力になると考えています。 　未来においては、原発に代わる代替エネルギーが必要だと思いますが、いきなど原発をすべてストップするのは性急であり、国力の低下を招くと思います。いまは原子力発電は必要です。

21066	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する意見 2030年までではなく、今後1年以内に原発ゼロと代替エネルギー策の作成及び実行の要求。併せて原発及び高速増殖炉の廃炉計画の立案及び実行も求めます。	地震国の我が国において、安全・安心・安定した電力供給が可能なエネルギー源の確保は急務です。 今後大型の地震が発生する可能性がある中で、現存の原発の老朽化が進んでいるという事態を勘案すれば、尚更前述した代替エネルギーは必須です。 一方で、原発によって確保していた電力量が今後も本当に必要であるのか検討を要すると思います。各メーカーの企業努力により日々一般家庭は省エネの傾向にあります。そして、国主導で省エネの必要性が訴えられているため、家庭での省エネの意識は向上していると感じます。 　産業界においても省エネは語われており、多くの企業が実践しています。しかし、まだまだ節制可能だと感じています。例えばテレビ局の終日放送、娯楽産業、小売店における電飾、過剰な冷蔵など、本当に必要なものなのか見極める余地はまだまだ残っていると感じます。産業界において、本当に電力が必要な消費先及び使用用途の取捨選択の検討を国主導で行っていくことも検討いただきたいです。
21067	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発を減らせば、製造業だけでなく、日本の中小企業全てに致命的な打撃を与え、ひいては日本経済の衰退に繋がることは明白です。結果、日本では産業が成り立たなくなり、失業者が溢れ三等国に転落します。	日本政府はもっと、原発の必要性を国民に訴えるべきです。電力需要を賄うだけの代替エネルギーがない現状で原発をゼロにすれば、電力供給が不安定になるだけでなく、上昇する電気代を価格に転嫁できない中小企業の利益が悪化します。「脱原発」は間違いなく「亡国の政策」であり、今、政策を間違えば日本は世界史上稀にみる没落例になるでしょう。原発ゼロなど、論外です。
21068	個人	自営業	40代	男性	(1)ゼロシナリオ エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「直ちに原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	・原子力政策にかかる予算を代替エネルギー開発および普及に配分し、震災に強いライフライン整備の確立と送電における電力ロスの削減の為に、小さな発電拠点を整備する。 ・木質エネルギーの民間利用によるエネルギーの国内需給率の向上
21069	個人	家事専業	30代	女性	もちろん、原発ゼロシナリオ！	あんなことがあったのに、それでも必要だと感じる気持ちが全くわかりません。 放射能の問題は今もまだ解決していないのに。 放射性廃棄物をどうすることもできないのに、これ以上続けることは間違っていると思います。 今やめたって問題は山積みです。 やめなければどうなるか、、、本当はみんなわかっているはずです。 今すぐに、原発はやめるべきです。 日本人はこんなに愚かじゃないはずです。
21070	個人	会社員・公務員	30代	男性	今後のエネルギー政策、原子力を用いた発電に反対致します。 代替えエネルギーとして、太陽・地熱・風力発電以外に、 海洋の潮汐や波浪、潮流を利用した発電の開発を切望します。	私は海洋地質学で理学修士を取得しております。学生時代から日本のみならず世界の様々な場所を 見て来いりましたが、日本ほど地質・構造的にアクティブな地域はありません。有史以来人類が直面してきた火山や地震などの規模より、はるかに大きな自然災害が、何度となく起こっていることは、深い海の底にあった地層が、アルプスやヒマラヤなどを造っている様子を見れば、至極当然の事と思います。 現在は、たまたま運よく、そういった地殻の構造運動が静穏な時期で、グローバルな海水面の位置も安定しておりますが、たった8000年前には、海水面は現在より3～5m高く、たった1万8000年前には、恐ろしい事に海水面は約140m低かったのです。特に1万8000年前から1万年前までの短い時間での海水面の変化は、本当に文明を破壊するかの如くの変化です。何を気の長い話と思われるかもしれませんが、半減期の長い、超長期的な対応を求められている原子力政策は、発散したものを冷ますための大量の水を海に求めています。今後極端な環境の変化が起こった場合の対策はとられていますか？また私たちの孫やもっと後の世代の技術の発展に期待としています。無責任極まりない、乱暴な理屈です。原子力の利用は、その後始末の方法まで、しっかりと確立してからにすべきです。万が一の事故が実際に起こってしまった以上、今、政府並びに電力関係の方々に対する信頼は、これっぽっちも無いのが、多くの国民にとっての意見ではないでしょうか？ かといって、メタンハイドレードの開発にも恐怖を覚えます。メタンハイドレード層の壊滅的な崩壊もまた、地球環境に大きなインパクトを起こすと考えられるからです。自然エネルギーの中でも、太陽光、風力、地熱、水力（主に海洋の波浪と潮汐、潮流を利用したもの）を利用する発電の研究開発と発展を切望します。大規模なものではなく、小規模な電力の混合とネットワークこそ、日本の生きる道ではないでしょうか？
21071	個人	無職	70代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	(1)放射能物質、トラの檻に永遠に留め置く、絶対的な制御技術を持っていない。持てない。 (2)放射性廃棄物の最終処分処理方法、場所も決められない現状にある。 除染から出た放射性物質、浄化施設からの放射性物質さえ、いまだに中間処分場を決められない現実をみるに、孫達の飲み水を心配し、食料品を心配し、環境を心配することは、もうたくさんです。 後期高齢者でも放射能を好んでいただくほど肚はできておりません。納得はできません。 クーラーは使用しません。電気の使用量も極力抑え、生活の不便さは覚悟をしております。 原発0での、化石燃料代等の料金値上げは容認します。 残念ですが生活環境を下山に向けて、よりよい軟着陸を、本心から覚悟して生きてまいります。
21072	個人	無職	60代	女性	原発ゼロを選びます。しかも、今停止しているものは、そのまま廃炉に、動いているものは、即時停止から廃炉にそれぞれ向かうことを選びます。	電気が過不足の問題ではなく、まず廃炉です。それから私たちは、どんな生活をしたいのかを考えたい。儲けたい、赤字を出さずに売り上げをあげたいという資本家の原理でなく、長開な時間を人芸もその他のものとも共有できる生活をしたい。地球のために。 もっとも強く思うのは、人間のコントロールできない技術は、「技術」ではないということ。そのようなものをもって、われわれの生活の基盤を作るべきではない。 地球は、人間だけのものではないことを肝に銘じた生活をしていくべであろう。すべての人の幸せのために。 是非お願いしたいのは、パブコメの生資料の公開である。そちらで勝手に分類したものだけでなく、一人ひとりの生の提出物を公開してほしいし、するべではないか。 この選択しでは、自分の意見がストレートに反映されないという不安がある。退出したものがそれを検証する権利があってもいいのではにないか。 私の意見が、どのように処理されたか知りたい。
21073	法人・団体等	自営業	40代	男性	より安全性の高い原発推進。少なくとも3.11以前の状態に戻す。	次代の代替エネルギーが確定できない段階での脱原発は、自らの首を絞めるようなものです。3.11の事故での死者は出ていませんが、過度な節電による熱中症での死者はあとを絶ちません。 　安全保障上も現時点での脱原発には反対します。 また、政府は安易な感情論に惑わされることなく、原発の再稼働を進め、日本の産業の弱体化をこれ以上起こさないよう安全面等の広報にも努めるべきです。
21074	個人	無職	70代	男性	とにかく、燃料棒の燃えかすが放射性物質なんで、これをどう処置するか、考えるのが、一番でしょう。ロケットに載せて、他の巨大な恒星に向けてうちあげられたら、そんなロケットも出来そうに無いしね。	燃えかすの処置を考えずに、エネルギーが要るというので、始めたのが失敗のもとで、打つ手はないのでしょうね、お手上げですわ。
21075	個人	無職	30代	女性	原発はいらない！	電気より命が大事だから。 核廃棄物を後世に残すことは絶対に許されないこと。 安心して生活したい。お金にまみれた発電は世の中にいらない！！ 核は人間を幸せに出来ない。
21076	個人	無職	70代	女性	原発は廃止すべきです。2030年 "0"	日本は地震国ですからエネルギーを原発に依存するのはリスクが大きすぎます。
21077	個人	自営業	60代	男性	0パーセント以外あり得ません。 しかも、2030年ではなく、即0パーセントです。	現在、関西電力では大飯原発が再稼働したことを受けて、火力発電所を停止しています。要するに電気が足りないのではなく、お金がもったいないからだったのですね。安全ではなく、電力会社がこれまで通りお金儲けするためには、原発でないと駄目だったからでしょ？ あのフクシマの事故があったのに、今なおふるさとに帰れず流浪している人々が何十万人もいるのに、まだお金儲けですか？政府もそれを後押ししているんですね？経済界だった、本音では電力自由化で電気料金はもっと下がるのを期待しているんでしょ？ 日本の明るい未来のために、人々の幸福と安全、経済の活性化のためにも、原発は即やめてください。
21078	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	人道上の観点から「原発ゼロシナリオ」を選びます。 　私は、東電福島第1原発事故の被災県、福島県民です。今回の事故を経験し、核が、人間にとって制御不可能であることを身に染みて実感しました。 　人間は、過ちを犯します。必ず、今回のような事故が起こり得ると頭では分かっていました。しかし、まさかこの福島で起こるとは思っていなかったのです。この点は、まさに「安全神話」に乗せられていたというべきでしょう。つくづく浅はかであったと思います。 　原発は、多くの犠牲を前提にし、成り立っています。 　まず第1は、今回のような過酷事故の被害者です。原発立地を都会に置かず、過疎地に置くのは、このことを前提としているからです。 　また、我々は、使用済み核燃料など放射性廃棄物を無害化する能力を持ちません。原発を稼働し続ければ、恐るべき毒物を生産し続けることになります。廃棄物を地下に埋設する方法を考えているようですが、地震大国日本に安全にしかも長期間管理できる場所や方法があるのでしょうか。こんなものを子や孫たちに残したくはありません。 　今、福島第1原発では、事故収束のため大勢の作業員が放射能に曝されながら仕事をしてくれています。作業員の被ばくは事故時だけではありません。通常でも原発を運転すれば、作業員は当然被ばくします。 　さらに、原発の燃料であるウランを我が国では他国から輸入しています。我々のために、見知らぬ国の見知らぬ人々が放射能の被ばくを覚悟しながら採掘作業をしているのかと思うと人道上許されぬことをしていると思います。 　好きな時に好きなだけ電気を使うために、私は他の人を犠牲にしたくありません。そして私自身も子や孫もこれ以上犠牲にはなりたくありません。よって、「原発ゼロシナリオ」選びます。しかも即刻ゼロを望みます。
21079	個人	会社員・公務員	60代	男性	経済的な理由だけで原発を動かすべきで無い。	(1)原発の生み出す電気は安い。 (2)原発を稼動させないと電力不足で地域経済が困る。 (3)そして沖縄を除いた各電力会社の経営が成り立たない。 と言われていますが本当でしょうか？ ・廃炉費用、建設費、被曝者の医療費これから増えるテロ対策費等。建設され、出来上がった原発が作る電気は安いのでしょう。ただそれだけです。それは普通安いとは言いません。電気として生み出される迄の過程やその後の影響が考慮されるべきです。特に核燃料を使用する原発は。 ・原発稼動なしで電力不足のはずの東電は去年は計画停電を見せしめ的に実行したが、経済界の反発で今年は何も言わない。原発無くても電気は余っている証拠です。 ・原発に頼って経営していた関西電力が一番大変だと思います。しかし、それは経営方針が原発頼みだった裏返しであり、つまり経営を失敗したと言う事です。去年の東電の様に火力発電に当面軸足を置いた発電をすべきです。国策頼りに安易に儲かる原発を経営の中心においた経営者、それを認めた株主、そして破綻することは無いと踏んで、融資した銀行は投資に失敗したと認め責任を取るべきです。そして原発への投資は止め、あらゆる新エネルギーへお金を循環させるべきと考えます。
21080	個人	家事専業	60代	女性	国民を被爆させる原発など望む者などいるのか？ いるとしたらそれで何らかの利権を得る者だろう。 空気、水、大地がきれいなら ロウソクで。 原発はいらない。 原発が自然エネルギー開発を妨げている。	2人に1人がガンになるといわれている現代。何が原因か議論されているのを あまり聞かない。 原発で20年働きガンで亡くなるときに罪滅ぼしに手記を書いた人がいる。 この事故で汚染水が海に流されたと騒いだが、原発でできた大量の汚染水が 秘密裏にずっーと何十年も海に流されてきたらしい。捨てる場所などどこにも ないのだから。54基もあるのだから考えただけでも恐ろしい。その排水口 近辺では養殖もしたりして。日本近海の魚など食べられたものじゃない。 このことは周知の事実らしいがほとんどの国民は知らない。 原発からは常に放射性物質が放出されているという。 もちろん、他の添加物も加わるのだが。 政府が国民の健康を願うのであれば、その原因を取り除けばいいだけのことで ある。 国民の健康は、為政者に支配されている。 　いまだに水道水が飲めない。不検出とは言っても、基準値を下回るから 不検出と言っているのか、本当に0なのかはっきりしないからだ。 関東圏の野菜も食べる勇気がない。給食を食べている子供たちの体が心配だ。 最近は放射線濃度も忘れられたかのようだが、今もさほど変わっていない。 新聞にも放射線値が載っているが、ここはホットスポットのせいか全く無視されている。福島県のある地域よりも高いくらいだ。未来ある子供たちのことを考えると本当にここに住んでいていいのか？毎日考えない日はない。（直ちに影響あるわけではない。）と何回も聞いたが 私たちが気にしているのは、何年か何十年後の子供たちへの影響なのだ。
21081	個人	会社員・公務員	50代	男性	再生可能エネルギー利用技術開発を促進し、原発0を目指すと共に石油依存度低減を図る。 狭い国土のみでは、再生可能エネルギーの取得は困難。中国など先行国が着手していないEEZ利用浮体式に重点を置くべき。	原発を廃止すれば、付随する送電線が無駄となる。そこで、原発立地の沿岸～外洋に向けて漁業と共存できる浮体式発電設備を大量に設置し、前記送電線に接続し活用する。 原発地下1000m に放射性廃棄物永久貯蔵庫を建設、同時に地下500m に大規模揚水発電設備を建設し再生可能エネルギーの変動対策とする。同時建設によりコスト低減を図る。海水揚水発電は発電タービンと揚水ポンプを独立させ、可変範囲とレスポンス向上を図る。 原発跡地に石炭液化（CTL）工場を建設し、地域振興を図る。ただし、CTL工場には洋上からの大電力、あるいは国内各地からの余剰電力を利用した大規模水電解設備を付帯させる。水電解で生成する酸素は石炭ガス化に利用され、水素はCTL製造時のCO2発生を低減する。このプロセスは天然ガスよりも入手リスクは少なく、原料が安価であり、バイオマス（廃材、廃ゴミ、海草など）利用を容易にする。 バイオマスのみの液化（BTL）は規模が小さいため製造コストが上昇し不可。 浮体式発電設備は、風力発電と波力発電の複合型になるものと考える。 風力発電は中欧米で主力となっているプロペラ型でなく、垂直軸が好ましい。発電機を下部に設置できるため重心を下げられメンテ、雷対策を容易とする。 波力発電は、空気圧変換、貯蔵型になると推定。荒天時の安全性は高く空気タンクはフロートを兼用できる。これらは効率重視よりもコスト低減、量産性をねらう。 以上の実現には新産業構造分科会で衰退と予想される全ての分野の結集を必要とする。政府の強力な主導を期待する。実現すれば、韓国、東南アジアに展開可能。
21082	個人	無職	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	たとえ安全であるといわれても、原発には反対します。間違って漏れ出てしまったら取り返しのつかないことになるような物質を使ってつくるエネルギーは必要ありません。右肩上がりの経済成長も、人間の代わりにすべて電気がやってくれる便利な生活も、要りません。電気の存在は否定しませんし、医療・工業など必要なところには使うべきだと思いますが、過剰かつ無駄な利用は止め、エネルギーは地域単位の特性を活かした自然エネルギーを地域毎に自給し、電力会社のために電気を使うような生活は見直すべきと考えます。
21083	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオにすべきです。	東京電力福島第1原子力発電所の原子力事故で、原子力発電所＝原子力は、人間には、コントーロールできない事が、証明されました。ここ福島で、家族と生きることを決め日々生活していますが、息子が将来、福島出身だから、などで就職できなかったりなど、さまざまな事を考えてしまいます。万が一にでも、他県で今回のような、事故が起こり私のように、未来ある子供たちのことを、心配する、親などが増えては、いけないと思います。ゼロシナリオ以外は、ありえません。
21084	個人	無職	60代	男性	原発をなくして自然エネルギーの開発に全力を尽くしてください。	昨年福島の原発事故で福島の県民を始め多くの国民が原発事故の被害に遭いました。原発の恐ろしさもわかりました。これから育つ子供や孫やその子孫のためにも考えを変えなければなりません。電力が不足するということですが日本人の知恵を出して乗り越えるべきです。自然エネルギーの開発研究にもっと援助が必要です。また国民が無駄な電力を使わないようにすることが必要です。法人にも呼びかけて乗り切りましょう。原発はすぐに廃炉にしましょう

21085	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択させて頂きます。	原発ゼロシナリオを選択させて頂きます。 原発は他の発電所に比べ環境に与える影響が大きく、 原発から出る核のゴミの地球環境に与える影響が火力発電所から出るco2と比べ、明らかに有害であると考えるため。 それに、原発の温排水によりco2が大量に出ているそうです。 原発をゼロにして火力発電で代替えし、その間に自然エネルギーにシフトし、エネルギー消費を大幅に減らしていくプランが最も持続可能な明るい未来に通じていくと考えます。 石油は火力発電所の１割程度しか使われてなく、天然ガスや石炭などが主流らしいですし、天然ガスの価格は安いと聞いています。 もし福島級の事故が起これば今でさえ大変な状況なのに、 たとえば、大飯原発で事故が起これば、琵琶湖の水が汚染され大変な状況が想定できます。 そういったリスクという点から、原発ゼロのシナリオ以外には、国として選択の余地はないように思われます。
21086	個人	無職	60代	男性	ゼロ　シナリオ	今回の福島事故を踏まえ、また、いままでの原子力政策並びに経過が利権と金といんちきにまみれて来たか。その反省と責任を整理する必要がある。 今回の福島事故の経過を見てみると、原因はいまだにはっきり出来ないし、もちろん収束もしていない。原子力を監督する経済産業省、原子力委員会等、監督する側が、災害当時必要なスピーディーの情報も出さず、的確な避難の方法も出さなかった。福島原発の当事者である東電も必要な情報を出さず、他人ごとのような顔をして責任を回避している。 このような基本的なことができない原子村の人々の能力の程度がわかった以上、原子村の人々の今後に向けての発言はまったく意味を持たない。 原子力に関して人間が管理できないことがはっきりした以上、また、地震の巣の上にある日本には本来原子力発電は選択の余地がなく、直ちに廃炉するしかない。 また、原子力発電所から出る核燃料の管理をどうするかも決まっていない。 つまり、先の見通しもなく原子力政策が行われてきた。このことにも責任を取らなければならない。 今回のアンケートも3つの選択があるが、ファアーなやり方ではない。 人間がコントロールできない、危険な原発をエネルギーを選択をすること自身おかしい。 国民の安心・安全が政府の仕事の最低限の仕事なら、今回の福島の事故を教訓にして、原発は止めると世界と国民に発言することが必要だろう。
21087	個人	自営業	50代	男性	段階的に0%にするべし。何年後何%のように決め、0%にもっていく。	福島の事故を繰り返してはならない。誰も被災者に賠償できない。 代替エネルギー問題を国民的に議論し未来の日本の成長につなげて行く良い機会であるのに、政府は全て結論ありきで議論もせずになし崩しに進めて行こうとする。 「思考停止・脳死」状態に見える。 小手先の対応では…。 今の内閣では、日本の将来発展を阻害するようにみえる。 将来への布石の為しっかり議論すべき。 お為ごかしの公聴会は辞めるべし。相変わらずの発送の貧困さにお粗末さを感じます・・・。 原発反対のデモの報道も小さく取り扱われ、マスコミの情報が公正でないことに違和感を感じます。 NHKニュースでデモを報道してましたが、桂三枝の文枝襲名の報道の方が大きく、この国のマスコミの報道の独立性に危機感を感じます。 しかし、facebook・youtube等で現実に姿は伝わってきます。 昔の歌、多分赤い風船。 「これが日本だ私の国だ・・。若い力を身体に感じてみんなで歩こう辛い道だが…。」 そんな気持ちで国作りができたらと思います。
21088	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はメリットに比してリスクが大きすぎ、確率がいかに低かろうと事故が起きたら全世界に被害を及ぼす設備は即廃棄すべき。 その上で廃棄によって起きる問題に対処することは、日本の技術力と国民性なら可能だ。	昨年3月11日の東日本大震災で福島第一原子力発電所が破壊され、大量の放射線が日本国内にとどまらず全世界に拡散されたばかりか、いまだに配管からの漏れなどでとどまることなく拡散され続けています。 原因が地震であれ津波であれあるいは運用のミスであれ、英知を集めたはずの設備が破壊されたことおよびそれが防げなかったことは紛れもない事実であり、原発が稼働している限り、今後も同じようなことが起きないという保証はありません。というかかならず や起こるでしょう。 火力発電、水力発電であれば、もし大事故がおこったところで、世界的に見れば回復可能な損害にとどめられますが、原発の事故ではそうはできないということは、震災後1年以上たった現在の状況が証明しています。つまり現在日本および人類の科学技術と能力では、原発事故による災害と地球環境への決定的ダメージを防ぎえないということです。 一方、原発がない場合のデメリットとして挙げられている電力不足、エネルギーコストの高騰は、民間の節電努力、代替エネルギーで解決できることは、これも1年以上の経験が示しています。よしんば今後電力不足の懸念があるとしても、節電技術、および代替エネルギーの開発・運用は日本の技術と英知さらには現状の経済力を結集すれば払しょくでき、世界の手本ともなるでしょうし、また一部の不便を耐えしのぶ国民性も日本人は持ち合わせています。 以上の理由から、原子力発電の稼働の即停止と速やかな廃炉を希望します。
21089	個人	自営業	40代	女性	原発は全て撤廃、廃炉すべきです。	人類史上未曾有の放射能汚染を引き起こした福島第一原発事故はまだ全く終息しておらず、今後深刻な被害が出ることが予想される状態でありながら、今後も原子力利用を続けることは考えられない。廃棄物処理の問題も解決できていない。これから起きるであろう地震による損傷も逃れられず、危険きわまりない。合理的に考えて、再稼働は断固反対です。
21090	個人	自営業	40代	男性	この選択肢のなかでは原発ゼロシナリオを望みます。	福島原発の事故の被害は甚大であり、事態は収束どころか、セシウムの再飛散が繰り返され、今後は環境／人体への影響が発現されることは明らか。 さらに次に同様の原発事故があった場合、日本という国自体の存続も危うい状況である。今回の事故ではっきりと示された隠蔽体質の電力会社や政府には、そんな危険な存在である原発の稼働をまかせることはできない。 そもそも、すべての原発には緊急停止時に備えてバックアップ火力発電所が設置されているため、ただちに原発依存度0%にしたとしても、停電リスクがまったくないことは、資源エネルギー庁統計表一覧からも明らかである。 また使用済み燃料の処理問題も確立されていない。 以上の理由により、原発稼働による環境リスクおよび政治不信リスクを考えると2030年にゼロシナリオ達成では遅すぎる。即時、停止すべきである。
21091	個人	無職	70代	男性	福島の惨状を直視すれば、結果は自ずと日本列島から原発を無くす方向に向かわざるを得ないであろう。0%を支持する。福島の事故の原因もまだ検証されているとはいえないのだから。	日本政府が原発にしがみついていると、自然エネルギーを開発生産しようとする意欲も薄れてしまう。出来るだけ速く政府の立場を明確にして、安心して自然エネルギー生産と開発に、意欲ある企業が取り組める様に働きかけなければならない。現状のように、のろのろとしていては、また外国の企業に先を越されて痛い目に会うことになるのではないか？また安全保障の面からみても、この原発列島を守るのは極めて困難であろう。核施設はいかなる場合も攻撃しないという国際条約でもない限り、今後日本の防衛は極めて困難であろう。日米安保条約も役にたたないであろう。放射能にまみれてしまえば米軍はサッサと逃げ出すであろう。福島の際も米軍は放射能にかんしては、大変ナーバスであったようにかんじた。当然のことながら。以上経済的にも、安全保障の面でも原発を再稼動させて電力を賄うという考え方は取らない方が良いとかんがえる。地震もさることながらテロ行為だってないとも限らないのである。また使用済み燃料の処分の方法もいまだ明確にはなっていない。その為にも研究を続けなければならないという考え方あるようだが、現在の原発を如何に効率的に廃炉にするかを研究するのも価値のある事である。何しろ50機以上も原発はあるのだから。現在東京電力と監督官庁の役人、及び内閣府は完全に信用を失っている。速く国民の信用を回復するように努めてほしい。今後のことは責方方の双肩に懸かっているのだから。
21092	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持しつつ、地球温暖化対策も踏まえた政策を支持します。	原発は今後の未来を考えると、存続していくのは難しいと思います。 しかし、このゼロシナリオでは、火力発電に大きく頼らざるを得ません。 しかし、地球温暖化の観点から見れば、非常に不都合なことであり、未来のことを考えると得策ではありません。 そのため火力発電の使用では、石油や石炭だけでなく、効率よく使用でき、環境負荷も小さい天然ガス主体の発電を。 また必然的に再生可能エネルギーが普及が求められます。ただ普及させるためには確かに各家庭に負担を強いられますが、経済状況が今より活発化し、好景気となれば、コストがかかっても耐えられると思います。そのような点を踏まえて、エネルギー政策を含んだ、グリーン・イノベーションをさらに活発化させて、経済に刺激を与えるようなことが必要だと思います。 そして、省エネルギー技術をさらに発展、普及させていくことが必要となると思います。 これらのことから、原発ゼロシナリオを達成するだけでなく、地球温暖化対策を踏まえた政策を支持いたします。
21093	個人	会社員・公務員	20代	男性	(2)原子力発電は安全性の観点から失敗であった (3)被害を受けた方のことを考えると、原子力を維持することは許されない。 (4)原発は資源を必要とし将来、他の電源へ切り替える必要がある。原発は事故を起こす。	概要への補足 (2)原子力発電は昔は絶対事故を起こさないと言われてきており、義務教育の社会科の教科書にも安全であるようなことを書かれて、実際事故を起こして安全ではないことが裏付けられた。 事故を起こす確率を総稼働時間で算出しているが、あくまでも確率であり、今後もその確率で事故を起こすわけではない。極端な話を言えば、小さな隕石が原子炉に衝突して壁を破れば事故は起きる。 事故が絶対起こらないということはない。 事故が起こった後のコストは３．１１の後の社会の混乱を見ればわかる。このような社会の混乱を招くような事故は絶対に起こしてはいけない。ということは、原発は稼働させてはいけない。 (3)原発を今後も続けることになると、原発の被害を受けた方が報われない。自分達の被害は反省にいかされなかったということになる。 (4)原子力発電は経済への影響が大きい。景気が悪い時にそんなことをするという論調があるが、２０年間ずっと日本は景気が悪かった。景気は関係ない。むしろ自然エネルギーにかかる産業を育てれば、将来の資源価格高騰の時代に強力な輸出産業として日本の基幹産業になる可能性がある。 今後原発を続けたとしても、ウラン資源は枯渇する。プルサーマル計画もあるがそれでも有限だし、この計画は失敗が続いている。成功もしていない計画に頼ることはできない。 将来は必ず再生可能エネルギーに頼らざるを得ない時代が来る。事故があったことを契機に転換してゆくべきだ。原発が短期間のエネルギーのつなぎとしてであっても、事故を起こすリスクがあることがわかったことと、将来の有望なエネルギーであるわけではないので、反対である。原発開発のための研究費等は、将来原発は使えなくなり無駄になる。どうせなら将来のエネルギーである自然エネルギーの育成に注力すべきだ。
21094	個人	家事専業	30代	女性	原発0%シナリオを指示します。	原発事故前は、原発はエネルギー資源の無い日本経済には必要な物だと思っていました。 しかし今回の事故とその被害の大きさは、想像を超えるものでした。原発は一度暴走してしまうと、日本経済うんぬんの前に、日本人が日本人として生きていける唯一の国土、将来に渡り日本人の命を確実に奪っていく物であります。 残念ながら今回の事故で私たちは原発をコントロールできない事が判明しました。 それならば原発は0にして、新しいエネルギーを作るべきだと思います。 日本には資源がありません、日本の資源はひと、技術力なのです！ よろしくお願いします。
21095	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	2030年を待たず日本は直ちに原子力発電ゼロにすべき。現在稼働中の原子力発電については直ちに稼働を停止し、稼働していない原子力発電所は一切再稼働すべきでない。今後の建設も全て中止すべきである。	我が国は原油資源にほぼしいが、広大な海洋や水、明確な四季といった資源は他国に比較して非常に豊富で、質の高い農林水産業を行うための資源にあふれた素晴らしい国である。(アメリカのような大規模型の農業はすでに崩壊の道を歩んでおり、日本のような水資源の豊富な国の農業こそがこれからの農業である) 製造業が伸び悩み、生産現場が海外移転する中で、今後日本が注目すべき産業は、自然循環型の農林水産業とそれを利用した産業、そして観光業である。わが社もそういった農林水産業をサポートする企業として、世界で唯一の技術を持つものであり、年々業績を向上させている。 原子力発電の事故は、そういった我が国が注力すべき一次産業を壊滅的にし、その被害総額は計り知れない。これ以上の破壊があってはならない。日本経済のために原子力発電が不可欠だという経済界の人間がいるが、それは著しく古い考え方であり、これからの日本を支える企業家の考えではない。さらに最終処分の方法も決まっていない廃棄物を排出するような産業が許されていること自体で異常だ。必ずあとでしっぺ返しを食うことだろう。 また、自然エネルギーをはじめとする新しいエネルギーの開発こそが、今後、地球規模で必要とされる産業である。これを機に、原子力発電をやめ、新エネルギー開発に力を入れて、我が国の経済を立て直すべきである。
21096	個人	会社員・公務員	30代	女性	0%	日本人の想像力の欠如は、どうしようもないところまできている。 誰かの悲しみ、誰かの喜び、未来の誰かの幸せな暮らしを想像できない日本人が多いことを、心から残念に思うし、変えなければならない。 だから私は、 自分ができること、友人や家族にできることをしている。 ほんとうの情報を選び取る力をつける教育を自分のこどもに、 ほかのこどもたちにもしたい。 だから反対
21097	個人	その他	30代	女性	原発はゼロにしてほしいです。	危険だから。そして、今それに苦しんでいる人がたくさんいるからです。
21098	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロの社会を希望します。	1945年、広島と長崎に原爆が落ちました。たくさんの人が被爆し、多くの人が亡くなりました。家族が離れ離れになりました。そして、今もなお後遺症や差別など原爆によってその人の一生を苦しめられてきた人たちが大勢います。 その被爆の苦しみ、恐ろしさを忘れてはいけないと、私たちのおじいさん、おばあさんたちは必死に私たち・未来の子供たちに教えてくれていました。
21099	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを強く希望します。またできるだけ早期に、できることなら即時全ての原発を廃炉にできるようにしてほしい。	安心して暮らせる社会になってほしい。
21100	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	私は、原発ゼロシナリオを選びます。即時全廃するべきです。 福島第一原発事故は人災と思います。地震と津波だけなら国土を守ることが出来ました。しかし住めない地域が出てしまったのです。日本の国益をどんなに損なわせてしまったことでしょう。放射能によって人々の健康が害され、食物の汚染が広がり、地元の人々は地元の物を食べるかやめるか分してしると聞き、涙が出てしまいました。地域の経済のためには放射能汚染食物を食べるのが大事との考え方と、危険なものを食べて健康を害してしまい個人だけでなく、国力さえ衰退させてしまうと言う考え方で割れているのです。もうこれ以上国民を苦しめるのは止めてください。 最善の手段は、原発を動かさないことしかありません。 藻が光合成で作り出す油はCO2がプラスマイナスゼロで現在世界的に研究が進められているそうです。 また、パナソニックが世界最高の人工光合成システムを開発したと発表しました。それらの施設を福島県や原発立地自治体に優先して造って欲しいです。復興対策・原発作業員の方々の失業防止にもなります。技術の輸出もできるでしょう。 日本は原発をやめる方針さえ決まれば、どんどん良い方向へ舵取りができると 思います。政府は決断を早急にするべきです。
21101	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー安全保障問題は重要。 核の技術を途絶えさせることも近隣諸国の脅威を抑制するためにも重要。 したがって、原子力発電はまだまだ続けるべき。	原子力発電によって、利用するエネルギー資源を分散させることができる。MOX燃料を利用することで、エネルギー資源を貯めこむことができる。 放射線リスクは、それほど大きくない。これを正確に周知することが重要。 広島・長崎の例、チェルノブイリなどの事故の例、ウラン鉱山労働者や飛行機の搭乗員などの産業被曝、医用X線CTなどの医用被曝、イランのラムサールなどのもともと大地からの自然被曝の大きいところの住人の調査など、過去に大規模かつ長期のデータが収集されています。これらの科学的知見をまとめてわかりやすく周知するべきだと思います。反対に、大気汚染、タバコ、アルコール、髪染め剤の使用など、日常に存在するリスクの大きさを まとめて周知し、比較できるようにするべきだと思います。 反対に、再生エネルギーはまだ実用段階ではない。これにバラマキを行うのに反対。いまは、技術開発に注力するフェーズ。補助金漬けにしては技術も育たない。これとは関係ないかもしれないが、再生エネルギー法案は再考してもらいたい。

21102	個人	自営業	40代	女性	ゼロパーセント	即時0%、原発再稼働を認めません。 今すぐすべての原発を廃炉にしても遅いくらいです。 自然エネルギーと日本人の知恵と工夫があればもっともっと省エネできる。 そういう方向に導いて行くのがこれからの政府の役割と思います。
21103	個人	無職	60代	男性	原発は破綻したまやかしの技術、人間の手にはおえない。 全ての原発を即刻廃炉（ゼロ）にし、コンバインドサイクルや再生可能エネルギーを国家事業で育成促進することにより、日本復活も図る！	2030年にゼロではなく『即刻ゼロ』にすべきです！！ 全ての原発を即刻廃炉（ゼロ）にしなければならない！！ 理由： 1．原発なくとも電力は足りる 今後の節電技術、人口減少、9電力管内での融通、特に東日本と西日本の周波数変換設備の増設で天候に左右される国内消費の平準化を！ 2．原発なくとも電気料金は下げれます！！ 世界で最も高いLNGガスの購入価格を韓国並み（日本の15%安）にするだけで現在の電気料金は下げれます。 又コンバインドサイクルやシェールガス等の安価な燃料費購入で、更なる価格低減可能 3、原発なくとも雇用は生まれます！！！ 廃炉技術の開発や廃炉作業で安泰、再生可能エネルギー技術の国家的開発プロジェクトで新たな雇用と日本の再生・復活を！！ 4．原発なくとも二酸化炭素の排出量は下げれます！！ コンバインドサイクルでの熱効率アップ（40%以上）で二酸化炭素の排出量は現在よりも下げれます。 （原発全て廃しても、火力発電の熱効率40%アップ実現すれば可能） 5．原発なければ、国民の、地域のそして家族の分断もありません！！ 6．原発なければ、安全な平和な生活が保障されます！！ 7．原発は既に破綻した技術です！！原発はまやかしの技術です！ 原発には何一つ利点はありません！！ 原発は安全、クリーン、安いすべてが破綻したのです 原発は環境を破壊し、コストは最も高く、最も危険な発電で利点は全くない！！ 8．原発の発電コストの国民負担総額は、他の電力よりも高い事は明らか！！ 原発は国民負担が最も高い電力 9．事故が起きても、国も電力会社も責任はとらない！！ 国民の命と財産を守らない事が明らかとなった！！ このような国に国民の命と健康を任せるわけにはいかない！ 自らの健康と命は国民自らが守る！ その為に、原発の稼動を国と電力会社に任せるわけには行かない 10．原子力は神の領域を冒す！！！ 人間の知識、経験、技術ではとても扱えるものではない！ 高レベル放射性廃棄物の処理問題を考えた時納得せざるを得ない・・・ 11．原発が如何に傲慢で、他人を傷つけ、富めるものを富ませ持たざるものに更に追い討ちをかけていく原発は日本にはそぐわない！！ 原発の再稼動を目論む人たちに日本人の品格は微塵もない（怒り！！） 脱原発が『日本人品格』として正しい判断！！ 12．安全・保安院はストレステストの意見聴取会では国がまったく危機管理能力が無い無能さをさらけだし、IEAEの意見書で安全基準を作るべきと あるにも関わらず、又安全が確保されていないとするストレステスト委員の意見を無視し、"妥当と判断"する、この国の無能で無責任な役人に国民の命を委ねるわけにはいかない（怒り！！） 13．日本の電力業界（原子カムラ）は政府も電力会社も、それをとりまく東大を頂点とする大学も学会も腐っている。 彼らに全く倫理感『日本人の品格』はない！！（憤り！！） 彼らに（国を含めて）、原子力を任せるわけには行かない 14．原発のコストが最も安いとして原発を推進してきた政府！！ しかし、原発コストは"まやかし"の価格。 以下の問題がある杜撰なもの！！ (1)原発事故の頻度を2000年に一度と少なく見積もっている。 稼動し40年程度で既に何度も事故を起こしている 実態とはかけ離れた前提のもとでの試算！！ （これがもっとも大きく価格に影響する） (2)原発の稼働率を70～80%と実態（10%程度）とはかけ離れた数字を前提にしている。 （これも価格に大きく影響してきます） (3)原発事故の損害を小さく見積もっている。 総金額（5．6兆円として1兆円上がる毎に0．1円アップ） 10年、20年、30年と健康被害も出てくるしそれに関わる医療費負担、農業や観光は壊滅状態、避難費用、子ども達の一時保養や定期健診費、 食材のモニタリング費用やその設備費や管理コスト 土地買収や健康被害、避難者の生活補償、福島県民すべての賠償等がまったく含まれていない。 しかも損害補償期間を5年間とし小さく見積もっている。 （ロシアでは耕作地の補償だけで20兆円規模） 4倍や6倍の20兆円や30兆円も考慮すべきもの 除染費用等加えると48兆円との損害費用、 12～16円/kwとの委員会メンバーが試算 （除染以外の費用すべて加えるとこれ以上になるはず・・・） (4)放射能廃棄物の廃棄や管理コスト（1万年）、 廃炉の費用が確固たる金額が算定されていない (5)核燃料サイクルコスト（これが破綻！？）が どう反映されているか不透明 今までの開発費（高速増殖炉やリサイクル処理費用等も）が どう価格に反映されているのか不透明。 45年間で10兆年投入 (6)原子力研究開発機構等や地元自治体への交付金等 政府が拠出している金額が含まれていない 以上、原発の優位性は何一つない！ 原発を推進していく論理的・倫理的理由はまったく無い 放射性廃棄物の処理方法も解決していない、まやかしの技術は 即刻止めるべきです！！ 今すぐ、廃炉にする事が事故を起こし日本（人）としての世界への償い！！
21104	個人	学生	10代以下	女性	今すぐ原発ゼロ!には反対です!	電力が足りなくなったら国全体の経済の生産性が落ちます。 ただでさえ不況で、みんな寝る間も惜しんで、自分の楽しみも削ってひたすら働かないとお金が稼げないのに、どうしてそれに追い討ちをかけるようにするのですか？ 電気が使えなくなったら、まともに仕事なんて出来ないと思います。 再生エネルギーに転換をって簡単に言うけど,国全体を賄えるほどの莫大でなおかつクリーンなエネルギーを開発してから言って欲しい。 太陽光エネルギーなんて,家庭の電力の少しの足しになるだけです。 他国は依然、原発推進なのに、どうして日本だけやめようとするのか。 国力を下げて貧しい国に成り下がりたいとしか考えてるとしか思えないです。 まあ、まだまだ問題が多いのはわかりますが、ここは、原発以上のエネルギーが開発できるまで、国の世相が落ち着くまで,あと少しだけでも待つべきです 日本人特有のオールオアナッシングという幼稚な発想はやめて欲しいです。 私は原発は依然必要だと考えます。 原発全機徹底廃止には絶対反対です。
21105	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに、原発をゼロにするべきである。 既存の原発は廃炉し、これ以上の増設は認められない。 つまり、ゼロシナリオを推進すべきである。	私は、現在、山口県に在住し、農業を仕事としている。 もし、原発事故が起こり、大地に放射性物質が落ちると、仕事を失ってしまう。 他の農業者もそうであり、漁業者も、林業者もそうである。 放射能への不安は、住民の生活に大きな影を落とす。 自分の体が健康ではないことは、その人の精神まで疲労させ、生きる活力を失わせる。その精神的な病は、周りで接する人にも伝染し、「普通」の日常生活に、これまでになかった生死に関わる「不安」を抱えさせながら、生きることを強いるものである。 また、原発建設の過程で、住民の心に大きな傷を残したことも事実。 身体の痛みに加え、人が一番苦しい時は、人を憎んだことを後悔する時である。また、人を裏切ったことを後悔する時である。 原発建設、そして、原発事故は、人生きる上で、将来への夢や希望、さらには、今生きる活力を、我々にはどうしようもない圧倒的な力で、そぎとっていくものである。
21106	個人	パート・アルバイト	30代	女性	1.「核の最終処分方法とその短期的・長期的安全性」が確立されていない原子力発電は即刻利用を停止するべき。 2.徹底した省エネルギーを推進するための法令などを制定するべき。	1.エネルギーを利用する際、その環境への悪影響を最大限に見積もるのが 人間の最低限の責務であると考える。 他の電源による事故と違い、原子力発電では「事故の際の放射性物質の拡散性」が非常に厄介であり、 この点だけみても利用するべきではない。 今回の東京電力福島第一原子力発電所の事故は非常に深刻な事態を招いているが、 これでも最悪の事態を運良く避けられた方であると考えなければならない。 原子力発電は「核の最終処分方法と安全性」が全く確立されていない、 実用に耐えない研究段階の技術であるということは自明である。 現時点の科学技術をもって、これを大規模に運転することはあってはならず、 即刻利用を停止するべきである。 2.環境に負荷をかけないためには省エネルギーを推進することが第一である。 一例であるが、窓断熱すら施されていない住宅が多すぎるので、ドイツなどに倣い、住宅のエネルギー効率をよくすることを義務化する必要がある。
21107	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で、即時原発依存0%希望	「原発ゼロシナリオ」で、即時原発依存0%を希望します。もんじゅとともに、速やかに全面稼働停止・全面廃炉でお願いします。 私はまだ独身ですが、これから生まれてくるであろう子供たちのことを考えると不安でたまりません。 原発が日本に56基もあるなんて、全く知りませんでした。原発教育がまったくなされていなかったのだと怖くなりました。 どうか政策や政局、諸外国の目ではなく、この国に住む国民を一番に考えてください。本当に、よろしくお願いします。
21108	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は絶対必要です。海外で反原発が盛り上がっている国は日本だけです。	中国は今後、数百機、韓国では、30機ほどのの原子力発電建設計画が進んでいると聞いています。 福島の事故だけでヒステリックにならず、冷静な判断を望みます。
21109	個人	会社員・公務員	60代	男性	20－25シナリオを支持します。	火力発電への過度の依存は日本企業の競争力の低下、海外シフトの加速を通じて、産業の空洞化と低成長をもたらす。再生エネルギーの拡充は必要だが、非現実的な計画ではリスクが高い。

21110	個人	会社員・公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。そのことが、新しい日本の経済成長にも寄与するはずです。	原発を再稼働する際も、十分な説明を国民にすることなく押し切った。計画停電の宣伝による「脅し」も、もはや国民には「脅し」となっていないことに、国や関電は気づきもしていない。「ああ、説明できないのだ」と思った。 いっそのこと、「本当は危険ですが、生活の利便性のために稼働します」と言ったほうがまだすっきりすのだが、それもできないであろう。 そのような国や電力会社の様子では、国民をだまし続けることもできない。 いっそのことこれを機に、自然エネルギーへの転換を政府の方針とすれば、大多数の国民の支持をえられるはずだ。金か国民の支持か、どちらを選ぶのかを国民はじっと見ている。
21111	個人	自営業	50代	男性	日本は原子力発電を一切廃止すべきだ。	100年前ならいざ知らず、今の時代には電力は不可欠なものになっていることは理解できる。そして、原子力発電が効率から考えても有効なことも わかる。しかし、これは原発が100パーセント安全を前提としてのこと。一度でも事故が起きれば話は変わってくる。思い出して欲しいのは、日本は原爆の唯一の被爆国であると言うこと。間もなく広島、長崎に原爆が投下されてきます。原発事故を起こすと言う事は、原爆を投下すると同じ等しい行為と思います。多少の不便、コスト増加を招いたとしても、日本は原子力に手を出すべきでは無い。本来原子力は人間が開けるべきではないパンドラの箱なのかもしれない。今からでも遅くない。人間は原子力の利用を諦め、安全に廃棄する道を探しましょう。
21112	個人	無職	80代以上	男性	3選択肢のどの場合も、化石燃料の輸入を前提にしている。化石燃料の輸入が困難になったら、どうするのか？	3案とも、化石燃料は希望の量だけ輸入できると仮定しているのでしょうか？ 現状で、化石燃料の輸入が途絶えれば、即、日本は死である。 3選択肢と直接関係ないが、化石燃料の輸入確保策も講じるべきである。3案を議論して夢中になると、化石燃料の輸入難を忘れてしまうかもしれない。 化石燃料はその枯渇遥か前に、人為的原因により異常高騰することは十分あり得る。 特に下記に注意が必要です。 1. 戦争時の、タンカー護衛法の研究は十分か？ 2. 更なる世界的な原発事故により、各国による化石燃料囲い込みが起きるだろう。その防止のための協定は考えているのか？　化石燃料の輸入価格が高いという批判があるが、二国間の信頼ある関係を崩さないことが肝要である。
21113	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。 2030年と言わず、1日も早い脱原発、再生エネルギーへの転換に向け取り組んでください。	安心して安全に暮らせることが、人間にとって大切なことだと思うからです。 時代を担う幼い・若い人たちが、目に見えない放射能にって、長い間ジワジワと侵され続けていることは許されません。 次世代育成などという取り組みをしている一方で、放射能による被害を継続させることは政府の方針としても矛盾しています。 再生エネルギー転換に膨大な予算を費やすことになっても、納得できます。でも、安全が全く保障されない状況で、原発再稼働に踏み切ったことには納得できません。 原発の危険性について、もっと公平に情報を流してほしいです。いろいろな講演会に参加しましたが、報道されている以上に放射線は危険かもしれません。安全神話を語る方だけを政府やマスコミは取り上げすぎているように感じます。 オスプレイの安全を確認する方法として野田首相が自ら乗ってみるとか・・という発言をテレビで見ました。同じように、原発安全、再稼働賛成という方たちは、福島に立派な官邸を建てて、そこでずっと生活をしてください。夫が東京で仕事でとまることがあってもかまいません。家族を福島でずっと生活させてください。わが子、我が孫に被害が及ぶことを、本当にやれるでしょうか。 これからの日本は、若者が少なくなっていきます。若者が宝になっていくはずです。次代を担う若者をもっともっともっと大切にしないといけません。
21114	個人	会社員・公務員	40代	男性	0%を切望する。原子力に依存し続ければそ安全面だけでなく経済・エネルギー安全保障でもいずれ破綻が生じる。今こそ再生可能エネルギーへの転換を考え子孫に原子力事故に怯えることのない社会を残す検討をすべき。	将来の日本国民と世界のために0%を切望いたします。 今回の議論では、誰もが将来のことを真剣に考え、各々の答えを出していると思います。 これらの考えを大きく分けると、一つは私と同様に全国民が原子力発電所及び放射線廃棄物により命と健康に不安を抱えることなく暮らせる社会を目指したいという考え。もう一方は原子力発電を維持し、国民経済を発展させ、経済的に豊かな暮らしを維持しようという考えだと思います。 どちらも一理ある考えだとは思いますが、以下の理由で0%を目指すべきと考えます。 1. 原発に関する世界の動向と日本の役割 世界の原発に関する動向を見ていますと、発展途上国での原発導入が計画的に推進されているようです。これは非常に恐ろしいことで、先進国を自負していた日本でさえ大事故を起こしているのに、今後これらの国々で大きな事故が起こらないという保証は何処にもありません。 もし事故が起こったとき、人類はどうするでしょうか。当然再生可能エネルギーに頼ることを考えると思います。しかし、そのとき再生可能エネルギー技術を0から考えていたのではどうしようもありません。 このことを考えれば、今こそ日本はドイツ等の脱原発国と協力し、再生可能エネルギー社会に本気で取り組むべきと考えます。 2. 将来の国民に選択肢を与えることが出来るか 将来のことを決める以上は将来の国民に選択肢を残すことが重要と思います。その意味では圧倒的に0%が優位だと思います。 0%というと、あたかも無慈悲に原子力発電を切り捨てるように聞こえますが、実際はそうでありません。あくまで2030年の数字であり、その間見直すことは可能ですし、研究や海外での原子力発電が続いている限り、再先端技術でないにしても、復活させることは容易なはずです（もちろん私はそれを望みませんが）。 一方15．25%は原子力に依存することが確定し、再生可能エネルギーの利用推進を後退させ、将来の国民に放射能への不安と廃棄物の処理という難題を押しつけることが決定されてしまいます。 3. 安全、経済リスク まず、安全（人命、健康）への観点で言えば0%が優位であることはいうまでもありません。 一方経済的なリスクについては、0%は電力料金の値上げ等により確かに一時的にマイナス方向かもしれませんが、それは既存の産業だけを考えているからであり、再生可能エネルギーによる新たな産業を本気で育成していけばプラスになる可能性があると思います。この議論は数的根拠に乏しいものであり、正解は分かりませんが、必ずしもマイナスばかりでないことは確かだと思います。現在及び将来の国民の努力により克服できる余地を待っているということです。 4. 再生可能エネルギー社会は可能か 環境省が委託事業として行った「平成22年再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査」では、技術的、経済的な障壁はありますが、2030年後に向けて、本気で取り組めば、経済的な採算性を考慮したうえで、実現可能であることが示唆されているものと私は解釈いたします。 専門家ではありませんので詳細については言えませんが、まずは風力発電の有効活用を蓄電池の開発や送電線の整備等で徹底的に推進すべきと思います。国策として既に着手されているものもありますので、後戻りすることがないよう推進されることを期待いたします。 とにかく、中途半端なものではなく、本気で取り組むべき時と考えます。 5. 原子力のエネルギー安全保障、経済 原子力発電はエネルギー安全保障、及び経済面でも長い目で見れば万能では無いと思います。プルトニウム等の核燃料にも海水からの濃縮が経済的合理的に達成できない限り、それ程長い埋蔵量があるわけではありません（80年程度と試算されている）。また、核兵器への転換の恐れから、自由に流通するものでもありません。このことを考えれば、原子力エネルギーに頼ることは、そう遠くない将来に於いて、エネルギー保障、及び経済面で破綻することが懸念されます。 最後に、原子力発電は一部の人々にリスクを押しつけ大多数が恩恵を受けるという、最も非人間的要素が高い産物の一つだと思います。もちろん、どんな産業でも多少のリスクはありますが（これは出来る限り減らさなければいけない）、原子力発電はその度合いが高すぎる。私もその社会で恩恵を受けているひとりであり、反省すべきところです。 ただ、多量の電気のお陰で病院等の人命にも関わる福利厚生や、生活環境が成り立っていることは確かであり、これをキープ出来なければ本末転倒です。 この課題（福利厚生等を維持しながら安全な技術で脱原発を進める）を実現するために、逐次数字による検証を行いながら、計画的に脱原発を本気で推進していくことを切に希望します。
21115	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択する。福島原発事故の教訓から分かったことは「原発だけは成り立たない」という事。再稼動した原発もまた止めればよい。値上げして電力会社の経営破綻を救ってよいから代わりに原発ゼロ化する。	1.原発は「ウソ・カネ・暴力・隠蔽」によって成り立つ反社会的装置である。 原発は現代の悪夢である。地球温暖化問題に見られるように利益のためなら安全神話といったフィクションを利用して事実を曲げるという態度が明らか。シミュレーション結果が多数集まっても科学は多数決では決まらない。交付金・研究費・広告費・出演料のバラ撒きや廃炉・事故処理費用を全て原発の電気代に含め正しく公開する必要がある。1961年のアイゼンハワー大統領離任演説で示されたように研究開発のあり方がより組織的でコストのかかるものとなり技術はおろか科学までも国や軍のものになっている脅威がある。脅迫とは電力不足・計画停電といった欺瞞により国民の危機感を煽る行為。情報は公開し放射性物質は隠蔽すべきなのにその逆をやっている。お願いですから国民がまっとうに働いて得たお金を無駄にしないで下さい。一部の人間の無知と妄想と身勝手により原発を動かし惰性者を出すことは許されない。たとえ個人が原発の安全性を懸念しても統治構造に抗えず組織として国民不在の誤った方向に進んでしまう。原発事故は生存権や表現思想の自由、国家賠償請求権などの憲法条項に違反しており現代日本の議員内閣制、発展途上の自由主義及び民主主義にそぐわない反社会的なシステムという。社会の根本は信頼関係で成り立っておりそれが崩れたら全て終わりです。 2.原発の労働は非人間的であり、差別と犠牲の上に成り立っている。 通常の運転で日々作業員を被曝させ付近住民を病気にする。発電効率が1/3と悪く排熱で海水の温度を上昇させ、わが国の貴重な海の生態系を破壊する。地球の一住民としてやっていいことではない。そもそも砂から生み出した電気を熱のために使うのは愚かです。安全基準が見直されても過去に建設された原発には適用されないという。原発は設計通りに施工されているとは限らない。素人が溶接しており設計変更があっても反映されず配管が「検査は通るだろうが地震で持ちそうにない」との現場の声がある。検査は都合のよい所だけを選んで見せ、専門知識と経験に乏しい人が言われるがままに見て終わりだという。原発の仕事はもはや人間の労働とは呼べない恐ろしく醜いものであり、次世代に引き継ぐわけには行かない。 3.原発はひとたび事故が起きるとその影響は計り知れず、人間のやることに完璧はありえない。地震国日本に作ることがその危険性を一層高めている。原発は理論屋が「理論的には可能」と考えただけであり技術的には不可能。ある技術者は「制御棒が入らないとかECCSが作動するようなことがあったら原発は技術として終わりだ」と言った。安全を過小評価する人を連れて きて設置許可を取ってしまう。また利権が絡むと安全性は蔑ろにされる。原発はサイエンスとして認定できてもテクノロジーの観点から成り立たない。安全性を考えると、いくら事故の可能性が低いとはいえ、事故が起きると時間軸・空間軸への影響が計り知れず取り返しがつかないのです。これを技術とは呼べない。確率論を適用するのは不適当である。実際に事故が起きたときの情報公開のタイミングも極めて悪いことが明らかとなった。明日地震が来たらどうするのか。 4.核燃料サイクルは破綻しており、核のゴミの捨て場がない。 原発推進派の悪見に「化石燃料はいずれ枯渇する。わが国がエネルギーで生き延びる最善の策が原発」というのがあるがウランにも限りがあり輸入に頼っている。核燃料サイクルが破綻していることは小出裕章氏が論証したように明らかであり歴史が証明している。1兆円を注いだ高速増殖炉「もんじゅ」と青森県六ヶ所村の「再処理工場」は即時閉鎖すべき。従って原発は火力発電などよりもむしろ貧弱な資源からなり、増え続ける放射性廃棄物の処分方法を決めなければならない。火力発電をフル稼動させコジェネを普及させれば代替エネルギーは不要。そもそも原発の原料にウランを使う必然性はなく核兵器からの転用であることが明らか。戦後の技術革新を担う技術の多くは戦時中に開発されたものであり戦争の性格を強く持っているとは武谷三男氏の意見。核燃料サイクルが破綻していることを認めれば原発を続ける理由は何もない。原発を持つこと自体テロや戦争の標的として攻撃される危険性がある。 5.電力不足について 民間事業者に発電機を売り自由化部門の料金体系を引き上げればそれで解決する。原発に興味のない経済界の話なので経済で解決可能。電気の90%以上は一般家庭でなく産業が使っており大企業こそ節電が必要でピーク時のみ低減すれば電力不足は起こらない。瀬死にあえいでいるのは節電を押しつけられあの手この手で「言葉と空気」に支配される一般民衆と中小企業。電力事業者には安定して電気を供給する義務があり、これを怠った場合は経営者が責任を問われ経産省から事業許可を取り消されて当然と考える。電力不足やコストは原発反対の二次的な理由であり問題はその欺瞞性にある。 以上の根拠を示す一助として、以下に参考文献を記します。 広瀬隆「東京に原発を！」小出裕章「放射能汚染の現実を超えて」石橋克彦「原発を終わらせる」田中三彦「岩波『世界』2011年5月号」後藤政志「2011-5-23 参議院行政監視委員会」アーニー・ガンダーセン「福島第一原発　真相と展望」高木仁三郎「原子力神話からの解放」武谷三男「原子力発電」安斎育郎「これでわかる　からだのなかの放射能」菊地洋一「原発をつくった私が、原発に反対する理由」安冨歩「原発危機と東大話法」広河隆一「暴走する原発」鎌田慧「日本の原発危険地帯」佐藤栄佐久「福島原発の真実」 武田邦彦「原発事故　残留汚染の危険性」明石昇二郎「原発の闇を暴く」小室直樹「日本いまだ近代国家に非ず」古賀茂明「官僚の責任」原田正純「水俣病」
21116	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオに賛成です。	今後原発は完全廃止、 自分たちで手に負えないものは作らない。 今さえよければそれでいいというエネルギーはもういらない。 これからは自然との共存を目指し、地球にやさしいエネルギーの暮らしを望みます。
21117	個人	パート・アルバイト	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」が必要不可欠と考えます	なぜ化石燃料が枯渇しないのに原子力発電を優先するのか。 （石油や石炭）枯渇の話です。石油等の化石燃料って地面から掘らなくちゃならないものです。可採量（取れる量）と絶対埋蔵量（埋まっている量）ってのがある。今の技術段階と採算のとれるコストで掘り出された量だと、残り30～40年分らしいけど、30年の間に技術も進歩すると、掘ればどんどん出てきます。 それと忘れずに、地球温暖化説の問題もありますね。最近の情報によると、地球は温暖化していかないらしいです。以前、アルゴアの「不都合な真実」で地球温暖化説が話題になったし、鳩山首相時代に、国連気候変動サミットで、「2020年までに温室効果ガスを1990年比25%削減する」という中期目標を表明することを正式に決めてしまったけど、実は地球は温暖化するより、太陽活動の低下もあって温暖化どころじゃなくてこの先寒冷化していくようです。 冷静に考えてみれば、人間の生産活動ぐらいでは、惑星である地球が温暖化するレベルじゃないようです。地球が二酸化炭素の影響で温暖化するよりも太陽活動の影響の方が大きくて温暖化どころか、太陽活動の低下で今後、地球は寒冷化していくようです。地球温暖化を防止する為に石油や石炭を炊くのを止めないほうが地球に生きる生物にとって良いようです。だからって、森林伐採をしてどんどん工業生産して大気汚染していいと思ってもいません。 僕も中学や高校の社会科の授業で、石油等の資源は枯渇する。地球は温暖化する。だから、クリーンなエネルギーの原発っていいんじゃないって教わったので、そう思って生きていました。それが、当たり前でした。わたしの持つ現状の知識では、化石燃料は枯渇しない。温暖化よりも寒冷化に注意。の理由だけでも原子力推進の信憑性が乏しくなりました。 原発は一度事故を起こすと、周辺の地域は立ち入り禁止区域になって自治体の機能が完全に奪われるし、その地域の経済活動や文化までストップします。このようなリスクを持つエネルギーが、クリーンだとは到底思えないなのです。福島県やホットスポットにあたる地域の人々の苦労や犠牲のリスクを生み出したくないです。ホットスポットの地域の人は苦労されてるし。やっぱりそんなのは違です。 原発による電気も同様です。 電気の販売は、今も東京電力の独占状態で、値段も自由に決められます。しかも値段の決め方も総括原価方式で電力会社の経営コストがかかるだけ、電気料金に上乗せ出来るって仕組みです。今まで、東電の社員の保養所の維持費や会社の経費全て、電気使用者の側にふっかけられていました。しかも、電力業界は新規参入がしにくい構造になっていて、別の会社が電気を作っても自由に家庭や企業に売れません。でも実は、PPS事業者（特定規模電気事業者）から購入する方法があります。東京都では、国立市や世田谷区が実施に動きました。でも、一般家庭は購入するのは現状では難しいようです。 原発が動かないと停電起きたり経済に悪影響が出る懸念ですが、昨年の計画停電はちょっと怪しいです。なぜなら日本の発電施設では、通常の発電が出来なくても揚水発電という方法があって、いざという時にその仕組みで電気を送ることが出来たんですなぜ使われなかったのマジで不思議です。 最後に、経済の悪影響についてですが、原子力に代わる代替案を専門家じゃない僕らが関心を持つのはアリですが、代替案が浮かばないから原子力でしょうがいないと考えにはなりません。ここは日本の優秀さを信用してますが、自然エネルギー開発では、三菱重工や丸紅等の大手企業がノウハウを持ってて、海外の風力や水力発電の開発の多くは日本企業中心です。海外で出来て日本国内では普及できない。これも納得できません。技術があれば実行も可能ならば、法律や政府の政策が出来ないようになっているのではと疑いたくなります。ならば、国民の自分らは、僕らが望むように政府や政治に関心を持って選挙に行くとか働きかけるとか。私もタダのサラリーマンだし専門家ではないから、あまり的確な代替案は考えられないと思ってます。 ちなみに、鳥取には、三菱重工製の風車がたくさんあります。 原発には廃炉ビジネスという考えもあります。 ロシアや他のドイツやデンマーク、イギリスやフランスの先進国に住む人の意見や国の政策に耳傾けてみたりと。私は、収束もしてない福島原発の現状と今の段階で自分が知った情報をもとに「原発はゼロシナリオ推進です。」
21118	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はなくし、火力発電も制限が必要ではと考えます。 自然と共存できるエネルギーを使うべきです。	原発被害は、見えない害が多いです。将来も危険です。 放射線の強さもですが、福島県やその近隣県は放射線物質が 散乱しています。非常に危険な場所になっているのです。 　火力発電は、二酸化炭素を大量に発生させます。化石燃料も 多く使います。多く使うべきでは無いと考えます。 　それ以外のエネルギーを考えると、太陽光、音、水などありますが、日本の経済を支えるほどのエネルギーではない事は十分理解 できます。しかし、自然を破壊するエネルギーは、原爆や戦争の 兵器と一緒です。止めてほしいです。止める為に、お金、力を使う ことに、文句はありません。 野田総理がんばれ！

21119	個人	会社員・公務員	30代	女性	代打エネルギーが開発されるまでは、原発は必要と思います。	電気がなければ、経済が止まってしまいそうです。 消費税があがって、電気代が上がって、消費する気力もなくなり、どんな努力をしても黒字にならない経済にがっかりしそうです。 せめて原発は復活させてほしいと思います。 街灯などがなくなると、犯罪が増えてしまいそうです。江戸時代、暗闇に乗じての犯罪はものすごく多かったと言いますし。
21120	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電システムは出来るだけ早0にするべきです。日本列島は地質的に非常に不安定な存在であり、どこででも大地震が起きる可能性があるので原子力発電所の維持はリスクが高すぎます。	日本列島は4枚のプレートがぶつかり合い沈み込んでいる激しく動き続ける地質構造の上に浮かんでいるだけの非常に不安定な存在です。この為、日本列島のどこででも大地震の起きる可能性が非常に高くあります。活断層も日本列島のほぼ全域で確認されており、まだ確認されていない活断層も多数あると見ざるを得ません。次に原子力発電システムは、安全に制御できる技術がいまだに未確立であり、特に直下型の大地震に見舞われた場合の対応に付いては、殆ど無いと言っても良い位の状況です。加えて原子炉はその構造・機能上、大量の冷却水が必要であり、原子力発電所は海岸などの水辺に建設せざるを得ず、巨大地震により巨大な津波に見舞われる可能性も高くあります。原子力発電所の建設・維持・管理は、天文学的に高いリスクを伴うものであり、現状では必要の無いものです。
21121	個人	その他	40代	男性	原発は即全停止。即廃炉！！六ヶ所再処理工場も閉鎖！一刻も早く。活断層の上の原子力施設など気が狂っている。	原発即全停止、直ちに廃炉作業に入るべし。オーストラリアのウラン採掘地で何が起きているか、アフリカのウラン採掘地で何がおきているか、知らぬわけがあるまい。原子力は、被曝と汚染が前提の産業。極めて利己的な非人間的産業。このような悪徳からは一刻も早く撤退！！これって、人として当たり前の感覚だろ？あと、天然ガス、原油の輸入を適正価格に戻せ！通常の7～8倍のキチガイ的な値段で買い「火力はカネがかかる」とは何事だ！！ふざけるんじゃないぞ。
21122	個人	会社員・公務員	60代	男性	依存0　配備された地元に説明し0になる技術をかくりつすること。0の意味は廃棄技術を海外に安全性を認めてもらうこと。	原子力は生物科学兵器とともに人間の手におえないもの。安全に終息する技術を確立する指命をとれ。
21123	個人	法人等	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	福島の事故で放射能を処理できないことがはっきりした。 処理できないものを維持することは危険すぎる 他の再生エネルギーへ転換していく必要がある そのために、発送電の分離、自然エネルギーへの転換を進めないといけない
21124	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発依存0%にすべきだと考えています。 経済のために、子々孫々にまで影響を残す原子力発電に頼るのは反対です。	原発依存0%にすべきだと考えています。 電気が高くなると経済が停滞すること、火力発電の比重が高くなり二酸化炭素の排出量が増えてしまうことなどの問題はあります。 しかし、原発に頼るリスクは比較できないほど重いのではないでしょうか。 仮にもう一度、福島付近で地震が起きてしまえば日本中で放射能が拡散し、たくさんの人が健康的被害を受け、子々孫々にまでその影響が残る可能性があります。 もしかしたら、被曝した人々は見えない差別もされるでしょう。 今の大量生産大量消費の考え方も改めて、自然に寄り添う継続可能な生き方を模索して行けば原発どころかエネルギー自体がそれほど必要ではないと思います。
21125	個人	法人等	40代	男性	原発は全て廃炉にすべきです。	1.　古い安全神話に基づいて、断層に多く建てられた既存の原発が安全であるわけがありません。いかなる耐震化も付け焼き刃に過ぎません。 2.　2030年に10-15%とするとの案が現実的との意見もありますが、その時の政権がこの約束を誠実に履行する保証は何処にもありません。
21126	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発0%シナリオを希望します。	安全だと言われ続けた原発がこのような状況を生み出し、事態の収束のめども立たない上に、放射性廃棄物の処理も未解決な以上、即時に脱原発にむけて歩むべきだと思います。 補足の意見は以下の通りです。 (1)脱原発と温暖化対策は両立すべきである。 ・再生可能エネルギーの研究と実用化にもっと積極的に取り組む。 ・廃熱を利用する設備を整える。 ・化石燃料依存からの脱却をする（天然ガスの利用など）。 (2)原発のコストについてもきちんと国民に明示すべきである。 （原発の研究・建設・維持・廃棄物の処理に、他のエネルギーに較べても莫大なコストがかかること。たとえば福井県のもんじゅ…発電もしていない施設に一日5500万円もかかっていること等。） (3)大規模集中型の電源ではなく、地域分散型にするべきである。 (4)主な電力会社の独占ではなく、自由化するべきである。 （消費者はいろいろな会社を選択する権利を持つはず。） 少なくとも「発電」「送電」「小売」は分離してほしい。
21127	個人	会社員・公務員	30代	男性	空洞化が及ぼす影響が明示されていないコストの抑制、空洞化防止が重要な視点であるという反面でシナリオではこれに関する記述がなされていない。空洞化が国内経済や生活・雇用に及ぼす影響をどう防ぐのかが必要。	シナリオを検証するにあたって踏まえるべき極めて重要な4つの視点として、コストの抑制と空洞化の防止をそのひとつに挙げているが、今回掲げている3つの選択肢のそれぞれが、国内空洞化にどのような影響を及ぼすのか、また、それを回避するためにどのような手立てを講じようとしているのかを、シナリオから読み取ることが出来ない。 3つの選択肢は、いずれもエネルギー比率を大きく見直すものであり、電力料金の引き上げにとどまらず、コスト上昇による生産拠点の海外移転や国内雇用にも大きな影響を与えることは明らかである。その程度が国民生活や雇用の上で果たして受け入れ可能な水準にあるのかどうか、シナリオの中で明確に示すことが必要である。また、原発依存度低減の道筋を具体化すれば、これらの影響が回避出来るとも読み取れるような今回の視点は、あまりにも乱暴に過ぎると言わざるを得ない。
21128	個人	自営業	50代	女性	◎ゼロシナリオしかない。 かつ、4年以内に首都直下型地震が起こるといわれている今、2030年まで待つことはできない。 即刻廃止しなければならない。	何故原発を即刻止めなければならないか。 逆に、どうして推進できるのか。 もし、本当に責任を取るというのならば、まずはじめに内閣府、東京電力をはじめとする全電力会社全職員、関連企業全関係者、マスメディアはスウェーデンのように敷地内に居住区を設け、生活するくらいのアピールをしなければならないだろう。 人間の能力を超えたこの力を有することは不可能だと過ちを認め、謙虚に対処し、行動する。つまり、原発を即刻廃止するしか残された道はないことは、小学生にでもわかる問題である。 一部にお金が残って地球が滅びたとき、あなたはそのお金をどこで、なんのために使うのか。 考えなさい。
21129	個人	その他	40代	女性	原発再稼働に賛成。 福島の事故で死んだ人はいないが、毎日、熱中症で人がバタバタと死んでいる現実を見よ。 反対論者の感情的な意見に振り回されず、冷静にリスク管理せよ。	・原発を稼働するリスクは、放射能のみ。 菅前首相が全原発を停止した理由は、理性的なデータからではなく、一国の首相にあるまじき恐怖心という感情。 原発反対論者の意見も、「人を殺す気か」という内容のみ。非常に感情的で、明確なデータはない。 ・原発を停止するリスクは計り知れない。 電気が止まること事態が現代の「想定外」。 経済だけではなく、あらゆる複雑なシステムに多大な影響を与え、最大は国防の危機まで想定される。 ・いずれにせよ、リスクのないチョイスはない。 今回は津波による被害であり、地震そのものには強かった。震源に近い女川原発は避難場所になっていた。 長期的な対策は当然としながらも、今すぐ再稼働すべき。 ・政府は言葉でごまかすな。 「無理のない節電」とは一体何なのか！急な停電こそ大きな危機を呼ぶからこそ、国民は無理をして節電をしている。原発停止論者の一本調子な感情にオロオロせず、毅然と判断を示せ。
21130	個人	無職	60代	女性	全国すべての原発の再稼働をするな。福島の事故からはっきりと原発0%を決意すべきである。	福島の惨事に、唯一意味を見いだすとしたら、これを機に日本が原発とはっきり手を切る決意をするということだ。この国の自然をむごたらしく放射能汚染して、なおこれからの可能性を0にする決意をしないのなら、子孫に顔向けできないと思う。「孫に原発を残して死ねるか」というプラカードを見たが、全く同じ思いです。原発0%を決め、代替エネルギーに向かいましょう。節電をしましょう。酷暑の今日でさえ、各地域の電力には余裕があります。原発0にすれば、即大悲劇が起きるわけではないと思う。電力会社は国民を脅している。原子力村の住人の言うことは信用できない。原発0%に！心から願っている。
21131	個人	無職	60代	男性	すべての原子力発電(いますぐ大飯止める)に反対します。 原子力発電は0%として下さい。 今後の発電は、再生エネルギー（1．地熱発電2.太陽光3．小水力4、その他）を中心にして下さい。	第1に、地熱発電を挙げた理由:原発事故による東電・政府（意識的に破綻処理を避け、その賠償額は、全て国民の税金を投入している。）の対応を考えれば、地熱発電の開発費用位の予算（また、大型公共事業と称して、政府が進めようとしている新幹線整備、高速道路等を持める）は簡単に出てくると思います。（ちなみに、南半球の地震列島であるニュージーランドでは地熱発電で電力を賄っていると聞いております。） この地震列島の日本では、人間が管理できない人災事故である原発はいりません。 第2・第3・第4、の太陽光や、小水力発電、その他に関しては、民間企業（例えば、孫正義氏に開発を推進してもらう。）を中心に政府援助による政策を推し進めて頂きたいと思います。 福島では、一生故郷に帰れない人（また、子供達の未来を考えれば）が大勢おります。 また、小生が住む柏市も原発事故による甚大な被害（農家では、放射能汚染された農作物）に見舞われております。 小生も家庭菜園を楽しんでおりましたが、全て止めてしまいました。 今すぐ、原子力発電を全廃（0%）しなければなりません。 宜しくお願い致します。
21132	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は0にすべき	原発広島、長崎、ビキニ環礁での被爆。アメリカ主導の原発での被曝。 どこまで日本人はお人好なのか 原発を造ってきた人々は我が国のトップレベルの技術者？ 福島原発で一報が届いた。地下にある予備電源装置が水没して冷却水の供給ができないと・・・我が耳を疑った・・・何故予備電源が地下にあるの・・・水は低い所に流れる常識でしょ・・・我が国のトップレベルの技術者の設計？お粗末このうえもない。 原発でトラブルがあれば水素の発生は予測出来ていたはず・・・これも排気口が設計されていなかった・・・お粗末 狭い国土に五十数件の原発をよくも造ったものだ 危機管理が全くできていない。 すべての原発の設計に疑問を感じる。 このためすべての原発を廃炉にすべきだ。 そして、廃炉の技術を確立し科学技術立国の汚名挽回に努め、すばらしい日本国を取り戻すべきと考える。 海外出張で日本人であることが恥ずかしい。 海外の人々に申し訳ない。この地球を汚して・・・・
21133	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発のある生活より、電気代値上げを望みます	福島の事故の前から、原発近くの海では異変を感じていました。海水浴に行った福井の海には原発が何基も建っています。異常に海水温度が高くなっていることに、原発の影響を感じずにはいられませんでした。 原発は発電コストが安いから国策として取り組んでいると政府は説明していますが、燃料廃棄コストまで含んで計算しているのでしょうか。結局は廃棄コストも将来的には国民負担として降りかかってきて、総合的にはコスト高となるのではないでしょうか。 安全性にも問題があり、発電コストにも疑問の残る原発よりも電気代の高騰、それに伴う物価の上昇の方がずっとましです。 原発を早く停止して下さい。 使用すれば使用するほど使用済み燃料が増えます。私たちが将来、背負うことになる核のゴミが日に日に増えるのを黙って見ていられません。問題を先延ばしにするのはやめてください。 原発保全や運営にお金をかけるのであれば、地熱や風力発電など安全なエネルギー開発に税金を使って下さい。 お願いします。
21134	個人	その他	70代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」としては「ゼロシナリオ」しかありません。直ちに「ゼロシナリオ」を実行してください。	多くの先進国が脱原発を決めている今、数度の放射能被害の体験を持つ日本が、「ふくしま」のような大きな人災を起こしてしまってなお原発を続けようとしていることは全く理解できません。 未来に福根を残すことになる原発を絶対に容認することはできません。 子や孫たちが安心して暮らせる環境を守ることは私たちの義務だと思います。
21135	個人	自営業	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集は茶番でしかなく原発推進が前提になっている。 市民はそれでもパブコメくらいしか意見を言う機会がない。 原発は使用済み燃料の処理を含めた発電システムとして駄目なシステムです。 それを推進するなどありえないと思う。 日本の頭脳を自負する官僚ならば原発以外のシステムを構築すべきです。
21136	個人	自営業	40代	男性	原発は全機 即刻廃炉に向けたプロセスに入るべきであり、当然ながら 2030年のエネルギーに締める原発依存度は、選択肢1 の「ゼロシナリオ」しか考えられません。	311で原子力発電の危険度がこれほどまでに明確になった今、1日たりともエネルギーを原発に頼るという選択肢を設けていること自体が信じられない。仮にどのようなエネルギー不足があろうとも、原子力の危険性の前に、それが何だというのか？　第一、原発が無ければエネルギーが不足するという話は、総括減価方式で利益を出したい電力会社を中心とした原子力ムラが作り上げた仕大な「ウソ」であって、現存する火力・水力を使えば現時点でも充分電力は足りる。さらに、今後は自然エネルギーを始め他の新発電技術が目白押しである。新分野への投資も活性化され 経済政策としても期待がもてるはずだ。2030年まで原発を温存する等との考えを異くなら、それは ただ一重に「核軍備」をしたいという考えによるものと考え、未来永劫 民主党政権は支持しない。 我々人間だけではなく この地球環境　全てを破壊する　原子力＝「核」発電には断固反対である。
21137	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年断面での原子力発電比率はゼロとすべきだと思います。	原子力発電は安全が100%確保されているとは言い切れない。どれだけ技術的な面で対策をとったとしても、100%の絶対安全は理論的にはあり得ない。原子力はエネルギー源として有効であるとは思うものの、人間が核反応を制御することが出来ないこと、及び、万が一の事故が起こった際の社会生活及び生命に対する影響が取り返しのつかないものであることから、その利用については封印すべきであると考える。地震や津波といった自然災害の脅威にさらされる日本においてはなおさらである。 日本は省エネルギー技術や自然エネルギーの活用を促進し、その部分で世界をリードするとともに、国内での技術開発や産業を活性化し、国としての経済高度化や発展を図るとともに、それら技術を世界の国々へ移転することにより、頼られ、尊敬される国になることを目指すべきである。

21138	個人	その他	40代	女性	脱原発。取り返しがつかない危険を伴う原子力発電所の運営資金や無責任な東電への多額の資金援助をするよりも日本国に無限にある資源（地熱、太陽、水力、風力、空気）を源とした再生可能エネルギーに移行するべき。	各地域に適した再生可能エネルギー発電機を国が各家庭や各建物レベルに配給し、あまった電気は国や電力会社が買い取るシステムを構築する。ドイツ、イギリス、北欧を手本にしエネルギー政策を進める。 そもそも無駄にエネルギーを使う意識や習慣を改善するべき。 日常生活の中でエネルギーの無駄遣いが多すぎる。 必要以上に夏は冷え、冬は暑い公共施設、垂れ流しで冷暖房する店舗施設、過剰なネオン、人が乗っていないのに走るバスや電車。バスのサイズを小さくするとか、電車の車両を減らすなどできないのだろうか。自然と共存しない限り人間は必ず滅びる。日本国、日本国民に安全な生活環境を整えるためにも少しでも早く自然との共存体制を取るべきだ。
21139	個人	家事専業	50代	女性	全ての家屋に太陽光パネル、東京都の1.6倍以上の国土に風力など実現不可能。どこかの党の選挙公約そっくり。そして電気代が倍。どの選択肢にも反対。原子力比率は3割以上が唯一の選択肢。現実から逃げないで！	政府の示した選択肢は、原子力の削減と炭酸ガスの削減に必要な再生可能エネルギーの量を単に試算したケーススタディの域を出ない。その結果は、小さな字記載された、できもしないすべての家屋への、おまけに耐震補強まで行うという太陽光と最悪の環境破壊になるであろう東京都の面積の1.6倍にも及ぶ風力の設置。一体誰が金を出すのか。2030年までにできるはずがない。おまけに固定買取制度は、スペインでもドイツでもすでに破綻している。太陽光に金を出せる金持ちが儲かる仕組み。某携帯電話会社のオーナーは相当に儲けるのではないか。それを貧乏人が支払う。 民主党の選挙公約を思い出してしまう。できもしないことを平気で提案する。そして実現しない。更には消費税の2倍アップ。それどころか電気料金も2倍のアップ。 電力会社は軒並み大赤字。割高の石油／ガスの購入をしているためか。この赤字はすべて国民が負担することになる。なぜ、このような構図になったのか。それは経済産業大臣を始めとする政府が、当面の政権維持のために、問題を電力会社に押し付けているからではないのか。 福島の事故は、津波で発生したが、国会は人災としたという。津波であれ、人災であれ、技術的な対策を打ち、真摯に反省することで今後は防ぐことができる。なぜ、脱原子力なのか。既存の原発を徹底して有効活用し、国民生活を豊かに保つことが政府の本当の責任ではないか。 できもしない選択肢を国民に示し、それで時間を稼ぐ問題先送りは、現実逃避そのものではないか。 選択肢の議論からずれるが、津波により2万人以上の方が死亡・行方不明となられた。この問題に関する責任論は、どこで議論・検討されているのか。なぜ、政府も国会も防災対策に欠陥があったことについて本格的な検討をしないのか。東電を叩いておけば、当面は過ごせるということか。これでは亡くなった方は浮かばれない。
21140	個人	無職	30代	男性	（1）ゼロシナリオを選択します。 「2030年まで」という点に不満ですが3案から選ぶならばこれ以外に考えられません。	私の意見は明確です。 昨年の福島の事故とその後の対応を見る限り、政府そして電力会社に原子力発電を運用・管理する能力があるとは思えません。 そもそも原子力は「危険」なものです。 「安全な」原子力などあり得ません。 「安全神話」などはなからあり得ないのです。 今回の事故とその後の対応で、政府も電力会社も原子力を扱う資格がないことがはっきりしました。 即刻、原子力を手放すべきです。 まして「経済（＝金）」の為に原子力発電を使用するなど許すことができません。 国民の健康を差し置いて「金」を選ぶことがどんなに愚かなことかわかっているのでしょうか。 大飯原発の再稼働をはじめ、聞き直りとも取れる発言・行動を繰り返すことが不快でなりません。 私には震災そして原発事故の被災者を愚弄しているとしか思えません。 政府は国民と国土を守るために存在しているはずです。 政府は「2030年まで」などという悠長なことを言わず、即刻原子力に関するすべての活動を廃止し、決して「経済」に甘い顔を見せず、この先の未来の国民の健康と国土を守るという「正しい」見解を示してください。
21141	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0%を強く希望します。	原発を続けるには、その後処理施設を存続させることになります。危険極まりないことと莫大なお金がかかることが、反対の理由です。国民の税金ですよね。 人類が、地球上に登場したとされてから人類が人工的放射能に立ち向かわざるを得ないことは、なかったことです。ある意味、人体実験と思います。人間は、ここに至るまで、弱い遺伝子のものは淘汰され優れたものが残っていて今の人類は優秀です。その遺伝子が、弱く悪くなることが考えられます。 原発は、自然と相いれないもので共存できるものではありません。 節電して、原発0にしないといけないです。
21142	個人	その他	30代	男性	私はゼロシナリオを選びます 1）ゼロシナリオを選んだ理由 2）他のシナリオを選ばない理由 3）これからのエネルギー	私はゼロシナリオを選びます 大人は責任を果たすことが義務があり、義務を果たす事が出来れば権利が得られると思います。 30年後の権利を得るために「ゼロシナリオ」という義務を果たす事が必要だと考えます。 1）なるべく早く原発の利用停止、これにつきます。 2）他のシナリオを選ばない理由 「絶対に安全は存在しない」その言葉を震災から原発事故から学んだと思います。 プルサーマル計画の廃止は明確になっていない事。プルトニウムはリスクが高すぎると思います。 3）これからのエネルギー どのシナリオを選んでもリスク分散を考え、これからのエネルギーは新しい方向へシフトする必要があると思います。 発電＞送電＞蓄電＞消費これら4つの分野で言われている次世代の構造の構築が急がれます。 こう言った分野の情報をより多く共有し国民や企業で支えて行くことが必要だと思います。
21143	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発からの全面的な撤退を希望します。 日本は複数のプレートの狭間に位置し、数十年おきに大きな地震に見舞われます。 原発は日本には向かない技術です。廃炉にする計画を進めてください。	放射性廃棄物の廃棄の仕方は40年かけても進まなかった。安全確保の方策が未熟であったことも認めたように、原発技術が技術として不完全であることを認めるべきです。 エネルギーを使わずにすむ技術の開発と、自然エネルギー技術の開発に力を注ぐべきです。 原発は、地震国日本にとって武器ではなく凶器です。このままだと自爆です。
21144	個人	学生	50代	女性	0%を希望します。	不景気で仕事を無くした人が、原発なら求人があるということで働きに行くケースを聞きます。被爆をせざるを得ません。原発は、労働の点でも社会構造の悪です。無くしましょう。
21145	個人	家事専業	50代	女性	原発は即刻ゼロに！	大飯の再稼働前は原発は動いていなかったのだから、原発なしでできるはず。 自然エネルギーで安心安全な環境にしていかなくてはいけない。
21146	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを望みます。	わたしにとって一番大切なことは、命をおびやかされずに安心して暮らすことです。 2011年の震災で原発は私たちの安心のためではなく、心配を助長するものであることがわかりました（もともとそういういうもので、不安材料は蓋をされていたと思います）。 たとえ原発を減らしたとしても、廃棄物は出続けます。 そして何千年も地球のどこかに不安をかかえながら置かれることになります。 そのようなことは私たちの子孫に申し訳がたちません。 CO2の問題があるといいますが、原発は海水温度を上げるひとつの原因だと思います。これは地球温暖化の一因とは言えないでしょうか。 わたしは先の未来に対して誠実でありたいです。 そのために今の便利な生活を変えなえればいけないことが多々あると思いますが、そのための覚悟はできています。 日本が地球のためにする選択に期待します。
21147	個人	家事専業	40代	女性	最近の活発な地下活動を考えると、第二の原発事故が起こる可能性は否定できない。原子力発電の依存度を決めるのではなく、原子力を使わない事を前提とするべき。 ゼロ依存であるべきだと考える。	今回の地震、津波により原子力発電の安全神話は完全に崩れた。生活の中で本当に必要なものをえらび、製品を省エネのものに変えることはまだまだできる。将来の地球の安全と未来をかんがえ、害のある放射能を発生させる原子力の利用はやめるべき。 使用後の放射性物質の有効な利用法をみつけ、安全性の実証がおこなわれてから、 原子力発電の利用は考えるべき。 近年の活発な地下の活動、異常気象をかんがえれば、再び、事故が起きる可能性がある。 従って原子力発電の依存度を選ぶのではなく、原子力を使わない方法をもっと模索すべき。 ゼロか15か25かと言われれば、当然ゼロと答える。 それが世界で原子力をひっぱってきた日本の責任だと考える。
21148	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電はすぐにも廃止して下さい。 本当に必要であれば、代替エネルギーが安定供給されるまで、節電も可能です。	原子力発電はどう考えても危険です。これまでの日本や世界の状況を考えると、人間が安全に管理することなど無理です。原発で事故が起これば数えきれない国民の生活が人生が犠牲になります。現に今なっています。福島の原発さえなければ、地震と津波の直接的な被害で終わったのに（それでもとても大変なことなのに）。原発が存在し続ければ、次は私達にも福島と同じ状況が起こりえます。そして、日本は取り返しの付かないことに・・・。 それよりも代替エネルギーの開発普及に力を入れて世界を牽引して行く力が　日本にはあると信じています。それが軌道に乗るまで何らかの犠牲を払わねばならないとしたらそれは受け入れられます。 ドイツにできることが日本にできない筈がない。 日本という国は、電力会社の現在の利益よりも、国民の安全と健康を守ってくれる筈です。
21149	個人	学生	10代以下	男性	0%希望。	科学的に可能でも、倫理的にやってはいけないものやことがあると思う。それが原発であることも、3．11が証明したと思う。 クリーンで安全なエネルギーなどうそをつきと国民を騙していたと思う。オレオレ詐欺レベルだと思う。 福島の原発が4基も爆発したせいで、これから余命の長い僕たちの世代は、どれだけセシウム、ストロンチウム、トリチウムを口にすることになるのか？ 小さな事故が日本のどこかの原発で起きても、労働している人など被爆するかもしれない。日本は地震国だ。もっと、日本のこれからの世代の人達のことを大事に考えてエネルギー政策を立ててほしい。
21150	個人	家事専業	60代	女性	現代の電力事情を考えた時、原発の削減には反対です。 むしろ、原発の安全性を向上させて原発を推進し、世界の原発安全に寄与するべき立場に、日本はあると 考えます。	現代の電力事情を考えた時、原発削減という選択肢は無い、と 考えます。 むしろ、原発の安全性を向上させて、原発を推進するべきである と、思います。 原発を減らすと、電力供給不安や電力価格の高騰が起こって、日本の産業が衰退します。 従業員の賃金が減り、首切りや倒産が多発して、国民は苦しみます。 そして、日本経済は沈没する一方だと考えます。
21151	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオ	原発は、いりません。 生活が不便になっても問題ありません。 原発ゼロにしましょう
21152	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の再稼働絶対反対、汚染がれき広域処理やめて	福島からはまだ放射性物質が垂れ流されているのに「収束宣言」でごまかし、原発の再稼働に憤りを感じています。地震国日本で原発は大変危険です。二度とフクシマを作ってはいけません。 再稼働なんてありえません。 そして、事故の責任は「東電電力」と「政府」にあります。 責任の所在を明らかにしないままでいては同じ事を繰り返しても言い逃れします。責任追及は必要です。そして放射線を放出した東京電力がなぜ今ものうのうと「ボーナス」なんてもらえる立場なのでしょう。現場で命をかけて仕事をしている作業員さんは東電の方ではありません！！作業員さんたちの待遇があれほど悪いのに、東電だけ高給なのは国民から厳しい目がむけられているのは当たり前です。福島の方たちの保証は殆ど進んでいません。このままでは事故もなかったもののようにしらばっくれてしまいます。 そして「東京電力」が放出した放射性物質なのに、なぜ全国で汚染がれきを受け入れなければならないのですか？放射線はすぐに影響はでませんが、5～7年後に悲劇がおこったチェルノブイリになぜ学ばないのですか？東京電力が放射線の「主」なのですから、もっと真摯に謝罪をして、国民や地方に押し付けずに東京電力の敷地内にでも置いてください。政府もこれからの保証や、避難区域の見直しや、福島第一原発の事故処理を現実的にできることからはじめてください。できもしない夢のような収束宣言や、その場しのぎのごまかしはやめて、ちゃんと国民が生きて行ける日本にしてください。 また、東電だけではどうにもならないのが現状だとおもいます。世界から有識者の方にアドヴァイスをいただき、真摯に事故処理をしていただきたくおもいます。どうかどうか、子供たちが被爆を最小限で生き抜く行ける日本でいられるようにしてください。
21153	個人	学生	20代	男性	ゼロシナリオを支持する。なるべく早期に原発を停止、廃炉にしたい。理由は原発は危険だから。原発を用いないことを前提にエネルギー戦略を考えることが必要。再エネへの変換をする。	原発は危険だから使用すべきでない。火力はCO2による気候変動への対策としてなるべく使用すべきではない。するとエネルギーの選択肢は再生可能エネルギーしか残っていない。再生可能エネルギー100%を目指すべきである。 技術的資金的に考えて、すぐに再生可能エネルギー100%を実現するのは不可能である。しかし、それを目指すことが大事である。研究開発費を増加し、普及の阻害となっている再エネ導入の初期費用を補助、地熱・小水力への規制を緩和していただきたい。 再生可能エネルギーのポテンシャルは非常に豊富であり、日本人が英知を結集し、本気で再エネにシフトすれば、実現は可能である。ただし、今の原子力技術や電力会社、化石燃料関連で利益を為げている既得権益を持っているの人にとっては、現在の利益がなくなるのであるから、当然反対の声が上がる。政治家はそういった人々から支援を受けているから強く出られないが、これを決断すべき時である。真剣に日本の未来を考えていただきたい。 日本の未来とは2030年だけの問題ではない。私は10年後も100年後も1000年後も幸せな世の中を期待する。本来そのビジョンを描くべき政治家はどんな世の中を夢見ているのだろうか。理想、夢が無いと行動の方針が立たない。日本がどうなったら理想なのか、と言った話を国会の場で議論していただきたい。政治家のみなさんがどのシナリオをどういった理由で支持するのか、ということを国会の場で議論することが「国民的議論」ではないのか。 日本人は国民性としてはっきりしないところがあり、そこが良いときもあるが、判断はきちんと下すべきである。原発15%などのように中途半端に原発を残しておくと、いつの間にか以前のような原発推進国家になる懸念がある。この機会に国としての方針を確定させるべきである。

21154	個人	家事専業	40代	女性	30年後と言わず原発はすぐに停止するべきです。直ちに現在抱えている廃棄物の処理に真剣に取り組むべきです。ですから原子力研究自体は廃棄処理のためになくすべきではありません。	とても簡単なことです。 ゴミ箱が一杯になっているのにこれ以上廃棄物を出すことが出来ないからです。 しかもそのゴミが人間や地球全体に甚大な影響を与えることがわかっているからです。 こんな簡単なこと、小学生でもわかることだと思います。 原発を保有する様々な西欧諸国が廃棄場所に真剣に取り組み、国民に理解をされた上で地下深くに処理場を設けて原発を稼働しているのに対し、日本は既に54基も正式な廃棄場所を持たないまま稼働を勧めてきてしまっています。こんな国は他にはありません。 そんな風に正しく原発を運用してきた西欧諸国さえも東日本大震災の日本の実情を受けて原発停止に動いて来ています。その当事者である日本が経済至上を旗印に原発稼働に邁進する姿は端から見たらいかに滑稽に見えることでしょうか。 原子力研究者はあくまでも技術の開発を目標にし、それを達成する所までがゴールでしょう。しかし政府はそれに乗じてしまったら研究者とは違い、廃棄に対する責任を負う必要があります。 それなのに、作ることばかりにお金が投入され、本当に必要な廃棄に対して真剣に取り組んで来なかった、廃棄に対する責任をたらい回してきた付けが、今まとめてどかんとこの国に押し寄せてきた、と言った所でしょうか。 昭和は戦後の経済復興が使命でしたからそこには眼をつむり、原発開発をしてきた、という名目で押し進んできたことに、幾ばくかの真っ当そうな理由はあるかもしれませんが、東日本大震災を経験した今の日本人はもうそんな事を言ってごまかすことは出来ないでしょう。 もう日本の優先順位は変わったのです。 お金ではなく健康と安全 私達国民が求めていることが時代と共にシフトしているのです。 それを政府はきちんと汲み取り、それに準じた政治を行う必要があります。 経団連に耳を傾けるのではなく、様々な市民団体の意見を聞いて欲しい。 本当の意味でのデモクラシーが今の日本には必要です。 経団連は所詮既存の経済構造の団体です。経済最優先のことしか言いません。私たちはもっと人間の健康と幸福を第一に考えた新しい世の中を望んでいるのです。それが0%要求7割越えという世論の結果なのです。 何度も出てくる原発コストの安さを取り上げた原発推進論者は事故に対する賠償をどこまでが100%と考えているのか、私は問いたいです。 被災者に代替地を与えて家族がバラバラのままでも最低限の暮らしをしているのだからいいだろう、と、そこをゴールと考えているなら大きな間違いです。 元の場所で、安全で健康的で家族に囲まれた生活を取り戻すまでは、賠償を完了したことにはならないはずです。 原発を安全で信頼出来るというならば完全な除染と完全な廃棄体制が出来る所までをコストとして計算するべきです。それでも本当に安価だと言える人がどれだけいるのでしょうか。原発推進派はあまりにも保証と廃棄に対するコストを安く見積もり被害を過小評価し過ぎているとと思います。 政府も今TVCMで福島の桃のキャンペーンをやっていますが、これは国民を欺く行為だと思います。福島の桃農家には本当に同情しますが、除染自体が完全でない場所での農作物や魚は摂取すべきではありません。それが大前提だと思います。除染が出来ないから少量の放射性物質に眼をつむろう と政府がキャンペーンするなんてもってのほかだと思います。賠償を安価にするための策としか思えません。 本当に必要なのは、食べてはいけませんキャンペーンです。そして福島の方達に農業や漁業をあきらめて頂くことです。その怒りは完全除染という方法で受け止めるしか無いはずです。それが不可能ですか？では完全に賠償など出来ないでしょう。その完全に賠償なんて出来ないことをまた繰り返そうとするのは、あまりにも愚かで、その判断により原発維持に対する答えは明確になるのではないでしょうか。 これからの新エネルギー社会は従来の延長線上で出来ることではありません。 様々な変化が必要です。本当はエネルギー問題はその枝葉でしかないと思っています。 本当に最も重要なのは根源的な問題に対する「プライオリティ」を明確にすることです。 国民全体に、「求めたい豊かさのプライオリティ」に対して問うべきです。 金満的な豊かさなのか 健康で安全な豊かさなのか 今までの日本は前者を目指してきたけれど、今の日本人は私は後者だと思います。 まず目指す世の中をどちらにするのか、後者にシフトするのなら 政府はそれを明確に国民に示す必要があると思います。 それを国民がしっかりと理解した上で様々な政策を立てて行くべきだと 最近の政治を見て感じています。 いつも議論がぶれるのは、ここが明確でないからだと思います。 ぶれない思いはまずこの2者をはっきり分けて目標を立て様々なマイルストンを決めるべきです。 私は日本が大好きです。 これからも美情豊かな素敵な国であって欲しい。 国民の願いはそれだけだと思います。
21155	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオなんてありえないこのまま電気代が上がるなら企業は国内では生産できないと思う。原子力は世界最高水準の安全性を求めながら、化石燃料に依存しない社会と原子力を両立させるべき。	ゼロシナリオは非現実的な前提によりすぎている。重油ボイラの禁止とか市街地への乗り入れ禁止など、社会主義国でないのだから、計画経済的な国の統制をするようでは、民主主義国家ではないし また、co2の目標にもこだわりすぎている。現状で1%しかない再エネを35%/水力は10%もないのに)にするなんて正気の沙汰とは思えない。数字合わせでゼロシナリオに35%の再エネを見込むことが本当にできると思っているのか根拠なく25%を勝手に宣言してあとに引けなくなっている某首相の反省は民主党にはないのか経済成長率を勝手に1.1%に落として計算するなど、あまりにも恣意的。こんなつじつま合わせばかりして、本当に国民のことを考えていると思えない政党にはもはや任せてはおけない。電力を含むエネルギーは、国家の根幹をなすもの。それを安定供給しようとしないなんて「国民の生活が第一」のキャッチフレーズを取られても仕方ないのではないか。 ゼロシナリオには絶対反対。少なくともある程度は原子力を残して、経済成長と両立させてほしい。
21156	個人	家事専業	80代以上	女性	0%希望。	「電気が足りなくなる。」には、聞いて呆れる。私の人生では、電気が10アンペアの時代が長かった。それでも、子供3人立派に育てたし、何も不満なかった。 電気は大事に使うものだということが、福島原発爆発以降、国民もわかってきている。 思わぬことは起きるもの。地球規模で起きることに人間が科学の優秀な人の力を持って制すればいいと考えるのは、おこがましい。 戦争も、原発運転再稼働も同罪。 反対します。
21157	個人	その他	70代	男性	出来るだけ早い時期に原発の全廃を求めます。	放射性物質の最終処分が出来ない状況でこれ以上核廃棄物を作りださないことが肝要だと考えます。
21158	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。 今すぐ「原発ゼロ」にすべきです。 また政府のシナリオは、「省エネ軽視」「石炭重視」「再エネ軽視」です。もっと自然エネルギーシフトや省エネを推進してください。	「原発ゼロシナリオ」を支持します。 今すぐ「原発ゼロ」にすべきです。 また政府のシナリオの試算は、「省エネ軽視」「石炭重視」「再エネ軽視」だと思います。さらに核燃料再処理問題や核廃棄物問題に触れていないのもおかしいです。それらを再考して試算し直してください、そのうえで、もっと自然エネルギーシフトや省エネを推進してください。 また広く国民に問うなら、パブリックコメントをもっとマスコミ等を利用して周知してください。 最近になって、関西電力は原発再開を進める姿勢を見せはじめ、その上経済界にいたっては政府の脱原発のどのシナリオも不十分であり経済活性化のためには更なる原発が必要だとの見解を示した。脱原発どころか、将来は原発を推進していくつもりのようだ。 だがその主張は、生活者の視点が抜け落ちている。現在福島で苦しむ人々の思いをわかっていてとは到底思えない。そして未来の子どもたちが営む世界を想像し、配慮しているとは到底思えない。 東京電力の事故後の姿勢には不信を感じる。このため消費者が一企業に頼らずに電力が売買できるように、発送電分離や電力の自由化を推進することが必要だと思う。 福島第一原発事故の賠償は、実は償っても償いきれないほどの見えない損害を抱えている。最も苦しむ福島やその周辺の人々への賠償も雀の涙というべきだ。東電が破産したぐらいでは済まされない、膨大な額となるはずだ。それをないものとしたところから出発した今回の政府のシナリオ自体がおかしいと思う。ドイツ、イタリア等、世界が既に「原発は採算が合わない」と言い始めている。 そもそも核兵器は廃絶が叫ばれるのに、なぜ同じ殺戮効力のある原発は平和利用の名の下に許されるのか、甚だ疑問である。「人を殺してはいけない」のは当たり前と言ってきた大人たちが、人殺しの放射能を平気でまき散らす原発を、悲惨な事故が起こったにもかかわらず素だ推進することはあってはならない。この状況を、子どもや若者たちはどう受け止めるだろうか？サリンを撒けば死刑なのに、放射能を撒くことは経済効果やクリーン（？）な環境のために罪が問われない。まっとうな検討なしに大飯原発を再稼働させてしまう。このままでは子どもや若者たちにとって希望や未来は、本当に精神的にも肉体的にもくなってしまうだろう。見えてくるのは、SFによくある核戦争後の世界だ。 少なくとも私は原発事故後、喪失感を味わい、何をする気もなくなった。それでも何とか生きているが、毎日毎日子どもや家族に食べさせる放射能汚染がされていない食品を探し、選び、それだけで疲れている。以前ほど食べ物が美味しいとも感じられなくなった。思い切り遊んだり、心置きなく生活することができなくなった。私のように感じている人は少なくないと思う。ただ口にしないだけなのだ。そんな中、原発を推進しようとする姿勢には、絶望しか感じられない。人生の半分以上を過ぎた私がそう思うのだから、これからの人生をときる子どもや若者は如何ばかりか。 もう一度考えていただきたい。原発事故に想定外は許されない。一度としてミスを犯してはいけないのだ。放射能の恐ろしさをきちんと考えて下さい。それを考えれば地震多発国である以前に稼働を続けることはあり得ない。 経済界等がエネルギー問題が経済の停滞を招くことを心配するなら、人の死や子どもの未来を心配する想像力とトータルで心配をしていただきたい。そのためには、エネルギー問題を環境問題や社会保障、財政問題等とすべてセットで考える必要があるだろう。しかし消費、成熟社会はそろそろ終焉を告げるように思う。これまでの「豊かさ」を誰も求めなくなるだろう。原発ゼロシナリオすであって下さい。そんな中、原発を推進しようとする姿勢には、絶望しか感じられない。人生の半分以上を過ぎた私がそう思うのだから、これからの人生をときる子どもや若者は如何ばかりか。 もう一度考えていただきたい。原発事故に想定外は許されない。一度としてミスを犯してはいけないのだ。放射能の恐ろしさをきちんと考えて下さい。それを考えれば地震多発国である以前に稼働を続けることはあり得ない。 経済界等がエネルギー問題が経済の停滞を招くことを心配するなら、人の死や子どもの未来を心配する想像力とトータルで心配をしていただきたい。そのためには、エネルギー問題を環境問題や社会保障、財政問題等とすべてセットで考える必要があるだろう。しかし消費、成熟社会はそろそろ終焉を告げるように思う。これまでの「豊かさ」を誰も求めなくなるだろう。原発ゼロシナリオすであって下さい。政策如何で方策はあると思う。とりあえず当面は火力発電で賄えるのだから。まず原発を止めて考えて下さい。 実はそんなに熟慮しなくとも何とかなるはずだと私は思っている。政府以外の試算で、自然エネルギーや省エネによって充分に賄えるという試算もある。政府が積極的にこうしたものに取り組む気持ちがあるならば（誰の方へ顔を向けているかだが）、原発ゼロは可能なのだと思う。
21159	法人・団体等	その他	40代	男性	脱原発にむけ、「(1)ゼロシナリオ」	(1) 脱原発への政策転換を求めます。再生可能エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めてください。事故が起こった場合、責任が取れないことが明らかになった以上、原発依存は考えられません。 (2) 「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。地震や台風など自然災害が多い日本では、安全に「絶対」はないと考えます。自然エネルギーへの早期転換を考えるべきです。 (3) 原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。「(1)ゼロシナリオ」しかありません。
21160	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ	子供たち、その先の子供たちのため、原発を即刻廃止することは当然です。
21161	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度について、(3)20から25%シナリオを推奨します。	日本国内の経済状況、特に製造業の事業環境において電力は根幹を担っており、不確実な他のシナリオを推奨できません。 経済復興に安定電力は不可欠であり、一定の原発依存はやむを得ないと考えます。
21162	個人	無職	60代	男性	2030年にはすべての原子力発電所を廃炉にすべきである。すなわち1案。	広島・長崎・チェルノブイリ・JCOいずれの事故もいったん放射能がばらまかれたときにとりかえしのつかない事態を招くことが明らかになった。生物兵器・ガス兵器を禁じておきながら核兵器を認めている矛盾は大国のエゴをあらわにしている事態である。田舎の人の命を危機にさらしておきながら都会の人間がぜいたくな生活を享受する現在のシステムもきわめて差別的な発想である。石油危機と温暖化を免罪符にして進めてきた政府のエネルギー政策は直ちに修正すべきである。
21163	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオしかないと思います	小さな子供たちを育てており、少しでも安心して暮らせる将来を、と思ってゼロシナリオを選びます。 震災後、ことに福島の方たちが大きく人生を左右され今も落ち着いて暮らせないでいること、自分たちも含め多くの人が、食生活や環境に不安を持ちながら暮らしていることなど、こんな不安な生活を送る原因となった事故を起こす危険性のあるものは、ひとつもいらないと思います。 小さい子供達の健康が、将来にわたって原発事故の影響を受けずにいられるかどうか、何十年も不安を抱えて生きなければなりません。 経済を基準に考えると原発は必須かもしれませんが、ひとたび事故を起こすとここまでのリスクを負うような原発はやはり最短の時間でなくしていくべきだと思います。
21164	個人	パート・アルバイト	20代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	非常に地震の多い日本で、二度と福島のような原発事故が起こらないとは決して言えません。 そのような状況の中で、まだ原発を稼働させる・維持・増設という選択は全く支持できません。 原発を動かして、今まで通りの電力量を使用して極めて大きな危険と隣り合わせの生活を送るよりも、節電して不便があっても工夫をこらせばいいのです。 健康にふるさとで安心して暮らせる生活のほうがずっとずっといいです。 クリーンエネルギーの発展は日本だけでなく、人類・地球にとっても非常に大切なことです。 経済性・国際競争力・地球温暖化への対策として、原発でなければいけないということはありません。再生可能エネルギーで十分対応できるはずです。 ですので、原発ゼロシナリオを支持します。 そして再生可能エネルギーの発展を強く望みます。 繰り返しになりますが、原発のない安心な日本で生きていきたいのです。 政府は国民のためにあるものです。 そのことを忘れないでください。
21165	個人	その他	40代	男性	3つのシナリオの中では私はゼロシナリオ、を選択します。 過程、時間において緩やかでも、そこを目指していただきたい。	15シナリオ、25シナリオの二つの数字の違いは時代状況で どうにでも説明されることで、意味を成していません。 ゼロを目指すか目指さないか、という二択だと私はとらえます。 原子力ゼロシナリオを採択するのであれば、 まずはそれとひきかえに現状における福島原発の後始末、廃炉、がれきの処理等、 放射能汚染を国民全体で少なからず受け入れる意識を持たなければ いけないと思います。それは政府のなお一層の尽力が必要です。 理解が得られない要因の一つとして、 東電や経済界の発言に見受けられる「国民生活水準の維持」という 言葉がありますが、そもそも生活水準やライフラインの維持に関して 国民が意見したり発言したりする場がまだ少ない、と思います。 生活水準の維持に相当量の電力が不可欠、という前提に問題がある気がしてなりません。 果たしてどれだけの国民が、どれだけの生活水準を望んでいて、 一方でどれだけ安全を望んでいるのか、今の機会にもっと 政府に知っていただきたいです。

21166	個人	自営業	60代	男性	支持するシナリオは「ゼロシナリオ」。但し、原発を否定しないが、現在のウラン・プルトニウムサイクルを使った、軽水炉原発では無く、原理的に安全性の高いトリウムサイクルの溶融塩型に移行する場合に限る。	現在の原発は、歴史的経緯を見ても安全性より事業性（原発関連グループの利益）を優先して開発されてきたことは、GE幹部が米国議会で証言していることからも明らかである。 簡単に言えば、当時、より安全性の高い可能性がある実験炉が完成していたにもかかわらず、これらの研究者は抹殺されてきた。日本でも1974～1986年に検討されていたが、電力会社、実業界、政界からの電力需要の要求から、米国から輸入することになった。 当時の原子力科学者は、ブラックボックスの多い原発に反対していたが、導入された。 また、ウラン-プルトニウムサイクルの原子炉は、元々プルトニウムを取り出すことが目的のため、将来の核拡散懸念があった。日本は、広島、長崎で被爆体験しており、放射能の怖さを体験しているにも係わらず、より安全性の高い原子炉の開発方向に向かわなかったのが残念である。 核燃料サイクルは、再処理施設がほぼ満杯の状況のため、これ以上核廃棄物を処理することは現実的に困難で、破綻していると言わざるをえない。 核廃棄物再処理は、プルトニウムを核爆弾に使用する用途がはっきりしている核保有国以外、施設を建設する意味が無く、核を持たない日本が作ること自体理屈に合わない。 従って、再処理の理由を、屁理屈をつけて説明しているが、蓄積した膨大なプルトニウムは、プルサーマル発電しようにも処理しきれない量が溜まっている。 日本は、米国の間で原発推進に対するコミットメントしているが、この原発は現在のウラン-プルトニウムサイクルの原発であってはならないと思う。 次世代の原子炉は、溶融塩型であれば、小型でプルトニウムも燃焼でき、核拡散問題、メルトダウン、資源量等現在問題になっている課題を解決できる可能性があり、広く国民に説明できる可能性がある。 私の意見としては、今後、原発を存続させるのであれば、重大事故の発生しない原子炉、例えば、溶融塩炉のようなものに替えていくことが条件となる。従って、開発期間から見ても、2030年時点での原発依存度は10%以下になる。 原発以外のエネルギーでは、再生可能エネルギーと火力発電になるが、電力の安定供給を考えると比率で言えば火力が70～80%になると考える。 再生可能エネルギーは、基本的に分散型エネルギーであり、産業用に使用するためには問題が多い。従って、遊休適所での使用を考え、経済合理性で考える必要がある。 再生可能エネルギーは、補助金に頼るのではなく、規制緩和を大胆に進め、民間の資金が流入し、長い環境を作れるかにかかっている。 一方、火力は発電のメインになるが、今後老朽化が進む施設に対し、リストラを考える必要がある。電力会社が今後、原子炉の廃炉を考えると、財務余裕が無いので、発送電の自由化を進め、火力発電事業者を増やしていく必要がある。新規火力発電では、徹底的にエネルギー効率の改善と、エネルギーコストの低減が必要になる。 火力の主たる燃料は、天然ガスになるため、列島を縦断するようなパイプラインの整備が必須と思う。パイプラインにより、全国にガス供給できれば、ガス購入の窓口を一本化し、資源国との価格交渉もやり易くなる。 また、原発も元は蒸気による発電であり、原子炉と切り離し蒸気タービンを利用すれば、廃炉に伴う、電力会社の不良資産化も多少防げるのではないか。 エネルギー問題で重要なことは、一次エネルギーの効率的な利用であり、電力のみならず、熱エネルギーも問題となる。低温の熱エネルギーは現在殆ど捨てられており、電気+熱エネルギーを一体化して考える必要がある。熱は、電気から伴っていることも多く、電気から作らなくても良いように、熱回収、蓄熱、熱運搬等考えていく必要がある。 CO2削減等環境問題もあり、困難な課題は多いが、世界貢献しつつ、将来の新規産業創造にも繋がり日本の成長が期待できる。 エネルギーの転換には、多くのコストがかかるが、財源も無いことから、規制緩和をメインに民間主体で色々なインセンティブを与えることによる政策で実現してほしい。 以上の理由から現時点では、原発「ゼロシナリオ」を支持する。 参考資料 「原発」革命　文藝春秋　古川和男
21167	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ以外は有り得ないです。 即刻停止、廃炉にすべき。	・使用済み核燃料の処理方法が確立されていない現在、原発を稼働し続けて核のゴミをこれ以上増やしてはならない。 人間の手に負えない核エネルギーを利用することは、いずれ人間自らを滅ぼすことになる。 ・電力が足りない、火力発電は環境への影響が大きいというのであれば、よりいっそうの節電もいとわない。 パチンコ屋が街から消えようが、自動販売機が近くに無かろうが、私は一切困らない。 夜の街が明るすぎる。繁華街、ビルの装飾的な灯りは必要ない。 電気料金の収入が減ると電力会社の社員のボーナスが出せない、なんて私の知ったこっちゃない。 ・日本人が福島後であるにも関わらず脱原発出来ないとしたら、愚か過ぎる。 愚かな日本人が自滅していくのは、それはそれで仕方の無いことなのかも知れぬ。
21168	個人	無職	60代	男性	使用済み核燃料は全量直接処分政策に直ちに変更すべきである。	意見 使用済み核燃料は全量直接処分政策に直ちに変更すべきである。原発を廃止していくのであれば、核燃料サイクルは意味をなさなくなるから全量直接処分しかないが、仮に2030年以後も原発を稼働させる場合であっても、核燃料サイクル政策を進めるべきではない。 また、15シナリオはそもそも原発40年運転停止を前提とした案であるから、遅くとも2050年には原発比率がゼロとなるはずである。とすれば15シナリオであっても全量直接処分しかあり得ない。 選択肢は「2030年ころに2030年以降の原発比率は再検討する」となっているが、これは見せかけの脱原発依存であり、脱原発を望む国民を欺くものである。 もんじゅ等の高速増殖炉開発プロジェクトも直ちに中止し、直接処分に向け使用済み核燃料の最終処分方法、場所等について地方自治体を含む国民の議論を開始すべきである。 理由1 高速増殖炉もんじゅは事故以来一歩も実現に向けた進捗が見られない。世界各国においてもこの開発を断念している。冷却材にナトリウムを使う高速増殖炉は一般の原子炉よりさらに危険であり、技術開発が困難であることをもんじゅ事故は示した。商業用の高速増殖炉の実用化は50年以上かかることが推進する学者も認めているところである。これを稼働させることが可能であることを前提として18年後の燃料サイクルを進めることは自己矛盾である。 一時の夢にこだわっているだけである。 理由2 六ケ所再処理工場は未だに運転の見込みが立たない。当座しのぎのMOX燃料の利用は全く経済的合理性もないことは、一部推進派の学者すら認めていることである。再処理事業は経営的にも破綻している。 理由3 政策変更には多くの問題が生じるであろうが、ずるずると長引かせることは、より問題を膨らませるだけである。 青森県は施策の継続を強く主張しているが、政策変更に伴う原発及び関連施設立地自治体の再生のために特段の配慮は当然必要である。 その上で、使用済み核燃料の中間貯蔵、最終処分場の選定問題について正に国民的議論を開始すべきである。 このような状況に陥らせた事業者、経営者責任、それを監督する経産省の責任は免れない。経営者の責任、事業者の責任を徹底的に取らせたうえで、究極的には政策変更をする国の責任において解決するしかない。国の関与、資金の投入は結果として国民負担になることは止むを得ないと考えている。 また、斜陽化する原発産業に若くて優秀な人材は集まらなくなる。まだ現場経験のある技術者のそろっている段階で、目標を定めてなるべく早く原発の停止・廃炉作業に取り組むべきである。また、置換効率が向けて、中間貯蔵や最終処分技術の研究開発、建設を進めるべきである。後始末の技術ではあるが、それを持って世界に貢献できる。
21169	個人	その他	50代	女性	原発依存度0%シナリオを支持。しかし達成目標年度は2030年では遅すぎ。遅くとも2020年とすべき。再生可能エネルギー開発に国を挙げて取り組むべき。そこに海外に向けてのビジネスチャンスもあり。	福島事故により原発事故の被害が無限となり得ることが判明した。[被害総額x事故発生確率]において確率がいくら低くても被害総額(経済的、人的、国土ー森林、農地、とそれを取り巻く海洋ー漁場　の喪失、国際社会におけるReputation　Damage)が我々国民にとって「実質無限」Infinityと表現できる規模になるのでこの掛け算の答えも「無限」である。したがって、原発依存度0%以外はありえない。0%ゴールに向けてこれをどう達成するかを国民的議論の中で詰しあうべき。0%達成のために必要な経済的・科学技術的活動・研究等に国を挙げて取り組むことが必要。現在原発関連に向けられている助成金などを0%達成に振り替えるべき。再生可能エネルギー産業・技術などを国の需要輸出産業として振興すべき。
21170	個人	会社員・公務員	50代	女性	0%シナリオ	原発の廃棄物の処理を考えても、もうこれ以上原発を稼動し続けるのは 危険です。 福島の悲劇はもうたくさん。
21171	個人	無職	60代	男性	国民的議論はもっと時間をかけて行うべきである。また、国民意見を公正に把握する方法に欠けている。 数年かけて、国民投票を実施すべきである。	意見1　国民意見の正確な把握についての方法 政府は、「パブリックコメント、意見聴取会及び討論型世論調査並びにマスメディア等による世論調査を見極め総合的に国民の意向を把握する」としている。 しかし、これらの方法ではどの選択肢をどのくらいの割合の国民が支持するのかは、正確には把握できない。 パブリックコメントや意見聴取会は意見を提出したい人が出すのであって、これらの参加者の支持する選択肢の割合は国民の意向の割合とは異なる可能性がある。討論型世論調査は公平に行われれば客観性を持つかもしれないが、討論参加者が300名程度では圧倒的に数が不足している。例えば確率的に福島県民が選ばれる数はたった4. 5名である。また、参加者を電話アンケート結果により抽出するのは、問題を十分理解していない人にとっては直観に流されるし誘導に乗ってしまう虞がある。客観性があるとは言えない。これはマスコミ等の電話による世論調査も同じである。 原発に対する国民意見はその住所と原発位置の関係で大きく変化する。所在市町村の住民と周辺市町村の住民とでは異なった意見を持つ可能性が高い。 もし現行の方法で進めるのであれば、少なくとも文書によるアンケートにより、10万人規模で行うべきである。その上で、討論会参加者の数が全国で1500人を超えるような開催にしなければ信頼できる結果は得られない。地域差を考慮すればもっと必要であろう。 意見2　中立的な情報の提供、国民理解のための十分な時間の必要性 　いずれの方法にしろ、国民が自分の意見を持つためには中立的な情報の提供と、理解のための十分な時間が必要である。 先ずは、中立的な資料の整理が不可欠であり、その点については公開の議論がされるべきである。基本問題委員会でもほとんど資料についての議論がされなかった。 現行資料は15シナリオに誘導するような選択肢の説明になっているとの批判もある。 また、国民から資料等についての質問を受け付け、資料をバージョンアップしていくことも大切である。マスメディアによる情報提供や討論会などを数多く開催する方法もあり得る。 これらの方法のためにも国民的議論の時間が絶対的に不足している。ようやく国民的議論が始まったところである。事故以来国民的議論は行われてきたというのは全くの詭弁である。 意見3　「総合的に国民の意向を把握する」方法についての疑問 その方法が不明確である。このような曖昧なまま国民意見を集めたとしても、整理の仕方によっていかようにも恣意的に「国民の意向」をまとめることができてしまう。本来、意見聴取会、パブリックコメント、討論型世論調査を実施する前に、これらの結果をどのように活用してまとめるのか、示すべきである。今のままでは形だけ国民の声を聞いたにすぎず、アリバイ作りでしかない。 意見4　国民投票の提案 そもそも、このような短期間に、国民の意向を把握し、エネルギー政策を決定しようとすることに無理がある。エネルギー・環境に関する選択肢(6月29日エネルギー・環境会議決定)の「はじめに」に書かれているとおり、「広い意味での国の豊かさやあり方を決める、国民的な選択である、将来世代に影響の及ぶ課題の選択である・・・世界のエネルギー選択に影響を与える国際的な問題である。」と認識しているのであれば、十分な時間をかけた国民的議論と国民意向の正確な把握が必要ではないか。 私はその方法は「国民投票」しかないと考えている。もちろん十分な時間をかけた国民の学習、討論を経たうえでの投票であることが前提である。これだけ重大な問題で、国民の間に議論が分かれているのであれば、政治的判断ではなく国民の選択に委ねるべきである。 8月中にエネルギー・環境戦略を決定しなければならない理由が不明である。政治的な日程を考慮しているのかもしれないが、国民の生活、未来にかかわる問題を政治日程やその時の政権の都合で決めてよいはずがない。政党を超えた選択が必要であり、国民投票に十分値する問題である。 法制度上それがにわかには困難であるならば、討論型世論調査のようなものを、各都道府県で一か所以上実施するような方法をとるべきである。それに2. 3年かける価値のある重要な選択である。
21172	個人	無職	60代	女性	(1)ゼロシナリオを支持します。	原発はいったん事故が起きたら広範囲にわたって放射能汚染が拡がり、農業・林業・漁業など人類が生きるための自然が破壊され、人類の生存そのものが否定されるものです。 放射能汚染を処理する能力がない現在、原発をすすめることは人類の生存そのものを脅かし、取り返すことのできない事態をまねくことになります。 命より大事なものはありません。 原発をなくし、再生可能エネルギーを発展させること以外に人類が生き残る道はありません。 国は再生可能なエネルギー政策を強力にすすめることこそ今一番やらなければいけないことです。 よって、原発ゼロシナリオを強く支持します。
21173	個人	家事専業	30代	女性	すべての原発はすぐに再稼働をやめ、廃炉に向かうべきと考えます。火力、風力、水力に当面頼りつつ、太陽光や地熱、さざ波等誰も傷つけないエネルギーの実用化への研究にカをいれるべきです。	福島原発事故があったのだから全原発を止めるべきなのは一目瞭然です。自然は想定外のことを起こすのでしょう。原発がどれだけ安全をうたっていても信用できません。今回の事故がその最たる例です。そしてこの事故で、たった一基でこれほどの被害がありました。何も終息していません。保証もされず沢山のひとが泣いています。苦しみ続けています。たった一基で日本の半分が汚染されました。 稼働させてはいけない。稼働している時に地震がきて事故が起これば どんな被害になるでしょう？日本は地震が多いです。
21174	個人	家事専業	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 2030年までに原発をゼロにしてください。できるなら、早急にすべての原発を廃炉にする方向に政治の舵をきってください。子どもたちのためにもお願いします。	3．11の事故が起きる以前から、原発は使用済みの核燃料を処理する方法すら 確立されておらず、原子力政策の推進は間違っていたと思います。今回の事故で放射能被爆の悲惨さを一番知っている日本が、自ら汚染を招いてしまいました。いつ、またどこで同じような事故が起きるかも知れず、原発の存在が国民の心を暗澹たるものにしています。希望を持てる国にするために代替エネルギーに転換する姿勢を示してください。子どもたちに希望を残すためにもどうかお願いします。
21175	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	リスクと天秤にかけたとき、このような恐ろしい原発はいらない
21176	個人	自営業	50代	男性	福島第一原発事故は、地震によって爆発事故が起きている現実からも、この国のすべての原発を即刻廃炉にし、電力エネルギー政策の転換を図るべく、原発ゼロに向けた取り組みを強化すべきである。	福島第一原発事故によって、今なお多くの若者世代を含めた方々が、福島県外へと避難されている。ふるさとを奪われ、職、特に農業、漁業の従事者は、いまだに先行きが見えない状態である。農業においては、良心的な研究者の協力により、原発から放出された放射性物質の作物への移行が調査され、当初の見込み以上に、少ないことが判明した。しかし、本来あるべきものでない物質が存在していることが間違っているのである。農業による生産物は、本来人を生かすための物である。しかし、放射性物質は人を滅びへと導くものである。この観点からも即刻原発政策からの転換をすべきである。 　明治の足尾銅山の鉱毒事件に深く関わった田中正造翁は「真の文明は　山を荒らさず　川を荒らさず村を破らず　人を殺さざるべし　」と語っている。この言葉に、今の私たちが謙虚に耳を傾けるべきと考える。原発は、真の文明ではない。田中翁の言葉を借りれば、原発爆発事故によって、山を荒らし、川を荒らし、村を破壊し、人を殺してしまった、のである。その意味からも、原発依存は、すぐにゼロとすべきである。 　では、今後どうするのか、自然エネルギーへと転換していく道筋を明確にすべきである。特に、小水力発電のように、地域性にあったエネルギー政策を推進していく必要がある、と考える。また、廃油を利用したバイオ燃料等国内各地での取り組みに学んでいく必要がある。
21177	個人	無職	60代	男性	2030年を待たずに、できるだけ早く原発0(ゼロ)を。そのための大至急、原発0方向の政府方針を打ち出し、原発予算を自然エネルギー開発を基本とする方向に向けるというメッセージを早急に出すことが大事である。	そもそも原発は、使用済み核燃料の処分ができないという根本的な問題を抱えたまま運転してきた。また、被ばく労働者を必然的に産むという倫理的にも非常に問題のある産業分野である。そして、電気事業者と政府、原発産業がうその安全神話を作り出し、マスコミも無批判にその神話を垂れ流し、その結果、福島原発事故による被害をさらに拡大した。ひとたび原発が「燃え上がる」と人間の手には負えないもので、やめるしかない。まして、電力不足という言い訳とかけて、安全ではないから知れないが、電力不足による国民生活への「リスクを小さくするためという理屈は、本末転倒である。これまでは、少なくても「絶対安全」の確保が「原発稼働の条件だったはずだが、今度の大飯原発再稼働においては、「多少あぶない部分もあるが国民生活を守るためならしょうがない」という方針に転換したものである。あってはならないことだ。活断層調査、福島事故の徹底検証等々再稼働判断の前提処理はやまほどある。これをやらずして再稼働は言語道断である。そして、徹底検証がきちんとやられれば必ずや原発はやめよう、ということになるはずだ。
21178	個人	自営業	30代	女性	2030年と言わず、今すぐ原発をゼロにする必要がある	2030年と言わず、今すぐ原発をゼロにしてほしいです。 子供が土や雨に触れても、自然の恵みと安心していられる日本、地球でなければいけません。 これ以上、食物や水、生き物の汚染に怯えて生きていくのは嫌です。 発送電分離して、電力会社の独占体制を1日も早くおわりにしてください。 地球や自然に負荷をかけない発電法を優先的に導入していけるようにしてください。
21179	個人	その他	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	理由も何もありません。生き物として当然です。
21180	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロをめざすべき	福島第一原発の事故は、取り返しのつかない放射能汚染を引き起こしました。これ以上、こどもたちに負の遺産を残さないようにするには、一日も早く原発のない社会を実現するしかありません。再稼働はやめてください。大飯原発は直ちに停止すべきです。これ以上核のゴミを増やして、どうするのですか。原発推進に投じてきた莫大な予算を、自然再生エネルギーの研究・開発・推進に向けるべきです。経済の論理から考えても、脱原発が理にかなっています。
21181	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」の実現を求めます。	核と人類は共存できない。 しかも巨大地震(東海・東南海・南海地震)の発生が想定されている地震大国日本において、原発の安全性を確保することは不可能である。 また使用済み核燃料の処理技術が確立されていない中、これ以上のツケをこれからの世代に押し付けるわけにはいかない。 国民が安心して生活できるよう、持続可能な自然エネルギー中心の社会を求めます。 今回のパブリックコメントに関して、3つの選択肢が示されているが、ゾロシナリオ以外の選択肢が提示されていることが理解できない。そして、このパブリックコメントの結果が今後どのように反映されるのか明らかにされていない中で、国民の意見を聞く手続きを経たという既成事実を作るためだけのものにならないように、今後の決定プロセスでは、徹底した情報公開を求めます。
21182	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は反対です。被害にあっている人達、そしてこれからの子供たちの未来を守るには、原発は再稼働すべきではない。	原発反対。再稼働せず、ほかのエネルギーを。

21183	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオでしか日本の未来はありえません。リスクの高い原子力エネルギーに決別し、再生可能エネルギーへ転換を図っていくのが現実的な選択であると考えます。	1. リスクの高い原発に頼らないエネルギー政策への転換を目指すべきです。 (1)国会事故調査委員会は福島事故を「人災」であると指摘している。また地震で　の破壊は否定できないとしている。 (2)日本は地震大国であり、地震による原子力発電所の破壊の恐れがある。 (3)放射性廃棄物は後世に負の遺産として引き継がなくてはならない。 (4)原子力発電所の老朽化対策や地震対策の強化等によりコストが高まり、電気料　金への転嫁が予想される。 2. 省エネルギーにより大幅節電の可能性があるはずです。 3. 再生可能エネルギーの急速拡大の可能性があります。 4. 天然ガス火力発電へのシフト 5. 次世代送電網（スマートグリッド）の構築 これまで、おおい町を含む立地自治体は原子力発電の「安全神話」により、原子力発電と共生させられてきました。原発依存により原発が稼動しなければ町の経済も破綻するという状況はどの立地自治体とも共通するものです。だからといって大飯原発再稼動に見られるように、稼動すれば解決するということではないはずです。「ゼロシナリオ」をベースに立地自治体の今後のあり方についても検討してください。
21184	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%	原発0%
21185	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発0シナリオでお願いします。	できるだけ早く全ての原発を停止して下さい。 停止するかどうかを一部の人で判断するのではなく、国民投票を行って下さい。 未来の為に今やるべきです。
21186	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを希望します。 但し、温暖化対策も進めてほしい。	本当に原発は必要でしょうか？ 安全性が確認されないまま稼働している大飯原発ですが、この原発がなくてもこの夏を乗り切れると思っています。国民に節電の意識が高まっています。「大飯の次は高浜も・・」という考えの関電は、自分達の利益を上げることしか考えていないように思われます。もし、また福島のように地震が起き、電源システムがすべて壊れたら、どのように核燃料を冷却するのか、対策はあるのでしょうか？その対策は万全でしょうか？万に一つのミスも許されません。京阪神の水がめである琵琶湖が汚染されたら、私たちはどうなるのでしょうか？もう「想定外」では済まされません。 これからは、安全な再生可能エネルギー中心の社会にシフトしていくべきだと考えます。 子供たちに安全な日本を残すために・・・
21187	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオ	電力は足ります。 足りないと吹聴するのは原発を動かす為です。 処理の方法さえ決まっていないものを動かす責任は誰にもとれないはずです。 福島はまだ何も終わっていません。 総理は再稼働の責任は自分がとると会見で言っていましたが 福島の責任を誰もとっていないのに信じる人は誰ひとりとしていません。 これほど、世界中にまで放射能をまき散らしておきながら まだ、動かそうとしている人がいることに驚くばかりです。 何かそれによって得をしている人なんだなと、考えるしかありません。 日本は他の国とはちがいます。 地震国日本には原発程危険なものはありません。 命とひきかえの発展は、本末転倒です。
21188	個人	自営業	40代	男性	原発は将来的に全て廃止すべき。 処理方法のない核廃棄物を産み出すのは将来に対して非常に無責任。	まず、政府や電力会社は当事者が思っているよりもはるかに信用されていません。 このパブリックコメントの在り方も然り。 しかしながら、もう黙って静観してるわけにもいかず、意見した次第です。 原発を動かす電力会社の中に今回の原発事故で「放射能で死んだ人は一人もいない」と言った人物の発言を聴いて、怒りと共に恐怖と戦慄を覚えました。 “事故のリスクを過大評価”するくらいのメンタリティの組織でないと原発を取り扱う資格はないと思います。
21189	個人	自営業	60代	男性	原発依存度は(1)ゼロシナリオ。	私たちはガレキの処理を拒否しているのではありません。 なぜ、拒否しているのか真剣に考えてください。 絶対安全と国によってマインドコントールされた原発が爆発し、犯罪者（国、東電）が発表している基準値など信用できません。 あの、原発事故が無かったら、我々も蹄躇なくガレキ処理を受け入れます。 我が地方も福井の原発が爆発したら、30分弱で福島になります。 今、野菜、海産物が、我が地方のスーパーに並んでいます。 風評被害を造った原因は、納得のできない基準値内で売られています。 国民を不安にさせるのは、やめてください。 国民に信用にされない国は・・・・・・ もっと、もっと、真剣に考えて(1)ゼロシナリオに進んでください。 そのための協力、我慢は惜しみません。 尚、被災県の為にNPO法人で活動しております。
21190	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	福島の事故により原発は危険なものだと実証された以上、ゼロ以外の選択肢はないと思います。 福島県民の方々、特に未だに避難を強いられている方々への責任を日本政府は果たしているのでしょうか。福島の事故の責任も取れていないのに、再稼動した原発で事故が起きた場合、野田首相はどう責任を取るおつもりでしょうか。そもそも、野田首相が何かをすれば被害に遭われた方々の生活が元に戻るとでも言うのでしょうか。取り返しがつかないのは明らかです。 原発は今すぐゼロにすべきだと思います。
21191	個人	自営業	40代	男性	原発は続けるべきです	原発を止めると火力発電の比率が増える。ということは、原油や天然ガスの輸入が増え、電気料金が上がり、日本の経済を圧迫し景気が悪くなる。また、二酸化炭素の排出量が増え、地球温暖化が進み、環境も悪くなる。
21192	個人	自営業	60代	男性	エネルギー環境に関する選択肢	選択肢の幅が狭すぎる。なぜ50%以上の選択肢がないのか、100まで選択できるようにすべきである。 明らかに脱原発への意図が明白であり非常に不満を感じます。 このままでは日本が衰退の方向に向かうのが恐ろしい。
21193	個人	無職	60代	女性	原発はいりません。	福島をみよ！！
21194	個人	自営業	40代	女性	将来では無く、今すぐにでも原発を廃炉にして下さい。 地震が頻繁に起こっている事や、竜巻の発生などを考えたらすぐにでも廃炉にしていくべきだと思います。	福島の原発の事故の事を経験して大変な事になっているのがわからないのでしょうか、このまま原発を再稼働し続ければ、日本の何処かで、同じ悲劇を繰り返してしまうと言っても過言ではないと思います。何とかその前に廃炉にしていく方向に動いていくしかないと思います。電気が無くなったら大変や、では無く、命が無くなり住める土地が無くなり、色々な原発のリスクの事、考えたら原発に頼らない方向で考えていくしかないです。 偉い学者さんが、地震の発生率など表しているにも関わらずに、この先原発を動かしていこうとしているのが、理解出来ません。 廃炉以外の事は考えれません。 日本の豊かな自然を維持し続け、子供たちの未来を考えるのなら今、福島の原発事故を教訓にし二度と日本の中で悲劇を起こらないようにするためには、今後、日本には原発は無くして行くしかないです。 原発ゼロにして下さい。 時間はないです。今すぐにでもゼロにして行く方向で動いて下さい。人間が生きていくためには原発ゼロの選択しかないと思います。
21195	個人	その他	50代	女性	原発0ベースでのエネルギー政策を支持します	核エネルギーはコストが安いような言い方をされたり、また経済を停滞させないために必要であるという意見があるが、 何十年も消すことのできない産業廃棄物となるようなものは逆にコストもかかると思う。またリスクはもっとあると思う。 実際、福島のことがあり、地域の流通は難しい状況。 農産物は一番大切に考えなければいけないのに、目先のお金になる事業に目がいきすぎなのではないでしょうか。 経済よりもなによりも人の健康な命の保証を国はしっかりと考えてほしい。 子どもたちのことをもっと考えてください。経済のことではなく、ふつうに安全に暮らせる未来を渡したい。 二酸化炭素を減らしながら持続可能なエネルギーにコストをかけても長い目で見れば、逆にコスト減になるのでは。またそのようににする力が日本にはあると思う。
21196	個人	無職	60代	女性	原子力発電所の再稼働に反対する。日本は唯一の被爆国であり、今回さらに、史上最悪の原発事故を起こした国である。再生可能エネルギーの開発を加速させ、電力不足を解消する最大限の努力をすべきである。	そもそも、原子力発電所（原発）が54基もあるなど、考えてもみなかった。政府もマスコミも国民に対して知らせてきたのだろうか？私たちは、無知であったかもしれないが、それ以上に「だまされた！」という気持ちが大きい。地震大国である国土にこのように多数の原発を設置するなど、誰が考えても「気持ち悪い」以外、何物でもない。昨今の地球温暖化と二酸化炭素の関係でのみ政府のエネルギー政策が語られ、作為的に作られた「原発の安全神話」を信じ込されてきた。さらに、悪い事は、一番大切な原発の安全対策が、東京電力などの利益優先の企業理念から、おろそかにされたことが、政府の事故調査委員会の報告書から明らかにされたことである。恐るべき犯罪行為である。 　日本は唯一の被爆国であり、今なお、多くの人々が原爆の後遺症に苦しんでいるのである。そのことを真摯に受け止めたなら、このようなずさんな原子力行政はできないはずである。原発の導入に関しても、アメリカとの密約云々といったきな臭い情報も飛び交っている。原発があれば、核兵器の開発などすぐにも可能であろう。このような事は、考えてはいけないのである。上記のような、国民をだまし、封ぢにするような長年の自民党政権に引き続き、大いに期待を持たせた民主党政権でも、安心はできない、核兵器を開発しているかもしれない、という疑念さえ持ってしまう。 　核燃料サイクル事業にかかる経費を全廃して、使用済み核燃料の安全な封じ込めに予算を回し、一刻も早く原発を廃炉にしてほしい。それが、今回の事故で甚大な被害を被った福島県民や近隣地域の人々、すべての国民に対する、唯一正しい施策である。電力が不足するのであれば、太陽光、地熱、風力、波力発電などの再生可能エネルギーの効率的な開発に官民あげて取り組むべきである。原発によるエネルギー割合など考える必要はない。全廃するべきである。
21197	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	原発が絶対安全では無い事がはっきりした。 事故が起きた場合のリスクが大きすぎる。 チェルノブイリの事故は共産圏の事故で技術力の高い西側諸国では起こり得ないと思い込んでいた。 しかし自然の前では無力だった。 原子力は人間が作り出したもの。 それならば人の手で止める事も可能です。 子供たちや将来の日本人に放射能というツケを残す原発を残すべきではない。 経済成長の為に人間が犠牲になるのは本末転倒です。
21198	個人	自営業	30代	男性	0シナリオを選択。日本人の技術力を信じて耐えていきたい。 原子力開発に注ぎ込んだお金や技術。それを海外に売り込む政策を180°方向転換。自然エネルギー活用・新エネルギー開発に未来を託したい。	感情的になりすぎてもよくないですが、一歩踏み出す勇気も必要。 人間、弱いもんだから、一度楽な選択したらそれ以上は中々できない。 未来のあるべき姿を目指しての今の苦しみなら耐えられるが、理想すら掲げず無理を強いる、今の計画停電は、ただの脅しでしかない。 先日長崎新聞に載っていた、計画停電の予定。九電に問い合わせて、詳しいうちの送電線のエリアを確認、それに対応した“弊社遠江屋湯せんぺい製造シフト”作った。社員やパートさんの生活もできる限り守りながら。製造量を落とさないためには、会社にかかりの負担がかかる。スタッフにも無理をしいる。 この負担が、未来の理想の為ならば、ある程度は耐えられる。説得のしようがある。 しかし、その理想すら掲げない、今の苦しみは何の意味もない。耐える意味すらない。 2030年を目途に政府の提案している三つのシナリオ 0.15.20～25 私は、0シナリオを選択します。もし、2030年に達成できないとしても、そこを目指し近い将来0になるよう、日本人の技術力を信じて耐えていきたい。 私たちの住んでいる愛すべき長崎、その街の一時代を切り開いた軍艦島（端島）や三池が日本を支えそして幕を引いたように、今まさに原子力もまた一つの時代に幕を引く時が来ている。 これまで原子力開発に注ぎ込んでいたお金や技術。それを海外に売り込む政策を180°方向転換して、自然エネルギーの活用、その他の新エネルギー開発に未来を託したい。 政治を含め、民間企業が自然エネルギーの活用・新エネルギーの開発に注力し、技術者を支えていく。我々市民は、それの進捗に関心を持ち期待し耐えしていく。もちろん、医療や福祉にかかわる人たちも同様に・・・ 日本人はスゴいだろう！！ 世界に向けてそう言える日が必ず来ると思います。 まだ見ぬ子供達に胸を張ってそう言える親・大人でありたい。 そんな日本国であってほしいと私は願います。 最後に もっと国民的議論を深める必要がある・・と政府は言っています。 私も含め、多くの人が関心を持っていても議論するにも共有できている材料が少なすぎる。ましてや決定なんて・・ 変に騒ぐと感情論で論じているように周りから受け取られます。 しかし、この選択は、これからの日本のあり方を変える選択で、日常的に会話の中で、それぞれが議論を深めあってもおかしくない内容だと思う。 この選択に関して、知ったふりをして、この決定を誰かにまかせるような話ではない。そんなことをしていたら、いつまでも権力を握る一握りの者たちにバカにされ、操作される私たちのままになってしまう。 政府やメディアは、正確な情報を検証・開示して、これからの未来を予測しながらとことん本気で議論してほしい。私たちもその議論に注目し、自ずから調べ・考え一緒に議論を深めていきたい。

21199	個人	会社員・公務員	50代	男性	「0シナリオ」に賛成する。「0シナリオ」以外のシナリオは国家を破滅に導くシナリオである。先夏、今夏の実績を見れば、原発がなくても電力は足りている。	「0シナリオ」に賛成する。 理由は、以下のとおり。 福島原発事故の深刻な被害を考えると、このような原発事故は二度と起こしてはならず、最良の方策は一刻も早く原発を止めること以外には考えられない。 例えば、現在再稼働が強行された大飯原発が福島原発と同じような事故を起こした場合、京都、奈良がゴーストタウンと化し、琵琶湖に頼る近畿の生活圏が崩壊してしまう。今後太平洋の魚が食べられなくなるおそれがあるのに、さらに日本海の魚も食べられなくなったら、日本の食生活も終わりだ。 福島事故にかかる事故処理費用はすでに天文学的な数字と見込まれる。今後、どこかで、福島級の原発事故が起こったら、日本の経済力では対応できないことは明らかである。国家の破滅が現実的になる。 しかも、今度起こる原発事故が、福島原発程度で済む保証はまったくない。 地震国日本では、原発に適する立地はどこを探してもないと思われる。 原発がなくなっても、電力供給に支障がないことは、今日までの原発0経験で実証されている。電力会社は、国民を脅すことを止めて、誠意を持って、安全な電気エネルギーを提供する企業努力をすべきである。 「0シナリオ」以外では、発電によって発生する高レベル廃棄物が増えつづけるが、六ヶ所村での再処理は技術的な困難で、現実的ではない。 放射性物質を原発以上に垂れ流す再処理工場の稼動は、環境負荷が大きすぎるし、万一稼働した場合に、高レベル廃棄物の集中により原発以上に危険を伴うことも明らかである。 理性があれば、原発に頼るという選択肢はない。正気にかえろうではないか。
21200	個人	会社員・公務員	50代	男性	事故が起こる可能性はゼロではない。 それがもたらす結果がどの程度かにかかわらず、人為的ミスは何時かは必ず起こる。 事故の復旧と、最終処分まで考えると、原発はコスト、というよりリスクが大きすぎる。	事故が起こる可能性はゼロではない。 それがもたらす結果がどの程度かにかかわらず、人為的ミスは何時か必ず起こる。 ひょっとしたらそれは致命的なミスになるかもしれない。 今回の事故で、福島の一部が、とりあえず、住めない所になった。 その復旧、賠償は莫大な金額になることでしょう。 その他に、使用済み燃料も最終的には、安全になるまでに数万年とか（違ってたらごめんなさい）かかるものもあるらしいとなると、誰がそれを安全に責任をもって管理できますか？ フィンランドでは大規模な貯蔵施設が建設中ですが、強固な岩盤の地下深くにしてさえ、そのあまりの長さに、言語でその危険性を書いても、言語そのものが理解されない可能性まで考えて、言語がわからなくても危険性を理解できる標識をデザインしているそうです。 そこまで苦労しなくても、いいじゃないですか。 さっさと、やめましょ、原発は。 リスクが大きすぎます。 （まぁ、今の分の処理だけでも、すでに大変な施設が必要でしょうから、推進はの方々は、その施設をその後も使わないのは効率的でないから、使い続けるべきだ、だから原発は続けようとか、訳の分からない事を言い始めるのかもしれませんが。）
21201	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電は将来的には全廃すべきと考えます。 原発はコストを将来に先送りするだけです。 火力発電に依存しない自然エネルギー中心の社会の実現が 必須であり、国のリーダーシップを期待します。	原子力発電は近い将来には全廃すべきと考えます。 昨年の大地震により原子力発電設備にも甚大な被害が生じた結果、 東京電力は巨額の賠償をしなければならなくなりました。 世間では原子力発電はコストが安いかのように言われていますが、 ひとたび事故が起きれば多少のコストの差など吹き飛んでしまうことは 明らかです。仮に事故が起きなくても、使用済み核燃料の処理の問題が あります。原子力発電はコストを単に将来に先送りしているだけでは ないでしょうか？ それに加え、放射能による健康被害の懸念もあります。 昨年の事故では幸いにも直接の死傷者は発生しておりませんが、かつての 東海村の臨界事故では死者も出ており、今回は単に幸運だっただけと言えます。 一方で温暖化防止のためのアクションも必要であり、原子力の代替として 火力発電を推進するわけには いきません。 現実に豪雨や猛暑などの異常気象が発生しており、温暖化対策は待ったなし の状況ではないでしょうか？ 温暖化についてはいろいろな意見がありますが、いずれにせよ化石燃料は 長い時間をかけて生じたものであり、それを人類はあまりにも短期間で 消費しています。 ですから、自然エネルギーについては現在想定しているシナリオ以上の 推進をしなければならないと思っています。 千年後の子孫までも視野に入れた持続可能性を考えたとき、 将来的には太陽エネルギーや風力、地熱などのエネルギー源に100% 移行しなければならないはずです。 そのような持続可能社会に向けて、国が積極的かつ迅速なリーダーシップを 取ることを希望します。
21202	個人	会社員・公務員	30代	女性	すべての原発の即時廃炉を強く求めます	原子力発電は、事故のリスクを地方住民に負わせ、 また将来の世代に廃棄物処理の重いツケを残します。 そんな原発で作られる、リスクの高い電気を15～25%も「買わされる」のは いち消費者としてとても納得できません。 すべての原発の即時廃炉を強く求めます。 なお、政府の現時点での原発に対する姿勢は 財界・産業界の「原発推進」の意見を重視し、 多くの国民の「原発反対」の意見を無視していると感じざるを得ません。 確かに、原子力をやめ、再生可能エネルギーを可能な限り増やす 原発ゼロシナリオは、困難な選択かもしれません。 しかし、オイルショック後の省エネ技術の進歩にしろ、 自動車環境規制に対する低公害車の開発にしろ、 困難な条件を乗り越えてこそ、技術が発展してきたのではないでしょうか。 原発ゼロシナリオの選択は必ず、 わが国にエネルギー技術革新をもたらすものになると考えます。
21203	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存0%のシナリオしか考えられない。政府が明確なビジョンを持って、再生可能エネルギーへのシフトをリードすべき。フクシマの事故処理がすべて終わるまでは、原発利用などありえない。	○政府が再生可能エネルギーへのシフトをリードすべき 原発が低コスト・安全・地球環境に優しいなんていう嘘は、とっくに見破られている。 政府が国策として、脱原発し、再生可能エネルギーの新たな時代へ向かうのだ、と明確なビジョンを示すべき。そこではじめて、各業界・地方自治体が本腰を入れて取り組むことができ、再生可能エネルギーへのシフトが現実のものとなっていくからだ。 日本の高い技術力と、降水量が世界6位・地熱資源も3位という恵まれた資源を、最大限に生かせる時代がくると私は考える。 エネルギー産業の革命を起こす、またとないチャンスなのだ。 長く低迷している日本の経済を、 閉塞感に覆われた日本の社会を、 地域から活性化するチャンスが、いまだと思う。 ○繰り返される、福島 フクシマは、まだ過去の教訓ではなく、現在進行形の恐ろしい現実だ。 何十キロ、何百キロと国土が汚染され、その魚も野菜も食べられなくなり、 人々は故郷を追われ、 線量計を首にぶらさげた子供たちは外で駆け回ることもできない。生まれてくる子供の被爆を、案ずるしかない。 いったい、誰が責任をとってくれるのか？　福島の人々は、いつまで耐えつづけなくてはいけないのか？ 原発と共存するシナリオは、描けない。 日本のどこにでも、そんな場所をつくってはいけない。 今の世代も、これから生まれてくる未来のだれも、そんな思いをしてはいけない。 ○「国民的」議論のまえに 今回のフクシマの事故補償、除染、廃炉、といった全てのプロセスに、 一体どれだけ莫大なお金と、どれだけの歳月がかかるのか。 負担者である私たち国民に、ちゃんと説明をしてください！！ 政府には、その責任があります！！ その「原発コスト」を明らかにせずに（＝負の判断材料を隠蔽したまま）、イメージだけで「0か、15か、25か」なんて国民に3択から選ばせようとするのは、詐欺です。
21204	個人	自営業	60代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。	ゼロシナリオを支持します。 自分たちで処理できないような放射性廃棄物を出す原子力発電所はそもそも作ってはならない。 人類及び地球上の生命が、今後も存続し続けるために原発は直ちに廃止してください。 再生可能なエネルギーの開発を望みます。 ちなみに我が家はお茶農家で無農薬有機栽培で頑張ってきたのに、原発の事故のおかげで壊滅的打撃を受けました。 すべての原発を直ちに廃止することを求めます。
21205	個人	家事専業	50代	女性	0%を支持します。	福島原発の事故以来、原子力発電の危険性を痛感しました。 日本は今後、脱原発への方向性を明確にすべきだと考えます。
21206	個人	家事専業	30代	女性	原発0シナリオを選びます。来だ福島の原発が不安定な状態でこの先原発を稼働していくのはリスクがあると考えるからです。	原発0シナリオを選びます。福島の原発事故によって引き起こされた被害が把握できていないこと。また、事故が収束されていないこと。この二点において、今後、原発を稼働するべきではないと考えます。電力不足を懸念するのであれば、現状使用しているエネルギーをどう減らすことができるかに力を注ぐことも政府の取り組みとして考えていっていただきたいと思います。リスクがある原発に頼り、生活を命を脅かされるのは断固反対です。そして、今後の日本の将来に原発のない日常を期待します。
21207	個人	学生	40代	男性	現状では原発は絶対に必要。自然エネルギーなどで代替できるのはまだまだ先のことであり、国の発展や国防の観点からも絶対に必要。	100年後はともかく現状では原発は絶対に必要。 国を発展させるために電力は必須のものである。これから日本は大きく発展し、世界のリーダーになっていくことを世界中の国々から期待されており、日本はその力を持っている。そのためには産業を増々発展させ国力を増すことが必要である。 国防の面からも、中東の石油情勢に左右されないエネルギーを自国内に持つことは絶対に必要である。 原発を不要だと言っている人たちは、現実を全く見ていないばかりか、完全に平和ボケしたおめでたい人たちであり、他国の侵略から国を守るなどということを一瞬も考えたことのない愚か者である。 日本人は自国に誇りを持ち、自分の考えをはっきりと表明し、現実に真っ向から立ち向かい、毅然たる態度でこの国を発展繁栄させなければならない。
21208	個人	会社員・公務員	50代	男性	できるだけ早期に原発依存0%を実現すべきであり、その為の投資、研究を進めると同時に、原子炉の安全な廃炉や使用済み核燃料の安全な処理の為に、原子力技術者の知力を結集すべきである。	安全かつサステイナブルな社会を作ることが政府の使命であり、依存度ゼロを目指す以外の選択肢はあり得ないであろう。それを目指す上で、2030年がゴールとなるかどうかは現時点で言い切れないが、目標として堅持すべきものと考える。 原発依存度0%は技術的に難しいとか、経済合理性に欠けるといったプロパガンダが行われているようだが、日本の技術力と勤勉で公共心に富む人材を以てすれば、省エネ技術、再生可能エネルギー技術、蓄電技術等の発展により、2030年より早期に脱原発を達成できる可能性はあると思われる。また、原発のコストとして、安全対策の徹底、使用済み燃料の処理、原発地元対策費等を現実的に試算すれば、現在のコスト計算は虚偽に満ちたものであり、上記の開発コストやランニングコストを上回る可能性があるし、将来的に上記のコストと比べて下がる可能性が極めて少ない。 従って、安全性や環境への配慮だけでなく、技術的・経済的見地からも、原発を無くすことが国益にかなうと思われる。原子力技術は全世界が苦悩する安全な廃炉、使用済み燃料処理の為に必要であり、危険な原子力プラント輸出以外に、日本の原子力技術が活躍する場はこれからもあることを付け加えておく。
21209	個人	会社員・公務員	50代	男性	地震国日本にとって、原発はリスクが大きすぎる。自然エネルギーを使った発電にシフトすべき。今まで原子力発電を推進してきて利権を持っている人々が、国民の大多数の声を握りつぶしているとしか考えられない。	これだけ地震のリスクの高い国で原子力発電を行ってきて、こういった事故が起こったにも関らず、国が原子力発電に執着するというのは考えられない。今、大地震が若狭湾で発生し、津波が大飯原発に襲い掛かったらどうするつもりなのか？計画停電も国民に対する脅しをかけているだけで、実際に行う必要があるのか疑問に思います。

21210	個人	自営業	50代	女性	国内の原発はすべて廃炉にすべきだ すべての原発を廃炉にむけ、自然エネルギーを本気で導入する活動に邁進すべきだ	原発が安全であるという神話は崩れている 福島は何ら解決を見ていない 原発による廃棄物の処理の見通しも立っていないまま稼働を進めるのは狂気 日本の国土ひいては世界を「原子カマフィア」「金」のために破壊する気か？ 日本政府の選択は狂気だ 国民を奴隷化している　子供たちの未来も国民の幸福も本気で考えていない 搾取の対象にしている 福島の扱いで　それがすでに露呈している 即刻全原発を廃炉にむけるべきだ 詭弁や嘘はもうたくさん
21211	個人	自営業	50代	男性	（1）省エネルギー化の推進。 （2）再生可能エネルギー35%プラン。 （3）次の世代に対して責任ある放射性廃棄物の後始末計画。 （4）早期のゼロシナリオ。 （5）国家的研究機関の設置。	（1）省エネルギー化の推進。 理由：低開発国が日本のような豊かな国をめざした時、彼らが日本並みのエネルギー消費を行うと、地球規模でエネルギー計画が破綻しかねません。わが国は率先して省エネルギーの範を示し世界をリードしなければなりません。 （2）再生可能エネルギー35%プラン。 再生可能エネルギーの技術力と工業力は今後熾烈な競争になってゆきます。わが国がこれに乗り遅れるということは、国際競争力を失うということを意味します。 （3）次の世代に対して責任ある放射性廃棄物の後始末計画。 このたびの原発事故が引き金となって、国民の多くが原発が作り出した放射性廃棄物がどうにもならないということを知ってしまいました。これからさらに浸透してゆくと思います。政府が長期的視野での対応策を示さない場合、国内の混乱はさらに増して制御不能になると危惧します。 （4）早期のゼロシナリオ。 早期に、ゼロシナリオを示すことで、上記（1）～（3）実現のための基盤ができます。国民もそれを望んでいると考えますし、説得力もあります。 （5）国家的推進機関の設置。 最先端の省エネルギー、再生可能エネルギーの研究開発をリードし、将来の人材を育成するのが国立大学です。専門の学部を設置し、研究者を支援することでわが国が新時代のエネルギーのリーダーシップを発揮する基盤ができます。 以上
21212	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオに賛成 原発安全神話は、原発をやりたい人の作った神話であり、反対する人の意見は反映されていない。 原発をやりたい人の安全基準で作られた全ての原発は、逆に安全ではないと証明されてる。	原発や核燃料サイクルを維持するコストと、それらをやめて核燃料を埋めて処理するコストの差は、やめて埋める方が負担が少ないのは周知の事実です。 そのコストの差の分を再生可能エネルギー推進の為の補助金に充てれば、国民は安く、早く、再生可能エネルギーを導入する事ができ、その恩恵を受ける事ができる。 再生可能エネルギーの導入が早く進めば、国内産業の進出も進み、量産効果が期待できる。 経済効果や技術開発による恩恵を原発の様な大企業限定ではなく、中小企業も含め全国民が得る事ができると思う。 全国民の知恵を早く注ぎ込める事で、現在遅れていると言われている再生可能エネルギーの分野で、国際的に優位な競争力を取り戻す事ができると思う。 原発から早く手を引き、再生可能エネルギーに乗り換える事で、国民は安全と安心と豊かさを得られると思う。 早ければ早い方が効果は大きいと思う。 原発をやりたい人は、安全や安心について、今までに起きた自然災害や、人為的事故の経験などに対してだけ、国民を納得させようと、反対意見をもみ消し、ほとんど聞き直りに近い議論を押し付けてきます。 でも、原発は何が起きても安全なのか？という事については、触れ様としていません。 例えば、極端な例ですが、悪意のあるテロ攻撃があった時にどうするか。 アメリカの9.11の同時多発テロが実際にあった以上、それと原発が無縁だと言い切れる人はいない筈です。 日本の様な狭い島国で、発電所のテロや大爆発があった時に、その後に放射能の汚染が有るか無いかは、福島の例を見ればー目瞭然です。 福島の事故が火力発電所の大爆発だったとしたら、福島の人達は避難する必要は無かったと思います。 テロや大爆発は大袈裟かもしれませんが、地震や津波以外でも、第2の福島の様な事は起こらないとは言い切れません。 第2の福島の様な事が起こる前に、早く全ての原発を廃炉にしてほしいです。 廃炉にする技術の確立が先かもしれませんが。
21213	個人	会社員・公務員	50代	男性	私たちの命を守るためには、危険な放射能を出す恐れのある原発をなくしていくしかありません。	３．１１の福島で原発事故で、放射能の恐ろしさが明らかになりました。原発を続けていくことは、その危険なものを未来に残していくことになります。 特に放射能の影響を受けやすい子供に与える影響は、計り知れないものになります。使用済みの核燃料を処分する技術も場所もまだはっきりとはしていない中、原発を続けることはできません。これほど近い将来の大地震が想定される中で、原発を安全に守ることはできないでしょう。 私たちの将来を守り発展させていくためには「ゼロシナリオ」しかありません。原子力発電に頼らなくても、電力は足りています。自然エネルギーに転換していくことが大切です。
21214	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。今すぐのエネルギー転換は出来なくても、処理方法が明確でない放射性物質に因る発電技術は全く安心できません。	原子力発電に関わる技術で、処理方法（放射性物質の無害化）が確立していない以上、始めてはいけないものだったと思います。 生産性や経済の利点で必要だったかもしれませんが、問題の先送りで始めてしまったことを恥じなくてはなりません。 この先、子孫が安全に暮らせる国土。社会をつなげていくことが今を生きている人類の使命だと思います。
21215	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は早急に廃止すべきである。	福島での原子力発電所の事故に対して、国も東京電力も十分な対応をできていない。原子力発電は、制御不能になる可能性があり、その際の危険は大きい。また放射性廃棄物の処理方法もはっきりしない。このままでは、子孫に大きな負担をかけてしまう。国民の安全を第一に考えるならば、目先の利益に目を奪われることなく、長期の視点をもって、脱原発に取り組むべきである。
21216	個人	家事専業	50代	女性	原子力発電は　即刻ゼロにしてください。	前に進むという事にこだわらないでください。 立ち止まる、撤退するという勇気こそ大切な場合もあります。 日本の歴史をみれば　明白です。 いえ、今までとは比較にならない、取り返しのつかない岐路にいるのです。　　原子力発電は　即刻ゼロにしてください。
21217	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択して下さい、長期的に日本は再可エネと省エネにより、電・熱・運輸のエネルギー自立を目指すべきです.早期脱原発とエネルギー自立戦略は、国民の生活と経済を守り、地域再生に繋がります。	・日本の存続と子供たちが健康に生きていける国土の保全、そして地域経済活性化のために、ゼロシナリオを選択して欲しい.そのために必要な規制、インセンティブを速やかに導入することを政府に望む. ・日本だけでなく世界の環境を汚染する原発事故の再発は国際社会からも許されない.事故リスクをゼロにすることが不可能である以上、日本は速やかに原子力利用を止め、既存原発の廃炉と放射性廃棄物の管理に集中すべきだ. ・地域資源である再生可能エネと省エネの大幅な推進により、エネルギーに払う金が地域内に循環するようになるだけでなく、その建設・施工は地方の手工業への格好の景気対策となる.現にドイツでは原発産業よりも多くの職場が、再生可能エネ産業によりもたらされている。またドイツやスイスの建物省エネ改修推進政策は、建設産業の長期的な活性化に繋がっている.「エネルギー・環境に関する選択肢」でも、省エネ・再生可能エネ増産のためのコストだけでなく、その雇用創出と経済活性化効果も加えた評価を行って欲しい。 ・このシナリオは、「エネルギー・環境に関する選択肢」と名付けられているが、その内容は「電気」のことしか扱われていない.電気は日本のエネルギー消費の4分1を占めるに過ぎない.「エネルギー」について国民的に議論するというならば、電気だけでなく、熱や運輸も含めた全てのエネルギー利用形態について総合的に議論すべきではないか.特に熱・交通の分野では2030年までに大幅な石油消費の削減、省エネが可能なはずだ.そのため、電気の分野だけでなく、全分野を合わせた省エネ効果、CO2排出量削減を示してほしい。 ・日本のエネルギー消費量の50%を占める熱分野では、技術的には容易に省エネ・再エネ対策が可能だ. 国には電力分野での原発ゼロシナリオと並行して、熱分野でも次のような対策を速やかに進めて欲しい:電熱供給推進によるエネルギー効率向上、建物への高度な省エネ基準の義務化、再生可能な熱利用の義務化、地域熱供給の推進、再生可能な熱利用・省エネ建築に関する職人とプランナーの教育推進 ・脱原発議論は持続可能なエネルギー政策の一部に過ぎない.持続可能なエネルギー政策を目指すのならば、日本政府は、電気・熱・運輸を含む分野での省エネと再生可能エネルギーによる「長期的なエネルギー自立」に関する可能性・シナリオを学術的に調査すべきだ。WWFジャパンでは2050年までに日本のエネルギー自立は可能であると結論づける研究を昨年発表している。例えば2050年に日本がエネルギー自立国となるためには、どのような対策が短期・中期的に必要なのか、バックキャスト手法により国民に提示し、国民的議論を喚起して欲しい.
21218	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを選びます。生活が多少不便になってもかまいません。危ない原発と隣り合わせの生活はしたくありません。	ゼロシナリオを選びます。3.11の原発事故まで私は少なくとも日本の原子力発電は安全だと思っていました。しかし、今回の福島の事故で原発はとんでもないものであり、少しも安全でないことを知らされたのです。 原子炉も危ないですが使用済み核燃料も後世代に計り知れない危険物として残されていきます。これはあまりにも無責任なことです。 足ることを知る私たちでありたいものです。危ないものには手をつけない、これが人の道です。原発は麻薬と同じです。今は何とか危険をすり抜けるかもしれませんが、将来に破局が待っていると思います。 意見発表会で若者が電気があればこそ夜遅くまで灯りをつけて便利な生活を送れると言っていましたが、その便利さが私たちの首をくくるのであれば、便利さを捨てるのが当然です。今の状況は私たちに生活のスタイルを変えることを求めています。それに応えることにより後世代にツケを残さないことができるのです。 経済のためにも十分な電力が必要であり、そのために原発を動かしたいという意見があります。しかし、福島事故後はなんのための経済かと言う視点に立つべきであり、原発を使わない日本経済システムの構築に向かうべきです。今年、原発稼働ゼロの時も経済は何とか動いていました。日本は新しいシステム（原発ゼロ）でもやれないはずはありませんし、その範囲でやるしかありません。
21219	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢として、原発への依存を0、つまり原発を廃止し、別の発電へのシフトを強く要望します。	エネルギー・環境に関する選択肢として、原発への依存を0、つまり原発を廃止し、別の発電へのシフトを強く要望します。東日本大震災以降に発生している原発・原子力に関する諸問題に関しては、この国の政府や政治家の能力では管理出来ない事が露呈しています。国土の特徴的にも原発は適しません。
21220	個人	家事専業	30代	女性	原発はもういらない！子供たちの命を守りたい	福島第一原発事故でもうわかった。地球を汚してはいけない。
21221	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。 ２０３０年までにといわず、すぐにでも依存度ゼロにしていただきたいと思いました。	あらゆる事を理解したうえでの意見ではないかもしれないので説得力はありませんが、事故が起こっても・民意を無視してでも再稼動する、依存を続けようとする理由が私には分からなかったので、ゼロシナリオの即刻ゼロを希望します。 なぜ『即刻』なのかというと、始めは少しずつでも確実に原発の稼動がなくなればいいなと考えていましたが、今の政府と電力会社の姿勢から『期日ギリギリまでなら稼動し続けよう』という強引さを感じます。 申し上げにくいのですが、信用できないのです。本当に原発への依存をなくしてくれるのかどうか。。。 再生可能エネルギーだけでやっていけるのか・経済はどうなるのか、他にも不安要素はあるかと思いますが、私達も政策も変わらなくてはいけない大きな節目だと思います。 私のように、きちんとした裏付けのある理由を述べられない人もおられるかと思いますが、それもまた一つの民意だと思います。
21222	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持する。 原発を中心に考えた現政策は、結果として大きな危険を将来世代へ先送りするだけの安易な選択であった事が証明された。私達はあらゆる手段でゼロシナリオを達成しなければならない。	ゼロシナリオを支持する。 原発推進は、危険なものを安全といい、原発マネーを過疎化に悩む地方にばらまき、あらゆる手段を使って進めてきた。結果立地地域は「あの原発をまた作ってくれ」というほどの原発マネー中毒になり、再生可能エネルギーの普及では先進各国に遅れを取ってしまった。しかし、そうした原発が現に大事故を起こし、処理を先送りするつもりだった核廃棄物の多さにあらためて気づき、この政策が誤ったものだったことが明確になった。CO2改善に原発を第一の対策と考えてきた現エネルギー政策は、結果として大きな危険を将来世代へ先送りするだけの安易な選択であった事が証明されたのである。 今後は、遅れている再生可能エネルギーの改善・推進に総力を結集して取り組まねばならないと思う。ゼロシナリオでは、「厳しい規制を広範な分野に課し、経済的負担が重くなってでも」という表現でその重さを表現しているが、それでも乗り越えねばならない事態だと私は思う。 私達は可能性が少しでもあるならあらゆる手段でこの困難なシナリオを達成しなければならないのである。 これまでも、必要以上の消費によって経済成長させなければ成り立たない現在の社会を疑問視する見方があったが、私は適度な消費でも成り立つ社会を目指すことがこれからの方向であると考える。
21223	個人	自営業	30代	女性	原発は、発電量あたりのコストが安い・・・と聞きますが、嘘だと思います。 ウランを掘って加工して輸送して燃料にして、使用後の処理費は莫大で、事故の処理は払いきれないからごまかしてる！	責任を持って発電するなら原発以外を選ぶはずです！
21224	個人	無職	70代	男性	原発はできるだけ短期間（10年以内）にゼロとすべき。 自然エネルギーの普及に時間がかかる場合には、火力の割合を増加させる。火力の燃料は安価なシェールガスなどを積極的に活用する。	2030年の選択肢を問うこと自体が不自然である。 核燃料サイクル技術は日本を含めて世界的に破綻しているし、原発運転に伴い蓄積されていく使用済み核燃料の処理問題が解決できないという現実は、原発が未成熟な技術であったことを証明している。 このような原発に内在する本質的な問題を広く国民に知らせることが、エネルギーの選択肢を国民に問う前に、政府がやるべき重要な仕事である。
21225	個人	無職	70代	女性	2030年の日本のエネルギーについてはく原子力発電は0%しかありません。	日本にはエネルギーがないということで、原子力発電えのウエイトが高くなっていましたが、稼働率は低く安全性は保証されていませんでした。それが2011年3.11の震災で、実証されたのです。 特に廃棄物処理技術の確定されていないものをつくり、貯めていたことは、国民の安全を無視していました。 脱原発の方向でエネルギーシフトの転換しかありません。
21226	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオ。 2030年と言わず、いますぐにでもゼロシナリオを目指して下さい。	ゼロシナリオ以外は、どこかの原発が稼働しているということです。 しかし日本中どこでも大きな地震がある可能性が否定できないし。 地震や津波の天災でなくても人為的そのほかで事故の危険性は多分にあります。 政府そのほかが「安全性が確認された」といっても、 人間が絶対にミスしないと言う保証にはなりませんし、 思いも寄らない理由でどこかが故障する可能性だってあります。 現に福島は「想定外」に事故が起きたではありませんか。 取り返しのつかない事故を、これ以上起こすわけにはいきません。 日本だけではなく世界中の人々のためです。 少しでもリスクを減らすべく、危険な原発を動かすことをやめるべきです。
21227	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオに沿って進めてみる。取り返しの着かない事故、結論ありきで進められ作られた「安全」を結果的に追認してきた現状を考えると、一旦ゼロシナリオで進めて見ることも必要だと思う。	原子力発電所の事故が、国土を失ったに等しい被害をもたらしている現実があり、地震の多い日本では、その設置と運用は慎重であるべき。 にもかかわらず、安全であることが強調され、危険性が隠されてきたような現実がある。規制すべき側が機能不全に陥り、信頼できるようなものとして機能していたとは言い難い。 原子力に頼らない手段に切り替えて見ることが必要だと思う。その結果、有る程度の我慢や不便を強いられると思うが、この1年でそれが、不可能ではないことも分かったから。
21228	個人	自営業	50代	男性	1のゼロシナリオを選択いたします。（「２０３０年までに」の部分に大変不信感を覚えますが）	ゼロシナリオ選択の理由、一旦事故が起きれば大切な食料供給のための土地、海洋、水の汚染をしてしまうこと、仮に事故が起きなくても処理不能な多くの核廃棄物を生成してしまうこと、原発0でも事実電力供給に問題がなかったこと、他にも新しい発電方法があることなどです。
21229	個人	その他	30代	女性	原発ゼロにして下さい。	こんなことになってしまってから騒ぎだすのは遅いくらいで、今生きている一部の人間の利益の為に依存するべきではないと思います。これから生まれてくる子供たちのために、この国のみならず地球のためにも、原発は廃止すべきです。現実的に困難だとしても、私たちにはその責任があると思います。と同時に、これからの日本は新しいエネルギー開発に力を注いで、世界にどんどんアピールしていくべきだと思います。

21230	個人	無職	60代	男性	原発再稼働に反対。日本は脱原発で行くべき。	3.11福島第1原発事故の結果とその後の状況を見たとき、次の理由で日本は絶対に原発に依存すべきでないと確信します。 1. 日本は世界有数の活断層網の上に立地し更に火山立国であることから、万一原発事故が発生した場合、そのリスクは他の原発所有国とは比較にならないほど甚大である。2. 福島第1原発事故による多くの被災者がいまだに将来展望が全く見えない避難者生活を余儀なくされ、どん底の苦痛を味わされている。にも拘らず確実な除染方法が見えだせないばかりか更に汚染の拡大が海外へも恣め懸念される状況にある。3. 今だ原発の最終処分方法すら技術的に確立されておらず、こんな技術的にもシステム的にも未完成な原発を54基も造り続けてきたこと事態全くあきれるばかりで恐怖感を覚える。4. それを国民に騙して歴代の自民党政権をはじめ官僚、財界、電力会社及び利権に群がる政治家、官僚、御用専門家たちの面々によって推進され来たことに責任を取って欲しいと思うが誰一人責任を取っていない。5. 福島第1原発事故と同規模の原発事故が他の原発で起これば日本は確実に沈没してしまうだろう。6. 野田さんはじめ原発推進を唱える面々は日本国民をこのような恐怖状況においておきながら何ら答えていない。7. 経済性より国民の安全性の方が絶対に優先されなければならない。 以上の理由により、日本で原発を持つことは絶対にあってはならないこと と考える。
21231	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロシナリオを支持します	2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロとする「ゼロシナリオ」を支持します。 1）原発をゼロにしなければならない理由 事故が起きなくても、誰かが被ばくしなければ稼働できない原子力発電所で、お湯を沸かして電気を作る必要はないからです。 2）原発ゼロで26%の電力不足をどう補うか 節電で大丈夫です。「我慢の節電」ではなく、「賢い節電」で30%減を目指しましょう。電気代値上げによる節電だけでなく、消費税増税前の駆け込み需要により、省エネ家電の普及も見込めますから大丈夫です。「怒りエネルギー」を使えば50%減も可能です。原子力ムラの利益を守るために、負担はすべて国民に押し付ける「東電救済法」が、私の「怒りエネルギー」に火をつけ、49%減を達成しました。 怒りエネルギーを使わなくても、最近見つけた下記の記事のような例もあります。 「東京電機大学は26日、今年4月開設した東京千住キャンパスで、最新のヒートポンプ・蓄熱システムと省エネルギー技術の導入により、今夏のピーク電力使用を55%削減したと発表した。世界初の連結縦型蓄熱槽の採用などにより、空調向け電力のピークシフトを実現。照明、空調などの省エネも徹底して、年間二酸化炭素（CO2）排出量48%削減を目指している」 やればできるんです。 3）地球温暖化問題解決への貢献をどうするか 節電イコールCO2削減です。 4）原子力の安全確保と将来リスクの低減について 人間はミスを犯すものであり、機械は壊れるものである以上、事故が起きた時の被害が何世代にも及ぶ原子力発電に「安全確保」はありえません。これ以上将来の世代に管理してもらわなければならない「核のゴミ」を「増やさない」という選択をするのが「将来リスクの低減」です。 5）エネルギーの安全保障の強化について ウランを輸入に頼る以上、石油を使う火力発電と同じです。わずかな備蓄量の違いだけです。自然エネルギーによる発電に力を入れるべきです。米国でさえ原発と自然エネルギーの発電量は同じくらいなのに、日本は自然エネルギーの発電量がひどくすぎます。 また、電気を得る方法を1つではなく複数にすることで停電リスクを減らすようにしていくべきです（「9提案」参照）。 6）コストの抑制について コストの抑制のためには、大口需要者の使えば使うほど安くなる電気料金の仕組みを変えなければなりません。冷暖房の季節の大口需要者の電気代を段階的に高くし、春と秋の電気代は段階的に安くするなどして、季節による需要の波を小さくすべきです。年間の電気代が現在の仕組みと同じくらいになるようにすれば問題ないはず。
21232	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発は絶対に反対です。自然エネルギーを政府がもっと真剣に動かればそれで充分まかなえると思うからです。原発は未来世代にもかなりの危険を残すと思う。原子力エネルギーは生物にとってきわめて有害です。	東日本大震災のメッセージを考え、今こそ人類の生き方を変えないといけないと思う。人間中心に経済発展を勧めてきた結果、自然を破壊して地球温暖化や放射性物質の処理に困る事になったのだから。
21233	個人	法人等	40代	男性	現在、原発0%シナリオを選択します	存在そのものが負の連鎖を生み出す原発は，これ以上作るべきではないし，その維持に力を入れる必要も金をかける必要も有りません．脱原発を世界に向けて宣言し，脱原発のリーダシップを取るのが，原爆を落とされた唯一の国であり，そして，原発事故まで起こしてしまった，世界最大の被爆国である日本のたった一つの取るべき道です． 電気が足りないというのであれば，新たな発電方法を開発することに集中すべきです．それでは間に合わないというのであれば，電気を必要としない社会を作っていくべきです． 国民の意に反する政策を続けるのは愚の骨頂です．
21234	個人	自営業	60代	女性	ゼロシナリオを選びます。	・再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロ　にしてください。 ・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
21235	個人	無職	70代	男性	原子力関連の地元向け交付金の50%は事故発生時に備えるインフラ整備に使用するよう限定する。当面は(2)15シナリオを選択し2030年までに代替エネ開発を全力で進め(1)ゼロシナリオを実現するよう全力を尽くす。	原発事故は、あした起きるかもしれないという前提で対策を進めてください。 再稼働をめぐる地元自治体、政府の長たちの無様な体たらくを二度と国民の前にさらすことのなきよう、日頃より備えると共に、原発の無い安心して暮らせる日本国を作ろうではありませんか。 私もがんばります。
21236	個人	会社員・公務員	30代	女性	1ゼロシナリオにしてください 原子力発電は不要です また同時に、人命や健康に影響のあるすべての発電方法に反対します	政府のみなさんは、防護服をつけず福島の原発に行けるのでしょうか。 そこで生活できるのでしょうか。 このような可能性を増幅させて、日本を亡くしたいのでしょうか。 世界を亡くすつもりでしょうか。 今生きているこども、これから生まれるこども、そして福島のみなさん、 放射能に苦しまれているありとあらゆる世界の人、自然、私たち。 私には、今回の原発事故の責任などとれません。 放射能の放出されない環境を、福島の人たちにあの土地の中に再び与えることなどできません。 政府のみなさんにはそれができるとでもいうのでしょうか。 私はできると思いません。できません。 できないことはすべきではない。 命をつなぐ役割を担っているすべての人たち?自然を守るため、 ゼロシナリオにしなければなりません
21237	個人	無職	60代	女性	原発は即刻廃止し、自然エネルギーに移行するべきです。そのためには電力会社の独占体制の解体、規制緩和、市場の自由化が必要です。国民は節電に協力します。	現存の原発は大半が古いばかりでなく、活発化している地震帯の上にあり、非常に危険です。福島原発4号機の燃料棒1500本も何らかの原因でメルトダウンを起こしたら、放射能汚染で日本は住めなくなるでしょう。他にも全国各地に10万本も貯蔵されているそうですが、それが爆発やメルトダウンを起こしたら世界中に汚染は広がり、日本人は国際社会で非難の的になります。日本の原発は無防備で、敵対する国から攻撃されたらわが国は即座に破滅です。日本は原爆で数百万人の犠牲者を出し悲惨な体験をした唯一の国なのに、その体験から何も学んでいないのは、あきれるほど愚かだと思います。 エネルギー政策は国民の命と健康に重大な影響を及ぼすので、国民投票で決めるべきです。
21238	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	理由はもう誰もが分かっているはずです。自分が生まれた日本という国を大切にしたい、未来の日本人に汚れの無い美しい状態で渡したい。想いは必ず通じる、叶うと信じています。
21239	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年に原発依存度0ではなく、ただちに全ての原発を停止し、廃炉へ向けて進めてください。	電気が足りないという議論をするのではなく、今ある電力(原発による電力は除く)の中でどうやっていくかを議論にしてください。 私達若者は、便利だけど未来に不安を持って生きることより、不便でも安全で安心な暮らしを選びます。どうかよろしくお願いします。
21240	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発依存度ゼロ%支持	今後の原発依存度ゼロ%を支持します。 2030年と言わず、出来るだけ早く、確実に。 この調査は誰のために、何のために行っているのでしょうか。 このような調査があることを知っている国民は一体何%でしょう。 そしてその中で、電力会社に動めている人間の割合は？ 真に国民の声を聞きたいのであれば、このような限られた方法でなく、もっと広く呼び掛けるべきだと思います。
21241	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発を続けることは、未来の子ども達にどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済みの核燃料をどうするのかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。	原発の安全性が保障できてないので稼動は無理です。
21242	個人	自営業	50代	女性	原発廃止し、さまざまな自然エネルギー発電を推進、蓄電池の性能を上げ、省エネ技術の研究と合わせて電力をまかなう。	原発の事故が起こった時の対応が何もできていないし、核廃棄物の処理など、後世に禍根を残す発電方法は怖い。炎髪再稼働唱える人には広島の原爆資料館を見てほしい。
21243	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオ以外はない。無責任な東電・政府・・選択肢の決め方も変。脱原発はCO2削減が出来ないの書き方も変。原発を続ければ、処理するのにかかる（長期間だし）費用も莫大、長期間分、積算される量は莫大。	ゼロシナリオ以外に考えられません。 ・事故はまだ収束していません。事故をきちんと収束してから考えましょう。 ・原発を推進したいのは誰ですか？国民のNOの声をきちんとききましょう。 ・天然ガスの利用等を考え（原発の開発に使うお金を回しましょう）CO2排出をおさえるなど、出来る事をきちんとしましょう ・2030まで に40年を越える原発が今ある原発の三分の一になるはずです。それを動かすのですか？考えられません ・費用がかかる再処理をやめるべきです。ゼロシナリオ以外は再処理をする事が前提、出来ない事をやるより、出来る事をきちんとやりましょう。 ・専門家だと思っていた人たちの考えが、自分の考えが正しいと言う、事だけに理論を進めています。専門家として、恥ずかしくない専門家になりましょう ・核廃棄物の行く先が決まっていない中、原発を動かしてこれ以上の廃棄物を増やすべきではない。 たくさんの意見が出ていると思います。12日まで意見をきき、31日（8月中）までに決めるというのは、国民の意見をきく態度が、ない！としか思えません。24日現在2万以上の声が集まっていると聞きます。それを見る気持ちはないのですか？20日あまりで、意見を検討出来ますか？見ていないからできるのではないですか？
21244	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロ」を希望。 いつまでにか明確に 省エネを厳しく 脱化石燃料をすすめ 再生可能エネルギーをもっと導入し 温暖化対策もおこない 再処理はやめて 電力自由化・発送電の分離をも	・いつまでにゼロにするかを明確にしてください。 いま決断する方々が、まず決めてください。そうでなければ次に進めません。そして、原発を再稼働するのであれば、そしてこの先も原発の稼働を続けたいのであれば、まずは核のゴミをどうするかが決定してからにしてください。自分たちの出したゴミを次の世代に残したくはありません ・もっと省エネを厳しくしてください。 ・脱化石燃料をすすめてください 脱原発と脱化石燃料が両立できるように、専門家チームを作ってください。省エネをするように啓蒙してください。3.11後、個人個人は意識的に生活を変えようと努力しています。そして、変化しています。電車や百貨店は寒くないし、かなり電気の使い方を考えています。しかし、どのようにしてよいか分からないことも沢山あります。できるか、できないか、ではなく、やるか、やらないか、です。やるべきことを、明確にしてください。 ・再生可能エネルギーをもっと導入してください 当分は化石燃料の発電に頼らざるを得ませんが、さまざまな再生可能エネルギーを導入し、新たな技術開発に力を入れてください。そして、電力を使う企業には、発電も促すように法を整備してください。それだけ自家発電すれば、電力会社の負担も減ります。小規模～大規模発電への補助を沢山してください。さまざまな発電があれば、家庭では賄えます。国や企業はもうけではなく、これからこの地球が持続可能な方法で存続できることを優先して下さい。 ・温暖化対策をきっちりおこなってください。 例えば、ゴミです。生ごみはコンポストにする、もしくは干してから捨てる、など努力を行えば、燃やす量、そのためのエネルギーは確実に減ります。 また、飲食店のゴミ産業廃棄物とするのはおかしいです。家庭と同じように分別をうながし、もっと国民に啓蒙活動を行う必要があります。 政府としての方針をもっと明確にし、地球に誇れる日本となるよう努力していきましょう。 ・再処理は絶対にやめてください。 再処理を行っても、高レベルの核廃棄物が残されるだけです。あなたが生きている間にそれを管理できるのですか？私にはできません。自分が出来ないことはは責任をおえません。政府の皆さんは国民の代表なのですから、もっと責任をもって事を決めるようお願いします。 ・電力自由化・発送電の分離をもとめます。 市民が自由に発電会社を選べるように、整備してください。 これからは、何事もシェアする社会です。 市民生活が心から安心して、安全で、自然環境になるべく負担をかけなず、持続可能な方法で。ほんとうの豊かな暮らしができるように、政治家、政府は市民の声に耳を傾けることが大切です。 私たちの何世代かあとのこどもたちに、先祖は未来に思いやりをもって決断したと感じてもらえるように、ともに最善をつくしましょう。
21245	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発依存　ゼロ・シナリオ」をぜひ実現してほしい。	第一に、核廃棄物は出来る限り増やすべきではない。再処理は危険で高コストな上さらに核廃棄物を増やしてしまうので、私たちおよび私たちの子孫の生活にとってマイナスである。つまり現時点では核廃棄物については「直接処分」が唯一の現実的な選択肢である。 　また、点検や補修などの際の被曝労働によって支えられた原発は、維持する限り「ヒバクシャ」を生み出し続ける。これは国民全体にとって大きなマイナスであり負担である。一刻も早くヒバクシャをゼロにする方向に舵を切るべきである。 　第三に、再生可能エネルギー、自然エネルギーの開発に力を注ぐことによって人類の未来に明るい展望を切り開く力が日本にはあるはずだから。平和な未来を作っていくには核開発競争と連動した原発に未練を持つのではなく、新しいエネルギーを広めて行くのが現実的だから。科学技術力のある日本であればこそ、人類の未来につながるエネルギーを追求し率先して広めていくべきである。 　第四に、地震・津波などの天災は、これからも日本列島を襲うことは間違いない。昨年の震災が最大であるとは限らない。従って原発のような取り返しのつかない危険をもたらす施設はいつまでも維持すべきではない。子孫の命を守るため一刻も早く廃炉にすべきである。 　第五に、人間はミスを犯すものである。ミスを犯したときに、取り返しのつかない規模の被害をもたらす原発は、そもそも人間と相性が悪い。できるだけ早くなくすべきだ。 　第六に、今まで多くのウソや言い逃れでガードしてようやく「推進」してきた原発だが、昨年の事故後も東電や政府に真剣な反省が見られない。つまり「推進する資格はもう失われてしまった」と見なすのが常識的で妥当であるから、一刻も早く「原発ゼロ」を宣言すべきである。

21246	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオに賛成する。いかなる事故が起こるか分からない中で、人の力では制御不可能な原子力たるものを保有しておくべきではない。世界で唯一の被爆国である日本が世界に先駆けて原子力禁止を唱えるべきだ。	電力不足、温室効果ガス削減など様々な問題が言われているが、脱原発は最も優先して取り組むべき課題である。ゼロにすることを決定づけた上で、政府はそれにより生じてくる問題への対処法を示すべきだ。 エネルギーを縮小すれば経済への影響が出ることが予想されるが、代わりに自然エネルギー技術を発展させ、世界へ向けて発信できるよう政府は支援すべきだ。
21247	個人	自営業	50代	女性	原子力に頼らない社会を作って欲しいです。	内閣府の示す3つの案ではなく、原子力発電を使わないという選択肢があっていいと思います。福島の原発事故を受けて、今回本当に色々とわかりました。 今までないがしろにしていた国民にも責任はあると思います。 が、そもそも、日本は世界で唯一、原爆の被害にあっている国なのですから、 今回ドイツが示したように、日本も脱原発を表明すべきなのです。 原発から出る廃棄燃料棒の処理をしきれずに、六ヶ所村に集めて、保存していて、さらにそれを増やすという愚かな行為は即刻やめるべきです。 それにかかる費用も莫大なものです。原子力発電所を動かして得る電気料金に見合っているのかどうか、疑問です。 空からふりそそぐ自然のエネルギー太陽光・太陽熱をもっと有効に使えるよう、研究、開発すれば世界中どこでも、その技術を売ることができます。 太陽は全世界を照らします。 まずは、送電線を民間にも開放して下さい。 電気を独占事業にしないでください。 正しいことは目に見えています。 原発を推進する国の行く末に未来はありません。 地球を守るためにも、人々は手に入れたものを手放す勇気も必要です。 どうか、未来のために、脱原発を。 日本がリーダーになるべきです。
21248	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までの日本のエネルギー政策の方向は，原発依存0%の「ゼロシナリオ」で。	2030年までの日本のエネルギー政策の方向は，原発依存0%の「ゼロシナリオ」であることを強く望み，パブリックコメントをお送りいたします。 東日本大震災に伴う，福島県の原子力発電所で起こった事故は，多くの被害と影響をもたらしました。原発の危険性から，私たち日本やその周辺の国々に住まう人たちの命，そして将来を担っていく子供たちの命と環境を守るには，「ゼロシナリオ」(原子力発電依存0%)しか選択の余地はないものと考えます。今後も，原子力発電所の近くで大きな地震が起こると想定されています。ぜひ，「ゼロシナリオ」を決定していただき，そのうえで原子力発電所が建っている市町村への，新たなる地域経済活性化の施策を実施することを強く求めたいと存じます。 末筆となり恐縮ですが，担当の皆様方におかれましては，毎日とても忙しいことと推察申し上げます。日一日と暑さが猛威を振るってまいりました。どうぞお体をご自愛ください。
21249	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は必要ありません。	理論上安全と言われていても天災・人災が起きれば最もリスクが高い原発を推し進めようとしているのはなぜですか？そんなリスクを犯すくらい原発はいらない！ 意見を求めると言ってなぜ住所や電話番号の記入が必須なのかもわかりません。
21250	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発0%を支持いたします。	原子力発電の安全性は高いという意見もありますが、人為的なミス、天災、その他紛争、テロリズムの標的になり得るなど、様々なことを想定すれば、安全性を100%担保することは不可能と考えます。もちろん、人口の構造物であるわけですから安全性を100%担保することはできないのは当たり前です。しかし、これまでの原子力発電所の事故、また、原子力爆弾が使用された時の惨状を見れば、事故が起きた時の影響は計り知れず、100%の安全性が担保されない状況では使用すべき技術ではないと考えます。将来的にも100%の安全性は担保されることはないでしょう。今、経済性を優先し、原子力を使い続ければ、再度事故が起きたとき誰も責任をとることができません。 また、使用済み核燃料についても同様のことが言えるのではないのでしょうか？保管にどんなに厳重な注意を払っていたとしても前述の理由により100%の安全性を担保することは不可能でしょう。それだけではなく、原子力発電を続ける限り核廃棄物は増える一方で決して減ることはありません。国外での処理が難しくなる国際情勢でこのまま核廃棄物が国内に増え続けるという状況は子孫に負の遺産、しかも決してなくなることのない大きな負の遺産を残し続けるということです。今こそ未来のために原子力発電0%に向け、英知を集めて取組むべきだと強く思います。
21251	個人	その他	20代	女性	原子力発電ゼロ案を支持します。	原子力発電は、たくさんの被ばく労働者を産み出します。 誰かの命を削ってしか得られないエネルギーなんて、私は欲しくありませんね。 命に格差を作ってはいけません。 被ばくして命を縮めていい人間なんて本当はいないはずです。 これから生まれてくる子供たちに核のゴミを押し付ける選択は間違っています。 私たちの払う税金を使って守るべきは、国民です。 福島で苦しんでいる方々が国民です。 子どもを守りたいと、遠くから足を運んで官邸前のデモに訪れるお母さんたちが国民です。 福島原発の事故収束作業に従事している作業員の方たちが国民です。 これからこの国に生まれてくる、新しい命が国民です。 国民の命を守るために、原発は即刻廃炉にするべきだと思います。
21252	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持いたします。	福島の事故が起きても、原発を推進する理由が全く分かりかねます。 まず、使用済み核燃料サイクルもまわっていない現状、 高速増殖炉もんじゅや再処理施設も事故を起こしてばかり。 これ以上、地球に核のごみを増やす事をどうして進めて行くのでしょうか？ 野田総理は大飯原発を再稼働する際、国民の生活を守る為とおっしゃいました。 しかし、福島の事故が起こって、生活を守ってもらえていない国民がいったい何人いるのか？把握していらっしゃるのでしょうか。 国民の生活をこれから何十年、何百年と守る意思があるのなら、この国にこれ以上使用済み核燃料を増やしてはいけないし、原発を動かそうとは思わないはずです。
21253	個人	自営業	50代	男性	脱原発＝原発ゼロシナリオを強く支持します。当面、火力でつないでいけば決して不可能ではなく、むしろ最も現実的な路線です。	逆に、なぜそれほどまでに危険で有害な原発をやめられないか、を究明したほうが、問題の実態に近づける。 (1)放射能の危険性や、被曝労働の非人道性、原子力発電の非効率性など、こんどこそ隠蔽されてきた歴史があるため、多くの人が気づいていなかった。(ここでいちいち資料を挙げて論証することはしない) (2)放射性廃棄物が核兵器の原料として保管されたり、取り引きされてきたため、国家機密としての国防や貿易上の問題がある。 (3)金融経済の問題として、戦後日本の金と物の流れの仕組みに組み込まれてしまっているため、原発だけをやめることはできず、日本のシステムそのものの抜本的な変革を余儀なくされる。つまり、脱原発は電力需給の問題ではなく、利権と安全保障と金の流れの問題である。それさえ解決できれば、決して難しいことでも非現実的なことでもない。何とかして、その道を探れないか、そのための努力を少しでもしただろうか、話はそれからだ。そのための道筋がつくのなら、脱原発派も多少の譲歩の気持ちは凍いてくるだろう。 ただ電気足りないだの、他の発電はコストが高いだのの時代遅れの嘘には、国民は騙されなくなってきている。それでも原発推進するのであれば、悪逆非道の金権国家として、人類史上に稀に見る汚点を残すことだろう。
21254	個人	自営業	30代	男性	選択肢から選ぶならゼロシナリオ。より早い廃炉作業着手を望みます。	・監視システムが機能不全 ・政府や企業、国民など日本の社会が原発を議論し、管理できるレベルに達していない ・コストや安全性、供給・需要のバランスについて信憑性のある情報が出てこない
21255	個人	会社員・公務員	40代	女性	1. ゼロシナリオ を選択します。 2030年までと言わず、出来るだけ早くゼロになる事を希望します。	安全性への疑問 ー “もし”何か起きた際のダメージが大きすぎる。事故が及ぼす影響は、そこで勤務する人だけに留まらず、全ての自然…他の国々へもすら及び、その汚染を完全に一掃する事は不可能。完璧にコントロール出来ないものを、地球上の全ての物を危険にさらすリスクをおいながら勤かす価値なし。それでもやってしまえと言うのは非常なる’無責任’としか言いようが無い。 使用済み燃料の処理 ー 小さい日本の領土内の、一体何処に危険で汚染されたものを処理し続けられるか？まさか外国に金でゴミを押し付ける事を考える者がいるとは思いたくない。家庭内から出るゴミすら減らす努力をすべきなのに、使用済み燃料と言う恐ろしいゴミをこれ以上増やす事は、未来を繋ぐ子供達の為にも決してしてはいけない。 国民の声を聞き、それを反映させた政治をするのが政治家ではないですか？ 国民の多くが自分の意見と反対意見を推進しても、その時はそれに沿う様に専門家の力を借りながら国策を練るのが、真のリーダーでしょう？ そして、真のリーダーなら目先の問題だけではなくずっと未来を見据えるものです。子ども＝未来ですが、その子供達が守られていない事に大きな怒りを感じます。 政治家の方々は忙しすぎて自分の子どもと接する時間がないのでしょうか、それゆえ子どもに対する責任感は’他人事’なのでしょうか？きもなければ、原発を継続していくなどと言う選択は出来ないと思います。口先ばかりの’責任感’はもうまっぴらです。
21256	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存率「0%シナリオ」を前提とした国の中長期エネルギー戦略を立て、それに向けて省エネ・創エネを総合したスマートエネルギーの普及を最重点施策と位置づけ、予算の重点配分を行うべきである。	・原子力発電所の安全性を考えたとき、40年廃炉の原則は変えるべきではない。 ・その場合、原発依存率がゼロでない以上、発電所数の多少は別として必ず新規の発電所を建設する必要がある。 ・福島の事故を受けて、原発は一旦事故が起こってしまうと取り返しのつかないことになることを国民は知った。 ・そうした状況の中で、エネルギーの必要性から、原発は必要という総論賛成(それも仕方なく賛成)であっても、具体的な建設候補地の名前があがり、地域の人たちが“わがこと”として捉えたときには各論反対(それも相当な反対)となることは目に見えており、建設計画が実現される可能性は皆無である。 ・つまり「0%シナリオ」が最も現実に即した姿である。 ・政府は原発依存率15%や25%といった夢のような数字で将来のエネルギービジョンを描くのではなく、現実を踏まえた責任あるエネルギー政策を立てるべきである。 ・責任あるエネルギー政策とは、安全で、二酸化炭素を排出しない安定したエネルギーを国民が享受できる体制を築くことである。 ・そのためには、国は引き続き省エネを推進するとともに、自然エネルギーの利用をさらに拡大させ、省エネ・創エネを総合したスマートエネルギーの普及に全力を挙げて取り組むべきである。 ・これと並行して、原子力発電所の廃炉と廃棄物処理に関する安全第一の計画を早急に策定すべきである。
21257	個人	家事専業	30代	女性	再生可能エネルギー100パーセントの未来を望みます。	震災が起きるまで、原発についてなんとなく仕方ないことのように思っていたけど、現実をつきつけられました。 原発は低コストでエコかのように言っているけど、実際は設備にもそれに関わりうまい汁を吸っている人たちにも、廃棄物にも多額のお金がかかっている。しかも、そんなものがほとんど動きもせずただ埋められぼんぼんと立っているだけ。今回の事故で国民全体が背負わなければいけないほどの賠償金が必要になっている。いくら二酸化炭素排出量をおさえられるといっても、福島はもう私たちではどうにもできない程度に汚れてしまったし、もともと海や空、土を汚している施設。そして国民全員が放射線の恐怖にさらされている。 このようなときに、原発に頼っていくかどうか、みたいな選択肢があること自体何かどうしても原発をやめることができない裏があるのではないかと思ってしまう。何もないのなら、どうかもっと前向きにこの国のことを決めてください。 日本には、良い風も吹いてるし、海に囲まれているから良い波もあります。原発にこれまでかけてきた、そしてこれからも賠償していくお金を考えたら、自然エネルギーにシフトすることはそんなに尻込みすることではないのでは。 政府だけではできないのなら、民間企業や自然エネルギー先進国の力をかりたらどうですか？ 再生可能エネルギー100パーセントの未来を望みます。
21258	個人	自営業	30代	女性	2030年の日本の原発依存度は、0%にして欲しいと思っています。	拝啓　内閣府　国家戦略室　さま もうそろそろ、すべての原発の廃炉までの年数と その費用などを計算すべき時に来ていると思います。 廃炉作業にかかる費用を考えると、原発はお得でないと思っています。 そして、青森県の六ヶ所村再処理工場が稼働していないということは 各原発で使用済み核燃料の処理がいずれ行き詰まることを 意味していると思います。 このままいくと各原発の使用済み核燃料が 2024年にはいっぱいになってしまうでしょう？ だとしたら、2030年には代替エネルギーでなんとか 日本という国を生き延びさせなきゃいけないと思うんです。 原子力が2ヶ月間止まっていた間、不便は感じませんでした。 もう、火力発電を今まで日本のエネルギー内訳で6割だったところを 8～9割程度まで増やして、 残りを自然エネルギー開発か節電で乗り切りたいです。 今すぐ止めろとはいいませんが、各原発の廃炉までの年数を 鑑みて、古くて危ないところから止めていってはいかがでしょうか。 それに今、大飯原発しか動いていないのに 不便を感じていないということは、火力でまかなえるということだと 思います。 火力発電には天然ガスを使用するとか、間伐材をチップにせずに そのまま燃やすとかでまかなえないものでしょうか？ 日本のエネルギー政策が不安定ですと、企業の海外流出も考えられますので 一度明確なエネルギー政策のビジョン(2030年までの流れ)を、 野田総理に公表して頂きたいと思っています。 どうぞよろしくお願い致します。 敬具 青森県（削除）
21259	個人	会社員・公務員	50代	男性	エネルギー・環境戦略の決定プロセスは、短過ぎる議論の期間や、経済成長率、省エネ・再生エネルギー導入、電気料金の想定で様々な問題を含むが、不完全ながら敢えて選ぶなら、「20～25%シナリオ」しかない。	1. エネルギー戦略決定のプロセスへの疑問 エネルギー資源に乏しく、過去に何度もエネルギー問題に翻弄されてきたわが国にとって、エネルギー・環境戦略は、国運を左右する最重要課題である。国は、その見直しを行うに当たり、6月末に3つの選択肢を取りまとめ、8月にエネルギー・環境の大きな方向を定める革新的エネルギー・環境戦略を決定し、責任ある選択を行うとしているが、斯くも重要な問題を僅か2ヶ月という短期間で結論付けてよいものだろうか。 また、シナリオの前提条件である実質経済成長率の想定は、野田内閣による「日本再生戦略」の中で示された経済成長の目標と乖離しており、国家戦略とつじつまが合っていないシナリオに基づく議論にどれ程の意味があるだろうか。 仮に、日本再生戦略の目標を達成しようとすれば、エネルギー不足に陥る事態を招くことにもなりかねない。 2. 不確実性の多いシナリオでエネルギー戦略を論ずることへの疑問 各シナリオの前提となる2030年の姿として、約2割の省エネと約1割の節電、電源構成に占める再生可能エネルギーの割合を25～35%に拡大することが想定されている。 節電に関しては、原発の停止に伴う供給力の大幅な低下により、今夏、四国でも7%以上の節電が求められている。多くの企業は、コスト削減や地球温暖化防止の観点から、既に相当な節電・省エネに取り組んでおり、追加的な節電要請に苦慮しながらも、操業時間の変更や生産工程の見直しなどにより何とか対処しているが、業種によっては従来以上の省エネ・節電が困難なところも少なくないのが実情である。想定を確実に達成するには、事業活動の維持・発展と更なる省エネ・節電の両立を可能とする技術革新と相応の設備投資が必要であるが、これには不確実性が伴う。 一方、再生可能エネルギーについては、化石燃料への依存度低減とともに、温室効果ガス排出量の削減を目指す観点から、原発比率の如何を問わず太陽光や風力の大量導入が想定されている。想定された再生可能エネルギー導入量の実現には、技術的な課題の解決とともに莫大な経済的負担が必要であり、達成できるかどうかは極めて不確実であるといえる。 エネルギー資源に乏しいわが国において、このように多くの不確実性を抱えた想定に基づいて将来のエネルギーのあり方を決めることには多大な不安を覚える。 3. 電気料金の高騰による産業活動や個人消費へのダメージ

						発電コストの高い再生可能エネルギーを大量導入する結果、電気料金は最大2.1倍にまで高騰すると試算されており、産業活動や個人消費に多大なマイナスの影響をもたらすことが懸念される。 エネルギー選択に際し、コストの抑制は最も考慮すべき要件のひとつであり、エネルギー・環境会議自身も重要な4つの視点のひとつに挙げているが、電気料金の試算結果を見る限り、この考えが十分反映されているとは言い難い。 産業活動に関しては、日本経団連が主な会員企業を対象に今年4月に実施したアンケート調査によると、電気料金の上昇により製造業の47.3%が生産を減少、51.7%が国内設備投資を減少、33.3%が海外設備投資を増加。94.7%が利益を減少すると回答しており、電気料金の高騰が産業活動を衰退させ、空洞化に拍車をかける要因となる可能性を明示している。 また、家計にとっても、所得が伸びない中、電気料金の高騰は厳しいものとなる。 4．20～25%シナリオを選択 今回の「エネルギー・環境に関する選択肢」は、こうした様々な問題を含んでいるが、敢えて3つの中から選択するなら「20～25%シナリオ」しかない。 先ず、「ゼロシナリオ」については、省エネに対する要求水準および再生可能エネルギーの導入量が最多となり、実現の不確実性、電気料金高騰の影響ともに最も高くなるなど、前述の問題点が最も顕在化すると考えられる。また、化石燃料への依存度が65%と2010年の実績と同レベルにとどまる中で、原子力という選択肢を放棄することは、エネルギーの多様性を損ない、化石燃料調達におけるバーゲニングパワーを削ぎ、エネルギー安全保障上、現実性を欠くものといわざるを得ない。 次に、「15%シナリオ」は、国内の原発が減ってゆくものであり、我が国が持つ原子力に関する技術力や人材が徐々に失われていくだろう。現在、世界で原発建設の能力を有する国は、日本のほかフランス、ロシア、韓国、中国などに限られ、世界一の原子力大国アメリカでさえ、スリーマイル島事故以降34年にわたり新増設が凍結状態にあった結果、建設に必要な技術・ノウハウが失われ、久々の新規建設に当たっては新興国と同様日本の技術を頼りにしている。経済発展に伴う旺盛な電力需要が見込まれる新興国を中心に、今後も原発建設が続くと目される中で、我が国が、福島事故の教訓を生かして世界の原子力の安全性向上に寄与することもなく原子力に関する技術力を敬遠させることが果たして得策といえるだろうか。 このように考えると、不完全ながら受容可能な選択肢として残るのは「20～25%シナリオ」となる。このシナリオを選択するに当たり、原発の抜本的な安全性の確保および国民の原子力に対する信頼回復が大前提となることは言うまでもなく、国および事業者には不断の努力が求められる。また、省エネの推進や再生可能エネルギーの導入については、エネルギー情勢や技術革新の動向を十分勘案しながら柔軟に対応し、産業活動や家計への影響を極力抑らげることが肝要と考える。
21260	個人	その他	50代	男性	原発ゼロに向けたロードマップの策定を急ぐべき。電力事業は自由化すべき。自然エネルギーの開発を推進すべき。原発は政府が買い上げ、廃炉に関わるコストは電力料金に課税することを提案。	1）原発はゼロにすべきである。 理由：福島原発の事故で見たように、事故が発生したときの損害があまりに甚大である。また老朽炉の廃炉等に関わるコストが極めて長期にわたって発生する。 2）原発ゼロに向けたロードマップの策定を急ぐべきである。 理由：本当に電力が足らないのであれば、再稼働もやむなしであろうが、上に挙げた理由から原発は廃止していかなければならない。そのためのロードマップが策定されなければ、再稼働が結局長期にわたる稼働につながってしまう。 3）総括原価方式の廃止。 理由：電力会社が原発の再稼働を求めるのは、その収益構造にある。まず総括原価方式をやめ、原子力以外のエネルギー源を安く入手することが電力会社にとって合理的選択であるように環境を変える必要がある。 4）発送電の分離による電力事業の自由化を推進すべきである。 理由：発送電を一元的に管理する地域独占の体制では、電力事業の合理的運営はできない。そのツケは消費者に回る。基本的に市場原理にまかせるべきである。 5）原発は政府が買い上げ、税金によって廃炉コストを捻出する。 理由：現状では原発を動かさない限り電力会社は債務超過に陥る構造となっている。これが安全でなくても電力会社をして再稼働に走らせるのであれば、原発をすべて国が買い上げて、電力会社のエネルギー選択に裁量の余地を与えるべきである。廃炉に関わるコストは、電力料金に広くうすく課税して国民全体で負担する。 6）自然エネルギーの開発推進 今回の事故を転じて福となすように、自然エネルギー開発を推進し、その技術を世界に向けて輸出することで日本経済再生のきっかけとする。原発を海外に数個売ったところで日本の産業の成長には大きく貢献することはない。自然エネルギーに関わる多様な技術の開発、送電効率の改善技術などの方がより多くの企業を再生させ、雇用を生み出していくと考える。
21261	個人	自営業	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	原発は人間の力では制御不能になり得ることが、3.11の事故で証明されました。そのような、いつ怪物に変身するかも知れぬ存在と、この狭い日本列島で共存していくことはできません。原発の存在は、多くの人々を不安にさせ、ある人々を不道徳で強欲にさせます。全原発の廃炉を、一日も早く実現させることを強く望みます。 25%以上の省電力、全電力消費の50%以上を再生可能エネルギーに置き換えることなどを、強力に推進すれば、2030年を待たずとも原発ゼロは実現できるはずです。 その過程で、新たなテクノロジーが開発され、新たな産業が生まれ、新たな雇用機会が創出されるに違いありません。世界は、やがてグリーン・エナジーへと向かって大きく動き出します。その時に、我が国の省電力のノウハウ、先進的な再生可能エネルギーの技術が、我が国を再び世界経済の牽引車にしてくれるでしょう。 原発ゼロを、既存の産業観の枠内で捉えれば、利益の・利権の喪失としか映らないでしょうが、発想を転換すれば、大いなる産業的福音ともなり得るのです。
21262	個人	会社員・公務員	50代	男性	電力は現代社会に不可欠で有り、原子力発電は電力の根幹である。安全に配慮して、すべて、再起動すべきである。一時的な、マスコミの論調に惑わされて、方向を間違ってはいけない。	豊かな、社会には安定した電力が不可欠だから。
21263	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選びます。 電気がなければ制御できない。廃棄物は処理できない。安全対策は人任せ。 そんなシステムを存在させる事自体恐ろしい。	対費用、対効果からみてどの国がとっている政策基準からも 日本は低く、世界から見て非常識である。 また、その基準は非難される核保有国と大差がないと思います。 東電の対応にしても銀行を巻き込んで結局甘い処置しかできていない。 解体し徹底したエネルギー政策を行えないならば この国は国として機能していない。 政府も必要ないのと同じになります。 必要ない政府に命に係わる大切な方針を決めさせること自体 自殺行為。 公務に係わる公務員は職業選択により選択された職業。 その行為を国民に問うならば、それなりの覚悟と 姿勢を示し情報の開示は120%を望みます。 核を平和利用するという考えは机上では通用したようですが 再処理の成果からみても不十分は実証しかできていない。 つまり、実用化に至っていない技術でこの半世紀を世界は 進んできている。 日本は自前の技術を確立していないのだから 利用すること自体、問題がある。 以上です。
21264	個人	パート・アルバイト	20代	男性	今後のエネルギー政策に関しては再生可能エネルギーを主とするゼロシナリオを希望します。	原子力はいつか必ず地球と人類を壊してしまうものだと感じています。 そのため原子力はいっさい使わず、他に変わるようなエネルギーを模索または開発、利用するべきだと思います。
21265	個人	パート・アルバイト	50代	女性	1. ゼロシナリオを選択します。三つの選択肢の中ではこれを選択しますが、今すぐエネルギー・環境戦略を転換し、原発に代わる発電方法の開発、振興に予算をつけ、原発再稼働は止めて即廃炉に向かうべきです。	福島原発事故を経験して、私達は日本に暮らす以上、地震や津波は避けようが無く、原子力発電に頼ること自体が無謀なことだったと思い知らされました。 自然は人間の想定以上の猛威で、今までも、これからも私達を襲います。原子力が、人間にはコントロールできない危険なエネルギーであることが明らかになり、原子力発電所の脆さ、危うさが分かってしまった以上、引き続き稼働させ、将来の人々までも危険にさらすことはできません。 原子力発電はもう一つ、長く放射能を出し続け、冷やし続けなければならない危険な核廃棄物を生み出し続けます。安全に保管処理するのに次の世代にまで負担が及ぶものを、私達の世代の利便性のために使うことは許されないと思います。 このような理由で、原子力発電所はすぐに止めて、再稼働も認めず、廃炉を進めていくことを希望します。安全な廃炉に向けての研究や、技術開発を推進し、その分野を一つの産業として、日本の強みとして世界に売り込むことも可能です。 すべての原発を止めても、省エネや代替発電で乗り切る方法はいくらでも考えられるのに、その努力をせず、原発がなければ産業や経済活動に支障が出るというのは間違っています。政策として再生可能エネルギーの普及を進めることで、化石燃料依存度もできるだけ減らし、環境負荷の少ない生活や経済活動が可能になるようにするべきです。 今までの発想ではなく、新しいクリーンエネルギーが普及して、新しい産業が生まれ、将来に渡って安全な生活ができるような政策を希望します。 連日の原発反対のデモにあれほど多くの人々が集まり、声を上げているのは、やむにやまれぬ危機感を持つからです。政府はきちんと耳を傾け、声を聞くべきです。 このパブリックコメントについての広報も不十分で、あまり知られていませんでした。もっと分かりやすく広く周知しなければ、パブリックコメントにならないと思います。できるだけ多くの人の意見が政府に届き、公正に活用されることを願います。 最後に繰り返します。 福島のような被害者を二度と出さないために、原発の即時停止、原発ゼロの実現を強く望みます。
21266	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。福島原発事故がいまだ収束もままならず、放射性物質の放出も止められない現実があり、地震活動期にある日本において、もう原発はありえません。いつまでにゼロにするのか期限を示してください。また、再生可能エネルギーの導入見込みが35%では少ないです。2030年には5割、6割程度の導入を目指して欲しい。太陽光、陸上風力に加え、バイオマス熱や日本の風土に適した地熱発電など可能性は大きいと思います。日本の地熱発電の技術をコスタリカに輸出して、あの国は原発は一つもなしで電力を賄えていると聞きます。日本の技術力をもってすれば、再生可能エネルギー中心の社会への転換は、十分可能ではないでしょうか。いまこそ国をあげてそれを目指すべきだと思います。そして、地域で再生可能エネルギーを自給できるようにし、地域経済の活性化も図り、いつまでも被曝労働前提・核廃棄物のもって行き場もない原子力発電に依存した未来のない社会からの脱却を、いま選択するべきだと思います。
21267	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力からの撤退	・原子力の商業発電は順次止める。 ・原子力は研究程度にする(ただし、プルサーマルは止める)。 ・代わりにシェールガスを安価で購入やオーランチオキトリウムや日本海側のメタンハイドレートの研究にリソースを回す。 ・核兵器は持っている事にする(あくまで製造可能な技術力の保持で、実際には作らない)。 メンツや利権よりも自分たちの子・孫に尊敬される政策を進めて下さい。
21268	個人	学生	20代	男性	私は地球温暖化への対応およびエネルギー安全保障等の観点から原子力発電は現在の我が国においては「まだ」必要であると考え、「15シナリオ」を支持します。	エネルギー自給率が4%と非常に低い我が国において、福島原発事故の影響は非常に大きいものではあるが、世界の政情不安定を考慮した際に原発を捨てることのリスクも大きいと思われます。私は工学を専攻しており、「ものづくり」において電力が途絶えるというのはあってはならないことと考えます。 しかしながら上述した通り原子力発電の事故が発生した際における社会への影響は大きく地震大国の我が国に積極的に推進すべき発電方法ではないと思われ、原子力発電の割合は15%よりも低くなるべきだと考えます。なるべく早く再生可能エネルギーの我が国内における比率を上げることのできる技術を確立すること、および天然ガスシフトを目指すための戦略的な資源獲得に重視することを強く志望します。 さらに我が国内海域に存在するエネルギー資源開発に積極的な早期獲得を計画し、エネルギー自給率の向上を目指すことを支持します。
21269	個人	会社員・公務員	40代	男性	速やかに原子力発電への依存をなくし、将来に渡って持続可能な自然エネルギーを利用した電力を使うべきであると考えます。私はゼロシナリオに賛成します。	株式会社3SJP(削除)と申します。 原子力発電は、事故が起きた場合のリスクが非常に高く、未来に向かって主力の電力とすることは問題があります。また、極めて不透明な原子力発電所の設置、維持等が行われており、いわゆる「原子力ムラ」の住人に利益をもたらすようになっています。 自分達の子孫のことを考えれば、将来に渡って持続可能な自然エネルギーを利用すべきことは明白であり、速やかにそのための技術革新が促進されるための政策を推し進めるできであると考えます。 国民全体が節電、省エネルギーに努めることも必要であり、そのために生活が多少不便になることは仕方ないのではないかとも考えます。 3.11以前と以後で考え方を変えられない勢力は、結果として日本国の国力を落としています。今こそ、既存の権益をゼロベースとし、国民の叡智を結集すべきです。 以上
21270	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の稼働の停止(放射性廃棄物の発生の禁止)	(1)放射性廃棄物の安全な処理(無害化)が確立するまでは、放射性廃棄物が大量に発生する原発は停止すべきである。 (2)安全な処理として、地中への埋め立ては基本ダメである。 　--->地中への埋め立てで、数千年以上も、管理することの保証を誰ができるのか?それを民間で実施することは、不可能。国家として管理するにしても、数千年の管理をどのように保証することができるのか? できない。 (3)譲って、埋め立てでOKとしたとしても、埋め立てする場所を確保してから、その処理できる分量(廃炉を含む)までの使用に限る。(捨て場の無いゴミは発生させない。) (4)再生可能エネルギーの使用にシフトすべきである。 　--->太陽光を含め、バイオマス、重油を作成するプランクトン等も含めて、放射能の発生しないものを利用していく。 (5)物理的に放射能を無害化できる技術が開発されてから、原子力は利用するべきものである。
21271	個人	家事専業	30代	女性	再稼動反対します。人の健康より利権を守る施策には反対。特にインフラにかかわる産業で国営(実質上の)を続けるのは時代錯誤。電力を民営化し、業界を活性化させてください。	消費者が得られる利益より、事故により受ける健康損害が甚大なる。 事故は起こるし、その被害を、加害者である、国と事故を起こした会社が、補償しない、する気がない、隠匿を続ける、ことがフクシマで立証されている。どの公害より利権にまみれた不誠実なものと思う。事故を"終わったこと"として扱う国や行政機関の姿勢にも苛立ちを感じる。国土と子供達がひばくにさらされ続けていることに不安を感じる。 地震の国日本だからこその政策転換をし、国民に、世界に意思を表すべきと考えます。
21272	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。(追記)	先ほど送付のとおり。
21273	個人	家事専業	20代	女性	「ゼロシナリオ」を支持します	「ゼロシナリオ」を支持します。福島の事故のような悲劇の可能性を子供たちに残してはいけない。代替のエネルギーを作れるならシフトすべき。

21274	個人	その他	20代	女性	ゼロシナリオ！	原発はゼロシナリオです！ 事故が起こってからじゃないとわからないのが日本人だと思ってきましたが、 起こって大変なことになってるのに、まだわからないのかと憤りを感じます。 政府の人間は、野田さんは、原発のすぐ近くに住んでみたらいいんじゃないかと思います。それでも同じ選択ができるのか？ 私には0歳の子供がいますが、この子の将来を思うと悲しくなります。 こんな危険なものに縋ってまで、電力は必要でしょうか。 日本人は電気使いすぎなんです。 国民の安全を守ってはじめて政治なんじゃないのかと。 安全で、安心で暮らして行けるのが前提。便利さはその後だと思います！ 安全を優先して原発ゼロ！ってリーダーシップをとってほしい。
21275	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオ	原発は即廃炉してください。処理できない廃棄物を未来に押し付けるのは、無責任極まりない。 一瞬で国土を広範囲で住めなくするこんな危険なものは必要ない。
21276	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムを改革してください 未来の地球環境は私たちの選択にかかっていると思います。
21277	個人	その他	30代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 「2030年に原発0ではなく、「即刻、原発0に」 放射能の危険から開放されれば、日本は飛躍的に成長する。	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。 このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。 今の政府官僚は日本を潰そうとしているとしか思えない。
21278	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は直ちに廃止し、原子炉は直ちに廃炉に着手すべきであると考えます。	現在の技術では、原子力をコントロールできているとは言い難く、地震、津波やテロによって原子炉が破損する等の事故が起きた際の放射能の影響が、子孫に大きな負担を残すこととなると思います。 　電力会社は、原子力発電をやめると電力不足になると言いますが、福島での事故の際の東電の隠ぺい体質や、公聴会に各電力会社が社員を送り込んで、会社の意見を述べさせる等、信用できない会社が言うことは信用できません。 　本当に不足するのであれば、例えば、今後の新築建物には太陽光発電設備の設置の義務付けや、海上における風力発電のほか、節電製品の開発への補助等節電への取り組みを促進してゆけば良いのではないかと考えます。 　なにとぞ、将来を見据えた賢明なご判断をお願いします。
21279	個人	家事専業	60代	女性	(1)30年後に原発0を選択します。	原発0%です！原発絶対反対です。福島の現状をもっと自分たちの問題として、これからの子ども達のために、健全な安全な豊かな地球を残すのは今生きている、今生産活動を担っている大人たちの使命です。地球の寿命を縮めるような行為は許されないはずです。健康な子孫を残すことが日本の輝かしい未来への鍵がなはずです。あと何度このような過ちを繰り返したら気がつくのでしょうか？その繰り返しはあまりにも犠牲が大きすぎるのでは…。今こそ本当の意味で心ある未来を見据えた科学者、知識人、国政を担っている人が英知を絞って日本に適した代替えエネルギーを構築すべきです。一部の利益追求・欲求追求（科学への実験）だけを考えないでください。20年後、税金の払えない病気の大人を抱えた日本にしないでください。
21280	個人	自営業	80代以上	男性	政府案は原発存続を前提にしているが反対、原発0を目指すべき。それが日本の新しい活力を生む。	国民は3．11大震災でわが国が地震列島で、しかも活動期に入った事を知った。政府・財界は経済を重視するが、再度原発事故を起こさせば国は滅びる。従ってあらゆる困難に堪え原発0を国是とし、 1．当面は火力発電所の維持・新設。 2．自然エネルギーの拡充 3．特に200海里内のシェールガス開発促進 を行う。さすればわが国は国際的に範たる新しい活力を生む。 以上
21281	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年まで先送りせずに早急に原発比率ゼロ%にするべきです。	何故3つの選択肢なのか2030年までなのかが理解できません。何世代にも渡って命・健康に影響を及ぼす重大な事を経済や国力との天秤にかけるような事はやめていただきたい。再生可能エネルギーに力を傾けることで雇用を生み、誰もが納得して電気料金を支払えるようなエネルギー政策を実現していただきたい。原発ありきで考えるのをやめて即時原発廃止を含めたゼロベースからの議論をするべきだと考えます。
21282	個人	その他	40代	男性	何故原発が必要なのか	必要な合理的理由が見つからないので原発は0%で。
21283	個人	自営業	30代	女性	原発は今すぐに0が望ましい。	毎日地震にガクガクブルブルしています。 明日にでも0へ。 地震学者が大型地震が来るって言ってます。
21284	個人	その他	40代	女性	ゼロシナリオしかありません。	放射能をコントロールできる技術を、人類はまだ手にしていません。 放射性廃棄物の処理はどうするのですか？臭いものにフタもできません。 こんな危ないものを「電気が不足するから」使うというのはまやかしです。 こどもや孫に恥ずかしいです。ただちに政策転換をすべきです。
21285	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島原発事故からもわかるように私たちの生活・命を守るためには「ゼロシナリオ」しかありません。	原発事故により放出された放射能は今後、私たちの健康をむしばんでいくことは必須です。この事故は世界的にも注目され世界では脱原発の方向に動いています。当事者の日本が脱原発をしないと世界の笑いものです。原発は危ないものです。自然エネルギーの拡大に努力すべきです。
21286	個人	自営業	60代	女性	原子力発電所は廃炉にすべきである。	原子力発電所は未完成の技術である。 事故が起きると取り返しがつかない。
21287	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存0%を支持。2030年と言わず速やかな原発依存からの脱却を望みます。	福島の事故によって原子力の火が人間の力では消せない火であることを強く認識しました。 原発が危機にあった数日間、本当にこの国はもう終わりなのではと感じていました。色々な事が明らかになるにつれ、本当にあと一つ間違えばこの国は終わっていたとの思いを強くします。その「あと一歩」を押し留めたのは科学の力ではなく、偶然です。 廃棄物や使用済みの核燃料、原発には解決できない問題が山積。ひとたび事故が起こればその行方は人の手を離れてしまします。 どんなに安全性を高めても絶対はありません。原発事故が引き起こす被害の可能性は無限大です。原発はたとえ何を犠牲にしても利用すべきではない技術だと思います。 これまで、原発、原発開発に投入した資金を他のエネルギー開発に投入していたら違った今が存在したでしょう。それはもう取り返せません。これ以上、更なる無駄な投資をやめ、一刻も早く原発に依存しない社会を築くべきだと考えます。
21288	個人	法人等	20代	男性	2030年の時点で原発がゼロになるシナリオを選択します	原子力発電所は不要です。これからの日本のためにもこの機会に廃炉にしてください。
21289	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持いたします。	子どもたちに責任を押しつけることになる、コントロールが難しい原発は停止して欲しいからです。
21290	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロ	福島原発の事故の影響がまだ続くなか、大飯原発が再稼働されましたが、 日本で地震、津波がいつ起こるかわからない状況で、安全とは言えない。 原発再稼働に力を入れるのではなく、自然エネルギー開発などに力を注いで欲しい。 今、再稼働して、福島と同じように事故が起きた場合、政府は対応出来るのか？ 現在子育て中で、食事も産地を気にしながら選んだり、 旅行に行きたくても、行けない状況にストレスを感じます。 経済も大切ですが、地震大国の日本に原発安全は、絶対ないので、原発ゼロを選択します。
21291	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー、環境に関する選択肢」に対する意見です。私は「2030年に原発0」でなく「即刻、原発0」を主張します。現在米国在住ですが、日本国籍保持、海外選挙登録者です。即刻大飯原発の停止を求めます。	将来に渡り危険な核のゴミを増やして行くことに、多額な税金をつぎ込み、日本を支えていく子どもの安全を奪っていくべきではありません。また、今回の福島原発事故が海外に及ぼした影響、危険性は身を持って知っており、日本だけの問題で済んでいない。政府がよく使うグローバルの真の意味を考えて、再生エネルギーで経済と世界を率いる智慧を持って、この国を立て直して頂きたいです。
21292	個人	法人等	50代	女性	現在、原発0%シナリオを選択します	福島原発事故で私たちは　おもいしらされた 放射能がまきちらされても　それを処理することなんてできないという事 健康被害がおきても　問題視すらしてくれないという事 生活の場所がうばわれ　家族がばらばらになっても　電力会社や　官僚たちは誰ひとり責任をとらず 天下りし　ボーナスをもらって　ゆうゆうと何も起こってないみたいに生活してる事 あんなに絶対こわれないと言っていた　格納容器が短時間で穴があきこわれてしまったという事 燃料がどこにあるかも　わからず　それなのに　事故は収束したという厚顔な政府だという事 被ばく予想をしてくれるスピーディーを公表せず　無用の被爆をさせてしまった無能な官僚だという事 だから　原発0パーセントをめざす事を選択します
21293	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロを要求します。 原発要りません。	自分も含めて国民は、原発の無かった時代に倣えば 新しい方策が見えてくると思います。 今は廃れているけれど、原発の無かった時代には存在した産業が、 復活する可能性があります。 「今」と「ここ」だけに縛られていては、いけないと思います。
21294	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオ希望です。 2030年までではなく、現段階ですべての稼働を止め、順次廃炉を行っていってほしいと考えております。	ゼロシナリオ希望です。 2030年までではなく、現段階ですべての稼働を止め、順次廃炉を行っていってほしいと考えております。 日本にある原発の中で、最も良好な環境にあるとされる福島原発でさえ、事故は起き、またその被害は、一県を廃県にしても余りあるほどで、生活や経済と天秤にかけて許容できる範囲のものではありません。 ゆえに原発はすべて廃炉にしていただき、本格的なエネルギーシフトを政策とすることを希望します。
21295	個人	会社員・公務員	50代	男性	将来のエネルギー政策に関する意見聴取会では原発ゼロが圧倒的に多い。政府は意見聴取会などを参考に新たなエネルギー・環境戦略を決定するとのことですが、国民の声が多い原発ゼロを選択すべきではないですか。	そもそも今回の意見聴取会での意見をどのような形で政策に反映させるのですか、原発を推進してきた専門家がことごとくうそを言っていた事実が明らかになった以上、原発を推進してきた専門家の意見に従うのは許されないですよ。国民の意見が一番多い原発ゼロ以外の選択肢はないのではないでしょうか。 意見の少ない15%や25%を選択するようなことがあれば、国民の意見をまったく反映してないことになります。
21296	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を0にしてください。	2030年の原発依存率を0%にすべきです。 日本は地震大国。どこに活断層があるか、すべてわかっていないはずです。そんな条件下での原発は危険です。代替エネルギーの早期開発に力を入れてください。
21297	個人	会社員・公務員	60代	女性	日本は災害が多く、国土が狭い。原発は事故をおこせば国土国民を未来永劫 に陥る。官僚や政治家は自己を捨てて、この国難に立ち向かってほしい 原発0を望みます。	現在の原子力政策に大変憂慮しております。鹿児島にすんでいても、スーパー で食料を買うときには、どこで出来たものか、確かめたり、家庭菜園の腐葉土 なども大丈夫か気になります。福島県の30万人の子供たちを放射能から疎開もさせない政治家や官僚たちをみて、その冷酷さに慄然とします。全国にがれきをばらまいて、国民を一律に放射能汚染させる気かと憤然とします。歴史 始って以来の最悪の統治だと思います。当然原子力発電は0にしないといけません。いま日本は地震や洪水など天災が頻発しています。考えなくても原発 の老朽化した設備が地震に耐えられるわけはなく、ましてや地震や津波のあまりないアメリカから購入したものなど、核爆弾以上のものを抱えているわけで それが50基以上も日本をとりかこんでいるなど、もはや我が国は滅亡の淵にたっていると思います。不思議なのは官僚や政治家の皆さんは東京に住んでいて関東の水や空気、食べ物、土がひどく汚染されていて、自分たちも危険なのだと、思わないのでしょうか？聞くところによるとインドや外国に日本村を 作っているとか、自分たちだけ逃げ出すつもりかと思います。しかし青森の 六ヵ所村の核施設や福島4号機がだされれば北半球はおろか地球が危ないと いわれています。どこに逃げても、日本人は地球や海を汚したものとして ひどく攻撃されるでしょう。人種がちがえば容赦なく、残酷にあつかわれる のはめにみえています。どうか国の力を結集して、福島のいまだにでている放射能災害を止め地の利をいかした地熱発電や他の方法でエネルギー政策を 推進してください。日本は縄文から連なる美しい国でどれだけ多くの人々が 我が国を守ってきたでしょう。戦艦大和の艦底でわれわれは未来の日本の礎 になると士官達は遺言して船と運命を共にしました。東北では若い女性が 人々を津波から逃がそうとわが身を犠牲にしてマイクで避難を呼びかけつずけました。官僚の皆さんどうか我がよしの利己主義ではなく、日本の国土国民 を守ってください。子供や未来を守ってください。お願いします。
21298	個人	会社員・公務員	50代	男性	そもそも"3つの選択肢"と言うことがおかしいと思いますが、強いて選べば"ゼロシナリオ"になります。	2030年までのなるべく早期」などではなく、現在停止中の発電所の原子炉は全て再び稼働させることなく、すぐに廃炉作業を進めるべきです。"ゼロシナリオ"を選択すると他と比べ経済への影響が大きいなどと「エネルギー・環境に関する選択肢（概要）」に書かれていますが、福島第一原子力発電所の事故がもたらした損失をどう考えているのでしょう。原子力発電を続けると言う選択肢にはこのようなリスクを算入しているのですか。 目指すべき"温暖化対策"と称したCO2の削減などではなく、エネルギー消費の削減であり、化石燃料消費の高効率化であり、損失の大きい電力への過度な依存を減らすことです。「どの程度のコストをかけてどこまで再生可能エネルギー・・・」などと言うのなら、今まで「どの程度のコストを」原子力発電邁進にかけてきたかも提示すべきですし、いまだに目処も立たず本当に可能なのかも分からない原子力発電を続ける限り発生する放射性廃棄物の処理方法・費用なども提示すべきです。 （概要）には「福島第一原発事故を経験した・・・」などと終わったことのように書いてありますが、事故は継続中であり危機は去っておらず収束の見込みもそれにかかる莫大な費用も明確になっていないなか、何処に・誰に責任があったのかを追求しないまま「政府が責任あるる選択を行う」と書く"責任"の意味はいったいどういうことなのですか。 福島第一原子力発電所の事故が起きてまだ1年余り、まだ何も終わっていない段階で"3つのシナリオ"などと称し原子力発電を止めようとしない、何か問題があったらまずはその行為を止めて対策を考えるのが真当ではありませんか。

21299	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。 原発の安全な利用が可能というのは、科学的見解に反する妄信です。 ゼロを目指した時から、本当にそれを可能にするための実現可能な努力が始まるはずです。	科学というのは、現状や状況をデータや事実に基づいてできる限り客観的に判断するものですが、今回の原発事故、また世界で起きた今までの事故も含め、今なお、完全な安全を目指すことは可能だというのは、これはまったく「科学的な判断ではない」、科学の反対に位置する妄信であると思います。 今回の事故で証明されたのは、「今までの管理が甘かった」というような問題ではなく、「完全な管理は無理である」ということです。そのことを認めることが、科学的認識に基づいた判断であると思います。 人間は、昔の人たちがまったく予想もしなかったこと、できるなんて思わなかったことを、次々と実現してきました。 100年前のひとの誰が、みなが飛行機で行き来を自由にし、人類が月に着陸し、インターネットで瞬時にコミュニケーションをとれるようになると信じられたでしょうか。 けれども、人間はそれを実現しました。できる、やる、と信じて努力したところからすべては始まりました。 原発ゼロを目指すには、解決しなくてはいけない他の問題が付随しています。けれども、あまりにもリスクが高い（私たちの命、未来の命、自然を広範囲で取り返しのつかないかたちで犯す）原発を廃止する、と決めた時から、その他の問題も含めて解決していくよう、私たちは知恵や時間やお金やエネルギーを本当に費やすことを始めるのではないでしょうか。 それにはコストや経済の問題が、、、といった声もあります。けれども、たとえば、これを家族の中の問題に置き換えたとき、コストを理由にして自分の子どもの命の危険を二の次にする親がどれだけいるでしょうか。家族や大切な人の体を守るために、多少の我慢をしたり生活を少し変えたりする必要があればして、できる限りの努力をするのが、身近なレベルの判断であると思います。 国の政策も、本来ならば、その延長線上になくてはいけないはずです。 2011年の地震や津波、原発事故では、多くの人が、それは自分の身に起こりうると実感したできごとでした。 また、コストや経済の問題に関しては、世の中にどれだけ無駄なお金の使い方が蔓延しているかもあらためて考えることが必要でしょう。 また、一人一人が、国がどんなライフスタイルを目指してゆくか、改めて問われるべきですが、その際に、原発ゼロを前提に、豊かなくらしを創造することは可能だと思います。 かつて日本は唯一の被爆国として、戦争の放棄、戦力の不保持を宣言しました。これは、世界的に革命的なできごとでしたが、その宣言を通して、今日まで戦争放棄の国として世界の平和のあり方に貢献してきました。 今回の原発事故の後、どのような社会を目指すかで、新しいエネルギーと豊かな社会の両立は可能であると世界に示すことは可能だと信じます。
21300	個人	その他	60代	男性	原発は必ず放射能をともない、永久に被曝者を出し続ける、差別と犠牲を前提とした誤ったシステムだと思います。 従って、こんなものを使い続けることは、倫理上許されません。	2011年の3．11後、世界は一変しました。想像を絶する津波の被害の大きさ悲惨さに誰もが息をのみ、わが身に置き換えて被災地を思いやりました。国内はもちろん、世界各地、地球の裏側までまたたくまに救援・支援の動きが広がり、国境を越えて連帯が広がりました。かけがえのない「いのち」を守るために、世界は、お互いに殺し合い傷つけ合うことなく、対話と協調によって支えあうしかないとの思いが大きく広がったのです。 また、それとは別の意味において、3．11後世界は一変しました。それは、 福島第一原子力発電所の、あの深刻な事故によってです。すでに、昨年8月の時点で、ヒロシマ型原爆約168発分（政府試算）の放射能がすでに空気中に放出されているといわれます。数十年から数百年、種類によっては数万年から数十万年経っても消滅することのない放射性物質が、東日本を中心に風に乗って広がる事態となり、もはや、私たちは放射能と無縁の世界に生きることはできなくなったのです。 放射能は微量でも有害です。それは、放射線が遺伝子や細胞など生き物の命の根源を、傷つけ破壊し続けるからです。「少量で慢性的な放射線照射は、高線量の短時間照射よりその影響がより大きい」ことすら指摘されています。 また、核兵器を含む原子力というものは、ウランの採掘というスタート地点から、放射性廃棄物の最終処分というゴールなきゴールに至るまで、弱者、少数者に対する差別構造の上に成り立ち、絶大間なく続けく者を生み出す過程です。原子力発電所は、点検、保全、修理等を行う下請け労働者の被ばくによる犠牲なしには一日たりとも運転・稼働できません。原発立地地域は過疎地であり、その犠牲の上に私たちの大量消費生活が成り立ってきました。福島第1原発の事故で避難を余儀なくされた皆さんは、故郷を奪われ、放射能の恐怖に脅えながら、先の見えない不安の中で、1年以上が経った今でも苦悩の日々を送っておられます。 かつて、足尾鉱毒事件を告発した田中正造が、「真の文明は　山を荒らさず　川を荒らさず　村を破らず　人を殺さざるべし」と言ったように、いやしくも「文明」の名に値する機械や道具、それに付随する人の行為は、「いのち」を傷つけたり殺したりするものであってはならず、本来「いのち」を「生かす」ものであるべきです。核兵器はもちろんですが、その関連技術から生まれた原子力発電も、その根本のあり方において「いのち」（環境を含む）を傷つけ破壊するものであることが、福島第一原発の事故によって明白に示されました。 「いのち」は与えられた、かけがえのないものであり、それを傷つけ殺すことを許しません。 「清貧」「小欲知足」に生き、「いのちを愛せよ」「生きとし生けるものと共に暮らせ」との仏教の教えは、「いのち」の犠牲の上に成り立つ文明のあり方を見直すことを求めています。 原発はすぐになくすべきです。
21301	個人	無職	70代	男性	0%を望む	原子力と人類は共存できない。自然にないものをつくり利用するとは悪魔（ユダヤ）の所業。大災害が今後発生すれば日本全滅、人類滅亡に鳴る。安全が保障されないものを再稼動するとは人類に対する大罪である。
21302	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発への依存を0パーセントにし、太陽光等の再生可能エネルギーへ変換を希望します。	原発をゼロにしたい理由は、今回の福島で起きた事故のような事を二度と起こして貰いたくない。 使用済み燃料にしても未来へ負の遺産を残す行為とかか認識できない。現在の金にモノを言わす関係を断ち切り原発廃止を希望する。 ・事故処理が完了しない原発 ・対応年数を過ぎ何時事故を起こしてもおかしくない原発 ・埋める以外処理の使用が無い燃料 原発に関しては問題しかなく、電気と引き換えに健康や命、未来を奪う事の無いように勧めて貰いたい。
21303	個人	その他	50代	男性	最終的にはゼロに持っていけるように理念を掲げておくべきだと思う。	最終的にはゼロに持っていけるように理念を掲げておくべきだと思う、ただそれがいつの事かということを決めるのが難しいと思う。 事故があってから1年半の夏に電力不足は馬鹿でもわかってるのにその間なにも手を打ってないのがすごいおかしいと思う。 この調子だと100年たっても1000年たっても今のままだ。 議論も何カ月も続いてるけど何か始めればいいじゃない。
21304	個人	法人等	40代	男性	遅くとも2030年には原子力発電への依存をゼロにすべきである。	日本はエネルギー政策において遅くとも2030年には原子力発電への依存をゼロにすべきである。 原子力発電の長所は見当たらないが短所はいくらでもある。 1. 原子力発電は未完成の技術なので人類にとって危険である。放射性廃棄物の処分方法が確立していない。 2. 放射性ウランの埋蔵量はせいぜい100年分と推定されている。諸外国が不可能と判断している「核燃料サイクル」の研究などは即時撤退すべきであろう。 3. 原子力発電は燃料調達から廃棄物処理までをトータルで考えると、極端にコストがかかる。 今後は自然エネルギーを中心とした代替エネルギーの研究が進むことが期待される。現時点で天然ガスは300年分以上の埋蔵量があり、ガスコンバインドサイクルの熱効率は原発の2倍以上で、二酸化炭素排出量は石油・石炭の火力発電所の半分以下である。したがってこれをしばらくの間は発電の主力に据えてしのぎ、その間に自然エネルギーの実用化の研究を政府が支援するのがよい。 これからの官僚のみなさんには、正しい判断と人間としての良心を強く期待いたします。
21305	個人	会社員・公務員	50代	男性	新組織「原子力規制委員会」の人事について	委員長になる予定の田中氏は原子力を推進する機関の要職を務めた人ではないですか。委員の中に原発反対派がいないのはなぜですか。 国民の多くは原発反対です。従って、委員の半数以上を原発に反対してきた人をあてるべきであり、委員長は原発に反対してきた人を任命すべきです。 田中氏の任命に断固として反対します。
21306	個人	その他	30代	女性	処理先の明確でない原子力を用いたエネルギー政策は持続可能ではありません。	これまで、多くのビバクシャの方にお会いし、これから先の世代に軍事目的に限らず核のエネルギーを残してはならない、とお聞きしました。彼らの言葉に深く感銘し、今の世代を生きるものとして、未来にできるだけ残したくないものなので、この事故をきっかけにして、ゼロ目指して動いていくべきだと考えます。 また根本的に経済成長やお金に思い価値をおかざるを得ない今の社会に疑問を感じます。政府が主導となり、いのちを一番大事にしていく、という姿勢を国民に示してください。
21307	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電は絶対必要です。安全対策は原子力発電所を稼働させつつ可能ならばすです。これ以上の節電は国民の命も経済も国の防衛も脅かします。	資源に乏しい我が国にとって、原子力発電は絶対必要です。これはまた国防にも必要です。それをもっと国民にアピールすべきです。 何の代替エネルギーの提案も無い脱原発、再稼働反対運動は冷静な判断ではないと断言できます。そういった反対派運動はかつての「日米安保反対」闘争時代と同じで、極めて反社会的で危険です。私はそういった扇動的な報道に対し、憤りを感じます。 どうか中長期的に冷静かつ適切な判断を切にお願いします。
21308	個人	無職	60代	男性	原発は全炉ただちに停止し、廃炉に取りかかること。	巨大地震に絶対安全な原発は、いまの技術では不可能です。地震多発国の日本に原発をつくってはなりません。 福島原発事故を、真に反省するなら、ただちに原発はすべて停止し、廃炉に向けて全力をあげるべき時です。
21309	個人	無職	70代	男性	エネルギー安全保障の観点から原子力発電を日本からなくすべきでない。 ただし、安全性確保の観点から改善するべき施策が必要。	無駄なエネルギーを削減するのは当然であるが、現代社会では一人当たりのエネルギーは増える方向に行くでしょう。また、新興国やそれ以前の状態の国々が順調に発展するとなれば世界的にエネルギー需要が増えることが予想されます。そうなればエネルギー資源の争奪の可能性があり得ます。太陽光発電等がどの程度の寄与が出来るか不明なのでエネルギー安全保障上多様なエネルギー源を準備しておくことが国家戦略として極めて重要です。 従って、出来るだけ多様なエネルギー源を確保しておき、その時代の状況に応じてベスト・ミックスを選べるようにしておくべきと考えます。 そのような観点から原子力発電も考えるべきで単純に脱原発は不可だと思います。ただし、福島原発事故に学ぶべきは当然です。 以下単なる思いつきです。 (1)従来通りの大型原子炉ではなく小型原子炉を沢山設置する方が地震対策に良いのではないか。 (2)またトリウム原発も研究して欲しい。 (3)日本から原子力工学の分野を消すべきでない。世界への積極的寄与が必要。 (4)核兵器保持への道を持っておくべき、 (5)リスクの高い原発を経済効率重視の民営はなじまないので何らかの国営化が良いのではないか。
21310	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを進めて頂きたいです。 ・原発は地震の多い日本ではリスクが高すぎる発電です。 ・実際は原発依存度を下げるのではなく全原発即廃炉にしてほしいです。	原子力発電の大きな問題点は作業員や周辺住民の被爆と廃棄物の処理方法だと思います。低線量の被爆でも様々な病気や免疫障害があることはチェルノブイリの事故で証明されています。的確な避難がされなかった福島周辺ではチェルノブイリ以上の被害が出るはずです。 政府の資料ではゼロシナリオでは火力に頼る割合が多くなり化石燃料が増えてCO2も増えるとなっていますが、自然エネルギーは太陽光、風力だけではありません。 バイオマス、小水力、熱電、地熱、波力まだまだたくさんの可能性があります。 まず政府がすることはこれらの発電の開発に力を注ぐこと、自然エネルギーを進めるにあたって障害となっている規制を取り除くことではないでしょうか？ また原子力発電は発電時にCO2を出さないと書かれていますが、それ以外の定期点検や修理などで外部から電気をつかっているし、そのときに出る防護服などや除染に使うウエスなど大量に焼却しています。 さらに六ヶ所村の再処理工場やもんじゅや停止中の原発にも外部から沢山の電気を使っています。 原子力をきっぱりあきらめて頂きたい。 日本の技術と国民の税金を廃炉と新エネルギーの開発に使ってください。
21311	個人	その他	30代	女性	原発を直ちに全面廃止し、不安なく笑顔で暮らせる日本に。子供たちに健康と自然を渡すの義務を怠ってはならない。その気になればグリーンエネルギーだけでまかなえる技術はすでに存在しています。国の政策次第です。	日本のような地震大国で、しかも海に囲まれた島国でいつ津波が起きてもおかしくない状況で原発を置くということはロシアンルーレット、いちかばちかの博打打ちのようなもので、第二の福島の大惨事、もしくはもっと大きな惨事を引き起こすかもしれません。 それだけに足らず、あまり実感は報道されていませんが、原発が存在する限り、許容を超える放射能を浴びながら命の危険をさらして点検、修理をしている原発従事者の方達がいるのです。 経済発展、便利さ追求のために人の命が一つたりとも犠牲になるようなことがあってはいけないのです。命と便利さ／経済と天秤にかければ一目瞭然ではありませんか？大多数の国民もそう思っています。現に、あれだけの多数の人々が首相官邸に集まり、デモを繰り広げて意思表示をしているではありませんか。エスカレーターが使えなくても、冷房が3度高くてもよいのです。家庭で家族がばらばらに各部屋で冷房を使う代わりに、今我が家では家族全員で一つの部屋で集まって過ごし、素晴らしい団らんがうまれています。 長期にわたってだらだらと段階を追って、原子力依存度を下げるだけではだめなのです。恐ろしい危険と常に隣り合わせだということを国民皆が恐れています。短中期的には少しの不便もみな厭わない。そして中、長期的には、日本が誇るテクノロジーを駆使すれば、グリーンエネルギーで十分まかなえます。 より効率的なソーラー発電、その他グリーンエネルギーの開発のために国、自治体が援助する。 すべての公共の建物、共同のビル、マンションの屋根にソーラーパネルを設置することを義務づける。一般家屋の屋根の上にソーラーパネルの設置を促すよう国、自治体が資金援助する。 この不況を乗り越える唯一の方法は、「一般的な経済発展」を目指すのでなく、グリーンエネルギー分野に焦点を置く。「一般的な経済発展」は大量生産／大量消費に基づき、物に溢れて飽和状態となった先進国ではもうこれ以上の物欲／消費欲は刺激できない。環境破壊は生態系のあらゆるレベルでダメージを起こし、人類の健康にも多大な影響を起こしている。公害、気候変動も深刻な問題である。そして大量生産／大量消費は20世紀の過去のモデルである。21世紀は余分なものをそぎ落とし、美しい自然を楽しみ快適な暮らしを目指すべきである。そのために環境の改善、保全が最優先されるべきである。日本の、世界のテクノロジーを駆使すればそれは実現できることである。グリーンエネルギー、環境改善に関連した産業を援助し、促進させればその分野で多大な雇用が生まれ、経済が活性化される。 日本中で多くの人々が毎日不安に暮らしています。関東、東北の友人の多くは西に移住したり、海外に脱出した人も多くいます。第二の福島が起きれば、今度こそ日本を離れてしまう人が多数でるでしょう。今こそ、勇気ある決断を、大きな変革を、この前代未聞の大不幸をポジティブな未来へのステップに。 パブリックコメントの機会をいただきありがとうございました。
21312	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を廃止し次世代エネルギーへの転換政策をたてて下さい。	まず技術面からの意見を述べます。 他の国に比べ、原発以外のエネルギー源開発が立ち遅れている、再生可能エネルギー導入も遅れてスタートした、エネルギー効率の良い火力発電の導入が滞っている、これらの理由は原子力発電に傾向するがために他ならない。何十年か前に原子力発電を導入した時点から、時代も変わり様々な技術も進化した。わが国も危険極まり無い原発は捨てて、次の新電源の一手、二手を打ち出していて然るべき時代である。それなのに、原発にこだわり続けた結果、原発以外の技術の立ち遅れを招いた。未だに電力業界が、古い体質の組織であり、関わる人材が古い考えだからであろう。そのために、供給電力が足りているか十分な根拠はあるのに、電力不足の理由に反発する意見を組織内から提言できない。大飯原発の再起動は恐ろしい判断でしかない。 次にモラル面からの意見です。 いったん事故が発生すると、何十万人もが自分の土地を放棄し避難する必要があるような原子力発電所は、存在自体が悪であると考える。福島第一原発事故で直接的に亡くなった住民の公表はないが、地域コミュニティを破壊し何十年も住めない土地にに追いやる事はあってはならない、人道的に批判されなければならない。 官吏や政治家でも、原発に反対している方は多く居ると思います。その良心に希望を託します。
21313	個人	自営業	60代	男性	原発の全廃が妥当	原発の何もくわしい情報出ず　安全と思い込んでた得体の知れない物の正体が 今回の自然現象に打ち破られ　あらわにした どんなに準備しようとも完璧に対処できるものではない　このことだけは今回のことで証明された 原発の被災者心情を思う時　ここで個人的に動かなければ一生悔いたままだと思います 賢明な日本人　立場の違いはあれ口に出さずとも誰もが　個人的には考える事 自然現象によるダメージ受けようとも 安全で人に優しいエネルギー源を日本の技術で確立出来るよう　いや必ず出来る と国民を引っ張って欲しい 国として将来の日本人に誇れるモノを残していけるよう全力投球を希望します
21314	個人	無職	60代	女性	1）原発はゼロにする　一日も早く　これは国の責任です	「いのち」と「電気」を「秤」にかけることはできません。 「電気」とそれにまつわる「お金儲け」のために、健康を損なったり、命を落とす・・・のちの世の人に笑われます。 そんな恥ずかしい国にしないでください。
21315	個人	会社員・公務員	30代	男性	1５シナリオとすべき。	長期的にはゼロシナリオとし、原子力から代替手段への展開をおこなうべきではあるが、 単中期的には経済への影響を鑑み、原子力を利用せざるを得ないと考える。 ただし、活断層上にある原子力発電所については、稼働を禁止とし、加えて建設後30年が 経過している原発も閉鎖とするべきである。 漸次的に原子力依存度を下げ、一方で代替発電手段の効率化・商用化に向けた研究を最優先に行うべきである。

21316	個人	家事専業	30代	女性	原発全基の即廃炉を望みます。	お金もうけのための原発は要りません。 生物が暮らしていける環境を、これ以上壊して欲しく有りません。
21317	個人	家事専業	50代	女性	1番の原発0パーセント、脱原発でお願いします。再生可能エネルギーと火力発電だけでくれぐれもお願いします。全ての原発を廃炉にしてください、これ以上の放射能汚染はまっぴらです	増え続ける放射能廃棄物、除染の費用、廃炉の費用を考えれば、原発にかかる費用は膨大なものになります、電力会社や自民党の利益のためにこれ以上命を危険にさらし、国土を奪われるのはまっぴらです。なんとしても再稼働は止めすぐにでも廃炉にすべきです。原発にかかる費用のほとんどを再生可能エネルギーにまわし、原発に関わっても利益があがらないようにして、お金の流れを変えてください、NHKをはじめ自民党や電力会社によって歪められている報道を国がただし、原発にかかる費用を公にし、放射能の怖さを正しく、隠さず報道し、国民をあげて脱原発にむかうべきです
21318	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。福島の事故はまだ収束していません。正確な事故原因もまだ究明されていません。人類にはまだ原子力・原発は手に負えないシロモノです。節電を進めます。原発以外の代替エネルギーを推進しましょう。政府関係者・東電はきちんと事故の責任を取りましょう。
21319	個人	無職	60代	男性	原発は2030年までに0にすべき	原子力は完全にコントロールできない技術上の問題と、使用済み核燃料の安全な処分方法が決まっていないため。これ以上の放射性物質の飛散は、将来の子供たちへ大きな負荷を掛けることになる。現在を生きる大人の責任として、今直ちに原発を止めることが選択できる唯一の手段だと考える。
21320	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します！ 原子力発電所の安全性を向上しても、完全にはならない。 福島の事故が不測の事態で起こったように不測の事態で第二のフクイチが起こることが否定できる人はいないはずです。	原発ゼロシナリオを選択します！ 日本が原発ゼロを歩むことで、世界にも道筋が開けるとおもうし、原発依存から自然エネルギーへ転換していくことで、閉塞感のある産業界や社会に新たな可能性を見出すことができると思います。 一時的には電力供給の面で、苦しい時期があったとしても、それを乗り越えることができれば、世界で最初にエネルギー転換を行った国として自尊心や誇りを持つことができると思います。
21321	個人	無職	60代	女性	原発0以外選択肢は無い	原発がないと世界一高い電気が電力会社だけで電気が供給できない？ 笑わせるな！ 発送電分離　送電線国有化をさっさとやれ 電力会社だけが供給する必要ない 原発の無い民間電力使ったほうが電気料金が安くなるのは企業が証明している 雇用も生まれ　電気料金も安くなるいいことだらけ さっさと原発ムラ　電力利権を解体しろ！ ネット社会　者のように秘密会議して　出す出鱈目な数字で 国民を騙せると思うな！
21322	個人	会社員・公務員	30代	男性	自然エネルギーによる発電を推進しつつ、段階的に原子力の割合を縮小させる。	産業に対する電力供給は欠かせません。原発停止による電力供給の減少により製造業の工場の海外移転が加速する事態になれば、日本国内の雇用の減少につながり、引いては雇用の悪化、治安の悪化につながると考えます。 即時原発停止を求める方々は、この猛暑の中冷房を切って過ごしているのでしょうか？パソコンや携帯電話の電源はどうするのでしょうか？火力発電にした場合の値上げなどの負担を考えているのでしょうか？ 技術は進歩していくものですし、政治的に規制することで技術もあるでしょう。自然エネルギーの推進はまさにそういった分野でしょう。採算や自然エネルギー利用に対する潜在的なコスト（製造に関わる環境負荷）も考えて行かなくては行けないと思います。自然エネルギーに切り替えることも1つの手でしょうし、原発の技術革新・改良も必要だと考えています。原発のイメージが悪くなり、今後改良や後処理のための必要となる優秀な技術者・研究者が育たなくなるのも問題だと思います。扱いにくい技術を把握するには、やはり優秀な人材が必要不可欠です。 現時点での発電方法として、原発はベストではなく、ベターなのだと思っています。極端に毛嫌いするのではなく、段階的に移行できるような、そういった施策を期待します。
21323	個人	会社員・公務員	50代	男性	短絡的な%目標はおかしい。原発を廃止して、自然エネルギーの開発を急ぐべき。	人間が行う作業にはミスがないことはありえない。 地震国であることを考えれば、原発はなくすべき。 今後は、すでに生み出された核廃棄物の処理の研究を引き続き行うこと。 自然エネルギー開発を国家をあげて取り組むこと。 独占企業のような電力会社を再編するため、送電線の国営化を行うこと。 抑止力のための核が必要と思うならば、核廃棄物の処理の研究の過程でもできるはず。その場所は東京の地下にすること。それくらいの覚悟がないなら、辞める方がよい。
21324	個人	自営業	30代	女性	ゼロ政策を切望　政府機関で働かれている方々はきっと優秀なのでしょう。でも、今、その英知はどこに向かっているですか？	小学校低学年の息子でも、いわいる学歴が高くないとされる周囲の方々、誰でもわかっています。現在の技術では処理する具体策すらなく、地球すら破壊する物質をなぜ増やすのか？目先のしがらみで、あなたの孫やひ孫が核事故による多大な苦しみのかもだえ死ぬかもしれない現実を真剣に考える責任・義務がある！頼む、お願いだから誰か勇気を出して覚醒し声を上げてほしい！誰か、これらを見た政府関係者で、人類として全うな意見を発言できる人間はいないのだろうか。
21325	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	世界でも有数の地震国日本で、人間の手で制御出来ないようなものを作ってはいけない。世の中で絶対大丈夫なんて事は有りえないし、電力会社は、安全性には充分配慮しながら運転しますとか言っていますが、自然の巨大なエネルギーの前には人間の力なんて無力だって事を福島第2原発の大事故で実証されているにもかからわず、今に至っても再稼働を考えているその精神構造が理解出来ない。即刻、原発ゼロを強く強く望む！
21326	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発を動かすことを反対します。	未だ帰宅できない多くの人々がいる事故を起こした原発を信用することはできません。 NHKスペシャル 「原発事故調　最終報告～解明された謎・残された課題」 を見ました。 SR弁を開けることができなかった理由やベント不能の経緯を放映していました。 数十メートルもある管が溶接されていたり、弁を開ける仕組みが遠隔操作だったり、放送を見てゾッとしました。 車の設計者や住宅設計者など原発以外の人たちも設計にかかわることができたら このようなお粗末な構造にはなっていなかったと素人なりに考えました。 最後に 住み慣れた家に帰れない人びとの心を思うと、そのような人が5人でも10人でも居るのならば、私は原発稼働には賛成できません。 難しいことはわかりませんが、同じ日本人として電気は原子力以外で発電すべきだと思います。 そして電気を使う私達も生活を見直すべきだと思います。 病院や公共施設等、停電を回避できるインフラも必要だと思います。
21327	個人	その他	50代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。 重大事故が起きると放射性物質が広い範囲に放出されてしまう原子力発電をゼロにし、その代わり、省エネルギーの取り組みを進めたり、自然エネルギーを推進したりしてください。	原発ゼロシナリオを望みます。 重大な事故が起きると放射性物質が広い範囲に放出されてしまう原子力発電はゼロにしてください。 その代わりに、省エネルギーの取り組みを進めたり、自然エネルギーをもっと推進したりしてください。
21328	個人	その他	70代	男性	福島第一原発の事故により、生活の基盤を強制的に?ぎ取られ、生活している人々が数万人存在している事実を直視。最大限の技術・仕組みを持って管理できた原発の限界がはっきりした。廃止すべきである。	福島第一原発の事故により、生活の基盤を理不尽にも?ぎ取られ、自分の土地・家・職業・環境を強制的に離れた生活を余儀なくさせられている人々が数万人存在している事実を直視すること。 またこの狭い日本の貴重な土地（福島県他）が相当の期間失われてしまった事実の直視。現在までの最大限の技術・仕組みを持って努力を積み重ねてきた原発の限界がはっきりした。 　日本中に配置されている原発に、再度想定外の災害が発生すれば同様の事故が発生することは確実な事実である。その場合、経済の発展、経済の効率などの次元でなく、その基盤になる人間存在の次元となる。しかも安全運用に責任を持っているはずの政府も。事業主体も現場に近寄ることさえできず、原因の究明も不可能であるという現実に直面している。放射性物質の半減期と物質不滅の原則により、一旦拡散させてしまった放射性物質は、除洗などというご多かしては対応できない、広大な生活基盤は無為に放置するしかない。 　火力発電所などの事故・災害はどんなに大きく、人が何人死亡しようとも、その範囲で終わり・終結する。 　原発事故はそれで終わりでなく、半永久的に全ての災厄の出発点になるので人間の努力の限界を超えている。人類の未来のために、即刻全ての原発を廃止の決断をすべきである。
21329	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢について、ゼロシナリオを支持します。 福島だけでなく、制御不能になった原子力プラントは、日本そのものを消滅させるほどのシビアアクシデントを起こします。	エネルギー選択肢について、ゼロシナリオを支持します。 私の母は福島県の出身です。今回の原発事故という人災で、限界集落となっていた村は、最後の止めをさされています。 原発事故さえなければ、津波からの復興も迅速に、進んでいたかと思います。それが、原発事故及びそれに伴う放射性廃棄物の処分方法の対策すら収まっていないのが現実です。そんな福島で。原発とは何の関係も責任もない人たちが、肉体的、精神的苦痛を味合わされています。 原発や電気がないと経済が成り立たないという人がいます。しかし、経済は人間社会というコミュニティがあって始めて成り立ちます。自分の家だけ除染して住めるようになっても、周囲にお店や働く場所が無い限り、生活はできないのです。 原発事故により、地域の共同体は破壊されています。しかも、それまでのザルな安全基準により、政府は大飯原発を再稼動させました。副大臣が立ち会うから安全だといいますが、副大臣はシビアアクシデントを収束させられる神通力でもあるというのでしょうか？ 今回の事故により、原子力行政への信用が完全に失われていることを、政府は真摯に反省し、今まで隠していた情報をすべて吐き出させた上で、新しい基準をもとに、原発行政を行うかどうか選択を国民の方々に改めて問うべきです。 原発は老朽化し、燃料となるウランも輸入にたより、その理蔵量も多くありません。採掘においては、現場作業員や周辺住民に深刻な内部被爆問題を引き起こしています。 このようなエネルギー源に頼ることは、即刻やめるべきです。
21330	個人	その他	30代	男性	原発は必要です。ただ、エネルギー安全保障の立場から言うと、原発の割合を減らし、他の安定エネルギー開発をする必要があるでしょう。	日本はエネルギー自給を目指すように、石油、原子力以外のエネルギー源を探るべきです。ただし、エネルギー安全保障の観点からいうと、原発をなくすのは全くナンセンスです。原発の安全運用を目指すべきでしょう。 と同時に、他の安定型エネルギー源の模索をし続けなくてはいけません。たとえば、藻油やメタンハイドレード、潮流発電、熱発電などのエネルギー開発に対して、政府からの積極的かつ強力な援助をすることが、今後の日本の安定的な繁栄に不可欠です。
21331	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電の利用を20-25%を支持する。福島原発事故の影響の大きさを認識の上、安全を担保しながら運用すべきである。3つの事故調の報告から、M9の地震にも耐える原発を日本の高度技術の建設している。	原発の利用を20-25%を選択した理由は 1. エネルギーのセキュリテーという視点から、日本のエネルギー自給が原子力を除くと4%であることから国家として大切なエネルギー源である。 2. 日本は、技術立国で、工業製品を製造し輸出することによっての内国家としての存続が可能である。特に、食料を60%海外に依存している点を考えると外貨を貿易によって獲得必要がある。 3. 人工構造物に絶対安全という構造物は存在しない。このような視点から、原発を運転することによって、原発の安全性は十分担保できる筈である。 3. 再生可能エネルギーの導入最大限は、30%程度となっている。導入最大限と稼働率とは異なっており、たとえば、風力発電では、5-6m/s以上の風があって初めて発電可能となる。再生可能エネルギーの不安定さを補うためには、これからの技術開発、たとえばスマートグリッドやエネルギーを貯蔵する技術の開発が必要となる。 4. 再生エネルギーの導入によって、エネルギーのコストが上昇する。そのコストを誰が負担するのか？たとえば、ドイツでは、コストの上昇分を産業界ではなく、家庭で負担している。このような合意を国民が受容することが可能だろうか？疑問である。ドイツの産業は、日本同様輸出によって外貨を得ている。このよりの事情を国民はどの程度理解しているのだろうか？ 5. 火力発電の利用は、地球温暖化との問題との整合性をどのようにとるのか？問題である。 再生エネルギーの導入を図るためには、日本の国土を全体的に有効利用するという視点が重要となる。それは、再生エネルギー自身が、分散型エネルギーなので国土の分散型の発展を政策として進める必要がある。 もう少し、冷静な議論とエネルギーについての正しい理解が必要である。 放射線の影響について正しい理解が必要である。米ソの核実験の時代の空間線量の影響について、全く報道がない。放射線の影響について、もっと研究する必要がある。
21332	個人	無職	70代	男性	重大な問題を拙速に決めずに、時間をかけて議論すべきです。福島問題の核心が解明されていない中で、これを踏まえて考えねばならない。国家戦略室のコメントは文章が冗長すぎ、その割には具体策が楽観的抽象的です	関電は、大飯原発のみ稼働ですが、国民の節電で乗り切れそうです。全国的にもっとエネルギーを節約する意識変革と、努力が必要です。現存原発の40年寿命残存期間が、分かりませんが、それぞれのエネルギー比率の中で、原発新設があるのかないのか、大きな問題であり、説明がありません。 経済は、再生や巻き返しが効きますが、人の命は、取り返せないことを、肝に銘じて考えねばならんと思います。 使用済核燃料の後始末の方法とコストの詳細、除染や、廃炉の方法とコストの詳細などが、明示されて、片や、再生エネルギーの開発の現状・今後の進展見込み、コストの変化見込み、などが説明されて、国民は総合的判断をして行くことになります。 国家戦略室の説明は、文章が冗長すぎて、繰り返しや、中身のないものが多く、これでは短い時間での冷静な判断は、無理だと思います。 最後に、各電力会社の経営姿勢は、独占企業として、まことに唯我独尊、傲慢であり、日本の現在および将来の、エネルギー供給について、使命感をもった真摯な態度は、全くと言ってよいくらい、ありません。　東電に至っては、事故を起こした当事者として、責任感が全く感じられません。こんな企業に、国民の大金を投入するのですか？　いつ返してくれるのですか？ 将来のエネルギーの姿を考えるにあたっては、この際、電力会社のあり方も、国民に問われねばならないと思います。
21333	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は0%を目標にする。直ぐに0%にはできないので時間をかけて原発を廃止する。（目安として10年） 再生可能エネルギーへ段階的にシフトするべき。 日本人として、危機感を感じます。	このままでは日本が駄目になると思い、投稿させていただきました。 国家存亡の危機であることをご認識いただき、正しい方向へ導いてください。 原発（経済）優先の社会は将来の日本や次世代の子供に負の遺産を残します。 これは国家存亡に関わる事柄です。我々、大人の責務と考えます。 課題を将来へ先送りしているだけであり、原発継続は将来の日本にとってマイナスとしか考えられません。理由は以下となります。 (1)使用済み核燃料の処分方法が決まっていない状態であること。 (2)使用済み核燃料の処分方法や原発の廃炉方法が決まっていないのに原発0%、15%、25%のコストを計算できる事自体がおかしい。 (3)放射性物質の中には半減期が1万年以上というものがあり、原発で人災が起これば生命に関わります。有事（戦争）やテロも含められていますか。 　原発にミサイルが飛んできたら国家は終わります。注水どころではありません。 (4)国土の狭い日本で原発に事故があれば、他の地域に逃げることができません。 　アメリカやロシアであれば国土が広いので対処できるが、日本において原発は向いていないエネルギー資源であると思われる。
21334	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発での発電依存0シナリオを選択したい	電力不足を理由に原発の必要性を言う方がいるが、そんなに電力が必要とは思わない。現に昭和の時代を生きた私は今ほど電化も進んでいなかったが生きてこられたではないか。もっと国民1人1人自分の生活を見直すべき。これまで通りの電気使い放題では不足になるかもしれないが、原発の安全神話が完全に壊れた今、便利であることがよしとされた時代ではない。便利はただの怠惰。電化製品は最低限必要な分でよい。どこに行ってもこんなに照明がいるのかと思われるような明りや、夏期では寒いくらいの空調で電力が足りませんとは言わせない。原発だけでなく温暖化の問題もあり国民が環境に対してもっと真摯に見直す良い機会でもある。人が人間という生物として危機に立たされていることをもっと自覚すべき。経済の発展に原発が必要と言う人がいるが「足るを知る」ということを1人1人が考え直す必要がある。食べていくためなら他人の命の危険も顧みないと言う理論は通らない。そんな人間は生き方をかえるべきで他にも生活の糧を得る方法はあるはず。原発を稼働させるぐらいなら電力使用の規制を各家庭や企業にかけるほうがよい。うちは毎月必ず電気使用量をチェックし、使いすぎないよう気をつけている。

21335	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発には反対です		原発があるかぎり安心した生活はおくれません
21336	個人	無職	70代	男性	2030年時点の原発の比率は15%に		メタンハイドレートの発掘に重点予算をつけてください。
21337	個人	その他	50代	男性	原子力規制委員会の人事案白紙撤回を要求する。		規制委員会委員長候補の田中氏は、元原子力委員会である。原子力委員会と言えば、審議会。審議会といえば、官制政治の機能強化機関に堕している組織。すなわち、行政の権限を越えた越権行為を担保している組織。そんな組織を出自に持つ田中氏を、三条委員会の長に推すなど、民主主義の根幹を否定する暴挙だ。 即刻白紙撤回を要求する。
21338	個人	無職	60代	男性	原発事故が、起きてしまいました。その後始末もできていないのに、原発の再稼働は考えられません。 0%です。		福島の現状はどうでしょうか。原発を受け入れた代償としては、被害や損害が大きすぎるとおもいます。そして、東京電力会社の無責任ぶり。国の無責任ぶり。 原発をこの時点でも、推進するという方に原子力発電所内に住居を移してから、発言をされるといいと思います。地震大国の日本に、制御の利かない原発はいりません。停電とか、電力不足の影響は、せんじて受けてめて生活すればよいのでは。 爆発すれば広島の原爆の30個以上の大きさがある原発は、いりません。「被ばくで死んだ人はいない」などという会社の人もいるそうですが、とんでもありません。その人こそ、福島の最前線（事故の収拾）に立って、働くべきです。
21339	個人	学生	20代	男性	福島原発事故は繰り返してはならない。 しかし人類が技術で獲得した原子力を放棄するより、事故を反省しエネルギーの安定供給を確保すべき。 原子力は35%。選択肢にないのであれば20～25%シナリオ。		東電の福島原発事故は繰り返してはならない。 しかし、原子力という人類が技術力で獲得したエネルギーを放棄することよりも、事故を反省してエネルギーの安定供給を確保すべき。 原子力は35%。選択肢にないのであれば20～25%シナリオ。 このような国家の一大事を決めるのは冷静にエネルギー安全保障、科学技術政策、地球環境問題、放射性廃棄物をめぐる社会問題を総合判断できる者。 つまりは単に政治家であるだけでなく、国民から選ばれ国家国民のために最高の意思決定を行わなければいけないという責任感を持つリーダー。 単なる数とか勢いで政策を決めるような政治なら政治家不要、 間接民主主義もやめたらよい。 反原発デモでアピールされる民意も大事だが、デモを行わずともエネルギー不足、経済活動を心配する静かなマジョリティも気にしてほしい。 この問題は原発へのイエスかノーかだけの問題ではない。エネルギー、環境、経済、社会、総合的な判断力が必要。
21340	個人	会社員・公務員	40代	男性	すぐに、原発を止めることできない。しかし、必ず止めること。		最終処理などできないのにどうして使い続けることが出来るのですか？早く、目を冷まさないと、誰も住めない場所になってしまう。
21341	個人	その他	60代	男性	世界的にエネルギー獲得競争が行われている時に原子力を手放すべきではない。20～25 シナリオを選択すべきである。		福島第一原発事故で大変な被害を受け、それへの対応をしっかりし国民に信頼される方法で今後の原子力を利用していくのが前提条件である。その上で、日本のこの先を明るいものにするためには、国を豊かにしていく必要がある。特に重要と考えるのは子孫に借金を残さないことである。赤字国債に代表されるものを必死の思いでなくしていくのが、今の世代の責務である。国を豊かにすることを考えると、エネルギー、食料、人材と色々な要件があり、その一つのエネルギーに関しても十分確保して行くことが必要であり、原発依存度については高くせざるを得ない。今回のコメントとしては、20～25 シナリオの選択肢しか選びようがないという結論です。
21342	個人	会社員・公務員	40代	女性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0ではなく、「即刻、原発0」を主張とにかく、技術立国日本の維持を見せて、代替エネルギーへの変換を。		経済優先で突き進んだ社会。より詰めた今、いかに上手に下ろかということが求められる。政府も国も、被災地フクシマに寄り添うこともせず、フクシマを捨て、大飯再稼動等を認めるとは。「原発ありき」とは、世界の笑いもの。未来に向かって正しいことを今こそ決断すべきです。
21343	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します		資料を読み原発0%を選択すると、電気料金は上がり、CO2排出量は高くなるという喜ばしくない未来が待っているように説明されています。 しかし、与えられた情報がどこまで本当なのか、本当に原発ゼロの世界が日本にとって厳しいのかと考えた時に、このシナリオの示すとおりにはならない可能性もあるのではないかと思ってしまいます。 仮に、個人の負担が多くなったとしても、再生可能エネルギーの技術を高め、化石燃料使用比率を下げ、原発を失くしていくこと目指したい。
21344	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発賛成		福島の現状をみると、様々な状況を加味して「原発を続けることは仕方ない」と決断することはとてもできません。 東日本大震災後、感情やアレルギーによる原発反対の意見がマスコミにより大きく取り上げられています。 しかし、日本においては、原発ぬきの電力供給はきわめて厳しいと言わざるをえません。 事故によって亡くなった方はひとりもいませんが、熱中症による死者・患者は数多く出ています。 企業も生産を落としたり、海外生産に切り替えたり。それは、日本の衰退を意味します。 原発賛成の意見も多いことを、マスコミはもっととりあげるべきだし、政府もきちんと説明・説得していただきたいと思います。
21345	個人	その他	40代	女性	原発は全て廃炉にしなければならない。		福島県全域、伊達郡を含む中通り、町の一部が計画的避難区域のこの川俣町の苦しみが少しでも伝わっているなら、原発が全て廃炉にしなければならないことは、だれでもわかる事です。 昨年、生まれた赤ん坊に将来原発の後始末をさせるような決断はしてはなりません。
21346	個人	法人等	60代	男性	再生可能エネルギーの利用拡大と電気エネルギーの放漫利用を見直し、原発依存率を0パーセントにすべきである。		鉄腕アトムの小型原子炉は私たちの未来の夢であった。しかし、広島。長崎の現実（大量破壊兵器とその後に及ぶ人体や環境への影響）を考えると夢のような話であった。 もともと原子力発電は、「トイレ無きマンション」といわれるように使用済み燃料の処分についてはいくつかのアイデアはあったものの決定的なものはなく、いわば見切り発車の拡大路線であり、何億年も管理しなければならない危険性は指摘されていた。 そして、原子力発電の危険性は、３．１１福島第１原発の事故とその後のメルトダウンにより明らかになったといえる。原子力発電は、人類が制御不能の技術であり、安全神話は脆くも崩れ去った。なおかつ、東電を含む電力会社、自民党、民主党の歴代政府に、そのような危険な“モノ”を取り扱う資格も見識もないということも露呈した。 直ちに、大飯３．４号機を停止、全原発を廃炉にし、再生可能エネルギーの利用拡大にシフトするとともに、経済優先、経済至上主義を「自然との共生」持続可能な社会の創造へ変更すべきである。 できるだけ早く、原発依存率を0にするよう希望します。
21347	個人	自営業	30代	女性	(1)（原発の）ゼロシナリオ、を支持します		基本的には、以下の理由から、全ての原発を今すぐに止めることを希望します。 1．現時点でも不必要な電力が大量に消費されており、これらに対して政府からの勧告指示、あるいは規制をすれば、原発を稼働せず、かつ火力発電量をも増やさずに、十分に対応が可能だと思います。（無駄な電力使用の例：　東京都市部のネオン／大音量音楽、冷房の寒すぎる店舗、自動販売機、など）実際、93年ごろの電力使用量に戻れば、そもそも原発の発電分の電気は不要だというデータがあると聞いています。 2．企業のコスト競争力の点が議論に上がりますが、本当に電力会社が電力コストを下げることができず（このことにも疑問があります）、結果として日本でのビジネスが立ち行かないのであれば、工場などの拠点が海外に移っても仕方がなくなると思います。現に日本は人件費やその他の土地・建物などの海外と比べて十分に高い中で、電力コストだけに焦点を当て、それを理由に多くの人を命の危険にさらす原発を続けることは、全く理にかなっていません。 3．国際的にも、フクシマの事故を通じて世界に迷惑をかけているなかで、日本として原発中止というしっかりとした立ち位置を取ることで、日本の国際プレゼンスにもよい影響を与えると思います（今のままでは、日本はやっぱり駄目だ、腐敗している国だ、というイメージがより強まると思います） 4．国内でも、”国は何もしてくれない”、”政府や政治はもう駄目だ”という絶望感が広がっています。政府が力強く原発撤退を打ち出してくれることで、ただでさえ震災後に落ち込んでいる国民のムードや、湧き出ている国に対する不信感を、少しは払拭できるよいきっかけになると思います。 5．基本的には今すぐ原発をなくしてほしいですが、2030年ということを考えるのであれば、今後人口が激減していくことが予測されている中で、今と同じだけの電力量はそもそも必要ないと思います。ほぼ同じ量の電力が必要／一人当たりの電力使用量が上がっていく、という想定はおかしいですし、そうあってはならないよう、国として対策を行っていくべきだと思います。
21348	個人	家事専業	30代	女性	即原発ゼロにしてください		原発事故が起こってから毎日不安な日々を過ごしています。 時間が経つにつれ不安は大きくなるばかり。 子供達に安全な食べ物を与えたい。 安心してのびのびと遊ばせてやりたい。 事故前の当り前の生活にもどりたいです。 これ以上国民を苦しめるのはもうやめてください。
21349	個人	法人等	50代	女性	ゼロシナリオを選択すべき。原子力発電は速やかに停止。使用済み核燃料は、再処理せず、直接処分するための技術開発や人材育成を。再生可能エネルギー普及のため、優先接続・給電。消費者にエネルギー選択の権利を。		ゼロシナリオを選択すべき。原子力発電は速やかに停止。使用済み核燃料は、再処理せず、直接処分するための技術開発や人材育成を。再生可能エネルギー普及のため、優先接続・給電。消費者にエネルギー選択の権利を。 原子力の平和利用はあり得ない。原子力は、格差と分断を前提とした危険なエネルギー。 太陽系で最大の核爆発は太陽。地球は、広大な宇宙空間の中で、太陽のエネルギーを受けながら、その回りをヴァン・アレン帯で包み込み、宇宙放射線を遮り、水の惑星と生命を育んできた。46億年をかけて。 一方で、地中深く閉じ込められた放射能。これらは、宇宙に属するもの。取り出して地球上に開放することは、地球の意志に反する。
21350	個人	家事専業	30代	女性	2030年時点の原発比率について (1)0% を望みます。		産業や経済も、原発ではなく自然エネルギーを使う方法や技術の開発などの方向にシフトさせて発展させていって欲しい。 日本の豊かな自然環境、山や海などの資源や農業の価値や必要性はこれからの時代どんどん高まっていくと感じる。 今ある環境を汚さずに環境を生かした政策を期待しています。
21351	個人	会社員・公務員	40代	男性	わたしは、選択肢のうち、(3)20～25シナリオを支持します。		資源の乏しい日本で、持続的可能な経済活動を維持していくためには、安定した電力の供給が不可欠であると判断します。安全性をさらに高めた上で、原子力を有効的に活用し、諸外国との競争にも負けない国力を維持し、国内相互で協力し合い、平和な生活ができるような政策を立て、実施へ向けて国民を導いていただけるようお願いします。
21352	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに原発を「0」にしてください。本当は即刻「0」にしていただきたいのですが、調整や手続きなどが必要になるはずですのでせめて2030年には「0」にしていただきたいです。		今まで日本は経済を重視し、それにより一応は強国の一員のように振舞うこともできました。それが悪いことだとは思いません。しかし。人命を危険にさらしても経済を優先するという古い考えは今の社会には通ぜなくなってきていると思います。福島の事故はあくまできっかけに過ぎず。方向転換する時期に来ていると思います。 福島の事故でも「ただちに健康に影響はない」との発表がありましたが、裏を返せば10年後20年後は分からないという意味にしか解釈できません。そのような危険なものを放置しておくことを見逃すことはできません。 事故対策や活断層の調査なども不十分なまま無理やり再稼動をするということは、きちんと調査したら再稼動できないと分かっているから急いでやらなくてはいけなかったんだと理解しています。もし、また事故が起こった場合、日本には人が住めなくなります。まあ、でもおエライさんはそうなったらそうなったで「各国の核廃棄物をすべて受け入れます」みたいな感じでまた儲けようとするんでしょうね。自分が潤うことしか考えてないんだから。
21353	個人	自営業	50代	男性	原発の即時停止		福島事故の教訓、反省がない。
21354	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力は全く使わないようにお願いします。 子供たちが甲状腺癌で苦しまないように。 二度同じ失敗をする愚かな国にならないために。 どうかお願いします。		原発事故が起こりました。 除染や事故の修復に当たられている方、電力会社に務める方の苦労を思うと胸が痛みます。 原発は安全でしょうか？日本だけあんな事故が起こっても。一人も子供が甲状腺癌にかからないでしょうか？ どんなリスクがあるにしろ、原発以外の方法でお願いします。
21355	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発はゼロを目指すべきである。		理由はどうであれ、制御できないものをもつことは本来来許されないことである。もし、どんなトラブルが起こったときでも、対応できるようになれば、原発を持つことも正当化されるかもしれないが、今の科学技術のレベルではあまりにも危険すぎる。最近、岩手の南部（小沢氏の選挙区周辺）に行き、放射性セシウムを測定してきたが、盛岡ではまったく東京周辺と変わらなかったが、東北自動車道を南下するにつれて、数値がどんどん上昇し、平泉や水沢では、10倍近い値であった。また山間部ではさらに高い数値であった。このような状況は、今後も続き続け、多くの人々は、そんな状況になっていることを気づかず暮らし続けなければならない。 　未来に大変な負の遺産をもたらしていることになぜ気づかないのか。誰が、責任を持つのか。それでもまだ原発を再起動をしているのは正気の沙汰とは思えない。まず、再起動の前に科学技術の推進を図るべきである。
21356	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオが良いです		横浜市に住むごく普通の母親です。 福島原発事故が起きて以来、生活がずたずたにされました。 何をするにも、放射能汚染のことをまず第一に考えています。30秒に1度は放射能のことを考えています。そのことが原因で、学校や保育園、友達、職場、夫婦、親子間の人間関係を壊されました。これは私一人のことではありません。周囲に、そういう人達がたくさんいて、みんな深く傷ついています。横浜市ですらそんな状態なのです。福島など、今回ひどく汚染されてしまった地域の人たちはもっと大変な思いをしているはずです。 難しいことはわかりませんが、多くの方から原発をゼロにしても問題無いと聞いています。計画停電の必要性も無かったそうです。また、原発をゼロにすると電力が不足するのであれば、その不足分は節電します。電力をたくさん使用する会社に徹底して節電を呼びかけ、国としては、この際、全企業に勤務時間短縮を通知するなどして、国策として節電を進めるべきだと思います。 原発事故を起したのは、地震のせいでもあり、津波のせいでもあるけれど、そこに火力発電所しかなければ、今回の放射能汚染事故は起こっていません。責任を自然災害に転嫁しないで下さい。どんな安全基準を満たそうと、原発事故は必ず起こります。人類には制御不能なのです。色々な利権や思惑はあると思いますが、原発には手を出してはいけない。今がちょうど良い引き時だと思います。今、原発から手を引けば、これまで原発の利権にしがみついていた人達も、ぎりぎり戦犯扱いされないレベルだと思います。 原発からは手を引き、原発ゼロにしてください。
21357	個人	その他	40代	女性	原発は、ゼロにすべきです。		原発は、ゼロにすべきです。そのために電気料金が二倍になってもかまいません。将来的には持続可能な自然エネルギーを開発すべきです。福島の教訓で、原発が途方もなく高いリスクを持ったものであること、一度事故が起きたら取り返しがつかないことがわかりました。原発を廃止すべきと言いながら、パソコンを使ってコメントしている自分の矛盾も感じますが、いまならまだ間に合います。節電にも協力します。
21358	個人	会社員・公務員	50代	女性	3.11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。		エネルギー政策の転換による「持続可能で平和な社会」を目指し、少エネルギー対策の強化、代替エネルギーの開発を求めます。
21359	個人	会社員・公務員	40代	男性	「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。地震や台風など自然災害が多い日本では、安全に「絶対」はないと考えます。自然エネルギーへの早期転換を考えるべきです。		「(1)ゼロシナリオ」に沿った政策を求めます。地震や台風など自然災害が多い日本では、安全に「絶対」はないと考えます。自然エネルギーへの早期転換を考えるべきです。
21360	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持。数年後ではなく直ちに脱原発、再稼働停止せよ。		ゼロシナリオの実現のために、数年後と言わず直ちに全原発の停止と廃炉に進むべきである。 最も電力需要が見込まれる真夏の午後も、ピークシフトに産業界が協力すれば原発無しで十分対応出来る。 電力の選択肢のある企業が上記のような努力を十分にせず、原発維持を支持しているのは、現時点で電力会社との有利な個別契約があるからであり、そのような短期的な立場からの偏った意見をエネルギー政策に反映すべきでない。 また、原発が不良債権化している電力会社の経営状態を許さず、脱原発する電力会社を優遇する政策に転換せよ。 家庭向け電力の自由化を直ちに行い、原発のない電力会社を家庭向けでも選ばせる。 もんじゅを直ちに廃炉にし、これ以上研究開発のために税金の投入を行うな。 原子力規制委員会に、原発を推進してきた人間を入れるな。反対する立場の人を入れない限り、規制は不可能である。

21361	個人	会社員・公務員	50代	男性	そもそも原子力に頼るエネルギーは選択肢としてあるのでしょうか。福島や4号機使用済み燃料プールの現状を目の当たりのしてもエネルギー（電力）不足と原子力利用を同列に扱うのは、私にはとても理解が出来ません。	「エネルギー環境に関する選択肢」を拝見し、その内容にはおそらく詳細な検証の結果であるだろうことを認めた上ですが、そもそも原子力（原子力発電）に依存する論議は福島や4号機の使用済み燃料プールの惨状をまのあたりにしてもなお、原子力が我々にはとても扱えないエネルギーだという事に気づかない事が問題でしょう。百歩譲って原子力技術が完全に確立されたとしても、地震国の我が国ではとても原子力発電所を建てられるような国土でない事は誰が考えても解る事だと思います。一次評価、二次評価の議論の様子を拝見すれば誰もがそう考えるに違いありません。 恥ずかしながら、3.11以前まではあまり関心を持たなかった反省も含めてですが、原子力事業を取り巻く魑魅ばかりの日本政府の政策と呆れるほどの天下り関連団体の増加、倫理観のかけらもない電力会社の面策ならぬ面策などを見せつけられた今となってはとても原子力を扱う資格などとても考えられないと思いますがいかがでしょうか。私には福島の今なお避難されている人達がもはや生まれ育った美しい故郷に帰れない運命になってしまった事、世界中に放射性物質を拡散させてしまった事を日本政府は真剣に考えるべきでしょう。原爆を2度も経験した上に福島で国民を不幸に貶めた歴代の自民党政権関係者はこの惨状について正式にコメントすべきと考えますし、とても現政権のみで対応できる事象ではないのは明らかです。3.11発災直後に目にした保安院や東電の会見会場の様子を見て愕然としたのを今でも思い出します。会見がしどろもどろだった事は言うに及ばず、会見場の貧弱さや放送設備やコメント会場の安っぽさを見て表現が悪いですが、町工場の会社かと思われるレベルで原子力を扱っている事に驚きました。（もちろんTEPCOはものすごい企業ですが…）これだけを見ても原子力を扱う姿勢として我々一般人少なくとも私にはかなり不安を増幅させたシーンでした。 「エネルギー環境に関する選択肢」のうち、2030年ではなく即刻0にシフトする選択肢がないのは無理からぬ事だと思いますが、技術を誇れる日本が画期的な提案をする事が可能ではないかと私は期待しているのです。そして世界に原子力に対する真面目な姿勢を世界に発信していただきたいと思います。経済が沈滞する旨の考え方がこのエネルギー問題の難しさを随所に示しておりますが、経済と原子力との危ういさを同列にしてはもはやいけないのだと思います。今一度選択肢とは別の次元でエネルギーとしての原子力を考えていただきたいと思います。
21362	個人	会社員・公務員	40代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張	福島原発事故では放射能汚染で人が立ち入ることができない危険な場所を作ってしまいました。今 ある原発で事故が起こればまた同じことが起こると思います。事故の可能性をゼロにすることは不可能です。このような危険な場所を2度と作らないように「即刻、原発0」を主張します。
21363	個人	会社員・公務員	40代	男性	極力原発依存度を下げる方針を採用していただきたい。2030年度まで段階的に0%に近づける努力目標とする。	理由1：見通しがつかないエネルギー施策からの脱却 核燃料サイクルが破綻した現在において、現在の電力需給を間に合わせるために原発を稼動するのは国家の戦略としては誤っている。核廃棄物の処理方法が未解決の状況で将来の社会的コストへ人乗せするような戦略はとるべきではない。 理由2：自然災害、戦争、テロからの防御に関して脆弱である。 今回の福島第1原発の事故からわかるように、自然災害がもたらす災害に対して事故防止対策があまりにも杜撰であることが判明した。一電力会社の組織的な体質だけでの問題ではなく、組織を超えた有事に対して現在の日本の法律や危機管理体制が追いついておらず、原子力発電所が戦争のやテロなどの標的になった際にどのような手段で防止解決するのか国民的な議論となっておらず、果たして国民の生命、財産が守られるのかとても疑問である。 理由3：投資すべきコストの選択 今までのように、核燃料サイクルを前提にした原子力エネルギーの総花的な予算配分ではなく、福島第一原発の核汚染処理や日本全国にある老朽化した原子炉の廃炉に向けた技術的な支援や人的育成に予算を割り振るべきである。今までの新規原発誘致、建設、運営、追加誘致のために配分されていた予算を絞り国民にもわかるような透明性の高い予算割り振りを行うべきである。 理由4：地方自治体の原発貧困地域からの脱却 中央（都市）のエネルギー供給のために、地方の過疎地域に原発を誘致し、そこから電力を都市へ供給する図式では、いつまでたっても地方の自立が望めなく、地方在住の市民はやむ得ず原子力産業のもとで生活することになる。これからは地方自地体が自立できるよう、選択肢を増やし地域特有の特色を活かしたエネルギー供給スタイルにすべきである。例えば太陽光、水力、地熱、天然ガスなどのエネルギーを地方で創出し、中央へ供給すべきスタイルが望ましい。 理由5：原発事故の補償が未整備である。 福島第一原発事故からわかるように、一度放射能汚染が伴う事故が発生した際は一民間事業者ではとても補償を完結できるものはなく、民間事業者が運営するには責任が伴っていないことが判明した。国民の生命と財産を守るのは民間事業者ではなく、国が責任をもって対処すべきである。 結論：原子力エネルギーの問題点を解決せずに後世の子孫にツケを回す戦略はなんとしても止めていただきたく、今までの原子力施策から大きく方向転換すべきときである。
21364	個人	家事専業	40代	女性	(1)2030年の原発依存度0%　ゼロシナリオを希望します。	原発事故処理が中途半端のままの再稼動に憤りを感じます。 また、原発の稼動により発生する核廃棄物の処理ができないまま、稼動するのは無責任です。 早く日本がクリーンエネルギーに転換することを望みます。
21365	個人	無職	40代	男性	ゼロシナリオ（0パーセント）を支持する。原発に頼るのではなく、自然エネルギーの利用を推進していってほしい。	福島の原発事故までは、政府や電力会社がいうのだからと、原発の将来性や安全性に疑問をもっていませんでした。でもやはり人間のすることには限界があります。自然の前では人間がどれほど無力でちっぽけなものであるかを、あの東日本大震災は気づかせてくれました。 事故の影響がまだ収束していない現実の中で、また将来的な復興の見通しも立っていない中で、原発への不安を感じている社会の声を無視し、形式的な手続きだけで大飯原発の再稼働にふみ切った政府のやり方には憤りを感じます。 原子力エネルギーには大きなリスクがあることが証明され、また廃棄物の処理方法も確立されていない現在においては、原発を推進していくことはもはや不可能だと考えます。今やエネルギー施策の転換点ではないでしょうか。エネルギー消費に関わる国民の意識も大きく変わってきています。これからは環境への負担がより少ない自然エネルギーの比率を増やせるよう、国を挙げて推進していくべきだと思います。
21366	個人	会社員・公務員	60代	男性	拙速な意見集約は、日本を危うくする。	・感情的な議論はすべきでない。 ・現実をきちんと認識すべきだ。 ・日本の将来をどうするのか、どうしたいのかそのその認識のうえで議論をすべきだ。
21367	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原子力には反対。継続した原子力発電の維持を要求します。	そもそも、年100ミリシーベルト以下の被爆に健康被害が出るとは被爆以外の健康阻害要素を排除したデータが取れない以上、科学的立証が不可能です。今回の原発事故でも年100ミリシーベルトを越える健康被害の出る汚染地域が無いのに無駄に避難をさせて、避難者の生活保障に加え、発電燃料輸入のために黒字だった貿易収支を2兆円の赤字にしてその総てを財政と電気代に転嫁するのは愚の骨頂です。 福島に避難指示も除線も必要ありません。全域非難解除して復興に全力を注ぐべきです。 無駄な除染も、ただでする震災復旧で不足している、土木建築の供給力への需要を増やし、復興を遅らせることにしかなりません。 再生エネルギーもメガソーラーは充分に電力供給できるだけの土地がそもそもありません。国有林を切り開いてソーラーパネル置こうものなら、台風野大雨のたびに洪水や水害が頻発し、更なる被害と財政負担を強いることになります。日本中の住宅の屋根に太陽光パネルをつけても原発の代用を賄うには不足するのに加えて、太陽光電力買取は国民経済に無用の負担を強いることになります。 政府に必要なのはまず、ちゃんとした資料を基に年100ミリシーベルト以下の被爆に健康被害は無いことを各報道機関や放送を使い、国民に徹底周知させることでしょう。 放送に関しては事実に基づかない放送は放送法で訂正義務があります。 ちゃんとした放射能に関する事実を放送させて、捏造や偏向放送をした放送局には訂正放送を、従わない局には放送局免許更新を認めない対応が必要でしょう。
21368	個人	会社員・公務員	40代	男性	提示シナリオ全てが、経済的にマイナスなのは問題、 (4)自然体維持(5)経済成長シナリオの追加希望 将来の化石燃料輸入は不透明。原発の活用は必須 原発の安全性を高め活用し、将来の日本の発展を目指すべき	3つのシナリオ全てが、経済的にマイナス効果を表しているのは問題です。 これでは、将来日本が衰退するし選択が無いという前提で議論を進めることになり、国家の未来ビジョン選択としては欠陥があると言わざるを得ません。 選択肢に、(4)自然体維持シナリオ、(5)経済成長シナリオの2つのシナリオを追加してください。 日本は1次エネルギーの大半を輸入に頼っており、エネルギー問題は国家戦略として非常に重要です。 「脱原発かどうか」が主たる争点ではなく、「日本が将来どのような発展を目指すか」をまず議論し、それに必要なエネルギー戦略を採択すべきです。 現在、中東情勢に不安があり、将来にわたり安定して化石燃料を輸入できるかどうか不透明です。 また中国が海洋覇権をすすめており、近い将来シーレーンの安全性が脅かされる懸念もぬぐえません。 太陽光発電や風力発電の推進も重要ですが、発電効率・コストでは大きくおとるため、技術が成熟しコストがある程度下がる前の状態で、無理な普及を進めるのはコスト負担が大きく、経済的にマイナスと思います。 今回の震災による原発事故で得られた知見をもとに、原発の安全性を高め、日本の将来の発展のためのエネルギーを確保するとともに、世界一安全な原発技術を海外に輸出することで、世界の発展に貢献することこそ、震災で亡くなった多くの方々の犠牲を無駄にしないことになると思います。 一時の感情的な脱原発論で、国家の大局的な判断を過たないことを望みます。 将来に向け、再生可能エネルギーや、メタンハイドレート等の国産化石燃料の開発を進めるとともに、原発の安全性をさらに高め有効活用しながら、日本の発展・繁栄を目指すべきです。 よろしくお願いします。
21369	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。 ただし、火力発電をもっと減らし、自然エネルギーを50%まで引き上げることを求めます。	原発事故が起きた際に家族が被災することのないようにするため。 家族のためです。 なお、火力発電の割合の引き下げを求めるのは、CO2削減のためです。
21370	個人	会社員・公務員	50代	男性	今夏はとても暑く、熱中症で多くの人が亡くなっています。関西は原発依存度が高く、再稼働がギリギリ間に合ったと思います。シーレーンは安全ではない現状を考えれば、原発はすべて再稼働をすべきです。	日本の原発ばかり考えて、周りの国が原発で囲まれている事をもっと、考えなければなりません。中国はどんどん原発を再稼働しています。事故の影響は日本にまともに降りかかってきます。 このことをもっと考えなければいけません。
21371	個人	会社員・公務員	40代	男性	将来の原発依存度は0%	将来の原発依存度は0%にしてほしい。理由としては、 1.核の技術はそもそも人間の手のおえるものではない。 2.核のゴミ（高レベル核廃棄物）は貯まる一方だが、再処理方法が確立していない。そして処分場所もきまっていない。手をあげる自治体なんてあるのだろうか？ 3.莫大な税金を使って本当に核燃料サイクルを確立することができるのか疑問。 4.チェルノブイリやフクシマの事故でも明らかなように、一度原発で事故が起こると取り返しの付かないことになる。その事故対策費用を考えると、原発はまったく安い電源ではない。 5.高速増殖炉もんじゅの技術は本当に確立するのか疑問。冷却材に液化ナトリウムを使用するような危険なものは、扱うべきではない。 6.日本は地震大国である。 以上。
21372	個人	会社員・公務員	40代	男性	1．電力事業の完全自由化と価格認可プロセスの見直しを求めます 2．設計時の耐用年数を経過した原子力発電施設の即時停止と解体を求めます。	1．電力事業の完全自由化と価格認可プロセスの見直しを求めます （1）発電・送電事業会社を資本を含め完全に分離し、参入障壁を撤廃して下さい。 （2）電力価格認可における総括原価方式の撤廃・禁止を求めます。 電力事業の自由化が現在まだ他業種のように完全な競争環境にないこと（地域独占）が 昨年の福島第一原発事故ならびにその後の電力供給不足の原因のひとつであったと考えます。 国の役割は特定の事業会社保護ではなく、自由経済下における健全な競争環境の整備であることを踏まえ、発送電事業会社・設備・人員の完全分割と総括原価方式の禁止撤廃を求めます。 2．設計時の耐用年数を経過した原子力発電施設の即時停止と解体を求めます。 製造物には「寿命」があります。過去の技術には現在判明している致命的な欠陥が幾つもありますし、設計時の想定耐用年数を過ぎたものが延々と稼動し続けるのは、それこそ運用上の危険性が伴うものと考えております。昨年の福島第一原発事故も古い設備であり、しかも長年に渡って運用されてきたのに蓄積されたノウハウが全く活かせなかったが故に発生したものと言えます。 ノウハウの蓄積が活かせない設備は同じ事故を起こしかねません。 次に福島と同様の事故が発生した場合、もう日本は経済的にも立ち行かなくなりますし、過去の反省を活かすこともできなかったとして国際的な信用も失います。 事故が発生した時に何の手も打てない原子力発電施設は停止し、解体を進めて下さい。
21373	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発には大きな問題が2つあります。安全性とコストです。3つの選択肢を提示する前に、この2つの問題を明確にするべきです。	私は、現状では2030年の原発比率を論議するのは無理があるとおもいます。 原発を稼動するのには、安全性に問題があり、ゼロにするにも代替エネルギーに問題がある。今の政府は、電力会社からコントロールされているような感じがあります。まず、電力会社の体質を変え、データーをすべて出させることが重要です。政府は、現在の日本にどれだけの発電能力があるのか把握しているのでしょうか。大飯原発の再稼動問題を議論しているときに、電力会社が自社に都合のいいようなデーターを小出しにし、電力不足をアピールしていましたが、猛暑となったこの夏、電力不足が起きるどころか、大飯原発が再稼動してなくても問題はなかったでしょう。なぜ、原子力発電所を稼動すると電力会社の損益が改善するのでしょう。使用済み核燃料や放射性廃棄物の処理や廃炉にかかるバックエンドの費用を無視しているからです。本来、原発を稼動させればさせるほど、バックエンドの費用は大きくなるはずです。使用済み核燃料の最終処分場や建設が進まない放射性廃棄物の埋設場、溜まっていくプルトニウム。これらの将来の見込みは全くたっていないし、これらの費用も明確になっていません。いったいだれが支払うことになるのでしょうか。もし、これらの費用を電力会社が負担する仕組みがあるとしたら、電力会社は原発の稼動をもうかし、考えることでしょう。 3つの選択肢はいずれにしても、私たちの負担は増えることになっていますが、50年後になるとどうでしょう。原発の燃料であるウランは埋蔵量が限られています。中国やインドなどが今後原発の依存度を高めていくことを考えると、50年後には、経済的にウランを確保することが難しくなっている可能性もあります。核リサイクル政策も、もんじゅやガラス固化の技術の確立が不透明なままでは、国民に大きな負担を残すだけになりかねません。現在、原発産業や立地自治体には不透明なお金がたくさん流れています。50年後のことを考えれば、そのお金で、代替エネルギーの開発を進めたほうがいいと思います。地震の多い日本では、原発の安全性の確保は容易ではありません。バックエンドの費用を含め、原発のコストも確実に高くなっていくでしょう。今、原発にかかる費用を明らかにし、電力会社に発電施設のデーターを出させてから議論しましょう。これらの費用は50年後、無駄になるおそれがあるのです。原発を止めたまま、代替エネルギーの開発を進めたほうが、半世紀後の日本にとって、最善の選択肢になると考えます。
21374	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	CO2を出さない、エネルギーの開発は進んでいるし、国民も、経済界も電気をムダにしない生活をまだ本当に突き詰めていない。その努力をしないで、危険な原発の再稼働は一機でもするべきでない。これは未来の世代に対する、私たちの責任だと思います。
21375	個人	無職	60代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 2030年の原発の割合は「0%」を指示します。2030年を待たず早急に廃止し、稼動は原則禁止、再稼動には安全を最優先とする厳しい条件を付けるべきです。	原発事故は、体内被曝による健康不安を被災者に与え続けます。 原発事故のリスクは、経済発展と天秤に掛けるようなものではありません。 原発事故を二度と起こさないためには、原発の使用をやめることです。 原発の稼動に使ってきた力を、再生エネルギーの発展に使うべきです。

21376	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。2030年までとは言わず、即脱原発を提言します。	きちんとした安全対策も取られず、事故の場合の避難対策も十分ではない状況での再稼働には疑問を感じます。 青森県にも原発の施設がたくさんありますが、対策については自治体からの広報や提言などは全くと言ってない状態です。議論をされているという話も聞きません。いまだに安全神話に頼っているとしか思えません。 ひとたび事故を起こせば全てを失い、人間の力ではコントロール不可能なものを今後も温存していく事は、学習能力のない物の発想です。 再生可能エネルギーにシフトしていく事は、日本の技術力を高め、世界に対してイニシアチブを取る良いチャンスだと思います。 私は、全原発の廃炉を求めます。
21377	個人	無職	70代	男性	原発に過度に依存することは問題だが、選択肢の中では、最も高いものが妥当	原発比率を過度に下げることは、我が国経済の国際競争力を低下させ、国民の雇用等にも悪影響を及ぼす。ひいては、国民の健康や生命にすら、悪影響を及ぼし兼ねない。 また、発展途上国のエネルギー供給のためには、原子力は不可欠だと思われ、そのための協力も必要。 なお、原子力には既に手を付けているので、たとえ原発を廃止しても、廃棄物の問題から逃れることはできない。むしろ原発を活用しつつ、廃棄物問題の解決を図って行くのが賢明。
21378	個人	自営業	60代	男性	原発の削減は、日本の産業の空洞化、景気悪化、失業者の増大につながる。 日本の高度な原子力技術を活用して、より安全な原発を作り、世界の原発の安全な未来に貢献することを考えるべきです	原発を減らせば、電力の供給が不安定になり、昨年の夏のように使用が制限され、しかも電力価格が高騰することになります。消費税増税の追い討ちです。もう、産業の海外移転が始まっています。国内産業の空洞化が起こることは確実ですし、景気悪化や失業者の増大も避けられません。 原発を減らすのではなく、日本の高度な原子力技術を活用して、より安全な原発を作り、世界の原発の安全な未来に貢献することを考えるべきです。
21379	個人	会社員・公務員	60代	男性	2030年時点の到達目標は「ゼロシナリオ」しかありません。 原発安全性への不信、エネルギー政策として、エネルギーコストについて、将来に対する責任、などがその理由です。	2030年時点の到達目標は「ゼロシナリオ」しかありません。 理由: 1. 原発安全性への不信 　従来の「多重防護による万全の安全性」説明が根拠なきものであったことは、昨年の福島の事態で明確になりました。「今後は大丈夫」と言ったところでもう信用できません。 　2度目の事故を起こしてしまえば、もう日本の将来はありえません。 2. エネルギー戦略として 　原発の即時廃止を打ち出すことにより、自然エネルギーの開発、省エネ技術の開発が国家のエネルギー政策の柱に位置づけられることになります。原発企業やその周辺産業が、また自動車関連企業、家電産業がこれらに技術力を注入することにより、新たな産業育成がなされ、世界をリードする産業へと発展する可能性が開けます。 　原発廃止は、原発に依存してきた産業構造にとっては確かに打撃ですが、逆に新たな技術開発へのトリガーとなるなら大きなチャンスです。 　日本はこれをチャンスとして今こそ生かすときです。 3. エネルギーコストについて 　原発に比べ、火力や自然エネルギーの発電コストが高いと言われます。しかし、原発のコストが本当に安いのか大いに疑問があります。 　原発技術の開発費、立地自治体への対策費・補助金、廃炉費用、放射性廃棄物処理費用、放射能被害対策費。使用済み燃料の地層処分などは何万年にも及ぶ管理が必要と考えますが、その費用はどのように見積もるのでしょうか。 4. 将来に対する責任 　今まで先送りにしてきた廃炉と使用済み燃料の処分等の問題にいよいよ手を付けるべきです。54基も作ってしまった過去は今更取り戻せませんが、ここでエネルギー政策を大きく転換し、54基の負の遺産に真正面から向き合うことが大切と考えます。 　何万年と続く後始末をどうするのか。まじめに取り組むべきときです。 　廃炉の決断、そして新増設の断念を今行うことこそ、今生きるわれわれの将来に対する責任ではないでしょうか。
21380	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はなくしてほしい。	福島の事故を見て、原発は怖いものだと知りました。 その後の報道をみて、原発の技術はとうてい現代のテクノロジーを持っても、人間の扱うべきものではないと思いました。 福島の方々の苦しみを思うと、心が痛みます。ぜひ原発をなくして再生可能なエネルギーを推進してください。
21381	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発やめろ！	使用済み核燃料の最終処分方法が決まらない以上、どんな場当たり的な議論をしても無駄だという事は子供にだって分かるはず！そもそもウランだって枯渇資源だという観点からも、高速増殖炉が実現化しない限り原子力政策はすでに破綻している 。
21382	個人	その他	50代	女性	「2030 年までのなるべく早期に」という時期設定そのものに疑問を感じます。2030年についても、パブコメを求めるべきです。私は早期に原発比率をゼロとするというもので、2030年とは考えません。	あくまでも、2030年ではありません。 早期に原発比率をゼロにするに賛成します。 その第1の理由は、原子力エネルギーそのものへの　リスクの大きさからです。 まず事故がいったん起きたときの　環境、健康への大きさは他のエネルギー源に追従を許さないほど重大です。 第2は、日本が地震国であるということです。 事故のリスクは非地震国と比べれば　日本は今回のフクシマ原発事故でわかるように　計り知れないほど大きいです。 第3に原発によって生じる核廃棄物への倫理的問題です。核廃棄物の処理が未解決のまま、環境や健康に有害な核物質を未来の人類に負の遺産として残したまま、電気を作りだすことは、倫理的に言っても問題です。 エネルギーを消費する現代の私たちは、自分のことだけでなく、この狭い列島に住む未来への日本人にも責任を持つべきです。 第4はこのリスクの多い電気製造過程を生み出すための、原発の利権の構造をできるだけ早く解体する理由からです。原発の立地は産業の少ない過疎地に立地され、そのため、ますますその土地の人々は国策から来る助成金で生計をたてることになり、地場産業は衰退します。この構造を許せば、日本の特に第1次産業が衰退することになります。 大きな理由はこの4点です。
21383	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ支持。 2030年は遠い未来ではありません。 現在の技術力、国民感情に照らした上で、ひとつの発電方法に依存せず「なるべくリスクの低い組み合わせ」を	今回の原発事故による原発停止に伴い節電要請が出るということは、明らかにエネルギーバランスの中で原子力発電に対する依存度が高すぎると思います。ひとつの発電法がダメになった時点で供給量に不安が生じるというのは政策としてバランスが悪く方向性を間違っていると考えます。 これはその他の発電法についても同じです。ひとつの発電法のシェアを推し進めることにより電力供給の安定に「不安」がつきまとうのではないでしょうか。 今回、事の経緯から原発のシェアを軸にシナリオが作られていますが、それにとどまらず、多岐にわたる発電方法をバランスよくとりいれ、事故やトラブルが起こった場合にリスクが最も少ない「組み合わせ」を検討していくべきではないでしょうか。 リスクに関して言えば安全に関するリスクヘッジも同じです。 原発は事故の際、現時点での技術では解決のできない規模の損害が生じます。また事故がなくとも使用済み核燃料の問題などリスクが高い発電法。原発を利用するメリットに対し、このリスクは大きすぎます。 仮に安全面の担保ができたとしても、現状、日本に扇を構える人たちの「安心」を取り戻すのは簡単なことではなく、国民感情を考えてもリスクの大きすぎる発電法なのではないでしょうか。 2030年までのシナリオとしてはひとまず「リセット。全期停止し、ゼロにすることが最もリスクが低いと考えます。 現状で原発の供給量を埋めるために稼働を増やしている火力、水力、再生可能エネルギーについてもそれぞれに環境面やコスト面でのデメリットが指摘されています。それぞれのデメリット、発電量、コストなど検討した上で、ひとつの方法に依存しないエネルギー計画を示していただきたいと考えます。 2030年はそれほど遠い未来ではありません。 科学が進歩していく限り原子力エネルギーが全て危険でこの先未来永劫実用化できないとは限りません。しかし、その可能性に賭けて実地プランとして盛り込むのはあまりにも夢見がちではないでしょうか。この先わずか20年で原子力発電にまつわるリスクが解消されるとは到底思えません。 再生可能エネルギーもCO2削減技術も世界の技術は日々進んでいます。既に大きなリスクが見込まれている原発よりもこちらの可能性を探ってみるほうが賢い方法であると考えます。
21384	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」としての訴え	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことである。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことはできません。 地震国日本では、近い将来相当な大規模地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。
21385	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ、かつ長期的展望として自然エネルギー100%の選択肢作成を要望します	原発ゼロは必要最低限と考えます。原発ゼロを目標に掲げたうえで、温暖化防止を図りつついかに電力の安定供給を果たすかが課題だと思います。 原発にしても火力発電にしても、人類がこの先1000年以上存続するためには、いつかはあきらめなくてはいけないものです。人類が存続するためには、長期的展望として自然エネルギー100%を目指す必要があります。WWFジャパンが提唱している「脱炭素社会に向けたエネルギーシナリオ提案【100% 自然エネルギー】」http://www.wwf.or.jp/activities/2011/11/1028424.htmlのような選択肢を希望します。
21386	個人	家事専業	60代	女性	脱原発は愚策です。技術開発を推進し、より安全な原発を作るべきです。	昨年の夏は、節電で私たちの生活も大きな影響を受けました。その結果が、電力料金の高騰です。消費税増税の上に、電力料金の高騰では生活が苦しくなる一方です。景気はますます悪化するでしょうし、失業者も増えることになります。より安全な原発を作ることにより、よりよい社会を作ることを考えるべきです。
21387	個人	その他	60代	女性	0%にしましょう。	循環に無限に近い時間がかかるものだから。 生命に対する関わりが今のところほとんどよきことなしのものだから。 今世界にある原発が事故を免れるとは確信できない。 今に生きる生命体のほとんどを壊滅させるものと思わせられる。これは恐怖。
21388	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力比率は0%が適切と考えます。世界人口が70億を超えた現在、人類は健康で持続可能な社会を構築すべきで、想定外な事項に大被害を発生させる原子力は止め、自然エネルギー等に代替していくべきです。	20世紀のグローバル化と成長を目指す方向から、21世紀は人口がふくれあがり環境破壊も進んでいる現状において、人類は健康と持続可能な社会を目指さざるを得ません。 そのような状況の中で、想定外な事項に大被害を発生させる原子力発電を含めて今後のエネルギー政策をどうしていくかを考える必要があります。エネルギー構造の改革に関する3つの視点から意見を述べます。 〇、成長の確保 　今まで経済成長とはグローバル社会において、最適生産、効率輸送において単一経済かを是としてきた。しかし、現在の各国の課題として貧富の格差が拡大して十分な雇用が得られないという点が挙げられる。何のために成長するかというと、一人でも多くの人々がしあわせに生活できるようにすることなので、GDPに代わって今後は雇用確保が成長の重要なパラメーターとなる。そのためには、今の原子力発電に投資していた国の予算に加えて、民間の投資を呼び込むためにも、地域独占の電力会社でなく、技術を持った民間、地方自治体が参加できるような仕組みを作ることが、雇用の増大、さらには経済成長を促す起爆剤になると考えます。 〇、エネルギーシステムの改革 　そのような成長確保のためにも、エネルギーシステムはさらなる分散化を進め、食料と同様に「地産地消」を目指して、エネルギー関連費用を地域内でできるだけ循環できるようにしていくことを目指すべきです。日本はエネルギーに乏しいといわれますが、自然エネルギーを利用する技術はすばらしいものが有り、太陽光、風力、地熱、海流等の利用技術を育成していくことで、2030年にはかなりの割合で利用できるようになると思われます。食料とエネルギーの地産地消を目指すと、都会より地方の方が圧倒的に有利です。地方で雇用が確保できれば、人口の地方シフトも生じて、食料とエネルギー問題の解決に大いに近づくものと考えます。 〇、多面的な国際貢献 　健康で持続可能な社会を目指して国内でエネルギーシステムの変革を行えば、その技術はそのまま国際貢献となります。その技術は世界中の人々も望んでいることです。 　このように、健康で持続可能な社会を目指すためには、原子力は不要です。想定外な事項に大被害を発生させる原子力原発は新設せずに、40年が来たら廃炉にしていき、その間に日本の英知を結集して新しいエネルギーシステムを構築することが重要と考えます。
21389	個人	会社員・公務員	20代	女性	原子力発電には反対します。そのために使える電力が減るのであれば、努力は厭いません。	処理の出来ない危険なものを生み続ける方法だから。なぜ、それを続けるか続けないかの議論にすぐ結論がでないのか、不思議でなりません…
21390	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年時点で原発数目標を0%にするべきだと思います。	2030年時点での原発数目標を0%、15%、20-25% の3つの選択肢を 提示されていますが、アメリカのEM社などが既に原発ビジネスに見切りを つけてスマートシティや再生可能エネルギービジネスに移行していることなど 鑑みても、原発に依存したエネルギー政策は時代遅れになっていると思われます。 地球温暖化問題は深刻ですが、だからこそ風力や揚力などの電力開発を 後押しする数値目標を政府が掲げ、日本が海外に電力ビジネスをリードしていくチャンスにすべきかと思います。
21391	個人	会社員・公務員	50代	男性	0シナリオに向けて再生エネルギーへの転換を明確に宣言すべきです。 この度、示された方針について0%を支持します。 　その理由を下段に述べます。	1. 20～25% 　原発依存度を穏やかに下げるとしたこのシナリオは論外です。 　原発の建て替えによる新置や再処理を前提とした案は福島の事故を経験した 　私達は、受け入れる余地はありません。 2. 15% 　依存度を確実に下げるとしたこのシナリオも上記1と本質的に変わるものでは 　はありません。 　　数字的に依存度を下げるように低く設定しただけで、原発依存の継続を図るものです。これでは、脱原発社会に向かって社会状況を変えることにはなりません。 3. 0% 　0%を支持しますが、次の点で政府のシナリオに問題があると考えます。 　(1)原発0でも温暖化対策は十分可能です。 　　シナリオ0では、代替エネルギーとしてLPG等の化石燃料の割合を多く設定しており、この点で0%を回避して15%を選択する割合が高くなることを懸念しています。 　　言うまでもなく、CO2排出削減等の温暖化対策は必要で、その問題は避けて通ることはできませんが、グリーンシフトへのシナリオを強化し、国家的に推進していくことで対応すべき問題です。 　(2)「早急に」という表現ではなく、0にする時期について国民的議論を十分に保障すべきです。 　　現在行われている、パブコメや政府主催の意見公聴会で「国民の意見」を聞いたとするのは拙速です。9月ごろまでに意見をまとめるなどという対応では「政府の結論ありき」の姿勢としか受け取られません。 　　そこで、論議の骨子を30年までの依存度の割合を示したモデルではなく、前提として今後一切の再稼働を行わなわず「0にする」姿勢を鮮明にして廃止までの工程や時期、その課題について国民的に議論をすすめるようお願いします。 　私は、原発0に向かうためなら、多少の不便や経済的負担などは、いといません。戦争経験した世代は、それに耐えました。それに続く私達は、覚悟を持って「原発の負の遺産」を次の世代に残すわけにはいかないのです。

21392	個人	自営業	40代	女性	1のゼロシナリオを選択。原発はできるだけ早い時期に稼働をゼロとする必要があると思うからです。	今回の震災でわかった、原発の脆弱さとおそろしさ。今後の日本経済を推し進めるために原発はこれからも必要だという政治家や財界人が多いですが、これほど世界をゆるがすような事故を起こしておきながら、震災前と同じ感覚で経済を推し進める感覚がとうてい理解できません。 震災前と震災後では、大きく世界が変わったのです。新しい日本へと突き進まないと、今後の日本は沈没するしかないと思います。 2030年までにとありますが、できればもっと早く稼働をゼロにすべきです。国民がどれほどの不安の中で暮らしているのか、そしてこれからも放射能の不安におびえなければならないか。 本当に国民のことを考えるならば、ゼロシナリオ以外の選択はないのではありませんか。 新しいエネルギーシステムへとシフトしていけるように、日本にはその技術力がきっとあると信じます。 一刻も早いゼロへの転換をお願いいたします。
21393	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロは困ります！ 日本経済が沈没してしまいます。 消費税も増税となり、電気料金もUPしてはたまりません！ 早く安全性を確認して、原発の再稼働を進めてください。 経済発展シナリオ希望です！	原発ゼロは困ります！ 日本経済が沈没してしまいます。 消費税も増税となり、電気料金もUPしてはたまりません！ 早く安全性を確認して、原発の再稼働を進めてください。 経済発展シナリオ希望です！
21394	個人	自営業	30代	男性	現在、原発0%シナリオを選択します	現在、原発0%シナリオを選択します
21395	個人	無職	70代	女性	ゼロシナリオ（2030年までに原発ゼロ）を支持	ゼロシナリオ（2030年までに原発ゼロ）を支持します。 原発事故が起きれば、取り返しのつかない健康被害をおこし末代まで子孫に苦しみをもたらします。 使用済み核燃料への対処のめどもない。 最終的には経済的に高コストです。 2012年夏の電力需要期を稼働原発2基以下で乗り切りつつあります。 ほぼ脱原発状態ではありませんか。 人類の意識を高め節電を徹底すれば、 ゼロシナリオで、安心して暮らせる世の中になることを、信じます。
21396	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ。 事故で取り返しきかない危険なエネルギーの原発は必要ありません。 遠い将来にわたって人体に影響を及ぼす原発エネルギーは望みません。 持続可能な自然エネルギーを促進してください。	捨て場所がない原子力廃棄物を増やさないでください。 金食い虫の高速増殖炉の開発は中止してください。 自由競争で自由に選べる電力の仕組みを作ってください。 発送電分離を実施して、合理的な発電と消費の仕組みを作ってください。 発が入性のプルトニウムの使用発電は中止してください。
21397	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は、ゼロにするしかないと思います。原発をゼロにすると、電力会社は、すべて破産して、金融界もそうとう負担を強いられると思いますが、こんな、地震大国で、無理なものは、無理だというはっきりした決断が必要	とりあえず、原発はやめてほしい。原発の安全性は、確認することなく、再稼動した大飯原発の事件を見ても、気持ちがとても悪い、不気味です。こうして、事故が福島のように起こったら、周辺住民にいいかげんな対応をして、放りっぱなしにするんだという意思しか感じられません。原発の再稼動、維持は、電力会社、関連会社の既得権益を守るため、経済界を守るためであって、一般の日本人の生命、財産を守るために原発ゼロの社会を作っていきたいと思っています。
21398	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発依存度ゼロシナリオを望みます！	今回の東北の震災により、二次災害三次災害と次々に起こる関連した災害により、多くの方がなくなり、辛い被災生活を送られています。 特に福島では放射能汚染という、二次的三次的被害で被災され、今まで住んでいたところを出なければならない状況を余儀なく告げられ、職を失い健康被害にも苦しんでいらっしゃる方を見て心が苦しくなります。 原子力による多くの利益を手放してください！ 今だけを考えるのではなく、これからの子供たちの未来を一番に考え、人的被害を避けて行かなければなりません。 子供たちが一番の宝です。 どうか、安全でクリーンな新しいエネルギーを開発してください。 心から説に願います。
21399	個人	パート・アルバイト	60代	女性	(1)ゼロシナリオを選びます。 時間をかけず、ゼロに向かうべきと思いますが、その選択肢がないので、それに近い(1)を選びます。	(1)ゼロシナリオを選びます。 人・社会は原子力発電を担いきれません。このたびの福島原発事故に対し、言い逃れはできませんん。 昨夏、昨今の原発ゼロの時期を鑑みても、原子力発電なしでこの社会を構築する、知恵はあると思います。 また、この技術が過去のヒロシマ・ナガサキにつながることを、非常に憂慮しています。
21400	個人	その他	30代	女性	3つのシナリオの中で選ぶとすれば、ゼロシナリオです。 しかし、太陽光発電を1200万戸取り付ける目標よりもっと有効にエネルギーを得ることはできると思います。	日本海のメタンハイドレード、藻から取れる油など日本にはたくさんの資源がある、それを早く実用化することで、経済も発展すると思います。 それには政府・外交・官僚・経済界などいろいろ障壁はあるのだろうと思いますが、でもそれを超えて、本気で日本を良くするために団結したいです。 経済でも自分たちの世代の利益・繁栄だけ考えず、子どもたちに残せるものと融合させることも、日本の技術・人材ならできると思います。（やっている方もたくさんいますが、まだまだできるのではないかと） デモに参加できないので、メールさせていただきます。 私もできる分野で精いっぱいのことをやっていきます。
21401	個人	家事専業	60代	女性	原発0%を求めます。当面は火力、水力、風力、ソーラー等で繋ぎ、将来的には太陽光を蓄電してエネルギーとします。	人間が完全にコントロールできず、また完全に処理もできない原発をこれ以上利用することは、いずれ人間自身の首を絞めることになると思います。地球上の人類が平等に得られる太陽エネルギーこそは真のエネルギーになり得ると思います。その太陽エネルギーを蓄電できる蓄電器の発明を国をあげて促進するべきだと思います。その蓄電器は各戸用が理想です。
21402	個人	自営業	30代	女性	1）原発ゼロシナリオを選択します。	私が直ちに原発をゼロにすべきだと思う理由は、核廃棄物の処理方法が確立されていないからです。 これまでの発電に使われてきた廃棄物は、行き先のないまま、発電所内に留め置かれている現状です。この問題はよく「トイレのないマンション」と比喩されていますが、そんな環境では人間の暮らしは成り立ちません。 また、原料であるウランの採掘から発電、後始末に至るまで関わる人達の被爆を伴う核発電を容認するということは、人間の健康に生きる権利を侵害することです。 福島原発事故が起こり、取り返しのつかない放射性物質による環境汚染を引き起こしてしまった今、一日も早く、核エネルギーからの撤退を決断すべきだと考えます。 少なくともそれが今後核廃棄物の管理を負わされる次世代に対する大人の責任です。
21403	個人	学生	10代以下	男性	2030年の原発の比率を0%にしたい。	2030年の原発の比率を0%にしたい。 なぜなら、家の雨どいの下の土を測ったら1kgあたり2051ベクレルものセシウムがあったからだ。 僕たちの未来のことも少しは考えてほしい。今の政治はひどい、ひどすぎる！！！！！
21404	個人	会社員・公務員	60代	男性	『20～25シナリオを選択』 政府として福島事故調査委員会（国、電力共）の結論が出される前に、減原発方針を打ち出し再生可能エネルギーを25～30%と設定し、国民に電気料金への負担を強いるのは、問題。	政府は福島事故調査委員会（国、電力共）の結論が出される前に、減原発の方針を打ち出し、再生可能エネルギーを25～30%と設定し、これまで国のエネルギー・環境会議、総合資源エネルギー調査会基本問題委員会、原子力委員会等で検討してきた一つの成果としてエネルギー・環境に関する3つのシナリオを提案し、国民的議論を展開しているところであるが、国民には十分理解、浸透が行き届いていないと考えられる。各種報道機関を通じて、本件について報道がなされているが、脱原発、減原発が独り歩きしている観があり、国民生活への電気料金への影響に言及した報道は見られない。今示されている、再生可能エネルギーを25～30%に設定した上での3つのシナリオについては、国民の電気料金への負担増が示されいるが、いずれも当然ながらUPするもので、幅がある過ぎ信頼性に乏しい。政府としては、国民の日々の生活に直結した問題であることから、もっと正確な情報に基づき国民の意見を吸い上げるべきである。昨年の福島原発事故は、国の事故調査委員の結論では人災との結論であることから、一言で言えば技術的には問題はなく、原子力を取り扱う人の資質、姿勢の問題であり、政府としては、今後のエネルギー政策として、現存する原発を最大限に利用すると共に、将来的にも新増設をして国民の家庭電気料金への負担を最小限にし、国民生活の維持、向上を第一義的に考えるべきではないかと考え、20～25シナリオを選択すべきと思う。更には、一時期35シナリオもあったにもかかわらず、最終的には消滅したことは遺憾であることを付け加えたい。
21405	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本は、2030年の原発依存0%を目指すべきである。二度と3・11を起こすべきでない。これからの、日本は経済成長優先主義ではなく、循環型経済へ転換していくべきである。	原発をなくなると、今までの生活はできない。それでもいいのかという脅しに思える言葉が聞かれるが、私はたとえそうなったとしても、良しとする。なぜなら、3・11が、また起こることが0%ではないからである。ゼロシナリオしか選択肢はないと思います。今までのような消費社会はなくなるかも知れませんが、私はそれで良いと考えます。自然エネルギーの拡大に努力し、2度と福島をつくってはいけないと思う。広島・長崎の人たちは、今でも苦しんでいるのではないでしょうか。福島の人の苦しみを考えると、原発賛成とは言えません。日本のこれからの社会の在り方を根本的に変え、循環型経済へ転換していくべきです。
21406	個人	その他	60代	女性	即全原発廃止を強く希望します。	原発は地球上にあってはならない物。 平和利用という言葉の裏に隠された、欲に目の眩んだ、愚かな科学者や政治家、経済界の人間達のせいで、全て物事が秘密裏に行われ強行されている。 人類は地球全体の単なる一部でしかない事を忘れ、自分達が全てをコントロール出来ると過信している。 これはまったくの人間の驕り以外何物でもない！ その事を真に考え始めた人達が、今まで真実を知らされていなかったことに、強いショックを受けていると同時に、原爆を二度も落とされ、地震大国である日本に原発をこんなに作り、福島の放射能事故後においても原発を推進しようとする非常に愚かな政府に対し、 多くの国民が、今大きな失望感と憤りを感じています。 長年勤め上げ、やっと年金がもらえるようになり、今後は平和で穏やかな人生を送ろうと楽しみにしていましたが、今まで政治にほとんど無関心？いや諦めていた自分を反省し、将来の日本の若者の為に残りの人生を懸けて反原発運動にささげる覚悟です。
21407	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロに向けて直ちに行動を開始すべきだ。	原発ゼロに向けて直ちに行動を開始すべきだ。 原発廃止に伴う電力不足、総合的なエネルギーリスクが増大することなどマイナスの影響を受け入れる覚悟がある。 日本人はリスクを低減するための知性を持っていると楽観している。 子孫へ放射性物質の汚染されていない国土を残したい。 原発廃止解体の技術で世界貢献は果たすことができる。
21408	個人	会社員・公務員	50代	男性	当然、「ゼロシナリオ」を目指してほしいと考えています。	私のような一国民は、身近な電気使用量のことだとか、原発の恐ろしさに目が向きがちであることを理解しながら、国の電力需給バランスのことには無知に近いのは承知しつつも、唯一の被爆国に同居する人間としていくら安全神話を唱えられてもここに至っては神話より嘘っぽい物として作り上げられていると思えてしかたありません。事故・事件は、起こりうるのは世の必然としても今回の福島のようにその代償は大きすぎるのではないでしょうか。しかるに当然のごとく近い将来にはなくすという選択肢を選択いたします。
21409	個人	会社員・公務員	40代	男性	稼働中のすべての原子力発電を即刻停止させ、消費エネルギーにおける原子力発電比率が直ちに0（ゼロ）になることを希望します。	発電に限らず核分裂による原子力からエネルギーを取り出すには、同時に放射性物質の管理や処理が必要になります。 しかし現在の人間の科学技術ではそれらの管理や処理を完全に行うことができないことは周知の事実です。たとえば原子炉などでの放射性物質ですが、閉じ込めと冷却については福島第一原子力発電の事例で明らかのように、メルトダウンがおこり、配管の損傷などにより冷却ができなくなっています。 また核反応による廃棄物については、各原子力発電所に大量に保管されており、青森県の六ヶ所村でのプロジェクトについても、仮にそれが実現されたとしても、根本的に放射性物質より放射能がなくなるわけではなく、ガラス状の物質で密封して地下に保存するだけのことなので、放射能の問題を将来に積み残す、ということに変わりはないと考えます。 放射線により被害があれば、決してそれを元の状態に戻すことができません。その点で放射線による災害は「非可逆的」と考えられます。このような非可逆的な災害に対してはだれも責任を負いきれるものではないと考えます。このようにだれも責任を負いきれないものと、経済的な損失という、いわば「可逆的」なものを比較したり、対極において選択するということはたいへん奇妙なことです。 国家としては、まず国民の生命や生活の保護を最優先に考え、それらを確保したうえで経済状態など生活の質の向上を考えなくてはいけないのではないでしょうか。 以上の点より、稼働中のすべての原子力発電を即刻停止させ、エネルギーにおける原子力発電比率を直ちに0（ゼロ）にすることを希望します。
21410	個人	その他	30代	女性	原発に替わる自然エネルギーを日本が率先して普及していくべき。原発はいりません。原発ゼロシナリオしか支持できません。	原発ゼロシナリオを支持します。ですが、もっと自然エネルギーの比率を上げる選択肢があるべきだと思います。日本には自然エネルギーを開発、発展させていける技術も人材もあるはずです。政府には原発の為に使っている税金を自然エネルギー研究、開発、普及の為に使ってもらいたいんです。
21411	個人	家事専業	30代	女性	原発依存は0%にする。	福島の原発事故の影響はこれから目に見えてくるはずです。 人間の命を守るためにも、 2030年にではなく、今すぐにでも原発の稼働を止めるべきです。 原発稼働は0にしてください。
21412	個人	会社員・公務員	30代	男性	間違いなくゼロシナリオです。	福島の事故で誰もがわかっている通り原発は安全ではないです。 そんな事故が起きたにもかかわらずまだ原発を活動させようとするのは ただのバカです。 また事故が起きず人が住めない日本になってしまったらどうするつもりなのでしょうか。 国を挙げて原子力に頼らないエネルギーを可能だと思いますので、原発は廃止代わるエネルギーで未来のこどもたちを守ってあげたいです。
21413	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。	原子力発電がいかに危険なエネルギー発電方法であり、稼動させればさせるほど危険が増えていくことは3.11以降の調べにより明らかです。ここに上げだせばきりがないほどに原発にまつわる害は多大です。原発そのものの仕組みの危うさはもとより、すでに起こってしまっている事故も収める手立ては無く、さらに核廃棄物の処理方法も安全なものがひとつも無い。このようなものを経済を理由に稼動を続けることは、日本の問題だけではなく、世界、地球レベルの問題としてとらえなければならないと思います。 これからは即時廃炉の方向で政策を進めていきましょう。
21414	個人	会社員・公務員	70代	男性	原発は、すべて即時停止すべきである。	原子力を制御することは、人間には	できない。早く、国を挙げて、廃炉技術を確立すべきである。
21415	個人	その他	60代	女性	原発はとにかく即刻廃止して下さい。	日本人のあらゆる知を集めてゼロシナリオを実現してください。それにむかうことで日本はこの地球でこれから生きていく事に新しい姿勢を示し世界に貢献することのできる国になるのではないでしょうか。
21416	個人	家事専業	60代	女性	・0シナリオを選択しますが、もっと多様なOシナリオが用意されるべきです。	・不本意ですが　「0シナリオを選択」します。 日本学術会議の選択肢では、多様なOシナリオがありました。本文の0シナリオには電力システムや産業構造の展開、脱原発の時期など具体的な道筋がしめされていません。 1.原子力発電は、すみやかな停止を求めます。 2.「核燃料サイクル計画」は別途、国民的議論が必要です。 3.再生可能エネルギーを基軸とする地域経済の創出をエネルギー政策の柱として下さい。 4.正しい情報の提供を求めます。 5.国民の声をききちんと受け止め政策に反映させて下さい。国民的議論をアリバイに使わないで下さい。真摯な受け止めを期待します。

21417	個人	会社員・公務員	40代	女性	地球や人類にとって、甚大な被害を及ぼす原子力エネルギーは、一切不要。地震国家である日本において、このような危険な発電は、日本国民を危険にさらす犯罪である。原子力発電に断固反対します。	地球や人類にとって、甚大な被害を及ぼす原子力エネルギーは、一切不要であると強く考えます。地震国家である日本において、このような危険な発電は、日本国民を危険にさらす犯罪であると思い、原子力発電に断固反対いたします。特定の団体や自己への利益を除外し、地球の未来、そして人類を守る政策を第一に考えてください。
21418	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択肢3を基本とすべきです。環境だけでなく、経済性や安定供給についても併せて考える必要があります。電気代が極端に値上がりし、電力不足の解決に直結しないゼロシナリオでは日本経済は破綻します。	3つの選択肢の中では、選択肢3を基本とすべきです。 選択肢1のゼロシナリオでは、家庭の電気代が年間10万円以上高くなる予想になっています。家計の負担として非常に重いのはもちろんのこと、ただでさえ電気代の値上げや電力不足のために企業がどんどん海外に出て行ってしまっているというのに、こんな政策を実行したら日本は坂道を転げ落ちるように貧しい国になってしまうでしょう。若者の就職難は悪化し、高齢者も年金をもらえなくなってしまうでしょう。 ゼロシナリオを提案した人は10年後、20年後の結果に責任を取れるのでしょうか。市民の生活が仕事（収入）や家計（支出）の面でも守れるのかどうかまじめに考えてほしいです。 もちろん原子力が安全に運転されるのが条件です。国会事故調査委員会が福島事故は人災だと結論づけていますので、事故は防げたということです。必要な対策をきちんと講じたえうで、安全が確保でき使える原発は使っていくべきです。電力をフランスから輸入できるドイツを唯一の例外として、欧米諸国は安全対策を講じながら3.11後も原発の稼働を続けています。 まるで原発さえなければ生活が守られるかのような感情的な極論や、再生可能エネルギーへの希望的観測に基づいて長期的なエネルギー政策を決めることこそ極めて危険です。実現可能性を考えて地に足のついた判断をしてもらいたいです。 目先の人気取りではなく、長期を見据えて国民の生活に対して責任ある政策判断してください。
21419	個人	自営業	70代	男性	原発ゼロシナリオが良いです。子供の未来を考えると原発はいりません。	福島第一原発事故の影響で多くの人が犠牲になり後始末も出来ず再度地震が着たらまた危険だから原発には反対です。これから子供に内部被爆などの被害が出てくると思うとやりきれません。 もっと自然エネルギーを推進して下さい。
21420	個人	学生	10代以下	男性	原発は危険だから0%にしたいです。	少しは人の意見を良く聞いてほしいです。あとお金の為だけに人の命をむだにしないでほしいです。野田総理さんは頭がいいからみんなをまとめられると思います。がんばってください。
21421	個人	無職	30代	女性	地球に生きるもの達を守る為には、未来を見据えて動くべきだと強く思います。このまま地球環境を破壊する道具を作っていたら、今が良くても先はないと感じています。核兵器・原発ゼロをつよく希望します。	地球がないと私たちは生きていけません。地球があっても毒まみれの地球でも生きていけません。 被爆された方々やこれから被爆していく私たち。それから生まれてくる新しい命。地球の為に。 世界中の皆が変で動きますように。 ありがとうございました。
21422	個人	無職	70代	男性	原発は新規立地を認めない。既存の原発を古いもの、リスクの高いものから順次廃棄。2030年にこだわらないが、将来的にゼロにすべきである。	福島第一原発事故は言うまでもなく、過去の外国の原発事故の経験から未だ原子力を有効に制御することができない状況にあっては、発電を積極的に原発に依存することは犯罪に近い。人類の知恵を結集、先行投資して環境に調和した発電技術を増やす政策が必要である。
21423	個人	パート・アルバイト	50代	男性	海外情勢等を考慮すると、火力発電に頼りすぎるのも問題かと思います。 現状では電気不足の状態です。電気の安定供給及び、電気料金値上げと生活のことを考えると原子力発電は必要です。	中東でのイスラエル対イラン問題及び、中国のシーレン問題が起こった場合、のことも考えるべきです。 原油価格が今後も上がり続けた場合、国内産業及び国民の生活の影響にも考慮すべきです。（失業、電気代値上げによる物価上昇等） マスメディアのほとんどの評論家の方々は、原発の危険性ばかりのを意見を述べ、脱原発が主流になっています。 原発が無い場合のリスク面ももっと公平に報道することが必要だと思います。 現状では、大多数の国民の意見は原発廃止だと思います。ただ、大多数の国民の意見が正しいとは限りません。 国としての能取りをしっかりとしないと今後の日本が大変なことになってしまうことが考えられます。 原子力に危険が伴いますが、福島原発での問題点の対策を行い。十分に安全確認をして再稼働するのが望ましいです。 日本近海での資源、天然ガスでの発電も早急に行うべきです。
21424	個人	自営業	40代	女性	原発はただちに0%にしていただきたい。 今動かしている大飯原発も止めてください。	今、原発で動いているのは大飯原発の2基のみ。 2基を動かして、関電は火力発電所の出力を下げています。 ということは、電気は足りているということ。 電気が足りない。停電する。というのは脅しだと思います。 電気が足りないからではなくて、経営の為に原発を 動かしたいと思っているのが見え見えです。 なのにマスコミも経済界も追認しているのは 同じ囲いの人たちだからです。 日本海にはメタンハイドレードというガスに変わる 燃料も見つかっています。 原発にしがみついている電力会社を地域独占ではなく、 自由参入にして、送電線も分離して電力会社から切り離し、 価格競争してもらえばいいです。 原発はやはり、コストが高いことがわかっているので 誰も手を出さなくなり、自然になくなります。 でも、今。地震活動が活発化しているので、即刻廃炉に していかないと日本の未来が見えません。 経済界、マスコミ、政界がよってたかって日本をつぶすことが ないように祈ります。 原発は0%しかないです！！！
21425	個人	無職	70代	女性	原発比率(1)0%を選びます。 但し、2030年までの原発のあり方ではなく、1日も早く原発ゼロを達成することを、「エネルギー・環境戦略」で決定し、安全で再生可能なエコエネルギー社会の実現を求めます。	2011年3月11日、福島第一原発で事故が発生し、1年4カ月たった今も事故は収束せず、事故原因の究明もすすんでいません。多くのいのちが奪われ、多くの行方不明者もでて、私たちは原発事故の悲惨さを忘れることができません。また、破壊された原発を安全に処分する方法も確立されておらず、負の遺産を孫子の代、未来に引き渡すのは無責任極まりない暴挙です。事故が起きなくても、日々刻々、危険な放射能が環境を破壊しています。ひとたび事故が起きれば、地球規模で環境破壊され、未来的な廃墟が生じます。 地震列島日本に原発は危険すぎます。 もう一度原発事故があったら、「日本は終わり」という声が広がっています。 すべての原発の廃炉を求めます。
21426	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発反対。 自然エネルギーを。	地球をこわして、人間をこわして、思い出もこわして、家族をこわして、自然災害は恐ろしいです。でも自然災害だけではありません。これは人災です。 もう同じ過ちを繰り返すのはやめましょう。 何のための津波だったんですか、原発事故だったのでしょうか。 地球からの助けのサインだったのではないでしょうか。 今が見直す機会です。 これからは、地球を大事に、住む環境、生きる環境を与えてくださった、この地球を大事に、緑を、水を、空を、自然を大事に。人間だけの地球ではありません。 原発反対。 これからも生き続けるために。ハッピーな人生を送るために。 ラブアンドピース
21427	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発はなるべく早く0%にした方がいい。安全対策はまあいいとしても（火力でもなんでもリスクはあるから）処分の見通しのない放射性廃棄物をどうするのか？	コストはすごく高くつくかもしれないが、ゴミや木材を燃やして地域で発電すればよいと思う。電気は高価で、節約すべきものだったことに今こそ気付くべきだ。 遊休地はたくさんあるし、荒れ放題の山林もたくさんある。木材を燃やすならカーボンニュートラルだ。莫大な雇用が創出できるだろう。 太陽光や風力は安定しないし、機器を作るにも資源が必要だし、耐用年数も短く、後にやっかいなゴミが残る。過去の太陽のエネルギー（化石燃料）ではなく、現在の太陽のエネルギー（植物）を利用するしかないと思う。 日本は狭いし、資源もないのだから国際競争に勝つのはムリ。少子高齢化の波に乗って人口を減らし、豊かな自然と共生して心豊かに生きる道を選ぶしかないと思う。
21428	個人	自営業	60代	男性	私は地震国日本にこれだけの被害をこうむる可能性がある原発を、これ以上増やすことには絶対反対です。なので、3つのシナリオで言うところの、ゼロシナリオを目指すべきだと考えています。	それは今よりも強い日本を作り上げるためにも、必ず必要な事だと思います。なぜなら、日本の先端技術を強力に推進して「メタンハイドレート」や「藻油」などで、エネルギー自給率100%を目指すことができるはず、するべきだ、と考えるからです。 メタンハイドレート http://archive.mag2.com/0000012950/20120613120330000.html オーランチオキトリウム http://10douga.blog90.fc2.com/blog-entry-579.html これらの技術に日本の政府が最重点助力をして、もしエネルギー大国に日本がなれば、本当に夢のようなことです。ぜひ出来る限りのことをこの夢に向かって邁進していただきたいものです。 若い人たちにも、未来に希望を抱かせる事が出来る日本を、必ず目指してほしいというのが私の意見です。
21429	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを推進して下さい！	震災直後、街では、余計な電気騒音、電気光が無く、とても快適に かつまた節電を実行できました。 原子力に頼らずとも、日常生活は送れるはずです。 官民一体となって、今こそ、世界の規範となるような自然エネルギー革命を 起こすべきです。 お願いします！！！
21430	個人	法人等	50代	男性	「ゼロシナリオ」を支持します。しかし、地球温暖化対策としては不十分のため、脱原発を目指す「ゼロシナリオ」に、地球温暖化対策を含めた政策のシナリオにすべきです。	・地震大国日本に原発は必要ありません。福島原発の事故は、国内のいずれの地域で発生しても不思議ではありま　せん。政府は日本国民が居住できない国にしたいのでし　ょうか。 ・放射性廃棄物（核のゴミ）をどのようにされるのです　か。処理方法も決定していない国民にとって最大の危険　物を溜めてどのようにするつもりなのですか。原発を推　進する電力会社や経済界は、自らの工場の中に受け入れ　ることを表明し、率先して保管すべきです。 ・経済界は地球温暖化も含め、自らの利益しか考えていません。海外に移転するような非国民的な企業には、制裁　を加えるような法律を策定すべきです。 ・ゼロシナリオのみでは、国連で表明した二酸化炭素排出量の25%を維持することはできません。原発に頼ら　ず、二酸化炭素を削減していく政策（クリーンエネルギ　ーの推進、節電努力等）と絡めた施策を提出すべきで　す。 ・経済産業省の原発を推進する官僚は、即刻、担当を外すべきです。福島原発事故が起きても、だれも責任をとら　ず、今なお政府に対し、裏で原発推進策を模索していま　す。経済産業省の中にいる「原子力ムラ」に含まれる官　僚は、事故に対しての責任を取るべきです。今後、事故　調の報告書に基づき、東電幹部や安全委員会等の重鎮が　逮捕されることを望んでいますが、国の方向性を誤り、　事故を発生させたことに対し、官僚は率先して責任をと　るべきです。
21431	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	フクシマの原発の事故で直接被害に遭わなかった私たちも深く傷つきました。今も放射能の心配は続いています。 まるでそれを忘れたかのような再稼働は、あってほしくありません。 ヒロシマ、ナガサキの原爆を忘れたのと同じことのように私は感じます。 原発事故収束のために今も多くの作業員の方が、被爆しながら働いておられるのではないでしょうか。 廃炉にするのにも何十年とかかると聞きます。また、原発を維持していくにしても多くの作業員は必要となると思いますし、それらの仕事をこれから誰が続けていくのでしょうか。 一部の者だけが莫大な利益を得、片方で明るみに出ないところで作業にかかわり辛い思いをする人たちが必要になる原発のシステムそのものに反対です。 私も何も知らずにこれまで電気を使ってきたのですが、そうしたことはもう終わりにしたいです。 日本は地震が多いから、という理由以外に、処理に困る核を扱うことに反対です。少々不自由な思いをしても、使用済み燃料に「もし何かあったら」と心配しながらの暮らしは嫌ですし、誰かの犠牲の上での便利さも人間として嫌です。 経済復興のためには必要だと言っている人が多くいますが、経済復興が人の命より大事だとは思えなせん。 心から平穏に暮らしたいだけなのです。

21432	個人	パート・アルバイト	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。	人間の歴史では、思い切って変化させなければならない時があります。 日本の将来のエネルギー戦略は、(1)安全保障上の理由から自給できるものであり、(2)経済上の理由からも自給できる上で安価であるものであり、(3)環境上の理由から害の少ないものであるべきです。 であれば、再生可能エネルギーを発展させて、その経費を少しでも下げられるよう技術を発展させるしかありません。 暫定的、中間的に原子力発電を認めるかどうかですが、今認めてしまうと利権やしがらみが残り、最終的な再生可能エネルギーへの転換の足枷になってしまいます。 ピンチの時は、チャンスの時でもあります。 アメリカなどが、日本が再生可能エネルギーに転換していくことに外圧をかけようとしても、あれだけの事故があって日本国民の世論が納得しないことを前面に出して日本の政治家が交渉すればよいだけのことです。 また国内でこれだけ反原発の声が大きくなっているのに、政治家や役人がそうした声に答えていかないのであれば、民主主義の危機でもあります。 この絶好の機会をとらえ、一刻も早く原子力発電をやめるべきであると思います。
21433	個人	学生	20代	男性	2030年まで原発ゼロではなく、即刻原発を停止すべき。日本の志すべきは「脱原発」ではなく、「再生可能エネルギー」立国だと思います。脱原発は将来への企図ではなく、今まさにやらねばならない火急の義務です。	そちらが示した唯一の原発ゼロシナリオでさえも、あと20年は原発を稼働させることができるものです。その振る舞いは、核廃棄物の処理方法を完全には確立しないまま原発を稼働させてしまったかつての日本と全く軌を一にするものです。確かに現時点では再生可能エネルギーだけで原発が生みだす電力を賄うことはできませんが、だからといってそれが原発を稼働させる正当な理由にはなりません。この春、日本には原発が一基も稼働していない期間がありましたが、総体的に見れば変わりない生活を営むことができたからです。吹きこぼれそうな鍋があれば、当然火を止めるのが先決でしょう。駄目になった料理の代替を考えるのはその後です。そして、去年度から、国民は計画停電も受け入れ、さらにはエコグッズも大幅に品を増やしました。それは、ある乗り越えるべき課題、脱原発という課題が突き付けられたからです。それは難題であると同時に、発展の活路が長く見出せずにいた日本の新たな光明であるとも言えます。つまり、次の、代わりのレシピを考えることは、新たな創造、新たな課題を拡充ことでもあります。おそらく、それは昨今の日本には失われていた「希望」です。方向転換を余儀なくされるような「逆境」にそ、次なる新しい生成への一歩です。それを行う勇気がないものは、最後には向かい来る荒波に飲まれてしまう。これは自然の摂理です。日本が今もなお力強く世界の中に生きているのは、その決断をし続けてきたからに他なりません。そして、これからも、しつづけなければならない。実際、既に、そのような決断として、国民に活路を示す指針として、発送電分離というプロジェクトが挙げられます。このようにまだまだ、電力という問題に関しては改善の余地があるのです。これからも、人々の意識が電力に向いている今、次々に改善案が提示されてくる可能性は高いでしょう。だが、その人々の大きなうねりも、舵を取るものがなければ、渦を巻いて、海の藻くずと消えてしまう可能性をもっており、その役目は果たして政府にしか取れないのです。人々の求心的な力になること、人々の善き力をある目的に導くこと、これ以上重要な政治の役割はどこにあるというのですか。どうか、即自の脱原発という指針を国民に示してくれるようお願い申し上げます。
21434	個人	無職	30代	女性	ゼロシナリオです。 既存の原発も順次撤去すべきと考えます。 さらに今回のパブリックコメントの募集により国の大事を決めるのは反対です。	まず第一に、原発の後に出る危険なゴミの処理方法が定まっていないことです。 とりあえず電気が必要だからと、大事な問題を後回しにする考え方は到底理解できません。 日本が原子力発電に乗り出した50年前とは事情が違っています。 当時はCO2も出さず、今となっては夢と化した核燃料サイクルによって半永久的に電力を生み出すと思われた原子力発電ですが、現状はどうでしょう。 ゴミの行き場所は決まらず、核燃料サイクルは莫大な予算をつぎ込まれながらも未だ本格稼働の目途すら立たない状況、何よりも事故による放射能の恐怖を体験し、多くの人が原発に疑問を持ち始めています。 さらに50年前とは違い、太陽光や波力、地熱など地球からの恵みを生かしエネルギーに変える技術も進んでいます。 間違いに気づいても、軌道修正できないのはなぜか。 自分たちの利権を守りたい人や組織があるからだということは今や誰もが知っています。 次に今回のパブリックコメント募集について意見を申し上げます。 国の大事を今回の意見聴取だけで決めるのはおかしいと思います。 反対意見を受け付けたくない、という意図が見えるからです。 告示があったのは6月中旬で意見の締め切りは7月末。批判を受けて締め切りを少し延ばしたようですが、期間が短すぎます。 さらに、広報が圧倒的に足りない。私も友人からのメールで初めて知りましたし、知人に聞いても誰もこの意見募集の事を知りませんでした。 そして皆さん口をそろえて「このやり方はおかしい」と言います。 本気で国民の意見を広く公平に募集したいと思うなら、テレビをはじめ、ネット広告、新聞などあらゆる媒体を使って広報すべきです。 原発事件以降、わたしたち普通の主婦は変わりました。 ひとえに子供のため、国の行く末をとても案じています。 お金に支配され、一部の人たちの好きにできるような国はもうたくさんです。
21435	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)～(3)いずれの方策も、国としての将来の経済成長・繁栄の展望が感じられず、再生可能エネルギーへのシフトは時期尚早に思う。安全保障の観点からも、性急な原子力技術の放棄・縮小は下策と考える。	同左
21436	個人	会社員・公務員	40代	男性	再生可のエネルギーの買取にはもっと合理的な価格設定をしてください。 正しい選択をすれば、原発はなくとも電力は足ります。	太陽光発電は初期投資のみでランニングコストを考慮した価格設定ではせいぜいが15円/KWです。それに対し風力・地熱等ランニングコストがかかり、太陽光発電より安定した電力供給できる買取価格が異常に低く見積もられているのはメガソーラを建設できる一部の資本家のみに利するばかりでなく、電力会社のバックアップ電源確保のための火力発電稼働率アップによる無駄を引き起こしています。 すでに、先行したヨーロッパでは太陽光発電の失敗を認め軌道修正しているのにあえてそれを実施した国会の不手際と言わざるをえません。 この政策は利害関係をできるだけ排除した検討委委員会を早急に立ち上げ修正すべきです。 きちんと対応せれれば、原発は必要なくなることはすぐに結論されると思います。 また、私達は、日本海に即利用可能なメタンハイドレートがあることを知っています。それを何故、利用しようとしないのですか？ 一国民として不可解でなりません。 原子力ムラの人たちのエゴで我々の血税をこれ以上浪費してほしくはありません。
21437	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)のゼロシナリオ。原発再稼動も不要。化石燃料の割合を増やす。コジェネ等で効率化をはかれば、割合は増えても全体量は減り温暖化への影響はへらせるはず。発送電分離は行うべき。	ゼロシナリオ。原発再稼動も不要について。 踏まえるべき視点も含めて記入していきます。 対応策として考えているのは、天然ガスによるコジェネのシステム普及です。 それを中心に記載していきます。 (1)クリーンエネルギーと重点への重点シフトと成長確保 クリーンエネルギーといえば基本的に水力、太陽光、風力が考えられているが、 どれも安定供給は現状では厳しいと思うし、量的にも確保は難しく、 成長確保という部分で課題がある。 天然ガスであれば、クリーンエネルギーではないが、 他の火力と比較すればクリーンであるし、安定供給が可能だとおもわれる。 火力エネルギーであれば、不安定で成長に影響するということはないだろう。 クリーンエネルギーについては、技術的な開発を行い、 もう少し、暫定的な確保が望めるようになった段階でシフトを行うべき。 ただ、夏の暑い時期への対応など、電源が多く必要な際の調整弁として 利用するのであれば、現段階でも有効な電源として使えるのではないか。 (2)需要家全体のエネルギーシステムの改革 話にでている発送電分離を行うべきである。 たとえば、国が援助する事故の賠償金と引替えに 東京電力から送電網を国が買い取って、運営するという方法も考えられると思う。 地域独占で発電者が送電網を握っているという状態は どう考えても多様なエネルギーが普及していく状態ではないからだ。 多様な送電の仕組みが考えられれば、 太陽光や風力、コジェネ等で発電した電力を 近くに配給し送電ロスなどを防ぎ、効率的なエネルギー確保ができるのではないか (3)多面的エネルギー・環境の国際貢献 新エネルギー・コジェネ等を開発し、国際貢献につなげる。 原発に未来はないから、世界各国で廃炉に向かうと影になる。 福島できちんと廃炉を行うことができれば、そのノウハウは例がないものとなるから 世界中で役立つことが考えられる。 廃炉が行えなかったとしても、事故のない通常の原発の処理は できる程度のノウハウは培えると思う。 マニュアル化していくことが大切だと思う。 (1)原子力の安全確保と将来リスクの低減 今回の事故から考えて原子力の安全確保は無理である。 だから即時に廃炉に向かうべきである。 せめて、原発事故をきちんと収束させて、 対応策がきちんと作られてから考えるべきである。 核燃料サイクルの実現は無理なのだから、 無駄なコストは減らして新エネルギーに振り向けるべきである。 もんじゅの事故以降も継続してきた責任は明確にすべきである。 もっと問題なのは放射性廃棄物の件である。 何千年もの間、放射性物質をきちんと管理することは可能なのか。 千年前といったら日本は平安時代である。 現世代は将来世代に大きすぎる負の遺産を残してしまった。 もう手遅れだ。解決策があるなら示して欲しい。 どうにもならないものをどうして続けてきたのか大いに疑問だ。 これ以上増やさないために、即時やめるべきだ。 放射性廃棄物については大掛かりな設備がなくても、 安定的に保管できる方法を、どうしても考えていく必要があると思う。 (2)エネルギーの安全保障の強化 天然ガスであれば、シェールガス等の新しい技術が始まっているし、 国内でもメタンハイドレードの可能性がある。 シェールガスはアメリカ、カナダが中心だし、 天然ガスは中東以外でもロシア等からの輸入も検討すべきである。 将来的に考えれば濃縮作業が必要なウランより安定確保が望めるのではないか。 (3)地球温暖化対策への貢献について 化石燃料の全体割合は増えていったとしても、 コジェネ等で効率化を量っていけば、全体量は減っていき、 今より二酸化炭素を増やさず、温暖化に貢献することは可能であると考える。 原子力が温暖化に影響しないというのも大きな疑問である。 原子力は燃料の製造過程で多量の二酸化炭素を出すし、 発電の際にも、二酸化炭素は出さなくても膨大な熱や温排水を発生させる。 二酸化炭素さえださなければ、どんなに熱を出しても 温暖化に影響はないのだろうか、よくわからないが疑問である。 それに、地球環境への影響を考えたら、 森林への吸収等で対応策を検討しうる二酸化炭素よりも 解決方法の糸口さえつかめていない放射性廃棄物の方が はるかに深刻なのではないか。 少し考えればはっきりしていることだと思う。 二酸化炭素の排出を減らすために、放射性物質を生産するという 理屈は理解しがたいものがある。 (4)コストの抑制、空洞化の防止 天然ガスのコストは今後下がってくるという報道が為されているので、 その可能性はあると思う。また、コジェネを普及させていけば、 全体使用量自体がへるので、輸入コスト削減に繋がるだろう。 むしろ原子力のコストアップを恐れていくべきである。 どのくらいのコストがかかるかは、 東京電力が賠償金を払い終わるまではっきりすることはないだろうが、 事故のときのために、処理の費用と賠償の費用を積み増しておく必要がある。 いままでは起こらない前提でコストを組み立ててきたのだろうが、 起こってしまった以上、考慮してコストを考えるべきだ。 現状コストに含んでいないのだろうが、放射性廃棄物の処理のコストも考える必要がある。 その辺を考慮していった場合、原発が一番高くつくのではないか 今までの計算で安いというのは、事故のときに対応しきれないのでやめてほしい。

21438	個人	自営業	40代	女性	原発比率ゼロシナリオを支持します	原発が憲法に保障されている生存権、健康で文化的な最低限度の生活を脅かす存在であることは、今回の福島原発事故で思い知らされた。 国を構成しているのは、私たち国民一人ひとり。何より、国民が健康であることが、国が健全に発展していくためには欠くことのできない条件だろう。 原発を「経済効率」の面から支持するという意見もあるが、今回の事故の補償問題において一企業の過失によるものなのに、一般利用者に負担させていること、しかし、それでも被害地域住民の方たちにとっては生活再建のために十分な金額ではないことなど、まったく経済的ではないことは明白だ。 代替エネルギーでの経済負担増となる要素に関しては、現状ではそうかもしれないが、今後の技術革新によってデメリットではなくなる可能性もゼロではないはず。そのためにもコスト削減への研究開発においての支援を厚くするべきだろう。 私は、経済効率を優先する社会よりも、何より健康的に安全に暮らせる世の中がいい。日本の技術力、そして人間力をもってすれば、これを実現できるのではないだろうか。そう期待したい。 そして、2030年といわず、一刻も早く原発に依存しない日本を取り戻してほしいと思う。
21439	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は研究施設を除き全廃すべき	1.発電コストが高すぎる 2.事故処理コストが高すぎる 3.日本は原子力発電をするにはもっとも不適切な地　域である 4。爆弾を作る以外経済的合理性がない
21440	個人	無職	60代	男性	3つの選択肢にはないが、「今すぐ脱原発すべき」と主張したい。福島の事故の検証もせず、遮二無二に原発再稼働する政府を素直に信用する気にはなれないからです。	(1)　何人もの学者が原発の直下に地震断層があると言っても、電力会社の調査に任せて、政府としてすぐに真剣に向き合おうとしていない態度では、いくら「政府として責任ある決定」と言われても、一時が万事と考えてしまうからです。 (2)　エネルギーは、経済的にも、安全保障の観点からも、国家の重要事項であることは招致していますが、福島の事故の際、SPEEDEでわかっている情報を開示せず、地元民の健康や安全を二の次にするような政府（政治家も公務員も）を信頼できないからです。 (3)　今回のパブリックコメント募集も、民意を聞くふりして、既に既定路線が敷かれているように感じます。たぶん日本人は中庸を好むから、「15%」あたりが落としどころなんて考えているのでしょうか？
21441	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 ・福島第一原発から放出された放射能はチェルノブイリの2倍以上との説があり、たまたま偏西風で殆ど太平洋側に流れてしまった為、国土の汚染は現状程度にとどまりました。 ⇒西日本で同様の事故が起きれば国土の汚染は桁違いに高濃度・広範囲で日本は壊滅します。 ・福島第一原発は度重なる余震で痛み続け、むき出しの核燃料プールが今にも水漏れし、4号機のプールの核燃料が蒸発すれば東日本は滅びます。政界・官界・業界・学界・報道界の原子力マフィアと呼ばれる人達は「原発が無いと電力が足りない。」と国民をだまし、ネガティブキャンペーンの計画停電による交通事故で大勢殺しました。発電量ではなく、ガス・水力等の発電能力のデータをちゃんと見れば電力は十分有り余ります。日本民族が生延びる為、原発はゼロにすべきです。CO2排出が少ない、ガスを主とした代替エネルギーが潤沢に発見された今、原発は核兵器を作る為に必要なだけです。 ・原子力施設は個別に付近の活断層の長さ、過去の地震の想定震度、津波波高、等を原子力業界が御用学者達を駆使して故意に過少評価し、個別にそのレベルまでしか耐えない様に建設費を抑制しています。 ⇒地震国の日本では必ず大事故が起きます。例として下北半島の原子力施設（六ヶ所再処理工場、大間原発、東通原発）は関東で普通に起きてる地震レベルしか耐えない弱い設計になっています。 ・私が住んでいる横浜市は、チェルノブイリ原発事故における、ベラルーシのミンスク市と、ほぼ同じ土壌放射能汚染レベルであり、事故から25年以上たった現在のミンスク市の子供（20才未満）で健康なのは僅か3%程度しかいません。約80%が心臓疾患（チェルノブイリ・ハート）で、残りが呼吸器疾患その他です。放射性セシウムは筋肉にたまり易く、筋肉の塊の心臓に集中し突然死を起します。 ⇒25年後の横浜も同様になると想定でき、今既に突然死が増えています。 ・電気料金値上げの理由として、火力発電の燃料費のUPと言われますが、特に天然ガスは既存の産油国から購入すると足元を見られ高値で買わされます。そもそも原発の方が税金投入を含めれば発電コストが高いのです。 ⇒天然ガスは米国のシェールガス等新しいガス田から購入すれば安く買う事が出来ます。税金を投入している原発をやめれば発電コストはもっと安くなり、発電事業と送電事業の分離をして競争原理を導入すれば電気料金はもっと安くなります。 ・CO2地球温暖化説と排出規制を主導して来たIPCC（気候変動に関する政府間パネル）で2009年11月、ファイル交換ソフトにより、交信メールと文書がインターネット上に大量流出し、気温データの操作が発覚したと欧米のメディアは一斉に報道しました。
21442	個人	無職	70代	男性	原発ゼロシナリオの選択肢に賛同する。しかも2030年まで時間をかけて原発ゼロを達成するのでなく、再稼働した大飯3号、4号を停止し、他の全ての原発の再稼働を今後行わず、原発ゼロを即実現すべきである。	1　原発ゼロシナリオに賛同、理由を記す。 【未来世代に対しての道義】 原発などから放出・漏洩する放射能物質は環境を半永久的に汚染する。使用済核燃料の恒久的保管法は見通しも立たない。 核燃料サイクル構築の失敗で、使用済核燃料を再処理してもさらに危険なプルトニウムが溜り続け、核兵器転用の心配も出てくる。 かかる重要問題を解決の見通しもなく後世に委ねるのは無責任極まりなく、道義的に許されない。 【不可避な原子力の過酷事態】 原子力に特有な放射能と巨大エネルギーは原発過酷事故や核兵器の使用によって国民全体・国家の存続自体を危うくする。故に原子力による過酷事態は地球上で数万年に一回程度の許容（発生）確率以下に抑える要がある。しかしこの半世紀強に数回の過酷事態を経験し、原子力ゼロにしない限り許容確率以下には出来ない事を知った。 【認識すべき科学の限界】 科学の力で原子力の過酷事態を極微少の許容確率以下に抑えるのは無理である。科学は事象の平均値について正しい相関性を与えるが、事故のようにゆらぎやばらつきが大きな問題となる事象には限界を示す。まして再現性がなく、数値化できない人為的事故には無力である。 【安全に対する人間の高い選択力】 身の安全に対する人間の動物的直観力は科学的分別に勝ることが多い。過半の国民が原子力に対し危険と感じる直観はいかなる理屈よりも尊重すべきである。 【不可欠ではない電気】 19世紀までは電気なしで人類は生存発展してきた。電気は人類の生存にとって水や空気のように不可欠ではない。まして現在の電気使用量を十数年前のレベル、すなわち30%程度減らしても、昨今の省エネ技術や自然エネルギー技術の進歩普及によって電気の利便性は維持され、国民生活に深刻な問題を与えることはない。 2　原発ゼロを即実現すべき、理由を記す。 【稼働期間限定、稼働台数限定でも危険】 　原発の稼働台数と稼働期間を限定しても、事故は許容確率以下にはならない。その間も危険な使用済核燃料などが増大する。 【地震・津波の危険地帯にある日本列島】 過酷事故の最大要因の一つである地震や津波に関し、日本列島は地球上で最も危険地域にある。その大きさも過去の記録以上になる可能性を否定できない。 【過酷事故の多様な直接要因】 地震津波以外にも事故要因は多様である。怠慢・無知による不作為、誤操作、設計・指示ミス、作為的行為、技術的未知、機器・計器の誤作動、複合原因・連鎖反応に対する人間の予知能力の限界、等々。とくに核関連施設への意図的攻撃については無防備に近い。 【来了の福島原発事故の原因究明・人災対策】 政府事故調は放射能汚染が激しい現場の検証や模擬再現試験が進まず、技術的原因究明は推測の域を出ず、今後に委ねている。 国会事故調が根源的原因とした人災についても、具体的対策は殆ど終わっていない。かかる段階で再稼働を決めた政府の姿勢は根源的原因である人災が全く解決されていないという何よりの証である。 3　他シナリオ（原発継続案）の論拠への反論 【経済への影響】 電力不足による国内経済への影響、火力用燃料費の増大による電力価格の上昇、国際競争力の低下、原発輸出への支障など、経済への影響が原発継続の論拠とされるが、シェールガスなどの好材料もあり、影響が及ぶのは数年の短期である。原発の長期継続の理由とはならない。そもそも経済と引換に国民全体の安全・安心を犠牲にはできない。 【CO2増大による地球温暖化】 　CO2問題の解決法にはエネルギーの有効活用や総量規制など、原子力以外の有効な手段が多々ある。しかも一気に過酷状態に陥る性質でなく、地道に対策を打つ時間がある。 【エネルギー源の多様化】 エネルギー源の安定化のために原子力による燃料の多様化が有効という人もいるが、むしろ自然エネルギーによる多様化で国産率を上げ、安定化する方が中長期的には有効である。 【自然エネルギーの規模・欠点】 自然エネルギーは不安定でエネルギー密度が低く、規模として原子力の代替になりえないとの指摘があるが、多種多数の小規模電源の方が単種少数の大容量電源よりシステムとして安定であり、用地確保も容易である。 【身体的弱者への支障】 停電による身体的弱者への支障などは電力使用者の優先制の導入によって容易に解決できる。 【周辺諸国での原発推進に逆行】 日本が脱原発国家として世界の模範になるべきである。 【日本の原発技術力低下】 原発推進の技術は国内脱原発・原発輸出禁止によって不必要となる。今後は廃炉技術の推進に傾注すべきである。 【科学技術力と組織改革で問題解決】 　一定の改善は可能だが、前述の理由で事故を許容確率以下にはできない。 【原子力は国防上の潜在的力】 プルトニウム保有を核武装へ向けた潜在力と考えるのは核兵器の保有競争時代の陳腐な考えである。むしろ国内の原子力関連施設はテロや敵国の標的となって国防上の弱点となる。 【放射能被害の過大評価】 福島原発事故で死者は出ていない。放射能被害を過大に恐れているという人もいるが、これは不幸中の幸いで、偶然にも多大の高線量被爆による死傷者が出なかったに過ぎない。 福島原発が日本列島の東端に位置し、事故発生時期は概ね西風が吹いたこと、二号機の格納容器で大爆発に至る前に意図しない小破裂が発生するなど、幸運が重なった。 低線量被爆による影響は内部被爆の影響が大きく、遅発性で現段階の評価はできない。 【脱原発運動は感情論】 論理的に追い詰められた原発推進論者の捨て台詞に過ぎない。 4、即原発ゼロの実行策 自然エネルギーや省エネの諸施策に合わせ、火力発電と次のピーク電力対策で対応する。 【ピーク電力の対策】 緊急用ガスタービン発電設備 電力使用者の優先制 スマートメーター 電力単価と電力需要の連動 畜電池 広域電力網 揚水発電所
21443	個人	会社員・公務員	50代	男性	「(1)ゼロシナリオ」を支持します。	直ちに稼働中の原発を止め、廃炉のスケジュールを定め、リスクの高い原発から優先的に使用済み核燃料を安全な場所に移動することを求めます。 　東日本大震災を契機に日本は地震活動期に入ったとされ、大規模な地震や津波が遠くない将来に日本全国に発生する危険性を多くの専門家が訴えています。こうした中、東京電力福島第一原発事故の原因究明も十分なされておらず、したがって原発の安全性確保が行われていない状況で、原発を利用するという発想を国が持つこと自体、「国民の生命、健康、生活を守る」という国の基本的な役割を放棄することに等しいと考えます。 「今あるの原発を使ったほうが、火力を使って燃料費をかけるより経済的だ」という経済的利益が原発利用の理由として示されていますが、防潮堤を高くするというだけでなく、福島第一原発のようなシビアアクシデントが発生したときの国や自治体の態勢づくりは少なくとも欧米並みに整えるべきであり、放射能汚染への賠償も今回の事例から具体化できますので、これらをすべて含めて原発利用のコストを計算し、原発が経済的かどうかを判断すべきです。事故がなくても数十年かかる廃炉作業と、放射性廃棄物の半永久的な管理をどうするのか、そのコストも当然に原発利用のコストに含めるべきです。 　そもそも、原発は経済的に有利だという議論はそろそろやめていただきたいのです。 　本質的に原発は経済性やコスト論議を超えた存在です。いったん大きな事故が発生すれば多くの人々が故郷を追われ、家を失い、仕事を失い、地域の絆を失い、平和な家庭を失い、流浪の民の苦しみを味わうことになります。そして、放射性物質の生命や健康への影響は、急性障害が発生しなければ問題ないかのようなことを言う「専門家」の話にも振り回されながら、小さな子供をかかえる親たちは晩発性障害のリスクに一生怯えるのです。 　日本のような文明国でこのようなことがあってはなりません。 　政府は消費増税の議論では「将来の世代に負担を先送りしてはならない」と増税の理由を説明するわけですが、原発の廃炉作業と放射性廃棄物処理は将来の世代の負担に確実になるものであり、このプロセスとコストを明確にして順次作業を進めることと、これ以上の放射性廃棄物を増やさないことは、私たちの世代の責任であると強く思います。 　繰り返しますが、全原発の速やかな廃炉の実行を求めます。
21444	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電ゼロを目指すべきと考えます。 仮に2030年15%目標としても、併せてその先ゼロ目標を置くべきでは。	核燃料廃棄物の安全な処理が見つからない限り、廃棄物の増加を止めるべきと考えます。また、現在放出されて、残存する放射能の除染と内部被爆の危険に対処する処方箋を早急に確立しないと政治への信頼感が取り戻せないと懸念します。 経済競争力の源はエネルギーであることを自覚していますので、エネルギー政策上廉価で且つ国内自給可能な原料の開発（メタンハイドライト、藻類からの石油抽出等に全力を挙げる政策を明示すべきでは。短期的に既に存在している原発施設の原子力に依存せざるを得ない場合でも、長期のロードマップを作った上で、原子力発電利用受入を国民に説得すべきと思います。
21445	個人	自営業	30代	女性	提示の案の中から「ゼロシナリオ」を求めます。 2030までではなく、全原発の即時停止と廃炉を求めます。火力エネルギーを中心として、自然エネルギーと組み合わせた電力需給体制を整えてください。	福島原発事故をうけて露呈した様々な原子力発電の問題を見れば、これから原発を続けて行くことはありえないと考えます。2030年までのゼロではなく、全原発の即時停止と廃炉を求めます。 まずシナリオの試算の前提が偏りすぎているので改善を求めます。そもそも再処理はすでに破綻していまして、社会の中の省エネ率の設定が低すぎます。自然エネルギーのコストに関してもっとドイツなどの普及データを元にして考えるべきですし、火力の内訳も石炭の比率が高すぎるので天然ガスを主とした燃料の再考が必要です。何より電力システムとして発送電分離について述べないのは根本的に間違っています。全てのシナリオについて、もっと現状に即したデータに基づいて公開の場で決定し直してください。 エネルギーに関する全ての議論は一般傍聴とインターネット中継を許可し、国民が見る事ができるようにしてください。また、周知を十分にして、一部の人しか知らないなかで議論を進めることをやめてください。このような重大なことは、全ての情報を明らかにしながら時間をかけて議論するべきことだと考えます。
21446	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します 再稼働反対	フクイチでは地震で爆発する事が証明され、今まさに地震活動期にある日本です。 使用済み燃料の冷却にすら不安なのに、再稼働などやめてください。
21447	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の姿を現時点で描くのは無理があるが、今提示されている3つの選択肢で選ぶとすれば、20～25シナリオを選ぶべきと考える。再生可能エネルギーは重要だが、大きな期待は危険。原子力がある程度必要。	提示された選択肢は、原子力依存をどれだけ減らして、化石燃料と再生再生可能エネルギーにどれだけ期待するかのケースを提示しているが、その前提条件に問題がある。 　例えば、ゼロシナリオに追加対策として加えられた、温室効果ガス削減対策は、数字合わせが優先で技術的根拠がなく、実現可能性は乏しいといわざるを得ない。また、再生可能エネルギーを15～25%増加させるとしているが、現在、水力発電を除いた再生可能エネルギーのシェアは2%程度であり、実質は10倍以上に増やすということである。あと18年でこれを実現できるかについては、不確実性が多いと言わざるを得ない。 　風力発電や太陽光発電では、出力の変動に伴うバックアップ電源（火力発電）が必要であるが、今回のシナリオにこちらのコストも適切に反映されているとは言い難い。また、フィードインタリフで再生可能エネルギーの普及を図ると言われているが、他の安い電源で発電した電気料金に上乗せして負担を和らげているのであり、安い電源が大勢を占めないと成立しないモデルである。電力消費者の薄く広い負担で、一部の投資家に利益供与を行うだけになるリスクがある。ドイツでFITが破たんしかかっていることに学ぶ必要がある。 　結局、原子力依存を低減した分の多くは火力発電に頼ることになるに可能性が高く、化石燃料需給見通しの不確実性や温室効果ガス削減要求の高まりなどを考えると、電力の安定供給に不安が残る。安全対策を更に向上させた上で、一定量の原子力発電規模を維持するべきと考える。 　再生可能エネルギーの拡大に反対はしないし、その重要性を否定するつもりもないが、楽天的な仮定に基づいて現実に貢献しているエネルギー源を放棄するようなシナリオには反対である。

21448	個人	会社員・公務員	30代	女性	0シナリオしか選択の余地なし。	これだけの大事故が起きていながら、原子力を引き続き使用し続けるという選択をすることはできない。ラディカルな言い方をすると、原子力発電はある意味「大量殺人兵器」であると思う。事故が起こってしまえば原子爆弾と同じようなものであり、意図せずともそういったものになりうる可能性が多分にあるということ。よってそれ相応の経済的負担を伴っても、日本は完全なる脱原発をするべきです。 1、日本は地震が頻繁に起こる国にも関わらず、原子力発電のリスクやマイナス面を明示しないまま、今まで政府主導で原発推進をしてきたこと自体が、誤った方向性だったことは明らかである。 2、原子力発電は、事故が起きた場合の影響がその他の発電方法とは比べものにならない程甚大であること、及び使用済核燃料の廃棄物が増え続けることだけを考えても、稼働を続けていくことに相当な無理と負担があるシステムである。 3、今回の大事故が起きる前から、原子力発電所における事故は多数あった。しかしそれらの事故は隠蔽され、表面化したのはおそらくごく一部であったと思われる。原子力産業に限らず、どのような組織においても、組織が正常に機能しない限り、閉鎖的および隠蔽体質は発生するが、リスク管理が徹底的に必要となる原子力産業においては致命的である。 4、これだけの大事故を起こしてもなお、原子力発電の利用を続けるということは、国際社会にむけて、日本は「私たちは考える力のない、頭の悪い国です よ」と明言しているようなものである。 政府は今までの政策と方向性が間違っていたことを認め猛省し、絶対に事故が起こらない方法、すなわち”原子力発電の完全なる廃止”をする以外に選ぶ道はないことを自覚してほしい。 常識と良心を持ち合わせた人間として、大事故後のやまさにこのタイミングで、原発全廃以外の選択肢を選ぶことは、世界中の人間の命をそしてあらゆる生命を軽んじることこと。 最後に、第二次世界大戦時、そして今回の大震災と受けた被爆の経験を二度と繰り返すことのないよう、世界に向けて原発の完全廃止を宣言してほしい。世界全体での原発全廃を推進するためにも、断固「0シナリオ」を主張します。 NO MORE HIROSHIMA,NO MORE FUKUSHIMA!!!!!NEVER AGAIN!!!!!
21449	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。 ただし、2030年までの早期に原発依存度0%を目指すのではなく、即刻の原発依存度0%を主張します。	まず、『今回の東日本大震災における原発事故のような悲惨な出来事が起こる可能性を0%に排除する』という考えが、今後のエネルギー政策の大前提となります。 それに伴い、経済的な負担や生活の見直しが仮にあるとしても、上記の考えが認められるならば、その全てを受け入れます。 また、同時に枯渇性の資源である化石燃料に頼るエネルギー政策ではなく、抜本的な自然エネルギーへの転換を主張します。 これまでに原発を推進するために投じられたお金を自然エネルギーの推進に回していたら、それはとっくに可能になっていたのではないでしょうか。 いづれにせよ、多少の不便や負担があろうとも 美しい日本の自然を将来世代に残すことが、我々世代のすべきことです。 自分はサーフィンやスノーボードを伴う旅で、日本中を訪れています が 放射能の数値を気にして「ここはダメ、あそこはダメ」という現状が非常に悲しくあります。 それでも自分の土地はまだ住める（と思われる）場所で、福島（やその付近）の土地の方々は、僕とは比べようのない苦しみを抱えています。 このような悲しみや苦しみを感じる人が納得できるような（または、そのような人々をこれ以上増やさないような） 世界の模範となるようなエネルギー政策が決定されるのを期待します。
21450	個人	無職	50代	女性	原発はゼロが良いです。太陽光とかは費用がかかりすぎると思います。日本海のメタンハイドレートをなぜ使わないのですか？	原発ゼロでも、真夏でも亀が上天丈夫ですね。私は猛暑の中エアコンを使っていませんが、この夏を乗り切れそうです。地震がなければ原発に反対しませんが、日本のような地震大国では危険すぎます。最近、日本に見切りをつけて海外移住する人が増えていますが、日本の未来に全く希望を見いだせないからだと思います。政治が国民を見ていないから、政府のやっていることが国民感情と離れすぎているから。裏が欲しいだけのバラマキが、ますます将来の日本の首をしめる事に、もう国民は気付いています。しかも、そのバラマキは不公平感があるし、不況下で増税しても結局税収は上がらないらしいので、現時点での増税には反対ですが、日本海のメタンハイドレート開発や藻油の実用化など、日本の明るい未来のために税金が使われるのなら、みんな喜んで吸取税を賛成すると思います。嫌な事ばかりで何も良い事がなさそうな未来の日本からどんどん人がいなくなって、生活保護受給者などの税金を払わずに税金を使う人ばかりが増えたらどうなるのでしょうヨーロッパでクリーンエネルギーの太陽光や風力を中心にしている国は、電気代がとても高いから、国土の狭い日本だし、これに頼るのは非現実的だと思います。今、政府がより現実的でコストも安い日本海のメタンハイドレートの開発を発表してくれたら、未来の日本に希望をもてるようになって、日本中に蔓延している悲観的な暗いムードを払い除ける事ができると思います。アメリカの企業と一緒ならできるのではないですか？どうして韓国に遠慮しなければならないのでしょうか？私は韓国も韓国人も好きですが、政府のあまりの弱腰や韓国びいきは、今は少数派の反韓の人数を逆に増やしていきそうで、今後が怖い気がします。韓国に遠慮せず堂々と対抗して、日本海メタンハイドレートの開発を発表してもらえれば、国民の政府に対する見方も大きく変わると思います。
21451	個人	家事専業	30代	女性	原発は「ゼロ」で安心できる社会を。 緊急は、福島の使用済み核燃料の処理。 電力会社はみんなデタラメ、業界を一般の企業が参入できる競争社会にしてほしい。	原発は「ゼロ」にして欲しいというか、しなければならない。 こんな大きな事故が起きたにもかかわらず、政府はまだ原発をする気があるというのが信じられない。 たとえばドイツは当事国でもないし、地震国でもないのに2022年までに原発を全廃、そして今年の太陽光発電は原発20基分の2200万キロワットを発電と、着々と歩みを進めているのに対し、当事国である日本は全く反省の色なしで、組織による隠蔽、うその繰り返しで、むしろ逆行していて まるで戦時中の日本を彷彿させるような恐怖すら感じる。 それよりなにより緊急の課題は、「福島の使用済み核燃料の処理」である。 仮設の壊れやすいパイプでつながれ、倒壊寸前の4号機に位置し、今福島で地震がおこり、このプールが崩壊すれば 首都圏全体に被害が及び、それはすなわち日本の崩壊を意味する、「巨大な爆弾」なのである。 その爆弾の処理を、今みたいなペースではなくて、アメリカの援助でもなんでもうけて、緊急に処理しなくてはならない。 原子力は暴走し始めると止まらず、作業員が近づくことができないので、まったく人の手で制御できないのが今回の事故でわかりました。 そして降り注いだ放射能は数十年の間、人を苦しみつづけます。 今回の福島で不幸中の幸いだったのが、主な風向きで放射能が海のほうに向かっていったこと もし日本のほかの原発で同様の事故があった場合、福島のような立地のケースはあまりなく 風向き方向で、200kmとか300kmとかもっと甚大な被害に及ぶと予想されます。 そして今、使用済み核燃料のプールが、日本のそれぞれの原発施設にありますが、これをもっと安全な場所にもっていかないと、また事故が起こった場合、また作業員が近づけず、もっと大きな被害につながる可能性も大きいと考えられます。 またアメリカなどでは、テロを想定した原発の訓練をしていますが、日本は全くやっていない。 テロの脅迫の材料として原発がねらわれることは充分に考えられます。 なので、こういうアブナイものは早急になくし、安心安全な社会へ転換することを切に願います。 原発にかわるエネルギーは取り急ぎの場合は「火力発電の増設」でいいと思います。 でも将来的には「太陽光発電」と「地熱エネルギー」がいいと思います。 ドイツの例からも太陽光発電でかなりの量が発電できることが実証されているし 一番電気が必要なのは夏の暑い日、そういう日は一番太陽光の発電効率もいい・・・ 地熱は人件費もやすくて、日本が地震国というデメリットをメリットに変換することができる ドイツのように着々と段階的にすすめて数年後に全廃という指針をしめせば、国民はついてくると思います。 多少電気代が高くなっても、原発が無くなるならと、納得しますが 原発維持のままだと、納得するわけがありません。 電気は足りればいいんです。 余分に作る必要はない。 そういう意味では、たかが電気・・・ それを電力会社の人たちは自分達が一番えらいぐらい思っていて、その傲慢さがあちこちで見られます。 計画停電も、電気のありがたさを知らせるためにしたもので、傲慢きわまりない。 またあちこちで、電気がたらなくなると脅迫まがいのことをし、自分達の思うように世の中を動かそうとしている。 メディアをまきこんで国民を洗脳している様子は、まるで、日本の戦前・戦中の軍部のよう。 現在の猛暑で、火力発電も数機止まっているなか、充分電気は足りている。 あの関西電力も大飯原発を動かしたあとすぐ火力発電を8基とめています。 電力会社が原発を動かしたいのは、電気が足らないからではなく、自分達が儲けたいため 電力会社の、うそや、隠蔽や、いろいろなでたらめな行為を見るたびに、 競争のない業界というのが、ここまでやたらめを肥大させていると、怒りを感じます。 今回の事故の責任者も全員逮捕してほしい。 でないと、いつまでもでたらめが、まかり通ってしまいます。 ソフトバンクの孫正義さんが太陽光発電の事業を進めようとしています。 非常に応援したい。 もし実現すれば、多少電気料金が高くても彼のところから電気を購入したいと思ってます。 それは、原発のない安心できる社会を実現し 電気業界に競争原理をもたらし、電力会社も少しはまっとうな道をあゆむようになると思います。 また今回のパブリックコメントでいいたいのが、選択肢を3つから選ぶようになっているが 政府が真ん中の15パーセントに誘導しようとしているのが見え見えで腹立たしい。 なぜ5パーセントとかそんな数字がないのか？ これも原子力村からの圧力なのか？ 世論調査では国民の80パーセントぐらいが、原発がないほうがいいという調査結果がでています。 そして、こんな大事故を起こして、福島の多くの人が住むところをなくし、生活も仕事もズタズタになっているのに 25パーセントとか、どう考えてもありえんでしょう。 国民の意思を全く無視した、そういう数字があることすら腹立たしい。 このパブリックコメントも電力会社や関連会社の総力をあげた数万の意見も入ることでしょう。 そりゃ彼らだって国民の1人なんでしょうけど、利害関係者は除外するのが適切だと思います。 あと福島の事故がここまで大きくなったのもいろいろ原因がありますが、事故時に早急に廃炉をきめてアメリカの手を借りていれば、きっとこんな状態にはならなかったと思います。 いつまでも廃炉にしたがらず、そして自分達の能力不足を全く分かっていない。 今からでも遅くない。アメリカや諸外国の手を借りて使用済み燃料を取り出し、チェルノブイリのようにコンクリートで固めてしまうなど、福島の処理を早急に処理すべきだと思います。
21452	個人	家事専業	30代	女性	1．ゼロシナリオを選択します。原発は不要です。	エネルギーを得るために原発が費用対効果が高いのかもしれませんが、 国民の安全を守る為、お金がかかるとしても原発は即時廃止すべきと考えます。 無に帰すことまで完全管理できない原子力を、管理しているつもりになることは愚かなことです。 地震の多い日本で原子力をこのまま持ち続けることは、 不発弾をかかえていることと変わらないのではないかと思います。 次世代の為にも、放射性廃棄物という負の遺産を残すべきではありません。
21453	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)原発依存度0%を即時に実現してください。再生可能エネルギーを大幅に拡充してください。	フクシマの原発事故で原発安全神話は完全に崩れました。唯一の核被爆国の日本が二度と放射能汚染の加害者になるべきではありません。また、原発稼動に伴う核廃棄物の処理も確立できていない現状で原発稼動を続けるのは未来の人類に対する犯罪行為です。 原発利権に群がる一部の人々のために原発を稼動するのはやめてください。全人類のために直ちに原発は廃棄するべきです。そのために国民の負担が一時的に増えても甘受します。再生可能エネルギーの推進に税を投入し、新しい産業を生み出して世界に貢献してください。
21454	法人・団体等	法人等	60代	男性	2030年をまたずに1日も早く、すべての原発を廃炉にすること。原発から脱却し、太陽光や水力、風力、バイオマス、地熱発電など再生可能エネルギーへの転換を中心にエネルギー政策を策定すること。	(1)　政府案では、エネルギーの選択を行うにあたって重要となる4つの視点で、原子力の安全確保と将来リスクの低減が言われている。 しかし、福島原発事故の最大の教訓は、一度事故が起これば、事故を収束させる術すら確立していないことが明らかになった。また、日本は、世界に例を見ない地震国であり、大飯原発など活断層の上にある原発も少なくないとの指摘もされており、大地震が起これば福島原発事故を繰り返す可能性は、少なくないと言わざるを得ない。 さらに、使用済み核燃料、いわゆる「核のゴミ」の最終処理の技術も未確立で、原発の稼働は被ばくのリスクを高めることに他ならない。 つまり原子力の安全確保と将来リスクの低減という考え方は、両立不可能な命題であり、根本的な誤りである。そのような命題を立てること自体が、エネルギーを原子力にたより続けようという考えと言わざるを得ない。 老朽化した原発を順次廃止するだけでも2030年時点での原発依存率は、10%以下になるにもかかわらず、20～25%、15%の選択肢を用意したことは、「中長期的には原発依存度を可能な限り減らす」という方針にも矛盾する。 (2)　全労連は、まず政府が原発依存のエネルギー政策からの撤退を決断し、「核と人類は共存できない」との立場に立った施策を進めるべきだと考える。 原発廃止への段階的プロセスは、(1)新規原発については、建設を中止すること、(2)運転を中止している原発については廃炉にすることすること、であり、2030年ではなく、計画的に1日も早くすべての原発を廃炉にすることを定すべきである。 原発から脱却した後のエネルギーについては、太陽光や水力、風力、バイオマス、地熱発電などを利用した自然エネルギー中心に切り替えることとし、政府の政策の中心に位置付けて、強力に推進すべきある。 環境省の「平成22年度　再生可能エネルギー導入ポテンシャル調査報告書」によると、再生可能エネルギーによる想定発電量は、21億2000万キロワットから21億5000万キロワットもある。これは2009年度の我が国の原発を含めた全最大電力2億8000万キロワットの約10倍、原発54基分の発電能力の約40倍である。 原発をゼロにしても、総発電量の3割を再生可能エネルギーに転換すれば、2020年までの温室効果ガスの「25%削減」も同時に達成するエネルギー基本計画を策定することは可能である。 原発依存から脱却し、再生可能エネルギーへの転換の道筋を示すエネルギー基本計画を策定するよう強く求める。
21455	個人	自営業	50代	男性	政治は国民が安全で豊な生活が出来るようにすることが目的なはず。 原発は安全ではないことが証明された。天災は人が想定など出来ない。 安全を保つ為には。(1)ゼロシナリオしか選択肢はない。	国民の安全で豊な生活をおくれるようにすることが、政治の目的であると考えています。 そう考えた場合、豊かな生活の前に安全でなければならない。 震災により、原発は安全で無いことが証明された。 もちろん、安全ではなく、私利私欲を考えれば、今回の事故を経験に対策していれば安全と言うかもしれない。 しかし、天災を予測出来ますか？ 出来ないから、今回の事故では想定外だったわけです。 天災を想定など出来るはずがない！ 危険なものは、すぐに排除すべき、その後に経済がある。 どうしても電気が豊富に欲しい経団連から、資金拠出させてでの、早期の代替えエネルギーの開発を行うベキ。 どう考えても、(1)ゼロシナリオしか選択肢はない。 2030年と言わずに、大飯も直ぐに停止し、すぐに0にすべき。

21456	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを指示します！	福島第一原発の現在を見れば理由は明確です。 原発は放射能を撒き散らし、危険。人の命も生活も 奪うものです。 原子カムラの方々は放射能は安全とまで言いますが、 ではなぜ福島に近付こうとしないのでしょうか。 まだまだ今まで通り、国民を騙していけると思っておられるのなら 大間違いです。 原発を稼働しその他の発電を止めるなどという愚行は終わりにし、 国民の生活を守って下さい。 普通に自然と触れ合い、なんの心配もなく食材を買える生活を 返して下さい。
21457	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオで脱原発の計画を進めるべき。	福島の原発事故により私たちの生活環境が危険な状況に陥ることとなりました。また使用済み核燃料やその他放射性物質の処分技術や処分場所が不確定なままでは原発を稼働させることは許されません。まずは自然エネルギーへの政策転換をめざすべきです。
21458	個人	その他	60代	男性	まだ原発に頼ろうとする姿勢は狂信的である。第二の過酷事故で壊滅しすさまじい混乱を経験して狂信的な同じ過ちから脱めるのでは遅過ぎる。原発ゼロへ持っていくべき。グリーンニューディールの発想が必要。	4つのポイントの(1)「原子力の安全確保」であるが大飯再稼働でベントフィルターの設置等の抜本的な安全対策が施されない内での見切り発車に見られるように、政・官・業・学の無責任体制は目を覆いたくなる程である。おまけに大飯原発の下に活断層があるのでは、志賀原発もそうなのでは等々、野田首相は、過酷事故が日本社会の安定を壊す最大の物である事を肝に銘じて施策を行って頂きたい。『地震国ニッポン』における無責任体制下での原発の運転では枕を高くして寝ていられない。 ポイントの(2)「エネルギーの安全保障の強化」であるが、自然エネルギーは設備費だけで無尽蔵にタダで利用できる、タンカーで中東まで買いに行く必要のない、安全保障の観点から言えばトップに位置するエネルギーである事を忘れて議論をしている。2030年の再生可能エネルギーの比率を30%ではなく、電力の50%を目指すべきである。そうすれば国際収支にも良い結果をもたらすし、エネルギーの地産地消による地域の活性化、送電網の整備等を公共投資でやるようにすれば税収増にも繋がる。また太陽光・風力だけでなく、バイオマス、地熱、太陽熱を有効活用する施策を立案すべきである。 ポイントの(3)地球温暖化問題解決への貢献であるが、(1)再生可能エネルギーの最大限の利用とともに(2)更なる省エネの推進(3)石炭火力の新規増設は行わない。より高効率の天然ガス発電ベンフトさせる等々の対策を実施することである。 ポイントの(4)コストの抑制、空洞化防止であるが、経団連は『原発ゼロにすれば電気代が高騰するから企業が海外へ逃げていく』という論理で原発を擁護するが、空洞化の最大の要因は円高である。円高を放置している日銀の施策を改めさせ、円高の是正とデフレ解消が空洞化防止の最大の対策である。
21459	個人	学生	20代	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21460	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー資源の乏しい日本が安易に脱原発を掲げるべきではない。中国にシーレーンを押さえられたら簡単に干上がってしまう。	エネルギー資源の乏しい日本が安易に脱原発を掲げるべきではない。中国にシーレーンを押さえられたら簡単に干上がってしまう。
21461	個人	家事専業	30代	女性	原発は0にすべきだと思います。起こるわけないと言われていた事故が起こった以上、事故は起こる可能性があることを前提に考えると、あまりにリスクが高いエネルギーだと思います。	人々の日常を奪い健康への不安を与え、農家や漁業の方達を苦しめ、現場で働く人たちは低賃金でひどい待遇で被曝させられ続ける、こんなひどいことはありません。これから先、想定外の災害が起こらない、という保証はどこにもありません。 人間は自然には勝てないということをきちんと認めて災害が直撃した時に、できるだけリスクの少ない、安全なエネルギーを選択していくべきではないでしょうか。原発がないと経済が成り立たないという人は、自分の土地が放射性物質で汚染され、自分の息子が現場で働きながら被爆し、孫が外遊びを出来ない環境で生活してもかまわない、というのでしょうか。それは自分たちの生活は変えずに福島の人達にだけ苦しみを味わってもらおうとしていることだと思います。私には1歳半の息子がいますが、電気代が高くなっても、節電が必要でも生活をきりつめてでも私は原発がない日本で息子を育てたいです。 これだけの大事故を起こしておいて、きちんと事故の原因究明や安全対策を行わずに、東電、国も自分たちが進めてきた政策、やり方の過ちをきちんと認めずに、原発再稼働をどんどん進めていくのは世界に対して本当に本当に恥ずかしいことです。
21462	法人・団体等	会社員・公務員	40代	女性	原発比率はゼロにすべき	事故から1年以上たっているのに放射能はダダモレで 収束の見込みもない。いまだに中がどうなっているのかわからない。 誰も近づけない。 こんな状況がえんえん続いているのに即刻廃炉にしないほうがおかしい。 選択肢に今すぐゼロを加えるべき。
21463	個人	その他	40代	男性	私たちは原発『ゼロ?? 』を目指すべきだと思うのです。 現実を維持するための苦しみでなく、現実を創造するために苦しみたい、その方が生き甲斐があると考えました。	これまで想像上のものと思っていた様々なことを実現してきたのは、人間の能力の素晴らしさだと思います。 これまでは何とか安全を守り続けてきた現実、そしてそのための計り知れない労力も人間の能力でしょう。 ここからはそうした人間の能力の方向を、現在が人間の最高到達点ではないことを証明するために、新しい安全と現実を生み出すことへと向けて欲しい、そうすることから新たに生み出される問題点を乗り越えながら。 この地球上で最も影響力のある生物の責任として、また未来へ続いて行くであろう子孫への責任から、そして現在を生きる私たちが希望を持って生き続けていくためにも、私たちは原発『ゼロ??』を目指すべきだと思うのです。
21464	個人	家事専業	40代	女性	2030年までに原発はゼロにしてほしい。でも、もっと早くでもいい。	地熱発電を早急に開発するべし。
21465	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発、増税反対です	始めまして。原発稼動には絶対反対です。電力が足りないといいますが本当にたりないのですか？未来永劫こどもらにも責任を押し付けるようなエネルギーって本当にクリーンですか？ シェールガス、メタンハイドレート、藻油など原発に使われている税金を回せば一気に開発できると思います。 増税にも反対です。僕は毎日必死に働いていますが家族四人を楽に養えません。その上増税すれば経済はどんどん悪くなります。 増税すれば僕はお金を使いません。 マニュフェストも守れない政党は即刻解散すべきです
21466	個人	自営業	30代	男性	エネルギーの未来、ゼロシナリオで主役に 原発事故で多くの負を拡散した日本が再びリーダーシップを発揮するには、ゼロシナリオがベスト。そこから派生する技術、法、行動を、各国が、子孫が、注視している。	エネルギーの未来、ゼロシナリオで主役に わたしたち日本国民は、世界に向けて大きな負のインパクトを与えてしまった。放射性物質の拡散のみならず、その前後の各種対応においても同様である。その上、大半の人々が納得し得る安全対策も施さないまま原発再稼働に至ってしまったことは、まったくもってナンセンスである。 この国の信頼を回復するためにも、わたしたちは地球規模での安心・安全な未来を志向しなければならない。であるならば、この先のエネルギーミックス議論からは、やはり安全性に疑問が残る原子力発電には退場願いたい。日本が再び世界に対するリーダーシップを発揮するためには、ゼロシナリオしかないのである。そこから派生する各種の技術、法、行動(物語)を、各国が、子孫が、注視している。わたしたちはエネルギーの未来という舞台で主役を担おう。2011年3月11日を体験した日本国民には、必ずそれができる。
21467	個人	パート・アルバイト	40代	男性	(1)民主党は一刻も早く解散総選挙をすること。(2)原子力発電所は全て再稼働すること。(3)日本の発展を阻害する政策は直ちに撤回すること。	(1)もはや民主党に国民の支持はなく、政権に居座ることは民主主義への愚弄である。大手マスコミの発表する支持率に、信頼性はほとんどない。先日の支持率調査で、野田内閣への支持率が28%とあったが、到底信頼できない。実際の支持率は一桁台だろう。そんな状態で、亡国政策をゴリ押しする態度は、まさに国民不在と言わざるを得ない。 (2)原子力発電所は、日本の血税で建築したものであり、前総理の思いつきで稼働停止する等許されることではない。日本の高度発展の礎となった電力の安定供給の柱であり、老朽化したのであれば、全面的な改修をするべきである。そもそも、日本はマグマの上に乗った列島であり、たとえ停止したとしても危険性は変わらない。むしろ、自家発電できなくなれば、外部電源で燃料棒の冷却を行う必要があり、さらなる金食い虫になってしまう。 高レベル放射性廃棄物の処分が確定してない以上、緩やかに次世代エネルギーへと変換するべきではあるが、今すぐの全面停止とは、まさに愚の骨頂である。「賢者は歴史に学び、愚者は経験に学ぶ」ということわざがある通り、先の大戦がどうして起こったかご存じないわけでもありますまい？ (3)現在、世界的な不況、日本においても深刻なデフレが猛威を奮っている以上、現段階で必要なのは、政府主導の大規模な公共投資であり、景気回復が急務なのは自明でしょう。財務省の次官から「大宰相」とかおだてられ、消費税のアップを画策するのは、愚かな行為と言わざるを得ません。消費税が導入され、税率が高くなると比例して、経済的な原因での自殺者が増えている事をなんと考えますか？はっきり言って、現時点での増税は、「愚策中の愚策」やってはならないことです。むしろ、ここで「現段階において税率の値上げは、諸説を鑑み撤回する」と述べられたら、それこそ「大宰相」と言えるでしょう。 以上、言い足りないことはたくさんありますが、文字数制限がありますのでこの辺で。乱文失礼いたしました。
21468	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発以外の電力エネルギー源を選ぶ権利いが欲しい。原発を持たなければならない、社会構造を変えて欲しい。	意見したのは、原発以外のエネルギー源の開発、推進を国家戦略として考えてほしいと思識からです。 、選択肢を選ぶことが強制であり、危険を伴う原発はOが希望です、選択肢の論点がおかしいと思います。 原発を国策で推進する意味がわかりません。戦争にも利用できるエネルギーでもあるにもかかわらず。危険な物を国内から無くして欲しい。原発や再処理工業が抑止力のような危険な思想もです。 国民が儲かるような仕組みで、他のエネルギー源の開発を急いでください。原発がなくても農林水産で地方の暮らしが成り立つ国家を目指してください。 切にお願いします。国民の為の国家です。
21469	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを日本国として選択してください	原発は即、全機ストップをしていただきたいです。経済のことを考えると電気エネルギーがたくさん必要であることはわかりますが、昨年の地震・津波による福島原発の事故を考えると、経済繁栄のために取るべきリスクとしてはあまりにも大きすぎると思います。 私は311後生活スタイルを見直し、月の電気使用料を1100円まで下げることが出来ましたが、電気を使わないことにより、心豊かな生活ができるようになったと思います。国民に(ある程度の強制も含めて)節電の協力を求め、原発なしで提供できるエネルギーをできるだけ産業に廻すことを政府にはお願いしたいです。日本人ならきっとできると思います。どうぞよろしくお願いします。
21470	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオに決定すべきです	安心・安全に生活できること以上に私が望むことはありません。 すべての人にとって幸福度の高い国造りをしましょう。 経済が発展する影の部分に、例えば、水俣病の幕引きのように、人を軽んじる政治があってはなりません。 例えば、放射性物質のように、長い年月管理しなければならず処理しきれない汚物を、未来の人たちに押し付けてはなりません。 精神的に病む人が増えたり、自死するひとが増えたり、 子供を愛せない人が増えたり、パートナーを尊敬できない人が増えたり、日本人の精神の気高さを損なうような社会であってはなりません。 私は日本をこよなく愛しています。 その国土を汚し、そこに住む人々をないがしろにすることがあってはなりません。 原子力は、人間がコントロールできる範囲を超えたものであることが、3.11によって一層明らかになりました。 私たちが進む方向は、省エネ省資源のつつましやかで幸福感の高い生活であり、クリーンな自然エネルギーの開発に英知を傾ける栄光ある生活です。
21471	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオ」を選択。大きな理由は以下の2項目。 (1)原発は事故時の被害が桁違いに大きく、国を滅ぼすほどのものである。 (2)放射性廃棄物を何万年も先の子孫に押し付けることは許されない。	大飯原発の再稼働をはじめ、原発の安全性について議論されていますが、全ての災害・事故に対して完全な安全性は担保できません。それに対して事故時の被害の大きさ、被害の継続期間は桁違いです。他の発電方式であれば例え事故が発生しても、その影響は限定的であり、企業や政治家でも責任のとれる範囲に収まります。しかしながら福島原発事故を見ても分かるように、あまりの被害の大きさに誰も責任を取らない（取れない）状況に陥るのが原発事故だと分かりました。責任を取れば良いということではありませんが、原発はそれほど人類の手に負えない技術であると思います。 また幸い事故が無かったとしても、原発から大量に生み出される放射性廃棄物は無害化できず、地中に埋めて何万年も管理するしか方策がありません。千年、万年という途方もない未来にまで、猛毒のゴミを押しつけることは許されるものではありません。例え安定（そう）な地中に埋めたとして、何万年ものあいだ地殻変動を起こさないと、現在の専門家の誰が保証できるのでしょうか。これはもはや技術や政治の問題ではなく、倫理や哲学の領域に入っていると考えます。どう考えても許されることではありません。 さらに3・11以後、新たに埋設管理できるような地域があるとは考えられますまいと。自治体も地域住民も絶対に認めないでしょう。聡明な政治家や官僚諸氏はそのことを知っているはずです。一日も早く放射性廃棄物の生産を止めるべきです。 以上のことから現在のエネルギー需要を原発なしで賄いきれるかどうかとは別の次元です。当面の需要を賄うために原発の再稼働が必要なケースも有り得るでしょう。そのときには確実な安全基準を定めたうえでの再稼働はやむなしです。しかし今回議論されているエネルギー選択の課題は、将来の大きな方針を決めるものであり、それはあくまでも「ゼロ」を目指すべきだと考えます。 「ゼロ」の方針を決めたうえで、実現するための戦略を立てるべきです。そのなかで限定的に原発に頼る方針がでるならば納得のしようもあります。提示されている3つのシナリオに「ゼロも含まれているということは、「ゼロ」の実現可能性が有るわけです。そうであれば「まずゼロを選択し、全ての議論はそこから始める」という結論しかないというのが私の意見です。
21472	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までのできるだけ早期に原発を0%にする選択肢を支持します。	2030年までのできるだけ早期に原発を0%にする選択肢を支持します。 原子力発電は、人間の歴史という短い期間でみた場合ある程度の安全性があると思います。しかし、地球の歴史という長い期間で見た場合、自然からの影響（これは当然人間には想定不可能です）に対処できる技術ではなく、一度原子力災害が発生した場合、子々孫々に取り返しのつかない悪影響を与える技術だと思うからです。そのため、コストを度外視してでも、原発への依存度0%を実施しなくてはならないと考えます。 実現性についても、設備容量は足りていますし、ピークカットやピークシフトなど電力の需要をコントロールすることで省電力を実施したり、古い設備の更新やさまざま省エネ対策を実施することでピーク時の電力不足も解消できると考えられます。 今回の政策の選択肢および現状の予測には、以下の問題点があると考えます。 1.省エネが過小評価されている。現在の技術で16%という実績があるのに、2030年まで10%というのはおかしい。 2.化石燃料への依存が高く、再生可能エネルギーへのシフトの割合が低い。今や脱原発への流れは国民的潮流であると思います。再生可能エネルギー全量買取制度により、国民の電気料金の負担増ばかりが拡大報道されていますが、少なくとも私はこの負担が子孫の安全につながると思えば「へ」とも思っていません。一層の再生可能エネルギーへのシフトのために、政府から技術開発団体への一層の経済的、制度的支援を希望します。（経団連に代表される企業への配慮はそれはそれで大切であり、一般国民が企業を助けるような経済制度のリードおよび国民への説明というのも政治に課せられた大切な使命であると思います。） 3.今回の選択肢では技術料サイクル問題を選択できる構造にはなっていません。選択肢では、「ゼロシナリオ」のみが再処理中止とセットになっていて、「15シナリオ」や「20～25シナリオ」では核燃料サイクルについては政府が決めるとされています。これは問題です。もんじゅが1ワットたりとも発電せずに毎日目額の維持研究費および数十年をを浪費している現状を鑑みますと、核燃料の再処理システムはとっくに破綻していると思います。これ以上プルトニウムをこの狭くて美しい国土に溜め込むのは止めてほしいと思います。 4.システムの改革には触れていませんが、電力自由化や発送電分離などの改革はこの国の未来を発展させていく上で重要な課題だと思います。潮流が脱原発に向かっている以上、システムは改革されるべきですし、されればそれが分経済も活性化されるでしょう。その可能性も示していただきたかったと思います。 以上です。目先の経済状況ばかりに拘るのではなく、私たちの子々孫々が末永く繁栄できるように、今こそ原子力に頼らない社会を作り出せるよう、政府、経済界、市民で力を合わせましょう。
21473	個人	その他	40代	男性	原子力は0%でお願いします。	福島第一原発の事故も何ら終息していない（見通しすら立っていない）この人類史上初めて最悪の放射能事故を引き起こす電気も作れる核兵器…原子力発電所は今スグに止めるべきだ。

21474	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオを選びます。	福島の原発事故だけでなく、ソ連・アメリカでの事故を考えても将来の世界をかんがえて 原発に頼らないエネルギー政策を考えるべきと思う。 放射能問題は、漁業にも農業にも影響及ぼしています。また日常生活にも放射能測定を 行っています。 地熱活用などを含めて新しいエネルギー産業に援助してゆく必要があります。 将来的に考えても雇用問題も展望が見えてくると確信しています。
21475	個人	自営業	50代	男性	原発依存率0%を支持します。ただし目標期限は2030年ではなく可能な限り早急に。出来るなら今現在から。 これを支持する理由を以下に述べます。	原発が不要な理由： 福島第1原発の惨事から明確になったように、一部の推進派を除き、どのような理屈を100万回述べようとも、 大局的に見て安全な発電装置ではないことは認めざるを得ないことでしょう。 そのような危険な発電を存続させることは、原発推進派の人命軽視の内心の表れと言わざるを得ません。 電気エネルギーは本当に蓄積が出来ないのか： そもそも、電気は発電と消費が同時でないと利用できないエネルギーであり、 蓄積が出来ないので、風力発電や太陽光発電のような自然エネルギーは、 その気象状態に依存する不安定さ故に、安定供給が難しいと言われています。 ならば、風が吹き日光が出ているときに蓄電し、雨が降り曇の時に給電すれば、 平均的には安定した供給が出来るわけです。 しかし従来の鉛蓄電池は化学反応に依るものなので、充電から供給までに時間差がありました。 現在は電気2重層コンデンサによる蓄電装置が急速に発達してきております。 これは、単純に電荷を蓄積する箱でありますから(ただし巨大な)、 充電／放電時間は内部抵抗による時定数に制限されるだけで、 鉛蓄電池のような時間差は生じません。 将来1メガフラッド／5ボルトの電気2重層コンデンサが出来たとすると、 それが可能な蓄積エネルギーは12．5メガジュールです。 これは、3．47キロワットアワーとなり、1キロワットのエアコンを3時間以上運転出来る電力です。 原発1基が100万キロワットアワーの能力があるとすると、約30万個のコンデンサで、その電力を蓄電が可能です。 現状ではコスト的に無理がありますが、日本の科学技術は侮れません。 私個人としては数年以内にこれは可能になると信じています。 本当の意味でのエネルギー再利用： 富山県に東洋ゼンマイという会社があり、ゼンマイの巻き戻しの力を利用して発電機を回し、 そのエネルギーを利用して、各地の観光案内盤などに応用しています。 私もその開発の一部に関わったことがあります。 言うまでもなく、電車は勿論、最近のハイブリッドカーも回生制動で運動エネルギーを回収し、 文字通りエネルギーを再利用しているわけです。 ハイブリッドカーなどは内部系で使用するエネルギーに限られるのですが、 電車は加速系と減速系が同時に発生しないと、本来の意味で再利用にならないので、 ここに上記、電気2重層コンデンサによる蓄電装置を使うことで、 エネルギーの需要と供給の時間差をダムのように埋めることが出来るようになります。 これは電車に限ったことではなく、エレベータ、エスカレータなど、 およそ、発生と回生が可能なあらゆるエネルギーに適用可能です。 可能な限りエントロピーの増大を抑えることが肝であると思われます。 原発は地球温暖化の防止に貢献するのか： 専門家の書籍などによれば、原発のエネルギー効率は30%とのことです。 これは質量消失によるエネルギーの70%が崩壊熱として地球系の内部に蓄積することを意味します。 勿論、タービン発電機によって電気に変換された30%のエネルギーも、 消費によって少なかれ結局は熱になるのでしょう。 しかし、原発の構造上、冷却を余儀なくされる装置は大量の冷却水が必要になりますが、 経済効果を上げるには、海水を利用するのが自然なことです。 つまり、せっかく作ったエネルギーの70%は海水の温度を上げるために使われているのです。 これが地球温暖化を悪化させていないと証明出来るでしょうか。 国民は自分の意思とは関係なく、図らずも海水の温度を上げるために電気料金を支払っているわけです。 こんなに効率の悪い発電を唯々諾々と続ける電力会社、経産省、しいては日本政府の考えを、 自分にはまったく理解することはができません。
21476	個人	学生	20代	女性	1番のゼロシナリオに賛成。また原発事故は必ず起こる。大地震に対して安全だったとしても、テロが起きたとき大惨事になる。	原発は人類には危険すぎるから。 どんどん放射性物質のごみが増えていって、いつかは多額のお金と危険を払って処理しなければならない。 だから、今から処理し始めるべき。 日本なら、原発に依存しない経済社会のモデルになれる。領海の広い日本、技術力の高い日本なら、新たなエネルギー技術を実用化させられる。 原発は、もう終わりでいい。未来の日本のこと、未来のあなたの子孫、私の子孫のことを考えたら、原発は使えない。 私は1番のゼロシナリオに賛成。
21477	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発をすべて廃炉にしてください。	現存する放射性物質の処理の仕方さえはっきりしていない原子力発電をこれ以上使用するのはやめた方がいいと考えます。原発に費やすはずだった金額を代替えエネルギーの開発に回していただくことを切に願います。
21478	個人	会社員・公務員	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	原発ゼロを選んだ理由 １ 現在の科学でも処理できない負の遺産を未来に残すわけにはいかない。 ２ 福島の事故をみても、けっして経済的なエネルギーではない。 ３ 事故があったときに 失うものが大きすぎる。 意見 １ 太陽光発電はもちろん 「地熱」や「潮力」などをエネルギー資源として活用する研究を国家としても援助し、世界に誇れる日本にしてほしい。 ２ 電力会社を独占状態でなく、消費者が選べるようにしてほしい。
21479	個人	学生	10代以下	女性	原発0シナリオに賛成します。残余のリスクがあるなら、原発は稼動するべきではありません。	原発0シナリオに賛成します！なぜなら、原発は絶対安全だと言っていた国が、残余のリスクがあると自ら認めたからです。 日本は世界でも有数の地震大国なのですから、原発によるエネルギー生産は向いていません。高校生だってそれぐらいわかります。 他の国のことは関係ありません。「日本はどうするか」です。日本は、日本という国の地形に適したエネルギー生産方法を模索するべきだし、それが普通じゃないでしょうか？
21480	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率は「20～25%」を維持すべきである。	電気料金が値上がりすれば、国内の工場を海外に移転する企業が増加するなど、国内の空洞化が加速される。 新エネを増やしても、国内の産業は活性化しない。中国の安い太陽光パネル購入量が増加するだけである。結果して海外に資金が流出するのみであり、国内企業への還流は期待できない。
21481	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。	福島第一原発の事故はまだ収束しておらず、近隣住民をはじめ、福島第一原発で働く多くの作業員の方々が被爆し、危険にさらされています。原子力発電は環境を汚染せず、コスト効率の高い優れた発電方法と言われていましたが、今回の事故によりそれも真実ではないことが判明しました。 原発をゼロにすることに加え、以下を希望します。 1) 自然エネルギーなど、原発および火力以外の発電方法を促進してください。 2) 高速増殖炉もんじゅも廃炉にしてください。 実用化できる見込みが低いこと、廃炉にせず維持し続けるだけでも多額の税金を使用し、大地震などで福島第一原発のような事故が起こった場合に環境および近隣住民に与える影響が大きいことから、メリットに対してデメリットが大きすぎます。 3) 東京電力ほか、電力会社の体質の見直しを行ってください。 火力発電の増大や自然エネルギーへの転換による電気料金の値上げは容認できますが、東京電力の不当に大きい利益率の確保や福島第一原発事故の被害者への対応など、常識的に見て倫理に欠ける行動が多すぎます。行政指導により倫理的企業への変換を望みます。 4) 発送電分離を検討してください。
21482	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロパーセント希望！ 福島の事故により被害者が出始めています。原発はすぐにでも廃炉にしてください。	一旦、事故が起こるとリスクが大きすぎる原発はすぐにでも廃炉にして欲しいです。 政府は当然、昨年の事故から現在までに、代替エネルギーへの転換を急務とされていたと思っていました。まだ危険な原発に頼っておられることに唖然としています。 東京から京都へ避難して来られたお母さんが、甲状腺ガンを発症、先進手術をされました。 私は被曝されたと思っております。今後、このような被害者がでてくると思います。 電気を補うプラス面より、人を苦しめるマイナス面の方が大きいと確信します。 原発は廃止すべきです。
21483	個人	自営業	60代	男性	一つ目の課題は、電力料金と経営形態。そして二つ目は、原子力発電は可及的速やかに廃止するシナリオ以外には考えられません。	日本の電力料金は世界的に見て突出して高い。これは無競争状態のいわば専売業態の産物であると考える。旧ソ連の農業機械発展の遅れや、旧東ドイツのサラバンドとかいう自動車の生産性の低さなど、競争のない産業では現代社会にそぐわないのです。さらに、現在の日本の電力供給産業はコストプラスフィーという供給者への利益誘導が継続する危険性が極めて高いから、この仕組みを直ちに取りやめて、供給者同士の競争を基本とする必要がある。 我が国が、原子力発電に頼ろうとしたきっかけは原子力爆弾の原料欲しさとか言われているが、最近のキャンペーンは太鼓汚染のないクリーンエネルギーとか地球に優しい温暖化を進めないエネルギーとか宣伝されているが、3・11ではあちこちで放射能汚染が拡散しているし、原子炉の冷却水は想像を絶する高温であり、だから原発はすべて海に面した場所に設置されている。こうしたあらゆるリスクを考慮すると、原子力発電はいかに高価になるか今回実証できたはずであり、併せて地球温暖化防止に効果有りとの宣伝の誤謬も反省しなければならない。 直ちに原発運転停止することは無理だとしても可及的速やかな「脱原発」が必要である。
21484	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを支持します。 原子力発電推進は反対です。 最も大きな理由は、使用済み燃料の処理の問題です。 再生可能エネルギーに代替すべきです。 核の力そのものが危険だからです 原発ムラなど政治的背景が不明瞭だからです 設計の安全性に不安があるからです。
21485	個人	自営業	40代	女性	地震大国日本にあるすべての原発を廃炉にしてください。原子力ムラを解体してください。再生エネルギー主体の持続可能な社会に向けて国を立て直してください。	人間の手に負えない原発を地震大国である日本に林立させることは、子どもたちの未来を奪うことと同じです。原発の恩恵にあずかった者たちが生きている間に原発をなくして安全な未来を取り戻すことが今の政治家たちの使命です。福島の惨発事故を経験した国の責任として、再生エネルギーで国を持続させることが世界に対する日本の役目でもあると思います。これ以上、民意ひいては世界の目を無視した恥さらしな原子力ムラ政治はもうやめてください。
21486	個人	会社員・公務員	40代	男性	1.「原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信認」の難しさ 2．ゼロシナリオの実現可能性とその先について検討 3．原子力発電については安全性担保の研究を日米共同で進める	このたび、ゼロシナリオの実現可能性とその効果を具体的に官民挙げて検討することを提案します。 その論旨は以下の3点です。 1.「原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信認」の難しさ ・おそらく経済的に実現可能性の高い20～25シナリオは、 原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信認を前提とするため、 現状では難しいと考えます。 ・例えば首都圏に新たな原子力発電所を設け、まさに国家の命運を賭けた 安全対策を講ずるなどすれば一定の信認を得られるかもしれませんが、 さすがにこれは現実味がないですね。 ・またコスト面においても、実のところフクシマの除染や廃炉が済むまでは、 全体像が把握できないと考えます。 2．ゼロシナリオの実現可能性とその先について検討 ・原子力発電なくして経済発展（維持？）と温室効果ガスの排出抑制をどう 両立するか。ゼロシナリオにある「15 シナリオや20～25 シナリオの場合よりも、 省エネ性能の劣る製品の販売制限・禁止を含む厳しい規制を広範な分野に課し、 経済的負担が重くなってでも省エネルギーやCO2 削減対策を行い、また、 更なる天然ガスシフトを行う」ということの具体像を国民に共有したうえで、 それでもゼロシナリオを目指す意思があるかを確認していただきたいと考えます。 ・また水力発電の効率化、地熱発電の開発など模索しつつ、エネルギー政策の 地方分権を実現できないでしょうか。 ・地方の特性を生かした再生可能エネルギー事業を育て、輸出することで 日本の新たな成長モデルを打ち出す……という構想を打ち出すことは不可能でしょうか。 一度その議論を聞いてみたいと、切に願います。 3．原子力発電については安全性担保の研究を日米共同で進める [illegible]

						・安全性が確認されるまで、やはり実用レベルでの原子力発電は控える ことが現実的なのではないでしょうか。 ・ただし化石燃料への依存軽減や、輸出産業としてのポテンシャルを考えれば、 無にすることもまた難しいでしょう。 ・そこで、どこまで安全性を高めれば実用に耐えうるかを国内だけでなく、 米国とともに研究開発していくことを望みます。 以上、ひとつの意見として提出いたします。 何卒よろしくお願い申し上げます。
21487	個人	会社員・公務員	60代	男性	3つの原発比率の選択肢について、私はゼロシナリオを強く支持します。 そしてできるだけ速やかに全ての原発を廃炉にすることを国や電気事業者に求めます。	3つの原発比率の選択肢について、私はゼロシナリオを強く支持します。 そしてできるだけ速やかに全ての原発を廃炉にすることを国や電気事業者に求めます。福島第一原発事故で解ったように、原発で一旦重大事故が起これば大変な事態になります。今回はたまたま運が良かっただけで、作業員が退避していれば確実に関東一円が避難対象区域となったでしょう。 我々は経験から学ぶべきです。安全神話崩れ去った今でも尚、「安全が確認された」と無責任に言って原発を稼働するのは愚かで無責任極まりない行為です。 電力需給が逼迫するのは夏季昼間の数時間のみです。その数時間のために放射線を常に排出し、重大事故が起これば広範囲を汚染する危険極まりない原発を稼働するのは愚かなことです。為政者は国民の生命を守るため、原発に頼ることなく電力を効率的に使用するようにもっと真剣に取り組むべきです。そうすれば消費電力をもっと減らせる筈です。 例えば、現在大手企業は週休2日制ですが、春や秋の電力にゆとりがある時期の数か月を週休1日とし、その代わりに電力需給が逼迫する夏場を週休3日にして（増えた）休日を平日に振り分けることもできるのではないでしょうか？ また使用済み燃料再利用のため、トラブル続きで目処の立たない（各国が撤退している）危険な高速増殖炉に（現実を直視しない楽観的な）一縷の望みを託すことや、非経済的で危険なプルサーマルを推し進めようとすることは非現実的で愚かなことです。私が納めた税金が原子力村を存続させる為に使われることを私は望みません。 我々の共有財産である地球の美しい自然を、経済界が自分達の利益のために壊すことが許されるのでしょうか？その様な行為を国が支持するとすれば、大衆の意思を無視した独裁国家と言わざるを得ません。 地球が有限であるのと同様に資源も有限です。人類が現在のような経済活動を続ければ、（ローマクラブが指摘するまでもなく）近い将来に資源が枯渇することは目に見えています。現在の贅沢な暮らしを維持するために、未来に残すべき限りある資源を貪り、安全ではない原発を稼働して安全且つ確実な処理法のない「使用済み燃料」という核のゴミを未来に押し付けることは、先見性のないその場しのぎの行為だと私は思います。 「経済活動のために原発は必要だ」と言う考えは、「今の時代さえ良ければよい。放射性廃棄物（使用済み燃料）は未来に押し付ければ良い」という無責任極まりないものです。 福島の事故を教訓に我々は、未来のためにも、いつまでも持続する筈のない大量消費文明から資源と自然を大切にする持続可能な社会へ向けて真剣に取り組むべきです。 再度私は「全原発の速やかな廃炉」を国や電気事業者に要求します。地球上のすべての生き物の共有財産である「自然」を自分達の利益追求や論理で勝手に壊さないように強く要求します。
21488	個人	無職	70代	男性	節電はまだまだ可能（家庭でノーエアコン、社会でもっと工夫）なので、 (1)ゼロが望ましい、安全な炉の再稼働？、15%なんて無理。 危険で金食い虫の高速増殖炉、再処理工場、核燃サイクルは即刻中止。	1）節電はまだまだ可能とおもいます。 家庭でノーエアコンにする、社会ではコンビニを7－11時に限定するとか、自動車輸送を省エネ的な鉄道輸送に等、もっと工夫ができてしょう。 節電と自然エネルギーを徐々に増やす事を前提に、(1)ゼロが望ましいと思います。本当に安全な炉があれば厳密に審査して再稼働もありうるかもしれませんが、15%なんて無理な設定です。 高速増殖炉、再処理工場、核燃サイクルは事故の確率が高く即刻中止すべきです。米国もやらないこれらの危険な金食い虫のために、どれだけ高い総括原価方式の電気料金を払わされてきたことか。またトイレなどためることは核兵器廃絶の国民の悲願に反します。
21489	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発0%を支持します。 原発再稼働反対です。	原発は、作業員の被ばくリスクがあります。地震大国には合いません。使用済み核燃料の再処理サイクルを止め、新たな処理方法を日本が考え・世界に示していきましょう。省エネ・自然エネを、どんどん推進して下さい。技術大国日本と言うならできるはずです。新たな雇用も生み出せるはずです。宜しくお願い致します。
21490	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギーや環境政策は、日本の将来を左右する最重要な政策である。国内経済、雇用、国民生活はどうあるべきか等、熟慮をはっきり示しつつ、冷静な議論・判断のもとですすめられるべきである。	3つの選択肢いずれもが、今後想定される日本経済へのリスク要因をあまりにも過小評価していることや、最重視されるべきコスト抑制や空洞化防止の対策が示されておらず、またエネルギー比率の転換によって国民一人あたりの負担がどのように変化するのかが全く明らかでない。 また、いかにしてCO2を削減するかに関心が集中し、「原子力か、再生可能か」という2極対立の中でエネルギー比率を決定しようとしており、日本が国として存続していくための大原則である「経済成長とのバランス」という観点を著しく欠いたものとなっている。したがって、この国で生まれ、この国で育ち、この国で生活している者からすれば、2030年という、わずか20年足らずの期間での選択肢であるならば、3つの選択肢全てが選択に値しない。 その中で敢えてというこであれば、「20～25%」を選択せざるを得ないが、経済成長とのバランスの上では極めて不十分である。 原発依存度を下げることは必要だと思うが、一時的な感情に流されることなく、この国はいかにあるべきかという広い視野に立った道筋をしっかりと示しながら、総合的かつ地に足のついた冷静な議論を強く要望する。
21491	個人	無職	60代	女性	原発0を支持します。危険をコントロールできないことがハッキリしたのに、続けるのは、暴挙です。必ず労働者が被ばくしていくのに、誰も責任を取れません。発送電分離も出来ず、政治的な利権としか思えません。	原発は即時廃止です。操業中と停止時と危険がまったく同じではありません。たとえ、負の遺産になっても、間違った事はやめていかなければいけません。過去、水銀でも、六価クロムでも、危険なものはやめてきて、それでも日本は解決策を見つけてきました。今、原発を続けるのは単に利権がからんでいるから・・・・ということがだれの目に明らかになっています。日本の技術は素晴らしいのですから、世界に先駆けて、自然エネルギーに転換するべきです。サラ金を清算するのと同じようにやめるべきはやめなければ、もう一回大事故が起こるまで、待っていられません。発送電の分離も出来ずに東電も倒産出来ずに、政治力がないことが明らかなまま、原発をつづけることばかり。強硬するのは政治家の怠慢です。自分の属している仲間だけを大事にするなら、危険でないという方は、どうぞ国会議員の方も、子供孫、ひ孫と一緒に1カ月ほど、夏休みを福島の避難区域の隣町でお過ごしください。議員の方たちも、御家族があるでしょう？本当に心配ないですか？小さな子が外で、遊ぶことを心配したり、もし、小児がんにかかったりそんなことがどれほど、苦しいことか、それでも、自分のために利権がらみのお金が欲しいでしょうか？
21492	個人	家事専業	30代	女性	0シナリリオを支持します.	使用済み核燃料の処理も決まっていないまま原子力発電を続けることは選択できません. 1Sシナリオを選択したら大飯の様ななしと崩し再稼働に拍車がかかる危機感を強く持ちます. いつ大地震が起きるかわからない現状で,安全対策も取られていない状況下でまた事故が起き,福島のような人が戻れない場所が出来たとき,,どの様な責任を取るつもりなのでしょうか？「事故を起こさないようにするのが私の責任」という総理の回答では不安すぎて再稼働など決して認める事は出来ません.
21493	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「ゼロシナリオ」に賛成します。原発は地球上のあらゆる生物にとり危険であり、取り返しのつかない事態を招来しかねません。太陽光や風力その他の持続可能なエネルギーの有効活用を目指すべき。	「ゼロシナリオ」に賛成します。原発は地球上のあらゆる生物にとり危険であり、取り返しのつかない事態を招来しかねません。太陽光や風力その他の持続可能なエネルギーの有効活用を目指すべき。 原発に頼らなくても、太陽光、風力、地熱その他の多くの持続可能なエネルギー源が沢山ある。また、我が国の技術がこれらの分野でトップクラスであることを考えれば、新しい技術立国としての競争力を維持強化する観点からも、国として脱原発、再生可能エネルギー技術にシフトしていくべきです。 一部利益層の為に原子力政策を温存し、未来の人たちに取り返しのつかない負の遺産を残してはいけない。
21494	個人	その他	40代	女性	「1　原発依存度ゼロシナリオ」を支持。 この夏が終り、関電管内の電力供給と需要状況の状況が出た後、必要な原子炉数を決定して頂きたい。不要な炉は廃炉。当面必要な炉についても2030までに廃炉	・使用済み核燃料の処理方法が決定されないまま稼動するべきではない。 ・電力会社は、自らが運用する原子力発電所の地下に活断層があるかもしれない疑いがあるにも関わらず、安全運用の為に必要である施設の整備を先送りにしている。顧客の安全を守ろうという姿勢がみられない。 ・廃炉費用および廃炉時期がうやむやのまま原子炉を稼動している電力会社の体質を許すべきではない。 ・7月28日に、「東京電力が火力発電用の液化天然ガス（LNG）を米国の8～9倍の超高値で購入した」とのニュースが流れた。東電以外の電力会社でも、同じ事が起きていると考えてしかるべきである。電力会社は、燃料費の高騰を理由に、原子力発電所の再稼動を求めているが、できるだけ安価なLNGを購入すべき努力を怠っているのではないか。即刻、調査を入れるべきである。 ・福島第1クラスの原発事故が日本の複数の箇所で起きた場合、国土の汚染を未然に防ぐ技術、原子炉を廃炉に導く人材を確保できているのだろうか。確保しようという姿勢が電力会社にも国にもみられない。
21495	個人	その他	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を今すぐ始めるべきです。	風力に加え小さな水力発電の推奨をしてください。原発に頼らない施策を今すぐから進めてください。
21496	個人	その他	60代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	福島原発事故で明確になったことは、自然災害のもとで原発は、人智の制御を超えたもの。そして、その自然災害は、他の原発立地場所でも、起こりうる可能性が大きい。そんな地震国日本では原発は即刻0にすべきと提言します。
21497	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	使用済み核燃料の処理技術も確立されていない中での原発は人類の未来を展望する負の遺産。地球にこれ以上残すべきではない。
21498	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本は，可能な限り速やかに原子力発電依存と核燃料サイクル実用化という夢から脱却して，再生可能エネルギーの利用を拡大するべきであり，「ゼロシナリオ」以外の選択肢はあり得ないと考える。	原子力発電は，その安全神話が崩壊し，経済的なコストも巨大になり得るという，ギャンブル的な要素が大きな発電方式であることが，福島第一原子力発電所の事故によって証明された。 核燃料サイクルの実現はその危険やコストを考えると，全く無意味なものであるだけではなく，日本の国家安全保障を脅かす存在である。可及的速やかに撤退する方針を定め，後始末の検討を開始するべきである。 高速増殖炉の実用化は夢物語であり，そのリスクに見合わない。税金を投入しての開発は直ちに止めるべきであり，他国での技術開発成果を，その完成後に導入すれば事足りす。 そうした核燃料サイクル関連の税金投入から撤退するためには，提示されたシナリオのなかでは「ゼロシナリオ」しか選択肢はない。 日本には風力や太陽光を始めとする再生可能エネルギー源が豊富に存在しているが，原子力立国を国是とするエネルギー政策が障害となって，その利用が拡大せず，関連する技術開発も他国に遅れを取る状態となっている。これはエネルギー政策の失敗であるだけではなく，産業政策としても明らかに失敗である。 電力市場の競争原理の導入と，関連技術への投資を政策的に促進し，危険で経済的リスクも大きい原子力発電からの脱却を選択するべきである。
21499	個人	パート・アルバイト	50代	女性	即刻原発0への方向性を明確にし、再生可能自然エネルギー開発に本腰を入れるべき。 政財界、電力会社、原子力産業界などの利権や既得権益を守る事に始終する原発有りきの体制からの即刻脱却を強く要望。	福島第一原発事故は人ごとでは無い事を強く肝に命ずるべきです。 事故後の安定収束廃炉へ向けての道筋は途方もなく長く、不安定です。 また、周辺地域の人々は今なお過酷な状況下に有ります。 その上、 原発は稼働中、停止中にかかわらず、一度事故が起これば、他と比べようもない膨大な被害をもたらす事は明らかです。 以上の事を踏まえて考えれば、 数世代先にまで負の遺産を残し膨大な環境破壊、生態系を乱し続ける原発は持続可能では有りません。 即刻ゼロを目指す事を決定し、周辺地域の安心安全を最大限確保しつつ廃炉に向けての計画をこそ明確に示すべきです。 合わせて、 より危険度の高い核燃料サイクルの早急中止、及び核のゴミのより安全な管理、処分方法の道筋の計画設計にこそ即刻取り組む事を要望します。 そもそも、 エネルギー消費の在り方や供給方法および量は適切で有ったのか？ 発電過程での省エネに可能な限り取り組めていたのか？ なぜ本格的再生可能エネルギー開発に消極的であったのか？ などなど疑問でありエネルギーの在り方にそのものについて根本から見直す必要が有ると思います。 今こそ、 安心安全と称し国策として原発ありきで推進してきた事への責任有る対応を願います。その為にも、即刻原発ゼロへの方向性を明らかにし、本腰を入れて自然エネルギーの比率を上げるべく、その道筋へ向けた予算配分の決定をお願いします。 そして、 災害対策や本当の意味での地域活性化に繋げていくために、 一か所に集中依存する今までのエネルギーシステムを改め、分散型で地域で必要なエネルギーはその地域の自然資源などを活かした地産地消のエネルギーシステムの構築に早急に取り組む必要性が有ると考えます。
21500	個人	その他	50代	男性	「2030年に原発0ではなく、「即刻、原発0」を主張	場当たり的な利権のために制御が難しく大きな災禍につながりやすい原子力を温存させるよりも、もっと安全で効率の良いエネルギーを開発し多くの人々から感謝される方が遥かに経済効果は高いのではないか？
21501	個人	自営業	60代	男性	私はゼロ%です.	我が家に程近い若狭の原発も即時にとめてほしい。
21502	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。原発は絶対にすべてなくしたほうがいいです。	人間にとって一番大切なのはなんでしょうか。それはもちろん人それぞれです。 でも、命あっての ことだと思います。原発でたくさんの人の幸せが奪われました。それなのに、どうして同じ過ちをおかそうとするのでしょうか。 もう一度同じ惨状が起こる確率が少ないからですか？ では、可能性が少ないからといって日本がなくなるかもしれないものを動かしても良いのでしょうか。 自分の欲ばかり満たそうとせずに、もっときちんと日本の進むべき道を考えて 欲しいです。 政治家のみなさんは日本国民の為に働いて下さっているのですよね。 政治家になった頃の気持ちをもう一度思い出してください。 他の国では成し遂げていない自然エネルギーでの経済成長など、世界中の最先端を狙えるチャンスではないでしょうか。 こんなにみんなが反対しているのに、原発を動かそうというのなら、賛成された方とその家族は全員原発のすぐ近くに住んでいただきたいです。 議員宿舎もぜひすぐ横に引越してください。 原子保安員の方もすぐ隣にいればいつでも様子を見に行けるし、便利ですよね。 ぜひ、日本が消えて無くなる前に原発をなくしてください。 よろしくお願いします。

21503	個人	会社員・公務員	20代	男性	2030年原発ゼロの選択に反対。原子力は供給力の選択肢として残すべき。2030年までの需給は石炭火力で凌ぎ、再エネは技術開発向上度合いに応じてその比率を段階的に高める。国内でのCO2削減は断念すべき。	22030年に原発ゼロの選択に反対。理由は現在の議論で2030年の状況を決定すべきでない。 原子力は資源の乏しい日本にとって数少ない自給可能、安定供給可能なエネルギー。新たな基準に基づき安全性の確認された原発は再稼働すべき。但し、全ての原発が再稼働が可能と考えるべきではない。炉の型式の新旧、安全対策の構築し易さ、地理的条件などを勘案し、安全性の高いものに限り、順次再稼働を行っていくことが必要。 再生可能エネルギーは依然未熟。当面は研究開発に力を注ぎ、コストや安定性等を高めるシステムを構築した上で、実力に応じた導入量を定めていく。蓄電池や太陽光パネルの性能向上は一朝一夕では不可能。イノベーションによる爆発的な性能向上が実現すれば、2030年に30%以上の導入も夢ではないが、今現在それを決めうちしてかかることは危険。当然、研究開発には国・民間の資金が惜しみなく注ぎ込まれる仕組みを構築することが必要。 放射性廃棄物については、最終処分場の選定などが困難な状況にある事から、非常に大きな問題。しかし、この点は2030年時点で脱原発を実行できたとしても、また現在即時原発をゼロにしたとしても、引き続き残る課題。仮に原発再稼働を行わない場合、核燃料サイクルが白紙となり、各原子炉に存在する燃料棒の行き場が無くなるという大問題も存在する。2030年の原子力比率の問題とは別に、検討を行うことが必要。最終的な廃棄物の量を削減する意味でも、プルサーマル発電による核燃料の再利用は引き続き実施すべき。 当面、2030年までの需給は高効率な石炭火力発電を推進することで凌ぐ。石炭は低コストで調達可能で、石油やLNGと比較して地政学的なリスクや価格高騰の危険性も低い。原発の停止により不足する電力は石炭火力発電により補うことが重要。CO2に関しては、国内で排出量が増加した分は、海外で削減を行う仕組みを早急に構築すべき。アメリカや中国の石炭火力発電所が日本の最高効率のものに置き換えれば、現在の日本が排出している以上のCO2を削減することも可能。こうした国が日本の技術を導入し易くなるよう政府間での協力体制を構築すべき。 原発自体が必要なのではなく、安定・安価・安全なエネルギーが必要。その代替手段を実現的に描けない以上、現在の脱原発の意見は非現実的。それでも原発の安全性を信じられないなら、我々はエネルギーの不足する社会で生活していくことを覚悟しなければならない。当然、家庭生活や経済活動に多大な悪影響を及ぼす。いつ停電が起こるか分からない毎日、日中の厚い時期の冷房、夕方の寒い時期の暖房を我慢する暮らし、電気代分の価格が上がり物の値段が上がる一方、給料は下がり可処分所得は低下する。但し、それでも原発の電力を使う暮らしよりはマシだと考えるなら、それも一つの選択である。何が幸せなのかは、人や時代によって異なるはずである。しかし、脱原発、再エネ拡大を行った上、経済的な繁栄まで享受したいというのは、強欲すぎる。脱原発を掲げる人々は、正々堂々と経済的な繁栄などいらない、と主張し、それを多くの人々から賛同を得られるように論陣を張るべきだ。
21504	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年に原発0ではなく、即刻、原発0。 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき。	福島原発事故で突然家族・友人・知り合い・仕事・住まい・財産・故郷などを奪われた方（以下、福島原発事故被害者）の立場になって考えると、今後原発を使用（稼動）して良いとは思いません。 原発の使用（稼動）を考えている方は、福島原発事故被害者と同様に突然家族・友人・知り合い・仕事・住まい・財産・故郷などを奪われても同じ考えでいられるでしょうか？それでもなお原発の使用（稼動）を考えている方は、それこそ今すぐ（突然）に福島原発事故処理（被爆限度なしで）させられても文句を言わない方だと思います。 ただ、原発が稼動しているということは、隣国に対して核処理技術があることを示すことにもなり、隣国への抑止力として大きな意味で日本国民全員に恩恵をもたらすことも事実です。しかし原発を稼動する方法でなく、一刻も早く福島原発事故処理を行いその福島原発事故処理後の安全な（被爆しない）土地で使用済み核燃料の処分方法の開発もしくは輸出原発用の小規模試験稼動などを行う方法の方が、核処理技術を示しより強い抑止力を発揮できると思います。 近年の日本人にはなくなりつつありますが、人を思いやる気持ちこそ他国民にない日本人の良さであり違いではないかと思います。その違いが再生可能エネルギー開発を可能にするとも思います。しかし日本人は指示待ち人間も多いため、政府が全力を上げて（先導して）クリーンエネルギー輸出大国を目指すべきだと思います。
21505	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は推進すべきと思います。	電気代の高騰 雇用の確保
21506	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。 原発は、事故を起すと放射能を放出します。 安定稼動時に出される放射性廃棄物処理も 安全な長期保存方法が未確立です。 早急に全停止すべきと考えます。	原発ゼロシナリオを希望します。 1）クリーンエネルギーの定義が不十分 CO2を出さないことが、クリーンアネルギーとするのは3.11以前の論理の踏襲に見えます。 原発事故発生時の放射能放出リスクに着目する必要性を感じます。 表1、表2、表3とも温室効果ガスや地球温暖化の項目がありますが、 地球レベルの放射能汚染リスクの項目が欠落していると考えます。 2）核燃料サイクルの見直し 核燃料サイクルの見直しと放射性廃棄物の処理方針が欠落しています。 エネルギー問題を考える場合に、地球規模で核燃料廃棄物で汚染する観点は クリーンエネルギー推進の重要な要素になります。 未解決事項を先送りして、現世を享受する姿勢は、後世に対して無責任です。 3）国会事故調の提言の対応明確化 原子力プラントの運営体制が不十分です。 廃炉の道であっても、危険性はつきまとうので、PDCAを回せる仕組みが必須です。 4）表2にリスク項目の追加 以下の2項目の追加が必要と考えます。 リスク金額はイメージなので、別途算定が必要です。 放射能放出リスクについて 　ゼロシナリオの時は、リスクなし 　15シナリオの時は、リスク金額（例として年10兆円） 　20～25シナリオの時、リスク金額は（例として年20兆円） 核燃料保管サイクル維持リスクについて 　ゼロシナリオの時は、リスク金額（例として年1兆円） 　15シナリオの時は、リスク金額（例として年2兆円） 　20～25シナリオの時、リスク金額は（例として年3兆円） 以上
21507	個人	会社員・公務員	40代	女性	・放射性物質を排出する原子力発電を廃止し、再生可能エネルギーに転換すべき ・地方分権をすすめ、スマートグリッドの取組を推進すべき ・電力会社の独占を廃し、送電線の国有化、発電に競争性を導入すべき	各紙世論調査によると、原発に対し6割が反対、2割が賛成という現状を踏まえると、国民の多数が原子力発電に反対の意思を示してることが明確である。 これは、2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震により福島第一原発が放射性物質を大気中に放出し、レベル7という未曾有の大災害がひきおこされたことにより、原発は人類存亡も揺るがしかねない、大変危険な技術であることを認識したためである。 そこで、まず、自然界に存在しなかった、あらゆる生命の遺伝子を破壊する放射性物質を排出する原子力発電を直ちに廃止し、再生可能エネルギーに、国・地方自治法の予算を執行すべきであると主張する。 次に、エネルギー政策の地方分権をすすめ、スマートグリッドやマイクログリッドの取組を推進すべきである。 第三に、電力会社が地域独占状態であることの歪みを正し、送電線の国有化などに取組み、民間の多くのセクターに電力発電の参入機会を与え、競争性を促すべきである。特に再生可能エネルギーには、助成制度を創出すべきと考える。 最後に原子力基本法の改正に「安全保障」が盛り込まれた。これは、先に述べた国民世論に乖離し、従来型の原子力推進の流れである。このまま、国民を愚民扱いし、世論を蔑ろにすることは、一層の政治不信を招き、社会の不安定化につながることを危惧するものである。 いまこそ、世論に従い、国の政策を進めることを提案する。
21508	個人	その他	60代	男性	エネルギー政策の方向として、3つの選択肢が示されています。 私は(1)2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」です。 もちろん、望むのは即時原発依存ゼロです。	放射能は、いったん外に出ると全ての生物の体を触み続けます。 農業も、漁業も、また全ての産業に影響が出て生活そのものが成り立たなくなります。 私は、原発から35kmのところに居住しています、家には太陽光発電装置を付けて、売電しています。しかし放射能が原発から外に出ると、避難せざるを得ませんが、避難する親類等はありません。仮の住まいに避難したとしても、いつ戻れるのかわかりません。（福島を見れば分かります。） 地震国日本では全国どこの地域でも起こりうることです。 私は、孫等を含め全員「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。
21509	個人	会社員・公務員	40代	女性	現時点で早急な脱原発は反対	原発ゼロにしたら、実際に国民生活にどういう悪い影響がでるか、きちんと報道すべき。 感傷的な脱原発論より、実際どれだけ困るかマスコミはきちんと報道してほしい。 フェアでない、偏向的な報道ぶり、マスコミの無知ぶりにへきえきしている。 国防上も「原発をもっている」というだけでも最低限の防波堤になっていることを知るべき。
21510	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持。	今回の福島第一原発の事故を教訓に、被爆者・被災者・放射性廃棄物を大量に生み出し環境を破壊する、危険で恐ろしい原子力エネルギーは即停止・廃炉すべきと考えます。
21511	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は即刻廃炉にすべき、政府および電力会社は全ての情報を開示せよ	関西電力は、大飯の再稼働に関して、「電力不足だから再稼働するのではない」と言い切っている。 ではそれは何故なのか？を明確に開示するべきである。 今夏、全国的に節電を呼び掛け、一部、地域を除いて計画停電をちらつかせている。あたかも電力が足りないから原発再稼働を促すようなキャンペーンのようだ。 昨年の夏は、関東を中心に計画停電が実施された。関東は東京電力管内であるからと認識していた、 しかし、今夏は何故、関東は計画停電の実施計画がないのか？甚だ疑問である。つまりは電力は十分足りているからではないのか。 他の地域もそうである。昨年は計画停電を実施しなくても夏を乗りえてきた実績があるのに未開わらず、何故、今年になり突然、電力が足りなくなったのか？昨年と今年とで供給する電力量の違いを明確にすべきである。 一方、各電力会社が原発再稼働にこだわる本当の理由は、使用済み燃料が電力会社の資産として計上されているためと聞いた。つまり原発を廃止にすると、この資産がゼロになるため、電力会社の経営が一斉に危機的状況に陥るだろう。また、電力会社の有価証券を所有している企業は当然、その影響を受ける。NHKを含むマスコミはまさにそれに該当すると言われており、だから首相官邸前の大規模デモに関しても、正確に報道することに積極的ではないと言わざるをえない。このカラクリが事実だとすれば、電力が足りているのにも関わらず、再稼働にこだわる理由が分かる。経団連含めて、関連企業も再稼働を容認するのも納得できる。しかし、殆どの国民がその真の理由を把握していない。 つまり電力会社及び政府は、本当の事実を国民に好評したうえで、本当のシナリオを検討すべきである。 節電を啓蒙し、国民全体がそれを意識付けするのは、大いに結構である。これは電力が足りる足りない以前の問題と考える。経済成長に伴い、国民の生活が豊かになるとともに贅沢な暮らしに慣れ過ぎてしまった結果にしかすぎない。経済成長が伸び悩んでいる現状、無駄を徹底的に排除するのは当たり前の話。 また、原発以外の既存エネルギー以外に、太陽光や風力など再生可能エネルギーの開発に民と官が一体となって研究開発に取り組むべきと考える。原発1基あたり1兆円を超えるコストをかけるのなら、その費用を回すべきである。
21512	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオを選択する。原発は事故が起きた際の損害が非常に大きい。日本は地震・津波・台風など自然災害が多い国であり、今後も福島のような重大事故が起こらないとは言えない。	原発は廃止すべき。日本は地震・津波・台風など自然災害が多い国であり、また人間が行うことに「ミスがゼロ」ということはありない。そのような状況で、事故が起きた場合の損害が非常に大きい原子力発電は行うべきでない。 廃棄物の処理方法も確立しておらず、長期にわたる処理のコストも勘案すれば、原発は経済的にも合理的でないと考えられる。そもそも、処理方法が確立していない廃棄物を発生させ続けることは不合理。 国として再生可能エネルギーに資金・人的資源を振り向け、安全で安定した電力供給を目指すべき。
21513	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発に頼ったエネルギー政策では、安心・安全の日本の未来を切り拓くことはできない。アメリカと財界べったりのエネルギー政策は転換してほしい。	福島第二原発事故で明らかになったとおり、自然の威力の前には、私たち人間の力ではどうしようもないことがあるのだということを思い知らされた気がしています。いくら想定しても想定しきれない「想定外」の事故が起きたとき、それは取り返しのつかないリスクとして、私たちの上にふりかかってくるのではないでしょうか。 大飯原発の再稼働に対して毎週何万人もの人たちが再稼働反対の声を上げています。政府は私たちのこうした声を、どのように受け止められているのでしょうか。野田首相の発言をお聞きしていると、「再稼働ありき」という前提の上に立って物事を推し進めているとしか思えません。国会議員が国民の声の代弁者であるとするならば、これだけ多くの声を無視されるということはとうていり理解できることではありません。 「原発は安い」という話も聞きますが、それはあくまで「事故が起こらなかったとしたら」という前提であり、しかも原発の副産物としての「プルトニウム」の処理をさておいての話であるというふうにも認識しています。プルサーマル計画は兆の単位のお金をつぎ込んだにも関わらず、いまだ現実味を帯びていません。原発の副産物である「死の灰」はたまる一方で、その処理について具体的な見通しは何ら持っていませんと。 もし今、東日本大震災に匹敵する地震が各地で起きたとしたら、「すべての原発は大丈夫」という保証は全くないと思います。そもそも地震大国日本において、原発はエネルギー政策の根幹としてまちがった選択だと思います。それこそ日本の自然を生かした「太陽光発電」や「小水力発電」といった、再生エネルギーを生かしたエネルギー政策に移行すべきだと思います。アメリカと財界にべったりのエネルギー政策では、日本の未来が明るい展望が開けてくるとはっても思えません。
21514	個人	会社員・公務員	40代	女性	震災前(2010年6月)に制定されたエネルギー基本計画を守り、2030年までに原発依存度45%まで引き上げるべきだ。広く有識者を集め、その中で日本の国益を考え議論し決めるべき事。国民に聞くべきでない	震災前(2010年6月)に制定されたエネルギー基本計画では、2030年までに、原発依存度45%まで引き上げるとしていました。原発減らしてどうする！ 震災前のエネルギー基本計画を守るべきである！！！ 震災事故の放射能で亡くなった方はいませんが、省エネのため熱中症で亡くなった方はたくさんいます。 いつ来るかわからない震災を心配して原発を減らそうなんてバカらしい。 すでに出来ている施設を有効活用しながら、震災対策を強化すべきです。さらに、原発に代わる低コストの安全エネルギー開発を国を挙げて30年計画で進めるべきではありませんか？ エネルギー知識の乏しい一般人の意見を聞いてどうするのですか？ 私たちは専門知識もありません。十分な情報も与えられていません。今マスコミで報道されている程度の偏った情報で判断をすると日本の将来が危ないと思います。政府は自分たちの責任において判断をすべきです。国民に責任を押し付けてはなりません。有識者を集め、国民の代表として我々の財産を守るエネルギー政策を決定してください。
21515	個人	その他	70代	男性	原発全機を即時廃炉にするべきである。	原発は、地震・津波に弱く、コントロールは不可能で、取り返しのつかない被害を与えることが、証明された。日本列島は、地震・津波の集積地域である。さらに、核廃棄物の管理は不可能であるから、後世代にこの付けを絶対に回すべきではない。経済の「成長神話」の呪縛を振り払い、大量生産、大量消費を止め、節電、省エネ、地産地消の再生可能エネルギーの飛躍的導入等により、持続可能な社会を目指すべきである。価値観の大転化を図ろう。現在その兆し国民の中からが生じつつあると思う。
21516	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電をゼロにしていく事に賛成。福島の収束も無く、また核のゴミを安全に始末する方法も見つかっていない、また専門家との質疑応答から無くても十分電力が足りること、CO2の削減にならない事を知っている。	原子力発電ゼロに賛成です。原発事故より、小出先生を初め専門家の方と直接質疑応答してきました。原発が無くても十分電力が足りる事、全くCO2削減にならない事も分かっています。また国連での「原子力の平和利用」推進のために為されてきた政治的な裏側についても学んできました。今は原子爆弾は抑止力にならない時代です。アメリカに依存し、未だ原子爆弾製造技術に固執し、国民に告知なしに法律をこっそり変える様なことはやめてください。福島での原発事故も収束していないのです。核のゴミをどう始末するのか、それも方法がありません。始末も出来ない事をこれ以上進めて、未来の子供達に重荷を負わせることはやめて下さい。それが理性のある大人のすることでしょうか？何よりもも原発を進めるなら、福島を元の美しい町に戻して下さい。これから福島で多くの子供が早すぎる成人病を発症し死んでいくでしょう。チェルノブイリでずっと支援活動をしている専門家の方に、直接チェルノブイリで何十万人も亡くなっている現状を伺っています。このままでは今の政府は大きな汚点として歴史に残るでしょう。まだ間に合います。どうか福島の子供達を守って下さい。そして大企業の利益よりも、国民の生存権を大切にしてください。心よりお願い致します。

21517	個人	その他	50代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21518	個人	会社員・公務員	40代	女性	『0%』を選択します。ただし2030年では遅すぎます。選択肢に「今すぐ0%」がないことに納得できません。「今すぐ0%」にすべきだと考えます。	原発は、ひとたび事故が起これば、住めなくなる土地が出るほどの危険性があるということが、福島第一原発事故によって明らかとなりました。今回の事故は、より大きな事故になる可能性もありました。次の事故が福島第一原発事故より大きいものとなる危険性はゼロではありません。 また、事故の原因は、津波や、今回可能性が指摘されている地震だけとは限りません。テロや人的ミス、他あらゆる可能性があります。それらを全て網羅して、事故が起こる可能性をゼロにすることは可能でしょうか。 今後は絶対に『想定外でした』と言う言葉は耳にしたくありません。例え『想定外』であったとしても、事故が起こってしまえば取り返しはつきません。『責任者』は原発を動かすことを決定した国や電力会社や地方自治体等関係者ということになるかもしれませんが。責任者が辞任したとしても、責任者が事故後の処理をしたとしても、犠牲者が元通りの健康や生活を取り戻すことができるとは限りません。 多くの国民に、広い範囲の土地に被害がでる可能性がある。それが何十年も続く可能性がある。真の意味では誰にも責任は取れません。それが原子力発電所だと考えます。 明日、次の事故が起こらないと誰に保証できるでしょうか。今すぐに、今ある原発を廃炉にすることを決定したとしても、それらを安全に管理していくという難題が待ち構えています。高レベル核廃棄物をどうやって処理して行けばよいのか、という難問が今も立ちはだかっています。 原発は、都会の近くには建てられず、田舎に建てるという決まりがあるようですが、田舎の人の命は都会の人の命より軽いのでしょうか。核燃料サイクルを実現するために、また田舎に住む国民を危険にさらすのでしょうか。高レベル核廃棄物を、また田舎に押し付けるのでしょうか。 処理する方法すらわからない核のゴミを増やし続けるようなことは、今すぐ辞めるべきと考えます。事故が起こる可能性が僅かでもあるのですから、今すぐ原発は止めるべきだと考えます。命の価値に差をつけなければならないような発電方法は、今すぐ止めるべきだと考えます。 これらの理由から、私は『0%』を選択します。ただし、2030年では遅すぎます。選択肢に「今すぐ0%」がないことに納得できません。「今すぐ0%」にするべきだと考えます。
21519	個人	家事専業	40代	女性	もっと安全でコストが低い日本の原子力発電を推進	2030年のエネルギー政策の選択肢については、 現状よりさらに原子力発電を推し進めて、 世界で一番安全で経済発展に必要な豊富なエネルギーを供給する必要があります。 計画節電などもってのほか。 この前の計画節電の間に熱中症でなくなった老人が非常に多くて心が痛んだ。 現初事故では死傷者ゼロと比べ、 原発を止めることで死者を多く出すことはとんでもない事。 国には原発を止めることで亡くなった方々への命の償いを きっちりと実施する事を望んでいます。 技術大国・日本が世界に先駆けて安全でクリーンなエネルギートしての原子力発電を更に推し進める必要を感じる。
21520	個人	無職	70代	男性	原発依存度0	1、地震国である我が国に原発は極めて危険である。 　私自身、5歳のとき南海大地震（1946年）、55歳のとき阪神淡路大　地震と僅か71年間の人生の中で二つの大地震を体験した。かような日本　において、福島原発国会事故調が、津波前に地震によって原発冷却機器が　損傷した疑いがあると指摘している。危険な放射能汚染を引き起こす技術　が完全でない。直ちに、原発を0にすべきである。 2、使用済み核燃料の処理が確立されていない。 　保存期間が何十万年も掛かり、しかも完全に安全に保存する保障もない。
21521	個人	家事専業	40代	女性	原子力発電所は不要です。段階的で構いませんので、無くすことを望みます。 右肩上がりの経済はもう期待できません。日本人が誇りを持って生き、喜んで働ける人づくりを早急に行ってほしい。	私たちは、多少バブルを経験した年代です。 あの時代は浪費を楽しみました。でも、もう一度あの時代が来るとは思っていません。望んでもいません。 経済がこれ以上右肩上がりになるとは思えません。サービス、品質ともも十分なところまで来ていると思います（むしろ、退化しているように感じます。日本人の品格、勤が落ちてきているせいだと思います）ので、そろそろ、違う方向にシフトするべきだと思います。 政治に携わる皆さんにお願いしたいのは、この国をこれ以上、痛めつけてほしくないのです。 私たち日本人は、働くことを美徳とし、ほんの少しの娯楽で楽しめる民族だと思います。四季に富み、豊かな国土に恵まれ、たくさんの海の幸、山の幸を頂き、それを分け合って生きてきた民族だと思っています。 世界が評価する日本は、品格と文化だと思います。このような文化をもつ日本が経済的に豊かであるためにその評価も高いのだと思いますが、精神的に病んでしまった人々が起こす事件を見るにつけ、そろそろ日本は、ただ経済を豊かにすることを良しとする時代を卒業する時期が来ているのだと思います。 価値観の違う人々はたくさんいます。 それでは満足しない人もいるでしょう。でも、そのために、小さな幸せの中に生きている人たちの様みかを奪う可能性のあることはしてはいけないと思います。 日本人は、限りある資源を工夫して使うことができると思います。これ以上、電力の供給を上げずとも、その中で工夫する、新しいエネルギーを生み出すことができると思います。人がコントロールできない原子力を使わずとも、いいはずです。 どうか、この国の未来にとって、なにが本当に大切か考えて頂きたい。先祖から受け継いだこの国をこれ以上、ボロボロにして次世代に渡してよいはずかないのです。地理的な条件を見ただけで、日本が原子力発電に不向きな土地であることは、一目瞭然です。 今すぐに急ハンドルを切るほど荒療治をする必要はありませんが、100年かけても構わないから、子供たちが、心からこの国を誇れ、よろこんで働けるような国づくりをしてください。 目先にやさしいばらまきは、不要です。一人ひとりが責任を持って生きる大人となるための教育も望まれます。 よろしくお願いいたします。
21522	個人	その他	70代	男性	当然のように　料金値上げを前提した　エネルギー議論がなされているのは残念。 「例えば　CO”　条件や供給量を満たした上で　20年後に　現在の電気代半減できるエネルギー政策には　今何が必要か	電気代　エネルギー料金を　上げる前提では　わが国の　将来は　右下がりになることは 見えており、これを　20年から20年の長期計画で　下げる方向を　模索すべきではないだろうか もちろん　資源の国内調達可能性も含めるべきであるし、対応項にしても　熱と光をそうふぉう利用するシステム、国内調達としては　波動や潮流、地熱も安く利用できる為の　生涯要因を　取り除く為の　規制緩和がひつようでしょう。それに　CO2条件は　待ったなし荷　影響してくることも忘れずに　安く　コンスタントに調達できるものの研究に　積極的に　投資し　わが国　独自の柄寝る機政策を　実現できる　準備を　始めなければならない。 そのような　基本を　基礎に　脱原発を議論するのは良いが　何か　現在の議論は　上滑りで 国家の将来を動化る都　大いに不安がある。 政治家に　国家の将来の根本を　売れいている　人はいないのか
21523	個人	家事専業	40代	女性	もっと安全でコストが低い日本の原子力発電を推進	2030年のエネルギー政策の選択肢については、 現状よりさらに原子力発電を推し進めて、 世界で一番安全で経済発展に必要な豊富なエネルギーを供給する必要があります。 計画節電などもってのほか。 この前の計画節電の間に熱中症でなくなった老人が非常に多くて心が痛んだ。 原発事故での死傷者ゼロと比べ、 原発を止めることで死者を多く出すことはとんでもない事。 国には原発を止めることで亡くなった方々への命の償いを きっちりと実施する事を望んでいます。 技術大国・日本が世界に先駆けて安全でクリーンなエネルギーとしての 原子力発電を更に推し進める必要を感じる。
21524	個人	家事専業	30代	女性	（エネルギー環境に関する選択肢）に対しての意見 『2030年に原発0』ではなく、「即刻、原発0」を断固として主張します！！！！　再び、福島のような事故を起こしては絶対になりません！	大飯原発が再稼動されて、火力発電が8基も停止したことは、もはや多くの国民が知っています。原子力発電に頼らなくとも、現時点で日本は風力、火力発電等でまかなえるという事実も知れ渡っています。日本は地震大国。それに、今、巨大地震のサイクルに入ったと、専門家の方達もおっしゃっています。大飯原発、その他の原発は活断層の上にあり、とてもとても危険だと思います。福島のような事故が別の場所で再び起こっては、もう日本人が住める土地がなくなってしまいます。こんな国にしていいのですか？日本だけではなく、世界の問題です、一大事なのです。政府の方達、このことをどうぞ真摯に受け止めて、エネルギーシフトを早急にはかり、日本人を絶やさないようにして下さい。利益優先の政治はもうおしまいにして下さい。
21525	個人	会社員・公務員	50代	男性	世界一安全な原発システムを目指す	原発無しでは、日本の成長は全然望めないと思います。 世界一安全な原発を造って、中国に負けない国造りをしていくことが大事だと思います。 また、同時に自然エネルギーの開発及び日本周辺の海域の資源開発をして輸入に頼らないエネルギー対策も必要ではないかと思います。 いずれにしても、早急な原発廃止では、日本の産業は立ち行かないので、諸外国に倣ってゆるやかな削減をするか、世界一安全な原発システムを目指すべきだと思います。
21526	個人	学生	10代以下	女性	震災前に制定されたエネルギー基本計画を守るべきだと思う。これ以上電気代が上がると伯父の工場や、父の会社も倒産してしまいます。電気もまともに使えないような貧乏国になるなんて嫌です。	震災前のエネルギー基本計画を守ってください。 大人の世界の都合で私たち子供の未来をダメにしないでください。 日本は世界第2位の経済大国だったと教わりました。今は中国に抜かれてしまったそうですが・・・。情けないですね。悲しいですね。私たちの世代には強い日本は無くなってしまうのでしょうか。 不安を煽って、不景気を増大させてどうするのですか？ 私たちのためにも明るい未来を示してください。 もう、年寄（60歳以上）の意見は十分聞いたでしょう。彼らには20～40年先の未来はありませんが、私たちは日本の未来を担っていく責任があります。私たちの意見をぜひ聞いてください。
21527	個人	自営業	60代	男性	原子力発電所は、日本に1基もいらない4つの理由 1：日本の大地は、移動している最中。 2：放射能の解毒法が解決していない。 3：テロの標的になる可能性がある。 4：経済的な損失が大きい。	1：日本の大地は、地球規模で考えると若く、移動している最中である。 　（日本の大地は、北ヨーロッパの大地とは違い、大きな4つのプレートがせめぎ合いながら移動している地帯で、無数の断層、活断層、破砕帯の上にある大地なのです。2008年6月14日に起きた岩手・宮城内陸地震では、大きな山が1つ崩れたことをご記憶の方も多いと思います。昨年の3.11東日本大震災でも、広範囲に地盤が沈下し、東側に移動しました。そのような動いている大地に、想定外と呼ぶ不慮の事故が起こることのリスクは大きすぎます。日本に住んでいる限り、大地が動くことを常に想定しなくてはいけません。） 2：放射能の解毒法が解決していないこと。 　（一瞬で放射線を遮断する方法や、核分裂を一瞬で止める方法が確立出来ていない限り、原子力発電所は運転するべきでは無いし、建設することは絶対にいけません。） 3：テロの標的になる可能性がある。 　（日本は、世界でも前例のない地下鉄サリンのテロが起きた事実があります。ましてや、世界的に情勢不安が高まっていることを鑑みると、原発がテロの標的になることは多いに考えられます。日本の原発の建設地の多くは、自然が豊かに残った人口の少ない場所に建てられます。そのことはテロを起こす側から見ると、人目を避けて行動を起こすことが容易だと考えられます。日本は自国民に向けた放射能の地雷を全国に撒えてしまったと言わざるを得ません。） 4：経済的な損失が大きい。 　（今現在も出続ける核の廃棄物処理には、長期にわたる大変な危険と費用がかかります。さらに、今後は廃炉に向けた費用が膨大にかかります。原発を止めることの原子力産業界、建設業界、電気産業界、我が国の原子力技術の衰退など、また、停電のリスクに寄ってあらゆる日本の産業に影響が出るのだから、原発をゼロにと叫ぶ輩は思慮の足りない人の集まりだ。などという一部の識者がいるが、そういうことは、放射能の無毒化が開発できてから言うべきである。もし、六ヶ所村の処理工場に何かが起こった場合、世界三大漁場のひとつである三陸沖の漁場を失うことになる。その場合、金額では表せないとてつもない経済的損失になる。そのようなことも想定していなくてはいけません。大飯原発で想定外のメルトダウンが起きたら、その時の放射能は偏西風に乗って何時間で何処まで達する。想定しなくてはなりません。）
21528	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを選択します。	即時0を希望します。 100%と言うことはないということが、今回の事故で実証されました。 一度事故が起きると、その地元だけでなく広範囲に渡って被害が及び、大変な思いをされた人がたくさんいます。幸い私の回りでは聞きませんが、日本全体の問題として考えていかなくてはいけないと思ってます。 ところで、広く国民の意見を聞くと言っていますが、全然広く国民には知れ渡っていません。ましてや、オリンピック、甲子園と重なっていて、本気で国民の意見を聞こうとしているとは思えません。 形ばかりのパブコメにならないことを願います。
21529	個人	会社員・公務員	60代	男性	脱原発には反対です。エネルギー安全保障上最低でも35%は維持すべきであり 、日本経済や国民生活にダメージを与える事はやめてほしい。世界の多くは安定したエネルギー確保のため、原発推進を変えていません。	今の日本の現状では、安全な安定した原子力エネルギーを確保推進していかなければ、日本のよって立つ技術、産業は国外へ出て行く事になり、GDPを減少させ国民を豊かにしないで貧しくする前提でのシナリオばかりでは、納得いきません。エネルギー安全保障上の事ももっと考慮すべきではないでしょうか。高い化石燃料を買わされ、シーレーン確保も不安な状態が現実です。 世界でも認められている最高度の原子力技術を、簡単に捨て去ってしまってはならないし、これからの若い研究者に原子力には未来が無いと見限られる事を危惧しています。世界の多数の国はエネルギー安定供給のため原発推進のスタンスを変えていません。どうか日本の未来が衰退して行くシナリオでなく、豊かに発展、繁栄していくためのシナリオを提示してほしい。

21530	個人	会社員・公務員	30代	男性	極力早い段階での原発ゼロを希望します。 ゼロシナリオでは、2030年の時点でゼロにするという目標ですが、 それでは遅いと感じます。	人間が原子力からエネルギーを得るには、リスクが高すぎると思います。 ましてや、地震の多い日本ではそのリスクはさらに高まります。 周りを見渡しても、まだ省エネができる余地は十分あります。 原発ゼロにする代わりの、経済的負担が高まるのは受け入れます。 それは、原発による問題がまた起きてしまった場合に比べれば そのような負担が高まる方を選択したいからです。 地球への負荷の少ない、他の自然エネルギーの開発を もっと推進していただきたいと思います。
21531	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオ。過酷事故で甚大な被害をもたらす原子力発電は過渡的技術と位置づけ、実用化されていない再処理を前提にすべきではない。他で補えない分を補足するに留め、老朽化原子炉から廃炉へと取り掛かるべき。	日本は地震列島であり、予想され得る複合災害による過酷事故で甚大な被害をもたらす原子力発電は過渡的技術と位置づける。また、その他シナリオの前提とされている再処理は実現されておらず、将来のエネルギー需要の低下傾向と比べても必要性を認めることはできないと、今ある全ての使用済燃料の処理すら困難であろう。原子力発電は火力、再生エネルギーで補えない分を補足するに留め、老朽化原子炉から廃炉へと取り掛かるべきである。
21532	個人	自営業	50代	男性	エネルギー・環境に関する選択肢を検討する前に、自主エネルギー（具体的には日本海側のメタンハイドレート）の研究・開発を急ぐ必要がある。それまでは、現状維持に近い「原子力20～25%シナリオ」が望ましい。	●序論 本論は、原子力エネルギーの依存度を問う3つのシナリオを検討する前の入口に当たる、「自主エネルギー源を確保するか、従来通り他主エネルギー源で行くのか」について述べることとし、そのうえで、原子力発電の依存度をどうしたらよいかについて記述したものです。 ●本論 東京大学の松本良教授、独立総合研究所の青山千春教授の研究により、日本近海に多量のメタンハイドレートが存在することが確認されています。また、論文は海外にも向け発信されております。 彼らの研究は日本海のごく近海の比較的浅い海底におけるメタンハイドレートについてであり、純度の高い氷塊状のメタンハイドレートの存在が確認されていることに言及しています。簡単な魚群探知機によるメタンプルーム（メタンハイドレートの吹き出し）の位置を確認するだけでほぼ確実にメタンハイドレートの産出位置が分かるとしています。さらに、実用化には2～3年程度と極めて短い期間で可能であり、掘削も容易で安価に手に入れることができるということです。 したがって、2030年を待たずに自主エネルギーを確保できるため、それをベースにシナリオを組み直すことも考えられます。 ところで、未来のエネルギーの条件として以下の「4つの条件」を挙げてみました。 (1)自主エネルギーであること (2)安価に手に入れることができること (3)クリーンエネルギーであること (4)使えば使うほど温室効果ガスの発生を抑制することができること これらは、原子力や石油、従来型の天然ガス等では不可能です。メタンハイドレートこそがこの4つの条件をクリアすることができます。 「エネルギー・環境に関する選択肢」を結論付ける前に、自主エネルギーについて検討する必要があると考えられます。2～3年計画策定を延期せず、メタンハイドレートの実用化を待つことも一つの選択です。 エネルギー問題というのは国家100年の課題であるため、拙速に方向性を決める必要はなく、もし、自主エネルギーが確保できれば、それを積極的に利用するという方向性を選択する必要があると思います。 ところで、自主エネルギーの量に応じて、その他のエネルギーの配分を決める必要がありますが、当面は原子力発電については現状維持が望ましいと考えます。というのも、仮に原子力発電所を廃止した場合、廃止した施設は人件費や他の管理費の削減を考えねばならず、管理が手薄になり、自然災害等への対応力が落ち、危険度が増す可能性があるからです。原子力の依存度を減らす場合にも、すぐ停止させるのではなく、稼働させながら減らすことが必要だと思います。 ●結びにかえて このパブリックコメントに対する回答が、「日本海側のメタンハイドレートも検討しています」というようなことならないよう、日本海側（佐渡沖）の石油・天然ガスの調査（新潟県佐渡南西沖において国内石油天然ガス基礎調査を実施します：平成24年6月18日　資源エネルギー庁発表）と、その直近に存在するメタンハイドレートの関連性（なぜ、メタンハイドレートが当該調査対象から外れているのか）を含め慎重なお答えを望みます。自主エネルギーについては、国民の意見も広く考慮したうえでご回答いただくようご配慮ください。
21533	個人	会社員・公務員	50代	男性	核廃棄物を処理できない状態で原子力発電を進めることは、トイレのない食堂で食事を強いられることと変わらない。	0%以外の選択肢の場合、核廃棄物は増え続ける。増え続ける核廃棄物を処理する方法を明確に示せないなら、その選択肢はありえないのではないでしょうか。廃棄物を処理するシステムを確立してから、廃棄物を出すシステムを動かすべきでしょう。
21534	個人	無職	50代	男性	原子力発電による電力依存を0%に希望します。	現在存在している原子力発電所には活断層が入り込んでいる所が多数あるようです。地質学者が得然としたと述べています。 このような危険な原子力発電所は廃炉にしていただきたいと思います。 日本には有望な地熱発電や、新たな資源としてメタンハイドレートもありますから、原子力に依存しなくてもよいのではないかと思います。 これ以上原子力発電所が事故を起こすと、日本に住める場所がななくなってしまうので、是非とも原子力発電所0でお願いします。
21535	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 代替エネルギーの開発、特に自然エネルギーの開発をぜひお願いします。 人間の手に負えない原発は、つかってはいけないと思います
21536	個人	自営業	40代	女性	ゼロ%にするのに賛成。	原発はゴミの処理の方法が確立されていない発電方法です。事故の収束もできないままの再稼動は次の犠牲者を作るでしょう。将来的には原発はゼロにする方向であらゆる努力をするのがよいと考えます。 原発労働者の被爆隠しの問題のように、立場の弱いものに健康被害が将来あることをわかっていながら礼束で顔をたたくように危険な労働をさせる構造は差別そのものです。 産業のない過疎の進行する場所に様々な補助金をぶら下げた上で、原発を誘致していった末の福島の原発の事故でした。都会で使う電気のために、地方の貧しい地域が危険にさらされる構図も繰り返してはならない問題です。 原発がなくても電気が足りるようにあらゆる努力をすべきです。すべての原発を廃炉にしていくために、強い政治のリーダーシップを期待します。
21537	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。	即時0を希望します。 今回の事故を、想定外として片付け、また事故が起きてもきっと想定外としてしまうでしょう。日本のものが売れなくなり、大変な事態になっています。あの事故さえなければ、震災の復興に日本中が力をそそげたはずです。 もしもう一度事故が起きたらどうなるのでしょうか。100%と言うことはないと言う事を肝に命じて考えてください。 ちなみに、国民の意見を幅広く聞くと言っていますが、この時期オリンピック、甲子園と日本人の興味はそちらに向いています。こんな時にこんなことをやっても、形ばかりに終わってしまうこと狙っているのでしょうか。 国民投票でやるくらいの問題だと思っています。
21538	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発のおかげ様で今がありますが、今後は原発ゼロを選びます。	原発のおかげ様で今があります。感謝もします。が、今後は原発ゼロを選びます。理由は、原発は人にコントロールできないからです。
21539	個人	自営業	30代	男性	原発は0にすべきだと思います。私の住んでる宮城も福島の隣りですし、原発もあるし爆発して自宅に住めなくなったら人生そのものが変わるし会社も廃業になるので止めてほしいです。	今回の福島原発事故で故郷を追われた人がいる 事実を重く受け止めなければならないからです。 人生の根幹が破壊されてしまうような可能性のある原発は 0にすべきだと思います。 また最終的にウランをどう処分するか決まってない状態で 青森などに埋めているような状態なので メタンハイグレートなど新エネルギーの採掘に力を入れて欲しいです。 自分の故郷を失ったらどう感じるかと考えたら原発は止めるという 選択肢以外はないとおもします。
21540	個人	その他	40代	男性	今後原発再稼働は一切行わず速やかに原発ゼロとすること	原子力基本法二条の 安全の確保を旨とし を厳格に適用し、原発の再稼働は一切行わず、現在稼働中の大飯原発3・4号機も速やかに再停止すること。 それにより2012年ないし2013年のうちに原発ゼロとすること（2012年の出来るだけ早い原発ゼロが望ましい）。 天然ガスコンバインドサイクル発電を主力とし火力発電中心で電力供給を行うこと。 2030年での35%にはこだわらず無理のない範囲での自然エネルギー電力増をおこなうこと。 自然エネルギー発電は大規模なものにこだわらず適切な規制緩和により各地域の特性に応じて小規模・中規模のものを導入しやすくすることを主眼とすること。 節電技術の開発や電力をあまり使わない文化への転換をはかり電力需要を減少させていくこと。 電力以外のエネルギー需要についても車の使用を減らしていくなどにより減少させていくこと。
21541	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオ賛成。核廃棄物の処理方法もわからず中間貯蔵施設の場所も決まっていないのに原発を続けるのは、次世代に責任を擦り付けているのと同じ。原発をやめ「電気は使いたい放題」の経済の仕組みを見直すべき。	細野大臣も、核廃棄物の中間貯蔵施設の場所が決まっていないことを明言しています。中間貯蔵すらできないのに、どうして最終処理ができるのでしょうか？それだけでなく、処理の方法すらいまだにはっきりとわかっていません。原子力のおかげで電気がたんまりつくれたところで、福島のように、人が何十年にもわたって住めなくなるような土地を作ってしまう可能性がある原子力発電を今後も続けていくことになんの意味があるのでしょうか？福島原発のような悲惨な事故が起こった後で、これからも原発を続けていくことは、福島県民をはじめとする日本国民に対する侮辱であり、世界唯一の被爆国である日本にとって、屈辱でしかないと思います。電気があって当たり前の経済の仕組みそのものを見直し、新しい道を進むべきです。
21542	個人	自営業	70代	男性	原子力発電所は即停止	福島原発事故の原因究明も出来ていない現状で、他の電発を再稼働を行うのは 狂気の沙汰である。 福島県以外の地域をも放射能管理区域の状態なのに、国は何を考えているのか？ 国家官僚はじめ全ての関係者は、法律に従い処分されるべきである。
21543	個人	会社員・公務員	60代	男性	20～25シナリオを採るべき。理由1．自然エネ代替は能力とコストで非現実的。2．製造業競争力喪失で成長目標不達成。3．貿易収支悪化で財政破綻。4．CO2増大で環境目標不達成。5．原子力技術維持不可。	選択肢の20～25シナリオを採るべき。原発ゼロ～15シナリオは1．自然エネルギー代替が設置場所確保と国民負担増の面から非現実的。2．製造業競争力喪失で経済成長目標達成が困難。3．巨額の貿易収支悪化で財政破綻を招く。4．CO2増大で環境改善目標を達成できない。5．原子力技術の維持向上が図れず。なお、エネルギー政策と原発政策がどうあるべきかは本来、定期的に例えば3年ごとに世界動向と国内事情の変化をみて見直すべきであり、今回、方針を決めたとしてもこれで長く将来を固定すべきではない。
21544	個人	会社員・公務員	40代	女性	経済成長を停滞させないエネルギーの確保が確実になった時に（太陽光発電等はまだいろいろな問題を含んでいます）原発をゼロにするのは良いですが、今はまだ原発は必要です。	原発事故の死亡者はいませんが、節電（熱中症）での死亡者はいます。 今は まだ原発は必要です。原発の安全性を高め、とりあえず原発でエネルギーを生みだし、経済成長を停滞させず、また、国民に電気料の負担を求めない量のエネルギー確保が可能になってから、原発をゼロにすべきです。私は日本を貧しい国にしたくありません。原発も安全性が低いわけではないと思います。今回の地震で原発の事故が起こったのではなく、津波（水）により発電機が作動しなくなったことにより引き起こされた事故です。最初の計画通り（新聞によると最初は高台に建設予定だったとか・・）高台に建設されていれば防げた事故です。今、節電、節電、というと、ますます経済は冷え込みます。太陽光発電など自然エネルギーが賄うといいますが、電気料の負担が出てきています。（ドイツでも同じように国民に料金の負担を求めたようですが、いまはやめています）火力発電が・・といいますが、他国依存の石油では今の国際情勢ではどうなるかわかりません。 繰り返しになりますが、エネルギーの確保が確実になってから、原発への依存度を減らすべきです。 原発への依存度を減らすのであれば、ぜひ、原発がすべて稼働していた時期のエネルギー量及び費用はどれだけだったか、経済成長のために必要なエネルギー量はどれだけで、今はどれだけ賄えているかきちんと調べて・・るかもしれませんが、その数値で検討し、日本を貧しい国にしないよう、ますます富める国にし、ますます世界貢献のできる国にしていただきますようお願いします。
21545	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を止めてはいけない。中国の工作員がたくさん日本に入ってきて、原発を止めさせ、日本を骨抜きにしてから占領しようとしている。騙されるな、日本政府！	日本はエネルギー政策を間違いつつある。 中国の本心を見抜かなければならない。 日本政府は誰のために日本を動かしているのか？ 今回の原発の事故で直接何人の人が亡くなったのか？ 節電による熱中症で亡くなる人は原発を止めることによって影響ないと言い切れるのか？ 政府はそれについて自分は責任はないと言い切れるのか？ 原発を止めて石油のみに依存したエネルギーを展開して、もし、中国にシーレーンを抑えられて、石油の輸入ができなくなったとき、どう責任をとるのか？ それによって企業が衰退し、日本国民が大量に失業し、中国に攻め込まれて、日本が中国の一自治区になり、今の日本の自由がなくなったら、そういうエネルギー政策を選択した政府に一切責任はないというのか？ 日本国民がその選択をしたから、という言い訳をするのか？ 日本の政治をちゃんと引っ張って、わかっていない国民を、わかっている政治家が、自分のためというよりも、すべての日本人のために、日本という国のために、どんなにたたかれようとも、正しい道に引っ張っていくという、そんな気概が持てないなら、それぐらいの責任感がないのなら、政治家を辞する気持ちがあってもいいのではないか？ 本気で日本を復活させる気持ちを持ってほしい。 はなからあきらめる気持ちで政治家になってほしくない。 まだまだ日本は力がある。 それを信じてほしい。 中国の言いなりにだけはなるな！日本の政治家よ！
21546	法人・団体等	家事専業	60代	女性	原発　ゼロ%　を強く要望します。	地震国に原発は、ガスやガソリンタンクと火薬庫を併設して扱う以上に危険です。 被爆国でありながら、長期にわたる広報の効果で放射能被害の矮小化と警戒心を抑え込んできた成功体験を「国家」としては捨てきれないようですが、現行法にも活断層の上部には原発設置は不可とあるはずです。 危険なものは、どういくらめても危険です。しかも人知をあつめても消し去ることのできない毒性をもつ危険きわまりない放射能を生みだす原発は日本には、あってはならないものです。 神戸の震災で九死に一生をえたものとして、また日本国民として原発稼働停止と廃炉を、そして何よりも福島原発事故の、真の意味での事故収束を要望します。

21547	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発 0	電力が足りているのに、原発は必要無いと思います。 今だ、解決されていないのに、再稼働や、まだ原発を増やそうなどと、あり得ない行為だと思います。 福島の人々の問題だけではありません。 日本国民、全世界国民、地球にも不要な物です。 原発賛成の方達は、あれこれ言う前に、原発の側で暮らしてほしいです。 それでも安全で、原発が必要だと言えるのなら…
21548	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを支持します。原子力発電に安全は無いことは今回の福島原発事故により明らかになったことです。	戦力・産業の別を問わず、核と人間は共存できないことは自明の理です。まして使用済み燃料、廃炉後の安全な処理すら確立していないのに、基本的なインフラである電力を原発に頼ることには絶対に反対です。自然エネルギーへの転換を国の基本施策として早急に且つ強力に実施すべきです。そのためには電力の独占はやめるべきであり、発電・送電の分離をはじめ、料金に上乗せしない形での買い取り制度を実施すべきです。
21549	個人	家事専業	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。原発は労働者の健康を触ばみ、最終処分の方法も未確立、到底人類と共存出来ない。地震国日本での原発依存は福島が再び起きかねず、原発から撤退し自然エネルギーへの転換を求む。	「原発ゼロシナリオ」を強く支持します。政府は省エネルギーの取り組みを進めると共に自然エネルギーの転換政策に強く踏み出し、地域分散型の供給体制を進めて下さい。 「福島では未だに10万人の方々が罹災されたまま、豊かな地福島は荒廃したままです。原発はそこで働く労働者の健康も触ばみ、最終処分の方法すら未確立で将来に負の遺産として残り続けるものです。到底人類と共存出来るエネルギーではない。ましてや地震国のこの日本において、このまま原発に依存することは、福島のごとく何時自分と家族に降りかかるかも知れない。一日も早く原発から抜け出て自然エネルギーに転換すべきです。地熱・風力・太陽・木材・高低差など未来に向けて知恵と力を結集し一日も早く将来に禍根を残さない自然エネルギーへの転換を進めて下さい。」
21550	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度ゼロパーセントシナリオを支持します。省エネ政策の推進と過去の電力と政治の癒着追求を求めます。	原発依存度ゼロパーセントシナリオを支持します。使用済燃料処理や放射性廃棄物の問題も含め、福島以前から事故が繰り返されてきたことから、安全性は確立されていないと考えます。エネルギー環境会議の資料に「安価で、安全かつCO2を出さない自給電源がないという現実の中では、全てを満たそうと思えば相当の努力を要する」とのくだりがありますが、その努力こそを政府に求めます。その努力を厭う安易な政策が長年にわたり積み重ねられてきたことを現在は恥ずかしく感じます。日本人として世界に誇れる国であるべきです。 全体的に電力需要を見直し、具体的な省エネ政策を推進することを求めます。また、発電、送電の効率化を行い、国全体で電力の無駄が発生しない努力を求めます。 過去の電力と政治の癒着追求を求めます。福島以前から事故や隠蔽が繰り返されていること、福島以降の世論が政策や発言に反映されていないことに大きく疑問を感じます。歴代の天下りの事実や、現状を明らかにすることを求めます。今後この様な不信を繰り返さないような規制と相当の処罰を求めます。
21551	個人	無職	60代	男性	原発0シナリオ	唯一の原爆被害国であり、3.11の大地震で今も太平洋に核物質を垂れ流している私たちは、今原発を捨てて、太陽エネルギー、主として海流発電を目指してエネルギー変更の方針を確かめ合い、子孫に対してクリーンな地球を継承していこう。原発政策のための原発電力単価の低価格提示が偽りだったことを反省して、本当の姿を国民に提示しよう。
21552	個人	その他	10代以下	女性	原発を減らしたら電力不足になって、電気が使えなくなって、暑さで人が倒れたらどうするんですか。原発は前の稼働率まで戻すべきです。	原発を減らしたら電力不足になって、電気が使えなくなって、暑さで人が倒れたらどうするんですか。原発は前の稼働率まで戻すべきです。
21553	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はゼロにすべきである。 原発は国民に損害をもたらし、 国民を不安にさせ、 膨大な費用負担を国民にもたらすことから不要である。	原発はゼロにすべきである。 東日本大震災における福島原発事故によって、 国民の利益が損なわれた事実は明白であるため、 原発は不要である。 すべての原発において、今後も地震が発生しない確率は0ではなく、 すべてのリスクを想定した原発事故予防策は存在しないことから 原発はリスクが無限大であり、発電手段として採用できない。 よって、原発はゼロとせざるをえない。 また、原発事故被災者に対する補償は、 原発稼働事業者が負担すべきであり、 負担できないのであれば、稼働すべきではない。 なぜなら、リスクに対して保険をかけることは事業継続上、必要であり、 原発事故補償に必要な金額を稼働費用から引き当てることが当然の義務である。そもそも、膨大なリスクを無視し、眼先の利益だけをもとめる発電事業者に原発稼働する資格はない。 従って、膨大な補償費用が必要であるため原発を稼働させることは 不可能である。
21554	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度ゼロベースで代替エネルギー政策を早急に進めていただきたい。	原発依存度ゼロを前提としたエネルギー政策を求めます。 これまでの「絶対安全である」という電力会社や行政の宣伝文句は3・11以降の一連の事故によって嘘であったことが露呈しました。また、その後の政府・電力会社の事故処理対応や、再稼働に向けての動きからは「国民の安全を守る、国民の不安を払拭する」という姿勢が全く見受けられません。このような状況では、もはや原発を容認することはできません。 廃棄物処理など他にも問題点は多くありますが、地震大国である日本でこれだけ危険なものに頼った電力政策は行うべきではないと考えます。まずはゼロベースでの代替エネルギー政策を早急に進めていただきたい。
21555	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原子力に頼らないエネルギー政策を推進する事で、「日本」という国の豊かさを見つめ直したい。具体的には自然エネルギーの推進、省エネなど。政治、経済、社会全体の仕組みを見直す契機だと思います。	3.11と呼ばれる出来事で、露呈された数多くの問題があったと思います。 「豊かさ」だと思っていた事がどれほどの依存の上に成り立っていたか。 それらの問題を放置したまま「大都市における豊かな生活」など、 これから生まれてくる日本のこども達に、顔向けが出来ないです。
21556	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」を望みますが 2030年まではなく一刻も早くゼロへ！	?貴方自身にも降りかかる問題なので、原発はなくしませんか。 ?原発事故が起きて、何の心配の無きよう 補償、問題解決できるのであれば、反論はありがせんが、 それか出来ないのであれば、なくす以外に道はないと思います。 ?原発へエネルギーシフトをしたように、 今こそ、別のエネルギーへ、シフトすべく、そしてできるはずです。
21557	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。 それは、日本の将来に夢をもてるからです。原子力の使用は、数々の問題を子孫に先送りすることです。この快適な暮らしを少し我慢しても、今が、日本の進むべき道を変える時です。	このように意見を述べる場を設けていただきありがとうございました。 原発事故以来、なにか変わらなければ、なにかしなければと思い、省エネをできるだけ心がけていますが、このように国の政策に直接意見を述べることができ、これは是非ともと意見を述べさせていただきます。 私は、ゼロシナリオを支持します。 それは、日本の将来に夢をもてるからです。原子力を使用することは、事故の恐れ、最終処理の問題など先行きが心配されることばかりで、子孫に課題を先送りして生活をしているようなものです。 子供たちに負の遺産を残さない、そして、美しい日本を残す。これが、東日本大震災という悲惨な災害を経験した、今この時代に生きる私たちの責務だと思います。 反対意見は多いかもしれない。でも、それ以上に賛成する国民はもっと多いと思います。 そして、勤勉な国民性から、国が、ゼロシナリオの政策を信念を持って進めていただければ、それに向けていろいろな知恵を出し合い、それぞれができることに取り組んだり、突き進んでいくと思います。 ゼロシナリオを成し遂げれば、戦後、奇跡的な復興を遂げたように、世界に誇れる日本の歴史となるでしょう。そして、自然エネルギーの世界で最先端をいくことで、その技術を世界に輸出することもできるでしょう。 省エネの面では、少し昔の日本の暮らしを振り返って、日々の生活から無駄を無くしたり、電気の利用を控えたり、雨水の再利用をしたり、いろいろな工夫で省エネを心がける余地はまだまだあると思います。公共の場所でも、先日も地下鉄の駅の蛍光灯が必要以上についてることに気づき、1/3くらい減らしても問題ないと思いました。 また、ゼロシナリオを実現するためであれば、そのための電気代などの負担増は耐えられます。その分、逆に、光熱費削減のために、省エネについての意識も高まるのではないでしょうか。
21558	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は、2030年目途ではなく即時廃止すべし。	使用済み核燃料の処分の困難さや、高額の処分費用、その危険度を考えても、原発は即時廃止し、代替エネルギーの開発や推進に国力を傾注すべきであり、その為であれば、電気代等の相応の負担、省エネの徹底や生活程度の低下にも耐える覚悟である。
21559	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年段階の全電源に占める原発の比率について、(1)0% にすべきです。 2030年では遅すぎます。再稼働した原発も直ちに停止すべきです。	日本が地震大国かどうかに関わらず、 今後原発で100%事故が起こらないという保証はどこにもありません。 過去の甘い想定の結果、起こるべくして今回の事故が起きたと考えます。 また、安全で事故が起きる確率が低いから大丈夫、ではなく、事故が起きた時の被害の大きさを考えるべきです。日本国内だけで済む話ではない事を今回の事故から学ばなければいけません。 様々な利権が絡み、原発を止める事で被害を被る人達が多いのは十分わかります。しかし、経済や個人の生活とは別次元の問題である事を理解して、より大きな視点で考える必要があります。
21560	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原子力発電は到底我々の手に負えないシステムであることが実証されました。 原発によって得られるメリットは事故が発生した場合のデメリットと引きあうものではありません。 未来の世代に対し責任を負えるものではありません。 また、原発をめぐる意思決定のあり方はこれまで民主主義とは相容れないものでした。 現在この状況についても推進を図る勢力は従来同様、民主主義を理解しているとは言いがたく、この点でも原発は認められません。 核爆弾の被害を受けた唯一の国である日本は2011年の事故を教訓とし、世界各国に対し脱原発の構想を示し実行していく責任を持つ立場にあります。
21561	個人	学生	10代以下	男性	原発を無くしてしまうと電力不足になってしまうし、熱中症になる人もいるんじゃないでしょうか。	原発を無くしてしまうと電力不足になってしまうし、熱中症になる人もいるんじゃないでしょうか。
21562	個人	無職	60代	女性	2030年原発依存ゼロはもちろん、ただちに原発依存ゼロを目指すべきです。そのための方法を、衆知を集めて考える先頭に、政府がたってください。	人間は原発とは共存できません。努力を重ねて人為ミスにある事故を避け、同時に幸運にも恵まれて天災による事故がなかったとしても、放射性廃棄物の処理法はまだ確定していないのです。こんな恐ろしいものを子や孫の世代に残しては、死んでも死にきれません。たとえ経済成長が遅れても、また自然エネルギーへの転換過程で、一時的に電力不足になったとしても、人の命にはかえられません。私たちは生活を守りたいのではなく、命を守りたいのです。
21563	個人	法人等	50代	男性	原発依存度については20～25シナリオを選択する。但し、同シナリオの特に「温室効果ガス排出量」の数字には賛同しない。選択肢の前提(経済成長率、節電／省エネ率、背景に想定されている諸政策)も支持しない。	「エネルギー・環境に関する選択肢」には、以下のような問題がある。 第一は、選択肢の前提として用いている2030年までの経済成長率についての問題。政府が「日本再生の基本戦略」(2011年12月閣議決定)で掲げた実質2%成長目標ではなく、何故、「慎重シナリオ」という低い成長率(2010年代実質1.1%、2020年代実質0.8%)を用いているのか。所期の成長を確実なものとするために、エネルギー・環境政策を立案する際にはむしろ高めの経済成長率を前提とすべき。 第二は、省エネルギーに関する前提についての問題。GDPが2030年までに約2割増加する中で、どの選択肢においても電力消費量を1割、エネルギー消費量では2割減らすという前提がおかれているが、それを可能とする対策の経済的、社会的フィージビリティが検証されていない。 第三は、再生可能エネルギーについても、同様の問題あり。例えば、太陽エネルギーの利用拡大の見通しの前提、特に「ゼロシナリオ」における前提は全く非現実的。初期投資だけで約150～200万円もする投資を全ての国民に期待するようなことは不適当。また、太陽光発電パネルについては、出力性能が所期の期間、発揮されるかどうか、きちんと調査することが必要。 第四は、CO2の排出削減のための具体的な対策内容の案が、選択肢の中に全て隠れてしまっていること。これまでの中央環境審議会などでの議論では、(新たな)環境税の導入、排出量取引制度の創設などが挙げられていた。こういった賛否両論がある対策が、選択肢の数字の裏に隠れた形で含まれていることは問題。 このほか、選択肢という手法に起因する問題もある。 提示された選択肢からの選択を求めるような意見聴取では、意見表明の仕方によっては、自分の行った「選択」が予期せぬ将来を選択したことになりかねない。例えば、原発の依存度に着目して「15シナリオ」を選択すると、あたかもCO2排出削減目標(2020年▲9%、2030年▲23%(ともに90年比))も併せて選択したようになってしまう。 特にCO2の排出削減目標は、今後の日本の国内事情によって変更しうる原発依存度や再生可能エネルギー比率などの目標と異なり、国際公約として、今後、日本をずっと縛っていくものになることから、これについては、別途、きちんとした国民的議論を行うことが必要。 私は、選択肢によらない意見を出したいが、そのような意見がどのように取り扱われるか不明。例えば、選択肢からの回答と選択肢に依らない回答とを、どのような重み付けをして扱うのか。 国は、以上に記した「エネルギー・環境に関する選択肢」で提起されている問いの設定や内容についての問題点を十分に承知した上で、国民から提出された意見についての適切な取扱いと理解をしていただくよう強く求めたい。
21564	個人	パート・アルバイト	40代	女性	全原発を廃炉にすべきです。もちろん将来は0%で当たり前です。 発電は自然再生エネルギーへの移行期間のみ火力を使い 再生可能エネルギーの開発を命がけで行う。	この6月に自宅屋根に太陽光発電を設置しました。 梅雨時期であったにもかかわらず 自給率は100%を超えるという実績を残しています。 小さな屋根の我が家は太陽光発電にはあまり向かないと言われていたのに この実績です。 太陽光だけでこの実績なのですから 他の再生可能エネルギーを併用すれば必ず安定供給は可能です。 電力は地産地消とし地域に雇用を与えるべきです。 核廃棄物の問題が解決しない原子力からは即時撤退してください。
21565	個人	自営業	60代	男性	現存の原発については、すべて停止したまま廃炉にする。新規の原発建設は認めない。	使用済み核燃料や高レベル放射性廃棄物については、安全な処分方法がわかっていない。また地中に埋設する方法についても、その候補地は決まっておらず、決まる予定もない。そのような状況下で、これ以上の使用済み核燃料や高レベル放射性廃棄物を増やすことは、無責任であり許されない。
21566	個人	会社員・公務員	50代	男性	生活レベル維持のためには産業競争力の維持が必要であり、そのために電力代上昇を極力抑える20～25シナリオを強く支持する。	将来にわたる日本の在り方を考えた場合、ある程度のエコロジカルな生活様式への転換は行えるにしても、現在の生活レベルを維持することが必要。そのためには資源に乏しい日本にとって、エコロジカルな生活のための産業資機材ならびにそれらを国内生産する場合の原燃料資材を含めて、諸物資の輸入は不可欠。その購買力維持のためには国内産業の競争力維持が必要であり、外国と比較しての(現状でも高い)電力代上昇は可能な限り避けなければならない。よって、(3)20～25シナリオを強く支持する。

21567	個人	家事専業	60代	女性	原子力はゼロにすべきです。 今回日本が最も取り入れてはいけないエネルギーだと言うことが分かりました。地震大国では壊れてもそのものさえ直せば良い物でエネルギーを作らなくては民族が滅びます。	私は3．11の時、民主党政権で本当に良かったと思っています。原子力にしがみのない人達で構成されているからです。色々な人達が批判をしますが、私は日本の今の政治家の中で客観的に原子力と向き合うことが出来ているのが今の政府だと思います。 電力業界は今までの投資を取り返さなくてはということで再稼働を要求してくると思いますが、事故が起きたらすぐに政府を頼ろうというのは、もう許されません。また、来年の夏も電力不足になると言い、再稼働を要求するのも許されません。事故があった時の対応は日本全体で対応せねばならないのですから。 私は野田政権を支持しています。一時小沢さんが色々なことを言っているときは党費を払いませんでしたが、小沢氏が辞めた時、再度入党しました。 しかし、新聞では、民主党内での反原発の声が小さくなっていると聞きます。大阪の再稼働は仕方がなかったと思いますが、来年も電力不足を理由に再稼働を要求してくる電力会社はもう許されません。今から1年もあるのです。すぐにクリーンエネルギーを産みだす方法を考えるべきです。 また、産業界も安い原発の電力と言う発想ではこれからの日本を支えていけません。安い電力を求めて海外に企業が行くならそれはそれで仕方がありません。日本は国内でクリーンエネルギーを作る方に雇用を見出して行けばよいと思います。 もし、野田政権が原発ゼロを目指さないのなら、私は民主党を支持できなくなります。 野田さん達が真に日本の将来を考え、結論を出してくれることを心から希望します。
21568	個人	会社員・公務員	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 今すぐ！原発中止を。	フクシマの検証も中分されないままに、国民の意見も反映されないままに、この短期間で再稼働となった原発。 どこにも行きようのない核の廃棄物が延々と出る原発。 子ども達、子孫になすり付けるわけにはいかない。 再生可能エネルギーにシフトチェンジするという英断がとれる私たちのリーダー達であってほしい。
21569	個人	その他	50代	女性	3つのシナリオの中で「ゼロ」シナリオを支持します。	安心して暮らしていくためには、安全なエネルギーで環境を守っていこうがとても大切だと思います。 原発事故があり改めて危険が伴う原子力発電は使わず、すべて自然エネルギーでまかなえるようになってほしいです。 日本のエネルギーと環境についてみんなで話す機会がありました。(1)原発はありえない。人間の手におえないものは絶対にダメ。(2)小さい子どもがいるので、遺伝子に与える影響がとても心配。(3)少しは原発があっても仕方ないと思っていましたが、「人間の手におえないもの・・」との話を聞いたら考え方が変わった。(4)日本は今、世界中から注目されている。日本として正しい判断をしてほしい。(5)正しい伝え方をマスコミはしてほしい。その情報によって考え方が変わってくる。などの意見がありました。 今まで漠然とイメージしてきたエネルギーのこと、今しっかりと考えるときだと思います。
21570	個人	会社員・公務員	60代	男性	まず、わが国の地質環境でも安全に原発を運転できることを示すことが必要。その上で、国の持続的発展を考えると、20～25シナリオがベストの選択になると考える	・エネルギー・環境に関する選択は、これだけの単独解ではなく、再稼動問題、国会事故調提言への対応、一般の人々を巻き込んだ反原発への高まりへの対応、とも関連した連立方程式で解くことが必要 ・上記課題の内、国は、わが国の地質環境でも安全に原発を運転できることを国民に分かる形で示すこと、まず必要 ・原子力の依存度を下げた社会を目指すのであれば、原子力の導入については引き算で考えることが必要 ・まず、再生可能エネルギーを経済活動を歪ませない範囲で最大の導入を考える(これまでのシンクタンクの検討結果によればMAX25%) ・次に火力の導入についてエネルギーセキュリティ、CO2、経済性を考慮して、どこまで導入することが適正かを考える(CO2問題等から50%が限度とのシンクタンクの検討結果もある) ・残りを原子力にしなくが、上記引き算で、国際競争力を低下させず、わが国が持続的発展を成すための数値は、25%程度になると考える
21571	個人	自営業	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 ゼロシナリオを支持します。	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を望みます。 原発はクリーンでエコなエネルギーとうたわれてきましたが、 原発事故以降、安全な原発などないと国民は確信しました。一旦事故が起これば二度と 元の状態に戻すことは出来ない。除染が気休め程度にしか効果が無いことも分かっています。 自然災害だけでなくテロに対する安全性も十分ではない中、それでも原発から自然エネルギー・再生可能エネルギーへシフトしない事の方が不可解に感じます。
21572	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年はゼロシナリオを目指す。 但し、その実現の為にｴﾈﾙｷﾞｰ技術の革新が必要。再生ｴﾈﾙｷﾞｰ、火力ｴﾈﾙｷﾞｰの技術革新の政府支援を実施し、原子力依存低減施策と並行して実施する。	ｾﾞﾛｼﾅﾘｵを目指す理由 (1)地震国である日本は原子力発電はﾘｽｸが大きすぎる 3.11の地震による津波の際、、原子力発電所は制御不能となり、広域にわたって放射能汚染をまきちらしてしまうことになりましたが、広野火力等の同じ地域にある火力発電所は水をかぶって運転停止になっただけです。 (2)日本の経済の活性化の為のｴﾈﾙｷﾞｰ技術革新の促進 旧態依然とした大型発電所による電気を国民が利用する中央集権的なｴﾈﾙｷﾞｰｼｽﾃﾑは、東京電力に象徴されるような、特定の特権集団が既得権に安住してしまい自己組織内の論理利益優先、新しい技術革新への躊躇につながることになりかねない。 技術革新による太陽光発電技術、蓄電／蓄熱技術の高度化を図り、分散化電源を進め、各国民個人が電気を発電し、利用し、余れば市場に売るようなｴﾈﾙｷﾞｰｼｽﾃﾑに変えていくべき。 このｴﾈﾙｷﾞｰｼｽﾃﾑ変換の取り組みは、日本の経済成長の原動力となりうる (3)地球温暖化対策 原子力ｾﾞﾛｼﾅﾘｵの方針の下で、大型火力発電設備による化石燃料利用に依存していたのでは、CO2排出量が増えてしまうので、風車、太陽光、蓄電技術等の再生ｴﾈﾙｷﾞｰの技術革新により、再生ｴﾈﾙｷﾞｰの活用を増やしていく必要がある。 (4)世界に先駆けたｴﾈﾙｷﾞｰ社会の実現 日本は資源を持たない国で、且つ、地震国で原子力活用にはﾘｽｸがある国であり、且つ、ｴﾈﾙｷﾞｰ技術では世界ﾄｯﾌﾟｸﾗｽの国である。 この条件下で、世界に先駆けて、原子力および化石燃料に依存しない、再生ｴﾈﾙｷﾞｰ主体のｴﾈﾙｷﾞｰｼｽﾃﾑを持つ国創りを図るべき。
21573	個人	家事専業	30代	女性	マンションの貯水槽のタンクの供給が電気をつかうので計画停電をされると生活に支障がでるのでやめてほしい。電気の量が減ると不便な生活になるので国民は苦しみます。	マンションの貯水槽のタンクの供給が電気をつかうので計画停電をされると生活に支障がでるのでやめてほしい。電気の量が減ると不便な生活になるので国民は苦しみます。
21574	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	絶対に安全な原発などありえないと思います。これからの未来を生きて行く子供達の為に安心して暮らせる国にして欲しいです。畑、海、川、野原、山を汚さないで下さい。
21575	個人	会社員・公務員	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」という悠長なことではなく、すぐ原発0を目指すべき。大地震が来たからしばらくはこないというへ理屈と電力会社の都合に引っ張られている	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」という悠長なことではなく 「即刻、原発0」を目指すべき。 大地震が来たから、しばらくは来ないという「自己勝手」な理屈がどこかにあるということ、そして結局既存原発を再稼働しないといけないという電力会社の経営の都合に引っ張られすぎている。 あの事故以降、当然ながら事故の真相を明確に指せるということも重要だが、それ以上に問題なのは事故以降何も代替計画を進めようとしなかったことだ。事故後がれきを利用したバイオマス発電なんていうのは当時より話は出ていたが誰も何もやっていない。 代替え案を何もせずに単に原発再稼働のための動きしてこなかったというのは悪質きわまる。 そもそも経営を会計的にみれば実態としては 資産除却債務や使用済核燃料関連の引当金（まず使用済核燃料というしトリックもあらためるべきだ。そういう言葉を使うから燃料のようなイメージを一般に植え付けているがあれば核廃棄物だ）などが実際は引当不足になっているだけで、実態として原発というのは相当経営的に不安定な（会計的に不安定な）ものなのだ。監査法人が監査しているから妥当ではあっても潜在的なリスクを考えれば数字としてはかなりミニマムに考えているといわれても仕方がない。 そして政府の動きもおかしなことになっている。 地熱発電にしても、温泉は日帰り温泉も含む各地でどんどん設備がオープンし温泉源泉の枯渇すら誰が考えてもわかるのに、自由化なのか、資本主義だからしょうがないのかわからないが、どんどん進んでいる。そもそも源泉かけ流しとしてお湯を大量に無駄使いをさせている業界を守り、地熱発電はそういった温泉業界の圧力でできないのであれば是正すべき問題だ。 そもそも電力不足問題は、「ピーク時」の問題であって、そのピーク時を分散させ、なおかつ家庭は別電源を持たせるなどのことが重要ではないか。 例えば廃車になる自動車のバッテリーを利用したような仕組みをもってピーク時のみ分散させるようなこともあってもいい。 エアコンや家庭から出る温水排水など熱そのものを理由する技術も開発すべきだろう。スターリングエンジンや太陽熱、太陽光なども充分開発に投資すべきだろう。投資資金がないといいながら雇用調整助成金の問題や自民党などが最近言い出している公共事業への投資などすべきであればこういうところに投資ができるはずだろう。 次に電気代が高くなるという話はそもそも事故以前より世界の国々と比較しても高かったわけで、その原因がなんであるかが示されていない。基準値を以前の電気代におくからごまかしといわれても仕方がない。となれば、総括原価方式そのものをなくすべきだろう。競合会社がたくさんで値下げ競争になりコスト度外視で危険な発電所ができることがある？抜き打ち検査などできるだろう。仮にそんなことを心配しているのであれば今の値下げ合戦の航空機業界はどうだというのだ。コスト度外視の格安なバスの問題にしても、自由化する以上、基準は厳格化し徹底的に検査や内部告発制度などをきちんとしないから発生するのであって、入口は仰るくするのであれば、中は厳しくするのは当然だ。規制緩和を進める新自由主義者のような無責任なことではなく、規制緩和をする場合、入口は仰るくなるが、きちんとルールを守ってやるべきだということは監督官庁の仕事だろう。要するに、入口を厳しくする（規制を作る）というのは、そもそもそういった監督が面倒だからなのであって、形式主義的なのだ。 例えば生活保護に対して性悪説を基準にするのであれば、ほかの企業への補助金にしろ、なんにしろ性悪説でいくべきだろう。国がダブルスタンダードというのはおかしい。全て性悪説を基準にすすめるのであればそれはそれで納得できるのだ。 最後に核廃棄物の処分だが、推進してきた人たちの住んでいるところの地中に埋めるべきだろう。後始末を弱者ないしは他者にやらせるというのは古来より伝統できな日本人として絶対に行ってはいけないことだ。
21576	個人	無職	70代	男性	1．20－25シナリオを選択。2．日本の経済力を維持向上させるためには原子力発電は必要である。3．原発の安全性確保は新規制組織により、IAEAの第5防護レベルまで法制化し、早急に取り込むべき。	1．再生可能エネルギーの比率を2030年に30－35%にすることは本当に可能か。もっと低い構成比も考えるべき。かつ、そのコストは相当に高い筈であり、高いコストの電源比率を本当に実現できるのか疑問。欧米中国では大陸発発電等の事業者の倒産が多く発生していると聞く。 2．GDP実質成長率の前提1%のみはおかしい。2%と1．5%の予測必要。 3．原発の安全性向上に早急に取り組み、放射能汚染忌避および原発反対の考え方を変えさせるようにすべき。メルトダウンのような過酷事故は起き得るとした上で減災可能な対応ができるようにすべき。 4．電力会社の原発事故防止に向けたガバナンスを有効化すべきで、まず取締役会のガバナンスを強化させるべき。過酷事故発生を想定した現場対応の強化と訓練も必要。地震・津波への対応も従来以上に、十分に行うべき。 5．原子力安全委員会と原子力安全・保安院の原子力規制組織は全くうまく機能していなかった。この反省に立って、新しい原子力規制委員会と原子力規制庁の早期実施とその内容を充実させることが肝要である。その際、IAEAの第5防護レベルまでの法制化とその早期実施が望まれる。同時に、これら原子力規制組織の動きを国民に遅滞なく、適時に開示することが大切。同時に、原子力規制組織がうまく機能しているかを監査する組織が必要である。
21577	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は現時点では必要だと思います。再生可能エネルギーなど、もちろん原発に替わるエネルギーを早急に、開発することも必要ですが、経済や、現実的な現代の生活を急には変えられないでしょう。	今、脱原発のデモ行進をしてる人たち、電気のない生活ができますか？オール電化のマンションに住んでる人もたくさんいるんじゃないですか？ヒステリックなネットでの、呼びかけやマスコミ報道、反対意見を言えないような風潮はおかしいです。 3・11以降、あの事故の検証が非常に遅れたこと。 政府、東電の隠べい体質。民主党政権のだらしなさ(危機管理に対する無能) 多々問題点はあります。拙速に再稼働に至ったことも、反対運動に駆り立てたことは否めないでしょう。 東電以外の自治体独自での発電網や、一般企業による発電など、あらゆる手段をもっと集約、調査することも必要でしたし、今さら機嫌とりのような、電気買い取り制度など、ごまかしはやめて、本当の需要と供給の明確な数字を出して、国民を説得すべきです。 自動販売機を減らす、24時間営業の店は本当に必要ですか？　電気自動車にできて、なぜ蓄電ができないのですか？ 夜の電気は余っているというなら、まずそこからしてください。 日本の技術力を持ってすれば、必ず出来るはず。その上で、原発と共存しましょう。何でもかんでも反対すればいいではすまされません。 火力発電の比率を高めれば、またCO2を排出し、地球温暖化に、拍車をかけます。昨今の竜巻や、集中豪雨を思い起こして、一つのことにとらわれず、大きな目で、短期、中期、長期と、明確な計画を示してほしいというのが、大方の国民の願いではないでしょうか。 もっと日本全体で、考えましょう。汚染されたがれきや、土だって、反対するだけじゃなくて、知恵を出し合いましょう。
21578	個人	学生	20代	男性	エネルギー・環境 に関する選択肢について、(1)のゼロシナリオの実施を主張する。	現代社会において、電力は生活の根源であり将来半永久的に使用される、国民に非常に密接な存在である。ゆえに日常的に安全を確保できることを第一条件に、国民の生活を安定して支持できる電力供給体制を、国をあげて形成していかなければならない。したがってその一歩として、原子力エネルギーから自然エネルギーへの完全転換が求められる。日本のエネルギーの技術は世界に誇る程度のものであり、ドイツ等を参考とした国民への自然エネルギー使用の普及は他国と異なる制度、立地といった農境など要素を含め考慮しても十分に可能である。よって政府は、日本に適応した自然エネルギーの普及、需要増加システムを開発していくとともに、開発の段階中不安定になる電力供給を原子力含め他の機関で補う体制を作っていくことが最も課題達成の上で重要な点になると考える。 ※追加の意見として、残り20年生活維持のうえで発電所の安全の徹底は必要不可欠である。志賀原子力発電所地下に存在の可能性がある活断層に対して、再審査の必要が無いとした、万人が十二分に合意できる見解、論理の開示を北陸電力に要請することを強く希望する。記者会見等の記事では不十分であり、HPにさえ本件に関しての記載がないこと自体、異様な体制であると考える。
21579	個人	法人等	60代	男性	2030年に原発ゼロではなく、即刻、原発ゼロを主張。	いのちと放射能は相容れない。子供たちの未来を守るために今すぐ原発から卒業すべきだ。 感情的な反発ではなく、合理的に考えたら原発というエネルギーは必要ない。 原発の発電量は、火力と水力発電所のフル稼働で代替できるはずだ。 電力会社の経営問題を電力不足とすりかえて、原発の再稼働をすることには強く反対する。
21580	個人	家事専業	50代	女性	日本は将来、原発依存0%の国になってほしい。	原発ゼロの国になってほしいです。 私は普通の主婦です。30代の頃癌を発病しました。 放射能は癌の発病率を上げると聞いております。 他の人達にこの恐怖を味あわせたくありません。 また、今回の福島第一原発の事故で半永久的に使用不可能になった土地がたくさん出ました。小さな国土の日本がさらに小さくなりました。 今の政府、東電、他の電気会社、学者、官僚、省庁の観察をこの1年あまりした結果、日本人は核を持つべきではないという結論に達しました。 今の子供達が大人になった時、安心して子孫を残せる国土を残ってほしいのです。貧乏になったとしても、きれいな空気、水、土地があれば生き延びる事は出来ます。代替えエネルギーとしてのメタン・ハイドレードをなぜ使わないのかも疑問です。山河滅びて国は成り立ちません。
21581	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は、今後すべて稼働させることなく、廃炉に向かう行程を確実に歩ませていくべきである。	原子力発電所は、今後すべて稼働させることなく、廃炉に向かう行程を確実に歩ませていくべきである。すでに被害が出て、その後処理に苦しむ人々がいる状況の中で、再稼働させる理由は見つからない。電力不足を心配する声が取り上げられることもあるようだが、起こっている悲劇と天秤にかけられるような問題ではない。火力発電による環境汚染について言われることもあるが、これも、長期的な展望においてみれば、原発による汚染と比べられる問題ではない。原発の延命に関する議論は、すべて現在の原発に関わる既得権益を守ることを目的にしているとしか考えられない。これは、エネルギー技術開発に携わる研究者・技術者の新しい技術を開発しようとする意欲をも阻喪させるものであり、自由社会にふさわしい状態だと言えない。原子力技術が、現在の産業界に大きなウエイトを占めているなら、なおさら道理によってその方向転換への道筋を建てるのが政治の力であると考える。民主政治の力が発揮されることを期待したい。
21582	個人	自営業	40代	男性	日本に原発は合わない。リスクが大きすぎる。	あなた方が宣伝しているとおりに国民は一生懸命節電しています。 その結果、原発に頼らなくても電力は十分に足りているという事が証明されつつあります。 事故処理、廃棄物の処理等考慮するとこの狭い日本には全く原発は適した方法ではありません。 本当に国民と日本の将来を考えるのであれば、福島の教訓を活かして、これまでと違った選択肢を募集すべきです。

21583	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率を2030年までに0%に低下させる選択肢を支持する。原発事故による国土の放射能汚染を繰り返さないためにも、遅くとも2030年には原発への依存からは完全に脱却する方針を明確に打ち出すべきである。	今回の東京電力福島第1原発の事故によって、大量の放射性物質が我が国の貴重な国土に広範囲にわたってばら撒かれ、原子力発電技術の安全性が「絵に描いた餅」であったことが白日の下にさらされた。このような原発事故による放射能汚染は二度と繰り返してはならない。 　政府が「原発依存度低減に向けたエネルギー・環境構造への転換」を基本方針とすることは当然であり、望ましい方向性である。それを踏まえて提示された原発依存度に関する3つのシナリオのうち、2030年に0%程度を選択肢として私は支持する。 　直ちに原発からの完全脱却することは現実的ではないとしても、遅くとも2030年には原発への依存からは完全に脱却するという我が国の明確な方針を打ち出すことが重要であると考える。そのような中長期的な方針を明確にすることで、代替エネルギーへの投資・開発が促進されることが期待されるからである。その際、脱原発と並ぶ重要課題である気候変動対策、すなわち温室効果ガスの排出削減による低炭素社会の実現という視点も忘れてはならない。 　脱原発と低炭素社会の両立のためには、社会・経済に様々な制約が課せられることになり、ある程度の短期的な国民のコスト負担増が想定されるが、我が国を持続可能な社会構造へ変革してゆくための社会的コストと理解すべきである。持続可能な低炭素社会の実現は決して容易ではない。しかし、原発に依存することなく、今こそ我が国は率先してこの難題に取り組むべきであると考える。それは、我が国がこの新しいパラダイムにおける世界のリーダーとしてその新たな存在価値を示す機会となろう。
21584	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年までに原発ゼロのシナリオを選択する。	理由は2つある。まず、子どもたちや、孫の世代にも安全な土地、空気、食べ物を残したいから。もし原発を存続してまた事故が起こったら安全な環境は残せない。つぎに、原発に注がれている資金を太陽光発電や風力発電など再生可能エネルギー発展のために使うべきだと思うから。以上。
21585	個人	その他	60代	女性	ゼロシナリオ 2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロに	この地震国で、いつ大地震が起きるか分かりません。原発なくても電気は足りる筈です。今でも放射能を撒き散らしている福島原発。このままでは日本は終わります。いや、もう終わっています。日本国民に生まれた事を悔いています。
21586	個人	その他	40代	男性	ゼロシナリオ 2030年までのなるべく早期に原発比率をゼロに。	・原発は技術的に未完成な技術。２７００度にもなるという核燃料を安全に防護できる素材が存在しない。 ・使用済み核燃料を適切に処分する方法が存在しない。 ・核燃料サイクルも絵に描いた餅でしかないことが明らかになった。 ・にもかかわらず、一旦、事故が起こると収拾が非常に難しい。 ・コスト的にも安くない。 ・日本は地震大国。 ・俗に「原発ムラ」と称される利権集団のための技術に堕してしまっている。
21587	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存度0%「ゼロシナリオ」の選択肢を。	原子力発電所は安全であると誘導されていたが、結局は人類がコントロールできないもの。使用済み核燃料の処理技術も不明な中での原発を稼動していくことは危険です。
21588	個人	会社員・公務員	30代	女性	地震大国での原発は停止・廃炉でお願いします。 私は団塊Jr.世代ですが、九州出身者であったため、原爆に習い、いずれこういう事態に見舞われる覚悟はしておくよう、学校で教育されました。	スマトラ沖地震も続きますし、今後は日本も同じでしょう。 細長く小さな島国に原子力は向きません。 日本は技術も長けていると、海外からもそういう面で期待されています。 代替エネルギーに切り替える為にお金使ってください。 誰もかれもが同じく、大小あれど被曝しつつあります。 また、国民も夏は熱射病で死者が出るくらい頑張って節電しています。 「できない」前提ではなく、この国に住む限り避けられない被曝をこれ以上広げ無いよう、また、隣国に迷惑の無いように。 この国の将来を担う世代に自殺や絶望の未来を残さないためにも。 また、未だわからない被曝の研究については、 浪江町の「希望の牧場」はじめ、「生かそう」と尽力されてる牧場の方々が協力したいと申し出ています。 お願いします。
21589	個人	家事専業	40代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21590	個人	その他	50代	男性	ゼロ%支持!!!	私はゼロ%です!!! 原発再稼働反対！
21591	個人	無職	30代	女性	原発0にすべき。	人間の手に負えない原発は、いらない！人間の傲慢は、神の裁きにあいます。
21592	個人	自営業	40代	男性	これからのために決断してください。脱原発、自然エネルギー社会に移行しましょう！	311福島の原発事故で、原発が事故を起こしたら制御不能になり、あまりに被害が大きいことが明らかになりました・・・地震国での原発運転を継続することは、未来を奪うことだと思います。日本には豊かな自然があります。それらを生かした分散型電源にすれば、日本は雇用も増え、安全なエネルギーを供給することができます あまりに原発（原子力発電）に固執する姿勢は、「利権構造」の臭いを感じさせる気がしています。 多くの人が、その臭いに気付き始めたじゃないでしょうか。
21593	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《即原発ゼロへ。弱者の保護を優先》	大飯原発、志賀原発、敦賀原発。ほぼすべての原発直下に活断層。日本の多くの地震学者の共通見解は「巨大地震のサイクルに入った」。2年程度の計画停電も受け入れよう。ただし、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない。
21594	個人	無職	60代	女性	原発は0%にすべきです。	私たち国民の身心の健康をおびやかす原子力発電所の稼動は、如何なる理由をもってしても、絶対に認める訳にはいきません。 原子カムラや経済界の為にある、日本国でもなければ、日本国民でもありません。 本末転倒ではないですか！ 私たちは、福島原発事故でリスクを背負ってしまったのです。 だからこそ、生活意識を変えるという視点にたって、私たちは歩みだしたのです。 その民意とエネルギーを信じなければいけない時代に、もうなっていると思います。
21595	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」を求めます。何か起きた時に人間の手でどうにもならないものに頼るのは間違っています。生活を見直してもっと省エネを進めていけば、原発ゼロでも十分賄えると考えます。	「原発ゼロシナリオ」を求めます。 何か起きた時に人間の手で止められないものに頼ってはいけません。原発に人間がコントロールされてしまっているということです。もっと地に足をつけて、自分たちでコントロールできるものに頼って行きましょう。 省エネにしても、もっと努力できるはずです。特に、電車の冷房はもっと加減すべきではないでしょうか。私はいつも電車に乗ると凍えています。弱冷房車でさえも寒いと感じます。多くの人が冷房を求めるのは体が冷房に慣れてしまったからです。 エネルギー政策をきっかけに、もっと人間らしい生活を見直してみてもよいのではないでしょうか。一度立ち止まって、「足るを知る」の精神で物事を見直して生活を見直してみれば、きっと何が本当の幸せなのかを思い返すことができると思います。日本は何もかもが恵まれすぎているのです。 今一度、一人ひとりが自分の生活を見直し、少ないエネルギーでいかに生きていくかを考え直せば、原発に頼らなくても十分生きていけます。
21596	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年の原発依存0%「ゼロシナリオ」の決断を	東日本大震災で、世界各国から支援を受けたわが国が、２０３０年にも、なお原発に依存していることは、考えられません。 ２０１２年現在でさえ、大飯原発反対の意見が多くある現状です。 「ゼロシナリオ」以外選択肢はありません。
21597	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発は不要！ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを強く望みます。代替エネルギーへの早期シフトを！ 福島第一原発事故による放射性物質汚染で甚大な被害をもたらされています。未来ある子ども達の笑顔を消し去るようなことはやめてください。再稼働反対！
21598	個人	その他	50代	女性	原発はいりません。すぐに廃止してください。	核燃料は事故が起これば非常に危険なのは言うまでもないが、そうでなくても常に清掃作業などは危険な労働を強いられている。放射性廃棄物の処理も問題である。
21599	個人	会社員・公務員	50代	女性	日本から原子力発電所をなくし、再生可能な自然エネルギーへの転換を要求します。	過疎の町や村に限定し、経済効果と引き換えに推し進めてきた原子力政策は、地域のつながりを断ち切り、事故によって人々の命を脅かし、くらしを壊してしまいました。そのうえでなお、原子力は安全だと押し通して進めなければならない理由は、庶民のくらしとはかけ離れたところにあるのでしょう。 私たちは、子どもたちに美しい自然や文化を残していかなければなりません。日本をこれ以上、原発事故や使用済み核燃料廃棄物によって汚染させることは許されません。 本当に一刻も早く、原発を終わりにしなければなりません。 そして、すべての子どもたちに「日本で原発事故が起きることはなくなりました。危険な核燃料もこれ以上増やさなくてよくなりました。」と胸を張って伝えられる日を心から願っています。
21600	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力エネルギーからの脱却を一定期間で行うべきである	原子力エネルギーは次の点で問題であると考える。 1) きわめて低い確率でも事故が起きた場合の制御が難しく、被害も甚大 2) 発電に伴って生じる廃棄物の長期保存先が決まっていないのに無責任 3) 低コストという説明はこの間の事故などを通じて正当なものとは考えられない 4) 福島の事故に関する責任追及が十分ではなく、これからもいわゆる原子カムラの統治が続きそう 5) 再生可能なエネルギーを増やし、生活スタイルを変えることで長期的なエネルギーの需給均衡は可能 以上
21601	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原子力を安全に運営することを前提に「20～25%」を支持する。	資源に乏しい日本が将来にわたって発展していくため、更に地球環境問題において世界のリード役を果たすためには、」本来は選択肢以上の原子力比率が必要と考えます。しかしながら選択肢は3シナリオしかなく、あえて選択するなら「20～25%」しかない。 その上で付言するなら、「ゼロシナリオ」や「15%シナリオ」を」選択した場合、太陽光や風力発電などは安定供給という点では、まだまだ発展途上であり、設置場所も広大な敷地面積が必要となり、それに伴う費用も莫大なものになってくる。現実的にみて原子力の代替エネルギーになれるとは思えないし、かかる費用の国民負担についても具体的に示していただく必要がある。 火力発電については燃料のほとんどを輸入に頼っており、安定的な燃料確保という点で課題があり、更には環境問題への対応という視点においても大幅な拡大はあり得ないと考える。 福島第一原子力発電所事故が起こり、原子力依存度を低減していくことは、やむを得ないかもしれないが、急ハンドルを切りすぎることは、いかがと思うし、何より我々国民が生活していく上での影響をキッチリ示して頂いて、納得の上での政策にしてもらう必要がある。
21602	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。 概要 (1)国民の心の問題　国民の原発に対する不信感が強い。 (2)ウランの可採年数の問題　今後原発の数は世界中で3倍以上になりウランは20年～30年位しか持たない。	(1)国民の心の問題 現在の原発に対する国民の不信感はかなり強い。原発を擁護する人たちがいくら理屈を言っても信用されることはない。原発のコストについても原発に関するあらゆる費用を見込むと、現在発表されているキロワットあたり8．9円の何倍になるのか見当もつかない状態である。現在多大な費用を注ぎこんでいる原子力に対する費用を再生可能エネルギーの発展に注ぎ込むべきである。電気代があがるという財界からの声はある。しかし、今まで、原子力に対して、全く稼働しないもんじゅに多大な費用をかける。原子力関連に膨大な補助金を注ぎ込む。地域独占で総括原価方式で高コスト体質の電気料を生み出す。そういった無駄な費用をかけて今までやってきているのである。それをやめて再生可能エネルギーに費用をかければいいだけの話である。一方では無駄な経費を使い一方では費用がかかるから駄目だという状態である。これからの国際状況では、ウランを含め化石燃料の価格は右肩上がりになる。再生可能エネルギーは現在は高くても、技術革新や、大量生産におけるコストダウンが進む。これから、設備投資される太陽光発電や地熱発電、小水力発電、風力発電は、最初のコストはかかっても、十年～二十年の償却年数がすぎれば、維持費で済み原料コストがない為、火力発電のコストより安い費用で発電ができる。今を頑張れば、未来に希望がもてる。原子力では安全性の問題そして、解決のついていない使用済み核燃料の問題を考えなければならない。原発を稼働すればするほど、使用済み核燃料は増える一方である。どうなるか分からないコストが日々増大していく。一刻も早く、原発稼働をやめる宣言をし、日本のこれからのあり方として再生可能エネルギーでエネルギー自給をして行く事を宣言し、実行すべきである。その方が国民の未来に希望が持てる。 (2)ウランの可採年数の問題 現在原発稼働問題で大きく抜け落ちているのが、ウランの可採年数の問題である。ウランの可採年数は60年～100年位といわれている。しかし、今後原発の新規増設が世界で3倍以上になるといわれている。ゆえに、ウランの可採年数は20年～30年位まで少なくなって行く。どういう理屈をつけて原発を稼働させようとしても原料がなければ稼働ができない。原発稼働を推進する人達はこのことを考えているのだろうか？設備が無駄になるばかりである。ウランの可採年数のことも考えて現実と向き合い論議して欲しい。 以上が原発ゼロシナリオを推進する主な理由である。原発を推進するについてはマイナス要素ばかりが目立つ。再生可能エネルギーの増大を目指すのは現在は困難な道のりである。しかし、日本国民全体がその事に向き合い推進していくだけの心の準備が日本の国民の心の中に今できているのも事実である。再生可能エネルギーで100%エネルギーを自給できる国家になり、海外の資源に依存しない国家を、目指すべきである。
21603	個人	会社員・公務員	30代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対して三択の中から1つ選ぶのなら (1)ゼロシナリオになります。	三択のため(1)ゼロシナリオを選択していますが、「2030年に原発ゼロ」ではなく、「即刻　原発ゼロ」を要求します。日本列島周辺は巨大地震発生のサイクルに入りました。国土の狭い日本では原発が爆発し放射能汚染により土地が使い物にならなくなくなるリスクを他国よりもずっと重く見積もるべきです。
21604	個人	会社員・公務員	60代	男性	「ゼロシナリオ」を選択	原発ゼロシナリオを強く望みます。代替エネルギーへの早期シフトを！原発は不要！
21605	個人	会社員・公務員	60代	男性	1．原発は速やかに稼働停止すべきである（大飯も夏季限定で）。 2．危惧される外部および内部低線量被曝による発がん 3．「絶対安全はあり得ない」-福島の教訓 4．高線量使用済み核燃料	#1．wikipedia「チェルノブイリ原発事故」によれば、（被曝線量の違いも　あり単純に福島と比較できないかもしれないが）、ベラルーシでは事故後5年　程を経て甲状腺がんが増加し（事故以前の数十倍）その傾向は20年程続いて　いるようです。他に、乳がん・食道がん・肺がん・子宮がん・リンパ造血系腫　瘍も数十%の増加が認められている。 #2．セシウムの半減期を考えると、被曝域では今後数百年にわたって放射線エ　ネルギーに曝されることで上記#1のような低線量被曝に伴う発がんが危惧さ　れる（そうならない事を切に祈りたい）。 #3．福島原発事故では、たまたま理系出身で聡明な菅元総理とヤマト魂を持っ　た吉田所長以下のスタッフ達の献身的努力及び4号機での偶然により最悪の危　機を脱していると思われる。国会事故調報道によれば、津波襲来の前に電源喪　失し高線量の放射線が放出されていた可能性がある。完璧な事故マニュアルも　高線量放射能汚染下では手も足もでないのが原発事故の他の災害との違いであ　る。 現に福島では、救助を待っていた多くの地震・津波被災者が、原発事故に伴う　放射線避難のため手を差し伸べられずにお亡くなりになったと報道されてい　る。 #4．"数か月前の竜巻が福島4号機を直撃していたら"、"米軍戦闘機やオス　プレイが落ちたら"など想定外は現実になる可能性が十分に考えられるし、東　南海連動大地震⇒大津波（⇒原発事故）はすでに想定されている。 #5．国土の広いアメリカ、ロシアはまだ国内に避難先があるが、東日本が汚染　されてしまった今、西日本で事故が起これば琵琶湖は汚染され、日本は壊滅状　態に陥ると考えられる。 #6．報道によればあと数年で貯蔵庫が満杯になるとされているのに何の解決策　もないどころか糸口さえもない。これだけでも原発継続稼働の根拠はない。以上より、若い世代の人々に、これ以上放射能汚染された日本を残してはならないと思います。

21606	個人	無職	60代	男性	現時点の状況を総合して判断しますと「原子力発電」が1番ベストと考えます。	現在の技術で原子力ほど低コストで高クリーナなエネルギーは見当たりません。風力や太陽光では安定的な供給は出来ません。また火力発電の燃料は中東ができな臭い現在、非常に危ういものがあります。日本だけ原子力を止めてもお隣の中国では100機以上の原子炉が計画されており、なにかあった場合真っ先に日本が影響を受けるので意味がないと思われます。ですからもっともっと安全性の技術を高めることが必要と考えます。電気料金が高くなれば日本経済が今以上に没落して国民の生活が困窮して自殺者がもっと増えるでしょう。 以上の理由から現時点では原子力発電を推進すべきです。
21607	個人	自営業	60代	男性	政府が提示した三つの選択肢には何れにも反対する。原子力発電は核融合技術が確立して人類が無限にエネルギーを得られる迄は必須の施策である。政府は偏向報道に屈することなく、国益に資する正論を貫いて欲しい。	(1) 目的性の選択 非原子力発電を15%程度とし、それらは主に既存の水力発電とする。海洋温度差発電、地熱発電、風力発電は電源立地の地域振興を目的としたものに限定し、太陽光発電は屋根等の建築物に絞り、主にその建物の予備電源として都市部に於いてはヒートアイランド対策として、過疎地に於いては非常用電源として目的を絞る。従って、低コストで安定した質が得られる原子力発電でエネルギー全需要の85%程度を賄うようにするのが現時点の正しい選択である。 (2) 日本の世界貢献 原子力発電では日本は世界最先端の技術立国を成すべきであり、全世界に貢献する責務がある。国家の安全保障と供に世界平和に原子力発電分野においても貢献を成す. 戦争、侵略行為の原因はエネルギーの争奪戦である側面があることは否めない。日本は原爆による無差別攻撃を受けた唯一の国として核開発の平和利用で世界に唯一、真の権利を有する国であるという気概を持たねばならない。 (3) 産業用エネルギー需要 産業用電源は全て原子力発電で賄い、安全な原子力発電所の増設により産業用電気料金を下げてゆけば、企業の国際競争力を上げることが出来る。そのことが本邦への海外投資を増大させ、国家間の経済的な互恵が国の安全保障をも支えるものとなる。次に、CO2の空中拡散を抑制する為には石油および化石燃料の消費を低減させてゆく必要がある。原油を源とするナフサ、ガソリン、ガスを一定水準に留め、輸送シーレーンにおけるリスクを低減させるべきである。 (4) 民生用エネルギー需要 自動車を中心とする燃料はNx化合物を含まないエタノール系液体燃料が良い。空気中または非化石物質中における様々なガス状のCO2を用いた人工光合成による炭化水素化合物生産技術が商用間近で熱い。国は早く支援せよ。恐らく、シェールガスを中心とする空気中CO2の増加が進むと思われるので、CO2循環技術として人工光合成技術は持続可能な人類生存可能な環境を維持する為の技術となる。 (5) 国防政策 特に高速増殖炉によるプルトニウム生産技術の商用確立を早期に実現させよ。商用確立が出来れば軍用転用のポテンシャルが上がり、核兵器生産能力の「潜在力」として、特に我が国に向けられている中国の核ミサイルに対し、国防上の核抑止力を発揮できる。今、原子力発電を中心とする核技術を放棄すれば、日本は国防上の危機に瀕する。 (6) 原子力発電所の安全対策 原子力発電所の安全性については、海岸線に沿った敷設は津波対策を行っても水産業への海水温上昇といった他の環境負荷を増大させる。さらに原子力発電所施設へのテロ、戦争攻撃に対し無力である。既存の原子力発電所は20年程度をかけて計画的に地下施設に変更しなければならない。その過程で既存原子力発電所は廃炉、削減する。 (7) 経済政策 本稿主論は日本の繁栄に向け、電源需要増を原子力発電に依る訳であるから、この新造原子力発電所は現行の二倍以上の建設ラッシュを起動させ、増炉による原子力発電の生産コストの引き下げの技術確立を図ることにもなる。今般の東日本大震災による原発事故は経済活性化の絶好のチャンスとしてパラダイムシフトをすべきである。全国に原子力発電所の理設を進め、国防上の要諦に応え、デフレ対策に資するべきである。 因みに、デフレ時には国防を含む公共投資を最も進め易い経済環境であり、その実施はロボット産業を含む多種多様な新産業を生み、雇用を生み出し、税収を増大させる。消費税増税など不要である。
21608	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は今回のエネルギーの選択に関して「ゼロシナリオ」を選択します。 また原発依存度を皆無にする事による電気料金の値上げに同意し、自らの電気消費量の低減に努めます。	原発0ということが何よりも大事であり、日本社会や世界に与える影響が大きい。 我々は不運にも世界では類をみない原爆被害国であり、世界中の人々のなかにその事が刻まれている。原爆は人類が犯した過去最大の汚点として、象徴の様になっている。しかし、その事が逆に世界の人々の平和への願いや意識へと繋がっている。 その原子力の恐ろしさをどの国よりも理解している国が、現代になり皮肉にも世界で類を見ない原発事故を起こし、世界中に放射能をばらまく寸前である。それにも関わらず原発に依存し続けるなど、日本国民から見ても世界の人々から見ても滑稽であり理解しがたい。 これは我々が経済成長を追求するがあまり多くの事を失い犠牲にしてしまった結果である。 今回のシナリオは素人にも分かりやすく夫々3つのシナリオの比較が単純で明確である。もちろん専門的には省いている事柄が多々在るかと思われるが、全国民に理解しやすく説明もし意見を求める機会を作って頂いたことに大変感謝している。 このシナリオに反映されていない事柄の一つに我々国民一人一人の生活の見直しがある。 我々はそろそろ暮らしに対しきちんと向き合う段階である。便利さを豊かさと誤解し、金銭のみで身の回りの事を全て解決し、自己責任能力を必要としない時代から卒業すべきである。モノの性能で省エネを行なう事も必要ではあるが、電気を含めモノを大量消費する暮らしのありかに対しても方向転換を行なう必要がある。脱経済成長社会とでも言うべきか。 とにかく、原発依存は0で無ければならない。0かそれ以外かでは大きく異なる。憲法第九条と同様に線引きのラインというのは時間とともに曖昧になってしまう。 0と言う事が国民を奮い立たせ、世界を動かす。 国家が0といえば国民は動く。0には大きな期待と自信を持って国民は国家についていくことができる。明治維新、第二次世界大戦以降、国民がこれほど期待と自信を持って行動できる時代は無かった。 どうか、素直に日本をみつめてください。日本国にほんとうに原発が必要ですか？まだ世界各国では見られない、新しいかたちの経済発展をした国をつくりましょう。
21609	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオ以外の選択肢はない。	第一に、電力の「需要」ありきではなく、安心安全に「供給」できる量から、電力供給方法を考えるべきである。 第二に、安心安全ではない電力供給・発電方法に依存せざるを得ないような電力消費量を、私たちは見直すべきである。そのためには、経済活動のダウンシフトを我々は受け入れる。現在の日本は、私たちの安心安全生活、環境を犠牲にしてまで世界に誇るGDPを固持する必要はない。 第三に、安心安全な発電方法でまかなえる電力供給量の範囲内で、私たちの暮らしをデザインするべきである。どのような方法をとってもエネルギーは無限ではない。 エネルギー政策のみの話しではなく、中長期的に日本のあり方、および地球のあり方を考えれば、ゼロシナリオ以外に私たちのとるべき道はないはずだ。
21610	個人	無職	60代	女性	脱原発	原子力と生き物は共存できない 経済より命 命あっての経済
21611	個人	自営業	50代	男性	0%シナリオ	将来の子どもたちのために、安全な脱原発を選択したいです。
21612	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力は、放射能という害毒をもったものなので、安易に使用してはいけない。 原発の安全神話は、3･11事故により、不安全が証明された。 原子力利用は未完の技術であり、原発0とすべきである。	「原発0」の意見の理由 1　一端、放射能が自然界に放出されると甚大な悪影響をもたらす。 　チェルノブイリ原発事故の影響は広範囲で生態系及び人類に取り返しの付かない被害をもたらし、収束する気配は微塵もない。 2　原発は必ず事故が起こりえる。 　3･11事故まで安全神話が振りまかれていた。しかし、実態が分かれば手抜き怠慢が横行し、経済性を先行させ、安全対策は先送りや無視。 　損得勘定を行う企業が経営すれば、絶対安全は有り得ない。 　国が直営で運転したとしても、恣意が入る余地がある。 3　原発は開発途上の技術である。 　一例として、使用済み核燃料の最終処分の技術が確立されていない。 　使用済み核燃料は、当面、安全と思われるところに保管しておくだけ。 4　電力は原発以外の発電で賄う。 　自然エネルギーを利用した発電の取組が遅れているが、原発関連予算をそちらへ振り向けるようにすべきであり、政策の問題であり、可能なことだと思われる。
21613	個人	会社員・公務員	30代	男性	私は3つのシナリオのうち、原発ゼロシナリオを望みます。 2030年までと言わず原発は早急にゼロにするべきです。 また再生可能エネルギーの電源構成比のより高い目標値を数値化し、法制化すべきです。	私は3つのシナリオのうち、原発ゼロシナリオを望みます。 2030年までと言わず原発は早急にゼロにするべきです。 また再生可能エネルギーの電源構成比のより高い目標値を数値化し、法制化すべきです。 以下、その理由です。 1.福島第一原子力発電所の事故について、事故原因が完全に特定できておらず、当然それに対する対策も出来ていない現状で原発を稼働するのは危険である為。 一通りの事故調査報告書が出揃った状況となりますが、事故の直接原因については原子炉の中について調査できていないことからも特定できたとするのは早計です。 事故原因の特定およびその対策（対策可能な要因であるならですが）が完了するのがいつになるかすら分からない現状を鑑みるに、「原発ゼロシナリオ」を含め全てのシナリオで事故の対策をする前から再稼働をすることになります。 電力9社の中で最大の東京電力でさえ一度の過酷事故で賠償できない程の負債を負う原発は経済的に見ても非常にリスクの高い発電方法であることが分かりました。 従って2030年までと言わず早急に原発ゼロとし、新たな方向へ舵を切るべきです。 2.使用済み核燃料については、最終処分場所すら決まっていないこと、現時点で技術的な見込みすらたっていない核燃料サイクルに頼っていることから、出来る限り少なくする方針を採ることが必要であると考えます。 再処理に頼っている「15シナリオ」「20-25シナリオ」は非現実的であり、「原発ゼロシナリオ」意外は選択できません。 原子力発電の開始以来、ずっと先送りにしてきた問題を正視するべきです。 3.日本のエネルギーのこれからを考えるこの機会に、政府が主導となり再生可能エネルギーへのシフトを進めることは経済にとってもプラスになる為。 上記でも述べたように、根本的要因に対処しないまま原発維持の政策を続けることはリスクが高すぎます。 そのうえ海外への原発の受注に国としてバックアップした結果、国外での賠償問題に税金が投入されることも危惧しています。電力会社だけでは賠償しきれないのが原発事故なのです。 そこで現時点で国として再生可能エネルギーへのシフトを進め、グリーンエネルギーの分野で世界トップシェアを目指すべきです。日本の技術水準の高さであれば十分可能です。 そのためにも再生可能エネルギーの電源構成比について、3つのシナリオの数値よりも高い目標値を設定し、法制化するべきと考えます。
21614	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発20～25%シナリオが上限だが、関西電力管内では原発は50%であり、この値できちんと元に戻してほしい。脱原発により化石燃料の消費が増えるが、化石燃料に依存することの危険性について考えるべき。	原発を危険視する理由は地震による被害とのことだが、福島原発で直接の放射能被曝により死亡した人はいない。 地震による被害を言うなら、他にも被害を受けるものは多数あり、それらが止められないものである場合、被害を最小限にする努力がなされているはずである。原発だけなぜ即廃止という単純な結論になるのか。 脱原発による節電で、多くの企業は被害を受けており、製造業は海外へ移転する可能性がある。 化石燃料の消費を高めることになるが、それが産業界に与える影響を考えないのか？ そもそもが脱原発は、菅直人が言い出した浜岡原発停止から始まっているが、これは閣議決定などをまったく経ていない、菅直人個人による趣味的な行為である。こんなないい加減な行為により、国民全体が生活上迷惑をこうむるのは、まったく理不尽な話である。 海外でも脱原発などといっているのはドイツだけであり、ドイツは非常時にはフランスから給電を受ければ済む話で、まったく参考にならない。 中国ほか周辺国で脱原発を進めている国などない。 周辺国が原発で発電し、日本が脱原発時依存する化石燃料の航路をふさがれたらどう対応するつもりか？ 脱原発はきわめて無責任な政策である。
21615	個人	無職	50代	男性	エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見表明 「2030年に原発0」ではなく、「即時、原発0」を主張致します。	野田首相は「責任は自分が取る」というが、次の原発事故が発生した際、どのような責任を取られるのか。私は、現政府、官僚や大企業に、我々と未来の子供達の生命、そして美しい国土を毀損する権力を白紙委任した覚えは一切ない。政治家や官僚の皆さんにも家族があり生命の尊さが十分に理解されていると信じたい。 即刻、再生エネルギーの利用に向けて叡智を結集して頂きたい。
21616	個人	家事専業	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。	福島県で被災しました。 人類史上最悪の原発事故、人類史上最悪の放射能汚染。 原発の事故収束など、全くめどが立たない中、大地が地震で揺れ続ける中、まだ原発を稼動させることなど考えられません。 原発の恩恵などいらなかった。 豊かな自然の恩恵をわたしはずっと受けていたかった。 即刻、大飯原発の再稼動撤回を、汚染物質の拡散廃止を、食品100ベクレルの訂正を、福島及び、周辺各県の子どもたちの救済をお願いします。
21617	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は0%でおねがいします。	原発の割合をたずねる質問への意見のため。
21618	個人	会社員・公務員	30代	男性	どのシナリオによる場合であったも、地球温暖化抑制のためのCO2対策を続けていく必要がある。排出量抑制対策に加え、植林等による吸収量確保対策の強化を検討すべき。	事故の記憶が新しい現在は、原子力発電が最大の環境リスクファクターであるようにとらえられがちですが、一方で、地球温暖化抑制のためのCO2対策もその重要性が失われたわけではないことに注意が必要だと考えます。 どのシナリオによっても、現行エネルギー計画よりも高い水準で火力への依存を続けなければならないことに変わりありません。 排出量を抑制する対策として技術導入や各種規制が掲げられていますが、木を植えて吸収量を確保する対策を強化することも検討すべきだと思います。
21619	個人	会社員・公務員	50代	男性	私は、ゼロシナリオを支持します。 再生可能エネルギー（太陽、地熱、潮力、風力等）を安定的に低コストで生み出す技術開発を進めれば、その技術自体も日本の財産となるはずです。	私は、ゼロシナリオを支持します。 再生可能エネルギー（太陽、地熱、潮力、風力等）を安定的に低コストで生み出す技術開発を進めれば、その技術自体も日本の財産となるはずです。 我々日本人は、やる気と国民全体の支援があれば、ゼロシナリオを実現できます。一時的に国民負担が増すかもしれませんが、乗り越えるだけの英知を我々国民は持っています。
21620	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発0はいますぐには難しいとは思いますが、再生可能エネルギーをできるだけ増やして0%に近づけるべきだと思います。	原発の危険性というのは原発立地の町だけでなく、後半な地域でその被害が及ぶということは今回の福島の事故からも明らかです。また原発の処理費には膨大なお金もかかります。六ヶ所村の再利用はもうけじめをつけるべきだと思います。都心に住んでいる私達が地方にエネルギーを任せてエネルギーを使い続けていたという生活を変える必要があると思います。再生可能エネルギーの促進、また国内で可能性が出てきたエネルギーの技術的開発を進め、出来る限り原発0に近づけていくべきだと思います。私は多少高くても再生可能エネルギーを買いたいと思います。技術的開発の促進、原発0に近づけていくためには再生可能エネルギーの促進と経済発展が一致するような政策（ドイツのように）促進すべきだと思います。
21621	個人	会社員・公務員	60代	女性	0%シナリオを支持します。	現在の福島みても、明らかなように、地域・くらしが何年にもわたり大きなダメージを受ける。 廃棄物の処理が解ー決できず、子孫におおきなツケを残す。 通常の運転でも放射能がもれている。 エネルギー開発の予算のほとんどが原子力それももんじゅに注がれている現状を変えれば、もっと自然エネルギーを増やせる。 原発が温暖化防止に寄与するというのは、採掘・運搬から最終処分まで考えれば誤りで、費用も安くない。

21622	個人	パート・アルバイト	30代	男性	2030年までに原発0%に。地球温暖化のメカニズムと石油資源の埋蔵量を再検討すべき。自然エネルギーはまだ未熟。火力を増強すべき。	選択肢から選べと言われれば、2030年までに0%になります。しかし、明日にでも0にしたいという姿勢こそが、何よりも肝心であると思います。 そしてその姿勢は、現在何とかなれば良い、といったことではなく、将来を見据えた責任のある態度、生き方、さらには子供の教育にまで繋がってきます。 地球温暖化説を世間にここまで広げてしまったこと、石油資源があと数十年で枯渇するとの誤った前提に立っていること。国民に対しても、環境省自身に対しても、ここの誤解を解かない限り何を議論しても間違った方向に進んでしまいます。 自然エネルギーに関しては、まだまだ技術が発展途上であることはハッキリしています。その効率、耐久性、設置面積の大きさ。補助金や買い取り制度を必要とするうちは、未完全システムとして、現段階でこれ以上採り入れても無駄が増えるだけと考えます。 温暖化や石油資源が問題なしとなれば、火力を使わない道はありません。火力発電の燃料費にしても、買い取り制度や補助金や原発リスクに比べれば、些末な問題です。
21623	個人	パート・アルバイト	60代	女性	即刻原発ゼロ	17年後に原発をどうするか考えている暇があったら、ゼロにするためには、何をしなければならないかを、考える時ではないですか？　今も事故の終息ができるのか分からない状況の中で、迷惑をかけている世界中の人たちにきちんと謝罪もせず、再稼働だ、原発の輸出だと言っていたら、日本人にとって、世界の人たちに対して、とっても恥ずかしい政府と言わざるをえません。事故の終息どころか、放射性廃棄物の処理方法について、世界でもわかっていない状況の中で、日本が放射性廃棄物の処理方法について、少しでも良い方法を考え出せたら、世界の人たちに対して、未来の子どもたちに対して少しは顔向けができるかなとも、思います。世界の人たちに対して未来の子どもたちに対して、少しでも責任ある態度をとりましょう。原子力規制委員会の委員には市民の立場で意見の言える人をぜひ入れてほしいと願っています。原子力ムラの人を入れないようにお力をお貸しください。私たち市民もそうですが、経済界も電気を使いたい だけ使う時代は終わったと思います。地球にごみを増やさないで、自然を大切にして生きる生き方が求められています。経済優先の考え方を変えなければなりません。人類が過去に経験したことがないくらいの新しい生き方を求めなければ、人類は生き残れないでしょう。
21624	個人	その他	60代	男性	福島原発事故は、日本にはじめて「エネルギー民主主義」をもたらした。国民の知恵を糾合し、国家百年の計であるエネルギー戦略を練り上げるためには、少なくともあと半年、国民的議論を尽くすことを、強く要望する。	技術先進国である日本で起こった福島第一原発事故は、大きな犠牲をもたらすとともに、半世紀にわたり築き上げ世界をリードしてきたエネルギー政策を、根本から見直すことを余儀なくさせている。この間に起こった注目すべき変化は、「エネルギー民主主義」の台頭である。原発安全神話の崩壊、昨年夏に関東地方が経験した究極ともいえる節電・省エネ努力、固定価格買取制度導入による再生可能エネルギーへの急激な関心の高まりなどが、変化の原動力となった。これまでは、原子力も含め、我が国のエネルギー政策は、エネルギーマフィアとも称される少数の関係者により事実上決定されてきたが、これが一変した。 　民主主義は、常に賢明な選択に導くとは限らないが、資源小国である我が国にとり、多くの人々の目と耳と口と頭脳で、国家百年の計であるエネルギー戦略を見極めることが、極めて重要である。大切なことは、この民主主義からわき上がる様々な知恵を生かすため、議論にしっかり時間をかけることである。 　国民の判断材料をより確かなものにするためにも、有益である。第一に、9月半ばのに発足する独立性の高い原子力規制委員会が、どのような原発安全基準を打ち出し再稼働の適否を判断するか、第二に、7月に導入された固定価格買取制度のもとで再生可能エネルギー導入の弾みがどのくらいつくか、第三に、3.11を契機に加速してきている様々なエネルギー技術革新がどのように顕在化するかなどは、将来を見通す上で極めて重要と考える。7月14日のNHK討論番組での古川国家戦略担当大臣の発言は、この意味で極めて心強い。大臣は、8月中には決められないかも知れないが、決め方も含め更に国民の意見を伺いたいと明言された。このような柔軟性こそ新しい時代のエネルギー民主主義に応えるものと確信する。少なくとも、あと半年間の国民的議論の展開を、強く要望する。
21625	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します	【意見】 (1)ゼロシナリオを選択します。 多くの人々を理不尽な目にあわせ、膨大な数の動物を無残な死に至らしめ、生態系を壊し、自然を破壊し、またその存在そのものが人々を分断する原発は必要ありません。 【理由】 ひとたび事故が起こると、 ・現在の福島県の人々のような理不尽な目にあうのが目にみえているため。 ・生活や家などこれまで大切に築いてきたものを根こそぎ奪われてしまうため。 ・事故から約1年半過ぎても仮設住宅に住み続けなければいけない状況になってしまうため。 ・専門家の間でさえ意見が大きく分かれる放射能の影響に長期に渡って毎日怯えながら暮らすはめになるため。 ・結局全てを除染できない上、その費用が莫大であるため。 ・今回の事故時に非常に多くの家畜やペットが無残な死に方をし、現在も多くの動物が苦しんでいる状況であり、その地獄をさらに繰り返すことになるため。 ・海外から日本のモノが輸出制限される。 ・事故を起こしたイチ企業の電力会社へ莫大な税金を投入するはめになった上に、電気料金まで値上げされるという理不尽な状況に消費者が進い込まれるため。 ・事故時の処理に投入される税金が莫大であり、増税されるはめになるため。 また、事故が起こらなくとも、 ・そもそも原発からでるゴミが処理できないため。 ・日本は地震が多く、また活断層の上にも原発を造ってしまっているかもしれず、もしものときに自分の家の耐震などしっかりしていても、原発のせいで安心して生活できないため。 ・もんじゅなど長期間がんばってもと手くいかないものの維持・開発費に使用される莫大な税金がいいかげんもったいないため。 ・原発から海へ高温の水が大量に流されているが、これが海水温上昇に何も影響がないとはいいきれないため。 ・原発のせいで人々が分断されるため。 ・これだけ多くの人や動物、自然を傷つけたにも関わらず、だれも責任を問われず、また責任の所在が明確でないため。 ・事故から約1年半以上たっても発送電分離が行われていないが、消費者にエネルギー(電力会社)を選択する自由を与えることで、原発ゼロが実現できる可能性があるため。 ・エコカー減税や補助金なんかより優先的に太陽光発電を設置するための補助金など優遇政策をもっともっと強力に打ち出すことで、原発ゼロが実現できる可能性があるため。 原発ゼロによって経済に与えるダメージがなどということが言われるが、まずゼロにしたときより、事故時のダメージの方が大きいし、また政府が打ち出す政策次第で回避できる可能性がある。まずは、発送電分離や住宅への太陽光発電設置の強力な優遇策など政府はゼロを実現するために必要だと思われるあらゆる政策をどんどん募集し、打ち出し周知すべき。そして、とことんやった上で足りないだろうというときに今回のようなパブコメを募集するべきかと思います。
21626	個人	会社員・公務員	50代	男性	1　原発については、シナリオ1（速やかな原発離脱）を希望する。 2　電力供給体制については、地域独占を支持する。ただし、各電力会社が、相互に柔軟に協力できる体制が必要。	＜理由＞ 1　シナリオ1（速やかな原発離脱）について (1)ピンチはチャンス 　今回の福島県民を初めとする人々の苦しみを無駄にしてはならない。この苦境を糧り返さないために再生可能なエネルギーによる電力にシフトするとき（機会）であり、ピンチをチャンスに変えていかなければならない。電力エネルギーの特徴は、ガスとは違い、あらゆるエネルギーを電力に変換できることである。そこで、地熱・風力・波力・太陽光等を効率よく電力に変換する技術、それを蓄電する技術（超伝導を含め）、これを効率的に活用できるようにするコンピュータやネット等利用した制御技術を開発発展させるべきである。これらの技術は、世界が求めている技術であり、技術立国を目指す日本の目指す方向である。かつて、オイルショックが省エネ技術を発展させたように、今回の原発事故を再生可能エネルギー活用技術の発展につなげていくことが日本の進むべき道である。 (2)原発の費用が非常に高い 　原発は、こうした事故を起こすと現状復旧は不可能である。その対応（放射能の除洗等）の費用は青天井である。こうした事故や使用済み核燃料等の放射性廃棄物の処理を含めるとその費用は計算が不可能なほどに費用がかかるものである。事実、電力会社からは、その費用に対応しきれないことから原発事故に関しては有限責任にしてほしいとの泣きを政府に入れており、電力会社自体が事故を含めたトータルな費用を負担しがたいと言っている。 (3)エネルギーシフトはソフトテイクオフで 　最終的には原発ゼロの社会にすべきである。そのための再生可能エネルギーへのエネルギーシフトは出来るだけソフトテイクオフで行う必要がある。そこで、再生可能エネルギーへシフトし原発ゼロの社会に至るまでのロードマップを政府は示し、計画的に期限を決めてエネルギーシフト（原発ゼロ）を目指すべきである。そのシフトを行う間は、円滑にシフトできるように補助的に最小限に最短期に原発を利用するのが現実的であると考える。すなわち、速やかな（再生可能エネルギーへのシフトがソフトテイクオフできる範囲で）原発離脱を行うべきである。 　このための技術開発の費用は国民が負担し、発電の費用の増分は、電力利用者が負担（全国の電力利用者が平等に負担）すべきと考える。 2　電力供給の地域独占の維持 (1)電力供給の責任を明確に 　電力会社には、地域独占を維持させるとともに、独占する地域への安定した電力供給の責任を持たせるべきである。よく電力供給の自由化で例に米国が出るが、米国はかつてニューヨーク大停電を起こし大都会ニューヨークが大パニックに陥ったことがある。こうした事態を避けるために電力供給の責任を明確にそのための電力供給の制御力を持った電力会社を確保する必要がある。 (2)電力会社の相互協力の強化 　各地域で供給独占する電力会社は、相互に電力を柔軟かつ即時に融通し合える体制を強化するべきである。そのための周波数変換設備の充実や相互供給のための送電線網の整備を行っていくべきである。
21627	個人	会社員・公務員	30代	男性	スウェーデンの原子力政策を参考に	現在、3つのエネルギー選択肢が国民に提示されているが、どのシナリオも再生可能エネルギーの比率が非常に高く、様々な政策手段を講じても達成は不可能だと思います。 かといって、火力発電への依存の増加は、温暖化防止、エネルギーセキュリティーの確保、国富の流出など、問題が多い。 また、省エネには一定の期待はできるが、過度な期待はリスクが高く、省エネの強制は生活への影響も反発も大きい。 これらのことを考えれば、消去法的に原子力発電が選択されるが、福島の事故を目の当たりにし、冷静な判断が困難な現状では、一定の脱原子力政策でなければ世論はもたない状況だと思います。 このような日本の状況は、30年前のスウェーデンに似ている。 スウェーデンは、約30年前、TMI事故などにより原子力に対して国民感情が悪化し、脱原子力政策になった国として日本では一般的に知られているが、この理解は正確ではない。正しくは「もし、省エネが目標を達成し、かつ、原子力発電と同等のコストの代替エネルギーが確保できれば、脱原子力とする」との政策である。つまり、現在日本が行っているような将来のエネルギー比率を選択したのではなく、「止めれるものなら原子力は止める」との方向性を選択したのが、スウェーデンの原子力政策である。なかなか政治的に知恵のある政策だと思います。 日本の現状は「脱原子力の世論」「再生可能エネルギーへの過大な期待」など、30年前のスウェーデンに似ている。 よって、スウェーデンの30年前の政策に見習うことが、最も合理的な判断なのではないか。また、この政策がエネルギーの多様性の確保に資するのではないか。
21628	個人	その他	40代	男性	今、指揮をとる政治、官部は大きな決断をすべき。すなわち、原発の即時停止、そして廃炉を決めるべき	2030年の原発比率についてを拝見し、パブリックコメントを寄せます。 少子高齢化が進む、本国において、子供の命は、何よりも大切にすべき存在です。 子供は、大人に比べ、はるかに放射線に対して弱い。 それは、チェルノブイリ、広島を例を見れば、明らかである。 爆発、そして爆撃であったこれらの悲劇に比べ、今後、起こりうる大地震に備え、 原発を廃炉にするのは、危機回避のための最善策であると思います。 それには、2030年までにゼロというのでは、遅いと思います。 つまり、「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」にすべきと思います。
21629	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ。2030年までではなく、即時全停止。	そもそも2030年までには0%、15%、25%以上という三択の前提がおかしい。放射性廃棄物の処理方法をまず決定してから事を進めるべき。これ以上核のゴミを未来の子供たちに残すべきではない。 そしてそもそも電力が足りないという電力会社のデータなき主張は全く信用できない。 内部被曝を一切考慮に入れないICRP勧告に基づく日本政府の福島に対する対応も全く誠意がない。恐怖さえ感じる。 数年後に起こるといわれる健康被害がどれぐらいなものになるのか、第三者機関の調査結果が出てから、原発存続の議論を始めるべき。 故郷を汚染された福島出身者として、全原発の即刻廃炉処理を望む。
21630	個人	その他	60代	男性	原発再稼働には技術的問題がありながらで大きな疑問を感じます。 廃棄物の処理方法も先送りしてまで、何故と思う。 原子力村の恥ずかしい関係があるとしか思えない。 原発依存はゼロにしたい。	大学で原子物理学も一応学んだものです。 人類にとっての原子力は普遍化し、豊及するほど、制御の難しさや怖さが避けられません。専門家の方は分かっているはずです。 廃棄物の処理にしても本気で広報したり取り組んでいるとはとても思えません。 政治家や御用学者は保身に走り人類の未来を全く考えていません。また考える情報を持っていないとしか思われません。 心ある治政者が真剣にこの問題を解決方向に導いてくれることを祈るばかりです。 失礼ですが、字数を制限しこれらの意見はどのようにされるのですか？ 単なるアリバイづくりの片棒を担がされている感がします。
21631	法人・団体等	自営業	50代	法人等	憐かしい未来の地球社会。その本来在るべき豊かな暮らし、その暮らしの中で、人と自然（微生物、鉱物、植物、動物など）が共に、補い合い、支え合っていく充ち充ちた社会の実現。	人は、この地球社会で暮らしています。そして、その暮らしには、間違いなくエネルギーは欠かせないでしょう。我々人間が生活を営むことを可能にしてくれているこの地球という生命体（星）は、日々、脈々と呼吸をし、すべてのものたちに、その生きる糧（エネルギー）を与えてくれています。それは様々な名前で呼ばれています。そのエネルギーには自然のものもあれば、人工的に生み出されるものもあります。長い間、人間は、自分たちが生存し、楽しく、豊かに生きていくことを中心に考え、営んできました。そこには利権、ビジネスも深くからんでいます。その影響は計り知れないほど、人間自身も含め、環境に悪影響を及ぼしています。たった今の地球、自然環境、人間自身の健康状態を見れば、その結果は明らかです。水は汚染され、大気も汚染され、今までのなかったような難病・奇病が発生し、呼吸すら困難な子どもたちまで現れています。水は解け始め、土砂崩れが至るところで発生し、洪水が村を流し、世界中で異常な気象が引き起こされています。このような道を、この先もずっと歩んで行くのか、それとも、人間本来の智恵に立ち返り、自然からの恩恵を最大限に活用させていただき、みんなが幸せに暮らして行くことの出来る、地球環境に変換していくのか。この選択の答えは、明らかです。ワタシは、自分の家族、子孫たちが、この地球社会で、健康で明るく、元気に楽しく、仲良く暮らしている光景を見たいと、願わずにはおれません。今から、迅速、かつ安全でクリーンなエネルギーへの転換をはかるべきだと思います。実際には、もうすでに、そのような流れが起きています、個人でのエネルギー政策、企業での取り組み、コミュニティでの自家発電など、いまや至る所で、それが始まっています。もう国を超えて始まっています。一番最後に、気づき、実行するのは、大企業・国家ではないかとさえ思えます。最終的には、大自然の流れに沿うように、自然の法則に従うべきです。その流れに逆らえばそのさ、崩壊・破壊、苦しみ・痛み、貧困、争いを長引かせていくことになると思われます。国が自然エネルギーへの変換を決定さえすれば、その意思決定に従って、国民（企業も含め）は安心して行動を共にすると思われます。誰にとっても"命"ほど大切なものはありません。すべてのものの"命"が豊かで健康でありますよう、ただただ、日々、祈るばかりです。「深謝」
21632	個人	自営業	50代	男性	原発は将来ゼロにするべき、仮に安全（災害やテロのリスクは拭えない）だとしても長期にわたる使用済み燃料処理が不透明、破綻している。次世代に負の遺産を残す事は国家のするべき事ではない。	今すぐに原発を止めるとかでもなく、経済を減速させない為に比較的安全な原発は稼働させるでも無い。 原子力発電の技術的システムは放射線を出し続ける使用済み燃料を生み出し、その処理が出来ない以上破綻している。 高速増殖炉によるサイクルが可能だとしても同様。 間違った事は明らかなのだから真摯に受け止め、原子力発電はゼロにする事が第一義な命題であって、その為にどうすれば良いのか知恵を絞るべき。 福島第一原発の廃炉も大変大きな課題であり、危険と常に隣り合わせである以上、東電任せではなく国家的な施策として廃炉を進めるべき。 あれほどの災害があったにも関わらず、根本的な対策が甘すぎると感じる。 マスコミを始め、妙な情報操作により曖昧な解決に向かう事は決して許されない。第一に原子力発電の全廃が求められ、その為に次世代エネルギーへの転換、省エネの更なる増進、世界中の知恵と技術を注ぎ込んだ廃炉実施が必要と考える。その上で電力事業そのものをより公的な性格に転換し、収支を透明にするべき。これらの事は一つの目標を国民全てが持つ事によってのみ解決可能と考える。日本人ならば必ず達成できる、逆説的には国家の存亡がかかっている。
21633	個人	会社員・公務員	40代	男性	そもそも、なぜ、この3つの選択肢なのか？資料を読みましたが、その点は全く理解できませんが、選択するなら、「0%」、原子力発電所をすべて停止および廃炉以外道はないと考える。	原子力発電所を即停止および廃炉へ、の最大の理由は、今回の福島第1原子力発電所の事故の責任をとる方法として、廃炉以外ないと考えたことによる。 現在、東電が賠償を行っているが、再び福1周辺で巨大地震が発生した場合、多量の放射性物質が放出する危険性は極めて大きい。 経済産業省および電力会社は、自身の組織の利益を優先する前に、人間として まず考えていただきたい。 そもそも、このような議論が出ること自体、非常に不思議でならない。 今回の事故で、国民に多大な犠牲者が出ているわけである。また、次の事故で、日本国全体が放射性物質に汚染されるかも知れない。 もし、この国に、1億3千万の人間が住めない場合、他の国で果たして受け入れてくれるのか？それを考えていただきたい。
21634	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は即時廃炉。当面は、安価な天然ガス輸入体制を早急に築き当面は火力で安定的な電力を確保する。将来的には再生可能エネルギーを原発に置き換える。	シェールガスの開発により、インド、韓国等の国々は、日本が調達する価格より非常に安価に天然ガスを輸入できるようになった。日本は、商社のしがらみや電力会社の総括原価主義の弊害により、下げられるエネルギーの調達コストを下げようとせず、またいわゆる原子力ムラ勢力が官庁や業界に温存されているための原発にこだわり続けている。 福島の事故以来、また原発を稼働させようとするなど、一部の目先の利益しか考えていないような組織が、地球全体の環境という計り知れない利益をないがしろにしているが、狂気とはそのことである。
21635	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原子力を完全にコントロールすることが不可能であるため、 脱原発をめざすべきである。

21636	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までの原発ゼロシナリオを支持します。また、国民それぞれが自ら考え、判断できるようよりやさしく原発のメリット、デメリットを威厳あるも機関から発信してもらいたい。	2030年までの原発ゼロシナリオを支持します。 http://www.sentakushi.go.jp/ 配下にある各種資料は原発賛成、反対いずれかに偏ることなく専門家の方々による綿密に精査されたデータであるように思いますが、「本当のところどうなのだろうか」という思いは正直まだまだ拭いきれません。 例えば根本的なところでは「地球温暖化」自体真偽が問われているようですし、化石燃料よりはるかにウランの枯渇の方が先にやってくるというデータもあります。今回事故による補償等を考慮したコスト計算がなされているようですが、使用済み燃料棒の10万年にも及ぶと言われる管理コストは含まれていませんし、CO2が発生しないと言われる原発もそれが発電時に限った話であり、ウラン採掘夜や発電に至るまでどの程度発生しているかについては特に言及されていません。 福島第一原発事故以降、情報伝給元がそこであれば間違いないだろうという拠り所が残念ながら崩れてしまったため、「信じたい」都合のいい情報を拠り所にしてしまう傾向もあるように思います。「自らの主張とは関係な〝誰もが納得のいく正しい情報がなにより必要です。 具体的なところでいうと「電気は足りているのか？」という問いがあります。各電力会社がすでにリアルタイムで供給量や供給量に基づいた電力使用率を知らせてくれていますが、そもそもこの情報が100%信じられるものかどうかすら分かりません。独立した第三者によるチェックが必要なのではないでしょうか。昨年の夏頃には日本全国をみても節電対策なしに電力が足りなくなると予想されるのは3月の数日だという情報がネット上に上がっていました（橋下現大阪市長もそれについて言及していました）。私はそれが現実だと思っていましたが、大飯原発再稼働の頃には、原発をなくすなら個人・法人問わず徹底的な節電が大前提、かつ電力不足により病人など弱者が犠牲になるという意見も見受けられました。この悪見の真偽はともかく、意見が極端に分かれている要因の1つは間違いなく正しい、信用に足る情報の欠如にあるように思います。 ご存知のように1970年代、原発導入の機運が高まったデンマークにおいて原発候補地として今は風力発電で有名なウラン島が挙げられていました。このとき デンマーク国民は原発反対というわけではなく、原発のことをよく知らなかったために「原発ってのはホントにいいものなのか？安全なのか？」といった根本的な問いを発し、政府はその問いを尊重し3年間の検討期間を国民に与えました。政府サイド作成の国民に配布された原発についての情報誌ではある事柄に対して同じページ内にそのメリット、デメリットを併記し、賛成派、反対派の双方の専門家の見解をそのままに伝えました。結果、デンマークは原発にNOを出したのですが そういった誰もがそのデータ、情報に基づいて自らで考え、判断できるものが必要だと考えます。情報過多の時代だからこそ、独立した第三者機関が〝威厳〟をもってデンマーク政府がやったような（時には）全く正反対の見解を併記した情報を届けるということが重要なのではないでしょうか。賛成派、反対派の方のブログ、書籍などの資料を見てしまうと自然とバイアスがかかってしまい、自らの主張に流されかねませんし、フォーマットの異なる賛成派、反対派の情報の真偽を探っていくのは（報われる保証のない）非常に骨の折れる作業だと思います。 私ははるか未来にまでも負の遺産を残すという「自分たちさえよければいい」システムとはもうお別れする時期だと思うので大いなる自戒とともにゼロシナリオを支持するわけですが、判断の基準となりうる偏りのない情報の提供をより一層行っていただきたいと考えています。
21637	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1)ゼロシナリオ 原発再稼働に反対。即刻原発ゼロの道を進め、再生可能な自然エネルギーを追求すべき。抱えきれないリスクは取らないことを政府の基本姿勢とすべき。	(1)ゼロシナリオ 2030年にゼロでは遅すぎる。原発がゼロになるまでの間の原発再稼働にも反対する。原発の安全性は決して確認できない。たとえば米国軍のオスプレイが飛行訓練中に墜落をそれ、原発の上に落ちたらどうなるのか？ 被害が局地的にとどまらない点で、原発は群を抜いている。 政府は即刻原発ゼロの道を進め、再生可能な自然エネルギーを追求すべき。近年の急速なテクノロジーの進化を見る限り、その方向へ政府が支援を行い人知を結集すれば、安全で安価な自然エネルギーの速やかな実用化は可能なはずである。 国民は、抱えきれないリスクの中で生活することはできない。即刻原発ゼロの道を進め、国民が安心して暮らせる国づくりを行うべきである。
21638	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年までのなるべく早い時期までに、原発をゼロにしてください。すぐにでもゼロにして欲しいですが、脱原発に向けての環境を整え、その方針に基づき決定してください。	たとえ原発を止めたとしても、今後放射性廃棄物をどうするかという問題があります。それなのに、これ以上処理できない放射性廃棄物を増やすことは、現実的ではないと思います。
21639	個人	会社員・公務員	40代	男性	電力の供給力不足や使用料金上昇等が続けば、国内製造業の国際競争力は大き く脅かされる。生産拠点の海外移転が加速され国内産業の空洞化を懸念するものであり、「ものづくり産業」活性化の観点が不可欠である。	わが国を取巻く状況は、電力需給のひっ迫に伴う輸入化石燃料の高騰、超円高の継続に伴う輸出型産業の業績低迷、再生可能エネルギーの導入促進による電力料金の上昇など、今まで以上に厳しい状況を想定せざるを得ない。こうした状況が継続すれば、国内製造業の国際競争力は大きく脅かされ、生産拠点の海外移転はさらに加速し、それに伴う雇用調整も想定され極めて大きな課題になってくるものと懸念する。 したがって、エネルギー・環境政策については、わが国「ものづくり産業」の国際競争力確保・活性化の観点を含め、健全な経済成長に向けた成長戦略の策定とその実行が不可欠である。
21640	個人	その他	40代	男性	「2030年に原発0」 可能な限り脱原発を早めるべき。理由1は今後の地震への安全が確保されていない。理由2は、使用済み核燃料の処理技術が不十分である。新たなエネルギー政策への転換を図るべきである。	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」 まず、このパブコメの前提を裏返すと「2030年までは原発が維持される」ことが含まれているが、30年まで維持ではなく、可能な限り脱原発を早めるべきであると考える。第一の理由は今後の地震への対応も含めて、安全が確保されているとは言い難いことである。そもそも大飯原発の下の活断層の調査も十分にされていない現在、安全性を確保する体制自体が不十分である。さらに、研究者の中には活断層の上に建設されている原発が国内には10数か所あると指摘する声もある。放射能の半減期を考えた時に、その間に日本のどこかで大規模な地震が起こる可能性はあきらかである。安全を確保する態勢の不十分であることに加えて、そもそも地震に対して100%安全な原発を建設することが不可能である以上、可能な限り早く廃炉、脱原発へと進む以外に国民の安全を高める手立てがない。 理由2は、そもそも使用済み核燃料の処理が施設としても不十分、技術的にも不十分な状態であることである。現在、地球上に存在する技術で使用済み格核燃をただちに無害にするような処理技術は存在しない。我々にできることは「安全性を可能な範囲で確保して、貯蔵して置くこと」である。これはすなわち我々の子孫に我々の出したゴミのつけを払わせるのと同等の行為である。これは安全という実利の問題に加えて、社会的倫理の問題でもある。我々の孫、それより先の子孫たちに「自分たちの祖父母や先祖は本当に未来のことを考えて、この時代を生きていたのか？」と問われた時に何と答えるつもりなのか。自分の血のつながった子供たちに「生命を脅かすようなゴミ」を残す親はいないはずである。 尚、脱原発を果たした後に、エネルギーの需要が間に合わない、もしくは経済的にダメージを蒙るというデメリットが巷では挙げられるが、それに関して、まず現在でも電力需要としては原発ナシでも相当分を賄えるということ、そして、仮に今後需要が増えていくことを想定したとしても、原発自体がコストに見合わないエネルギーであり、原子力に代わるエネルギー政策へと転換していく方がむしろ「現実的」であると言えよう。また、この場合に国民のライフスタイルを変えていく必要もでるかもしれないが、今回の国会周辺でのデモのような新しい動きを見るにつけ、国民の意識は既に変わりつつあるということを指摘しておきたい。
21641	個人	無職	60代	男性	（1)ゼロシナリオしかありません。日本は自然エネルギーの豊かな国です。太陽光を始め、小水力、地熱などに全力を注ぐべきです。	1　原発はウランの採掘段階から燃料加工工程まで、再処理から10万年の保管までをみると、CO2を一杯出します。 2　原発で生み出したエネルギーの過半輸温排水になって、海に捨てられ地球温暖化の主原因になっています。 3　原発で作られる電気ほどほど高くつくものは他にない。廃炉費用は莫大です。福島原発事故は廃炉に天文学的費費用が生ずることが判明しています。 4　核が制御でいないことが判明し、地震に加え、火山列島の日本では立地することがもともと危険なものだったのです。 5　1日も早く原発からの撤退を、自然エネルギーの転換と合わせて決断すべきです。
21642	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は全廃すべき。脱原発、再生可能エネルギーの推進で、世界に貢献すべき。	福島第一原発事故はいまだ収束していません。この事故で排出された放射性物質の除染もままなりません。一度、事故が起こってしまった場合の損害は極めて重大であり、子孫の代まで影響を及ぼすことが明白です。 また、仮に再度の事故が起こらないとしても、原発運転により生成される放射性廃棄物の処分方法はいまだ確立していないのみならず、今後、何千年もの間、管理し続けないといけないことを考えると、原発への投資は税金の無駄遣い以外の何物でもありません。 福島の大惨事を教訓として、脱原発、再生可能エネルギーの推進で、世界に貢献すべきと考えます。
21643	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所はすぐにでも発電を停止してください。事故発生時の代償が大き過ぎます。常識的な社会はそのリスクを許容していません。	原発に依存している地域の経済は、今後は40年程度かかる廃炉作業で雇用を維持しながらもその後の産業創出に努力できるでしょう。 そこから出される電力は安く買いたいけど、厄介な放射性廃棄物は面倒なので子供達の世代(それよりもっと先の世代)に残してしまえというのは、あまりにも自分勝手なハナシです。 「需要と供給」だとか「産業の国際競争力維持」とかいう意見をもっともらしく言う奴がいますが、今も供給が需要に足りているし、国際競争力がなくなってきたのは、原発不在とは別の理由です。現に原発が稼動していた3・11以前の日本経済も競争力は下降していました。 「それでも原発が必要」という人がいるのなら、そういう人は福島の事故現場に入って被曝しながら廃炉作業をしてください。それが原発事故の汚名を晴らす唯一の手段でしょう。 子供達の未来のために、もう不合理なことはやめましょう。
21644	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオに賛成します。理由1：地震活動期の日本列島には原発は危険すぎます。理由2：放射性廃棄物処理方法が確立されていません。理由3：潜在的核武装能力に使われるのは国民の合意ではありません。	ゼロシナリオに賛成し、脱原発を主張します。その理由を3つ挙げます。 理由1：昨年の原発事故の際、原子力は人間に制御できないものだと再認識しました。核分裂連鎖反応を止めても崩壊熱の発生を止める手段はなく、5重の防御壁などと称される障壁がドミノ倒しのように陥落し（障壁そのものが水素爆発の原因にもなり）あっけなく大量の放射能が放出されました。しかも稼働中かどうかに関わらず1～4号基が極めて再現性よく過酷事故に至りました。これは現象的には原子力発電プラントが極めて危険なものであることを証明したと確信しました。したがって、地震の活動期に入った日本列島には原発は危険すぎるため、運用を即刻停止し、使用済み核燃料を高い信頼性で冷却保管することに徹するべきです。 理由2：原子力発電所は廃棄物処理方法のめどが立たないにも関わらず運転している特異なプラントです。発生してしまった高濃度の放射性同位体を長期に渡り物質循環から隔離しなければなりませんが、危険性の大きさに見合った信頼性の高い廃棄方法は確立されていません。既に我々は多くの放射性廃棄物を生み出してしまったのでいま止めても仕方がないという論理は到底受け入れられません。 理由3：石破茂氏も述べているように、原子力発電が潜在的核武装能力のために利用されています。日本は唯一の原爆被爆国として非核三原則を遵守し、間違っても核武装はしないというのが大多数の国民の意思であると考えます。潜在的核武装能力を保持して他国を威圧するのに原子力発電を利用するなどということは、多くの国民を侮辱した卑怯なやり方です。
21645	個人	無職	60代	男性	今後は脱原発のエネルギー政策を検討すべき。	この度の原発事故はいかなる事情にせよ、過去の経緯からも絶対起こってはならない事態と考へます。 我々の日常生活に欠かせない電力は、今後は時間と英知をかけて代替エネルギーを確立していかなければ思います。 また、今になっても核燃料破棄物の処分方法が決っていないという事は大変な問題と考えます。次世代の事を真剣に考えて、安全な地球環境を作っていこうではないしょうか。
21646	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0シナリオを選びます。	原発0シナリオを選びます。 自然エネルギーや原子力以外の発電方法を推進してください。こどもたちが安心して暮らせる未来を望んでいます。 多少電気料金が値上がりしても脱原発のためなら節電して我慢します。今年東電圏内が猛暑にもかかわらず停電なしで過ごせているなら電力が足りないということはないのではないでしょうか？今回の事故がもう二度と起こらないようにこのつらい体験から学んで新しい道を選ぶべきだと考えます。
21647	個人	法人等	60代	男性	20～25 シナリオとする	今後の日本の経済的発展には原子力発電が必要であり、現在はエネルギー供給にかかる急激な政策変更は国力の衰退につながると考える。 オスプレイにかかる報道にも似た、低次元の報道が多すぎる事もあろうが、日本での高速増殖炉の実用化の夢は断たないで欲しい。
21648	個人	学生	10代以下	女性	原発0シナリオを選びます。	環境を第一に考えてください！！
21649	個人	その他	40代	女性	2030 年まで早期に原発比率をゼロとする。	2030年までのあいだに福島の問題が解決できているとは思えない。 政府が原発比率ゼロありきと決めればできるはず。要は覚悟である。
21650	個人	その他	40代	男性	子供たちの未来の為に原発はやめてください！	福島第一の事故ではっきり原子力に安全などない事がはっきりしたはずです。 人の命と経済を秤にかけるのはもうやめてください！ 人々の健康、安心してくらせる環境あっての経済です。 私は函館に住んでます。約23キロの所に大間原発が建設中ですが 新しく建てるなど言語道断だと思います。原発が建ったら絶対安心して暮らせる訳がありません。 今、止める事が出来ればまだまだ先ですが終わりは来ます!! 本当に国民の声を聞いて考えて下さい。 よろしくお願いします！
21651	個人	無職	40代	男性	3つの選択肢に限定されるなら0という選択が一番近いのだが・・・	具体的に原発の被害を受けられた方々を除き、感情的に原発再稼動に反対されているとしか考えられない人々には違和感を覚えるが、目先の利益を追求して原発はローコストで日本経済に欠かせないと言い切る経済人及び御用学者、政治家、官僚には怒りも外相応しい言葉が思い浮かばない。実質的な責任を誰も取っておらず原因究明もなされていないからである。私は学者ではないので正確な数字を持ち合わせていないが、現在の原発のコスト計算に廃炉コスト及び使用済み核燃料処理のコストが算入されていない事だけは理解している。正確なコスト計算を行えば天文学的な数字になる事でしょう。しかし現実の政策を立案する場合50基以上の原発が存在している事と福島の原発事故により多大なる被害が発生していることを勘案しなければなりません。冷静かつ論理的な議論が必要です が例示されている3つのシナリオは全て不適当であると断言できます。あえて私の僅かな知識で提案するとすれば、まず(1)50年ないし100年で現在の不完全な原発の廃炉作業に専念し、(2)それを実現する為に40年ルールは例外なく厳守する(3)原子炉は最終的に全て電力会社の経営から切り離し研究実験炉として運営する(4)運営主体は国もしくは現在の電力会社と資本関係の無い民間会社とする。(5)40年後以降の原子炉は3箇所以下かつ9基以下とし、その範囲内でのみ新設を認める　となります。根本的に素人の考えすぎかも色々な意味で不備な点は有ると思いますが現在福島の原発の再起動には絶対賛成できませんし、廃炉を進める技術や使用済み核燃料の処理技術等を開発する機会を喪失させる事に繋がる再起動全面反対にも賛成できません。政府は小手先の稚拙な誤魔化しや既得権者に阿った政策はやめて本当に国民に対して責任の取れる政策を立案実行していただきたい。
21652	個人	家事専業	60代	女性	ゼロシナリオに賛成。再稼動も反対します。	ゼロシナリオに賛成します。再稼動も反対します。 原発を運転すると必ず出る核のゴミ、放射性廃棄物をどうするつもりで原発推進していたのですか？今まで進めてきた関係者全員が、子孫にその後始末を強制しているのです。それでなくても、自然破壊は進んでいて、子孫に残せる自然はどれだけか、今生きている世代が考えなくてはならない重要課題であるはずです。自分たちの目先の生活、経済状況だけを考えて、原発を必要としている人たちに将来を想像する能力があるのでしょうか？今すぐ、原発はゼロにするべきです。節電対策、自然エネルギー開発にこそ、国の予算をつけるべきです。 今まで、自分の勉強不足で、原発を続けてきたことに何も抵抗してきませんでした。無知であったことに、悔やんでも悔やみきれない。今すぐ、原発はゼロにするべきです。 一人ひとりが電気に頼った生活を変えて、昔に戻していくべきと思います。不便さはあったとしても、子孫に対して、しなければならない最低限のことと思います。
21653	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0（今すぐに）	福島のあれだけの事故をおこしても「主犯」の東電は責任をとっていません。ひとの痛みをなんと思っているのでしょうか。 無責任体質をそのままにして「安全」が確保できるわけもありません。 無責任体質を問うことなく原発を続けるのは、未来への冒涜です。 原発自体の危険性、そして、危険性が指摘されてきたにもかかわらず「国策」として推進してきた権力の危険性、そこにしっかり目を向ければ、 すべての原発の即刻廃棄処分を開始すること以外には選択肢はあり得ません。
21654	個人	会社員・公務員	30代	女性	私は、原発ゼロ%を支持します	難しい事は、私にはわかりません。 ただ、人が暮らせる土地というものは、食にしても経済にしても全ての基盤であると思います。 何かあったとして、天災ならば致し方ないと諦めもつきますが、原発事故は原因が何であれ諦めのつくものではありません。 今こそ、エネルギー政策の転換の時だと思います。
21655	個人	家事専業	50代	女性	原発0をめざす。	地震国日本では原発は危険です。 原発はいったん事故が起きると人間ではコントロールできません。
21656	個人	無職	60代	男性	人間の知恵・技術でコントロー出来ない危険性を内在した原発を、現実的且つ挑戦的期間内に、依存度ゼロを目指す。その上で提案の選択肢の15シナリオが現実的と思う。	◎　人間の知恵・技術でコントロー出来ない危険性を内在した原発を、現実的且つ挑戦的期間内に、例えば2030年までに全廃することが民意であることを確認することが先決 ◎　その上で、再生可能エネルギー開発を国策として振興をし日本の立て直しにも利用する決断が必要。但し国民負担の費用の問題から15シナリオが現実的と考える。
21657	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は(1)ゼロシナリオで進め、代替エネルギーの推進と地域経済の変革を行うべきと考えます。	大飯原発は次に大きな災害が起きた時の対策を講じないまま再稼働された。この現状から原発のリスク管理ができているとはとても思えないし、する気がないようにしか思えない。 再処理問題も停滞している中、いつ大きな地震が起こるかもわからないこの国で、原発を維持していく必要性は見いだせません。 それよりも火力発電設備の安定と自然エネルギーの促進に重点を置き、また合わせて地方行政・経済の改革を進めていくべきです。
21658	個人	家事専業	50代	女性	ゼロシナリオしか考えられない	フクシマがなくても原発は核廃棄物を垂れ流す悪魔の科学技術である 人間と自然が共生する基盤がなければは、そもそも経済という概念も存在しない。 自分達の世代が生きている間だけ、薄っぺらな快適さを求める原発じいさん、ばあさんの「原発はクリーンなエネルギー」という妄想には、もう付き合っていられない。
21659	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発にたよらない未来を選択します	6月29日、政府の「エネルギー・環境会議」は、2030年までの日本のエネルギー政策の方向として、3つの選択肢を提示しました。私は、その中の「ゼロシナリオ」を選択します。 原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。日本の進んだ技術力を自然エネルギーに注ぐことで、経済成長にも新たな道が見えてくると思います。

21660	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力規制委員会の人事について	過去に原子力委員会、原子力安全委員会、原子力安全院などに関わった人間、原発推進の立場をとった人間は絶対に外すべき。あくまでも原発にどのような危険が潜んでいるのかどのような事故が起こるのかを的確に指摘できる人間が委員として推薦されるべきだろう。確たる証拠もなしに安全と言い切る委員が原子力規制委員会に推薦されるべきではない。今、名前が取り沙汰されている田中俊一氏以下4名は少なくとも原発を推進する立場だったと想像されるので絶対に推薦すべきではない。
21661	個人	無職	60代	男性	政府の選択肢で言えば、2030年時点のの原発比率は、 「0%」を選択します。	原子力発電は、10万年オーダーの核廃棄物を残します。今の世代の都合のため 先の何万世代にも悪影響と罰うお必要があるものをこれ以上残すことには物理学を学んできたものとして倫理的に許されるものとは思えません。 50年の間にチェルノブイリ、スリーマイル島、福島と重大事故をもたらした人間の力の何を信じて10万年の無事故を主張できますか？私にはできません。 原子力発電は再稼動も含めてやめていきたいと思います。
21662	個人	その他	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。 既存原発の再稼働にも、反対です。	自然エネルギーの比率は、もっと増やせると思います。 世界では再生可能エネルギーに100%に移行できるという研究結果も、たくさん出ています。 太陽光や風力、地熱などのエネルギーをもっと効率良く使って、後世に負の遺産をこれ以上残さないようにしたいです。 これまでの自分の行いを大いに反省したうえで、環境に配慮した生活を送っていきたいです。
21663	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオ　脱原発	放射能汚染されたごみの問題ひとつにとっても　まだ最終処分場が決まってない のに　どうするつもりなのか　心配です
21664	個人	無職	70代	男性	原発ゼロ。全ての原発を直ちに停止せよ。 自分（達）以外の人・物のために、後の世代のために子々孫々に迷惑をかけることはできない。今を我慢することが大切。 自分達だけのことを考えるのは止めにしよう。	自分と自分が属しているグループ――家族や地域や会社や政党や、そういう身近な者――の利益・安寧だけを考えてはいけない。他の人々、他の地域の人・社会、他の動物や植物、大きく言えば将来の地球のために、放射能を垂れ流しにしてはいけない。 　今すぐすべてを廃炉にしても、その放射能の処理は何万年もかかるであろう。今の自分たちの幸福のために、何万年もの人や物を犠牲に供するわけにはいかない。 　直ちに全原発を停止し、廃炉にすべきである。
21665	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	福島第一原発の事故が起きて原発の安全神話は完全に崩れました。 人間がコントロールできないことは明らかです。 国のエネルギー政策を今、転換しなくては未来はありません。 自然エネルギーへの転換を推進しているデンマークを是非、見習って下さい。 日本の豊かな自然はエネルギー資源としても宝庫です。 再び原発事故を起こし日本の国土を不毛の地にしてしまう前に・・・
21666	個人	パート・アルバイト	40代	女性	いますぐ0にするべきです。	（1）東電の事故が収束していない（まだ、放射能が出ている） （2）現段階では、放射能を無毒化することができない（その技術がない） （3）使用済み核燃料を処理する方法がない（1000年以上、地下に埋めるなんて非現実的） （4）事故の責任を誰もとっていない。（責任の取れない事故を起こすなら、原子はいけない） （5）きちんとした賠償がなされない （6）次の事故が起こったら、日本は終わりである。 （7）大飯再稼動にあたり、きちんとした対策が取られていないし、避難計画もなっていない （8）事故を起こした電力会社がつぶれていない （9）勝俣会長や清水社長が関連会社などの役職についている。 できれば、退職金は返上してほしかった。 （9）株主や銀行が痛みを引き受けていない。 （10）総括原価方式を止めていない （11）子ども達が今も被曝している （12）命が大事な社会になっていない （13）食品の規制値が未だに高い （14）過去の経験に学んでいない などの理由から、今すぐ止めるべきだと思います。 しばらくの間は、廃炉で立地自治体に配慮をし、その間に財政独立できるようにするべきだと思います。
21667	個人	会社員・公務員	50代	女性	福島原発の事故で原発は危険性が高く事故後の対応策がない状況が明らかになった。原発は廃止し、その廃炉とその処理に向けた研究開発に知恵と費用を注ぐべきだ。当面の節電対策を行うことは国民の義務だ。	原発の維持は原限ない電力の行使を保障する便利さと隣合わせの危険の上に成立している事が明らかになった以上、原発廃止による不便は国民として受け入れるべきである。原発の生み出すごみの処分の困難さや費用について語る人がいるが、他の生活用品も使わなくなれば、ごみになるのは同じことである。 原発のごみの処分について、日本人だけでなく、世界の知恵を結集させることで生み出される経済効果もあるはずである。 ここで大きく舵を変更しないと、次世代に負の遺産を残し続けることになる。原発の維持は、大人として、子供たちに無責任なことをすることになり、許されない事だと思う。 早急に原発廃止すべきだと発言することが国民の義務であり、政府は国民の意見を受け入れ、原発廃止の決断をすべきである。
21668	個人	会社員・公務員	20代	女性	・原発ゼロシナリオを要望します。	・省エネ、再生可能エネルギーの開発に力を注いでください ・原発ゼロを目的とした、原子力研究施設・教育を援助する仕組みづくりで 人材の育成をお願いします ・エネルギー問題は国民ひとりひとりの意見をもっとりいれるようにしてほしい。 ・エネルギー教育を学校で取り入れてほしい 世界からの日本の信頼を取り戻すためにも、国として 原発ゼロへの計画を推し進めてください。 福島第1原発の事故後も、何も困難な状況や 問題の解決は進んでいないと思います。 子どもたちが希望を持って、日本で生活してくためにも 原発はゼロにしてください。
21669	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオ	原発がなくても日本は大丈夫です
21670	個人	学生	10代以下	女性	脱原発　ゼロシステム　原発をとめてほしい	絶対　安全では、ないことが　震災であきらかだから　原発をとめてほしい
21671	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオをきぼうします。	放射能を撒き散らす原発が、今だって福島からは放射能がで続けている。 1年以上経っても修復出来ず、お手上げ状態の原発を 無くさないでどうするんですか？ このままいけば日本がダメになりますよ。 明るい未来を子ども達には残したい。 脱原発以外には考えられません。
21672	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年における原発依存度は、原発依存度0パーセントを目指した政策をとっていく。	人間が制御できない、廃棄できない（億万年も地中保管しなければいけない）原発を後世に残さないように今から準備していく必要がある為、2030年における原発依存度は、原発依存度0パーセントを目指すのが良い。また、チェルノブイリでも未だ、人が住めない状況であり、地震が多い日本においては、原発は、危険なものであると考える。今後は、自然エネルギー（各家庭の太陽光発電）の促進や化石燃料でない火力発電（日本近海のメタンハイドレート掘削による高効率火力発電）の技術革新で環境に配慮したエネルギー政策に投資し雇用も創出するのが良いと考える。
21673	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	生命を大切にする、ということが常に絶対に最優先されるべきです。 経済的豊かさ、便利さは生命があってのこと。 原発は生命を危険に晒すものです。 日本国民、皆で省エネに取り組み、自然エネルギーの増加に取り組むよう、政府も働きかけてください。 私は協力します。
21674	個人	自営業	30代	女性	原発は無くしたい。無くしましょう。	今回の福島第一原発の事故によっても、人間の力で完璧に安全制御できないことは明らかである。 また、核廃棄物を負の遺産として後世に残し続けることは止めないといけないと思う。
21675	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを切望します。 地震大国で活発期に入った日本では原発稼動はリスクが大きすぎます。	災害を想定してきちんと安全管理ができる体制がないまま稼動を容認することは無責任すぎます。 私たちももっと節電の努力ができます。 政府として自然エネルギーや節電の仕組みづくりに全力を注いでください。
21676	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。 原子力発電は人類はコントロールできていません。使用済燃料の処理も確立しておらず、子孫に核という恐ろしい負の遺産を残すことになります。経済よりも命が大切です。	ゼロシナリオを選択します。 原子力発電は人類はコントロールできていません。何もない時は良いが、地震、津波などの災害が発生すると、コントロール不能に陥ることがはっきりしました。使用済燃料の処理も確立しておらず、子孫に核という恐ろしい負の遺産を残すことになります。経済には悪影響になるかもしれませんが、国民の知恵を集めて対応すべきと考えます。経済よりも命が大切です。お金はみんなでがんばれば何とかなるのではないでしょうか。
21677	個人	会社員・公務員	50代	男性	すべての原子力発電は即刻停止しなさい。	原子力は将来に多くの負担を強いるものです。平和利用という名のもとにだまされていましたが、安全性が100%確保されたとしても、使用済みの燃料の「完全な」処理方法が確立されないうちは運転をしてはいけません。その責任をとれるのは、何億年の寿命を持っている人だけです。あなたにはできない。 経済的理由など、運転したい理由はあるでしょうが、それは殺人のプロが経済的理由で殺人をやめないのと同じだと思います。日本はすでに50年間も原子力発電所の運転をしてしまいました。 それを反省しなければいけない過去として、未来に向けて胸を張れる日本でありたい。 そうでなければ、経済も教育も語る資格がありません。
21678	個人	会社員・公務員	30代	男性	地震国日本では、近い将来相当大規模な地震が想定されています。その中で、原発の安全性を保つことは不可能でしょう。「ゼロシナリオ」の他に私たちの安全を確保する道はありません。	原発事故の原因として津波が大きく取り上げられていますが、津波到達前にすでに放射能漏れが起こっていたという情報も耳にしたことがあります。いずれの原因にせよ、日本は今まで大地震によってたくさんの被害を受け、またその教訓を大切にしながら歴史を刻んできています。今回の3.11原発事故も、人間が自然と共存する上で教訓とするべきとてつもなく大きなものを自然から突きつけられたと思っています。自然の力に人間は勝てません。原子力は明らかに人間が自分たちのために作り上げてきたものです。自然と共生するという立場から、人間はもっと謙虚になならなければいけないと思います。また、自分たちの生活をより豊かにしようとする欲を今一度反省しなければいけないと思います。一人ひとりの我慢が今こそ必要です。そして唯一の被爆国としてもっと原子力の根絶を訴えていかなければいけないと思います。以上のようなことを考えると、やはり今こそ原発「ゼロシナリオ」を決断するべき時であると思います。核と人類は共存できません。「ゼロシナリオ」を強く支持します。
21679	個人	家事専業	30代	女性	原発は0%にしてください。	これ以上、危険な真似はやめてください。 原子力発電を続ける限り、死の灰は増え続け、終わりのない管理を続けるのは私たちの子孫です。 家庭の電気料金並みに、企業の電気もきちんと使った分のお金を払うシステムにすれば、企業も節電に努めるはずです。 原子力に傾けてきた情熱とお金を、再生エネルギーと省エネに回せば、みんなの未来が明るくなるはずです。 それには今すぐの方向転換が必要です。
21680	個人	会社員・公務員	40代	女性	3・11の福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	日本の進歩とともに原子力発電もともに歩んできたと思いますが、3・11の福島原発事故で原発の危険性が明らかになりました。人間の手では、どうすることもできません。原発をゼロにして、新しい日本の未来を作っていけることを願っています。
21681	個人	無職	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢　のうち (1)0%　です	2030年までとは言わず　少しでも　なくすようにしてほしいです 原発を少しでも　低温にしないと事故が起きたら　またおなじこと 絶対　(1)です　　それから　再処理もムダなので　うめてほしいです もう　福島の人たちのことも　考えて下さい
21682	個人	無職	70代	女性	地震多発国日本。地層調査からも過去、巨大地震・津波が起きている。 原発事故は放射性物質放出による大地・湖・河川・海洋の汚染を招く。 放射性廃棄物未処理の問題もある。「(1)ゼロシナリオ」を選択する。	＊　地震国日本に原発はいらない。 地球は約11枚のプレートに覆われている。そのうちの4枚のプレートがせめぎ合う日本列島。過去の歴史を見ても巨大地震・津波が何回か繰り返されている。 大きな1枚のプレートに乗っているドイツ、フランスとは比較にならない。そして、日本の54基の原発は沿岸沿いに設置されている。福島第一原発のような事故が今後も発生する可能性は高い。 ＊　原発事故による放射性物質の放出について 2012年7月現在も福島第一原発から毎時1000万ベクレルの放射性物質が大気中に放出され続けている。メルトダウンした燃料の回収もてつかず、高濃度の汚染水も多量に残っている。1年4カ月後もなにも手つかずだ。除染対策も有効にされていない。だが、天然除染により、沼、湖、河川、海の底土がセシウム汚染され、食物連鎖による魚介類の汚染が進行中である。大気や食べ物を介した子どもたちの体内被曝が心配です。体内にとどまり放射線を出しつづけると思うと私の心に鉛が留まります。子どもは日本の未来です。 ＊　放射性廃棄物について 青森県六ケ所村の使用済み核燃料再処理工場は18回も完成期日が先のばしされた。 本格稼働した場合に生じる高レベル放射性廃棄物の最終処分場を受け入れる自治体はない。究極的には廃棄物の安全管理は出来ないということだ。それなら、原発の電気はいらない。再生エネルギーに真剣に取り組んでほしい。火力発電も老朽化したものを壊し、熱効率の高い「コンバインドサイクル発電」へとシフトすることなどに金を使えは、日本のエネルギーは賄えると思う。危険なエネルギーより安心なエネルギーの確保に全力を尽くしてほしい。
21683	個人	会社員・公務員	40代	男性	15シナリオを支持する。急激な転換は日本の経済・生活を破壊しかねない。無理のない形で再生可能エネルギーへの転換を進めて行くべきと考える。	15シナリオを支持する。2030年までという短期間でのエネルギー政策の急激な転換は、企業へのエネルギーコスト負担を今以上に高め、国内産業の海外移転を促進することとなり、日本経済をさらに弱める結果になる。また、現在の再生可能エネルギーは供給面で不安定であり、拙速な導入は生活・経済に多大な影響（突発的な停電など）を与えかねない。安全性を確保できた原発は一定の稼働を行い、電力安定供給に資するべきである。長期的なビジョンとして原発依存度を0にするという方針はあってもよいが、無理のない期間・方法によって転換を進めて行くべきである。
21684	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	東日本大震災を引き金とした東京電力福島第一原発事故を経験し、私たちは事故の恐ろしさを改めて知ることとなりました。 地震国の日本は今まだいつ起きても不思議ではない大規模地震の不安を背負っています。私たちはこれ以上国土を狭くしたくはありません。 未来の子供たちが健康に暮らせる国を作るためにどのような理由であれ2度とこのような事故をお越してはなりません。 そのために、一度起こしてしまえば何世代にも渡り被害をもたらす危険な原発は一刻も早く廃止すべきと考えます。 日本は、2030年には原発は0%を目標とし、自然エネルギーにシフトすべく叡知を絞りその上に新たな雇用を生み出す道を選択すべきです。

21685	個人	会社員・公務員	20代	女性	熱中症被害、自然エネルギー技術の未熟さ、CO2削減の視点から、原発推進が望ましいと考えます。	この夏も猛暑が続き、熱中症で病院に運ばれる方、亡くなる方が後を絶ちません。電力不足が続くと、冷房が十分にかけられなくなり、猛暑の被害はますます拡大するでしょう。 実際に死者が出ている現状下で、「原発ゼロ」を訴えている方々は、鬼だと思います。人命をなんだと思っているのでしょうか。 私は大学時代、自然エネルギーについて学びましたが、これらはコスト・発電量等の点から見て、とても原発の代わりにはなりません。しかし一般の方々はこの事実をあまり認識していらっしゃらないように思います。 また、原発を止めて火力発電等の割合を増やせば、当然CO2排出量は増加します。国の方針としてCO2削減を定めているにもかかわらず、原発を止めるというのは矛盾しているのではないでしょうか。 国を動かしていく方々には、勇気を持って「原発維持」を選択していただきたいと思います。 原発ゼロの意見を増やそうという組織的な動きもあるようですが、「原発アレルギー」に惑わされることなく、正しい国の舵取りをしてくださいますよう、お願い致します。
21686	個人	パート・アルバイト	20代	男性	0シナリオに賛成です	福島原発の事故は想定外では済まされない事です。 原発の事故は一回起きてしまうと取り返しがつかない事態になります、日本は地震大国で、これからも大地震が起こる可能性があるので原子力発電には向かない。 しかも軽度や中度の原発事故は頻繁に起こっており、その度に隠蔽が行われてきた業界の体質、これは多少情報が出てくるようになって来ましたが3月１１日以降も治っていない。 そして一番の理由はもし仮に事故が起こらなかったと仮定して、万事計算通りに行っても原発を使う限り高レベル放射性廃棄物を出し続けるということです、今フィンランドが地層処理を実行していますが、地盤が古く安定しているフィンランドでは候補地が見つかりましたが、地盤がまだ新しく活発に動き続けている日本でそのような場所が見つかるとは到底思えません、その時それをどう処理するのか？、恐らく経済的に弱い国に受け入れてもらう事になるでしょう、そのコストは幾ら掛かるのか？ 今の各発電コストの比較では原子力発電は安い方ですが、原発のための完成しない再処理施設の莫大なコスト、それと最終処分までを勘定に入れた場合はもっとも高い発電になると思います、そして、それが本当の発電コストです。
21687	法人・団体等	その他	法人等	法人等	ゼロシナリオを選択します。 子どもたちのために、日本が進むべき道はこれしかありません。 2030年では遅すぎます。即時停止を望みます。	原発は通常運転でも放射能を漏らし続けます。さらに福島第一原発では、今も放射能が漏れ続けています。 放射能が人間を含むすべての生物にとって、どれほど有害であるか。政府はもっとそのことと向き合うべきです。事故が起きればどうなるのか？その答えが今回の福島事故にはあります。 住民は、放射能の影響を過小評価されて住まわせ続けられます。 そこに住む子どもたちの健康被害は、この後どのようになっていくのでしょうか？ 私たちはチェルノブイリのことを知っています。広島原爆症のことも知っています。 しかし、政府はそのことをひたすら無視し、何事もなかったようにしようとしています。 二度とこのようなことを起こしてはなりません。 しかし、日本は地震大国です。事故を起こさないことはできません。必ず起きます。 なので、私たちにできることは、原発を即時停止し、できるだけ早く廃炉にすることです。 ゼロシナリオは2030年までにゼロということですが、実際に電気は足りています。 これから20年近い年数をかけてゼロなどという寝ぼけたことを言ってはなりません。 すべての原発の再稼働をやめる。それでゼロは達成できます。
21688	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発の再稼動の反対及び全原発の稼動を中止すべきです。	端的に言えば、広島・長崎の原爆被害の過ちを再び繰り返していると思います。安全性を強調して原発の再稼動を進めているようですが、既に起こった事故やこれから起こるであろう生態系の異常が予測される中で、何故それを全否定しないのかが分かりません。 命を第一に考えて欲しいと思います。これでは命の価値が変動してしまいかねません。自殺・他殺も増えるのではないでしょうか。新しい方向性を議論すべきです。
21689	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発の比率はゼロに向けて頑張っていきたいです。	使用済み核燃料の処理方法が決まっていない時点でもう手詰まりであることは明白です。 福島で原発が爆発して、原子力発電所がどんなにおそろしいものか初めてわかったし、知ろうと思うようになりました。 もう、このようなことは未来永劫起こってほしくありません。 仕事がなくなるなど地元の心配の声があるのは知っています。 廃炉が決まったとしても、廃炉作業で仕事は生み出せます。 しかもすぐ終わる仕事でもありません。 原発立地に対する手当がほしいのなら、それも続ければいいと思います。 とにかく、原発を今後動かすことには一切反対です。
21690	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロを要求します。	原発が天変地異に対して万全であったとしても、放射性廃棄物が際限なく排出される問題は何も解決されていません。現代を快適に過ごすことで処理不能な廃棄物を子孫に押し付けるようなことはできません。まして、断層などの調査もせず、安全だと言ういい加減な専門家や政府機関に原発の再起動を許すわけにはいきません。 原発による利益は、原発事故の発生確率がたとえ極めて小さくても、損害の大きさに見合いませんな。
21691	個人	会社員・公務員	50代	男性	百年後の世代の為にも今すぐ原発0に。ましてや高速増殖炉、再処理などはとんでもない。無毒化できない厖大な猛毒の増産はまっぴら。ごく一部の者の利のために世界を犠牲にしてはいけない。	3つの中では0シナリオが一番マシだが、 百年後の世代の為にも今すぐ原発0に。ましてや高速増殖炉、再処理などはとんでもない。無毒化できない厖大な猛毒の増産はまっぴら。ごく一部の者の利のために世界を犠牲にしてはいけない。
21692	個人	その他	50代	女性	当然、ゼロシナリオです。原発による発電は必要なし。火力水力自然エネルギーで十分に足りる。	原発に頼らず各企業の所有する発電所を活用する。たとえば水俣市のチッソでは現在は使用していない独自の水力発電設備がある。原発に税金（消費税を上げてまで）をつぎ込まず、民間所有の発電所を稼働するために我々国民の税金を投入するべき。原発の放射線被曝はあまりにもリスクが大きい。核爆弾を持ちたいが為の原発再稼働。それともアメリカの植民地として存続する為に再稼働するのだろうか・・・。原発が安全ならば国会議事堂並びに省庁のすべてを原発のそばに移転させるべきだ。とにかくゼロシナリオです。
21693	個人	会社員・公務員	40代	女性	私はゼロシナリオを支持し、今すぐ原発をゼロにする。	電力のために命を危険にさらす必要は無い。電気が足りないのであれば、使用制限を設定すれば良い。 地震が多い日本には原発は不向きである。 原発が開発された当初は夢の技術と言われたが、現在は他の電力発電技術も進歩している。他の電力発電方法（地熱や太陽光の利用）に移行すべき。
21694	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発廃止求む	人は足りなければ工夫し、より有効に使うことができる能力があるでしょう。 日本を、世界を滅ぼさせてしまうほどの危険を冒してまで、今尚、原発に依存する意味が全く分かりません。即時全国の全原発の停止、廃炉を求めます。六ヶ所村にある再処理施設も、もんじゃも！！全ての原発関連施設を、停止、廃止願います。明日いえ今　大飯で地震が起こったら？福島第一で、震度5以上の揺れが起こったら・・・どうするのですか？日本は、どうなってしまうのでしょう？自業自得だと、世界から見離されるのでは？ あらゆる方面、角度から、人として判断し、足りなきゃ困る！なら、工夫すればいい、協力すればいいんじゃないですか！
21695	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオ選択 ただし、2030年では遅すぎる。即廃炉希望	資源の乏しいウラン燃料にいつまで頼るというのか。 しかも、ウランは採掘から原発廃炉に至るまで、被ばく作業が伴う。 こんなことを続けていいはずがない。 さらに、使用地味燃料棒はだれも処理することはできない。 一刻も早く、こんな負のエネルギーを使うことを止めるべきだ。 未来がないとわかりきっているものにすがりつく愚かさに気付いてほしい。 新しいエネルギー政策に転換することが、政府の仕事だろう。 即刻原発を止めることを宣言して欲しい。
21696	個人	法人等	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。既設原発の使用または新増設および使用済み核燃料の再処理を行う可能性のある他のすべてのシナリオに反対します。	原発ゼロシナリオ支持の理由は、活断層を無視した大飯原発再稼働決定により、内閣・与党・経済産業省・各分野の専門家・電力会社・原発関連企業・自治体および経済団体が、福島原発事故後も依然として地元住民および日本在住の個人の生命・健康・生活を原発事故・放射能汚染の犠牲とすることに「目をつぶることのできる」集団であることを明らかにしたと考えるからである。 これは戦後経済成長を「国策」に掲げて公害企業を保護し、全犠牲者救済を拒否し続けてきた政官財学の利益集団のあり方と同じに見える。公害であれ放射能汚染であれ、一度被害者の側に立たったらどうなるのか、わずかでも想像力があれば、既設原発の使用継続または新増設および使用済み核燃料の再処理を行う可能性のある他のすべてのシナリオに反対するしかないと考える。 既設原発の危険性の有無およびその内容について、地元住民および日本在住の個々人の生命・健康・生活を原発事故・放射能汚染の犠牲とすることに「目をつぶることのできる」集団ではない、専門家、市民団体、NGOの参加する組織が調査し、公表すべきである。そして原発事故発生の場合の緊急対策、健康被害・生活破壊を回復・快復させるシナリオを示し実行を政府が約束して初めて、既設原発の使用または新増設、使用済み核燃料の再処理を行う可能性のあるシナリオが選択肢として提示されるべきだったと考える。大飯原発再稼働決定は、そもそも政府にそうした思考回路が存在していないことも明らかにしたと考える。原発ゼロか否かのシナリオの違いは、数字の「ミックス」の問題ではなく、人間の生存権を保障する意識の有無の違いであると考える。
21697	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の目指すべき姿なら、分かりますが、制限値を決めることが理解できません。多くの手間や時間を掛けて、国民の意見を聞いて、結論を得たとしても、十年程度で、見直すことになることは必至だと思います。	原子力発電の比率、0、15、20～25、は、制限値（上限値又は下限値）を決めようとしているのか、そのようなことを、本当にして良いのか、甚だ疑問です。馬鹿げているとしか言い様がありません。もっと、冷静で合理的な議論ができないものでしょうか。 国民の意見を聞いている様な仕組みが有りますが、明らかに偏った意見を聴取しており、馬鹿げています。 効率的には、発電比率を決めるのではなく、実績が形作るものだと思います。
21698	個人	家事専業	30代	女性	原子力発電所を永久停止してください。	私達人間は、政治家も国民も皆ただの人間です。 人間は起こってしまった悲劇 起こしてしまった過ちから、未来にむけて 学はなければいけません。 日本で電気を使っていた多くの人が 原子力発電の恩恵を受けていたことは 確かだと思います。 でも 福島での事を機に 原子力発電所の恐ろしさを多くの人が知りました。 政治家の人、決定権を持つ政治家の人、 あなた達も家族がいるでしょ？ 命を未来へ続いているでしょ？ 人は自然の一部でしかないのです、 勝つ事なんて出来ないです。 便利さ、傲慢に生きていく時代は終わりにしなければ いけないと思います。 子どもたちに より良い未来を残したいです。
21699	個人	自営業	50代	男性	選択肢1ゼロシナリオを選択　行き先のない使用済み核燃料の生産は許せない。	原子力予算をすべて、再生可能エネルギーと化石燃料による発電のシフトに変更するべき、行き先のない、危険極まりない原子力発電所は全廃以外は考えられない。
21700	個人	自営業	50代	男性	浜岡原発から約15キロ、東海地震が心配される中、完全でないもの、人間が制御できない可能性が少しでもあるものは、直ちに止めるべきでしょう。何かあってからでは遅すぎることを人類は身をもって知りました。	地震国日本では、本来原発を作るべきではないと思います。電力の安定供給の面から原発が必要との考えもありますが、何よりも人命第一でまた安心安全第一で判断すべきと思います。当然ながら「原発依存度」は0%とし、燃料電池などの次世代エネルギーに転換すべきです。風力発電も陸上ではなかなか設置が進みませんが、多少コスト面ではリスクはあるものの、海上での風力発電の展開などに期待します。相良沖のメタンハイドレードの活用なども、積極的に調査研究してほしいものです。またLEDの普及などに補助金などを出したりして、使用量の抑制、節電を同時に行うべきです。また地域エゴでものを言えば、少なくとも「浜岡原発」については東海地震の危険性も高く、もっとも急いで廃炉に向の準備をはじめ、他原発の廃炉に向けてのモデルケースとすべきと思います。
21701	個人	会社員・公務員	40代	女性	選択肢が三つしかないのがおかしいですが、この中では「ゼロシナリオ」しか選べません。15も20～25も有り得ません。	そもそも、地震列島のこの日本に原発を作り続けてきたことが過ちであり、先ず福島県の方に心からお詫びをし、ふるさとを半永久的に奪ってしまったこと、取り返しのつかないことをしてしまったことを反省するところからはじめなければなりません。 安全神話にとらわれて、本当に『事故はおきない』と思い込み、管理するべき人間が甘く見ていたことが最大の事故原因です。 お金では買えない「安全な国土と国民の健康」を防げるはずの人災で失ったのです。 原発は事故がおきなくても定期点検の時に作業員が少なからず被曝をすると知りました。広島・長崎・ビキニと被爆の恐ろしさを他の国の人々より深く理解しているはずの日本で、被曝者を作り続ける電気はやめましょう。 そして、核兵器にも使えるプルトニウムを作り出し、何万年も管理し続け無ければならない放射性廃棄物をどうするのか、子供や孫、ひ孫の子へと、受け継ぐべきは危険な放射性廃棄物ではありません。造すべきは緑の地球であり、安心で安全な自然と水です。 また今までの電気の無駄遣いを国民全体で見直すべきときです。自分たちが使っている電気がどこで作られ、どうやって手元までやってくるのか、コンセントの向こう側まで考えが及ばず、テレビコマーシャルに乗せられ、次から次へと電化製品を買い求める今までの生活を考え直すときです。 自然のエネルギーを利用した持続可能な社会を目指しましょう。 自然にも動物にももちろん私たち人間にもやさしい再生可能エネルギーを推進してください。ただちに決断を。

21702	個人	会社員・公務員	40代	男性	「話そう"エネルギーと環境のみらい"」に対する意見。主に以下の3視点による。 1. 原発の安全 2. 3.11以後の地震 3. 2030年発電電力量対2010年比-10%について	「話そう"エネルギーと環境のみらい"」 http://www.sentakushi.go.jp/ に対する意見を述べたい。 この企画に対しては、非常に好感を持っている。今後も同様の形式で意見聴取してもらえると良いと思う。 いくつかの疑問が残ったので、説明をしてほしい。主に以下の3つの視点による。 1. 原発の安全 2. 3.11以後の地震 3. 2030年発電電力量対2010年比-10%について 1. 「エネルギー・環境に関する選択肢」という表紙を含めて20ページの資料の3ページ目中盤に下記の記述が有る。 「2011年3月11日、東日本大震災と東電福島原発事故が発生した。原子力は安全であるという大前提が大きく揺らぎ、原子力発電に依存したエネルギー選択を白紙から見直さなければならなくなった。政府は同年6月に国家戦略担当大臣をはじめ関係閣僚をメンバーとするエネルギー・環境会議を設け議論を開始し、同年7月29日に原発依存度を低減するという基本理念を決定した。」 この中で、「東電福島原発事故」が発生し、「原子力は安全であるという大前提が大きく揺らぎ」とある。 1－(1) 原子力というエネルギーは、特に兵器利用に代表されるように、危険をもったエネルギーである事は、あまねく認識されている。原子力発電所の「安全」の定義とは何であったのかを説明してほしい。そして、それが本当に今回の事故で脅かされたのか。 1－(2) 東電福島原発事故とは具体的にどの事象を指しているのか。 津波は自然現象であり、事故ではないことは、誰もが了解する処だろう。その後の事象のどの事象を安全性を揺るがす事故だったのか。 今般の事故において揺らいだ安全とは具体的に何だったのか説明されていない。原子力発電所が爆発を起こし、周辺住民が避難生活を強いられている。避難場所が危険だという事だろうか。 揺らいだのは安全性ではなく、安心感なのではないか。 安全性が揺らいだのだとすれば、その揺らいだ安全性が何なのか説明してほしい。 2. 今回爆発事故を起こした福島第一発電所の第一号機は1971年、最新の第四号機は1978年に運転開始した。稼働開始から30～40年を経過している。 これに対し、日本で最も新しい原子力発電所は泊原発第三号機の2009年であり、稼働開始から3年程度経過している。稼働開始時期の隔たりが25年以上有り、その間の技術革新により、安全に対する信頼性も向上しているものと推測されるが、上記の安全性の定義に照らして、2009年稼働の発電所と1971年稼働の発電所を同等に扱う妥当なのか。或いは、政府はその差を考慮しているのか。 3. 原子力発電所の安全を脅かすリスクの重要な項目である地震について。3.11以降の地震の状況を鑑み、これまでと同じ耐震設計法で取り組む事は妥当なのか。地殻の変動期に入り、巨大地震が頻発する可能性があり、従来の設計クライテリアを修正する必要性があると考えているのか。3.11以後の国土の地震に対する考え方を示してほしい。 4. 「エネルギー・環境に関する選択肢」という表紙を含めて20ページの資料の6ページ目中盤に下記の記述が有る。 「省エネルギーについても2030年までにGDPが2割以上増える見通し(※)の中で現状のレベルから1割削減する、という意欲的な目標を掲げる。」 この具体的見通しは有るのだろうか。第二次産業中心の構造から第三次産業中心の社会構造へとシフトさせる事により、産業用エネルギー需要は抑制できる見通しは立つのかもしれない。 しかし、家庭用消費エネルギーについて考えると、家族の成長とともに消費電力は増加し、経験的には消費エネルギーを抑制するのは避けられそうにない。 また、政府では少子化問題に取り組んでおり、子供が増えるという事は、取りも直さず、家庭での消費エネルギーの増加は避けられないように思われる。 2030年の発電電力量を2010年比-10%の根拠を示してほしい。 原子力政策は自民党政権時代に推進されたものであり、民主党政権がそれを反古にすることは、政権が変わった事だから可能な事と考える事も出来るし、反古にする必要がなくても政治的な理由で反古にされる懸念もある。 しかし、実際に目を通してみたところ、データの一つ一つを吟味する程の時間は取れなかったが、全体的にかなり詳細に亘って検証されていると感じた。
21703	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年の原発ゼロシナリオを支持します。 人間が制御不可能なものは、できる限り早期に停止するべきだと思います。	昨年3月の福島第一原発の事故は、いまに至っても収束、終息を見ず、故郷に戻って生活できない人たちがたくさんいらっしゃいます。 地震国の日本において、このような事故が二度と起こらないという保証はどこにもありません。これ以上住めない・食べ物を収穫できない場所を、狭い日本で増やす可能性のある「原発」を優先して稼働し、使い続ける理由は何なのでしょうか？経済が優先されて、人間が生活できなくなることは本末転倒としか言えません。 仮に事故が起こらなかったとしても、機械を動かして、未来に損根を残す核廃棄物を出し続けることの解決すらできていない現在、これ以上のごみを出し続けることだけでもなくしていくべきだと思います。 私たちの子孫に恥じない選択がなされることを願っています。
21704	個人	その他	60代	男性	エネルギーは日本国内で取れる資源でまかなうべきだ	メタンハイドレートを真剣に開発すべきだ。役人のプライドの為に日本海にあるメタンハイドレートの開発をじゃましようとするのは話にならない。真剣に日本のことを考える役人に活躍の場を与えなくてはいけない。
21705	個人	その他	50代	女性	原発0%。原発を全て廃炉にし、再生可能エネルギーにチャレンジしていきながら、節電もし、またエネルギー負荷の軽い生活環境にシフトしていきながら、より人間らしい豊かな暮らしをしていこう	未曾有の大惨事を引き起こした福島第1原発の何も解決もしておらず、避難して暮らさなければならない何十万という人を差し置いて再稼働をしたことは本当に許しがたく、また恥ずかしいことである。核のゴミはどうするのか？と言うとこれからも絶望的で何の手だてを講ずることも出来ないことは15年間ですでに証明済みである。原発は我が国には不要・不適格他ならない。また世界的にも経済状況、食料の状況は余談を許さないし、地球温暖化の問題は気候変動として日々の生活を脅かすほどだ。ただちに再生可能エネルギーにシフトをチェンジして、開発、研究をし、また同時に節電をする生活に切り替えて、本当に大切なものを守るためにどうしたら良いのかを知恵をしぼらなければなるまい。原発が増えてもエネルギーが安定していてもここ20年間の日本の経済は最低なまま、今もどんどん悪化していて若い人たちが何の希望も見出せなくなってきている。若い人たちに少しでも良い世界を残すべきなのではないか？だったら放射能の心配をずっとし続けなければならない核よりも、未来を託するのは再生可能エネルギーなのではないかと思う。子どもが何も心配せず遊べる、食料を口にすることができる当たり前の世界を作るべきではないか？明らかにすることで不安や不満が収まってくるのでは？ 次のステップへ進めるのではないのか？ 原発0%の世界を！
21706	個人	パート・アルバイト	40代	女性	今からでも原発ゼロの対策をお願いします。脱原発を強く希望します。	壊れても人間の手におえない、直し方がわからない原発を使用したくありません。放射能廃棄物の処理も方法も未確定のまま続けていては、日本はおろか地球の未来はないと考えます。代替エネルギーの開発に力を注いでください。そのための増税であれば、納得できます。この問題に関しては、原発大国米国の圧力に屈指ないでください。地震大国に原発は危険すぎます。経済問題より日本の存続の方が大切だと思います。
21707	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発を減らすべきではありません。	原発を減らすとこが当たり前のようにいわれていますが、ではどうやって安い電気を作ることができるのでしょうか。クリーンエネルギーと言っても太陽光や風力では原発の発電量をカバーすることは到底できません。大体エネルギーとして、火力発電にすれば電気代が上がり、家庭では節電できたとしても、貧困ではそう簡単に節電はできません。中小企業はなおさらです。その結果中小企業はつぶれ、大企業は日本から工場を移転していくでしょう。そうなれば日本経済は益々低迷し、失業、倒産などで自殺死も増えると予想されます。命が大事といって脱原発を唱えることでかえって多くの命が失われる結果となるのです。当然家計を圧迫し、消費が減り経済低迷に拍車がかかります。石油はまた安全保障の問題があり、石油がとめられれば日本は死滅してしまいます。先の大戦も石油禁輸政策により、やむなく戦争に至った経緯があり、戦後も石油価格の高騰によるオイルショックがありました。また、原発は隣国の核兵器の脅威に対し、いつでも核兵器を洗剤的に作れる能力を日本がもっていることを意味し、洗剤的な抑止効果を持っています。今回の原発事故では人死んではいないし、地震で原発そのものが壊れたはけでもありません。あくまで津波で非常用電源が流されて起きた事故です。原発そのものは地震で壊れないことが立証され、今回の事故を教訓にさらなる安全性を追及すれば世界一安全な原発を作ることは可能です。原発で問題ろなるのは放射能ですが、放射能の危険性はいまだ明確ではありません。すくなくとも放射性セシウムによる健康被害は報告されていませんし。現に今も放射能による障害を訴えている人はいません。ドイツはクリーンエネルギーの転換を選択しましたが経済が失速しています。人類は失敗を教訓として科学発展を遂げてきたのです。決して目先の一時的感情で将来を誤ってはならないと思います。
21708	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電による電力は2030年までに0にすべきと考えます。	原子力発電所の自然災害に対するリスクが未知数の部分が多く、事故対策を含めると人の手ですべてをコントロールするには手に余る存在ではないでしょうか(研究用の発電まで否定しているわけではなく、実用の発電所として)。 加えて使用済み核燃料の最終処分地も決まっていないなかで毎日増え続ける放射性廃棄物の問題。狭い国土、かつ正面から議論し意思決定していくことに不慣れな国民性であるなら、そもそも原子力発電所を保有し運用するに適さない国なのではないでしょうか。 また、原子力発電は地球温暖化に影響の大きい二酸化炭素等の排出ガスが削減できると言われているが、そもそも二酸化炭素等の排出ガスが地球規模の温暖化に与える影響について疑問視(IPCCの問題等)する意見も多く、前述のリスクや処分の問題まで考えるとその重要性は低いと感じます。むしろ既存の火力発電所をコストをかけ最新の高効率のものに置き換えることによって排出ガスを低減させることが可能ではないでしょうか。 再生可能エネルギーについても太陽光発電や水力・風力以外にも、潮力や波動、地熱など幅広く研究開発を推進する必要があると思います。再生エネルギーの場合、電力コストが上昇するデメリットは確かにあるかも知れません。しかし再生エネルギー開発や省エネルギー化に伴う研究開発や新産業の発生等のメリットも同時に存在します。
21709	個人	その他	50代	女性	原発再稼動に反対です。原発ゼロのシナリオを支持します。	人に危害をもたらした原発は、この際なにはさておいても安全を第一に考えるべきかと考えます。もし、1%でも危うい懸念があるのであれば、今再稼動を考えるべきではないでしょう。 まずは安全性を万全のものとしうるかどうかを検討し、それがかなったら初めて、この先それでも原発が必要となるのかどうかの順番になるのではないでしょうか。 もし。今の生活、今後の生活にこれまでと同じような繁栄を期待するのであれば、それ自体に無理があり、その考え方そのものを見直すべき時に来ていると思います。 便利よりも安全な生活の大切さをこの際優先させたいと思うので、原発ゼロで可能な生活をこの際、デザインし直して欲しいと思います。
21710	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は不要です。0%。 即刻全原発停止、廃炉にして下さい。	福島の事態収集も出来ぬ前に再稼働。 原発がなくても電力は足りています。 これ以上環境を汚染する事は 未来の日本を放棄することになります。 人の手におえないエネルギーは不必要です。
21711	個人	会社員・公務員	40代	女性	要りません。	日本は地震大国でありいつ大きな地震がくるか誰にも分かりません。今まで多くの人がその危機を危惧して原発に反対してきました。そして2011年の東日本大地震により、その今まで"もしかしたら起きるかもしれない"と言われていたことが実際に起きてしまったのです。国、電力会社は今まで安全だ、安全だと言って国民を騙してきました。多くの人々は何があったらという不安はあるにせよその言葉に騙されてきました。今はインターネットや海外からの情報が簡単に手に入る時代です。次の大きな地震いつきてもおかしくないその国の中に50以上もの原子力発電所がること自体狂っているとしか思えません。起きてしまったことはどうしようもありません。でも間違いを起こしたらそこから学ぶのは普通ではないでしょうか。 これは日本だけの問題ではありません。今回の事故により多くの国に迷惑をかけています。それに対する補償は何もしていません。自国の国民も助けてないぐらいなので外の問題はどうでもいいと思っているのでしょうか？ 例え地震が起きないとしても(これはあり得ないことですが)原発にはたくさんの問題があります。使用済み核燃料の処理にはコストと安全の面で莫大な問題があります。再処理により製造されたガラス固化体の放射線レベルがウラン鉱石並みに下がるまで10万年かかると言われています。再処理せず、燃料棒のまま直接処分した場合も同じぐらいかかると言われていますし、これはより危険です。後世に問題を残して今やりたい放題でいいのでしょうか。 一部の人々が言うために原発動かすのは夏だけ見えてです。この夏電力不足ということを言い訳にし無理やりに大飯原発を再稼働しました。多くの国民が反対してるのにも関わらず。計画停電など必要のないことをわざと実施し国民にあたかも原発がないと電力が足りないかのようなパフォーマンスをするなど言語道断です。そのせいで人が亡くなるかもしれないということを分かっていながらするのですから身勝手などという言葉では処理できません。良心とかないのですか。 他のオプションを何故試さないのでしょう？太陽光、風力、波力・潮力、流水・潮汐、地熱、バイオマス等いろいろあります。日本は海に囲まれています。潮力などとても効果的です。他のオプションがあるのにそれの研究にお金を出さないのはなぜでしょう。原発が儲かるからですよね。頼りない政府にうんざりです。
21712	個人	会社員・公務員	20代	女性	「ゼロシナリオ」に賛同します。	私は今、20代です。この後、この日本で子ども産み、育てていくつもりです。安心して未来をつなぐ子どもたちを育てられる国であってほしいから、私は「原発はいらない」と思っている。
21713	個人	会社員・公務員	10代以下	男性	自分は原発ゼロシナリオを選びます。	絶対に原発ゼロシナリオにすべきです。 福島の原発事故は一体なんだったのですか。今の日本はあれから何も学んでいません。あんな事故が起きたのもかかわらず尚も原発を推進しようとする政府には、呆れて言葉も出ません。 僕はいま15歳です。政府は将来の僕たちに負の遺産の責任を押し付けるのですか？今の自分さえ良ければそれでいいんですか？金があればいいんですか？ 僕たちの将来を奪わないで下さい。原発のある国には安心して住めません。いつも言う定期検査なんかなんの役にも立ちません。今まで定期検査に引っかかって稼働出来なかった原発がありますか？あらはずがありませんね。合格させるために基準を定めて適当な検査をしているんですものね。大飯原発だって、まだ原子力規制庁が出来てないにもかかわらず「妥当」とか言って再稼働してますしね。 それに最終処分場も決まってないのにどんどんゴミばかり出してどうするつもりですか。僕たち世代でなんとかしろ何ていうのは絶対の許しません。 これからは再生可能エネルギーや新たなエネルギーをどんどん進めるべきです。
21714	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を望みます。	なぜならば、これが唯一の原発0の方向であるためです。 東日本大震災における福島の現状をみるにつけ、この島国日本で原発を立地させることは、無理があります。 また、財政状況など課題が山積みの中、原発0により再生エネルギーの実用を本格化させる効果も期待できます。日本再生のために、エネルギー技術は日本の強みが発揮できる分野であり、対外的にも、明確に日本のエネルギー施策を示すことにより、ヒト、モノ、カネを集め、世界をリードすることができるからです。
21715	個人	無職	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即、原発0%」	地震大国の日本で、原発を動かしていること自体、すでに間違っている。 電気は原発がなくても足りている。今すぐすべての原発を廃炉にして下さい。 放射性廃棄物は捨てるところなどない。地球上の地上にも地下にも、数万年も安心な捨てる場所などどこにもありません。現時点のゴミだけでも大変な量なのに、これ以上増やしてはいけない。即時原発をとめてください。

21716	個人	会社員・公務員	60代	女性	1. 速やかに脱原発(原発依存度　0%)を実現する。 2. 節電と省エネ、効率化等によりエネルギー消費を減らす 3. 原発への依存に替えて、再生可能エネルギーを急速に普及 させる。	1. 3つのシナリオについて…原子力発電の速やかな停止を強く 要望します。 提示された選択肢には含まれていませんが、原子力発電を 速やかに停止することを強く要望します。「ゼロシナリオ」 の実現に、2030年を待つ必要はありません。 「15シナリオ」は40年廃炉による自然減であり、現状維持で しかありません。「20－25シナリオ」は、原発の増設、運転 期間延長がなければ成り立たず、「原発依存度を低減する」 という基本理念とは相反する論外で非常に不適切な選択肢の 設定です。原発の電力に依存しない社会像を描き、それに向 けた政策立案、制度改革に一刻も早く取り組むべきです。 2. 核燃料サイクル政策のあり方を選択肢に含めるべきではあり ません。原発比率の問題と核燃料リサイクルの問題とは同義 ではありません。3つの選択肢のなかに核燃料サイクル政策の あり方が含まれているのは非常に不適切です。原発比率とは 別の重要課題として国民に提示し、議論をすべきです。 3. 上記2点を踏まえ、以下の政策および制度改革を強く要望し ます。 ・速やかに脱原発を実現する。 ・節電と省エネ、効率化と最適化によってエネルギー消費をいっ そう減らす ・原発への依存に替えて、再生可能エネルギーを急速に普及させる
21717	個人	会社員・公務員	40代	男性	東日本大震災から1年以上経過したが、未だ解決の糸口もみつかっていない。原発の危険性から私たちの身を守るのは「ゼロシナリオ」しかない。原発の安全性を保つのは不可能だ。自然エネルギーの拡大に転じるべきだ。	これ以上、原発によって苦しい思いをする人をふやさないようにするため、2030年原発依存0%が選択肢の中では最善の方法である。
21718	個人	会社員・公務員	40代	男性	脱原発に集う人たちの意見だけが国民の意見ではない。	東日本の震災による福島の原発事故により、反原発・脱原発への声が大きくなり、日々各地のデモ行進などが報道され、『子供の未来を守る』『国民の声を聞け』などと叫ばれている。 しかし、私も含め、周囲の方との話題について話をすると、皆さん「原発は運転しなければならないだろう」「節電など何時までも出来ない」等のお話を良く聞きます。しかしながら、そういう静かなる多数意見はまったく報道されません。脱原発論者ばかりがマスコミに取り上げられ、それが多数派であるような報道は、逆に不公平であるように感じる。 日本は資源に恵まれない国であり、石油・石炭・天然ガスも潤沢に調達できるわけではない。今の日本の繁栄は、原子力と共にあるといっても過言ではない。その様な状況で、エネルギーがまともに確保できなくなれば、産業への影響は大きく、更なる空洞化が進み、経済は壊滅的に縮小してしまうのではないか。 福島の事故は確かに不幸な出来事ではあるが、今も世界中で原発は回り続けている。日本だけが脱原発をしても、それで解決する問題ではない。それよりも、この事故を教訓として、ハード、ソフト共に「世界一安全な原発」を開発し、それを世界に普及させていくことこそが、日本の役割ではないのかと思う。
21719	個人	自営業	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく、「即時、原発0」を主張します	日本に原発は必要ない。 電気は足りている。 たとえ足りていなくても、もっと政府が本気で節電し、企業と国民に節電を要求し、電力会社に節電対策を要請し乗り切るべきだ。 国民にはその覚悟ができているし、できていない者には　政府の説明と働きかけが足りないからだ。 原発は不要。環境破壊、健康破壊、事故の大惨事の責任も取れないのに、日本を崩壊させるな。
21720	個人	家事専業	20代	女性	「2030年に原発ゼロ」ではなく、「ただちに、原発ゼロ」を主張します。	2030年までにゼロではなく、ただちに危険な原発を廃炉し、ゼロにして下さい。 まず最初に、国民の意見を幅広く聞きたいなどと言うイ 今後の原発シナリオがすでに3つに絞られていることが許せません。 このようなだまし打ちはやめて下さい、国民はもう騙されません。 福島の事故は収束しておらず、 子供を育てている私は今もなお放射能の恐怖と毎日闘っています。 この恐怖は今後何年も続くことが予想されます。 地震の活動期に入り、原発の直下に活断層が入っている可能性があるなかで、 原発を動かすことには反対です。 福島での事故を繰り返さないために、福島から学んでください。 また、使用済み核燃料が増えているにもかかわらず最終処分場が決まっていないことは愚の骨頂です。 いくら経済が豊かでも、人々が安心して過ごせなければ意味がありません。 一番大切なのは命です。 電力の無駄使いを改め、日本人は質素に生きていく覚悟をする時だと思います。 原発が無くてというはっきりとした道筋を示していただけるのであれば、 電気料金が上がっても構いません。 どうか、危険な原発を動かさず、今すぐ廃炉にしていって下さい。 未来のこどもを守ってください。
21721	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の維持を狙った誘導はごめんだ。原発ゼロにし、自然エネルギーによる発電で世界をリードする国にしてほしい。	やはり、自然と共生して生きていくのが、日本の本来の姿であると思う。どこかの国の利益のため、一部の人間の利益のために、古くさい手法で誘導され、不安な暮らしを余儀なくされるのは、勘弁願いたい。今回の福島原発のメルトダウンがはっきりと証明しているように、子孫の生命に危機が及ぶ廃棄物を出し続ける原発はゼロにしていくべきで、あらゆる自然エネルギーを組み合わせる発電、全国をつなぐ送電網の確立に、真剣に取り組んでいただきたい。資源のない国なのだから、今までのやり方にこだわっていたのでは日本は確実に滅びていく。自然エネルギーを効率よく利用した発電のパイオニアの国にならなくてはいけない。日本の伝統的な知恵、粘り強く取り組み高い技術にもっていく力を生かして、世界に売り込めるようになってほしい。世界は画期的な技術を求めている。国全体、世界全体が進歩していくような道を選んでほしい。なぜ、目先の既得権益に固執する？　皆が豊かになって自分も豊かにさせていただけるというような考えにはなぜならない？　もっと大きな器を持った人間が、国を引っ張っていく地位についてほしいと常々思っている。
21722	個人	家事専業	50代	女性	2030年ゼロであるのはもちろんのこと、速やかにゼロ、永遠にゼロを選択します！第4のシナリオとして原子力発電の速やかな停止を強く要望します	数多くの巨大地震が予測される中、福島第一原発塊の規模と深刻さをも凌駕する被害を被害を危惧しています。また日常的な原発の運転に伴う被ばく労働や、子孫に負担を残す放射性廃棄物の管理、許しがたい差別と無責任な管理体制など原子力発電はあまりにも大きな問題をかかえています。 しかし提示された3つの選択肢はいずれも、以前の安全神話そのままに何の反省もなく「原発の事故は起きない」「放射性廃棄物はいずれ問題なく処分できる」という前提でかかれていて不適切です。第4のシナリオとして、すべての原子力発電所の再稼働を行わず、原子力発電を速やかに停止することを強く要望します。「ゼロシナリオ」の実現に2030年を待つ必要はありません。
21723	個人	その他	60代	女性	直ちに原発を停止し　廃炉にしてください 福島の二の舞を起こして欲しくないです	原発に絶対安全などありえません。まして地震大国　日本では原発は持つべきではありません。福島の事故をまた起こせば日本は壊滅的な被害を受けることでしょう。安全な空気　食料は無くなり　健全な国民が将来に渡り居なくなります。外国人は来なくなるでしょう　日本の製品は売れなくなります。経済も成り立たなくなります。日本は開発をすれば再生可能エネルギーは豊富にあります。太陽光　風力　地熱　波力　等。そして雇用も生まれます。この方面の先進国になり世界をリードしていけるようになれば経済も良くなると思います。それと同時に　我々はエネルギーの使い方も考えなければいけないと思います。豊かさはエネルギーを沢山使う事でしょうか。生き方についても考える必要があると思います。 どうか　将来の子供達のために綺麗な　夢のある　心豊かな国を残してください。
21724	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電からの即時全面撤退。発電送電事業の再分離。地熱・水力を中心とした小規模発電の推進、発電能力に応じた小規模送電網構築。病院・幼老年層等への優先送電ができる仕組み作り。節電企業への経減税率設定。	原子力発電は、徹底的に弱者からの搾取のうえにしか成り立たない。過酷事故を受けても、なおかつ原発依存を継続する政府にがっかりである。反原発の声に耳を傾け、どんな事情があろうとも手に負えない事故が再発することをふせぐ手立てを始めるべきである。相当な年月と費用がかかるが、過去「コストが安い」と原子力発電を喧伝してきたつけが回ったようなものであり、現在の国民が負担すべきものである。未来の国民に迷惑をかけないよう、政府には猛省を促したい。 原子力発電を止めるぶん現象する発電量は、身近な自然エネルギーを少しずつ積み上げるしかなく、その障碍となる発送電が一体化している状況を国の責任で打破すべきである。そのうえで、自然エネルギーとその能力に見合った送電規模を構築し、時には融通しながら必要十分程度の余力を持つ電力需給を目指すことが必要だろう。 現状のように恣に電力を使うことが成熟した社会であるが、しかし無理な節電は持続性に欠けるのである。電力が生命線とも言える病院や幼児・高齢者が安心して電力を使えるように送電網に工夫を行い、保護すべき対象外となる者に対しては節電を呼びかけ続けるのが持続可能な発展を目指す国際社会に誇りうる国のあり方である。とはいえ、専ら営利を追求する企業はまともに協力しようとしない可能性が高いため、節電実績に応じた軽減税率などのアメを設定し、節電の途と導く必要があると考える。
21725	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオ以外にありえない。2つも原発ありきの選択肢があること自体大変欺瞞に満ちている。	広島・長崎の原爆を受け、さらに福島の原発事故といい、ここまでのことがありながらまだ原発を推進、もしくは使い続ける、という選択肢そのものがナンセンス。むしろ率先してその経験を世界に訴える立場ではないのかと思います。これは短期的な経済的な目線よりもむしろ今後の日本の世界での位置づけを大きく左右する重要表明でもあります。戦後の敗戦国・ドイツは徹底的な戦争の反省、脱原発へのシフトをよく調査されてはいかがでしょうか。あとは補足となりますが、火力発電所を止めておきながら、電力が足りないので原発再稼働という選択肢がありえないです。動かす理由があるのなら、もっとましな理屈がないのか不思議です。そんなことで簡単に通るのが原子力行政の世界なのか勘ぐりたくなります。私は日本以外の国の方から理由を聞かれて、英語力以前に納得させられる言葉がでません。
21726	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオを支持します 持続可能な社会を実現するために、原発廃止を今すぐ実行して下さい。	原発の脆弱性は、今回の震災ではっきり示されました。 一度事故が発生すれば、現在の経済活動(流通過程で)で 地域のみならず国全体が汚染の影響を受けます。 国民の健康を脅かす上、 国際的な評価が下がり、経済活動に悪影響を与え、 ゆくゆくは、国民の大きな損失になります。 現在の福島の状況を考えれば、容易に想像がつくと思います。 持続可能な社会（国）を実現するためには、 持続可能なエネルギー政策が不可欠です。 原発の放射性廃棄物の処理もすでに限界が見えています。 これ以上負の遺産を後世に残さないよう、私たちは決断すべきです。
21727	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼働の反対。一日でも早い再生可能エネルギーの開発とその移行に全力を注ぐべき。	福島原発の事故の教訓から、人類・地球の未来の行く末を真剣に考えている良識の名国民のほとんどは原発の再稼働については、反対している。一日も早く、再生可能エネルギーへの移行に邁進していかなければならない時に、原発を再稼働することは、再生可能エネルギーへの移行を遅らせるばかりでなく、処理できない核のゴミはますます増えるし、取り返しのつかない事故の危険性が拭い去ることは不可能である。政府や企業重視の命を軽視する刹那的な経済最優先主義を、この機会に改めるには、まず即刻に原発依存率0%の社会を構築するのが最優先課題のはずである。
21728	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます 福島の事故の惨状を目の当たりにしますと　原発の危うさを感じずにいられません　省エネルギーへの取り組みをさらに進めてください 私たちの生活も見直します 子供たちに安全な自然エネルギー社会を残したいです 声を上げずにはいられません
21729	個人	会社員・公務員	20代	男性	(1)原発0（ゼロ）を切に望む、現時点で原発が稼働していることが信じらない。核燃料サイクルが成り立たなくなることで大きな負債を抱え、原発ビジネスの利益を得られなくろうと命にはかえられない。原発はいらない。	関西電力の電力需給と原発の再稼働は、関係がない。経営のために原発を動かすんだとの説明を聞いて得然とした。放送の権限は国が持ち、メディアは操作されているかもしれない。どの情報が正しいのか、ただ自分の倫理観に従えば、10万人以上の方が避難を余儀なくされ、復興のめどがたたないまま、日々を過ごしている。一番影響を受けるのは、何の罪もない子供たちだ。彼らの体が危険にさらされるなんて事が、（それは子供・大人問わずだが）あってはいけない。ただちに人体に影響はない？そうかもしれないがそれは気休めにもならない。この原発のビジネスでどれだけの人間が利益を得てきたか知らないが、この期に及んでまだやるというのは何故？ 安全なんて誰が決めれるのだろうか。自然の驚異に対して、絶対安全なんて言えるわけがない事は思い知らされたはず。原発はいらない。 絶対に原発はいりません。
21730	個人	パート・アルバイ	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	命を粗末にする原発は廃絶してほしいです。
21731	個人	家事専業	30代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 《政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき》	このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべき。
21732	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。 我が日本を存続させるためには、これしかありません。	?原発が人類がコントロール不能だということを、今?回の3．11で証明してくれました。その教訓を大切にしないでどうす?るんでしょうか？日本全体が住めない場所になっては、何?もなりません。大事な神の国、日本をなんとか持続させま?しょう。その為には、不便な生活に戻ることも大事と思います。 日本の技術力を駆使すれば、原発に頼らない国作りは、容易いことです。その方向へ国が舵を取らないこと自身が、滑稽です。一部の原発推進派に、国が加担しているとしか、一般国民には見えませんよ。 だから、皆が怒っているんです。 現に福島が住めない場所になってしまっています。 まだ、強い地震がくれば、4号機が倒れる恐れも十分有るんです。 そうなれば、東京も避難しなければいけないんです。 そんな状況で、総理大臣が安全を確認したなんて、どうして言えるんでしょう。 CO2や、経済の問題を論じている場合ではないんです。
21733	個人	会社員・公務員	40代	男性	少なくとも2030年には原発を0とすべきです。2030年ではなくできるだけ速やかに0とする計画を立ててください。	地震国日本では、いつ地震がおこるかわかりません。浜岡原発のように、東海・東南海の巨大地震に襲われる危険性が高いところはもちろんのこと、日本国内には活断層なのどの危険が指摘されている原発がたくさんあります。近未来の原発事故を防ぐために、全ての原発をできるだけ速やかに0とすべきです。 また、子々孫々に放射性廃棄物を残すような過ちは、私たちはすぐに改めなければならないと思います。廃棄物の処分の目処もたてないまま、このまま原発を動かすなど、無責任の誇りを免れません。 代替エネルギーとしては、地熱、風力、太陽熱、太陽光など自然エネルギーに重点を移すべきで、地球温暖化対策にも配慮が必要です。日本は自然エネルギーに恵まれた国であり、そこに活路を見出す計画をたてるべきです。

21734	個人	家事専業	30代	女性	私は、原発比率ゼロシナリオとするべきと考えます。	私は、原発比率ゼロシナリオとするべきと考えます。 福島第一原発事故により原発の安全性に大きな不安を残し ひとたび事故がおきれば原発による発電のコストの優位性を上回る 費用が発生することがわかりました。 今後は稼働中の原発の安全対策を行うためにさらに費用がかかると 考えています。 また、核廃棄物の最終的な処理もきまらず毎年膨大な税金が 研究・開発という名の元にもんじゅ等使われていることも知りました。 また、直接人命の被害はないものの実際に 不要な被ばくをし、移住せざるを得ない人々がおり、 （多くの国民は知らないふりをしているか実感がないようですが） 長期間の汚染を受け入れなくてはいけない状態です。 ひとたび事故を起こせば人によるコントロールができず、 事故の影響も国内にとどまらず海外へ そして長期間となる原発は廃止するべきだと思います。 原発依存をゼロにすることにより温暖化、発電コストの問題など 様々な課題はあるものの この事故を契機に日本の国としての方針をしっかりと脱原発にさだめ 国民全体が節電、省エネ、環境保全について考え、 ある程度の負担は覚悟の上で行動するべきだと思います。 初めは問題が噴出するかもしれないですが 一歩一歩変革を進めるべきです。 新しい取り組みにより新商品、新分野の開拓も望めるため 日本経済へもプラスの効果があると考えています。 私たちは今現在ではなく、次の世代のことも考えて行動すべきです。 事故で汚染されてしまった日本を次世代、娘達に残すことは とても恥ずかしいことだと考えています。 以上
21735	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力と他技術との失敗の差は ・失敗の影響期間や広がりはもはや技術では限定する事は不可能 ・現物調査は危険で原因解明ができず再発防止も不可能 つまり安全論理が閉じない技術なのでゼロシナリオを選択	私は、自動車エンジニアですので特に品質を支える信頼性の考え方から意見を表明します。 結論：速やかに脱原発です。選択肢は1番のゼロシナリオ 「原子力と他技術との失敗の差は ・失敗の影響期間や広がりはもはや技術では限定することができない ・現物調査は危険で原因解明ができず再発防止もできない つまり、安全の論理が閉じない技術なのでゼロシナリオを選択」 補足1 原子力と他技術との失敗の差は （1）失敗の影響期間や広がりはもはや技術では限定することができない。 原子力発電の基礎知識（榎本聡明、元福島第一発電所技術部長、オーム出版）によると 　原子炉安全設計は、原因によらず、故障はある確率で起こるとして、その故障に対し多重防護を設けるが、それは逆に、もし被害が大きくても想定する地震などの設計の前提条件を含んだ上で、失敗が発生する確率がある基準以下であれば許容とする考え。 この理解が正しければ、想定そのものをどこに設定するかが問題となるが、 　1）その設定はエンジニアや当事者から提案はできたとしても決定は地元や社会全体の合意が必要で、今でもそして将来もそれができない可能性が高いと考える 　2）その理由は、例え確率が低くても、（イ）放射能によるDNA損傷などその被害の深さと　（ロ）被害が発生する期間も限定できず、（ハ）海流や風、食物連鎖による放射能の生物内の蓄積など　その地理的広がりも限ることができないから。 　つまり生じさせてしまった未知のリスクの未知部分については顕在化した部分から最善の療法を永続的に行うとしても、そのような方々をこれ以上増やすわけにはいかない。 以上の理由で原発をこれ以上作らないことが必要と考える。さらに （2）現物調査は危険で原因解明ができず再発防止もできない　という事もある。 1）いくら安全を徹底すると言っても、少なくとも福島第一原発の現物調査は危険で原因解明ができない状況に陥っているので（NHKスペシャル、国会事故調）、今ある原発にたいしても潜在する共通の原因があるのかも不明で、まして中原因を取り除いているわけでもないので　再発防止ができるはずがない。 　同様にその原因解析が反映されないシステムでいくら厳しいストレステストをおこなっても今回の経験は生かされず、今ある他の原発も速やかに停止することが必要と考える。 補足2 また、今回の選択肢には今後の経済発展の優劣も判断材料に含まれるが、この点からも　新たなグリーンインフラとなるシステム技術の構築によって、被災者や被災地域はもちろん日本や世界全体に恩恵をもたらす可能性の最も高いゼロシナリオ案を選択する。以下理由。 （1）システム技術の創出と品質検証が可能な世界に類例のない実験市場を持てる強み。 日本の環境技術（自動車、鉄道、電池など）、情報技術（衛星、テレマチックスなど）、ものつくりの力（大学、ベンチャー、町工場、現場）に加え固有のアート・ファッション・娯楽文化の枠を融合させたシステム技術創出促進が可能。（今までは要素技術偏重の文化あり） 　同時に特に自動車業界の経験では、システム技術は組み合わせも多く全体作動時の品質検証が販売量を拡大した時のアフターサービスのコストを上げ無い為、そしてブランドの信頼を維持する為に必須となる為、要求品質が最も高い日本市場で制度面含めた社会実証実験として検証すれば、リスクを下げかつ信頼を高めた上での世界市場展開が可能となる。また、世界一級の長寿命国故　弱者にも優しい要求品質が育つ市場にもなる。 （2）もの作りの力を発揮するチャンスとなる。 夢物語と思われる方も多いと思うが、5年前（2008年）に国内自動車大手の一社が電気自動車の発売を宣言し、新時代の自動車の選択肢を提供しただけでなく、いまや動く電池としてスマートコミュニティや分散発電の重要なシステム技術要素として位置づけられている。しかしその時、日本の経済界リーダの誰一人としてこの時代の到来を言及した人はいない。 ものつくりの良さの一つは、誰かの予測とは無関係に自分達の予測を未来の現実にできる力があると言うことであり、シナリオゼロはこのことも強く促進させる案と考える。 最後に 技術はそのもたらす結果や悪影響については技術の中で解決をみるものではなく、技術の外にいてその効果に対価を払っている広い意味での顧客が主体となってその悪影響を含めて　価値判断を下し、それをフィードバックさせることで改善を見るものと考える。 その点で甚大な悪影響を被った被災3県の方々の意見は重く、対話プロセスや実施方策に何らかの重みづけを反映できる仕組みが必要と思う。 以上
21736	個人	会社員・公務員	40代	男性	火力発電では電気代が上がります。減税をして国民の生活をよくしようという政治家が少なく増税に命をかけている不思議な政治家がいる為、生活は厳しくなる一方です。原発を20～25%とし電気代を下げましょう。	原子力発電をやめるならば、電気代が上がらない方法を考えるべきです。また、大幅な減税を行ってから、電気代を上げるべきです。（既に扶養家族の控除がなくなり、大増税となっています。） 電力は、日々の暮らしにかかせない重要な施策になります。エネルギー政策を間違うと、未来の子供たちに大きな負債を負わせることになります。技術力を高める施策を立案し、原子力発電を続ける努力をお願いします。
21737	個人	無職	80代以上	男性	・2030年ではなく即時ゼロ ・日本には原発の適地はない ・敷地内に活断層がある原発 ・命を犠牲にする原発 ・トイレなきマンション ・核燃料サイクルは撤退 ・新エネルギーは多様化	1．私は、原発ゼロを選ぶが、政府が示したものでは、2030年ですでは原発を稼働させることを認めることになる。これは、今国民が望んでいることでは ない。福島の惨状を目の当たりにして、あと18年間　原発を稼働することは認めるわけにいかない。ただちに運転をやめて廃炉にする選択肢も示すべきである。国民の世論とかけ離れた選択肢の設定はおかしい。 2．日本列島は地球の表面積の0．3％足らずであるが、ここに地球全体の約1割の地震が発生している。地震がほとんどないドイツやフランスとはちがう。 米国でも、地震が多い太平洋側には原発が少ない。大部分は地震の少ない中部から東側に建設している。地震大国の日本には原発立地の適地はない。 東日本大地震後は日本列島は地震の活動期に入った。東海、東南海、南海の3連動地震は南海トラフ大地震として、確実に近い将来に起こることが予知されている。それは、今後18年以内であるかう知れないのである。 3．初期の原発立地の審査がいい加減であったので、今になって原発の周辺で 活断層が発見されている。日本には海底も含めると約2000の活断層がある。 敷賀、志賀、大飯では活断層が原発の直下や敷地内にあることが、確認されたり 調査が予定されている。いかに従来の審査がずさんで、電力会社の言いなりに なっていたかが明らかになった。また、活断層を短くみて過小評価していて実態もあった。これを認めてきた御用学者もいた。島根原発の周辺の活断層にそれがみられる。それらの原発はただちに廃炉にすべきである。 4．原発ジプシーといわれる労働者の存在を政府も電力会社も表に出したがらないが、原発の恥部というべき問題である。原発の運転に欠かせない定期検査などは、下請け、孫請け、ひ孫請けの労働者の被曝を覚悟の労働なしにはできない。 人間の命を犠牲にすることなしには成り立たない発電方法は人道上からやるべきではない。また、それらの労働に従事する人の多くが、原発立地の地元の人たちでもある。原発は犠牲のシステムといわれる由縁である。 5．核のゴミの処分方法は未だに決まらない 原発の運転によって発生する放射性廃棄物は、原発運転から半世紀たったいまも 決まっていない。トイレなきマンションといわれる由縁である。数十万年もの気のとおくなるほどの長期間にわたって保管することが必要である。どこでどのような方法で保管するのか決まっていない。それでも原発の運転を続けることは 私たちの後の世代に負の遺産を押し付けることになる。それは、私たちの世代のわがままである。原発の運転を続けようとする人たちは、それをどのように 考えているのだろうか、私は聞きたい。 原発をやめれば核のゴミは発生しないが、それまでに発生する使用済み核燃料は、直接処分にするべきである。 6．核燃料サイクルという巨大な税金のムダ遣い。 使用済み核燃料の再処理とそこで抽出したプルトニウムを利用する高速増殖炉 もんじゅの問題である。 青森県六ヶ所村の再処理工場は、当初7600億円の予定で建設が始まったが、2011年2月現在で、2兆2000億円を費やしても本格稼働に至っていない。トラブル続きで見通しもたっていない。あと何兆円使うのかもわからない。 高速増殖炉もんじゅは、当初、6000億円と見積もられていたが、事故続きで すでに2兆円を越える税金が投入されているが、本格運転のメドもたっていない。先進国はすでに失敗して撤退しているのに、日本だけが成功することはありえない、ここでも「成功神話」が信じられている。 両方合わせてすでに4兆円を超える税金がムダに使われている。この先　何兆円がドブに捨てられることになるのか。 そのうえ、再処理工場にも「もんじゅ」にも、すぐ近くを活断層が走っている。 核燃料サイクルは即時撤退すべきである。この税金を再生エネルギーの開発に使っておればよかったと悔やまれる。 7、再生可能エネルギーの拡大について 日本は核燃料サイクルに固執して、再生可能エネルギーの開発はほとんど進んでいない。諸外国に比べてたいへんな遅れである。 選択肢では太陽光と風力しか示されていないが、地熱、地中熱、小規模水力、 バオオマスなど地域に適した方法を採用すべきである。コージェネレーション、太陽熱をエネルギーの使用効率を高めるためにもっと進めるべきである。
21738	個人	自営業	40代	女性	脱原発を目指すべきである。	大飯原発は再稼働してしまったが、安全性が確保できたとは言い難い。 日本は地震国であり、また、活断層が点在する。 このような国土の上に建つ原発に安全という言葉は存在しない。 原発により生計を立てている人、恩恵を受けている人も多数存在するが、 一度事故が起きてしまえば、町は廃墟と化し、また、その負の影響は世界にも及ぶことを福島で体験したはずなのに、電力会社も国も原発依存を続けるつもりだろうか。 お金よりも大切なものは命… 人の想定をはるかに超えるのが自然の力… 人間は自然を軽視してはならないと思う。 地熱発電等の技術も日本の企業はトップクラスという。 その技術を生かしているのは日本ではなく海外… 今迄、日本は原子力に頼りすぎていた。 お金が絡むと正常な判断ができなくなってしますのか。 そろそろ、このような状態からは脱却すべき時ではないか。 太陽、風、地熱…豊富な自然エネルギーを生かすべきだと思う。
21739	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを希望。なぜなら、事故があってはならないもので事故が起き、さらには、害毒ある使用済み核燃料が、今後、十年以上、一万年以降も存在し続け、それを監視することは、社会通念上、無理なため。	数百年前の物語や絵画ですら、作者の意図や描かれた背景が不明な場合が多い。 千年、二千年前の先人たちの遺物に関しても同様です。 ゆえに、核廃棄物を地下深くに埋めたところで、千年後、その危険性を伝えるマークや意味が正しく伝わるとは想像しにくい。 そうはならないと言い切れるならば、健造理由が不明な世界遺産等の目的や背景を、全世界の人々が納得するよう、一切の矛盾なく、正確に伝えて欲しい。 そんなことは不可能だ、というならば、押して知るべしでしょう。 科学技術の差ではない。これは想像力を持っていれば誰しもが分かることだと考えます。

21740	個人	会社員・公務員	40代	女性	(1) 0 ゼロ		需要があるのはわかります。 が、あまりにもリスクがあり過ぎる。 色々な問題があると思いますが、 利権とかそんなのどうだっていい。 シンプルに需要の前に「命」じゃないですか? 次世代に向け、新たな提案をして欲しい!!!と 強く希望します!!! 国民、日本をどう思っていますか? 仮にも日本国を担う代表たちですよね? 日本を国民をもっと愛してください!!! 地元が・・・。とか言ってるのもいい加減にしてください。 子供じゃないんだから。 愛の無い小手先のやり方はもう通用しなくなってること よく理解してください。 愛の無い国政には国民は付いていかないですよ!!! 歴史が証明してますよね?!
21741	個人	パート・アルバイト	40代	女性	(1)ゼロシナリオを選択します。		放射性廃棄物の処理の問題についての解決策もないままに、原子力発電に依存することは絶対に反対です。将来的に解決策ができるかもしれないという、予測のみで、結果を未来の世代に押し付けるようなことは、絶対にしてはならないし、したくありません。また、日本列島は世界でも有数の地震帯に属しています。どこに原発を建設しても、地震や津波に対するリスクがあるのに、わざわざそのようなリスクの高い発電方法に頼ること自体がおかしいと思います。実際問題として、原発をすべて止めていた東京電力管内で、昨年から計画停電を実行したのは、本当に一時期の一部の地域のみで済んでいます。原発に頼らずとも、節電を実行し、生活を見直せば、普通に生活できるのではないかと考えます。
21742	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。もっと自然エネルギーを推進してください。		原発ゼロシナリオを選択します。 原発は、稼働させているだけで、作業員の方々に被爆を強いています。放射線被爆させられる人がいなければ得られない電力を私は望みません。 昨年3、11以降、日本中にたくさんある活断層が活動期に入ったと言われています。以前よりも巨大地震の起こる可能性が増しているのです。こんな状況の中、原発を稼働させるべきではありません。一刻も早く、日本中の原発を廃炉にして、自然エネルギーへの転換をもっと強力に推進すべきです。 自然エネルギー発電をするものに対して、経済的インセンティブを与えるような政策をもっと推し進めるべきです。そして、自然エネルギー産業や、省エネルギー技術で、もっと雇用を生むように誘導すべきです。
21743	個人	その他	30代	女性	原発の即時停止と脱原発を求めます。		子どもの命を守るためここに書かせていただいております。 これは日本ばかりでなく、全世界に及ぶ「いのち」の危機の問題です。 経済界が原発停止を阻止していることでしょう。 しかし経済優先の社会によって人はしあわせになったでしょうか？ 合理化や科学が進む一方で、日本の自殺者は年に3万人を超えています。これはいったい何を物語っているのでしょうか？ あなたにとって本当の幸せとは何ですか？ 地震、津波、原発事故を通して限界をしった私たち人間は、今こそ神のみ前にへりくだる時がきたのではないでしょうか？これは私たちにとって大きなチャンスです。なぜなら、みんなが救われるために与えてくださったチャンスだからです。神を畏れ敬うこと。これは知恵のはじめです。 神によって造られた人間は、今時代の転換点にたっています。本当の意味での「人間」になるよう招かれています。自然界と調和し、神が与えてくださった自然エネルギーを利用したエネルギー供給が一番人間にとって自然だと思います。 あなたの愛するお子さん、かわいいお孫さんの未来の健康のためにも、どうか早急に原発を停止し、自然エネルギーによる供給を進めてくださるようよろしくお願い申し上げます。
21744	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。再稼動反対。		原発はひとたび事故が起これば取り返しの付かない被害が出るのは福島の事故で明らかなので、再稼動には100%の安全が担保されなければならない。しかし人間が運用するもので100%の安全などありえない。したがって原発ゼロシナリオを支持する。
21745	個人	家事専業	30代	女性	私は原発0%シナリオを選択する。しかし、シナリオには問題点が多い。すなわち、原発0%以外の原発割合が高すぎること、自然エネルギーの割合が低すぎること、核燃料サイクルの方針が示されていないこと、である。		○私は原発の割合0%を選択する 福島原発の事故を目の当たりにし、今まで絶対事故を起こさないといわれていた原発が非常に危険であること、一度事故が起こったときの影響が極めて大きいこと、さらに原発事故時の対応方法が全く確立していないことを思い知った。命と生活を守るためには、原発を廃止するしかないと痛感した。 また、原発を稼働すればするほど、核廃棄物を生み出す。1万年とも10万年とも言われる核廃棄物の保存年月を考えると、これ以上の核廃棄物を生み出してはいけない。 加えて、平常時であっても原発作業員やウランの採掘工員を被爆させつづける原発産業は、非人道的な産業である。 故に、全原発を廃炉にする、0%シナリオを私は選択する。 ○政府が提示した3つのシナリオには問題点が多い ◆問題点1：原発の割合0%以外のシナリオの原発割合が高すぎる 　2011年、電気事業連合会が報告した発受電電力量実績によると、原発の総電力量に占める割合は、約11%である。原発事故の渦中にある2011年、まだ自然エネルギーへの転換は着手もできておらず、組織的・技術的な節電の取り組みも中途であった2011年に、原発の発電割合が約11%であったこと、そしてその状況で国民の生活も企業活動も行えたという事実は重たい。これから約20年の準備期間がある2030年のシナリオにもかかわらず、原発の発電割合のシナリオ3つのうち二つが15%と20～25%というのは、政府が脱原発に取り組み気がないことを露呈している。 ◆問題点2：全シナリオにおいて、自然エネルギーの割合が低すぎる 　世界的に自然エネルギーによる発電量は劇的に増加しており、自然エネルギーによる発電が今後より一層世界の潮流となることは、疑う余地がない。にもかかわらず、自然エネルギーの割合が最大35%となっていることは、政府の自然エネルギーへの熱意のなさを露呈している。「自然エネルギー世界白書」によると、2008年の自然エネルギーの設備容量は、2004年比75%増の2億8000万kWとなった。上位3カ国（中国7600万kW、米国4000万kW、ドイツ3400万kW）に比べ、日本の800万kWの少なさは明らかである。この分野でこそ日本がリードすることが、日本経済の立て直しにおいても、また世界への貢献という意味でも大事であると考える。政府が自然エネルギー推進を強力にバックアップする姿勢を明確にすることが必要である。 ◆問題点3：核廃棄物の再処理（核燃料サイクル）の方針を示せ 　六ヶ所村再処理工場が稼働した場合に排出される放射性物質は、一日に原発1年分とも言われる。通常稼働時ですら大量の放射性物質を放出し安全性が疑われ、もし地震等により事故がおこった場合には福島原発とは比べものにならない被害が起こる可能性をもった施設、それが六カ所村再処理工場である。この再処理工場をどうするかという極めて重大な問題について、国民にわかりやすく説明し、国民の声を聞く姿勢を示さない政府には、大きな失望を感じざるをえない。
21746	個人	会社員・公務員	50代	男性	速やかに新安全基準を定め、それに合格する原子力発電所はフル稼働させ、その結果として発電比率が決定されるべきである。国は核融合のような根本的なエネルギー開発を推進すべきである。		福島第一原子力発電所の直接的な問題点は明らかなはずなので、速やかに新たな安全基準を定め、それに合格する原子力発電所はフル稼働させるべきである。その結果として原子力の発電比率が決定されるべきで、発電比率を先に設定することは間違った政策である。安全性も改善されているはずの新しい原子力発電所を使用しないことは非常に大きな無駄となる。世界の情勢を冷静に見れば、化石燃料の高騰とともに原子力による発電比率は高まっていくはずなので、安全性の高い原子力発電技術を育て、それを世界に輸出することは、日本のビジネスチャンスであるだけでなく、福島第一原子力発電所の悲劇を繰り返さないための日本の責務ともいえる。また、風力発電や太陽光発電は、既に民間の技術に成長しているので、国のエネルギー開発は、根本的なエネルギー源となり得るものに集中すべきである。政策的に高速増殖炉の開発が難しい現状においては、核融合発電がもっとも有力であると考えられる。
21747	個人	パート・アルバイト	50代	男性	脱原発		クリーンな自然エネルギーを使い、未来有る将来に向けて安心・安全な環境が望ましのです。自然の豊富な力を借りてエネルギーに転換しましょう。
21748	個人	その他	50代	男性	原発依存度0%を早急に達成するべき。すべての原発は再稼働するべきではない。		現在の原発の安全性は、保障されたり、検証されたりしていないと考える。また、使用済み核燃料の処理についても、全く未解決であり、これ以上、原発を稼働させるべきではない。
21749	個人	自営業	50代	男性	選択肢が3つしかないのでゼロシナリオを選択する。その後に即刻の原発全廃を求む。		原発は政府がいくら安全を確認しても人間が管理する以上は万全となることは考えられず、信頼できるものではない。また、その危険性は人の命や健康、生活危機を及ぼすものであることが福島で発覚した。 倫理的に、人命と経済性は比較するものではなく、常に人命が優先されなければならない。 経済的損失は補填できるが、人命は補填できない。 政治家、公務員をはじめ国民は、自身が人間であることを忘れてはならない。 原発が自然エネルギー利用に比べてコストが低いなどと嘘を説明されても国民を馬鹿にしているとしか考えられない。 止めると決めたら、即実行することが一番コストが掛からないのはあたり前である。 ゆえに、即刻の原発全廃を求める。
21750	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	脱原発への政策転換を求めます。再生可能エネルギーを活用し、「(1)ゼロシナリオ」を基本に制度の設計を進めてください。事故が起こった場合、責任が取れないことが明らかになった以上、原発依存は考えられません。		原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。
21751	個人	その他	50代	女性	選択肢の中ではゼロシナリオを支持します。 しかし、2030年にむけてというより、即刻、原発を停止したいと思います。 そのために、電気代が上がるとしても、それを受け入れます。		原発は、事故が起こると取り返しがつきません。そのようなリスクを負うことは、人々の安心な生活を保障することになりません。 現状の火力発電をつかれば、即刻停止ができるはずです。
21752	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオ 2030年までのなるべく早期に、原発比率をゼロに。		ゼロシナリオ 2030年までのなるべく早期に、（出来る事なら、即時に）原発比率をゼロに。現在稼動中の原発も稼動中止。休止中のものは廃炉に向けての手続きに入ってください。 　温暖化どころでない深刻な傷を地球環境に与える核を安易に使うことは人類への罪です。 　日常生活においても放射能におびえながらの生活は健康的で文化的生活を送ると言う基本的人権を脅かすものです。そして何より、原発稼働中の原発が環境への負荷は他のエネルギーを使う発電の比ではなく、CO2についても原発を動かすために排出されるものを加算しない欺瞞でごまかさるものではないと思います。
21753	個人	自営業	40代	男性	ゼロエミッション支持します。 原発は、なしにして、代替えエネルギーにしましょう。		地熱、風力、火力を使おう！
21754	個人	会社員・公務員	40代	男性	感情論と現実論。そして、将来を見据えた選択。		今の日本は反原発で一色です が、先ずはその原因は事故そのものより、政治と原子村の体質に対しての不安と恐怖から来ている事を認識して下さい。自分は原発容認です。がしかし、それでも今の日本の原発の管理体制とその体質では、原発再稼働も含め容認出来ません。先ずは先の事故の責任をキッチリ付ける。そして、大飯も含めて、現行の原発の立地環境の再調査と、原発運営体制の透明化とその指針の明確化。誤魔化しと、姑息な計略は我々に既に見透かされています。古い政治手段は通用しないということを認識したほうが良い。 安全と言うものに、絶対はありません。CO2の問題と放射能の問題は将来を見据えたら、同じ位大事な問題です。自然エネルギーが今日明日で実用化されるのも難しいでしょう。 日本の今の経済の停滞を考えれば、決して単純に節電やむ無しとも言えません。 多くの国民が感情論的になり、トータルの視野での判断を拒んでいますが、このままの日本経済では別の面で国民の生活・生死に関わるでしょう。 ですから、自分は原発容認派なのです。 核廃棄物の処理をうやむやに、自己の責任をうやむやにと、そう言う政治体質が現在の困窮したエネルギー論議を産んでいると言う事はもっと真摯に受け止めてください。 (1)～(3)の三択ではなく、信用出来る運営体制であるかどうかです。その部分がオール・オア・ナッシングなのです。 いい加減、政治が目を覚ます時です。
21755	個人	法人等	40代	男性	原発ゼロのシナリオをサポートします。 世界的規模で持続可能な社会の構築を目指している中、持続可能でない原発の推進はやめましょう。 世界一の持続可能なエネルギー技術を確立し世界をリードしましょう。		原発ゼロのシナリオをサポートします。 資源の少ない日本で様々なエネルギー源を活用し、ベストなエネルギー・ミックスを持つことはもちろん重要であると考えます。しかし、我々は世界的な規模で持続可能な社会の構築を目指しており、そのためには社会を支えるエネルギー源も持続可能である必要があります。故に、再生可能エネルギーを推進していかなくてはなりません。 気候変動問題が顕著になっていくなか、原子力発電はCO2を出さないという点から強く推進されてきました。しかし原子力発電は本当にCO2を出さないのでしょうか？発電所の建設時、ウランの採掘時、海外からの運搬時、廃炉時、今後10万年もかかる廃棄物処理といった段階での大量なCO2排出はどうなのでしょうか？そしてウランはあと数十年で枯渇すると言われています。それを解決しようと試みた高速増殖炉は、莫大な国家予算をかけ長年の研究と実験にも関わらず、実用化の目処が立っていません。それだけでなく、高速増殖炉は非常に扱いが難しく危険なナトリウムを使い、猛毒であるプルトニウムを増やす側面があります。 そして原発のもたらしうる惨禍のリスクはどうなのでしょうか？今後10万年も管理し続けなくてはならない危険で、外国でも過去に危機的な状況を何度も引き起こしてきた使用済燃料をこれ以上増やしていったい何になるのでしょうか？また、福島の事故だけで、この小さな国土の大部分が放射能で汚染されてしまいました。もう1度、同じような事故が起こったら、この国はいったいどうなるのでしょうか？ これらを考えると、原子力発電は、全く持続可能なエネルギー源ではありません。持続可能な社会の構築を目指しているのですから、持続可能でない過去の物を これ以上追求するのは意味がありません。 もう1つ。現在は世界中で自然エネルギーが活用されていきます。この流れはもう止まらないはずです。今こそ日本のモノづくりの技術を最大に活用して、どの国にも負けない効率の良い、安全で、持続可能なエネルギーの技術を確立し、日本をその技術のショウケースとして世界をリードさせてみるのはどうでしょうか？日本の経済の活性に必要なアプローチではないでしょうか？
21756	個人	家事専業	20代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について、ゼロシナリオを支持します。		ゼロシナリオ支持の理由 　原子力がなくても電力は足りているのと原発はコントロールできないのが最大の理由。 　原子力発電は動いてしまったらコントロールできないので火力発電で電力量をコントロールして（電力不足になるよう にして）いるんだろうが、人がコントロールできないものを、人が扱ってはいけない。扱ったらコントロールできないんだから人がやられてしまう。現に福島原発は制御不能になり爆発した。震災後、放射能の影響もコントロールできていない。放射能は目に見えず雨や風。潮の流れにのり、日本全国、世界へ拡散しつづけ、福島の子どもの尿からセシウムも検出されている。明らかな健康被害はまだ出ていないかもしれないが、チェルノブイリ、原爆以上の放射性物質がでたのだから、数年後に同じように健康被害が出てくるのは目に見えている。 　今の問題は、二酸化炭素ではなく、放射能です。 遺伝子を破壊する力をもつ放射能を出す放射性物質を扱う原発と人類は共存できません。遺伝子が傷つけられたら人類存続に関わります。 ストレステストで『予防的な』耐震性や安全性、緊急時体制を確認したといっても、実際の緊急時には何がおこるかわからず、予測とおりにシナリオが進むとは限らないのが、緊急時です。 人がコントロールできない原子力において、予測できない出来事に対して、対応策を考えても意味がないと思う。『日本は地震多発国＝コントロールできない原発は不適切であり不要』とわりきるのが、一番の安全性の確認であると考えます。

21757	個人	自営業	50代	男性	即刻原発を停止し、火力水力で電力をまかない自然エネルギーで CO2を削減していく方向で電力問題を解決する。 日本は地震大国で地熱発電にはもってこいの環境です。	原子力発電は負の遺産が多すぎる。生き物として放射線は骨威でしかなく経済的に見てもコスパが悪すぎる。 電子カムラの人にしか利益はなく国民に負債として重くのしかかるからです。 原子力発電は即刻停止し電力は自然エネルギーに替えていく方向に シフトする。 日本近海にはメタンハイドレードが多くあり資源が豊富なので こちらの商業化を進めた方がいい。 日本は地震が多くあり地熱も豊富なので地域で地熱発電や電力会社が温泉商売もいいと思う。 人間は原子力を制御できてないし核のゴミも無毒化できてない。 まだ利益を得る段階ではない。 原子カムラは解体、東電はJALと同じく一度倒産させる。
21758	個人	その他	50代	男性	全原発を即刻廃炉にすべきです。地元で原発関連で就業している人たちは廃炉のための仕事をしてもらうか、または再生可能エネルギー関連産業を興してそこで働いてもらうべきです。	(1)今回の事故で、地元福島県の人はもちろん、それ以外の人も本当に人生を変えられています。脱サラして原木シイタケに残りの人生を託して、何年かかかって、今ようやくいいシイタケを作ることに目処がついたところで、原発事故で断念入するしかなかったという人もいます。これはほんの一例ですが、原発事故は多くの人の人生を破壊します。 (2)領土問題も重要ですが、日本政府自らが人の住めない土地を増やしてしまい、日本の領土を減らしているのはばかげていると思います。 (3)政治家の方々、国や地方の公務員の方々は、自分のやりたいことがもっとほかにたくさんあるはずなのに、今回の事故で事故の尻拭いのためにどれだけ時間と労力と精力を割かれているかと思います。こんなことをもっともっとやりたいのですか。そうだとすればとても不思議でなりません。 (4)原発も化石燃料利用による温暖化も、今日本に生きている私たちが行ったことが原因で、私たちの子孫や世界中の人たちの住む環境を壊したくありません。地球は、自分たちだけのものではないはずです。
21759	個人	無職	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。地球の存続を第1番に考えなければなりません。私たち人類の生存も地球あってこそのもの。人類のみの快適な生存捷野にエネルギー源取得の事実が危機を招いていることを直視すべきです。	原発ゼロシナリオを選びます。原発は作動原理においては原爆と何ら変りません。原子力はこれまでエネルギー源として使用してきたものとは全く次元の異なる力を持ったもので、未だ人類が制御可能なものではないことが、フクシマの犠牲のもとにようやく日本人にも周知されました。また動かした後に生成されるゴミの処理方法もできていない、いわゆる「トイレのない家」と形容されるようなしろものであることも、平常時においても下請け作業員の被曝なしには作動を続けられない状態にあることも白日のもとに曝されています。こんなものを動かし続ける危険を冒したくはありません。フクシマの影響は全地球規模であることをしっかり認識すべきです。人類以外への影響も考えなければなりません。ゆくゆくは遠銘の過程で人類に影響して来ざるを得ません。 省エネルギーが実現できることは2011年の東京で証明できました。もっと省エネルギーの取り組みは進めることができます。また自然エネルギーの推進で雇用も生まれるはずです。 この機会にいわゆる先進国に暮らす我々がどれだけ地球存続を危うくしているかを自省すべきです。政策に乗せられて電力会社が儲かるような暮らしに変容させられてきた一部始終を見ている世代である私は、電化促進で風土に合った日本の家がなくなり、電気仕掛けの除湿、冷暖房を強要されて、生活の快適さ奪われたし、かえって健康も損なわれたと感じています。私自身、南北に風の通る窓があり、浴室もトイレも外気が入る小窓があり、緑の多い古い団地に越してきて、快適な暮らしを取り戻した気分です。 原発存続の理由は　表には出せない兵器への転換の留保、防衛上の視点に基づくものと認識していますが、これは憲法上も許されないこと。憲法九条実現で生き残る以外に日本の未来はないと思っています。
21760	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオ。 再稼動せず。	ゼロシナリオ。 有数の地震国であるわが国における原子力発電のリスクは極めて大きい。 従って、2030年までの最短の時点において、電力供給における原発依存度をゼロにするべきであり、それゆえに、原発の再稼動をしないことはもとより、可及的速やかに全原発の廃炉作業を進めるべきであると考える。 又、世界的にみて、いわゆる「先進諸国」においては、エネルギー消費の増大を随伴する「経済成長」政策そのものが限界点に達しており、わが国における真の意味での「豊かさ」や「幸福」の実現にとって、もはやエネルギー供給能力の増大が必須条件であるということはできないと考える。 ゼロシナリオという選択は、短期的には、若干の電力コストの上昇をもたらす可能性があるが、中長期的には、遅延している自然エネルギー・再生可能エネルギーへのエネルギーシフトを加速化することを通じて、国民および地球環境にやさしい持続可能な経済社会の実現を近ずける結果をもたらすであろう。 最後に、使用済み核燃料や放射能汚染廃棄物の安全な最終処理技術が未だ確立されていない現状からみて、将来世代にこれ以上の生存に関わるリスクを負わせるという選択は倫理の上からもありえないと考える。
21761	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年の原発0%「ゼロシナリオ」脱原発の立場から取り組む。	東日本大震災から500日を経過しました。福島原発の事故で明らかになったように、地震国日本において原発の危険性から私たち・子供達の命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。
21762	個人	会社員・公務員	20代	男性	世界一の地震国に在るかぎり安全に関する不安は払拭されることはないし、将来の世代に猛毒の汚染物質の処分を任してリスクをツケにする行為は倫理的に否定されるべきです。よって依存度0%を望みます。	私は2030年の目標として原子力発電への依存を止め、0%にすることに賛成です。 昨年の福島の事故では、原発周辺の被災者が大きな被害と恐怖を受けたことをメディアを通じて目の当たりにしました。今回の意見を表明するに当たり、まず自己反省している事は、このようなひどい事態は後から考えれば予想できていたのに、電力の恩恵を受けながらその源である原子力についてほとんど学ぶことをせず、無批判であったこと、批判があっても聞き流していたこと、です。他人任せにして何とかなる問題ではないことに気づいていなかったと思います。これは多くの国民も同じなのではないでしょうか。自分の社会がどのように成り立っているのかという基本的なことにもつながりますが、より関心を持って学んでいくようにしたいと思っています。 次が今回の私の意見の理由です。第一に安全面です。日本が世界一の地震国に在るかぎり、安全に関する不安は払拭することはないということは冷静になれば分かります。どこにどう作れば地震に対して安全なのか、という思想はそもそもあったのかも疑問です。第二に廃棄物の問題です。廃棄物処理は現在有効な手立てがなく、とりあえず安定に保管していっている状態です。将来の世代に猛毒の汚染物質の処分を任してリスクをツケにする行為は倫理的に否定されるべきだと考えます。今回のエネルギー計画を考えるときにも放射性廃棄物の処理もコストに組み込んで議論すべきです。これは当然のことです。第三に、電力会社、原発関連の政府の委員会組織、関連企業を含めた原子カムラ体質への不信です。福島第一原発も1970年代に臨界事故を起こしていましたが最近まで隠していました。この例や今回の事故対応は言うに及ばず、いたるところに隠べい体質というのが見られます。原発を推進する立場の人達はどうすればもっと体質をクリアにできるか、ということを考えて進めているのでしょうか。私がその立場だったら徹底的にやると思いますが、そうは見えません。 以上3点が理由です。誰しも大量の放射性物質の無い社会が理想であるはずです。理想を目標とすべきです。 では、このそう大な目標に向かっていく中ではたしてエネルギー不足の問題をどうするか、資料から考えたことを以下に述べます。 震災前の計画よりも使用する全電力の総計は減少をせざるを得ない。これは人口動態や成長予測によりどの程度可能なのか厳しいのかを推算して、将来どのような生活環境になるのかのイメージを国民に伝えるべきである。それを踏まえて計画を立てていって欲しい。また、どの計画をとるとしても再生可能エネルギーの比率を30%近くまで上昇させる必要は変わりないので、これまで以上に新エネルギー開発が促進されるよう即刻対応をしてほしい。 以上、これまで見過ごされ顕在化されなかった多くの問題にぶち当たり、厳しい場面でありますが信頼できる政府として責任ある施策を期待します。本当によろしくお願いいたします。
21763	個人	会社員・公務員	50代	男性	0シナリオを支持し、全原発即時廃炉を求めます。 電力会社の総括原価方式の廃止、発電業への新規参入の自由化、発送電分離の実現を求めます。	全く根拠のない事故収束宣言をし、都民投票を求める署名運動を無視し、福島復興の目処も立たないまま再稼働を強行し、気つけば総理は「増税こそが急務であり使命である！」の一点張りで、原発問題から目を背けています。 それが誠実で真摯な対応とはロが裂けても言えないでしょう。政治を司る方々が何を思ってそんなことを続けるのかは分かりませんが、少なくとも私の目には、既に確立してしまったあまりにも強固な権力構造を変える面倒を避け、自分とその周辺の利益だけを守るために国民を見殺しにしているようにしか見えません(その上「国民の声に耳を傾けながら」などと言いつつ、こういうページの存在を声高に告知しない態度にも怒りを覚えます)。違うと言うなら行動で示して下さい。 今までは、我々の無知・無関心も手伝って、そんな体たらくでも世の中がなんとか廻っているフリが出来たかも知れませんが、我々も変わりつつあります。電力が多少不足することで制限が出るならば微力ながら努力もするでしょう(とはいえ、政府や電力会社は嘘をつく組織だときっちり認識されましたから、貴方たちがいくら電力不足を嘘ぼうが怪しいのも事実です)。クーラーなどを大量に使う時期ではなかったとはいえ、この電力消費社会の現在において、日本は原発ゼロで約2ヶ月過ごすことが出来ました。 CO2の排出ももちろん無視は出来ますが、それならば核燃料の湯沸かし器などという馬鹿げていて巨大な発電所などに頼らず、小規模分散型の、再生可能エネルギーを主とした発電へ舵を切って下さい。当面は火力に頼ることになると言っても、今のテクノロジーであればCO2排出量をかなり減らした石炭もあると聞きます。天然ガスも本当はもっと安く入手出来ると聞きます。オーランチオオキトリウムなどCO2を排出しないバイオ燃料や地熱、コンバインドサイクルなどの研究・開発・普及にももっと本気で取り組んで下さい。 「安全性を確認しつつ…」などとうわ言のように繰り返しながら、原子力のような危険な代物に固執するのはやめて下さい。国土の狭い日本で広範囲で人が住めなくなるリスクを冒す価値があるとは思えません。賢明な判断を望みます。
21764	個人	会社員・公務員	40代	女性	私は福島の原発事故も解決していない状況で、安全対策も計画のみで実施されていない状況での原発再稼働には反対ですし、将来的には原発依存0%となるようにお願いしたいです。	福島の原発事故で原発の安全神話が崩れ、電力会社の無責任体質も明らかになりました。国策と言われながら、いざ事故が起きた時にはどこが責任を持って対処するかということも不確定なまま運転されていたことは悲劇です。放射能汚染による農作物被害は私の住む神奈川県にまで及び、福島へ帰れない被害者が多くいる現在では、被害総額も膨らむことは予測されます。核廃棄物の問題もあり、廃炉にするにも数十年とは言われますが、運転を続けて数百年後まで子孫に危険と隣り合わせで生活させるリスクより、安心して生活できるよう脱原発の道を選択していただきたいです。
21765	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持	福島第一原発の事故によってこれまで隠されてきた原発の危険性、矛盾が明らかになってきた現在、長期的なエネルギー源としての原子力への依存はやめるべきです。 理由1　事故が起きた際の被害が大きすぎる たった一箇所の事故で福島県を中心に関東、東北の広大な土地が汚染され、回復の目途も立ちません。地震活動が活発化している今、他の原発が福島クラスの地震に見舞われる可能性は無視できず、その場合ただでさえ広くない国土を更に狭める結果となりかねません。 理由2　使用済み核燃料の問題 最終的な処分方法はいまだ確立されておらず、核燃料サイクルが絵に描いた餅に過ぎないというのにこれ以上使用済み核燃料を増やすのは愚の骨頂です。子孫に押し付けるなど倫理的に許される事ではありません。 理由3　原発なしでも電力は足りている 大飯原発再稼動の理由は関西電力の経営状態を救うためであって電力不足解消のためではありませんでした。原発が必要、というのは電力会社にとってのみ都合がいい理屈であって、他の発電方法に目を向けないのは業界の怠慢であるとも思います。 福島第一原発の事故は、この国のあり方を根底から覆すほどの大惨事であり今もなお進行中の危険な状態であるという認識を持ち、何よりも国民の健康と安全を第一に考えてこれからの事を決めていかなくてはなりません。電力会社が経営破綻するのは一大事でしょうが、だからといってこれ以上危険な原発に頼り国民の生命を未来にわたって脅かしていいはずがありません。 全ての原発の即時停止、廃炉を求めます。
21766	個人	その他	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」は大前提です。もっと省エネルギーの取り組みを進め、経済を活性化し、さらに自然エネルギーを推進してください。・地域分散型のエネルギー供給を進め、電力システムを改革しましょう。	原発頼ったエネルギー政策は、日本の自滅の道であることは、2011年3月11日から起こった福島第1原発による事故によって明らかである。 津波による被害の危惧だけではない。 特に、原発の事故が、地震による配管のずれなど構造上の問題であった可能性もある。 日本は地震大国であり、これから活性期に入る。この時期に原発はできうる限り、早く、原発をなくし、自然エネルギーへの代替、また、省エネを進めなければならない。 特に被災地福島において、自然エネルギーの基地として、産業を変えていくことが、福島の人々への希望を与えていくはずである。
21767	個人	その他	40代	男性	エネルギー・環境に関する意見	私の地域で、福島の農家の方々のために毎月ミニ市場を開いています。風評被害で売れなくなった福島の野菜を、そのマルシェで販売していただいて、売上は全額販売農家の方々の利益としていただいています。 わざわざ毎月福島からトラックで野菜を私どもの居る鎌倉まで運んでいただいていますが、「毎月遠くから大変ではないですか？」とおうかがいしたところ、「こういった販売の機会を設けていただけるのはありがたいです」とおっしゃっていました。裏を返せば、それだけ販売の機会がなくなってしまっているということなのでしょう。胸が痛みます。 東北の方々の犠牲の上に成り立っているような便利な生活は、もう改めたいと思っています。今の電気代が、原子力なしだと倍以上になるというのであれば問題でしょうが、2割増し程度で済むのなら受け入れたいです。 私の叔母は折々孫を連れて実家のあるこちら横浜まで泊りに来ています。子どもたちが放射能のため校庭に出られないので、こちらであそばせるためだそうです。 子どもたちの未来を危うくする選択は、避けたいです。
21768	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロのシナリオを選択します。福島原発事故があったのにも関わらず、国民の安全を軽視し、原発を再稼働するのは信じられません。	理由 原子力発電所を持つリスクの方が原子力発電による“貢献”より、どう考えても大きすぎるから。 1. まず現在の技術では100%安全な原子力の“平和的”利用はありえない。 2. 特に日本は火山も多く地震や自然災害が多い国であり、原子力発電所をもつことは時限爆弾を持っているようなものだ。 3. 核廃棄物の処理は不可能。 各国でも不安定な状態で地底に保管したりして問題になっている。 このまま増え続ける核廃棄物をどうするのか。 4. 結局、原子力発電所による貢献をうけているのは一般の国民ではなく、一部の権力者だけ。 提案 1. まず、原発なしでもエネルギーは十分足りているという真実を国民に知らせてください。 原発がないと夏の電力は足りないとか、日本の経済が危ないなどと恐怖や脅しを使って国民の心情をあおらないでほしい。 2. 自然豊かな国土をいかした、自然エネルギーまたは再生エネルギーへの国や地方自治体による経済的な援助や積極的な推奨してください。 3. モノポリー状態の政府と癒着したような電力会社を解体し、エネルギーの自由化を。 他社との競争のないエネルギー市場を独占した状態では、不正なことがまかり通りやすい。 東電内での天下り等がその良い例でしょう。 電力の自由化で経済も活性化するかもしれない。 4. 一つの大型の発電所からのエネルギー供給ではなく、小型の分散型発電に切り替える。 例えば大型の施設、企業、学校、マンションやアパート等にエネルギー効率の一番良い近場でエネルギーを需要供給できる発電機を設置する。 5. 湾曲されたり、間違っている情報ではなく、正しい報道を各報道機関が流せる言論の自由の保証を。 現在の日本の一般的な報道では、原発推奨の偏った報道ばかりが優先されているような気がします。 例えば、福島原発事故は収束したようないぶり、原発は安く安全なエネルギー、CO2削減、温暖化対策などという間違った事を語らないでほしい。 廃炉や核廃棄物の処理、事故での費用など全てを含めると、圧倒的に他のエネルギー手段より高くつくはずです。 6. 脱原発、反原発の人達への偏見をなくして下さい。 非国民扱いや変わり者扱いしないでほしい。 イデオロジーに関係なく、国や国民を愛しているから、守っていきたいから、危険な原発をなくしていこうと思うのです。 日本は広島、長崎で被爆国として知られ、その経験から核廃止を訴えてきました。皮肉にも今回の事故で国土は一部には核の平和的利用と言われている原子力発電で自ら被爆させる悲劇に陥ってしまいました。 今回の福島原発事故は私たちへの最後の警告と考えて、即全ての原発を廃止すべきです。 日本だけではなく、地球全体の将来のためにも原発をなくしていくべきです。
21769	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」原発0%で、国民の未来と信頼を取りもどせ。	原発はゼロが、日本の持続可能な未来を決める唯一のシナリオです。 ・既得権益層を守るような原発15シナリオや20-25シナリオは、国民の信頼と未来を裏切るものです。 ・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。 ・既に破綻している核燃料サイクル温存が2と3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。 ・廃棄物の完全処理解決法が見つからないエネルギーを使うのはやめてください。 ・ウラン採掘の時点で被ばくする被害がでるようなエネルギーを使うのはやめてください。 ・原子力を使わなくても、日本の電気は消えません。消費を放置する政策や、無理やり計画停電で国民の不安をあおるような政策は無用です。ドイツを見習ってください。 ・経済よりも、命が大切です。経済を動かすのは企業ではなく、国民一人一人です。

21770	個人	家事専業	50代	女性	地震大国日本での原発は危険であり、これ以上の放射能汚染は絶対に受け入れられない。原子力行政に対する不信感の払拭と、福島の収束なくして、原発の再稼働はありえない。原発0パーセント達成を望む。	福島の原発事故を見て、今まで自分も安全神話を信じて関心を持っていなかったことを恥じています。「この事故は人災である」と国会事故調は結論づけていますが、そのことで電力会社や原子力行政のお粗末さが浮き彫りになりました。 人災でも誰も責任を取らず、一年以上経ってから、それぞれの機関が釈明したりお詫びしたりしているのをみて、こんな国は原発は持つべきではないと強く思います。この不信感が払拭されない限り、原発は絶対に動かさないで欲しいです。 たとえ払拭されて、その後もっともっと頑強な原発が出来ても、自然災害に勝てるとは思えませんし、あれだけの配管や装置、どれだけの熟練工が必要でしょうか？多くの派遣労働者や素人の作業員が携わり、100%安全とはとても言い切れないでしょう。 原発を止めたらエネルギーが足りなくなる、CO2が増えるという課題が残るのはわかります。しかし原発をゼロにする前提を作らなくては人は努力しません。 わたしは、古川大臣が言われるように再生エネルギーの産業をしっかりしたものにして、世界に先駆けられる技術を確立すべきと思います。それによる雇用も生まれます。新築の建物に太陽光発電をつけるようもっと促すとか、民間レベルでも原発が無くてもやって行ける社会を作る努力をすべきです。 脱原発は安心安全な国への第一歩だと思います。 今回のパブコメによる国民の声の集約と発表を必ずしてください。 8月中に結論を出すのは拙速過ぎます。いろんな意見が出て初めて、議論の焦点が見えてきます。国民に誤解があるならきちんと説明してください。説得すべきことがあるならそのような場を設けてください。国民的議論を地に足つけてしっかりやるべきだと思います。意見聴取会だけでなく、ろいろな疑問に答えられる 人を派遣して、国民の知りたい事を教えてください。回数と場所を増やしてください。国民は脱原発の可能性を知りたいのです。
21771	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。脱原発、使用済み核燃料の再処理も止める。	私は52歳の女性です。フルタイムで都内で働いていて、夫と大学生と高校生の子供たちの四人家族です。不景気で儲かりませんが家族みんな元気で幸せです。 日本のような治安が良く水の美味しい国に生まれ感謝しています。 ただ昨年の3月11日以降、生まれて初めて原発の存在に疑問を持ちました。 いろいろな講演を聞き本を読み知識を持つほどに、これは大変なことになってしまったと気づきました。 なんでこんなに知らされなかったのか不思議なほど50年間知らずに、生きてきてしまった・・・ 昨年7月からさようなら原発1000万人署名を始めました。生まれて初めてデモにも参加しました。 難しいことは他の人におまかせしますが、どう考えても技術的に手に負えない原発 、処理できない原発、処理するのにもとてつもない時間とお金がかかる原発、子供たちが外で遊べなくなる放射能汚染 、農業も漁業も酪農も産業がだめになる放射能汚染、家族を壊す原発 、故郷を奪う原発 は今すぐにやめてください。 デモの参加者もツィッターの影響もありどんどん増えています。さようなら原発署名も800万筆まであと少し。 なぜ今すぐに止めないのか、怖くないのか、わかりません 私は子供たちが結婚して安心して子供を産める世の中にしたい、孫も外を走り回れるようにしたい。そんな当たり前のことを壊してしまうのが原発です 文明や経済も大切ですが、命より大切なものはありません 私は市民として声を上げ続けます よろしくお願いします
21772	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発　再稼働に、賛成します。	日本の安全、安心、平和のために日々ご尽力くださっていますことに心から感謝申し上げます。 私は原発再稼働に賛成する者です。 原発が再稼働されなければ、水力や火力では発電にコストがかかり、電気代は上がり、もし消費税まで上がってしまったら、製品の値段がさらに上がり、消費が落ち、工場閉鎖、海外へ流れ、雇用が減り、失業者が増え、生活保護者が増え、国の負担が増えるという悪循環が起こると思います。 将来的には自然エネルギーが理想ですが、自然エネルギーそのものにそっくり移行するまでには まだまだ研究の余地があると思います。 また、今世界情勢、いつ暴走するか解らない北朝鮮、日本を侵略しようとしている中国の中に挟まれ、日本の原発が稼働していることが、抑止力になっていると思われます。 原発反対運動や、沖縄の反米運動など、中国から工作員が潜り込んで左翼と一体となって日教組や労組も目当をもらって デモに参加しているそうです。 本当に日本を愛する国民の声なのか、この美しく素晴らしい国、日本のために、政治家のみなさんはしっかり見極めて判断くださるようお願い申し上げます。
21773	個人	自営業	50代	女性	2030年までに原発0%を目指し、原子炉ごとに閉鎖の年限を決定し、脱原発を実現すべきだと思います。	原発に代わる電力の供給源確保のめどが立ったら、原発を閉鎖する。と云うのではいう迄経っても原発は無くなりません。原発終結宣言をすることこそ、代替エネルギーの技術開発を刺激し、脱原発を可能にするのだと思います。
21774	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。原発反対です。	今のことだけ考えるのではなく、子供たち孫たちのためにも、原発反対です。
21775	個人	学生	10代以下	女性	ゼロシナリオを支持します。原発反対です。	原発は絶対に反対です。将来私が子供を作った時に被害が出たら嫌です。自分自身も嫌です。
21776	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオを支持します。原発反対です。	原発は危ないし、怖いです。だから僕は原発反対です。
21777	個人	自営業	60代	女性	原発はエネルギー資源採掘・建設・稼働・廃棄物処理等に携わる人々と環境に、地域と世代を越えて汚染と苦しみをを拡げます。私たちが生きる意味や幸せとは何かを自らに問うならば原子力産業は人間とは相いれません。	3つのシナリオからは、ゼロシナリオを選択します。 核エネルギーを即時廃棄する決断のときこそ、人類と地球すべてにとっての幸福と平和を模索する可能性が生まれます。その時こそ、日本人のあらゆる知恵と情熱、働く喜びを発揮し、自然と共存したエネルギーに取り組むチャンスが与えられます。 原発はエネルギー資源採掘・建設・稼働・廃棄物処理等、すべての段階で現実に起きている想像を絶する汚染を明らかにしていません。人間や動植物、地球環境の隅々に何世代にもわたり、予想をはるかに越えて直接、間接に異常を引き起こしている核の放射能の破壊力を、人知の科学で食い止めることはできない、そういう現実が公表されていません。 原子力産業は、兵器生産もエネルギー生産も同一の、破壊によって富を産む商売です。それは、地球上に日々働き生きる私たち一人ひとりの人間を、血の通った心と身体をもつ存在とは見なさないで成り立っている、産業経済のしくみです。そのことに気づかない、気づこうとしない私たちの意識が放射能汚染を放置し、私たち自身や環境に苦しみや病気を生み出しています。 福島原発の放射能汚染は3、11以前にあったにもかかわらず、公表されませんでした。すべての地域の原発によって直接間接に汚染と病気が増えても、それによって潤うところ、人々があるのです。私たちが選挙した国会や地方議員の議決で、国民と人類を破滅に追い立てる原子力産業に、何十年にもわたって膨大な税金が流れつづけました。多額の予算をつぎ込んで成り立っている医療研究機関・製薬会社・保険会社は、放射能で病んだ国民によって潤う・・・という冗談のようなからくりを私たち一人ひとりがはっきり見なければなりません。汚染され、幾百年幾千年も戻らない野山や海、何世代にもわたって被曝が進行し続け、そこで生きることのできなくなった国民と生物の代わりに、生命を破壊する核開連産業の強制誘致と被曝労働者、そして生産工程不明な輸入食品が、目隠した私たちの目の前に与えられるのをただ放置することはできません。 政治、経済、学問や医療のトップで力を持ち原発を推進している人々は、原爆の投下に直接かかわったのとまったく同じ立場であることを周りも自身も受け入れなければなりません。そのような決断をさせなくて済むように、人間とは相いれない分裂と破壊の核エネルギーを廃絶する意思を、ますますべてに優先して私たち国民が表明しなければなりません。 原発はどのような経緯で日本のエネルギーに導入されたか、電気料金からではなく税金から金がばらまかれ、だれがどのように利益をこうむってきたか、その一翼を担って隠してきたマスコミは公表することになるでしょう。人間にとって原発は原爆(核兵器)以上に長く広く破壊的であることに気づけば、私たちは自身の破滅の代償として手にする利益や便利にだまされることから守られるでしょう。
21778	個人	会社員・公務員	50代	男性	化石燃料はあと数百年しかもたず，太陽光発電や風力発電は天候に左右され，数百年後に来る氷期には平均気温が5～8℃低下するためエネルギーが足りない．今から安全な原子力について研究を進め，子孫に残すべき．	原子力発電を止めてはならないと考えます．根拠の薄い地球温暖化などにこだわっているのではなく，今後必ず発生すると予測される，氷期の到来に備えるべきです．南極(昭和基地の氷床)のデータでは，約10万年の周期で1万年続く間氷期と約9万年続く氷期とが繰り返されていることが示されており，現在の間氷期は終端に近いことがはっきり示されています．つまり，あと数百年～数千年すると，地球の平均気温は5～8℃低下してしまうでしょう．二酸化炭素？による温暖化の影響など簡単に吹き飛んでしまう変化です．一方で，化石燃料は石炭を考慮してもあと数百年分程度の可採量でしょう． 原発に反対する方々は，太陽光発電や風力発電に頼ろうとしています．夜は発電できない太陽光発電と，台風などが来ればやはり発電できない風力発電では，化石燃料がなくなった未来のエネルギーを継続的に賄うことは不可能でしょう．一般家庭だけを考えるならば，たまに停電するのは仕方がないことでしょうが，製造業では継続的な企業活動が出来なくなります．また，化石燃料がなくなり，かつ平均気温が5～8℃も下がってしまえば，暖房等に必要なエネルギー量は格段に増えてしまいます． その時になって再び原子力発電に頼るのでは遅いと思います．どうすれば「不測の事態」になっても安全性を保てるか，について科学的・技術的に追求する姿勢を続け，世界一安全な原発を目指して進めてゆくべきです． 年金だの国債だので子孫に借金を押し付けているのだから，せめて子孫のために今のうちから準備すべきだと考えます．
21779	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオが良いと思います。	地震大国で、活断層の上に原発があり、十分な安全対策が取れるとは思えないからです。また、使用済み核燃料の処理についても、解決方法が見つかっていません。この状態で続けていくのは無理があると思います。予算を再度振り分け直し、環境に優しい発電方法に切り換える方が良いです。そのために、わたしたちも生活を、価値観を、少しずつ変えて行かなければなりません。
21780	個人	会社員・公務員	40代	男性	三択の内容がおかしいと思いますが、提示されている三択であれば、20～25シナリオの選択しかありません。 ゼロシナリオには断固として反対します。	各シナリオ共、低い目標である自然体比でマイナス成長になっている。 「日本再生の基本戦略」の実現も目指した第四の選択肢を作るべき。 以下はゼロシナリオの反対理由。 文字数削減のため読み難くなってます。 (1)火力の比率増大 買わなくて済むものを買う事で二重コスト要。 火力の増加は時代にも逆行。 燃料費自体だけでなく、需要増により燃料価格や輸送費が上昇。 輸送・貯蔵・発電設備等、本来必要無かった新たな設備投資が必要。 コスト増で電気料金上昇。 電気料金が上昇すれば、企業の海外移転促進し空洞化招く。 中小企業に関してはコスト増と空洞化で経営圧迫。 経済縮小により法人税・所得税等税収減る。 空洞化やリストラで失業者増加し生活補助受給者が増え、多くの税金が必要になる。 低所得者層の家計が圧迫され困窮を極める状況に。 失業者が増えれば自殺者はほぼ確実に増え、放火や窃盗、傷害事件等も増加。 イランや中国等の国際情勢により燃料調達自体が困難な状況へ。 特に中国は南シナ海・東シナ海の支配に向けて積極的な動きを見せている。 輸入依存度を上げる事でエネルギー停止リスク激増。 (2)再生可能エネルギー 再生可能エネルギーの発電量は「自然任せ」。意図的に増減できず比率増やすと電力供給不安定に。 脱原発・反原発を叫ぶ人達は再生可能エネルギー神話の信奉者で、日本の原発に事故は起きないと考えた過去の原発推進者と同様。 また急激に増やせば当然電気料金上昇。 電気料金上昇の影響は火力と同様。 (3)核燃料処理 核燃料は維持も廃棄もコストかかる。 どちらもコストかかるなら、有効利用した後に廃棄した方が良い。 また、日本周辺には日本に敵愾心を持つ国がある。 いつでも核兵器を作れる体制は維持すべき。 (4)危険性過剰評価と煽り屋 騒がれている放射線量を見るとμSv/hという非常に弱い線量。 食品も数ベクレル/kgでも騒がれ、数百ベクレル/kgで操業停止。 これらの放射線量は各種情報を見ても、全く問題の無いレベル。 煽る人の言う「危険」は、各種情報から煽るのに都合の良い一部だけを引用した見せかけで根拠無し。 放射線に関しては事故後1年で急激にトーンダウンし、「放射線アレルギー」も多少は緩和されつつあるが、「放射線と原発」から「原発(と政府)」へ煽り材料シフト。 何か組織的戦略で大勢が煽られている様にも感じるが、「日本政府」が理を忘れ感情的になった人達の言いなりになる事が、果たして良い事？ (5)周辺国の原発推進について 中国も韓国も原発激増、新興国も原発推進。 日本から原発を無くしても、周辺国で事故が起きたら無意味。 日本の原発の安全性は今でも高く、さらに安全性を高め輸出する事が事故の影響を減らす。 (6)事故に対する姿勢 今回の原発事故の不手際は全て「事故が起きない」ことを前提にした事が最大原因。 チェルノブイリ事故を見て事故が起きた時の手順を準備していれば、今回の事態は無い。 旧ソ連・現ロシアは事故後、事故で得た経験を活かして原発の安全性を高めて使用継続。日本も見習うべき。
21781	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオに賛成です。	福島の事故以来、政府や東京電力をはじめとする電力会社の嘘の数々に、私達国民は怒っています。確かに電気は必要です。でも命や生活に比べたら、坂本龍一さんも言っていたように「たかが電気」なんです。ちょっとくらい不便でも、命や生活の方が大事なんです。我が子たちの命、その子どもの命、またその子どもの命を守りたいんです。私達人類は地球・自然に対して、様々な 暴挙を行ってきました。森林を伐採し、山を切り崩し、海を埋めたて、汚染水を垂れ流し、地面はコンクリートで固め、空気を汚し、慌てふためき植林したところで、取り返しのつかない事態である事は目に見えています。そしてその最たるものが原発です。今まで傍観していた私達にも責任があると思っています。だから今だからこそ、反対します。私達人類の手に負えない原発は要りません。これ以上地球を日本を汚さないで下さい。今生きている私達の命はもちろんのこと、これから生まれる命をも脅かす危険なものは即時停止し、今ある資源の中で安全に平和に生きていける国を作ってください。原発は絶対反対！再稼働反対！即時撤廃を求めます。
21782	個人	パート・アルバイト	50代	女性	どうか原子力発電を止めていただきたい。 今までの使える火力、水力発電を再整備し、風力、地熱、太陽パネルを代替えとして、また、駅の階段ホームなど、人力で発電できるようなシステムを開発しましょう。	今回の事故でも明らかなように、原子力発電所は、壊れてしまった時、ただ直して済むような装置ではありません。また、通常時でさえ、職員の被曝は逃れません。さらに、濃縮された、非常に危険な廃棄物が出続けます。それは、人類ばかりでなく、地球生命全体をも破壊するものです。 ヒトの使う道具として、壊れたときに、直せるものであること、廃棄物が自然に還るものであることが大切だと思うからです。 私たちの世代で、地球を終わりにしてはいけないと思います。 ヒトとすべての生命が共存できる社会を模索しましょう。
21783	個人	家事専業	40代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に対する御意見の募集(パブリックコメント)について、ゼロシナリオを指示します	再稼働反対。 原子力は人間が扱えるものではなかったと福島第一原発が証明しています。 福島原発すら止められないのにまだ原発に依存するのか理解出来ません。
21784	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択肢において「(1)ゼロシナリオ」を選択すべきと主張いたします。	1.原発事故による日本の国際的イメージの悪化は、今なお様々な産業分野に影響を与えており、もし、もう一度同様の事象を招いた場合、狭小な国土である日本の国際競争力に致命的なダメージを与える可能性が高い。事故直後の世界的な「日本エンガチョ」状態は二度と招いてはならない。 2.2030年までに原発以外の基幹電源をスピードをもって構築することが、エネルギー技術の促進に寄与し、国際競争力につながるものと考える。18年という歳月はエネルギー技術にとって決して短い時間ではない。

21785	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年のエネルギーシナリオについては、原発依存度ゼロの世界を強く希望します！	野田内閣総理大臣は、その就任演説で 「フクシマの再興なくして日本の再興なし」と強く言い切られました。 私は心から、その言葉を信じていました。 全国の原発が、神仏の計らいにも似た形ですべて停止したことも、 フクシマの方々の辛い思いを全国民が共有するチャンスでした。 にもかかわらず、野田総理は大飯原発を再稼働させました。 あまりにもずさんな管理体制の中で惹き起こされた原発事故により、 半永久的に自分の故郷を失うことになってしまった方々を裏切る、 まさに暴挙だと思います。 おそらくは、グローバリゼーションの中、 日本全体の経済的ポジションを維持することで、 間接的に個人経済への悪影響を抑え、 結果的に大震災からの経済的復興をめざすことこそが、 国民の幸福度を下げない最善の施策だ、 と、そう考えられたのでしょう。 しかし、それは大きな間違いだと私は思います。 今の日本人の多くは、 おなじ国土の中で苦しみに喘ぐ人を放っておいて、 自分だけ豊かさを維持することが良いとは、 決して感じていないはずです。 共助、共感、あるいは人のきずな、という 失われかけていた日本人のたましい。 それこそが、3・11の大災害によって私たち日本人が得た、 一番大切な教訓だからです。 今、学校でのいじめ問題が、 過去とは少し違う形でクローズアップされているのも、 いじめられ、さらに自殺した子どもとその親御さんの思いに寄り添い、 行動を変えようとしている人が増えているからなのだと思います。 見て見ぬふりは、したくないのです。 そのような行為を許したくないのです。 私は、原発が稼働している限り、 フクシマの方々の悲しみ、つらさに対して、 見て見ぬふりをしているような罪の意識を強く覚えます。 心が痛むのを感じます。 津波で家が流された方々と、 原発で家に戻れなくなった方々は、 その状況、心情において全く異なります。 フクシマの方々は、経済優先思想の被害者なのです。 だからこそ、日本の再興は、 経済優先思想の上位にある思想によってのみ可能であるのだと思います。 どうか、そのことに少しでも配慮した政策を選択されることを 切望いたします。
21786	個人	会社員・公務員	20代	女性	脱原発、ゼロシナリオを指示します。	原発のリスクを抱えてまで手に入れたい生活はありませんので、 脱原発、ゼロシナリオを指示します。 原発をいつまでにゼロにするかわからない他のシナリオを指示することはできません。 避けるべき最悪は根絶すべき。とてもシンプルです。 その後に考えるべき課題について、政府の方たちには全力で頭を体を使って頂きたい。
21787	個人	会社員・公務員	20代	男性	放射性廃棄物の処理方法も確立していないなか、福島第一のような事故を引き起こす恐れのある原発の依存度はゼロにすべきである。いずれ枯渇する化石燃料や核燃料に依存しないエネルギー政策へ転換すべきである。	地殻プレートのぶつかり合う地震大国日本で原子力発電を行うこと自体が問題である。福島第一原発事故のような放射能汚染の危険をはらんでまで電力を使わなければならないのかを国民が議論することが先決である。 今や世界の投資は原発ではなく再生可能エネルギー開発に流れており、いずれ枯渇する化石燃料や核燃料に頼らない再生可能エネルギーの利用へと転換していくべきである。 すでに原発や処理施設の抱える放射性廃棄物の貯蔵量は限界に達しており、これ以上原発を使い続けることは困難である。 処分方法の確立していない放射性廃棄物をこれ以上増やさず、これから先の未来の負担を少しでも減らしていくためにも即刻原発依存ゼロへ舵をとるべきだ。 よって、私が望む原発依存度は0%です。
21788	個人	自営業	40代	女性	原発反対。	恐ろしいものと知り、恐ろしいとゆう現実を知りながら再稼動の意味が分かりません。 地球に生まれて、大地と太陽と水とがあって空気が生まれて自然が問いかけてくれる中、私達人間は食を得て呼吸をし、それを汚染する危険なものを知ってしまい知った上で、 やはり原発反対です！
21789	個人	無職	60代	男性	原発を今すぐ、廃炉にするよう手続きを始めてほしい。 電力の独占は今すぐやめてほしい。	人間の歴史の中で、創ってはいけなかった最たるものです。 核兵器と 同じくらい危険だし、後世に多大なる負の遺産を残します。まして 地震国に創るなんて・・・
21790	個人	パート・アルバイト	50代	女性	3つのシナリオから選ぶとするなら15シナリオを選ぶ。	3つのシナリオが用意されており、そこから選ぶとするなら15シナリオを選ぶ。 今あらわにされた原子力発電の自然災害に対する脆弱性を考えれば、0シナリオを選択したいが現在の社会での生活を維持しながらたった18年で再生可能エネルギーを35%にまで引き上げることは現実的に可能か疑問。しかも燃料を輸入に頼る火力発電が65%は多すぎる。 原発施設の安全性も一律ではないはずで、活用や研究をしながら原発0を目標に必要なエネルギーを確保していってほしい。 まわりの仲間の意見では、3つのシナリオのデメリットやそれぞれの数字の根拠が理解しにくい、との声も聞かれた。
21791	個人	会社員・公務員	40代	女性	政府には原発ゼロモデルの採択を強く要望します。	この度の震災・原発事故が起きるまで原子力は平和利用ならば大いに結構と思ってきました。原発の安全性＝日本の技術力に対して根拠のない自信を持っていたからです。ひとたび事故が起きた時に人体・環境への被害が深刻であること、こんなにも人間の手で制御することが難しくなってしまうことを、理解せずに容認してきた、そして便利さを貪ってきた私たちに大きな責任があると感じています。国は国民の安全を、最優先で守る義務があります。現在日本が抱える問題、核燃料（使用済みも含む）だけでも、何かあった時には多くの国民の安全・生命を脅かすのに充分です。まずは原発ゼロ。それが始まりです。核燃料の処理を始め、取り組まねばならないことが山ほどあります。国民の安全を確保するために力を尽くして努力はすべきです。原発ゼロが前提でなければ、常に危険と隣合わせに暮らしていくことになります。それでコストが掛かるなら、国民皆で分担して負いましょう。健康や安全、生命がかかっているのだから。そして、実際原発ゼロでかかるコストよりも、このような事故が再び起きた場合にかかるコストの方が膨大であることは、多くの国民が承知しています。防げるはずのそんなコストを、国民は負担する気なども毛頭ありません。まずは原発ゼロ。それが前提になければクリーンエネルギーの開発も速度が鈍ります。
21792	個人	その他	40代	男性	・「原発ゼロシナリオ」・・・唯一の脱原発シナリオ	・もっと省エネルギーの取り組みを進めてください。 ・もっと自然エネルギーを推進してください。
21793	個人	家事専業	40代	女性	今すぐに原発は全て止めるべき。	原発はこの世で最も危険で何のメリットもないと解ったから。
21794	個人	パート・アルバイト	50代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢（2030年までの日本のエネルギーのあり方）で原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオ（原発の割合0%）を選びます。 その理由は二つあります。 1、電力会社に管理能力が無く、それを監視する政府に監視能力がないから。 　もし、双方に原発を扱える能力があるのでしたら、福島原発の事故に関して、こういう事態に陥った経緯の設置段階からの徹底的な情報公開、責任追及、管理者を含んだ処罰をしっかりと行えるはず。いまだにその気配は見えてきません。 　情報はしっかりと公開することが前提でなければ、都合の悪い物はどんどん隠蔽され大事故につながる危険性があります。 　また、誰の責任でそうなったのかもはっきりと見せる姿勢が無いのであれば、危険物を取り扱って欲しくありません。 2、日本には活断層に関して安全に原発を設置できるとされる土地がないから。 　現在安全とされる土地が本当に安全なのか？　阪神淡路大震災前は関西では地震は起こらないと見なされていました。活断層に関しても、現在認知されている以外にも活断層が存在する可能性を0%と考えられるのでしょうか？ 　また、大震災後に地形がひずみ、新たな活断層ができる可能性は考えられないのでしょうか？ 以上の2点から、全原発を即刻廃止して欲しいと思います。 火力発電やその他の発電でも当然事故が起きる可能性は考えられます。でも、原発事故の場合とその補償の範囲の桁が違います。 日本中の地域でいつ次の大地震が訪れるか全く分からない状態です。こんな中で、また原発事故が起これば確実に日本は潰れることになるでしょう。 そして、それを誘発する可能性がある大地震は明日にでも襲ってくるかもしれません。 また、代替エネルギーに関しては、火力のコージェネ、様々な排熱利用、蓄電技術を即座に育成にかかれば、そんなに長い時間がかからず不足分を補える日が来るでしょう。 自然エネルギーでは、地中熱利用は設備さえ作れば今の技術で実用化段階になっています。 これらの分野では日本の技術は優秀と聞いています。技術を育成し、輸出することにより、かなりの省エネができると共に景気回復にも寄与すると思います。
21795	個人	その他	30代	男性	◎原発は公共の福祉をいたずらに危険に晒し、一部の人々の犠牲の上に、一部の人々の利益を確保しようとするシステムであるから、可能な限り早く撤廃すべきである。	私は以下の理由によって、原発の維持に反対（維持率0%を主張）する。 （1）原発は社会全体の利益に資するものではなく、二次的なコスト（損害賠償はもちろん、研究費、受け入れ地域に対する税金の投入などを含む）を勘案すれば、水力・火力発電よりも高価であり、経済的な合理性を持たない。 日立・東芝や電力会社といった特定企業の利益に資するために、社会全体のコストを度外視すべきことは、あってはならない。 （2）原発は、特定地域および特定の人々に対してコスト負担を強要するものであり、受け入れ地域や原発内労働者、あるいは福島第一での事故での被曝者に負担を押し付け、その犠牲の上に、特定の社会集団が利益供与を受けるシステムである。 こうした著しい不公正の上にしか存立しえない原発というシステムは、例えば水俣病の原因たるチッソや、足尾銅山などと比較すべきものであって、民主的な社会であるべき日本において、一義的に認められない。 （3）原発は歴史的にみれば明らかに冷戦構造の産物であり、日本においては中曽根元首相と正力松太郎が米国より導入を進め、西側諸国の軍事的・経済的利益に資するために導入されたものである。その導入過程をみれば、ほぼ密室における決済と情報管制のもとに進められており、到底自由な言論と、開かれた民主主義のもとで導入されたものであるとはいえない。 以上 佛教大学社会学部　専任講師 （削除）
21796	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオであるべきです。原発は全て稼働を停止、廃炉にすべきです。	他のシナリオは削減にみせかけていますが、電気使用量が増えた場合、原発稼働数は増えるかもしれない言葉のマジックをたくみに操っているまやかしにしかきこえません。 滋賀県は琵琶湖を有します。福井の原発で事故が起こった場合、関西圏の飲料水が汚染されることになります。確率はアテになりません。明日事故が起こって、将来の数百年、事故は起こらないかもしれません。しかしたった一度の事故で周辺は汚染され、その汚染に数世代に渡って苦しむことになります。決して元には戻らないのです。 震災などが起こらない状態であっても、原発は老朽化、世間に公表されない事故などが相次いでいます。そして人為的ミスも起こります。放射能汚染廃棄物もどこに廃棄できるか決定のないまま、見切り発進で来ています。 原発の近くに住みたい人はいるでしょうか？再処理工場の側に住みたい人はいるでしょうか？誰かを犠牲にして成り立つ贅沢な暮らしは止めるべきです。 日本の人口は先細り、経済的にも失速が予想されます。数十年後、今と同じ電力は必要なくなるのです。企業が電気を使う場合には違うレートを課すなど、日本は福島の事故を経験した国としてクリーンで安心なエネルギー国になるべきです。 安心して水の飲めない国に住みたい人がいるでしょうか？ 日本国民の本当の声をしっかり聞いて下さい。
21797	個人	学生	20代	女性	原子力ゼロシナリオに賛成です。唯一の被爆国である日本こそ反核平和国としての国際的地位を。	海外で生活する経験が長いため、国際的な視点に絞って意見を述べます。海外からみると、ヒロシマ・ナガサキ・フクシマを経験した日本は「核の被害者」として認識されており、新たな原発建設さえ許す15シナリ、20～25シナリオなどは到底国際的な理解を得られないでしょう。原子力が「クリーン」エネルギーであるという嘘は、3.11以降の日本を目にして世界中が知るところです。国内よりも海外のほうが報道に規制が少なく情報が容易に手に入ることを忘れないでください。世界中の人々が見ています。核のない国、核を許さない国としての日本を今こそ世界にアピールし、その実現に向けて努力すべきです。国際社会は代替エネルギーの開発における日本の技術力の高さに期待しています。単なる目標としてではなく、具体的な法制化に取り組みゼロシナリオを実現させてください。

21798	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。 原発はいりません。	福島の原発のことが何一つ解決していないからです。 原発を動かしてできる危険なゴミの処理についても何も解決していないからです。 「電力が足りない」と言って、国民の意見を無視して大飯原発を動かしましたが、その直後にそれまで稼働していた火力発電を止めてしまいました。 これは原発なんかなくても電力は足りていたということです。 政治家と電力会社の嘘にはうんざりです！
21799	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロに賛成です。事故が無くとも、自然へ帰すことの出来ない危険な放射性物質を生み出し、枯渇燃料を使用している現状、この点だけでも、原発の存在意義は無い。	原発ゼロに賛成です。人類が現時点で自然へ帰すことの出来ない放射性物質を最終的に生み出し、枯渇燃料を使用していることだけに留まらず、危険物質を逆に生み出している現状。この点からしても、原発を続ける必要性が無いことは明らかです。事故が無いことを前提に原発を建設する以前の非効率性の問題であり、直接的な自然破壊です。扱いも人間の力の及ばない（機械をもってしても）ものであり、まして事故など起きれば、人体への影響が計り知れない。事故収束の作業においても、完全に状況を把握できず、問題を目視確認することが出来ず、人はたまた機械をもってして近づくことが出来ない。 周辺地域はもとより、広範囲（海、水蒸気、上空で風に流れ、地球全域）において、人が計測しにくい影響が広がる。形を変えても、長い期間放射性物質が無くなることは無く、目に見えず、無臭なため、人の観測が難しい。 このため多くの人々の間で、論争を引き起こす要素にもなっている。 直接的自然破壊、非効率、安全な取り扱いの不可能性（不完璧・不完全さ）に関して、現時点で何の解決法も見出せていないにも関わらずに、続けるべきエネルギー政策ではない。 経済的影響面を考えるのに、生命への危険を犯し、自然破壊を進める上で考えられるものでは無い。安全な国土の確保と生命の確保が無くして、国の財産を考えることは出来ない。国の財産はまず第一に生きるものの生命と自然の確保をもってしかるべきである。 この点において、原発推進の他の先進国に習う必要など全く無い。何が正しい選択か、独自で選択していくべきである。国民の意見の声を傾け、原発のコントロールが無理であると判断したドイツは、他の国になど習っていない。 事故が起きずとも危険である原発。現状の日本の国土条件からも目を背けることなど出来ない。自ら持った独自のエネルギー政策で国を推進してもらいたい。
21800	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロシナリオ支持	地震国日本に原発は危険すぎる。安全対策を十分にやってない原発は危険過ぎる。最近の報告では火力発電コストが原発発電コストを下回ってきている。原発をゼロにして、火力発電と再生可能エネルギーによる発電がこれからの日本に必要だと思います。
21801	個人	会社員・公務員	50代	女性	脱原発！「ゼロシナリオ」を決定するべき！	福島原発事故に於いて、原発の危険性が明確になったにもかかわらず、まだ原発に頼ろうとしている現状は全く理解ができません。自然エネルギーの拡大に力を入れ、「ゼロシナリオ」を決定することを求めます。
21802	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原子力発電反対！ 再稼働すべきでない！	原子力発電を維持しなければならない政府の理由がいい加減である。 (1)現在の電力供給に対して不足しているから、原発が必要と言うのは欺瞞である。 　悪い物は、悪い！　悪い者は、悪い！ 　今を維持するためには、悪いものも良しとすりかえるのは許せない。 (2)未来に対して、処理しきれない原発のごみ・危険なごみを残すことに政府は責任を持っていない。責任を持てないごみを これ以上作らせない。 　日本は地震国です。 危険な場所に建設されている原発施設を改めて調査すべきです。 　政府は作った政策等を変えろ・反省する力を持とうとしない。 (3)原子力に代わる電力発電の研究が出来るはずです。 　原発関連費用より安く・安全に他の発電にシフトすべき。 　原発推進派の力(既得権)に対し、なぜ振り寄らなければならないのでしょうか？ (4)製造企業が節電をすると困るなどと言っているニュースを見ますが、政府が原発を推進して他の電力供給を排除した結果です。 　家庭・企業の節電は、意義のあることと思います。“無駄を洗い出す” 政府の想像力の無さをこれ以上さらけ出さない為にも、原子力発電を今すぐ中止してください。
21803	個人	その他	60代	男性	原発ゼロ	選択しの質問がおかしいです 誰にきいてもゼロにできるならゼロと答えるでしょう2030年までにできるならしてくださいできるなら方法論も話してください私はできると思います 政府が所有してる各省庁の遊休地　特に山林など利用し再生エネルギー稼働させるソーラーでなく太陽熱のが還元率が高いその他島国なので風力　水力　地熱などいくらでも考えられます18年で相当数稼働できます 安ければ入量ガイガ　化石など使えばいいでしょう　基本的に地震国ですから危険な原発推進させたのが悪い　どこの国も日本のような地理的条件なら原発は推進するのがおかしいと話します　また市民も受けつけないとはなします日本人は地震慣れして危機感不足してるとおもいます　再生エネルギー急げば間に合います
21804	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。経済的な問題があることは分かっておりますが、日本国民が住める土地と子どもの未来を守ることを第一優先に考えます。	一度原発事故が起きると、国民生活を脅かします。風向き次第で住めない土地が増えます。狭い国土の日本で、立ち入ることもできない地域が増えるのは大きな問題です。 海外からも批判を受けます。 日本の安全神話は原発に限っては適応されないようです。 地震大国ですから、原発が安全でないのは自明のことだと思います。 原発が100%の安全性を保証することは、今の技術では難しいでしょう。 であるならば、原発は止めるべきです。今すぐにでも。 それで国外に工場が移転してしまうというならば、仕方のないことだと思います。 電力をキープするために、まだやっていないこと、多いです。 周りにも、クーラー止めればいいじゃないかという声、多いです。 産業に電力を回して、一般家庭の電力を絞って行く可能性を検討しても良いのでは、と思います。 原発事故を期に、クリーンエネルギーへのシフトを大々的に行い、クリーンエネルギー業界を牽引するのは日本だという時代を作っていただきたい。 どうぞよろしくお願いいたします。
21805	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	1の原発ゼロのシナリオでお願いします。既に震災後から体調不良で、経済への影響などの将来以前に、自分と子供、家族に被害が出ます。こんな危険な爆弾はいくら“得”しようが、いりません。札束で健康は買えない。	チェルノブイリの被害はかなり過小評価されていますが、それでも180キロ圏からは住民を避難させた。日本はもっと汚染されたところにも住民を住まわせている。日本のやり方は市民の皆殺しし、経済だけを何とかしたいのだ、とはっきり外から見て分かります。ちなみに、20年経って、ヨーロッパ各国の政府が当時隠蔽した被害が明らかになってます。日本の一般市民には、ほとんどこれらの情報は入ってきていないでしょうが、実際に、自分の親も甲状腺摘出した、という彼ら（友人達）の話を聞いていると、今、現在の日本政府の対応は市民の命など考えていないことがまるわかりなのです。実際聞くまでは、こんなに酷い被害とは思いませんでした。もちろん、その被害の範囲は日本に当てはめると、沖縄、北海道以遠となります。（チェルノブイリで降った核種の割合や、爆発時の条件の違いなどを鑑みても、もう原子力は要らない。経済でどれだけ得しようが、自分が死んだらおしまいです。多くの人は、自分だけは死なないと信じているようですが違う。友人達の両親や祖父母は20年の間に、病気、死亡、驚くほど若く他界です。結果は嘘をつかない。）
21806	個人	家事専業	30代	女性	原発反対、一基も残すな。	私は、ちょうど3.11の大地震の日に、都内に居て15日に乳飲み子を連れて引っ越しましたが、当日は福島の雨がたっぷり降り注いでおりました。勿論、原発が壊れたかとか、後から分かった話ですし、地震でいつ死ぬかわからない、と単純に大地震の経験のなかった私は当時は、頭の片隅にも原発の見えない恐怖に長期間脅かされるとは、思いもよらなかったです。あの日、我が子を背中に背負って、引っ越しましたが、恐らく大量の強烈な放射能を浴びたに違い有りません。 ４月になり、原因不明の強烈な喉の痛み、鬱を自覚する位のなぜ、幸せな家庭を築く為に、九州の田舎から、夫を頼り、引っ越してきた私ばかりが、こんな生死をさ迷う目にばかり遭うのか？やっと生きる希望を幼い我が子の、愛しい命に見出だしたばかりなのに、この命すら守ってあげれないのか？自責の念に、かかり生きる事の厳しさに拍車がかかった思いでした。子供を守る為なら、ある程度のデメリットや、不便な生活は、耐えれます。今まで、そう思い、自分の家庭を守って来ました。チェルノブイリ事故より大量の放射能を世界と繋がる海に垂れ流しし、隠蔽している現状、放射能検査も風評被害と言い路頭に迷わね、第一産業第二次産業者の莫大な支援金がないことも分からなくもないです。ですが、根底にある、今さえ良ければ、と隠蔽し、実際は避難区域レベルの、自然現象として、死に去せて良いのでしょうか？懸念されていた、若年者の心不全突然死、福島のみに留まらず、近辺の東北関東地方で多数起こっております。難尿病、甲状腺の病気、白内障、肺ガンはこれからもっと増えるでしょう。やっと安住の地をみだしたばかりですが、幼子の将来が、新鮮なお刺身は愚か、海産物、野菜、米食べ物全般が、普通に食べれない状況となりました。日本にいる限り、被爆量が増減するだけで、気にして生活しなければならず、誰一人として原発事故は、他人事ではありません。
21807	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存0%「ゼロシナリオ」を選択したい。	チェルノブイリ、スリーマイル、福島原発と、これ以上原発事故で人間が苦しむのはいやだ。 「原発が安全だ」と主張しつづけるなら、東京に原発をつくるべきだ。 「原発で技術力を高める、産業の安定をはかる」と主張するなら、太陽光エネルギーなどの自然エネルギーで賄える技術力を高める、産業の安定をはかることができるようにすることで、それが達成できた時の日本の技術力を誇るべきであると思う。
21808	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます 福島の原子力発電所は、未だに放射能を漏らし続けている。プレーキが利かなくなった暴走車です。走らせるどころか、作ってはいけない。
21809	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発比率を0パーセントに！	昨年の原発事故の重大さを考えると、原発へ依存してはならない。経済優先のために原発を再稼働しては、絶対にいけない。
21810	個人	その他	30代	男性	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を提案します。再生可能エネルギー開発の推進を強く求めます。	「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」を提案します。 再生可能エネルギー開発の推進を強く求めます。先の震災で原発がコントロール不可能であることが明白に証明されました。二度と同じ悲劇を繰り返さないように祈ります。美しい日本を守る努力を。
21811	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電にたよらないエネルギー政策の実行を願う。	原子力発電所の事故は、福島のみならず、日本いや世界の人々を不安に陥れた。自然災害以外で、飛行機が落ちたりミサイルで攻撃されたりした場合は、福島の被害の比ではないリスクが生じるのではないだろうか。まずは、原子力発電所に依存する自治体や企業への余剰な金の流れをゼロにすること、電力関係の事業を電話事業のように自由化することから始めていただきたい。
21812	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は即停止・廃炉すべきです。福島の事故どころかチェルノブイリでさえ未だに収束の目途がたっていません。自分たちの責任下で処理できない核のゴミを作り続ける事は、未来への犯罪行為ですよね？	2030年までに何%にするかだなんて、そもそもの前提が原発推進派に偏っています。3・11福島の件をはじめ、過去の各国の核実験の影響等で世界中が放射性物質で汚染されています。 原発の排水からは、取り除く事も不可能なトリチウムが海へダダ漏れです。ほんの少しの便利さや経済的豊かさのために、子供たちやその先の子孫に処理のしようがない負の遺産をまわす。 こんな事、断固拒否です。 原発は今すぐ停止・廃炉を求めます。 原発可否の国民投票の実施を行ってください。
21813	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを望みます。	未来ある子どもたちのため、危険すぎる原発はいりません。即刻原発ゼロにすべきです。東京電力の事故により、どれだけ罪のない人たちが苦しんでいるのでしょうか。何の責任もないのに生きるすべを奪われ、たくさんの人たちが苦しみでいるのです。それを放置したまま、原発を再稼動するなどありえないことです。その意味を、よく考えてほしいです。
21814	個人	その他	50代	女性	1番のゼロシナリオを選択します。3つの選択肢から選ぶ必要があるので1番のゼロシナリオとします。ただし、「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発を推進してください。このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもので、前提自体が国民を騙すトリックです。地震が頻発する日本で、再び事故が起これば、日本は再起不能になります。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきです。
21815	個人	無職	80代以上	男性	20～25%	0にした場合は、いざというとき大変困る。新エネルギーのバックアップとしてこのくらいの保存は必要だと思う。
21816	個人	無職	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発は持続可能な社会を脅かすものです。日本社会のみならず、世界中に影響していきます。これまで私たちを育んでくれた地球、その環境をこれ以上汚さないように。子供たちの安全な環境のためにも、原発ゼロシナリオを選択します。
21817	個人	会社員・公務員	50代	男性	1番のゼロシナリオを選択します。3つの選択肢から選ぶ必要があるので1番のゼロシナリオとします。ただし、「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。	政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発を推進してください。このパブコメ募集の前提が「2030年までは原発が維持される」というもので、前提自体が国民を騙すトリックです。地震が頻発する日本で、再び事故が起これば、日本は再起不能になります。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民にしっかり示すべきです。
21818	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策に関するリスク認識と対策とをどこまでガラス張りにするか、ガラス張政策を著しく強める：シナリオ20-25、原子力に限って独立性担保しつつ強化：シナリオ15、する方向性弱い：シナリオ0。	エネルギーの安定供給・安全供給が、本政策の主眼と考える。 この意味では 1)海外商品市況ならびに政治リスクに相対的に大きく左右されるエネルギー源の抑制（石油） 2)安全供給にあたって、制御面におけるリスクが相対的に大きなエネルギー源の抑制（原子力） 3)1)2)の代替エネルギー源の着実な充実（いわゆる新エネルギー） が柱であると考える。 1)2)3)ともそのリスク認識と対策とがガラス張りであり、常に国民からの監視・支持を得るものであれば、シナリオ20,25も排除の対象ではない。 ただし、現下の課題は、1)-3)、特に2)におけるリスク認識と対策とがガラス張りでない点であり、この点が大きく改善されない限りは、シナリオ15,もしくは0を目指さざるを得ないであろう。 政治・行政として、どこまでエネルギー政策に関するリスク認識と対策とをガラス張りにするか。 まずはこの言明なしには、3シナリオの是非を一意に判断することは難しい。 ただ本政策内では、リスクシナリオと対策とが積極的に示されていないことから、残念ながら、リスク認識と対策とをガラス張りに大きく近づける当局者の意思が強くないものと考えざるを得ない。 これを前提として、シナリオ15、もしくは0を支持したい。 原子力へのリスクシナリオと対策とのガラス張りを一定以上強化する（ex.電力会社における原子力発電部門の別組織化、独立性の担保された規制機関等による監視強化）のであればシナリオ15、する方向性がないのであれば、シナリオ0。
21819	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを望む	電力消費を抑え、自然エネルギーの開発を同時進行させるべきである。 原発廃炉作業に伴うに雇用、経済的効果もある。 リスクの大きい原発の温存、推進の必要はない。
21820	個人	無職	60代	男性	原発を全てなくすべきだ。それもなるべく早いうちに。	原子力は人類のコントロール不可能なものだ。廃棄物の処理も完全にはできない。命を減らしてまで電気はいらない。

21821	個人	法人等	60代	男性	原子力の依存度を低くすると、発電コストが高くなり、我が国での生産力は低下する。技術や人材の継続性も途切れる。高い電力で競争して行くことは出来ないため、自然エネルギーで将来の日本を支えることはできない。	日本国民の原子力に関する考え方は、原発をなくす方向に考えている人が過半数を占めるようになっていると思いますが、メディアに踊らされていたり、迎合主義によるものが多いように見受けられます。要するに、自分で原発の危険性や必要性を判断しているのではなく、周りの人が反対と言っているから、危険性よりは安全な方が良いから反対しておこうと考えている方が多いと思っています。このままでは、10年～20年の短期的なことを考えても、電力が高くなることで、日本での生産は競争力がなくなり、国内から生産工場は次第に消える李事になります。これが、やがて連鎖的に作用し、関係ないと考えていた自分の身にも降り掛かって来ることをどれだけの人が考えているでしょうか。私は、自分の子供達が、近い将来苦しい状況になることを予見できる原子力発電をやめたい細小する考え方には賛同できません。 次に、地震からこれまでの1年間の経験から、現在の二酸化炭素を排出する方式の発電でやっていけると考えている国民も多いように思えます。特に、特に天然ガスを用いた発電はクリーンと考えている方がいますがとんでもないことです。二酸化炭素を排出する発電方法は、全世界が二酸化炭素の影響で温暖化することを避けるため、出来るかぎり早く二酸化炭素を排出しない方法に切り替えるべきであり、そのためには、二酸化炭素を回収しなければ成りません。回収のコストを入れた発電単価は非常に高くなると思われますが、できないのであるならば、この方式も違った意味で原子力発電以上に危険性の高い発電方式であるため、やめるべきと考えます。 残りの発電方法は、自然エネルギー利用になりますが、この方式を利用して国内で必要な電力を安定的に発電することはほぼ不可能であり、かつ発電コストも極めて高いものになることは明らかです。このタイプのエネルギーは、使う場所などとの関係で、利用できる範囲で使えば有効であると考えます。自然エネルギーは、一見クリーンに見えますが、使っている場所では確かにクリーンですが、太陽パネルの製造場所などでは有害物質なども出てきますので、全面的に自然エネルギーに頼ることは賛同し兼ねますし、国の力を減少させる原因にもなると思います。 以上の理由から、原子力発電をできる限り維持増加させるべきと考えています。更に、最近政府では、高速増殖炉は問題だらけなので、「もんじゅ」を廃炉にしようなどと提案しようとしているのを目にしています。私は、もも高速増殖炉があの福島のサイトにあったら、その原子炉だけは問題が生じなかったであろうと考えています。安全性を詳細に評価してみれば、軽水炉よりも高速増殖炉の方が安全であるとの答えが出てくると思いますし、自分の解析評価でもそのようになっています。従って、長期的に見ると、エネルギーセキュリティーの観点から、高速増殖炉の開発が不可欠であるとの結論に至ります。将来は、高速増殖炉を使って発電しようとしているUSA, ロシア、フランス、とりわけ、中国、インド、韓国等の外国と比べると、我が国のエネルギーの生産コストが極めて高いものに成り、30年～40年後を見ると、日本の主要な工業は壊滅すると予見されます。自然エネルギーで原子力事故の危険性は回避できますが、国民生活の危険性が増加することをどのように理解しているのか、よく考えて欲しいと思います。
21822	個人	会社員・公務員	50代	男性	将来的に原発は0%まで撤廃すべきである。それは廃棄物処理を含めたコスト、事故が起こったときのリスクがともに高いからである	結論から言えば将来的に原発は0%まで撤廃すべきである。 以下に理由を述べる。 [コストとリスク] 1. 福島原発で実証されたように原子力発電に絶対安全はない。 確率は低くても一度災害が起こると周辺の土地は数十年使えない。 農林水産物への被害は更に広範囲におよび 被害額は政府が安いと主張する原発のメリットを軽く帳消しにする。 2. 廃棄問題が先送りにされており、核廃棄物の処理コストが現在顕在化していない。 処理費用を含めると原発のコストは将来的には他の発電を超えるであろう。 3. 福島原発事故で若者に不人気となった原発事業には将来的な人材不足が懸念される。 技術者が不足すれば管理の質が下がり、リスクが増加する。 4. 私は技術者です。技術屋が判っているのは工業製品には「歩留まり」があること。 「歩留まり」を長期にわたってゼロにすることはほぼ不可能。 いくら理論的に絶対安全でも使用されている部材の欠陥、施工のミスはゼロではない。 本来、小さな事故を真摯に対応することにより重大事故の確率を下げるべきであるが 原発は小規模事故の公表を控える傾向があり事故対応のフィードバックがかかっていない。 [エネルギー需給の見直し] 1. 現在の日本社会は便利・快適を追求するあまり電力に頼りすぎている。 安易なエアコンの使用、電気があることを大前提とした高層ビルなど。 これは電気が使い放題という感覚があるからだと感じる。 使い過ぎたら停電するぐらいの状態でないと電力需要は増える一方である。 2. 火力と同様原子力にも資源の限界はある。 また風力、太陽電池などの再生可能エネルギーはエネルギー密度が低く、 従来の原子力・火力発電を充分補う力がない。 電力使用量を根本的に減少させることを真剣に考える必要がある。 3. 原発に頼って当面の電力を確保するのか。 あるいは需要の見直しを含めてエネルギーを考え直すか。 それぞれのメリット・デメリットを全て明らかにして 国民投票で決めるべきであろう。 4. 原発に頼る場合は放射能汚染のリスク 原発に頼らない場合は電力不足による停電のリスクをセットで問うべきである。 では私がどちらを選択するかと言えば 電力不足の不便・危険を込みで、原発0%を選択する。
21823	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発に向けてゼロシナリオを望む	地震国日本には、原発立地にむかない。停止だけでなく廃炉にすべきだ。
21824	個人	無職	50代	女性	日本の国土を今以上に放射能で汚染しないでください。 出来るだけきれいな国土を子供たちのために残してほしい。	あまりのふれにも黙っていられませんでした。 私は1953年に生まれもうすぐ還暦を迎えますが去年生まれて初めて署名運動をしました。もう原発に頼りたくないからです。 政府は原発が無ければ日本の未来がないとされているようですが このような地震列島に備えるべきものではないと思います。 原発を安全に廃棄できる世界に誇れる技術を持つ国になってください。
21825	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 年々たまって行く核廃棄物の最終処分のコスト、安全性の問題(他国でも残念ながらいずれ事故が起こるでしょう)、環境問題の進行などから、いずれ世界の潮流も脱原発になっていくでしょう。 今、一時的に大きな経済的な落ち込みをきたしたとしても、先陣を切って代替エネルギーを開発し、脱原発の方向へ大転換することの方が、未来をみこしての「攻め」の姿勢だと思います。また、日本にはその十分な資格(唯一の被爆国)と、潜在能力があると思います。
21826	個人	パート・アルバイト	40代	女性	この3選択肢に限るのであれば「ゼロシナリオ」しかない。 戦争でまた震災で、大規模な被害を被りながら、被害に学ぶことなく危険な原子力を保持し続ける意味が分からない。	危険きわまりない原子力を放棄し、安全なエネルギーを供給できる体制を整えるべきである。 また石油依存度ももっと減らし、再生可能エネルギーの他、国内で産出できるエネルギー源(地熱、バイオマス燃料など)の開発を促進するため、税金をこのように民意を反映することにこそ使うべきである。 ヨーロッパ各国では既に再生エネルギーに転換している。 日本と同じアイスランドでは、日本の技術で地熱発電を行っている。 バイオマス利用はかなりフィンランドと、日本の森林率はほぼ同じである。 日本にはエネルギー源も技術力もあり、国策として本気で開発を進めるならば、欧州で果たせたことを日本でも十分に果たせるはずである。 今大切なのは、原子力を手放すことを決意して、一歩進み出すことではないか。
21827	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は0%(ゼロシナリオ)を支持し、理由を明記。	・原発は0%(ゼロシナリオ)を支持します。 ・原発ゼロを目標としてこそ技術開発が進むはずです。 ・残念ながら原発は一度事故が起これば住民の故郷が奪われます。(最悪の場合は命も) ・核の使用済み燃料の処分方法も決まらず長期的な管理も困難なかで今以上の使用済み燃料を増やす方針は科学的とは思えません。 ・電力各社、保安院、原子力委員会は信用できません。事故後も変わっているとは思えません。 ・地震大国日本では、1000年や1万年に1回であってもその1回で原発災害を防ぐことが必要ですが、これは経済理論的には成り立たないと思います。稼働を速やかにやめるしかないはずです。 ・何かあれば総理大臣が責任をとれるようなものではありません。それを総理の判断というのは詭弁です。
21828	個人	その他	60代	男性	原発ゼロとすべき。 現在停止中のものは再稼働せず、再稼働しているものは早期に停止し、廃炉に向けて作業を進めるべきと考える。	そもそも核廃棄物の処理方法が確立されていない(今後も安全な処理方法は出てこないと思うが)状態で原発を作ること自体が間違っていた。まさに「トイレのない家」状態である。 人間と原発の共存は不可能である。 今こそ原発ゼロを決断し、粛々と廃炉に向けて作業を進めるべきである。 地震や津波、そして人災により再び「フクシマ」の悲劇を起こすことのないように！
21829	個人	自営業	50代	男性	(1)ゼロシナリオを選択します。	原子力発電所の本質を調べれば調べるほど、安全に管理の出来ないもの、責任の取れない物だと分かる筈です。現に、福島原発事故の責任は誰も取っていない。安全に管理する方法も確立されていないのが現状です。今後は廃炉後の 安全管理の研究に人材とお金を使うべきと考えます。
21830	個人	家事専業	60代	女性	核のゴミを出し、事故で子供たちの命を脅かす、幸せに逆行する原子力発電はいらない。即刻全原子力発電所を廃炉にすべき。原子力政策推進の根幹である核燃料サイクルはすでに破綻している。	核のゴミを生み出し、一旦事故が起きればふるさとを失い、農林水産業に甚大な被害を及ぼし、幸せに逆行する原子力発電はいりません。即刻全原子力発電所を廃炉にしてください。原子力政策推進の根幹である核燃料サイクルはすでに破綻しているではありませんか。推進する理由さえなくなってるのです。エネルギーシフトに金も人も投入して新たな雇用を生み出してください。政策の決断一つで変えられます。
21831	個人	自営業	30代	女性	原発即時停止を希望します。	多くの利害関係があるとは思いますが、国民の安全と要求を優先すべきです。正しいリーダーシップを取れる日本政府へと生まれ変わってください！！ ソーラーなど再生可能エネルギーの推進を強く希望します。
21832	個人	自営業	60代	女性	原発の割合はゼロ%にすべし。一刻も早く。発電能力の合計は実はピーク電力すら上回っている。脱原発を宣言した上、大口消費を劇的に削減する努力をするなら安定供給はさらに確実で、その上CO2排出も減る。	0%にすべきだと考えます。 それも30年まで待たず、なるべく早く。原発を完全に廃止しても電力の安定供給は可能だからです。もともと火力発電をフル稼働すれば可能なのです。その上、2020年以前にも総電力消費量を大幅に削減することが可能で、すでに個人も企業もエネルギーの浪費をやめると同時に省エネ仕様の製品に乗り換えつつあります。反対に、原発のく絶対安全な稼働法>を見出すことは絶対に不可能です。どんな安全策をとろうが想定外の通酷事故の可能性は決して排除できません。人間は自然をコントロールできないし人為事故も起こり得るからです。その上、正常運転時にも、処理方法が見つからない高濃度放射性廃棄物を作り続けます。電力供給については可能で現実的な対応策があるというのに、一部の利権集団のために高リスクの施設を維持稼働し続けることは現在及び将来の国民に対する重罪です。そんな対応策はない、というなら3・11以降の電力消費量の推移や潜在的総発電力のデータ、この1年政府は大規模消費者の節電奨励策として何をしてきたか、などを提示し、反論する責任があります。原発以外の潜在的発電能力の活用、消費電力削減を促す施策、代替エネルギー開発などに力を入れることなく、何がなんでも原発にしがみつくことは正当化できません
21833	個人	その他	60代	女性	原発を即時停止することを希望します。原発エネルギーに依存する生活から早く抜け出すことを願います。再稼動など考えられません。豊かな生活よりも安全な生活を希望します。	政府は原発について0ゼロ設置にしますが、私は0%としか考えられません。この恐ろしい原発をここまで多くしてしまった私たちの世代の責任を感じるからこそ、今決断をして急いで原発を停止する方向へスイッチを切り替えていかなければならないと切実に思います。地震大国である日本にこれ程の原発を造って来た事が今、福島をきっかけに初めて明るみに出されて来ている訳です。やっと我々が長い怠惰な眠りから覚めて気付いたのです。遅すぎたとは思いますが、今ここで決断しなければ、大変なことになると感じます。一部の利益を得られる人たちの嘘にこれ以上振り回されることは拒否します。利益を得る人が原発マネーをばらまき、そのお金の魔力にとりつかれてしまった人間は本当に愚かです。お金ではない人間の幸せを考えるきっかけを得たと考え、今から日本の国民一人一人の幸福の追求をしていく事です。これだけの犠牲の上にようやく学びのチャンスを得ているというのに、何も学ばず、更に突き進もうとしている一部の利権を持つ人たちに従うような事は絶対に止めたいと思います。豊かな暮らしには限度があります。豊かな暮らしは誰かの犠牲の上に成り立つということを思い知った以上、豊かな生活を望むよりも貧しくても平和に安全な生活を望みます。
21834	個人	家事専業	30代	女性	原発はいらない。 すべての原発を速やかに廃炉へ。	速やかに全原発を廃炉にしてください。 電力会社、製薬会社、軍事関係、政治家、官僚などの金儲けのために常にその他大勢の一般人は犠牲になっている。 原発は稼動しているだけで海水温を6～7度上昇させるほどの排水を出し、常に微量の放射性物質を撒き散らしている。 一度事故をおこせば、世界中に放射性物質を撒き散らし、生命、環境、経済に多大な被害を与える。特にまず弱者を犠牲にしていく。今までの事故、今回の東京電力福島第一原発の事故でそれが理解できない者は、政治・経済の中枢から去るべきだ。 核燃料のリサイクルなどできない。 人間はミスをする。 人間の寿命は放射性物質の半減期より遥かに短い。 日本は地震列島、津波列島、台風列島である。 危険で金ばかりかかり、再処理も処分もできない核のゴミを次々に生み出す原発は、既に時代遅れもいいところだと分からないのだろうか。 原発がないと電力が足りなくなるというのは、嘘だと知っているはず。 放射性物質が直ちに生命に影響がなく、微量であれば問題ないのならば、避難規制が解除された福島の地域に一族郎党で移住してくらしてみればいい。 そして何十年、何百年とデータをとって、確かに影響がないかどうかを是非公表してもらいたい。 私はきっと影響があると思う。 普通に外で子供を遊ばせて、大地や海の恵みを食べて、様々な土地を旅して・・・というごく普通の生活を放射性物質のことなど考えずにおこないたい。 だから全原発を即刻廃炉にしてください。
21835	個人	自営業	50代	女性	原発賛成派です。当時の菅総理が自分が見に行くまでまでと大きな失敗が起こした大犯罪で起きたことです。	日本の原発は、福島の大爆発が起きても死者がない。これは、日本の原発が優秀なためです。外国から注文が来ているのはなりよりの証拠です。 原発は、うまく使えば経済効果抜群です。日本の発展にも原発はなくしてはいけません。日本を3等国にしないでください。 マスコミの手口に乗らないでほしい。
21836	個人	家事専業	30代	女性	私は、可能な限り早い時期に、原発依存度をゼロにすることが大変重要だと思う。原発への恐怖が心から離れない、不安な日々を送ることはこれ以上出来ないし、子供にもそんな不安定な将来を過ごさせたくない。	私は、可能な限り原発依存度をゼロにすることが、日本にとって大変重要だと思う。 福島の原事故は想定外だというが、地震国である日本において、同じような事故がまた起こらないと断言できるのだろうか？。 「絶対安全」という言葉は、原発には当てはまらない。 地震がいつどこで起こるか、今の時点ではわからない。しかし、原発がゼロであれば、少なくとも福島と同じような悲惨な事故は起こらない。 日本は狭くかさい国である。このまま原発が稼動され続けていれば、事故が起こっても、もう逃げる場所は無い。 日本は地震が多いことだけでも不安なのに、それに加えて原発がある＝大変な事故が起こるかもしれないという恐怖を抱きながら、日々生活をしていくことはこれ以上出来ない。 わが子にもそんな不安定な将来を絶対に残したくない。 原発を無くせば沢山の失業者が出るというが、原発が事故を起こし、放射能が世界に拡散し、それによってたくさんの人に将来健康被害が出たり、住むところが無くなったりすることを考えれば、どちらがいいか、考えるにも値しない。 原発が無くても、省エネを推進し、太陽光発電や風力発電、地熱発電といった、再生可能エネルギーがたくさんある。 政府は、大至急原発を廃炉させ、莫大な税金を投入してでも、1軒でも多くの一般家庭に太陽光発電施設を普及させることや、日本に豊富な地熱を活用すること等を考えていただきたい。 また、このような意見を募集するのはとてもいいことだと思うが、 日々仕事にいそしんでいたりする人にとって、意見することに時間を割くことはとても難しいと思う。 国民一人ひとりの意見を聞くことは大変重要であると思うので、 時間もお金もかかることにはなるが、 原発の必要性について、国民投票を実施することを強く要望する。

21837	個人	無職	40代	女性	ゼロシナリオ、なぜなら原発を制御できる専門家は日本にはいなかったのがわかったから。	原発はゼロ。日本だけでなく、世界の国々に迷惑をかけないでもらえますか。原発を続けたいなら、空気、海を日本と世界の間で分断してくださいよ。日本は技術力がある国なんだなと思っていたら、とんでもなかった。原発を制御できてないでしょ。水、食べ物に不安を感じさせるはめにさせて、誰も償いはしない。 原発を管理できる専門家はいない。無能を認めて、扱うのはやめて。 無能な国家公務員共と原発を推進した自民党、民主党ら、原発利益共同体の一員であった企業や専門家が福島を全世界に名を広めてくれました。
21838	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年の原発依存度0%の実現に向けて	福島での原発事故を目ればわかるように、ひとたび原発が事故を起こした際の被害は計知れないものがあり、金銭では換算できるものではありません。 中、長期的に見ても原発への依存をなくし、自然再生可能エネルギー等への転換をするべきであると考えます。 なにとぞ、安全な脱原発社会の実現に向けて御考慮お願いいたします。
21839	個人	自営業	60代	男性	原発事故を二度とないようにするには、全廃しかない。自然エネルギーの開発をし、それに見合う電力量に合わせた生活や経済の設計を政府は打ち出してもらいたい。	原発事故による肉体的被害や将来不安に対して、誰も責任を取らない現在の在り方に疑問を感じる。この事故の責任は国民にはない。利潤追求する電力会社にすべての責任があり、それをさせていた政府の責任も大きい。 福島の原発事故による被害の全額を東電の資産だけでなく、それを執行してきた東電幹部や今までの政府関係者の資産そしてを全て供出すべきである。 電力の独占を排して、東電を分割し、新たな自然エネルギーの企業支援をして、一つの方式を国民に押し付けられる現在の電気政策を転換すべき時である。
21840	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発 0%を支持します。使用済み核燃料の再処理はやめるべき。	福島第一原発で人が住めない土地が生まれ、今もなお原子炉と外界が隔てられない状況が続いていることを鑑みると、今後原発は無くすべきだと考えます。 また、世界でも有数の地震国である日本は、原発力を安全に取り扱い続ける事はできないと思っています。つまり発電に用いている原発はもちろん、核燃料サイクルに関わる六ヶ所村の再処理施設やもんじゅなどの高速増殖炉も廃棄するべきです。 さらに、そのためには2030年に原発0%ではなく、2012年に原発をすべて停止して0%にした上で、2030年に向けて廃炉の技術開発や核燃料の処分方法の確率にすぐ取り組むべきだと考えます。
21841	個人	その他	50代	男性	政治の力で、原発はゼロにできる。ゼロを目指すべきだ。	原発は動かせば処理できない放射性廃棄物が生まれ続ける。未来のためにも原発をゼロにすることが、人間としての責任だと考えます。再稼働はもってのほかで、政府が原発ゼロの方針を決め、自然エネルギーにカを注ぐことを求めます。
21842	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオ。 省エネルギーを推進し、自然エネルギーを活用し、廃炉への技術を開発し、その全てを世界に発信し、日本の復興を示しましょう。	原発ゼロシナリオに向けて、日本の英知を集めて将来にに向かっていきましょう。 私は安心できる小さな国を望みます。出来るだけ節電もします。 1. 未来の人間の安心を希望します。 2. 原発のある地域の方に新しい産業、生活の場を提供して下さい。 3. 自然エネルギー中心の政策を行って下さい。京都議定書の目標は掲げて、取り組んで下さい。 4. 原発の輸出はやめて下さい。廃炉の技術を開発し、世界に発信して下さ い。 5. 福島、広島、長崎を持つ日本人の責任であり、誇りとなる政策と考えま す。
21843	個人	会社員・公務員	30代	男性	電力の供給力不足や使用料金上昇等が続けば、国内製造業の国際競争力は大きく脅かされる。生産拠点の海外移転が加速され国内産業の空洞化を懸念するものであり、「ものづくり産業」活性化の観点が不可欠である。	「ものづくり産業」の国内における活性化を担保する観点 わが国を取巻く状況は、電力需給のひっ迫に伴う輸入化石燃料の高騰、超円高の継続に伴う輸出型産業の業績低迷、再生可能エネルギーの導入促進による電力料金の上昇など、今まで以上に厳しい状況を想定せざるを得ない。こうした状況が継続すれば、国内製造業の国際競争力は大きく脅かされ、生産拠点の海外移転はさらに加速し、それに伴う雇用調整も想定され極めて大きな課題になってくるものと懸念する。 したがって、エネルギー・環境政策については、わが国「ものづくり産業」の国際競争力確保・活性化の観点を含め、健全な経済成長に向けた成長戦略の策定とその実行が不可欠である。
21844	個人	無職	60代	男性	核燃料による発電は、昨年の3.11福島第一原発炉心溶融事件を眼前に、命、生存権の問題、核廃棄物の永劫の存続を考えると、今後一切原発は即停止すべきだ。	私らの子孫に、地球の未来に真の安全と平和を約束するために。"Atoms for Peace "は核兵器保有を前提とした欺瞞的虚構だ。直ちに日本に存在する原子力発電所はすべて停止し、廃炉へのロードマップを立案策定すべきである。 政権政府は、原発ゼロを希求する市民の切実な声を摯重しなさい。先ほども宮城県沖でやや強い地震が起きました。昨年級の地殻変動は、この地殻プレートが複雑に関ぎ合う弧状列島日本に於いては、この数分後に起っても何の不思議はありません。その時は、ニッポンだけでなく世界の人々の命に関わることとなります。政府が「決定すべき最重要案件」は、「原発殺ての廃炉」なのです。
21845	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発をOに、環境にいいもので発電をしてください。	地球が一番大事です。人間だけの物じゃないです。原発の事故でかなり地球を 汚してしまいました。これ以上地球を壊さないでください。原発は、「がん」 のようなものです。なにをするにしても人の欲のために、環境を犠牲にするのは、やめましょう。
21846	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は推進するべきです。脱原発には断固反対です。	一時的な感情で国家の未来を消極的なものにしてはなりません。現在の新聞、テレビ、ラジオ等報道の多くは原子力の存在を恐怖しているかの如く脱原発に世論を誘導している意図が感じられます。真実は違うところにあると思います。なぜならば文明とは技術革新を続けて行くことでもあると確信するからです。 現実を見たとき軽水炉での事故は、黒鉛炉のチェルノブイリ事故や長崎・広島原爆とは違います。直接の死者は少なく事故時でも対応を誤らなければ安全なのではないでしょうか。今回このような事態になったのは他ならぬ民主党政府の事故対応に大変な過失があったと強く感じます。民主党政府は国民の罵が欲しいだけで日本国民全体の未来を犠牲にした、していると思います。今後日本の国益を十分に考えて政治に取り組んでいただきたいと切にお願い申し上げ致します。 最後に意見を付け加えさせて頂くと思うとして、安全・公害が少ない原子力の利用を促進し日本の発展を大胆に推し進めるようお願いいたします。 原子力発電の比率はベース発電力として全消費電力の50パーセントをも超えて行けたら経済的にも技術の発展にも、製造業の国際競争力の回復にも寄与するものと考えます。 日本政府には今後発展した未来を、技術的に安全な原子力利用を通して考えて頂きたいと思います。
21847	個人	パート・アルバイト	50代	女性	もちろん0%を希望します。	原発は事故が起きなくても稼働する限り、使用済みの核燃料が蓄積してしまう。超危険な核物質を処理する方法も行き先も決まっていない。っていうか 何万年も責任を持って処理・管理できる人なんていないはずですよ。その間に 特に日本のような地震でいつかは事故を起こすし、っていうかもうすでに起こってしまって今でも放射性物質を大量に出し続けている。コメントを募集するまでもなく原発は当然NOです！ 経済のためにもならない。現に東電は死に体でしょう。はやく54基の原発を廃炉にし廃炉産業を推し進めれば雇用も生まれる。自然再生エネルギーを推し進めて雇用も経済も未来を明るくしてください。 安全保障のためなんてよく言うわ。海岸線に原発を並べて、北朝鮮が核兵器を開発しなくったってその気になればミサイルを原発に打ち込めば日本は破滅です。すでに地球全体の自然を破壊し放射能をまき散らして迷惑かけている日本が反省することもなく原発を再稼働・輸出なんて言う選択肢を残すこと自体狂気だと思っています。
21848	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発ゼロシナリオを支持する理由。 ―― ・自然エネルギー開発とは別の まだ隙の目を見ていない新しい資源開発を進め、 日本をエネルギー自給率を100%にする！ 参考： ■メタンハイドレート、特に日本海のメタンハイドレート http://www.youtube.com/watch?v=YmUT_63UptU ■石油を効率的に作る藻、オーランチオキトリウム http://10douga.blog90.fc2.com/blog-entry-579.html ・実現には国内や海外での根回しが充分に必要だと思うが、 その苦難を乗り越えた先に日本のエネルギー自立という 大きな柱ができることを国民に向けて大々的に宣言し、 国民一体となって取り組む姿勢を見せて欲しい。 ―― ・原子力発電を段階的に廃止するにしても、 その後処理への対応も含め、原子力の研究の芽を絶やしてはいけない。 なので、 使用済み核燃料の処理や原子力発電所を処理するための 技術開発や効率的な方法を官民共同で蓄積する。 そして原発処理エキスパートとして、 世界にある、そしてこれから建設される原子力発電の国へ コンサルタントとして、また原発処理の技術請負として 日本の技術力を輸出していく。 世界各国が原発推進するからこそ、原発処理エキスパートとして 日本は脱原発でユニーク・セールス・ポジションを得る。
21849	個人	その他	60代	男性	日本にとってはゼロシナリオが唯一の希望です。原発は原子力爆発所なのです。熱利用発電の一利は有るが百の害が有ります。使用済み核燃料は原発内で永久保管が現実なのです。	原発は日本国の環境を破壊しました。国民の財産を奪いました。 憲法に違反しています。国家の財政を破綻させるものです。原発に未来は無い。もう、時代の要求に合わなくなっています。もっと、日本の国民にとって負担の軽いエネルギーに転換していくべきです。
21850	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオ	東海地方に住む者は、いつも東海大地震の心配をしています。 原発に依存するのではなく、事故をきっかけに脱原発を進めてください。 自然エネルギーを使い、安全な電気の供給を望みます。
21851	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオ	今の自分達の目先の利益で、処理出来ないものを後世に残してはいけないと思う。 原発を稼働するということは、経済優先で命を軽く考えているとしか思えない。
21852	個人	会社員・公務員	30代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21853	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギー・環境政策については、国民生活や雇用を支えるための健全で持続可能な「経済成長との両立」を踏まえることが不可欠である。しっかりとした前提条件のもとで、国民的な理解を得ることが必要である。	今回の選択肢は、エネルギー比率の転換によって国民一人あたりの負担がどのように変化するのかが不明である。また、国が存続していくための大原則である、経済成長とのバランスという観点を著しく欠いており、雇用にも大きな影響を与えるものと考える。 したがって、今回のエネルギー・環境政策の判断は、将来の「この国のあり方」に関わる重要な事項であるだけに、健全で持続可能な経済成長との両立の視点、国民生活や雇用をいかにして守るかとの観点を含め、しっかりとした前提条件のもとでの議論と、国民的な理解を得ることが必要である。
21854	個人	無職	60代	男性	原発由来の電力は、ゼロにする基本方針を政府として決定すべきである。そして、現在ある原発は、運転開始から40年経たものは廃炉にしていく。	福島第一原発のメルトダウンは、地震によって原発の根本的な欠陥を露呈したものと考えています。人為的な原因も大事故を誘発した大きな要素であると考えますが、全ての技術にとっても人為的な要素は取り除くことは不可能であります。人為的なものを包摂したシステムが「技術」「設備」と捉えるべきです。 福島第一原発事故の後に、様々な事故原因や判断ミスが明らかにされていますが、そうした事故に至る過程をひとつひとつ検証することが、いま日本がやらなくてはいけないことです。原発に関わるシステムのやっかいさ、安全に関する技術が最も遅れているのも、今回の事故の教訓であります。安全を担保する法制度や政府組織も、「原発を運転させる」ためのもので、安全を第一とする制度ではありませんでした。国民として、危惧を否定できません。 今回の原発メルトダウンで、起きた直接の原因である「水素爆発」には大きな疑問を持ちました。燃料棒の被覆材が「水素発生」の「触媒的な働き」をしたことです。他の科学技術・設備と比べて考えても、原発の根本的な欠陥だと思わざるを得ません。こうした根本的な欠陥を徹底的に解明し、その欠陥を取り除くことが、いま、日本が将来の日本のためにやるべきことです。 ことために、一時的な足踏みがあったとしても、将来いくらでも挽回できます。いま大事なことは、複合化した科学技術の新たなイノベーションです。このことを始めるために、「原発をゼロ」とする方針決定は大きな試金石になります。 再稼動するとして、今までのように、各電力会社に任せる体制では不備だらけです。福島事故の教訓で、明らかですが、原発は全国的に集約して安全に運転できる原発だけを厳選して、原発に関わるイノベーションができる体制で再稼動すべきです。原発は未だ未熟な技術です。再稼動原発は「実証プラント」とおいて、「事故原因の検証」と「技術の再構築」を目的とすべきですし、そのための「運転体制」を根本的に改めるべきです。 現在の政府内の動きは、バラバラに見えます。根本的な方針が定まっていないことが理由だと考えています。縦割り行政も、ひとつの理由でしょうが、「原発ゼロ」と「安全第一」と「将来日本の展開」という根本的な方針を決めることが今の政府に求められていることです。
21855	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発をOにするのは大反対です。お隣の中国は原発が100基以上あるのに、その中国のスパイによって反原発を唱ってる国民が一番情けないと私は思います。もし、国家侵略にあったらあなたがたはどうするのか？	上に同じく。 加えて言うなら、マスコミの情報操作に煽られないで欲しいと思います。 一番いいのは、幸福実現党の言うことを聞いたほうが日本の将来は安泰すると強く思ってます。 なぜなら、日本開闢以来、日本の神々に守られてきたのに昨今の日本の状態を見るとまるっきり駄目。日本の神様が怒るのも無理ないです。 (九州地方の雨による大災害こそ日本の神様の怒りの象徴です) その点、宗教政党であり天宇宙の神々を見方につけている幸福実現党にいろいろ聞いてみた方が罰が当たらなくて済むと私は思います。
21856	個人	無職	60代	男性	原子力発電0を目指し、再生可能エネルギーへの転換を目指したた戦略を推進すべきと考える。	大災害時に原発が事故を引き起こした場合のリスクは、放射能汚染による時間的な損失（人間が立ち入れない汚染地域が生じ、何十年にもわたる生産活動の損失をこうむること）も考え合わせると、再生可能エネルギーへの転換に要するコストや労力とは比べようもないものになる。今回の福島原発の事故による汚染地域の広がりや、原発周辺地域住民の困難を考えれば、賠償などでは片付けられない経済的な損失が生じている。このような原発の危険性や維持コストの膨大さを考え合わせれば、太陽光発電や風力発電と、いわゆるスマートグリッドを組み合わせた電力の有効利用を家庭や地域で計画的に実現できるようにすべきである。また、送電・発電事業切り離しとの自由化によって電力供給の多様化と、低コスト化を図るべきである。とりわけ、太陽光発電は、個人住宅の屋根への設置の促進を図るべきであって、設置補助金等の大幅な拡充によって即効性のある効果が期待できると考える。また個人住宅への普及は、電力に対する国民の意識変化を促し、節電効果も大幅に向上するものと考えられる。一刻もはやく、国家100年の大計として脱原発、環境にやさしいエネルギー政策を具体的に国民へ示すことが重要である。
21857	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオ	このような惨事が起きたにも係わらず、原発を稼働する気がしれない。 福島のことも何も解決出来ず、脱原発を訴えられない国であることを情けなく思う。 もっと後に続く命のことも踏まえて、この先のことを考えるべき。 これを機会に、いま変わるときがきたと思う。
21858	個人	家事専業	20代	女性	原子力発電所、核燃料リサイクル施設を廃止してください。	現在原子力発電所が稼動していますが、安全性にまったく根拠はありません。福島第一原子力発電所よりも安全対策がとられていません。日本は地震大国です。今すぐ、エネルギー不足の心配をしなくてもいいように他の発電に切り替えていって、原子力発電所は廃炉にしていってください。核燃料リサイクルも技術が確立していなく、トラブル続きです。六ヶ所で事故が起こったら福島どころではありません。大規模発電所は送電にも無駄なエネルギーがかかるうえ、一つトラブルが起こり送電がストップすると多くの人が困るので、小規模の自然エネルギーの発電をたくさんの場所で行い、エネルギーもできるかぎり地産地消にすべきです。

21859	個人	家事専業	30代	女性	近い将来、原発をゼロにして欲しいです。	私は、三人の子供を育てています。自分の子供達が生きていく未来が、明るいものであってほしいと、本当に心から望んでいます。 この地震大国で、原発をコントロールしていくことの難しさを、震災をもって本当に痛感しました。子供達の食べるものへの不安や、被害にあった方々の苦労。故郷に戻りたくても戻れない。そんな風に、原発に怯えながら暮らす未来に、決してなって欲しくないです。 今、自分達は便利な生活に慣れすぎたと思っています。いろんなものを、大量に消費しながら、自分達が良ければいいという意識を変えていきたいです。電気料が高くなったとしても、節約しようと思う気持ちが強くなり、いいのではないかと思います。 とにかく、子供達が生きていく未来に、不安なものは残したくはありません。 どうか、近い未来に原発がゼロになりますよう、よろしくお願いいたします。
21860	個人	会社員・公務員	30代	男性	大飯原発の稼動をただちに中止して、すべての原子炉を廃路にすべき。 停電の計画を立てる前に、廃炉の計画を立てるべき。	1. 福島第1原発の事故原因が究明されていない。 2. 地震が原子炉に与える影響が不明のままである。 3. 大飯原発の安全対策は、計画ばかりで実施されていないものが多い。 4. 大飯原発の付近に活断層が存在している可能性がある。 5. 地震多発国日本において、他の原発の付近にも活断層が存在する可能性があるが、十分な調査がされていない。 6. 一旦事故が起きたときに、核反応を止める技術がない。 7. 使用済み核燃料を処理する技術がない。 8. 省エネ型社会の形成と自然エネルギーの活用で、原子力発電は不要となる。
21861	個人	学生	10代以下	男性	ゼロシナリオ	多少、不便な生活を送ってもいいから、原発は止めてほしい。 人に害がでるのは、よくない。 もっと命を大事にしてほしい。 放射能を気にして生きていかなければいけないことは、つらいです。
21862	個人	パート・アルバイト	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」に賛成. 原発再稼働には反対です. 省エネと再生可能エネルギーの技術開発を政府がもっとサポートしていくべきです。	以下の理由で原発に反対します。 (1) 原発は未完成な技術で、ひとたび福島のような事故が起

21882	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%シナリオを支持します。	2030年に0%はもちろんのこと、可及的速やかに原発依存0%の政策を望みます。 1. 原発がなくとも電力は足りる 今後の節電技術、人口減少、9電力管内での融通、特に東日本と 西日本の周波数変換設備の増設で天候に左右される国内消費の平準化を！ 2. 原発がなければ、国民の、地域のそして家族の分断もありません！！ 3.原発がなければ、安全な平和な生活が保障されます！！ 4. 原発は既に破綻した技術です！！原発はまやかしの技術です！ 原発には何一つ利点はありません！！ 原発は安全、クリーン、安いすべてが破綻したのです 原発は環境を破壊し、コストは最も高く、最も危険な発電で利点は 全くない！！ 5. 原発がなければ、こんなに不安な日々をすごすことはありませんでした。 子供達が健康に安心して過ごせる未来のために、即刻原発をすべて廃止し てください。
21883	個人	会社員・公務員	60代	男性	現状の技術であればゼロにすべきです。 但し技術開発が進めば、100%もあり得ると思います。	原子力といえば、手塚治先生が書いた鉄腕アトムに代表されるように我々の世代に夢を与えてくれました。 今はお茶の水博士のような人材をもっと作るべきです。工業化技術としては中途半端な原発は、即廃炉にすべきレベルです。安全をシステムで防御するのではなく、本質的に、メルトダウンを起こさない炉体構造、水素を発生しない燃料棒、これらをもう一度リサイクルまで考慮して考えるべきです。 大気圧再突入に耐えるレンガを作った日本の技術で炉体を作れば、今回の事故は起こらなかったかもしれないように、もう一度平和利用を見直すべきと思います。これらの技術は、40年前の技術で古いと思います。 熱封入と放射能封入をいかに行うのか難しい課題かもしれないがこれに挑戦する若い技術者を養成すれば安全な原発が出来ると思います。 燃料棒から見直すべきと思います。それと同時に放射能を除染する技術を含め技術開発が残されていると思います。原子力工学といえば一番優秀な人材が登用されたはずだが、泥臭い工業化の技術は遅れていると思います。日本のモノづくり技術を集めれば、1年ほどで現状より良い技術が生まれてくるような気もします。 本質的に安全な原子力システムを一から見直すことが今問われているように思います。効率や採算性は度外視しても見直す時期と思います。 もっと小型化するような動きもあるようにエネルギーコストが高くなる中で本当に採算ベースは何処にあるかを見極めて検討すべきと思います。
21884	個人	自営業	20代	男性	「エネルギー・環境に関する選択肢」についての意見 (1)のゼロシナリオを選択します。 誰にも責任をとれない影響を及ぼす可能性が大きいからです。	「エネルギー・環境に関する選択肢」についての意見 (1)のゼロシナリオを選択します。 原発は、誰にも責任をとれない影響を及ぼす可能性が大きいものです。 しかも個人的な影響にとどまりません。 人の死も、地域の壊滅も、誰にも責任を取ることができませんし、誰かが責任を取ったということになったとしても、当事者は納得できないでしょう。 車や飛行機と違い、気を付けていれば、そしてしっかりと操作すれば、事故の可能性が軽減でき、それをみなが受け入れられるというレベルのものではありません。 地震の活動期に入ったということから考えれば「2030年までに」という期限なしに、即時ゼロを目指すべきであると思います。
21885	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	弧状列島であるこの国土の特質は、水が豊富で美しい自然の存在と同時に地震が多発することです。 ゆえに、この国のどこに原発を作っても地震は予期できぬ時に予期できぬ大きさで襲ってくると思います。事故調査委員会の報告で「福島第一原発は地震で損傷の可能性」が指摘された以上、エネルギーを原発に頼らないシナリオを選ぶべきです。 原発ゼロを強く支持し、再稼動に強く反対いたします。
21886	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力の比率はゼロへ	現実的には難しいのは分かっています。原発の再起動も中小零細企業や医療関係を考えれば致し方ないことです。しかし、将来に向けては原子力の比率をゼロにし、新エネルギーを高めていく方向にもっていくべきです。原発から生じる核廃棄物をどこに処分するのか、特に福島以降、手を上げる自治体があるとは思えません。また非常に長期にわたって安全に管理できるのか不明確です。たかが40年の原発において、自然の前にこのような有様ですから。新エネルギーはコストがかかりますが、それこそその必要性を国民に訴えていくべきではないでしょうか。
21887	個人	無職	70代	男性	脱原発シナリオである2030年原発0を志向すべきと考えます。	原発のメリットとして、安定電力の確保や二酸化炭素排出量が少なく温暖化に対して効果があることや経済性が勝れていることがあげられているが、今回の東電福島原発事故で明らかになったように、事故発生に伴う被害者補償や除染等のコストの膨大さおよび現在はほとんど棚上げ状態になっている放射性廃棄物処理などの処理場問題とバックエンドコスト（試算例の報告がある）を考えると、他のエネルギーに比べて、決してメリットがあるとはいえない。 最大の問題点は、その安全性リスク（自然災害や人為的事故による事故発生確率だけでなく、むしろ事故に伴う被害の大きさや長期に及ぶ被害の深刻さ）や、使用済核燃料の処分や長期保管管理を考えると、わが国のような地震国（プレート集合地帯・活断層地帯）・火山国が選択すべきエネルギー資源ではない。 エネルギー自給率が4%の経済立国であるわが国の今後のエネルギー政策としては、シェールガスなど新たな化石資源の活用は考えられるものの、将来の化石燃料の需給問題にも配慮しながら、いつまでも電力を原発に頼るのではなく、むしろ太陽光、風力、地熱、水力（安定電力供給のための揚水発電も含む）、波力、潮力、バイオマスなど再生可能エネルギーの技術について、可及速やかな技術確立と実用化を進め、送配電システムの強化と併せてエネルギー自給体制の構築を積極的に進めるべきである。
21888	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します 再稼働には反対です	全く福島の問題を収束させられていない今、問題が起こった時の対処能力が無いのに原発を稼働させることに不安しかありません。
21889	個人	無職	40代	女性	全ての原発を直ちに廃炉。	2030年に15パーセントとか20パーセントとか言ってるけど、2030年とは18年後のこと。 15パーセントとか20パーセントというのは、要するに「今までのやり方を維持しますよ」ということですね。
21890	個人	家事専業	40代	女性	今から原発ゼロの方向へ対応を！	この事故で原発が危険なことがハッキリし、使用済燃料の処分方法もなく、危険な原発の仮プールに貯蔵でさらに危険度アップ。 そして発電効率の悪さ。 発電のための「お湯を沸かす」ためだけに放射線というやっかいな危険物を使う必要は無い。 そして副作用の放射線の他にも、原発近隣海域の海水温を上昇させてしまうこと、原発立地地域のリスク負担などあまりに負の面が多すぎる。 推進派の本音のひとつ核抑止に使いたいなら、すでにプルトニウムの貯蓄は十分なのではないか。 そしてこの世界的な不景気、スペインのこともひとごとではない財政状況で、従来のような原発マネーの乱用はもはや許されないことを早く認識して欲しい（官僚・電力会社・保守系政治家・学者の方々へ）
21891	個人	無職	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」に賛成。	人類の英知でもまだコントロール（災害対策と廃棄物）できない原子力は稼動すべきでない、コントロールできないために「安全神話」で国民をだまし続けた結果が今表われている。被害が未だにつかめていないのが実態でその被害者は人生設計すら危うくされている。そのために自殺者まで出ている！！ 「ドイツに学べ、ドイツにできることは日本でもできる」安全、安心な日本の大地を未来の我が子孫に残そう。
21892	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	(3)20～25シナリオを選択。いずれのシナリオにおいても「再生可能エネルギー」比率が過大であり、かつ、実施主体が不明確であるため、実現可能性が極めて低い。 消去法的な考えにて上記を選択した。	いかなる電源を導入するにしても、既設ネットワークとの接続は不可欠であり、そのためには、電源設備とネットワークとの間の送電線設備が必要となる。 電源設備のみならず送電線設備の建設のためには、必要な用地の買収手続きが必要であり、多数の地権者から同意いただくためには、長期間を有することは、他産業も同様であり常識的で実現の困難さをともなう重要な課題である。 仮に「再生可能エネルギー」導入を加速させるための規制緩和やFIT制度の継続によるインセンティブを設置者に与え続け、導入促進が果せた場合でも、そこに参加できない一般利用者の負担が増加することについては、7/27公表された「経済財政白書」でも明らかにされている。 また、一定の発電電力量を維持するためには、老朽化した火力発電所のリプレイスに向けた規制緩和策も不可欠ではないかと思慮されるが、考察されていない。電力会社の地域独占（供給責任）を撤廃した場合、安定供給を維持する主体が国も含めてどこであるのか不明であり、経済成長の阻害要因となりかねない。 将来世代が繁栄していくための経済（経世済民）や雇用の安定を確保するためには、エネルギーの安全保障を確立していくことが不可欠であり、その実施主体が不明確である各シナリオは、選択に値しないが、消去法的な考えにより、(3)20～25シナリオを選択した。
21893	個人	自営業	40代	女性	原子力発電の割合を0%にしましょう。 その目標を掲げて、古い原発から廃炉にし、その用地を自然エネルギーの発電所に転換していきましょう。	原子力の核廃棄物は、処理できずにどんどん貯まり、危険物として生活を脅かしていくからです。 将来的に資源を必要としない太陽光発電や、水力、揚水、地熱、風力発電で100%まかなえるようにすることが、国内だけでなく地球上のすべてのエネルギー問題に貢献するからです。
21894	個人	自営業	50代	女性	3つのシナリオの中から選ばざるを得ないのであれば、ゼロシナリオを支持します。	シナリオ提示の大前提として「2010年よりも原発依存度を減らす」としながら、ほぼ横ばい状態になる20～25シナリオを選択肢として提示しているところに、不誠実さを感じます。 高レベル放射性廃棄物の処分方法が技術的にも政策的にも確立していない中で、原発の稼働を継続するというのは論外の選択肢です。最悪の状況が起こった時に対応できる方法論のない技術を前提としたエネルギー政策は採用するべきではありません。いくら安全策に注力したとしても、万が一、放射能事故が起こってしまった場合の被害は重篤であり、かつリカバーもききません。今すぐゼロシナリオを選択したとしても、現存の原発を廃炉処分し、福島の事故状況の始末をつけるには膨大な時間を要します。エネルギー安全保障やコスト、産業の空洞化等の視点で考えても、一刻も早く原発を抱えた状態を脱し、核エネルギー以外の開発や産業育成に投資すべきだと思います。短期的な経済成長も無視はできませんが、ぜひ長期的な視野で大きな方向性の判断をして下さい。 圧倒的多数の国民が望んでいる「脱原発」の声をくれぐれも無視することのないように望みます。
21895	個人	会社員・公務員	40代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離によって創出したエネルギー部門を再生する 化石燃料と天然ガスへ依存に対してエネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21896	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はいらないです。	自分には子どもがいます。 この子たちの未来は私の夢です。 少しでも安全で安心な未来を築くために今、「最良」と思える判断をしたいと考えています。 自分なりに知りえた情報の中で判断させていただきました。 「原発でなくてもいいんではないか」と…。
21897	個人	無職	70代	男性	原発は即時廃止することが最善だと思います。 即時廃止ができないならば、永くても向こう20年以内に全廃することを、国が決めることを求めます。	自民党政権のもとで、アメリカの要求を受けて原発が持ち込まれ、長期の自公政治の中で、原発はコスト面からも最も有効な電力供給方式だと唱えられ、政府、マスコミ、経済界、學会あげてクリーンで安全な発電方式だと宣伝され続けてきました。しかし、昨年の3.11は、これが全くの欺瞞だったことが証明されました。 政府はアメリカと財界のいいなりになる政治から脱却し、国民の利益を最優先する政治に切り変えなければなりません。昨日29日も自発的に集まった数万の国民が、原発やめろと政府や国会議員に対し「声」を上げました。 国民の声を聞いて政治をするのが民主主義の基本です。永い自公政治の悪影響で、間接民主主義が形骸してしまった現在、自公に変わる政治を追求するのが現政権の義務です。ドイツ、イタリアなど先進諸外国に習い、我が国のエネルギー政策を根元から変えましょう。
21898	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオに賛同します。	原発の安全性と管理について信頼ができないからです。私達の生活のみならず世界に影響を与える重大な事故を起こした国のとるべき責任は、原発の廃止をし、新しいエネルギーとその電力でまかなえる生活への転換で果たされると思います。子供達に未来を渡すためであれば、今の苦労と努力は惜しみません。
21899	個人	会社員・公務員	60代	男性	最低でも25%、能力としては40% 原子力は地上で最も強力、効率の高いエネルギー 日本一国でなく全世界の見地から若者が誇りと喜びをもって 研究、産業に従事できるシステムと環境作りが肝要。	原子力は地上で最も効率的、強力なエネルギーです。 この科学的な事実を政治家役人企業トップの腐敗と混同してタブーにしてはいけません。 原発は世界中の問題です。 2030年に世界人口が90億人を超えるとき節約という発電では全く不足です。 また現時点で分かっているエネルギーはどれも一長一短で今後さらに膨大な研究費をかけて新エネルギーの開発が必要です。 その経費はまさに多くが減価償却が終わって今後大きな利益を生み出せる原発かの支払いが可能です。 今後10年に安全対策が劣悪な原発が中国で200機、ロシアで90機の新設が見込まれるときにその風下の日本が自国のことだけでは生き抜けません。 優秀で正しい倫理観をもった技術者が誇りと喜びをもって従事できるシステムと環境をつくること。 世界の原発を指導教育してそれを日本の産業としてさらに発展させることが肝要です。
21900	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオにすべき	もう一度同じ災害が起きたときに、どう対応できるのか、きちんと説明もできないくせに、安全性が担保されているなどとはとても思えないものを継続していくなんて、文明国家としての意識を疑う。 （自国を信じられる他国民がうらやましい。） 原発による安定した電力供給は本当に魅力的だと思うが、原発依存はいったんクリアする以外に仕方ないと思う。 原発の地元産業等が心配なら、それは別の方法で対処すべきである。
21901	法人・団体等	自営業	60代	男性	20―25シナリオに賛成です。	第一義的には、安定供給がなによりも大事です。第二義的には、エネルギーの安全保障上、他国の石油や天然ガスに過度に依存すべきではありません。第三義的には、安全保障上、広島、長崎と、被爆した経験を持つ我国は、二度と原爆を落とさせない為にも、原子力の平和利用とは別に、核技術を維持するべきです。第四義的には、日本海や他の海底資源の開発に力をそそぎ、エネルギーの自給率を高めるべきです。
21902	個人	法人等	60代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	4つの原発事故調査報告がでましたが、いずれも事故が収束したとは受け取れないものばかりです。合わせて原発からでる核燃料廃棄物の処理について日本はもとより、世界中でも技術ができているとは言えない。原子力発電はまだ人間がコントロールできるものではないし、他の自然エネルギーもあるし、日本は他国に後れを取っている今、原発から自然エネルギーに転換すべきだ。

21903	個人	その他	20代	男性	「1.原発ゼロシナリオ」を支持します。安全性、経済性、自然環境への影響など、どのような面から考えても他の選択肢は現実的ではありません。	1. 今すぐに原発稼働をゼロにしてください。 老朽化した原発を稼働させることは危険が大きすぎます。また、ウランに頼っていては化石燃料依存も温存されたままです。 (1)省エネの推進 (2)自然エネルギーの推進 (3)発送電の分離などのシステム改革による効率化 などを同時に進めれば安定した電力供給が可能なことを複数の環境NGOが示しています。 2. 今すぐに核燃料サイクルを放棄してください。 原発ゼロなら当然ですが、実現の見通しが経っていない核燃料サイクルを今すぐに放棄してください。再処理施設稼働に伴う危険が大きすぎます。また、再処理にかかる莫大な費用を原発の廃炉と自然エネルギー導入、供給システムの改革に投入すれば、脱原発をより早く実現することができます。
21904	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発利用の中止または、中止時期を発表の上、段階的に利用割合をさげていく	・想定外という言葉を簡単に使用する責任感のなさと、想定できないくらい頭の悪い人間に任せられるほど、原発は、軽いものではない。 ・原発推進をした人間が、責任をとっていない。責任をとれない、口がうまいだけの人間が、利益を得ている現状は看過できない。 ・子孫に影響を及ぼすかもしれない放射性物質の拡散は、戦争と比較できるぐらい、重大な問題である。 ・経済的な面からみても、国民のみならず、国外へも影響を与えている原発の事故は、まともな補償をすれば、結果的により大きな負担を国民にかけることになりかねない。 ・原発の開発にあてる費用を自然にやさしいエネルギー開発にあてていれば、もうすこし違った状況だったと思う。今からでも、原発への依存を減らす開発をしていくべきである。
21905	個人	その他	50代	男性	私はゼロ%です。福島第一原発の事故で、原発はどうしようもなく危険な技術であることが分かった今、選択肢はゼロしかありません。	「暫定的」な安全などというのは経済を優先したごまかしです。使用済み燃料の処理もできない危険な技術を継続し、次世代につけを回してはならないと思います。大飯原発の再稼働は、国民の生命や安全を軽んじる政府判断であり、納得できません。安全のための施設さえ不十分な現状で、当面巨大地震も津波も起こらないであろうという賭けは、ロシアンルーレットで遊ぶようなもの。それも自分の命でなく、多くの国民の命を賭けている。電力会社の利益のために。これで国民が納得するはずはありません。野田政権は、国民の信託を裏切り続けていることを自覚し、反省して、今度こそ多くの国民の声を聴いて重要な決定に反映させる責任がある。国民をこれ以上バカにしてはならない。さらに、原発の問題は日本だけの問題でなく、人類に対して責任のある問題であることを深く考慮されたい。福島の事故の被害は、福島県民に重大な苦しみをもたらしたが、地球に対して、取り返しのつかない汚染をもたらしたことも忘れてはならない。その事故の原因究明・収束がついていない段階で、再稼働を決定したり、長期的な原子力政策の決定を行うことは、拙速としか言いようがない。政治に対する信頼を失わせた責任を痛感して、早期に福島第一原発事故の収束、国内の全原発の廃炉に向けた方針の再確認をしていただきたい。
21906	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	ゼロシナリオをの選択を求めます。	原発を続けることは、子どもたちの未来に負の遺産を残すものです。人間の手ではどうすることもできない、危険な放射性物質が貯まり続ける原発はゼロにするしかありません。
21907	個人	会社員・公務員	40代	女性	0%を希望	すぐにでも、原発0%を希望する。 大飯原発が動くまで、日本の原発は0%だった。停電もなかった。 使用済み核燃料の処理方法も決まっていないのに、 これ以上原発を動かしてどうするのか？ 福島原発から毎日放射性物質が出て、今も被爆者を増やしている。 海外からは地球を放射能汚染した犯罪国家と言われている。反省するべき。 自然エネルギーの可能性を低くみつもりすぎている。
21908	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。提示された選択肢がおかしいですが、昨今無理やり再稼働させたものの即時撤回を求めます。核と人間は共存できないという事実に基づき、経済活動を根本的に見直すべきでしょう。	原発ゼロシナリオを選びます。しかし「脱原発依存」のための選択肢には2020年ゼロと2020年14%という二つの選択肢しかなく、これでは選ぶことができません。まずは無理やり再稼働させた大飯原発3，4号機をすぐに止め、遊休させた火力発電を作動させてまかなうことが急務でしょう。当方も経済学者のはしくれですが、核と人間は共存できないという事実に基づき、経済活動を根本的に見直すところから始めるべきだと思います。 GDPや貿易、雇用への影響などのデータを出していますが、根拠薄弱で原発依存型に誘導的です。二酸化炭素排出と温暖化の問題は世界の研究者の間でも意見が分かれており、いかにも原発の必要性の根拠のように提示するのは間違っています。光熱費や電力価格に至っては、算出方法自体がおかしいことをすでに多くの国民が知っています。このような恥ずべきまやかしは止めてください。 これだけ「経済のため」を装いながら、核燃料サイクル政策の選択について、なおも巨額を投じ「再処理」の幻想を追う選択肢があることが理解できません。これまでの投資額などを理由にせず、稼働直前まで進めた原発を国民の意志で起動しなかったオーストリアの例なども参照してください。また立地自治体のこれまでの協力、信頼関係に言及しておいでですが、彼らを依存症にしてきた国の責任を一刻も早く別の形でとる、つまり原発なしで暮らしが立てられる方策を考えるべきです。 廃炉に関わる労働やビジネスが十分に保障され、エネルギー開発や新しいシステム構築を自由に進めるなかでゆたかな経済活動を営むことができる構想を求めます。どうぞよろしくお願いいた
21909	個人	法人等	60代	男性	原発を廃炉にしよう。 1．事故は防げない。 2．子どもが甲状腺がんを発病する。 3．多くの国が原発を廃止している。 3．エネルギー不足は解消できる。 4．規制委員会の人事は不当だ。	大飯原発をただちに停止し、すべての原発を廃炉にしてください。 1．世界一の地震国である日本で原発事故を防ぐことはできません。 福島事故の前も政府、電力会社は多くの証拠をあげて原発が絶対安全だと主張していました。だから今、どんな理由をあげようと原発が安全だと信じることはできません。 2．原発事故がおきた場合、多くの子どもたちが甲状腺がんを発病します。 チェルノブイリでは原発事故5年後から数千人の子どもたちが甲状腺がんを発病しました。数年後に福島で子どもたちが発病する可能性は大きいのです。 3．福島原発事故で多くの国が原発を廃止しています。 にもかかわらず、日本だけが原発推進をすることは世界に対して恥ずかしいだけでなく、国際的な背信行為です。 4．エネルギー不足は省エネ、自然エネルギーなど英知をしぼりましょう。 大飯原発を稼働するために関西電力は火力発電所を停止したといいます。原発ゼロを前提にして、国民が英知を絞れば電力は不足しません。電力不足を理由に命を犠牲にしないでください。 4．原発誘導に推進する原子力規制委員会の人事は白紙撤回してください。 原発推進派を委員長初め多数委員に任命する人事案は不公平です。原発に危機感を持っている科学者を委員長はじめ多数派に任命してください。
21910	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。 原発の安全性を根本的に確保することは不可能、世界の潮流から今後自然エネルギーと省エネ技術が大きく伸びることが予想され、そこで日本がリーダーシップを取るべきである。	1．自然災害やテロ等により福島第一原発同様の事故が起こる可能性は今後も十分に考えられ、このリスクをゼロにすることは根本的に不可能である。 2．原発には地元への補償費、放射性廃棄物の処理費用（費用以前に安全に処理することが不可能）等隠れたコストがかかっており、他の発電方法に比べてむしろコスト高。 3．世界の先進国の潮流は原発削減、自然エネルギー推進、エネルギー利用の効率化による省エネに向かっており、原発は既に廃れつつある技術である。今後必要とされる自然エネルギー、省エネ技術の促進に現在原子力ために使われている費用を回し、世界的に延びる分野で日本がリーダーシップを取っていくことが日本経済の再生に繋がる。 4．安全保障の観点からもウランや化石燃料等の輸入エネルギーに頼るのではなく、自然エネルギーを始めとする国産エネルギーでまかなうことをめざすべき。 5．3.4の理由により欧州諸国ではエネルギー利用の効率化によりエネルギー消費自体を現状の半分以下にし、それを自然エネルギーでまかなうシナリオが既に描かれている。原発ゼロシナリオを選択した上で、同様の内容をそれに付け加えるべき。
21911	個人	自営業	30代	女性	原発は0%を目指してほしい。その上で発送電の自由化をすすめ、電力会社の独占は即刻やめるべき。	地震国である日本に、何十機も原子炉を設置するのはあまりにリスクが高いと思います。福島の故郷を追われた人々のことを考えると胸が痛みます。被ばくしているかもしれない子供達のことを思って胸が痛みます。本当に何事もなければ良いと思っていますが、チェルノブイリでも影響が明らかになり始めたのは事故後7～8年経ってからでした。今の段階で何が言えるのでしょうか。 また、燃料棒の最終処理についても見通しが立っていない状況です。わずか3年の実働期間に比して数万年の処理期間を要する燃料のどこが効率的なのか。また今から原発を使い続けたとして、これからどんどん増える廃棄燃料棒の最終処理先は何年後まで確保できるのでしょうか。当然数万年分原発を使い続けられるだけの処理地が確保されていなければ原発など机上の空論です。処理に数万年かかるのですから。 でも脱原発を支持する理由はそれだけではありません。原発を誘致している自治体は村の財政状況の足下を見られ、多額の補助金を手にするために背に腹は変えられず誘致しているケースがほとんどではないでしょうか。戦前から少しも変わらない補助金行政のもっともいびつな結果がここに現れています。原発のリスクと最も隣り合わせの原発誘致自治体が、都市住民よりも誰よりも原発を必要としている状態は、覚せい剤と依存者の関係に似ています。原発に依存しなければ生きて行けない自治体、というものを日本に出現させた功罪は大きい。 原発はすぐに解体し、処理に徹するべきです。 もし原発が安いというなら、完全に電力を自由化し、民間会社化したあとで全く国策でなく原発を完全民間運営して、それでも安価な電気を供給できるという言い分であるべきです。誘致地の買収、核廃棄物処理、事故時の保険料などすべてをまかなった上で安い電力が可能なのでしょうか？ 原発必要論で電気料金のことを引き合いに出すなら原発よりも電力の自由化が圧倒的に効果的であると考えます。 既存の体制ありきの議論はおかしい。 自然エネルギーは安定供給が難しいという議論があります。確かに太陽光発電、風力、潮力、地熱等それぞれ単体での安定供給は難しいでしょう。でも組み合わせてスマートグリッドを形成できれば、総体として安定供給が可能なレベルにすることは可能だと考えます。 そうした研究もかなり進んできています。 日本の未来のために原発を撤廃し、自然エネルギーに切り替え、産業のために電力の自由化を。
21912	個人	無職	60代	男性	原発再稼働を直ちに中止を。全原発の廃炉化作業に直ちに着手を。	こんな悲惨な原発事故を再度起こさない保証を誰が出来るのですか。核廃棄物の処理も地底埋設しかないのです。かかる原発は全て廃絶するしか有りません。消費税で「未来の子供に負債を残さない」と強弁した時の横否どじょう総理殿、「核の負債」こそ未来に残すべきではありませんか。
21913	個人	会社員・公務員	30代	法人等	ゼロシナリオを選択すべきと考える	日本は被爆国であるにもかかわらず、原発を勧める政府に対し不信感を募らせています。東日本大震災で起こった福島原発。多くの方がまだ苦しみの中にいます。私たちに出来ることを今するべきで、原発に頼らない、将来、子供、孫達へ安全な環境を残してあげたいと思う。
21914	個人	会社員・公務員	40代	男性	福島原発事故で明らかになった原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることもできない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするのかの技術も処分場所も不確定な中で原発を動かしていくことはできないと考えるからです。
21915	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年はもちろんゼロシナリオ、原発は即刻停止すべきです。この機会にますます省エネを勧め、発電だけでなく蓄電技術の開発普及、加えてスマートグリッド的な効率の良い使い方を、どんどん推進すべきです。	この狭い国土で再び原発事故があれば、日本はお仕舞いです。現在ある廃棄物処理さえできていないのだから、原発は即刻停止すべきだと考えます。 再生可能エネルギーの普及はもちろんですが、蓄電技術を発達させて、家庭企業地域でもっと手軽に安く蓄電できる様にすること、また効率の良い送電システムを整備する事が大切だと考えます。 日本はこれから人口減少するので、必要な電力量も減っていきます.この機会に利用効率をあげる事で、原発はもちろんゼロ、化石燃料も最少限しか使わないことが可能になると考えます。 ちなみにもし真冬の厳寒期に泊原発で事故があれば、住民避難も原子炉への注水も無理だと思います。泊は再稼働させてはいけません。 最後に、このパブリックコメントは募集するだけでなく、その集計結果も公表すべきだと考えます。どうぞよろしく。
21916	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを支持します	ゼロシナリオを支持します。 私は今福島より東京に避難しています。16年前に福島に土地を求め家を建て神奈川より移住しました。大地に根ざした暮らしがしたい、孫に田舎を作ってやりたい、無農薬有機栽培で自分たちが食べる農産物を作りたいという思いは儚で開墾することから始まった15年間で実現しつつあり、自然の恵みに感謝する日々でした。 原発の事故は、一度で、私共の思いも努力の結果も、孫をこの地で逆ぼせる夢も奪い去ってしまいました。 私は他の誰もこのような目にあわせたくありません。 技術に過ちはつきものです。それが進歩を促してきました。しかし原子力に過ちは許されません。放出された放射線を消す方法は無いからです。人類は自分たちでコントロールできない放射線を出してしまう原子力を使ってはならなかったのです。 また今までに積もり積もってしまった放射性廃棄物をどうするのか、それを生み出してしまった私共の世代がこの困難に向き合わねばならないと思います。ほかの15%や20～25%を選べば、更に増大する困難を次世代に先送りすることになります。 原発を存続させることに絶対に反対です。
21917	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます 原発はなるべく早く全廃炉にしてください。
21918	個人	家事専業	30代	女性	脱原発。甚大な被害を過小な被害報告しかなく小さな子供を育てるうえで本当に住みにくい日本になってしまいました。国政をきめてるご老人は身体に及ぶ影響はしれていますが未来ある子供の為に大至急停めてほしい。	福島の事故をうけて未だに停められていただき漏れ状態でよくも安全宣言成るものを掲げてなおかつ再稼働しようだなんてもってのほか。 政治家も自分たちの利権のみ国民とにかく今後の未来を担う小さな子供の為にも原発ゼロで安心して暮らせる日本国を再建してほしい。 主人は群馬県に単身赴任私たち子供と松本に別居状態を続けなければ成らない現状は全て原発事故の子供に与える影響の為 せっかく家族なのに小さな家族すら崩壊寸前に陥れられています。 安全神話のもとに後から後から恐ろしい物質が公表される現状では関東には小さい子供を連れて生活したくありません。 福島県の子供に限ったことでなく小さな子供に与える悪影響を正しい情報を公開すべきです。
21919	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	エネルギー政策の地方分権。再生可能な自然エネルギーの開発普及。原発の安全性の徹底検証と公開。新原発建設せず。休止炉は再稼動せず廃炉。事故時に影響を受ける可能性のある全ての自治体を検討の当事者に。	エネルギー政策の地方分権を進め、エネルギー多消費型社会構造・生活構造を変革し、需要に合わせる供給から供給にあわせる需要に転換すること。 また、自治・地域分散型のエネルギー供給、再生可能な自然エネルギーの開発・普及を進め、温室効果ガス削減を図ること。 原子力発電所の安全性を徹底的に検証・点検して情報公開すること。 原発に依存しない社会をめざし、新たな原発は建設しないこと。休止した炉は原則的に再稼動せず計画的に廃炉とすること。原発の設置・稼動に関する検討は事故時に影響を受ける可能性のある全ての自治体を当事者とすること。 当団体は、7月27日に開催した第43回定期総会で上記の主張を決定した。
21920	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発（ゼロリナリオ）を支持します	大飯原発の再稼働を直ちに停止するように求めます。 さらに、火力発電を65%よりも減らし、自然エネルギー発電を増やすように求めます。 地震大国日本で、またいつ福島のような悲劇が起こるかわかりません。 （2005年1月1日を起算日として30年以内に87%来ると予測されている、M8.4の東海大地震のプレートとプレートの境目・震央に位置する浜岡原発など） 安心して子育てのできるエネルギー政策を求めます。
21921	個人	自営業	60代	女性	原発稼働に反対いたします。	人類はいまだ原子力をコントロールする力を持っていないと思うからです。今回の福島の原発事故でもその事故後の対応ですらなっていないと思います。原発関係者と政府関係者総不信です。このようなレベルの低さで原発を再開するなど言語道断！断固反対いたします。 ほかに方法があります。もっとクリーンで、効率的な方法が。 日本人の技術力・創造力を持ってしたらかならずできると思います。 原子力関係者の口車に乗せられないでください。
21922	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます 将来の世代の安全のために原発は廃炉にしてください。

21923	個人	その他	40代	女性	原発は全て廃炉にして下さい。今更ながら、原発の危険極まりない実態を、福島、女川原発の例により知りました。即ちに、原発ゼロを前提に、自然エネルギー（太陽光、地熱など）を有効活用する政策を作って下さい。	放射線は、半減期までにも数十年必要なものもあると聞いています。だから、原発にはたよらないエネルギー政策を今すぐに、作り始めて欲しいのです。核のゴミについても、今後、どこに捨てるのつと疑問です。大飯原発が再稼動するまで、しばらくの間、日本では原発は稼動していませんでしたが、エネルギー不足で大混乱でもおきましたでしょうか？おきていません。自然エネルギーを有効に活用して、安全で、エコな暮らしを推進していきましょう。放射能によって地球が汚され、健康被害を被るのはごめんです。
21924	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度については(1)ゼロシナリオを選択します。	3.11の大震災での福島第一原発事故で原発安全神話は完全に崩壊しました。 佐賀県にも玄海原発がありますが、原発事故の不安はぬぐえませんし、やはり再生可能なエネルギーにシフトすることが大事です。 原発をどうするかより、脱原発で将来安心して利用できるエネルギー政策をすることが国民への責任だと思います。
21925	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを支持します。	原発のことを知れば知るほど恐ろしくなります。 今すぐにでも全廃すべきです。 平和利用、低コスト、環境にやさしい、、みんなウソばっかり！ そして核抑止に利用なんてもってのみ。 地震大国日本に原発は不向きです。 原発から足を洗うことを世界に向けて宣言すべきです。
21926	個人	その他	60代	男性	次の理由によりゼロシナリオを採用すべきである 1．原発はそのエネルギー発生原理により、地球温暖化を引き起こす 2．社会信義に反する推進がされている 3．評価に際して、期待値原理を用いてはいけない	ゼロシナリオを採用すべき3つの論理的・科学的理由を以下に述べる。 1．原発はそのエネルギー発生原理により、地球温暖化を引き起こす もともと化石燃料は、長い地球の歴史を通じ、動直物の死骸などが太陽エネルギーによって変形・固定されたもので、地球に降り注ぐ太陽エネルギーを一時的に貯蔵しているに過ぎない。すなわち、化石燃料を燃やすということは、貯蔵している太陽エネルギーを空間に、また宇宙に戻すというプロセスである。現在、地球温暖化といわれているのは、大気圏の熱交換効率の制約から一時的に熱放出が滞っている可能性のことであり、長期的に考えれば、太陽と地球を合わせたエネルギー収支としては問題とは言い切れない。 ところが、核エネルギーというのは、ビッグバンで生成された物質を分解して作るので、太陽エネルギーとは全く無関係の新たなエネルギーを地球上に純増させるので、地球温暖化を引き起こす。 2．社会信義に反する推進がされている 医療の世界でも漸くインフォームドコンセントが常識となってきたが、立地に限らず、電力の利用者を含めて社会として、予め最悪の事態について知らされているべきである。この点において、原子力産業は遅れているし、不誠実である。 事故学の権威、C. Perrow（『Normal Accidents』）のいうように、複雑システムでは予期できない障害が起きるのが普通で、原発のような複雑なシステムでは一定の確率で事故が起きて当然というのが（原子力を専門としない一般の）工学者・エンジニアの実感であろう。この意味で、Perrow 自身は原発に反対しているが、このような技術というものに関する客観的事実が社会から覆い隠されてきたことが問題である。 飛行機が一定の確率で必ず落ちるように、原発大事故そのものは必ず起こるのであるが、起こりうる最悪の事態（メルトダウン、メルトスルー、大爆発等）を想定しての避難計画策定や演習が行えないという幼稚な発想の運用では、大事故が起きたときにまた大惨事となる。 3．決定原理が正しくない 現在不確実性を伴う案件について多くの政策決定は、確率と被害（または便益）とを掛ける「期待値原理」によって評価されている。ところが、非常に稀な事態については、当然ながら生起確率を信頼性をもって見積もることが出来ない。さらに、最悪の事態そのものも、未経験なことが多く、信頼性をもってその被害を見積もることが困難である。そこで、信頼性の乏しい確率推定と信頼性の乏しい被害推定を掛け合わせれば、全く信頼性のない評価となってしまう。したがって、稀にしか起きない重大事故については「期待値原理」で判断してはならない。N.N. Taleb（『ブラック・スワン』）は、このような稀にしか起きない重大事態を「ブラック・スワン」と呼び、その評価には「ミニマックス原理」を用いることを提唱している。 ゲーム理論においては、災害対策や事故対策は、自然や制御不可能なシステムを相手とする二人ゼロ和ゲームとして定式化できる。ゲーム理論の成果によると、このような場合の最適解は、「ミニマックス戦略」によって得られるが知られている。 「ミニマックス原理」では、取り得る代替案のそれぞれに対して、相手が打つ手（この場合は、災害や事故）による最悪事態を考えて、最大損害が小さいような代替案を採用する。単純化した例では、「原発推進」代替案を採ったときの最悪事態は「メルトダウン、メルトスルー、大爆発等」であり、「脱原発」代替案を採ったときの最悪事態は「電力不足、暑い夏、不景気等」であろう。信頼できる確率推定値はないので、この二つの最悪事態同士の比較をして、被害の小さい方を選ぶのが、ミニマックス原理による評価である。
21927	個人	自営業	70代	女性	原発ゼロ　廃止	他に電力の方法がないわけては、ないので 地球が破滅してしまうような　ものは、絶対つくるべきではない 放射能廃棄物の処分も安全でないのに　おそろしいものをやるべきではない 未来のために　世界のために　せめて　原子力は、やめてほしい。
21928	個人	自営業	30代	女性	政府提案の1つの「脱原発シナリオ」 原発:0%　自然エネ:35%　火力・ガス:65% （2030年までに脱原発） を支持します。	私が「脱原発シナリオ」案を支持する理由は、要約すると下記4点となります。 1) 原発のリスクの巨大さ（事故が起きた時のリスクが設置＆稼働コストに見合わない） 2) 原発の再稼働や新規増設の問題（活断層など地質的に向いていないこと、および福島事故以降の国際社会からの評価） 3) 脱原発のコストは割安であること（原子力発電のコスト［核廃棄物の最終処理や事故時のコストを見込んだ］と比較して） 4) 核廃棄物の処理の問題（核廃棄物の処理方法について実質的な処理方法が見出されていないこと） 以上、4つの理由からです。「脱原発シナリオ（原発:0%　自然エネ:35%　火力・ガス:65%）（2030年までに脱原発）」を支持します。
21929	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	人類の生存のために原発は全廃炉にしてください。
21930	個人	無職	70代	男性	当面は立地条件と原子炉の状況から比較的安全度の高い原発を選び、安全対策に万全を期した上、必要な範囲で稼働させるが、次第に原子力発電を減らし、2030年には原発依存ゼロを目指す。	上記のように考える理由は原発事故の不安もさることながら廃棄物の問題解決が困難と思うためである。使用済み核燃料は将来地下に埋めることになっているが、どこでも地震が起こり得る日本で適地が本当に得られるか。仮に有ったとして自治体または住民が受け入れるであろうか。岩手や宮城の瓦礫ですら放射能汚染を心配して反対運動が起こるような状況から見て、それとは比較にならない程危険を伴う高レベル廃棄物の最終処分場が決められるとは思えない。また現在考えられている最終処分に至るプロセスは技術的に大変困難で経済的に実行可能か大いに疑問である。解決策の見通しがないまま使用済み廃棄物を増やし、続けることは出来ない。
21931	個人	法人等	60代	男性	選択肢を次のようにしてください。 「即時全原発を廃止するに賛成かどうか」	福島の原発事故が起きる前も、政府と電力会社は原発が安全であると主張していました。しかしあのような事故が起きた今どんな理由をあげようとも原発が安全であることを信じることはできません。 日本は世界最大の地震国でいつ巨大地震が発生するかわかりません。 また原発の地下には活断層があるとも指摘されています。 原発事故が起きたときには数年後に多くの子どもたちに甲状腺がんが発症します。2030年までにもう一度原発事故が起きたとき、あなたたちはその子どもたちにどう責任をとるつもりですか。あなたたちは責任はとれないのです。 ですから、2030年などと悠長なことをいわず即刻全原発を廃炉にする選択しに変えてください。 また、選択肢は廃止するかどうかの2者択一にしてください。 その理由は、廃止以外の選択肢が多ければ存続を支持する人が多くなり、原発推進に誘導することになるからです。
21932	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は未完成の技術であり放射能事故が起こると致命的である。地震国日本では危険なことが今回の東日本大震災による福島第1原発事故で証明された。日本の原発をゼロにし、代替エネルギーに転換すべきである。	原発はアメリカ潜水艦の動力の軍事技術を転用して開発され、安全性の技術は未確立であり、使用済み燃料の廃棄方法も未確立である。したがって放射能事故が起これば致命的な事態となり、放射性廃棄物は将来の子孫に放射能汚染の危険をもたらすことであり、エネルギーの供給手段としてまったく不適切なものである。 特に我が国は、世界でもっとも地震の発生する地域であり、原発の直下に活断層が存在するものもあり、原発を設置する上でもっとも不適切な国である。そのことが証明されたのが今回の東北大震災と巨大津波による東京電力福島第1原子力発電所の深刻な事故であった。予想される東海、東南海地震などの巨大地震が起これば、周辺の原発の事故も予想される。あと1基でも事故が起これば、1地域の問題ではなく日本全体が壊滅的な打撃を受けることが予想される。電力会社は自社の利益維持のために原発の稼働にこだわっているとしか考えられない。百歩譲って、利益追求で動くのが企業の論理としても、日本が壊滅したら企業の存続どころではないだろう。また企業が動けないのであれば、政府が国民と国土を守るために電力会社の行動をきびしく規制しなければならない。ドイツのように原発をなくす方向に向かっている。日本の原発をゼロにして、太陽、風力、地熱、潮力などの自然代替エネルギーに転換すべきである。日本の存亡の危機ともいうべき時期に来ていることを政府は理解しなければ世界の笑いものになるだけではなく、国を滅ぼすことになりかねないと考える。原発をすべて即刻廃棄することを強く要望する。
21933	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロの日本をつくる「原発ゼロシナリオ」をつよく要請いたします。	地震大国日本にこんなにたくさんの原発があり　ひとたび地震が起きてしまえば ここまで甚大な被害になることが　このたびの３１１の地震で明らかになりました。 国民の命はもちろん　食品や経済に至るまで　その被害は計り知れないことが また　未来の地球にとっても　甚大な被害になることが　私たちも痛いほどわかりました。 また　原子力発電所は　ウラン鉱石を発掘する際にも被爆者を生み出し それを運搬する際にも　それを使用して発電する際にも たくさんの被爆者を生み出しています。 たくさんの被爆者を生み出し　命を犠牲にしながら　電気を生み出している それが　原発大国日本の　これまでの姿でした。 日本の国土を守り　豊かに発展させていくのであれば　平和で循環する再生エネルギーの開発と普及に力を入れ　原発はすべてなくす。 これが　３１１を経験した日本国の　世界へ示す平和への道であると考えます。 原発がなくなれば　被爆者の数は減り　原発のある街の住民の対立もなくなり 海の生き物たちも再生され 国民は　心も身体も　健康になるでしょう。 真実を明らかにし　平和への　理性ある決定と行動 いまや　日本の全国民の総意となりつつある 原発ゼロシナリオを　ここに　つよく要請いたします ありがとうございます。
21934	個人	家事専業	40代	女性	原発依存率ゼロ%を求めます。	私の市はいわゆるホットスポット。この一年4カ月、学校や市に訴えかけて除染をお願いしたり、個人では庭を除染したり食べ物・水を気をつけたりして過ごしました。最初の一撃の爆発の時に政府の言う事を信じていたために子どもに低線量被ばくの影響と思われる体調不良が次々に出て、ネットによって今でも情報を収集しています。しかし東電は知らぬ存ぜぬで謝りもしません。 「火のないところに煙は立たない」 ネットの情報は玉石混淆であり、何か本当かわからないながらも福島県の子ども達にも今後不安が残るいろいろな症状が出ています。それを政府は知らないのでしょうか？本当にひどい。 「まだ何も終わっていない。」 これから膨大な時間をかけて、少しずつ放射能の影響が広く認知されてくることでしょう。 何も出来ない政府に「安全だから原発を動かす」と言われても全く信用できません。この事故によって、一度原子力事故が起こりこうなってしまったら人類の手に負えるものではない、ということがわかったはずです。再稼働は愚かな道を歩んでいる事に気がついてほしい。
21935	個人	会社員・公務員	30代	男性	唯一、脱原発の方針である「0%・ゼロシナリオ」の方針を確認すべきである。	原発は、事故を起こせば福島原発のように原発そのものの制御が不能になり、人間はただ、時が経つのを待つしかない。近隣の土地は除染しなければ住むことが出来ず、未だ福島の近隣住民は戻れていない。 燃料（棒）の取り扱いについても処分方法が確立しておらず、現在の保管方法についても、今回の原発事故や地震大国であることを踏まえると、安全とは言い難い。 こうした現状を考えれば、ゼロシナリオをめざした脱原発方針を速やかに確立し、あらゆる自然エネルギーの拡大（支援・補助）に向けた取り組みを具体化すべきである。 発電した自然エネルギーを送電できる・使用できる住宅環境を、政府の責任（投資）で一日でも早く登録し、未来の日本のためにも、安心・安全なエネルギー環境を確立してほしい。
21936	個人	自営業	30代	女性	2030年までに原発比率は0%とすべきである。	2030年までに原発比率は0%とすべきである。 原子力発電所がいかに危険なものであり、事故が発生すれば人や環境に甚大な悪影響を及ぼすものであるかということは、福島第一原子力発電所事故で既に立証されている。 また、自分達世代はエネルギーを享受する一方、放射性廃棄物という負の遺産を次世代に遺していくということは、世代間公平に反するものである。 経済成長という観点からも、これ以上原発に依存した経済に拘泥することなく、再生可能エネルギーの比率を高めるという目標を掲げ、国及び経済界がそれを支援することによって、グリーン経済を発展させ、雇用創出と技術革新を実現することが必要である。
21937	個人	無職	60代	女性	今すぐ、原発は0　を望みます	地震国である日本には原発を建設したことは間違いです 安全神話は崩れました 原発をなくしても、核廃棄物は残ります 原発にかかる費用を核破棄に使うべきです 節電に協力します 国会大包囲行動に参加することができないのですが このパブリックコメントで原発廃炉に参加します
21938	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選択する	「原発ゼロシナリオ」を選択する。 この期に及んでも、原子力既得権者（原子カムラ）による 嘘・ごまかし・隠蔽だらけの原発行政がまかり通っている。 これはまさに「国家犯罪」以外の何物でもない。 我が国においては正当な原発行政が不可能であることを 全世界に証明してしまった。 まともな運用ができない以上、やめる以外に選択肢はない。 一時的にCO2による環境負荷は増大するが、放射能汚染よりは はるかにマシである。その間、できるだけ短期間に国を挙げ、 電力に頼り過ぎない生活習慣・自然エネルギーによる発電・発送電の経営および資本分離による電力業界再構築を進め、 名実ともに環境先進国を目指そう。
21939	個人	その他	40代	女性	核融合発電の実現を目指して、国はピッチを上げて研究開発を支援する必要があります。	核融合発電の実現を目指して、国はピッチを上げて研究開発に支援する必要があります。 原子力発電については否定はしませんが、安全性に大きな問題があり、今後継続するのは難しいと思われます。 代替エネルギー源として、核融合エネルギーの開発は必須です。 核融合エネルギーの研究開発に資金を投入し、現在行われている基礎研究から応用研究、実用化までを20年以内の視野に入れ、現実的な支援をしていく 必要があると思います。 「核」という文字のイメージだけに踊らされることなく、国民に分かりやすく説明することも必要かと思います。

21940	個人	その他	40代	男性	1. 発電方法と数 2. 需要と供給のバランス 3. 原発の根本問題	1. 発電方法と数 大規模発電よりも、小規模発電による供給量を増やしていくべきではないでしょうか。そのほうが大震災等の自然災害に対して柔軟に対応できると思います。 再生可能エネルギーも重要でしょうけど、原発の様な供給力の大きな施設に依存しすぎると、そこが駄目になれば全ての都市機能等が使用できなくなる事態が容易に想起出来ます。 一か所集中の発電方法は早期に止めて、小規模な発電所の増設等による発電方法に切り替えて、電気がバランスよくシェア出来るように整備しなおすべきだと思います。 2. 需要と供給のバランス 2012年の東日本大震災に関わらず、夏の電気が足りなくてどうしようもなかったというニュースは聞いた記憶がありません。 つまり、電気が足りない、電気が足りないと言っているのは誰なのか、果たしてその情報は正しいのか、情報源は信頼できるのか、いろんなことを検討しなければなりませんが、生活リズムや、業務の運用方法をちょっと変えるだけで対応できるのであれば、現状での供給量で十分であり、本質的に電気不足だという意見は大きな問題ではなく、オオカミ少年による利益誘導の疑いがあるとも考えられます。 そして、今後、節電技術が発達し、節電機器が増えていけば、需要と供給のバランスが大きく崩れることは無いとも考えられます。 3. 原発の根本問題 原発施設も永久施設ではありません。いずれは撤去・処理しなければならなくなります。放射能汚染を進行するだけさせてから、撤去するより、傷の浅い今のうちに早期の撤去と処理をすべきだと思います。
21941	個人	自営業	60代	男性	2030年の発電構成はゼロシナリオを採用するべきである。 というよりも、全ての原子力発電所は早急に廃炉する方向で動くべきである。	早急に全ての原発を廃炉する方向で動き出すべきである。 原子力関連分野は、(1)技術的な管理・制御が完璧には不可能である、(2)核兵器開発と一連のシステムである、(3)この先の人類の生存に対して恐ろしい影響を及ぼしつつある、などの点からそのモも日本は手を出すべきではなかったと考える。 東京電力(株)等を筆頭とする原子力むらの面々による福島の人災をみれば、いかに無責任かつ非人道的なことが大手を振ってまかりとおり、一企業の不作為の責任を国民に押しつけようとする厚かましさには開いた口がふさがらない。こんな方々にこの先も原子力発電など続けて頂くわけにはいかない。 温暖化対策が遅れても、エネルギー安全保障が割高になっても、日本経済への負担が大きくても、原子力発電所は早急に廃炉へ向けて動き出すべきである。それが地球規模で放射能汚染をばらまいてしまった日本国民として、世界に向かって発信できる唯一の責任あるメッセージだと考えます。
21942	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)2030年の原発依存0%「シナリオゼロ」脱原発を進めて下さい。	3．11東日本大震災による福島第一原発の事故で原発の危険性が全国民に明かになりました。事故の収束、復興も進んでおらず、国民への健康被害の状況も未だ確かには分からない状況が続いています。この原発事故のため、自分の生まれ育ったふるさとの土地から離れなくては福島の方々も、いつ帰れるかも分からない状況です。人間にはコントロールできない様を持ち続けることは、わが国の子孫に永遠に危険性を残し続けることになります。たかが電気のために、命を危険にさらすことは絶対にありません。今こそ、全国民が一つになって核なき国づくりを進めていくべきです。わが国の安全を確保するためには「シナリオゼロ」以外の選択肢はありません。
21943	個人	その他	50代	女性	原発事故は国土と国民に予想できないほど甚大な被害、しかも取り返しのつかない被害をもたらす。地震国日本としては、将来に負の遺産を残す原発からの脱却をすみやかに達成する「ゼロシナリオ」を選択すべき。	原発ゼロシナリオを選択する理由は、大きくは以下の3つです。 1. 日本は地震多発国であり、原子力発電はリスクが大きすぎる。 全国的に地震が多発する日本では、日本中どこであっても原発は立地不可能だ。今回の福島原発事故においても、まず地震によって原子炉の周りの様々な細管の破損がおこり、その後、津波による決定的な冷却システムの破壊がおこった可能性が高い。いったん事故が起きれば、制御が難しい原子力発電に関して地震多発国日本は撤退し、廃炉のための技術確立を目指すべき。 2. 放射性廃棄物の処理方法が確立されていない。 原子力発電によって生み出される放射性廃棄物の処理については、再処理、直接処理ともに、処理方法が確立されていない。そのため、未処理の放射性廃棄物の貯蔵は増え続けているのが現状であり、福島第一原発4号炉の使用済み核燃料プールのように、常に危険性と背中合わせの状態にある。六カ所再処理工場においても、ガラス固化体化技術が未完成のため本格的な稼働ができずに延び続けており、いったん本格稼働すれば、日本中の原子力発電所全部が1年間に出す放射能をたった1日で放出する危険なものとなる。完全に放射能を安全なものに変える技術がないため、この狭い国土で原子力発電を続けることは、国民と国土の安全を損なう危険性が大きすぎる。 3. 人体への影響と地球環境への影響が大である。 原子力発電所からは、放射能を含んだ熱水が海に放出され、放射能を含んだ空気が空へ排出されている。世界中の原発の周辺、再処理工場の周辺で白血病やガンが増えており、日本でも原発周辺の住民の健康調査を行い、影響を検証すべきである。〇〇原発の近くに実家がある人から、母と叔母ら3人が甲状腺ガンで亡くなったと聞いている。原発を推進する人たちは、自分の家族を、特に子どもを原発周辺に、また福島に住まわせることができるのか？枝野さん、細野さんにも伺いたい。 また、原発からの海への熱水放出は、海水の温度を上昇させ、海面からのCO2排出を増やしている。原子力発電によるCO2排出量が少ないというのは、ごく一部の側面でしかない。海への影響も大きく、魚への影響も計知れないものがある。 以上。 原発ゼロシナリオを実現し、方向転換をして自然エネルギー関連の技術を売り出せば、日本の行き詰まった産業界にとっても新たな産業を興すチャンスとなる。今こそ、原子力から自然エネルギーへの方向転換を早急に進めるべきだ。日本は、東京電力福島第一原発事故から学ばねばならない。
21944	個人	会社員・公務員	40代	女性	「2030年に原発は0%」に賛成。2012年中に商用原子炉は全て稼働停止・再稼働禁止、廃炉作業を開始、代替エネルギーは天然ガス、発送電分離、電力自由化、分散型・循環型で多様なエネルギー源を開発促進。	「2030年に原発は0%」に賛成です。2012年中に商業用原子力発電所は全て稼働停止し、再稼働禁止とし、廃炉作業を開始すべきです。存亡の危機にある日本国の未来は脱原発の先にしかありえません。放射能汚染対応について日本政府は旧ソ連政府よりも酷い現状であり、原子力行政と原子力業界による重要な情報の隠蔽・捏造・操作は日常茶飯事なら、不安と不信感だけが募ります。原子力技術の短所は長所と比較して巨大過ぎるので、各国政府が原子力に拘ることは人類の未来と地球規模の自然環境に対する犯罪であると、人類が滅びしていなければ歴史が証明する筈です。環境や人体内の各放射性核種を迅速に正確に測定することさえできないという技術の課題を抱えた現状で、数万年を超える管理が必要な放射性廃棄物や、大量かつ多種類の放射性廃棄物を人類が適切に管理できるとは思えません。原発が稼働して何十年も過ぎ、何十基と建設されてもなお、現状の放射性廃棄物の処理方法では事故や災害時には大惨事の原因となるばかりで、万人が許容可能な処理方法は開発されていません。原子力発電所の存在は核拡散や核テロリズムの危険性を増大させますが、プルトニウムの本格利用によって世界中をプルトニウムが輸送される事態となれば、危険性は更に拡大します。挙句、原子力発電所を持っているだけで他国から核兵器開発の疑惑をかけられ、内政干渉（内政介入）の口実とされかねません。そもそも、プルトニウムの本格利用に関する技術開発は金銭的に破綻しているとしか考えられず、ウランの資源量は石油よりもはるかに少なく、ウラン鉱山での環境破壊や地域住民への健康被害も問題です。核燃料サイクルの関連施設、原発が必要とする「原発以外の電源や送電」の費用、研究開発費などを含めた原発のトータル・コストは非常に大きく、その経済的負担を軽減したい原子力業界は安全性を犠牲にし、過酷事故時の避難計画／経済保障／一生に渡る医療保障も無い現状で、一般国民は微々たる電力と引き換えに大きな健康被害と費用負担を押し付けられて激怒しています。管轄行政も放射線に関する技術的な専門家が皆無では、管理・監督という業務を放棄しているようにしか見えません。原子力発電所は平常運転時でも温排水問題や、原発従事労働者の日常的な被曝、外部環境への放射能汚染と周辺住民の健康被害を伴う施設であることは明白であり、放射線障害に関値は無い(β線核種やγ線核種による外部被曝よりも、α線核種などの内部被曝が大問題)、根本的な治療法も無く(対処療法しか無く)、しかも、被曝者の子々孫々にまで悪影響を残す可能性があるという深刻で悲惨な公害です。健康や生命について誰も責任が取れない以上、日本国内外での研究結果について、より安全側な情報を判断材料とすべきです。原子力発電は電気に特化したエネルギーの利用形態で、省エネルギーにも逆行しています。原発は電力需要の変動に柔軟な対応ができず、原発を増やせば調整用に原発以外の電源も増やすこととなります。高出力な原発は事故が多い為に稼働率が低く、電力供給の安定性を脅かし、その対策として、低出力で運転しながら待機する火力発電所や揚水発電所を必要としています。原発は大都市から離して建設され、大都市まで超高圧の送電線を必要とし、経済的負担や送電ロスを伴い、環境を悪化させます。高圧送電線の電磁波による周辺住民の健康被害も問題です。長距離送電は電圧・周波数の維持を困難にしますから、この点でも電力供給にとっては不安定要因です。電源三法交付金などは立地自治体の財政に一過性の膨張をもたらすことで、地域住民を賛成派と反対派に分断し、地域の自立を妨げ、正常な判断の困難な(いわゆる)原発マネー依存患者としてしまいます。そして、原子力業界は暴力団の資金源となって労働者の違法な募集や搾取という問題まで含みます。原子力発電の利益を得る者と不利益（危険性）を引き受ける者とが、地域的または世代的に異なることは不公平であり、このような異常事態は是正すべきです。反原発運動に対する抑圧や人権侵害には、原子力業界のみならず、官僚／政府／マスコミ(テレビ、新聞)／公務員（警察など）／大学や研究機関／医療関係者／妄能人など様々な分野の方々が加担し、エネルギー問題／環境問題を検討する為の正確な情報が大多数の一般国民へ提供されず、放射能汚染に関する違法行為を助長しています。日本が真剣に「民主主義を草重する法治国家」を目指す為にも、現状を改善すべきだと考えます。このような異常な社会の状態に、これまでの原子力発電に偏ったエネルギー政策が寄与しています。東日本大震災から1年以上が経過しても、大気や海へ放射性物質を大量に放出し続けゴミ(瓦礫を含む)や食品と一緒に日本国内外へ拡散させ、非常識な放射性物質の取り扱いをしている日本が、世界から非難されることは当然だと思います。今、エネルギー政策を改善できなければ、今後、ますます健康問題と経済問題が悪化し、日本国が滅亡してしまいます。新エネルギー政策への要望：原子力発電に偏ったエネルギー政策を廃止し、明日かも知れない巨大自然災害の発生前になるべく早急に全商用原子炉の廃炉作業を開始し（当面の代替エネルギーは天然ガス）、原発に注いで浪費した莫大な予算を抑制してエネルギー計画に柔軟性を持たせるべきです。発送電分離（発電業者と送電業者の分離）と電力の自由化も必須なので、自由化しても電力の安定供給が確保可能なシステムを構築し、省エネや新エネルギー源の開発を促進し、分散型・循環型で多様なエネルギー源を開発することで環境汚染・環境破壊（地球温暖化を含む）の低減も図れます。但し、陸上におけるダム／巨大風車／メガソーラーは環境破壊や健康被害の可能性が高い為、反対です。海上発電施設の開発では、漁業資源の損失と環境破壊が少ないことを第一の優先課題として下さい。省エネや新エネルギー源開発は、経済（技術や製品の輸出）でも、日本の国家イメージでも、安全保障でも有益になる筈です。
21945	個人	無職	60代	男性	原発はゼロにする! 2030年ではなく"即"	(1)大地震に対する原発の耐震化は無理であり 日本の様な地震国に原発は造ってはいけな い事は世界の常識であり福島で答えが出て いる。 (2)原発を動かしいる国の組織はブレーキのな い車のようで恐ろしい。 このままだとまた大事故が起こりその時 日本は無くなるだろう。 (3)私にはもうじき初孫が産まれてきます。 この子たちにこれ以上生きにくい日本にし てはならない。 経済より命を優先。 祖先より引き継いだ国土を汚してはならな い。
21946	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオ　～すべての原発の廃棄と、自然エネルギーを中心にしたエネルギー政策の実現を求めます。	再生可能な自然エネルギーに力を入れ、大量生産・大量消費・大量廃棄の生活を見直すことで原発ゼロを めざすべきです。シナリオゼロの選択をした場合、温暖化対策は進まないというのは、拙速で意図的なものを感じさせます。 福島第一原発事故を経験した日本が、これ以上、未来に「負の遺産」を残さないために大きな決断をすべきです。
21947	個人	パート・アルバイ	30代	女性	原発を減らすのには反対	原発を減らしたら、電力の不安定化、使用制限、電力価格の高騰により、産業が海外に移転し、国内産業が空洞化し、景気の悪化や失業者の増大は避けられません。
21948	個人	会社員・公務員	30代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」においてゼロシナリオを支持します。核燃料の直接処分にいち早くとりかかり、他国に先んじて廃炉技術・核燃料処分技術を確立しそれらを産業として育成することを提案します。	現在提案されているシナリオの中で唯一、核燃料を直接処分すると明言されており、今後の道筋が明確と感じられます。 現在世界各国で原子力発電所は稼動しており、それらから排出される使用済核燃料を「根本的に」安全に処分する方法は確立されていないといえます。現在日本で採用されている地層処分も数世代にわたる安全の担保という点では疑問点が多いと言わざるを得ません。廃炉技術に関しても同様です。 原子力の安全性や「低コスト性」について、大いなるミスリードが行われていたという印象を持つ人は多いでしょう。それらの中で原子力発電所の新設を行うのは現実的ではありませんが、これまでに様々な種類の核燃料や原子炉開発し運用してきたという実績も見過ごすことはできません。何より、現在原子力技術者がヘッドハンティングされ海外に人材流出が起こり始めているということがその証明です。 これまでに培った技術を絶やすことなく、核燃料を無害化して処分できる技術（今は夢物語とされているオメガ計画等も含む）を開発し産業として輸出する上で「既に日本国内では実績あり」とすることは強力な後押しとなります。
21949	個人	自営業	60代	女性	原子力から脱却し、意欲的な気候変動目標を掲げ、果敢に機能不全に陥ったエネルギー部門を転換する大胆なエネルギー計画の「4番目の筋書き」を私たちに提案してください。	政府は原子力無しでは電気料金が上昇し、経済は深刻に落ち込むと主張しています。しかし、多くの専門家はそうは思っていません。もし政府が機能不全に陥ったエネルギー部門を再生するためには論理的な手順を踏み、市場に小さな電力会社の参入を許可すれば、不足エネルギーを十分埋めるための再生可能エネルギーへの投資が行われるでしょう。例えばドイツは2011年に17の原子炉のうち8つを停止させただけでなく、彼らは同時に新しい再生可能エネルギーの雇用によって自国の経済を後押しした生き証人です。
21950	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発は反対です。	知らなかったんです。 原発があんなに怖いものとは、事故があって人間が手がだせないようなものを どうやって人間が管理できるにですか？ 電気の恩恵は感じています。 ただ、いまままの原発事業を進めていくことには、反対です。 本当に怖い。すぐに、止めてもらいたいです。
21951	個人	無職	40代	女性	0シナリオを選択します。 原発開発・建設にかける費用を、クリーンエネルギーの開発にかければ、もっと低コストでクリーンエネルギーを使用出来るようになるはずです。	全国民の安全無しに生活の安定を語る事は、無意味ではないでしょうか。安全を前提とした生活の保障をする責任が、政府には有るのではないのでしょうか。 原発開発・建設に国民の税金を用いるのではなく、高性能の蓄電池や、太陽光等の自然エネルギーの開発・低コスト化に力を注ぐ事を望みます。
21952	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを選択。 1）使用済燃料の処理技術が不確定な現状で、原子力発電技術は未完成である（安全でない技術）。 2）各種の給電方法を促進させ、電力会社以外からも給電を行う（供給問題の解決策）。	ゼロシナリオを選択すべき理由は下記です。 1）使用済燃料の加工処理を他国に依頼し、さらには使用済燃料の保管場所の確定しない現状では、原子力発電技術は未完成技術と考えるべきである。 また、放射能の半減期を考えると、数十世紀に亘って、使用済燃料を安全に保管することは不可能と考える。従って、放射能の半減期を短縮させる技術の開発完成まで、原子力発電は停止させるべきである。 2）今まで電力供給を電力会社に一任させてきた。しかし、各種の発電技術の発展により、電力供給も多様な方法を採用すべき段階に来たと考える。例えば、各家庭での太陽発電を促進させ、電力会社に頼らない電力エネルギー供給システムの確立を図るべきである。また、地方においては、地方にあった電力供給システムの開発を促進させるできである（地熱、潮力発電、等）。 3）原子力発電技術が国家戦略として必要と考えるのであれば、民間の原子力発電所はすべて廃炉にして、国家プロジェクトによる原子力発電所を一か所に限定して発電管理すべきである（勿論、テロ対策も備えた防衛力を備えて施設とすべきである）。 －以上－
21953	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 電気は使わなくても生きていける。 原発自体の安全性だけでなく、使用済核燃料や放射性廃棄物の処理方法などもうやむやな状態で安全ですといわれても納得できないし、このままでは確実に将来に負の遺産を残すことになると思う。 今の段階では自然エネルギーを増やすことはすぐにはできないこともわかっているけど、それならみんなでまた節電したらいい。 原発は絶対反対です。
21954	個人	無職	60代	男性	1　あくまで原発ゼロをめざす。 2　使用済み核燃料は全量廃棄処分。	これまで原子力発電の開発に偏った予算配分であった。これでは、他の再生可能エネルギー源開発の進捗が停滞しているのは当然。今後、原発の分野での新しい予算は、使用済み燃料処理技術を含む安全技術のみに抑えて、他のエネルギー開発に力を注ぐべき。 人の知恵を集中すれば、現状では予測すら出来ない効果が得られると信じる。 過去に国を挙げて原子力に集中したと同じ勢いで新しいエネルギー政策を前進させるためには、2030年の達成目標はあくまで、原発ゼロであるべき。腰の引けた計画では、予算の集中が出来ず、無駄な仕事が増え、空振りに終わってしまう。

21955	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。 地震・津波の多い日本で事故を防ぐことは無理。核廃棄物の処分できず、電力会社と国に原発を安全に運営する能力がない。全原発を廃炉にしすぐに使用済み核燃料を冷却すべき。	原発ゼロシナリオを選びます。 1、地震・津波の多い日本で事故を防ぐことは無理。活断層のない土地は日本には少ないし、現在の原発の下にも活断層があるので危険である。 2、現在、核廃棄物の処分ができていない以上、核廃棄物を増やす原発を運転していくことは間違っている。 3、日本の電力会社と国に原発を安全に運営する能力がない。福島第一原発の事故で、東京電力はすべてを想定外の津波のせいにしているようだが、以前から津波の危険性は指摘されていたのに対策を怠っていた。また、小さな事故が起こっていてもそれを隠ぺいする体質があり、信用できない。 4、原発は停止させていても、使用済み核燃料を長期間冷却せねばならず、いずれにしても危険であるが、運転中であればより危険である。何らかの理由で、核燃料を冷却できなくなったとき、核燃料が冷却中であれば、1週間ていどの時間的余裕があるが、運転中ではほんとが時間がなく危険である。すぐに全原発を廃炉にし、すぐに使用済み核燃料を冷却すべきである。 5、原発事故が起こった場合、国が周辺住民を避難させることができない。福島の事故でも、スピーディの予測結果もすぐに公表しないし、適切な避難範囲も指示できていない。 6、原発作業員は必ず被ばくする。下請けになればなるほどその被ばく量は多い。電力会社は被ばく労働者が病気になっても面倒をみないし、その事実を隠ぺいする。そんなことは許されない。
21956	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。まず、危険度の高い35～40年の老朽原発を廃炉に。また、活断層や津波に弱い環境下の原発を停止に。その他の原発も、シビアアクシデントに完全に対応出来ているもの以外は停止する。	「安全神話」に寄り掛かった原子力村のなれあいは今もなくなっていない。保安院の無能・無策ぶりはあきれるばかり。役立たずどころか国民を裏切っている役人をなぜ高給で養わなければいけないのか？電力会社の原発作業員も危険きわまる原発というモンスターを操縦する資質と能力に欠けていることが判った。訓練すら満足にしていなかった。東電以外も同じだろう。そして技術者、学者がほとんど無責任で信頼できる人物がいないことも判った。要するに原発を扱う資格と能力がない人たちだ。そんな人たちが全国で50以上の原発というモンスターをいじくっていると思うと背筋が寒くなる。核廃棄物（万年単位で面倒？みなければならない汚物）の処理方法さえないものを、よくものうのうと原発敷地内にため込んで推進できたものだと神経を疑う。彼らの頭には自分と自分の家族の明日の幸せだけあって、国民や人類全体のことなど思い至らないのだろう。そんな人たちが原発をおもちゃにして弄んでいたと思うと、人類に未来はないと思う。３．１１で、最終的にはコントロール出来ないと分かっている核という危険きわまりない原発（核兵器も一緒）と人類は共存できないと思い知らされた。原発は核抑止力でもあるなどとの理由で原発政策を進めてきたこの国の保守勢力と保守メディアの陰険な策謀がまだ生きていて、陰でこそこそしている姿は本当に恐ろしい。そうした彼らの存在が原子力村をこの国に形成してきた真の犯人であることも白日に晒された。 　原子力と人間は相容れないものだとやっと分かった。神話を信じさせられてきた自分の反省もこめて。
21957	個人	無職	60代	男性	「原発廃炉	日本国は昭和20年８月に広島、長崎に米国に原子爆弾の投下により、何十万人の人々に被害を与え、之世、３世まで　もう今なお放射能の後遺症によって苦しむ人がいる。又第五福竜丸乗組員の放射能被害や、今回の福島第一発電所の事故は、福島県民の被害者を置き去りにしている。政府、東京電力はこの人達に（被害者に）、本当の謝罪をしていない異状な事態（当然廃炉）ですが、一部の人の傲慢な姿勢に怒りを覚える。 又大飯原発の再稼働、現在停止中の原発再稼働には反対です。 この先、原発は廃炉を選択し、太陽光発電、風力発電、地熱発電、潮流発電、等日本の最先端技術知恵を最大限に活かし、自然エネルギーに転換する。 明るい未来を築く為には、私達が地球、全世界が原発の廃炉になる様、声を大きくして呼びかけていきたい。
21958	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ただちに、原発ゼロを希望します。 どこか、一箇所に集め、そのまま、解体し破棄してください。 新エネルギーに賛成です。	私は、独身の頃千葉県柏市も住んでおり、茨城県の東海村の放射能もれの際に恐怖を覚え、この世のものとは思えない感覚を味わいました。 そして、子供を持ち、自然育児を心がけていた頃から、原発や六ヶ所村の放射能もれのことに反対してきました。（著名活動） そのため、原発関連のエネルギーには断固反対です。 福島の原発が爆発した際も、５歳の子供と、家に2週間近くひきこもりました。 あのようなおぞましい思いは、子供には2度とさせたくありません。 次世代には残せません。 死んでも死にきれません。 7月の代々木公園の集会にも参加しました。 どうか、国民の声を聞き入れてください。
21959	個人	会社員・公務員	60代	男性	エネルギー政策に関する意見聴取会の参加者が脱原発（直ちに全面停止）派 に偏りすぎているので改善出来ないか	2030年でのエネルギー政策に関する意見聴取会では原発0%が70%との事である。しかし、参加者については「最大限の安全を確保した上で、安定した代替エネルギーの確保まで原発を稼働すべき。」という考えの出席者比率が少ない。 この理由は、比較的高齢（言い換えると年金生活者）公務員、公務員の家族（奥さまと子供）等が多いからである。 製造業やその他の業種で電気を使って働く人は遮二無二働いており、この様な場に出ていく時間はない。 各社世論調査では即時全面停止という意見の比率は70%にはなっていない。 一方官邸や国会へのデモもそうである。国の将来や産業の事を考え無くても問題のない税金で飯を食っている人達がこういう行動を取っている。国に税金を納め、高い電気代に苦しみながら死にものぐるいで働き、天然ガス、原油の輸入代金外貨を稼いでいる人達はサイレントマジョリティーであり、私もその一人である。何とかこれらの意見や考えを反映できる仕組みにならないものだろうか
21960	個人	無職	70代	男性	脱原発を目標とし、それに合った国造りをしていくのが、国のリーダーの重要な役割である。	原発は事故が起これば、被害は甚大である。1000年のスパンで考えると、絶対起こらないという保証はない。絶対に起こらないのであれば、電力を一番使う東京に設置すればよい。過疎地に原発を立地するのは、事故があるかもしれないからである。1000年のうちに3回も事故が起これば、利用できる国土は非常に狭くなる。日本人は自然に溶け込む民族である。人間の欲望に走るのでなく、限られたエネルギーの中で、精神的に豊かな国造りを、国のリーダーは推進すべきである。また世界で唯一の原爆被爆国として、この姿勢を持って、世界をリードしてほしい。
21961	個人	自営業	50代	男性	0%を希望します	電気事業における、昨今の仕組みに疑問があります 特に原発関連は既得権を死守するための道具として使われているような気がします。 生活するうえで、電気の恩恵を受けている事実は否めません 電気は必要です そこに目を付けた国家の役人の思惑が見えてくるようで憤慨しています 原子力が危険なものであるが故、徹底した管理のもと稼働していることは認めます。 その管理を国が行う大義名分で、一部の役人連中に大きなメリットがあることに大反対です どんな形で発電システムが行われようと、国家のもと行われるようであれば 結果は同じでしょうけど、ほんの少しでも、国家の思い通りにさせない国民の気持ちを受け取っていただければ幸いです この日本という世界で一番必要な国に創り上げたのは、志高い役人たちの号令のもと、素晴らしい国民性を持っている日本人全員で創り上げた国であることを再確認する時期になってきたように思えます 同時にエネルギーを再確認しこの日本はゼロからのスタートに向けて覚悟を決めて欲しいものです
21962	個人	無職	60代	男性	人類の生存権を守る。そのために原発から完全撤退を決断する。	原発は無事故ではいられません。原発は生命の自然な営みを害します。 必要な電力のために人類の生存と命・健康を犠牲の担保にすることはできません。生活用の電力も、産業用電力も、自然エネルギー中心に転換する。それが今日の福島原発事故災害の最大の教訓だと思います。
21963	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発再稼働に関する反対コメント	2011年3月に起こった東京電力福島原発の事故原因も究明されないまま、大飯原発の再稼働が始まっていることに大きな不安を感じる。 福島の状況が物語るように、人類には核に対する処理能力が未だないと実感している。 原発に頼るのではなく、今すぐに再生可能エネルギー発電に切り替えていくべき。 地球や人類の未来、私たちの子供も未来のために原発再稼働させてはいけない。
21964	個人	自営業	30代	男性	「ゼロシナリオ」に賛同します。 安全保障とコストの観点から「ゼロシナリオ」がベストと感じました。	以下に理由を記します。 １　安全保障 １．１　地政学的リスク（イラク戦争後の多極化する世界の中で日本の地政学的リスクが高まっていること） － 日本はNATOとSCOに挟まれた不安定な位置に存在する － 同盟国アメリカの経済リソースはSCO（中国・インド）との調整に奪われている － 同盟国アメリカの外交リソースは中東・テロに奪われている － 同盟国アメリカの軍事リソースは縮小に向かっている － 同盟国アメリカの軍事リソースは中東・テロに奪われている １．２　原発テロのリスク（イラク戦争後の多極化によりグローバリズムの脆弱性が露見してきていること） － 対原発ウィルスStuxnetの登場 － 企業スパイ増加による機密情報の漏洩可能性 － 核燃料サイクル技術の不安定性 － 福島原発事故による原発の脆弱性（断層の隆起、地震の揺れ、津波による電源喪失）の露見 － 福島原発事故による原発の社会的影響の露見 ２　コスト ２．１　リスク算定が不可能な原発事故 － 保険会社が原発事故に対する保険を商品化した場合に限りその他のエネルギーと比較可能 － 原発事故のリスクヘッジがない現状では、原発の稼動コストは際限がないと考えざるを得ない
21965	個人	自営業	50代	男性	エネルギーは国内資源を利用したほうが国内の利益を増し景気を刺激する。 エネルギー輸入は利益の流出であり国内の利益が減少し景気を押し下げ、国内のエネルギーであれば利益の流出がなく景気を維持できる。	高価な自然エネルギーは経済的に不利なようにみえるが、国内資源であれば利益は流出しないので国内経済全体でみれば有利である。国内での費用が発生すれば必ず同額の収益が国内に発生するので利益には影響を及ぼさない。ところが国外への費用は国外で必ず同額の収益を発生させるが、そのぶん国内の利益が減少するので国内経済にはネガティブに作用する。 原発の場合ほとんどが国内資源なので国外資源よりも有利である。国内自然エネルギーがたとえ高価であっても、原発と比較した場合国内の利益の観点からはほぼイーブンである。ただし、失業率が高く景気が低迷している現在の日本では高価であっても国内自然エネルギーを採用したほうが景気刺激策となり有利である。原発が国土に広範な危険を及ぼすことがわかった現在、全体の経済には有利な国内自然エネルギーを採用したほうが有利で原発を採用する理由はない。 経済学的な理論を構築しています。文字数がたりません、詳しくはご連絡下さい。
21966	個人	会社員・公務員	50代	女性	ゼロシナリオを支持し、2030年までのできるだけ早期にゼロにする。	地震で壊れた家もすぐに手入れすれば住めたのに一年以上経験して家は傷んでしまった上に泥棒に何度も入られ狭い仮設で先も見えない人達が何人いるか分かっていますか。廃棄物処理も含めて自分の力で手に負えない物を持つべきではありません。日本が生きて行ける産業構造の転換、それに合わせてエネルギー政策、それを新たなビジネスにするにも今が考えるチャンス。 今を逃してどうしますか。目先の事は中長期の政策を踏まえた上で決めないと日本はいつまでも変われなくて沈没する。
21967	個人	自営業	30代	男性	原子力はゼロシナリオですすめるべきです。 2030年と言わず、現時点ですべての原子力発電所はすべて停止させ、廃炉へ向かうべき。	そもそも、大飯原発再稼働と同時に火力発電所をとめたところからもわかるように、電力供給は十分足りている。問題の本質は株価の都合という行政と企業の癒着問題であり、看過できない。即刻すべての原発をとめるべき。 電力供給を増やすのではなく、配電・発電は別会社化、地域分散化し、スマートグリッド化や省エネ機器への切り替え促進で、消費電力自体を減らす方向こそ肝要。 これは経済の活性化などメリットも大きい。地熱・風力・太陽光・水力など自然発電に関する日本の技術力はきわめて優秀で、そちらを発展させていくことでの海外競争力の強化も重要。 エネルギー輸入から脱却し、自給自足することでエネルギーの海外依存度を減らし、国としての自立を目指す意味でも重要なポイントになる。 原子力発電所、再処理施設、燃料棒の保存は国防の意味からも狙われたら最後の弱点でしかなく、こんなものが何十箇所もあること自体が異常。原子力に関する政策は即刻すべての原子力発電所を廃炉にし、放射能汚染を排除・軽減する研究のみにシフトすべき。 ゼロシナリオとくに2012年の時点ですべて原発は停止し、廃炉へ向かうことを提案します。
21968	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを強く希望します。	電機は私たちの暮らしに欠かせないものであり、大切に生み出し使っていかなければなりません。 しかし、それが私たちの生命を危険にさらすのであれば、思い切った後退もやむを得ないと思っています。 今回の原発事故で、どのような後遺症が生まれてくるのかは未知数です。わかってからでは遅いと思います。原爆のようなものではないとはわかっていますが、何らかの影響はあるはずです。 このような悲劇を繰り返さないためにもゼロシナリオを実行してもらいたいです。 原発の予算を、新たなエネルギー開発や新規参入等のシステム変更に活用すれば早くに実現できるのではないでしょうか。 よろしくお願いします。
21969	個人	無職	60代	女性	原発絶対反対です。3.11以降原発に家を追われ、職を失い、現地では放射能汚染に脅かされる労働と先の見えない日々が続いている。しかし資源もなく少子化の進む日本、原発なしで安全が確保できるかが心配です。	原発は一つもいらないのですが、いま日本が置かれている国際的立場上原発無しで安全かが心配です。日本は核を持たない・持ち込まないという事をどれほどの国が信じているだろうか。 原発無しに向かえるならば、あらゆる電力エネルギーの開発、更には原発に依存してきた雇用・地域経済等々やさしい道のりではありませんが、越えなければならないと思います。 良き将来は、電力は発電と送電を分離し消費者は電力を自由に購入でき、自家発電の余力は電力会社に売却できるのが良いと思います。
21970	個人	無職	80代以上	男性	原発反対！　人の命を第一に考える政治とは程遠い日本。 　今回の原発事故で、まだ収拾の目当てもない状況で、原発の再稼働を認めた政府は、どのように責任を取るのか、明確にしなければならない。	断層の上に原発設備があることが、いまどき分かってきたとは、到底思えません。　誰が、どのように、国民にはっきりと知らせなかったのは何故か。江戸時代に逆行しているのか？「知らしむべからずよらしむべし」の再来か？ 　原発に限らず、オスプレイ機の日本配備も、前から日本政府は承知していたとのこと。 　政府はいつまで国民をばかにしているのか。 　政府は財界や官僚のための政治をする気なのか？ 　原発再稼働は、だれの責任で実施するのか、明確に公表すること。そして、今後の展望を国民に語ること。
21971	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を早急に再稼働し、電力を確保すべき。次の代替えエネルギーの研究開発を進めるべき。そのコストと出力が確保できるまでは、現状と同規模の原子力発電を進めるべきである。	日本の電力は、家庭、会社、企業などで絶対に必要です。その電力を確保することは、国の政策上、絶対に必要です。しかし、３．１１東日本の大震災の菅直人前総理の全責任（国の責任者という意味でも）で、初動対応の悪さ、あるいは無責任な介入、その後福島への対応の悪さなどから、国民への被害を拡大させました。原発に対する国民感情を悪化させたのです。 原発は、クリーンで、CO2も排出しませんし、エネルギー源を輸入に頼らなければならない日本にとって、高効率のエネルギーです。日本の技術力（世界のTOP3は日本企業）は、逆に大震災において証明されました。海外において高い評価を得ております。放射能で亡くなった方はいません。節電による熱中症で亡くなる方が、増えたほどです。ですから、安全でクリーン、高効率のこのエネルギーを進めるべきです。当然、もんじゅも稼働させるべきであろうと思います。輸入エネルギーは、軍拡を続ける中国が、尖閣沖縄の領有権を主張するなど、状況いかんでは絶えず安定的に入るものでもありません。もちろん、中東情勢にも影響を受けます。 しかも、風力や太陽光発電では、コスト面、出力の面などで、エネルギーの代替えにならないと考えます。現状の原発による電力を確保すべきであろうと思います。それでも、原発の電力は、30数%の割合ですから、同時に、新しいエネルギー確保のための研究開発、投資が必要であると考えます。
21972	個人	その他	70代	女性	ゼロシナリオ	長崎の地での被爆者の一人として、平和憲法を守り、核兵器のない日本と世界にするために、今、生かされている私は、被爆で亡くなられた皆さん「ふたたび過ちはくり返しません。」と誓って祈っています。 原子力発電のために使用されている。プルトニウムもウランも核兵器の原料と全く同じ物質です。人が、人の欲望が制御できる物質ではありません。私たちより若い人々が住み続けるこの日本の地に、世界に　地球上の環境破壊につながる物資の使用を認めるわけにはいけません。(1)ゼロシナリオ　でなくてはなりません。自然エネルギーの開発を急ぐ必要があります。と共にひとりひとりが日々の生活の便利さをがまんすることです。

21973	個人	無職	60代	男性	「脱原発」について 『2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロにする（ゼロシナリオ）』に賛成。	『2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロにする（ゼロシナリオ）』に賛成。 原子力村→再生可能エネルギー村と、名称を変え、再生可能エネルギー開発に全力を掛ける。 東芝がウェスティングハウスを買収、日立がGEと合弁。そして、三菱重工業・・・。 世界中に400もある原発が今後100年も無事に済むとは思えない。もし、過去にウェスティングハウス社やGE社が世界中に売り込んだ原子炉に事故が起きた場合、その損害賠償は日本の各企業へも補償要求がくるのではないか。 福島原発事故を見る限り、とても各企業単位で対応出来る補償金額ではない。結局、補償しきれず、最終的に日本政府が肩代わりする様になるのではないでしょうか。東電の事故対応を見ているとそう思える。そうなると、その補償の為に国民にも多大な負担が発生するはずだ。国家破滅に陥る可能性がある。 今のうちに、原発技術を欲しがっている韓国へウェスティングハウスとGE合弁会社や原発技術等を売り払った方がいいと思う。事故発生前に早く決断した方がよい。 元々、原子力技術者は優秀な方々ばかりであるから、脱原発の代わりに再生可能エネルギー、シェールガス等の自然エネルギーを研究してもらい、その技術開発に集中投資した方が得策であると思う。（また、韓国にその技術を盗まれない様に注意しながら・・・） 以上
21974	個人	自営業	60代	女性	ゼロシナリオを選択。理由(1)原発は安全でない (2)事故がなくても放射性廃棄物、労働者被曝、立地自治体や住民など多くの犠牲を生み、未来世代に多大な負担を強いる (3)これまでのエネルギー消費全体を見直すべき	未来世代に対する責任として、私は原発ゼロシナリオを選択します。 理由(1) これまでも懸念していたように原発が安全でないことは福島原発事故が証明しました。地震列島である日本列島に原発はきわめて不適切です。 理由(2) たとえ事故がなかったとしても、原発が不可避的に生み出す放射性廃棄物は長期間にわたって環境に負荷を与え、またその保管は未来世代に多大な負担となってのしかかります。さらに、原発はそこで働く労働者の被曝なしには稼働できません。原発立地自治体やその住民を含め、さまざまな犠牲や差別なしには成り立たない原発によるエネルギーを私は使いたくありません。 理由(3) 有限な地球環境資源をまるで無限であるかのように錯覚し、湯水のように使ってきたこれまでのエネルギーの使い方を根本的に見直すべきです。現在のエネルギー消費量や使い方を前提にして、原発ゼロにしたらどうなるかという発想そのものを変えるべきです。化石燃料も再生可能エネルギーも含め、エネルギー消費全体を減らしても、それが公平に行き渡るなら、私たちは充分に人間的な暮らしを営むことが可能です。 　現在を生きる者の一人として、これ以上、地球と未来世代にツケを回さないことが私たちの責任であると痛感しており、その第一歩が原発をゼロにすることです。
21975	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発0%をお願いします。 今すぐでも一度すべての原発をやめていただきたいです。	原発0%をお願いします。 今すぐでも一度すべての原発をやめていただきたいです。 なぜこれだけ多くの日本人、世界中の方々が反対しているのに原発を稼動しようとしているのですか？ もしこのまま稼動を推進するとすれば、世界中の方々から呆れられるでしょう。 今回の震災による原発の大きな被害で、大変つらい思いをしている方々は今もたくさんいらっしゃいます。そのような方々への補償などの問題も解決しないまま、なぜ今原発再稼動なのか？信じられない気持ちでいっぱいです。 明日の日本のこと、明日の子供たちのこと本当に考えているのですか？！ 私自身の子供にも将来何の問題もない赤ちゃんを産む事ができるのか？本当に心配しています。 日本の地理的環境を考えれば、当然第２第３の地震は起こるでしょう。 お願いです。！どうか原発をやめてください！！！ 数々の困難を乗り越え、原発0%の国となった日本を、世界に堂々と発信してください！！今の行き詰った日本が、世界の中でもう一度イニシアティブを取ることのできる最後のチャンスだと思います。
21976	個人	その他	60代	男性	発は人類と共存できないことが、福島の原発事故で明になったおもいます。 再稼動をやめて、原発0にしてのエネルギー政策を作るべきです。	地震大国の日本は、近い将来大地震が予想されます、再び原発事故が起これば日本は住むところがなくなるのではないでしょうか、使用済み核燃料の処置もままならない今、一日も早く原発をなくし子供たちの未来を守るが大事です。福島の事故の原因がはっきりせず、原状回復ができていないのに、大飯原発の再稼動は狂気の沙汰ではないでしょうか。未来の保障ができないのが原発です。目先のことだけしか考えない野田首相は、国民の声を聞くべきです。
21977	個人	会社員・公務員	40代	男性	3.11の福島原発事故で明らかな原発の危険性から私たちの命を守るには「ゼロシナリオ」しかありません。	原発を続けることは、将来の子どもたちにどうすることも出来ない危険な放射能を残すことです。使用済み核燃料をどうするかの技術も処分場所も不確定な中で、原発を動かしていくことは出来ません。 　放射能は、いったん外に出ると私たちの生活環境を奪ってしまいます。故郷を失った福島県民のことを考えれば、原発をなくすことが重要であり「ゼロシナリオ」しか選択肢はありません。 　永田町（霞が関）に原発を建設しますか？原発が安全ならばできますが、できないはずです。 「ゼロシナリオ」を決定し、自然エネルギーの拡大に努力すべきです。
21978	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します	後始末もできない代物を使うこと自体に違和感を感じます。 後世の人たち残す負の遺産は、国の借金だけにして下さい。 そもそも、今の日本経済は膨れすぎていると思います。 原発に頼らないぐらいの電気でまかなえる経済で充分だと思います。
21979	個人	家事専業	30代	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21980	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー資源が乏しい日本にとって、電力エネルギーをを安全かつ安定的に確保することは極めて重要です。電力確保構成は、様々なリスクを検証し適切なエネルギーミックスとすることが必要と思います。	中・長期的な電力をはじめとするエネルギー政策については、わが国産業の国際競争力と雇用の維持、ならびに電力エネルギーの安定的な確保を前提に置き、各種電源の現実的な供給量、コスト、地球環境対策（CO2問題）などを総合的に判断したエネルギー計画を策定することが重要です。 　その際には、原子力は重要な選択肢の一つと考えるので、今回の震災の事故原因を徹底的に検証し、その対策を反映させ安全な原子力発電技術を確立していくことが必要と思います。 　脱原発運動をするのは簡単なことです。誰でもできます。でも日本において新しいエネルギーを確保するためには相当程度の時間を要します。長期にわたって段階的に切り替えていく必要があります。加工立国の日本において安定的なエネルギー確保は不可欠です。安易に脱原発を行えば、日本における製造業は衰退し、雇用不安を招き、日本経済は崩壊しかねません。慎重な判断をお願い致します。
21981	個人	無職	10代以下	男性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」⇒即原発0を！！	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21982	個人	家事専業	60代	女性	核のゴミの処理方法の無い原発は即刻廃止してほしいです。 従って、0%を支持します。	核と生物（人類だけではありません）は共棲出来ません。 温暖化、大気、海洋汚染、森林破壊、産業・生活廃棄物、放射能汚染等々は地峡環境を破壊し 続けています。 子供や孫に安心・安全な未来を引き渡すには一人一人が今後の生き方を自分の問題として考え、 エネルギー消費の抑制を実行していくしかありません。 代替エネルギーの開発は大切ですが、「知足」がなければ、世界全体に平和に暮らすことが 出来ないと思います。 個々の人々だけでなく、政府にも心して下さることを願います。
21983	個人	パート・アルバイト	60代	女性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。⇒いますぐに原発を0へしてください！！	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21984	個人	会社員・公務員	50代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。⇒いますぐに原発0%を！！	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21985	個人	自営業	40代	女性	2030年に原発0を希望します。 できることなら明日からでも原発0を希望します。	地震の多い我が国において原発は危険です。 原発を稼働することによって核のゴミが増えていきます。 安全な最終処理の方法がないまま原発を続けることは許されないことです。 新たな自然再生エネルギーの開発に　国家予算を割り合ててください。 自分の生命が終わったあとも　故郷である日本は美しくあってほしいと思います。
21986	個人	その他	60代	男性	[原発ゼロのシナリオ]を選びます。	[原発ゼロのシナリオ]を選びます。 広島・長崎・福島と核の被害を受けた日本は、原発ゼロへ踏み出すべきです。 被害を受けていないドイツ・イタリア・スイスなどすでに原発ゼロに踏み出しています。 日本人が世界の笑いものにならないために・・・ 原発ゼロを世界に発信すべきです。
21987	個人	会社員・公務員	30代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。⇒いますぐ原発0も選択肢に入れてください！！	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。

21988	個人	自営業	50代	女性	私は（1)ゼロシナリオ　を支持します。原子力発電は不可欠なものとは考えられないので、目先の利益を追うよりも、将来への不安を減らすことの方が我々人類に必要なことと思います。	私は原発への依存を将来的になくす（1)ゼロシナリオ　を支持します。 エネルギーは私たちの生活には不可欠ですが、目の前の利益を追って将来の不幸を招くのは愚としか思えません。目の前の利益を追うことを少しがまんしても、将来への不安を減らすことの方が我々人類に必要なことと思います。 どのような技術でも絶対に安全と言えるものはなく、必ずリスクが伴います。そのリスクを考えた場合、原子力発電のリスクは計り知れないものです。 また、事故が起こらなくても、核廃棄物を本質的に処理する（放射能をなくす）ことは現在の科学技術では不可能であり、地殻深部に埋めて閉じ込めるという場当たり的な処理しかできません。しかし、その処理も安定的に千年オーダーで行うことが必要であり、地殻変動や人類の歴史を振り返れば廃棄物の安定的管理が不可能であることは明らかです。 従って、事故のリスクがはかり知れず、本質的な処理のできない廃棄物を増やし続ける原子力発電を利用し続けることは、将来への危険を増やし続けることにつながり、人々の精神的不幸を増すことにつながります。 一方、原子力発電を止めた場合には代替エネルギーをどうするかという問題がでてきます。原子力以外の既存エネルギーの出す廃棄物で大きく問題に取り上げられている二酸化炭素は、核廃棄物とは大きく異なり、現存の技術で分解することが可能です。また、その効率的な処理技術も、開発を推進さえすれば、十年のうちには充分に実用に達すると思われます。 さらに、既得権の保護という点から開発が難しかった潮流、潮汐、地熱、海上風力といった、クリーンで枯渇しない資源も技術的には開発が難しくないはずです。これらの技術は目先の利益を追う人々によって開発が阻害されてきたに過ぎないので、既得権の問題を解決すれば、2030年までにある程度の開発ができると考えられます。 そして、私はこれらのクリーンでかつ枯渇のないエネルギーを将来的には主エネルギーとして位置付けることが望ましいと考えます。その開発ができるまでのつなぎとしては、太陽光、火力（このためのエネルギーも日本近海での開発が可能と考えられます）、水力等を利用することができるでしょう。 このように、2030年までに原子力発電を止めても、それに代わるエネルギーを得る技術力は充分にあると考えられます。従って、現在行っているような、既得権の保護や原子力技術の誇示という短期的視野にのみ立った行いは止め、人として安心して暮らせる環境がとり戻されるよう、長期的視野をも取り入れることを熱望します。そして、その一つとして、まずは原子力の利用を止めることが必要と考えます。
21989	個人	会社員・公務員	30代	男性	あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21990	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発「ゼロシナリオ」を強く支持します。	核燃料サイクルを議論に加えないことをおかしいし、再生可能エネルギーの導入、省エネの推進も不十分。それに目をつぶって原発推進などあったものではない。 このパブリックコメントの国民への周知も不十分。郵送用、FAX用の用紙でさえ、インターネットからダウンロードする仕組みも、インターネットをやらない人が意見を発信しにくくよくない。これで国民の意見を聞きました、というのは茶番だと言わざるを得ない。
21991	個人	自営業	80代以上	女性	「あなた方が示した3つの筋書きでなく、原子力の使用を即停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。」	「3つすべての筋書きは私たちの子孫に対して長期間の核や気候災害の脅威を運命づけるものです。2030年に完全非核化するオプションでさえ、私たちの原子炉再稼働の中止要請を無視し、気候変動に対して高いコストを払うことになります。他の2つの選択肢であっても今後数十年に渡って原子力に依存し続けるものです。 以上挙げた理由により、あなたがたに原子力の使用を停止させて不必要に気候変動を引き起こさない賢明で大胆な「4番目の筋書き」を示して欲しいのです。 具体的な「4番目」の筋書きとして以下を挙げてみます： ?直ちに原子炉再稼働をやめさせる ?積極的な温室効果ガスの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際公約を尊守させる ?再生可能エネルギーの生産を加速させる ?発送電分離によって崩壊したエネルギー部門を再生する ?石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先付ける 私たちはあなたがたが人々の意見に真剣に耳を傾け、私たちが誇りを持って後押しすることができる新しいエネルギー計画を提案することを望んでいます。
21992	個人	自営業	50代	男性	原発の再稼働に反対します。大飯原発は停止せよ	国は民意を尊重せよ
21993	個人	家事専業	40代	女性	原発即時ゼロシナリオを支持します。	原発はいったん事故がおきてしまうと、人間の力では抑え込むことが不可能であると、福島事故で学んだ。福島原発は今も放射能を放出している。 特に地震国である日本で原発を有していてはいけない。 即時原発ゼロを求める。自然エネルギーへ移行すべき。全原発が停止していた間も電力は足りていた。 コストの面からも原子力は成り立たない。 原発の維持管理にかかる費用を自然エネルギーの開発につかえば日本の技術ならば、原発にかわるエネルギーを開発できる。 そこで新しい雇用も生まれる。 原発を再稼働して地方が再生することはない。 いまこそドイツように、脱原発すべきだ。
21994	個人	家事専業	40代	女性	私は日本人として、母として、人間として原子力発電所再稼働に反対し、日本は、一刻も早く脱原発を実現することを強く求めます。	海に囲まれこれほど地震大国の日本に原子力発電所を作るということは、体にダイナマイトをくくりつけて生活してるようなものです。 原子力発電は、火力発電、水力発電、太陽光発電よりもコストが安いなどと言いますが、事故の対応、補償、廃炉にするためのコスト、全てを計算して考えれば、コストが安く済むとは決して言えないことなど、子供でもわかります。 これほどリスクの高い発電方法はないということを、今回身をもって感じた日本が、東電が、今もなお原発を続けようとしてるなんて、正気の沙汰ではないと思いませんか？ 家も土地も、何もかも奪われて、いまだに今後の生活の見通しがつかいない人がたくさんいる中で、東電の職員が十分な給料をもらい、ボーナスまで支給されているなんて、どう考えておかしいでしょう？！ 野田総理が原発再稼働で事故が起きた時の責任は自分が取るといったようですが、責任を取るということは、何兆円もの事故対応にかかる費用全てを個人で出せるということなのでしょうか？ それ以外に"私が責任を取る"という事が指す責任があるのでしょうか？ "絵に書いた餅"の様な責任なんて何の役にも立ちません。 私は、日本は世界位に誇れる安全で清潔な国だと思っていました。本当に安心して食べ物を買い、食し、水を飲み、子供を育てていました。 また、安心して生活できる日本をみんなで作って行きましょう！ 少し位不便でも、日本人は我慢強く乗り越えていけるはずです。
21995	個人	会社員・公務員	60代	男性	是非、「ゼロシナリオ」を選択願いたい。提示されている2030年における3つのシナリオの中では、「ゼロシナリオ」は「当たり前」です。原発をなくして「電力」を供給できる仕組みを提案して頂きたい。	是非、「ゼロシナリオ」を選択願いたい。 　提示されている2030年における3つのシナリオの中では、「ゼロシナリオ」は「当たり前」です。理由は沢山あります。すべてを列挙はしませんが。 コスト面で原発が良いように言いふらされていますが、廃棄物処理一つだけで膨大な費用が掛かります。ましてや、廃棄物の保管場所となるのはどこも嫌がるし、処理技術も全く進んでいません。今の福島原発の廃炉処理を見ていれば誰でも分かることです。報道されている膨大な汚染地域を元に戻せますか？ 　エネルギーの選択を行うに当たって重要となる4つの視点とありますが、これらはすべて原発を存続させる前提での視点です。原発をなくして「電力」を供給できる仕組みを提案し、そのための技術開発のビジョンを描くことを戦略室が進めていただきたい。 現時点でコストうを計算し、コストがかかるからこれは止めようといった発想はしないでほしいと思います。また、地球温暖化の問題を持ち出すのは、「問題のすり替え」です。
21996	個人	無職	70代	男性	日本海で採取するメタンハイドレートの実用化を推進して原発を全廃すべき	・原発は放射能対策で技術的に問題があるので全廃すべき ・費用効率のよい代替えエネルギーの実用化を強力に推進すべき ・日本海で採取するメタンハイドレートの実用化を推進すべき
21997	個人	自営業	40代	男性	原発の安全性、事故後の原発事態の処理、汚染された瓦礫土砂の安全な処理方法、土地の除染方法、政府報道の信頼性、等から、 ゼロシナリオに賛成です	原発や火力水力自然エネルギー利用の難しい技術的、統計学的なもの等はわかりません。 ただ、事故により、原発が安全に止められない事が、いざ事故が起きてしまった後、原発自体の処理方法、汚染された瓦礫土砂等の処理方法、安全な避難の方法等のまったく確立できていない事が明らかになりました。 また汚染された土地の除染方法等も同様で、住宅地はもとより、山や海の除染もなかなか進んでない状態で、安心な土地を取り戻せるかまったくわからない状態でしょう。 また、政府は緊急時に時として本当の事を伝えないという事も、あの事故により明らかになりました。 そんな中、他にいかなる理由があるにせよ、あえて、危険だと思われる原発に頼ることはできません。 よってゼロシナリオに賛成です。
21998	個人	家事専業	60代	女性	2030年を待たずに(1)でしかも化石燃料使用も減らして行きたい。 今すぐにでも原発の稼働をやめ、「原発0」を宣言してほしい。	我々日本人は「戦争の手段」としての原子力爆弾の恐ろしさを67年前に知りました。その恐ろしさに少し麻痺してきた頃でしょうか、11年3月は「平和利用という名目」の原子力発電の爆発に再びさらされました。 　事故調査委員会は、「人災」とか「想定の天災」とか言われましたが、どちらにしても将来起こりうる災害です。人災だからマニュアルを守れば起こらないということは決してありません。又日本は地震国です。いつまた大きな災害がくるかも知れません。もう一度起きたならば日本は全滅です。 いつ福島の事故は終結するのでしょうか。ストロンチウムの半減期は50年だそうです。（私はもう生きていません）プルトニウムに至っては何千年とか。 　私たちは過去何千年前の人々から託され、未来の人々からこの地球を預かっています。 　この地球を守るためにいくら使っても再生できる自然のクリーンなエネルギーで環境を保全するべきと考えます。 　日本は夏は日が長く、非常に暑いです。いろいろ原因はあるでしょうが、太陽の照りつけがすごいです。これをもっともっと利用すべきです。太陽光発電の技術をもっともっと開発することに力をいれてください。公共施設や事業所が積極的に取り組むべきと考えます。個々人の家の屋根での発電には限界があります。我家のように古い家屋では重量が心配です。 　海岸付近は風がいつもあり、これを風力発電に生かせたらいい。 街中に立てるのには無理があるかもしれませんが、場所は適地がたくさんあると思います。ヨーロッパに旅行に行った時、あちこちで風車を見かけました。 風車が回っているのを見た時、ほっとしました。この発電だったら原発のような恐れを感じる事なく電気が使えると思ったからです。風車が止まっていたら、たぶん節電しようときっと思うはずです。 ほかにもいろいろあるでしょうが、これらは電力供給が不安定と言われます。 不安定にしないための「蓄電技術」を向上させれば安定するのではないでしょうか。 　福島の事故以前は無尽蔵に電気を使っていました。あんなに冷やさなくてもとか、こんなに暖房を入れなくても思うようなことが見受けられました。最近、冷房・暖房の温度設定が見直されましたが、夜のネオン等はもっと減らして、温暖化軽減ができるとおもいます。 　夏はセーターが、冬は半そでがいかにも先進的な生活のように世の中にはびこっていました。また電化製品を多く使うことがセレブな生活とも見えました。これも見直したいです。世の中の風潮に流されず、精査していくことのほうがより心地よい生活がおくれるのでは。 　インドに行った時、朝日が昇ればプラットホームの電気は消えました。事情は違うのでしょうが、節電していました。日本でも最近、駅の電気が消えているところとそうでないところがあります。 　無理せず節電したいです。
21999	個人	家事専業	30代	女性	ゼロシナリオを支持し、今すぐ原発ゼロにする。	日本は原油やウランなどは採れませんが、周りを海に囲まれ山が多く高低差の大きな土地が多く、自然エネルギーに満ち溢れています。 外交的にも、自国のエネルギーを自国でまかなえることは、とても重要なことだと思います。 これまで日本は原発推進や他国との関係から原油でエネルギーを得るということを第一義的に進めており、自然エネルギーから効率よくエネルギーを取り出して日本のエネルギーをまかなう為の研究開発に お金を使って来ませんでした。その結果、原発推進の方から自然エネルギーから充分なエネルギーが得られないのだから原発が必要などと言われる結果になっています。 しかし、日本は世界に誇れる技術大国なのですから、このような研究開発にお金が投入されれば必ずや自然エネルギーから自給できるシステムを作りあげることが出来ると思います。 そしてCO2を出さないから原発はクリーンなど、とんでもありません。天然ウランを精製して原発で使えるようにするまでに大量のCO2を放出しています。そもそも地球温暖化論というものがインチキだと気付いている人は多いです。そもそもCO2と原発で出来た放射性廃棄物(有効な処理方法すらわかっていない)を増やすこととどちらが危険かなんて小学生でもわかります。 CO2に植物にとって必須なもの、そして植物によって人間や動物は生かされています。一方、放射性廃棄物はどんな生き物にも毒である上に何万年も厳重に管理出来ていなくてはいけません。 今私達が得たエネルギーの為に後世に廃棄物の管理を押し付けるなんてあり得ません。 どうか原発を即撤廃し、持続可能で自然なエネルギー(太陽、風力、地熱、波力、水力など)で私たちのエネルギーをまかなうことを早急に真剣に考えて下さい。 よろしくお願いします。
22000	個人	会社員・公務員	20代	男性	私の意見は0シナリオです。生活や環境の変革が必要な時期に来ていると思いますし、その事について本気で行動したいと思います。	エネルギー問題について、原発0の案が提示された事にとても嬉しく思います。もちろん私の意見は0シナリオです。 火力発電の比率を増やさなければならない、それは正しい考察だと思いますが、そもそも原発を0にすることを前提にするという事は、国民の生活も変わらなければいけませんし、環境設定も大きく変化していかなければなりません。私は、その実現を本気で一度考えて行動してみたいと強く思います。